

国際気象通報式・別冊

平成 9 年 3 月

気 象 庁

改 正 記 録

| 改正番号 | 発効日時 | 改正者 | 改正日 |
|--------|--------------|-----|-----|
| 原 本 | (平成9年3月3日実施) | | |
| 追録第1号 | 平成10年3月1日 | | |
| 追録第2号 | 平成11年3月1日 | | |
| 追録第3号 | 平成12年3月1日 | | |
| 追録第4号 | 平成13年2月28日 | | |
| 追録第5号 | 平成14年3月1日 | | |
| 追録第6号 | 平成15年3月1日 | | |
| 追録第7号 | 平成16年3月1日 | | |
| 追録第8号 | 平成17年3月1日 | | |
| 追録第9号 | 平成18年3月1日 | | |
| 追録第10号 | 平成19年3月1日 | | |
| 追録第11号 | 平成20年3月1日 | | |
| 追録第12号 | 平成21年3月31日 | | |
| 追録第13号 | 平成22年4月30日 | | |
| 追録第14号 | 平成23年5月31日 | | |
| 追録第15号 | 平成24年5月31日 | | |
| 追録第16号 | 平成25年11月30日 | | |
| 第17号 | 平成27年4月1日 | | |
| 第18号 | 平成27年7月8日 | | |
| 第19号 | 平成28年1月20日 | | |
| 第20号 | 平成28年5月18日 | | |
| 第21号 | 平成28年10月13日 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

国際気象通報式・別冊

目 次

解 説

第1章 通報式の仕様及び関連する符号表

| | |
|----------------------------------|-----|
| FM9 2 GRIB 二進形式格子点資料気象通報式 (第1版) | 1 |
| オクテットの内容の仕様 | 4 |
| 第1節に関連する符号表 | 15 |
| 第2節に関連する符号表 | 38 |
| 第4節に関連する符号表 | 41 |
| FM9 2 GRIB 二進形式格子点資料気象通報式 (第2版) | 43 |
| オクテットの内容の仕様 | 48 |
| 第1節で使用されるテンプレートの定義：識別テンプレート | 52 |
| 第3節で使用されるテンプレートの定義：格子系定義テンプレート | 53 |
| 第4節で使用されるテンプレートの定義：プロダクト定義テンプレート | 71 |
| 第5節で使用されるテンプレートの定義：資料表現テンプレート | 119 |
| 第7節で使用されるテンプレートの定義：資料テンプレート | 125 |
| 符号表及びフラグ表 | 128 |
| FM9 4 BUFR 二進形式汎用気象通報式 | 208 |
| オクテットの内容の仕様 | 215 |
| BUFR表, 符号表及びフラグ表 | 219 |
| 第1節に関連するBUFR表：BUFR表A | 221 |
| 第3節に関連するBUFR表：BUFR表B | 222 |
| BUFR表C | 295 |
| BUFR表D | 299 |
| BUFR表Bに関連する符号表及びフラグ表 | 507 |
| FM9 5 CREX 文字形式汎用気象通報式 | 715 |
| 節の仕様 | 721 |
| 第1節に関連するCREX表：CREX表A | 726 |
| 第2節に関連するCREX表：CREX表B | 727 |
| CREX表C | 729 |
| CREX表D | 731 |
| CREX表Bに関連する符号表及びフラグ表 | 782 |
| 第2章 二進形式及び文字形式通報式の共通符号表 | |
| 共通符号表 | 823 |

付 録

| | |
|------------------------------------|-------|
| BUFRで使用される用語の定義 | 付録 1 |
| B a c k u s - N a u r 型式によるBUFRの定義 | 付録 3 |
| BUFR表Bに関連する文字形式通報式の符号表 | 付録 9 |
| BUFR第3版及びCREX第1版 | 付録 17 |
| ARAKAWA GRIDS | 付録 28 |

| | |
|--------------------------------------|-------|
| Distribution functions in GRIB | 付録 36 |
| Definition of “tiles” with time | |
| -dependent attributes | 付録 40 |

解 説

WMO技術規則 [A. 2. 3.] 1. 1. 1条では、「国際的に交換するための符号化された情報は、第Ⅱ付属書に明記されている適切な国際通報型式 (International code forms) による。」とされており、符号化された情報を国際的に交換 (二国間を除く。) する際には、WMO加盟国は当付属書の規定を遵守又は実行する必要がある。本書は、このWMO技術規則第Ⅱ付属書 Manual on Codesの I-2 巻に準拠して編集したものであり、WMOにおいて規定されている『国際気象通報式』のうち、二進形式通報式を収録している。

FM92 GRIB及びFM94 BUFRにおいては、国際標準として規定されている表及び表中の要素 (以下「表等」という。) のほか、表等を資料の作成中枢が独自に定めることができることとなっている。気象庁も独自に表等を定めており、それらは本書の適切な位置に掲載している。これらの気象庁独自の表等と国際標準として定められているものとを区別するため、気象庁で独自に定めているものは本書中では、イタリック体で印刷している。

GRIBの資料表現に係る構造上の変更及び追加があった場合は、『GRIBの版番号』 (GRIB edition number) が更新される。現在の版番号は2である。しかしながら、第1版も国際気象通報式・別冊に掲載し元のまま使用する。(版番号は1、表のバージョン番号は3である。)

格子系の定義を含むいずれかの表の内容の変更については、表のバージョン番号が更新される。現在の表のバージョン番号は14である。

新たなGRIBの版番号と表のバージョン番号は、必要に応じて、それぞれ独立に与えられる。

BUFRの資料表現に係る構造上の変更及び追加があった場合は、『BUFRの版番号』 (BUFR edition number) が更新される。現在の版番号は4である。

BUFR表A, B, C及びDの内容の変更については、これらの表のバージョン番号が更新される。現在の表A, B, C及びDのバージョン番号は23である。

新たなBUFRの版番号とBUFR表のバージョン番号は、必要に応じて、それぞれ独立に与えられる。

CREXの資料表現に係る構造上の変更及び追加があった場合は、『CREXの版番号』 (CREX edition number) が更新される。現在の版番号は2である。

CREX表A, B, C及びDの変更については、これらの表のバージョン番号が更新される。現在の表A, B, C及びDのバージョン番号は23である。

新たなCREXの版番号とCREX表のバージョン番号は、必要に応じて、それぞれ独立に与えられる。

第1章 通報式の仕様及び関連する符号表

FM92 GRIB-二進形式格子点資料気象通報式（第1版）

通報型式：

| | |
|-----|-------------|
| 第0節 | 指 示 節 |
| 第1節 | プロダクト定義節 |
| 第2節 | (格子系記述節) |
| 第3節 | (ビットマップ節) |
| 第4節 | 二 進 資 料 節 |
| 第5節 | 7 7 7 7 |

注：

- (1) FM92 GRIBは、処理資料を二進形式で交換する場合に用いる。
- (2) GRIBによる解析又は予報資料は、一連のオクテット（1オクテット＝8ビット）からなる連続したビット列により構成される。
- (3) GRIB報のオクテットは、次の各節を構成する。

| 節番号 | 名 称 | 内 容 |
|-----|-------------|---|
| 0 | 指 示 節 | 『GRIB』，GRIB報の長さ，GRIBの版番号 |
| 1 | プロダクト定義節 | 節の長さ，解析又は予報資料の識別 |
| 2 | 格子系記述節（任意） | 節の長さ，格子系の構造（必要に応じて使用する。） |
| 3 | ビットマップ節（任意） | 節の長さ， ビットマップ—格子点に対応するビット その格子点の資料を含めるならばそのビットの値を1に，含めないならば値を0とする。 |
| 4 | 二 進 資 料 節 | 節の長さ，資料値 |
| 5 | 終 端 節 | 『7777』 |

- (4) 格子系記述節は任意節とされてはいるが，すべてのGRIB報にこれを含めるよう強く勧められている。
- (5) GRIBは，計算機による解読をしないで，人間が目で見ても直接理解することには適していない。
- (6) 一連のビット列による資料の表現は，ハードウェアには依存しない。
- (7) GRIB報及び節の長さはオクテット単位で表す。第0節は8オクテット長，第5節は4オクテット長に固定されている。第1，第2，第3及び第4節は可変であり，その長さは各節の最初の3オクテットに示す。

- (8) G R I B 報において、『国際アルファベットNo. 5 (CCITT IA5)』は、7ビットの国際アルファベットNo. 5に最上位ビットとして0のビットを付加することにより、8ビット長とする。

規則：

9 2. 1

通則

9 2. 1. 1

この通報式は、二進形式の処理資料の交換に使用する。

9 2. 1. 2

G R I B 報は、常に偶数個のオクテットを含む。

9 2. 1. 3

G R I B 報の冒頭及び末尾は、それぞれ国際アルファベットNo. 5で表した4オクテットの指示符『G R I B』(指示節)及び『7 7 7 7』(終端節)により識別する。その他すべてのオクテットでは、二進形式で資料を表現する。

9 2. 1. 4

各節の長さは、常に偶数オクテットとする。必要に応じて、その節の末尾に値0のビットを付加して偶数オクテットとする。

9 2. 2

第0節—指示節

9 2. 2. 1

第0節は、常に8オクテット長である。

9 2. 2. 2

最初の4オクテットは、常に『G R I B』を国際アルファベットNo. 5により符号化して示す。

9 2. 2. 3

次の3オクテット(24ビット)でG R I B 報全体の長さ(指示節を含む。)を、最後の1オクテットでG R I B の版番号を、それぞれ二進形式で示す。

9 2. 3

第1節—プロダクト定義節

9 2. 3. 1

最初の3オクテット(24ビット)には、この節の長さを二進形式で示す(オクテット単位)。

9 2. 3. 2

この節の第8オクテットは、第2節、第3節の有無の表示に使用する。

9 2. 3. 3

第29～第40オクテットは将来使用するために保留とし、何も示す必要はない。第41オクテット以降は作成中枢が使用するために保留とする。

9 2. 4

第2節—格子系記述節

9 2. 4. 1

規則9 2. 3. 1を適用する。

9 2. 5

第3節—ビットマップ節

9 2. 5. 1

規則9 2. 3. 1を適用する。

9 2. 5. 2

第5及び第6オクテットは、作成中枢がビットマップを別に定めていてこの節にはそのビットマッ

プを明示しないことを、又はこの後にビットマップを続けることを示すために用いる。

9 2. 6

第4節—二進資料節

9 2. 6. 1

規則9 2. 3. 1を適用する。

9 2. 6. 2

資料は、国際的な合意 (international agreement) による要求精度に必要な最小のビット数で表す。すなわち、まず、適当な 10^D ($D=0$ でもよい。) を掛けることにより資料の尺度を変えた後、参照値からの差をとり0又は正の値とする。それを 2^E で割り通報値の精度を決めることにより最小ビット数による要求精度を満たす通報ができる。

9 2. 6. 3

資料は、0又は正となるように参照値との差をとり、その尺度を変えて表す (non-negative scaled difference)。

注：

- (1) 参照値は、通常、表現された資料中の最小値である。
- (2) 実際の値Y (第2表に示す単位) と通報値X, 参照値R, 二進数尺度因子 (binary scale factor) E及び十進数尺度因子 (decimal scale factor) Dの関係は次式で表される。

$$Y \times 10^D = R + X \times 2^E$$

- (3) 格子点資料—二次圧縮の場合、実際の値Y (第2表に示す単位) と通報値 X_i 及び X_j , 参照値R, 二進数尺度因子E及び十進数尺度因子Dの関係は次式で表される。

$$Y \times 10^D = R + (X_i + X_j) \times 2^E$$

9 2. 6. 4

参照値は、正負の符号 (先頭の1ビット), 指数部 (次の7ビット) 及び仮数部 (最後の24ビット) からなる単精度浮動小数として4オクテットで表す。

注：

- (1) 指数は、7ビットで表された値から64を引くことにより、16のべきに変換できる。
- (2) 参照値Rと符号s (1ビットで、0は正を、1は負を示す。), 指数A (7ビットで、実際の指数に64を加えたもの), 仮数B (24ビット) の関係は次式で表される。

$$R = (-1)^s \times 2^{-24} \times B \times 16^{(A-64)}$$

9 2. 7

第5節—終端節

9 2. 7. 1

終端節は常に4オクテット長とし、『7777』を国際アルファベットNo. 5により符号化して示す。

オクテットの内容の仕様

注：

- (1) オクテットは、各節の先頭から第1オクテット、第2オクテット、……とする。
- (2) 以下、オクテット中のビットの位置は、第1ビット、……、第8ビットとする。ここで、第1ビットは最上位ビット (MSB)、第8ビットは最下位ビット (LSB) である。したがって、第8ビットのみが1であるオクテットは、整数の1である。

第0節—指示節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|-----------------------------|
| 1～4 | 『GRIB』 (国際アルファベットNo. 5による。) |
| 5～7 | GRIB報全体の長さ (第0節を含む。) |
| 8 | GRIBの版番号 (現在は1) |

第1節—プロダクト定義節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1～3 | 節の長さ—オクテット単位 |
| 4 | GRIB表のバージョン番号 (現在、国際交換用はバージョン3) バージョン番号1 2 8～2 5 4は地域で使用するために保留 (注*参照) |
| 5 | 作成中枢の識別 (共通符号表C-1参照) |
| 6 | 作成処理識別番号 (作成中枢が割り当てる。—我が国が割り当てたものについては第J-1表参照) |
| 7 | 格子系の定義 (使用した格子系の番号—作成中枢が定義したカタログによる。) |
| 8 | フラグ (規則9 2. 3. 2及び第1表参照) |
| 9 | パラメータの指示符 (第2表参照、注**参照) |
| 10 | 等位面及び層の指示符 (第3表参照) |
| 11～12 | 等位面の高度、気圧など (第3表参照) |
| 13 | 年 (当該世紀における年) |
| 14 | 月 |
| 15 | 日 |
| 16 | 時 |
| 17 | 分 |
| 18 | 期間の単位の指示符 (第4表参照) |
| 19 | P1—期間 (単位時間数で表す。) (解析又は初期値化解析の場合は0とする。) 時間の単位は、第18オクテットに示す。 |
| 20 | P2—期間 (単位時間数で表す。), 又は 平均化又は積算を行う一連の解析、初期値化解析又は予報の 時間間隔 時間の単位は、第18オクテットに示す。 |
| 21 | 期間の指示符 (第5表参照) |
| 22～23 | N—第21オクテット (第5表参照) が平均や積算のような統計処理したものを参照する場合、計算に使われる資料の個数を示す。 |

その他の場合は0とする。

| | |
|---------|-------------------------|
| 2 4 | 統計処理の際に欠如した資料の個数 |
| 2 5 | 資料の参照時刻の世紀 |
| 2 6 | 副中枢の識別（共通符号表C-1，注（3）参照） |
| 2 7～2 8 | 十進数尺度因子（D） |
| 2 9～4 0 | 保留—表示する必要はない。 |
| 4 1～n n | 作成中枢の使用のために保留 |

注：

- (1) 格子系を定義するには、第2節（格子系記述節）を含めることが望ましい方法である。
- (2) 第7オクテットでカタログに掲載されている格子系を明示する場合、第2節においてもその格子系を定義すべきである。この場合、第8オクテットのフラグで第2節を含むことを示す。
- (3) カタログにない格子系を示すためには、第7オクテットを255とする。この場合、その格子系を第2節で定義する。
- (4) Dの値が負の場合、第27オクテットの最上位ビット（第1ビット）を1にする。
- (5) 格子系記述節が含まれない場合、GRIB報中のベクトル量のu成分及びv成分は、定義した格子系のそれぞれx座標及びy座標（又はi座標及びj座標）の増加する方向に分解したものである。
格子系記述節がGRIB報に含まれる場合、格子系記述節の第17オクテットと第7表により、ベクトル成分の分解方向の情報を示す。
- (6) 西暦2000年は、当節第13オクテット（当該世紀における年）を100とし、当節第25オクテット（資料の参照時刻の世紀）を20として示す。西暦2001年は、当節第13オクテットを1とし、当節第25オクテットを21として示す（国際的慣例によれば、西暦2000年1月1日は20世紀の100年目の最初の日であり、西暦2001年1月1日は、21世紀の最初の年の最初の日である）。また、西暦2000年はうるう年であり、2000年2月29日があることにも注意すべきである。

* ただし我が国による気象庁55年長期再解析（JRA-55）はバージョン番号200とする。

** ただし我が国の気象庁と（財）電力中央研究所による長期再解析JRA-25および気象庁55年長期再解析（JRA-55）のパラメータについては、それぞれ第2表 別表1、第2表 別表2を参照。

第2節—格子系記述節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1～3 | 節の長さ—オクテット単位 |
| 4 | NV—鉛直座標パラメータの個数 |
| 5 | PV—鉛直座標パラメータがあるならば、そのパラメータが列挙されている位置（オクテット番号）， 又は， PL—鉛直座標パラメータがなく、かつ各行の格子点の個数の資料があるならば、それらの点の個数が列挙されている位置（オクテット番号）， 又は両方ともなければ， 255（全ビットを1にする。） |

| | |
|-------|---|
| 6 | 資料の展開形式 (第6表参照) |
| 7～32 | 格子系の定義 (上記の第6オクテットの資料の展開形式による。) |
| 33～42 | 座標系の回転若しくは拡大 (stretching), 又はランベルト正角円錐図法若しくはメルカトル図法のための格子系定義の拡張 |
| 33～44 | 宇宙から見た透視図法のための格子系定義の拡張 |
| 33～52 | 座標系の回転及び拡大を行うための格子系定義の拡張 |
| PV | 鉛直座標パラメータ (長さ=NV×4オクテット)。各行の格子点の個数があるならば, PL=4NV+PVである。 |
| PL | 各行の格子点の個数の (長さ=NROWS×2オクテット, NROWSは格子系を記述する中で定義される行の総数である。) |

注:

- (1) 鉛直座標パラメータは, ハイブリッド鉛直座標系に対して用いる。
- (2) ハイブリッド系では, 気圧座標と σ 座標を数学的に結合して鉛直座標を表現する。鉛直座標パラメータを地上気圧場と適当な数学式とともに用いることにより, ハイブリッド鉛直座標が得られる。
- (3) 各鉛直座標パラメータは, 規則92.6.4に示した浮動小数の表現法により4オクテットで表す。

格子系の定義—緯度/経度格子系 (又は正距円筒図法)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 7～8 | N _i —緯線方向の格子点数 |
| 9～10 | N _j —経線方向の格子点数 |
| 11～13 | L _{a1} —最初の格子点の緯度 |
| 14～16 | L _{o1} —最初の格子点の経度 |
| 17 | 分解能及び成分フラグ (第7表参照) |
| 18～20 | L _{a2} —最後の格子点の緯度 |
| 21～23 | L _{o2} —最後の格子点の経度 |
| 24～25 | D _i —i方向の増分 |
| 26～27 | D _j —j方向の増分 |
| 28 | 走査法 (フラグ—第8表参照) |
| 29～32 | 保留 (0に固定) |
| 33～35 | 南極点の緯度—ミリ度単位 (整数) 拡大の極の緯度—ミリ度単位 (整数) |
| 36～38 | 南極点の経度—ミリ度単位 (整数) 拡大の極の経度—ミリ度単位 (整数) |
| 39～42 | 回転角 (参照値と同様に表す。) 拡大因子 (") |
| 43～45 | 拡大の極の緯度—ミリ度単位 (整数) |
| 46～48 | 拡大の極の経度—ミリ度単位 (整数) |
| 49～52 | 拡大因子 (参照値と同様に表す。) |

注:

- (1) 緯度, 経度及び増分は, ミリ度単位で示す。
- (2) 緯度は0～90, 000の値をとる。南緯は第1ビットの値を1にして示す。
- (3) 経度は0～360, 000の値をとる。西経は第1ビットの値を1にして示す。
- (4) 最後の格子点及び最初の格子点の緯度及び経度は, 規則格子系 (regular grid) *では常に

含める。

- (5) 値がないときは、該当するオクテットの全ビットの値を1にする。
- (6) 球の一般的な回転によって得られた一般的な緯度/経度座標系は、3つのパラメータで定義される。これらパラメータの一例を示す。
- (a) その座標系の南極点の地理的緯度 θ_p (度単位)
 - (b) その座標系の南極点の地理的経度 λ_p (度単位)
 - (c) 新しい原線 (polar axis) の周りの座標系の回転角 (度単位。南極点から北極点に向かって時計回りに測定したもの)。ただし新しい原線は、最初、球を地軸の周りに λ_p 度回転させ、次に (回転済みの) グリニッジ経線に沿って南極点が動くように $(90 + \theta_p)$ 度だけ回転させることにより得られるものとする。
- (7) 回転した格子系では、鉛直座標パラメータは、第3 3オクテットではなく第4 3オクテットから始まる。
- (8) 拡大は3つのパラメータで定義される。
- (a) 拡大の極の緯度 (度単位。そのモデル座標系で計ったもの)
 - (b) 拡大の極の経度 (度単位。そのモデル座標系で計ったもの)
 - (c) 拡大因子C

拡大は、経度 λ 、緯度 θ^1 の座標系において、資料が均一に表現されるように定義する。ここで、

$$\theta^1 = \sin^{-1} \frac{(1 - C^2) + (1 + C^2) \sin \theta}{(1 + C^2) + (1 - C^2) \sin \theta}$$

λ と θ は、拡大の極が北極点にある座標系における経度と緯度である。C = 1 は分解能が変わらないことを意味する。一方、C > 1 は、拡大の極の周辺で分解能が増すことを意味する。

- (9) 拡大した座標系では、鉛直座標パラメータは、第3 3オクテット以降ではなく第4 3オクテットから始まる。
- (10) 拡大及び回転した緯度/経度格子系では、鉛直座標パラメータは第5 3オクテットから始まる。
- (11) ビットマップ節を使用する場合、最初及び最後の格子点が、それぞれ最初及び最後の資料点に対応する必要はない。
- (12) すべての行又は列の格子点数が同じである必要がない準規則格子系** (quasi-regular grid) の資料では、N i (第7～第8オクテット) 又はN j (第9～第10オクテット) のいずれか、及びこれらに対応するD i (第2 4～第2 5オクテット) 又はD j (第2 6～第2 7オクテット) のいずれかの全ビットの値を1とする。個々の緯線又は経線に沿った実際の点の個数を表す。
- (13) 準規則格子系**は、適切な格子系走査法についてのみ定義する。行又は列のいずれか (両方同時はない。) の点の個数は変化してもよい。各行 (列) の最初の点は、第1 1～第1 6オクテットに示した経線 (緯線) 上に配置する。その格子点は緯度 (経度) 上に等間隔に配置する。

* 行及び列の両方の格子点がそれぞれ一定の間隔で配置された格子系

** 行又は列の片方の格子点のみが一定の間隔で配置された格子系

格子系の定義—ガウス緯度／経度格子系（回転，拡大，又は回転及び拡大したものを含む。）

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 7～8 | N_i —緯線方向の格子点数 |
| 9～10 | N_j —経線方向の格子点数 |
| 11～13 | $L a_1$ —最初の格子点の緯度 |
| 14～16 | $L o_1$ —最初の格子点の経度 |
| 17 | 分解能及び成分フラグ（第7表参照） |
| 18～20 | $L a_2$ —最後の格子点の緯度 |
| 21～23 | $L o_2$ —最後の格子点の経度 |
| 24～25 | $D i - i$ 方向の増分 |
| 26～27 | N —極・赤道間の緯線の数 |
| 28 | 走査法（フラグ—第8表参照） |
| 29～32 | 保留（0に固定） |
| 33～35 | 南極点の緯度—ミリ度単位（整数） 拡大の極の緯度—ミリ度単位（整数） |
| 36～38 | 南極点の経度—ミリ度単位（整数） 拡大の極の経度—ミリ度単位（整数） |
| 39～42 | 回転角（参照値と同様に表す。） 拡大因子（ " ） |
| 43～45 | 拡大の極の緯度—ミリ度単位（整数） |
| 46～48 | 拡大の極の経度—ミリ度単位（整数） |
| 49～52 | 拡大因子（参照値と同様に表す。） |

注：

- (1) 緯度，経度及び増分は，ミリ度単位で示す。
- (2) 緯度は0～90，000の値をとる。南緯は第1ビットの値を1にして示す。
- (3) 経度は0～360，000の値をとる。西経は第1ビットの値を1にして示す。
- (4) 極と赤道間の緯線の数，緯線間隔を可変（variable (Gaussian) spacing）とするために用いる。この値は必ず含める。
- (5) 規則格子系*では，常に最後の格子点及び最初の格子点の緯度及び経度を示す。
- (6) 値がないときは，該当するオクテットの全ビットを1にする。
- (7) 格子系の定義—緯度／経度格子系（又は正距円筒図法）の注（6）～（11）参照
- (8) 準規則ガウス緯度／経度格子系**は，地球を一周する緯線の行（full latitude rows: 360°）からなる全球格子系の部分集合に対してのみ定義する。
- (9) 行の格子点数がすべて同じである必要のない準規則格子系**の資料では， N_i （第7～第8オクテット），及びこれに対応する $D i$ （第24～第25オクテット）の全ビットを1とし，各緯線上の実際の点の個数を示す。
- (10) 準規則ガウス緯度／経度格子系**は，緯線上の連続する点を走査する格子系走査法によってのみ定義する（第8表の第3ビットを0とする。）。各行の最初の点は，第14～第16オクテットに示す経線上に配置し，最後の点は第21～第23オクテットに示す経線上に配置する。各緯線に沿った格子点は，等経度間隔に配置する。

* 行及び列の両方の格子点がそれぞれ一定の間隔で配置された格子系

** 行又は列の片方の格子点のみが一定の間隔で配置された格子系

格子系の定義—球面調和係数（回転，拡大又は回転及び拡大したものを含む。）

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 7～8 | J—五角形分解能パラメータ |
| 9～10 | K—五角形分解能パラメータ |
| 11～12 | M—五角形分解能パラメータ |
| 13 | 表現型（第9表参照） |
| 14 | 表現法（第10表参照） |
| 15～32 | 保留（0に固定） |
| 33～35 | 南極点の緯度—ミリ度単位（整数） 拡大の極の緯度—ミリ度単位（整数） |
| 36～38 | 南極点の経度—ミリ度単位（整数） 拡大の極の経度—ミリ度単位（整数） |
| 39～42 | 回転角（参照値と同様に表す。） 拡大因子（ " ） |
| 43～45 | 拡大の極の緯度—ミリ度単位（整数） |
| 46～48 | 拡大の極の経度—ミリ度単位（整数） |
| 49～52 | 拡大因子（参照値と同様に表す。） |

注：

(1) 一般的に，分解能は五角形表示である。いくつかのよくある切断法（truncation）は五角形切断の特別な場合である。

| | |
|--------|----------------|
| 三角形切断 | $M = J = K$ |
| 長斜方形切断 | $K = J + M$ |
| 台形切断 | $K = J, K > M$ |

(2) 表現型（第13オクテット）は，ノルムの定義方法を示す。

(3) 表現法（第14オクテット）は，係数の順序，表現範囲（全球又は半球），及び格納（store）するパラメータの特性（対称又は反対称）を示す。

(4) 格子系の定義—緯度／経度格子系（又は正距円筒図法）の注（6）～（11）参照

格子系の定義—ポーラーステレオ格子系

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 7～8 | N_x —X軸方向の格子点数 |
| 9～10 | N_y —Y軸方向の格子点数 |
| 11～13 | L_{a_1} —最初の格子点の緯度 |
| 14～16 | L_{o_1} —最初の格子点の経度 |
| 17 | 分解能及び成分フラグ（第7表参照） |
| 18～20 | L_{oV} —格子系の方向，すなわちY座標の増加とともに緯度が増加するY軸（又は格子系の列）に平行な経線の東経（方向を示す経線は特定の格子点上になくてもよい。） |
| 21～23 | D_x —X方向の格子長（注（2）参照） |
| 24～26 | D_y —Y方向の格子長（注（2）参照） |
| 27 | 投影中心のフラグ（注（5）参照） |
| 28 | 走査法（フラグ—第8表参照） |
| 29～32 | 保留（0に固定） |

注：

- (1) 緯度, 経度は, ミリ度単位で示す。
- (2) 格子長は, 投影面上の極に最も近い60度緯線上の長さをm単位で示す。
- (3) 緯度の値は0~90, 000である。南緯は第1ビットの値を1にして示す。
- (4) 経度の値は0~360, 000である。西経は第1ビットの値を1にして示す。
- (5) 第27オクテット(投影中心のフラグ)の第1ビットは, 投影面上に北極点があれば0, 南極点があれば1とする。
- (6) 値がない場合は, 該当するオクテットの全ビットを1とする。
- (7) 格子系の定義—緯度/経度格子系(又は正距円筒図法)の注(11)参照
- (8) 分解能フラグ(第7表の第1ビット)は適用しない。

格子系の定義—メルカトル格子系

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---------------------------------------|
| 7~8 | N_i —緯線方向の格子点数 |
| 9~10 | N_j —経線方向の格子点数 |
| 11~13 | L_{a_1} —最初の格子点の緯度 |
| 14~16 | L_{o_1} —最初の格子点の経度 |
| 17 | 分解能及び成分フラグ(第7表参照) |
| 18~20 | L_{a_2} —最後の格子点の緯度 |
| 21~23 | L_{o_2} —最後の格子点の経度 |
| 24~26 | $L_{a_{tin}}$ —メルカトル円筒図法の円筒が地球と交差する緯度 |
| 27 | 保留(0に固定) |
| 28 | 走査法(第8表参照) |
| 29~31 | D_i —経線方向の格子長(注(2)参照) |
| 32~34 | D_j —緯線方向の格子長(注(2)参照) |
| 35~42 | 保留(0に固定) |

注:

- (1) 緯度, 経度はミリ度単位で示す。
- (2) 格子長は, $L_{a_{tin}}$ で示した緯線上の長さをm単位で示す。
- (3) 緯度の値は0~90, 000である。南緯は第1ビットの値を1にして示す。
- (4) 経度の値は0~360, 000である。西経は第1ビットの値を1にして示す。
- (5) 最初の格子点から最後の格子点の緯度及び経度は常に示す。
- (6) 値がないときは, 該当するオクテットの全ビットを1とする。
- (7) ビットマップ節を使用する場合, 最初及び最後の格子点がそれぞれ最初及び最後の資料点に対応する必要はない。

格子系の定義—ランベルト正角, 割円又は接円, 円錐又は二極 (bi-polar) (正軸又は斜軸) 図法 又は

アルベルス正積, 割円又は接円, 円錐又は二極 (bi-polar) (正軸又は斜軸) 図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------------------|
| 7~8 | N_x —X軸方向の格子点数 |
| 9~10 | N_y —Y軸方向の格子点数 |
| 11~13 | L_{a_1} —最初の格子点の緯度 |
| 14~16 | L_{o_1} —最初の格子点の経度 |
| 17 | 分解能及び成分フラグ(第7表参照) |
| 18~20 | L_{oV} —格子系の方向, すなわちY座標の増加とともに緯度が増 |

加するY軸（又は格子系の列）に平行な経線の東経（方向を示す経線は、特定の格子点上になくてもよい。）

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 21～23 | D _x - X方向の格子長（注（2）参照） |
| 24～26 | D _y - Y方向の格子長（注（2）参照） |
| 27 | 投影中心のフラグ（注（5）参照） |
| 28 | 走査法（フラグー第8表参照） |
| 29～31 | L a t i n 1 - 地球と割円錐が交わる、極に1番近い緯度 |
| 32～34 | L a t i n 2 - 地球と割円錐が交わる、極に2番目に近い緯度 |
| 35～37 | 南極点の緯度 - ミリ度単位（整数） |
| 38～40 | 南極点の経度 - ミリ度単位（整数） |
| 41～42 | 保留（0に固定） |

注：

- (1) 緯度、経度はミリ度単位で示す。
- (2) 格子長は、投影面上の極に最も近い、割円錐との交線上の長さをm単位で示す。
- (3) 緯度の値は0～90, 000である。南緯は第1ビットの値を1にして示す。
- (4) 経度の値は0～360, 000である。西経は第1ビットの値を1にして示す。
- (5) 第27オクテット（投影中心のフラグ）は、以下による。
 投影面上に北極点があれば、第1ビットの値を0にする。
 投影面上に南極点があれば、第1ビットの値を1にする。
 一つの投影中心のみを用いた場合、第2ビットの値を0にする。
 二極投影及び対称投影の場合、第2ビットの値を1にする。
- (6) L a t i n 1 = L a t i n 2 の場合、接円錐図法である。
- (7) 分解能フラグ（第7表の第1ビット）は適用しない。

格子系の定義—宇宙から見た透視図法（Space view perspective）, 又は正射図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 7～8 | N _x - X軸方向の格子点数（縦列） |
| 9～10 | N _y - Y軸方向の格子点数（横列又は行） |
| 11～13 | L a p - 衛星直下点（sub-satellite point）の緯度 |
| 14～16 | L o p - 衛星直下点の経度 |
| 17 | 分解能及び成分フラグ（第7表参照） |
| 18～20 | d _x - x方向の地球の見かけの直径（格子長を単位とする。） |
| 21～23 | d _y - y方向の地球の見かけの直径（格子長を単位とする。） |
| 24～25 | X _p - 衛星直下点のx座標 |
| 26～27 | Y _p - 衛星直下点のy座標 |
| 28 | 走査法（第8表参照） |
| 29～31 | 格子系の方向、すなわちy軸（y座標の増加する方向）と衛星直下点の経線（緯度の増加する方向）のなす角度（ミリ度単位）（注（3）参照） |
| 32～34 | N _r - 地球の中心からのカメラの高度（地球の赤道半径を単位とする。）（注（4）参照） |
| 35～36 | X _o - 扇形画像（sector image）の原点のX座標 |
| 37～38 | Y _o - 扇形画像の原点のY座標 |
| 39～44 | 保留（0に固定） |

注：

- (1) 衛星が公称位置 (nominal position) , すなわち衛星直下点をまっすぐ見おろす位置にあると仮定する。
- (2) 正射図法 (無限遠からの展望図) を示す場合, 第3 2~第3 4オクテットの全ビットを1とする。
- (3) 衛星直下点が北極点にある場合はy軸 (y座標の増加する方向) と東経1 8 0度の経線のなす角度を示し, 衛星直下点が南極点にある場合はy軸と0度の経線のなす角度を示す。
- (4) 地球の見かけの大きさ (角度) は, $2 \times \sin^{-1} (1 / N r)$ である。
- (5) 航行方程式 (navigation equation) で必要とされるセンサーの水平角及び鉛直角の分解能 (R_x 及び R_y) は, 以下のように計算される。

$$R_x = 2 \times \sin^{-1} (1 / N r) / d_x$$

$$R_y = 2 \times \sin^{-1} (1 / N r) / d_y$$

第3節—ビットマップ節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1~3 | 節の長さ—オクテット単位 |
| 4 | 第3節末尾の非使用ビット数 |
| 5~6 | 表参照符: このオクテットが0ならばビットマップが続く。 このオクテットが0以外の数値ならば, その中枢が既定しているビットマップを参照する。 |
| 7~ | ビットマップ: 格子点ごとに1ビットずつ対応させた一連のビット格子系の定義で規定された順序に従う。 |

第4節—二進資料節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1~3 | 節の長さ—オクテット単位 |
| 4 | 上位4ビット—フラグ (第1 1表参照) 下位4ビット—第4節末尾の非使用ビット数 |
| 5~6 | 尺度因子 (E) |
| 7~1 0 | 参照値 (圧縮した値の最小値) |
| 1 1 | 個々の圧縮した値に使用するビット数 |
| 1 2~ | 可変長—第4オクテットのフラグ値による。 |

注: Eの値が負のときは, 第5オクテットの最上位ビット (第1ビット) を1とする。

格子点資料—単純圧縮

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|------|
| 1 2~ | 二進資料 |

球面調和係数—単純圧縮

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 2~1 5 | 係数 (0, 0) の実数部 (第7~第1 0オクテットの参照値と同じ方法で格納する。) |
| 1 6~ | 二進資料 |

格子点資料—二次圧縮

| オクテット番号 | 内 容 |
|-------------|--|
| 1 2～1 3 | N 1—一次圧縮資料の始まるオクテット番号 |
| 1 4 | 拡張フラグ (第 1 1 表参照) |
| 1 5～1 6 | N 2—二次圧縮資料の始まるオクテット番号 |
| 1 7～1 8 | P 1—一次圧縮値の個数 |
| 1 9～2 0 | P 2—二次圧縮値の個数 |
| 2 1 | 保留 |
| 2 2～(x x-1) | W 2 _j : 二次圧縮値のビット幅。それぞれの幅は 1 オクテットで表す。 |
| x x～(N 1-1) | 二次ビットマップ。少なくとも P 2 ビット長からなり、オクテット単位になるように空き領域を二進数の 0 で埋める。 |
| N 1～(N 2-1) | P 1 個の一次圧縮値。オクテット単位になるように空き領域を二進数の 0 で埋める。 |
| N 2～・・・ | P 2 個の二次圧縮値 |

注：

- (1) 二進資料は、第 1 1 オクテットで示したビット幅を持つ P 1 個の一次圧縮値と、それに続く P 2 個の二次圧縮値からなる。格子系*の各点には、一つの二次圧縮値がある。
- (2) 二次圧縮値の幅は、W 2_j で示す。
 - (a) 拡張フラグ (第 1 1 表) の第 8 ビットが 0 の場合、すべての二次圧縮値は W 2₁ で示される同じ幅を持つ。
 - (b) 拡張フラグ (第 1 1 表) の第 8 ビットが 1 の場合、P 1 個の二次圧縮値の幅 (W 2_j, j = 1…P 1) を示す。
- (3) 第 x x オクテットから始まる二次ビットマップは、格子系*の該当するビットの値を 1 にすることにより、それぞれの一次圧縮値が始まる位置を定義する。
格子系*の最初の点には常に一次圧縮値があるので、二次ビットマップの最初のビットは 1 とする。
- (4) 拡張フラグ (第 1 1 表) の第 7 ビットが 0 の場合、二次ビットマップを省略する。これは、格子系の各行 (又は列) の最初の点からそれぞれの一次圧縮値を使用することを意味する (行ごとの圧縮)。
- (5) 表現された各行の元の資料は、格子系*の各点を格子系の記述により定義された順に走査して得られる。
各点の一次圧縮値は、二次ビットマップにより定義された、次の一次圧縮値を使用し始める点まで変わらない。
圧縮値は、各点の一次圧縮値と二次圧縮値の合計に、参照値、二進数及び十進数尺度因子を次式にあてはめて解読する。

$$Y \times 10^D = R + (X_i + X_j) \times 2^E$$
 ここで、X_i は該当する一次圧縮値
 X_j は該当する二次圧縮値である。
- (6) ある一次圧縮値の集合に対する二次圧縮値のビット幅 W 2_j が 0 の場合、二次圧縮値は示さない。すなわち、その集合では、実際の値は R + (X_i × 2^E) で一定である。これは、同一な数値列を一つの値で表現するランレングス・エンコーディング法である。その値の反復回数は、二次ビットマップで暗に (implicitly) に示す。

* 第 3 節があるならば、ここでいう格子系とは、もとの格子系の各点のうち第 3 節のビットマップの値 1 のビットに対応する格子点のみから構成される格子系である。

球面調和係数—複雑圧縮

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---|
| 1 2 ~ 1 3 | N |
| 1 4 ~ 1 5 | IP (ここで, $IP = \text{int}(1000 \times P)$) |
| 1 6 | J^1 |
| 1 7 | K^1 |
| 1 8 | M^1 |
| 1 9 | 二進資料 |
| · | 参照値と同様な方法で4オクテットで表現された非圧縮二進資料 (係数の対) |
| · | |
| · | |
| · | |
| N | 圧縮二進資料 |

注:

- (1) 係数 (0, 0) の実数部を除くことにより, 係数の変動幅がかなり小さくなり, より効率的な圧縮ができる。
- (2) ある種の球面調和関数の表現では, 係数 (0, 0) は表示したパラメータの平均値を示す。
- (3) 球面調和係数—複雑圧縮において, J^1 , K^1 , M^1 はその資料集合の切断 (truncation) を示す五角形分解能パラメータである。これらは (参照値と同様に) 圧縮は行わずに表現し, 圧縮資料の前に示す。

P は, フィールドそのものではなく, そのフィールドの ∇^{2P} による変化率を圧縮するための尺度因子を示す。ここで ∇^2 はラプラス演算子である。したがって, 係数 ϕ_n には圧縮する前に $(n(n+1))^P$ を掛け, 圧縮した資料を戻した後は $(n(n+1))^P$ で割る。

N は圧縮資料の始まるポインタである (すなわち, オクテット番号を示す。)

($J^1, K^1, M^1 > 0$, 及び P は 0, 正又は負の値をとる。)

第2節の表示法 (第10表の数字符号2) は, この種の圧縮を示す。しかし, 第2節は任意節であり, 第4節のフラグ場をより複雑な圧縮法を示すために用いてもよい。

第5節—終端節

『7777』

GRI B報の終わり (国際アルファベット No. 5による。)

第1節に関連する符号表

第0表—作成中枢の識別

(共通符号表C-1参照)

第1表—フラグ (第2節及び第3節関連)

| ビット | 値 | 意味 |
|-----|---|-----------|
| 1 | 0 | 第2節を省略する。 |
| | 1 | 第2節を含む。 |
| 2 | 0 | 第3節を省略する。 |
| | 1 | 第3節を含む。 |
| 3～8 | 0 | |

注：ビットは左から右へ数える。

第2表—パラメータの指示符

| 数字符号 | パラメータ | 単位 | 0 保留 |
|------|-------------------|--|------|
| 1 | 気圧 | Pa | |
| 2 | 海面更正気圧 | Pa | |
| 3 | 気圧変化の傾向 | Pa s ⁻¹ | |
| 4 | ポテンシャル渦度 | Km ² kg ⁻¹ s ⁻¹ | |
| 5 | ICAO標準大気参照高度 | m | |
| 6 | ジオポテンシャル | m ² s ⁻² | |
| 7 | ジオポテンシャル高度 | g p m | |
| 8 | 幾何学的高度 | m | |
| 9 | 高度の標準偏差 | m | |
| 10 | オゾン全量 | Dobson | |
| 11 | 気温 | K | |
| 12 | 仮温度 | K | |
| 13 | 温位 | K | |
| 14 | 偽断熱温位 | K | |
| 15 | 最高気温 | K | |
| 16 | 最低気温 | K | |
| 17 | 露点温度 | K | |
| 18 | 湿数 | K | |
| 19 | 気温減率 | Km ⁻¹ | |
| 20 | 視程 | m | |
| 21 | レーダースペクトル (a) | — | |
| 22 | レーダースペクトル (b) | — | |
| 23 | レーダースペクトル (c) | — | |
| 24 | 500hPa面への気塊持ち上げ指数 | K | |
| 25 | 気温偏差 | K | |
| 26 | 気圧偏差 | Pa | |
| 27 | ジオポテンシャル高度偏差 | g p m | |

| | | |
|----|---------------|----------------------------------|
| 28 | 波のスペクトル (a) | — |
| 29 | 波のスペクトル (b) | — |
| 30 | 波のスペクトル (c) | — |
| 31 | 風向 | 度 (真方位) |
| 32 | 風速 | m s^{-1} |
| 33 | 風の u 成分 | m s^{-1} |
| 34 | 風の v 成分 | m s^{-1} |
| 35 | 流線関数 | $\text{m}^2 \text{s}^{-1}$ |
| 36 | 速度ポテンシャル | $\text{m}^2 \text{s}^{-1}$ |
| 37 | モンゴメリーの流線関数 | $\text{m}^2 \text{s}^{-2}$ |
| 38 | シグマ座標における鉛直速度 | s^{-1} |
| 39 | 鉛直速度 | Pa s^{-1} |
| 40 | 鉛直速度 | m s^{-1} |
| 41 | 絶対渦度 | s^{-1} |
| 42 | 絶対発散 | s^{-1} |
| 43 | 相対渦度 | s^{-1} |
| 44 | 相対発散 | s^{-1} |
| 45 | 鉛直シヤアの u 成分 | s^{-1} |
| 46 | 鉛直シヤアの v 成分 | s^{-1} |
| 47 | 流れの方向 | 度 (真方位) |
| 48 | 流れの速さ | m s^{-1} |
| 49 | 流れの u 成分 | m s^{-1} |
| 50 | 流れの v 成分 | m s^{-1} |
| 51 | 比湿 | kg kg^{-1} |
| 52 | 相対湿度 | % |
| 53 | 混合比 | kg kg^{-1} |
| 54 | 可降水量 | kg m^{-2} |
| 55 | 蒸気圧 | Pa |
| 56 | 飽差 | Pa |
| 57 | 蒸発量 | kg m^{-2} |
| 58 | 雲氷 | kg m^{-2} |
| 59 | 降水強度 | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ |
| 60 | 雷電の発生確率 | % |
| 61 | 総降水量 | kg m^{-2} |
| 62 | ラージスケールの降水量 | kg m^{-2} |
| 63 | 対流性降水量 | kg m^{-2} |
| 64 | 降雪率の水当量 | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ |
| 65 | 積算積雪の水当量 | kg m^{-2} |
| 66 | 積雪の深さ | m |
| 67 | 混合層の厚さ | m |
| 68 | 非定常水温躍層の深さ | m |
| 69 | 主水温躍層の深さ | m |
| 70 | 主水温躍層の偏差 | m |
| 71 | 全雲量 | % |
| 72 | 対流雲の雲量 | % |

| | | |
|-------|-----------------------|--------------------|
| 7 3 | 下層雲量 | % |
| 7 4 | 中層雲量 | % |
| 7 5 | 上層雲層 | % |
| 7 6 | 雲水量 | kgm^{-2} |
| 7 7 | 5 0 0hPa面への最適持ち上げ指数 | K |
| 7 8 | 対流性の降雪量 | kgm^{-2} |
| 7 9 | ラージスケールの降雪量 | kgm^{-2} |
| 8 0 | 水温 | K |
| 8 1 | 陸域 (1 = 陸, 0 = 海) | 割合 |
| 8 2 | 海面水位の平均値からの偏差 | m |
| 8 3 | 地表面粗度 | m |
| 8 4 | アルベド | % |
| 8 5 | 土壌温度 | K |
| 8 6 | 土壌水分量 | kgm^{-2} |
| 8 7 | 植生 | % |
| 8 8 | 塩分 | kgkg^{-1} |
| 8 9 | 密度 | kgm^{-3} |
| 9 0 | 流出量 | kgm^{-2} |
| 9 1 | 氷域 (1 = 氷あり, 0 = 氷なし) | 割合 |
| 9 2 | 氷の厚さ | m |
| 9 3 | 氷の移動方向 | 度 (真方位) |
| 9 4 | 氷の移動速度 | m s^{-1} |
| 9 5 | 氷の移動速度の u 成分 | m s^{-1} |
| 9 6 | 氷の移動速度の v 成分 | m s^{-1} |
| 9 7 | 氷の成長率 | m s^{-1} |
| 9 8 | 氷の発散 | s^{-1} |
| 9 9 | 融雪量 | kgm^{-2} |
| 1 0 0 | 風浪とうねりの合成有義波高 | m |
| 1 0 1 | 風浪の向き | 度 (真方位) |
| 1 0 2 | 風浪の有義波高 | m |
| 1 0 3 | 風浪の平均周期 | s |
| 1 0 4 | うねりの向き | 度 (真方位) |
| 1 0 5 | うねりの有義波高 | m |
| 1 0 6 | うねりの平均周期 | s |
| 1 0 7 | 第1波の方向 | 度 (真方位) |
| 1 0 8 | 第1波の平均周期 | s |
| 1 0 9 | 第2波の方向 | 度 (真方位) |
| 1 1 0 | 第2波の平均周期 | s |
| 1 1 1 | 正味短波放射量フラックス (地表面) | Wm^{-2} |
| 1 1 2 | 正味長波放射量フラックス (地表面) | Wm^{-2} |
| 1 1 3 | 正味短波放射量フラックス (大気の上端) | Wm^{-2} |
| 1 1 4 | 正味長波放射量フラックス (大気の上端) | Wm^{-2} |
| 1 1 5 | 長波放射量フラックス | Wm^{-2} |
| 1 1 6 | 短波放射量フラックス | Wm^{-2} |
| 1 1 7 | 全天日射量フラックス | Wm^{-2} |

| | | | |
|-------|-------------------------------------|--------------------|---|
| 1 1 8 | 輝度温度 | K | |
| 1 1 9 | 放射 (波数に関して) | $Wm^{-1} s r^{-1}$ | |
| 1 2 0 | 放射 (波長に関して) | $Wm^{-3} s r^{-1}$ | |
| 1 2 1 | 潜熱フラックス | Wm^{-2} | |
| 1 2 2 | 顕熱フラックス | Wm^{-2} | |
| 1 2 3 | 境界層における逸散 | Wm^{-2} | |
| 1 2 4 | 運動量フラックス, u成分 | Nm^{-2} | |
| 1 2 5 | 運動量フラックス, v成分 | Nm^{-2} | |
| 1 2 6 | 風の混合エネルギー | J | |
| 1 2 7 | 画像資料 | | |
| | | | |
| 1 2 8 | 水温 | K | |
| 1 2 9 | 雲量 | % | |
| 1 3 0 | TBBの平均値 | K | |
| 1 3 1 | TBBの最小値 | K | |
| 1 3 2 | TBBの標準偏差 | K | |
| 1 3 3 | 雪氷域 | % | |
| 1 3 4 | 全天日射量 | Jm^{-2} | |
| 1 3 5 | 乱気流に関する指標 | | |
| 1 3 6 | } 資料作成中枢用に保留 | | |
| ... | | | |
| 1 3 9 | | | |
| 1 4 0 | ジオポテンシャル高度 (アンサンブルメンバーの高偏差確率) | | — |
| 1 4 1 | 気圧 (アンサンブルメンバーの標準偏差, 正規化済み) | | — |
| 1 4 2 | ジオポテンシャル高度 (アンサンブルメンバーの標準偏差, 正規化済み) | | — |
| 1 4 3 | 気温 (アンサンブルメンバーの標準偏差, 正規化済み) | | — |
| 1 4 4 | } 資料作成中枢用に保留 | | |
| ... | | | |
| 1 4 9 | | | |
| 1 5 0 | 火山灰密度比 | | |
| 1 5 1 | } 資料作成中枢用に保留 | | |
| ... | | | |
| 1 9 9 | | | |
| 2 0 0 | 気圧 (アンサンブルメンバーの平均) | Pa | |
| 2 0 1 | ジオポテンシャルの高度 (アンサンブルメンバーの平均) | g p m | |
| 2 0 2 | 気温 (アンサンブルメンバーの平均) | K | |
| 2 0 3 | 風のu成分 (アンサンブルメンバーの平均) | ms^{-1} | |
| 2 0 4 | 風のv成分 (アンサンブルメンバーの平均) | ms^{-1} | |
| 2 0 5 | } 資料作成中枢用に保留 | | |
| ... | | | |
| 2 0 9 | | | |
| 2 1 0 | 気圧 (アンサンブルメンバーの標準偏差) | Pa | |
| 2 1 1 | ジオポテンシャルの高度 (アンサンブルメンバーの標準偏差) | g p m | |
| 2 1 2 | 気温 (アンサンブルメンバーの標準偏差) | K | |
| 2 1 3 | 風のu成分 (アンサンブルメンバーの標準偏差) | ms^{-1} | |

| | | |
|-----|-------------------------|------------|
| 214 | 風のv成分 (アンサンブルメンバーの標準偏差) | $m s^{-1}$ |
| 215 | } 資料作成中枢用に保留 | |
| ... | | |
| 254 | | |

255 欠測

注:

- (1) G R I BではS I単位のみを使用する。資料の精度は、値の範囲、十進数及び／又は二進数尺度因子、使用するビット数の関数である。G R I Bでは、非S I単位のパラメータを定義せずに済むよう、適切な尺度因子を選ぶことができる。
- (2) 0から127までの数字符号は、多数の中枢間で交換されるパラメータを示す。各中枢で作成するプロダクトは非常に多様であるため、128から254までの数字符号は資料作成中枢で定義するために保留とし、中枢ごとにその定義が異なってもよい。
- (3) 慣例に従い、放射量やその他諸量の下向きフラックスを負の値とし、上向きフラックスを正の値とする。
- (4) ベクトル量のu及びv成分は、第7表で定義する。
- (5) スペクトルについては、次の3種類を規定する。
 - (a) 方向と周波数
 - (b) 方向と波数 (radial number)
 - (c) 波数と波数
- (6) 『気塊持ち上げ指数』 (parcel lifted index) (International Meteorological Vocabulary (WMO出版物No. 182)中の“lifted index”の欄に掲載)は、500hPa面の周囲の気温 (T_{500})と乾燥断熱過程及び湿潤断熱過程に従って地表から持ち上げた気塊の温度 (T_{parcel})との差として定義される。 ($T_{500} - T_{parcel}$)の値が負であれば、不安定であることを示している。
 『最適持ち上げ指数』 (best lifted index) は、最下層を地面に接して順次積み上げた一連の厚さ30hPaの層について定義された気塊の初期条件から得られた、一連の気塊持ち上げ指数の中で最も不安定なものとして定義される。一般に、計算にはこのような層が4~6層使用される。

第2表 別表1 -パラメータの指示符 (長期再解析 (JRA-25) に適用)

| 数字符号 | パラメータ | 単位 |
|------|------------|-----------------------|
| 0 | 保留 | |
| 1 | 気圧 | Pa |
| 2 | 海面更正気圧 | Pa |
| 3 | 保留 | |
| 4 | ポテンシャル渦度 | $Km^2 kg^{-1} s^{-1}$ |
| 5 | } 保留 | |
| 6 | | |
| 7 | ジオポテンシャル高度 | gpm |
| 8 | 幾何学的高度 | m |
| 9 | } 保留 | |
| ... | | |
| 10 | | |

| | | |
|-----|-------------|---------------|
| 1 1 | 気温 | K |
| 1 2 | 保留 | |
| 1 3 | 温位 | K |
| 1 4 | 保留 | |
| 1 5 | 最高気温 | K |
| 1 6 | 最低気温 | K |
| 1 7 | 保留 | |
| 1 8 | 湿数 | K |
| 1 9 | } 保留 | |
| ... | | |
| 3 2 | | |
| 3 3 | 風のu成分 | $m s^{-1}$ |
| 3 4 | 風のv成分 | $m s^{-1}$ |
| 3 5 | 流線関数 | $m^2 s^{-1}$ |
| 3 6 | 速度ポテンシャル | $m^2 s^{-1}$ |
| 3 7 | モンゴメリーの流線関数 | $m^2 s^{-2}$ |
| 3 8 | 保留 | |
| 3 9 | 鉛直速度 | $Pa s^{-1}$ |
| 4 0 | } 保留 | |
| ... | | |
| 4 2 | | |
| 4 3 | 相対渦度 | s^{-1} |
| 4 4 | 相対発散 | s^{-1} |
| 4 5 | } 保留 | |
| ... | | |
| 5 0 | | |
| 5 1 | 比湿 | $kg kg^{-1}$ |
| 5 2 | 相対湿度 | % |
| 5 3 | 保留 | |
| 5 4 | 可降水量 | $kg m^{-2}$ |
| 5 5 | } 保留 | |
| ... | | |
| 6 0 | | |
| 6 1 | 総降水量 | $mm day^{-1}$ |
| 6 2 | ラージスケールの降水量 | $mm day^{-1}$ |
| 6 3 | 対流性降水量 | $mm day^{-1}$ |
| 6 4 | 降雪率の水当量 | $mm day^{-1}$ |
| 6 5 | 積算積雪の水当量 | $kg m^{-2}$ |
| 6 6 | 積雪の深さ | m |
| 6 7 | } 保留 | |
| ... | | |
| 7 0 | | |
| 7 1 | 全雲量 | % |
| 7 2 | 保留 | |
| 7 3 | 下層雲量 | % |

| | | |
|-----|-------------------|----------------------|
| 74 | 中層雲量 | % |
| 75 | 上層雲層 | % |
| 76 | 雲水量 | kgm^{-2} |
| 77 | } 保留 | |
| 79 | | |
| 80 | 水温 | K |
| 81 | } 保留 | |
| 82 | | |
| 83 | 地表面粗度 | m |
| 84 | 保留 | |
| 85 | 土壌温度 | K |
| 86 | 土壌水分量 | 割合 |
| 87 | } 保留 | |
| 89 | | |
| 90 | 流出量 | mm day^{-1} |
| 91 | 氷域 (1=氷あり, 0=氷なし) | 割合 |
| 92 | } 保留 | |
| 117 | | |
| 118 | 気圧 (期間平均) | Pa |
| 119 | } 保留 | |
| 120 | | |
| 121 | 潜熱フラックス | Wm^{-2} |
| 122 | 顕熱フラックス | Wm^{-2} |
| 123 | 保留 | |
| 124 | 運動量フラックス, u成分 | Nm^{-2} |
| 125 | 運動量フラックス, v成分 | Nm^{-2} |
| 126 | } 保留 | |
| 131 | | |
| 132 | ブラント・バイサラ振動数の二乗 | s^{-2} |
| 133 | } 保留 | |
| 135 | | |
| 136 | 風のu成分 (期間平均, 地表面) | $m s^{-1}$ |
| 137 | 風のv成分 (期間平均, 地表面) | $m s^{-1}$ |
| 138 | 気温 (期間平均, 地表面) | K |
| 139 | 比湿 (期間平均, 地表面) | kgkg^{-1} |
| 140 | } 保留 | |
| 143 | | |
| 144 | キャノピーの温度 | K |

| | | |
|-----|------------------------|---------------------|
| 145 | 地面・下草の温度 | K |
| 146 | 雲仕事関数 | $J kg^{-1}$ |
| 147 | 重力波抵抗長波運動量フラックス, 東西成分 | Nm^{-2} |
| 148 | 重力波抵抗長波運動量フラックス, 南北成分 | Nm^{-2} |
| 149 | } 保留 | |
| 150 | | |
| 151 | 断熱過程によるuの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 152 | 水蒸気フラックス, 南北成分 | $kgm^{-1} s^{-1}$ |
| 153 | 保留 | |
| 154 | 重力波抵抗短波運動量フラックス, 南北成分 | Nm^{-2} |
| 155 | 土壌への下向き熱フラックス | Wm^{-2} |
| 156 | 保留 | |
| 157 | 水蒸気フラックス, 東西成分 | $kgm^{-1} s^{-1}$ |
| 158 | 保留 | |
| 159 | 重力波抵抗短波運動量フラックス, 東西成分 | Nm^{-2} |
| 160 | 短波放射フラックス (上向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 161 | 短波放射フラックス (下向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 162 | 長波放射フラックス (上向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 163 | 長波放射フラックス (下向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 164 | 保留 | |
| 165 | 断熱過程によるvの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 166 | } 保留 | |
| 167 | | |
| 168 | 降水の発生率 | % |
| 169 | 対流性降水の発生率 | % |
| 170 | } 保留 | |
| ... | | |
| 172 | | |
| 173 | 重力波抵抗によるuの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 174 | 重力波抵抗によるvの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 175 | ジオポテンシャル高度 (期間平均) | $g p m$ |
| 176 | 風のu成分 (期間平均) | $m s^{-1}$ |
| 177 | 風のv成分 (期間平均) | $m s^{-1}$ |
| 178 | 鉛直速度 (期間平均) | $Pa s^{-1}$ |
| 179 | 気温 (期間平均) | K |
| 180 | 比湿 (期間平均) | $kgkg^{-1}$ |
| 181 | } 保留 | |
| ... | | |
| 199 | | |
| 200 | 気温フラックス, 東西成分 | $KPa m s^{-1}$ |
| 201 | 気温フラックス, 南北成分 | $KPa m s^{-1}$ |
| 202 | 蒸散 | Wm^{-2} |
| 203 | キャノピー面にたまった水からの潜熱フラックス | Wm^{-2} |
| 204 | 短波放射フラックス (下向き) | Wm^{-2} |
| 205 | 長波放射フラックス (下向き) | Wm^{-2} |

| | | | |
|-----|---|---------------------------|------------------------|
| 206 | } | 保留 | |
| ... | | | |
| 210 | } | 保留 | |
| 211 | | | 短波放射フラックス (上向き) |
| 212 | | 長波放射フラックス (上向き) | Wm^{-2} |
| 213 | } | 保留 | |
| ... | | | |
| 217 | } | 保留 | |
| 218 | | | 湿潤過程による加熱率 |
| 219 | | 最大風速 | $m s^{-1}$ |
| 220 | | 最大1時間降水量 | $mm \text{ hour}^{-1}$ |
| 221 | | 保留 | |
| 222 | | 断熱過程による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 223 | | キャノピーの水分量 | m |
| 224 | | 地面・下草の水分量 | m |
| 225 | } | 保留 | |
| ... | | | |
| 229 | } | 保留 | |
| 230 | | | 雲底での上向きマスフラックス |
| 231 | | 上向きマスフラックス | $kgm^{-2} s^{-1}$ |
| 232 | } | 保留 | |
| ... | | | |
| 235 | } | 保留 | |
| 236 | | | 断熱過程による比湿の変化率 |
| 237 | | オゾン質量混合比 | $mgkg^{-1}$ |
| 238 | | 保留 | |
| 239 | | 対流によるuの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 240 | | 対流によるvの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 241 | | ラージスケールの降水による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 242 | | 対流による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 243 | | 対流による比湿の変化率 | $kgkg^{-1} day^{-1}$ |
| 244 | } | 保留 | |
| 245 | | | |
| 246 | | 鉛直拡散による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 247 | | 鉛直拡散によるuの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 248 | | 鉛直拡散によるvの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 249 | | 鉛直拡散による比湿の変化率 | $kgkg^{-1} day^{-1}$ |
| 250 | | 短波放射による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 251 | | 長波放射による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 252 | | 保留 | |
| 253 | | ラージスケールの降水による比湿の変化率 | $kgkg^{-1} day^{-1}$ |
| 254 | | 保留 | |
| 255 | | 欠測 | |

注：

(1) 表中、太字の項目は長期再解析JRA-25においてのみ有効なパラメータ、単位を示す。

第2表 別表2-パラメータの指示符

(長期再解析(JRA-55)に適用、GRIB表バージョン番号200)

| 数字符号 | パラメータ | 単位 |
|------|-------------|---------------------|
| 0 | 保留 | |
| 1 | 気圧 | Pa |
| 2 | 海面更正気圧 | Pa |
| 3 | 保留 | |
| 4 | ポテンシャル渦度 | $Km^2kg^{-1}s^{-1}$ |
| 5 | 保留 | |
| 6 | ジオポテンシャル | m^2s^{-2} |
| 7 | ジオポテンシャル高度 | gpm |
| 8 | } 保留 | |
| 9 | | |
| 10 | オゾン全量 | Dobson |
| 11 | 気温 | K |
| 12 | 保留 | |
| 13 | 温位 | K |
| 14 | 保留 | |
| 15 | 最高気温 | K |
| 16 | 最低気温 | K |
| 17 | 保留 | |
| 18 | 露点温度 | K |
| 19 | } 保留 | |
| ... | | |
| 32 | | |
| 33 | 風のu成分 | ms^{-1} |
| 34 | 風のv成分 | ms^{-1} |
| 35 | 流線関数 | m^2s^{-1} |
| 36 | 速度ポテンシャル | m^2s^{-1} |
| 37 | モンゴメリーの流線関数 | m^2s^{-2} |
| 38 | 保留 | |
| 39 | 鉛直速度 | $Pa s^{-1}$ |
| 40 | } 保留 | |
| ... | | |
| 42 | | |
| 43 | 相対渦度 | s^{-1} |
| 44 | 相対発散 | s^{-1} |
| 45 | } 保留 | |
| ... | | |
| 50 | | |
| 51 | 比湿 | $kgkg^{-1}$ |
| 52 | 相対湿度 | % |

| | | |
|-----|-------------------|----------------|
| 53 | 保留 | |
| 54 | 可降水量 | kgm^{-2} |
| 55 | } 保留 | |
| 56 | | |
| 57 | 蒸発量 | $mm\ day^{-1}$ |
| 58 | 雲氷 | kgm^{-2} |
| 59 | } 保留 | |
| 60 | | |
| 61 | 総降水量 | $mm\ day^{-1}$ |
| 62 | ラージスケールの降水量 | $mm\ day^{-1}$ |
| 63 | 対流性降水量 | $mm\ day^{-1}$ |
| 64 | 降雪率の水当量 | $mm\ day^{-1}$ |
| 65 | 積算積雪の水当量 | kgm^{-2} |
| 66 | 積雪の深さ | m |
| 67 | } 保留 | |
| ... | | |
| 70 | | |
| 71 | 全雲量 | % |
| 72 | 保留 | |
| 73 | 下層雲量 | % |
| 74 | 中層雲量 | % |
| 75 | 上層雲層 | % |
| 76 | } 保留 | |
| ... | | |
| 80 | | |
| 81 | 陸域 (1=陸, 0=海) | 割合 |
| 82 | 保留 | |
| 83 | 地表面粗度 | m |
| 84 | 保留 | |
| 85 | 土壌温度 | K |
| 86 | } 保留 | |
| ... | | |
| 89 | | |
| 90 | 流出量 | $mm\ day^{-1}$ |
| 91 | 氷域 (1=氷あり, 0=氷なし) | 割合 |
| 92 | } 保留 | |
| ... | | |
| 117 | | |
| 118 | 輝度温度 | K |
| 119 | } 保留 | |
| 120 | | |
| 121 | 潜熱フラックス | Wm^{-2} |
| 122 | 顕熱フラックス | Wm^{-2} |
| 123 | 保留 | |
| 124 | 運動量フラックス, u 成分 | Nm^{-2} |

| | | |
|-----|-----------------------|---------------------|
| 125 | 運動量フラックス, v 成分 | Nm^{-2} |
| 126 | } 保留 | |
| ... | | |
| 131 | | |
| 132 | ブラント・バイサラ振動数の二乗 | s^{-2} |
| 133 | } 保留 | |
| ... | | |
| 143 | | |
| 144 | キャノピーの温度 | K |
| 145 | 地面・下草の温度 | K |
| 146 | 雲仕事関数 | $J kg^{-1}$ |
| 147 | 重力波抵抗長波運動量フラックス, 東西成分 | Nm^{-2} |
| 148 | 重力波抵抗長波運動量フラックス, 南北成分 | Nm^{-2} |
| 149 | } 保留 | |
| 150 | | |
| 151 | 断熱過程による u の変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 152 | 水蒸気フラックス, 南北成分 | $kgm^{-1} s^{-1}$ |
| 153 | 保留 | |
| 154 | 重力波抵抗短波運動量フラックス, 南北成分 | Nm^{-2} |
| 155 | 土壌への下向き熱フラックス | Wm^{-2} |
| 156 | 保留 | |
| 157 | 水蒸気フラックス, 東西成分 | $kgm^{-1} s^{-1}$ |
| 158 | 保留 | |
| 159 | 重力波抵抗短波運動量フラックス, 東西成分 | Nm^{-2} |
| 160 | 短波放射フラックス (上向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 161 | 短波放射フラックス (下向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 162 | 長波放射フラックス (上向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 163 | 長波放射フラックス (下向き, 晴天) | Wm^{-2} |
| 164 | 保留 | |
| 165 | 断熱過程による v の変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 166 | } 保留 | |
| ... | | |
| 169 | | |
| 170 | 深い積雲対流の発生率 | % |
| 171 | 浅い積雲対流の発生率 | % |
| 172 | 層積雲スキームの働く割合 | % |
| 173 | 重力波抵抗による u の変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 174 | 重力波抵抗による v の変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 175 | } 保留 | |
| ... | | |
| 189 | | |
| 190 | 熱エネルギーフラックス, 東西成分 | Wm^{-1} |
| 191 | 熱エネルギーフラックス, 南北成分 | Wm^{-1} |
| 192 | } | |
| | | |

| | | |
|-----|---------------------------|----------------------|
| ... | 保留 | |
| 201 | | |
| 202 | 蒸散 | Wm^{-2} |
| 203 | キャノピー面にたまった水からの潜熱フラックス | Wm^{-2} |
| 204 | 短波放射フラックス (下向き) | Wm^{-2} |
| 205 | 長波放射フラックス (下向き) | Wm^{-2} |
| 206 | } 保留 | |
| ... | | |
| 210 | | |
| 211 | 短波放射フラックス (上向き) | Wm^{-2} |
| 212 | 長波放射フラックス (上向き) | Wm^{-2} |
| 213 | } 保留 | |
| ... | | |
| 218 | | |
| 219 | 最大風速 | $m s^{-1}$ |
| 220 | 保留 | |
| 221 | 雲水量 | $kgkg^{-1}$ |
| 222 | 断熱過程による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 223 | キャノピーの水分量 | m |
| 224 | 地面・下草の水分量 | m |
| 225 | 土壌水分飽和度 | 割合 |
| 226 | 土壌水分量 | kgm^{-3} |
| 227 | 雲液水量 | kgm^{-2} |
| 228 | 雲液水量 | $kgkg^{-1}$ |
| 229 | 雲氷量 | $kgkg^{-1}$ |
| 230 | 雲底での上向きマスフラックス | $kgm^{-2} s^{-1}$ |
| 231 | 上向きマスフラックス | $kgm^{-2} s^{-1}$ |
| 232 | } 保留 | |
| ... | | |
| 235 | | |
| 236 | 断熱過程による比湿の変化率 | $kgkg^{-1} day^{-1}$ |
| 237 | オゾン質量混合比 | $mgkg^{-1}$ |
| 238 | 保留 | |
| 239 | 対流によるuの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 240 | 対流によるvの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 241 | ラージスケールの降水による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 242 | 対流による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 243 | 対流による比湿の変化率 | $kgkg^{-1} day^{-1}$ |
| 244 | } 保留 | |
| 245 | | |
| 246 | 鉛直拡散による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |
| 247 | 鉛直拡散によるuの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 248 | 鉛直拡散によるvの変化率 | $m s^{-1} day^{-1}$ |
| 249 | 鉛直拡散による比湿の変化率 | $kgkg^{-1} day^{-1}$ |
| 250 | 短波放射による気温の変化率 (加熱率) | $Kday^{-1}$ |

| | | |
|-----|---------------------|-----------------------|
| 251 | 長波放射による気温の変化率 (加熱率) | $K day^{-1}$ |
| 252 | 植生の種類 | (JMA-252表参照) |
| 253 | ラージスケールの降水による比湿の変化率 | $kg kg^{-1} day^{-1}$ |
| 254 | 保留 | |
| 255 | 欠測 | |

注:

(1) 表中、太字の項目は長期再解析 (JRA-55) においてのみ有効なパラメータ、単位を示す。

第3表—資料が含まれる等位面又は層

| 第10オクテット | | 第11オクテット | 第12オクテット |
|----------|----------------|---------------------|-----------------|
| 数字符号 | 意 味 | 内 容 | 内 容 |
| 0 | 保留 | | |
| 1 | 地表面（地面又は水面） | | |
| 2 | 雲底面 | | |
| 3 | 雲頂面 | | |
| 4 | 0℃等温面 | | |
| 5 | 地表面からの持ち上げ凝結高度 | | |
| 6 | 最大風速面 | | |
| 7 | 圏界面 | | |
| 8 | 大気の名目上の上端 | | |
| 9 | 海底面 | | |
| 10～19 | 保留 | | |
| 20 | 等温面 | 気温（0.01K単位）（2オクテット） | |
| 21～99 | 保留 | | |
| 100 | 等圧面 | 気圧（1hPa単位）（2オクテット） | |
| 101 | 等圧面間の層 | 上面の気圧（1kPa単位） | 下面の気圧（1kPa単位） |
| 102 | 平均海面 | | |
| 103 | 特定の海拔高度面 | 海拔高度（1m単位）（2オクテット） | |
| 104 | 特定の海拔高度面間の層 | 上面の海拔高度（100m単位） | 下面の海拔高度（100m単位） |

| 第10オクテット | | 第11オクテット | 第12オクテット |
|----------|----------------------|--|----------------------------|
| 数字符号 | 意 味 | 内 容 | 内 容 |
| 105 | 特定の高さ (地上高) | 地上からの高さ (1 m単位) (2オクテット) | |
| 106 | 特定の高さの間の層 (地上高) | 上面の地上高 (100m単位) | 下面の地上高 (100m単位) |
| 107 | σ 面 | σ 値 (0.0001単位) (2オクテット) | |
| 108 | σ 面間の層 | 上面の σ 値 (0.01単位) | 下面の σ 値 (0.01単位) |
| 109 | ハイブリッド面 | 面の番号 (2オクテット) | |
| 110 | ハイブリッド面間の層 | 上面の番号 | 下面の番号 |
| 111 | 地面からの深さ | 深さ (1 cm単位) (2オクテット) | |
| 112 | 地面から下の2面間の層 | 上面の深さ (1 cm単位) | 下面の深さ (1 cm単位) |
| 113 | 等エントロピー面 | 温位 (1 K単位) (2オクテット) | |
| 114 | 等エントロピー面間の層 | 475 K－上面の温位 (1 K単位) | 475 K－下面の温位 (1 K単位) |
| 115 | 地上との気圧差が特定の値となる面 | 気圧差 (1 hPa単位) (2オクテット) | |
| 116 | 地上との気圧差が特定の値となる2面間の層 | 地上から層の上面までの気圧差 (1 hPa単位) | 地上から層の下面までの気圧差 (1 hPa単位) |
| 117 | ポテンシャル渦度面 | ポテンシャル渦度 ($10^{-9} \text{K m}^2 \text{kg}^{-1} \text{s}^{-1}$ 単位) (2オクテット) | |
| 118 | 保留 | | |
| 119 | η 面* | η 値 (0.0001単位) (2オクテット) | |
| 120 | 2つの η 面*の間の層 | 層の上面の η 値 (0.01単位) | 層の下面の η 値 (0.01単位) |

| 第10オクテット | | 第11オクテット | 第12オクテット |
|----------|-------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 数字符号 | 意 味 | 内 容 | 内 容 |
| 1 2 1 | 等圧面間の層 (高精度) | 1100hPa－上面の気圧 (1 hPa単位) | 1100hPa－下面の気圧 (1 hPa単位) |
| 122～124 | 保留 | | |
| 1 2 5 | 特定の高さ (地上高) (高精度) | 地上からの高さ (1 cm単位) (2オクテット) | |
| 126～127 | 保留 | | |
| 1 2 8 | σ 面間の層 (高精度) | 1.1－上面の σ 値 (0.001単位) | 1.1－下面の σ 値 (0.001単位) |
| 129～140 | 保留 | | |
| 1 4 1 | 等圧面間の層 (上面は通常の 精度, 下面は高精度) | 上面の気圧 (1 kPa単位) | 1100hPa－下面の気圧 (1 hPa単位) |
| 142～159 | 保留 | | |
| 1 6 0 | 海面からの深さ | 深さ (1 m単位) (2オクテット) | |
| 161～199 | 保留 | | |
| 2 0 0 | 全大気 (1層とみなす) | | |
| 2 0 1 | 全海洋 (1層とみなす) | | |
| 202～209 | 保留 | | |
| 2 1 0 | 等圧面 (高精度) | 気圧 (Pa単位) (2オクテット) | |
| 2 1 1 | 全土壌 (1層とみなす) | | |
| 2 1 2 | 土壌底面 | | |
| 2 1 3 | 陸面モデルの土壌層番号 | 層番号 | |
| 214～254 | 地域的な使用のために保留 | | |

| 第10オクテット | | 第11オクテット | 第12オクテット |
|----------|-----|----------|----------|
| 数字符号 | 意 味 | 内 容 | 内 容 |
| 255 | 欠測 | | |

注：

(1) 保留又は定義されていない場合は、第11、第12オクテットは0とする。

* η 鉛直座標システムでは、ある地点における海面気圧によりその地点の特定の面上の気圧の正規化が必要である。

第4表—時間の単位

| 数字符号 | 意味 |
|--------|-------|
| 0 | 1 分 |
| 1 | 1 時間 |
| 2 | 1 日 |
| 3 | 1か月 |
| 4 | 1 年 |
| 5 | 10 年 |
| 6 | 30 年 |
| 7 | 100 年 |
| 8~9 | 保留 |
| 10 | 3 時間 |
| 11 | 6 時間 |
| 12 | 12 時間 |
| 13~253 | 保留 |
| 254 | 1 秒 |

第5表—期間の指示符

| 数字符号 | 意味 |
|-------|---|
| 0 | 有効時刻が、参照時刻+P 1 ($P 1 > 0$) の予報プロダクト、又は参照時刻の非初期化済 (uninitialized) 解析プロダクト ($P 1 = 0$)、又は参照時刻の画像プロダクト ($P 1 = 0$) |
| 1 | 参照時刻の初期化済 (initialized) の解析プロダクト ($P 1 = 0$) |
| 2 | 参照時刻+P 1 から参照時刻+P 2 までの有効期間を持つプロダクト |
| 3 | 平均 (参照時刻+P 1 から参照時刻+P 2 まで) |
| 4 | 積算 (参照時刻+P 1 から参照時刻+P 2 まで)、プロダクトの有効時刻は参照時刻+P 2 |
| 5 | 変化 (difference) (参照時刻+P 1 から参照時刻+P 2 まで)、プロダクトの有効時刻は参照時刻+P 2 |
| 6 | 平均 (参照時刻-P 1 から参照時刻-P 2 まで) |
| 7 | 平均 (参照時刻-P 1 から参照時刻+P 2 まで) |
| 8~9 | 保留 |
| 10 | P 1 は第19及び第20オクテットの2オクテットで表す。プロダクトの有効時刻は参照時刻+P 1 |
| 11~50 | 保留 |
| 51 | 気候平均値：1年未満のある期間 (P 2) で平均された量の多重年の平均。参照時刻 (R) は、RからR+P 2によって示される期間の開始日付及び時刻を示す。その期間における平均は次のように形成される。Nは期間平均値の数であり、N個の期間平均場は1年毎に区分されていると仮定して、気候値を形成するためにまとめられて平均される。参照時刻は、N年気候の開始を示す。もしP 1 = 0ならば、基本的な時間間隔P 2で平均されたデータは、連続していると仮定される。すなわちすべての利用可能なデータは、まとめて単純平均されたものである。もしP 1 = 1ならば (第18オクテット (第4表参照) の時間単位は、ここでは関係しない)、基本的な時間間隔P 2においてまとめて平均されたデータは、P 2期間に含まれる |

すべての日に対し、参照時刻で与えられた時間（時、分）でのみ有効となる。P 2の単位は第18オクテットの内容及び第4表で与えられる。

52～112

保留

113

N個の予報（又は初期化済解析）の平均。

各プロダクトはP 1で示される予報期間を持つ（初期化済解析の場合はP 1 = 0）。プロダクトは与えられた参照時刻から始まる時間間隔P 2ごとの参照時刻を持つ。

114

N個の予報（又は初期化済解析）の積算。各プロダクトはP 1で示される予報期間を持つ（初期化済解析の場合はP 1 = 0）。プロダクトは与えられた参照時刻から始まる時間間隔P 2ごとの参照時刻を持つ。

115

すべて同じ参照時刻を持つN個の予報の平均。最初の予報はP 1に示す予報期間を持ち、残りの予報はP 2の間隔をおいて続く。

116

すべて同じ参照時刻を持つN個の予報の積算。最初の予報はP 1に示す予報期間を持ち、残りの予報はP 2の間隔をおいて続く。

117

N個の予報の平均。最初の予報はP 1で示す予報期間を持ち、それ以降の予報の有効期間は、それぞれ1つ前の予報の予報期間から時間間隔P 2を引いたものである。最初の予報の参照時刻は第13～第17オクテットに示される。それ以降の予報の参照時刻は、それぞれ1つ前の予報の参照時刻に時間間隔P 2を加えたものである。このようにして、すべての予報は、最初の参照時刻 + P 1で示される同一の有効時刻を持つ。

118

N個の初期化済解析の時間分散又は共分散；各プロダクトの予報期間P 1は0であり、与えられた参照時刻を起点とする時間間隔P 2ごとの参照時刻を持つ。

119

N個の予報の標準偏差。予報の時間平均に関してすべて同一の参照時刻を持つ。最初の予報はP 1に示す予報期間を持ち、残りの予報はP 2の間隔をおいて続く。

120～122

保留

123

N個の非初期化済解析の平均で、P 2の時間間隔で参照時刻から始まる。

124

N個の非初期化済解析の積算で、P 2の時間間隔で参照時刻から始まる。

125

N個の予報の標準偏差で、予報の時間傾向の時間平均について同じ参照時刻を用いたすべてのもの。最初の予報はP 1の予報期間を持ち、残りの予報はP 2の間隔で続く。

126～127

保留

128

N個の予報プロダクト（参照時刻 + P 1から参照時刻 + P 2までについてのもの）の平均。プロダクトは与えられた参照時刻から始まる24時間間隔の参照時刻を持つ。

129

N個の予報の時間分散。各プロダクトは参照時刻 + P 1から参照時刻 + P 2までの有効期間を持つ。プロダクトは与えられた参照時刻から始まる24時間間隔の参照時刻を持つ。通報値の単位は第2表（別表含む）に示すものの二乗である。

130

N個の予報プロダクトの平均。最初のプロダクトの有効期間は、Rをオクテット13から17で与えられた参照時刻とするとR + P 1からR + P 2までである。続くプロダクトは有効期間が（P 2 - P 1）だけ大きい。つまりN個のプロダクトは連続した期間を覆う。プロダクトは与えられた参照時刻から始まる時間間隔（P 2 - P 1）の参照時刻を持つ。

131

N個の予報プロダクトの時間分散。最初のプロダクトの有効期間は、Rをオクテット13から17で与えられた参照時刻とするとR + P 1からR + P 2までである。続くプロダクトは有効期間が（P 2 - P 1）だけ大きい。つまりN個のプロダクトは連続した期間を覆う。プロダクトは与えられた参照時刻から始まる時間間隔（P 2 - P 1）の参照時刻を持つ。通報値の単位は第2表（別表含む）に示すものの二乗

| | |
|---------------|--|
| | である。 |
| 1 3 2 | N 個の非初期化済解析 ($P1=0$) 又は予報瞬間値 ($P1>0$) の時間分散。各プロダクトは参照時刻+ $P1$ の有効時刻を持つ。プロダクトは与えられた参照時刻から始まる時間間隔 $P2$ の参照時刻を持つ。通報値の単位は第2表 (別表含む) に示すものの二乗である。 |
| 1 3 3 ~ 2 5 4 | 地域的な使用のために保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

注：

- (1) 解析プロダクト又は一連の解析プロダクト中の最初のプロダクトでは、参照時刻 (第1 3 ~ 第1 7オクテット) は有効時刻である。
- (2) 予報プロダクト又は一連の予報プロダクト中の最初のプロダクトでは、参照時刻は (最初の) 予報のもととなった解析の有効時刻である。
- (3) 初期化済解析プロダクトには、非初期化済解析プロダクトとは別個の数字符号を割り当てる。
- (4) 数字符号1 0により、1つの予報の期間を2オクテットに拡張して示すことができる。これにより期間を拡張した予報に対応できる。
- (5) プロダクト又は一連のプロダクトを平均又は積算する場合、これに含まれるプロダクト数を第1節の第2 2及び第2 3オクテットに示し、欠落したプロダクトの数を第2 4オクテットに示す。
- (6) 第2 1オクテットの数字符号4又は5で示されるある量の積算又は変化の予報 (例：量的降水予報) では、参照時刻+ $P2$ で与えられるプロダクト有効時刻を持つ。積算する期間又は差をとる期間は、 $P2 - P1$ により計算できる。
- (7) 第5表の使用法を明確にするため、いくつかの例を示す。
 解析プロダクトでは、 $P1$ 及び期間の指示符は0とする。
 初期化済プロダクト (0時間予報ともいわれる。) では $P1$ は0とするが、第2 1オクテットは1とする。
 予報では一般に、 $P1$ は予報時間数 (第1 8オクテットの単位の指示符は1) を示し、第2 1オクテットは0とする。
 数字符号1 1 5は一般に、同じ初期条件から得られる複数日の平均予報に対して用いる。
 数字符号1 1 7は一般に、モンテカルロ方式の計算、すなわち初期時刻 (参照時刻) は異なるが、同じ有効時刻を持つ多くの予報に対して用いる。
 平均、積算及び変化は、ある種の特別な処理を行う。第2 1オクテット (第5表) が2から5の間の数字符号をとるとき、参照時刻+ $P1$ は平均又は積算を行う期間の始めの日付/時刻を、参照時刻+ $P2$ は終わりの日付/時刻を示す。しかしながら、第2 1オクテットが1 1 3, 1 1 4, 1 1 5, 1 1 6, 1 1 7, 1 2 3又は1 2 4のいずれかの値をとるときは、 $P2$ は平均又は積算する場 (又は予報の初期時刻) のそれぞれの時間間隔を示す。第2 1オクテットが後者の値をとる場合、平均する量は時間的に等間隔でなければならない。第2 1オクテットの値が前者、特に3又は4のときは、平均又は積算される各場の時間間隔は、不規則であっても、又は明示されなくてもよい。

第J-1表-作成処理識別番号

| 数符号 | 作成処理の内容 |
|---------|----------------------------------|
| 0 | 未定義 (作成処理の内容は示さない。) |
| 1 | 全球予報モデル (GSM8803__T63L16) |
| 2 | 全球予報モデル (GSM8903__T106L21) |
| 3 | 全球予報モデル (GSM9603__T213L30) |
| 4 | 全球予報モデル |
| 5~20 | 保留 |
| 21 | 週間アンサンブル予報 |
| 22~30 | 保留 |
| 31 | 領域予報モデル (RSM0103) |
| 32 | メソ予報モデル (MSM0103) |
| 33~50 | 保留 |
| 51 | 1か月アンサンブル予報 (GSM9603__T63L30) |
| 52 | 1か月アンサンブル予報 (GSM0103__T106L40) |
| 53 | 1ヶ月アンサンブル予報 (GSM0603C__TL159L40) |
| 54~69 | 保留 |
| 70 | アンサンブル季節予報 (GSM0103__T63L40) |
| 71 | アンサンブル季節予報 (GSM0502C__TL95L40) |
| 72~89 | 保留 |
| 90 | 海上風補正 |
| 91~100 | 保留 |
| 101 | NOAA-AVHRR解析資料 |
| 102 | 雲量, TBB等のVISSR格子点資料 |
| 103 | 長波長放射量資料 |
| 104 | 海面水温 (GMS) 資料 |
| 105 | 雪氷域資料 |
| 106 | 全天日射量資料 |
| 107~140 | 保留 |
| 141 | 海面水温解析 (旬平均) |
| 142 | 海面水温解析 |
| 143 | 海流解析 |
| 144 | 全球波浪モデル |
| 145~149 | 保留 |
| 150 | 近海波浪モデル |
| 151~199 | 保留 |
| 200 | 火山灰密度予測 |
| 201 | 気象庁55年長期再解析 (JRA-55) |
| 202~254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

JMA-252表-植生の種類

| 数字符号 | 意 味 |
|------|-------------|
| 0 | 海・陸水 |
| 1 | 常緑広葉樹 |
| 2 | 落葉広葉樹 |
| 3 | 落葉広葉樹+常緑針葉樹 |
| 4 | 常緑針葉樹 |
| 5 | 落葉針葉樹 |
| 6 | 草原と落葉広葉樹木 |
| 7 | 草原 |
| 8 | 落葉広葉樹木の疎林 |
| 9 | 半砂漠 |
| 10 | ツンドラ |
| 11 | 砂漠 |
| 12 | 耕作地 (麦畑) |
| 13 | 氷 |

第2節に関連する符号表

第6表—資料の展開形式

| 数字符号 | 意 味 |
|---------|---------------------------|
| 0 | 緯度／経度格子系—正距円筒図法 |
| 1 | メルカトル図法 |
| 2 | 心射図法 |
| 3 | ランベルト正角，割円又は接円，円錐又は二極図法 |
| 4 | ガウス緯度／経度格子系 |
| 5 | ポーラーステレオ図法 |
| 6 | ユニバーサル横メルカトル図法（UTM） |
| 7 | 単純多円錐図法 |
| 8 | アルベルス正積，割円又は接円，円錐又は二極図法 |
| 9 | ミラー円筒図法 |
| 10 | 回転緯度／経度格子系 |
| 11～12 | 保留 |
| 13 | 斜軸ランベルト正角，割円又は接円，円錐又は二極図法 |
| 14 | 回転ガウス緯度／経度格子系 |
| 15～19 | 保留 |
| 20 | 拡大緯度／経度格子系 |
| 21～23 | 保留 |
| 24 | 拡大ガウス緯度／経度格子系 |
| 25～29 | 保留 |
| 30 | 拡大及び回転緯度／経度格子系 |
| 31～33 | 保留 |
| 34 | 拡大及び回転ガウス緯度／経度格子系 |
| 35～49 | 保留 |
| 50 | 球面調和係数 |
| 51～59 | 保留 |
| 60 | 回転球面調和係数 |
| 61～69 | 保留 |
| 70 | 拡大球面調和係数 |
| 71～79 | 保留 |
| 80 | 拡大及び回転球面調和係数 |
| 81～89 | 保留 |
| 90 | 宇宙から見た透視図法又は正射図法 |
| 91～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的な使用のために保留 |

格子系の定義に関連する符号表

第7表—分解能フラグ及び成分フラグ

| ビット | 値 | 意 味 |
|-----|---|---|
| 1 | 0 | 方向増分 (direction increment) は示さない。 |
| | 1 | 方向増分を示す。 |
| 2 | 0 | 地球は半径 6,367.47km の球体であるとみなす。 |
| | 1 | 地球は 1965 年に IAU が定めた大きさ (6,378.160km, 6,356.775km, $f = 1/297.0$) の楕円体であるとみなす。 |
| 3~4 | | 保留 |
| 5 | 0 | 東方向及び北方向に分解したベクトル量の u 成分及び v 成分 |
| | 1 | それぞれ x 座標及び y 座標 (又は i 及び j) の増加する方向に定義した格子系に対して分解したベクトル量の u 成分及び v 成分 |
| 6~8 | | 保留 (0 に固定) |

第8表—走査法

| ビット | 値 | 意 味 |
|-----|---|------------------|
| 1 | 0 | + i 方向の点走査 |
| | 1 | - i 方向の点走査 |
| 2 | 0 | - j 方向の点走査 |
| | 1 | + j 方向の点走査 |
| 3 | 0 | i 方向に隣接した点が連続する。 |
| | 1 | j 方向に隣接した点が連続する。 |

注：

- (1) i 方向は、緯線に沿って西から東、又は x 軸に沿って左から右の方向をいう。
- (2) j 方向は、経線に沿って南から北、又は y 軸に沿って下から上の方向をいう。

第9表—スペクトル資料の表現型

| 数字符号 | 意 | 味 |
|------|----------------------|---|
| 1 | 以下の定義による第I種ルジャンドル陪関数 | |

$$P_n^m(\mu) = \sqrt{(2n+1) \cdot \frac{(n-m)!}{(n+m)!} \frac{1}{2^n n!}} (1-\mu^2)^{m/2} \frac{d^{n+m}}{d\mu^{n+m}} (\mu^2-1)^n, \quad m \geq 0,$$

$$P_n^{-m}(\mu) = P_n^m(\mu)$$

資料場 $X(\lambda, \mu)$ は、次のように表される。

$$X(\lambda, \mu) = \sum_{m=-M}^M \sum_{n=|m|}^{N(m)} X_n^m P_n^m(\mu) e^{im\lambda}$$

ここで、

λ = 経度

$\mu = \sin(\text{緯度})$

X_n^{-m} は X_n^m の複素共役

第10表—スペクトル資料の表現法

| 数字符号 | 意 | 味 |
|------|--|---|
| 1 | 複素数 X_n^m (第9表中, 数字符号1参照) は, $m \geq 0$ である m に対して, まず, $m=0$ として n を m から $N(m)$ まで増加させ, これを $M=1, 2, \dots, M$ まで繰り返して配列した実数 $\text{Re}(X_n^m)$, $\text{Im}(X_n^m)$ の対の集合として格納 (store) する。係数 $(0, 0)$ の実数部は, 二進資料節の第12~第15オクテットに格納する。係数 $(0, 0)$ の虚数部及びそれ以降の係数は圧縮して, 二進資料節の第16オクテット以降に格納する。 | |
| 2 | 球面調和関数—複雑圧縮を示す。 | |

第4節に関連する符号表

第11表—フラグ

| ビット | 値 | 意 | 味 |
|-----|---|---------------------|---|
| 1 | 0 | 格子点資料 | |
| | 1 | 球面調和係数 | |
| 2 | 0 | 単純圧縮 | |
| | 1 | 複雑圧縮又は二次圧縮 | |
| 3 | 0 | もとの資料は浮動小数点値である。 | |
| | 1 | もとの資料は整数値である。 | |
| 4 | 0 | 第14オクテットには付加フラグがない。 | |
| | 1 | 第14オクテットには付加フラグがある。 | |

(第4ビットが1の場合のみ、以下の項目が第14オクテット中のビットの意味を示す。その他の場合、第14オクテットには通常の二進資料を示す。)

| | | | |
|------|---|---------------------|--|
| 5 | | 保留 (0に固定) | |
| 6 | 0 | 各格子点の値は単一の資料で与えられる。 | |
| | 1 | 各格子点の値は行列で与えられる。 | |
| 7 | 0 | 二次ビットマップはない。 | |
| | 1 | 二次ビットマップはある。 | |
| 8 | 0 | 二次値の資料幅は一定である。 | |
| | 1 | 二次値の資料幅は不定である。 | |
| 9~12 | | 保留 | |

注:

- (1) 第4ビットが1の場合、第5ビットから第12ビットは二進資料節の第14オクテットに含まれることを示す。
- (2) 第3ビットが1の場合、表現された資料は整数値であることを示す。この場合、0以外のいかなる参照値も、適用する前に整数に丸めるべきである。
- (3) (二次圧縮及び任意の方法として各格子点ごとの行列に関連して使用する) 二次ビットマップが資料中にある場合、第7ビットを1にして示す。
- (4) 第6ビットで示される意味は、各格子点における値の行列を定義するシステムを将来再導入することを見越して、現行のままとする。

(余白)

FM92 GRIB 二進形式格子点資料気象通報式（第2版）

通報型式：

| | | | | |
|-----|----------|----------|----------|----------|
| 第0節 | 指示節 | | | |
| 第1節 | 識別節 | | | |
| 第2節 | (地域使用節) | | } (繰り返し) | } (繰り返し) |
| 第3節 | 格子系定義節 | } (繰り返し) | | |
| 第4節 | プロダクト定義節 | | | |
| 第5節 | 資料表現節 | | | |
| 第6節 | ビットマップ節 | | | |
| 第7節 | 資料節 | | | |
| 第8節 | 終端節 | | | |

注：

- (1) FM92 GRIBは、規則的に配列された二進形式の資料全般の交換に用いる。
- (2) GRIBにより作成した資料は、一連のオクテット（1オクテット＝8ビット）からなる連続したビット列により構成される。
- (3) GRIB報のオクテットは、次の各節を構成する。

| 節番号 | 名称 | 内 容 |
|-----|---------------|---|
| 0 | 指示節 | GRIB , 資料分野 (discipline), GRIB版番号, GRIB報の長さ |
| 1 | 識別節 | 節の長さ, 節番号, 当該GRIB報中のすべての処理資料に適用する情報 |
| 2 | 地域使用節 (任意) | 節の長さ, 節番号, 作成中枢が地域的に使用する付加的な項目 |
| 3 | 格子系定義節 | 節の長さ, 節番号, 格子面及び格子面内の資料値の幾何学的配列 (geometry of data values) の定義 |
| 4 | プロダクト定義節 | 節の長さ, 節番号, 資料特性 (nature of data) の記述 |
| 5 | 資料表現節 | 節の長さ, 節番号, 資料節の資料の表現形式の記述 |
| 6 | ビットマップ節 | 節の長さ, 節番号, 各格子点における資料の有無の指示 (ビットマップを適用する場合) |
| 7 | 資料節 | 節の長さ, 節番号, 資料値 |
| 8 | 終端節 | 7777 |

- (4) 連続するGRIB第2節～第7節, 第3節～第7節, 又は第4節～第7節は、一つのGRIB報

の中で反復することができる。そのような反復の中では、すべての節を含め、かつ節番号の順に配列しなければならない。反復しない節は、再定義されるまで有効である。

- (5) G R I Bは、計算機による解読をしないで、人間が目で見えて理解することには適していないことに留意すること。
- (6) 一連のビット列による資料の表現は、いかなる特定の計算機の内部表現にも依存しない。
- (7) G R I B報及び各節の長さは、オクテット単位で表現する。オクテットは、各節の冒頭から1, 2, 3等と番号を付ける。従って、テンプレート中のオクテット番号は、各節ごとの番号である。
- (8) オクテット内のビットの位置は、最上位ビットを第1ビット、最下位ビットを第8ビットとする。従って、第8ビットのみが1のオクテットは、整数値では1である。
- (9) 国際アルファベットNo. 5は、G R I Bにおいて使用する場合、第1ビットを0とした8ビットのアルファベットとみなす。
- (10) I E E E単精度浮動小数点表現は、標準I S O / I E C 5 5 9 - 1 9 8 5及びANSI / I E E E 7 5 4 - 1 9 8 5 (R 1 9 9 1)に規定されている。詳細については、これらを参照すること。この表現では、次のように4オクテットを用いる。

s e e e e e e e e e m

ここで、sは正負の符号ビットで、0は正を1は負を意味する。e . . . eは8ビットのバイアス付き指数 (biased exponent) , m . . . mは第1ビットを削除した仮数である。数表現 (value of number) は、次の表のとおりである。

| e . . . e | m . . . m | 数表現 |
|-------------|-----------|---|
| 0 | すべて | $(-1)^s (m \dots m) 2^{-23} 2^{-126} = (-1)^s (m \dots m) 2^{-149}$ |
| 1 . . . 254 | すべて | $(-1)^s (1.0 + (m \dots m) 2^{-23}) 2^{((e \dots e) - 127)}$ |
| 255 | 0 | 正(s = 0)又は負(s = 1)の無限大 |
| 255 | >0 | 不正な演算による無効な数値 |

正又は負の0 (バイアス付き指数及び仮数をともに0で表す) の場合を除き、通常1から254までのバイアス付き指数のみを使用する。数値は、上位オクテットから格納する。正負の符号ビットは、第1オクテットの第1ビットになる。仮数の最下位ビットは、第4オクテットの第8ビットになる。この浮動小数点表現は、現代の計算機で共通に使われることから選ばれた。計算機によっては、オクテットの順序を逆にして、浮動小数点表現をしているものもある。それらは、オクテットの順序を逆転させるか、あるいは上記の公式を用いて直接浮動小数点値を算出してこの表現に変換しなければならない。

規則:

9 2 . 1

通則

9 2 . 1 . 1

G R I Bは、二進形式で表現された規則的に配列された資料全般の交換及び保持に使用する。

9 2 . 1 . 2

G R I Bの冒頭及び末尾は、それぞれ国際アルファベットNo. 5 (C C I T T I A 5) で表した4オクテットの指示符**G R I B** (指示節) 及び**7 7 7 7** (終端節) により識別する。G R I Bのその他すべてのオクテットでは、資料を二進形式で表現する。

9 2 . 1 . 3

G R I Bの各節は、常にオクテットの境界で終わらなければならない。この規則を満たすため、必要なだけの値0のビットを該当する節に付加する。

9 2. 1. 4

どの値についても、欠測 (missing) を表現するにはすべてのビットを1にする。この規則は、圧縮資料 (packed data) には適用しない。

9 2. 1. 5

適用できるならば、負の値は最上位ビットを1にすることにより示す。

9 2. 1. 6

緯度、経度及び角度の値は、いくつかの格子系の定義において明示されている特例を除き、 10^{-6} 度単位とする。

9 2. 1. 7

緯度の値は、0から90度の範囲に限る。北緯を正とし、南緯を負とする。南緯を示すためには、第1ビットを1とする。

9 2. 1. 8

経度の値は、0から360度の範囲に限る。東経の方向を正とし、正の値のみを使用する。

9 2. 1. 9

規則格子については、最初及び最後の格子点の緯度及び経度は、常に与えられなければならない。

9 2. 1. 1 0

北極及び南極におけるベクトル成分は、以下の慣例に従い符号化する。

9 2. 1. 1 0. 1

第3節の分解能及び成分フラグ (フラグ表3.3) が、ベクトル成分が定義された格子に沿っていることを示しているならば、極におけるベクトル成分は、その格子に沿って分解する。

9 2. 1. 1 0. 2

そうではなく、与えられた極に複数の格子点がある投影法については、ベクトル成分は、各格子点に対応する経度において極から無限小の距離があるものとして分解する。北極においては、経度Lの格子点における西から東 (x方向) 成分は、Lの90度東の子午線に沿って分解し、南から北 (y方向) 成分は、Lから180度の子午線に沿って分解する。南極においては、経度Lの格子点における西から東成分は、Lの東90度の子午線に沿って分解し、南から北成分はLに沿って分解する。

9 2. 1. 1 0. 3

そうではなく、一つを除いてすべての極点が除去される円筒図法、又は極点の一つの点に写像されるあらゆる投影法 (ポーラステレオ図法のような) のいずれかで、極点が唯一ならば、西から東成分及び南から北成分は、北極においてはそれぞれ経度270度及び経度0度の経線に沿って分解し、南極においてはそれぞれ経度270度及び経度180度の経線に沿って分解する。

注:

(1) この方法は、伝統的なWMOの文字形式通報式における極の取り扱いとは異なる。

9 2. 1. 1 1

ビットマップが使われる場合、最初及び最後の格子点は、最初及び最後の資料点にそれぞれ一致する必要はない。

9 2. 1. 1 2

尺度因子F及び尺度付きの値Vで構成される第3節及び第4節における項目は、元の値Lと次のような関係がある。

$$L \times 10^F = V$$

9 2. 2

第0節—指示節

9 2. 2. 1

第0節は、常に16オクテット長である。

9 2. 2. 2

最初の4オクテットは常に、国際アルファベットNo. 5により符号化された**G R I B**である。

9 2. 2. 3

この節には、以下、保留オクテット、資料分野、G R I B版番号及びG R I B報全体の長さ（指示節を含む。）を含める。

9 2. 3

第1節—識別節

9 2. 3. 1

この節の長さは、最初の4オクテット、即ち最初の32ビットにわたりオクテット単位で示す。

9 2. 3. 2

節番号は、第5オクテットに示す。

9 2. 3. 3

第21オクテット以降は、識別テンプレートのために使用する。識別テンプレートがない場合、任意節を含めてはならない。

9 2. 3. 4

暦は、識別テンプレートで他の暦が指定されない限り、グレゴリオ暦とする。

9 2. 4

第2節—地域使用節

9 2. 4. 1

規則9 2. 3. 1及び9 2. 3. 2を適用する。

9 2. 4. 2

第2節の使用は任意である。

9 2. 5

第3節—格子系定義節

9 2. 5. 1

規則9 2. 3. 1及び9 2. 3. 2を適用する。

9 2. 6

第4節—プロダクト定義節

9 2. 6. 1

規則9 2. 3. 1及び9 2. 3. 2を適用する。

9 2. 6. 2

G R I B第2版における要素定義の直交構造（orthogonal structure）を維持するために、符号表4. 2のパラメータ名には、名称の一部として面の種類や統計処理を含めるべきではない。

9 2. 7

第5節—資料表現節

9 2. 7. 1

規則9 2. 3. 1及び9 2. 3. 2を適用する。

9 2. 8

第6節—ビットマップ節

9 2. 8. 1

規則9 2. 3. 1及び9 2. 3. 2を適用する。

9 2. 9

第7節—資料節

9 2. 9. 1

規則9 2. 3. 1及び9 2. 3. 2を適用する。

9 2. 9. 2

資料は、国際的合意により求められる精度で提供するのに必要な最小のビット数を用いて符号化する。まず、適当な 10^D ($D=0$ でもよい) を乗じ資料の尺度変更を行った後、参照値を減じ 0 又は正の値とする。それを 2^E で除して通報値の所要精度を選択することができる。

9 2. 9. 3

資料は、第 5 節で識別される方法により圧縮する。

9 2. 9. 4

資料は、全体の参照値 (a reference value of whole field) のほか、適用できるならばローカル参照値を減じ 0 又は正としたうえで、尺度変更を行って表す (non-negative scaled difference)。

注：

- (1) 通常、参照値は、表現する全資料の中の最小値である。
- (2) 格子点値については、G R I B 報全体の大きさを縮小するために、複合圧縮 (complex packing) がある (単純圧縮 (simple packing) 資料に対して情報損失することなく資料圧縮したもの)。その基本概念は、資料の局所的な冗長性に着目した資料の量の縮小である。複合圧縮は、圧縮の直前に尺度付きの (scaled) 全資料をいくつかの資料群 (group) に分割し、資料群ごとにローカル参照値 (例えば、局所的な最小値) を減じて行う。複合圧縮は、資料群の特質を示すために、所要の特別な記述子 (descriptor) を必要とする。資料群に分割する前に、尺度付きの値に任意の前処理 (空間差分 (spatial differencing)) を適用することもできる。また、内挿された資料に関しては、代替行走査モード (alternate row scanning mode) も併用した複合的な方法が非常に効率的である。
- (3) スペクトル資料については、より精度のよい圧縮のために複合圧縮が用意されている。これは、特に大きな波数については、多くのスペクトル係数が (正負にかかわらず) 小さな値を持つためである。第一原則は、小さな波数に関連する係数の集合を圧縮しないことであり、これにより圧縮された係数の大きさを縮減できる。第二原則は、残りのスペクトルに対して、圧縮のためにより均一な値の集合になるように適切な演算をすることである。
- (4) (符号表 4. 10 の注が当てはまる場合を除き、符号表 4. 2 の単位による) 原資料値 Y は、次の公式で復元できる。

$$Y \times 10^D = R + (X_1 + X_2) \times 2^E$$

単純圧縮及びすべてのスペクトル資料については、

E = 二進尺度因子

D = 十進尺度因子

R = 全領域 (the whole field) の参照値

$X_1 = 0$

X_2 = 尺度付きの (符号化された) 値

格子点値の複合圧縮については、 E 、 D 及び R は上記のとおりであるが、

X_1 = 資料値が属する資料群の参照値 (尺度付き整数)

X_2 = 資料群の参照値 (X_1) を引いた尺度付き (符号化された) 値

9 2. 10

第 8 節—終端節

9 2. 10. 1

終端節は常に 4 オクテット長で、国際アルファベット No. 5 により符号化された **7 7 7 7** である。

オクテットの内容の仕様

第0節—指示節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------------|
| 1～4 | GRIB (国際アルファベットNo. 5により符号化する。) |
| 5～6 | 保留 |
| 7 | 資料分野—GRIBマスター表番号 (符号表0.0参照) |
| 8 | GRIB版番号 (現行は2) |
| 9～16 | GRIB報全体の長さ (第0節を含む) —オクテット単位 |

第1節—識別節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1～4 | 節の長さ (21又はnn) —オクテット単位 |
| 5 | 節番号 (1) |
| 6～7 | 作成中枢の識別 (共通符号表C-11参照参照) |
| 8～9 | 作成副中枢 (作成中枢が割り当てる) |
| 10 | GRIBマスター表バージョン番号 (符号表1.0及び注(1)参照) (現行は9) |
| 11 | マスター表に付加して使用されるGRIB地域表バージョン番号 (符号表1.1及び注(2)参照) |
| 12 | 参照時刻の意味 (符号表1.2参照) |
| 13～14 | 年 (4桁) |
| 15 | 月 |
| 16 | 日 |
| 17 | 時 |
| 18 | 分 |
| 19 | 秒 |
| 20 | 本GRIB報中の処理された資料の作成ステータス (production status) (符号表1.3参照) |
| 21 | 本GRIB報中の処理された資料の種類 (符号表1.4参照) |
| 22～23 | 識別テンプレート番号 (含める必要はない, 符号表1.5参照) |
| 24～nn | 識別テンプレート (含める必要はない, Xをオクテット22-23で指定される識別テンプレート番号として, テンプレート1.Xを参照) |

注:

- (1) 以下に示す場合を除き、マスター表において地域的使用のために保留されている部分を定義したものが地域表である。いずれの場合においても、地域を限らない交換又は国際交換を目的として作成するGRIB報においては、地域表の使用を極力避けること。
- (2) 第10オクテットが255ならば地域表のみが使用されており、地域表バージョン番号 (第11オクテット) はゼロ又は欠測 (missing) 以外でなければならない。またこの場合、マスター表及び地域表の全領域を地域表としてもよい。
- (3) 第11オクテットがゼロならば、第10オクテットには有効なマスター表バージョン番号が示されなければならない。またこの場合、マスター表において地域的使用のために保留されている部分以外のみを使用することができる。

第2節—地域使用節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---------------------|
| 1～4 | 節の長さ (n n) —オクテット単位 |
| 5 | 節番号 (2) |
| 6～n n | 地域的使用 |

第3節—格子系定義節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------------|---|
| 1～4 | 節の長さ (n n) —オクテット単位 |
| 5 | 節番号 (3) |
| 6 | 格子系定義の出典 (source) (符号表 3. 0 及び注 (1) 参照) |
| 7～1 0 | 資料点数 |
| 1 1 | 数値の任意リスト (optional list) のオクテット数 (注 (2) 参照) |
| 1 2 | 数値のリストの説明 (符号表 3. 1 1 参照) |
| 1 3～1 4 | 格子系定義テンプレート番号 (=N) (符号表 3. 1 参照) |
| 1 5～x x | 格子系定義テンプレート (テンプレート 3. N 参照。Nは, 第 1 3～1 4 オクテットで与える格子系定義テンプレート番号) |
| [x x + 1]—n n | 格子点数を定義する数値の任意リスト (注 (2), (3) 及び (4) 参照) |

注:

- (1) 第6オクテットが0でなければ, 第15～x xオクテット (第11オクテットが0ならば第15～n nオクテット) は, 省略してよい。この場合, 格子系定義テンプレート番号の全ビットを1 (欠測) とする。
- (2) 数値の任意リストは, 準規則格子を表現するために用いることができる。この場合, 第11オクテットは0ではなく, リスト中の項目毎に使われるオクテット数を与える。その他すべて (例えば, 規則格子) の場合, 第11～12オクテットは0とし, 格子系定義テンプレートにはリストは付加しない。
- (3) 格子点数を定義する数値のリストがあるならば, 格子系定義テンプレートの末尾 (又は, もしテンプレートがなければ, 格子系定義テンプレート番号の直後に直接) に同リストを付加する。リストの長さは格子系の定義により与えられる。格子系定義テンプレートがあるときには, その長さは, 走査モードフラグオクテットの第3ビットにより与えられる (長さはフラグ値が0では N_j 又は N_y である。)。リストの順番は, 資料の走査により意味が示される。
- (4) 第12オクテットの数字符号に応じて, 数値のリストは,
 - ・格子系の定義で与えられる座標軸に対応する, 又は
 - ・全円周 (full circle) に対応する, 又は
 - ・適用しないのいずれかとなる。

第4節—プロダクト定義節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1～4 | 節の長さ (n n) —オクテット単位 |
| 5 | 節番号 (4) |
| 6～7 | テンプレート直後の座標値の数又はG R I B報 (第2版) の立体鉛直座標の情 |

| | |
|-------------------|---|
| | 報の数 (注 (1) 及び (5) 参照) |
| 8 ~ 9 | プロダクト定義テンプレート番号 (符号表 4. 0 参照) |
| 1 0 ~ x x | プロダクト定義テンプレート (テンプレート 4. x 参照。x は、第 8 ~ 9 オクテットで定義されるプロダクト定義テンプレートである。) |
| [x x + 1] ~ n n | 座標値の任意リスト又は鉛直格子情報 (注 (2), (3), (4) 及び (5) 参照) |

注 :

- (1) 座標値は、ハイブリッド座標による水平面上に分布するモデル資料の、鉛直方向の離散化方式を示すものである。第 6 ~ 7 オクテットが 0 であることは、そのような値を含めないことを意味し、0 でなければ、座標値の数は、座標値の任意リストに含まれる値の数に相当する。
- (2) ハイブリッド座標系は、気圧- σ 座標系を数学的に組み合わせた鉛直座標の表現方式を用いる。地表気圧場と適切な数学的な表現を関連づけて用いることにより、鉛直座標パラメータからハイブリッド鉛直座標を解読することができる。
- (3) ハイブリッド座標値を示すならば、IEEE 32 ビット浮動小数点形式で符号化すべきである。それらは、対で符号化する。
- (4) GRIB 第 2 版においては、気圧によるものと、対数気圧によるものの 2 種類のハイブリッド座標表現が可能である。ハイブリッド座標が気圧による場合には、鉛直面種類を特定する場合に固定面種類の符号番号 1 0 5 (符号表 4. 5) を使い、(自然) 対数気圧による場合には、符号番号 1 1 3 (符号表 4. 5) を使う。いずれの場合も、上記注 (1) から (3) が全て適用される。
- (5) In case of generalized vertical height coordinate (fixed surface type 150), no pairs of coordinate values follow after template, but 6 additional information (each 4 octets long and encoded in IEEE 32-bit floating point format), starting with the number of vertical levels and the identification number of the used vertical system in the additional GRIB2 message with the 3D vertical system. This identification number together with an UUID (Universally Unique Identifier) in 4 parts allows a unique identification of the grid.

| | |
|-------------------|---|
| [xx+1] - [xx+4] | Number of vertical levels |
| [xx+5] - [xx+8] | Identification number of 3D vertical grid GRIB2 message (defined by originating centre) |
| [xx+9] - [xx+12] | UUID part 1 of 4 |
| [xx+13] - [xx+16] | UUID part 2 of 4 |
| [xx+17] - [xx+20] | UUID part 3 of 4 |
| [xx+21] - [xx+24] | UUID part 4 of 4 |

第 5 節—資料表現節

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---|
| 1 ~ 4 | 節の長さ (n n) - オクテット単位 |
| 5 | 節番号 (5) |
| 6 ~ 9 | ビットマップがあるときは第 7 節で 1 又はそれ以上の値が示される資料点の数, ビットマップがないときは全資料点の数 |
| 1 0 ~ 1 1 | 資料表現テンプレート番号 (符号表 5. 0 参照) |
| 1 2 ~ n n | 資料表現テンプレート (テンプレート 5. x 参照。x は、第 1 0 ~ 1 1 オクテットにより与えられる資料表現テンプレート番号) |

第6節—ビットマップ節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 1～4 | 節の長さ (n n) —オクテット単位 |
| 5 | 節番号 (6) |
| 6 | ビットマップ指示符 (符号表6.0及び注(1)参照) |
| 7～n n | ビットマップ—資料点に対応し, 第3節で定義された順序で連続しているビット。1に設定されているビットは対応する資料点において資料値が存在することを示し, 一方0は資料値が欠落していることを示す。 |

注:

- (1) 第6オクテットが0でなければ, 節の長さは6とし, 第7～n nオクテットは含めない。

第7節—資料節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1～4 | 節の長さ (n n) —オクテット単位 |
| 5 | 節番号 (7) |
| 6～n n | 資料テンプレート7. xで記述された形式の資料。xは, 第5節第10～11オクテットで与えられる資料表現テンプレート番号である。 |

第8節—終端節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|----------------------------------|
| 1～4 | 7 7 7 7 (国際アルファベットNo. 5により符号化する) |

第1節で使用されるテンプレートの定義

識別テンプレート1.0：暦の定義

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------|
| 2 4 | 暦の種類 (符号表 1. 6 参照) |

識別テンプレート1.1：Paleontological offset

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 2 4～2 5 | Number of tens of thousands of years of offset |

注：

- (1) The year can be recovered with the formula
$$\text{Year (real/decoded)} = \text{Year} + 10\,000 \times \text{Offset}$$
- (2) Years before year 1 shall be coded as defined in ISO 8601 (year 1 is followed by year 0). If applicable, year -1 or before shall be indicated by setting the most significant bit of octet No. 13-14 and 24-25 to “1” in accordance with the regulation 92.1.5.

識別テンプレート1.2：Calendar definition and Paleontological offset

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 2 4 | 暦の種類 (符号表 1. 6 参照) |
| 2 5～2 6 | Number of tens of thousands of years of offset |

注：

- (1) The year can be recovered with the formula
$$\text{Year (real/decoded)} = \text{Year} + 10\,000 \times \text{Offset}$$
- (2) Years before year 1 shall be coded as defined in ISO 8601 (year 1 is followed by year 0). If applicable, year -1 or before shall be indicated by setting the most significant bit of octet No. 13-14 and 24-25 to “1” in accordance with the regulation 92.1.5.

第3節で使用されるテンプレートの定義

格子系定義テンプレート3.0：緯度／経度格子（又は正距円筒図法）

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 5 | 地球の形状（符号表3.2参照） |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7～2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2～2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7～3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1～3 4 | N i－緯線に沿った格子点数 |
| 3 5～3 8 | N j－経線に沿った格子点数 |
| 3 9～4 2 | 原作成領域の基本角（basic angle of the initial production domain）（注（1）参照） |
| 4 3～4 6 | 端点の経度及び緯度並びに方向増分の定義に使われる基本角の細分（subdivision）（注（1）参照） |
| 4 7～5 0 | L a 1－最初の格子点の緯度（注（1）参照） |
| 5 1～5 4 | L o 1－最初の格子点の経度（注（1）参照） |
| 5 5 | 分解能及び成分フラグ（フラグ表3.3参照） |
| 5 6～5 9 | L a 2－最後の格子点の緯度（注（1）参照） |
| 6 0～6 3 | L o 2－最後の格子点の経度（注（1）参照） |
| 6 4～6 7 | D i－i 方向の増分（注（1）及び注（5）参照） |
| 6 8～7 1 | D j－j 方向の増分（注（1）及び注（5）参照） |
| 7 2 | 走査モード（フラグ表3.4参照） |
| 7 3～n n | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト（これらのオクテットは、注（2）及び注（3）に記述されるとおり、準規則格子に対してのみ存在する） |

注：

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を、推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために、原作成領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の6記述子については、単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は0と欠測値を符号化し、それぞれの値が1と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) すべての行又は列が同数の格子点を持つ必要のない準規則格子の資料については、N i（第31～34オクテット）又はN j（第35～38オクテット）のいずれか、及びそれらに対応するD i（第64～67オクテット）又はD j（第68～71オクテット）のいずれかのすべてのビットを1（欠測）とする。それぞれの緯線又は経線に沿った実際の格子点数は、格子系定義節の記述のとおり、格子系定義テンプレートの直後のオクテット（第 [x x + 1] ～n n オクテット）に符号化する。
- (3) 準規則格子は、適切な格子系の走査モードに対してのみ定義される。行又は列のいずれか（両方同時はない）は、格子点数又は間隔を可変とすることができる。それぞれの行（列）の最初の格子点は、第47～54オクテットに示されている経線（緯線）上に位置する。当該格子点は、等緯度（等経度）間隔に配列する。

(4) 球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は、メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。

(5) 正負の符号のない方向増分の使用が推奨される。

(6) In most cases, multiplying N_i (octets 31-34) by N_j (octets 35-38) yields the total number of points in the grid. However, this may not be true if bit 8 of the scanning mode flags (octet 72) is set to 1.

格子系定義テンプレート 3.1 : 回転緯度/経度格子 (又は正距円筒図法)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 15~72 | 格子系定義テンプレート 3.0 と同じ (注 (1) 参照) |
| 73~76 | 投影の南極の緯度 |
| 77~80 | 投影の南極の経度 |
| 81~84 | 投影の回転の角度 |
| 85~nn | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは、注 (3) に記述されるとおり、準規則格子に対してのみ存在する) |

注:

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を、推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために、原作領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の 6 記述子については、単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は 0 と欠測値を符号化し、それぞれの値が 1 と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) 3つのパラメータは、球体の一般的な回転による一般的な緯度/経度座標系を定義する。これらのパラメータの選択方法の一つは、
 - (a) 例えば、座標系の南極の地理的な緯度 θ_p 一度単位
 - (b) 例えば、座標系の南極の地理的な経度 λ_p 一度単位
 - (c) まず、地理的な極軸に対して球体を λ_p 度回転させ、次に南極が (回転済みの) グリニッチ子午線に沿って移動するように $(90 + \theta_p)$ 度回転させることにより新しい軸を得たと仮定して、その新しい極軸に対する座標系の回転角 (南極から北極に向かって見たとき、時計回り方向で測定した) 一度単位
- (3) 格子系定義テンプレート 3.0 : 緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (3) を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3.2 : 拡大緯度/経度格子 (又は正距円筒図法)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 15~72 | 格子系定義テンプレート 3.0 と同じ (注 (1) 参照) |
| 73~76 | 拡大の極の緯度 |
| 77~80 | 拡大の極の経度 |
| 81~84 | 拡大因子 |
| 85~nn | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは、注 (3) に記述されるとおり、準規則格子に対してのみ存在する) |

注：

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を、推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために、原作成領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の6記述子については、単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は0と欠測値を符号化し、それぞれの値が1と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) 拡張は、3つのパラメータにより定義される。
 - (a) 拡張の極の (モデル座標系において測定された) 緯度一度単位
 - (b) 拡張の極の (モデル座標系において測定された) 経度一度単位
 - (c) 拡張因子 $C - 10^{-6}$ 単位 (整数)拡張は、経度 Y 及び緯度 X の座標系において、資料を均一に表現することにより定義される。

ここで、

$$X_1 = \sin^{-1} \frac{(1 - C^2) + (1 + C^2) \sin X}{(1 + C^2) + (1 - C^2) \sin X}$$

Y 及び X は拡張の極が北極である座標系における経度及び緯度である。 $C = 1$ は均一な分解能を、 $C > 1$ は拡張の極の周辺で分解能を高めていることを示す。

- (3) 格子系定義テンプレート 3.0 : 緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (3) を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3.3 : 拡大及び回転緯度/経度格子 (又は正距円筒図法)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 15~72 | 格子系定義テンプレート 3.0 と同じ (注 (1) 参照) |
| 73~76 | 投影の南極の緯度 |
| 77~80 | 投影の南極の経度 |
| 81~84 | 投影の回転角 |
| 85~88 | 拡大の極の緯度 |
| 89~92 | 拡大の極の経度 |
| 93~96 | 拡大因子 |
| 97~nn | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは、注 (4) に記述されるとおり、準規則格子に対してのみ存在する) |

注：

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を、推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために、原作成領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の6記述子については、単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は0と欠測値を符号化し、それぞれの値が1と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) 格子系定義テンプレート 3.1 - 回転緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。
- (3) 格子系定義テンプレート 3.2 - 拡大緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。
- (4) 格子系定義テンプレート 3.0 - 緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (3) を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3.4 : 可変分解能緯度/経度

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------------|---|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3.2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | N _i - 緯線に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | N _j - 経線に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | 原作成領域の基本角 (注 (1) 参照) |
| 4 3 ~ 4 6 | 端点の経度及び緯度並びに方向増分を定義するための基本角の細分 (注 (1) 参照) |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3.3 と注 (2) 参照) |
| 4 8 | 走査モード (フラグ - フラグ表 3.4 参照) |
| 4 9 ~ i i | 経度リスト (注 (1) 及び注 (3) 参照) |
| (i i + 1) ~ j j | 緯度リスト (注 (1) 及び注 (3) 参照) |

注:

- (1) 経度及び緯度並びに方向増分を、推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために、原作成領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これらの記述子については、単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は 0 と欠測値を符号化し、それぞれの値が 1 と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。(Basic angle of the initial production domain and subdivisions of this basic angle are provided to manage cases where the recommended unit of 10^{-6} degrees is not applicable to describe the longitudes and latitudes. For these descriptors, unit is equal to the ratio of the basic angle and the subdivisions number. For ordinary cases, zero and missing values should be coded, equivalent to respective values of 1 and 10^6 (10^{-6} degrees unit).)
- (2) 分解能フラグ (フラグ表 3.3 表の第 3-4 ビット) は適用しない。(The resolution flag (bit 3-4 of Flag table 3.3) is not applicable.)
- (3) The list of N_i longitudes and N_j latitudes shall be coded in the octets immediately following the Grid Definition Template in octets 49 to ii and octets ii+1 to jj respectively, where

$$ii = 48 + 4N_i$$
and

$$jj = 48 + 4N_i + 4N_j$$
- (4) 地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は、メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。(A scaled value of radius of spherical Earth, or major or minor axis of oblate spheroid Earth is derived from applying appropriate scale factor to the value expressed in metres.)

格子系定義テンプレート 3.5 : 可変分解能回転緯度/経度 (variable resolution rotated latitude/

longitude)

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------|
| 15~48 | 格子系定義テンプレート3.4と同じ(注(1)参照) |
| 49~52 | 投影の南極の緯度(注(4)参照) |
| 53~56 | 投影の南極の経度(注(4)参照) |
| 57~60 | 投影の回転角(注(4)参照) |
| 61~ii | 経度リスト(注(1)及び(3)参照) |
| (ii+1)~jj | 緯度リスト(注(1)及び(3)参照) |

注:

- (1) 経度及び緯度並びに方向増分を、推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために、原作成領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これらの記述子については、単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は0と欠測値を符号化し、それぞれの値が1と 10^6 (10^{-6} 度単位)に等しいことを示す。(Basic angle of the initial production domain and subdivisions of this basic angle are provided to manage cases where the recommended unit of 10^{-6} degrees is not applicable to describe the longitudes and latitudes. For these descriptors, the unit is equal to the ratio of the basic angle and the subdivisions number. For ordinary cases, zero and missing values should be coded, equivalent to respective values of 1 and 10^6 (10^{-6} degrees unit).
- (2) 3つのパラメータは、球体の一般的な回転による一般的な緯度/経度座標系を定義する。これらのパラメータの選択方法の一つは、(Three parameters define a general latitude/longitude coordinate system, formed by a general rotation of the sphere. One choice for these parameters is:)
 - (a) 例えば、座標系の南極の地理的な緯度 θ_p 一度単位
 - (b) 例えば、座標系の南極の地理的な経度 λ_p 一度単位
 - (c) まず、地理的な極軸に対して球体を λ_p 度回転させ、次に南極が(回転済みの)グリニッチ子午線に沿って移動するように($90 + \theta_p$)度回転させることにより新しい軸を得たと仮定して、その新しい極軸に対する座標系の回転角(南極から北極に向かって見たとき、時計回り方向で測定)一度単位
- (3) 経度リスト N_i 及び緯度リスト N_j は節の終わりで循環する。すなわち、(For the list of N_i longitude bounds and N_j latitude bounds at the end of the section)

$$ii = 60 + 4N_i$$
 かつ

$$jj = 60 + 4N_i + 4N_j$$
- (4) 規則9.2.1.6が当てはまる。

格子系定義テンプレート3.10:メルカトル図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|-----------------|
| 15 | 地球の形状(符号表3.2参照) |
| 16 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 17~20 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 21 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |

| | |
|-----------|---|
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | N i - 緯線に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | N j - 経線に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | L a 1 - 最初の格子点の緯度 |
| 4 3 ~ 4 6 | L o 1 - 最初の格子点の経度 |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |
| 4 8 ~ 5 1 | L a D - メルカトル投影面が地球と交差する (D i 及び D j が示された地点における) 緯度 |
| 5 2 ~ 5 5 | L a 2 - 最後の格子点の緯度 |
| 5 6 ~ 5 9 | L o 2 - 最後の格子点の経度 |
| 6 0 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |
| 6 1 ~ 6 4 | 格子の方向 - 赤道と地図上の i 方向のなす角 (注 (1) 参照) |
| 6 5 ~ 6 8 | D i - 経度方向の格子の長さ (注 (2) 参照) |
| 6 9 ~ 7 2 | D j - 緯度方向の格子の長さ (注 (2) 参照) |
| 7 3 ~ n n | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは、格子系定義テンプレート 3. 1 : 回転緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) 及び (3) に記述されるとおり、準規則格子に対してのみ存在する) |

注 :

- (1) 0 ~ 90 度の範囲に限る。もし、格子の方向の角度が 0 度でも 90 度でもないならば、D i 及び D j はお互いに等しくなければならない。
- (2) 格子の長さは、L a D により示される緯度におけるもので、 10^{-3} m 単位である。
- (3) 球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は、メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。

格子系定義テンプレート 3. 1 2 : 横メルカトル図法 (transverse Mercator)

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | N i - i 軸に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | N j - j 軸に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | L a R - 参照点の地理的緯度 (geographic latitude of reference point) |
| 4 3 ~ 4 6 | L o R - 参照点の地理的経度 (geographic longitude of reference point) |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |
| 4 8 ~ 5 1 | m - 回転楕円体上の地図上の距離に関する参照点比における尺度因子 (I E E E 3 2 ビット浮動小数点値) |

| | |
|-----------|--|
| 5 2 ~ 5 5 | X R - false easting, 参照点の i 座標 - 10^{-2} m 単位 |
| 5 6 ~ 5 9 | Y R - false northing, 参照点の j 座標 - 10^{-2} m 単位 |
| 6 0 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |
| 6 1 ~ 6 4 | D_i - i 方向の増分の長さ - 10^{-2} m 単位 |
| 6 5 ~ 6 8 | D_j - j 方向の増分の長さ - 10^{-2} m 単位 |
| 6 9 ~ 7 2 | x_1 - 最初の格子点の i 座標 - 10^{-2} m 単位 |
| 7 3 ~ 7 6 | y_1 - 最初の格子点の j 座標 - 10^{-2} m 単位 |
| 7 7 ~ 8 0 | x_2 - 最後の格子点の i 座標 - 10^{-2} m 単位 |
| 8 1 ~ 8 4 | y_2 - 最後の格子点の j 座標 - 10^{-2} m 単位 |

格子系定義テンプレート 3. 2 0 : ポーラーステレオ図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|-------------------------------------|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | N_x - X 軸に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | N_y - Y 軸に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | $L a 1$ - 最初の格子点の緯度 |
| 4 3 ~ 4 6 | $L o 1$ - 最初の格子点の経度 |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 及び注 (1) 参照) |
| 4 8 ~ 5 1 | $L a D$ - D_x 及び D_y が示された位置の緯度 |
| 5 2 ~ 5 5 | $L o V$ - 格子の方向 (注 (2) 参照) |
| 5 6 ~ 5 9 | D_x - X 方向の格子の長さ (注 (3) 参照) |
| 6 0 ~ 6 3 | D_y - Y 方向の格子の長さ (注 (3) 参照) |
| 6 4 | 投影の中心フラグ (フラグ表 3. 5 参照) |
| 6 5 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |

注 :

- (1) 分解能フラグ (フラグ表 3. 3 の第 3 ~ 4 ビット) は適用できない。
- (2) $L o V$ は Y 座標の増加とともに緯度が増加する Y 軸 (又は格子の列) に平行な経線の経度である (方向を示す経線は, 特定の格子上にあってもなくてもよい)。
- (3) 格子長は, $L a D$ で示された緯度におけるもので, 10^{-3} m 単位である。
- (4) 投影フラグの第 2 ビットは, ポーラーステレオ図法には適用されない。
- (5) 球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は, メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。

格子系定義テンプレート 3. 3 0 : ランベルト正角円錐図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | $N_x - X$ 軸に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | $N_y - Y$ 軸に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | $L a 1$ - 最初の格子点の緯度 |
| 4 3 ~ 4 6 | $L o 1$ - 最初の格子点の経度 |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |
| 4 8 ~ 5 1 | $L a D - D_x$ 及び D_y の位置の緯度 |
| 5 2 ~ 5 5 | $L o V - Y$ 座標の増加に伴い緯度が増加する Y 軸に平行な経線の経度 |
| 5 6 ~ 5 9 | $D_x - X$ 方向の格子の長さ (注 (1) 参照) |
| 6 0 ~ 6 3 | $D_y - Y$ 方向の格子の長さ (注 (1) 参照) |
| 6 4 | 投影の中心フラグ (フラグ表 3. 5 参照) |
| 6 5 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |
| 6 6 ~ 6 9 | $L a t i n 1$ - 地球と割円錐が交差する緯度 (極から 1 番目) |
| 7 0 ~ 7 3 | $L a t i n 2$ - 地球と割円錐が交差する緯度 (極から 2 番目) |
| 7 4 ~ 7 7 | 投影の南極の緯度 |
| 7 8 ~ 8 1 | 投影の南極の経度 |

注:

- (1) 格子長は, $L a D$ で示された緯度におけるもので, $10^{-3}m$ 単位である。
- (2) もし $L a t i n 1 = L a t i n 2$ ならば, その投影は接円錐図法 (tangent cone) である。
- (3) 分解能フラグ (フラグ表 3. 3 の第 3 ~ 4 ビット) は適用されない。
- (4) $L o V$ は, Y 座標の増加とともに緯度が増加する Y 軸 (又は格子の列) に平行な経線の経度である (方向を示す経線は, 特定の格子上にあってもなくてもよい)。
- (5) 球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は, メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。

格子系定義テンプレート 3. 3 1 : アルベルス正積

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |

| | |
|---------|---|
| 3 1～3 4 | N _x - X軸に沿った格子点数 |
| 3 5～3 8 | N _y - Y軸に沿った格子点数 |
| 3 9～4 2 | L a 1 - 最初の格子点の緯度 |
| 4 3～4 6 | L o 1 - 最初の格子点の経度 |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |
| 4 8～5 1 | L a D - D _x 及び D _y の位置の緯度 |
| 5 2～5 5 | L o V - Y座標の増加に伴い緯度が増加する Y軸に平行な経線の経度 |
| 5 6～5 9 | D _x - X方向の格子の長さ (注 (1) 参照) |
| 6 0～6 3 | D _y - Y方向の格子の長さ (注 (1) 参照) |
| 6 4 | 投影の中心フラグ (フラグ表 3. 5 参照) |
| 6 5 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |
| 6 6～6 9 | Latin 1 - 地球と割円錐が交差する緯度 (極から 1 番目) |
| 7 0～7 3 | Latin 2 - 地球と割円錐が交差する緯度 (極から 2 番目) |
| 7 4～7 7 | 投影南極点の緯度 |
| 7 8～8 1 | 投影南極点の経度 |

注 :

- (1) 格子長は, L a Dで示された緯度におけるもので, 10^{-3} m単位である。
- (2) もし Latin 1 = Latin 2 ならば, その投影は接円錐図法 (tangent cone) である。
- (3) 分解能フラグ (フラグ表 3. 3 の第 3～4 ビット) は適用されない。
- (4) L o V は, Y座標の増加とともに緯度が増加する Y軸 (又は格子の列) に平行な経線の経度である (方向を示す経線は, 特定の格子の上にあってもなくてもよい) 。
- (5) 球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は, メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。

格子系定義テンプレート 3. 4 0 : ガウス緯度/経度格子

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7～2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2～2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7～3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1～3 4 | N _i - 緯線に沿った格子点数 |
| 3 5～3 8 | N _j - 経線に沿った格子点数 |
| 3 9～4 2 | 原作成領域の基本角 (注 (1) 参照) |
| 4 3～4 6 | 端点の経度及び緯度並びに方向増分を定義するための基本角の細分 (注 (1) 参照) |
| 4 7～5 0 | L a 1 - 最初の格子点の緯度 (注 (1) 参照) |
| 5 1～5 4 | L o 1 - 最初の格子点の経度 (注 (1) 参照) |
| 5 5 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |

| | |
|-----------|---|
| 5 6 ~ 5 9 | L a 2 -最後の格子点の緯度 (注 (1) 参照) |
| 6 0 ~ 6 3 | L o 2 -最後の格子点の経度 (注 (1) 参照) |
| 6 4 ~ 6 7 | D i - i 方向の増分 (注 (1) 及び注 (5) 参照) |
| 6 8 ~ 7 1 | N -極と赤道間の緯線の数 (注 (2) 参照) |
| 7 2 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |
| 7 3 ~ n n | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは, 注 (4) に記述されるとおり, 準規則格子に対してのみ存在する) |

注:

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を, 推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために, 原作領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の 6 記述子については, 単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は 0 と欠測値を符号化し, それぞれの値が 1 と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) 極と赤道間の緯線数は, 緯線の可変 (ガウス) 間隔 (Gaussian spacing) を定義するために用い, この値は, 常に与えられなければならない。
- (3) 球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は, メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。
- (4) 準規則格子は, 適切な格子系の走査モードに対してのみ定義される。行又は列のいずれか (両方同時はない) は, 格子点の数を可変とすることができる。それぞれの行 (列) の最初の点は, 第 4 7 ~ 5 4 オクテットに示されている経線 (緯線) 上に位置する。当該格子点は, 等緯度 (等経度) 間隔に配列する。
- (5) 正負符号のない方向増分の使用が推奨される。

格子系定義テンプレート 3. 4 1 : 回転ガウス緯度/経度格子

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---|
| 1 5 ~ 7 2 | 格子系定義テンプレート 3. 4 0 と同じ (注 (1) 参照) |
| 7 3 ~ 7 6 | 投影の南極の緯度 |
| 7 7 ~ 8 0 | 投影の南極の経度 |
| 8 1 ~ 8 4 | 投影の回転の角度 |
| 8 5 ~ n n | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは, 注 (4) に記述されるとおり, 準規則格子に対してのみ存在する) |

注:

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を, 推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために, 原作領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の 6 記述子については, 単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は 0 と欠測値を符号化し, それぞれの値が 1 と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) 極と赤道間の緯線数は, 緯線の可変 (ガウス) 間隔を定義するために用い, この値は, 常に与えなければならない。
- (3) 格子系定義テンプレート 3. 1 - 回転緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。
- (4) 格子系定義テンプレート 3. 4 0 - ガウス緯度/経度格子の注 (4) を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3.42 : 拡大ガウス緯度/経度格子

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 15~72 | 格子系定義テンプレート 3.40 と同じ (注 (1) 参照) |
| 73~76 | 拡大の極の緯度 |
| 77~80 | 拡大の極の経度 |
| 81~84 | 拡大因子 |
| 85~nn | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは, 注 (4) に記述されるとおり, 準規則格子に対してのみ存在する) |

注:

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を, 推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために, 原作成領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の 6 記述子については, 単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は 0 と欠測値を符号化し, それぞれの値が 1 と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) 極と赤道間の緯線の数, 緯線の可変 (ガウス) 間隔を定義するために用い, この値は常に与えなければならない。
- (3) 格子系定義テンプレート 3.2-拡大緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。
- (4) 格子系定義テンプレート 3.40-ガウス緯度/経度格子の注 (4) を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3.43 : 拡大及び回転ガウス緯度/経度格子

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 15~72 | 格子系定義テンプレート 3.40 と同じ (注 (1) 参照) |
| 73~76 | 投影の南極の緯度 |
| 77~80 | 投影の南極の経度 |
| 81~84 | 投影の回転の角度 |
| 85~88 | 拡大の極の緯度 |
| 89~92 | 拡大の極の経度 |
| 93~96 | 拡大因子 |
| 97~nn | 各経線又は緯線に沿った格子点の数のリスト (これらのオクテットは, 注 (5) に記述されるとおり, 準規則格子に対してのみ存在する) |

注:

- (1) 端点の経度及び緯度並びに方向増分を, 推奨単位 10^{-6} 度で表現できない場合のために, 原作成領域の基本角及び基本角の細分が用意されている。これら最後の 6 記述子については, 単位は基本角とその細分の比に等しい。通常は 0 と欠測値を符号化し, それぞれの値が 1 と 10^6 (10^{-6} 度単位) に等しいことを示す。
- (2) 極と赤道間の緯線の数, 緯線の可変 (ガウス) 間隔を定義するために用い, この値は常に与えられなければならない。
- (3) 格子系定義テンプレート 3.1-回転緯度/経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。

- こと。
- (4) 格子系定義テンプレート 3. 2 – 拡大緯度／経度格子（又は正距円筒図法）の注（2）を参照のこと。
- (5) 格子系定義テンプレート 3. 4 0 – ガウス緯度／経度格子の注（4）を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3. 5 0 : 球面調和係数

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------|
| 1 5 ~ 1 8 | J – 五角形切断パラメータ |
| 1 9 ~ 2 2 | K – 五角形切断パラメータ |
| 2 3 ~ 2 6 | M – 五角形切断パラメータ |
| 2 7 | スペクトル資料表現形式（符号表 3. 6 参照） |
| 2 8 | スペクトル資料表現モード（符号表 3. 7 参照） |

注：

- (1) 切断の五角形表現は一般的な表現方式である。いくつかのよく使われる切断は、五角形切断の特別な場合である。

| | |
|--------|----------------|
| 三角形切断 | $M = J = K$ |
| 長斜方形切断 | $K = J + M$ |
| 台形切断 | $K = J, K > M$ |

格子系定義テンプレート 3. 5 1 : 回転球面調和係数

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|------------------------|
| 1 5 ~ 2 8 | 格子系定義テンプレート 3. 5 0 と同じ |
| 2 9 ~ 3 2 | 投影の南極の緯度 |
| 3 3 ~ 3 6 | 投影の南極の経度 |
| 3 7 ~ 4 0 | 投影の回転の角度 |

注：

- (1) 格子系定義テンプレート 3. 5 0 – 球面調和係数の注（1）を参照のこと。
- (2) 格子系定義テンプレート 3. 1 – 回転緯度／経度格子（又は正距円筒図法）の注（2）を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3. 5 2 : 拡大球面調和係数

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|------------------------|
| 1 5 ~ 2 8 | 格子系定義テンプレート 3. 5 0 と同じ |
| 2 9 ~ 3 2 | 拡大の極の緯度 |
| 3 3 ~ 3 6 | 拡大の極の経度 |
| 3 7 ~ 4 0 | 拡大因子 |

注：

- (1) 格子系定義テンプレート 3.50 – 球面調和係数の注 (1) を参照のこと。
- (2) 格子系定義テンプレート 3.20 – 拡大緯度／経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3.53 : 拡大及び回転球面調和係数

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|----------------------|
| 15～28 | 格子系定義テンプレート 3.50 と同じ |
| 29～32 | 投影の南極の緯度 |
| 33～36 | 投影の南極の経度 |
| 37～40 | 投影の回転の角度 |
| 41～44 | 拡大の極の緯度 |
| 45～48 | 拡大の極の経度 |
| 49～52 | 拡大因子 |

注：

- (1) 格子系定義テンプレート 3.50 – 球面調和係数の注 (1) を参照のこと。
- (2) 格子系定義テンプレート 3.1 – 回転緯度／経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。
- (3) 格子系定義テンプレート 3.2 – 拡大緯度／経度格子 (又は正距円筒図法) の注 (2) を参照のこと。

格子系定義テンプレート 3.90 : 宇宙から見た透視図法又は正射図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 15 | 地球の形状 (符号表 3.2 参照) |
| 16 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 17～20 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 21 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 22～25 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 26 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 27～30 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 31～34 | N_x – X 軸 (行) に沿った格子点数 |
| 35～38 | N_y – Y 軸 (列) に沿った格子点数 |
| 39～42 | L_{ap} – 衛星直下点の緯度 |
| 43～46 | L_{op} – 衛星直下点の経度 |
| 47 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3.3 参照) |
| 48～51 | d_x – X 方向の地球の見かけの直径 (格子の長さを単位) |
| 52～55 | d_y – Y 方向の地球の見かけの直径 (格子の長さを単位) |
| 56～59 | X_p – 衛星直下点の X 座標 (10^{-3} 格子長を単位とし整数で表現) |
| 60～63 | Y_p – 衛星直下点の Y 座標 (10^{-3} 格子長を単位とし整数で表現) |
| 64 | 走査モード (フラグ表 3.4 参照) |

| | |
|---------|--|
| 6 5～6 8 | 格子の方向，すなわち緯度の増加する方向において，衛星直下点の経線とY座標が増加する方向のY軸のなす角度（注（3）参照） |
| 6 9～7 2 | N_r - 地球の中心からのカメラの高度（地球（赤道）半径を単位とし 10^6 を乗じたもの）（注（4）及び（5）参照） |
| 7 3～7 6 | X o - セクター画像の起源（origin）のX座標 |
| 7 7～8 0 | Y o - セクター画像の起源のY座標 |

注：

- （1）衛星が公称位置（nominal position），即ち衛星直下点をまっすぐ見下ろす位置にあると仮定する。
- （2）正射図法（無限遠からの投影）を示すため，第4 6～4 9 オクテットの全ビットを1（欠測）とする。
- （3）衛星直下点が北極ならばY座標が増加する方向のY軸と経度 180 度線がなす角度，又は衛星直下点が南極ならばY座標が増加する方向のY軸と経度 0 度線のなす角度
- （4）地球の見かけの大きさ（角度）は， $2 \times \text{Arcsin}(10^6 / N_r)$ で与えられる。
- （5）無限遠からの正射投影については， N_r の値は欠測（全ビットを1とする）として符号化する。
- （6）座標変換方程式（navigation equation）で必要とされるセンサーの水平及び鉛直の角度分解能（ R_x 及び R_y ）は，次のように計算される。

$$R_x = 2 \times \text{Arcsin}(10^6 / N_r) / d_x$$

$$R_y = 2 \times \text{Arcsin}(10^6 / N_r) / d_y$$
- （7）球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は，メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。

格子系定義テンプレート 3. 1 0 0：二十面体に基づく三角形格子

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------------------|
| 1 5 | n_2 - 主三角形の分割（intervals）の数に関する2の指数 |
| 1 6 | n_3 - 主三角形の分割の数に関する3の指数 |
| 1 7～1 8 | n_i - 二十面体の主三角形の分割の数 |
| 1 9 | n_d - 菱形の数 |
| 2 1～2 3 | 球面上の二十面体の極点の緯度 |
| 2 4～2 7 | 球面上の二十面体の極点の経度 |
| 2 8～3 1 | 球面上の二十面体の最初の菱形の中心線の経度 |
| 3 2 | 格子点の位置（符号表 3. 8 参照） |
| 3 3 | 菱形の番号付けの順序（フラグ表 3. 9 参照） |
| 3 4 | 一つの菱形についての走査モード（フラグ表 3. 1 0 参照） |
| 3 5～3 8 | n_t - 格子点の総数 |

注：

- （1）より詳しくは，Manual on Codes Vol. I Part B appendix II - 二十面体に基づく三角形格子の定義を参照のこと。
- （2）この格子系は，20の三角形と12の頂点を持つ二十面体を基にしている。三角形は， n_d 個の矩形，いわゆる菱形に結合される（例えば， n_d が10ならば，二十面体の三角形の2つが一つの菱形を構成する。 n_d が5ならば，4個の二十面体の三角形が一つの菱形を構成する。）。そ

それぞれの三角形の分割を記述する n_2 及び n_3 という 2 つの分解能に関する値がある。それぞれの三角形は、等しい n_i 個の部分に分割される。ここで、 $n_i = 3^{n_3} \times 2^{n_2}$ で、 n_3 は 0 又は 1 である。appendix II の例では、両半球の極点から見て反時計回りに矩形に番号を付けている。菱形 1 ~ 5 は北半球で、菱形 6 ~ 10 は南半球である。

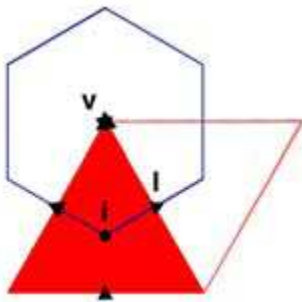
- (3) 三角形の分割番号の 3 の指数は、0 又は 1 のみ使用される。
- (4) 一つの地球の場の格子点の総数は、格子点の位置に依存する。例えば、もし格子点が三角形の頂点に位置するならば、菱形の端にある格子点は隣接する菱形の両方に含まれているので、 $n_t = (n_i + 1) \times (n_i + 1) \times n_d$ となる。また同じ理由で極の格子点は、5 つの隣接する菱形に含まれている。

格子系定義テンプレート 3.101 : general unstructured grid

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3.2 参照) |
| 1 6 ~ 1 8 | 使用格子点数 (Number of grid used (defined by originating centre)) |
| 1 9 | 参照格子点数 (Number of grid in reference (to allow annotating for Arakawa C-grid on arbitrary grid) (Note 1)) |
| 2 0 ~ 3 5 | UUID of horizontal grid |

注 :

The number given refers to a specific grid required for formulating differential operators. The grid may consist of a centre and an arbitrary surrounding polygon. As model variables may be defined on vertices of the polygons or in the middle of a polygon edge this generates some different grid descriptions, because each of those is defining their own centre and surrounding polygon. Each of this dependent grids needs their own set of centre longitude/latitude and the longitude/latitude of the boundary polygon vertices. The following picture shows a triangle as base, and hexagon around the triangle's vertices and a quadrilateral around the edge mid points.



- (a) triangles (i) (pressure, temperature,..)
- (b) quadrilaterals (l) (wind velocity ..)
- (c) hexagons (or pentagons respectively) (v) (vorticity, ...)

格子系定義テンプレート 3.110 : 赤道方位正距図法

(Equatorial azimuthal equidistant projection)

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | N_x - X軸に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | N_y - Y軸に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | $L a 1$ - 正接点 (tangency point) の緯度 (格子の中心) |
| 4 3 ~ 4 6 | $L o 1$ - 正接点の経度 |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |
| 4 8 ~ 5 1 | D_x - 軸上の格子点におけるX軸方向の格子の長さ - 10^{-3} m単位 |
| 5 2 ~ 5 5 | D_y - 軸上の格子点におけるY軸方向の格子の長さ - 10^{-3} m単位 |
| 5 6 | 投影の中心フラグ |
| 5 7 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |

注:

- (1) 球体地球の半径又は回転楕円体地球の長軸や短軸を尺度化した値は、メートルで表現された値に適切な尺度因子を適用して得られる。

格子系定義テンプレート 3. 1 2 0 : 方位距離図法 (azimuth-range projection)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------------------------------------|---|
| 1 5 ~ 1 8 | N_b - 径線に沿った資料ビン (data bins) の数 (注 (1) 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | N_r - 径線の数 |
| 2 3 ~ 2 6 | $L a 1$ - 中心点の緯度 |
| 2 7 ~ 3 0 | $L o 1$ - 中心点の経度 |
| 3 1 ~ 3 4 | D_x - 径線に沿ったビンの間隔 |
| 3 5 ~ 3 8 | $D s t a r t$ - 原点 (origin) から内側境界までのオフセット |
| 3 9 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |
| 4 0 ~ (3 9 + 4 N_r) | N_r 個の径線のそれぞれについて (Xは1から N_r まで) |
| (4 0 + 4 (X - 1)) ~ (4 1 + 4 (X - 1)) | $A z i$ - 開始方位 (北を基点とする 10^{-1} 度単位) |
| (4 2 + 4 (X - 1)) ~ (4 3 + 4 (X - 1)) | $A d e l t a$ - 方位の間隔 (width) (10^{-2} 度単位 (時計回り+, 反時計回り-)) |

注:

- (1) 資料ビンとは、ある体積 (volume) を代表する資料点で、その体積の中心に位置する。

格子系定義テンプレート 3.140 : ランベルト正積方位図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | $N_x - X$ 軸に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | $N_y - Y$ 軸に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | L_{a1} - 最初の格子点の緯度 |
| 4 3 ~ 4 6 | L_{o1} - 最初の格子点の経度 |
| 4 7 ~ 5 0 | 標準緯線 (standard parallel) |
| 5 1 ~ 5 4 | 中心の経度 (central longitude) |
| 5 5 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |
| 5 6 ~ 5 9 | $D_x - X$ 軸方向の格子の長さ (注参照) |
| 6 0 ~ 6 3 | $D_y - Y$ 軸方向の格子の長さ (注参照) |
| 6 4 | 走査モード (フラグ表 3. 4 参照) |

注 :

格子の長さは、標準緯線 (standard parallel) として定義される緯度に於いて、 $10^{-3}m$ 単位である。

格子系定義テンプレート 3.40110 : 正距方位図法 (オフセット付き)

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 5 | 地球の形状 (符号表 3. 2 参照) |
| 1 6 | 地球球体の半径の尺度因子 |
| 1 7 ~ 2 0 | 地球球体の尺度付き半径 |
| 2 1 | 地球回転楕円体の長軸の尺度因子 |
| 2 2 ~ 2 5 | 地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ |
| 2 6 | 地球回転楕円体の短軸の尺度因子 |
| 2 7 ~ 3 0 | 地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ |
| 3 1 ~ 3 4 | $N_x - X$ 軸に沿った格子点数 |
| 3 5 ~ 3 8 | $N_y - Y$ 軸に沿った格子点数 |
| 3 9 ~ 4 2 | L_{a1} - 正接点 (tangency point) の緯度 (格子の中心) |
| 4 3 ~ 4 6 | L_{o1} - 正接点の経度 |
| 4 7 | 分解能及び成分フラグ (フラグ表 3. 3 参照) |
| 4 8 ~ 5 1 | D_x - 軸上の格子点における X 軸方向の格子の長さ - $10^{-3}m$ 単位 |
| 5 2 ~ 5 5 | D_y - 軸上の格子点における Y 軸方向の格子の長さ - $10^{-3}m$ 単位 |
| 5 6 | 投影の中心フラグ |

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 57 | 走査モード (フラグ表 3.4 参照) |
| 58~61 | 正接点の X 軸座標 (10^{-3} 格子長を単位とし整数で表現) |
| 62~65 | 正接点の Y 軸座標 (10^{-3} 格子長を単位とし整数で表現) |

格子系定義テンプレート 3.50120 : 方位距離図法

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 15~18 | N b - 径線に沿った資料ビン (data bins) の数 |
| 19~22 | N r - 径線の数 |
| 23~26 | L a ₁ - 中心線の緯度 |
| 27~30 | L o ₁ - 中心線の経度 |
| 31~34 | D x - 径線に沿ったビンの間隔 - 10^{-3} m 単位 |
| 35~38 | D s t a r t - 原点から内側境界までのオフセット - 10^{-3} m 単位 |
| 39 | 走査モード (フラグ表 JMA 3.1 参照) |
| 40~41 | A z i - 開始方位 (北を起点とする 10^{-2} 度単位) |

注:

- (1) 資料ビンとは、ある体積 (volume) を代表する資料点で、その体積の中心に位置する。

第4節で使用されるテンプレートの定義

プロダクト定義テンプレート4.0：ある時刻の、ある水平面又は水平層における解析又は予報

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (background generating process identifier) (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 解析又は予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (cutoff time) (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9～2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面 (fixed surface) の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |

注：

(1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は、6 5 5 3 4 とする。

プロダクト定義テンプレート4.1：ある時刻の、ある水平面又は水平層における個々のアンサンブル予報、コントロール予報 (control forecast) 及び擾動予報 (perturbed forecast)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9～2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |

| | |
|-----------|----------------------------|
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照) |
| 3 6 | 摂動番号 (Perturbation number) |
| 3 7 | アンサンブルにおける予報の数 |

注:

(1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は, 6 5 5 3 4 とする。

プロダクト定義テンプレート 4. 2 : ある時刻の, ある水平面又は水平層における全アンサンブルメンバーに基づくドライブド予報 (derived forecast)

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定表面の尺度付きの値 |
| 3 5 | ドライブド予報 (符号表 4. 7 参照) |
| 3 6 | アンサンブルにおける予報の数 |

注:

(1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は, 6 5 5 3 4 とする。

プロダクト定義テンプレート 4. 3 : ある時刻の, ある水平面又は水平層における, ある矩形領域のアンサンブルメンバーのクラスターに基づくドライブド予報

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |

| | |
|-------------------------------|--|
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットにより定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | 派生予報 (符号表 4. 7 参照) |
| 3 6 | アンサンブルにおける予報の数 (N) |
| 3 7 | クラスター識別符 |
| 3 8 | 高分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 3 9 | 低分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 4 0 | クラスターの総数 |
| 4 1 | クラスター分析法 (clustering method) (符号表 4. 8 参照) |
| 4 2 ~ 4 5 | クラスター領域 (cluster domain) の北側の緯度 |
| 4 6 ~ 4 9 | クラスター領域の南側の緯度 |
| 5 0 ~ 5 3 | クラスター領域の東側の経度 |
| 5 4 ~ 5 7 | クラスター領域の西側の経度 |
| 5 8 | N _c -当該クラスターにおける予報の数 |
| 5 9 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度因子 |
| 6 0 ~ 6 3 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度付きの値 |
| 6 4 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度因子 |
| 6 5 ~ 6 8 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度付きの値 |
| 6 9 ~ (6 8 + N _c) | N _c 個のアンサンブル予報番号のリスト (N _c は第 5 8 オクテットに示される) |

注:

(1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は、6 5 5 3 4 とする。

**プロダクト定義テンプレート 4. 4 : ある時刻の, ある水平面又は水平層における, ある円形領域の
アンサンブルメンバーのクラスターに基づくドライブ予報**

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |

| | |
|-------------------------------|--|
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間一単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | ドライブド予報 (符号表 4. 7 参照) |
| 3 6 | アンサンブルにおける予報の数 (N) |
| 3 7 | クラスター識別符 |
| 3 8 | 高分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 3 9 | 低分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 4 0 | クラスターの総数 |
| 4 1 | クラスター分析法 (符号表 4. 8 参照) |
| 4 2 ~ 4 5 | クラスター領域の中心の緯度 |
| 4 6 ~ 4 9 | クラスター領域の中心の経度 |
| 5 0 ~ 5 3 | クラスター領域の半径 |
| 5 4 | N _c —当該クラスターにおける予報の数 |
| 5 5 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度因子 |
| 5 6 ~ 5 9 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度付きの値 |
| 6 0 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度因子 |
| 6 1 ~ 6 4 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度付きの値 |
| 6 5 ~ (6 4 + N _c) | N _c 個のアンサンブル予報番号のリスト (N _c は第 5 4 オクテットに示される) |

注:

(1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は, 6 5 5 3 4 とする。

**プロダクト定義テンプレート 4. 5 : ある時刻の, ある水平面又は水平層における確率予報
(provability forecast)**

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間一単位は第 1 8 オクテットにより定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | 予報確率番号 (forecast probability number) |
| 3 6 | 予報確率 (forecast probabilities) の総数 |
| 3 7 | 確率の種類 (符号表 4. 9 参照) |
| 3 8 | 下限の尺度因子 |
| 3 9～4 2 | 下限の尺度付きの値 |
| 4 3 | 上限の尺度因子 |
| 4 4～4 7 | 上限の尺度付きの値 |

注：

(1) 6 5 5 3 4時間以上の場合は、6 5 5 3 4とする。

**プロダクト定義テンプレート 4. 6：ある時刻の、ある水平面又は水平層におけるパーセント予報
(percentile forecast)**

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9～2 2 | 予報時間一単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | パーセント値 (1 0 0 %～0 %) |

注：

(1) 6 5 5 3 4時間以上の場合は、6 5 5 3 4とする。

プロダクト定義テンプレート 4. 7：ある時刻の、ある水平面又は水平層における解析又は予報誤差

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |

| | |
|---------|-----------------------------|
| 1 3 | 背景作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 1 4 | 解析又は予報の作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間（時）（注（1）参照） |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間（分） |
| 1 8 | 期間の単位の指示符（符号表4. 4参照） |
| 1 9～2 2 | 予報時間－単位は第1 8オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類（符号表4. 5参照） |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類（符号表4. 5参照） |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |

注：

- (1) 6 5 5 3 4時間以上の場合、6 5 5 3 4とする。
(2) このテンプレートは使用しない。プロダクト定義テンプレート4. 0を代わりに使用する。

プロダクト定義テンプレート4. 8：連続又は不連続な時間間隔（time interval）の水平面又は水平層における平均，積算，極値又はその他の統計値

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー（符号表4. 1参照） |
| 1 1 | パラメータ番号（符号表4. 2参照） |
| 1 2 | 作成処理の種類（符号表4. 3参照） |
| 1 3 | 背景作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 1 4 | 解析又は予報の作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間（時）（注（1）参照） |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間（分） |
| 1 8 | 期間の単位の指示符（符号表4. 4参照） |
| 1 9～2 2 | 予報時間－単位は第1 8オクテットで定義（注（2）参照） |
| 2 3 | 第一固定面の種類（符号表4. 5参照） |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類（符号表4. 5参照） |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5～3 6 | 年 } 月 } 日 } 全時間間隔の終了時 時 } 分 } 秒 } |
| 3 7 | |
| 3 8 | |
| 3 9 | |
| 4 0 | |
| 4 1 | |
| 4 2 | n－統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔（time interval）を記述する期間（time range）の仕様の数 |

| | |
|------------|---|
| 4 3 ~ 4 6 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| [4 7 ~ 5 8 | 統計処理をした最初 (outermost) (又は唯一) の期間の仕様] |
| 4 7 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理 (符号表 4. 1 0 参照) |
| 4 8 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類 (符号表 4. 1 1 参照) |
| 4 9 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 5 0 ~ 5 3 | 統計処理した期間の長さ—単位は前のオクテットで定義 |
| 5 4 | 用いた連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 5 5 ~ 5 8 | 連続的な資料場間の時間増分—単位は前のオクテットで定義 (注 (3) 及び (4) 参照) |
| [5 9 ~ n n | これらのオクテットは, $n > 1$ のときのみ含める。ここで, $n n = 4 6 + 1 2 \times n$] |
| 5 9 ~ 7 0 | 統計処理した次の期間 (next innermost step) について, 第 4 7 ~ 5 8 オクテットと同様な内容 |
| 7 1 ~ n n | n の値に応じて追加した期間の仕様。第 4 7 ~ 5 8 オクテットと同様な内容で, 必要に応じて反復 |

注:

- (1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合, 6 5 5 3 4 とする。
- (2) 第 1 節の参照時刻及び予報時間により, 時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分 0 は, その統計処理が多く離散的なサンプルの処理ではなく, 連続的な (又はほぼ連続的な) 処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は, アナログの最高及び最低気温計で測定された気温, 並びに降雨計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は, 時間増分 (第 4 8, 6 0 又は 7 2 オクテット・・・のそれぞれ) の種類で定義されたとおり, 順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間 (innermost (last) time range) を除くすべてについては, 次の期間は, 参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート 4. 9 : 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における確率予報

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|-----------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (符号表 JMA 4. 1 参照) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中樞が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締め切り時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締め切り時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間—単位は第 1 8 オクテットで定義 (注 (2) 参照) |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |

| | | | | | | | | | | | |
|-------------|--|-------------|-------------|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 | | | | | | | | | | |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 | | | | | | | | | | |
| 3 5 | 予報確率の番号 (Forecast probability number) | | | | | | | | | | |
| 3 6 | 予報確率の総数 (Total number of forecast probabilities) | | | | | | | | | | |
| 3 7 | 確率の種類 (符号表 4. 9 参照) | | | | | | | | | | |
| 3 8 | 下限の尺度因子 | | | | | | | | | | |
| 3 9 ~ 4 2 | 下限の尺度付きの値 | | | | | | | | | | |
| 4 3 | 上限の尺度因子 | | | | | | | | | | |
| 4 4 ~ 4 7 | 上限の尺度付きの値 | | | | | | | | | | |
| 4 8 ~ 4 9 | <table border="0"> <tr> <td>年</td> <td rowspan="5">} 全時間間隔の終了時</td> </tr> <tr> <td>5 0</td> <td>月</td> </tr> <tr> <td>5 1</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>5 2</td> <td>時</td> </tr> <tr> <td>5 3</td> <td>分</td> </tr> </table> | 年 | } 全時間間隔の終了時 | 5 0 | 月 | 5 1 | 日 | 5 2 | 時 | 5 3 | 分 |
| 年 | | } 全時間間隔の終了時 | | | | | | | | | |
| 5 0 | | | | 月 | | | | | | | |
| 5 1 | | | | 日 | | | | | | | |
| 5 2 | | | | 時 | | | | | | | |
| 5 3 | 分 | | | | | | | | | | |
| 5 4 | 秒 | | | | | | | | | | |
| 5 5 | n - 統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 | | | | | | | | | | |
| 5 6 ~ 5 9 | 統計処理における欠測資料の総数 | | | | | | | | | | |
| [6 0 ~ 7 1 | 統計処理をした最初 (outermost) (又は唯一) の期間の仕様] | | | | | | | | | | |
| 6 0 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理 (符号表 4. 1 0 参照) | | | | | | | | | | |
| 6 1 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類 (符号表 4. 1 1 参照) | | | | | | | | | | |
| 6 2 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) | | | | | | | | | | |
| 6 3 ~ 6 6 | 統計処理した期間の長さ - 単位は前のオクテットで定義 | | | | | | | | | | |
| 6 7 | 用いた連続的な資料場間の増分に対する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) | | | | | | | | | | |
| 6 8 ~ 7 1 | 連続的な資料場間の時間増分 - 単位は前のオクテットで定義 (注 (3) 参照) | | | | | | | | | | |
| [7 2 ~ n n | これらのオクテットは、n > 1 のときのみ含める。ここで n n = 5 9 + 1 2 × n] | | | | | | | | | | |
| 7 2 ~ 8 3 | 統計処理した次の期間について、第 6 0 ~ 7 1 オクテットと同様な内容 | | | | | | | | | | |
| 8 4 ~ n n | n の値に応じて追加した期間の仕様。第 6 0 ~ 7 1 オクテットと同様な内容で、必要に応じて反復。 | | | | | | | | | | |

注：

- (1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合、6 5 5 3 4 とする。
- (2) 第 1 節の参照時刻及び予報時間により、時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分 0 は、その統計処理が多くの離散的なサンプルの処理ではなく、連続的な (又はほぼ連続的な) 処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は、アナログの最高及び最低温度計で測定された気温、並びに雨量計で測定された降水量である。参照時刻及び予報時間は、時間増分 (第 4 6, 5 8, 7 0, . . . オクテットのそれぞれ) の種類で定義されたとおり、順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間 (innermost (last) time range) を除くすべてについては、次の期間は参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート 4.1.1 : 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における個々のアンサンブル予報 (コントロール又は摂動)

| オクテット番号 | 内 容 |
|-------------|---|
| 1 0 | パラメータカテゴリ (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (符号表 JMA 4. 1 参照) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締め切り時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締め切り時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 (注 (2) 参照) |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照) |
| 3 6 | 摂動番号 (perturbation number) |
| 3 7 | アンサンブルにおける予報の数 |
| 3 8 ~ 3 9 | 年 } 月 } 日 } 全時間間隔の終了時 時 } 分 } 秒 } |
| 4 0 | |
| 4 1 | |
| 4 2 | |
| 4 3 | |
| 4 4 | |
| 4 5 | n-統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 4 6 ~ 4 9 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| [5 0 ~ 6 1 | 統計処理をした最初 (又は唯一) の期間の仕様] |
| 5 0 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理 (符号表 4. 1 0 参照) |
| 5 1 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類 (符号表 4. 1 1 参照) |
| 5 2 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 5 3 ~ 5 6 | 統計処理した期間の長さ-単位は前のオクテットで定義 |
| 5 7 | 用いた連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 5 8 ~ 6 1 | 連続的な資料場間の時間増分-単位は前のオクテットで定義 (注 (3) 参照) |
| [6 2 ~ n n | これらのオクテットは、$n > 1$ のときのみ含める。ここで、$n n = 4 9 + 1 2 \times n$] |
| 6 2 ~ 7 3 | 統計処理した次の期間について、第 5 0 ~ 6 1 オクテットと同様な内容 |
| 7 4 ~ n n | n の値に応じて追加した期間の仕様。第 5 0 ~ 6 1 オクテットと同様な内容で、必要に応じて反復 |

注：

- (1) 6 5 5 3 4時間以上の場合は，6 5 5 3 4とする。
- (2) 第1節の参照時刻及び予報時間により，時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分0は，その統計処理が多く離散的なサンプルの処理ではなく，連続的な（又はほぼ連続的な）処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は，アナログの最高及び最低気温計で測定された気温，並びに降雨計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は，時間増分（第5 1，6 3又は7 5オクテット・・・のそれぞれ）の種類で定義されたとおり，順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間を除くすべてについては，次の期間は，参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート 4.1 2：連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における全アンサンブルメンバーに基づくドライブド予報

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリ（符号表 4. 1 参照） |
| 1 1 | パラメータ番号（符号表 4. 2 参照） |
| 1 2 | 作成処理の種類（符号表 4. 3 参照） |
| 1 3 | 背景作成処理識別符（符号表 JMA 4. 1 参照） |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間（時）（注（1）参照） |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間（分） |
| 1 8 | 期間の単位の指示符（符号表 4. 4 参照） |
| 1 9～2 2 | 予報時間－単位は第1 8オクテットで定義（注（2）参照） |
| 2 3 | 第一固定面の種類（符号表 4. 5 参照） |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類（符号表 4. 5 参照） |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | ドライブド予報（符号表 4. 7） |
| 3 6 | アンサンブルにおける予報の数（N） |
| 3 7～3 8 | 年 } 月 } 日 } 全時間間隔の終了時 時 } 分 } 秒 } |
| 3 9 | |
| 4 0 | |
| 4 1 | |
| 4 2 | |
| 4 3 | |
| 4 4 | n－統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 4 5～4 8 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| [4 9～6 0 | 統計処理をした最初（又は唯一）の期間の仕様] |
| 4 9 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために |

| | |
|----------|--|
| | 用いた統計処理 (符号表 4. 1 0 参照) |
| 5 0 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類 (符号表 4. 1 1 参照) |
| 5 1 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 5 2～5 5 | 統計処理した期間の長さ—単位は前のオクテットで定義 |
| 5 6 | 用いた連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 5 7～6 0 | 連続的な資料場間の時間増分—単位は前のオクテットで定義 (注 (3) 及び (4) 参照) |
| [6 1～n n | これらのオクテットは、 $n > 1$ のときのみを含める。ここで、 $n n = 4 8 + 1 2$ $\times n$] |
| 6 1～7 2 | 統計処理した次の期間について、第 4 9～6 0 オクテットと同様な内容 |
| 7 3～n n | n の値に応じて追加した期間の仕様。第 4 9～6 0 オクテットと同様な内容で、 必要に応じて反復 |

注：

- (1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は、6 5 5 3 4 とする。
- (2) 第 1 節の参照時刻及び予報時間により、時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分 0 は、その統計処理が多くの離散的なサンプルの処理ではなく、連続的な (又はほぼ連続的な) 処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は、アナログの最高及び最低気温計で測定された気温、並びに降雨計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は、時間増分 (第 5 0、6 2 又は 7 4 オクテット・・・のそれぞれ) の種類で定義されたとおり、順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間を除くすべてについては、次の期間は、参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

**プロダクト定義テンプレート 4. 1 3 : 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における矩形領域のアンサンブルメンバーのクラスターに基づくドライブド
予報**

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|-----------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリ (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (符号表 JMA 4. 1 参照) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9～2 2 | 予報時間—単位は第 1 8 オクテットで定義 (注 (2) 参照) |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |

| | |
|---------------------------|---|
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | ドライブド予報 (符号表 4. 7 参照) |
| 3 6 | アンサンブルにおける予報の数 (N) |
| 3 7 | クラスター識別符 |
| 3 8 | 高分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 3 9 | 低分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 4 0 | クラスターの総数 |
| 4 1 | クラスター分析法 (符号表 4. 8 参照) |
| 4 2 ~ 4 5 | クラスター領域の北側の緯度 |
| 4 6 ~ 4 9 | クラスター領域の南側の緯度 |
| 5 0 ~ 5 3 | クラスター領域の東側の経度 |
| 5 4 ~ 5 7 | クラスター領域の西側の経度 |
| 5 8 | N_c —当該クラスターにおける予報の数 |
| 5 9 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度因子 |
| 6 0 ~ 6 3 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度付きの値 |
| 6 4 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度因子 |
| 6 5 ~ 6 8 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度付きの値 |
| 6 9 ~ 7 0 | 年 } 月 } 日 } 全時間間隔の終了時 時 } 分 } 秒 } |
| 7 1 | |
| 7 2 | |
| 7 3 | |
| 7 4 | |
| 7 5 | |
| 7 6 | n —統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 7 7 ~ 8 0 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| [8 1 ~ 9 2 | 統計処理をした最初の (又は唯一) の期間の仕様] |
| 8 1 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理 (符号表 4. 1 0 参照) |
| 8 2 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類 (符号表 4. 1 1 参照) |
| 8 3 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 8 4 ~ 8 7 | 統計処理した期間の長さ—単位は前のオクテットで定義 |
| 8 8 | 用いた連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 8 9 ~ 9 2 | 連続的な資料場間の時間増分—単位は前のオクテットで定義 (注 (3) 及び (4) 参照) |
| [9 3 ~ $n n$ | これらのオクテットは、$n > 1$ のときのみ含める。ここで、$n n = 8 0 + 1 2 \times n$] |
| 9 3 ~ 1 0 4 | 統計処理した次の期間について、第 8 1 ~ 9 2 オクテットと同様な内容 |
| 1 0 5 ~ $n n$ | n の値に応じて追加した期間の仕様。第 8 1 ~ 9 2 オクテットと同様な内容で、必要に応じて反復 |
| ($nn+1$) ~ ($nn+N_c$) | N_c 個のアンサンブル予報番号のリスト (N_c は第 5 8 オクテットに示される) |

注 :

- (1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は、6 5 5 3 4 とする。

- (2) 第1節の参照時刻及び予報時間により、時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分0は、その統計結果が多く離散的なサンプルの処理ではなく、連続的な（又はほぼ連続的な）処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は、アナログの最高及び最低気温計で測定された気温、並びに降雨計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は、時間増分（第82, 94, 106オクテット・・・のそれぞれ）の種類で定義されたとおり、順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間を除くすべてについては、次の期間は、参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート4.14：連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における円形領域のアンサンブルメンバーのクラスターに基づくドライブレド予報

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---------------------------------|
| 10 | パラメータカテゴリ（符号表4.1参照） |
| 11 | パラメータ番号（符号表4.2参照） |
| 12 | 作成処理の種類（符号表4.3参照） |
| 13 | 背景作成処理識別符（符号表JMA4.1参照） |
| 14 | 予報の作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 15～16 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間（時）（注（1）参照） |
| 17 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間（分） |
| 18 | 期間の単位の指示符（符号表4.4参照） |
| 19～22 | 予報時間－単位は第18オクテットで定義（注（2）参照） |
| 23 | 第一固定面の種類（符号表4.5参照） |
| 24 | 第一固定面の尺度因子 |
| 25～28 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 29 | 第二固定面の種類（符号表4.5参照） |
| 30 | 第二固定面の尺度因子 |
| 31～34 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 35 | ドライブレド予報（符号表4.7参照） |
| 36 | アンサンブルにおける予報の数（N） |
| 37 | クラスター識別符 |
| 38 | 高分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 39 | 低分解能コントロールが属するクラスター番号 |
| 40 | クラスターの総数 |
| 41 | クラスター分析法（符号表4.8参照） |
| 42～45 | クラスター領域の中心の緯度 |
| 46～49 | クラスター領域の中心の経度 |
| 50～53 | クラスター領域の半径 |
| 54 | N _c －当該クラスターにおける予報の数 |
| 55 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度因子 |
| 56～59 | 当該クラスターにおける標準偏差の尺度付きの値 |
| 60 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度因子 |
| 61～64 | アンサンブル平均と当該クラスターの距離の尺度付きの値 |

| | | |
|----------------|---|-------------|
| 65~66 | 年 | } 全時間間隔の終了時 |
| 67 | 月 | |
| 68 | 日 | |
| 69 | 時 | |
| 70 | 分 | |
| 71 | 秒 | |
| 72 | n-統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 | |
| 73~76 | 統計処理における欠測資料の総数 | |
| [77~88 | 統計処理をした最初(又は唯一)の期間の仕様] | |
| 77 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理(符号表4.10参照) | |
| 78 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類(符号表4.11参照) | |
| 79 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符(符号表4.4参照) | |
| 80~83 | 統計処理した期間の長さ-単位は前のオクテットで定義 | |
| 84 | 用いた連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符(符号表4.4参照) | |
| 85~88 | 連続的な資料場間の時間増分-単位は前のオクテットで定義(注(3)及び(4)参照) | |
| [89~nn | これらのオクテットは、 $n > 1$ のときのみ含める。ここで、 $nn = 76 + 12 \times n$] | |
| 89~110 | 統計処理した次の期間について、第77~88オクテットと同様な内容 | |
| 111~nn | nの値に応じて追加した期間の仕様。第77~88オクテットと同様な内容で、必要に応じて反復 | |
| (nn+1)~(nn+Nc) | Nc個のアンサンブル予報番号のリスト(Ncは第54オクテットに示される) | |

注:

- (1) 65534時間以上の場合、65534とする。
- (2) 第1節の参照時刻及び予報時間により、時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分0は、その統計処理が多くの離散的なサンプルの処理ではなく、連続的な(又はほぼ連絡的な)処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は、アナログの最高及び最低気温計で測定された気温、並びに降雨計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は、時間増分(第78, 90又は112オクテット・・・のそれぞれ)の種類で定義されたとおり、順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間を除くすべてについては、次の期間は、参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート4.15:ある時刻の、ある水平面又は水平層における空間領域の平均、積算、極値又はその他の統計値

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---------------------|
| 10 | パラメータカテゴリ(符号表4.1参照) |
| 11 | パラメータ番号(符号表4.2参照) |
| 12 | 作成処理の種類(符号表4.3参照) |

| | |
|---------|---|
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (符号表 JMA 4. 1 参照) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (時) (注) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9～2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | 3 6 オクテットで定義された空間領域内で用いた統計処理 (符号表 4. 1 0 参照) |
| 3 6 | ソースデータからある資料値に到達するために用いた空間処理の種類 (符号表 4. 1 5 参照) |
| 3 7 | 3 6 オクテットで定義された空間領域内で用いた資料点数 |

注:

6 5 5 3 4 時間以上の場合は, 6 5 5 3 4 とする。

プロダクト定義テンプレート 4. 2 0 : レーダープロダクト

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 用いたレーダーサイトの数 |
| 1 4 | 期間の単位の指示符 |
| 1 5～1 8 | レーダーサイトの緯度- 10^{-6} 度単位 |
| 1 9～2 2 | レーダーサイトの経度- 10^{-6} 度単位 |
| 2 3～2 4 | レーダーサイトの標高-1 m 単位 |
| 2 5～2 8 | レーダーサイト ID (A/N) |
| 2 9～3 0 | レーダーサイト ID (数字) |
| 3 1 | 運用モード (符号表 4. 1 2 参照) |
| 3 2 | 反射更正定数-1/10 dB 単位 |
| 3 3 | 品質管理指示符 (符号表 4. 1 3 参照) |
| 3 4 | クラッターフィルター指示符 (符号表 4. 1 4 参照) |
| 3 5 | アンテナ高度角定数-1/10 度 (真方位) 単位 |
| 3 6～3 7 | 積算間隔 (分) |
| 3 8 | エコー頂の参照反射率 (reference reflectivity) (dB) |
| 3 9～4 1 | 距離ビン間隔 (range bin spacing) -1 m 単位 |
| 4 2～4 3 | 径線角度間隔 (radial angular spacing) -1/10 度 (真方位) 単位 |

プロダクト定義テンプレート4.30：衛星プロダクト

注：このテンプレートは廃止予定である。代わりにテンプレート4.31を使用すべきである。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 観測の作成処理指示符 (作成中枢で定義) |
| 1 4 | 寄与スペクトルバンド (contributing spectral bands) の数 (NB) |

[各寄与バンドについて次の10オクテットを反復 (n b = 1, NB)]

- (1 5 + 1 0 (n b - 1)) ~ (1 6 + 1 0 (n b - 1))
バンド n b の衛星シリーズ (作成中枢が定義する符号表)
- (1 7 + 1 0 (n b - 1)) ~ (1 8 + 1 0 (n b - 1))
バンド n b の衛星番号 (作成中枢が定義)
- (1 9 + 1 0 (n b - 1))
バンド n b の観測機器の種類 (作成中枢が定義)
- (2 0 + 1 0 (n b - 1))
バンド n b の中心波数番号の尺度因子
- (2 1 + 1 0 (n b - 1)) ~ (2 4 + 1 0 (n b - 1))
バンド n b の中心波数番号の尺度付きの値 (m^{-1} 単位)

注：

- (1) 周波数帯 (バンド) ごとの衛星シリーズ, 衛星番号及び観測測器の種類については, それぞれ BUFR符号表 0 0 2 0 2 0, 0 0 1 0 0 7 (共通符号表 C-5) 及び 0 0 2 0 1 9 (共通符号表 C-8) により報ずることが勧告されている。

プロダクト定義テンプレート 4.31 : 衛星プロダクト

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 10 | パラメータカテゴリー (符号表 4.1 参照) |
| 11 | パラメータ番号 (符号表 4.2 参照) |
| 12 | 作成処理の種類 (符号表 4.3 参照) |
| 13 | 観測の作成処理指示符 (作成中枢が定義) |
| 14 | 寄与スペクトルバンド (contributing spectral band) の数 (NB) |

[各寄与バンドについて次の11オクテットを反復 (nb=1, NB)]

- (15+11 (nb-1)) ~ (16+11 (nb-1))
バンド nb の衛星シリーズ (作成中枢が定義する符号表)
- (17+11 (nb-1)) ~ (18+11 (nb-1))
バンド nb の衛星番号 (作成中枢が定義する符号表)
- (19+11 (nb-1)) ~ (20+11 (nb-1))
バンド nb の観測機器の種類 (作成中枢が定義する符号表)
- (21+11 (nb-1))
バンド nb の中心波数の尺度因子
- (22+11 (nb-1)) ~ (25+11 (nb-1))
バンド nb の中心波数の尺度付きの値 (m⁻¹単位)

注:

- (1) バンド nb の衛星シリーズ, バンド nb の衛星番号及びバンド nb の観測機器の種類については, それぞれ BUFR 符号表 0 0 2 0 2 0, 0 0 1 0 0 7 (共通符号表 C-5) 及び 0 0 2 0 1 9 (共通符号表 C-8) により報ずることが勧告されている。

プロダクト定義テンプレート 4.32 : Analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for simulated (synthetic) satellite data

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 10 | パラメータカテゴリー (符号表 4.1 参照) |
| 11 | パラメータ番号 (符号表 4.2 参照) |
| 12 | 作成処理の種類 (符号表 4.3 参照) |
| 13 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 14 | 予報の作成処理識別符 |
| 15~16 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (時) (参照 (注)) |
| 17 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (分) (参照 (注)) |
| 18 | 期間の単位の指示符 (符号表 4.4 参照) |
| 19~22 | 予報時間-単位は第18オクテットで定義 |
| 23 | 寄与スペクトルバンド (contributing spectral bands) の数 (NB) |

[各寄与バンドについて次の11オクテットを反復 (nb=1, NB)]

- (24+11 (nb-1)) ~ (25+11 (nb-1))
Satellite series of band nb (Code table defined by originating/generating

centre)
 (26+11 (nb-1)) ~ (27+11 (nb-1))
 Satellite number of band nb (Code table defined by originating/generating
 centre)
 (28+11 (nb-1)) ~ (29+11 (nb-1))
 Instrument types of band nb (Code table defined by originating/generating
 centre)
 (30+11 (nb-1)) Scale factor of central wave number of band nb
 (31+11 (nb-1)) ~ (34+11 (nb-1))
 Scaled value of central wave number of band nb (units: m⁻¹)

注:

- (1) For "satellite series of band nb", "satellite numbers of band nb" and "instrument types of band nb", it is recommended to encode the values as per BUFR Code tables 0 02 020, 0 01 007 (Common Code table C-5) and 0 02 019 (Common Code table C-8), respectively.
- (2) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.

プロダクト定義テンプレート 4.33 : Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for simulated (synthetic) satellite data

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 10 | パラメータカテゴリー (符号表 4.1 参照) |
| 11 | パラメータ番号 (符号表 4.2 参照) |
| 12 | 作成処理の種類 (符号表 4.3 参照) |
| 13 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 14 | 解析又は予報の作成処理識別符 |
| 15~16 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (cutoff time) (時) (注参照) |
| 17 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 18 | 期間の単位の指示符 (符号表 4.4 参照) |
| 19~22 | 予報時間-単位は第18オクテットで定義 |
| 23 | 寄与スペクトルバンド (contributing spectral bands) の数 (NB) |

[各寄与バンドについて次の11オクテットを反復 (nb=1, NB)]

(24+11 (nb-1)) ~ (25+11 (nb-1))
 バンド nb の衛星シリーズ (作成中枢が定義する符号表)
 (26+11 (nb-1)) ~ (27+11 (nb-1))
 バンド nb の衛星番号 (作成中枢が定義する符号表)
 (28+11 (nb-1)) ~ (29+11 (nb-1))
 バンド nb の観測機器の種類 (作成中枢が定義する符号表)
 (30+11 (nb-1))
 バンド nb の中心波数の尺度因子
 (31+11 (nb-1)) ~ (34+11 (nb-1))
 バンド nb の中心波数の尺度付きの値 (m⁻¹単位)
 (24+11NB)

- アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照)
- (2 4 + 1 1 NB + 1)
- 摂動番号 (Perturbation number)
- (2 4 + 1 1 NB + 2)
- アンサンブルにおける予報の数

注:

6 5 5 3 4 時間以上の場合は, 6 5 5 3 4 とする。

プロダクト定義テンプレート 4. 3 4 : Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer, in a continuous or non-continuous interval for simulated (synthetic) satellite data

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 解析又は予報の作成処理識別符 |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (cutoff time) (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 (注 (2) 参照) |
| 2 3 | 寄与スペクトルバンド (contributing spectral bands) の数 (NB) |

[各寄与バンドについて次の 1 1 オクテットを反復 (n b = 1, NB)]

- (2 4 + 1 1 (n b - 1)) ~ (2 5 + 1 1 (n b - 1))
- バンド n b の衛星シリーズ (作成中枢が定義する符号表)
- (2 6 + 1 1 (n b - 1)) ~ (2 7 + 1 1 (n b - 1))
- バンド n b の衛星番号 (作成中枢が定義する符号表)
- (2 8 + 1 1 (n b - 1)) ~ (2 9 + 1 1 (n b - 1))
- バンド n b の観測機器の種類 (作成中枢が定義する符号表)
- (3 0 + 1 1 (n b - 1))
- バンド n b の中心波数の尺度因子
- (3 1 + 1 1 (n b - 1)) ~ (3 4 + 1 1 (n b - 1))
- バンド n b の中心波数の尺度付きの値 (m⁻¹単位)
- (2 4 + 1 1 NB)
- アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照)
- (2 5 + 1 1 NB)
- 摂動番号 (Perturbation number)
- (2 6 + 1 1 NB)
- アンサンブルにおける予報の数
- (2 7 + 1 1 NB) ~ (2 8 + 1 1 NB)
- 全時間間隔の終了時 (年)

- (29+11NB) 全時間間隔の終了時 (月)
- (30+11NB) 全時間間隔の終了時 (日)
- (31+11NB) 全時間間隔の終了時 (時)
- (32+11NB) 全時間間隔の終了時 (分)
- (33+11NB) 全時間間隔の終了時 (秒)
- (34+11NB) n-統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数
- (35+11NB) ~ (38+11NB) 統計処理における欠測資料の総数
- [各期間 (time range) の仕様について次の12オクテットを反復 (i = 1, n)]
- (39+11NB+12 (i-1)) 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理 (符号表4.10参照)
- (40+11NB+12 (i-1)) 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類 (符号表4.11参照)
- (41+11NB+12 (i-1)) 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符 (符号表4.4参照)
- (42+11NB+12 (i-1)) ~ (45+11NB+12 (i-1)) 統計処理した期間の長さ-単位は前のオクテットで定義
- (46+11NB+12 (i-1)) 用いた連続的な資料場間の増分に対する時間の単位の指示符 (符号表4.4参照)
- (47+11NB+12 (i-1)) ~ (50+11NB+12 (i-1)) 連続的な資料場間の時間増分-単位は前のオクテットで定義 (注(3)及び(4)参照)

注:

- (1) 65534時間以上の場合は、65534とする。
- (2) 第1節の参照時刻及び予報時間により、時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分0は、その統計処理が多くの離散的なサンプルの処理ではなく、連続的な (又はほぼ連続的な) 処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は、アナログの最高及び最低温度計で測定された気温、並びに雨量計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は、時間増分 (第51, 62, 73, . . . オクテットのそれぞれ) の種類で定義されたとおり、順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間 (innermost (last) time range) を除くすべてについては、次の期間は参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート4.40: ある時刻の、ある水平面又は水平層における大気の化学的組成

の解析もしくは予報

| オクテット番号 | 内容 |
|---------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2～1 3 | 大気の化学的組成の種類 (符号表 4. 2 3 0 参照) |
| 1 4 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 5 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 6 | 解析もしくは予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 7～1 8 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 9 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 2 0 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 2 1～2 4 | 予報時間—単位は第 2 0 オクテットで定義 |
| 2 5 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 6 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 7～3 0 | 第一固定面の尺度因子付きの値 |
| 3 1 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 2 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 3～3 6 | 第二固定面の尺度因子付きの値 |

注:

(1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は、6 5 5 3 4 とする。

プロダクト定義テンプレート 4. 4 1 : ある時刻の、水平レベル又は水平層における大気の化学的組成の個々のアンサンブル予報 (コントロール又は摂動)

| オクテット番号 | 内容 |
|---------|-------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2～1 3 | 大気の化学的組成の種類 (符号表 4. 2 3 0 参照) |
| 1 4 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 5 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 6 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 7～1 8 | 資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 9 | 資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 2 0 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 2 1～2 4 | 予報時間—単位は第 2 0 オクテットで定義 |
| 2 5 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 6 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 7～3 0 | 第一固定面の尺度因子付きの値 |
| 3 1 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 2 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 3～3 6 | 第二固定面の尺度因子付きの値 |
| 3 7 | アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照) |

| | |
|----|----------------|
| 38 | 摂動番号 |
| 39 | アンサンブルにおける予報の数 |

注：

(1) 65534時間以上の場合は、65534とする。

プロダクト定義テンプレート4. 42：連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における平均、積算、極値、又はその他の大気の化学的組成の統計値

| オクテット番号 | 内容 |
|---------|---|
| 10 | パラメータカテゴリー (符号表4. 1参照) |
| 11 | パラメータ番号 (符号表4. 2参照) |
| 12～13 | 大気の化学的組成の種類 (符号表4. 230参照) |
| 14 | 作成処理の種類 (符号表4. 3参照) |
| 15 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 16 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 17～18 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注(1)参照) |
| 19 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 20 | 期間の単位の指示符 (符号表4. 4参照) |
| 21～24 | 予報時間一単位は第20オクテットで定義 (注(2)参照) |
| 25 | 第一固定面の種類 (符号表4. 5参照) |
| 26 | 第一固定面の尺度因子 |
| 27～30 | 第一固定面の尺度因子付きの値 |
| 31 | 第二固定面の種類 (符号表4. 5参照) |
| 32 | 第二固定面の尺度因子 |
| 33～36 | 第二固定面の尺度因子付きの値 |
| 37～38 | 年 |
| 39 | 月 |
| 40 | 日 |
| 41 | 時 |
| 42 | 分 |
| 43 | 秒 |
| 44 | n—統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 45～48 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| [49～60 | 統計処理をした最初 (又は唯一) の期間の仕様] |
| 49 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理 (符号表4. 10参照) |
| 50 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類 (符号表4. 11参照) |
| 51 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符 (符号表4. 4参照) |
| 52～55 | 統計処理した期間の長さ—単位は前のオクテットで定義 |
| 56 | 用いた連続的な資料場間の増分に対する時間の単位の指示符 (符号表4. 4参照) |
| 57～60 | 連続的な資料場間の時間増分—単位は前のオクテットで定義 (注(3) (4)) |
| [61～nn | これらのオクテットは、 $n > 1$ のときのみ含める。ここで、 $nn = 48 + 12 \times n$] |

- 6 1～7 2 統計処理した次の期間について、第4 9～6 0オクテットと同様な内容
 7 3～n n nの値に応じて追加した期間の仕様。第4 9～6 0オクテットと同様な内容で、
 必要に応じて反復

注：

- (1) 6 5 5 3 4時間以上の場合は、6 5 5 3 4とする。
- (2) 第1節の参照時刻及び予報時間により、時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分0は、その統計処理が多く離散的なサンプルの処理ではなく、連続的な（又はほぼ連続的な）処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は、アナログの最高及び最低気温計で測定された気温、並びに降雨計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は、時間増分（第5 0, 6 2又は7 4オクテット・・・のそれぞれ）の種類で定義されたとおり、順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間を除くすべてについては、次の期間は、参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート4. 4 3：連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における大気の化学的組成の個々のアンサンブル予報、コントロール予報及び摂動予報

| オクテット番号 | 内容 |
|---------|------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー（符号表4. 1参照） |
| 1 1 | パラメータ番号（符号表4. 2参照） |
| 1 2～1 3 | 大気の化学的組成の種類（符号表4. 2 3 0参照） |
| 1 4 | 作成処理の種類（符号表4. 3参照） |
| 1 5 | 背景作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 1 6 | 予報の作成処理識別符（作成中枢が定義） |
| 1 7～1 8 | 資料の参照時刻からの締切時間（時）（注（1）参照） |
| 1 9 | 資料の参照時刻からの締切時間（分） |
| 2 0 | 期間の単位の指示符（符号表4. 4参照） |
| 2 1～2 4 | 予報時間—単位は第2 0オクテットで定義（注（2）参照） |
| 2 5 | 第一固定面の種類（符号表4. 5参照） |
| 2 6 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 7～3 0 | 第一固定面の尺度因子付きの値 |
| 3 1 | 第二固定面の種類（符号表4. 5参照） |
| 3 2 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 3～3 6 | 第二固定面の尺度因子付きの値 |
| 3 7 | アンサンブル予報の種類（符号表4. 6参照） |
| 3 8 | 摂動番号 |
| 3 9 | アンサンブルにおける予報の数 |
| 4 0～4 1 | 全時間間隔の終了時（年） |
| 4 2 | 全時間間隔の終了時（月） |
| 4 3 | 全時間間隔の終了時（日） |
| 4 4 | 全時間間隔の終了時（時） |
| 4 5 | 全時間間隔の終了時（分） |
| 4 6 | 全時間間隔の終了時（秒） |

| | |
|----------|--|
| 4 7 | n—統計的な処理場を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 4 8～5 1 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| [5 2～6 3 | 統計処理をした最初（又は唯一）の期間の仕様] |
| 5 2 | 当該期間中それぞれの時間増分における資料場から処理場を算出するために用いた統計処理（符号表4. 1 0参照） |
| 5 3 | 統計処理に用いた連続的な資料場間の時間増分の種類（符号表4. 1 1参照） |
| 5 4 | 統計処理した期間に関する時間の単位の指示符（符号表4. 4参照） |
| 5 5～5 8 | 統計処理した期間の長さ—単位は前のオクテットで定義 |
| 5 9 | 用いた連続的な資料場間の増分に対する時間の単位の指示符（符号表4. 4参照） |
| 6 0～6 3 | 連続的な資料場間の時間増分—単位は前のオクテットで定義（注（3）（4）） |
| [6 4～n n | これらのオクテットは、 $n > 1$ のときのみ含める。ここで、 $n n = 5 1 + 1 2 \times n$] |
| 6 4～7 5 | 統計処理した次の期間について、第5 2～6 3オクテットと同様な内容 |
| 7 6～n n | nの値に応じて追加した期間の仕様。第5 2～6 3オクテットと同様な内容で、必要に応じて反復 |

注：

- (1) 6 5 5 3 4時間以上の場合は、6 5 5 3 4とする。
- (2) 第1節の参照時刻及び予報時間により、時間間隔全体の開始時刻を定義する。
- (3) 増分0は、その統計処理が多くの離散的なサンプルの処理ではなく、連続的な（又はほぼ連続的な）処理の結果であることを意味する。そのような連続的な処理の例は、アナログの最高及び最低気温計で測定された気温、並びに降雨計で測定された降水量である。
- (4) 参照時刻及び予報時間は、時間増分（第5 0、6 2又は7 4オクテット・・・のそれぞれ）の種類で定義されたとおり、順次初期値に増分を加減した値に設定される。最後の期間を除くすべてについては、次の期間は、参照時刻及び予報時間の初期値としてこれらの参照時刻及び予報時間を用いて算出する。

プロダクト定義テンプレート4. 4 4 : Analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for aerosol

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー（符号表4. 1参照） |
| 1 1 | パラメータ番号（符号表4. 2参照） |
| 1 2～1 3 | エアロゾルの種類（符号表4. 2 3 3参照） |
| 1 4 | Type of interval for first and second size（符号表4. 9 1参照） |
| 1 5 | Scale factor of first size |
| 1 6～1 9 | Scaled value of first size in meters |
| 2 0 | Scale factor of second size |
| 2 1～2 4 | Scaled value of second size in meters |
| 2 5 | Type of generating process（符号表4. 3参照） |
| 2 6 | Background generating process identifier（作成中枢によって定義） |
| 2 7 | Analysis or forecast generating processes identifier（作成中枢によって定義） |
| 2 8～2 9 | Hours of observational data cutoff after reference time（注（1）参照） |
| 3 0 | Minutes of observational data cutoff after reference time |

| | |
|---------|---|
| 3 1 | Indicator of unit of time range (符号表 4. 4 参照) |
| 3 2～3 3 | Forecast time in units defined by octet 18 |
| 3 4 | Type of first fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 3 5 | Scale factor of first fixed surface |
| 3 6～3 9 | Scaled value of first fixed surface |
| 4 0 | Type of second fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 4 1 | Scale factor of second fixed surface |
| 4 2～4 5 | Scaled value of second fixed surface |

注：

(1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.

プロダクト定義テンプレート 4. 4 5 : Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for aerosol

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2～1 3 | エアロゾルの種類 (符号表 4. 2 3 3 参照) |
| 1 4 | Type of interval for first and second size (符号表 4. 9 1 参照) |
| 1 5 | Scale factor of first size |
| 1 6～1 9 | Scaled value of first size in meters |
| 2 0 | Scale factor of second size |
| 2 1～2 4 | Scaled value of second size in meters |
| 2 5 | Type of generating process (符号表 4. 3 参照) |
| 2 6 | Background generating process identifier (作成中枢によって定義) |
| 2 7 | Forecast generating process identifier (作成中枢によって定義) |
| 2 8～2 9 | Hours after reference time of data cutoff (注 (1) 参照) |
| 3 0 | Minutes after reference time of data cutoff |
| 3 1 | Indicator of unit of time range (符号表 4. 4 参照) |
| 3 2～3 5 | Forecast time in units defined by octet 18 |
| 3 6 | Type of first fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 3 7 | Scale factor of first fixed surface |
| 3 8～4 1 | Scaled value of first fixed surface |
| 4 2 | Type of second fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 4 3 | Scale factor of second fixed surface |
| 4 4～4 7 | Scaled value of second fixed surface |
| 4 8 | Type of ensemble forecast (符号表 4. 6 参照) |
| 4 9 | Perturbation number |
| 5 0 | Number of forecasts in ensemble |

注：

(1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.

プロダクト定義テンプレート 4.46 : Average, accumulation, and/or extreme values or other statistically processed values at a horizontal level or in a horizontal layer in a continuous or non-continuous time interval for aerosol

| オクテット番号 | 内 容 | |
|------------|--|--------------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4.1 参照) | |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4.2 参照) | |
| 1 2 ~ 1 3 | エアロゾルの種類 (符号表 4.2 3 3 参照) | |
| 1 4 | Type of interval for first and second size (符号表 4.9 1 参照) | |
| 1 5 | Scale factor of first size | |
| 1 6 ~ 1 9 | Scaled value of first size in meters | |
| 2 0 | Scale factor of second size | |
| 2 1 ~ 2 4 | Scaled value of second size in meters | |
| 2 5 | Type of generating process (符号表 4.3 参照) | |
| 2 6 | Background generating process identifier (作成中枢によって定義) | |
| 2 7 | Analysis or Forecast generating process identifier (作成中枢によって定義) | |
| 2 8 ~ 2 9 | Hours after reference time of data cut-off (注 (1) 参照) | |
| 3 0 | Minutes after reference time of data cut-off | |
| 3 1 | Indicator of unit of time range (符号表 4.4 参照) | |
| 3 2 ~ 3 5 | Forecast time in units defined by octet 18 (注 (2) 参照) | |
| 3 6 | Type of first fixed surface (符号表 4.5 参照) | |
| 3 7 | Scale factor of first fixed surface | |
| 3 8 ~ 4 1 | Scaled value of first fixed surface | |
| 4 2 | Type of second fixed surface (符号表 4.5 参照) | |
| 4 3 | Scale factor of second fixed surface | |
| 4 4 ~ 4 7 | Scaled value of second fixed surface | |
| 4 8 ~ 4 9 | 年 } 月 } 日 } 時 } 分 } 秒 } | |
| 5 0 | | Time of end of overall time interval |
| 5 1 | | |
| 5 2 | | |
| 5 3 | | |
| 5 4 | | |
| 5 5 | n - Number of time range specifications describing the time intervals used to calculate the statistically processed field | |
| 5 6 ~ 5 9 | Total number of data values missing in statistical process. | |
| [6 0 ~ 7 1 | 統計処理をした最初の (又は唯一) の期間の仕様] | |
| 6 0 | Statistical process used to calculate the processed field from the field at each time increment during the time range (符号表 4.1 0 参照) | |
| 6 1 | Type of time increment between successive fields used in the statistical processing (符号表 4.1 1 参照) | |
| 6 2 | Indicator of unit of time for time range over which statistical processing is done (符号表 4.4 参照) | |

| | |
|-------------|--|
| 6 3 ~ 6 6 | Length of the time range over which statistical processing is done, in units defined by the previous octet |
| 6 7 | Indicator of unit of time for the increment between the successive fields used (符号表 4. 4 参照) |
| 6 8 ~ 7 1 | Time increment between successive fields, in units defined by the previous octet (注 (3) (4) 参照) |
| [7 1 ~ n n | これらのオクテットは、 $n > 1$ のときのみ含める。ここで、 $nn = 59 + 12 n$] |
| 7 1 ~ 7 4 | As octets 47 to 58, next innermost step of processing |
| 7 5 ~ n n | Additional time range specifications, included in accordance with the value of n. Contents as octets 60 to 71, repeated as necessary |

注:

- (1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.
- (2) The reference time in section 1 and the forecast time together define the beginning of the overall time interval.
- (3) An increment of zero means that the statistical processing is the result of a continuous (or near continuous) process, not the processing of a number of discrete samples. Examples of such continuous processes are the temperatures measured by analogue maximum and minimum thermometers or thermographs, and the rainfall measured by a rain gauge.
- (4) The reference and forecast times are successively set to their initial values plus or minus the increment, as defined by the type of time increment (one of octets 61, 72 ...). For all but the innermost (last) time range, the next inner range is then processed using these reference and forecast times as the initial reference and forecast time.

プロダクト定義テンプレート 4. 4 7 : Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer in a continuous or non continuous time interval for aerosol

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 ~ 1 4 | エアロゾルの種類 (符号表 4. 2 3 3 参照) |
| 1 5 | Type of interval for first and second size (符号表 4. 9 1 参照) |
| 1 6 | Scale factor of first size |
| 1 7 ~ 2 0 | Scaled value of first size in meters |
| 2 1 | Scale factor of second size |
| 2 2 ~ 2 5 | Scaled value of second size in meters |
| 2 6 | Background generating process identifier (作成中枢によって定義) |
| 2 7 | Forecast generating process identifier (作成中枢によって定義) |
| 2 8 ~ 2 9 | Hours after reference time of data cut-off (注 (1) 参照) |
| 3 0 | Minutes after reference time of data cut-off |
| 3 1 | Indicator of unit of time range (符号表 4. 4 参照) |

| | |
|-------------|---|
| 3 2 ~ 3 5 | Forecast time in units defined by octet 18 (注 (2) 参照) |
| 3 6 | Type of first fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 3 7 | Scale factor of first fixed surface |
| 3 8 ~ 4 1 | Scaled value of first fixed surface |
| 4 2 | Type of second fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 4 3 | Scale factor of second fixed surface |
| 4 4 ~ 4 7 | Scaled value of second fixed surface |
| 4 8 | Type of ensemble forecast (符号表 4. 6 参照) |
| 4 9 | Perturbation number |
| 5 0 | Number of forecasts in ensemble |
| 5 1 ~ 5 2 | Year of end of overall time interval |
| 5 3 | Month of end of overall time interval |
| 5 4 | Day of end of overall time interval |
| 5 5 | Hour of end of overall time interval |
| 5 6 | Minute of end of overall time interval |
| 5 7 | Second of end of overall time interval |
| 5 8 | n - Number of time range specifications describing the time intervals used to calculate the statistically processed field |
| 5 9 ~ 6 2 | Total number of data values missing in statistical process. |
| [6 3 ~ 7 4 | 統計処理をした最初の (又は唯一) の期間の仕様] |
| 6 3 | Statistical process used to calculate the processed field from the field at each time increment during the time range (符号表 4. 1 0 参照) |
| 6 4 | Type of time increment between successive fields used in the statistical processing (符号表 4. 1 1 参照) |
| 6 5 | Indicator of unit of time for time range over which statistical processing is done (符号表 4. 4 参照) |
| 6 6 ~ 6 9 | Length of the time range over which statistical processing is done, in units defined by the previous octet |
| 7 0 | Indicator of unit of time for the increment between the successive fields used (符号表 4. 4 参照) |
| 7 1 ~ 7 4 | Time increment between successive fields, in units defined by the previous octet (注 (3) 参照) |
| [7 5 ~ n n | これらのオクテットは、$n > 1$ のときのみ含める。ここで、$nm = 62 + 12 n$] |
| 7 5 ~ 8 6 | As octets 63 to 74, next innermost step of processing |
| 8 7 ~ n n | Additional time range specifications, included in accordance with the value of n. Contents as octets 62 to 73, repeated as necessary |

注:

- (1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.
- (2) The reference time in section 1 and the forecast time together define the beginning of the overall time interval.
- (3) An increment of zero means that the statistical processing is the result of a continuous (or near continuous) process, not the processing of a number of discrete samples. Examples of such continuous processes are the temperatures measured by analogue maximum and minimum thermometers or thermographs, and the rainfall measured by a raingauge. The reference and

forecast times are successively set to their initial values plus or minus the increment, as defined by the type of time increment (one of octets 63, 75 ...). For all but the innermost (last) time range, the next inner range is then processed using these references and forecast times as the initial reference and forecast time.

プロダクト定義テンプレート 4.48 : analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for optical properties of aerosol

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 0 | Parameter category (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | Parameter number (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 ~ 1 3 | Aerosol type (符号表 C - 1 4 参照) |
| 1 4 | Type of interval for first and second size (符号表 4. 9 1 参照) |
| 1 5 | Scale factor of first size |
| 1 6 ~ 1 9 | Scaled value of first size in meters |
| 2 0 | Scale factor of second size |
| 2 1 ~ 2 4 | Scaled value of second size in meters |
| 2 5 | Type of interval for first and second wavelength (符号表 4. 9 1 参照) |
| 2 6 | Scale factor of first wavelength |
| 2 7 ~ 3 0 | Scaled value of first wavelength in meters |
| 3 1 | Scale factor of second wavelength |
| 3 2 ~ 3 5 | Scaled value of second wavelength in meters |
| 3 6 | Type of generating process (符号表 4. 3 参照) |
| 3 7 | Background generating process identifier (defined by originating centre) |
| 3 8 | Analysis or forecast generating processes identifier (defined by originating centre) |
| 3 9 ~ 4 0 | Hours of observational data cut-off after reference time (注を参照) |
| 4 1 | Minutes of observational data cut-off after reference time |
| 4 2 | Indicator of unit of time range (符号表 4. 4 参照) |
| 4 3 ~ 4 6 | Forecast time in units defined by octet 42 |
| 4 7 | Type of first fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 4 8 | Scale factor of first fixed surface |
| 4 9 ~ 5 2 | Scaled value of first fixed surface |
| 5 3 | Type of second fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 5 4 | Scale factor of second fixed surface |
| 5 5 ~ 5 8 | Scaled value of second fixed surface |

注:

Hours greater than 65534 will be coded as 65534.

プロダクト定義テンプレート 4.51 : Categorical forecasts at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | NC - number of categories |

[各カテゴリーについて次の 1 2 オクテットを反復 (i = 1, NC)]

| | |
|---|---|
| (3 6 + 1 2 (i - 1)) | Code figure |
| (3 7 + 1 2 (i - 1)) | Type of interval for first and second limit (符号表 4. 9 1 参照) |
| (3 8 + 1 2 (i - 1)) | Scale factor of first limit |
| (3 9 + 1 2 (i - 1)) ~ (4 2 + 1 2 (i - 1)) | Scaled value of first limit |
| (4 3 + 1 2 (i - 1)) | Scale factor of second limit |
| (4 4 + 1 2 (i - 1)) ~ (4 7 + 1 2 (i - 1)) | Scaled value of second limit |

注:

(1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.

プロダクト定義テンプレート 4. 5 3 : Partitioned parameters at a horizontal level or horizontal layer at a point in time

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------------------------|---|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 及び注 (2) (3) 参照) |
| 1 2 | Partition Table Number (PTN) (注 (1) (3) 参照) |
| 1 3 | Number of Partitions (NP) (注 (1) 参照) |
| 1 4 ~ (1 4 + 2 NP - 1) | Partition set (list all partition numbers in the partition, code table 4. PTN) (注 (1) 参照) |
| (1 4 + 2 NP) - (1 5 + 2 NP) | Partition number (PN) (符号表 4. PTN 及び 注 (3) 参照) |
| 1 6 + 2 NP | |
| | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 7 + 2 NP | |

背景作成処理識別符 (background generating process identifier)
(作成中枢が定義)

1 8 + 2 NP

解析又は予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義)

(1 9 + 2 NP) ~ (2 0 + 2 NP)

観測資料の参照時刻からの締切時間 (cutoff time) (時) (注 (1) 参照)

2 1 + 2 NP

観測資料の参照時刻からの締切時間 (分)

2 2 + 2 NP

期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照)

(2 3 + 2 NP) ~ (2 6 + 2 NP)

予報時間-単位は第 (2 2 + 2 NP) オクテットで定義

2 7 + 2 NP

第一固定面 (fixed surface) の種類 (符号表 4. 5 参照)

2 8 + 2 NP

第一固定面の尺度因子

(2 9 + 2 NP) ~ (3 2 + 2 NP)

第一固定面の尺度付きの値

3 3 + 2 NP

第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照)

3 4 + 2 NP

第二固定面の尺度因子

(3 5 + 2 NP) ~ (3 8 + 2 NP)

第二固定面の尺度付きの値

注:

- (1) A single partition with code value PN from the partition set composed by the NP partitions is represented in the template. The code values of the NP partitions are expressed in octets 14 to 14+2NP-1. The NP partitions are linked by the normalisation formula stating that the sum of all the NP partitions must be equal to a normalisation term (N) on each point of the grid.
- (2) Only parameters expressing fractions or percentages can be used in this template. Code tables shall state clearly that they are meant to be used in partitioned parameters context.
- (3) The word "fraction" or the word "percentage" has to be explicitly used in the name of the parameter to refer to a normalisation term N=1 in the case of "fraction" and N=100 in the case of percentage.

プロダクト定義テンプレート 4. 5 4 : Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for partitioned parameters

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |

| | |
|-----------------------------|---|
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 及び注 (2) (3) 参照) |
| 1 2 | Partition Table Number (PTN) (注 (1) (3) 参照) |
| 1 3 | Number of Partitions (NP) (注 (1) 参照) |
| 1 4 ~ (1 4 + 2 NP - 1) | Partition set (list all partition numbers in the partition, Code table 4. PTN) (注 (1) 参照) |
| (1 4 + 2 NP) - (1 5 + 2 NP) | Partition number (PN) (符号用 4. PTN 及び注 (3) 参照) |
| 1 6 + 2 NP | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 7 + 2 NP | 背景作成処理識別符 (background generating process identifier) (作成中枢が定義) |
| 1 8 + 2 NP | 解析又は予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| (1 9 + 2 NP) - (2 0 + 2 NP) | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (cutoff time) (時) (注 (1) 参照) |
| 2 1 + 2 NP | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 2 2 + 2 NP | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| (2 3 + 2 NP) - (2 6 + 2 NP) | 予報時間-単位は第 (2 2 + 2 NP) オクテットで定義 |
| 2 7 + 2 NP | 第一固定面 (fixed surface) の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 8 + 2 NP | 第一固定面の尺度因子 |
| (2 9 + 2 NP) - (3 2 + 2 NP) | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 3 3 + 2 NP | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 4 + 2 NP | 第二固定面の尺度因子 |
| (3 5 + 2 NP) - (3 8 + 2 NP) | 第二固定面の尺度付きの値 |
| (3 9 + 2 NP) | アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照) |
| (4 0 + 2 NP) | 摂動番号 (Perturbation number) |
| (4 1 + 2 NP) | アンサンブルにおける予報の数 |

注 :

- (1) A single partition with code value PN from the partition set composed by the NP partitions is represented in the template. The code values of the NP partitions are expressed in octets 14 to 14+2NP-1. The NP partitions are linked by the normalisation formula stating that the sum of all the NP partitions must be equal to a normalisation term (N) on each point of the grid.
- (2) Only parameters expressing fractions or percentages can be used in this template. Code tables shall state clearly that they are meant to be used in partitioned parameters context.
- (3) The word “fraction” or the word “percentage” has to be explicitly used in the name of the parameter to refer to a normalisation term N=1 in the case of “fraction” and N=100 in the case of percentage.

プロダクト定義テンプレート 4.55 : Spatio-temporal changing tiles at a horizontal level or horizontal layer at a point in time

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 0 | Parameter category (符号表 4.1 参照) |
| 1 1 | Parameter number (符号表 4.2 参照) |
| 1 2 | Tile classification (符号表 4.2 4 2 参照) |
| 1 3 | Total number (NT) of tile / attribute pairs (注 2, 3 参照) |
| 1 4 | Number of used spatial tiles (NUT) (注 2, 3 参照) |
| 1 5 | Tile index (ITN = {1, ..., NUT}) (注 2 参照) |
| 1 6 | Number of used Tile attributes (NAT) for Tile ITN (注 2 参照) |
| 1 7 | Attribute of Tile (符号表 4.2 4 1 参照) (A = {A(1), ..., A(NAT(ITN))}) (注 2 参照) |
| 1 8 | Type of generating process (符号表 4.3 参照) |
| 1 9 | Background generating process identifier (defined by originating centre) |
| 2 0 | Analysis or forecast generating process identifier (defined by originating centre) |
| 2 1 ~ 2 2 | Hours of observational data cut-off after reference time (注参照) |
| 2 3 | Minutes of observational data cut-off after reference time |
| 2 4 | Indicator of unit of time range (符号表 4.4 参照) |
| 2 5 ~ 2 8 | Forecast time in units defined by octet 24 |
| 2 9 | Type of first fixed surface (符号表 4.5 参照) |
| 3 0 | Scale factor of first fixed surface |
| 3 1 ~ 3 4 | Scaled value of first fixed surface |
| 3 5 | Type of second fixed surface (符号表 4.5 参照) |
| 3 6 | Scale factor of second fixed surface |
| 3 7 ~ 4 0 | Scaled value of second fixed surface |

注:

- (1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.
- (2) The number of used Tiles (NUT) is the number of used different spatial tiles, defining the cover structure of a point. As each of these tiles have one or more

different tile attributes $A(\text{NAT}(\text{ITN}))$, ($\text{ITN}=1, \dots, \text{NUT}$), e.g. unmodified, snow-covered, ...), there are $\text{NT} = \sum_{\text{ITN}=1}^{\text{NUT}} \text{NAT}(\text{ITN})$ fields (that is, the total number of tile/attribute pairs, defined in Octet 13) with indices (ITN, IAN) with the following meaning ($\text{IAN} = \{1, \dots, \text{NAT}(\text{ITN})\}$):

| | |
|--------------|--|
| 1,1 | First tile - first attribute (e.g. unmodified) |
| ... | ... |
| 1,NAT(1) | First tile - NAT of first tile (last, e.g. snow-covered) attribute |
| 2,1 | Second tile - first attribute (e.g. unmodified) |
| ... | ... |
| 2,NAT(2) | Second tile - NAT of second tile (last, e.g. snow-covered) attribute |
| . | . |
| . | . |
| NUT,1 | NUT tile - first attribute (e.g. unmodified) |
| ... | ... |
| NUT,NAT(NUT) | NUT tile - NAT of last tile (last) attribute |

A single tile/attribute index (ITN, IAN) with spatial tile index $\text{ITN} (1, \dots, \text{NUT})$ and attribute $A(\text{IAN})$ with $\text{IAN} = (1, \dots, \text{NAT}(\text{ITN}))$ is represented in the template. All NT partitions are linked by the normalisation formula, which states that the sum of all partitions must be equal to a normalisation term ($N=1$ for fractions and $N=100$ for percentage) on each point of the grid.

The fields "tile class" and "tile fraction" must be provided in order to obtain the tile structure of each grid point. Please note that the field "tile fraction" is time-dependent in the case of defined attributes, whereas the field "tile class" is not affected by attributes ($\text{NT}=\text{NUT}$).

- (3) For more information, see Attachment IV (Spatio-temporal changing tiles in GRIB) in Part B of this volume (I.2 - Att. IV/GRIB 1 to x).

プロダクト定義テンプレート 4.56 : Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for spatio-temporal changing tile parameters.

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 0 | Parameter category (符号表 4.1 参照) |
| 1 1 | Parameter number (符号表 4.2 参照) |
| 1 2 | Tile classification (符号表 4.2 4 2 参照) |
| 1 3 | Total number (NT) of tile / attribute pairs (注 2, 3 参照) |
| 1 4 | Number of used spatial tiles (NUT) (注 2, 3 参照) |
| 1 5 | Tile index ($\text{ITN} = \{1, \dots, \text{NUT}\}$) (注 2 参照) |
| 1 6 | Number of used Tile attributes (NAT) for Tile ITN (注 2 参照) |
| 1 7 | Attribute of Tile (see Code Table 4.241) ($A = \{A(1), \dots, A(\text{NAT}(\text{ITN}))\}$) (注 2 参照) |

| | |
|-----------|--|
| 1 8 | Type of generating process (符号表 4. 3 参照) |
| 1 9 | Background generating process identifier (defined by originating centre) |
| 2 0 | Analysis or forecast generating process identifier (defined by originating centre) |
| 2 1 ~ 2 2 | Hours of observational data cut-off after reference time (注参照) |
| 2 3 | Minutes of observational data cut-off after reference time |
| 2 4 | Indicator of unit of time range (符号表 4. 4 参照) |
| 2 5 ~ 2 8 | Forecast time in units defined by octet 24 |
| 2 9 | Type of first fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | Scale factor of first fixed surface |
| 3 1 ~ 3 4 | Scaled value of first fixed surface |
| 3 5 | Type of second fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 3 6 | Scale factor of second fixed surface |
| 3 7 ~ 4 0 | Scaled value of second fixed surface |
| 4 1 | Perturbation number |
| 4 2 | Number of forecasts in ensemble |

注:

- (1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.
- (2) See note (2) under product definition template 4.55
- (3) For more information, see Attachment IV (Spatio-temporal changing tiles in GRIB) in Part B of this volume (I.2 - Att. IV/GRIB 1 to x).

プロダクト定義テンプレート 4. 5 7 : analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for atmospheric chemical constituents based on a distribution function

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------------------------------------|---|
| 1 0 | Parameter category (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | Parameter number (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 ~ 1 3 | Atmospheric chemical constituent type (符号表 4. 2 3 0 参照) |
| 1 4 ~ 1 5 | Number of mode (N) of distribution (注 (2) 参照) |
| 1 6 ~ 1 7 | Mode number (1) |
| 1 8 ~ 1 9 | Type of distribution function (符号表 4. 2 4 0 参照) |
| 2 0 | Number of following function parameters (N_p), defined by type given in octet 18-19 (Type of distribution function) <i>Repeat the following 5 octets for the number of function parameters ($n=1, N_p$), if $N_p > 0$</i> |
| 2 1 + 5 (n - 1) | List of scale factor of fixed distribution function parameter ($p_1 - p_{N_p}$), defined by type of distribution in octet 18-19 |
| (2 2 + 5 (n - 1)) - (2 5 + 5 (n - 1)) | List of scaled value of fixed distribution function parameter ($p_1 - p_{N_p}$), defined by type of distribution in octet 18-19 |
| 2 1 + 5 N p | Type of generating process (符号表 4. 3 参照) |
| 2 2 + 5 N p | Background generating process identifier (作成中枢が定義) |
| 2 3 + 5 N p | Analysis or forecast generating process identifier (作成中枢が定義) |
| (2 4 + 5 N p) - (2 5 + 5 N p) | |

| | |
|-------------------------------|---|
| | Hours of observational data cut-off after reference time (注 (1) 参照) |
| 2 6 + 5 N p | Minutes of observational data cut-off after reference time |
| 2 7 + 5 N p | Indicator of unit of time range (符号表 4. 4 参照) |
| (2 8 + 5 N p) – (3 1 + 5 N p) | |
| | Forecast time in units defined by the previous octet |
| 3 2 + 5 N p | Type of first fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 3 3 + 5 N p | Scale factor of first fixed surface |
| (3 4 + 5 N p) – (3 7 + 5 N p) | |
| | Scaled value of first fixed surface |
| 3 8 + 5 N p | Type of second fixed surface (符号表 4. 5 参照) |
| 3 9 + 5 N p | Scale factor of second fixed surface |
| (4 0 + 5 N p) – (4 3 + 5 N p) | |
| | Scaled value of second fixed surface |

注:

- (1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は, 6 5 5 3 4 とする。
- (2) If Number of mode (N) > 1, then between x*N fields with mode number l=1,...,N define the distribution function. x is the number of variable parameters in the distribution function.
- (3) For more information, see Attachment III (Distribution functions in GRIB) in part B of this volume (I.2 – Att. III/GRIB – 1 to x).

編集上の注意: the x in the Note 3 will be fixed in the publication.

プロダクト定義テンプレート 4. 6 0 : Individual ensemble reforecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 解析又は予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照) |
| 3 6 | 摂動番号 (Perturbation number) |
| 3 7 | アンサンブルにおける予報の数 |
| 3 8 ~ 3 9 | モデルバージョンの日付 (年) (注 (2) 参照) |

| | |
|-----|-----------------|
| 4 0 | モデルバージョンの日付 (月) |
| 4 1 | モデルバージョンの日付 (日) |
| 4 2 | モデルバージョンの日付 (時) |
| 4 3 | モデルバージョンの日付 (分) |
| 4 4 | モデルバージョンの日付 (秒) |

注：

- (1) 6 5 5 3 4時間以上の場合、6 5 5 3 4とする。
- (2) 特定のモデルのバージョンで、再予報が作成された日付とする。(This is the date when the reforecast is produced with a particular version of the model.)

プロダクト定義テンプレート 4. 6 1 : Individual ensemble reforecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer, in a continuous or noncontinuous time interval

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|-----------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの縮切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9 ~ 2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 (注 (2) 参照) |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5 ~ 2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1 ~ 3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | アンサンブル予報の種類 (符号表 4. 6 参照) |
| 3 6 | 擾動番号 (Perturbation number) |
| 3 7 | アンサンブルにおける予報の数 |
| 3 8 ~ 3 9 | モデルバージョンの日付 (年) (注 (3) 参照) |
| 4 0 | モデルバージョンの日付 (月) |
| 4 1 | モデルバージョンの日付 (日) |
| 4 2 | モデルバージョンの日付 (時) |
| 4 3 | モデルバージョンの日付 (分) |
| 4 4 | モデルバージョンの日付 (秒) |
| 4 5 ~ 4 6 | 全時間間隔の終了時 (年) |
| 4 7 | 全時間間隔の終了時 (月) |
| 4 8 | 全時間間隔の終了時 (日) |
| 4 9 | 全時間間隔の終了時 (時) |
| 5 0 | 全時間間隔の終了時 (分) |
| 5 1 | 全時間間隔の終了時 (秒) |

| | |
|-------------|---|
| 5 2 | 統計を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 (n) |
| 5 3 ~ 5 6 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| [5 7 ~ 6 8 | 統計処理をした最初の (又は唯一) の期間の仕様] |
| 5 7 | Statistical process used to calculate the processed field from the field at each time increment during the time range (符号表 4. 1 0 参照) |
| 5 8 | Type of time increment between successive fields used in the statistical processing (符号表 4. 1 1 参照) |
| 5 9 | Indicator of unit of time for time range over which statistical processing is done (符号表 4. 4 参照) |
| 6 0 ~ 6 3 | Length of the time range over which statistical processing is done, in units defined by the previous octet |
| 6 4 | Indicator of unit of time for the increment between the successive fields used (符号表 4. 4 参照) |
| 6 5 ~ 6 8 | Time increment between successive fields, in units defined by the previous octet (注 (4) 参照) |
| [6 9 ~ n n | これらのオクテットは、n > 1 のときのみ含める。ここで、n n = 5 6 + 1 2 × n] |
| 6 9 ~ 8 0 | As octets 57 to 68, next innermost step of processing |
| 8 1 ~ n n | Additional time range specifications, included in accordance with the value of n. Contents as octets 57 to 68, repeated as necessary |

注：

- (1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は、6 5 5 3 4 とする。
- (2) 第 1 節の参照時間及び予報時間により、全時間間隔の開始が定義される。(The reference time in section 1 and the forecast time together define the beginning of the overall time interval.)
- (3) 特定のモデルのバージョンで、再予報が作成された日付とする。(This is the date when the reforecast is produced with a particular version of the model.)
- (4) An increment of zero means that the statistical processing is the result of a continuous(or near continuous) process, not the processing of a number of discrete samples. Examples of such continuous processes are the temperatures measured by analogue maximum and minimum thermometers or thermographs, and the rainfall measured by a raingauge. The reference and forecast times are successively set to their initial values plus or minus the increment, as defined by the type of time increment(one of octets 51, 63, 75 ...). For all but the innermost(last) time range, the next inner range is then processed using these reference and forecast times as the initial reference and forecast times.

プロダクト定義テンプレート 4. 9 1 : Categorical forecasts at a horizontal level or in a horizontal layer in a continuous or non-continuous time interval

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (作成中枢が定義) |

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 (作成中枢が定義) |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) (注 (1) 参照) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9～2 2 | 予報時間-単位は第 1 8 オクテットで定義 (注 (2) 参照) |
| 2 3 | 第一固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | NC - number of categories |

[各カテゴリーについて次の 1 2 オクテットを反復 (i = 1, NC)]

| | |
|---|---|
| (3 6+1 2 (i - 1)) | Code figure |
| (3 7+1 2 (i - 1)) | Type of interval for first and second limit (符号表 4. 9 1 参照) |
| (3 8+1 2 (i - 1)) | Scale factor of first limit |
| (3 9+1 2 (i - 1)) ~ (4 2+1 2 (i - 1)) | Scaled value of first limit |
| (4 3+1 2 (i - 1)) | Scale factor of second limit |
| (4 4+1 2 (i - 1)) ~ (4 7+1 2 (i - 1)) | Scaled value of second limit |
| (4 8+1 2 (NC - 1)) ~ (4 9+1 2 (NC - 1)) | Year of end of overall time interval |
| (5 0+1 2 (NC - 1)) | Month of end of overall time interval |
| (5 1+1 2 (NC - 1)) | Day of end of overall time interval |
| (5 2+1 2 (NC - 1)) | Hour of end of overall time interval |
| (5 3+1 2 (NC - 1)) | Minute of end of overall time interval |
| (5 4+1 2 (NC - 1)) | Second of end of overall time interval |
| (5 5+1 2 (NC - 1)) | n - Number of time range specifications describing the time intervals used to calculate the statistically processed field |
| (5 6+1 2 (NC - 1)) ~ (5 9+1 2 (NC - 1)) | Total number of data values missing in statistical process |

[6 0～7 1 統計処理をした最初の (又は唯一) の期間の仕様]

| | |
|---|---|
| (6 0+1 2 (NC - 1)) | Statistical process used to calculate the processed field from the field at each time increment during the time range (符号表 4. 1 0 参照) |
| (6 1+1 2 (NC - 1)) | Type of time increment between successive fields used in the statistical processing (符号表 4. 1 1 参照) |
| (6 2+1 2 (NC - 1)) | Indicator of unit of time for time range over which statistical processing is done (符号表 4. 4 参照) |
| (6 3+1 2 (NC - 1)) ~ (6 6+1 2 (NC - 1)) | Length of the time range over which statistical processing is done, in units defined by the previous octet |
| (6 7+1 2 (NC - 1)) | Indicator of unit of time for the increment between the successive fields used (符号表 4. 4 参照) |
| (6 8+1 2 (NC - 1)) ~ (7 1+1 2 (NC - 1)) | |

Time increment between successive fields, in units defined by the previous octet (注 (3) 参照)

7 2-n n These octets are included only if $n > 1$, where $n n = 72 + 12(n-1) + 12(NC-1)$
 [7 2 ~ n n これらのオクテットは, $n > 1$ のときのみ含める。ここで, $n n = 7 2 + 1 2$
 $\times (n - 1) + 1 2 (NC - 1)]$
 (7 2 + 1 2 (NC - 1)) ~ (8 3 + 1 2 (NC - 1))
 As octets (60+12(NC-1)) to (71+12(NC-1)), next innermost step of
 processing
 (8 4 + 1 2 (NC - 1)) ~ n n Additional time range specifications, included in accordance
 with the value of n. Contents as octets (60+12(NC-1)) to (71+12(NC-1)),
 repeated as necessary

注:

- (1) Hours greater than 65534 will be coded as 65534.
- (2) The reference time in section 1 and the forecast time together define the beginning of the overall time interval.
- (3) An increment of zero means that the statistical processing is the result of a continuous (or near continuous) process, not the processing of a number of discrete samples. Examples of such continuous processes are the temperatures measured by analogue maximum and minimum thermometers or thermographs, and the rainfall measured by a rain gauge. The reference and forecast times are successively set to their initial values plus or minus the increment, as defined by the type of time increment (one of octets (60+12(NC -1)), (73+12(NC -1)), (85+12(NC -1)) ...). For all but the innermost (last) time range, the next inner range is then processed using these references and forecast times as the initial reference and forecast time.

プロダクト定義テンプレート 4.254 : CCITT IA5文字列

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 ~ 1 5 | 文字数 |

プロダクト定義テンプレート 4.50000 : 土砂災害警戒判定値

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (background generating process identifier) (作成中 枢が定義) (符号表 JMA 4. 1 参照) |
| 1 4 | 解析又は予報作成処理識別符 (作成中枢が定義) (符号表 JMA 4. 2 参照) |
| 1 5 ~ 1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (cutoff time) (時) (注 (1) 参照) |

| | |
|---------|---|
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 9～2 2 | 予報時間—単位は第 1 8 オクテットで定義 |
| 2 3 | 第一固定面 (fixed surface) の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 (符号表 4. 5 参照) |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5 | 資料作成に用いた関連資料の名称 (符号表 JMA 4. 5) |
| 3 6～3 7 | 上記関連資料の解析時刻 (又は初期時刻) と参照時刻との差 (時) |
| 3 8 | 上記関連資料の解析時刻 (又は初期時刻) と参照時刻との差 (分) |
| 3 9 | 資料作成に用いた関連資料の名称 (符号表 JMA 4. 5) |
| 4 0～4 1 | 上記関連資料の解析時刻 (又は初期時刻) と参照時刻との差 (時) |
| 4 2 | 上記関連資料の解析時刻 (又は初期時刻) と参照時刻との差 (分) |

注：

(1) 6 5 5 3 4 時間以上の場合は、6 5 5 3 4 とする。

プロダクト定義テンプレート 4. 5 0 0 0 8 : 解析雨量プロダクト (観測情報を付加した連続な時間間隔の水平面における積算)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|----------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー |
| 1 1 | パラメータ番号 |
| 1 2 | 作成処理の種類 |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 |
| 1 9～2 2 | 予報時間 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5～3 6 | 全時間間隔の終了時 (年) |
| 3 7 | 全時間間隔の終了時 (月) |
| 3 8 | 全時間間隔の終了時 (日) |
| 3 9 | 全時間間隔の終了時 (時) |
| 4 0 | 全時間間隔の終了時 (分) |
| 4 1 | 全時間間隔の終了時 (秒) |

| | |
|---------|--------------------------------|
| 4 2 | 統計を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 4 3～4 6 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| 4 7 | 統計処理の種類 |
| 4 8 | 統計処理の時間増分の種類 |
| 4 9 | 統計処理の時間の単位の指示符 |
| 5 0～5 3 | 統計処理した期間の長さ |
| 5 4 | 連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 |
| 5 5～5 8 | 連続的な資料場間の時間の増分 |
| 5 9～6 6 | レーダー等運用情報その1 |
| 6 7～7 4 | レーダー等運用情報その2 |
| 7 5～8 2 | 雨量計運用情報 |

プロダクト定義テンプレート4.50009：降水短時間予報プロダクト

(予測手法情報を付加した連続な時間間隔の水平面における積算)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー |
| 1 1 | パラメータ番号 |
| 1 2 | 作成処理の種類 |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 |
| 1 9～2 2 | 予報時間 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5～3 6 | 全時間間隔の終了時 (年) |
| 3 7 | 全時間間隔の終了時 (月) |
| 3 8 | 全時間間隔の終了時 (日) |
| 3 9 | 全時間間隔の終了時 (時) |
| 4 0 | 全時間間隔の終了時 (分) |
| 4 1 | 全時間間隔の終了時 (秒) |
| 4 2 | 統計を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 4 3～4 6 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| 4 7 | 統計処理の種類 |
| 4 8 | 統計処理の時間増分の種類 |
| 4 9 | 統計処理の時間の単位の指示符 |
| 5 0～5 3 | 統計処理した期間の長さ |

| | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 5 4 | 連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 |
| 5 5～5 8 | 連続的な資料場間の時間の増分 |
| 5 9～6 6 | レーダー等運用情報その1 |
| 6 7～7 4 | レーダー等運用情報その2 |
| 7 5～8 2 | 雨量計運用情報 |
| 8 3～8 4 | メソモデル予想値の結合比率の計算領域数N |
| 8 5 | メソモデル予想値の結合比率の尺度因子 |
| [8 6～n n n n=8 5+2N] | |
| 8 6～8 7 | 領域のメソモデル予想値の結合比率 |
| 8 8～n n | Nの値に応じて追加した各領域のメソモデル予想値の結合比率 |

**プロダクト定義テンプレート4.50010：実況雨量全国合成プロダクト（予測手法情報を付加した
連続な時間間隔の水平面における積算）**

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー（符号表4.1参照） |
| 1 1 | パラメータ番号（符号表4.2参照） |
| 1 2 | 作成処理の種類（符号表4.3参照） |
| 1 3 | 背景作成処理識別符（符号表JMA4.1参照） |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符（符号表JMA4.2参照） |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間（時） |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間（分） |
| 1 8 | 期間の単位の指示符（符号表4.4参照） |
| 1 9～2 2 | 予報時間 |
| 2 3 | 第一固定面の種類（符号表4.5参照） |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類（符号表4.5参照） |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5～3 6 | 全時間間隔の終了時（年） |
| 3 7 | 全時間間隔の終了時（月） |
| 3 8 | 全時間間隔の終了時（日） |
| 3 9 | 全時間間隔の終了時（時） |
| 4 0 | 全時間間隔の終了時（分） |
| 4 1 | 全時間間隔の終了時（秒） |
| 4 2 | 統計を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 4 3～4 6 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| 4 7 | 統計処理の種類（符号表4.10参照） |
| 4 8 | 統計処理の時間増分の種類（符号表4.11参照） |
| 4 9 | 統計処理の時間の単位の指示符（符号表4.4参照） |
| 5 0～5 3 | 統計処理した期間の長さ |
| 5 4 | 連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 |
| 5 5～5 8 | 連続的な資料場間の時間の増分 |

| | |
|---------|----------------|
| 5 9～6 6 | 時間内のレーダー等運用情報 |
| 6 7～7 4 | 時間内の雨量換算係数運用情報 |
| 7 5～8 2 | 時間内の雨量計運用情報 |

プロダクト定義テンプレート 4.50011 : Xバンドレーダーを使用した予測プロダクト

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー |
| 1 1 | パラメータ番号 |
| 1 2 | 作成処理の種類 |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 |
| 1 4 | 予報の作成処理識別符 |
| 1 5～1 6 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (時) |
| 1 7 | 観測資料の参照時刻からの締切時間 (分) |
| 1 8 | 期間の単位の指示符 |
| 1 9～2 2 | 予報時間 |
| 2 3 | 第一固定面の種類 |
| 2 4 | 第一固定面の尺度因子 |
| 2 5～2 8 | 第一固定面の尺度付きの値 |
| 2 9 | 第二固定面の種類 |
| 3 0 | 第二固定面の尺度因子 |
| 3 1～3 4 | 第二固定面の尺度付きの値 |
| 3 5～3 6 | 全時間間隔の終了時 (年) |
| 3 7 | 全時間間隔の終了時 (月) |
| 3 8 | 全時間間隔の終了時 (日) |
| 3 9 | 全時間間隔の終了時 (時) |
| 4 0 | 全時間間隔の終了時 (分) |
| 4 1 | 全時間間隔の終了時 (秒) |
| 4 2 | 統計を算出するために使用した時間間隔を記述する期間の仕様の数 |
| 4 3～4 6 | 統計処理における欠測資料の総数 |
| 4 7 | 統計処理の種類 |
| 4 8 | 統計処理の時間増分の種類 |
| 4 9 | 統計処理の時間の単位の指示符 |
| 5 0～5 3 | 統計処理した期間の長さ |
| 5 4 | 連続的な資料場間の増分に関する時間の単位の指示符 |
| 5 5～5 8 | 連続的な資料場間の時間の増分 |
| 5 9～6 6 | レーダー等運用情報その1 |
| 6 7～7 4 | レーダー等運用情報その2 |
| 7 5～8 2 | レーダー等運用情報その3 |

プロダクト定義テンプレート 4.50020 : 雨量換算係数

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|-------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4.1 参照) |

| | |
|---------|----------------------------------|
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 背景作成処理識別符 (符号表 JMA 4. 1 参照) |
| 1 4～1 7 | レーダーサイトの緯度－1 0 ⁻⁶ 度単位 |
| 1 8～2 1 | レーダーサイトの経度－1 0 ⁻⁶ 度単位 |
| 2 2～2 3 | レーダーサイトの標高－1 m単位 |
| 2 4～2 7 | レーダーサイトID (英数字) |
| 2 8～2 9 | レーダーサイトID (数字) |
| 3 0 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 3 1～3 2 | 換算対象雨量の積算期間 |
| 3 3～3 4 | 係数計算の統計に用いた事例数 |
| 3 5 | 雨量換算係数の用途 (符号表 JMA 4. 3 参照) |
| 3 6 | 雨量換算係数の解析手法 (符号表 JMA 4. 4 参照) |

プロダクト定義テンプレート 4. 5 1 0 2 0 : レーダープロダクト (高度別)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 用いたレーダーサイトの数 |
| 1 4 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 5～1 8 | レーダーサイトの緯度－1 0 ⁻⁶ 度単位 |
| 1 9～2 2 | レーダーサイトの経度－1 0 ⁻⁶ 度単位 |
| 2 3～2 4 | レーダーサイトの標高－1 m単位 |
| 2 5～2 8 | レーダーサイトID (英数字) |
| 2 9～3 0 | レーダーサイトID (数字) |
| 3 1 | 運用モード (符号表 4. 1 2 参照) |
| 3 2 | 反射更正定数－1 / 1 0 dB単位 |
| 3 3 | 品質管理指示符 (符号表 4. 1 3 参照) |
| 3 4 | クラッターフィルター指示符 (符号表 4. 1 4 参照) |
| 3 5～3 6 | 高度定数－1 m単位 |
| 3 7～3 8 | 積算間隔 |
| 3 9 | エコー頂の参照反射率 (reference reflectivity) －1 dB単位 |
| 4 0～4 2 | 距離ビン間隔 (range bin spacing) －1 m単位 |
| 4 3～4 4 | 径線角度間隔 (radial angular spacing) －1 / 1 0度単位 |

プロダクト定義テンプレート 4. 5 1 0 2 1 : レーダープロダクト (仰角別)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |

| | |
|---------|--|
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 用いたレーダーサイトの数 |
| 1 4 | 期間の単位の指示符 |
| 1 5～1 8 | レーダーサイトの緯度 -10^{-6} 度単位 |
| 1 9～2 2 | レーダーサイトの経度 -10^{-6} 度単位 |
| 2 3～2 4 | レーダーサイトの標高 -1 m 単位 |
| 2 5～2 8 | レーダーサイト ID (英数字) |
| 2 9～3 0 | レーダーサイト ID (数字) |
| 3 1 | 運用モード (符号表 4. 1 2 参照) |
| 3 2 | 反射更正定数 $-1/10$ dB 単位 |
| 3 3 | 品質管理指示符 (符号表 4. 1 3 参照) |
| 3 4 | クラッターフィルター指示符 (符号表 4. 1 4 参照) |
| 3 5～3 6 | アンテナ高度角定数 $-1/10$ 度単位 |
| 3 7～3 8 | 資料の参照時刻からの観測時間 |
| 3 9 | エコー頂の参照反射率 (reference reflectivity) -1 dB 単位 |
| 4 0～4 2 | 距離ビン間隔 (range bin spacing) -1 m 単位 |
| 4 3～4 4 | 径線角度間隔 (radial angular spacing) $-1/10$ 度単位 |

プロダクト定義テンプレート 4. 5 1 0 2 2 : レーダープロダクト (仰角別, 磁気偏角付)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---------------------------------|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 用いたレーダーサイトの数 |
| 1 4 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 5～1 8 | レーダーサイトの緯度 -10^{-6} 度単位 |
| 1 9～2 2 | レーダーサイトの経度 -10^{-6} 度単位 |
| 2 3～2 4 | レーダーサイトの標高 $-1/10$ m 単位 |
| 2 5～2 8 | レーダーサイト ID (A/N) |
| 2 9～3 0 | レーダーサイト ID (数字) |
| 3 1～3 2 | 磁気偏角 -10^{-2} 度 (真方位) 単位 |
| 3 3～3 6 | 送信周波数 $-k$ Hz 単位 |
| 3 7 | 偏波 (符号表 JMA 4. 6 参照) |
| 3 8 | 運用モード (符号表 4. 1 2 参照) |
| 3 9 | 反射更正定数 $-1/10$ dB 単位 |
| 4 0 | 品質管理指示符 (符号表 4. 1 3 参照) |
| 4 1 | クラッターフィルター指示符 (符号表 4. 1 4 参照) |
| 4 2～4 3 | アンテナ高度角定数 -10^{-2} 度 (真方位) 単位 |
| 4 4 | パルス繰り返し周波数の数 |
| 4 5～4 6 | 代表的なパルス繰り返し周波数 1 $-1/10$ Hz 単位 |
| 4 7～4 8 | 代表的なパルス繰り返し周波数 2 $-1/10$ Hz 単位 |
| 4 9～5 0 | 代表的なパルス繰り返し周波数 3 $-1/10$ Hz 単位 |
| 5 1～5 2 | 資料の参照時刻からの観測開始時間 |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 5 3 ~ 5 4 | 資料の参照時刻からの観測終了時間 |
| 5 5 | エコー頂の参照反射率 (reference reflectivity) - 1 d B 単位 |
| 5 6 ~ 5 8 | 距離ビン間隔 (range bin spacing) - 1 m 単位 |
| 5 9 ~ 6 0 | 径線角度間隔 (radial angular spacing) - 1 / 1 0 度 (真方位) 単位 |
| 6 1 ~ (6 0 + 4 N r) | N r 個の径線のそれぞれについて (X は 1 から N r まで) |
| (6 1 + 4 (X - 1)) ~ (6 2 + 4 (X - 1)) | アンテナ高度角 - 1 0 ⁻² 度 (真方位) 単位 |
| (6 3 + 4 (X - 1)) ~ (6 4 + 4 (X - 1)) | パルス繰り返し周波数 - 1 / 1 0 Hz 単位 |

プロダクト定義テンプレート 4. 5 1 1 2 2 : ライダープロダクト (仰角別、磁気偏角付)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------------------------------------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー (符号表 4. 1 参照) |
| 1 1 | パラメータ番号 (符号表 4. 2 参照) |
| 1 2 | 作成処理の種類 (符号表 4. 3 参照) |
| 1 3 | 用いたライダーサイトの数 |
| 1 4 | 期間の単位の指示符 (符号表 4. 4 参照) |
| 1 5 ~ 1 8 | ライダーサイトの緯度 - 1 0 ⁻⁶ 度 単位 |
| 1 9 ~ 2 2 | ライダーサイトの経度 - 1 0 ⁻⁶ 度 単位 |
| 2 3 ~ 2 4 | ライダーサイトの標高 - 1 / 1 0 m 単位 |
| 2 5 ~ 2 8 | ライダーサイト ID (A / N) |
| 2 9 ~ 3 0 | ライダーサイト ID (数字) |
| 3 1 ~ 3 2 | 磁気偏角 - 1 0 ⁻² 度 (真方位) 単位 |
| 3 3 ~ 3 6 | 送信周波数 - GHz 単位 |
| 3 7 | 偏波 (符号表 JMA 4. 6 参照) |
| 3 8 | 運用モード |
| 3 9 | 反射更正定数 - 1 / 1 0 d B 単位 |
| 4 0 | 品質管理指示符 (符号表 4. 1 3 参照) |
| 4 1 | クラッターフィルター指示符 (符号表 4. 1 4 参照) |
| 4 2 ~ 4 3 | スキャナ高度角定数 - 1 0 ⁻² 度 単位 |
| 4 4 | パルス繰り返し周波数の数 |
| 4 5 ~ 4 6 | 代表的なパルス繰り返し周波数 1 - 1 / 1 0 Hz 単位 |
| 4 7 ~ 4 8 | 代表的なパルス繰り返し周波数 2 - 1 / 1 0 Hz 単位 |
| 4 9 ~ 5 0 | 代表的なパルス繰り返し周波数 3 - 1 / 1 0 Hz 単位 |
| 5 1 ~ 5 2 | 資料の参照時刻からの観測開始時間 |
| 5 3 ~ 5 4 | 資料の参照時刻からの観測終了時間 |
| 5 5 | エコー頂の参照反射率 (reference reflectivity) - 1 d B 単位 |
| 5 6 ~ 5 8 | 距離ビン間隔 (range bin spacing) - 1 m 単位 |
| 5 9 ~ 6 0 | 径線角度間隔 (radial angular spacing) - 1 / 1 0 度 (真方位) 単位 |
| 6 1 ~ (6 0 + 4 (N r + 1)) | 径線の境界 (N r + 1 本) それぞれについて (X は 1 から N r + 1 まで) |
| (6 1 + 4 (X - 1)) ~ (6 2 + 4 (X - 1)) | スキャナ高度角 - 1 0 ⁻² 度 単位 |
| (6 3 + 4 (X - 1)) ~ (6 4 + 4 (X - 1)) | スキャナ方位角 - 1 0 ⁻² 度 (真方位) 単位 |

プロダクト定義テンプレート4.52020：レーダープロダクト（高度別統計値）

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1 0 | パラメータカテゴリー（符号表4.1参照） |
| 1 1 | パラメータ番号（符号表4.2参照） |
| 1 2 | 作成処理の種類（符号表4.3参照） |
| 1 3 | 統計処理の種類（符号表4.10参照） |
| 1 4 | 用いたレーダーサイトの数 |
| 1 5 | 期間の単位の指示符（符号表4.4参照） |
| 1 6～1 9 | レーダーサイトの緯度 -10^{-6} 度単位 |
| 2 0～2 3 | レーダーサイトの経度 -10^{-6} 度単位 |
| 2 4～2 5 | レーダーサイトの標高 -1 m単位 |
| 2 6～2 9 | レーダーサイトID（英数字） |
| 3 0～3 1 | レーダーサイトID（数字） |
| 3 2 | 運用モード（符号表4.12参照） |
| 3 3 | 反射更正定数 $-1/10$ dB単位 |
| 3 4 | 品質管理指示符（符号表4.13参照） |
| 3 5 | クラッターフィルター指示符（符号表4.14参照） |
| 3 6～3 7 | アンテナ高度角定数 $-1/10$ 度単位 |
| 3 8～3 9 | 資料の参照時刻からの観測時間 |
| 4 0 | エコー頂の参照反射率（reference reflectivity） -1 dB単位 |
| 4 1～4 3 | 距離ビン間隔（range bin spacing） -1 m単位 |
| 4 4～4 5 | 径線角度間隔（radial angular spacing） $-1/10$ 度単位 |

第5節で使用されるテンプレートの定義

資料表現テンプレート5.0：格子点資料—単純圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 12～15 | 参照値 (R) (IEEE 32ビット浮動小数点値) |
| 16～17 | 二進尺度因子 (E) |
| 18～19 | 十進尺度因子 (D) |
| 20 | 単純圧縮による各圧縮値又は複合圧縮若しくは空間差分による各資料群の参照値 (group reference value) のビット数 |
| 21 | 原資料場の値の種類 (符号表5.1参照) |

注：

- (1) E又はDの負数は、規則9.2.1.5に従って表現しなければならない。

資料表現テンプレート5.2：格子点資料—複合圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 12～21 | 資料表現テンプレート5.0と同じ |
| 22 | 資料群の分割法 (group splitting method) (符号表5.4参照) |
| 23 | 欠測値の取扱い (missing value management) (符号表5.5参照) |
| 24～27 | 第一欠測値の代替値 (substitute) |
| 28～31 | 第二欠測値の代替値 |
| 32～35 | NG—資料場の分割による資料群 (group of data value) の数 |
| 36 | 資料群幅 (group width) の参照値 (注(12)参照) |
| 37 | 資料群幅を表すためのビット数 (第36オクテットの参照値を減じた後の値) |
| 38～41 | 資料群長 (group length) の参照値 (注(13)参照) |
| 42 | 資料群長に対する長さ増分 (length increment) (注(14)参照) |
| 43～46 | 最後の資料群の真の資料群長 |
| 47 | 尺度付きの資料群長を表すためのビット数 (第38～41オクテットで与えられる参照値を減じ、第42オクテットで与えられる長さ増分で除した後の値) |

注：

- (1) 資料群長は、資料群が座標線に一致する行ごとの圧縮については意味はない (従って、格子系定義節及び (適用するならば) ビットマップ節で十分)。この場合、整合を取るため、関連する場の幅及び参照値を0とする。
- (2) ビットマップを伴う行ごとの圧縮については、常に行数と同じだけの資料群を含めるべきである。欠測値のみの行の場合、関連するすべての記述子を0とする。
- (3) 尺度、増分付きの値として資料群長を取扱うとともに、参照値及び増分に分割して資料群幅を取扱うのは、記述子の大きさを縮減するためである (これは圧縮による利点を考慮する限り問題)。
- (4) GRIB報全体の長さを短縮するための第6節のビットマップの使用に代わるものとして、欠測

値を明示的に取扱うことができる。

- (5) 定常的（例えば、陸／海による資料の遮蔽（mask））及び偶発的な欠測値を区別するような場合、2種類の欠測値が存在してもよい。
- (6) 特別な方法として、欠測資料の代替値を指定することができる。望まなければ又は適用できなければ、関連する代替値のすべてのビットを1とする。
- (7) 代替値を指定するならば、その数値形式は、原資料と整合をとるべきである（浮動小数ならばIEEE 32ビット浮動小数点値、又は整数値）
- (8) 第一欠測値を使用するならば、適切な資料群においてそのような値は、圧縮値としてはすべてのビットを1とする。
- (9) 第二欠測値を使用するならば、適切な資料群においてそのような値は、圧縮値としては最後のビットを0としそれ以外のすべてのビットを1とする。
- (10) いずれかの種類の欠測値のみを含む資料群は、定数資料群として符号化（資料群幅を0（null width）、関連資料なしとする）し、資料群の参照値は、第一欠測値についてはすべてのビットを1とし、第二欠測値については最後のビットを0としそれ以外のすべてのビットを1とする。
- (11) 欠測値と実際の値の両義性を避けるために必要ならば、資料群幅及び／又は資料群の参照値のビット数（field width）は、拡大することができる。
- (12) 資料群幅は、ある資料群における個々の値を表現するためのビット数である。
- (13) 資料群長（L）は、ある資料群における値の数である。
- (14) 複合圧縮法の本質は、資料場をNG個の資料群（各資料群における個々の値の長さは等しい）に分割することである。この方法では、資料群長を復元して解読する上で十分な情報を保持する必要がある。与えられたいかなる資料場についても、NG個の資料群長は、 $L_n = ref + Kn \times len_inc$ （ $n = 1 \sim NG$ ）で表現できる。ここで、 ref は第38～41オクテットで、 len_inc は第42オクテットで与えられる値である。NG個のK（尺度付き資料群長）は、第47オクテットに示されるビット数で資料節に格納される。最後の資料群は特別で、この関係式では示すことはできないので、その長さは第43～46オクテットに格納する。
- (15) 補足情報として、資料テンプレート7.2及び関連する注を参照。

資料表現テンプレート5.3：格子点資料—複合圧縮及び空間差分（spatial differencing）

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 12～47 | 資料表現テンプレート5.2と同じ |
| 48 | 空間差分の階数（符号表5.6参照） |
| 49 | 空間差分（資料テンプレート7.3の第6～wwオクテット）の表現に必要な追加記述子を示すために資料節に必要なオクテット数 |

注：

- (1) 空間差分は、符号化のために資料群の分割を行う前の前処理である。資料表現テンプレート5.2で記述されたように、資料群の分割法と組み合わせて、十分に変動の少ない資料場（sufficiently smooth fields）を小さくする。1階空間差分では、原配列（initial field）は新しい配列（new field of value） g に置き換えられる。ここで、 $g_1 = f_1$ 、 $g_2 = f_2 - f_1$ 、 \dots 、 $g_n = f_n - f_{n-1}$ である。2階空間差分では、配列 g は新しい配列 h に置き換えられる。ここで、

$h_1 = f_1, h_2 = f_2, h_3 = g_3 - g_2, \dots, h_n = g_n - g_{n-1}$ である。値を正に保つため、結果として得られた配列の全体の最小値 (g_{\min} 又は h_{\min} のいずれか) を減ずる。解読は、ビット列を解いた後、全体の最小値を加算したうえで、再帰的に加算をして行う。

- (2) 圧縮された配列においては、 n 階空間差分の配列中の欠測ではない最初の n 個の値を0とする。これら見かけの値 (dummy value) は、解読に際しては使用しない。
- (3) 補足情報として、資料テンプレート 7. 3 及び関連する注を参照。

資料表現テンプレート 5. 4 : 格子点資料— I E E E 浮動小数点資料

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|------------------|
| 1 2 | 精度 (符号表 5. 7 参照) |

資料表現テンプレート 5. 4 0 : 格子点資料— J P E G 2 0 0 0 符号ストリーム書式 (JPEG 2000 code stream format)

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則 9 2. 9. 4 に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 1 2 ~ 1 5 | 参照値 (R) (I E E E 3 2 ビット浮動小数点値) |
| 1 6 ~ 1 7 | 二進尺度因子 (E) |
| 1 8 ~ 1 9 | 十進尺度因子 (D) |
| 2 0 | 結果として生ずる尺度及び参照値が適用される資料値のビット数 (例：グレースケール画像の深さ) (注 (2) 参照) |
| 2 1 | 原資料場の値の種類 (Type of original field values) (符号表 5. 1 参照) |
| 2 2 | 使用した圧縮の種類 (符号表 5. 4 0 参照) |
| 2 3 | ターゲット圧縮率, $M: 1$ (第 2 0 オクテットで指定されるビット深度に対して), ただし第 2 2 オクテットが Lossy 圧縮を示している場合。これ以外は欠測とする (注 (3) 参照)。 |

注：

- (1) このテンプレートの目的は、求められる精度を得るための格子点資料を見積もることであり、適宜、参照値を尺度付きの場 (scaled field) から資料表現テンプレート 5. 0 を使用して差し引く。この後、結果として生じた格子点場はグレースケール画像として処理することでき、J P E G 2 0 0 0 符号ストリーム書式に符号化される。資料場を解凍すると、J P E G 2 0 0 0 符号ストリームは、画像に復元される。また原資料場は、規則 9 2. 9. 4 の注 (4) で記述したとおり画像資料から得られる。
- (2) J P E G 2 0 0 0 標準規格は、ビット深度が 1 ~ 3 8 ビットの範囲内にあると規定している。
- (3) 圧縮比 $M: 1$ (例えば、2 0 : 1) は、符号化されたストリームが $(1/M \times \text{深さ} \times \text{資料点の数})$ ビット未満であるということを規定しており、深さは資料表現節の第 2 0 オクテットで示され、資料点の数は第 6 ~ 9 オクテットで示される。
- (4) 画像が左上角から格納開始されることを規定する J P E G 2 0 0 0 標準規格が指定されていたとしても、資料点の順序は、しかるべき格子定義テンプレートにおいて配置された走査モードフラグ (フラグ表 3. 4) で指定されたとおりにすべきである。符号化ソフトウェアがラスタ順

序（各列を左から右に横切る）における画像資料を仮定しても、「画像」を符号化する場合、もし走査モードフラグの第3ビットが0（ $i(x)$ 方向に隣接点が連続）ならば、ユーザーは画像幅を N_i （又は N_x ）に、高さを N_j （又は N_y ）にセットすべきである。もし走査モードフラグの第3ビットが1（ $j(y)$ 方向に隣接点が連続）ならば、画像幅を N_j （又は N_y ）に、高さを N_i （又は N_x ）にセットするのがよい。

- (5) いくつかの資料点がビットマップされるか、あるいは第3節が準規則格子系を記述するときのように、資料点が長方形の格子に配置できない場合、資料場は、高さが1、幅が第6～9オクテットで示される資料点の合計数にセットされる1次元画像として取り扱うことができる。
- (6) E又はDの負数は、規則9.2.1.5に従って表現しなければならない。
- (7) JPEG 2000は、ビットマップ格子資料又は準規則格子資料に対しては使用すべきではない。

資料表現テンプレート5.41：格子点資料—可搬式ネットワーク画像（PNG）書式

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 12～15 | 参照値（R）（IEEE 32ビット浮動小数点値） |
| 16～17 | 二進数尺度因子（E） |
| 18～19 | 十進数尺度因子（D） |
| 20 | その結果生じる尺度化及び参照値を付加されたデータ値を保持するために必要とされるビット数（例えば、画像の深さ）（注（2）参照） |
| 21 | 原資料場の値の種類（符号表5.1参照） |

注：

- (1) このテンプレートの目的は、要求された精度を得るために格子点資料を尺度化することであり、適切であるなら、資料表現テンプレート5.0を使用して尺度化された場から参照値を減ずる。この後、結果として生じる格子点場は画像として処理できPNG書式に符号化される。資料場を解凍するために、PNGストリームは画像に復号され、原資料場は規則9.2.9.4の注（4）で記述されるように画像データから得られる。
- (2) PNGは、画像における全ビット深をサポートしない。したがって、どの深さが使用され、どのように処理されるかを定義することが必要である。グレイスケール画像の場合、PNGは1, 2, 4, 8, 16ビットの深さまでサポートしている。赤—緑—青（RGB）カラー画像は、任意のアルファサンプルを用いて8ビット又は16ビットの深さを持つことができる。第20オクテットに対する有効値は、次のとおりである。
 - 1, 2, 4, 8, 又は16： グレイスケール画像として処理する
 - 24： RGBカラー画像として処理する（各成分は、8ビットの深さを持っている）
 - 32： RGB w/アルファサンプルカラー画像として処理する（各成分は8ビットの深さを持っている）
- (3) 資料点の順序は、画像が左上角から始まり各行を上から順に左から右へ走査するように格納されているPNG標準規格であったとしても、適当な格子定義テンプレートで設定される走査モードフラグ（フラグ表3.4）で示されるとおりにする。画像を符号化する場合、もし走査モードフラグの第3ビットが0（隣接点が $i(x)$ 方向）であるならば、ユーザーは画像幅を N_i （又は N_x ）そして高さを N_j （ N_y ）に設定する。もし走査モードフラグの第3ビットが1（隣接点が $j(y)$ 方向）であるならば、画像幅が N_j （又は N_y ）そして高さが N_i （又は N_x ）が優先される。

- (4) いくつかの資料点がビットマップで除外されたり、第3節が準矩形格子を記述するときのように資料点が矩形格子上に無い場合、このテンプレートは使用すべきではない。もしそのような格子でこのテンプレートを使用する必要があるならば、資料場は高さが1で幅が第6～9オクテットで示される資料点の合計数に設定される1次元画像として処理することができる。
- (5) E又はDの負数は、規則9 2. 1. 5に従って表現しなければならない。

資料表現テンプレート5.50：スペクトル資料—単純圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9 2. 9. 4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|-----------------------------------|
| 1 2～1 5 | 参照値 (R) (IEEE 32ビット浮動小数点値) |
| 1 6～1 7 | 二進尺度因子 (E) |
| 1 8～1 9 | 十進尺度因子 (D) |
| 2 0 | 各圧縮値のビット数 (場の幅 (field width)) |
| 2 1～2 4 | 係数 (0, 0) の実数部 (IEEE 32ビット浮動小数点値) |

注：

- (1) 圧縮値から係数 (0, 0) の実数部を減ずることにより、係数の変動幅が小さくなり、よりの確かな圧縮ができる (to improve packing accuracy)。
- (2) いくつかのスペクトル表現については、係数 (0, 0) は表されるパラメータの平均値となる。
- (3) E又はDの負数は、規則9 2. 1. 5に従って表現しなければならない。

資料表現テンプレート5.51：球面調和係数—複合圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9 2. 9. 4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|---|
| 1 2～2 0 | 資料表現テンプレート5.50と同じ |
| 2 1～2 4 | P—ラプラシアン尺度因子— 10^{-6} 単位 |
| 2 5～2 6 | J_S —圧縮されていない集合の五角形切断パラメータ (注 (1) 参照) |
| 2 7～2 8 | K_S —圧縮されていない集合の五角形切断パラメータ (注 (1) 参照) |
| 2 9～3 0 | M_S —圧縮されていない集合の五角形切断パラメータ (注 (1) 参照) |
| 3 1～3 4 | T_S —圧縮されていない集合の値の総数 (注 (1) 参照) |
| 3 5 | 圧縮されていない集合の精度 (符号表5.7参照) |

注：

- (1) 圧縮されていない集合は、(J_S , K_S 及び M_S で限られるスペクトルに関する) 値の完全な集合と同様に定義された値の集合であるが、尺度による操作及び圧縮は適用されていない。関連する値は、第7節の第6オクテット以降に格納される。
- (2) 残りの係数は、 $(n \times (n + 1))^P$ を乗じ尺度付き圧縮値とする。この乗算に関連する演算子は、球体上のラプラシアン演算子から導出される。
- (3) 波数nの係数に関する復元式は、従って、

$$Y = (R + X \times 2^E) \times 10^{-D} \times (n \times (n + 1))^{-P}$$

である。ここで、Xは係数に関連する圧縮された尺度付きの値 (packed scaled value) である。

資料表現テンプレート：5.200：レベル値による圧縮

| オクテット番号 | 内 容 |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 2 | レベル値によるランレングス圧縮された圧縮値のビット数 |
| 1 3～1 4 | MV—今回の圧縮に用いたレベルの最大値 |
| 1 5～1 6 | MVL—レベルの最大値 |
| 1 7 | 各レベルのデータ代表値の尺度因子 |
| [レベルに対応するデータ代表値を繰り返す (1 v = 1～MVL)] | |
| 1 8～1 9 + 2 × (n n - 1) | 各レベルのデータ代表値に対応するMVLのリスト (n n = 1～MVL) |

第7節で使用されるテンプレートの定義

資料テンプレート7.0：格子点資料—単純圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------|
| 6～n n | 二進資料値—尺度付き資料値のビット列 |

資料テンプレート7.2：格子点資料—複合圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------------|--|
| 6～x x | NG個の資料群の参照値（解読公式におけるX1）。個々の値は、資料表現テンプレート5.0の第20オクテットに示されるビット数で符号化する。これらの値の配列の末尾がオクテット境界で終わるように、必要に応じて0のビットを付加する。 |
| [x x + 1] ～ y y | NG個の資料群幅。個々の値は、資料表現テンプレート5.2の第37オクテットに示されるビット数で符号化する。これらの値の配列の末尾がオクテット境界で終わるように、必要に応じて0のビットを付加する。 |
| [y y + 1] ～ z z | NG個の尺度付き資料群長。個々の値は、資料表現テンプレート5.2の第47オクテットに示されるビット数で符号化する。これらの値の配列の末尾がオクテット境界で終わるように、必要に応じて0のビットを付加する。 |
| [z z + 1] ～ n n | 圧縮された値（解読公式におけるX2）。ここで、個々の値は、それぞれの資料群の参照値からの差である。 |

注：

- (1) 上記の資料群の記述子は、関連する場の幅が0ならば、示さなくてもよい。
- (2) 資料群長は、行ごとの圧縮では意味はない。従って、整合を取るため関連する場の幅は0とする。
このため、行ごとの圧縮については、資料群の記述子の符号化／解読ソフトウェアに関する特定のテストは義務ではない。
- (3) 尺度付き資料群長は、もしあるならば、群ごとに符号化する。しかし、最後の群の実際の長さ（尺度なし）は、資料表現テンプレートから入手する。
- (4) 定数群については、関連する場の幅は0、増分付き資料は示さない。

資料テンプレート7.3：格子点資料—複合圧縮及び空間差分

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------------|---|
| 6～w w | (階差をとっていない) 原資料の尺度付きの最初の値、及びそれに続く階差全体の最小値。格納する値の数は、階数より1だけ大きい。場の幅は、資料表現テンプレート5.3の第49オクテットに記述する（注（1）参照）。 |
| [w w + 1] ～ x x | NG個の資料群の参照値（解読公式におけるX1）。個々の値は、資料表現テ |

ンプレート 5.0 の第 20 オクテットに示したビット数で符号化する。これらの値の配列の末尾がオクテット境界で終わるように、必要に応じて 0 のビットを付加する。

[x_{x+1}] ~ n_n 資料テンプレート 7.2 と同じ

注：

- (1) 資料表現テンプレート 5.3 の注 (1) によると、1 階空間差分においては第 6 ~ w_w オクテットに格納される値は、 g_1 及び g_{min} である。2 階空間差分においては h_1 、 h_2 及び h_{min} である。
- (2) 資料群の分割と空間差分を別々に取り扱うことを可能とするため、資料群の分割のための記述子の前に、空間差分に関する特別な記述子を追加する。これにより、空間差分の有無に応じてソフトウェアの処理を分担できる。
- (3) ソフトウェア管理を簡略化するため、原資料値に続けて全体の最小値を格納する。
- (4) 多くの場合、全体の最小値は負である。第 1 ビットは正負の符号を示し、0 は正で 1 は負とする。

資料テンプレート 7.4 : 格子点資料—IEEE 浮動小数点資料

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|-------|
| 6 ~ n_n | 二進資料値 |

資料テンプレート 7.40 : 格子点資料—JPEG 2000 符号ストリーム書式 (JPEG 2000 code stream format)

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則 9.2.9.4 に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|--|
| 6 ~ n_n | JPEG 2000 標準規格の Part 1 で記述された JPEG 2000 符号ストリーム (ISO/IEC 15444-1:2000) |

注：

- (1) 簡単にするために、画像資料はマルチ要素カラー画像の代わりに単一要素 (例えば、グレイスケール画像) を特定して圧縮する。

資料テンプレート 7.41 : 格子点資料—可搬式ネットワーク画像 (PNG) 書式

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則 9.2.9.4 に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|-----------|-------------------------------|
| 6 ~ n_n | PNG 符号化画像 (PNG encoded image) |

注：

- (1) もし資料表現テンプレート 5.41 の第 20 オクテットが、資料は 1, 2, 4, 8, 又は 16 ビットのいずれかに圧縮されていると示すならば、それはグレイスケール画像として「画像」を符号化している。もし第 20 オクテットが 24 ビットを示すならば、各色成分に 8 ビットの深

さを持つ赤-緑-青 (RGB) カラー画像として「画像」を符号化している。また第20オクテットが32であるならば、それは4つの成分のそれぞれに対して8ビット深度を使用するアルファサンプルを用いたRGBカラー画像として「画像」を符号化している。

資料テンプレート7.50 : スペクトル資料-単純圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------|
| 6 ~ n n | 二進資料値-尺度付き資料値のビット列 |

資料テンプレート7.51 : 球面調和係数-複合圧縮

注：ほとんどのテンプレートについて、圧縮処理の詳細は規則9.2.9.4に記述されている。

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------------------------------|--|
| 6 ~ (5 + I × T _s) | 圧縮されていない集合からの資料値 (IオクテットのIEEE 浮動小数点値) |
| (6 + I × T _s) ~ n n | 二進資料値-圧縮されていない集合以外の尺度付き資料値のビット列 |

注：

- (1) 圧縮されていない集合における値の順序は、当該資料に関連する格子系定義の出典 (source) に従って定義される。
- (2) 圧縮されていない集合の個々の値のオクテット数 (I) は、資料表現テンプレート5.51の第35オクテットの実際の値に従って、符号表5.7に定義されている。
- (3) 圧縮された集合における値の順序は格子系定義の出典に従って決められていて、それらは圧縮されていない集合からの資料値の後に続く。

資料テンプレート7.200 : ランレングス圧縮

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|----------------|
| 6 ~ n n | ランレングス圧縮オクテット列 |

符号表及びフラグ表

第0節で使用される符号表

符号表0.0：GRIB報における処理資料の資料分野，GRIBマスター表番号

| 数値符号 | 意 味 |
|---------|------------|
| 0 | 気象プロダクト |
| 1 | 水文プロダクト |
| 2 | 地面プロダクト |
| 3 | 宇宙プロダクト |
| 4～9 | 保留 |
| 10 | 海洋プロダクト |
| 11～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

第1節で使用される符号表

符号表1.0：GRIBマスター表バージョン番号

| 数字符号 | 意味 |
|--------|---------------------------------|
| 0 | 試験的 |
| 1 | 2001年11月 7日実施バージョン |
| 2 | 2003年11月 4日実施バージョン |
| 3 | 2005年11月 2日実施バージョン |
| 4 | 2007年11月 7日実施バージョン |
| 5 | 2009年11月 4日実施バージョン |
| 6 | 2010年 9月15日実施バージョン |
| 7 | 2011年 5月 4日実施バージョン |
| 8 | 2011年11月 2日実施バージョン |
| 9 | 2012年 5月 2日実施バージョン |
| 10 | 2012年11月 7日実施バージョン |
| 11 | 2013年 5月 8日実施バージョン |
| 12 | 2013年11月14日実施バージョン |
| 13 | 2014年 5月 7日実施バージョン |
| 14 | 2014年11月 5日実施バージョン |
| 15 | 2015年 5月 6日実施バージョン |
| 16 | 2015年11月11日実施バージョン |
| 17 | 2016年 5月 4日実施バージョン |
| 18 | 次の改正までの前運用 (pre-operational) 実施 |
| 19～254 | 将来のバージョン |
| 255 | 欠測 |

符号表1.1：GRIB地域表バージョン番号

| 数字符号 | 意味 |
|-------|---|
| 0 | 地域表は使用しない。現行のマスター表の表項目及びテンプレートのみが有効である。 |
| 1～254 | 使用した地域表のバージョン番号 |
| 255 | 欠測 |

符号表1.2：参照時刻の意味

| 数字符号 | 意味 |
|------|--------------------------------------|
| 0 | 解析 |
| 1 | 予報の開始時刻 (start of forecast) |
| 2 | 予報の検証時刻 (verifying time of forecast) |
| 3 | 観測時刻 |

| | |
|---------|------------|
| 4～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表1.3：資料の作成ステータス

| 数字符号 | 意味 |
|---------|--|
| 0 | 現業プロダクト |
| 1 | 現業的試験プロダクト |
| 2 | 研究プロダクト |
| 3 | 再解析プロダクト |
| 4 | THORPEX双方向総合全球アンサンブル (TIGGE) |
| 5 | THORPEX双方向総合全球アンサンブル (TIGGE) テスト |
| 6 | S2S現業プロダクト |
| 7 | S2S試験プロダクト |
| 8 | Uncertainties in ensembles of regional reanalysis project (UERRA) |
| 9 | Uncertainties in ensembles of regional reanalysis project (UERRA) test |
| 10～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表1.4：資料の種類

| 数字符号 | 意味 |
|---------|---|
| 0 | 解析プロダクト |
| 1 | 予報プロダクト |
| 2 | 解析及び予報プロダクト |
| 3 | コントロール予報プロダクト (control forecast products) |
| 4 | 摂動予報プロダクト (perturbed forecast products) |
| 5 | コントロール及び摂動予報プロダクト |
| 6 | 処理済み衛星観測資料 |
| 7 | 処理済みレーダー観測資料 |
| 8 | Event Probability |
| 9～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注：初期化解析は、0時間予報とみなされる。

符号表1.5：識別テンプレート番号

| 数字符号 | 意味 |
|------|----|
|------|----|

| | |
|-----------------------|--|
| 0 | Calendar definition |
| 1 | Paleontological offset |
| 2 | Calendar definition and paleontological offset |
| 3 ~ 3 2 7 6 7 | 保留 |
| 3 2 7 6 8 ~ 6 5 5 3 4 | 地域的使用のため保留 |
| 6 5 5 3 5 | 欠測 |

符号表 1.6 : 暦の種類

| 数字符号 | 意 味 |
|---------------|---|
| 0 | Gregorian |
| 1 | 360-day |
| 2 | 365-day (Essentially a non-leap year) |
| 3 ~ 3 2 7 6 7 | Proleptic Gregorian (Extend the Gregorian calendar indefinitely in the past) |
| 4 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

第3節で使用される符号表及びフラグ表

符号表 3.0 : 格子系定義の出典

| 数字符号 | 意味 | コメント |
|-----------|---------------------|-----------|
| 0 | 符号表 3.1 において定められている | |
| 1 | 既定義の格子 | 作成中極による定義 |
| 2 ~ 191 | 保留 | |
| 192 ~ 254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 本プロダクトには格子系の定義非適用 | |

符号表 3.1 : 格子系定義テンプレート番号

| 数字符号 | 意味 | コメント |
|---------|--|-------------------------------|
| 0 | 緯度/経度格子 | 正距円筒図法又はプレートカリー図法ともいう |
| 1 | 回転緯度/経度格子 | |
| 2 | 拡大緯度/経度格子 | |
| 3 | 拡大及び回転緯度/経度格子 | |
| 4 | Variable resolution latitude/longitude | |
| 5 | Variable resolution rotated latitude/longitude | |
| 6 ~ 9 | 保留 | |
| 10 | メルカトル図法 | |
| 11 ~ 19 | 保留 | |
| 20 | ポーラステレオ図法 | 南又は北がある |
| 21 ~ 29 | 保留 | |
| 30 | ランベルト正角円錐図法 | 割円又は接円, 円錐又は二極 (bi-polar) がある |
| 31 | アルベルス正積 | |
| 32 ~ 39 | 保留 | |
| 40 | ガウス緯度/経度格子 | |
| 41 | 回転ガウス緯度/経度格子 | |
| 42 | 拡大ガウス緯度/経度格子 | |
| 43 | 拡大及び回転ガウス緯度/経度格子 | |
| 44 ~ 49 | 保留 | |
| 50 | 球面調和係数 | |
| 51 | 回転球面調和係数 | |
| 52 | 拡大球面調和係数 | |
| 53 | 拡大及び回転球面調和係数 | |
| 54 ~ 89 | 保留 | |
| 90 | 宇宙から見た投射図法又は正射図法 | |
| 91 ~ 99 | 保留 | |
| 100 | 二十面体に基づく三角形格子 | |

| | |
|---------------------|--|
| 1 0 1 | General unstructured grid |
| 1 0 2～1 0 9 | 保留 |
| 1 1 0 | 赤道正距方位図法 (Equatorial azimuthal equidistant projection) |
| 1 1 1～1 1 9 | 保留 |
| 1 2 0 | 方位距離図法 |
| 1 2 1～1 3 9 | 保留 |
| 1 4 0 | ランベルト正積方位図法 |
| 1 4 1～9 9 9 | 保留 |
| 1 0 0 0 | 水平等間隔断面格子 |
| 1 0 0 1～1 0 9 9 | 保留 |
| 1 1 0 0 | 水平等間隔ホフメラー図形格子 (Hovmöller diagram grid) |
| 1 1 0 1～1 1 9 9 | 保留 |
| 1 2 0 0 | 時間断面格子 |
| 1 2 0 1～3 2 7 6 7 | 保留 |
| 3 2 7 6 8～4 0 1 0 9 | 地域的使用のため保留 |
| 4 0 1 1 0 | 正距方位図法 (オフセット付き) |
| 4 0 1 1 1～5 0 1 1 9 | 保留 |
| 5 0 1 2 0 | 方位距離図法 |
| 5 0 1 2 1～6 5 5 3 4 | 地域的使用のため保留 |
| 6 5 5 3 5 | 欠測 |

符号表 3. 2 : 地球の形状

| 数字符号 | 意味 |
|------|--|
| 0 | 半径 6 3 6 7. 4 7 km の球体と仮定した地球 |
| 1 | 資料作成者が示す半径 (m) の球体と仮定した地球 |
| 2 | 1 9 6 5 年に国際宇宙連合 (I A U) が決定した大きさの回転楕円体 (長軸 6 3 7 8. 1 6 0 km, 短軸 6 3 5 6. 7 7 5 km, $f = 1 / 2 9 7. 0$ km) と仮定した地球 |
| 3 | 資料作成者が示す長軸 (km) 及び短軸 (km) による回転楕円体と仮定した地球 |
| 4 | I A G - G R S 8 0 モデルで定義された回転楕円体 (長軸 6 3 7 8 1 3 7. 0 m, 短軸 6 3 5 6 7 5 2. 3 1 4 m, $f = 1 / 2 9 8. 2 5 7 2 2 2 1 0 1$) と仮定した地球 |
| 5 | W G S 8 4 により表現された (1 9 9 8 年から I C A O が使用) とおり仮定した地球 |
| 6 | 半径 6 3 7 1 2 2 9. 0 m の球体と仮定した地球 |
| 7 | 資料作成者が示す長軸 (m) 及び短軸 (m) による回転楕円体と仮定した地球 |

| | |
|---------|---|
| 8 | 半径6371200mの球体と仮定した地球モデル。ただし、結果として得られた緯度/経度場の水平方向の値は、WGS84基準座標系である。 |
| 9 | Earth represented by the OSGB 1936 Datum, using the Airy_1830 Spheroid, the Greenwich meridian as 0 longitude, the Newlyn datum as mean sea level, 0 height |
| 10~191 | 保留 |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注：WGS84は、基準としてIAG-GRS80を使用する測地系である。

フラグ表3.3：分解能及び成分フラグ

| ビット番号 | 値 | 意味 |
|-------|---------|--|
| 1~2 | 保留 | |
| 3 | 0 | i方向の増分を与えない |
| | 1 | i方向の増分を与える |
| 4 | 0 | j方向の増分を与えない |
| | 1 | j方向の増分を与える |
| 5 | 0 | 東及び北方向に沿って分解されたベクトル量のu及びv成分 |
| | 1 | x及びy（又はi及びj）座標が増加する方向それぞれに定義された格子に沿って分解されたu及びv成分 |
| 6~8 | 保留-0に固定 | |

フラグ表3.4：走査モード

| ビット番号 | 値 | 意味 |
|-------|---|--|
| 1 | 0 | 最初の行又は列の格子点をi（又はx）の増加方向に走査 |
| | 1 | 最初の行又は列の格子点をi（又はx）の減少方向に走査 |
| 2 | 0 | 最初の行又は列の格子点をj（又はy）の減少方向に走査 |
| | 1 | 最初の行又は列の格子点をj（又はy）の増加方向に走査 |
| 3 | 0 | i（又はx）方向の隣接格子点が連続 |
| | 1 | j（又はy）方向の隣接格子点が連続 |
| 4 | 0 | すべての行を同方向に走査 |
| | 1 | 隣接する行を逆方向に走査 |
| 5 | 0 | Points within odd rows are not offset in i (x) direction |
| | 1 | Points within odd rows are offset by $D_i/2$ in i (x) direction |
| 6 | 0 | Points within even rows are not offset in i (x) direction |
| | 1 | Points within even rows are offset by $D_i/2$ in i (x) direction |
| 7 | 0 | Points are not offset in j (y) direction |
| | 1 | Points are offset by $D_j/2$ in j (y) direction |
| 8 | 0 | Rows have N_i grid points and columns have N_j grid points |

- 1 Rows have N_i grid points if points are not offset in i direction
 Rows have $N_i - 1$ grid points if points are offset by $D_i/2$ in i direction
 Columns have N_j grid points if points are not offset in j direction
 Columns have $N_j - 1$ grid points if points are offset by $D_j/2$ in j direction

注：

- (1) i 方向：緯線に沿って西から東方向，又はX軸に沿って左から右方向
- (2) j 方向：経線に沿って南から北方向，又はy軸に沿って下から上方向
- (3) 第4ビットが1ならば，最初の行の走査は，第1～3のビットで定義されたとおりである。
- (4) L_{i1} and L_{j1} define the first row, which is an odd row.
- (5) D_i and D_j are assumed to be positive, with the direction of i and j being given by bits 1 and 2.
- (6) Bits 5 through 8 may be used to generate staggered grids, such as Arakawa grids (see Attachment, Volume I.2, Part B, Att. GRIB).
- (7) If any of bits 5, 6, 7 or 8 are set, D_i and D_j are not optional.

フラグ表 3.5 : 投影の中心フラグ

| ビット番号 | 値 | 意味 |
|-------|---|--------------|
| 1 | 0 | 北極は投影面上 |
| | 1 | 南極は投影面上 |
| 2 | 0 | ただ一つの投影中心を使用 |
| | 1 | 投影は二極かつ対称 |

符号表 3.6 : スペクトル資料表現形式

| 数字符号 | 意味 |
|------|----------------------|
| 1 | 以下の定義による第I種ルジャンドル陪関数 |

$$P_n^m(\mu) = \sqrt{(2n+1) \frac{(n-m)!}{(n+m)!}} \frac{1}{2^n n!} (1-\mu^2)^{\frac{m}{2}} \frac{d^{n+m}}{d\mu^{n+m}} (\mu^2 - 1)^n, m \geq 0$$

$$P_n^{-m}(\mu) = P_n^m(\mu)$$

資料場 $F(\lambda, \mu)$ は次のように表される。

$$F(\lambda, \mu) = \sum_{m=-M}^M \sum_{n=|m|}^{N(m)} F_n^m P_n^m(\mu) e^{im\lambda}$$

ここで， λ = 経度，
 μ は緯度の正弦

F_n^{-m} は F_n^m の複素共役

符号表 3.7 : スペクトル資料表現モード

| 数字符号 | 意 味 |
|-----------|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | 複素数 F_n^m (符号表 3.6 の数字符号 1 を参照) は, $m \geq 0$ である m に対して, まず, $m=0$ として n を m から $N(m)$ まで増加させ, これを $m=1, 2, \dots, M$ まで繰り返して (注 (1) 参照) 配列した実数 $Re(F_n^m), Im(F_n^m)$ の対の集合として格納される。 |
| 2 ~ 2 5 4 | 保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

注:

(1) よく知られている切断の場合の $N(m)$ の値

| | |
|--------|--------------------|
| 三角形切断 | $M=J=K, N(m)=J$ |
| 長斜方形切断 | $K=J+M, N(m)=J+m$ |
| 台形切断 | $K=J, K>M, N(m)=J$ |

符号表 3.8 : 格子点の位置

| 数字符号 | 意 味 |
|---------------|--------------|
| 0 | 三角形の頂点の格子点 |
| 1 | 三角形の中心の格子点 |
| 2 | 三角形の辺の中点の格子点 |
| 3 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

フラグ表 3.9 : 該当する極から見た菱形の番号付けの順序

| ビット番号 | 値 | 意 味 |
|-------|---|----------|
| 1 | 0 | 時計回りの方向 |
| | 1 | 反時計回りの方向 |
| 2 ~ 8 | | 保留 |

フラグ表 3.10 : 一つの菱形についての走査モード

| ビット番号 | 値 | 意 味 |
|-------|---|-----------------------------|
| 1 | 0 | i の増加方向 (極から赤道方向) の格子点の走査 |
| | 1 | i の減少方向 (赤道から極方向) の格子点の走査 |
| 2 | 0 | j の増加方向 (西から東方向) の格子点の走査 |

| | | |
|-----|---|------------------------|
| | 1 | j の減少方向（東から西方向）の格子点の走査 |
| 3 | 0 | i 方向の隣接格子点が連続 |
| | 1 | j 方向の隣接格子点が連続 |
| 4～8 | | 保留 |

符号表 3.11 : 第3節末尾の数値のリストの説明

| 数字符号 | 意 味 |
|-------|--|
| 0 | 付加リストなし |
| 1 | 数値は、完全な座標円 (full coordinate circles) (即ち緯線) に対応する格子点数を定義する。各円周上の座標値は、円周の格子間隔 (circle mesh) の倍数である。すべての行において、格子系の定義で与えられる端点の座標値 (すなわち端点の経度) まで達しなくてもよい。 |
| 2 | 数値は、格子系の定義において与えられた各行に存在する端点の座標値 (即ち端点の経度) により挟まれた座標線に対応する格子点数を定義する。 |
| 3 | 数値は、格子中の各行の実際の緯度を定義する。数値のリストは、マイクロ度 (10^6 をかけて整数化) 又は各行に対する基本角と基本角の細分の比に等しい単位で表した有効な桁数の緯度の整数値を、「走査モードフラグ」(ビット番号2) (注(1)参照) で示された順に並べる。 |
| 4～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

注:

- (1) 数字符号1については、端点(最初/最後)の座標値に依存し、かつビットマップにかかわらず、ある行の有効な格子点数が、当該行の円周上にある格子点の数未満であるかもしれないことに留意すべきである。
- (2) 第3節に添付される格子系定義テンプレート中の一定の方向増分 D_i (又は D_x) の値は、すべてのビットを1にする(欠測)。

符号表 3.15 : 鉛直座標の物理的な意味

| 数字符号 | 意 味 | 単位 |
|-------|-------------------------------------|-----|
| 0～19 | 保留 | |
| 20 | 温度 | K |
| 21～99 | 保留 | |
| 100 | 気圧 | P a |
| 101 | 平均海面からの気圧偏差 (pressure deviation) | P a |
| 102 | 平均海面からの高度 | m |
| 103 | 地面からの高度 (注(1)参照) | m |
| 104 | σ 座標 | |
| 105 | ハイブリッド座標 | |
| 106 | 地面からの深さ | m |

| | | |
|---------------|----------------------|--|
| 1 0 7 | 温位 (θ) | K |
| 1 0 8 | 地面からの当該高度までの気圧偏差 | P a |
| 1 0 9 | ポテンシャル渦度 | $\text{Km}^{-2} \text{k g}^{-1} \text{s}^{-1}$ |
| 1 1 0 | ジオポテンシャル高度 | m |
| 1 1 1 | η 座標 (注 (2) 参照) | |
| 1 1 2 | ジオポテンシャル高度 | g p m |
| 1 1 3 | 対数ハイブリッド座標 | |
| 1 1 4 ~ 1 5 9 | 保留 | |
| 1 6 0 | 海面からの深さ | m |
| 1 6 1 ~ 1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

注：

- (1) この座標において、負の値は地面からの深さを示す。もし、すべての値が地面の下ならば、すべての座標値が正となる数字符号 1 0 6 の使用が推奨される。
- (2) η 鉛直座標系では、特定高度上の格子点の気圧を、その地点における平均海面気圧により正規化する。

符号表 3. 2 0 : 水平線の種類

| 数字符号 | 意 味 |
|---------------|-------------------|
| 0 | 航程線 (rhumb) |
| 1 | 大圏 (great circle) |
| 2 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 3. 2 1 : 鉛直次元の座標値の定義

| 数字符号 | 意 味 |
|---------------|---|
| 0 | 明示された座標値 (explicit coordinate values set) |
| 1 | 線形座標 (linear coordinate) $f(1) = C 1$ $f(n) = f(n-1) + C 2$ |
| 2 ~ 1 0 | 保留 |
| 1 1 | 幾何学的座標 (geometric coordinate) $f(1) = C 1$ $f(n) = C 2 \times f(n-1)$ |
| 1 2 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

フラグ表 JMA 3.1 : 走査モード

| ビット番号 | 値 | 意味 |
|-------|---|------------------------------------|
| 1 | 0 | 最初の径線又は方位角上の格子点を r の増加方向に走査 |
| | 1 | 最初の径線又は方位角上の格子点を r の減少方向に走査 |
| 2 | 0 | 最初の径線又は方位角上の格子点を θ の増加方向に走査 |
| | 1 | 最初の径線又は方位角上の格子点を θ の減少方向に走査 |
| 3 | 0 | r 方向の隣接格子点が連続 |
| | 1 | θ 方向の隣接格子点が連続 |
| 4 | 0 | すべての方位角を同方向に走査 |
| | 1 | 隣接する方位角を逆方向に走査 |
| 5 | 0 | すべての径線を同方向に走査 |
| | 1 | 隣接する径線を逆方向に走査 |
| 6~8 | | 保留 |

注：

- (1) r 方向：径線に沿って中心から遠ざかる方向を正の方向とする
- (2) θ 方向：方位の時計回りを正の方向とする
- (3) 第4及び第5ビットが1ならば、最初の走査は、第1～3のビットで定義されたとおりである。

第4節で使用される符号表及びフラグ表

符号表4.0：プロダクト定義テンプレート番号

| 数字符号 | 意 味 |
|-------|--|
| 0 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における解析又は予報 |
| 1 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における個々のアンサンブル予報, コントロール予報及び摂動予報 |
| 2 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における全アンサンブルメンバーに基づくデライブド予報 |
| 3 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における, ある矩形領域のアンサンブルメンバーのクラスターに基づくデライブド予報 |
| 4 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における, ある円形領域のアンサンブルメンバーのクラスターに基づくデライブド予報 |
| 5 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における確率予報 |
| 6 | ある時刻の, ある水平面又は水平層におけるパーセント予報 |
| 7 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における解析又は予報誤差 |
| 8 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における平均, 積算, 極値又はその他の統計値 |
| 9 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における確率予報 |
| 10 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層におけるパーセント予報 (未定義) |
| 11 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における個々のアンサンブル予報 (コントロール及び摂動) |
| 12 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における全アンサンブルメンバーに基づくデライブド予報 |
| 13 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における矩形領域のアンサンブルメンバーのクラスターに基づくデライブド予報 |
| 14 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における円形領域のアンサンブルメンバーのクラスターに基づくデライブド予報 |
| 15 | ある時刻の, ある水平面又は水平層における空間領域の平均, 積算, 極値又はその他の統計値 |
| 16～19 | 保留 |
| 20 | レーダープロダクト |
| 21～29 | 保留 |
| 30 | 衛星プロダクト (廃止される可能性がある) |
| 31 | 衛星プロダクト |
| 32 | Analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for simulated (synthetic) satellite data |
| 33 | Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for simulated (synthetic) satellite data |
| 34 | Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer, in a continuous or non-continuous interval for simulated (synthetic) satellite data |
| 35～39 | 保留 |

| | |
|-------------|---|
| 4 0 | ある時刻の、ある水平面または水平層における大気化学組成の解析または予報 |
| 4 1 | ある時刻の、ある水平面又は水平層における大気の化学的組成の個々のアンサンブル予報、コントロール予報及び摂動予報 |
| 4 2 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における大気の化学的組成の平均積算、極値又はその他の統計値 |
| 4 3 | 連続又は不連続な時間間隔の水平面又は水平層における大気の化学的組成の個々のアンサンブル予報、コントロール予報及び摂動予報 |
| 4 4 | Analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for aerosol |
| 4 5 | Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for aerosol |
| 4 6 | Average, accumulation, and/or extreme values or other statistically processed values at a horizontal level or in a horizontal layer in a continuous or non-continuous time interval for aerosol |
| 4 7 | Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer in a continuous or non continuous time interval for aerosol |
| 4 8 | Analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for optical properties of Aerosol |
| 4 9～5 0 | 保留 |
| 5 1 | Categorical forecasts at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time |
| 5 2 | 保留 |
| 5 3 | Partitioned parameters at a horizontal level or horizontal layer at a point in time |
| 5 4 | Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for partitioned parameters |
| 5 5 | Spatio-temporal changing tiles at a horizontal level or horizontal layer at a point in time. |
| 5 6 | Individual ensemble forecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for spatio-temporal changing tile parameters. |
| 5 7 | Analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for atmospheric chemical constituents based on a distribution function |
| 5 8～5 9 | 保留 |
| 6 0 | Individual ensemble reforecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time |
| 6 1 | Individual ensemble reforecast, control and perturbed, at a horizontal level or in a horizontal layer, in a continuous or non-continuous time interval |
| 6 2～9 0 | 保留 |
| 9 1 | Categorical forecasts at a horizontal level or in a horizontal layer in a continuous or non-continuous time interval |
| 9 2～2 5 3 | 保留 |
| 2 5 4 | CCITT IA5文字列 |
| 2 5 5～9 9 9 | 保留 |
| 1 0 0 0 | ある時刻の解析及び予報の断面（未定義） |

| | |
|---------------------|---|
| 1 0 0 1 | ある期間の平均又はその他の統計処理された解析又は予報の断面（未定義） |
| 1 0 0 2 | 平均又はその他の統計処理された解析及び予報の断面（未定義） |
| 1 0 0 3～1 0 9 9 | 保留 |
| 1 1 0 0 | 平均又はその他の統計処理されないホフメーラー型格子（未定義） |
| 1 1 0 1 | 平均又はその他の統計処理されたホフメーラー型格子（未定義） |
| 1 1 0 2～3 2 7 6 7 | 保留 |
| 3 2 7 6 8～4 9 9 9 9 | 地域的使用のため保留 |
| 5 0 0 0 0 | 土砂災害警戒判定値 |
| 5 0 0 0 1～5 0 0 0 7 | 地域的使用のため保留 |
| 5 0 0 0 8 | 解析雨量プロダクト（観測情報を付加した連続な時間間隔の水平面における積算） |
| 5 0 0 0 9 | 降水短時間予報プロダクト（予測手法情報を付加した連続な時間間隔の水平面における積算） |
| 5 0 0 1 0 | 実況雨量全国合成プロダクト（予測手法情報を付加した連続な時間間隔の水平面における積算） |
| 5 0 0 1 1 | Xバンドレーダーを使用した予測資料 |
| 5 0 0 1 2～5 0 0 1 9 | 地域的使用のため保留 |
| 5 0 0 2 0 | 雨量換算係数 |
| 5 0 0 2 1～5 1 0 1 9 | 地域的使用のため保留 |
| 5 1 0 2 0 | レーダープロダクト（高度別） |
| 5 1 0 2 1 | レーダープロダクト（仰角別） |
| 5 1 0 2 2 | レーダープロダクト（仰角別，磁気偏角付き） |
| 5 1 0 2 3～5 1 1 2 1 | 地域的使用のため保留 |
| 5 1 1 2 2 | ライダープロダクト（仰角別，磁気偏角付） |
| 5 1 1 2 3～5 2 0 1 9 | 地域的使用のため保留 |
| 5 2 0 2 0 | レーダープロダクト（高度別統計値） |
| 5 2 0 2 1～6 5 5 3 4 | 地域的使用のため保留 |
| 6 5 5 3 5 | 欠測 |

符号表4.1：プロダクト分野によるパラメータのカテゴリー

注：符号表4.1に新しいパラメータを追加登録する場合に，それが1個以上の分野に当てはまる時，分野の選択はプロダクトの使用目的に基づいて行う。

プロダクト分野0：気象プロダクト

| カテゴリー | 種 類 |
|-------|--|
| 0 | 温度 |
| 1 | 湿度 |
| 2 | 運動量 |
| 3 | 質量 |
| 4 | 短波放射 |
| 5 | 長波放射 |
| 6 | 雲 |
| 7 | 熱力学的安定度指数 (thermodynamic stability indices) |
| 8 | 運動学的安定度指数 (kinematic stability indices)（未定義） |

| | |
|---------|--|
| 9 | 気温確率 (temperature probabilities) (未定義) * |
| 10 | 湿度確率 (moisture probabilities) (未定義) * |
| 11 | 運動量確率 (momentum probabilities) (未定義) * |
| 12 | 質量確率 (mass probabilities) (未定義) * |
| 13 | エアロゾル |
| 14 | 微量気体 (例, オゾン, CO ₂) |
| 15 | レーダー |
| 16 | 予報レーダー画像 (未定義) |
| 17 | 電気力学 (未定義) |
| 18 | 核/放射能 |
| 19 | 大気物理学的特性 |
| 20 | 大気の化学的組成 |
| 21~189 | 保留 |
| 190 | CCITT IA5文字列 |
| 191 | その他 (Miscellaneous) |
| 192 | ライダー |
| 193 | ナウキャスト |
| 194~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

(注) * (9、10、11、12) は廃止される。

プロダクト分野1 : 水文プロダクト

| カテゴリー | 種 類 |
|---------|--------------------------------------|
| 0 | 水文学的基礎プロダクト (hydrology) |
| 1 | 水文学的確率 (hydrology probabilities) |
| 2 | Inland water and sediment properties |
| 3~191 | 保留 |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注: When a new category is to be added to Code table 4.1 and more than one discipline applies, the choice of discipline should be made based on the intended use of the product.

プロダクト分野2 : 地面プロダクト

| カテゴリー | 種 類 |
|---------|-----------------------------|
| 0 | 植生/生物量 (vegetation/biomass) |
| 1 | 農業/養殖特別プロダクト (未定義) |
| 2 | 輸送関連プロダクト (未定義) |
| 3 | 土壌プロダクト |
| 4 | Fire weather products |
| 5~191 | 保留 |
| 192 | 地面及び海面状態プロダクト |
| 193~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

プロダクト分野3：宇宙プロダクト

| カテゴリー | 種類 |
|---------|-------------------------|
| 0 | 画像形式プロダクト（注（1）参照） |
| 1 | 量的プロダクト（注（2）参照） |
| 2 | Cloud Properties |
| 3 | Flight Rules Conditions |
| 4 | Volcanic Ash |
| 5 | Sea Surface Temperature |
| 6 | Solar Radiation |
| 7～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注：

- (1) ここで定義された資料は、他の符号表においては量的な意味を与えられているが、ここでは単位を持たない数値である。たぶん特徴を強調することで、ある現象を図的に表現することに力点が置かれている。一般的には、各資料は正負の符号がない1オクテットの整数であるが、いくつかの画像形式プロダクトは資料の大きさが1オクテット以外かも知れない。資料の大きさは、第5節に示される。
- (2) 資料は、特定の物理単位で示す。

プロダクト分野10：海洋プロダクト

| カテゴリー | 種類 |
|---------|--------------------|
| 0 | 波浪 |
| 1 | 海流 |
| 2 | 海氷 |
| 3 | 海表面の特性 |
| 4 | 海面下の特性 |
| 5～190 | 保留 |
| 191 | 多種 (Miscellaneous) |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.2：プロダクト分野及びパラメータカテゴリーによるパラメータ番号

プロダクト分野0：気象プロダクト、

パラメータカテゴリー0：温度

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|--------------|----|----|
| 0 | 温度 | K | |
| 1 | 仮温度 | K | |
| 2 | 温位 | K | |
| 3 | 偽断熱温位又は偽相当温位 | K | |
| 4 | 最高気温* | K | |
| 5 | 最低気温* | K | |

| | | | |
|-----------|---|--------------|--|
| 6 | 露点温度 | K | |
| 7 | 露点差 (又はdeficit) | K | |
| 8 | 気温減率 | Km^{-1} | |
| 9 | 気温偏差 (温度偏差) | K | |
| 10 | 潜熱正味フラックス | Wm^{-2} | |
| 11 | 顕熱正味フラックス | Wm^{-2} | |
| 12 | 熱指数 (heat index) | K | |
| 13 | 風冷却因子 (wind chill factor) | K | |
| 14 | 最低露点差* | K | |
| 15 | 仮温位 | K | |
| 16 | 雪の相変化の熱フラックス | Wm^{-2} | |
| 17 | 表皮温度 | K | |
| 18 | Snow temperature (top of snow) | K | |
| 19 | Turbulent transfer coefficient for heat | 数値 | |
| 20 | Turbulent diffusion coefficient for heat | $m^2 s^{-1}$ | |
| 21 | Apparent temperature (注(1)参照) | K | |
| 22 | Temperature tendency due to short-wave radiation | $K s^{-1}$ | Temperature tendency due to parameterised short-wave radiation, all sky. |
| 23 | Temperature tendency due to long-wave radiation | $K s^{-1}$ | Temperature tendency due to parameterised long-wave radiation, all sky. |
| 24 | Temperature tendency due to short-wave radiation, clear sky | $K s^{-1}$ | Temperature tendency due to parameterised short-wave radiation, clear sky. |
| 25 | Temperature tendency due to long-wave radiation, clear sky | $K s^{-1}$ | Temperature tendency due to parameterised long-wave radiation, clear sky. |
| 26 | Temperature tendency due to parameterisations | $K s^{-1}$ | Temperature tendency due to parameterisations. |
| 27 | Wet bulb temperature | K | |
| 28 ~ 191 | 保留 | | |
| 192 ~ 254 | 地域的使用のため保留 | | |
| 255 | 欠測 | | |

注：*は廃止予定の要素。規則9 2. 6. 2参照。代わりに他の要素を使用する。

- (1) Apparent temperature is the perceived outdoor temperature, caused by a combination of phenomena, such as air temperature, relative humidity and wind speed.

プロダクト分野0：気象プロダクト,

パラメータカテゴリー1：湿度

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|--|-----------------------------------|----|
| 0 | 比湿 | kg kg^{-1} | |
| 1 | 相対湿度 | % | |
| 2 | 湿度混合比 (humidity mixing ratio) | kg kg^{-1} | |
| 3 | 可降水量 | kg m^{-2} | |
| 4 | 蒸気圧 | Pa | |
| 5 | 飽差 | Pa | |
| 6 | 蒸発 | kg m^{-2} | |
| 7 | 降水強度 ⁽¹⁾ (precipitation rate) | $\text{kg m}^{-2} \text{g}^{-1}$ | |
| 8 | 総降水量 (注 (3) 参照) | kg m^{-2} | |
| 9 | 非対流性降水量 (注 (3) 参照) (large scale precipitation) | kg m^{-2} | |
| 10 | 対流性降水量 (注 (3) 参照) | kg m^{-2} | |
| 11 | 積雪の深さ | m | |
| 12 | 降雪強度の水当量 ⁽¹⁾ (snowfall rate water equivalent) | kg m^{-2} | |
| 13 | 積算積雪の水当量 (注 (3) 参照) (water equivalent of accumulated snow depth) | kg m^{-2} | |
| 14 | 対流性降雪量 (注 (3) 参照) (convective snow) | kg m^{-2} | |
| 15 | 非対流性降雪量 (注 (3) 参照) (large scale snow) | kg m^{-2} | |
| 16 | 融雪量 (snow melt) | kg m^{-2} | |
| 17 | 雪齢 (snow age) | 日 | |
| 18 | 絶対湿度 | kg m^{-3} | |
| 19 | 降水の種類 | 符号表4.2 01 | |
| 20 | 積算水量 (integrated liquid water) | kg m^{-2} | |
| 21 | 凝結 | kg kg^{-1} | |
| 22 | 雲混合比 | kg kg^{-1} | |
| 23 | 氷水 (ice water) 混合比 | kg kg^{-1} | |
| 24 | 雨混合比 | kg kg^{-1} | |
| 25 | 雪混合比 | kg kg^{-1} | |
| 26 | 水平湿潤収束 | $\text{kg kg}^{-1} \text{s}^{-1}$ | |
| 27 | 最大相対湿度 ⁽¹⁾ | % | |
| 28 | 最大絶対湿度 ⁽¹⁾ | kg m^{-3} | |
| 29 | 降雪の深さの合計 (注 (3) 参照) | m | |
| 30 | 降水量カテゴリー | 符号表4.2 02 | |

| | | | |
|-----|--|-----------------------------------|--|
| 3 1 | ひょう | m | |
| 3 2 | あられ, 雪あられ | kg kg^{-1} | |
| 3 3 | 分類上の雨 | 符号表4. 2 2 2 | |
| 3 4 | 分類上の着氷性の雨 | 符号表4. 2 2 2 | |
| 3 5 | 分類上の凍雨 | 符号表4. 2 2 2 | |
| 3 6 | 分類上の雪 | 符号表4. 2 2 2 | |
| 3 7 | 対流性降水の強度 (Convective precipitation rate) | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 3 8 | 水平湿潤発散 | $\text{kg kg}^{-1} \text{s}^{-1}$ | |
| 3 9 | 凍結した降水の割合 (Percent frozen precipitation) | % | |
| 4 0 | 蒸発位 (Potential evaporation) | kg m^{-2} | |
| 4 1 | 蒸 発 位 率 (Potential evaporation rate) | Wm^{-2} | |
| 4 2 | 積雪 | % | |
| 4 3 | 全雲水の雨部分 (Rain fraction of total cloud water) | 割合 | |
| 4 4 | 樹氷因子 | 数値 | |
| 4 5 | 可降水量 | kg m^{-2} | |
| 4 6 | 可降雪量 | kg m^{-2} | |
| 4 7 | 非対流性降水量 ^(※) | kg m^{-2} | |
| 4 8 | 対流性降水量 ^(※) | kg m^{-2} | |
| 4 9 | 総降水量 ^(※) | kg m^{-2} | |
| 5 0 | 総降雪量 ^(※) | kg m^{-2} | |
| 5 1 | 柱状水量の合計 (Total column water) (鉛直方向に積算した合計水量 (水蒸気+雲水/氷)) | kg m^{-2} | |
| 5 2 | 降水強度の合計 ⁽²⁾ (Total precipitation rate) | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 5 3 | 降雪強度の合計水当量 ⁽²⁾ (Total snowfall rate water equivalent) | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 5 4 | 非対流性降水強度 (Large scale precipitation rate) | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 5 5 | 対流性降雪強度の水当量 (Convective snowfall rate water equivalent) | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 5 6 | 非対流性降雪強度の水当量 (Large scale snowfall rate water equivalent) | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |

| | | | |
|-----|--|-----------------------------------|--|
| 5 7 | 降雪強度の合計 (Total snowfall rate) | m s^{-1} | |
| 5 8 | 対流性降雪強度 (Convective snowfall rate) | m s^{-1} | |
| 5 9 | 非対流性降雪強度 (Large scale snowfall rate) | m s^{-1} | |
| 6 0 | 積雪の深さの水当量 (Snow depth water equivalent) | k g m^{-2} | |
| 6 1 | 雪の密度 (Snow density) | k g m^{-3} | |
| 6 2 | 雪の消散 (Snow evaporation) | k g m^{-2} | |
| 6 3 | 保留 | | |
| 6 4 | 柱状積算水蒸気量の合計 (Total column integrated water vapor) | k g m^{-2} | |
| 6 5 | 雨量強度 | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 6 6 | 降雪強度 | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 6 7 | 着氷性降水強度 | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 6 8 | 凍雨強度 | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 6 9 | Total column integrated cloud water | k g m^{-2} | |
| 7 0 | Total column integrated cloud ice | k g m^{-2} | |
| 7 1 | Hail mixing ratio | k g k g^{-1} | |
| 7 2 | Total column integrated hail | k g m^{-2} | |
| 7 3 | Hail precipitation rate | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 7 4 | Total column integrated graupel | k g m^{-2} | |
| 7 5 | Graupel (snow pellets) precipitation rate | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 7 6 | Convective rain rate | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 7 7 | Large scale rain rate | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 7 8 | Total column integrated water (all components including precipitation) | k g m^{-2} | |
| 7 9 | Evaporation rate | $\text{k g m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 8 0 | Total Condensate | k g k g^{-1} | |
| 8 1 | Total Column-Integrated Condensate | k g m^{-2} | |
| 8 2 | Cloud Ice Mixing-Ratio | k g k g^{-1} | |

| | | | |
|------------|---|------------------------------------|---|
| 8 3 | Specific cloud liquid water content | kg kg^{-1} | |
| 8 4 | Specific cloud ice water content | kg kg^{-1} | |
| 8 5 | Specific rain water content | kg kg^{-1} | |
| 8 6 | Specific snow water content | kg kg^{-1} | |
| 8 7~8 9 | 保留 | | |
| 9 0 | Total kinematic moisture flux | $\text{kg kg}^{-1} \text{ms}^{-1}$ | |
| 9 1 | U-component (zonal) kinematic moisture flux | $\text{kg kg}^{-1} \text{ms}^{-1}$ | |
| 9 2 | V-component (meridional) kinematic moisture flux | $\text{kg kg}^{-1} \text{ms}^{-1}$ | |
| 9 3 | Relative humidity with respect to water(*1) | % | |
| 9 4 | Relative humidity with respect to ice(*2) | % | |
| 9 5 | Freezing or frozen precipitation rate | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ | |
| 9 6 | Mass density of rain (*3) | kg m^{-3} | |
| 9 7 | Mass density of snow (*3) | kg m^{-3} | |
| 9 8 | Mass density of graupel (*3) | kg m^{-3} | |
| 9 9 | Mass density of hail (*3) | kg m^{-3} | |
| 1 0 0 | Specific number concentration of rain (*4) | kg^{-1} | |
| 1 0 1 | Specific number concentration of snow (*4) | kg^{-1} | |
| 1 0 2 | Specific number concentration of graupel (*4) | kg^{-1} | |
| 1 0 3 | Specific number concentration of hail (*4) | kg^{-1} | |
| 1 0 4 | Number density of rain (*5) | m^{-3} | |
| 1 0 5 | Number density of snow (*5) | m^{-3} | |
| 1 0 6 | Number density of graupel (*5) | m^{-3} | |
| 1 0 7 | Number density of hail (*5) | m^{-3} | |
| 1 0 8 | Specific humidity tendency due to parameterisations | $\text{kg kg}^{-1} \text{s}^{-1}$ | Specific humidity tendency due to parameterisations |
| 1 0 9 | Mass density of liquid water coating on hail expressed as mass of liquid water per unit volume of air | kg m^{-3} | |
| 1 1 0 | Specific mass of liquid water coating on hail expressed as | kg kg^{-1} | |

| | | | |
|------------------|---|---------------------|--|
| | mass of liquid water per unit mass of moist air | | |
| 1 1 1 | Mass mixing ratio of liquid water coating on hail expressed as mass of liquid water per unit mass of dry air | kg kg^{-1} | |
| 1 1 2 | Mass density of liquid water coating on graupel expressed as mass of liquid water per unit volume of air | kg m^{-3} | |
| 1 1 3 | Specific mass of liquid water coating on graupel expressed as mass of liquid water per unit mass of moist air | kg kg^{-1} | |
| 1 1 4 | Mass mixing ratio of liquid water coating on graupel expressed as mass of liquid water per unit mass of dry air | kg kg^{-1} | |
| 1 1 5 | Mass density of liquid water coating on snow expressed as mass of liquid water per unit volume of air | kg m^{-3} | |
| 1 1 6 | Specific mass of liquid water coating on snow expressed as mass of liquid water per unit mass of moist air | kg kg^{-1} | |
| 1 1 7 | Mass mixing ratio of liquid water coating on snow expressed as mass of liquid water per unit mass of dry air | kg kg^{-1} | |
| 1 1 8 ~ 1 9 1 | 保留 | | |
| 1 9 2 ~ 1 9 9 | 地域的使用のため保留 | | |
| 2 0 0 | 1時間降水量 | レベル値 | |
| 2 0 1 | 10分間降水強度（1時間換算値） | レベル値 | |
| 2 0 2 | 10分間降水量 | レベル値 | |
| 2 0 3 | 降水強度 | レベル値 | |
| 2 0 4 | 総降水量 | レベル値 | |
| 2 0 5 | 地域的使用のため保留 | レベル値 | |
| 2 0 6 | 土壌雨量タンクレベル値 | レベル値 | |
| 2 0 7 | 土壌雨量履歴順位レベル値 | レベル値 | |
| 2 0 8 | 土砂災害警戒判定値 | レベル値 | |

| | | | |
|-------------|------------|---------------------|--|
| 209 | 地域的使用のため保留 | | |
| 210 | 日平均降水量 | mm/日 | |
| 211 | 日平均降水量偏差 | mm/日 | |
| 212 | 比湿偏差 | kg kg ⁻¹ | |
| 213 | 相対湿度偏差 | % | |
| 214 | 降水強度の誤差の要因 | 符号表JM A4. 11 | |
| 215～ 254 | 地域的使用のため保留 | | |
| 255 | 欠測 | | |

(※) これらは代わりに割合にて表現すること。

注：

- (1) 廃止予定の要素－規則9 2. 6. 2参照。代わりに他の要素を使用すること。
- (2) 降水/降雪強度の合計は、対流性及び非対流性降水/降雪強度の合計を意味する。
- (3) Statistical process 1 (Accumulation) doesn't change units. It is recommended to use another parameter with "rate" in its name and accumulation in PDT.
- (*1) The relative humidity with respect to water of moist air at pressure p and temperature T is the ratio in per cent of the vapour mole fraction x_v to the vapour mole fraction x_{vw} which the air would have if it were saturated with respect to water at the same pressure p and temperature T.
- (*2) The relative humidity with respect to ice of moist air at pressure p and temperature T is the ratio in per cent of the vapour mole fraction x_v to the vapour mole fraction x_{vi} which the air would have if it were saturated with respect to ice at the same pressure p and temperature T.
- (*3) Mass of particles per unit volume of air
- (*4) Number of particles per unit mass of air
- (*5) Number of particles per unit volume of air

プロダクト分野0：気象プロダクト、

パラメータカテゴリー2：運動量

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|--------------|--------------------------------|----|
| 0 | 風向 (吹いてくる方向) | 度 (真方位) | |
| 1 | 風速 | m s ⁻¹ | |
| 2 | 風のu成分 | m s ⁻¹ | |
| 3 | 風のv成分 | m s ⁻¹ | |
| 4 | 流線関数 | m ² s ⁻¹ | |
| 5 | 速度ポテンシャル | m ² s ⁻¹ | |
| 6 | モンゴメリー流線関数 | m ² s ⁻² | |
| 7 | σ座標鉛直速度 | s ⁻¹ | |
| 8 | 鉛直速度 (気圧) | Pa s ⁻¹ | |
| 9 | 鉛直速度 (幾何学的) | m s ⁻¹ | |

| | | | |
|-----|--|-----------------------|---|
| 1 0 | 絶対速度 | s^{-1} | |
| 1 1 | 絶対発散 | s^{-1} | |
| 1 2 | 相対渦度 | s^{-1} | |
| 1 3 | 相対発散 | s^{-1} | |
| 1 4 | ポテンシャル渦度 | $Km^2 kg^{-1} s^{-1}$ | |
| 1 5 | 鉛直シアアのu成分 | s^{-1} | |
| 1 6 | 鉛直シアアのv成分 | s^{-1} | |
| 1 7 | 運動量フラックス, u成分 | Nm^{-2} | |
| 1 8 | 運動量フラックス, v成分 | Nm^{-2} | |
| 1 9 | 風の混合エネルギー | J | |
| 2 0 | 境界層消散 | Wm^{-2} | |
| 2 1 | 最大風速* | $m s^{-1}$ | |
| 2 2 | 最大瞬間風速 (ガスト) | $m s^{-1}$ | |
| 2 3 | 最大瞬間風速 (ガスト) のu成分 | $m s^{-1}$ | |
| 2 4 | 最大瞬間風速 (ガスト) のv成分 | $m s^{-1}$ | |
| 2 5 | 鉛直速度シアア | s^{-1} | |
| 2 6 | 水平運動量フラックス | Nm^{-2} | |
| 2 7 | 擾乱移動のu成分 | $m s^{-1}$ | |
| 2 8 | 擾乱移動のv成分 | $m s^{-1}$ | |
| 2 9 | 抵抗力係数 (Drag coefficient) | 数値 | |
| 3 0 | 摩擦速度 | $m s^{-1}$ | |
| 3 1 | Turbulent diffusion coefficient for momentum | $m^2 s^{-1}$ | |
| 3 2 | eta coordinate vertical velocity | s^{-1} | |
| 3 3 | Wind fetch | m | |
| 3 4 | Normal wind component** | $m s^{-1}$ | |
| 3 5 | Tangential wind component** | $m s^{-1}$ | |
| 3 6 | Amplitude function for Rossby wave envelope for meridional Wind (注 (1) 参照) | $m s^{-1}$ | |
| 3 7 | Northward turbulent surface stress*** | $Nm^{-2} s$ | |
| 3 8 | Eastward turbulent surface stress*** | $Nm^{-2} s$ | |
| 3 9 | Eastward wind tendency due to parameterisations | $m s^{-2}$ | Eastward wind tendency due to parameterisations. |
| 4 0 | Northward wind tendency due to parameterisations | $m s^{-2}$ | Northward wind tendency due to parameterisations. |
| 4 1 | u-component of geostrophic wind | $m s^{-1}$ | |
| 4 2 | v-component of geostrophic wind | $m s^{-1}$ | |
| 4 3 | Geostrophic wind direction | d e g r e e | |

| | | | |
|------------------|------------------------|--------------|--|
| | | e t r u e | |
| 4 4 | Geostrophic wind speed | $m s^{-1}$ | |
| 4 5 ~ 1 9 1 | 保留 | | |
| 1 9 2 ~ 2 0 9 | 地域的使用のため保留 | | |
| 2 1 0 | 風のu成分偏差 | $m s^{-1}$ | |
| 2 1 1 | 風のv成分偏差 | $m s^{-1}$ | |
| 2 1 2 ~ 2 5 2 | 地域的使用のため保留 | | |
| 2 5 3 | 流線関数偏差 | $m^2 s^{-1}$ | |
| 2 5 4 | 速度ポテンシャル偏差 | $m^2 s^{-1}$ | |
| 2 5 5 | 欠測 | | |

注：*は廃止予定の要素－規則9 2. 6. 2参照。代わりに他の要素を使用すること。

** in relation to local coordinate axes at a cell edge

*** Statistical process 1 (Accumulation) does not change units.

- (1) This parameter is described in more detail by (a) Lee, S., and I.M. Held, 1993: Baroclinic wave packets in models and observations. J Atmos. Sci., 50, 1413-1428, (b) Chang, E.K.M., 1993: Downstream development of baroclinic waves as inferred from regression analysis. J. Atmos. Sci., 50, 2038-2053, (c) Archambault, H.M., D. Keyser, and L.F. Bosart, 2010: Relationships between large-scale regime transitions and major cool-season precipitation events in the northeastern United States. Mon Wea. Rev., 138, 3454-3473, and (d) Zimin, A.V., I. Szunyogh, B.R. Hung, and E. Orr, 2006: Extracting envelopes of nonzonally propagating Rossby wave packets. Mon. Wea. Review, 134, 1329-1333.

プロダクト分野0：気象プロダクト，

パラメータカテゴリー3：質量

| 番 号 | パラメータ | 単 位 | 説 明 |
|-----|-----------------|--------------|-----|
| 0 | 気圧 | P a | |
| 1 | 海面更正気圧 | P a | |
| 2 | 気圧変化傾向 | $P a s^{-1}$ | |
| 3 | I C A O標準大気参照高度 | m | |
| 4 | ジオポテンシャル | $m^2 s^{-2}$ | |
| 5 | ジオポテンシャル高度 | g p m | |
| 6 | 幾何学的高度 | m | |
| 7 | 高度の標準偏差 | m | |
| 8 | 気圧偏差 | P a | |
| 9 | ジオポテンシャル高度偏差 | g p m | |
| 1 0 | 密度 | $k g m^{-2}$ | |
| 1 1 | アルティメータセッティング | P a | |
| 1 2 | 層厚 | m | |
| 1 3 | 気圧高度 | m | |
| 1 4 | 密度高度 | m | |
| 1 5 | 5波ジオポテンシャル高度 | g p m | |
| 1 6 | 重力波応力の帯状フラックス | $N m^{-2}$ | |

| | | | |
|-------------|--|---------------------------------------|--|
| 17 | 重力波応力の子午線フラックス | Nm^{-2} | |
| 18 | 大気境界層の高さ | m | |
| 19 | 5波ジオポテンシャル高度偏差 | g p m | |
| 20 | サブグリッドスケール地形 (sub-grid scale orography) の 標準偏差 | m | |
| 21 | サブグリッドスケール地形の角 度 (angle) | R a d | |
| 22 | サブグリッドスケール地形の勾 配 (slope) | 数値 | |
| 23 | 重力波の損失 (dissipation) | Wm^{-2} | |
| 24 | サブグリッドスケールの地形の 異方性 (anisotropy) | 数値 | |
| 25 | Natural logarithm of pressure in Pa | 数値 | |
| 26 | Exner pressure | 数値 | |
| 27 | Updraught mass flux | kg m^{-2} s^{-1} | Updraught mass flux due to parameterised convection. |
| 28 | Downdraught mass flux | kg m^{-2} s^{-1} | Downdraught mass flux due to parameterised convection. |
| 29 | Updraught detrainment rate | kg m^{-3} s^{-1} | Updraught detrainment rate due to parameterised convection. |
| 30 | Downdraught detrainment rate | kg m^{-3} s^{-1} | Downdraught detrainment rate due to parameterised convection. |
| 31~1 91 | 保留 | | |
| 192~ 254 | 地域的使用のため保留 | | |
| 255 | 欠測 | | |

プロダクト分野0：気象プロダクト、

パラメータカテゴリー4：短波放射

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|---------------------------|--------------------------------|----|
| 0 | 正味短波放射フラックス (地表 面) * | Wm^{-2} | |
| 1 | 正味短波放射フラックス (大気 の上端) * | Wm^{-2} | |
| 2 | 短波放射フラックス* | Wm^{-2} | |
| 3 | 全天日射フラックス | Wm^{-2} | |
| 4 | 輝度温度 | K | |
| 5 | 放射輝度 (波数に関する) | $\text{Wm}^{-1}\text{sr}^{-1}$ | |
| 6 | 放射輝度 (波長に関する) | $\text{Wm}^{-3}\text{sr}^{-1}$ | |
| 7 | 下向き短波放射フラックス | Wm^{-2} | |
| 8 | 上向き短波放射フラックス | Wm^{-2} | |
| 9 | ジオポテンシャル高度偏差 | g p m | |
| 10 | 正味短波放射フラックス | Wm^{-2} | |

| | | | |
|-----------------|---|------------------|---|
| 1 1 | 正味短波放射フラックス (晴天) | Wm ⁻² | |
| 1 2 | 下向き紫外線放射 | Wm ⁻² | |
| 1 3 | Direct short wave radiation flux | Wm ⁻² | |
| 1 4 | Diffuse short wave radiation flux | Wm ⁻² | |
| 1 5～4 9 | 保留 | | |
| 5 0 | 紫外線指数 (晴天時) ** | 数値 | |
| 5 1 | 紫外線指数** | 数値 | |
| 5 2 | Downward short-wave radiation flux, clear sky | Wm ⁻² | Downward short-wave radiation flux computed under actual atmospheric conditions but assuming zero cloudiness. |
| 5 3 | Upward short-wave radiation flux, clear sky | Wm ⁻² | Upward short-wave radiation flux computed under actual atmospheric conditions but assuming zero cloudiness. |
| 5 4～1 9 1 | 保留 | | |
| 1 9 2～ 2 5 4 | 地域的使用のための保留 | | |
| 2 5 5 | 欠測 | | |

注：

- (1) *は廃止予定の要素－規則9 2. 6. 2参照。代わりに他の要素を使用すること。
- (2) **: 全天日射UVインデックスは、紅斑紫外線に対する国際照明委員会 (C I E) 参照作用スペクトルを用いて定式化されている (ISO 17166:1999/CIE S 007/E-1998)。それは、水平地面に関係し定義された紫外線放射の目安である。UVインデックスは、次式によって定義された単位のない量である。

$$I_{UV} = k_{er} \cdot \int_{250 \text{ nm}}^{400 \text{ nm}} E_{\lambda} \cdot s_{er}(\lambda) d\lambda$$

ここで E_{λ} は、波長 λ におけるW / (m² · nm) 単位の波長別紫外線強度である。d λ は、積算で使用される波長間隔である。 $s_{er}(\lambda)$ は紅斑参照作用スペクトルであり、 k_{er} は4 0 m² / Wの定数である。

プロダクト分野0：気象プロダクト，

パラメータカテゴリー5：長波放射

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|-----------------------|------------------|----|
| 0 | 正味長波放射フラックス (地表面) * | Wm ⁻² | |
| 1 | 正味短波放射フラックス (大気の上端) * | Wm ⁻² | |
| 2 | 長波放射フラックス* | Wm ⁻² | |

| | | | |
|-------------|--|-----------|--|
| 3 | 下向き長波放射フラックス | Wm^{-2} | |
| 4 | 上向き長波放射フラックス | Wm^{-2} | |
| 5 | 正味長波長放射フラックス | Wm^{-2} | |
| 6 | 正味長波長放射フラックス, 晴天 | Wm^{-2} | |
| 7 | Brightness temperature | K | |
| 8 | Downward long-wave radiation flux, clear sky | Wm^{-2} | Downward long-wave radiation flux computed under actual atmospheric conditions but assuming zero cloudiness. |
| 9~19 1 | 保留 | | |
| 192~ 254 | 地域的使用のため保留 | | |
| 255 | 欠測 | | |

注：*は廃止予定の要素－規則92.6.2参照。代わりに他の要素を使用すること。

プロダクト分野0：気象プロダクト,

パラメータカテゴリー6：雲

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|--|-------------|
| 0 | 雲氷 (cloud ice) | kgm^{-2} |
| 1 | 全雲量 | % |
| 2 | 対流雲の雲量 | % |
| 3 | 下層雲量 | % |
| 4 | 中層雲量 | % |
| 5 | 上層雲量 | % |
| 6 | 雲水量 (cloud water) | kgm^{-2} |
| 7 | 雲量 | % |
| 8 | 雲形 | 符号表4.203 |
| 9 | 雷雲の最高雲頂 | m |
| 10 | 雷雲による覆域 (cover area) | 符号表4.204 |
| 11 | 雲底 | m |
| 12 | 雲頂 | m |
| 13 | シーリング | m |
| 14 | 非対流雲の雲量 | % |
| 15 | 雲仕事関数 | Jkg^{-1} |
| 16 | 対流雲効率 (convective cloud efficiency) | 割合 |
| 17 | 全凝結 (Total condensate) ^(※) | $kgkg^{-1}$ |
| 18 | 全カラム積算雲水量 (cloud water) ^(※) | kgm^{-2} |
| 19 | 全カラム積算雲氷 (cloud ice) ^(※) | kgm^{-2} |
| 20 | 全カラム積算凝結量 ^(※) | kgm^{-2} |
| 21 | 全凝結に占める氷の割合 | 割合 |
| 22 | 雲量 | % |
| 23 | 雲氷混合比 ^(※) | $kgkg^{-1}$ |
| 24 | 日照 | 数値 |

| | | |
|---------------|--|---------------------|
| 2 5 | Horizontal extent of cumulonimbus (CB) | % |
| 2 6 | Height of convective cloud base | m |
| 2 7 | Height of convective cloud top | m |
| 2 8 | Number of cloud droplets per unit mass of air | k g^{-1} |
| 2 9 | Number of cloud ice particles per unit mass of air | k g^{-1} |
| 3 0 | Number density of cloud droplets | m^{-3} |
| 3 1 | Number density of cloud ice particles | m^{-3} |
| 3 2 | Fraction of cloud cover | 数値 |
| 3 3 | Sunshine duration | s |
| 3 4 | Surface long wave effective total cloudiness | 数値 |
| 3 5 | Surface short wave effective total cloudiness | 数値 |
| 3 6 | Fraction of stratiform precipitation cover(*1) | 割合 |
| 3 7 | Fraction of convective precipitation cover(*2) | 割合 |
| 3 8 | Mass density of cloud droplets (*3) | k g m^{-3} |
| 3 9 | Mass density of cloud ice (*3) | k g m^{-3} |
| 4 0 | Mass density of convective cloud water droplets | k g m^{-3} |
| 4 1 ~ 4 6 | 保留 | |
| 4 7 | Volume fraction of cloud water droplets (*4) | 数値 |
| 4 8 | Volume fraction of cloud ice particles (*4) | 数値 |
| 4 9 | Volume fraction of cloud (ice and/or water) (*4) | 数値 |
| 5 0 ~ 1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

(※) これらは代わりにプロダクト分野0、パラメータカテゴリー1：湿度のパラメータを用いて表現すること。

(*1) Horizontal fraction of the grid box covered by large-scale (stratiform) precipitation.

(*2) Horizontal fraction of the grid box covered by convective precipitation.

(*3) Mass of particles per unit volume of air

(*4) The sum of the water and ice fractions may exceed the total due to overlap between the volumes containing ice and those containing liquid water.

プロダクト分野0：気象プロダクト、

パラメータカテゴリー7：熱力学的安定度指数

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|--|---------------------|
| 0 | 気塊持ち上げ(500 hPaまで)指数 | K |
| 1 | 最適気塊持ち上げ(500 hPaまで)指数 | K |
| 2 | K指数 | K |
| 3 | KO指数 | K |
| 4 | トータル・トータルズ指数 (total totals index) | K |
| 5 | SWEAT I n d e x (Severe WEATHER Threat Index) | 数値 |
| 6 | 対流有効位置エネルギー (convective available potential energy) | J k g^{-1} |
| 7 | 対流抑制 (convective inhibition) | J k g^{-1} |
| 8 | 雷雨に相対的なヘリシティ (storm relative helicity) | J k g^{-1} |
| 9 | エネルギーヘリシティ指数 (energy helicity index) | 数値 |

| | | |
|-------------|--|--------------|
| 1 0 | 地上気塊持ち上げ指数 (Surface lifted index) | K |
| 1 1 | 最適 (4層) 持ち上げ指数 (Best (4-layer) lifted index) | K |
| 1 2 | リチャードソン数 | 数値 |
| 1 3 | Showalter index | K |
| 1 4 | 保留 | |
| 1 5 | Updraft helicity | $m^2 s^{-2}$ |
| 1 6 | Bulk Richardson number | 数値 |
| 1 7 | Gradient Richardson number | 数値 |
| 1 8 | Flux Richardson number | 数値 |
| 1 9 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

| プロダクト分野 0 : 気象プロダクト, | | パラメータカテゴリー 1 3 : エアロゾル |
|----------------------|------------|------------------------|
| 番 号 | パラメータ | 単 位 |
| 0 | エアロゾルの種類 | 符号表 4. 2 0 5 |
| 1 ~ 1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 | ダスト下層濃度 | kg/m ³ |
| 1 9 3 | ダスト気柱積算量 | kg/m ² |
| 1 9 4 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

| プロダクト分野 0 : 気象プロダクト, | | パラメータカテゴリー 1 4 : 微量気体 |
|----------------------|--|-----------------------|
| 番 号 | パラメータ | 単 位 |
| 0 | オゾン全量 | D o b s o n |
| 1 | オゾン混合比 | k g k g ⁻¹ |
| 2 | 柱状積算オゾンの合計 (total column integrated ozone) | D o b s o n |
| 3 ~ 1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

| プロダクト分野 0 : 気象プロダクト, | | パラメータカテゴリー 1 5 : レーダー |
|----------------------|--|-----------------------|
| 番 号 | パラメータ | 単 位 |
| 0 | 基底スペクトル幅 (base spectrum width) | $m s^{-1}$ |
| 1 | 基底反射率 (base reflectivity) | d B |
| 2 | 基底視線速度 (base radial velocity) | $m s^{-1}$ |
| 3 | 鉛直積分水当量 (vertically-integrated liquid water) | k g m ⁻² |
| 4 | 層最大基底反射率 (layer-maximum base reflectivity) | d B |
| 5 | 降水量 | k g m ⁻² |
| 6 | レーダースペクトル (1) | — |
| 7 | レーダースペクトル (2) | — |
| 8 | レーダースペクトル (3) | — |
| 9 | Reflectivity of cloud droplets | d B |
| 1 0 | Reflectivity of cloud ice | d B |
| 1 1 | Reflectivity of snow | d B |
| 1 2 | Reflectivity of rain | d B |

| | | |
|-------------|---------------------------------|------|
| 1 3 | Reflectivity of graupel | dB |
| 1 4 | Reflectivity of hail | dB |
| 1 5 | Hybrid scan reflectivity | dB |
| 1 6 | Hybrid scan reflectivity height | m |
| 1 7～1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 | エコー頂高度 | レベル値 |
| 1 9 3 | 雨量換算係数 | 数値 |
| 1 9 4～2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

プロダクト分野0 : 気象プロダクト, パラメータカテゴリー1 6 : Forecast radar imagery

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|---|--------------|
| 0 | Equivalent radar reflectivity factor for rain | $m^6 m^{-3}$ |
| 1 | Equivalent radar reflectivity factor for snow | $m^6 m^{-3}$ |
| 2 | Equivalent radar reflectivity factor for parameterized convection | $m^6 m^{-3}$ |
| 3 | Echo top | m |
| 4 | Reflectivity | dB |
| 5 | Composite reflectivity | dB |

注 :

- (1) Decibel (dB) is a logarithmic measure of the relative power, or of the relative values of two flux densities, especially of sound intensities and radio and radar power densities. In radar meteorology, the logarithmic scale (dBZ) is used for measuring radar reflectivity factor. (*obtained from the AMS Glossary of Meteorology)

プロダクト分野0 : 気象プロダクト, パラメータカテゴリー1 7 :

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|--|--------------|
| 0 | 落雷密度 (Lightning strike density) | 数値 |
| 1 | Lightning potential index (LPI) (注 (1) 参照) | $J k g^{-1}$ |

注 :

- (1) Definition of LPI after Lynn et. al.: Lynn, B., and Y. Yair, 2010: Prediction of lightning flash density with the WRF model, Adv. Geosci., 23, 11-16 Yair, Y., B. Lynn, C. P rice, V. Kotroni, K. Lagouvardos, E. Morin, A. Mugnai, and M. Llasat, 2010: Predicting the potential for lightning activity in Mediterranean storms based on the Weather Research and Forecasting (WRF) model dynamic and microphysical fields, JGR, 115, D042 05, doi:10.1029/2008JD010868

プロダクト分野0 : 気象プロダクト, パラメータカテゴリー1 8 : 核/放射能

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|------------------------------------|----------------|
| 0 | セシウム1 3 7の大気密度 (air concentration) | $B q m^{-3}$ |
| 1 | ヨード1 3 1の大気密度 | $B q m^{-3}$ |
| 2 | 放射性汚染物質の大気密度 | $B q m^{-3}$ |
| 3 | セシウム1 3 7の地上沈着 | $B q m^{-2}$ |
| 4 | ヨード1 3 1の地上沈着 | $B q m^{-2}$ |
| 5 | 放射性汚染物質の地上沈着 | $B q m^{-2}$ |
| 6 | 時間積分されたセシウム汚染物質の大気密度 (注 (3) 参照) | $B q s m^{-3}$ |

| | | |
|---------|---|-----------------------|
| 7 | 時間積分されたヨウ素汚染物質の大気密度 (注 (3) 参照) | B q s m ⁻³ |
| 8 | 時間積分された放射性物質の大気密度 (注 (3) 参照) | B q s m ⁻³ |
| 9 | 保留 | |
| 10 | Air concentration(注 (4) 参照) | B q m ⁻³ |
| 11 | Wet deposition | B q m ⁻³ |
| 12 | Dry deposition | B q m ⁻³ |
| 13 | Total deposition (wet + dry) | B q m ⁻³ |
| 14 | Specific activity concentration(注 (4) 参照) | B q k g ⁻¹ |
| 15 | Maximum of air concentration in layer | B q m ⁻³ |
| 16 | Height of maximum air concentration | m |
| 17~191 | 保留 | |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

注:

- (1) * Parameter deprecated. See Regulation 92.6.2 and use another parameter instead.
- (2) Parameters from 10 onward may be used in combination with Product definition templates 4.40 - 4.43 and Common Code table C-14 (Code table 4.230) to represent any type of radioisotope.
- (3) Statistical process 1 (Accumulation) doesn't change units. It is recommended to use another parameter without the word "time-integrated" in its name and accumulation in PDT.
- (4) Conversion factor between "Specific activity concentration" (14) and "Air concentration" (10) is "mass density" [kg m⁻³].

プロダクト分野0 : 気象プロダクト,

パラメータカテゴリー19 : 大気物理学の特性

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|--|---------------------|
| 0 | 視程 | m |
| 1 | アルベド | % |
| 2 | 発雷確率 | % |
| 3 | 混合層の厚さ | m |
| 4 | 火山灰 | 符号表4.206 |
| 5 | 着氷域の頂 | m |
| 6 | 着氷域の底 | m |
| 7 | 着氷 | 符号表4.207 |
| 8 | 乱気流域の頂 | m |
| 9 | 乱気流域の底 | m |
| 10 | 乱気流 | 符号表4.208 |
| 11 | 乱気流運動エネルギー | J k g ⁻¹ |
| 12 | 惑星境界層の状態 | 符号表4.209 |
| 13 | 航跡雲の強度 | 符号表4.210 |
| 14 | 航跡雲エンジン型式 | 符号表4.211 |
| 15 | 航跡雲の雲頂 | m |
| 16 | 航跡雲の雲底 | m |
| 17 | 最大雪面反射率 (Maximum snow albedo) (注 (1) 参照) | % |
| 18 | 非雪面反射率 (Snow free albedo) | % |
| 19 | 雪面反射率 | % |

| | | |
|---------------|--|----------------------------------|
| 2 0 | Icing | % |
| 2 1 | In-cloud turbulence | % |
| 2 2 | Clear air turbulence (CAT) | % |
| 2 3 | Supercooled large droplet probability (注 (2) 参照) | % |
| 2 4 | Convective turbulent kinetic energy | J K g ⁻¹ |
| 2 5 | Weather | 符号表 4. 2 2 5 |
| 2 6 | Convective outlook | 符号表 4. 2 2 4 |
| 2 7 | Icing scenario | 符号表 4. 2 2 7 |
| 2 8 | Mountain wave turbulence (eddy dissipation rate) | m ^{2/3} s ⁻¹ |
| 2 9 | Clear air turbulence (CAT) | m ^{2/3} s ⁻¹ |
| 3 0 | Eddy dissipation parameter (注 (3) 参照) | m ^{2/3} s ⁻¹ |
| 3 1 | Maximum of Eddy dissipation parameter in layer | m ^{2/3} s ⁻¹ |
| 3 2 ~ 1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

注 :

- (1) 廃止予定の要素—規則 9 2. 6. 2 参照。代わりに他の要素を使用すること。
- (2) Supercooled large droplets (SLD) are defined as those with a diameter greater than 50 microns.
- (3) Eddy dissipation parameter is third root of eddy dissipation rate [m² s⁻³].

プロダクト分野 0 : 気象プロダクト, パラメータカテゴリー 2 0 : 大気の化学的組成

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|-----|--|-------------------------------------|
| 0 | 質量密度 (濃度) | kg m ⁻³ |
| 1 | 柱状積算質量密度 (Column-integrated mass density) (注 (1) 参照) | kg m ⁻³ |
| 2 | 質量混合比 (質量分率 in air) | kg m ⁻³ |
| 3 | 大気の放出質量フラックス (Atmosphere emission mass flux) | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 4 | 大気の総生産質量フラックス (Atmosphere net production mass flux) | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 5 | 大気の総生産および放出質量フラックス (Atmosphere net production and emission mass flux) | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 6 | 地表乾性沈着質量フラックス (Surface dry deposition mass flux) | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 7 | 地表湿性沈着質量フラックス (Surface wet deposition mass flux) | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 8 | 大気の再放出質量フラックス (Atmosphere re-emission mass flux) | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 9 | Wet deposition by large-scale precipitation mass flux | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 1 0 | Wet deposition by convective precipitation mass flux | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 1 1 | Sedimentation mass flux | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 1 2 | Dry deposition mass flux | kg m ⁻² s ⁻¹ |
| 1 3 | Transfer from hydrophobic to hydrophilic | kg kg ⁻¹ s ⁻¹ |

| | | |
|-------------|---|-------------------------------------|
| 1 4 | Transfer from SO ₂ (Sulphur dioxide) to SO ₄ (Sulphate) | kg kg ⁻¹ s ⁻¹ |
| 1 5～4 9 | 保留 | |
| 5 0 | 大気中の量 (Amount in atmosphere) | mol |
| 5 1 | 大気中濃度 (Concentration in air) | mol m ⁻³ |
| 5 2 | 体積混合比 (fraction in air) | mol mol ⁻¹ |
| 5 3 | 濃度の化学的総生産速度 | mol m ⁻³ s ⁻¹ |
| 5 4 | Chemical gross destruction rate of concentration | mol m ⁻³ s ⁻¹ |
| 5 5 | 地表フラックス (Surface flux) | mol m ⁻³ s ⁻¹ |
| 5 6 | 大気における量の変化 (Changes of amount in atmosphere) | (注 (1) 参照) mol s ⁻¹ |
| 5 7 | Total yearly average burden of the atmosphere | mol |
| 5 8 | Total yearly averaged atmospheric loss (注 (1) 参照) | mol s ⁻¹ |
| 5 9 | Aerosol number concentration (注 (2) 参照) | m ⁻³ |
| 6 0 | Aerosol specific number concentration (注 (2) 参照) | kg ⁻¹ |
| 6 1 | Maximum of mass density in layer (注 (1) 参照) | kgm ⁻³ |
| 6 2 | Height of maximum mass density | m |
| 6 3～9 9 | 保留 | |
| 1 0 0 | 表面面積密度Surface area density (エアロゾル) | m ⁻¹ |
| 1 0 1 | Vertical visual range | m |
| 1 0 2 | Aerosol optical thickness | 数値 |
| 1 0 3 | Single scattering albedo | 数値 |
| 1 0 4 | Asymmetry factor | 数値 |
| 1 0 5 | Aerosol extinction coefficient | m ⁻¹ |
| 1 0 6 | Aerosol absorption coefficient | m ⁻¹ |
| 1 0 7 | Aerosol lidar backscatter from satellite | m ⁻¹ sr ⁻¹ |
| 1 0 8 | Aerosol lidar backscatter from the ground | m ⁻¹ sr ⁻¹ |
| 1 0 9 | Aerosol lidar extinction from satellite | m ⁻¹ |
| 1 1 0 | Aerosol lidar extinction from the ground | m ⁻¹ |
| 1 1 1 | Angstrom exponent | 数値 |
| 1 1 2～1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2～2 5 4 | 地域的仕様のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

注：

(1) 符号表 4. 5 (固定面の種類と単位) の第一固定面と第二固定面は、鉛直方向の広がりで定義される。たとえば、第一固定面は 1 (地表又は水面) に定められ、第二固定面は対流圏内に収まる必要性から、7 (対流圏) に定められうる。

(2) The term “number density” is used as well for “number concentration” (code number 59); conversion factor between “number density” (59) and “specific number concentration” (60) is “mass density” [kg m⁻³].

プロダクト分野 0 : 気象プロダクト,

パラメータカテゴリー 1 9 0 : CCITT IA5文字列

番号 パラメータ

単位

0 任意の文字列

CCITT IA5

1～1 9 1 保留

192～254 地域的使用のため保留
255 欠測

プロダクト分野0：気象プロダクト， パラメータカテゴリー191：その他 (Miscellaneous)

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|---------|---|--------------|
| 0 | (第1節で定義された)初期参照時刻より前の秒 (Seconds prior to initial reference time) | s |
| 1 | Geographical latitude | ° N |
| 2 | Geographical longitude | ° E |
| 3 | Days since last observation | d |
| 4～191 | 保留 | |
| 192 | 天気 | 符号表 JMA 4. 9 |
| 193～254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

プロダクト分野0：気象プロダクト， パラメータカテゴリー 192：ライダー

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|-------|-----------------------------------|-------------------|
| 0 | 基底スペクトル幅 | m s^{-1} |
| 1 | 基底反射率 | d B |
| 2 | 基底視線速度 | m s^{-1} |
| 3 | シグナルーノイズ比 | 数値 |
| 4 | CFARステータス | 数値 |
| 5 | VAD (Velocity Azimuth Display) 風向 | 度 (真方位) |
| 6 | VAD (Velocity Azimuth Display) 風速 | m s^{-1} |
| 7 | ライダースペクトル | — |
| 8 | モニタースペクトル | — |
| 9～254 | 保留 | |
| 255 | 欠測 | |

プロダクト分野0：気象プロダクト， パラメータカテゴリー193：ナウキャスト

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|-------|---------------------|--------------|
| 0 | 竜巻発生確度 | 符号表 JMA 4. 7 |
| 1 | 雷活動度 (雷の可能性及び雷の激しさ) | 符号表 JMA 4. 8 |
| 2～254 | 保留 | |
| 255 | 欠測 | |

プロダクト分野1：水文プロダクト， パラメータカテゴリー0：水文学的基礎プロダクト

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|---|---------------------|----|
| 0 | 射流洪水ガイダンス (参照時刻と有効時刻間の浮動副期間 (floating subinterval) にわたる積算値として符号化) | k g m^{-2} | |
| 1 | 射流洪水流出量 (浮動副期間の積算値として符号化) | k g m^{-2} | |

| | | | |
|-----|--|--|---|
| 2 | 遠隔観測による積雪域 | 符号表 4. 2 1 5 | |
| 3 | 積雪域の標高 | 符号表 4. 2 1 6 | |
| 4 | 雪の水当量の平年比 | % | |
| 5 | 基底流量地下水の流出量 (Baseflow-groundwater runoff) | kg m^{-2} | |
| 6 | 荒天表面流出量 (Storm surface runoff) | kg m^{-2} | |
| 7 | 河川流量 (Discharge from rivers or streams) | $\text{m}^3 \text{s}^{-1}$ | |
| 8 | Groundwater upper storage | kg m^{-2} | Ground water storage in the upper saturated zone. Corresponds to fast responding (storm) flow. |
| 9 | Groundwater lower storage | kg m^{-2} | Ground water storage in the lower saturated zone. Corresponds to Base flow-groundwater runoff. |
| 1 0 | Side flow into river channel | $\text{m}^3 \text{s}^{-1} \text{m}^{-1}$ | Rate of runoff that enters the river channel in each grid cell. The runoff consists of the contributions from surface runoff, outflow from ground water, additional runoff from rivers and reservoirs. Calculated as a flow (m^3/s) per m river length. |
| 1 1 | River storage of water | m^3 | Total amount of water storage in the river network within a grid cell over the last time step. The term storage refers to the total volume of water |
| 1 2 | Floodplain storage of water | m^3 | Total amount of water storage on the floodplain within a grid cell over the last time step. The term storage refers to the total volume of water. A floodplain is defined as: "A flat or nearly flat land adjacent to a stream or river that stretches from the banks of its channel to the base of the enclosing valley walls and experiences flooding during periods of high discharge" (Goudie, A. S., 2004, Encyclopedia of Geomorphology, vol. 1. Routledge, New York. ISBN 0-415-32737-7) |
| 1 3 | Depth of water on soil surface | kg m^{-2} | Total amount on water on soil surface that is not infiltrating the ground or intercepted on vegetation. The |

| | | | |
|---------------|------------------------------------|-----------------------------------|--|
| | | | parameter can also be defined as water intercepted on soil. |
| 1 4 | Upstream accumulated precipitation | kg m^{-2} | Total accumulated precipitation (rain + snowfall) upstream each grid cell, including the value of the grid cell, for each time step |
| 1 5 | Upstream accumulated snow melt | kg m^{-2} | Total snow melt from areas upstream each grid cell, including the value of the grid cell, for each time step |
| 1 6 | Percolation rate | $\text{kg m}^{-2} \text{ s}^{-1}$ | The percolation is the downward movement of water under hydrostatic pressure in the saturated zone. This water might still end up in rivers and lakes as discharge but it is a slower process than water runoff or drainage. Such defined percolation is an input for hydrological models together with e.g. water runoff. |
| 1 7 ~ 1 9 1 | 保留 | | |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | | |
| 2 5 5 | 欠測 | | |

注：

- (1) 遠隔観測による積雪域は、無次元の資料場として表現する。現在認められている値は、『雪がない／雲がない』の50、『雲』の100、そして『雪』の250である。符号表4.215参照。
- (2) 標高により積雪域を表現する資料場は、どの標高に積雪 (snowpack) があるかを示す。標高の値は、典型的には0～90まで100m刻みである。雪がない／雲がない地点は値253で表す。雲に遮られて遠隔観測装置では雪原の標高を推定できない場合には、値254を用いる（航空機又は衛星観測）。
- (3) 雪の水当量の平年比は、平年値の百分率単位で格納する。例えば、110は与えられた積雪の深さが、雪の水当量の平年値の110%であることを示す。

プロダクト分野1：水文プロダクト，

パラメータカテゴリー1：水文学的確率

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|---------|---|--------------------|
| 0 | 全期間に対する条件付き確率降水量 (conditional percent precipitation amount fractile) (積算) | kg m^{-2} |
| 1 | 全期間の一部副期間における降水確率 (percent precipitation) (当該副期間の確率の積算) | % |
| 2 | 降水量0.01インチ降水確率 (POP) (probability of 0.01 inch of precipitation) | % |
| 3～191 | 保留 | |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

プロダクト分野1：水文プロダクト,
ent properties

パラメータカテゴリー2：Inland water and sediment

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|--|---------------|--|
| 0 | Water depth | m | |
| 1 | Water temperature | K | |
| 2 | Water fraction | 割合 | |
| 3 | Sediment thickness | m | |
| 4 | Sediment temperature | K | |
| 5 | Ice thickness | m | |
| 6 | Ice temperature | K | |
| 7 | Ice cover | 割合 | |
| 8 | Land cover (0 = water, 1 = land) | 割合 | |
| 9 | Shape factor with respect to salinity profile | — | |
| 10 | Shape factor with respect to temperature profile in thermocline | — | |
| 11 | Attenuation coefficient of water with respect to solar radiation | m^{-1} | |
| 12 | Salinity | $kg\ kg^{-1}$ | |
| 13 | Cross sectional area of flow in channel | m^2 | Channel cross sectional area is defined as the cross section area of the water flowing in the river channel (wet area). The channel cross section area multiplied by the mean velocity of the flow gives the discharge |

プロダクト分野2：地面プロダクト,

パラメータカテゴリー0：植生/生物量

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|---|----------------------|
| 0 | 陸域 (land cover) (1 = 陸, 0 = 海) | 割合 |
| 1 | 地表面粗度 (surface roughness) | m |
| 2 | 土壌温度 ^(※) | K |
| 3 | 土壌水分* (soil moisture content) | $kg\ m^{-2}$ |
| 4 | 植生 (vegetation) | % |
| 5 | 水流出量 (water runoff) | $kg\ m^{-2}$ |
| 6 | 蒸発散量 | $kg\ s^{-1}$ |
| 7 | モデル地面の高度 | m |
| 8 | 土地の用途 (land use) | 符号表4. 2 1 2 |
| 9 | 土壌水分量容積比** (Volumetric soil moisture content) | 割合 |
| 10 | 地熱フラックス* | Wm^{-2} |
| 11 | 水分効率 (Moisture availability) | % |
| 12 | 交換係数 (Exchange coefficient) | $kg\ m^{-2}\ s^{-1}$ |
| 13 | 植物キャノピー表流水 (Plant canopy surface water) | $kg\ m^{-2}$ |

| | | |
|---------------|--|--------------|
| 1 4 | ブラックアダーの混合距離スケール (mixing length scale) | m |
| 1 5 | キャノピーコンダクタンス (Canopy conductance) | $m s^{-1}$ |
| 1 6 | 最小気孔抵抗 (Minimal stomatal resistance) | $s m^{-1}$ |
| 1 7 | しおれ点** (Wilting point) | 割合 |
| 1 8 | キャノピーコンダクタンスにおける太陽パラメータ | 割合 |
| 1 9 | キャノピーコンダクタンスにおける温度パラメータ | 割合 |
| 2 0 | キャノピーコンダクタンスにおける湿度パラメータ | 割合 |
| 2 1 | キャノピーコンダクタンスにおける土壌水分パラメータ | 割合 |
| 2 2 | 土壌水分 ^(※) | $k g m^{-3}$ |
| 2 3 | 柱状積算土壌水量 (Column-integrated soil water) ^(※) | $k g m^{-2}$ |
| 2 4 | 熱フラックス (Heat Flux) | $W m^{-2}$ |
| 2 5 | 土壌水分容積 (volumetric soil moisture) | $m^3 m^{-3}$ |
| 2 6 | しおれ点 | $k g m^{-3}$ |
| 2 7 | 容積しおれ点 | $m^3 m^{-3}$ |
| 2 8 | Leaf area index | 数値 |
| 2 9 | Evergreen forest cover | 割合 |
| 3 0 | Deciduous forest cover | 割合 |
| 3 1 | Normalized differential vegetation index (NDVI) | 数値 |
| 3 2 | Root depth of vegetation | m |
| 3 3 | Water runoff and drainage ^{***} | $k g m^{-2}$ |
| 3 4 | Surface water runoff ^{***} | $k g m^{-2}$ |
| 3 5 | Tile class | 符号表 4. 2 4 3 |
| 3 6 | Tile fraction | 割合 |
| 3 7 | Tile percentage | % |
| 3 8 | Soil volumetric ice content (water equivalent) (注参照) | $m^3 m^{-3}$ |
| 3 9 ~ 1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

(※) これらは代わりにプロダクト分野 2、パラメータカテゴリー 3：土壌プロダクトのパラメータを用いて表現すること。

注：*は廃止予定の要素－規則 9 2. 6. 2 参照。代わりに他の要素を使用すること。

**の要素を使用することは推奨されない。より正しく表現できる単位の他の要素を使用すること。

*** Statistical process 1 (Accumulation) does not change units.

For Parameter 38 (Parameter Category 0), ice volume is expressed as if the ice content were melted to liquid water and then its volume measured in the liquid state. This may be understood in the same manner as water equivalent snow depth.

プロダクト分野 2：地面プロダクト,

パラメータカテゴリー 3：土壌プロダクト

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|-------------------------|-----------------|----|
| 0 | 土壌の種類 | 符号表 4. 2 1 3 | |
| 1 | 上層土壌温度* | K | |
| 2 | 上層土壌水分* (soil moisture) | $k g m^{-3}$ | |

| | | | |
|----|--|---------------------------|---|
| 3 | 下層土壤水分* | kg m^{-3} | |
| 4 | 基底層 (bottom layer) 土壤温度* | K | |
| 5 | 液体土壤水分容積比 (非凍結) * * (liquid volumetric soil moisture) | 割合 | |
| 6 | 根域における土壤層数 (number of soil layers in root zone) | 数値 | |
| 7 | 蒸散応力発現 (transpiration stress-onset) ** (土壤水分) | 割合 | |
| 8 | 直接蒸発停止 (direct evaporation cease) ** (土壤水分) | 割合 | |
| 9 | 土壤気孔率 (soil porosity) ** | 割合 | |
| 10 | 液体容積土壤水分 (liquid volumetric soil moisture) | m^3m^{-3} | |
| 11 | 蒸散応力発現容積 (volumetric transpiration stress-onset) (土壤水分) | m^3m^{-3} | |
| 12 | 蒸散応力発現 (transpiration stress-onset) (土壤水分) | kg m^{-3} | |
| 13 | 直接蒸発停止容積 (direct evaporation cease) (土壤水分) | m^3m^{-3} | |
| 14 | 直接蒸発停止 (direct evaporation cease) (土壤水分) | kg m^{-3} | |
| 15 | 土壤気孔率 (soil porosity) | m^3m^{-3} | |
| 16 | 土壤水分の飽和容積 (volumetric saturation of soil moisture) | m^3m^{-3} | |
| 17 | 土壤水分の飽和量 | m^3m^{-3} | |
| 18 | Soil Temperature | K | |
| 19 | Soil moisture | kg m^{-3} | |
| 20 | Column-integrated soil moisture | kg m^{-2} | |
| 21 | Soil ice | kg m^{-3} | |
| 22 | Column-integrated soil ice | kg m^{-2} | |
| 23 | Liquid water in snow pack | kg m^{-2} | |
| 24 | Frost index | K d a y^{-1} | When the soil surface is frozen, this affects the hydrological processes occurring near the soil surface. To estimate whether the soil surface is frozen or not, a frost index F is calculated. The equation is based on Molnau & Bissell (1983, cited in Maidment 1993), and adjusted for variable time steps. (*) |

| | | | |
|-------------|-------------------------------|--------------------|---|
| 25 | Snow depth at elevation bands | kg m^{-2} | Snow depth in water equivalent at elevation bands. The parameter needs to have several layers to represent elevation bands |
| 26 | Soil heat flux | Wm^{-2} | The soil heat flux is the energy receive by the soil to heat it per unit of surface and time. The Soil heat flux is positive when the soil receives energy (warms) and negative when the soil loses energy (cools). |
| 27 | Soil depth | m | Soil depth, positive downward. It is meant to be used together with the type of level "soil level" to encode the depth of the level at each grid point. |
| 28~1 91 | 保留 | | |
| 192 | 地面・下草の温度 | K | |
| 193~ 254 | 地域的使用のため保留 | | |
| 255 | 欠測 | | |

注：*は廃止予定の要素－規則92.6.2参照。代わりに他の要素を使用すること。

**の要素を使用することは推奨されない。より正しく表現できる単位の他の要素を使用すること。

(*) The rate at which the frost index changes is given by:

$$dF/dt = (1-A_f)F - T_{av} \cdot e^{-0.04 \cdot K \cdot ds / w_{es}}$$

dF/dt is expressed in $[\text{K day}^{-1} \text{ day}^{-1}]$. A_f is a decay coefficient $[\text{day}^{-1}]$, K is a snow depth reduction coefficient $[\text{cm}^{-1}]$, ds is the (pixel-average) depth of the snow cover (expressed as mm equivalent water depth), and w_{es} is a parameter called snow water equivalent, which is the equivalent water depth water of a snow cover (Maidment, 1993). The soil is considered frozen when the frost index rises above a critical threshold of 56. For each time step the value of F $[\text{K day}^{-1}]$ is updated as:

$$F(t) = F(t-1) + dF/dt \cdot \Delta t$$

F is not allowed to become less than 0.

プロダクト分野2：地面プロダクト,

パラメータカテゴリー4：Fire weather products

| 番号 | パラメータ | 単位 | 説明 |
|----|--------------------------------------|--------------|----|
| 0 | Fire outlook | 符号表4. 224 | |
| 1 | Fire outlook due to dry thunderstorm | 符号表4. 224 | |
| 2 | Haines Index | 数値 | |
| 3 | Fire burned area | % | |
| 4 | Fosberg index (注(1)) | 数値 | |

| | 参照) | | |
|----|--|----|--|
| 5 | Fire Weather Index (Canadian Forest Service) | 数値 | The fire weather index (FWI) is a numerical rating of fire intensity that combines the initial spread index (ISI) and the build-up index (BUI), which in turn is calculated from the Duff moisture code (DMC) and the Drought code (DC). (*) |
| 6 | Fine Fuel Moisture Code (Canadian Forest Service) | 数値 | The Fine Fuel Moisture Code is a numerical rating of the moisture content of litter and other cured fine fuels. It indicates the relative ease of ignition and flammability of fine fuel. (*) |
| 7 | Duff Moisture Code (Canadian Forest Service) | 数値 | The Duff Moisture Code is a numerical rating of the average moisture content of loosely compacted organic layers of moderate depth. It gives an indication of fuel consumption in moderate duff layers and medium-size woody material. (*) |
| 8 | Drought Code (Canadian Forest Service) | 数値 | The DC is a numerical rating of the average moisture content of deep, compact, organic layers. It is a useful indicator of seasonal drought effects on forest fuels, and amount of smouldering in deep duff layers and large logs. |
| 9 | Initial Fire Spread Index (Canadian Forest Service) | 数値 | The Initial Fire Spread Index is a numerical rating of the expected rate of fire spread. It combines the effects of wind and the FFMC on rate of spread without the influence of variable quantities of fuel. (*) |
| 10 | Fire Build Up Index (Canadian Forest Service) | 数値 | The Fire Build Up Index is a numerical rating of the total amount of fuel available for combustion that combines the DMC and DC. (*) |
| 11 | Fire Daily Severity Rating (Canadian Forest Service) | 数値 | The Fire Daily Severity Rating is a numerical rating of the difficulty of controlling fires, based on the FWI that is calculated afterward. It reflects more accurately the expected efforts required for fire suppression. (*) |

注：

(1) The Fosberg index denotes the potential influence of weather on a wildland fire. It takes into account the combined effects of temperature, wind speed, relative humidity and precipitation. Higher values indicate a higher potential impact.

(*) Detailed description of this parameter and how it is computed can be found in Van Wagner CE (1987) "Development and structure of the Canadian Forest Fire Weather Index System." Canadian Forestry Service, Technical Report 35", pp 37

プロダクト分野2：地面プロダクト、 パラメータカテゴリー5：Glaciers and inland ice
 番号 パラメータ 単位
 1 Glacier temperature K

プロダクト分野2：地面プロダクト、 パラメータカテゴリー192：地面及び海面状態プロダクト

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|-----------|-----------------------|----------------|
| 0 | メソスケールモデル地表面状態 (KIND) | 符号表 JMA 4. 1 0 |
| 1 ~ 2 5 4 | 保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

プロダクト分野3 : 宇宙プロダクト, パラメータカテゴリー0 : 画像形式プロダクト

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|---------------|------------------------------|--------------|
| 0 | 正規化された放射 | 数値 |
| 1 | 正規化されたアルベド | 数値 |
| 2 | 正規化された輝度温度 | 数値 |
| 3 | 正規化された可降水量 | 数値 |
| 4 | 正規化された持ち上げ指数 | 数値 |
| 5 | 正規化された雲頂気圧 | 数値 |
| 6 | 正規化された表皮水温 | 数値 |
| 7 | 雲による掩蔽 (cloud mask) | 符号表 4. 2 1 7 |
| 8 | ピクセル場面の種類 (Pixel scene type) | 符号表 4. 2 1 8 |
| 9 | 火災検出指標 | 符号表 4. 2 2 3 |
| 1 0 ~ 1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

プロダクト分野3 : 宇宙プロダクト, パラメータカテゴリー1 : 量的プロダクト

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|-----|--|----------------------------------|
| 0 | 推定降水量 (estimated precipitation) | kg m^{-2} |
| 1 | 瞬間降雨率 (instantaneous rain rate) | $\text{kg m}^{-2} \text{s}^{-1}$ |
| 2 | 雲頂高度 | m |
| 3 | 雲頂高度の品質指示符 | 符号表 4. 2 1 9 |
| 4 | 推定風速の u 成分 (estimated u component of wind) | m s^{-1} |
| 5 | 推定風速の v 成分 (estimated v component of wind) | m s^{-1} |
| 6 | 使用したピクセル数 | 数値 |
| 7 | 太陽天頂角 | 度 |
| 8 | 相対方位角 | 度 |
| 9 | 0.6 μ チャンネルの反射率 | % |
| 1 0 | 0.8 μ チャンネルの反射率 | % |
| 1 1 | 1.6 μ チャンネルの反射率 | % |
| 1 2 | 3.9 μ チャンネルの反射率 | % |
| 1 3 | 大気が発散 | s^{-1} |
| 1 4 | Cloudy brightness temperature | K |
| 1 5 | Clear-sky brightness temperature | K |
| 1 6 | Cloudy radiance (with respect to wave number) | $\text{Wm}^{-1} \text{s r}^{-1}$ |
| 1 7 | Clear-sky radiance (with respect to wave number) | $\text{Wm}^{-1} \text{s r}^{-1}$ |
| 1 8 | 保留 | |
| 1 9 | 風速 | m s^{-1} |
| 2 0 | 0.634 μm でのエアロゾルの光学的厚さ | — |
| 2 1 | 0.810 μm でのエアロゾルの光学的厚さ | — |

| | | |
|-------------|---|----|
| 2 2 | 1. 6 4 0 μ mでのエアロゾルの光学的厚さ | — |
| 2 3 | オンゲストローム係数 | — |
| 2 4～2 6 | 保留 | |
| 2 7 | bidirectional reflectance factor (注1参照) | 数値 |
| 2 8 | brightness temperature | K |
| 2 9 | scaled radiance (注2参照) | 数値 |
| 3 0～1 9 1 | 保留 | |
| 1 9 2～2 5 4 | 地域的使用のため保留 | |
| 2 5 5 | 欠測 | |

注:

- (1) The ratio of the radiant flux reflected by a surface to that reflected into the same reflected-beam geometry and wavelength range by an ideal (lossless) and diffuse (Lambertian) standard surface, irradiated under the same conditions.
- (2) Top of atmosphere radiance observed by a sensor, multiplied by pi and divided by the in-band solar irradiance.

プロダクト分野3 : 宇宙プロダクト,

パラメータカテゴリー2 :

| 番 号 | パラメータ | 単 位 |
|-----|--|----------------------|
| 0 | clear sky probability | % |
| 1 | cloud top temperature | K |
| 2 | cloud top pressure | P a |
| 3 | cloud type | 符号表4. 2 1 8 |
| 4 | cloud phase | 符号表4. 2 1 8 |
| 5 | cloud optical depth | 数値 |
| 6 | cloud particle effective radius | m |
| 7 | cloud liquid water path | k g / m ² |
| 8 | cloud ice water path | k g / m ² |
| 9 | cloud albedo | 数値 |
| 1 0 | cloud emissivity | 数値 |
| 1 1 | effective absorption optical depth ratio | 数値 |

プロダクト分野3 : 宇宙プロダクト,

パラメータカテゴリー3 :

| 番 号 | パラメータ | 単 位 |
|-----|---|-----|
| 0 | Probability of encountering Marginal Visual Flight Rules conditions | % |
| 1 | Probability of encountering Low Instrument Flight Rules conditions | % |
| 2 | Probability of encountering Instrument Flight Rules conditions | % |

プロダクト分野3 : 宇宙プロダクト,

パラメータカテゴリー4 :

| 番 号 | パラメータ | 単 位 |
|-----|------------------------------------|-----|
| 0 | volcanic ash probability | % |
| 1 | volcanic ash cloud top temperature | K |
| 2 | volcanic ash cloud top pressure | P a |
| 3 | volcanic ash cloud top height | m |
| 4 | volcanic ash cloud emissivity | 数値 |

| | | |
|---|---|------------------------|
| 5 | volcanic ash effective absorption optical depth ratio | 数値 |
| 6 | volcanic ash cloud optical depth | 数値 |
| 7 | volcanic ash column density | kg/m^2 |
| 8 | volcanic ash particle effective radius | m |

プロダクト分野3 : 宇宙プロダクト, パラメータカテゴリー5 :

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|---|----|
| 0 | interface sea surface temperature (注3参照) | K |
| 1 | skin sea surface temperature (注4参照) | K |
| 2 | sub-skin sea surface temperature (注5参照) | K |
| 3 | foundation sea surface temperature (注6参照) | K |
| 4 | estimated bias between sea surface temperature and standard | K |
| 5 | estimated standard deviation between sea surface temperature and standard | K |

注:

- (3) Theoretical temperature at the precise air-sea interface
- (4) Temperature of the water across a very small depth (approximately the upper 20 micrometers)
- (5) Temperature at the base of the thermal skin layer
- (6) Temperature of the water column free of diurnal temperature variability or equal to the SSTsubskin in the absence of any diurnal signal

プロダクト分野3 : 宇宙プロダクト, パラメータカテゴリー6 :

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|----------------------------------|-----------------------|
| 0 | global solar irradiance (注7参照) | W/m^2 |
| 1 | global solar exposure (注8参照) | J/m^2 |
| 2 | direct solar irradiance (注9参照) | W/m^2 |
| 3 | direct solar exposure (注10参照) | J/m^2 |
| 4 | diffuse solar irradiance (注11参照) | W/m^2 |
| 5 | diffuse solar exposure (注12参照) | J/m^2 |

注:

- (7) The solar flux per unit area received from a solid angle of 2π sr on a horizontal surface
- (8) Time integral of global solar irradiance
- (9) The solar flux per unit area received from the solid angle of the sun's disc on a surface normal to the sun direction
- (10) Time integral of direct solar irradiance
- (11) The solar flux per unit area received from a solid angle of 2π sr, except for the solid angle of the sun's disc, on a horizontal surface
- (12) Time integral of diffuse solar irradiance

プロダクト分野10 : 海洋プロダクト, パラメータカテゴリー0 : 波浪

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|-------------|----|
| 0 | 波浪スペクトル (1) | — |

| | | |
|----|--|-----------------------|
| 1 | 波浪スペクトル (2) | — |
| 2 | 波浪スペクトル (3) | — |
| 3 | 風浪及びうねりの合成有義波高 | m |
| 4 | 風浪の来る方向 | 度 (真方位) |
| 5 | 風浪の有義波高 | m |
| 6 | 風浪の平均周期 | s |
| 7 | うねりの来る方向 | 度 (真方位) |
| 8 | うねりの有義波高 | m |
| 9 | うねりの平均周期 | s |
| 10 | 第一波の来る方向 | 度 (真方位) |
| 11 | 第一波の平均周期 | s |
| 12 | 第二波の来る方向 | 度 (真方位) |
| 13 | 第二波の平均周期 | s |
| 14 | Direction of combined wind waves and swell | 度 (真方位) |
| 15 | Mean period of combined wind waves and swell | s |
| 16 | Coefficient of drag with waves | — |
| 17 | Friction Velocity | $m s^{-1}$ |
| 18 | Wave stress | Nm^{-2} |
| 19 | Normalised Wave Stress | — |
| 20 | Mean square slope of waves | — |
| 21 | U-component surface Stokes drift | $m s^{-1}$ |
| 22 | V-component surface Stokes drift | $m s^{-1}$ |
| 23 | Period of maximum individual wave height | s |
| 24 | Maximum individual wave height | m |
| 25 | Inverse mean wave frequency | s |
| 26 | Inverse mean frequency of the wind waves | s |
| 27 | Inverse mean frequency of the total swell | s |
| 28 | Mean zero-crossing wave period | s |
| 29 | Mean zero-crossing period of the wind waves | s |
| 30 | Mean zero-crossing period of the total swell | s |
| 31 | Wave directional width | — |
| 32 | Directional width of the wind waves | — |
| 33 | Directional width of the total swell | — |
| 34 | Peak wave period | s |
| 35 | Peak period of the wind waves | s |
| 36 | Peak period of the total swell | s |
| 37 | Altimeter wave height | m |
| 38 | Altimeter corrected wave height | m |
| 39 | Altimeter range relative correction | — |
| 40 | 10 metre neutral wind speed over waves | $m s^{-1}$ |
| 41 | 10 metre wind direction over waves | 度 (真方位) |
| 42 | Wave energy spectrum | $m^2 s^{-1} rad^{-1}$ |
| 43 | Kurtosis of the sea surface elevation due to waves | — |
| 44 | Benjamin-Feir index | — |
| 45 | Spectral peakedness factor | s^{-1} |

| | | |
|---------|------------|---|
| 46~191 | 保留 | |
| 192 | 換算沖波波高 | m |
| 193~254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

注：波浪パラメータの詳細はWMO出版物第702号「波浪解析と予報の指針」を参照すること。

| プロダクト分野10：海洋プロダクト, | | パラメータカテゴリー1：海流 | 単位 |
|--------------------|------------|----------------|------------|
| 番号 | パラメータ | | |
| 0 | 海流の流向 | | 度 (真方位) |
| 1 | 海流の流速 | | $m s^{-1}$ |
| 2 | 海流の流速のu成分 | | $m s^{-1}$ |
| 3 | 海流の流速のv成分 | | $m s^{-1}$ |
| 4~191 | 保留 | | |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 | | |
| 255 | 欠測 | | |

| プロダクト分野10：海洋プロダクト, | | パラメータカテゴリー2：海氷 | 単位 |
|--------------------|--|----------------|------------|
| 番号 | パラメータ | | |
| 0 | 海氷による覆域 (ice cover) | | 割合 |
| 1 | 海氷の厚さ | | m |
| 2 | 海氷の漂流方向 | | 度 (真方位) |
| 3 | 海氷の漂流の速さ | | $m s^{-1}$ |
| 4 | 海氷の漂流速度のu成分 | | $m s^{-1}$ |
| 5 | 海氷の漂流速度のv成分 | | $m s^{-1}$ |
| 6 | 海氷の成長率 (ice growth rate) | | $m s^{-1}$ |
| 7 | 海氷の発散 (ice divergence) | | s^{-1} |
| 8 | 氷温 | | K |
| 9 | Module of ice internal pressure* | | Pa m |
| 10 | Zonal vector component of vertically integrated ice internal pressure | | Pa m |
| 11 | Meridional vector component of vertically integrated ice internal pressure | | Pa m |
| 12 | Compressive ice strength | | Nm^{-1} |
| 13~191 | 保留 | | |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 | | |
| 255 | 欠測 | | |

*Ice internal pressure or stress (Pa m) is the integrated pressure across the vertical thickness of layer of ice. It is produced when concentrated ice reacts to external forces such as wind and ocean currents.

| プロダクト分野10：海洋プロダクト, | | パラメータカテゴリー3：海表面の特性 | 単位 |
|--------------------|-----------|--------------------|----|
| 番号 | パラメータ | | |
| 0 | 海面水温 | | K |
| 1 | 平均海面からの偏差 | | m |

| | | |
|---------|------------|---|
| 2~191 | 保留 | |
| 192 | 海面水温偏差 | K |
| 193~199 | 地域的使用のため保留 | |
| 200 | 天文潮位 | m |
| 201 | 実際の潮位 | m |
| 202~254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

プロダクト分野10：海洋プロダクト, パラメータカテゴリー4：海面下の特性

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|---------|--|----------------------------|
| 0 | 主水温躍層の水深 (main thermocline depth) | m |
| 1 | 主水温躍層の偏差 (main thermocline anomaly) | m |
| 2 | 非定常水温躍層の水深 (transient thermocline depth) | m |
| 3 | 塩分 | kg kg^{-1} |
| 4 | Ocean vertical heat diffusivity | $\text{m}^2 \text{s}^{-1}$ |
| 5 | Ocean vertical salt diffusivity | $\text{m}^2 \text{s}^{-1}$ |
| 6 | Ocean vertical momentum diffusivity | $\text{m}^2 \text{s}^{-1}$ |
| 7 | Bathymetry | m |
| 8~10 | 保留 | |
| 11 | Shape factor with respect to salinity profile | — |
| 12 | Shape factor with respect to temperature profile in thermocline | — |
| 13 | Attenuation coefficient of water with respect to solar radiation | m^{-1} |
| 14 | Water depth | m |
| 15 | Water temperature | K |
| 16~191 | 保留 | |
| 192 | 塩分 (Practical Salinity Scale 1978) | — |
| 193~254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

注：

- (1) 慣例により、フラックスの符号は、下向きを正としている。
- (2) When a new parameter is to be added to Code table 4.2 and more than one category applies, the choice of category should be made based on the intended use of the product. The discipline and category are an important part of any product definition, so it is possible to have the same parameter name in more than one category. For example, “water temperature” in discipline 10 (oceanographic products), category 4 (sub-surface properties) is used for reporting water temperature in the ocean or open sea, and is not the same as “water temperature” in discipline 1 (hydrological products), category 2 (inland water and sediment properties) which is used for reporting water temperature in freshwater lakes and rivers.

プロダクト分野10：海洋プロダクト, パラメータカテゴリー191：多種 (Miscellaneous)

| 番号 | パラメータ | 単位 |
|----|--------------------|----|
| 0 | 初期参照時刻前の秒 (第1節で定義) | 秒 |

| | | |
|---------|-----------------------------|--------------|
| 1 | 子午面流線関数 | $m^3 s^{-1}$ |
| 2 | 保留 | |
| 3 | Days since last observation | d |
| 4～191 | 保留 | |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

符号表 4.3 : 作成処理の種類

| 数字符号 | 意味 |
|---------|------------------------------------|
| 0 | 解析 |
| 1 | 初期化 |
| 2 | 予報 |
| 3 | バイアス修正予報 (bias corrected forecast) |
| 4 | アンサンブル予報 |
| 5 | 確率予報 |
| 6 | 予報誤差 |
| 7 | 解析誤差 |
| 8 | 観測 |
| 9 | Climatological |
| 10 | Probabilityweighted forecast |
| 11 | Bias-corrected ensemble forecast |
| 12 | Post-processed analysis (注参照) |
| 13 | Post-processed forecast (注参照) |
| 14 | Nowcast |
| 15 | Hindcast |
| 16 | Physical retrieval |
| 17 | Regression analysis |
| 18～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注 : Code figures 12 and 13 are intended in cases where code figures 0 and 2 may not be sufficient to indicate that significant post-processing has taken place on an initial analysis or forecast output.

符号表 4.4 : 期間の単位の指示符

| 数字符号 | 意味 |
|------|----|
| 0 | 分 |
| 1 | 時 |
| 2 | 日 |
| 3 | 月 |
| 4 | 年 |

| | |
|---------|------------|
| 5 | 旬年 (10年) |
| 6 | 平年 (30年) |
| 7 | 世紀 (100年) |
| 8~9 | 保留 |
| 10 | 3時間 |
| 11 | 6時間 |
| 12 | 12時間 |
| 13 | 秒 |
| 14~191 | 保留 |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.5 : 固定面 (fixed surface) の種類及び単位

| 数字符号 | 意 味 | 単 位 |
|-------|---|-----|
| 0 | 保留 | |
| 1 | 地面又は水面 | — |
| 2 | 雲底面 | — |
| 3 | 雲頂面 | — |
| 4 | 0℃等温面 | — |
| 5 | 地表からの持ち上げ凝結高度 | — |
| 6 | 最大風速面 | — |
| 7 | 圈界面 | — |
| 8 | 大気の名目上の上端 | — |
| 9 | 海底面 | — |
| 10 | Entire atmosphere | — |
| 11 | Cumulonimbus (CB) base | m |
| 12 | Cumulonimbus (CB) top | m |
| 13 | Lowest level where vertically integrated cloud cover exceeds the specified percentage (cloud base for a given percentage cloud cover) | % |
| 14 | Level of free convection (LFC) | — |
| 15 | Convective condensation level (CCL) | — |
| 16 | Level of neutral buoyancy or equilibrium level (LNB) | — |
| 17~19 | 保留 | |
| 20 | 等温面 | K |
| 21~99 | 保留 | |
| 100 | 等圧面 | Pa |
| 101 | 平均海面 | |
| 102 | 特定の海拔高度面 | m |
| 103 | 地上からの特定高度面 | m |
| 104 | σ面 | σ値 |
| 105 | ハイブリッド面 | — |

| | | | |
|---------------|--|---|--|
| 1 0 6 | 地面からの深さ | m | |
| 1 0 7 | 等エントロピー (θ) 面 | K | |
| 1 0 8 | 地上との気圧差が特定の値になる面 | P a | |
| 1 0 9 | ポテンシャル渦度面 | $\text{Km}^2 \text{k g}^{-1} \text{s}^{-1}$ | |
| 1 1 0 | 保留 | | |
| 1 1 1 | η 面 | — | |
| 1 1 2 | 保留 | | |
| 1 1 3 | 対数ハイブリッド面 | | |
| 1 1 4 | Snow level | 数値 | |
| 1 1 5 ~ 1 1 6 | 保留 | | |
| 1 1 7 | 混合層の厚さ (mixed layer depth) | m | |
| 1 1 8 | ハイブリッド高度面 | — | |
| 1 1 9 | ハイブリッド気圧面 | — | |
| 1 2 0 ~ 1 4 9 | 保留 | | |
| 1 5 0 | Generalized vertical height coordinate (注 (4) 参照) | | |
| 1 5 1 | Soil level (注 (5) 参照) | 数値 | |
| 1 5 2 ~ 1 5 9 | 保留 | | |
| 1 6 0 | 海面からの水深 | m | |
| 1 6 1 | Depth below water surface | m | |
| 1 6 2 | Lake or river bottom | — | |
| 1 6 3 | Bottom of sediment layer | — | |
| 1 6 4 | Bottom of thermally active sediment layer | — | |
| 1 6 5 | Bottom of sediment layer penetrated by thermal wave | — | |
| 1 6 6 | Mixing layer | — | |
| 1 6 7 | Bottom of root zone | — | |
| 1 6 8 ~ 1 7 3 | 保留 | | |
| 1 7 4 | Top surface of ice on sea, lake or river | — | |
| 1 7 5 | Top surface of ice, under snow cover, on sea, lake or river | — | |
| 1 7 6 | Bottom surface (underside) ice on sea, lake or river | — | |
| 1 7 7 | Deep soil (of indefinite depth) | — | |
| 1 7 8 | Reserved | — | |
| 1 7 9 | Top surface of glacier ice and inland ice | — | |
| 1 8 0 | Deep inland or glacier ice (of indefinite depth) | — | |
| 1 8 1 | Grid tile land fraction as a model surface | — | |
| 1 8 2 | Grid tile water fraction as a model surface | — | |
| 1 8 3 | Grid tile ice fraction on sea, lake or river as a model surface | — | |
| 1 8 4 | Grid tile glacier ice and inland ice fraction as a model surface | — | |
| 1 8 5 ~ 1 9 1 | 保留 | | |
| 1 9 2 ~ 1 9 9 | 地域使用のため保留 | | |
| 2 0 0 | タンクモデルの全タンク | — | |
| 2 0 1 | タンクモデルのタンク番号 | 数値 | |
| 2 0 2 ~ 2 5 4 | 地域使用のため保留 | | |
| 2 5 5 | 欠測 | | |

注：

- (1) η 鉛直座標系は、特定面のある地点における気圧を、当該地点における海面更正気圧により正規化する必要がある。
- (2) ハイブリッド高度面 (数字符号 1 1 8) は以下の通り定義され得る。

$$z(k) = A(k) + B(k) * orog$$
(k=1, . . . , N層 ; orog=地形 ; z(k)=k面におけるメートルでの高度)
- (3) ハイブリッド気圧面 (数字符号 1 1 9 は 1 0 5 の代わりに利用されるべき) は以下の通り定義され得る。

$$p(k) = A(k) + B(k) * sp$$
(k=1, . . . , N層 ; sp=地上気圧 ; p(k)=k面における気圧)
- (4) The definition of a generalized vertical height coordinate implies the absence of coordinate values in Section 4 but the presence of an external 3D-GRIB message that specifies the height of every model grid point in metres (see Notes for Section 4), i.e. this GRIB message will contain the field with discipline = 0, category = 3, parameter = 6 (Geometric height).
- (5) The soil level represents a model level for which the depth is not constant across the model domain. The depth in metres of the level is provided by another GRIB message with the parameter "soil depth" with discipline 2, category 3 and parameter number 27.

符号表 4. 6 : アンサンブル予報の種類

| 数字符号 | 意味 |
|---------------|---|
| 0 | 摂動を与えない高分解能コントロール予報 (unperturbed high-resolution control forecast) |
| 1 | 摂動を与えない低分解能コントロール予報 |
| 2 | 負の摂動予報 (negatively perturbed forecast) |
| 3 | 正の摂動予報 (positively perturbed forecast) |
| 4 | Multi-model forecast |
| 5 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 7 : デライブド予報

| 数字符号 | 意味 |
|-------------|--|
| 0 | 全メンバーによる非加重平均 |
| 1 | 全メンバーによる加重平均 |
| 2 | クラスター平均に関する標準偏差 |
| 3 | クラスター平均に関する標準偏差, 正規化済み |
| 4 | 全メンバーのスプレッド |
| 5 | 全メンバーの高偏差確率 (large anomaly index) (注 (1) 参照) |
| 6 | クラスターメンバーの非加重平均 |
| 7 | Interquartile range (range between the 25th and 75th quantile) |
| 8 | Minimum of all ensemble members |
| 9 | Maximum of all ensemble members |
| 1 0 ~ 1 9 1 | 保留 |

| | |
|---------|------------|
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注：

- (1) 高偏差確率は、それぞれの格子点における

$$\{ (\text{偏差が } 0.5 \times \text{SD よりも大きいメンバーの数}) - (\text{偏差が } -0.5 \times \text{SD より小さいメンバーの数}) \} / (\text{メンバー数})$$
と定義される。ここで、SDは、観測された気候学的な標準偏差として定義される。
- (2) It should be noted that the reference for "minimum of all ensemble members" and "maximum of all ensemble members" is the set of ensemble members and not a time interval and should not be confused with the max. and min. described by PDT 4.8.

符号表4.8：クラスター分析法

| 数字符号 | 意味 |
|---------|-------------------------------|
| 0 | アノマリー相関 (anomaly correlation) |
| 1 | 二乗平均の根 (RMS) |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.9：確率の種類

| 数字符号 | 意味 |
|---------|-----------------------|
| 0 | 下限に満たない事象 (event) の確率 |
| 1 | 上限を越える事象の確率 |
| 2 | 上限及び下限の間の事象の確率 |
| 3 | 下限を越える事象の確率 |
| 4 | 上限に満たない事象の確率 |
| 5～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.10：統計処理の種類

| 数字符号 | 意味 |
|------|------------------------|
| 0 | 平均 |
| 1 | 積算 (注(1)参照) |
| 2 | 最大 |
| 3 | 最低 |
| 4 | 差 (期間の最後の値から最初の値を減じた値) |
| 5 | 二乗平均の根 (RMS) |

| | |
|---------|-----------------------|
| 6 | 標準偏差 |
| 7 | 共分散（時間変化）（注（2）参照） |
| 8 | 差（期間の最初の値から最後の値を減じた値） |
| 9 | 比（ratio）（注（3）参照） |
| 10 | Standardized anomaly |
| 11 | 積算 |
| 12～191 | 保留 |
| 192 | 推定値 |
| 193 | 標本数 |
| 194 | 差の最大値 |
| 195 | 格子内部での変動の最大値 |
| 196 | 代表値 |
| 197～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注：

- (1) 規則92.9.4の注（4）に記述した原資料値Yの単位は、符号表4.2に注がなければ、符号表4.2に秒を乗じる。（The original data value (Y in the note (4) of regulation 92.9.4) has units of Code table 4.2 multiplied by second, unless otherwise noted on Code table 4.2.
- (2) 原資料値は符号表4.2の単位の2乗。（The original data value has squared units of Code table 4.2.）
- (3) 原資料値は単位のない無次元数字。（The original data value is nondimensional number without units.）

符号表4.11：時間間隔の種類

| 数字符号 | 意味 |
|---------|---|
| 0 | 保留 |
| 1 | 順次処理される予報は、同じ予報時間を持ち、予報開始時刻に順次増分が加えられている |
| 2 | 順次処理される予報は、同じ予報開始時刻を持ち、予報時間に順次増分が加えられている |
| 3 | 順次処理される予報は、有効時刻が一定であり続けるように、予報開始時刻に増分が加えられ予報時間から増分が減じられている |
| 4 | 順次処理される予報は、有効時刻が一定であり続けるように、予報開始時刻から増分が減じられ、予報時間に増分が加えられている |
| 5 | 予報時刻と全時間間隔の終了時刻との間の浮動副時間間隔 |
| 6～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注：数字符号5は、統計的に処理された場を計算するために、単一の副時間間隔が使われた場合に適用される。副時間間隔の実際の開始及び終了時刻は与えられないが、それらが時間間隔全体の開始及

び終了時刻の間に含まれることはわかっている。

符号表 4.12 : 運用モード

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|-------------------|
| 0 | 保守モード |
| 1 | 晴天 |
| 2 | 降水 |
| 3～191 | 保留 |
| 192 | 空域モード (注 (1) 参照) |
| 193 | 飛行場モード (注 (2) 参照) |
| 194～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注 :

- (1) 空域モードは、飛行場から半径20km以内の領域内に低層ウィンドシアアの発生を予想させる気象じょう乱が存在しない場合に使用する。
- (2) 飛行場モードは、低層ウィンドシアアの発生を予想させる気象じょう乱が飛行場から半径20km以内の領域内に存在するか、到達することが予想される場合に使用する。

符号表 4.13 : 品質管理指示符

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|------------|
| 0 | 品質管理なし |
| 1 | 品質管理あり |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 4.14 : クラッターフィルター指示符

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|----------------|
| 0 | クラッターフィルターを不使用 |
| 1 | クラッターフィルターを使用 |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 4.15 : Type of spatial processing used to arrive at given data value from the source data

| 数数字号 | 意 味 |
|------|-----|
|------|-----|

| | |
|---------------|---|
| 0 | Data is calculated directly from the source grid with no interpolation (注 (1) 参照) |
| 1 | Bilinear interpolation using the 4 source grid grid-point values surrounding the nominal grid-point |
| 2 | Bicubic interpolation using the 4 source grid grid-point values surrounding the nominal grid-point |
| 3 | Using the value from the source grid grid-point which is nearest to the nominal grid-point |
| 4 | Budget interpolation using the 4 source grid grid-point values surrounding the nominal grid-point (注 (2) 参照) |
| 5 | Spectral interpolation using the 4 source grid grid-point values surrounding the nominal grid-point |
| 6 | Neighbor-budget interpolation using the 4 source grid grid-point values surrounding the nominal grid-point (注 (3) 参照) |
| 7 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

注：

(1) This method assumes that each field really represents box averages/maxima/minima where each box extends halfway to its neighboring grid point in each direction to represent averages/maxima/minima of values from the source grid with no interpolation.

(2) Budget interpolation means a low-order interpolation method that quasi-conserves area averages. It would be appropriate for interpolating budget fields such as precipitation. This method assumes that the field really represents box averages/maxima/minima where each box extends halfway to its neighboring grid point in each direction. The method actually averages bilinearly interpolated values in a square array of points distributed within each output grid box.

(3) Performs a budget interpolation at the grid point nearest to the nominal grid point.

符号表 4. 9 1 : Type of Interval

| 数字符号 | 意 味 |
|------|---|
| 0 | Smaller than first limit |
| 1 | Greater than second limit |
| 2 | Between first and second limit. The range includes the first limit but not the second limit |
| 3 | Greater than first limit |
| 4 | Smaller than second limit |
| 5 | Smaller or equal first limit |
| 6 | Greater or equal second limit |
| 7 | Between first and second. The range includes the first limit and the second limit |
| 8 | Greater or equal first limit |
| 9 | Smaller or equal second limit |

| | |
|---------------|---|
| 1 0 | Between first and second limit. The range includes the second limit but not the first limit |
| 1 1 | Equal to first limit |
| 1 2 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 2 0 1 : 降水の種類

| 数数字号 | 意 味 |
|---------------|--------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 雨 |
| 2 | 雷電 |
| 3 | 着氷性の雨 |
| 4 | 混在／氷 (mixed/ice) |
| 5 | 雪 |
| 6 | Wet snow |
| 7 | Mixture of rain and snow |
| 8 | Ice pellets |
| 9 | Graupel |
| 1 0 | Hail |
| 1 1 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 2 0 2 : 可降水量カテゴリー

| 数数字号 | 意 味 |
|---------------|------------|
| 0 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 2 0 3 : 雲形

| 数数字号 | 意 味 |
|------|-----|
| 0 | 晴天 |
| 1 | 積乱雲 |
| 2 | 層雲 |
| 3 | 層積雲 |
| 4 | 積雲 |
| 5 | 高層雲 |
| 6 | 乱層雲 |

| | |
|---------|--------------------|
| 7 | 高積雲 |
| 8 | 巻層雲 |
| 9 | 巻積雲 |
| 10 | 巻雲 |
| 11 | 積乱雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 12 | 層雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 13 | 層積雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 14 | 積雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 15 | 高層雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 16 | 乱層雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 17 | 高積雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 18 | 巻層雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 19 | 巻積雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 20 | 巻雲—最下層の下に接地した霧がある |
| 21～190 | 保留 |
| 191 | 不明 |
| 192～199 | 地域的使用のため保留 |
| 200 | 曇天 |
| 201 | 上層雲 |
| 202 | 中層雲 |
| 203 | 高層雲 |
| 204 | 霧又は層雲 |
| 205～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

注：

- (1) 数数字号11～20は、4層すべてが使われたこと、そして最下層の下に接地した霧があることを示す。

符号表4.204：雷雲による覆域

| 数数字号 | 意味 |
|---------|-------------|
| 0 | なし |
| 1 | 孤立 (1～2%) |
| 2 | 少し (3～15%) |
| 3 | 散在 (16～45%) |
| 4 | 多い (>45%) |
| 5～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.205：エアロゾルの存在

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|------------|
| 0 | エアロゾルなし |
| 1 | エアロゾルあり |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.206：火山灰

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|------------|
| 0 | 火山灰なし |
| 1 | 火山灰あり |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.207：着氷

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|------------|
| 0 | なし |
| 1 | 弱 |
| 2 | 並 |
| 3 | 強 |
| 4 | Trace |
| 5 | Heavy |
| 6～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.208：乱気流

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|------------|
| 0 | なし (スムーズ) |
| 1 | 弱 |
| 2 | 並 |
| 3 | 強 |
| 4 | 激 |
| 5～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 4.209 : 惑星境界層の状態

| 数字符号 | 意味 |
|---------|---|
| 0 | 保留 |
| 1 | 安定 |
| 2 | 摩擦による乱気流 (mechanically driven turbulence) |
| 3 | 強制対流 (forced convection) |
| 4 | 自由対流 (free convection) |
| 5~191 | 保留 |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 4.210 : 航跡雲の強度

| 数字符号 | 意味 |
|---------|------------|
| 0 | 航跡雲なし |
| 1 | 航跡雲あり |
| 2~191 | 保留 |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 4.211 : 航跡雲エンジン型式

| 数字符号 | 意味 |
|---------|---------------------------|
| 0 | 低バイパス比 (low bypass) エンジン |
| 1 | 高バイパス比 (high bypass) エンジン |
| 2 | 非バイパス (non bypass) エンジン |
| 3~191 | 保留 |
| 192~254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 4.212 : 土地の用途

| 数字符号 | 意味 |
|------|-------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 市街地 |
| 2 | 農業 |
| 3 | 放牧地 |
| 4 | 落葉樹林 |
| 5 | 針葉樹林 |
| 6 | 森林/湿地 |

| | |
|---------|------------|
| 7 | 水域 |
| 8 | 湿地 |
| 9 | 砂漠 |
| 10 | ツンドラ |
| 11 | 氷域 |
| 12 | 熱帯林 |
| 13 | サバンナ |
| 14～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.213：土壤の種類

| 数字符号 | 意味 |
|---------|--------------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 砂 |
| 2 | ローム質砂 |
| 3 | 砂質ローム |
| 4 | 沈泥質ローム |
| 5 | 有機質（再定義） (organic (redefined)) |
| 6 | 砂粘土質ローム |
| 7 | 沈泥粘土質ローム |
| 8 | 粘土質ローム |
| 9 | 砂質粘土 |
| 10 | 沈泥質粘土 |
| 11 | 粘土 |
| 12～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.215：遠隔観測による積雪域 (snow coverage)

| 数字符号 | 意味 |
|---------|------------|
| 0～49 | 保留 |
| 50 | 雪なし/雲なし |
| 51～99 | 保留 |
| 100 | 雲 |
| 101～249 | 保留 |
| 250 | 雪 |
| 251～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.216：積雪域 (snow cover terrain) の標高

| 数数字号 | 意 味 |
|--------|------------|
| 0～90 | 標高－100 m単位 |
| 91～253 | 保留 |
| 254 | 雲 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.217：雲による掩蔽の種類 (cloud mask type)

| 数数字号 | 意 味 |
|---------|----------------------------|
| 0 | 水面上空は晴れ (clear over water) |
| 1 | 地面上空は晴れ (clear over land) |
| 2 | くもり (cloud) |
| 3 | 資料なし |
| 4～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.218：ピクセル場面の種類 (Pixel scene type)

| 数数字号 | 意 味 |
|------|--------------------------------|
| 0 | 識別できない (No scene identified) |
| 1 | 緑針葉樹林 |
| 2 | 緑広葉樹林 |
| 3 | 落葉性針葉樹林 |
| 4 | 落葉性広葉樹林 |
| 5 | 落葉性混交林 |
| 6 | 閉じた低木地 (Closed shrub-land) |
| 7 | 開けた低木地 (Open shrub-land) |
| 8 | 木質のサバンナ (Woody savannah) |
| 9 | サバンナ |
| 10 | 草地 |
| 11 | 永久湿地帯 |
| 12 | 農作物栽培好適地 |
| 13 | 都市 |
| 14 | 植生／作物 |
| 15 | 万年雪／氷 |
| 16 | 不毛の砂漠 |
| 17 | 水塊 |
| 18 | ツンドラ |
| 19 | Warm liquid water cloud |
| 20 | Supercooled liquid water cloud |

| | |
|-------------|---------------------------|
| 2 1 | Mixed phase cloud |
| 2 2 | Optically thin ice cloud |
| 2 3 | Optically thick ice cloud |
| 2 4 | Multi-layered cloud |
| 2 5～9 6 | 保留 |
| 9 7 | 陸上の雪／氷 |
| 9 8 | 水上の雪／氷 |
| 9 9 | 太陽の輝き |
| 1 0 0 | 雲全般 |
| 1 0 1 | 下層雲／霧／層雲 |
| 1 0 2 | 下層雲／層積雲 |
| 1 0 3 | 下層雲／不明な型 |
| 1 0 4 | 中層雲／乱層雲 |
| 1 0 5 | 中層雲／高層雲 |
| 1 0 6 | 中層雲／不明な型 |
| 1 0 7 | 高層雲／積雲 |
| 1 0 8 | 高層雲／積雲 |
| 1 0 9 | 高層雲／不明な型 |
| 1 1 0 | 不明な雲形 |
| 1 1 1～1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2～2 5 4 | 地域使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 2 1 9 : 雲頂高度の品質指示符

| 数字符号 | 意 味 |
|-------------|---|
| 0 | 公称雲頂高度特性 (nominal cloud top height quality) |
| 1 | 部分的な霧 (fog in segment) |
| 2 | 低品質の高度推定 (poor quality height estimation) |
| 3 | 部分的な霧及び低品質の高度推定 |
| 4～1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2～2 5 4 | 地域的利用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 2 2 0 : 処理した水平次元

| 数字符号 | 意 味 |
|-------------|------------|
| 0 | 緯度 |
| 1 | 経度 |
| 2～1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2～2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表4.221 : 欠測値の取扱い

| 数字符号 | 意味 |
|---------|------------|
| 0 | 含まれず |
| 1 | 外挿 |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.222 : カテゴリー結果 (Categorical result)

| 数字符号 | 意味 |
|---------|------------|
| 0 | 否定 (No) |
| 1 | 肯定 (Yes) |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表4.223 : 火災検知指標 (Fire detection indicator)

| 数字符号 | 意味 |
|------|---|
| 0 | 火災は検知されなかった |
| 1 | 火災 (可能性は低い) が検知された (Possible fire detected) |
| 2 | 火災 (可能性が高い) が検知された (Probable fire detected) |
| 3 | 欠測 |

符号表4.224 : Categorical outlook

| 数字符号 | 意味 |
|-------|--|
| 0 | No risk area |
| 1 | 保留 |
| 2 | General thunderstorm risk area |
| 3 | 保留 |
| 4 | Slight risk area |
| 5 | 保留 |
| 6 | Moderate risk area |
| 7 | 保留 |
| 8 | High risk area |
| 9～10 | 保留 |
| 11 | Dry thunderstorm (dry lightning) risk area |
| 12～13 | 保留 |

| | |
|-----------|------------------------------|
| 1 4 | Critical risk area |
| 1 5～1 7 | 保留 |
| 1 8 | Extremely critical risk area |
| 1 9～2 5 4 | 保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表4. 2 2 5 : Weather

BUFR表Bに関連する符号 0 2 0 0 0 3 現在天気参照

符号表4. 2 2 7 : Icing scenario (weather/cloud classification)

| 数数字号 | 意 味 |
|-------------|------------|
| 0 | None1 |
| 1 | General |
| 2 | Convective |
| 3 | Stratiform |
| 4 | Freezing |
| 5～1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2～2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表4. 2 3 0 : 大気の化学的組成の種類

共通符号表 C-1 4 参照

符号表4. 2 3 3 : エアロゾルの種類

共通符号表 C-1 4 参照

符号表4. 2 3 4 : Canopy cover fraction (プロダクト定義テンプレート4. 5 3又は4. 5 4の区分パラメータ (partitioned parameter) として使用)

| 数数字号 | 意 味 |
|------|----------------------------|
| 1 | Crops, mixed farming |
| 2 | Short grass |
| 3 | Evergreen needleleaf trees |
| 4 | Deciduous needleleaf trees |
| 5 | Deciduous broadleaf trees |
| 6 | Evergreen broadleaf trees |
| 7 | Tall grass |
| 8 | Desert |
| 9 | Tundra |
| 1 0 | Irrigated crops |
| 1 1 | Semidesert |

| | |
|-----|-------------------------|
| 1 2 | Ice caps and glaciers |
| 1 3 | Bogs and marshes |
| 1 4 | Inland water |
| 1 5 | Ocean |
| 1 6 | Evergreen shrubs |
| 1 7 | Deciduous shrubs |
| 1 8 | Mixed forest |
| 1 9 | Interrupted forest |
| 2 0 | Water and land mixtures |

符号表 4. 2 3 6 : Soil texture fraction (プロダクト定義テンプレート 4. 5 3 又は 4. 5 4 の区分パラメータ (partitioned parameter) として使用)

| 数字符号 | 意 味 |
|------|------------------|
| 1 | Coarse |
| 2 | Medium |
| 3 | Medium-fine |
| 4 | Fine |
| 5 | Very-fine |
| 6 | Organic |
| 7 | Tropical-organic |

符号表 4. 2 4 0 : Type of distribution function

| 数字符号 | 意 味 |
|-----------------------|--|
| 0 | No specific distribution function given |
| 1 | Delta functions with spatially variable concentration and fixed diameters $D_l(p_1)$ in meter (注 (1) 参照) |
| 2 | Delta functions with spatially variable concentration and fixed masses $M_l(p_1)$ in kg (注 (2) 参照) |
| 3 | Gaussian (Normal) distribution with spatially variable concentration and fixed mean diameter $D_l(p_1)$ and variance $\sigma(p_2)$ (注 (3) 参照) |
| 4 | Gaussian (Normal) distribution with spatially variable concentration, mean diameter and variance (注 (4) 参照) |
| 5 | Log-normal distribution with spatially variable number density, mean diameter and variance (注 (5) 参照) |
| 6 | Log-normal distribution with spatially variable number density, mean diameter and fixed variance $\sigma(p_1)$ (注 (6) 参照) |
| 7 | Log-normal distribution with spatially variable number density and mass density and fixed variance $\sigma(p_1)$ and fixed particle density $\rho(p_2)$ (注 (7) 参照) |
| 8 ~ 4 9 1 5 1 | Reserved |
| 4 9 1 5 2 ~ 6 5 5 3 4 | Reserved for local use |
| 6 5 5 3 5 | Missing |

注 :

- (1) Bin-Model or delta function with N concentrations $c_l(r)$ in class (or mode) 1.
Concentration-density function:

$$f(r; d) = \sum_{l=1}^N c_l(r) \delta(d - D_l)$$

where

N – number of modes in the distribution

δ – delta-function

d – diameter

D_l – diameter of mode 1 (p_1)

- (2) Bin-Model or delta function with N concentrations $c_l(r)$ in class (or mode) 1.
Concentration-density function:

$$f(r; m) = \sum_{l=1}^N c_l(r) \delta(m - M_l)$$

where

N – number of modes in the distribution

δ – delta-function

m – mass

M_l – mass of mode 1 (p_1)

- (3) N -modal concentration-density function consisting of Gaussian-functions:

$$f(r; d) = \sum_{l=1}^N c_l(r) \frac{1}{\sqrt{2\pi\sigma_l}} e^{-\left(\frac{d-D_l}{\sigma_l}\right)^2}$$

where

N – number of modes in the distribution

d – diameter

D_l – mean diameter of mode 1 (p_1)

σ_l – variance of mode 1 (p_2)

with N fields of concentration $c_l(r)$.

- (4) N -modal concentration-density function consisting of Gaussian-functions:

$$f(r; d) = \sum_{l=1}^N c_l(r) \frac{1}{\sqrt{2\pi\sigma_l(r)}} e^{-\left(\frac{d-D_l(r)}{\sigma_l(r)}\right)^2}$$

with $3N$ fields of concentration $c_l(r)$, variance $\sigma_l(r)$ and mean diameter $D_l(r)$.

- (5) N -modal log-normal-distribution for the number density:

$$f(r; d) = \sum_{l=1}^N \frac{n_l(r)}{\sqrt{2\pi \log \sigma_l(r)}} e^{-\frac{\log^2 \frac{d}{D_l(r)}}{2 \log^2 \sigma_l(r)}}$$

where

d – diameter

with $3N$ fields of number density $n_l(r)$, variance $\sigma_l(r)$ and mean diameter $D_l(r)$.

(6) N-modal log-normal-distribution for the number density:

$$f(r; d) = \sum_{l=1}^N \frac{n_l(r)}{\sqrt{2\pi \log \sigma_l}} e^{-\frac{\log^2 \frac{d}{D_l(r)}}{2 \log^2 \sigma_l}}$$

where

σ_l – variance of mode l (p_1)

with $2N$ fields of number density $n_l(r)$ and mean diameter $D_l(r)$.

(7) N-modal log-normal-distribution for the number density as in Note (6), but with a prescribed mass density $m_l(r)$, from which the diameter $D_l(r)$ is calculated by:

$$D_l = \left(\frac{m_l(r)}{n_l(r) \frac{\pi}{6} \rho_{p,l} e^{\frac{9}{2} \log^2 \sigma_l}} \right)^{1/3}$$

where

σ_l – variance of mode l (p_1)

$\rho_{p,l}$ – particle density (p_2)

with $2N$ fields of number density $n_l(r)$ and mass density $m_l(r)$.

符号表 4. 2 4 1 : Coverage attributes

| 数字符号 | 意味 |
|---------------|--------------|
| 0 | Undefined |
| 1 | Unmodified |
| 2 | Snow-covered |
| 3 | Flooded |
| 4 | Ice covered |
| 5 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 1 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 2 4 2 : Tile Classification

| 数字符号 | 意味 |
|---------------|---|
| 0 | 保留 |
| 1 | Land use classes according to ESA-GLOBCOVER GCV2009 |
| 2 | Land use classes according to European Commission-Global Land Cover Project GLC2000 |
| 3 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 4. 2 4 3 : Tile Class

| 数字符号 | 意味 |
|------|----|
|------|----|

| | |
|----------|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | Evergreen broadleaved forest |
| 2 | Deciduous broadleaved closed forest |
| 3 | Deciduous broadleaved open forest |
| 4 | Evergreen needle-leaf forest |
| 5 | Deciduous needle-leaf forest |
| 6 | Mixed leaf trees |
| 7 | Fresh water flooded trees |
| 8 | Saline water flooded trees |
| 9 | Mosaic tree/natural vegetation |
| 10 | Burnt tree cover |
| 11 | Evergreen shrubs closed-open |
| 12 | Deciduous shrubs closed-open |
| 13 | Herbaceous vegetation closed-open |
| 14 | Sparse herbaceous or grass |
| 15 | Flooded shrubs or herbaceous |
| 16 | Cultivated and managed areas |
| 17 | Mosaic crop/tree/natural vegetation |
| 18 | Mosaic crop/shrub/grass |
| 19 | Bare areas |
| 20 | Water |
| 21 | Snow and ice |
| 22 | Artificial surface |
| 23 | Ocean |
| 24 | Irrigated croplands |
| 25 | Rain fed croplands |
| 26 | Mosaic cropland (50-70%) - vegetation (20-50%) |
| 27 | Mosaic vegetation (50-70%) - cropland (20-50%) |
| 28 | Closed broadleaved evergreen forest |
| 29 | Closed needle-leaved evergreen forest |
| 30 | Open needle-leaved deciduous forest |
| 31 | Mixed broadleaved and needle-leaved forest |
| 32 | Mosaic shrubland (50-70%) - grassland (20-50%) |
| 33 | Mosaic grassland (50-70%) - shrubland (20-50%) |
| 34 | Closed to open shrubland |
| 35 | Sparse vegetation |
| 36 | Closed to open forest regularly flooded |
| 37 | Closed forest or shrubland permanently flooded |
| 38 | Closed to open grassland regularly flooded |
| 39 | Undefined |
| 40～32767 | 保留 |
| 32768～ | 地域的使用のため保留 |

符号表 JMA 4. 1 : 背景作成処理識別符 (モデルの識別)

| 数字符号 | 意 味 |
|---------|----------------------------------|
| 0～1 | 保留 |
| 2 | 全球予報モデル |
| 3～10 | 保留 |
| 11 | 週間アンサンブル予報 (GSM0103__T106L40) |
| 12 | 週間アンサンブル予報 |
| 13～30 | 保留 |
| 31 | メソ予報モデル |
| 32～40 | 保留 |
| 41 | 局地予報モデル |
| 42～100 | 保留 |
| 101 | アンサンブル1か月予報 (GSM0603C__TL159L40) |
| 102 | アンサンブル1か月予報モデル |
| 103～129 | 保留 |
| 130 | アンサンブル季節予報 (GSM0103__T63L40) |
| 131 | アンサンブル季節予報 (GSM0502C__TL95L40) |
| 132 | アンサンブル季節予報モデル |
| 133～149 | 保留 |
| 150 | 短時間予報ルーチン |
| 151 | 全国降水ナウキャスト |
| 152 | 保留 |
| 153 | 竜巻発生確度ナウキャスト |
| 154 | 雷ナウキャスト |
| 155～159 | 保留 |
| 160 | 土砂災害警戒情報ルーチン |
| 161～200 | 保留 |
| 201 | 気象庁レーダープロダクト作成処理 |
| 202 | 統合レーダープロダクト作成処理 |
| 203～204 | 保留 |
| 205 | 推計気象分布 |
| 206～209 | 保留 |
| 210 | 海面水温解析 |
| 211～214 | 保留 |
| 215 | 海洋予報モデル |
| 216～219 | 保留 |
| 220 | 全球波浪予報モデル |
| 221 | 沿岸波浪モデル |
| 222 | 浅海波浪モデル |
| 223 | 波浪アンサンブルモデル |
| 224 | 保留 |
| 225 | 高潮モデル |
| 226 | 天文潮位モデル |
| 227～249 | 保留 |

| | |
|---------|----------|
| 250 | 黄砂予報モデル |
| 251 | 化学輸送モデル |
| 252 | 紫外線予報モデル |
| 253～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 2 : 解析又は予報作成処理識別符 (技術の識別)

| 数数字号 | 意 味 |
|--------|------------------------|
| 0～39 | 保留 |
| 40 | 背景作成処理識別符に対する数値予報ガイダンス |
| 41～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 3 : 雨量換算係数の用途

| 数数字号 | 意 味 |
|-------|--------|
| 0 | 降水強度用 |
| 1 | 降水量用 |
| 2 | 予報初期値用 |
| 3～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 4 : 雨量換算係数の解析手法

| 数数字号 | 意 味 |
|-------|------------------|
| 0 | 統計的手法 |
| 1 | レーダー・アメダス解析雨量の手法 |
| 2～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 5 : 解析又は予報に使用した資料

| 数数字号 | 意 味 |
|-------|--------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 土壌雨量指数 (解析値) |
| 2 | 土壌雨量指数 (予測値) |
| 3 | 1時間降水量 (解析値) |
| 4 | 1時間降水量 (予測値) |
| 2～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 6 : 偏波

| 数字符号 | 意 味 |
|--------|----------------------|
| 1 | 水平偏波 (H) |
| 2 | 垂直偏波 (V) |
| 3 | H及びVの組み合わせ |
| 4 | +45度偏波 |
| 5 | -45度偏波 |
| 6 | +45度偏波及び-45度偏波の組み合わせ |
| 7 | 右旋回(楕円)偏波 (R) |
| 8 | 左旋回(楕円)偏波 (L) |
| 9 | R及びLの組み合わせ |
| 10~254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 7 : 竜巻発生確度

| 数字符号 | 意 味 |
|-------|-----------------------------|
| 0 | 計算領域外又は欠測 |
| 1 | 竜巻などの激しい突風の可能性は低い |
| 2 | 発生確度1 : 竜巻などの激しい突風の可能性がやや高い |
| 3 | 発生確度2 : 竜巻などの激しい突風の可能性が高い |
| 4~255 | 保留 |

符号表 JMA 4. 8 : 雷活動度 (雷の可能性及び雷の激しさ)

| 数字符号 | 意 味 |
|-------|--|
| 0 | 計算領域外又は欠測 |
| 1 | 発雷の可能性は低い |
| 2 | 活動度1 (雷可能性あり) : 落雷の可能性はある |
| 3 | 活動度2 (雷あり) : 電光が見えたり, 雷鳴が聞こえる. 落雷の可能性が高くなっている. |
| 4 | 活動度3 (やや激しい雷) : 落雷がある |
| 5 | 活動度4 (激しい雷) : 落雷が多数発生 |
| 6~255 | 保留 |

符号表 JMA 4. 9 : 天気

| 数字符号 | 意 味 |
|------|-----|
| 1 | 晴れ |
| 2 | 曇り |
| 3 | 雨 |

| | |
|---------|-------|
| 4 | 雨または雪 |
| 5 | 雪 |
| 6～2 5 4 | 保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 1 0 : メソスケールモデル地表面状態 (K I N D)

| 数字符号 | 意 味 |
|---------|----------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 陸のうち積雪なし |
| 2 | 海のうち海氷なし |
| 3 | 陸のうち積雪あり |
| 4 | 海のうち海氷あり |
| 5～2 5 4 | 保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 JMA 4. 1 1 : 降水強度の誤差の要因

| 数字符号 | 意 味 |
|---------|-----------|
| 0 | 計算領域外又は欠測 |
| 1 | 正常 |
| 2 | クラッター |
| 3 | 上空エコー (弱) |
| 4 | 上空エコー (強) |
| 5 | ブライトバンド |
| 6 | 雹 |
| 7～2 5 5 | 保留 |

第5節で使用される符号表及びフラグ表

符号表5.0：資料表現テンプレート番号

| 数字符号 | 意 味 |
|-------------|--|
| 0 | 格子点資料－単純圧縮 |
| 1 | 格子点におけるマトリックス値－単純圧縮（未定義） |
| 2 | 格子点資料－複合圧縮 |
| 3 | 格子点資料－複合圧縮及び空間差分 |
| 4 | 格子点資料－IEEE浮動小数点資料 |
| 5～39 | 保留 |
| 40 | 格子点資料－JPEG 2000符号ストリーム書式 (JPEG 2000 code stream format) |
| 41 | 格子点資料－可搬式ネットワーク画像（PNG）（Portable Network Graphics） |
| 42～49 | 保留 |
| 50 | スペクトル資料－単純圧縮 |
| 51 | 球面調和係数－複合圧縮 |
| 52～60 | 保留 |
| 61 | 格子点資料－対数により予備処理した単純圧縮 |
| 62～199 | 保留 |
| 200 | 格子点資料－ランレングス圧縮 |
| 201～49151 | 保留 |
| 49152～65534 | 地域的使用のために保留 |
| 65535 | 欠測 |

符号表5.1：原資料場の値の種類（type of original field values）

| 数字符号 | 意 味 |
|---------|------------|
| 0 | 浮動小数点 |
| 1 | 整数 |
| 2～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表5.2：マトリックス座標値関数の定義

| 数字符号 | 意 味 |
|------|--|
| 0 | 陽な座標値の集合（explicit coordinate values set） |
| 1 | 線形座標 $f(1) = C_1$ $f(n) = f(n-1) + C_2$ |
| 2～10 | 保留 |
| 11 | 幾何学的座標 |

$$f(1) = C_1$$

$$f(n) = C_2 \times f(n-1)$$

| | |
|---------------|------------|
| 1 2 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 5.3 : マトリックス座標パラメータ

| 数字符号 | 意味 |
|---------------|-------------------------------------|
| 1 | 方位 (真方位) |
| 2 | 周波数 (s^{-1}) |
| 3 | 角波数 ($2\pi/\lambda$) (m^{-1}) |
| 4 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 5.4 : 資料群の分割法

| 数字符号 | 意味 |
|---------------|------------|
| 0 | 行ごとの群分割 |
| 1 | 一般的な群分割 |
| 2 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 5.5 : 複合圧縮のための欠測値の取扱い

| 数字符号 | 意味 |
|---------------|---------------------|
| 0 | 資料値には明示的な欠測値は含まれない |
| 1 | 資料値には第一欠測値が含まれる |
| 2 | 資料値には第一及び第二欠測値が含まれる |
| 3 ~ 1 9 1 | 保留 |
| 1 9 2 ~ 2 5 4 | 地域的使用のため保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

符号表 5.6 : 空間差分の階数 (order)

| 数字符号 | 意味 |
|------|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | 1階空間差分 (first-order spatial differencing) |
| 2 | 2階空間差分 (second-order spatial differencing) |

| | |
|---------|------------|
| 3～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 5.7 : 浮動小数点値の精度

| 数字符号 | 意 味 |
|-------|---------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | IEEE 32ビット (第7節の I = 4) |
| 2 | IEEE 64ビット (第7節の I = 8) |
| 3 | IEEE 128ビット (第7節の I = 16) |
| 4～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

符号表 5.40 : 圧縮の種類

| 数字符号 | 意 味 |
|-------|-----------------|
| 0 | 可逆圧縮 (Lossless) |
| 1 | 非可逆圧縮 (Lossy) |
| 2～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

第6節で使用される符号表及びフラグ表

符号表6.0：ビットマップ指示符

| 数字符号 | 意 味 |
|---------|--|
| 0 | この節で明記されたビットマップを本プロダクトに適用 |
| 1～2 5 3 | 作成中枢による既定のビットマップを本プロダクトに適用し、この節ではビットマップを明記せず |
| 2 5 4 | 前に報じられた同じG R I B報で定義されたビットマップを本プロダクトに適用 |
| 2 5 5 | 本プロダクトにビットマップは適用せず |

(余白)

FM94 BUFR—二進形式汎用気象通報式

表現型式：

| | |
|-----|-----------|
| 第0節 | 指 示 節 |
| 第1節 | 識 別 節 |
| 第2節 | (任 意 節) |
| 第3節 | 資 料 記 述 節 |
| 第4節 | 資 料 節 |
| 第5節 | 7 7 7 7 |

注：

- (1) FM94 BUFRは、資料の交換及び蓄積を二進形式で行うために用いる。
- (2) BUFR報は、一連のオクテット（1オクテット＝8ビット）からなる連続したビット列により構成される。
- (3) 『BUFR報』及び『節』により、論理的にBUFRを定義する。
- (4) BUFR報は、一連の記述子により定義、記述及び表現された気象資料の1つ以上の集合（データサブセット）から構成される。観測資料では、通常、各データサブセットが1回（1地点）の観測に相当する。
- (5) BUFR報のオクテットは、次の節に分類される。

| 節番号 | 名 称 | 内 容 |
|-----|-------|---|
| 0 | 指 示 節 | 『BUFR』，BUFR報の長さ，BUFRの版番号 |
| 1 | 識 別 節 | 節の長さ，BUFR報の識別 |
| 2 | 任 意 節 | 節の長さ， 自動資料処理中枢が地域的に使用するための付加項目 |
| 3 | 資料記述節 | 節の長さ，データサブセット数，資料のカテゴリーフラグ， 資料圧縮フラグ，及び 個々の資料要素の形式・内容を定義する記述子の集合 |
| 4 | 資 料 節 | 節の長さ，二進形式資料（以下，二進資料という。） |
| 5 | 終 端 節 | 『7777』 |

- (6) BUFRによる表現は、計算機による解釈をしないで、人間が目で見ても直接理解することには適していない。
- (7) 一連のビット列による資料の表現は、ハードウェアには依存しない。
- (8) BUFR報及び節の長さは、オクテット単位で表す。第0節は8オクテット長に、第5節は4オクテット長に固定されている。第1，第2，第3及び第4節の長さは可変であり、その長さ

は各節の最初の3オクテットに示す。

- (9) BUFR報において、『国際アルファベットNo. 5 (CCITT IA5)』は、7ビットの国際アルファベットNo. 5に最上位ビットとして0のビットを付加することにより、8ビット長とする。

規則：

94.1

通則

94.1.1

BUFR形式は、気象資料の交換及び蓄積を二進形式で行うために使用する。BUFRは、FM92 GRIBで表現できない気象資料に、特に適している。

94.1.2

通報式の冒頭及び末尾は、それぞれ国際アルファベットNo. 5で符号化した指示符『BUFR』（指示節）及び『7777』（終端節）により識別する。その他すべてのオクテットでは、二進形式で資料を表現する。

94.1.3

各節の長さは、常に8ビット（オクテット）の整数倍とする。このため必要に応じ、その節の末尾に値0のビットを付加して8ビットの整数倍とする。

94.1.4

第1～第4節の保留となっているオクテットはその値を0とする。

94.1.5

該当する値がない場合、そのフィールドの全ビットを値1にする（例えば、各オクテットを二進数1111111とする。）。この規則は、資料要素と同様に符号表にも適用する。フラグ表では、必要に応じて、該当値なしの指示ビット（missing indicator bit）を含むように拡張されている。この規則は、表Bクラス31－資料記述操作子の修飾子には適用しない。

94.1.6

二進資料節で資料を圧縮する場合、該当値なし（missing data）は該当する増分のフィールドの全ビットを値1とする。

94.1.7

圧縮された資料において、ある要素値の集合に対するローカル参照値の全ビットが値1のときは、その集合のすべての値は該当値なし（missing）であることを意味する。

94.2

第0節－指示節

第0節は8オクテット長である。第1～第4オクテットには、『BUFR』を国際アルファベットNo. 5で符号化して示す。この節の第5～第7オクテットにはBUFR報全体の長さ（指示節を含む。）を、第8オクテットにはBUFRの版番号を、それぞれ二進形式で示す。

94.3

第1節－識別節

94.3.1

最初の3オクテットには、この節の長さを二進形式で示す（オクテット単位）。

94.3.2

この節の第8オクテットは、第2節の有無を示すために用いる。

94.4

第2節－任意節

94.4.1

規則9 4. 3. 1を適用する。

9 4. 4. 2

第5オクテット及びその後のオクテットは付加項目として、各中樞で自ら使用するために定義してよい。

9 4. 5

第3節—資料記述節

9 4. 5. 1

規則9 4. 3. 1を適用する。

9 4. 5. 2

この節の第5及び第6オクテットを合わせた16ビットは、当該BUFR報中のデータサブセット数を示すために用いる。第7オクテットは、通報された資料が観測資料かその他の資料か、及びその資料が圧縮されているか否かを示すために用いる。第8オクテット以降は、資料節の個々の資料要素の形式及び内容を定義するひとまとまりの記述子を含む。『データサブセット』は、このひとまとまりの記述子を一回だけ適用して記述される資料の部分集合として定義される。

9 4. 5. 3

BUFRの資料記述法

9 4. 5. 3. 1

資料は1つ以上の記述子を用いて記述する。各記述子の長さは2オクテットで、F（2ビット）、X（6ビット）、Y（8ビット）の3つの部分からなる。

9 4. 5. 3. 2

F=0の記述子を『要素記述子』という。1つの要素記述子は、表Bを参照することによって1つの資料項目を定義する。

注：

- (1) Xは表Bのクラスを、Yはそのクラスの中の要素を示す。該当する資料項目は、それが変更されない限り、表Bに定義された内容で表される。
- (2) 資料記述操作子を用いて、1つ以上の資料項目の定義を変更してよい。

9 4. 5. 3. 3

表Bの次のクラスに該当する要素記述子は、再定義されるまで有効である。

クラス

| | |
|-----|----------|
| 0 1 | 識別 |
| 0 2 | 観測機器 |
| 0 3 | 保留 |
| 0 4 | 位置（時間軸） |
| 0 5 | 位置（水平軸1） |
| 0 6 | 位置（水平軸2） |
| 0 7 | 位置（鉛直軸） |
| 0 8 | 修飾子 |
| 0 9 | 保留 |

注：再定義は、前に配置したこれらのクラスに属する要素記述子の内容に反する要素記述子を配置して行う。同じクラスの2つ以上の要素が互いに矛盾しないならば、それらはすべて適用する。

9 4. 5. 3. 4

クラス0 4～0 7に属する2つの同一の要素記述子又は要素記述子の同一の集合が連続して現れる場合は、該当する要素記述子の値には含まれる範囲を表す。これにより層及び単純な期間を定義できる。

9 4 . 5 . 3 . 5

線, 平面(area) , 立体(volume) 及びより複雑な時間を定義する場合, クラス 0 4 ~ 0 7 とクラス 0 8 の適切な記述子を組み合わせる。

9 4 . 5 . 3 . 6

クラス 0 4 ~ 0 7 に属する 2 つ以上の異なる要素記述子が連続して現れる場合, それらが増分を定義するものでなければ, それらはすべて再定義されるまで有効である。

9 4 . 5 . 3 . 7

クラス 1 0 以上の要素記述子により定義される資料項目は, それ以降の資料に対する座標としては作用しない。

9 4 . 5 . 3 . 8

増分:

クラス 0 4 ~ 0 7 に属し増分を定義する要素記述子が現れたときは, そのクラスに応じた位置が対応するデータ値によって増分されることを示す。同じクラスからの増分が続く場合, 各増分は先行するすべての増分の効果を残し蓄積していく方法で適用する。

変位:

これに対し, クラス 0 4 ~ 0 7 に属する変位記述子は, そのクラスに応じた位置を再定義することではなく, その位置から一時的に変位した位置のみを定義する。同じクラスの変位が続く場合, 各変位は独立で非蓄積的な方法によりそのクラスに応じた位置に対し適用する。

9 4 . 5 . 3 . 9

BUFR報が 2 つ以上のデータサブセットからなる場合, 各データサブセットはそれがあたかも最初に出現したものであるかのように扱う。

9 4 . 5 . 4

反復の操作

9 4 . 5 . 4 . 1

F = 1 の記述子を『反復記述子』という。この場合, X は繰り返すべき記述子の数を, Y は反復する部分 (subsequence) の総出現回数 (反復回数) を示す。

注:

- (1) ある反復操作の反復範囲内に遅延反復が含まれる場合, 反復操作の範囲 (X) を示すため反復範囲内に含まれる反復因子記述子も数える。ただし, 当該反復操作を定義する反復記述子の直後にクラス 3 1 の反復因子記述子がある場合は, その反復因子記述子は数えない。例えば, 次のとおりである。

106000 031001 008002 103000 031001 005002 006002 010002

9 4 . 5 . 4 . 2

反復記述子において, Y = 0 は遅延反復を示す。この場合, 反復記述子とその次の反復回数を示す資料項目を定義する要素記述子とで, 反復資料記述操作子となる。反復記述子は, (その Y の値により) その後に続く記述子とともにその資料も繰り返されることを示してもよい。

9 4 . 5 . 4 . 3

クラス 0 4 ~ 0 7 に属する時間又は位置の増分の要素記述子は, 次のように反復記述子を伴ってもよい。

ある増分の記述子の直後に反復記述子が続く場合, 又はそれらの間に 1 つ以上の表 C の操作記述子がある場合, それらすべての増分は反復ごとに適用する。この増分は, 初回を含めて, 定義された各反復の始まりから有効である。

9 4 . 5 . 5

要素記述子及び集約記述子のその他の操作

9 4 . 5 . 5 . 1

F = 2 の記述子を『操作記述子』という。1つの操作記述子は、表Cを参照することによって1つの操作を定義する。

注：

- (1) Xは、表Cに定義された操作子に対応する値を示す。
- (2) Yは、操作の定義を完結するためのオペランドとして用いる値を含む。

9 4. 5. 5. 2

ある操作記述子のオペランドY又はその操作に係る数が、その操作子より前の特定の記述子の数を表すとき、その数はその操作子の前にある表B及び表Cに属するすべての記述子の数（表Dを参照する記述子は、表B及び表Cに属する記述子に完全に展開したうえで数える。）である。ある記述子より後の記述子を参照する場合は、それらの記述子が元の記録（BUFR報）中にあるままに数える（すなわち、表Dの記述子は展開しない。）。

9 4. 5. 5. 3

資料存在ビットマップ（data present bit-map）は、（あるならば、遅延反復のための要素記述子を含む）N個の要素記述子により記述されるN個の資料項目に対応するN個の1ビット値として定義される。資料存在ビットマップは、反復操作子とその後に続く資料存在指示符（data present indicator）である要素記述子により記述する。

注：

- (1) ある操作記述子が、その操作を完全に定義するために長さNビットの資料存在ビットマップを必要とする場合、そのビットマップのN個のビット値が指すN個の資料項目は、そのような操作記述子が最初に出現する位置の直前の要素記述子又は『逆行参照取り消し』操作子（cancel backward reference operator）の後で最初に出現する位置の直前の要素記述子を末尾としたN個の連続した要素記述子に対応する。
- (2) 操作子の適用により表の参照項目に一定の影響を受けている要素記述子がビットマップにより指示された場合、その記述子に行われている資料幅、参照値及び尺度の変更によって生じたあらゆる変更をそのまま適用する。
- (3) 再利用操作子（re-used operator）のための『資料存在ビットマップ定義』操作子によりビットマップを定義し、それをその後再び使用することができる。定義された資料存在ビットマップは、『資料存在ビットマップ取り消し』操作子（cancel defined data present bit-map operator）又は『逆行参照取り消し』操作子が出現するまで有効である。
- (4) ある操作記述子と長さNビットの資料存在ビットマップにより、その操作記述子及びその後の適切な要素記述子により示される種類の多数の値が定義される。定義された値の数は、資料存在ビットマップの値0のビットの数に対応する。各資料項目は、その後出現する各標識操作子（marker operator）を、適切な要素記述子に置き換えて記述する。

9 4. 5. 6

記述子の間接的な参照

9 4. 5. 6. 1

F = 3 である記述子を『集約記述子』という。集約記述子は、表Dを参照することによって（その集約記述子に相当する）要素記述子、反復記述子、操作記述子及び/又は集約記述子の配列一覧を定義する。

注：Xは表Dのカテゴリーに、Yはそのカテゴリーの中の要素を示す。利用上の便宜を図るため、表Dの集約記述子には、一般的に関連する記述子の一覧が含まれている。

9 4. 5. 6. 2

集約記述子は、該当する表Dの記述子の一覧と同等である。

注：ある集約記述子が反復記述子 1 X Y の範囲内に含まれる場合、その集約記述子を表Dの該当

する記述子リストに置き換えるときは、繰り返される記述子の数は変更しなければならない。

9 4. 6

第4節—資料節

9 4. 6. 1

規則9 4. 3. 1を適用する。

9 4. 6. 2

通報値は、集約記述子、反復記述子、操作記述子、要素記述子及びそれらに関連する表に示されている各パラメータのビット数を用いて符号化する。

9 4. 6. 3

値は、集約記述子、反復記述子、操作記述子及び要素記述子により示された順番に従って符号化する。

注：

- (1) 複数のデータサブセットを、資料の圧縮を行わずに1つのBUFR報に含める場合、
 - (i) 資料記述により定義された順序に資料値の最初の集合を配置する。これが最初のデータサブセットとなる。
 - (ii) その後に続く資料値の集合もまた資料記述により定義された順序に配置する。これらがその後続くデータサブセットとなる。
- (2) 複数のデータサブセットを1つのBUFR報に含める場合、次のように資料を圧縮してもよい。
 - (i) 各資料要素ごとに値をひとまとめにし、それらの集合を資料記述で定義された順序に並べる。各要素ごとの集合の最初の値は、その要素の最小値である。文字資料の場合、データサブセットの最初の値のすべてのビットを0とする。しかし、すべてのデータサブセットの文字資料が同一であるならば、この最初の値は当該文字列とする。この値は、その後続く各資料要素の集合における『ローカル参照値』 R° である。
 - (ii) ローカル参照値は、規則9 4. 6. 2に従って符号化する。
 - (iii) ある要素のすべての値がない場合、 R° の全ビットの値を1にする。
 - (iv) ローカル参照値の後には、各増分を表すためのビット数を示す6ビットが続く。文字資料の場合、データサブセット中の文字列を表現するのに必要なオクテット数を示す。しかし、すべてのデータサブセットの文字資料が同一であるならば、(vii)を適用する。
 - (v) 整数値 V （文字資料及び欠測を除く）は、次により求める。

$$V = R + R^\circ + I$$

ここで、 R = 表参照値

R° = ローカル参照値

I = 増分

である。

実際の値 V_a は、次により求める。

$$V_a = V \times 10^{-S}$$

ここで、 S = 表の尺度である。

- (vi) 値がない場合には、該当する増分の全ビットを1にする。
- (vii) ある集合の中の資料要素がすべて同一の値をもつ場合、増分を表すために必要なビット数を0にして示す。この場合、増分は省略する。
- (viii) 資料を圧縮する場合、ある資料存在ビットマップが適用される操作子があるならば、そのビットマップの長さ及び内容は各データサブセットについて同一である必要がある。
- (ix) 遅延反復が含まれる資料を圧縮する場合、反復回数は、各データサブセットとも同一とすることが必要である。そのような場合、反復回数を符号化するにあたり、注(vii)を適

用する。

9 4. 7

第5節—終端節

終端節は常に4オクテット長で、『7 7 7 7』を国際アルファベットNo. 5により符号化して示す。

オクテットの内容の仕様

注：

- (1) 各オクテットは、各節の最初のものから順次、第1オクテット、第2オクテット、……とする。
- (2) オクテット中のビットの位置を、第1ビット、……、第8ビットとする。ここで、第1ビットは最上位ビット、第8ビットは最下位ビットである。したがって、第8ビットのみが1であるオクテットは整数値1である。
- (3) 版により相違があるときは、以下に、固有の部分 (feature) が版ごとに順に示される。

第0節—指示節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|-----------------------------|
| 1～4 | 『BUFR』 (国際アルファベットNo. 5による。) |
| 5～7 | BUFR報全体の長さ (第0節を含む。) |
| 8 | BUFRの版番号 (4) |

第1節—識別節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1～3 | 節の長さ |
| 4 | BUFRマスター表 (標準のWMO FM94 BUFR表を使用する場合は0—注 (2) 参照) |
| 5～6 | 作成中枢の識別 (共通符号表C-11参照) |
| 7～8 | 作成副中枢の識別 (作成中枢によって割り当てられる—共通符号表C-12参照) |
| 9 | 更新一連番号 (未更新の元のBUFR報及び遅延レポートのみを含むBUFR報を0とし、更新する毎に1を加える) (Update Sequence Number (zero for original messages and for messages containing only delayed reports; incremented for the other updates)) |
| 10 | 第1ビット=0 任意節を含まない =1 任意節を含む 第2～8ビット 保留 (各ビットの値を0とする) |
| 11 | 資料のカテゴリー (表A) |
| 12 | 国際的な資料副カテゴリー (共通符号表C-13及び下記注 (3) 参照) |
| 13 | 地域的な資料副カテゴリー (自動資料処理 (ADP) 中枢によって地域的に定義される—注 (3) 参照) |
| 14 | マスター表のバージョン番号—注 (2) 及び (5) 参照 |
| 15 | マスター表に加えて使用したローカル表のバージョン番号—注 (2) 参照 |
| 16～17 | 年 (4桁) } 月 } 日 } 時 } 分 } 秒 } BUFR報の内容の最も典型的な時間—注 (4) 参照 |
| 18 | |
| 19 | |
| 20 | |
| 21 | |
| 22 | |
| 23～ | 任意—自動資料処理 (ADP) 中枢の地域的使用のため |

注：(1) BUFR報を訂正する場合、少なくとも全ての資料項目を含む完全なサブセットとして作成する。操作子2 0 4 Yは、どの資料項目を訂正したのかを示すために用いてよい。この場合、訂正した資料項目は記述子0 3 1 0 2 1により示す。(If a BUFR message is corrected, the corrected message shall be produced at least as a complete subset, containing all data items. Operator 2 04 Y qualified by descriptor 0 31 021 may be used to indicate which data item or items were corrected.)

(2) BUFRマスター表は、気象以外の科学分野のために定義することができる。その場合、第4オクテットを0以外の数字にして示す。そのような表は、維持管理するのに必要な専門的知識を有する認定された機関が存在し、次のうち少なくともひとつの状況が存在するときに、WMO/CBSデータ表記及び通報式に関する専門家チームの協力のもとで、開発される。

- マスター表0を使って要求要件を満たすことができない場合
- マスター表0の要素との重複が極めて少ないこと

現行のマスター表と、それらの数字符号(第4オクテット)は、次のとおりである。

0 世界気象機関(WMO)により維持管理される気象学

10 政府間海洋学委員会(IOC)により維持管理される海洋学

新しいマスター表を開発するときは、常に次の基準を適用する。

- 表C、及び表Bのクラス0 0及び3 1は変更してはいけない。これらは、すべてのマスター表においても同一とする。
- 表Bのクラス0 1~0 9(座標クラス)及びクラス3 3並びに表Dのカテゴリー0 0及び0 1は、マスター表0のものと同じの名称で、かつマスター表0と同じ種類の記述子を定義するのに使わなければならない。しかし、これらのクラス及びカテゴリーの個々の記述子は、当該マスター表を定義している機関の裁量に委ねられる。

すべてのマスター表(マスター表0を含む)については、

- 改訂されたすべてのマスター表には、新しいバージョン番号を与えなければならない。
- マスター表の地域での使用のために保留されている部分は、ローカル表として定義しなくてはならない。ローカル表のバージョン番号は、作成中枢が随意に変更してよい。

ローカル表が使用されていなければローカル表のバージョン番号は0とする。

(3) 多くの自動資料処理(ADP)中枢は、これまで地域的な資料副カテゴリーの値を数多く使用してきており、これらの値はBUFR第0~3版に対して上位互換で維持している。BUFR第4版で導入された国際的な資料副カテゴリーは、ADP中枢間で交換されるBUFR報の目的と概要を理解しやすくするための仕組みを備えている。これら2つの値(すなわち、地域的な副カテゴリーと国際的な副カテゴリー)は、相互補完の関係にある。このためBUFR報では2つとも使用してもよい。

(4) 時間精度の関係で明示されない時間単位については、値を0とする(例えば、0 9時UTCのSYNOP観測報では、分=0、秒=0とする)。

(5) マスター表0については、マスター表バージョン番号は次のとおりである。

| | | |
|---|----------|-----------|
| 0 | 試験的 | |
| 1 | 1988年11月 | 1日実施バージョン |
| 2 | 1993年11月 | 1日実施バージョン |
| 3 | 1994年11月 | 2日実施バージョン |
| 4 | 1995年11月 | 8日実施バージョン |

| | | |
|----|---------------------------------|------------|
| 5 | 1996年11月 | 6日実施バージョン |
| 6 | 1997年11月 | 5日実施バージョン |
| 7 | 1998年11月 | 4日実施バージョン |
| 8 | 2000年 5月 | 3日実施バージョン |
| 9 | 2000年11月 | 8日実施バージョン |
| 10 | 2001年11月 | 7日実施バージョン |
| 11 | 2003年11月 | 5日実施バージョン |
| 12 | 2005年11月 | 2日実施バージョン |
| 13 | 2007年11月 | 7日実施バージョン |
| 14 | 2009年11月 | 4日実施バージョン |
| 15 | 2010年 9月15日 | 15日実施バージョン |
| 16 | 2011年 5月 | 4日実施バージョン |
| 17 | 2011年11月 | 2日実施バージョン |
| 18 | 2012年 5月 | 2日実施バージョン |
| 19 | 2012年11月 | 7日実施バージョン |
| 20 | 2013年 5月 | 8日実施バージョン |
| 21 | 2013年11月14日 | 14日実施バージョン |
| 22 | 2014年 5月 | 7日実施バージョン |
| 23 | 2014年11月 | 5日実施バージョン |
| 24 | 2015年 5月 | 6日実施バージョン |
| 25 | 2015年11月11日 | 11日実施バージョン |
| 26 | 2016年 5月 | 4日実施バージョン |
| 27 | 次の改正までの前運用 (pre-operational) 実施 | |

第2節—任意節

| オクテット番号 | 内 | 容 |
|---------|----------------------|---|
| 1～3 | 節の長さ | |
| 4 | 保留 (0とする。) | |
| 5～ | 自動資料処理中枢の地域的使用のために保留 | |

第3節—資料記述節

| オクテット番号 | 内 | 容 |
|---------|--|-------------------|
| 1～3 | 節の長さ | |
| 4 | 保留 (0とする。) | |
| 5～6 | データサブセットの数 | |
| 7 | 第1ビット=1 | 観測資料 |
| | 〃 =0 | その他の資料 |
| | 第2ビット=1 | 圧縮資料 |
| | 〃 =0 | 非圧縮資料 |
| | 第3～第8ビット | 保留 (各ビットの値を0とする。) |
| 8～ | 資料節の1つのデータサブセットを構成する個々の資料要素の形式及び内容を定義するひとまとまりの要素記述子, 反復記述子, 操作記述子及び集約記述子 | |

注:

- (1) 第8オクテットから始まるひとまとまりの記述子を『資料記述』 (data description) という。
- (2) 各記述子は、次のように2オクテット、3つの部分からなる。

| | | |
|------|------|------|
| F | X | Y |
| 2ビット | 6ビット | 8ビット |

- (3) F = 0 ならば、その記述子は要素記述子である。Xはクラスを、Yはそのクラスの中の要素を示し、それぞれの値は表Bの1つの要素記述子に直接対応する。
- (4) F = 1 ならば、その記述子は規則9 4. 5. 4. 1及び9 4. 5. 4. 2に示す反復資料記述操作子を定義する反復記述子である。X及びYの値は、それぞれ操作の範囲及び反復回数を示す。Y = 0 ならば遅延反復を定義する。反復回数は、この後に続く要素記述子に対応する資料項目に示す。
この記述子は、(そのYの値により) この後に続く記述子とともにその資料も繰り返されることを示すことができる。
- (5) F = 2 ならば、その記述子は操作記述子である。Xの値は表Cの中の操作の種類を示す。Yの値は、操作の種類によって異なる。
- (6) F = 3 ならば、その記述子は集約記述子である。X及びYの値は表Dの1つの集約記述子に直接対応する。表Dの個々の集約記述子には、要素記述子、資料記述操作子及び/又は集約記述子の一覧が示されている。集約記述子は、表Dの当該記述子に示されている記述子の一覧と同等である。
- (7) 第7オクテットで識別する『その他の資料』とは、例えば、数値モデルにより作成された予報情報である。

第4節—資料節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--------------------|
| 1 ~ 3 | 節の長さ |
| 4 | 保留 (0 とする。) |
| 5 ~ | 一連の記述子により定義される二進資料 |

注：

- (1) 非圧縮形式の二進資料は、次のように表すことができる。

$$\begin{array}{ccccccc}
 R_{11}, & R_{12}, & R_{13}, & \cdots & \cdots & \cdots & R_{1s} \\
 R_{21}, & R_{22}, & R_{23}, & \cdots & \cdots & \cdots & R_{2s} \\
 \cdot & \cdot & \cdot & & & & \cdot \\
 \cdot & \cdot & \cdot & & & & \cdot \\
 R_{n1}, & R_{n2}, & R_{n3}, & \cdots & \cdots & \cdots & R_{ns}
 \end{array}$$

ここで R_{ij} は i 番目のデータサブセットの j 番目の値であり、 s はデータサブセットごとの値の数、 n はBUFR報中のデータサブセットの数である。遅延反復を行わない限り、各データサブセットは同一のビット数を持つ。またオクテットごとに区切る必要はない。

- (2) 圧縮形式の二進資料は、次のように表すことができる。

$$\begin{array}{ccccccc}
 R^{\circ}_1, & NBINC_1, & I_{11}, & I_{12}, & \cdots & \cdots & I_{1n} \\
 R^{\circ}_2, & NBINC_2, & I_{21}, & I_{22}, & \cdots & \cdots & I_{2n} \\
 \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & & \cdot \\
 \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & & \cdot \\
 R^{\circ}_s, & NBINC_s, & I_{s1}, & I_{s2}, & \cdots & \cdots & I_{sn}
 \end{array}$$

ここで、 $R^{\circ}_1, R^{\circ}_2, \dots, R^{\circ}_s$ は各資料要素の値の集合に対するローカル参照値（ビット数は表Bによる。）である。 $NBINC_1, \dots, NBINC_s$ は6ビット長で、増分（ I_{11}, \dots, I_{1n} ）, \dots （ I_{s1}, \dots, I_{sn} ）が占めるビット数を示す。 s はデータサブセットごとの資料要素数、 n はBUFR報中のデータサブセット数である。 $NBINC_1=0$ ならば、要素Iのすべての値は R°_1 と等しい。この場合、増分は省略する。文字の場合、 $NBINC$ には文字要素が占めるオクテット数を含める。しかし、すべてのデータサブセットの文字資料が同一であるならば、 $NBINC=0$ とする。

- (3) 連結フィールド (associated field) は、独立した資料項目として扱い、その資料に前置する。

例えば、

| 連結フィールド Nビット | 資料 Mビット |
|-----------------|------------|
|-----------------|------------|

連結フィールドが付加された二進資料は、次のように表すことができる。

$$\begin{array}{cccccccc} A_{11}, & R_{11}, & A_{12}, & R_{12}, & \dots & A_{1s}, & R_{1s} \\ A_{21}, & R_{21}, & A_{22}, & R_{22}, & \dots & A_{2s}, & R_{2s} \\ \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & \cdot & \cdot \\ \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & \cdot & \cdot \\ A_{n1}, & R_{n1}, & A_{n2}, & R_{n2}, & \dots & A_{ns}, & R_{ns} \end{array}$$

ここで、 A_{ij}, R_{ij} は、 i 番目のデータサブセットにおける連結フィールド及び資料の j 番目の対である。 s はデータサブセットごとの値の数、 n はBUFR報中のデータサブセット数である。

- (4) 連結フィールドを伴う圧縮形式の二進資料は、次のように表すことができる。

$$\begin{array}{cccccccc} A^{\circ}_1, & NBINC_{A1}, & I_{A11}, & I_{A12}, & \dots & I_{A1n} \\ R^{\circ}_1, & NBINC_{R1}, & I_{R11}, & I_{R12}, & \dots & I_{R1n} \\ \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & \cdot \\ \cdot & \cdot & \cdot & \cdot & & \cdot \\ A^{\circ}_s, & NBINC_{As}, & I_{As1}, & I_{As2}, & \dots & I_{Asn} \\ R^{\circ}_s, & NBINC_{Rs}, & I_{Rs1}, & I_{Rs2}, & \dots & I_{Rsn} \end{array}$$

$A^{\circ}_1, R^{\circ}_1, \dots, A^{\circ}_s, R^{\circ}_s$ は連結フィールドの集合と各資料要素の値の集合に対するローカル参照値である。 R° はBUFR表Bに示したビット長を用いる。 A° は記述子2 04 YYYで示したビット長を用いる。

第5節—終端節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|----------------------------|
| 1～4 | 『7777』（国際アルファベットNo. 5による。） |

BUFR表、符号表及びフラグ表

FM94 BUFRは、BUFR表、符号表、フラグ表の3種類の表を参照する。

BUFR表

BUFR報の内容を記述、分類、定義するための情報を含む表を、BUFR表という。BUFR表には、表A、表B、表C及び表Dの4種類がある。同じ記述子は、BUFR表及びCREX表ともに同じ番号（表参照符）を付ける。表Bの記述子は、共通のBUFR/CREX表Bに掲載する。表Dの記述子は、BUFR、CREX間の相互変換が単純、即ち各記述子のF部の単なる置き換えで変換ができる場合には、両方の表Dに掲載しない。新規のBUFR表D記述子は、CREX表Dで

使用されていない表参照符を割り当てる。同様に、あるCREX表D記述子を、BUFR表Dで定義しないならば、BUFR表Dで使用されていない表参照符を割り当てる。

符号表及びフラグ表

BUFR表Bは、いくつかの要素を符号表又はフラグ表により定義している。この一般的な記述法として、符号表では数字符号を参照し、フラグ表では特定の基準について各ビットが真ならば1、偽ならば0として示す。フラグ表の概念は、いくつかの基準を組み合わせる場合に特に有効である。

BUFRでは、すべての符号表及びフラグ表はBUFR表B中に定義された要素に対応し、対応する表Bの表参照符の値X及びYにより番号が付けられている。

第1節に関連するBUFR表

BUFR表A—資料のカテゴリー

| 符 号 | 意 味 |
|---------|---|
| 0 | 地表資料—地上 |
| 1 | 地表資料—海上 |
| 2 | 鉛直観測資料（衛星を除く。） |
| 3 | 鉛直観測資料（衛星） |
| 4 | 単一面高層資料（衛星を除く。） |
| 5 | 単一面高層資料（衛星） |
| 6 | レーダー資料 |
| 7 | 総観規模の擾乱 |
| 8 | 物理／化学的要素 |
| 9 | 拡散及び輸送 |
| 10 | 放射線資料 |
| 11 | BUFR表，全面改訂又は更新 |
| 12 | 地表資料—衛星 |
| 13 | 予報 |
| 14 | 警報 |
| 15～19 | 保留 |
| 20 | 状態の情報 (status information) |
| 21 | 放射輝度（衛星観測） |
| 22 | Radar (satellite) but not altimeter and scatterometer |
| 23 | Lidar (satellite) |
| 24 | Scatterometry (satellite) |
| 25 | Altimetry (satellite) |
| 26 | Spectrometry (satellite) |
| 27 | Gravity measurement (satellite) |
| 28 | Precision orbit (satellite) |
| 29 | Space environment (satellite) |
| 30 | Calibration datasets (satellite) |
| 31 | 海洋資料 |
| 32～100 | 保留 |
| 101 | 画像資料（衛星） |
| 102～239 | 保留 |
| 240～254 | 実験的な使用 |
| 255 | その他のカテゴリー |

第3節に関連するBUFR表

BUFR表B—要素の分類

| F | X | クラス | 備 | 考 |
|---|----|--------------|--|---|
| 0 | 00 | BUFR表項目 | | |
| 0 | 01 | 識別 | 資料の作成元及び種類を示す。 | |
| 0 | 02 | 観測機器 | 使用した観測機器を定義する。 | |
| 0 | 03 | 保留 | | |
| 0 | 04 | 位置 (時間軸) | 時間又は時間に関するものを定義する。 | |
| 0 | 05 | 位置 (水平軸1) | クラス06と合わせて、水平位置に関するものを含む、地理的な位置を定義する (水平面の第1次元)。 | |
| 0 | 06 | 位置 (水平軸2) | クラス05と合わせて、水平位置に関するものを含む、地理的な位置を定義する (水平面の第2次元)。 | |
| 0 | 07 | 位置 (鉛直軸) | 高さ、海拔高度、気圧面、その他鉛直位置に関するものを定義する。 | |
| 0 | 08 | 修飾子 | 資料の特別な性質を定義する。 | |
| 0 | 09 | 保留 | | |
| 0 | 10 | 非座標位置 (鉛直軸) | 観測又は測定した高さ、海拔高度、気圧及びそれらに関するものを定義する (鉛直位置として定義しないもの)。 | |
| 0 | 11 | 風及び乱気流 | 風速、風向等 | |
| 0 | 12 | 温度 | | |
| 0 | 13 | 湿度及び水文学的要素 | 湿度、降水、降雪等 | |
| 0 | 14 | 放射及び放射輝度 | | |
| 0 | 15 | 物理／化学的構成成分 | | |
| 0 | 19 | 総観規模の擾乱 | | |
| 0 | 20 | 観測された現象 | 現在／過去天気、特殊現象等を定義する。 | |
| 0 | 21 | レーダー資料 | | |
| 0 | 22 | 海洋要素 | | |
| 0 | 23 | 拡散及び輸送 | | |
| 0 | 24 | 放射線要素 | | |
| 0 | 25 | 情報の処理 | | |
| 0 | 26 | 非座標位置 (時間軸) | 座標以外の時間又はこれに関するものを定義する。 | |
| 0 | 27 | 非座標位置 (水平軸1) | クラス28と合わせて、座標以外の地理的位置を定義する。 | |
| 0 | 28 | 非座標位置 (水平軸2) | クラス27と合わせて、座標以外の地理的位置を定義する。 | |
| 0 | 29 | 地図資料 | | |
| 0 | 30 | 画像 | | |
| 0 | 31 | 資料記述操作子の修飾子 | 資料記述操作子とともに用いる要素 | |
| 0 | 33 | 品質情報 | | |
| 0 | 35 | モニタリング情報 | | |
| 0 | 40 | 衛星資料 | | |

注：

- (1) 符号表又はフラグ表を用いるところでは、単位欄にそれぞれ『符号表』又は『フラグ表』と記入している。

- (2) 表Bに関連する符号表及びフラグ表は、表参照符のF、X及びYにより番号を付けている。
- (3) 数値を符号化してBUFR報を作成するためには、まず資料（単位欄に示した単位による。）に 10^{SCALE} （SCALE：尺度因子）を掛けなければならない。次に参照値を引いて、第4節に格納する。例えば、緯度の測定値が -45.76 度の場合、低精度の記述子は0 05 0 0 2で、符号化された値は、 $-45.76 \times 10^2 - (-9000) = 4424$ となる。
- (4) 単位欄がCCITT IA5*である場合は、資料は文字資料として国際アルファベットNo. 5を用いて符号化し、示されたフィールド幅の中に左詰めで格納する。残りの部分は空白文字で埋める。
- (5) クラス48～63は、地域的な使用のために保留とする。残りのすべてのクラスは、今後の開発に備えて保留とする。
- (6) 各クラスの要素192～255は、地域的な使用のために保留とする。
- (7) 注（5）及び（6）に定義したローカル記述子は、地域的な交換以外又は国際交換のためのBUFR報では使用しないよう強く要望されている。これらの使用はできる限り最小限にとどめ、さらに記述子2 06 YYYを用いて読み飛ばせるようにする。
- (8) 一次統計量（first-order statistics）は、観測システムによって作成されるような場合にのみ表Bに含める。
- (9) BUFRのすべてのフラグ表において、Nビットのうち第1ビットをMSB（最上位ビット）、第NビットをLSB（最下位ビット）、即ち、第1ビットをもっとも左のビット、第Nビットをもっとも右のビットとする。欠測を示すためフラグ表のすべてのビットを1とする場合に限り、ビットN（LSB）は1になる。

* 従来CCITT勧告とされていたものはすべてITU-T勧告に改められている。しかし、本通報式のBUFR表中においては、Manual on Codes 第I-2巻第B部の表記に従い、『CCITT IA5』を使用している。

クラス00-BUFR/CREX表項目

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--------------------------|-----------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F* X Y | | | | | | | | |
| 0 00 001 | 表A：項目 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 00 002 | 表A：資料カテゴリーの記述，1行目 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 256 | 文字 | 0 | 32 |
| 0 00 003 | 表A：資料カテゴリーの記述，2行目 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 256 | 文字 | 0 | 32 |
| 0 00 004 | BUFR/CREXマスター表（注（2）参照） | CCITT IA5 | 0 | 0 | 16 | 文字 | 0 | 2 |
| 0 00 005 | BUFR/CREX版番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 00 006 | BUFRマスター表バージョン番号（注（3）参照） | CCITT IA5 | 0 | 0 | 16 | 文字 | 0 | 2 |
| 0 00 007 | CREXマスター表バージョン番号（注（4）参照） | CCITT IA5 | 0 | 0 | 16 | 文字 | 0 | 2 |
| 0 00 008 | BUFRローカル表バージョン番号（注（5）参照） | CCITT IA5 | 0 | 0 | 16 | 文字 | 0 | 2 |
| 0 00 010 | F 記述子の追加又は定義 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 8 | 文字 | 0 | 1 |
| 0 00 011 | X 記述子の追加又は定義 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 16 | 文字 | 0 | 2 |
| 0 00 012 | Y 記述子の追加又は定義 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 00 013 | 要素名，1行目 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 256 | 文字 | 0 | 32 |
| 0 00 014 | 要素名，2行目 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 256 | 文字 | 0 | 32 |
| 0 00 015 | 単位名 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 192 | 文字 | 0 | 24 |
| 0 00 016 | 尺度の符号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 8 | 文字 | 0 | 1 |
| 0 00 017 | 尺度 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 00 018 | 参照値の符号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 8 | 文字 | 0 | 1 |
| 0 00 019 | 参照値 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 80 | 文字 | 0 | 10 |
| 0 00 020 | 要素資料の幅 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 00 024 | 符号番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 00 025 | 符号番号の意味 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 496 | 文字 | 0 | 62 |
| 0 00 026 | ビット番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 48 | 文字 | 0 | 6 |
| 0 00 027 | ビット番号の意味 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 496 | 文字 | 0 | 62 |
| 0 00 030 | 集約を定義する記述子 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 48 | 文字 | 0 | 6 |

注：

- (1) CREX記述子では，FはBであり，0ではない。
- (2) マスター表は，BUFR規則第1節の注（2）に記載されている。
- (3) BUFRマスター表バージョン番号は，BUFR第3版規則第1節の注（2）及び（4），並びにBUFR第4版規則第1節の注（2）及び（5）に記載されている。
- (4) CREXマスター表バージョン番号は，CREX規則第1節の注（1）に記載されている。
- (5) ローカル表バージョン番号（BUFR規則第1節の注（2）参照）

クラス01-BUFR/CREX識別

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---------------------------------------|-------------------|----|-----|------------|-------------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 01 001 | WMOブロック番号 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 01 002 | WMO地点番号 | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 01 003 | WMO地区番号/地理的 領域 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 01 004 | WMO地区副領域 (注(9)参照) | 数値 | 0 | 0 | 3 | 数値 | 0 | 1 |
| 0 01 005 | ブイ/プラットフォーム 識別符 | 数値 | 0 | 0 | 17 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 01 006 | 航空機のフライトナンバ ー | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 007 | 衛星識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 10 | 符号表 | 0 | 4 |
| 0 01 008 | 航空機登録番号又は他の 識別 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 009 | 商用航空機の種類 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 010 | 定置ブイプラットフォーム の識別符 (C-MANブイ等) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所 の識別符 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 72 | 文字 | 0 | 9 |
| 0 01 012 | 移動観測プラットフォーム の移動方向* | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 01 013 | 移動観測プラットフォーム の移動速度 | m s ⁻¹ | 0 | 0 | 10 | m s ⁻¹ | 0 | 3 |
| 0 01 014 | プラットフォームの漂流 速度 (高精度) | m s ⁻¹ | 2 | 0 | 10 | m s ⁻¹ | 2 | 4 |
| 0 01 015 | 観測所又は観測地点 (sit e) の名称 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 160 | 文字 | 0 | 20 |
| 0 01 018 | 観測所又は観測地点の名 称 (短) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 40 | 文字 | 0 | 5 |
| 0 01 019 | 観測所又は観測地点の名 称 (長) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 256 | 文字 | 0 | 32 |
| 0 01 020 | WMO地区副領域 | 数値 | 0 | 0 | 4 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 01 021 | 総観規模の擾乱の識別符 | 数値 | 0 | 0 | 14 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 01 022 | 現象の名称 (name of fea ture) (注(11)参照) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 224 | 文字 | 0 | 28 |
| 0 01 023 | 観測一連番号 | 数値 | 0 | 0 | 9 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 01 024 | Wind speed source | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 01 025 | 熱帯擾乱の識別符 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 01 026 | WMO熱帯擾乱名** | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 027 | WMO熱帯擾乱名 (長) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 80 | 文字 | 0 | 10 |
| 0 01 028 | Aerosol optical depth (AOD) source | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 01 029 | SSI source | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|-------------|-----|-------------------|---|----|
| 0 01 030 | Numerical model identifier (注 (13) 参照) | CCITTIA5 | 0 | 0 | 128 | 文字 | 0 | 16 |
| 0 01 031 | 作成中枢の識別 (注 (10) 参照) | 符号表 | 0 | 0 | 16 | 符号表 | 0 | 5 |
| 0 01 032 | 作成処理 (generating application) | 符号表 作成中枢が定義する (注 (3) , (4) 及び (5) 参照) | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 01 033 | 作成中枢の識別 | 共通符号表 C-1 | 0 | 0 | 8 | 共通符号表 C-1 | 0 | 3 |
| 0 01 034 | 作成副中枢の識別 | 共通符号表 C-1 2 | 0 | 0 | 8 | 共通符号表 C-1 2 | 0 | 3 |
| 0 01 035 | 作成中枢 | 共通符号表 C-1 1 | 0 | 0 | 16 | 共通符号表 C-1 1 | 0 | 5 |
| 0 01 036 | 観測プラットフォームの運用を担当する機関 | 符号表 | 0 | 0 | 20 | 符号表 | 0 | 7 |
| 0 01 037 | SIGMET sequence identifier | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 01 038 | Source of sea ice fraction | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 01 039 | Graphical area forecast (GFA) sequence identifier | CCITT IA5 | 0 | 0 | 40 | 文字 | 0 | 5 |
| 0 01 040 | Processing centre ID code | CCITT IA5 | 0 | 0 | 48 | 文字 | 0 | 6 |
| 0 01 041 | プラットフォーム速度の絶対値-第1成分 (注 (6) 参照) | m s ⁻¹ | 5 | -1073741824 | 31 | m s ⁻¹ | 5 | 10 |
| 0 01 042 | プラットフォーム速度の絶対値-第2成分 (注 (6) 参照) | m s ⁻¹ | 5 | -1073741824 | 31 | m s ⁻¹ | 5 | 10 |
| 0 01 043 | プラットフォーム速度の絶対値-第3成分 (注 (6) 参照) | m s ⁻¹ | 5 | -1073741824 | 31 | m s ⁻¹ | 5 | 10 |
| 0 01 050 | ARGOSプラットフォーム送信機ID番号 | 数値 | 0 | 0 | 17 | 数値 | 0 | 6 |
| 0 01 051 | GOESプラットフォーム送信機ID番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 96 | 文字 | 0 | 12 |
| 0 01 052 | Platform transmitter ID | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 01 053 | Tsunami report sequence number triggered by a tsunami event | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 01 060 | 航空機通報点 (ビーコン識別符) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 062 | ICAO地点略号 (短) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 01 063 | ICAO地点略号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 064 | 滑走路番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-----------|----|---|-----|-----|----|----|
| 0 01 065 | ICAO region identifier | CCITT IA5 | 0 | 0 | 256 | 文字 | 0 | 32 |
| 0 01 075 | 検潮所の識別符 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 40 | 文字 | 0 | 5 |
| 0 01 079 | 鉛直プロファイルの識別符 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 01 080 | SOOPで定めた船舶の航路 (line) 番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 01 081 | ラジオゾンデ製造番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 160 | 文字 | 0 | 20 |
| 0 01 082 | ラジオゾンデ観測番号 (radiosonde ascension number) (注 (1 2) 参照) | 数値 | 0 | 0 | 14 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 01 083 | ラジオゾンデ放球番号 (radiosonde release number) (注 (1 2) 参照) | 数値 | 0 | 0 | 3 | 数値 | 0 | 1 |
| 0 01 085 | 観測プラットフォームの型式 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 160 | 文字 | 0 | 20 |
| 0 01 086 | 観測プラットフォームのシリアル番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 256 | 文字 | 0 | 32 |
| 0 01 087 | WMO海洋観測プラットフォーム拡張識別符 | 数値 | 0 | 0 | 23 | 数値 | 0 | 7 |
| 0 01 090 | 初期摂動 (initial perturbations) の作成技術 | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 01 091 | アンサンブルメンバー番号 | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 01 092 | アンサンブル予報の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 01 093 | 気球ロット番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 96 | 文字 | 0 | 12 |
| 0 01 094 | WBAN番号 | 数値 | 0 | 0 | 17 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 01 095 | 観測者の識別 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 01 096 | 位置取得 (station acquisition) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 160 | 文字 | 0 | 20 |
| 0 01 099 | Unique product definition | CCITT IA5 | 0 | 0 | 248 | 文字 | 0 | 31 |
| 0 01 101 | 国の識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 10 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 01 102 | 国内地点番号 | 数値 | 0 | 0 | 30 | 数値 | 0 | 9 |
| 0 01 103 | IMO番号, ロイズ登録番号 | 数値 | 0 | 0 | 24 | 数値 | 0 | 7 |
| 0 01 104 | State/federal state identifier | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 01 105 | Highway designator | CCITT IA5 | 0 | 0 | 40 | 文字 | 0 | 5 |
| 0 01 106 | Location along highway as indicated by position markers | m | -2 | 0 | 14 | m | -2 | 5 |
| 0 01 110 | Aircraft tail number | CCITT IA5 | 0 | 0 | 48 | 文字 | 0 | 6 |
| 0 01 111 | Origination airport | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 01 112 | Destination airport | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 01 113 | Template version number Defined by originating centre | 数値 | 1 | 0 | 9 | 数値 | 1 | 3 |
| 0 01 115 | Identifier of cruise or mission under which the data were collected | CCITT IA5 | 0 | 0 | 160 | 文字 | 0 | 20 |

| | | | | | | | | |
|----------|---------------------|-----|---|----------|----|------|---|----|
| 0 01 124 | 格子点識別符 | 数値 | 0 | 0 | 24 | 数値 | 0 | 8 |
| 0 01 144 | Snapshot identifier | 数値 | 0 | 0 | 31 | 数値 | 0 | 10 |
| 0 01 192 | 台風番号 | | | | | 数値 | 0 | 4 |
| 0 01 193 | 台風毎の電文番号 | | | | | 数値 | 0 | 3 |
| 0 01 195 | 警報の種類 | | | | | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 01 196 | 発表番号 | | | | | 数値 | 0 | 3 |
| 0 01 197 | 作成種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 01 199 | その後の見込み | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 01 200 | 府県表示番号 | 数値 | 0 | 0 | 7 | | | |
| 0 01 201 | 地点表示番号 | 数値 | 0 | 0 | 10 | | | |
| 0 01 202 | 機関番号 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | | | |
| 0 01 203 | 潮位観測地点番号 | 符号表 | 0 | 0 | 20 | | | |
| 0 01 205 | 飛行場情報の種類 | | | | | フラグ表 | 0 | 10 |
| 0 01 206 | 飛行場情報の注意事項 | | | | | フラグ表 | 0 | 10 |
| 0 01 207 | 解除する飛行場情報の発表番号 | | | | | 数値 | 0 | 3 |
| 0 01 208 | 火山名 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 01 209 | 洪水予報担当官署番号 | | | | | 符号表 | 0 | 5 |
| 0 01 210 | 河川番号 | 数値 | 0 | 80000000 | 24 | 符号表 | 0 | 8 |
| 0 01 211 | 河川区分番号 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 01 212 | 洪水予報種別 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 01 213 | 流域雨量地域番号 | | | | | 符号表 | 0 | 8 |
| 0 01 214 | 流域雨量地域補助番号 | | | | | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 01 215 | 水位観測地点番号 | | | | | 符号表 | 0 | 6 |
| 0 01 216 | 地域番号 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | | | |
| 0 01 217 | アンサンブルメンバ番号 | 数値 | 0 | 0 | 5 | | | |
| 0 01 218 | 予測式の識別 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | | | |
| 0 01 241 | 震央地名番号 | 数値 | 0 | 0 | 10 | | | |
| 0 01 242 | 震央地名の補助的表現のための地点番号 | 数値 | 0 | 0 | 10 | | | |

* 記述子0 01 012及び0 01 013は、様々な意味のパラメータに適応し、対応する値を異なる期間で統合してもよい。

** この要素を通報するためには、0 01 026ではなく記述子0 01 027を使用する。

注：

(1) 熱帯擾乱の識別符（記述子0 01 025）では、最初の2文字でBUFR報の作成者が割り当てた一連番号を示し、3文字目は以下のアルファベットで熱帯擾乱が存在する海域（ocean basin）を示す。

| | |
|---|-----------------------|
| W | 北太平洋西部 |
| E | 北太平洋東部（西径140度以東） |
| C | 北太平洋東部（西経140度～180度） |
| L | 北大西洋（カリブ海及びメキシコ湾を含む。） |
| A | アラビア海北部 |
| B | ベンガル湾 |
| S | 南インド洋 |
| P | 南太平洋 |

| | |
|---|---------------------|
| F | 南太平洋のR SMCナンディの責任領域 |
| U | オーストラリア |
| O | 南シナ海 |
| T | 東シナ海 |

なお、異なる観測者が同じ熱帯擾乱について通報する場合、同じ一連番号を使用する必要はない。

- (2) WMO熱帯擾乱名 (記述子0 0 1 0 2 7) : 熱帯擾乱 (tropical disturbance) の存在は認められているが台風 (tropical storm) にまで発達していないため公式な名称がない場合は、『NAMELESS』を使用する。
- (3) 作成中枢以外の中枢が品質管理情報、置換値・代替値及び／又は統計情報を作成する場合は、記述子0 0 1 0 3 1を用いてその中枢を示してもよい。
- (4) 作成中枢は、品質管理情報等を作成した処理に関する情報を示してもよい。この目的のために記述子0 0 1 0 3 2を用いてもよい。しかし、対応する符号表の内容は中枢ごとに異なる。
- (5) 符号表0 0 1 0 3 2は、各中枢で作成する。
- (6) プラットフォーム速度の絶対値 (0 0 1 0 4 1, 0 0 1 0 4 2, 0 0 1 0 4 3) の成分は、次のように定義される。
- － 第1成分：地球の中心から赤道経度0度の点を結び、この線に沿った方向のプラットフォームの地球の中心との相対的な速度
 - － 第2成分：地球の中心から赤道東経90度の点を結び、この線に沿った方向のプラットフォームの地球の中心との相対的な速度
 - － 第3成分：地球の中心から北極を結び、この線に沿った方向のプラットフォームの地球の中心との相対的な速度
- (7) 記述子0 0 1 0 4 1, 0 0 1 0 4 2及び0 0 1 0 4 3の値は、ほぼ太陽同期軌道をとる極軌道衛星に適合するように選ばれた。静止軌道では、距離についてより多くの、速度についてはわずかに少ない資料幅が必要である。
- (8) 記述子0 0 1 0 4 1, 0 0 1 0 4 2及び0 0 1 0 4 3については、左手系のx y z軸が選ばれた。
- (9) この要素を通報するためには、0 0 1 0 0 4ではなく記述子0 0 1 0 2 0を使用する。
- (10) 作成中枢を通報するためには、0 0 1 0 3 1ではなく記述子0 0 1 0 3 3を使用する。符号表0 0 1 0 3 4は、0 0 1 0 3 3で示される関連作成中枢で作成し、出版するためWMO事務局に提出される。
- (11) 『現象の名称 (name of feature)』を表す文字列は、次のような形式とする。
『現象の種類』－『位置又は地名』 (例：『volcano-Popocatepetl』 (噴火-ポポカテペトル山) , 『oil fire-Kuwait』 (油田火災-クウェート))
- (12) 記述子0 0 1 0 8 2は、与えられた年又は地域的に定められた同様な期間内 (length of time) の、現在のラジオゾンデの通報期間 (例えば、総観的な観測周期 (synoptic cycle) の連続番号を報ずるために用いる。記述子0 0 1 0 8 3は、一つの通報期間 (例えば、総観的な観測周期) 内に複数のラジオゾンデを連続して放球した場合に、どの放球により当該資料を作成したかを示すために用いる。
- (13) The value of this feature could be a string of characters, which contains the name of the model and other useful elements such as the model mesh.
- (14) Stationary position of ship shall be reported by 0 01 012 set to 0 and 0 01 013 set to 0. Course of ship unknown (Ds = 9) shall be reported by 0 01 012 set to 509.
- (15) BUFRにおける河川番号に対応した河川名は、「国土数値情報統一フォーマットの河川台帳 (ks-270)」で定義されている。

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 02 001 | 観測所の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 002 | 風観測測器の種類 | フラグ表 | 0 | 0 | 4 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 02 003 | 使用測器の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 004 | 蒸発量を測定した測器又は蒸 発散量を報じた穀物の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 005 | 温度の観測精度 | K | 2 | 0 | 7 | K | 2 | 3 |
| 0 02 007 | 水位測器センサーの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 02 012 | ラジオゾンデの計算法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 013 | 日射及び赤外放射の補正 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 014 | トラッキング法／システムの 状態 | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 02 015 | ラジオゾンデの構成 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 016 | ラジオゾンデ飛揚器材 (configuration) | フラグ表 | 0 | 0 | 5 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 02 017 | Correction algorithms for h umidity measurements | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 019 | 衛星観測機器 | 符号表 | 0 | 0 | 11 | 符号表 | 0 | 4 |
| 0 02 020 | 衛星の分類 (satellite classification) | 符号表 | 0 | 0 | 9 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 02 021 | 処理に用いた衛星観測機器* | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 02 022 | 衛星資料処理技法 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 02 023 | 風の測定方法 (衛星) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 024 | 平均湿度計算法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 025 | 計算に用いた衛星チャンネル | フラグ表 | 0 | 0 | 25 | フラグ表 | 0 | 9 |
| 0 02 026 | クロストラック分解能 | m | 2 | 0 | 12 | m | 2 | 4 |
| 0 02 027 | アロングトラック分解能 | m | 2 | 0 | 12 | m | 2 | 4 |
| 0 02 028 | 天底 (nadir) におけるセグメ ントのX軸方向の大きさ | m | 0 | 0 | 18 | m | 0 | 6 |
| 0 02 029 | 天底におけるセグメントのY 軸方向の大きさ | m | 0 | 0 | 18 | m | 0 | 6 |
| 0 02 030 | 海流の測定方法 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 031 | 海流測定の間隔及び時刻 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 032 | 数値化の指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 033 | 塩分／深度測定法 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 034 | ドローグの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 035 | ケーブルの長さ | m | 0 | 0 | 9 | m | 0 | 3 |
| 0 02 036 | ブイの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 037 | 潮位の観測方法 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 038 | 海面水温／塩分の観測方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 039 | 湿球温度の観測方法 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 040 | 海流測定におけるプラットフ ォームの速度及び動揺の除去 法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 041 | 総観規模の擾乱の解析法 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-----------|----|--------|----|------|----|----|
| 0 02 042 | 海面流の流速の指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 044 | 波浪スペクトル資料の計算法の指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 045 | プラットフォームの種類 | 指示符 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 046 | 波浪計測機器 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 047 | Deep-ocean tsunameter platform type/manufacturer | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 048 | 衛星のセンサーの指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 049 | 使用した静止衛星資料の処理方法 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 02 050 | 使用した静止衛星観測チャンネル | フラグ表 | 0 | 0 | 20 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 02 051 | 最高/最低気温の観測方法の指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 052 | 使用した静止衛星画像チャンネル | フラグ表 | 0 | 0 | 6 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 02 053 | GOES-I/M輝度温度の特性 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 054 | GOES-I/M観測パラメータの特性 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 055 | 静止衛星観測の統計パラメータ | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 056 | 静止衛星観測の精度の統計 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 057 | GOES-I/M観測の第1推定情報の作成方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 058 | GOES-I/M観測の第1推定情報の有効期間 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 059 | GOES-I/M観測の解析情報の作成方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 060 | GOES-I/M観測の地上情報の作成方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 061 | 航空機の航法システム | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 062 | 航空機資料通報システムの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 063 | 航空機の横転角 (aircraft roll angle) | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 02 064 | 航空機の横転角の品質 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 065 | ACARS地上受信局 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 40 | 文字 | 0 | 5 |
| 0 02 066 | ラジオゾンデ地上受信システム | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 067 | ラジオゾンデ運用周波数 | Hz | -5 | 0 | 15 | Hz | -5 | 5 |
| 0 02 070 | 緯度/経度の基となった位置 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 071 | 分光学的波長 | m | 13 | 0 | 30 | m | 13 | 10 |
| 0 02 072 | Spectrographic width | m | 13 | 0 | 30 | m | 13 | 10 |
| 0 02 080 | 気球製造業者 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 081 | 気球の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 082 | 気球の重量 | kg | 3 | 0 | 12 | kg | 3 | 4 |
| 0 02 083 | 気球シェルターの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 084 | 気球に充填されたガスの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-------------------|----|-------|----|-------------------|----|---|
| 0 02 085 | 気球に充填されたガスの量 | kg | 3 | 0 | 13 | kg | 3 | 4 |
| 0 02 086 | 気球とゾンデ間の長さ (balloon flight train length) | m | 1 | 0 | 10 | m | 1 | 4 |
| 0 02 091 | エントリーセンサー 4/20 mA | A | 0 | 4 | 10 | A | 4 | 3 |
| 0 02 095 | 気圧センサーの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 096 | 温度センサーの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 097 | 湿度センサーの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 099 | 偏光 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | | 0 | 1 |
| 0 02 100 | レーダー定数** | dB | 1 | 0 | 12 | dB | 1 | 4 |
| 0 02 101 | 空中線の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 102 | 基台からの空中線の高さ | m | 0 | 0 | 8 | m | 0 | 3 |
| 0 02 103 | レドーム | フラグ表 | 0 | 0 | 2 | フラグ表 | 0 | 1 |
| 0 02 104 | 空中線の偏波 (polarization) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 105 | 空中線最大利得 | dB | 0 | 0 | 6 | dB | 0 | 2 |
| 0 02 106 | 3 dBビーム幅 | 度 | 1 | 0 | 6 | 度 | 1 | 2 |
| 0 02 107 | サイドロープの抑制 | dB | 0 | 0 | 6 | dB | 0 | 2 |
| 0 02 108 | 極性の識別 (crosspol discrimination) (軸上) | dB | 0 | 0 | 6 | dB | 0 | 2 |
| 0 02 109 | 空中線の速度 (方位角方向) | 度 s ⁻¹ | 2 | 0 | 12 | 度 s ⁻¹ | 2 | 4 |
| 0 02 110 | 空中線の速度 (高度角方向) | 度 s ⁻¹ | 2 | 0 | 12 | 度 s ⁻¹ | 2 | 4 |
| 0 02 111 | レーダー投射角 | 度 | 1 | 0 | 10 | 度 | 1 | 4 |
| 0 02 112 | レーダールック角 (look angle) | 度 | 1 | 0 | 12 | 度 | 1 | 4 |
| 0 02 113 | ルック方位角数 | 数値 | 0 | 0 | 4 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 02 114 | 空中線の有効表面積 | m ² | 0 | 0 | 15 | m ² | 0 | 5 |
| 0 02 115 | 地上気象観測装置の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 116 | 320 MHz z 帯域処理の割合 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 02 117 | 80 MHz z 帯域処理の割合 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 02 118 | 20 MHz z 帯域処理の割合 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 02 119 | RA-2 観測機器の運用 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 120 | 波浪周波数 | Hz | 3 | 0 | 10 | Hz | 3 | 4 |
| 0 02 121 | 平均周波数 | Hz | -8 | 0 | 7 | Hz | -8 | 3 |
| 0 02 122 | 周波数アジリティレンジ (frequency agility range) | Hz | -6 | -128 | 8 | Hz | -6 | 3 |
| 0 02 123 | 尖頭電力 | W | -4 | 0 | 7 | W | -4 | 3 |
| 0 02 124 | 平均電力 | W | -1 | 0 | 7 | W | -1 | 3 |
| 0 02 125 | パルス繰り返し周波数 | Hz | -1 | 0 | 8 | Hz | -1 | 3 |
| 0 02 126 | パルス幅 | s | 7 | 0 | 6 | 秒 | 7 | 2 |
| 0 02 127 | 受信中間周波数 | Hz | -6 | 0 | 7 | Hz | -6 | 3 |
| 0 02 128 | 中間周波数帯域幅 | Hz | -5 | 0 | 6 | Hz | -5 | 2 |
| 0 02 129 | 最小受信信号 | dB | 0 | -150 | 5 | dB | 0 | 3 |
| 0 02 130 | ダイナミックレンジ | dB | 0 | 0 | 7 | dB | 0 | 3 |
| 0 02 131 | 時間的感度調整器 | フラグ表 | 0 | 0 | 2 | フラグ表 | 0 | 1 |
| 0 02 132 | 方位角の指示精度 | 度 | 2 | 0 | 6 | 度 | 2 | 2 |
| 0 02 133 | 高度角の指示精度 | 度 | 2 | 0 | 6 | 度 | 2 | 2 |
| 0 02 134 | 空中線ビーム方位角 | 度 | 2 | 0 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 02 135 | 空中線高度角 | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 5 |
| 0 02 136 | レンジ減衰補正を行ったレンジ | m | -3 | 0 | 16 | m | -3 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|-------------------------------------|----------------|----|---|----|----------------|----|----|
| 0 02 137 | Radar dual PRF ratio | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 138 | Antenna rotation direction | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 139 | SIRAL instrument configuration | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 140 | 衛星レーダービームの方位角 | 度 | 0 | 0 | 9 | 度 | 0 | 3 |
| 0 02 141 | オゾンの測定方法 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 02 142 | オゾン測器の製造番号/識別 符 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 02 143 | オゾン測器の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 02 144 | ブリュワー測器の光源の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 145 | ドブソン測器の波長調節 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 146 | ドブソン測器の光源の状態 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 147 | 収集センターへのデータ送信 方法 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 148 | データ収集及び/又は位置決 定システム | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 149 | データブイの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 150 | TOVS/ATOVS/AVHRR観測チャ ネル番号 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 151 | 放射計識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 11 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 (注(6)参照) | フラグ表 | 0 | 0 | 31 | フラグ表 | 0 | 10 |
| 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | Hz | -8 | 0 | 26 | Hz | -8 | 8 |
| 0 02 154 | 衛星チャンネルのバンド幅 | Hz | -8 | 0 | 26 | Hz | -8 | 8 |
| 0 02 155 | Satellite channel wavelength | m | 9 | 0 | 16 | m | 9 | 5 |
| 0 02 156 | 有効なKu帯海洋リトラッカー (retracker)観測の割合 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 02 157 | 有効なS帯海洋リトラッカー (retracker)観測の割合 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 02 158 | RA-2 観測機器 | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 02 159 | MWR 観測機器 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 02 160 | レーダーの波長 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 163 | 高度指定法 (height assignment method) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 164 | 追跡相関法 (trace correlation method) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 165 | Radiance type flags | フラグ表 | 0 | 0 | 15 | フラグ表 | 0 | 5 |
| 0 02 166 | 放射の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 167 | 放射量計算法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 168 | ケーブル(サーミスタストリン グ)下端の静水圧 | Pa | -3 | 0 | 16 | KPa | 0 | 5 |
| 0 02 169 | 風速計の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 170 | Aircraft humidity sensors | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 171 | 水温観測機器の製造番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 64 | 文字 | 0 | 8 |
| 0 02 172 | 大気ガスプロダクトの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 02 173 | 離天底角 (off-nadir angle) の平方 | 度 ² | 4 | 0 | 10 | 度 ² | 4 | 4 |
| 0 02 174 | 平均走査ピクセル数 (Mean | 数値 | 0 | 0 | 9 | 数値 | 0 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|------|---|---|----|------|---|----|
| | across track pixel number) | | | | | | | |
| 0 02 175 | 降水量の観測方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 176 | 地面の状態の観測方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 177 | 積雪の深さの観測方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 178 | 降水中の液状含有物 (liquid contents) の観測方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 179 | 天空状態アルゴリズム (sky condition algorithm) の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 180 | 主要現在天気検出システム | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 181 | 副次現在天気センサー | フラグ表 | 0 | 0 | 21 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 02 182 | 視程観測システム | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 183 | 雲検出システム | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 184 | 雷検出センサーの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 185 | 蒸発量観測の方法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 186 | 降水現象の検出能力 | フラグ表 | 0 | 0 | 30 | フラグ表 | 0 | 10 |
| 0 02 187 | その他の天気現象の検出能力 | フラグ表 | 0 | 0 | 18 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 02 188 | 視程障害現象 (obscuration) の検出能力 | フラグ表 | 0 | 0 | 21 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 02 189 | 落雷 (lightning strikes) の識別能力 | フラグ表 | 0 | 0 | 12 | フラグ表 | 0 | 4 |
| 0 02 190 | ラグランジアンドリフター水没率 (sub-mergence) (水没時間比率(time submerged)%) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 02 191 | Geopotential height calculation | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 02 192 | 情報の基となった観測 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 02 193 | 情報の基となった観測機器 | | | | | 文字 | 0 | 6 |
| 0 02 200 | 潮位観測機器の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |

* この要素を通報するためには、0 02 021ではなく記述子0 02 152を使用する。

** この定数は以下のように定義する。

$$Z = P + \text{レーダー定数}$$

ここで、

Z : ビーム方向の目標物 (target) の反射強度 (dB)

P : 1 mWを越える入力受信強度 (input receiver power) (dB)

この定数は、信号を等価100 kmレンジの値に規格化する場合に使用する。

注 :

- (1) このクラスは、通報された気象要素の入手に用いた観測機器を記述する要素からなる。
- (2) このクラスには、観測法に関する要素を含めてもよい。
- (3) このクラスの要素と組み合わせて、予想される精度を示してもよい。
- (4) 方位角 (記述子0 02 140) は、衛星の頂部ベクトル (satellite heading vector) から反時計回りに測定する。
- (5) 記述子0 02 142について : オゾン測器の連続番号/識別符は4文字長である。日本製ドブソン測器は、先頭の数字を省略する。
- (6) 単一の衛星観測機器識別符については、記述子0 02 152の代わりに0 02 019を使用する。
- (7) Ku波形成導出パラメータから計算された離天底角 (off-nadir angle) の平方。10⁻⁴度²単位。共通最小値は0、共通最大値は900。

クラス03-BUFR/CREX観測機器

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 03 010 | Method of sea/water current measurement | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 03 011 | Method of depth calculation | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 03 012 | Instrument type/sensor for dissolved oxygen measurement | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 03 016 | Position of road sensors | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 03 017 | Extended type of station | フラグ表 | 0 | 0 | 6 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 03 018 | Type of road | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 03 019 | Type of construction | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |

クラス04-BUFR/CREX位置 (時間軸)

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--|------|----|-------|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 04 001 | 年 | 年 | 0 | 0 | 12 | 年 | 0 | 4 |
| 0 04 002 | 月 | 月 | 0 | 0 | 4 | 月 | 0 | 2 |
| 0 04 003 | 日 | 日 | 0 | 0 | 6 | 日 | 0 | 2 |
| 0 04 004 | 時 | 時 | 0 | 0 | 5 | 時 | 0 | 2 |
| 0 04 005 | 分 | 分 | 0 | 0 | 6 | 分 | 0 | 2 |
| 0 04 006 | 秒 | 秒 | 0 | 0 | 6 | 秒 | 0 | 2 |
| 0 04 007 | 1分中の秒 (マイクロ秒精度) (seconds within a minute) | 秒 | 6 | 0 | 26 | 秒 | 6 | 8 |
| 0 04 011 | 時間増分 | 年 | 0 | -1024 | 11 | 年 | 0 | 4 |
| 0 04 012 | 時間増分 | 月 | 0 | -1024 | 11 | 月 | 0 | 4 |
| 0 04 013 | 時間増分 | 日 | 0 | -1024 | 11 | 日 | 0 | 4 |
| 0 04 014 | 時間増分 | 時 | 0 | -1024 | 11 | 時 | 0 | 4 |
| 0 04 015 | 時間増分 | 分 | 0 | -2048 | 12 | 分 | 0 | 4 |
| 0 04 016 | 時間増分 | 秒 | 0 | -4096 | 13 | 秒 | 0 | 4 |
| 0 04 017 | 積算又は極値の参照時間 | 分 | 0 | -1440 | 12 | 分 | 0 | 4 |
| 0 04 021 | 期間又は時間変位 | 年 | 0 | -1024 | 11 | 年 | 0 | 4 |
| 0 04 022 | 期間又は時間変位 | 月 | 0 | -1024 | 11 | 月 | 0 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|------|---|-------|----|------|---|---|
| 0 04 023 | 期間又は時間変位 | 日 | 0 | -1024 | 11 | 日 | 0 | 4 |
| 0 04 024 | 期間又は時間変位 | 時 | 0 | -2048 | 12 | 時 | 0 | 4 |
| 0 04 025 | 期間又は時間変位 | 分 | 0 | -2048 | 12 | 分 | 0 | 4 |
| 0 04 026 | 期間又は時間変位 | 秒 | 0 | -4096 | 13 | 秒 | 0 | 4 |
| 0 04 031 | 次の値に関連する継続時間 | 時 | 0 | 0 | 8 | 時 | 0 | 3 |
| 0 04 032 | 次の値に関連する継続時間 | 分 | 0 | 0 | 6 | 分 | 0 | 2 |
| 0 04 041 | 時間差 (協定世界時(UTC) - 地方平均時(LMT)) (注(6)参照) | 分 | 0 | -1440 | 12 | 分 | 0 | 4 |
| 0 04 043 | 1月1日から数えた日 (day of the year) | 日 | 0 | 0 | 9 | 日 | 0 | 3 |
| 0 04 051 | 日最高気温の主要読み取り時刻 | 時 | 0 | 0 | 5 | 時 | 0 | 2 |
| 0 04 052 | 日最低気温の主要読み取り時刻 | 時 | 0 | 0 | 5 | 時 | 0 | 2 |
| 0 04 053 | 日降水量1mm以上の日数 | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 04 059 | 通報された平均値を算出するために用いた観測時刻 | フラグ表 | 0 | 0 | 6 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 04 065 | 時間増分 (短) | 分 | 0 | -128 | 8 | 分 | 0 | 2 |
| 0 04 066 | Short time increment | 秒 | 0 | -128 | 8 | 秒 | 0 | 2 |
| 0 04 073 | 期間又は時間変位 (短) | 日 | 0 | -128 | 8 | 日 | 0 | 2 |
| 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | 時 | 0 | -128 | 8 | 時 | 0 | 2 |
| 0 04 075 | 期間又は時間変位 (短) | 分 | 0 | -128 | 8 | 分 | 0 | 2 |
| 0 04 080 | 次の値の平均時間 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 04 086 | 期間又は時間変位 (長) | 秒 | 0 | -8192 | 15 | 秒 | 0 | 5 |
| 0 04 192 | 解析/予報期間の識別符 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 04 193 | 年 (J S T) | | | | | 年 | 0 | 4 |
| 0 04 194 | 月 (J S T) | | | | | 月 | 0 | 2 |
| 0 04 195 | 日 (J S T) | | | | | 日 | 0 | 2 |
| 0 04 196 | 時 (J S T) | | | | | 時 | 0 | 2 |
| 0 04 197 | 分 (J S T) | | | | | 分 | 0 | 2 |
| 0 04 198 | 解析/予報期間の識別符 | | | | | 符号表 | 0 | 3 |

注:

- (1) 期間又は時間変位は、表参照符 0 0 8 0 2 1 が示す『時間の特定』の符号表を用いて示す。
- (2) 複雑な時間構造を示すため複数の期間又は時間変位が必要な場合、それらは次の順序で連続的に定義する。
アンサンブル期間 (必要な場合)
予報期間 (必要な場合)
平均又は積算期間 (必要な場合)
- (3) 期間又は時間変位、及び時間増分の前には、起点となる時刻を示し、適宜『時間の特定』を付加する。
- (4) 予報値とともに用いる時刻 (time location) は、予報の初期状態又は予報期間の開始時刻を示す。また、予報値のアンサンブル平均とともに用いる場合、その時刻は初期状態又はアンサンブル平均を求め際の最初の子報の開始時刻を示す。
- (5) 負の期間又は時間変位は、現在定義されている時刻よりも以前の期間又は時間変位を示すために用いる。
- (6) 記述子 0 0 4 0 4 1 は、0 0 8 0 2 5 及び 0 2 6 0 0 3 の組み合わせにより置き換えられたので、この要素の通報には使用しない。
- (7) 特別の記述がない限り、時刻はすべて UTC である。

クラス05-BUFR/CREX位置 (水平軸1)

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---|---------|----|----------|------------|---------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 05 001 | 緯度 (高精度) | 度 | 5 | -9000000 | 25 | 度 | 5 | 7 |
| 0 05 002 | 緯度 (低精度) | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 4 |
| 0 05 011 | 緯度増分 (高精度) | 度 | 5 | -9000000 | 25 | 度 | 5 | 7 |
| 0 05 012 | 緯度増分 (低精度) | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 4 |
| 0 05 015 | 緯度変位 (高精度) | 度 | 5 | -9000000 | 25 | 度 | 5 | 7 |
| 0 05 016 | 緯度変位 (低精度) | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 4 |
| 0 05 021 | 方位角 | 度 (真方位) | 2 | 0 | 16 | 度 (真方位) | 2 | 5 |
| 0 05 022 | 太陽の方位角 | 度 (真方位) | 2 | 0 | 16 | 度 (真方位) | 2 | 5 |
| 0 05 023 | 太陽の衛星に対する方位角差 | 度 | 1 | -1800 | 12 | 度 | 1 | 4 |
| 0 05 030 | 方向 (スペクトル) | 度 | 0 | 0 | 12 | 度 | 0 | 4 |
| 0 05 031 | 横列番号 (row number) | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 05 033 | 水平軸1の方向のピクセルサイズ | m | -1 | 0 | 16 | m | -1 | 5 |
| 0 05 034 | アロングトラック横列番号 | 数値 | 0 | 0 | 11 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 05 035 | Maximum size of x-dimension | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 05 036 | SOOPで定めた船舶のトランセクト (transect) 番号 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 05 040 | 軌道番号 | 数値 | 0 | 0 | 24 | 数値 | 0 | 8 |
| 0 05 041 | 走査線番号 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 05 042 | チャンネル番号 | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 05 043 | 視野角番号 (field of view number) | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 05 044 | 周期番号 | 数値 | 0 | 0 | 11 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 05 045 | Field of regard number | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 05 052 | チャンネル番号の増分 | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 05 053 | 視野角番号の増分 | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 05 060 | Y angular position from centre of gravity | 度 | 6 | -8000000 | 24 | 度 | 6 | 8 |
| 0 05 061 | Z angular position from centre of gravity | 度 | 6 | -8000000 | 24 | 度 | 6 | 8 |
| 0 05 063 | Spacecraft Roll | 度 | 2 | 0 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 05 064 | Spacecraft Pitch | 度 | 2 | 0 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 05 066 | Spacecraft Yaw | 度 | 2 | 0 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 05 067 | Number of scan lines | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 05 068 | Profile number | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|------------------------|-----|---|---|----|---------|---|----|
| 0 05 069 | Receiver channel | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 05 070 | Observation identifier | 数値 | 0 | 0 | 30 | 数値 | 0 | 10 |
| 0 05 192 | 台風的位置 (緯度) | | | | | 度 | 0 | 2 |
| 0 05 193 | 台風的位置 (緯度) | | | | | 分 | 0 | 2 |
| 0 05 194 | 方位 | | | | | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 05 240 | 一次メッシュ緯度番号 (注(6)参照) | 数値 | 0 | 0 | 7 | | | |
| 0 05 241 | 二次メッシュ緯度番号 | 数値 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 05 242 | 三次メッシュ緯度番号 | 数値 | 0 | 0 | 4 | | | |

注：

- (1) 緯度及び緯度増分の値は、 -90 度から $+90$ 度の範囲に限られる。
- (2) 南緯を負の値とする。
- (3) 北から南への増分を負の値とする。
- (4) 方位角は、定まった位置に対する値のみを表し、その位置を再定義するものではない。
- (5) 水平軸1の方向のピクセルサイズは、地図縮尺係数 (map scale factor) = 1の位置における値を示す。
- (6) JIS X 0410 地域メッシュコードにおける1次メッシュから3次メッシュまでを、緯度番号で表す。これらは以下の値をとる。
 - 1次メッシュ緯度番号： 整数 (00~99) で2/3を乗ざると1次メッシュの南西端の緯度となる。
 - 2次メッシュ緯度番号： 1桁整数 (0~7) で南端が0、北端が7となる。
 - 3次メッシュ緯度番号： 1桁整数 (0~9) で南端が0、北端が9となる。

クラス06-BUFR/CREX位置 (水平軸2)

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---|---------------------|----|-----------|------------|--------------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 06 001 | 経度 (高精度) | 度 | 5 | -18000000 | 26 | 度 | 5 | 8 |
| 0 06 002 | 経度 (低精度) | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 06 011 | 経度増分 (高精度) | 度 | 5 | -18000000 | 26 | 度 | 5 | 8 |
| 0 06 012 | 経度増分 (低精度) | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 06 015 | 経度変位 (高精度) | 度 | 5 | -18000000 | 26 | 度 | 5 | 8 |
| 0 06 016 | 経度変位 (低精度) | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 06 021 | 距離 | m | -1 | 0 | 13 | m | -1 | 4 |
| 0 06 029 | Wave number | m ⁻¹ | 1 | 0 | 22 | m ⁻¹ | 1 | 7 |
| 0 06 030 | 波数 (スペクトル) | rad m ⁻¹ | 5 | 0 | 13 | Radm ⁻¹ | 5 | 4 |
| 0 06 031 | 縦列番号 (column number) | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 06 033 | 水平軸2の方向のピクセルサイズ | m | -1 | 0 | 16 | m | -1 | 5 |
| 0 06 034 | クロストラックセル番号 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 06 035 | Maximum size of y-dimension | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 06 040 | 位置 (特定信頼度の半径) (Radius of confidence) | m | 0 | 0 | 13 | m | 0 | 4 |
| 0 06 192 | 台風の位置 (経度) | | | | | 度 | 0 | 3 |
| 0 06 193 | 台風の位置 (経度) | | | | | 分 | 0 | 2 |
| 0 06 194 | 距離 | | | | | km | 0 | 3 |
| 0 06 241 | 一次メッシュ経度番号 (注(6)参照) | 数値 | 0 | 0 | 7 | | | |
| 0 06 242 | 二次メッシュ経度番号 | 数値 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 06 243 | 三次メッシュ経度番号 | 数値 | 0 | 0 | 4 | | | |

注：

- (1) 経度の値は、-180度から+180度の範囲に限られる。
- (2) 西経を負の値とする。
- (3) 東から西への増分を負の値とする。
- (4) 距離は、定まった位置、方位角又は高度角に対する値のみを表し、その位置を再定義するものではない。
- (5) 水平軸2の方向のピクセルサイズは、地図縮尺係数 (map scale factor) = 1の位置における値を示す。
- (6) JIS X 0410 地域メッシュコードにおける1次メッシュから3次メッシュまでを、経度番号で表す。これらは以下の値をとる。

1次メッシュ経度番号:2桁整数(00~80)で100を加えると1次メッシュの南西端経度となる。

2次メッシュ経度番号:1桁整数(0~7)で西端が0、東端が7となる。

3次メッシュ経度番号:1桁整数(0~9)で西端が0、東端が9となる。

クラス07-BUFR/CREX位置 (鉛直軸)

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---|--------------------------------|----|-----------|------------|--------------------------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 07 001 | 観測所の標高 (注 (1) 参照) | m | 0 | -400 | 15 | m | 0 | 5 |
| 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | m | -1 | -40 | 16 | m | -1 | 5 |
| 0 07 003 | ジオポテンシャル | m ² s ⁻² | -1 | -400 | 17 | m ² s ⁻² | -1 | 6 |
| 0 07 004 | 気圧 | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 07 005 | 高さの増分 | m | 0 | -400 | 12 | m | 0 | 4 |
| 0 07 006 | 観測所からの高さ | m | 0 | 0 | 15 | m | 0 | 5 |
| 0 07 007 | 高さ | m | 0 | -1000 | 17 | m | 0 | 6 |
| 0 07 008 | ジオポテンシャル | m ² s ⁻² | 0 | -10000 | 20 | m ² s ⁻² | 0 | 7 |
| 0 07 009 | ジオポテンシャル高度 | gpm | 0 | -1000 | 17 | gpm | 0 | 5 |
| 0 07 010 | フライトレベル | m | 0 | -1024 | 16 | ft | -1 | 5 |
| 0 07 012 | 格子点高度 | m | 2 | -50000 | 20 | m | 2 | 7 |
| 0 07 021 | 高度角 (注 (2) 参照) | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 5 |
| 0 07 022 | 太陽の高度角 | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 5 |
| 0 07 024 | 衛星の天頂角 | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 5 |
| 0 07 025 | 太陽の天頂角 | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 5 |
| 0 07 026 | 衛星の天頂角 | 度 | 4 | -900000 | 21 | 度 | 4 | 7 |
| 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 (注 (3) 参照) | m | 1 | -4000 | 17 | m | 1 | 5 |
| 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ (注 (4) 参照) | m | 1 | -4000 | 17 | m | 1 | 5 |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ (注 (5) 参照) | m | 2 | 0 | 16 | m | 2 | 5 |
| 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ (注 (6) 参照) | m | 1 | 0 | 12 | m | 1 | 4 |
| 0 07 035 | Maximum size of z-dimension | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 07 036 | Level index of z | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 07 040 | 影響パラメータ (impact parameter) (注 (8) 参照) | m | 1 | 62000000 | 22 | m | 1 | 8 |
| 0 07 061 | 地面からの深度 | m | 2 | 0 | 14 | m | 2 | 5 |
| 0 07 062 | 海面/水面からの深度 | m | 1 | 0 | 17 | m | 1 | 6 |
| 0 07 063 | 海面/水面からの深度 (cm 単位) | m | 2 | 0 | 20 | m | 2 | 7 |
| 0 07 064 | 測器の観測所からの代表的高さ (注 (7) 参照) | m | 0 | 0 | 4 | m | 0 | 2 |
| 0 07 065 | 水圧 | Pa | -3 | 0 | 17 | Pa | -3 | 6 |
| 0 07 070 | ドローグの深さ | m | 0 | 0 | 10 | m | 0 | 4 |
| 0 07 071 | Height (high resolution) | m | 3 | -10000000 | 26 | m | 3 | 8 |
| 0 07 200 | 検潮所の固定点 (球分体) | m | - | 0 | 14 | | | |
| 0 07 201 | 検潮所の観測基準面の標高 | m | 3 | -10000 | 14 | | | |

注:

- (1) 地上観測所の資料については、この記述子はアーカイブされた資料に対してのみ使用する。記述子0 0 7 0 3 0及び0 0 7 0 3 1は、WMO出版物No.9 Volume A—観測地点（我が国においては、『国際地点番号表』）で定義されている地面（標石）の高さ及び気圧計の高さを表現するために使用する。海上観測所についてはこの記述子は観測機器の設置されている海洋プラットフォームの甲板の平均海面からの高さを参照する。
- (2) 高度角は、定まった位置、方位角又は距離に関してのみ使用し、その位置を再定義するものではない。
- (3) 標高は、降雨計が設置されている地面、又は降雨計がなければ百葉箱（thermometer screen）下の地面の平均海面からの高さとして定義される。もし、降雨計も百葉箱もなければ、観測所周辺地形の平均的な高さとする。WMO出版物No.8 Guide to Meteorological Instruments and Methods of Observation参照。
- (4) 平均海面からの気圧計の高さ（観測所の気圧計の位置に対応する）は、記述子0 0 7 0 3 0を再定義しない。
- (5) 地面（又は海洋プラットフォームの甲板）からのセンサーの高さは、センサーが位置する地点における地面（又は海洋プラットフォームの甲板）からの実際の高さである。この記述子は、記述子0 0 7 0 3 0又は0 0 7 0 3 3を再定義しない。前の0 0 7 0 3 2で定義された値は、0 0 7 0 3 2を欠測にすることにより取り消してもよい。
- (6) 水面からのセンサーの高さは、海面又は湖面からのセンサーの高さである。この記述子は、記述子0 0 7 0 3 0又は0 0 7 0 3 2を再定義しない。前の0 0 7 0 3 3で定義された値は、0 0 7 0 3 3を欠測にすることにより取り消してもよい。
- (7) 測器の観測所からの代表的高さは、WMOの資料で要求する測器の標準的高さである。このため次の気象要素の値は公式を使用して補正すべきであろう。例えば、地上風速計に対してWMOの資料で勧告されている標準的な高さは10メートルである。もし測器が異なる高さに設置されているならば、風速は公式を使用して補正してもよい。
- (8) 大気リム観測における「影響パラメータ」とは、地球の曲率中心と光線の漸近線の接点との間の距離を指す。

クラス08—BUFR/CREX修飾子

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--------------------------------|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 08 001 | 鉛直観測位置の名称 | フラグ表 | 0 | 0 | 7 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 08 002 | 鉛直位置の名称（地表観測） | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 003 | 鉛直位置の名称（衛星観測） | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 004 | 航空機の飛行状態 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 006 | オゾン鉛直観測の位置の名称 | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 08 007 | 次元の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 008 | 放射の鉛直観測位置の名称 | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 08 009 | 飛行状態の詳細 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 010 | 地表面の修飾子（気温） | 符号表 | 0 | 0 | 5 | | | |
| 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 012 | 陸／海の識別 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|------------------|---|---|----|------------------|---|----|
| 0 08 013 | 昼／夜の識別 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 014 | 滑走路視距離の修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 015 | センサーの重要な修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 016 | 傾向型予報又は飛行場予報 の変化の修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 017 | 変化が予想されるときの時 刻の修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 018 | S e a W i n d s 陸面／氷 面の種別 | フラグ表 | 0 | 0 | 17 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 08 019 | Qualifier for following centre identifier | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 08 021 | 時間の特定 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 08 023 | 一次統計量 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 024 | 差の統計量 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 025 | 時間差に対する修飾子 (注 (5) 参照) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 026 | Matrix significance | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 029 | 遠隔観測された地表の種類 (remotely-sensed surface type) | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 08 030 | 資料の基となったManual on Codes (第 I -1 巻, 第 C 節) の符号表 | 数値 | 0 | 0 | 13 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 08 031 | C R E X 表 A の資料のカテ ゴリー | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 08 032 | Status of operation | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 033 | 信頼度 (%) の算出方法 | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 08 034 | Temperature/salinity measurement qualifier | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 035 | モニタリング業務の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 036 | モニタリングを実施した中 枢又は官署の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 040 | フライトレベル観測点の意 義 (significance) | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 041 | 観測資料の意義 (significance) | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 042 | 拡張鉛直観測位置の名称 | フラグ表 | 0 | 0 | 18 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 08 043 | 大気の化学的もしくは物理 的組成の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 08 044 | CAS registry number | CCITT IA5 | 0 | 0 | 88 | Character | 0 | 11 |
| 0 08 046 | Atmospheric chemical or physical constituent type | 共通符号表 C - 1 4 | 0 | 0 | 16 | 共通符号表 C - 1 4 | 0 | 5 |
| 0 08 049 | 観測数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|------|---|------|----|------|---|---|
| 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 (qualifier) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 051 | 統計計算における欠測資料数に対する修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 052 | 発生日数の資料に対する条件 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 060 | サンプル走査モード | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 065 | 太陽の海面反射指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 066 | 半透明度指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 070 | TOVS / ATOVS プロダクト修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 072 | ピクセルの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 074 | 高度計エコーの種類 (altimeter echo type) | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 075 | 昇交/降交 (ascending/descending) 軌道修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 076 | 周波数帯の種類 (type of band) | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 077 | 放射計で観測された地表の種類 (Radiometer sensed surface type) | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 08 079 | Product status | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 080 | GTSP品質フラグのための修飾子 (qualifier for GTSP quality flag) | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 081 | 機器の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 082 | 測器の高さの補正 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 083 | Nominal value indicator | フラグ表 | 0 | 0 | 15 | フラグ表 | 0 | 5 |
| 0 08 085 | Beam identifier | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 086 | Vertical significance for NWP | フラグ表 | 0 | 0 | 12 | フラグ表 | 0 | 4 |
| 0 08 087 | Corner position of observation | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | 数値 | 0 | -127 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 08 091 | Coordinates significance | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 08 192 | 期間又は時刻の修飾 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 193 | 気象要素の修飾 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 194 | 現象の位置の修飾 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 08 195 | 時間の意味 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 196 | 噴煙の移動方向の修飾 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 197 | 潮位の基準 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 08 198 | 階級震度の強弱 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | | | |
| 0 08 200 | 予測階級 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | | | |
| 0 08 210 | 航空気象通報式で通報された気象要素 | フラグ表 | 0 | 0 | 12 | | | |

| | | | | | | | |
|----------|--------------------|-----|---|---|---|--|--|
| 0 08 212 | 航空機の飛行状態 | 符号表 | 0 | | 4 | | |
| 0 08 220 | 潮位データに対する修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | | |
| 0 08 221 | 潮位平滑化フィルターのカットオフ周期 | 分 | 0 | 0 | 8 | | |

注：

- (1) (例えば, ある期間について) 値を積算又は平均する場合, 表参照符 0 08 0 2 2 により積算又は平均に用いた値の総数を示す。
- (2) 先に定義した修飾 (significance) は, 適当な符号表又はフラグ表の『欠測』 (missing) を送ることにより取り消してよい。
- (3) 一次統計量は, 該当する通報値と同様の範囲 (range) と同一の次元を持った値をとる (例: 最大値, 最小値, 平均値など)。
- (4) 差の統計量は, 単位については通報値と同一の次元を持つが, 値は0を中心とした範囲をとることを想定している (例: 通報値と解析値の差, 通報値と予報値の差など)。
- (5) 記述子 0 08 0 2 5 は, 0 2 6 0 0 3 (時間差) とともに使用する。
- (6) 記述子 0 08 0 3 3 は, 信頼度 (%) を算出するために使用した方法を明示するため, 品質管理情報の一部として要素記述子 0 3 3 0 0 7 を前置して使用する。
- (7) When descriptor 0 08 0 4 3 is used to specify particulate matter (PM) under a given size threshold, descriptor 0 08 0 4 5 may also be used to further specify a subset of the PM population on the basis of ion composition.
- (8) Descriptor 0 08 0 9 0 is to be used to establish the decimal scale of one or more subsequent numerical element descriptors requiring a large dynamic range of values.
The numerical element descriptor(s) will contain the scaled value of the measurement(s) with the required number of significant digits. The actual value will be obtained, at the application level, by multiplying the scaled value by the given decimal scale:
(scaled value * 10^{decimal scale}).

クラス 1 0 - BUFR / CREX 非座標位置 (鉛直軸)

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|-----------------|--------------------------------|----|-------------|--------|--------------------------------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 10 001 | 地面からの高さ | m | 0 | -400 | 15 | m | 0 | 5 |
| 0 10 002 | 高度 | m | -1 | -40 | 16 | m | -1 | 5 |
| 0 10 003 | ジオポテンシャル | m ² s ⁻² | -1 | -400 | 17 | m ² s ⁻² | -1 | 6 |
| 0 10 004 | 気圧 | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 10 007 | 高さ | m | 0 | -1000 | 17 | m | 0 | 6 |
| 0 10 008 | ジオポテンシャル | m ² s ⁻² | 0 | -10000 | 20 | m ² s ⁻² | 0 | 7 |
| 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | gpm | 0 | -1000 | 17 | gpm | 0 | 5 |
| 0 10 010 | 海面更正した最低気圧 | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 10 011 | 海面更正した最高気圧 | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 10 031 | 地球の中心からの北極方向の距離 | m | 2 | -1073741824 | 31 | m | 2 | 10 |
| 0 10 032 | 地球の中心からの衛星までの距離 | m | 1 | 0 | 27 | m | 2 | 9 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-------------------|----|----------|----|-------------------|----|----|
| 0 10 033 | 高さ(プラットフォームから楕円体(ellipsoid)までの距離) | m | 1 | 0 | 27 | m | 2 | 9 |
| 0 10 034 | 地球の半径 | m | 1 | 0 | 27 | m | 2 | 9 |
| 0 10 035 | 地球の局所曲率半径 | m | 1 | 62000000 | 22 | m | 1 | 8 |
| 0 10 036 | ジオイドの起伏(注(4)参照) | m | 2 | -15000 | 15 | m | 2 | 6 |
| 0 10 040 | 得られた層の数 | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 10 050 | 海拔高度の標準偏差 | m | 2 | 0 | 16 | m | 2 | 5 |
| 0 10 051 | 海面更正気圧 | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 10 052 | アルティメーターセッティング(QNH) | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 10 053 | Global Navigation Satellite System Altitude | m | 0 | -1000 | 17 | m | 0 | 5 |
| 0 10 060 | 気圧変化量 | Pa | -1 | -1024 | 11 | Pa | -1 | 4 |
| 0 10 061 | 3時間気圧変化量 | Pa | -1 | -500 | 10 | Pa | -1 | 4 |
| 0 10 062 | 24時間気圧変化量 | Pa | -1 | -1000 | 11 | Pa | -1 | 4 |
| 0 10 063 | 気圧変化傾向 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 10 064 | SIGMET cruising level | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 10 070 | 航空機の高度 | m | 0 | -400 | 16 | m | 0 | 5 |
| 0 10 079 | Off nadir angle of the satellite from platform data | 度 | 4 | 0 | 16 | 度 | 4 | 5 |
| 0 10 080 | 観測方向の天頂角 | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 5 |
| 0 10 081 | 準拠楕円体上のCOGの高度 | m | 3 | 0 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 10 082 | 瞬間上昇率(instantaneous altitude rate) | m s ⁻¹ | 3 | -65536 | 17 | m s ⁻¹ | 3 | 6 |
| 0 10 083 | Squared off Nadir angle of the satellite from platform data | 度 ² | 2 | 0 | 16 | 度 ² | 2 | 5 |
| 0 10 084 | Squared off Nadir angle of the satellite from waveform data | 度 ² | 2 | 0 | 16 | 度 ² | 2 | 5 |
| 0 10 085 | 平均海面の高さ | m | 3 | -131072 | 18 | m | 3 | 6 |
| 0 10 086 | ジオイドの高さ | m | 3 | -131072 | 18 | m | 3 | 6 |
| 0 10 087 | 海洋の深さ/陸地の標高 | m | 1 | -131072 | 18 | m | 1 | 6 |
| 0 10 088 | 地心からの海洋潮汐の高さの合計-解1 (total geocentric ocean tide height solution 1) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 10 089 | 地心からの海洋潮汐の高さの合計-解2 (total geocentric ocean tide height solution 2) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 10 090 | 長周期潮汐の高さ | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 10 091 | 潮汐のローディング高度 (tidal loading height) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 10 092 | 固体地球潮汐の高さ | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 10 093 | 地心からの極潮汐の高さ (geocentric pole tide) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 10 095 | Height of atmosphere used | m | 0 | 0 | 16 | m | 0 | 5 |
| 0 10 096 | Mean dynamic topography | m | 3 | -131072 | 18 | m | 3 | 6 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|----------------|---|---------|----|----------------|---|---|
| 0 10 097 | Mean sea surface height from altimeter only | m | 3 | -131072 | 18 | m | 3 | 6 |
| 0 10 098 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 1 | m | 4 | -2000 | 12 | m | 4 | 4 |
| 0 10 099 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 2 | m | 4 | -2000 | 12 | m | 4 | 4 |
| 0 10 100 | Non-equilibrium long period tide height | m | 4 | -2000 | 12 | m | 4 | 4 |
| 0 10 101 | Squared off nadir angle of the satellite from waveform data | 度 ² | 2 | -32768 | 16 | 度 ² | 2 | 5 |
| 0 10 102 | Sea surface height anomaly | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |

注：

- (1) 非座標位置 (鉛直軸) は、鉛直座標を示す要素又は変数とは無関係で、これらの要素の値を定義するために用いる。
- (2) 記述子 0 10 031 の値は、ほぼ太陽同期軌道をとる極軌道衛星に適合するように選ばれた。静止軌道では、距離についてより多くの、速度についてはわずかに少ない資料幅が必要である。
- (3) 記述子 0 10 031 については、左手系の x y z 軸が選ばれた。
- (4) 「ジオイドの起伏」とは、地球の質量中心に対する観測の地理的位置における準拋楕円体 (WGS-84) とジオイド高度 (EGM96) 間の差異のことである。

クラス 11 - BUFR / CREX 風及び乱気流

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--------------------|--------------------------------|----|--------|--------|--------------------------------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 11 001 | 風向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 002 | 風速 | m s ⁻¹ | 1 | 0 | 12 | m s ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 11 003 | u成分 | m s ⁻¹ | 1 | -4096 | 13 | m s ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 11 004 | v成分 | m s ⁻¹ | 1 | -4096 | 13 | m s ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 11 005 | w成分 | Pa s ⁻¹ | 1 | -512 | 10 | Pa s ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 11 006 | w成分 | m s ⁻¹ | 2 | -4096 | 13 | m s ⁻¹ | 2 | 4 |
| 0 11 010 | 次の風速に関連する風向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 011 | 風向 (高さ 10 m) | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 012 | 風速 (高さ 10 m) | m s ⁻¹ | 1 | 0 | 12 | m s ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 11 013 | 風向 (高さ 5 m) | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 014 | 風速 (高さ 5 m) | m s ⁻¹ | 1 | 0 | 12 | m s ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 11 016 | 変動する風向の反時計回りの極値 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 017 | 変動する風向の時計回りの極値 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 019 | 風の安定度 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 11 021 | 相対渦度 | 1 s ⁻¹ | 9 | -65536 | 17 | s ⁻¹ | 9 | 6 |
| 0 11 022 | 発散 | 1 s ⁻¹ | 9 | -65536 | 17 | s ⁻¹ | 9 | 6 |
| 0 11 023 | 速度ポテンシャル | m ² s ⁻¹ | -2 | -65536 | 17 | m ² s ⁻¹ | -2 | 6 |
| 0 11 030 | Extended degree of | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|--------------|----|-------|----|--------------|----|---|
| | turbulence | | | | | | | |
| 0 11 031 | 乱気流の程度 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 11 032 | 乱気流の底の高さ | m | -1 | -40 | 16 | m | -1 | 5 |
| 0 11 033 | 乱気流の頂の高さ | m | -1 | -40 | 16 | m | -1 | 5 |
| 0 11 034 | 鉛直ガストの速度 | $m s^{-1}$ | 1 | -1024 | 11 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 035 | 鉛直ガストの加速度 | $m s^{-2}$ | 2 | -8192 | 14 | $m s^{-2}$ | 2 | 5 |
| 0 11 036 | 算出した相当鉛直ガスト の最大値 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 10 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 037 | 乱気流指数 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 11 038 | 渦消散率の最大値の発生 時刻 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 11 039 | 渦消散率の最大値の発生 時刻 (拡張) | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 11 040 | 最大風速 (平均) | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 041 | 最大瞬間風速 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 042 | 最大風速 (10分間平均) | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 044 | 地表 ~ 1500 m (5000ft) の平均風向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 045 | 地表 ~ 1500 m (5000ft) の平均風速 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 046 | 最大瞬間風速 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 047 | 10分間の最大瞬間風速 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 049 | 風向の標準偏差 | 度 | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 050 | 水平風速の標準偏差 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 051 | 鉛直風速の標準偏差 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 8 | $m s^{-1}$ | 1 | 3 |
| 0 11 052 | 風速の誤差 (formal uncertainty) | $m s^{-1}$ | 2 | 0 | 13 | $m s^{-1}$ | 2 | 5 |
| 0 11 053 | 風向の誤差 (formal uncertainty) | 度 (真方位) | 2 | 0 | 15 | 度 (真方位) | 2 | 5 |
| 0 11 054 | 1500~3000mの平均風向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 055 | 1500~3000mの平均風速 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 061 | 下1km層内の風のシャ ーの絶対値 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 062 | 上1km層内の風のシャ ーの絶対値 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 070 | ウインドシャーにより影 響を受ける滑走路 (全 滑走路 (ALL) の場合を含 む。) の滑走路番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 11 071 | 乱気流鉛直モーメントフ ラックス (turbulent vertical momentum flux) | $m^2 s^{-2}$ | 3 | -128 | 14 | $m^2 s^{-2}$ | 3 | 5 |
| 0 11 072 | 乱気流鉛直浮揚フラック ス (turbulent vertical buoyancy flux) | $Km s^{-1}$ | 3 | -128 | 11 | $Km s^{-1}$ | 3 | 4 |
| 0 11 073 | 乱気流運動エネルギー | $m^2 s^{-2}$ | 2 | -1024 | 13 | $m^2 s^{-2}$ | 2 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|------------------|---|-------|----|------------------|---|---|
| | (turbulent kinetic energy) | | | | | | | |
| 0 11 074 | 消散エネルギー (dissipation energy) | $m^2 s^{-2}$ | 2 | -1024 | 10 | $m^2 s^{-2}$ | 2 | 4 |
| 0 11 075 | 乱気流の平均強度(渦消散率(eddy dissipation rate)) | $m^{2/3} s^{-1}$ | 2 | 0 | 8 | $m^{2/3} s^{-1}$ | 2 | 3 |
| 0 11 076 | 乱気流の最大強度(渦消散率) | $m^{2/3} s^{-1}$ | 2 | 0 | 8 | $m^{2/3} s^{-1}$ | 2 | 3 |
| 0 11 077 | 渦消散率の通報間隔又は平均化時間 (reporting interval or averaging time for eddy dissipation rate) | 秒 | 0 | 0 | 12 | 秒 | 0 | 4 |
| 0 11 081 | 予報モデルの風向(高さ10m) | 度(真方位) | 2 | 0 | 16 | 度(真方位) | 2 | 5 |
| 0 11 082 | 予報モデルの風速(高さ10m) | $m s^{-1}$ | 2 | 0 | 14 | $m s^{-1}$ | 2 | 4 |
| 0 11 083 | 風速 | $km h^{-1}$ | 0 | 0 | 9 | $km h^{-1}$ | 0 | 3 |
| 0 11 084 | 風速 | ノット | 0 | 0 | 8 | ノット | 0 | 3 |
| 0 11 085 | 最大瞬間風速 | $km h^{-1}$ | 0 | 0 | 9 | $km h^{-1}$ | 0 | 3 |
| 0 11 086 | 最大瞬間風速 | ノット | 0 | 0 | 8 | ノット | 0 | 3 |
| 0 11 095 | モデル風ベクトルのu成分 | $m s^{-1}$ | 1 | -4096 | 13 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 096 | モデル風ベクトルのv成分 | $m s^{-1}$ | 1 | -4096 | 13 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 097 | Wind speed from altimeter | $m s^{-1}$ | 2 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 2 | 4 |
| 0 11 098 | Wind speed from radiometer | $m s^{-1}$ | 2 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 2 | 4 |
| 0 11 100 | Aircraft true airspeed | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 101 | Aircraft ground speed u-component | $m s^{-1}$ | 1 | -4096 | 13 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 102 | Aircraft ground speed v-component | $m s^{-1}$ | 1 | -4096 | 13 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 11 103 | Aircraft ground speed w-component | $m s^{-1}$ | 1 | -512 | 10 | $m s^{-1}$ | 1 | 3 |
| 0 11 104 | Aircraft true heading | 度(真方位) | 0 | 0 | 9 | 度(真方位) | 0 | 3 |
| 0 11 105 | EDR algorithm version | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 11 106 | Running minimum confidence | 数値 | 1 | 0 | 4 | 数値 | 1 | 2 |
| 0 11 107 | Maximum number bad inputs | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 11 108 | Peak Location | 数値 | 1 | 0 | 4 | 数値 | 1 | 2 |
| 0 11 109 | Number of good EDR | 数値 | 0 | 0 | 4 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 11 192 | 風の諸元記述部の識別符 | | | | | 略号表 | 0 | 4 |
| 0 11 193 | 風の変化 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 11 194 | 初期値からの風の変化量 | | | | | ノット | 0 | 3 |
| 0 11 200 | 風速(注(6)参照) | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | | | |

| | | | | | | | |
|----------|---------------------|------------|---|---|----|--|--|
| 0 11 201 | 最大瞬間風速 (注(6)参照) | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | | |
| 0 11 202 | 最大風速(10分間平均) の風向 | 度(真方位) | 0 | 0 | 9 | | |

注:

- (1) 西から東方向のu成分を正とする。
- (2) 南から北方向のv成分を正とする。
- (3) 単位が $m s^{-1}$ の場合は、上向きw成分を正とする。
- (4) 単位が $Pa s^{-1}$ の場合は、下向きw成分を正とする。
- (5) 標準的な風の通報

| | 風速 | 風向 |
|---------------|----|--|
| 観測なし | 欠測 | 欠測 |
| 静 穏 | 0 | 0 |
| 通常の観測 | >0 | 1~360度 |
| 風速のみ | >0 | 欠測 |
| 風向のみ | 欠測 | 1~360度 |
| 風が弱く、風向が定まらない | >0 | 0 (6) 「P99KT (又はP49MPS 又は199KHM)」を符号化する場合、最下位ビット(0とする)を除く全てのビットを1とする。 |

又は199KHM)」を符号化する場合、最下位ビット(0とする)を除く全てのビットを1とする。

安定度の因子(0 11 0 1 9)は、スカラー風速の月平均値に対するベクトル風速の月平均値の比(パーセント)である。値は、1%単位に四捨五入(nearest one percent)して報じる。

- (7) Surface wind direction measured at a station within 1° of the North Pole or within 1° of the South Pole shall be reported in such a way that the azimuth ring shall be aligned with its zero coinciding with the Greenwich 0° meridian.

クラス12-BUFR/CREX温度

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--------------------|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 12 001 | 温度/大気温度 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 002 | 湿球温度 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 003 | 露点温度 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 004 | 大気温度(高さ2m) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 005 | 湿球温度(高さ2m) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 006 | 露点温度(高さ2m) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 007 | 仮温度 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 011 | 最高気温(高さ及び期間は別に示す。) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 012 | 最低気温(高さ及び期間は別に示す。) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 013 | 前12時間の接地気温の最低値 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 014 | 前12時間の最高気温(高さ2m) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-----------------------------------|----|--------|----|-----------------------------------|----|---|
| 0 12 015 | 前1 2時間の最低気温 (高さ2 m) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 016 | 前2 4時間の最高気温 (高さ2 m) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 017 | 前2 4時間の最低気温 (高さ2 m) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 021 | 最高気温 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 022 | 最低気温 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 023 | 気温 | °C | 0 | -99 | 8 | | 0 | 2 |
| 0 12 024 | 露点温度 | °C | 0 | -99 | 8 | | 0 | 2 |
| 0 12 030 | 地中温度 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 049 | 示された期間の気温変化 | K | 0 | -30 | 6 | °C | 0 | 2 |
| 0 12 051 | 気温の標準偏差 | K | 1 | 0 | 10 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 052 | 日平均気温の最高値 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 053 | 日平均気温の最低値 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 060 | AWSエンクロージャー内部 温度 | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 061 | 表皮水温 (skin temperature) | K | 1 | 0 | 12 | °C | 1 | 3 |
| 0 12 062 | 等価黒体温度 | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 12 063 | 輝度温度 | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 12 064 | 測器の温度 | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 12 065 | 輝度温度の標準偏差 | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 12 066 | Antenna temperature | K | 2 | 0 | 16 | C | 2 | 5 |
| 0 12 070 | ウォームロード温度 (warm load temperature) | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 071 | 最も冷たいクラスターの 温度 | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 12 072 | 放射 | Wm ⁻² sr ⁻¹ | 6 | 0 | 31 | Wm ⁻² sr ⁻¹ | 6 | 9 |
| 0 12 075 | スペクトル放射 | Wm ⁻³ sr ⁻¹ | -3 | 0 | 16 | Wm ⁻³ sr ⁻¹ | -3 | 5 |
| 0 12 076 | 放射 (注 (2) 参照) | Wm ⁻² sr ⁻¹ | 3 | 0 | 16 | Wm ⁻² sr ⁻¹ | 3 | 5 |
| 0 12 080 | 輝度温度 (実部) | K | 2 | -10000 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 081 | 輝度温度 (虚部) | K | 2 | -10000 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 082 | Pixel radiometric accuracy | K | 2 | 0 | 12 | K | 2 | 4 |
| 0 12 101 | 温度/大気温度 | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 102 | 湿球温度 | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 103 | 露点温度 | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 104 | 大気温度 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 105 | 湿球温度 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 106 | 露点温度 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 107 | 仮温度 | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 111 | 最高気温 (高さ及び期間は 別に示す。) | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 112 | 最低気温 (高さ及び期間は 別に示す。) | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |
| 0 12 113 | 前1 2時間の接地気温の 最低値 | K | 2 | 0 | 16 | °C | 2 | 4 |

| | | | | | | | |
|----------|--|---|---|-------|-------|---|---|
| 0 12 114 | 前1 2時間の最高気温 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 115 | 前1 2時間の最低気温 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 116 | 前2 4時間の最高気温 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 117 | 前2 4時間の最低気温 (高さ2 m) | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 118 | 前2 4時間の最高気温 (高さは別に示す) | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 119 | 前2 4時間の最低気温 (高さは別に示す) | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 120 | Ground temperature | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 121 | Ground minimum temperature | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 122 | Ground minimum temperature of the preceding night | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 128 | Road surface temperature | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 5 |
| 0 12 129 | Road sub-surface temperature | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 5 |
| 0 12 130 | 地中温度 | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 131 | Snow temperature | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 132 | Ice surface temperature | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 151 | 日平均気温の標準偏差 | K | 2 | 0 | 12 °C | 2 | 4 |
| 0 12 152 | 日平均気温の最高値 | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 153 | 日平均気温の最低値 | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 158 | Noise-equivalent delta temperature while viewing cold target | K | 2 | 0 | 12 C | 2 | 4 |
| 0 12 159 | Noise-equivalent delta temperature while viewing warm target | K | 2 | 0 | 12 C | 2 | 4 |
| 0 12 161 | 表皮水温 (skin temperature) | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 162 | 等価黒体温度 | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 163 | 輝度温度 | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 4 |
| 0 12 164 | 測器の温度 | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 5 |
| 0 12 165 | Direct sun brightness temperature | K | 0 | 0 | 23 K | 0 | 7 |
| 0 12 166 | Snapshot accuracy | K | 1 | -4000 | 13 K | 1 | 4 |
| 0 12 167 | Radiometric accuracy (pure polarisation) | K | 1 | 0 | 9 K | 1 | 3 |
| 0 12 168 | Radiometric accuracy (cross polarisation) | K | 1 | 0 | 9 K | 1 | 3 |
| 0 12 171 | 最も冷たいクラスターの 温度 | K | 2 | 0 | 16 °C | 2 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|---|---|------|----|---|---|---|
| 0 12 180 | 全晴天ピクセル (天底) における $1.2 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 181 | 全晴天ピクセル (天底) における $1.1 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 182 | 全晴天ピクセル (天底) における $3.7 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 183 | 全晴天ピクセル (前方) における $1.2 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 184 | 全晴天ピクセル (前方) における $1.1 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 185 | 全晴天ピクセル (前方) における $3.7 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 186 | 平均海面水温 (天底観測) | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 187 | 平均海面水温 (2方向観測) | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 188 | MWRからの補間された 23.8 GHz 輝度 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 189 | MWRからの補完された 36.5 GHz 輝度 | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 12 192 | 気温の平年差 | K | 1 | -250 | 9 | | | |
| 0 12 193 | 気温の平年差が予測階級に入る確率 | % | 0 | 0 | 7 | | | |

注:

- 『高さ及び期間は別に示す。』という表現が要素名欄にある場合は、クラス04の記述子を用いて適切な期間を示すとともに、クラス07の記述子を用いて適切な鉛直位置を示す。
- 放射を通報するためには、0 12 072ではなく記述子0 12 076を使用する。

クラス13-BUFR/CREX湿度及び水文学的要素

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|-----------------------|--------------------|----|-----|--------|--------------------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 13 001 | 比湿 | kgkg^{-1} | 5 | 0 | 14 | kgkg^{-1} | 5 | 5 |
| 0 13 002 | 混合比 | kgkg^{-1} | 5 | 0 | 14 | kgkg^{-1} | 5 | 5 |
| 0 13 003 | 相対湿度 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 13 004 | 蒸気圧 | Pa | -1 | 0 | 10 | Pa | -1 | 4 |
| 0 13 005 | 蒸気密度 | kgm^{-3} | 3 | 0 | 7 | kgm^{-3} | 3 | 3 |
| 0 13 006 | 混合高度 (mixing heights) | m | -1 | -40 | 16 | m | -1 | 5 |
| 0 13 007 | 最小湿度 (相対湿度) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-----------------------------------|---|-------|----|-----------------------------------|---|---|
| 0 13 008 | 最大湿度 (相対湿度) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 13 009 | 相対湿度 | % | 1 | -1000 | 12 | % | 1 | 4 |
| 0 13 011 | 降水量の合計/水当量の合計 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 14 | kgm ⁻² | 1 | 5 |
| 0 13 012 | 降雪の深さ | m | 2 | -2 | 12 | m | 2 | 4 |
| 0 13 013 | 積雪の深さ | m | 2 | -2 | 16 | m | 2 | 5 |
| 0 13 014 | 降雨率/雪の水当量 (平均率) | kgm ⁻² s ⁻¹ | 4 | 0 | 12 | kgm ⁻² s ⁻¹ | 4 | 4 |
| 0 13 015 | 降雪率 (平均率) | m s ⁻¹ | 7 | 0 | 12 | m s ⁻¹ | 7 | 4 |
| 0 13 016 | 可降水量 | kgm ⁻² | 0 | 0 | 7 | kgm ⁻² | 0 | 3 |
| 0 13 019 | 前1時間の総降水量 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 14 | kgm ⁻² | 1 | 4 |
| 0 13 020 | 前3時間の総降水量 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 14 | kgm ⁻² | 1 | 5 |
| 0 13 021 | 前6時間の総降水量 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 14 | kgm ⁻² | 1 | 5 |
| 0 13 022 | 前1 2時間の総降水量 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 14 | kgm ⁻² | 1 | 5 |
| 0 13 023 | 前2 4時間の総降水量 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 14 | kgm ⁻² | 1 | 5 |
| 0 13 031 | 蒸発散量 | kgm ⁻² | 0 | 0 | 7 | kgm ⁻² | 0 | 3 |
| 0 13 032 | 蒸発量/蒸発散量 | kgm ⁻² | 1 | 0 | 8 | kgm ⁻² | 1 | 3 |
| 0 13 033 | 蒸発量/蒸発散量 | kgm ⁻² | 1 | 0 | 10 | kgm ⁻² | 1 | 4 |
| 0 13 038 | 超断熱 (superadiabatic) の指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 13 039 | 地表の種類 (氷/雪) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 13 040 | 地表のフラグ (surface flag) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 13 041 | Pasquill - Gifford 安定度カテゴリー | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 13 042 | 5 0 0 hPa面への気塊持ち上げ指数 (parcel lifted index to 500hPa) | K | 0 | -20 | 6 | K | 0 | 2 |
| 0 13 043 | 5 0 0 hPa面への最適持ち上げ指数 (best lifted index to 500hPa) | K | 0 | -20 | 6 | K | 0 | 2 |
| 0 13 044 | K指数 (K index) | K | 0 | -30 | 8 | K | 0 | 3 |
| 0 13 045 | KO指数 (KO index) | K | 0 | -30 | 8 | K | 0 | 3 |
| 0 13 046 | 最大浮力 (Maximum buoyancy) | K | 0 | -30 | 8 | K | 0 | 3 |
| 0 13 047 | Modified Showalter stability index (注 (7) 参照) | K | 0 | -60 | 6 | °C | 0 | 2 |
| 0 13 048 | Water fraction | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 13 051 | 降水量の属する5分位区分の指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 13 052 | 日降水量の最大値 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 14 | kgm ⁻² | 1 | 5 |
| 0 13 055 | 降水強度 | kgm ⁻² s ⁻¹ | 4 | 0 | 8 | mm/h | 1 | 4 |
| 0 13 056 | Character and intensity of precipitation | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 13 057 | Time of beginning or end of precipitation | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 13 058 | 降水の要素の大きさ | m | 4 | 0 | 7 | mm | 1 | 3 |
| 0 13 059 | 電光の数 (雷電) | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 13 060 | 積算総降水量 | kgm ⁻² | 1 | -1 | 17 | kgm ⁻² | 1 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|--------------------------------------|---|--------|----|--------------------------------------|---|----|
| 0 13 071 | 上流の水位 | m | 2 | 0 | 14 | m | 2 | 4 |
| 0 13 072 | 下流の水位 | m | 2 | 0 | 14 | m | 2 | 4 |
| 0 13 073 | 最高水位 | m | 2 | 0 | 14 | m | 2 | 4 |
| 0 13 074 | Ground water level | m | 2 | 0 | 18 | m | 2 | 6 |
| 0 13 080 | 水のpH値 | pH | 1 | 0 | 10 | pH | 1 | 3 |
| 0 13 081 | 水の導電率 | Siemens m ⁻¹ | 3 | 0 | 14 | Siemens m ⁻¹ | 3 | 4 |
| 0 13 082 | 水温 | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 13 083 | 水中に含まれる酸素の量 | kgm ⁻³ | 6 | 0 | 15 | kgm ⁻³ | 6 | 4 |
| 0 13 084 | 混濁度 | Lumen | 0 | 0 | 14 | Lumen | 0 | 4 |
| 0 13 085 | 酸化還元電位 (ORP) | V | 3 | 0 | 14 | V | 3 | 4 |
| 0 13 090 | 放射計水蒸気含有量 (radiometer water vapour content) | kgm ⁻² | 1 | 0 | 10 | kgm ⁻² | 1 | 4 |
| 0 13 091 | 放射計液体含有量 (radiometer liquid content) | kgm ⁻² | 2 | 0 | 8 | kgm ⁻² | 2 | 3 |
| 0 13 093 | 光学的雲の厚さ | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 13 095 | 水蒸気のカラム合計 | kgm ⁻² | 4 | 0 | 19 | kgm ⁻² | 4 | 6 |
| 0 13 096 | MWR水蒸気量 | kgm ⁻² | 2 | 0 | 14 | kgm ⁻² | 2 | 5 |
| 0 13 097 | MWR液体水量 | kgm ⁻² | 2 | 0 | 14 | kgm ⁻² | 2 | 5 |
| 0 13 098 | 積算水蒸気密度 | kgm ⁻² | 8 | 0 | 30 | kgm ⁻² | 8 | 10 |
| 0 13 099 | Log ₁₀ of integrated Cloud particle density | Log(m ⁻²) | 1 | 0 | 7 | Log(m ⁻²) | 2 | 4 |
| 0 13 100 | Log ₁₀ of integrated cloud particle area | Log(m ² m ⁻²) | 1 | -70 | 7 | Log(m ² m ⁻²) | 2 | 4 |
| 0 13 101 | Log ₁₀ of integrated cloud particle volume | Log(m ² m ⁻²) | 1 | -140 | 7 | Log(m ² m ⁻²) | 2 | 3 |
| 0 13 110 | Mass mixing ration | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 13 111 | Soil moisture | gkg ⁻¹ | 0 | 0 | 10 | gkg ⁻¹ | 0 | 4 |
| 0 13 112 | Object wetness duration | s | 0 | 0 | 17 | s | 0 | 5 |
| 0 13 114 | Rate of ice accretion | kg m ⁻² h ⁻¹ | 1 | 0 | 11 | kg m ⁻² h ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 13 115 | Ice thickness | m | 2 | 0 | 19 | m | 2 | 6 |
| 0 13 116 | Water film thickness | m | 4 | 0 | 10 | m | 3 | 2 |
| 0 13 117 | Snow density (liquid water content) | kg m ⁻³ | 0 | 0 | 10 | kg m ⁻³ | 0 | 3 |
| 0 13 118 | Depth of fresh snow (high accuracy) | m | 3 | -2 | 14 | m | 3 | 5 |
| 0 13 155 | 降水強度 (高精度) (注 (8) 参照) | kg m ⁻² s ⁻¹ | 5 | -1 | 16 | mm h ⁻¹ | 2 | 5 |
| 0 13 160 | Radiometer liquid content | kg m ⁻² | 2 | -350 | 10 | kg m ⁻² | 2 | 3 |
| 0 13 192 | 雨・雪の変化 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 13 193 | 水位 | | | | | m | 2 | 5 |
| 0 13 194 | 流量 | m ³ s ⁻¹ | 2 | 0 | 23 | m ³ s ⁻¹ | 2 | 7 |
| 0 13 195 | 水位警戒度 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 13 196 | 流量警戒度 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 13 197 | 水位 (観測基準面は地点 により異なる) | m | 2 | -10000 | 18 | | | |

| | | | | | | | |
|----------|-------------------------|------------------|---|----|----|--|--|
| 0 13 200 | 降水量のメーター値 | kgm^{-2} | 1 | 0 | 14 | | |
| 0 13 201 | 降雨強度 | $kgm^{-2}h^{-1}$ | 0 | 0 | 10 | | |
| 0 13 202 | 降水量の平年比 | % | 0 | 0 | 10 | | |
| 0 12 203 | 降雪の深さの平年比 | % | 0 | 0 | 10 | | |
| 0 13 204 | 降水量の平年比が予測階級に入る確率 | % | 0 | 0 | 7 | | |
| 0 13 205 | 降雪の深さの平年比が予測階級に入る確率 | % | 0 | 0 | 7 | | |
| 0 13 208 | 積雪の深さの差 | m | 2 | 0 | 16 | | |
| 0 13 209 | 流域雨量指数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | | |
| 0 13 210 | 流域雨量指数の履歴順位 (注(a)参照) | 位 | 0 | 0 | 5 | | |
| 0 13 211 | 流域平均雨量 | Kgm^{-2} | 1 | 1 | 14 | | |
| 0 13 220 | 前48時間の総降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 221 | 前72時間の総降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 222 | 最大10分間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 223 | 最大1時間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 224 | 最大3時間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 225 | 最大6時間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 226 | 最大12時間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 227 | 最大24時間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 228 | 最大48時間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 229 | 最大72時間降水量 | kgm^{-2} | 1 | -1 | 14 | | |
| 0 13 230 | 最深積雪 | m | 2 | -2 | 12 | | |

注：

- (1) 降水の値が $-0.1 kgm^{-2}$ (10の「尺度」乗をかけた後は -1)は、『微量』(測定できない、又は $0.05 kgm^{-2}$ 未満)を示す。
- (2) 積雪の深さの値が $-0.01 m$ (10の「尺度」乗をかけた後は -1)は、微量($0.005 m$ 未満)の積雪を示す。値が $-0.02 m$ (10の「尺度」乗をかけた後は -2)は『不連続な積雪』を表す。
- (3) 『気塊持ち上げ指数』(parcel lifted index) (International Meteorological Vocabulary (WMO 出版物No.182)中の『lifted index』の欄に掲載)は、 $500 hPa$ 面の周囲の気温(T_{500})と乾燥断熱過程及び湿潤断熱過程に従って地表から持ち上げた気塊の温度(T_{parcel})との差として定義される。 $(T_{500} - T_{parcel})$ の値が負であれば、不安定であることを示している。
『最適持ち上げ指数』(best lifted index)は、最下層が地面に接して順次積み上げた一連の厚さ $30 hPa$ の層について定義した気塊の初期条件から得られた、一連の気塊持ち上げ指数の中で最も不安定なものとして定義される。一般に、計算にはこのような層が4~6層使用される。
- (4) 2つの持ち上げ高度(0 13 042及び0 13 043)は温度差として定義されるので、単位がK(絶対温度)であっても負の値を取りうる。このため、0以外の参照値を用いる。
- (5) 蒸発量/蒸発散量を通報するためには、記述子0 13 032ではなく記述子0 13 033を使用する。
- (6) 記述子0 13 009については、このデータの作成者は、負の値の出現などによりセンサー異常の始まり等を監視できるようにするため、センサーによって報じられる生の(即ち未処理の)相対湿度の値を保持できることを求めている。他国との国際的な交換には、処理されたデータのみを送信することができる。
- (7) The “Modified Showalter stability index” is defined as the temperature difference between the ambient $500 hPa$ temperature and the temperature a parcel of air, initially at a selected base level, would have if brought from its condensation level to the $500 hPa$ surface by a moist adiabatic

process. Positive values denote stable conditions, while negative values denote unstable conditions. The base level is 850 hPa, 800hPa or 750 hPa if the station elevation is less than 1000, 1000 to 1400 or 1401 to 2000 gpm above mean sea level, respectively.

- (8) An intensity of precipitation value of $-0.00001 \text{ kg m}^{-2} \text{ s}^{-1}$ before scaling (-1 after scaling) and of -0.01 mm h^{-1} before scaling (-1 after scaling) shall indicate a "trace" in BUFR and in CREX, respectively.
- (9) Depth of fresh snow (0 13 118) set to -0.001 before scaling (-1 after scaling or in CREX) shall indicate a little snow (less than 0.0005 m). Depth of fresh snow (0 13 118) set to -0.002 before scaling (-2 after scaling or in CREX) shall indicate "snow cover not continuous".
- (10) Ice thickness 0 13 115 shall be preceded by 0 08 029 (Surface type) set to 11, 12, 13 or 14 to specify river, lake, sea or glacier, respectively.

(a) 値は1から21までとし、21位以降の順位はすべて21とする。

クラス14-BUFR/CREX放射及び放射輝度

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--------------------|-------------------|----|---------------|------------|-------------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 14 001 | 長波長放射量, 前24時間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 002 | 長波長放射量, 特定期間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 003 | 短波長放射量, 前24時間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 004 | 短波長放射量, 特定期間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 011 | 正味長波長放射量, 前24時間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 012 | 正味長波長放射量, 特定期間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 013 | 正味短波長放射量, 前24時間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 014 | 正味短波長放射量, 特定期間の合計 | J m^{-2} | -3 | <u>-65536</u> | <u>17</u> | J m^{-2} | -3 | <u>5</u> |
| 0 14 015 | 正味放射量, 前24時間の合計 | J m^{-2} | -4 | -16384 | 15 | J m^{-2} | -4 | 5 |
| 0 14 016 | 正味放射量, 特定期間の合計 | J m^{-2} | -4 | -16384 | 15 | J m^{-2} | -4 | 5 |
| 0 14 017 | 瞬間長波放射量 | Wm^{-2} | 0 | <u>-512</u> | <u>10</u> | Wm^{-2} | -3 | 4 |
| 0 14 018 | 瞬間短波放射量 | Wm^{-2} | 0 | -2048 | 12 | Wm^{-2} | -3 | 4 |
| 0 14 019 | 地表のアルベド | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 14 020 | 全天日射量, 前24時間の合計 | J m^{-2} | -4 | 0 | 15 | J m^{-2} | -4 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-------------------------------|----|----------|-----------|-------------------------------|----|----|
| 0 14 021 | 全天日射量, 特定期間の合計 | $J m^{-2}$ | -4 | 0 | 15 | $J m^{-2}$ | -4 | 5 |
| 0 14 022 | 散乱日射量, 前24時間の合計 | $J m^{-2}$ | -4 | 0 | 15 | $J m^{-2}$ | -4 | 5 |
| 0 14 023 | 散乱日射量, 特定期間の合計 | $J m^{-2}$ | -4 | 0 | 15 | $J m^{-2}$ | -4 | 5 |
| 0 14 024 | 直達日射量, 前24時間の合計 | $J m^{-2}$ | -4 | 0 | 15 | $J m^{-2}$ | -4 | 5 |
| 0 14 025 | 直達日射量, 特定期間の合計 | $J m^{-2}$ | -4 | 0 | 15 | $J m^{-2}$ | -4 | 5 |
| 0 14 026 | 雲頂のアルベド | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 14 027 | アルベド | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 14 028 | 全天日射量 (高精度), 特定期間の合計 | $J m^{-2}$ | -2 | 0 | <u>20</u> | $J m^{-2}$ | -2 | 5 |
| 0 14 029 | 散乱日射量 (高精度), 特定期間の合計 | $J m^{-2}$ | -2 | 0 | <u>20</u> | $J m^{-2}$ | -2 | 5 |
| 0 14 030 | 直達日射量 (高精度), 特定期間の合計 | $J m^{-2}$ | -2 | 0 | <u>20</u> | $J m^{-2}$ | -2 | 5 |
| 0 14 031 | 日照時間の合計 | 分 | 0 | 0 | 11 | 分 | 0 | 4 |
| 0 14 032 | 日照時間の合計 | 時間 | 0 | 0 | 10 | 時 | 0 | 4 |
| 0 14 033 | 日照時間の合計 (割合) | % | 0 | 0 | 9 | % | 0 | 3 |
| 0 14 034 | 日照時間, 特定期間の合計 | 分 | 0 | 0 | 11 | 分 | 0 | 4 |
| 0 14 035 | 太陽放射フラックス | $W m^{-2}$ | 1 | 0 | 14 | $W m^{-2}$ | 1 | 5 |
| 0 14 042 | 双方向反射率 (bidirectional reflectance) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 14 043 | Channel radiance | $W m^{-2} sr^{-1} \mu m^{-1}$ | 4 | 0 | 23 | $W m^{-2} sr^{-1} \mu m^{-1}$ | 4 | 7 |
| 0 14 044 | Channel radiance | $W m^{-2} sr^{-1} cm$ | 7 | -100000 | 22 | $W m^{-2} sr^{-1} cm$ | 7 | 7 |
| 0 14 045 | チャンネル放射 | $W m^{-2} sr^{-1} cm$ | 0 | 0 | 11 | $W m^{-2} sr^{-1} cm$ | 0 | 4 |
| 0 14 046 | Scaled IASI radiance (注(6)参照) | $W m^{-2} sr^{-1} m$ | 0 | -5000 | 16 | $W m^{-2} sr^{-1} m$ | 0 | 5 |
| 0 14 047 | Scaled mean AVHRR radiance | $W m^{-2} sr^{-1} m$ | 0 | 0 | 31 | $W m^{-2} sr^{-1} m$ | 0 | 10 |
| 0 14 048 | Scaled standard deviation AVHRR radiance | $W m^{-2} sr^{-1} m$ | 0 | 0 | 31 | $W m^{-2} sr^{-1} m$ | 0 | 10 |
| 0 14 050 | 放射度 (emissivity) | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 14 051 | 直達日射量, 前1時間の合計 | $J m^{-2}$ | -3 | 0 | 4 | $J m^{-2}$ | -3 | 4 |
| 0 14 052 | Global upward solar radiation, integrated over period specified | $J m^{-2}$ | -2 | -1048574 | 20 | $J m^{-2}$ | -2 | 7 |
| 0 14 053 | Net radiation (high accuracy), integrated over period specified | $J m^{-2}$ | -2 | -1048574 | 21 | $J m^{-2}$ | -2 | 7 |
| 0 14 054 | Photosynthetically active radiation, integrated over period specified | $J m^{-2}$ | -3 | 0 | 16 | $J m^{-2}$ | -3 | 5 |
| 0 14 055 | 太陽活動指数 | 数値 | 0 | -32768 | 16 | 数値 | 0 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|-----------------------|---------------------|----|----------|----|---------------------|----|---|
| 0 14 056 | Background luminance | C d m ⁻² | 0 | 0 | 18 | C d m ⁻² | 0 | 6 |
| 0 14 057 | Soil heat flux | J m ⁻² | -2 | -1048574 | 21 | J m ⁻² | -2 | 7 |
| 0 14 072 | Global UV irradiation | J m ⁻² | 0 | -4000000 | 23 | J m ⁻² | 0 | 7 |
| 0 14 192 | 日照時間の平年比 | % | 0 | 0 | 10 | | | |
| 0 14 193 | 日照時間の平年比が予測階級に入る確率 | % | 0 | 0 | 7 | | | |
| 0 14 200 | 日照のメーター値 | 分 | 0 | 0 | 11 | | | |

注：

- (1) 下向き放射量を正の値とする。
- (2) 上向き放射量を負の値とする。
- (3) 要素名欄に『特定期間』とある場合、クラス04の記述子を用いて適切な期間を示す。
- (4) チャンネル放射(0 14 045)は波数を表現するためにcmを使う。
- (5) 放射度は、同一温度の黒体から放出されるであろうエネルギー量(即ちプランク関数)に対する特定の物体から放出されるエネルギー量の比に、100をかけてパーセント単位とする。
- (6) An offset has been introduced for the scaled IASI radiance (0-14-046). This is to accommodate the negative radiances which can be measured at some wave numbers, either due to effects of noise or remaining after apodisation. The offset is an order of magnitude larger than the expected maximum negative excursion based on instrument noise, and so would leave sufficient margin. At the same time the dynamic range is not significantly disregarded.
- (7) Channel radiance (0 14 043) uses μm to represent the wave number.
- (8) Global UV irradiation (0 14 072) is UV energy integrated over period specified for spectral band specified. 0 14 072 shall be preceded by a time period descriptor and by 0 02 071 (Spectrographic wavelength) and 0 02 072 (Spectrographic width). E. g. If 0 14 072 is used for Global UV-B irradiation, 0 02 071 and 0 02 072 shall specify spectral band 280 to 315 nm.

クラス15-BUFR/CREX物理/化学的構成成分

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---|------------------------|----|-------|------------|-----------------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 15 001 | オゾン | DU | 0 | 0 | 10 | DU | 0 | 4 |
| 0 15 002 | 大気路程 (optical) air mass (高度22kmにおける実際の 路程(slant path)) | 数値 | 2 | 0 | 10 | 数値 | 2 | 3 |
| 0 15 003 | 測定されたオゾン分圧 (ゾンデ観測) | Pa | 4 | 0 | 9 | Pa | 4 | 3 |
| 0 15 004 | オゾンゾンデ観測補正係数 | 数値 | 3 | 0 | 11 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 15 005 | オゾンp(注(3)参照) | DU | 0 | 0 | 10 | DU | 0 | 3 |
| 0 15 008 | Significand of volumetric mixing ratio | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 15 011 | 電子密度の対数(底10) | log(1/m ²) | 3 | 14000 | 13 | log(m ⁻²) | 3 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-----------------------|-----|---------|----|-----------------------|-----|----|
| 0 15 012 | 1 平方メートルあたりの電子計数の合計 (Total electron count per square metre) | 1/m ² | -16 | 0 | 6 | 1/m ² | -16 | 2 |
| 0 15 015 | 正規化前の最大画像スペクトル合成値 | 数値 | 0 | 0 | 31 | 数値 | 0 | 10 |
| 0 15 020 | 積分オゾン (O ₃) 密度 | kgm ⁻² | 8 | 0 | 21 | kgm ⁻² | 8 | 7 |
| 0 15 021 | 積算質量密度 | kg m ⁻² | 11 | 0 | 31 | kg m ⁻² | 11 | 10 |
| 0 15 024 | 光学的深さ | 数値 | 4 | 0 | 24 | 数値 | 4 | 8 |
| 0 15 025 | 汚染物質の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 15 026 | 汚染物質の濃度 | mol mol ⁻¹ | 9 | 0 | 9 | mol mol ⁻¹ | 9 | 3 |
| 0 15 027 | Concentration of pollutant | kgm ⁻³ | 9 | 0 | 10 | kgm ⁻³ | 9 | 4 |
| 0 15 029 | Extinction coefficient | m ⁻¹ | 9 | 0 | 30 | m ⁻¹ | 9 | 10 |
| 0 15 030 | Aerosol contamination index (注 (6) 参照) | 数値 | 2 | -1000 | 12 | 数値 | 2 | 4 |
| 0 15 031 | 衛星信号における大気路程遅延 (atmospheric path delay in satellite signal) | m | 4 | 10000 | 15 | m | 4 | 5 |
| 0 15 032 | 大気路程遅延における推定誤差 (estimated error in atmospheric path delay) | m | 4 | 0 | 10 | m | 4 | 4 |
| 0 15 033 | 走査端の縁辺視野における路程遅延の差 (difference in path delays for limb views at extremes of scan) | m | 5 | -10000 | 15 | m | 5 | 5 |
| 0 15 034 | 路程遅延差における推定誤差 (estimated error in path delay difference) | m | 5 | 0 | 14 | m | 5 | 5 |
| 0 15 035 | 水蒸気による天頂路程遅延の成分 (component of zenith path delay due to water vapour) | m | 4 | 0 | 14 | m | 4 | 5 |
| 0 15 036 | 大気屈折度 (atmospheric refractivity) (注 (5) 参照) | N単位 | 3 | 0 | 19 | N単位 | 3 | 6 |
| 0 15 037 | 屈折角度 (Bending angle) | rad | 8 | -100000 | 23 | rad | 8 | 7 |
| 0 15 041 | Sulphur dioxide index (注 (7) 参照) | Numeric | 2 | -1200 | 14 | Numeric | 2 | 4 |
| 0 15 042 | Reflectance | % | 2 | 0 | 14 | % | 2 | 5 |
| 0 15 045 | Sulphur dioxide (注 (8) 参照) | DU | 2 | -2000 | 15 | DU | 2 | 5 |
| 0 15 046 | Volcano contamination Index (注 (9) 参照) | Numeric | 2 | -1000 | 11 | Numeric | 2 | 4 |
| 0 15 049 | Aerosol Angstrom Wavelength exponent | Numeric | 3 | -2000 | 14 | Numeric | 3 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-----------------------|---|-------|----|-----------------------|---|---|
| 0 15 051 | Meteorological Optical Range | m | 0 | 0 | 18 | m | 0 | 6 |
| 0 15 052 | Log ₁₀ of Number density of aerosol particles with diameter greater than 5 nm | log(m ⁻³) | 1 | 60 | 6 | log(m ⁻³) | 1 | 3 |
| 0 15 053 | Log ₁₀ of Number density of aerosol particles with diameter greater than 14 nm | log(m ⁻³) | 2 | 600 | 9 | log(m ⁻³) | 1 | 2 |
| 0 15 054 | Log ₁₀ of Number density of aerosol particles with diameter between 0.25 and 2.5 μm | log(m ⁻³) | 2 | 550 | 9 | log(m ⁻³) | 1 | 3 |
| 0 15 055 | Non volatile aerosol ratio | 数值 | 2 | 0 | 7 | 数值 | 1 | 3 |
| 0 15 062 | Aerosol optical thickness | Numeric | 3 | -1000 | 14 | Numeric | 3 | 5 |

注：

- (1) 0 15 003は、0 07 004で示される気圧高度で観測されたオゾン分圧である。
- (2) 0 15 004 (CF) は、次のように定義される。

$$CF = TOI / TOS$$
TOIは、観測所又はその周辺で、ドブソン又はブリュワー分光光度計によりゾンデ観測と同時に得られた積分オゾン量である。TOSは、ゾンデ観測により得られた全オゾン量である。TOSは、ゾンデが到達した最低気圧高度より下の積分オゾン量とそれより上の推定量の合計である。いかなる分光光度計による観測もない場合は、CF=欠測となる。
- (3) 0 15 005は、ゾンデが到達した最低気圧高度より下の観測値(0 15 003)の鉛直積分に0 15 004をかけて得られた値である。
- (4) DU=ドブソン単位
- (5) 屈折度Nは、公式 $N = 10^6 (n - 1)$ によって屈折率nに関係している。したがってNは無次元であるが、公式によって計算された値は慣例的に「N単位」として表されたものとなる。
- (6) For this descriptor, numbers less than -1 indicate a predominance of scattering aerosols, increasing in concentration as the number becomes more negative. Numbers greater than +1 indicate a predominance of absorptive aerosols, increasing in concentration as the number becomes more positive. Numbers between -1 and +1 indicate clouds or noise.
- (7) For this descriptor, numbers greater than +6 indicate sulphur dioxide contamination, increasing in intensity as the number becomes more positive. The number is computed from a measurement in Dobson Units, but for a specific temperature and assumed concentration profile that may not be close to the true state of the atmosphere. Because of these deficiencies it is reported as a numeric index.
- (8) For this descriptor, negative values indicate noise, poor calibration or presence of absorbing aerosols. Preserving these values allows for better subsequent estimates of calibration bias.
- (9) For this descriptor, the units represent the climatological standard deviation of the tropospheric ozone value for a given latitude. For example, a value of 5.0 indicates a profile with a tropospheric ozone value 5.0 standard deviations larger than the climatological average.

クラス19-BUFR/CREX総観規模の擾乱

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|----------------------------------|-------------------|----|-----|------------|-------------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| 0 19 001 | 総観規模の擾乱の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 002 | 擾乱の有効半径 | m | -2 | 0 | 12 | m | -2 | 4 |
| 0 19 003 | 風速のしきい値 | m s ⁻¹ | 0 | 0 | 8 | m s ⁻¹ | 0 | 3 |
| 0 19 004 | しきい値を超える風速域の有効半径 | m | -2 | 0 | 12 | m | -2 | 4 |
| 0 19 005 | 擾乱の移動方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度(真方位) | 0 | 3 |
| 0 19 006 | 擾乱の移動の速さ | m s ⁻¹ | 2 | 0 | 14 | m s ⁻¹ | 2 | 5 |
| 0 19 007 | 擾乱の有効半径 | m | -3 | 0 | 12 | m | -3 | 4 |
| 0 19 008 | 循環の鉛直方向の広がり | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 19 009 | しきい値を超える風速域の有効半径 | m | -3 | 0 | 12 | m | -3 | 4 |
| 0 19 010 | (大きな擾乱) 総観規模の擾乱の中心の追跡法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 100 | 熱帯低気圧の中心又は眼の動きを測定した時間間隔 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 101 | 熱帯低気圧の中心又は眼の位置の精度 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 102 | 熱帯低気圧の眼の形及び解像度 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 19 103 | 熱帯低気圧の眼の直径又は長軸の長さ | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 104 | 観測時前30分間の眼の特性の変化 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 105 | 観測された最も外側のらせんエコーの端と熱帯低気圧の中心との距離 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 106 | 熱帯低気圧の一連番号 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 19 107 | 熱帯低気圧の動きを測定した時間間隔 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 108 | 熱帯低気圧の中心位置の判定精度 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 19 109 | 熱帯低気圧の雲域の平均直径 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 110 | 熱帯低気圧の強さの24時間変化 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 111 | 熱帯低気圧の強度 (C I 数) | 数値 | 1 | 0 | 7 | 数値 | 1 | 3 |
| 0 19 112 | 熱帯低気圧のDT数 (Data Tropical Number) | 数値 | 1 | 0 | 7 | 数値 | 1 | 3 |
| 0 19 113 | DT数で採用した雲パターン | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|----------|---|-----|----|------|---|---|
| 0 19 114 | 熱帯低気圧のME T数 (Model Expected Tropical Number) | 数値 | 1 | 0 | 7 | 数値 | 1 | 3 |
| 0 19 115 | 前24時間の変化傾向(+: 発達, -:衰退) | 数値 | 1 | -30 | 6 | 数値 | 1 | 2 |
| 0 19 116 | 熱帯低気圧のPT数 (Pattern Tropical Number) | 数値 | 1 | 0 | 7 | 数値 | 1 | 3 |
| 0 19 117 | PT数で採用した雲パター ン | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 19 118 | 熱帯低気圧の最終T数 (Final Tropical Number) | 数値 | 1 | 0 | 7 | 数値 | 1 | 3 |
| 0 19 119 | 最終T数で採用したT数の 種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 19 150 | 台風国際共通番号(台風委 員会) | CCITTIA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 19 192 | 台風の発生消滅等の連絡事 項 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 193 | 予報部の有無及び表示指示 フラグ | | | | | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 19 194 | 台風の階級 | | | | | 略号表 | 0 | 3 |
| 0 19 195 | 台風の大きさ | | | | | 略号表 | 0 | 2 |
| 0 19 196 | 台風の強さ | | | | | 略号表 | 0 | 2 |
| 0 19 197 | 台風の存在地域 | | | | | 符号表 | 0 | 5 |
| 0 19 198 | 台風の存在方向 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 199 | 台風までの距離 | | | | | km | 0 | 4 |
| 0 19 200 | 中心位置の精度 | | | | | 略号表 | 0 | 4 |
| 0 19 201 | 領域の広域側の方向 | | | | | 略号表 | 0 | 2 |
| 0 19 202 | 領域の広域側の半径 | | | | | km | 0 | 4 |
| 0 19 203 | 領域の広域側の半径 | | | | | マイル | 0 | 4 |
| 0 19 204 | 領域の狭域側の半径 | | | | | km | 0 | 4 |
| 0 19 205 | 領域の狭域側の半径 | | | | | マイル | 0 | 4 |
| 0 19 206 | 台風の予報円の半径 | | | | | km | 0 | 3 |
| 0 19 207 | 予報円の半径 | | | | | マイル | 0 | 3 |
| 0 19 208 | 予報円に台風の中心が入る 確率 | | | | | % | 0 | 3 |
| 0 19 209 | 台風の呼名コード | | | | | 符号表 | 0 | 5 |
| 0 19 210 | 進行方向 | | | | | 略号表 | 0 | 3 |
| 0 19 211 | 最大風速位置の中心からの 距離 | | | | | km | 0 | 3 |
| 0 19 212 | 擾乱又は現象の種類 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 213 | 擾乱の位置/移動方向 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 19 214 | 擾乱の活動状況 | | | | | 符号表 | 0 | 2 |

注:

- (1) 擾乱の有効半径は、海面気圧1000hPaの等圧線の半径と定義する。
- (2) 最大風及び最大風の有効半径は、0 19 003及び0 19 004により示す。
- (3) 0 19 005によって示される方向は、擾乱が移動して行く方向である。停滞している擾乱については、0 19 005(擾乱の移動方向)と0 19 006(擾乱の移動の速さ)のどちらも0として報ずる。

クラス20-BUFR/CREX観測された現象

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|------------------------------|-----------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 20 001 | 水平視程 | m | -1 | 0 | 13 | m | -1 | 4 |
| 0 20 002 | 鉛直視程 | m | -1 | 0 | 7 | m | -1 | 3 |
| 0 20 003 | 現在天気 (注 (1) 参照) | 符号表 | 0 | 0 | 9 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 20 004 | 過去天気 (1) (注 (2) 参照) | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 005 | 過去天気 (2) (注 (2) 参照) | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 006 | 飛行方式 (Flight Rules) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 008 | 雲の分布 (航空) | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 009 | 概略天気指示符 (TAF/METAR) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 010 | 全雲量 (注 (5) 参照) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 011 | 雲量 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 012 | 雲形 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 013 | 雲底の高さ | m | -1 | -40 | 11 | m | -1 | 4 |
| 0 20 014 | 雲頂の高さ | m | -1 | -40 | 11 | m | -1 | 4 |
| 0 20 015 | 雲底の気圧 | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 20 016 | 雲頂の気圧 | Pa | -1 | 0 | 14 | Pa | -1 | 5 |
| 0 20 017 | 雲頂の記述 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 018 | 滑走路視距離の変化傾向 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 019 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 72 | 文字 | 0 | 9 |
| 0 20 020 | 運航上重要な過去 (recent) 天気 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 20 021 | 降水の種類 | フラグ表 | 0 | 0 | 30 | フラグ表 | 0 | 10 |
| 0 20 022 | 降水の特性 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 023 | その他の気象現象 | フラグ表 | 0 | 0 | 18 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 20 024 | 現象の強度 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 025 | 視程障害現象 | フラグ表 | 0 | 0 | 21 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 20 026 | 視程障害現象の特性 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 027 | 現象の起時及び発生場所 | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 20 028 | Expected change in intensity | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 029 | 雨のフラグ | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 031 | 着氷の厚さ | m | 2 | 0 | 7 | m | 2 | 3 |
| 0 20 032 | 推定された着氷の速さ | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 033 | 着氷の原因 | フラグ表 | 0 | 0 | 4 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 20 034 | 海氷の密接度 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 035 | 氷の量及び種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 036 | 氷の状態 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 037 | 氷の発達度 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-------------------|----|---|----|-------------------|----|---|
| 0 20 038 | 氷の縁の方位角 (注 (3) 参照) | 度 (真方位) | 0 | 0 | 12 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 20 039 | 氷との距離 | m | -1 | 0 | 13 | m | -1 | 4 |
| 0 20 040 | Evolution of drift snow | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 041 | 機体への着氷 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 042 | 機体への着氷の発生 (present) | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 043 | 液状水含有量のピーク (peak liquid water content) | kgm ⁻³ | 4 | 0 | 7 | kgm ⁻³ | 4 | 2 |
| 0 20 044 | 液状水含有量の平均 (average liquid water content) | kgm ⁻³ | 4 | 0 | 7 | kgm ⁻³ | 4 | 2 |
| 0 20 045 | 過冷却大型水滴の状態 (supercooled large droplet (SLD) conditions) | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 048 | Evolution of feature | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 050 | 雲インデックス | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 20 051 | 下層雲の雲量 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 052 | 中層雲の雲量 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 053 | 上層雲の雲量 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 054 | 現象又は雲が移動してくる, 又は観測された方向 (真方位) | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 20 055 | State of sky in tropics | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 056 | 雲相 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 058 | 海岸の地点から見た海方向の視程 (Visibility seawards from a coastal station) | m | -1 | 0 | 13 | m | -1 | 4 |
| 0 20 059 | 最小水平視程 | m | -1 | 0 | 9 | m | -1 | 3 |
| 0 20 060 | 卓越水平視程 (注 (7) 参照) | m | -1 | 0 | 10 | m | -1 | 4 |
| 0 20 061 | 滑走路視距離 (RVR) | m | 0 | 0 | 12 | m | 0 | 4 |
| 0 20 062 | 地面の状態 (雪の有無によらない) | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 063 | 特殊現象 | 符号表 | 0 | 0 | 10 | 符号表 | 0 | 4 |
| 0 20 065 | 積雪 (注 (4) 参照) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 066 | ひょうの粒子の最大直径 | m | 3 | 0 | 8 | m | 3 | 3 |
| 0 20 067 | 凍結した付着物の直径 | m | 3 | 0 | 9 | m | 3 | 3 |
| 0 20 070 | 空電の最小数 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 20 071 | 空電の位置の精度及び頻度 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 081 | セグメントの雲量 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 082 | 雲のないセグメントの量 (amount segment cloud free) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 083 | シーン毎に覆われたセグメントの雲量 (amount of segment covered by scene) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 20 085 | 全般的な滑走路の状態 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 086 | 滑走路の堆積物 (Runway deposits) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 087 | 滑走路に悪影響を及ぼすもの (Runway contamination) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 1 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-------------------|----|--------|----|-------------------|----|---|
| 0 20 088 | 滑走路上の堆積物の深さ (Depth of runway deposits) | m | 3 | 0 | 12 | m | 0 | 4 |
| 0 20 089 | 滑走路の摩擦係数 (Runway friction coefficient) | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 090 | 特殊な雲 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 091 | 鉛直視程 | フィート | -2 | 0 | 10 | フィート | -2 | 3 |
| 0 20 092 | 雲底高度 | フィート | -2 | 0 | 10 | フィート | -2 | 3 |
| 0 20 093 | Height of inversion | m | -1 | 0 | 8 | m | -1 | 3 |
| 0 20 095 | Ice probability | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 20 096 | Ice age ("A" parameter) | dB | 2 | -4096 | 13 | dB | 2 | 4 |
| 0 20 101 | Locust (acridian) name | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 102 | Locust (maturity) color | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 103 | Stage of development of locusts | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 104 | Organization state of swarm or band of locusts | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 105 | Size of swarm or band of locusts and duration of passage of swarm | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 106 | Locust population density | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 107 | Direction of movements of locust swarm | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 108 | Extent of vegetation | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 111 | x-axis error ellipse major component (注 (8) (9) 参照) | m | -1 | 0 | 17 | m | -1 | 6 |
| 0 20 112 | y-axis error ellipse minor component (注 (8) (9) 参照) | m | -1 | 0 | 17 | m | -1 | 6 |
| 0 20 113 | z-axis error ellipse component (注 (9) 参照) | m | -1 | 0 | 17 | m | 1 | 6 |
| 0 20 114 | Angle of x-axis in error ellipse (注 (10) 参照) | 度 | 2 | -18000 | 1 | 度 | 2 | 5 |
| 0 20 115 | Angle of z-axis in error ellipse (注 (11) 参照) | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 20 116 | Emission height of cloud stroke | m | 0 | 0 | 16 | m | 0 | 5 |
| 0 20 117 | Amplitude of lightning strike | A | -1 | -32000 | 16 | A | -1 | 5 |
| 0 20 118 | Lightning detection error | m | 0 | 0 | 19 | m | 0 | 6 |
| 0 20 119 | Lightning discharge polarity | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 121 | Threshold value for polarity decision (注 (12) 参照) | V | 3 | 0 | 16 | V | 3 | 5 |
| 0 20 122 | Threshold value for polarity decision (注 (13) 参照) | A | 0 | 0 | 16 | A | 0 | 5 |
| 0 20 123 | Minimum threshold for detection (注 (14) 参照) | V m ⁻¹ | 3 | 0 | 16 | V m ⁻¹ | 3 | 5 |
| 0 20 124 | Lightning stroke or flash | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|--------------|----|---|----|--------------|----|---|
| 0 20 126 | Lightning rate of discharge | h^{-1} | 0 | 0 | 23 | h^{-1} | 0 | 7 |
| 0 20 127 | Lightning - distance from station | m | -3 | 0 | 8 | m | -3 | 3 |
| 0 20 128 | Lightning - direction from station | 度 (真方位) | 1 | 0 | 12 | 度 (真方位) | 1 | 4 |
| 0 20 130 | Cloud hydrometeor concentration | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 20 131 | Effective radius of cloud hydrometeors | m | 5 | 0 | 6 | m | 5 | 2 |
| 0 20 132 | Cloud liquid water content | $kg\ m^{-3}$ | 5 | 0 | 11 | $kg\ m^{-3}$ | 5 | 4 |
| 0 20 133 | Hydrometeor radius | m | 5 | 0 | 6 | m | 5 | 2 |
| 0 20 135 | Ice mass (on a rod) | $kg\ m^{-1}$ | 1 | 0 | 10 | $kg\ m^{-1}$ | 1 | 3 |
| 0 20 136 | Supplementary Cloud type | 符号表 | 0 | 0 | 9 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 20 137 | Evolution of clouds | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 138 | Road surface condition | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 20 192 | 噴煙の量 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 193 | 噴石の量 | | | | | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 20 194 | 空震計の振れ | | | | | Pa | -1 | 3 |
| 0 20 199 | 自動観測による現在天気 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 20 200 | 雲量 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 20 210 | 航空機の運航上重要な現象 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 20 211 | 航空機の運航上重要な現在天気 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 20 212 | 自動観測による天気 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | | | |
| 0 20 215 | 卓越視程又は最小視程 | m | -1 | 0 | 13 | | | |

注：

- (1) 自動気象観測所から通報された現在天気を符号化するときは、記述子0 20 021, 0 20 022, 0 20 023, 0 20 024, 0 20 025, 0 20 026及び0 20 027を適切に組み合わせ使用す。記述子0 20 003は、前述の記述子が適用できないときのみ使用する。
- (2) 自動気象観測所から通報された過去天気を符号化するときは、記述子0 20 021, 0 20 022, 0 20 023, 0 20 024, 0 20 025, 0 20 026及び0 20 027を適切に組み合わせ使用す。記述子0 20 004又は0 20 005は、前述の記述子が適用できないときのみ使用する。
- (3) 12ビットとして定義した記述子0 20 038の資料幅は誤りであり、単位が『度 (真方位)』である他のすべての量と同様9ビットで十分である。しかし、従前からの一貫性を保持するため資料幅は12ビットのままとする。氷の縁の方位角の値0は、船が沿岸水路又は分離帯水路の中にいることを示す。
- (4) 積雪は、それぞれの衛星画素 (satellite pixel) について、その画素の占有範囲 (coverage) の百分率で報告する。その目的のために既存の記述子0 20 062は使用できそうにない。なぜなら、その記述子を使用するには、衛星では明らかに正確には検知できない、例えば雪の吹きだまり (snow drift), 乾いた雪と比較して湿った雪等の詳細事項を追加的に含めることになるからである。
- (5) 全雲量1 1 3は、霧や他の気象現象により空が不明瞭であることを示す。
- (6) When encoding height of cloud base between 20 050 and 21 000 m, 0 20 013 shall be set to 20 050; when encoding height of cloud base above 21 000 m, 0 20 013 shall be set to 20 060.
- (7) スケーリング前に1 0 0 0 0 m (スケーリング後は1 0 0 0) になる卓越視程の値は、1 0 km以上の

卓越視程の通報に使われる。

- (8) If $x=y$ then it is a radial error, and the angle (see 0 20 114) will be zero.
 (9) If $x=y=z$ then it is a spherical error, and the angle (see 0 20 115) will be zero.
 (1 0) Angle of the error defined by 0 20 113 and 0 20 114. Cartesian with sign bit.
 (1 1) Angle of the error defined by 0 20 112, 0 20 113 and 0 20 114. Cartesian with sign bit.
 (1 2) 0 20 121 used in combination with 0 25 035, or all zero if not defined. Typically +1.000V.
 (1 3) 0 20 122 used in combination with 0 25 035, or all zero if not defined. Typically +2000A
 (1 4) Minimum signal level acceptable for processing, e.g. 0.005 V or 5 mV, or typically just above the noise floor of the detector.
 (1 5) 0 20 019 (運航上重要な現在天気又は予報天気) 及び0 20 020 (運航上重要な過去 (recent) 天気) は国際気象通報式中、4 6 7 8表に従って使われる。
 (1 6) Cloud hydrometeor concentration 0 20 130 represents the number of hydrometeors in 1 dm^3 .
 (1 7) 0 20 054 (True direction of a phenomenon or clouds) shall be used to indicate true direction from which a phenomenon or clouds are moving or in which they are observed. 0 20 054 value 0 shall indicate “stationary or no clouds” or “observed at the station” whereas value 500 shall indicate “observed in all directions” and value 501 shall indicate “unknown or clouds invisible”.

クラス 2 1 - BUFR / CREX レーダー資料

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--|-------------------|----|-------|------------|-------------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 21 001 | 水平反射率 | dB | 0 | -64 | 7 | dB | 0 | 3 |
| 0 21 002 | 鉛直反射率 | dB | 0 | -64 | 7 | dB | 0 | 3 |
| 0 21 003 | 特異反射率 (differential reflectivity) | dB | 1 | -5 | 7 | dB | 1 | 3 |
| 0 21 004 | Differential reflectivity | dB | 2 | -800 | 11 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 005 | 直線状復極比 | dB | 0 | -65 | 6 | dB | 0 | 2 |
| 0 21 006 | 円状復極比 | dB | 0 | -65 | 6 | dB | 0 | 2 |
| 0 21 011 | X方向のドップラー平均速度 | m s^{-1} | 0 | -128 | 8 | m s^{-1} | 0 | 3 |
| 0 21 012 | Y方向のドップラー平均速度 | m s^{-1} | 0 | -128 | 8 | m s^{-1} | 0 | 3 |
| 0 21 013 | Z方向のドップラー平均速度 | m s^{-1} | 0 | -128 | 8 | m s^{-1} | 0 | 3 |
| 0 21 014 | ドップラー平均速度 (動径方向) | m s^{-1} | 1 | -4096 | 13 | m s^{-1} | 1 | 4 |
| 0 21 017 | ドップラー速度のスペクトル幅 | m s^{-1} | 1 | 0 | 8 | m s^{-1} | 1 | 3 |
| 0 21 018 | Extended NYQUIST velocity | m s^{-1} | 1 | 0 | 10 | m s^{-1} | 1 | 4 |
| 0 21 019 | High NYQUIST velocity | m s^{-1} | 1 | 0 | 10 | m s^{-1} | 1 | 3 |
| 0 21 021 | エコー頂 | m | -3 | 0 | 4 | m | -3 | 2 |
| 0 21 022 | Range bin offset | m | 1 | 0 | 14 | m | 1 | 5 |
| 0 21 023 | Range bin size | m | 0 | 0 | 14 | m | 0 | 5 |
| 0 21 024 | Azimuth offset | 度 | 1 | 0 | 12 | 度 | 1 | 4 |
| 0 21 025 | Azimuthal resolution | 度 | 1 | 0 | 8 | 度 | 1 | 3 |
| 0 21 028 | Differential phase | 度 | 1 | 0 | 12 | 度 | 1 | 4 |
| 0 21 029 | Cross-polarization correlation coefficient | 数値 | 2 | -100 | 8 | 数値 | 2 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-------------------|----|-------|----|-------------------|----|---|
| 0 21 030 | 信号対雑音比 (S/N比) | dB | 0 | -32 | 8 | dB | 0 | 3 |
| 0 21 031 | 鉛直方向に積算した含水量 | kgm ⁻² | 0 | 0 | 7 | kgm ⁻² | 0 | 3 |
| 0 21 036 | レーダー降雨強度 | m s ⁻¹ | 7 | 0 | 12 | m s ⁻¹ | 7 | 4 |
| 0 21 041 | ブライトバンド高度 | m | -2 | 0 | 8 | m | -2 | 3 |
| 0 21 051 | 1 mWを超える信号電力 | dB | 0 | -256 | 8 | dB | 0 | 3 |
| 0 21 062 | 後方散乱 | dB | 2 | -5000 | 13 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 063 | 放射計の分解能 (ノイズ値) | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 21 064 | 推定クラッターノイズ | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 21 065 | 欠損パケットカウンター | 数値 | 0 | -127 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 21 066 | 波スキャタロメータープロダクトの信頼度 | フラグ表 | 0 | 0 | 12 | フラグ表 | 0 | 4 |
| 0 21 067 | 風プロダクトの信頼度 | フラグ表 | 0 | 0 | 13 | フラグ表 | 0 | 5 |
| 0 21 068 | レーダー高度計プロダクトの信頼度 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 21 069 | S S Tプロダクトの信頼度 | フラグ表 | 0 | 0 | 10 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 21 070 | S S Tプロダクトの信頼度 (SADIST-2) | フラグ表 | 0 | 0 | 23 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 21 071 | Peakiness | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 21 072 | 衛星高度計の較正の状態 | フラグ表 | 0 | 0 | 4 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 21 073 | 衛星高度観測装置のモード | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 21 075 | 画像スペクトル強度 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 21 076 | 強度の表現 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 21 077 | 高度補正 (電離圏) | m | 3 | 0 | 14 | m | 3 | 5 |
| 0 21 078 | 高度補正 (乾燥対流圏) | m | 3 | 0 | 9 | m | 3 | 3 |
| 0 21 079 | 高度補正 (湿潤対流圏) | m | 3 | 2000 | 10 | m | 3 | 4 |
| 0 21 080 | 高度補正 (較正定数) | m | 3 | 0 | 11 | m | 3 | 4 |
| 0 21 081 | オープンループ補正 (高度-時間ループ) | m | 3 | 0 | 10 | m | 3 | 4 |
| 0 21 082 | オープンループ補正 (自動減衰制御) | dB | 3 | -3000 | 14 | dB | 3 | 5 |
| 0 21 083 | ウォームターゲット較正 (warm target calibration) | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 21 084 | コールドターゲット較正 (cold target calibration) | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 21 085 | A T S R海面水温アクロストラックバンド数 | 数値 | 0 | 0 | 4 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 21 086 | 天底方向のみのピクセル数, 平均値 | 数値 | 0 | 0 | 9 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 21 087 | 2方向観測のピクセル数, 平均値 | 数値 | 0 | 0 | 9 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 21 088 | Wet backscatter | dB | 2 | -5000 | 13 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 091 | レーダー信号ドップラースペクトル第0モーメント (Radar signal Doppler spectrum 0th moment) | dB | 0 | -100 | 8 | dB | 0 | 3 |
| 0 21 092 | R A S S信号に係るR A S S信号ドップラースペクトル第0モーメント (RASS signal Doppler spectrum 0th moment, referring to RASS signal) | dB | 0 | -100 | 8 | dB | 0 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|---------------------|---|---------|----|---------------------|---|---|
| 0 21 093 | Ku band peakiness | 数値 | 3 | 0 | 16 | 数値 | 3 | 5 |
| 0 21 094 | S band peakiness | 数値 | 3 | 0 | 16 | 数値 | 3 | 5 |
| 0 21 101 | あいまいベクトル (vector ambiguities) の数 | 数値 | 0 | 0 | 3 | 数値 | 0 | 1 |
| 0 21 102 | 選択した風ベクトルのインデックス | 数値 | 0 | 0 | 3 | 数値 | 0 | 1 |
| 0 21 103 | σ^0 観測の総数 | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 21 104 | 風ベクトルの評価関数値 (likelihood computed for solution) | 数値 | 3 | -30000 | 15 | 数値 | 3 | 5 |
| 0 21 105 | 規格化レーダークロスセクション(σ^0) | dB | 2 | -10000 | 14 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 106 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (α)) | 数値 | 3 | 0 | 14 | 数値 | 3 | 5 |
| 0 21 107 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (β)) | 数値 | 8 | 0 | 16 | 数値 | 8 | 5 |
| 0 21 109 | Sea Winds ベクトルセルの品質 | フラグ表 | 0 | 0 | 17 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 21 110 | 内側ビーム σ^0 の数(衛星の前方) | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 21 111 | 外側ビーム σ^0 の数(衛星の前方) | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 21 112 | 内側ビーム σ^0 の数(衛星の後方) | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 21 113 | 外側ビーム σ^0 の数(衛星の後方) | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 21 114 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (γ)) | dB | 3 | -140000 | 18 | dB | 3 | 6 |
| 0 21 115 | Sea Winds σ^0 の品質フラグ | フラグ表 | 0 | 0 | 17 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 21 116 | Sea Winds σ^0 モード | フラグ表 | 0 | 0 | 17 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 21 117 | σ^0 分散の品質管理 | 数値 | 2 | 0 | 16 | 数値 | 2 | 5 |
| 0 21 118 | σ^0 減衰補正 | dB | 2 | -10000 | 14 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 119 | 地球物理モデル関数 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 21 120 | 雨の確率 | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 121 | Sea Winds NOF* (規格化客観関数) 雨指数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 21 122 | σ^0 減衰補正 (t Bによる) | dB | 2 | -10000 | 14 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 123 | Sea Winds 規格化レーダークロスセクション | dB | 2 | -30000 | 15 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 128 | 前のパラメータを求めるために使用した秒あたりの有効な点の数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 21 130 | スペクトル合計エネルギー | 数値 | 6 | 0 | 28 | 数値 | 6 | 9 |
| 0 21 131 | スペクトル最大エネルギー | 数値 | 6 | 0 | 28 | 数値 | 6 | 9 |
| 0 21 132 | 高解像度格子におけるスペクトル最大の方向 | 度 | 3 | 0 | 19 | 度 | 3 | 6 |
| 0 21 133 | 高解像度格子におけるスペクトル最大の波長 | m | 3 | 0 | 29 | m | 3 | 9 |
| 0 21 134 | 相互共分散スペクトルのレンジ分解能 | rad m ⁻¹ | 3 | 0 | 19 | rad m ⁻¹ | 3 | 6 |
| 0 21 135 | ビンの相互スペクトル極格子数の実数部 | 数値 | 3 | -524288 | 20 | 数値 | 3 | 7 |
| 0 21 136 | ビンの相互スペクトル極格子数の虚数部 | 数値 | 3 | -524288 | 20 | 数値 | 3 | 7 |
| 0 21 137 | Ku 帯補正済み海洋後方散乱係数 | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|--------------------|----|-------------|----|--------------------|----|----|
| 0 21 138 | K u 帯補正済み海洋後方散乱係数の標準偏差 | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 139 | AGC に対する K u 帯正味器差補正 | dB | 2 | -2048 | 12 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 140 | S 帯補正済み海洋後方散乱係数 | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 141 | S 帯補正済み海洋後方散乱係数の標準偏差 | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 142 | AGC に対する S 帯正味器差補正 | dB | 2 | -1024 | 11 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 143 | K u 帯降雨減衰 | dB | 2 | -1073741824 | 31 | dB | 2 | 10 |
| 0 21 144 | 高度計降雨フラグ (altimeter rain flag) | フラグ表 | 0 | 0 | 2 | フラグ表 | 0 | 1 |
| 0 21 145 | Ku band automatic gain control | dB | 2 | 0 | 13 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 146 | RMS Ku band automatic gain control | dB | 2 | 0 | 8 | dB | 2 | 3 |
| 0 21 147 | number of valid points for Ku band automatic gain control | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 21 148 | Trailing edge variation flag | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 21 150 | Beam collocation | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 21 151 | Estimated error in sigma-0 at 40deg incidence angle | dB | 2 | 0 | 9 | dB | 2 | 3 |
| 0 21 152 | Slope at 40deg. incidence angle | dB 度 ⁻¹ | 2 | -80 | 7 | dB 度 ⁻¹ | 2 | 2 |
| 0 21 153 | Estimated error in slope at 40deg. incidence angle | dB 度 ⁻¹ | 2 | -40 | 6 | dB 度 ⁻¹ | 2 | 2 |
| 0 21 154 | Soil moisture sensitivity | dB | 2 | 0 | 12 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 155 | Wind vector cell quality | フラグ表 | 0 | 0 | 24 | フラグ表 | 0 | 8 |
| 0 21 156 | Backscatter distance | 数値 | 1 | -4096 | 13 | 数値 | 1 | 4 |
| 0 21 157 | Loss per unit length of atmosphere used | dB m ⁻¹ | 10 | 0 | 22 | dB m ⁻¹ | 10 | 7 |
| 0 21 158 | ASCAT kp estimate quality | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 21 159 | ASCAT sigma-0 usability | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 21 160 | ASCAT use of synthetic data | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 161 | ASCAT synthetic data quality | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 162 | ASCAT satellite orbit and attitude quality | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 163 | ASCAT solar array reflection contamination | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 164 | ASCAT telemetry presence and quality | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 165 | ASCAT extrapolated reference function presence | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 166 | Land fraction | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 21 169 | Ice presence indicator | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 21 170 | C band corrected ocean backscatter coefficient | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 171 | RMS C band corrected ocean backscatter coefficient | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 172 | C band net instrumental correction for AGC | dB | 2 | -2048 | 12 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 173 | C band automatic gain control | dB | 2 | 0 | 13 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 174 | RMS C band automatic gain control | dB | 2 | 0 | 9 | dB | 2 | 3 |
| 0 21 175 | number of valid points for C band automatic gain control | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|----|---|--------|----|----|---|---|
| 0 21 176 | High frequency variability correction | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 21 177 | Corrected OCOG backscatter coefficient | dB | 2 | 0 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 178 | Std of 20 Hz OCOG backscatter coefficient | dB | 2 | 0 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 179 | Number of 20 Hz valid points for OCOG backscatter coefficient | 数值 | 0 | 0 | 16 | 数值 | 0 | 5 |
| 0 21 180 | Number of 20 Hz valid points for ocean backscatter coefficient | 数值 | 0 | 0 | 8 | 数值 | 0 | 3 |
| 0 21 181 | 20 Hz ocean backscatter coefficient | dB | 2 | 0 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 182 | 20 Hz Ku-band peakiness | 数值 | 3 | 0 | 16 | 数值 | 3 | 5 |
| 0 21 183 | Specific band corrected ocean backscatter coefficient | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 184 | STD specific band corrected ocean backscatter coefficient | dB | 2 | -32768 | 16 | dB | 2 | 5 |
| 0 21 185 | Specific band net instrumental correction for age | dB | 2 | -2048 | 12 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 186 | Specific band automatic gain control | dB | 2 | 0 | 13 | dB | 2 | 4 |
| 0 21 187 | RMS specific band automatic gain control | dB | 2 | 0 | 8 | dB | 2 | 3 |
| 0 21 188 | Number of valid points for specific band automatic gain control | 数值 | 0 | 0 | 7 | 数值 | 0 | 3 |

* NOF = Normalized objective function.

クラス22-BUFR/CREX海洋要素

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|------------|-------------------|----|-----|--------|-------------------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 22 001 | 波浪の来る方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 002 | 風浪の来る方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 003 | うねりの来る方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 004 | 流れの方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 005 | 海面流の方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 011 | 波浪の周期 | s | 0 | 0 | 6 | s | 0 | 2 |
| 0 22 012 | 風浪の周期 | s | 0 | 0 | 6 | s | 0 | 2 |
| 0 22 013 | うねりの周期 | s | 0 | 0 | 6 | s | 0 | 2 |
| 0 22 021 | 波浪の高さ | m | 1 | 0 | 10 | m | 1 | 4 |
| 0 22 022 | 風浪の高さ | m | 1 | 0 | 10 | m | 1 | 4 |
| 0 22 023 | うねりの高さ | m | 1 | 0 | 10 | m | 1 | 4 |
| 0 22 025 | 波浪の高さの標準偏差 | m | 2 | 0 | 10 | m | 2 | 4 |
| 0 22 026 | 有義波高の標準偏差 | m | 2 | 0 | 10 | m | 2 | 4 |
| 0 22 031 | 流れの速さ | m s ⁻¹ | 2 | 0 | 13 | m s ⁻¹ | 2 | 4 |
| 0 22 032 | 海面流の速さ | m s ⁻¹ | 2 | 0 | 13 | m s ⁻¹ | 2 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|---------------------------------|----|--------|----|---------------------------------|----|---|
| 0 22 035 | 地域的な海図基準面に対する潮位 | m | 2 | 0 | 14 | m | 2 | 4 |
| 0 22 036 | 気象潮又は潮位偏差（高潮又は残差） | m | 2 | 0 | 14 | m | 2 | 4 |
| 0 22 037 | 国の測地基準面に対する潮位 | m | 3 | -10000 | 15 | m | 3 | 5 |
| 0 22 038 | 地域的な海図基準面(local chart datum)に対する潮位 | m | 3 | -10000 | 15 | m | 3 | 5 |
| 0 22 039 | 気象潮又は潮位偏差（高潮又は残差）(meteorological residual tidal elevation) (surge or offset) | m | 3 | -5000 | 12 | m | 3 | 4 |
| 0 22 040 | 気象潮又は潮位偏差（高潮又は残差） | m | 3 | -5000 | 14 | m | 3 | 5 |
| 0 22 041 | 海面水温（15日間移動平均値） | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 22 042 | 海水温／水温 | K | 1 | 0 | 12 | K | 1 | 4 |
| 0 22 043 | 海水温／水温 | K | 2 | 0 | 15 | K | 2 | 5 |
| 0 22 044 | 音速 | m s ⁻¹ | 1 | 0 | 14 | m s ⁻¹ | 1 | 5 |
| 0 22 045 | 海水温／水温 | K | 3 | 0 | 19 | K | 3 | 6 |
| 0 22 046 | Sea ice fraction | 数値 | 2 | 0 | 7 | 数値 | 2 | 3 |
| 0 22 049 | 海面水温 | K | 2 | 0 | 15 | K | 2 | 5 |
| 0 22 050 | 海面水温の標準偏差 | K | 2 | 0 | 8 | K | 2 | 3 |
| 0 22 055 | フロート周期番号（float cycle number） | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 22 056 | プロファイル（profile）の方向 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 22 059 | 海面塩分 | ‰ | 2 | 0 | 14 | ‰ | 2 | 5 |
| 0 22 060 | ラグランジアン・ドリフター・ドロッグの状態（Lagrangian drifter drogue status） | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 22 061 | 海面の状態 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 22 062 | 塩分 | ‰ | 2 | 0 | 14 | ‰ | 2 | 5 |
| 0 22 063 | 総水深（total water depth） | m | 0 | 0 | 14 | m | 0 | 5 |
| 0 22 064 | 塩分 | ‰ | 3 | 0 | 17 | ‰ | 3 | 6 |
| 0 22 065 | 水圧 | Pa | -3 | 0 | 17 | Pa | -3 | 6 |
| 0 22 066 | 水の電気伝導度（conductivity） | S m ⁻¹ | 6 | 0 | 26 | S m ⁻¹ | 6 | 8 |
| 0 22 067 | 水温及び塩分濃度プロファイル観測機器の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 10 | 符号表 | 0 | 4 |
| 0 22 068 | 水温プロファイル記録器の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 22 069 | スペクトル波密度 | m ² Hz ⁻¹ | 3 | 0 | 22 | m ² Hz ⁻¹ | 3 | 7 |
| 0 22 070 | 有義波高 | m | 2 | 0 | 13 | m | 2 | 4 |
| 0 22 071 | スペクトルピークの周期 | s | 1 | 0 | 9 | s | 1 | 3 |
| 0 22 072 | スペクトルピークの波長 | m | 0 | 0 | 13 | m | 0 | 4 |
| 0 22 073 | 最大波高 | m | 2 | 0 | 13 | m | 2 | 4 |
| 0 22 074 | 平均周期 | s | 1 | 0 | 9 | s | 1 | 3 |
| 0 22 075 | 平均波長 | m | 0 | 0 | 13 | m | 0 | 4 |
| 0 22 076 | 卓越波の来る方向 | 度（真方位） | 0 | 0 | 9 | 度（真方位） | 0 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|------------------|---|---|----|------------------|---|----|
| 0 22 077 | 卓越波の方向分散 | 度 | 0 | 0 | 9 | 度 | 0 | 3 |
| 0 22 078 | 波浪記録の期間 | s | 0 | 0 | 12 | s | 0 | 4 |
| 0 22 079 | 波浪記録の長さ | m | 0 | 0 | 16 | m | 0 | 5 |
| 0 22 080 | 波浪帯域の中央周波数 | Hz | 3 | 0 | 10 | Hz | 3 | 4 |
| 0 22 081 | 波浪帯域の中央波数 | m^{-1} | 5 | 0 | 13 | m^{-1} | 5 | 4 |
| 0 22 082 | 一次元スペクトル密度の最大値 | $m^2 s$ | 2 | 0 | 20 | $m^2 s$ | 2 | 7 |
| 0 22 083 | 一次元スペクトル波数の最大値 | m^3 | 2 | 0 | 20 | m^3 | 2 | 7 |
| 0 22 084 | 一次元スペクトル密度の最大値が含まれる帯域 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 22 085 | スペクトル密度の比率 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 22 086 | 波浪の来る平均的な方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 087 | 波浪の来る主要な方向 | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 088 | フーリエ係数から求めた第1正規化極座標 | 数値 | 2 | 0 | 7 | 数値 | 2 | 3 |
| 0 22 089 | フーリエ係数から求めた第2正規化極座標 | 数値 | 2 | 0 | 7 | 数値 | 2 | 3 |
| 0 22 090 | 周波数から求めた推定一次元スペクトル | $m^2 s$ | 2 | 0 | 20 | $m^2 s$ | 2 | 7 |
| 0 22 091 | 波数から求めた推定一次元スペクトル | m^3 | 2 | 0 | 20 | m^3 | 2 | 7 |
| 0 22 092 | 周波数から求めた推定方向スペクトル | $m^2 rad^{-1} s$ | 2 | 0 | 20 | $m^2 rad^{-1} s$ | 2 | 7 |
| 0 22 093 | 波数から求めた推定方向スペクトル | m^4 | 2 | 0 | 20 | m^4 | 2 | 7 |
| 0 22 094 | 波浪帯域の総数 | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 22 095 | 個々の波浪の方向分散 | 度 | 0 | 0 | 8 | 度 | 0 | 3 |
| 0 22 096 | スペクトル帯域幅 | s^{-1} | 3 | 0 | 4 | s^{-1} | 3 | 2 |
| 0 22 097 | 低波数での画像スペクトルの平均波長>731m | m | 0 | 0 | 14 | m | 0 | 5 |
| 0 22 098 | 低波数での波長分散 (波長>731m) | m | 0 | 0 | 14 | m | 0 | 5 |
| 0 22 099 | 低波数での平均方向 (波長>731m) | 度 (真方位) | 0 | 0 | 9 | 度 (真方位) | 0 | 3 |
| 0 22 100 | 低波数での方向分散 (波長>731m) | 度 | 0 | 0 | 9 | 度 | 0 | 3 |
| 0 22 101 | 低波数での合計エネルギー (波長>731m) | 数値 | 0 | 0 | 31 | 数値 | 0 | 10 |
| 0 22 102 | Scaled maximum non-directional spectral wave density by frequency (注(10)参照) | $m^2 s$ | 0 | 0 | 14 | $m^2 s$ | 0 | 5 |
| 0 22 103 | Scaled maximum non-directional spectral wave density by wavenumber (注(10)参照) | m^3 | 0 | 0 | 14 | m^3 | 0 | 5 |
| 0 22 104 | Scaled non-directional spectral wave density by frequency (注(10)参照) | $m^2 s$ | 0 | 0 | 14 | $m^2 s$ | 0 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|------------------------------------|---|---------|----|------------------------------------|---|----|
| 0 22 105 | Scaled non-directional spectral wave density by wavenumber (注 (10) 参照) | m ³ | 0 | 0 | 14 | m ³ | 0 | 5 |
| 0 22 106 | Scaled directional spectral wave density by frequency (注 (10) 参照) | m ² s rad ⁻¹ | 0 | 0 | 14 | m ² s rad ⁻¹ | 0 | 5 |
| 0 22 107 | Scaled directional spectral wave density by wavenumber (注 (10) 参照) | m ⁴ | 0 | 0 | 14 | m ⁴ | 0 | 5 |
| 0 22 108 | Spectral wave density ratio | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 22 120 | 検潮所自動水位チェック | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 22 121 | 検潮所手動水位チェック | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 22 122 | 検潮所自動気象資料チェック | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 22 123 | 検潮所手動気象資料チェック | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 22 130 | Number of valid points for specific band | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 22 131 | RMS specific band significant wave height | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 132 | Number of valid points for specific band significant wave height | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 22 133 | Specific band net instrument correction for significant wave | m | 3 | -1000 | 11 | m | 3 | 4 |
| 0 22 134 | Number of valid points for specific band backscatter | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 22 141 | 海面水温 (15日間移動平均値) | K | 2 | 0 | 15 | °C | 2 | 4 |
| 0 22 142 | Square of significant wave height | m ² | 3 | -335432 | 26 | m ² | 3 | 8 |
| 0 22 143 | Std of 20 Hz SWH-squared | m ² | 3 | -838608 | 24 | m ² | 3 | 8 |
| 0 22 144 | Number of 20 Hz valid points for SWH squared | 数値 | 0 | 0 | 9 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 22 145 | Std of 20 Hz ocean range | m | 3 | -335432 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 22 146 | OCOG range | m | 3 | 0 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 22 147 | Std of 20Hz OCOG range | m | 3 | -838608 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 22 148 | Number of 20 Hz valid points for ocean range | 数値 | 0 | 0 | 9 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 22 149 | 20 Hz significant wave height squared | m ² | 3 | -335432 | 26 | m ² | 3 | 8 |
| 0 22 150 | K u 帯に対する 1.8 Hz 有効点の数 | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 22 151 | K u 帯海洋レンジ (ocean range) | m | 3 | 0 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 22 152 | 1.8 Hz K u 帯海洋レンジ (ocean range) の標準偏差 | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 153 | S 帯に対する 1.8 Hz 有効点の数 | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 22 154 | S 帯海洋レンジ (ocean range) | m | 3 | 0 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 22 155 | 1.8 Hz S 帯海洋レンジ (ocean range) の標準偏差 | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 156 | K u 帯有義波高 | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|----------------|---|-------|----|----------------|---|----|
| 0 22 157 | 1 8 H z K u 帯有義波高の標準偏差 | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 158 | S 帯有義波高 | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 159 | 1 8 H z S 帯有義波高の標準偏差 | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 160 | 正規化された逆波齢 | 数值 | 6 | 0 | 21 | 数值 | 6 | 7 |
| 0 22 161 | 波のスペクトル | m ⁴ | 4 | 0 | 27 | m ⁴ | 4 | 9 |
| 0 22 162 | RMS of 20 Hz Ku band ocean range | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 163 | Number of 20Hz valid points for Ku band | 数值 | 0 | 0 | 10 | 数值 | 0 | 4 |
| 0 22 164 | RMS 20 Hz Ku band significant wave height | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 165 | Number of 20Hz valid points for Ku band significant wave height | 数值 | 0 | 0 | 10 | 数值 | 0 | 4 |
| 0 22 166 | Ku band net instrumental correction for significant wave height | m | 3 | -1000 | 11 | m | 3 | 4 |
| 0 22 167 | Number of valid points for Ku band backscatter | 数值 | 0 | 0 | 10 | 数值 | 0 | 4 |
| 0 22 168 | C band ocean range | m | 3 | 0 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 22 169 | RMS of C band ocean range | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 170 | Number of 20Hz valid points for C band | 数值 | 0 | 0 | 10 | 数值 | 0 | 4 |
| 0 22 171 | C band significant wave height | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 172 | RMS 20Hz C band significant wave height | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 173 | Number of 20Hz valid points for C band significant wave height | 数值 | 0 | 0 | 10 | 数值 | 0 | 4 |
| 0 22 174 | C band net instrumental correction for significant wave height | m | 3 | -1000 | 11 | m | 3 | 4 |
| 0 22 175 | Number of valid points for C band backscatter | 数值 | 0 | 0 | 10 | 数值 | 0 | 4 |
| 0 22 177 | X B T / X C T D ランチャーの高さ | m | 0 | 0 | 6 | m | 0 | 3 |
| 0 22 178 | X B T / X C T D ランチャーの種類 | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 22 182 | Water column height (注 (9) 参照) | m | 3 | 0 | 23 | m | 3 | 7 |
| 0 22 184 | Water column height deviation from the reference value | m | 3 | 2000 | 12 | m | 3 | 4 |
| 0 22 185 | BPR transmission count | 数值 | 0 | 0 | 10 | 数值 | 0 | 3 |
| 0 22 186 | Direction from which waves are coming (注 (1 1) 参照) | degree true | 0 | 0 | 9 | degree true | 0 | 3 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-------------------------|---|--------|----|-------------------------|---|----|
| 0 22 187 | Directional spread of wave (注 (1 2) 参照) | ° | 0 | 0 | 9 | ° | 0 | 3 |
| 0 22 188 | Dissolved oxygen | $\mu\text{mol kg}^{-1}$ | 3 | 0 | 19 | $\mu\text{mol kg}^{-1}$ | 3 | 6 |
| 0 22 189 | Specific band ocean range | m | 3 | 0 | 31 | m | 3 | 10 |
| 0 22 190 | Specific band significant wave height | m | 3 | 0 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 22 191 | RMS of specific band ocean range | m | 4 | 0 | 16 | m | 4 | 5 |
| 0 22 192 | 最大潮位 | | | | | m | 1 | 3 |
| 0 22 193 | 地域的な基準面に対する潮位 | m | 2 | 0 | 14 | | | |
| 0 22 194 | 東京湾平均海面 (T.P.) に対 する潮位 | m | 2 | -10000 | 14 | | | |
| 0 22 200 | 風浪の階級 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 22 201 | うねりの階級 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 22 202 | 検潮所の観測基準面に対する 潮位 | m | 0 | -3000 | 15 | | | |

注：

- (1) 有義波高は、方向と周波数で積分されたエネルギー Spektral 平方根の 4 倍と定義される。その値は、すべての波浪の 3 分の 1 が超える波高にほぼ一致する。
- (2) 卓越波は、エネルギー Spektral 中の最大エネルギーを有するものである。
- (3) 波浪の来る平均的な方向を $\alpha 1$ 、波浪の来る主要な方向を $\alpha 2$ として、 $S(f, \alpha)$ は次式にほぼ等しい。

$$c_{11} \times (0.5 + r_1 \times \cos(\alpha - \alpha 1) + r_2 \times \cos(2(\alpha - \alpha 2))) / \pi$$

ここで、 $S(f, \alpha)$ は波浪の方向 Spektral、 c_{11} は一次元 Spektral で、式の右辺は $S(f, \alpha)$ のフーリエ級数展開の最初の 2 項である。もし、与えられた周波数について、平均的な方向と主要な方向とが大きく異なる（たとえば、15 度を超える）ならば、交差海面を示す。

- (4) 気象潮又は潮位偏差（高潮又は残差）の通報については、記述子 0 22 0 39 の代わりに記述子 0 22 0 40 を使用する。
- (5) 付加情報：
 - 0 22 0 97 公称入力範囲は 0-10000
 - 0 22 0 98 公称入力範囲は 0-10000
 - 0 22 0 99 公称入力範囲は 0-359
 - 0 22 1 00 公称入力範囲は 0-359
 - 0 22 1 01 公称入力範囲は $0-2 \times 10^6$ であるが、不確かである。より大きいかもしれない。
- (6) 記述子 0 22 0 01, 0 22 0 02, 0 22 0 03 で与えられた方向は、波の来る方向を示す。
- (7) 記述子 0 22 0 04 で与えられた方向は、流れていく方向を示す。
- (8) 風浪及び波浪の通報方法：

| 観測 | 速度 | 方向 |
|------------|----|--------|
| 観測なし | 欠測 | 欠測 |
| 静穏 | 0 | 0 |
| 通常観測 | >0 | 1~360度 |
| 速さのみ | >0 | 欠測 |
| 方向のみ | 欠測 | 1~360度 |
| 弱く風向が定まらない | >0 | 0 |

- (9) The maximum deployment depth of deep-ocean tsunameters such as the PMEL Deep-Ocean Assessment and Reporting of Tsunamis (DATT II) is about 6000 m.

(1 0) Must be preceded by 0 08 090, possibly with intervening operators. The value is 10^x multiplied by the encoded value, where x is the value associated with the preceding 0 08 090 descriptor. The encoded value is the actual value multiplied by 10^x .

(1 1) 0 22 186 is introduced to express the direction of “any wave”, as opposed to the direction of “dominant wave” (0 22 076), “mean direction” (0 22 086), and “principal direction” (0 22 087).

(1 2) 0 22 187 is introduced to express the directional spread of “any wave”, as opposed to the directional spread of “dominant wave” (0 22 077).

クラス 2 3 - BUFR / CREX 拡散及び輸送

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--------------------------------|--------------|----|--------|------------|--------------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 23 001 | 原子力事故の早期通報に関する条約-適用条項 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 002 | 事故に関係する活動又は施設 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 23 003 | 放出の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 004 | 国境付近における対策 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 005 | 事故の原因 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 006 | 事故の状況 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 007 | 放出の状況 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 008 | 現在放出している状態 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 009 | 予想される放出の状態 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 016 | 化学的毒性が健康に著しい影響を及ぼす可能性 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 017 | 主容器からの流出量 | $m^3 s^{-1}$ | 6 | 0 | 20 | $m^3 s^{-1}$ | 6 | 7 |
| 0 23 018 | 放出の経過 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 019 | 実際の放出高度 | m | 0 | -15000 | 17 | m | 0 | 6 |
| 0 23 021 | 有効放出高度 | m | 0 | -15000 | 17 | m | 0 | 6 |
| 0 23 022 | 放出地点又は事故現場からの距離 | m | 0 | 0 | 24 | m | 0 | 8 |
| 0 23 023 | 空気中の主要な輸送速度 | $m s^{-1}$ | 1 | 0 | 12 | $m s^{-1}$ | 1 | 4 |
| 0 23 024 | 水中の主要な輸送速度 | $m s^{-1}$ | 2 | 0 | 13 | $m s^{-1}$ | 2 | 4 |
| 0 23 025 | 地下水中の主要な輸送速度 | $m s^{-1}$ | 2 | 0 | 13 | $m s^{-1}$ | 2 | 4 |
| 0 23 027 | 空気中の主要な輸送方向 | 度(真方位) | 0 | 0 | 9 | 度(真方位) | 0 | 3 |
| 0 23 028 | 水中の主要な輸送方向 | 度(真方位) | 0 | 0 | 9 | 度(真方位) | 0 | 3 |
| 0 23 029 | 地下水中の主要な輸送方向 | 度(真方位) | 0 | 0 | 9 | 度(真方位) | 0 | 3 |
| 0 23 031 | 事故発生国においてプルーム(plume)が降水に遭う可能性 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 032 | プルーム(plume)が風向及び/又は風速の変化に遭う可能性 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 23 040 | Flow discharge - river | $m^3 s^{-1}$ | 1 | 0 | 22 | $m^3 s^{-1}$ | 1 | 7 |
| 0 23 041 | Flow discharge - well | $m^3 s^{-1}$ | 3 | 0 | 16 | $m^3 s^{-1}$ | 3 | 5 |

クラス 2 4 - BUFR / CREX 放射線要素

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | CREX |
|------|-----|------|------|
|------|-----|------|------|

| F X Y | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
|----------|--|---------------------|---------------------|------|------------|---------------------|-----|-----------|
| | | 0 24 001 | 特定時刻までに放出される放射能の推定量 | Bq * | -11 | 0 | 28 | Bq* |
| 0 24 002 | 最大可放出推定量 | Bq | -11 | 0 | 28 | Bq | -11 | 9 |
| 0 24 003 | 放出された成分 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 24 004 | 元素名 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 16 | 文字 | 0 | 2 |
| 0 24 005 | 同位元素量(isotope mass) | 数値 | 0 | 0 | 9 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 24 011 | 線量 (放射線照射量) | mSv * /** | 2 | 0 | 32 | mSv * /** | 2 | 10 |
| 0 24 012 | 軌跡上の線量 (位置及び到達 予想時刻を定義) | mSv | 2 | 0 | 32 | mSv | 2 | 10 |
| 0 24 013 | 主輸送経路に沿った空気中の ガンマ線量 (位置及び期間を 定義) | mSv | 2 | 0 | 32 | mSv | 2 | 10 |
| 0 24 014 | Gamma radiation dose rate | nSv h ⁻¹ | 1 | 0 | 14 | nSv h ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 24 021 | 空気中の濃度 (全β線を含む 指定された種類の同位元素) | Bqm ⁻³ | 2 | 0 | 32 | Bqm ⁻³ | 2 | 10 |
| 0 24 022 | 降水中の濃度 (指定された種 類の同位元素) | Bq l ⁻¹ | 2 | 0 | 32 | Bq l ⁻¹ | 2 | 10 |
| 0 24 023 | β放射のパルス比 | s ⁻¹ | 1 | 0 | 14 | s ⁻¹ | 1 | 4 |
| 0 24 024 | γ放射のパルス比 | s ⁻¹ | 1 | 0 | 14 | s ⁻¹ | 1 | 4 |

注：上記の有効範囲

放出量に対しては1 0¹¹Bq～1 0¹⁹Bq

濃度及び線量に対しては1 0⁻²Bq～1 0⁷Bq及び1 0⁻²mSv～1 0⁷mSv

* 新単位 (符号) S I 単位系 旧特殊単位 (符号) 新旧単位 の対応
 ベクレル (Bq) s⁻¹ キュリー (Ci) 1Ci = 3.7 × 1 0¹⁰Bq
 シーベルト (Sv) J kg⁻¹ レム (rem) 1rem = 0.01Sv

** ミリシーベルト (millisievert)

(2) Gamma radiation dose rate 0 24 014 is intended to be used for reporting of this element under normal conditions, nuclear accidents excluded.

クラス 2 5 - BUFR / CREX 情報の処理

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|-----------|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 25 001 | レンジゲートの長さ | m | -1 | 0 | 6 | m | -1 | 2 |
| 0 25 002 | 平均したゲートの数 | 数値 | 0 | 0 | 4 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 25 003 | 積算したパルス数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 25 004 | エコー処理 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 005 | エコー積算 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-------------------|---|--------|----|-------------------|---|---|
| 0 25 006 | Z-R変換 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 007 | Z-R変換係数 | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 25 008 | Z-R変換べき指数 | 数値 | 2 | 0 | 9 | 数値 | 2 | 3 |
| 0 25 009 | 較正法 (注 (3) 参照) | フラグ表 | 0 | 0 | 4 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 25 010 | クラッター処理 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 011 | 地形除去補正 (スクリーニング) | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 012 | レンジ減衰補正 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 013 | ブライトバンド補正 | フラグ表 | 0 | 0 | 2 | フラグ表 | 0 | 1 |
| 0 25 014 | 方位角クラッター・カットオフ (注 (1) 参照) | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 25 015 | レドーム減衰補正 | フラグ表 | 0 | 0 | 2 | フラグ表 | 0 | 1 |
| 0 25 016 | 晴天 (clear air) 減衰補正 | dBm ⁻¹ | 5 | 0 | 6 | dBm ⁻¹ | 5 | 2 |
| 0 25 017 | 降水減衰補正 | フラグ表 | 0 | 0 | 2 | フラグ表 | 0 | 1 |
| 0 25 018 | 補正因子に対するA-Z法則 | 数値 | 7 | 0 | 6 | 数値 | 7 | 2 |
| 0 25 019 | 補正べき数に対するA-Z法則 | 数値 | 2 | 0 | 7 | 数値 | 2 | 3 |
| 0 25 020 | 平均速度の推定 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 021 | 風計算の改善 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 022 | GHRSSST** rejection flag | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 023 | GHRSSST confidence flag | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 024 | GHRSSST data quality | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 025 | バッテリー電圧 | V | 1 | 0 | 9 | V | 1 | 3 |
| 0 25 026 | バッテリー電圧 (広域レンジ) | V | 1 | 0 | 12 | V | 1 | 4 |
| 0 25 028 | 運用者又は製造者が定義したパラメータ | 数値 | 1 | -16384 | 15 | 数値 | 1 | 5 |
| 0 25 029 | Calibration method | フラグ表 | 0 | 0 | 6 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 25 030 | 移動平均した海面水温の使用状況 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 031 | NWP-generated vertical profile thinning method | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 032 | NOAAウインド・プロファイラーのモード情報* | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 033 | NOAAウインド・プロファイラーのサブモード情報* | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 034 | NOAAウインド・プロファイラーの品質管理テストの結果* | フラグ表 | 0 | 0 | 4 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 25 035 | Decision method for polarity (注 (5) 参照) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 036 | 空電位置決定法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 037 | 海面気温のバイアス | K | 2 | -127 | 8 | K | 2 | 3 |
| 0 25 038 | 海面気温と解析の差 | K | 1 | -127 | 8 | K | 1 | 3 |
| 0 25 040 | CO ₂ 風プロダクトの作成 (CO ₂ wind product derivation) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 041 | プラットフォームの移動方向の通報方法 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 042 | プラットフォームの移動速度の通報方法 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|-----------|---|---------|----|------|---|----|
| 0 25 043 | 波浪サンプリング間隔 (時間) | s | 4 | 0 | 15 | s | 4 | 5 |
| 0 25 044 | 波浪サンプリング間隔 (距離) | m | 2 | 0 | 14 | m | 2 | 5 |
| 0 25 045 | H I R Sチャンネルの組み合わせ | フラグ表 | 0 | 0 | 21 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 25 046 | M S Uチャンネルの組み合わせ | フラグ表 | 0 | 0 | 5 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 25 047 | S S Uチャンネルの組み合わせ | フラグ表 | 0 | 0 | 4 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 25 048 | A M S U-Aチャンネルの組み合わせ | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 25 049 | A M S U-Bチャンネルの組み合わせ | フラグ表 | 0 | 0 | 6 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 25 050 | 主要コンポーネントスコア (principal component score) | 数値 | 4 | -131072 | 18 | 数値 | 4 | 6 |
| 0 25 051 | A V H R Rチャンネルの組み合わせ | フラグ表 | 0 | 0 | 7 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 052 | 資料に即して正規化された主成分の対数 (底10) | 数値 | 4 | 0 | 15 | 数値 | 4 | 5 |
| 0 25 053 | 観測の品質 | フラグ表 | 0 | 0 | 12 | フラグ表 | 0 | 4 |
| 0 25 054 | SSM/ISサブフレームID番号 | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 25 055 | マルチプレクサーハウスキーピング (multiplexer housekeeping) | K | 2 | 0 | 16 | K | 2 | 5 |
| 0 25 060 | ソフトウェアの識別 (注(2)参照) | 数値 | 0 | 0 | 14 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 96 | 文字 | 0 | 12 |
| 0 25 062 | Database identification | 数値 | 0 | 0 | 14 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 25 063 | Central processor or system identifier (注(6)参照) | 符号表 | 0 | 0 | 8 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 25 065 | 角度補正 (方位角) (orientation correction (azimuth)) | 度 | 2 | -1000 | 11 | 度 | 2 | 4 |
| 0 25 066 | 角度補正 (高度角) (orientation correction (elevation)) | 度 | 2 | -1000 | 11 | 度 | 2 | 4 |
| 0 25 067 | ラジオゾンデ放球点の気圧補正 | Pa | 0 | -8000 | 14 | Pa | 0 | 4 |
| 0 25 068 | 記録された資料の再計算回数 (number of archive recomputes) | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 25 069 | フライトレベル観測点の気圧補正 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 070 | メジャーフレーム数 (major frame count) | 数値 | 0 | 0 | 4 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 25 071 | フレーム数 (frame count) | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 25 075 | 衛星アンテナ修正バージョン番号 | 数値 | 0 | 0 | 5 | 数値 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|---------------------|----|---------|----|---------------------|----|----|
| 0 25 076 | 温度-放射の中心波数の対数 (底10) (ATOVS) (Temperature-radiance central wavenumber) | log m ⁻¹ | 8 | 0 | 30 | log m ⁻¹ | 8 | 10 |
| 0 25 077 | バンド幅修正係数1 (ATOVS) | 数値 | 5 | -100000 | 18 | 数値 | 5 | 7 |
| 0 25 078 | バンド幅修正係数2 (ATOVS) | 数値 | 5 | 0 | 17 | 数値 | 5 | 6 |
| 0 25 079 | アルベド-放射の太陽分光照 度 (ATOVS) (Albedo-radiance solar filtered irradiance) | Wm ⁻² | 4 | 0 | 24 | Wm ⁻² | 4 | 8 |
| 0 25 080 | アルベド-放射の等価分光幅 (ATOVS) (Albedo-radiance equivalent filter width) | m | 10 | 0 | 14 | m | 10 | 5 |
| 0 25 081 | 入射角 | 度 | 3 | 0 | 17 | 度 | 3 | 6 |
| 0 25 082 | 方位角 | 度 | 3 | 0 | 19 | 度 | 3 | 6 |
| 0 25 083 | ファラデー回転角 | 度 | 3 | 0 | 19 | 度 | 3 | 6 |
| 0 25 084 | 幾何学的回転角 | 度 | 5 | 0 | 26 | 度 | 5 | 8 |
| 0 25 085 | H I R S 視野角内のクリアピ クセルの数 (fraction) | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 25 086 | 深度補正指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 090 | 軌道状態フラグ | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 091 | 屈折率の構造定数 (c _n ²) | dB | 3 | -18192 | 13 | dB | 3 | 5 |
| 0 25 092 | 音波の伝播速度 | m s ⁻¹ | 2 | 28000 | 14 | m s ⁻¹ | 2 | 5 |
| 0 25 093 | R A S S 計算補正 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 095 | 高度計状態フラグ | フラグ表 | 0 | 0 | 2 | フラグ表 | 0 | 1 |
| 0 25 096 | 放射計状態フラグ | フラグ表 | 0 | 0 | 5 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 25 097 | ナビゲータ軌道の三次元誤差 推定 (three-dimensional error estimate of the navigator orbit) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 098 | 高度計データの品質フラグ | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 099 | 高度計補正の品質フラグ | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 100 | X B T / X C T D の水深換算 式の係数 a | 数値 | 5 | 0 | 20 | 数値 | 5 | 6 |
| 0 25 101 | X B T / X C T D の水深換算 式の係数 b | 数値 | 5 | -500000 | 21 | 数値 | 5 | 6 |
| 0 25 102 | データギャップを除く欠線 (missing lines excluding data gaps) の数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 25 103 | 方位ビン (directional bin) の数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 25 104 | 波長ビンの数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 25 105 | 最初の方位ビン | 度 | 3 | 0 | 19 | 度 | 3 | 6 |
| 0 25 106 | 方位ビンの間隔 | 度 | 3 | 0 | 19 | 度 | 3 | 6 |
| 0 25 107 | 最初の波長ビン | m | 3 | 0 | 29 | m | 3 | 9 |
| 0 25 108 | 最後の波長ビン | m | 3 | 0 | 29 | m | 3 | 9 |
| 0 25 110 | 画像処理の概要 | フラグ表 | 0 | 0 | 10 | フラグ表 | 0 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|------|---|--------|----|------|---|---|
| 0 25 111 | 入力されたデータギャップの数 | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 25 112 | Band specific altimeter data quality flag | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 113 | Band specific altimeter correction quality flag | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 25 120 | RA 2のレベル2処理フラグ | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 121 | RA 2のレベル2処理品質 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 25 122 | 無線周波数 (RF) のハードウェア構成 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 123 | 高出力増幅器 (HPA) のハードウェア構成 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 124 | マイクロ波放射計 (MWR) のレベル2処理フラグ | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 125 | マイクロ波放射計 (MWR) のレベル2処理品質 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 25 126 | 乾燥対流圏モデル補正 (model dry tropospheric correction) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 127 | 逆転気圧計補正 (inverted barometer correction) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 128 | 湿潤対流圏モデル補正 (model wet tropospheric correction) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 129 | マイクロ波放射計による湿潤対流圏補正 (MWR derived wet tropospheric correction) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 130 | Ku帯におけるRA2電離層補正 (RA2 ionospheric correction on Ku band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 131 | Ku帯におけるDorisによる電離層補正 (ionospheric correction from Doris on Ku band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 132 | Ku帯におけるモデルによる電離層補正 (ionospheric correction from model on Ku band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 133 | Ku帯における海面状態のバイアス補正 (sea state bias correction on Ku band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 134 | S帯におけるRA2電離層補正 (RA2 ionospheric correction on S band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 135 | S帯におけるDorisによる電離層補正 (ionospheric correction from Doris on S band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 136 | S帯におけるモデルによる電離層補正 (ionospheric correction from model on S band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 137 | S帯における海面状態のバイアス補正 (sea state bias correction on S band) | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 138 | 平均S/N比 | 数値 | 0 | -2048 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 25 140 | Start channel | 数値 | 0 | 0 | 14 | 数値 | 0 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-----------|---|----------|----|------|---|---|
| 0 25 141 | End channel | 数値 | 0 | 0 | 14 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 25 142 | Channel scale factor | 数値 | 0 | 0 | 6 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 25 143 | 線形係数 | 数値 | 6 | -5000000 | 24 | 数値 | 6 | 8 |
| 0 25 150 | 衛星資料による熱帯低気圧の強度解析法 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 160 | Ku band net instrumental correction | m | 4 | -120000 | 18 | m | 4 | 6 |
| 0 25 161 | C band net instrumental correction | m | 4 | -120000 | 18 | m | 4 | 6 |
| 0 25 162 | Sea state bias correction on C band | m | 4 | -6000 | 13 | m | 4 | 6 |
| 0 25 163 | Altimeter ionospheric correction on Ku band | m | 3 | -32768 | 16 | m | 3 | 5 |
| 0 25 164 | Radiometer wet tropospheric correction | m | 4 | -5000 | 13 | m | 4 | 4 |
| 0 25 165 | Ionospheric correction from model on specific band | m | 4 | -32768 | 16 | m | 4 | 5 |
| 0 25 166 | Sea state bias correction on specific band | m | 4 | -32768 | 16 | m | 4 | 5 |
| 0 25 167 | Specific band net instrumental correction | m | 4 | -120000 | 18 | m | 4 | 6 |
| 0 25 170 | sampling interval (time) | 秒 | 0 | 0 | 10 | 秒 | 0 | 4 |
| 0 25 171 | sample averaging period | 秒 | 0 | 0 | 10 | 秒 | 0 | 4 |
| 0 25 172 | Number of samples | 数値 | 0 | 0 | 10 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 25 174 | SMOS information flag | フラグ表 | 0 | 0 | 14 | フラグ表 | 0 | 5 |
| 0 25 175 | Modified residual (注(7)参照) | 数値 | 2 | 0 | 13 | 数値 | 2 | 4 |
| 0 25 180 | LRM mode percent | % | 2 | 0 | 16 | % | 2 | 5 |
| 0 25 181 | L2 processing flag | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 182 | L1 processing flag | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 183 | L1 processing quality | % | 2 | 0 | 14 | % | 2 | 5 |
| 0 25 184 | L2 product status | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 25 187 | Confidence flag | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 25 192 | ウィンドプロファイラデータ品質管理情報 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | | | |
| 0 25 199 | 障害状況識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | | | |
| 0 25 200 | 障害状況の指示符 | CCITT IA5 | 0 | 0 | 8 | | | |
| 0 25 201 | 降水量のAQC識別符 (AMeDAS) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 25 202 | 風向の論理チェック識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 25 203 | 風速のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 25 204 | 気温のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 25 205 | 日照の論理チェック識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 25 206 | 積雪の深さのAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 25 207 | 積雪の深さの差のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 25 208 | 最大瞬間風速のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | | |

| | | | | | | | |
|----------|----------------------|-----|---|---|---|--|--|
| 0 25 209 | 最大瞬間風速の風向のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | |
| 0 25 210 | 自動観測による現在天気のアQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | |
| 0 25 211 | 降水量のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | |
| 0 25 212 | 日照時間のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | | |
| 0 25 213 | 水位のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | | |
| 0 25 214 | 流量のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | | |
| 0 25 215 | 地域的な基準面に対する潮位のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | | |
| 0 25 216 | 潮位観測機器のサンプリング間隔 | 秒 | 0 | 0 | 8 | | |
| 0 25 217 | 潮位観測機器の平均時間 | 秒 | 0 | 0 | 8 | | |
| 0 25 218 | 検潮所の傷害情報識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | | |
| 0 25 219 | 観測値のAQC識別符 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | | |

* これらの量の意味は、その資料の作成元から入手してもよい。

** GHRST = GODAE high-resolution sea-surface temperature.

注：

- (1) 記述子 0 25 014 公称入力範囲は0-2300
- (2) 実際の意味は、資料の作成元から入手してもよい。
- (3) 0 25 009は廃止予定の要素。代わりに0 25 029を使用すること。
- (4) Descriptor 0 25 143 is intended for numerical, non-dimensional values to be used as coefficients in statistical or linear processing. Each instance of 0 25 143 should be characterized by using an appropriate significance qualifier, such as 0 08 026.
- (5) Certain sensors use a current decision above a threshold, others directly measure the voltage deflection.
- (6) Flash Location Processor or system identity so as to identify where the event location was developed in multi integrated system. Typically, a value of 1.
- (7) Modified residual calculated from the loci of the sensors and signal to noise ratios for the flash.

クラス26-BUFR/CREX非座標位置 (時間軸)

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|----------------------|------|----|-------|--------|------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 26 001 | 日最高気温の主要読み取り時刻 (UTC) | 時 | 1 | 0 | 12 | 時 | 1 | 3 |
| 0 26 002 | 日最低気温の主要読み取り時刻 (UTC) | 時 | 1 | 0 | 12 | 時 | 1 | 3 |
| 0 26 003 | 時間差 | 分 | 0 | -1440 | 12 | 分 | 0 | 4 |
| 0 26 010 | 含まれる時間 | フラグ表 | 0 | 0 | 26 | フラグ表 | 0 | 9 |
| 0 26 020 | 降水の期間 | 分 | 0 | 0 | 11 | 分 | 0 | 4 |
| 0 26 021 | 年 | 年 | 0 | 0 | 12 | 年 | 0 | 4 |
| 0 26 022 | 月 | 月 | 0 | 0 | 4 | 月 | 0 | 2 |

| | | | | | | | | |
|----------|--------------------|----|---|---|----|---|---|---|
| 0 26 023 | 日 | 日 | 0 | 0 | 6 | 日 | 0 | 2 |
| 0 26 030 | 観測時間の合計 | 秒 | 2 | 0 | 8 | 秒 | 2 | 3 |
| 0 26 192 | 日 | 日 | 0 | 0 | 5 | 日 | 0 | 2 |
| 0 26 193 | 時 | 時 | 0 | 0 | 5 | 時 | 0 | 2 |
| 0 26 194 | 分 | 分 | 0 | 0 | 6 | 分 | 0 | 2 |
| 0 26 195 | 日降水量1mm以上の日数 | 数値 | 1 | 0 | 9 | | | |
| 0 26 196 | 日降水量10mm以上の日数 | 数値 | 1 | 0 | 9 | | | |
| 0 26 197 | 日日照時間の平年比が40%以上の日数 | 数値 | 1 | 0 | 9 | | | |
| 0 26 200 | 参照資料の年 | 年 | 0 | 0 | 12 | | | |
| 0 26 201 | 参照資料の月 | 月 | 0 | 0 | 4 | | | |
| 0 26 202 | 参照資料の日 | 日 | 0 | 0 | 6 | | | |
| 0 26 203 | 参照資料の時 | 時 | 0 | 0 | 5 | | | |
| 0 26 204 | 参照資料の分 | 分 | 0 | 0 | 6 | | | |

注：記述子0 26 003は、0 08 025（時間差に対する修飾子）とともに使用する。

クラス27-BUFR/CREX非座標位置（水平軸1）

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--|--------|----|-------------|--------|--------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 27 001 | 緯度（高精度） | 度 | 5 | -9000000 | 25 | 度 | 5 | 7 |
| 0 27 002 | 緯度（低精度） | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 4 |
| 0 27 003 | 代替緯度（alternate latitude）（低精度） | 度 | 2 | -9000 | 15 | 度 | 2 | 4 |
| 0 27 004 | 代替緯度（高精度） | 度 | 5 | -9000000 | 25 | 度 | 5 | 7 |
| 0 27 010 | Footprint axis 1 | m | -1 | 0 | 14 | m | -1 | 5 |
| 0 27 020 | 衛星位置カウンター | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 27 021 | 衛星の副位置の次元（satellite sublocation dimension） | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 27 031 | 地球の中心からの赤道上経度0°方向の距離 | m | 2 | -1073741824 | 31 | m | 2 | 10 |
| 0 27 080 | 観測方向の方位角 | 度（真方位） | 2 | 0 | 16 | 度（真方位） | 0 | 5 |
| 0 27 192 | 方位 | | | | | 度（真方位） | 0 | 3 |

注：

- 位置計算において複数の解が得られ、これらを識別する演繹的な方法がない場合、代替緯度を用いてもよい。
- 衛星位置カウンター(counter)は、次のように計算する。

$$\text{counter} = \text{superswath no.} \times 1000 + \text{box no.} \times 10 + \text{minibox no.}$$
- 衛星の副位置の次元(dimension)は次のように計算する。

$$\text{dimension} = \text{minibox dimension} + \text{box dimension}$$
ここで、 $\text{minibox dimension} = \text{lines} \times 1000 + \text{spots} \times 100$

$$\text{box dimension} = \text{lines} \times 10 + \text{spots}$$

- (4) 記述子 0 2 7 0 3 1 の値は、ほぼ太陽同期軌道をとる極軌道衛星に適合するように選ばれた。
 静止軌道では、距離についてより多くの、速度についてはわずかに少ない資料幅が必要である。
- (5) 記述子 0 2 7 0 3 1 については、左手系の x y z 軸が選ばれた。

クラス 2 8 - BUFR / CREX 非座標位置 (水平軸 2)

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|-------------------------------------|------|----|-----------------|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 28 001 | 経度 (高精度) | 度 | 5 | -18000000 | 26 | 度 | 5 | 8 |
| 0 28 002 | 経度 (低精度) | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 28 003 | 代替経度 (alternate longitude) (低精度) | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 28 004 | 代替経度 (高精度) | 度 | 5 | -18000000 | 26 | 度 | 5 | 8 |
| 0 28 010 | Footprint axis 2 | m | -1 | 0 | 14 | m | -1 | 5 |
| 0 28 031 | 地球の中心からの赤道東経 90° 方向の距離 | m | 2 | -10737418 24 | 31 | m | 2 | 10 |

注：

- (1) 位置計算において複数の解が得られ、これらを識別する演繹的な方法がない場合、代替経度を用いてもよい。
- (2) 記述子 0 2 8 0 3 1 の値は、ほぼ太陽同期軌道をとる極軌道衛星に適合するように選ばれた。
 静止軌道では、距離についてより多くの、速度についてはわずかに少ない資料幅が必要である。
- (3) 記述子 0 2 8 0 3 1 については、左手系の x y z 軸が選ばれた。

クラス 2 9 - BUFR / CREX 地図資料

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|----------|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 29 001 | 図法の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 29 002 | 座標格子系の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |

クラス 3 0 - BUFR / CREX 画像

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---------------|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 30 001 | ピクセル値 (4ビット) | 数値 | 0 | 0 | 4 | 数値 | 0 | 2 |
| 0 30 002 | ピクセル値 (8ビット) | 数値 | 0 | 0 | 8 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 30 004 | ピクセル値 (16ビット) | 数値 | 0 | 0 | 16 | 数値 | 0 | 5 |
| 0 30 010 | 格子点の数 | 数値 | 0 | 0 | 13 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 30 021 | 横列に含まれるピクセル数 | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 30 022 | 縦列に含まれるピクセル数 | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |

| | | | | | | | | |
|----------|---------------------------------|------|---|---|----|------|---|---|
| 0 30 031 | 画像の種類 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 30 032 | 他の資料との合成 | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 30 033 | Number of bins along the radial | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 30 034 | Number of azimuths | 数値 | 0 | 0 | 12 | 数値 | 0 | 4 |

注：

- (1) ピクセルの資料幅は、記述子 2 0 1 YYYにより変更できる。
- (2) 欠測資料と飽和したピクセルを明確に区別するため、nビットの画像資料はn+1ビットの資料幅を用いて符号化すべきである。クラス30において、既にそのような記述子がない場合、必要に応じて、操作記述子 2 0 1 YYYを用いて、現行要素の資料幅を変更すべきである。

クラス31-BUFR資料記述子操作子の修飾子

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---------------------------------|------|----|-----|--------|-------------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | 数値 | 0 | 0 | 1 | CREXには存在しない | | |
| 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | 数値 | 0 | 0 | 8 | | | |
| 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | 数値 | 0 | 0 | 16 | | | |
| 0 31 011 | 遅延記述子及び資料の反復因子 | 数値 | 0 | 0 | 8 | | | |
| 0 31 012 | 遅延記述子及び資料の拡張反復因子 | 数値 | 0 | 0 | 16 | | | |
| 0 31 021 | 連結フィールドの意味 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | | | |
| 0 31 031 | 資料存在指示符(data present indicator) | フラグ表 | 0 | 0 | 1 | | | |

注：

- (1) 『遅延記述子及び資料の反復因子』はランレングス・エンコーディング法に対して用いる（例えば、画像の走査）。これは記述子と資料の両方に対して適用する反復回数Nを定義する。すなわち、次の記述子によって定義された1つの要素の値は、（既に定義されている間隔で）N回繰り返される。
- (2) 記述子0 31 031が2 22 YYYから2 32 YYYまでの品質管理又は統計量に関する操作子とともに使用された場合で、資料存在指示符の値が0のときは、品質管理情報が存在することを示す。反復操作子1 01 YYYとともに用い、規則9 4. 5. 5. 3で定義されるように資料存在ビットマップの形式で資料の存在を示してもよい。これにより、操作子2 22 YYY～2 32 YYYの前にある要素記述子に対して、品質管理情報及び統計情報を選択的に付加することができる。
- (3) その他の資料存在指示符の使用法を開発してもよい。

クラス33-BUFR/CREX品質情報

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|------|------|----|-----|--------|------|----|-------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 33 001 | 保留 | | | | | | | |
| 0 33 002 | 品質情報 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 33 003 | 品質情報 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |

| | | | | | | | | | |
|----------|---|------|---|---|----|------|---|----|--|
| 0 33 004 | 保留 | | | | | | | | |
| 0 33 005 | 品質情報 (AWS資料) | フラグ表 | 0 | 0 | 30 | フラグ表 | 0 | 10 | |
| 0 33 006 | 内部測定状態情報 (AWS) (internal measurement status information (AWS)) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 007 | 信頼度 (%) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 | |
| 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 | |
| 0 33 020 | 次の値の品質管理の指示 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 021 | 次の値の品質 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 022 | ブイ-衛星間の通信状態の品質 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 023 | ブイの位置情報の品質 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 024 | 観測所の標高の品質符号 (移動観 測所について) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 | |
| 0 33 025 | ACARS内挿値指示符 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 026 | 水分測定の品質 | 符号表 | 0 | 0 | 6 | 符号表 | 0 | 2 | |
| 0 33 027 | 位置の品質等級 (信頼度66%の 範囲) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 028 | Snapshot overall quality | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 030 | 走査線の状態フラグ (ATOVS) | フラグ表 | 0 | 0 | 24 | フラグ表 | 0 | 8 | |
| 0 33 031 | 走査線の品質フラグ (ATOVS) | フラグ表 | 0 | 0 | 24 | フラグ表 | 0 | 8 | |
| 0 33 032 | チャンネルの品質フラグ (ATOVS) | フラグ表 | 0 | 0 | 24 | フラグ表 | 0 | 8 | |
| 0 33 033 | 視野角の品質フラグ (ATOVS) | フラグ表 | 0 | 0 | 24 | フラグ表 | 0 | 8 | |
| 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 | |
| 0 33 036 | 公称信頼度のしきい値 (nominal confidence threshold) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 | |
| 0 33 037 | 風の相関誤差 (wind correlation error) | フラグ表 | 0 | 0 | 20 | フラグ表 | 0 | 7 | |
| 0 33 038 | 地上GNSS資料の品質フラグ (quality flags for ground- based GNSS data) | フラグ表 | 0 | 0 | 10 | フラグ表 | 0 | 4 | |
| 0 33 039 | 電波源掩蔽 (radio occultation) の 品質フラグ | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 | |
| 0 33 040 | 位置を示す半径の信頼度 (confidence interval) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 | |
| 0 33 041 | 次の値の属性 | 符号表 | 0 | 0 | 1 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 042 | 次の値によって表現される境界の 種類 | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 | |
| 0 33 043 | A S T信頼度 | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 | |
| 0 33 044 | A S A R品質情報 | フラグ表 | 0 | 0 | 15 | フラグ表 | 0 | 5 | |
| 0 33 045 | 次の事象の確率 | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 | |
| 0 33 046 | 特定の条件事象の下での次の事象 の条件付き確率 (conditional probability of following event with respect to specified conditioning event) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 | |
| 0 33 047 | 測定信頼度資料 (measurement confidence data) | フラグ表 | 0 | 0 | 31 | フラグ表 | 0 | 11 | |

| | | | | | | | | |
|----------|--|------|---|---|----|------|---|---|
| 0 33 048 | SAR反転の信頼測度 (confidence measure of SAR inversion) | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 33 049 | 風導出の信頼測度 (confidence measure of wind retrieval) | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 33 050 | 全球GTSPP品質フラグ | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 33 052 | S帯海洋リトラッキングの品質 (S band ocean retracking quality) | フラグ表 | 0 | 0 | 21 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 33 053 | Ku帯海洋リトラッキングの品質 (Ku band ocean retracking quality) | フラグ表 | 0 | 0 | 21 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 33 060 | GqisFlagQual - individual IASISystem quality flag | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 33 061 | GqisQualIndex - indicator for instrument noise performance (contributions from spectral and radiometric) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 33 062 | GqisQualIndexLoc - indicator for geometric quality index | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 33 063 | GqisQualIndexRad - indicator for instrument noise performance (contributions from radiometric calibration) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 33 064 | GqisQualIndexSpect - indicator for instrument noise performance (contributions from spectral calibration) | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 33 065 | GqisSysTecSondQual - output of system TEC (Technical Expertise Centre) quality function | 数値 | 0 | 0 | 24 | 数値 | 0 | 8 |
| 0 33 070 | オゾン全量の品質 (Total ozone quality) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 33 071 | オゾンプロファイルの品質 (Profile ozone quality) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 33 072 | オゾンの誤差 (Ozone error) | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 33 075 | Scan-level quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 13 | フラグ表 | 0 | 5 |
| 0 33 076 | Calibration quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 9 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 33 077 | Field-of-view quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 19 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 33 078 | Geolocation quality | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 33 079 | Granule level quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 33 080 | Scan level quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 20 | フラグ表 | 0 | 7 |
| 0 33 081 | Channel data quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 12 | フラグ表 | 0 | 4 |
| 0 33 082 | Geolocation quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 33 083 | Radiance data quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 33 084 | Pixel level quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 33 085 | Aerosol optical thickness quality flags | フラグ表 | 0 | 0 | 18 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 33 086 | Quality of pixel level retrieval | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|------|---|---|----|------|---|---|
| 0 33 087 | Extent of satellite within South Atlantic anomaly (based on climatological) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 33 088 | Ozone total column quality flag | フラグ表 | 0 | 0 | 18 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 33 089 | Noise equivalent delta temperature (NEdT) quality indicators for warm target calibration | K | 2 | 0 | 12 | K | 2 | 4 |
| 0 33 090 | Noise equivalent delta temperature (NEdT) quality indicators for cold target calibration | K | 2 | 0 | 12 | K | 2 | 4 |
| 0 33 091 | Noise equivalent delta temperature (NEdT) quality indicators for overall calibration | K | 2 | 0 | 12 | K | 2 | 4 |

注：

- (1) 記述子0 33 045又は0 33 046を用いる場合、通報される確率値の対象となる事象を定義するために、操作子2 41 000を用いなければならない。
- (2) 記述子0 33 046を用いる場合、通報される確率値で条件付けられる条件付き事象を定義するために、操作子2 42 000をこの記述子に前置しなければならない。
- (3) 記述子0 33 045又は0 33 046の対象となる事象を定義する場合、次の値が範囲の境界であることを示すために記述子0 33 042を用いてもよい。

クラス35-BUFR/CREX資料モニタリング情報

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---|-----------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 35 000 | FM及び地区通報式番号 | 符号表 | 0 | 0 | 10 | 符号表 | 0 | 3 |
| 0 35 001 | モニタリングのタイムフレーム (time frame) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 35 011 | 実際に入電したレポート数 | 数値 | 0 | 0 | 14 | 数値 | 0 | 4 |
| 0 35 021 | モニターした気象報 (bulletin) (TTAAii) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 48 | 文字 | 0 | 6 |
| 0 35 022 | モニターした気象報 (YGGgg) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 48 | 文字 | 0 | 6 |
| 0 35 023 | モニターした気象報 (CCCC) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 32 | 文字 | 0 | 4 |
| 0 35 024 | モニターした気象報 (BBB) | CCITT IA5 | 0 | 0 | 24 | 文字 | 0 | 3 |
| 0 35 030 | 資料の入電率における矛盾 (descripancies in the availability of expected data) | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 35 031 | モニタリング結果の修飾子 | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 35 032 | 欠損の原因 | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 35 033 | 観測及び収集した数の不足 | 符号表 | 0 | 0 | 7 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 35 034 | 資料の入電状況の統計的傾向 (調査期間) | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 35 035 | 観測の終了の理由 | 符号表 | 0 | 0 | 5 | 符号表 | 0 | 2 |

クラス40-BUFR衛星データ

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|--|---|----|-----------------|------------|---|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 40 001 | Surface soil moisture (ms) | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 40 002 | Estimated error in surface soil moisture | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 40 003 | Mean surface soil moisture | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 40 004 | Rain fall detection | 数値 | 3 | 0 | 10 | 数値 | 3 | 4 |
| 0 40 005 | Soil moisture correction flag | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 40 006 | Soil moisture processing flag | フラグ表 | 0 | 0 | 16 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 40 007 | Soil moisture quality | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 40 008 | Frozen land surface fraction | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 40 009 | Inundation and wetland fraction | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 40 010 | Topographic complexity | % | 1 | 0 | 10 | % | 1 | 4 |
| 0 40 011 | Interpolation flag | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 40 012 | Radiometer data quality flag | フラグ表 | 0 | 0 | 8 | フラグ表 | 0 | 3 |
| 0 40 013 | Radiometer brightness temperature interpretation flag | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 40 014 | High-frequency fluctuations of the sea surface topography correction | m | 4 | -3000 | 13 | m | 4 | 4 |
| 0 40 015 | Normalised differential vegetation index (NDVI) | 数値 | 2 | -100 | 8 | 数値 | 2 | 3 |
| 0 40 016 | Residual RMS in band | 数値 | 3 | 0 | 14 | 数値 | 3 | 5 |
| 0 40 017 | Non-normalised principal component score | 数値 | 0 | -107374 1824 | 31 | 数値 | 0 | 10 |
| 0 40 018 | GIacAvgImagIIS - Average of imager measurements | W m ⁻² sr ⁻¹ m | 6 | 0 | 24 | W m ⁻² sr ⁻¹ m | 6 | 8 |
| 0 40 019 | GIacVarImagIIS - Variance of imager measurements | W m ⁻² sr ⁻¹ m | 6 | 0 | 24 | W m ⁻² sr ⁻¹ m | 6 | 8 |
| 0 40 020 | GqisFlagQualDetailed - Quality flag for the system | フラグ表 | 0 | 0 | 17 | フラグ表 | 0 | 6 |
| 0 40 021 | Fraction of weighted AVHRR pixel in IASI FOV covered with snow/ice | % | 0 | 0 | 7 | % | 0 | 3 |
| 0 40 022 | Number of missing, bad or failed AVHRR pixels | 数値 | 0 | 0 | 7 | 数値 | 0 | 3 |
| 0 40 023 | Auxiliary altimeter state flags | フラグ表 | 0 | 0 | 5 | フラグ表 | 0 | 2 |
| 0 40 024 | Meteorological map availability | 符号表 | 0 | 0 | 3 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 40 025 | Interpolation flag for mean diurnal tide | 符号表 | 0 | 0 | 2 | 符号表 | 0 | 1 |
| 0 40 026 | score quantization factor | 数値 | 2 | 0 | 16 | 数値 | 2 | 5 |

| | | | | | | | | |
|----------|--|-----------------------------------|---|---------|----|-----------------------------------|---|---|
| 0 40 027 | Sun glint angle | 度 | 2 | -18000 | 16 | 度 | 2 | 5 |
| 0 40 028 | GMI quality flag | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 40 029 | Horizontal observation integration length | m | 0 | 0 | 26 | m | 0 | 8 |
| 0 40 030 | Horizontal line of sight wind | m s ⁻¹ | 2 | -32767 | 16 | m s ⁻¹ | 2 | 5 |
| 0 40 031 | Error estimate of horizontal line of sight wind | m s ⁻¹ | 2 | 0 | 15 | m s ⁻¹ | 2 | 5 |
| 0 40 032 | Derivative wind to pressure | ms ⁻¹ Pa ⁻¹ | 3 | -100000 | 18 | ms ⁻¹ Pa ⁻¹ | 3 | 6 |
| 0 40 033 | Derivative wind to temperature | ms ⁻¹ K ⁻¹ | 3 | -100000 | 18 | ms ⁻¹ K ⁻¹ | 3 | 6 |
| 0 40 034 | Derivative wind to backscatter ratio | m s ⁻¹ | 3 | -200000 | 19 | m s ⁻¹ | 3 | 6 |
| 0 40 035 | Satellite range | m | 0 | 380000 | 18 | m | 0 | 6 |
| 0 40 036 | Lidar L2b classification type | 符号表 | 0 | 0 | 4 | 符号表 | 0 | 2 |
| 0 40 037 | Backscatter ratio | 数値 | 3 | 500 | 20 | 数値 | 3 | 7 |

クラス60-BUFR/CREX地面, 地震, 火山資料

| 表参照符 | 要素名 | BUFR | | | | CREX | | |
|----------|---------|------|----|-----|------------|------|----|-----------|
| | | 単位 | 尺度 | 参照値 | 資料幅 ビット | 単位 | 尺度 | 資料幅 文字 |
| F X Y | | | | | | | | |
| 0 60 100 | センサーの状態 | 符号表 | 0 | 0 | 2 | | | |

(余白)

BUFR表C—資料記述操作子

| 表参照符 | | パ ラ ン ト | 操 作 子 名 | 操 作 の 定 義 |
|------|----|---------|----------------|--|
| F | X | | | |
| 2 | 01 | Y | 資料幅変更 | 表Bの各要素記述子の資料幅に (Y-128) ビットを加える。ただし、単位欄が CCITT IA5 (文字) , 符号表又はフラグ表であるものを除く。 |
| 2 | 02 | Y | 尺度変更 | 表Bの要素記述子の尺度に (Y-128) を加える。ただし、CCITT IA5 (文字) データ、符号表及びフラグ表を除く。 |
| 2 | 03 | Y | 参照値変更 | 表Bの該当する欄に、後に続く要素記述子の新しい参照値を定義する。新しい参照値は、それぞれ資料節にYビットで表す。新しい参照値を元の値に戻すには、この操作子のYを255として配置する。負の参照値は、最上位ビットを1とした正の整数で表す。 |
| 2 | 04 | Y | 連結フィールド付加 | 各要素記述子に、Yビットの情報を前置する。この操作により、各要素記述子にYビットの資料フィールド (例えば、品質管理情報) を結合する。 |
| 2 | 05 | Y | 文字表示 | Y個の文字 (国際アルファベットNo. 5) を、長さY×8ビットの資料フィールドとして挿入する。 |
| 2 | 06 | Y | ローカル記述子資料幅表示 | 直後の記述子により記述される資料は、Yビットである。 |
| 2 | 07 | Y | 尺度・参照値・資料幅増加 | CCITT IA5(文字データ)、符号表又はフラグ表ではない表Bの要素記述子を対象とする。 1. 既存の尺度にYを加える。 2. 既存の参照値に10 ^Y を乗ずる。 3. ((10×Y) + 2) ÷ 3を計算し、余りを切り捨て、既存の資料幅にその結果を加える。 |
| 2 | 08 | Y | CCITT IA5資料幅変更 | 表BでCCITT IA5の各要素に与えられた指定の資料幅をCCITT国際アルファベットNo. 5のY個の文字 (Y×8ビット長) で置き換える。 |
| 2 | 21 | Y | 資料非表示 | この後に続くY個の記述子のうち、第4節 (資料節) に資料があるのは、クラス1～9及びクラス31に属するものに限られる。 |
| 2 | 22 | 000 | 品質情報 | この後に続くクラス33の要素記述子の値は、資料存在ビットマップで (品質情報の存在が) 定義された要素に対する値である。 |

| | | | | |
|---|----|-----|------------------|---|
| 2 | 23 | 000 | 代替値操作子 | この後に続く代替値 (substituted value : 品質管理後の資料等) は、資料存在ビットマップで (代替値の存在が) 定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 23 | 255 | 代替値標識操作子 | この操作子は、代替値が含まれる1つの資料項目を示す。その代替値に対応する要素記述子は、代替値操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。 |
| 2 | 24 | 000 | 一次統計量 | この後に続く統計量は、資料存在ビットマップで (統計量の存在が) 定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 24 | 255 | 一次統計量標識操作子 | この操作子は、一次統計量が含まれる1つの資料項目を示す。一次統計量の種類は、前置した要素記述子0 08 023で示す。その一次統計量に対応する要素記述子は、一次統計量操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。一次統計量は、この要素記述子の定義に従って表示される。 |
| 2 | 25 | 000 | 差の統計量 | この後に続く統計量は、資料存在ビットマップで (統計量の存在が) 定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 25 | 255 | 差の統計量標識操作子 | この操作子は、差の統計量が含まれる1つの資料項目を示す。差の統計量の種類は、前置した要素記述子0 08 024で示す。差の統計量に対応する要素記述子は、差の統計量操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。差の統計量は、この要素記述子の定義に従って表示されるが、参照値は $-2n$ 、資料幅は $(n+1)$ となる (ここで n は、元の要素記述子の資料幅である。)。この特別な参照値により、差の統計量は0を中心に分布することになる。 |
| 2 | 32 | 000 | 置換値/保持値 | この後に続く置換値/保持値 (replaced/retained value) は、資料存在ビットマップで (置換値/保持値の存在が) 定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 32 | 255 | 置換値/保持値標識操作子 | この操作子は、置換値により置き換えられた要素の元の値が含まれる1つの資料項目を示す。保持値に対応する要素記述子は、置換値/保持値操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。 |
| 2 | 35 | 000 | 逆行参照前出の記述子を無効にする | この操作子は、先に定義したすべての逆行参照 (backward reference) を終了させ、先に定義した資料存在ビットマップをすべて無効とする。この結果、次の資料存在ビットマップは、該当する操作子の直前に置かれた要素記述子を参照することになる。 |

| | | | | |
|---|----|-----|--------------------------|--|
| 2 | 36 | 000 | 資料存在ビットマップ定義 | この操作子は、再利用可能な資料存在ビットマップがこの後に続くことを定義する。この操作子と資料存在ビットマップ使用前出の記述子を無効にする操作子の間に定義できる資料存在ビットマップは1つのみである。 |
| 2 | 37 | 000 | 資料存在ビットマップ使用 | この操作子は、定義した資料存在ビットマップを再利用することを示す。 |
| 2 | 37 | 255 | 資料存在ビットマップ使用前出の記述子を無効にする | この操作子は、定義した資料存在ビットマップの再利用を無効にする。 |
| 2 | 41 | 000 | 事象定義 | この操作子は、事象定義の開始を示す（注（19）参照）。 |
| 2 | 41 | 255 | 事象定義前出の記述子を無効にする | この操作子は、先行する操作子2 41 000により開始された事象定義の終了を示す。 |
| 2 | 42 | 000 | 条件事象定義 | この操作子は、条件事象定義の開始を示す（注（19）参照）。 |
| 2 | 42 | 255 | 条件事象定義前出の記述子を無効にする | この操作子は、先行する操作子2 42 000により開始された条件事象定義の終了を示す。 |
| 2 | 43 | 000 | カテゴリー予報値 | この後に続く値は、カテゴリー予報値である（注（20）参照）。 |
| 2 | 43 | 255 | カテゴリー予報値前出の記述子を無効にする | この操作子は、先行する操作子2 43 000により開始されたカテゴリー予報値定義の終了を示す。 |

注：

- (1) 操作記述子2 01, 2 02, 2 03, 2 04, 2 07及び2 08により定義された操作は、それが取り消されるか、そのデータサブセットが終わるまで有効である。
- (2) 尺度の変更をした場合、電文作成者は、適当な参照値及び資料幅を再設定する必要があるかもしれない。
- (3) 再定義した値の使用を無効にする場合、該当する記述操作子のオペランドYを0にして含める。これにより、その値は表Bに示された元の値に戻る。
- (4) 操作記述子を入れ子（nesting）にする場合、解釈に曖昧さがないようにする。特に反復する記述子の集合の中で定義される操作子は、その集合内で無効にするか、又は完結しなければならない。また操作子2 07は、2 01, 2 02及び2 03のいずれの操作子とも入れ子（内側、外側を問わない）にしない。
- (5) 操作記述子2 04の入れ子は、次のように定義される。
 - (a) 新しい定義が、それぞれ現在定義されている連結フィールドに付加される。連結フィールドに含まれる情報の順序は、連結フィールドが定義された順番に一致する。
 - (b) 前出の記述子を無効にする（2 04 000）は、それぞれ直前に定義された連結フィールドへの付加だけを無効にする。
- (6) 操作記述子2 04 YYYYを使用する場合、それを適用する最初の要素記述子に前置する。
- (7) 記述子2 04 000の場合を除き、操作記述子2 04 YYYYの直後に記述子0 31 021

を続け、連結フィールドの意味を示す。

(8) 資料列の中で、0 3 1 0 2 1で記述された6ビットは、Yビットに前置する。

(9) 連結フィールドを設定し、その意味を定義した場合、記述子0 3 1 0 2 1を再度適用してその意味を変更してもよい。意味を変更するために、その連結フィールドを取り消す必要はない。さらに、連結フィールドを前出の記述子を無効にする、再度これを設定した場合、注(5)～(8)のとおり、記述

子0 3 1 0 2 1を使用して適切な意味を定義する。すなわち、連結フィールドを前出の記述子を無効にする場合、先に割り当てた意味はもはや無効である。

(10) 資料記述操作子は、表Bクラス3 1の要素には適用されない。

(11) 操作子2 0 5により、平文を含めることができる。

(12) 操作子2 0 6 YYYにより、それらの連結フィールドとともにローカル記述子をBUFR報に含めることができる。これにより、BUFR報の受領者はローカル記述子を無視することができる。これは要素記述子(F=0)にのみ適用できる。

(13) 置換値/保持値が示される場合、BUFR報の元の位置(original part)にある資料要素がより確からしい値に置き換えられていることを意味する。元の値は、そのBUFR報中の置換値/保持値操作子の後に続けて示される。同一の資料要素に対して複数の置換値を含める場合には、元の値を一番最後に示し、最初の置換値を最後から2番目に、次の置換値をその前に、………という順番で示す。それぞれの(一組の)置換値/保持値を示すごとに、操作子2 3 2 0 0 0を含める。

(14) 代替値が示される場合、BUFR報の元の位置(original part)にある資料要素の信頼性が低いと考えられることを意味する。しかし、その資料は元のBUFR報に受領したままの状態に残されている。改善された値は、そのBUFR報中の代替値操作子の後に続けて示される。同一の資料要素に対して複数の代替値を含める場合には、最初の代替値を1番目に、次の代替値をその次に、………という順番で示す。このため、最も確からしい値は、代替値の集合の最後に現れる。それぞれの(一組の)代替値を示すごとに、操作子2 2 3 0 0 0を含める。

(15) 操作子2 2 1 YYYにより、座標(クラス1～9)、遅延反復(クラス3 1)及び品質管理情報のみを含むBUFR報を構成することができる。2つのBUFR報の座標情報の比較又は地域的には第2節の『データベース』情報を通じて、資料を含む元のBUFR報に当該BUFR報を結合することができる。

(16) 一次統計量は、該当する通報値と同様の範囲と同一の次元を持った値をとる(例:最大値、最小値、平均値等)。

(17) 差の統計量は、単位については通報値と同一の次元を持つが、値は0を中心とした範囲をとることを想定している(例:通報値と解析値の差、通報値と予報値の差など)。

(18) 地域的な使用のために保留されている操作記述子はない。

(19) 事象とは、操作子2 4 1 0 0 0及び2 4 2 0 0 0と共に用いて定義されるように、表Bの適切な記述子とそれに対応する資料値によって記述される1つ又はそれ以上の状況の組み合わせである。いくつかの記述子を単一の「事象」としてグループ化することにより、それらを0 3 3 0 4 5や0 3 3 0 4 6のような別の記述子の対象として、ひとまとめに指定することができる。ある状況を事象として定義する場合、表Bの適切な記述子に従って記述された数値が値範囲の境界であることを示すために記述子0 3 3 0 4 2をその記述子の前に用いてもよい。

(20) カテゴリー予報値は、関連する(しばしば互いに排他的な)数値やカテゴリーの集合の中で最も確からしいものを指す。操作子2 4 3 0 0 0は、1つ又はそれ以上の数値をカテゴリー予報値として指定するために用いてもよく、また記述子0 3 3 0 4 2は、それらの数値に前置してその値がある数値範囲の境界であることを示すために用いてもよい。

BUFR表D—共通集約の一覧

| F | X | 集約のカテゴリー |
|---|-----|---------------------|
| 3 | 0 0 | BUFR表項目の集約 |
| 3 | 0 1 | 位置及び識別の集約 |
| 3 | 0 2 | 地表資料に共通な気象要素の集約 |
| 3 | 0 3 | 鉛直観測資料に共通な気象要素の集約 |
| 3 | 0 4 | 衛星観測に共通な気象要素の集約 |
| 3 | 0 5 | 水文観測に共通な気象又は水文要素の集約 |
| 3 | 0 6 | 海洋観測に共通な気象又は海洋要素の集約 |
| 3 | 0 7 | 地表通報要素の集約 (地上) |
| 3 | 0 8 | 地表通報要素の集約 (海上) |
| 3 | 0 9 | 鉛直観測の集約 (在来型資料) |
| 3 | 1 0 | 鉛直観測の集約 (衛星資料) |
| 3 | 1 1 | 単一面の通報の集約 (在来型資料) |
| 3 | 1 2 | 単一面の通報の集約 (衛星資料) |
| 3 | 1 3 | 画像資料に共通な集約 |
| 3 | 1 4 | 保留 |
| 3 | 1 5 | 海洋通報要素の集約 |
| 3 | 1 6 | 総観規模の擾乱の集約 |
| 3 | 1 8 | 放射能通報要素の集約 |
| 3 | 2 1 | レーダー通報要素の集約 |
| 3 | 4 0 | 付加的な衛星観測報の集約 |

注：

- (1) 概念上、表Dは必要ない。
 - (a) 資料記述節では、要素記述子、操作記述子及び記述の規則だけを用いて、十分かつ完全に資料を記述できる。
 - (b) このような資料の定義法は、資料記述節の長さの点では、かなりの冗長な部分 (overhead) を含む。表Dは、これらを減らすものである。
 - (c) 表Dの各要素には、記述子の一覧が含まれている。表Dを参照する各集約記述子は、その要素に該当する記述子の一覧に置き換えることにより『展開』できる。『展開』の過程が十分に定義されているならば、集約記述子は、一組の要素記述子及び操作記述子に『展開』できる。
 - (d) 循環的に繰り返す展開にならないならば、表Dに含まれている記述子は、それ自身が表Dを参照してもよい。
 - (e) 表Dは、本来頻繁に使用されるような記述子の集約に限られてきた。表Dが包括的になりすぎないように様々な試みがなされてきた。観測の種類ごとに1つの記述子に集約することでは、細かな違いのある通報業務には対応できない。実際、資料記述節が3～4個の記述子で構成される場合に、最も柔軟性に富むと考えられる。
- (2) 本来、観測資料を表現することに努力が集中したことに注意すべきである。予報資料、時系列資料、プロダクト等への拡張は、必要に応じて今後適当な時期に追加できる。
- (3) カテゴリー0 1は、気象要素以外の記述子の共通な集約である。カテゴリー0 2～0 6は、気象要素の記述子の共通な集約である。カテゴリー0 7～2 1は、気象報又はその主要な部分を定義する集約である。
- (4) 海面下の観測については、内容が若干異なる資料の記述を容易にするため、いくつかの要素が省

略されている。

- (5) 衛星資料は、資料の圧縮効率が最もよくなるよう分割されている。現在の集約記述子を使って、複合した組み合わせも容易に定義できる。
- (6) 衛星観測資料では、断片（1， 2， 3・・・7）に分割し、各断片内の多くの位置に資料圧縮を施すことは、非常に有効である。BUFRの柔軟性により、必要があれば、複合した型式を定義することもできる。
- (7) カテゴリー48～63は、地域的な使用のために保留とされている。その他のすべてのカテゴリーは、将来的な使用のために保留とされている。
- (8) すべてのカテゴリーのY=192～255は、地域的な使用のために保留とされている。

カテゴリ00-BUFR表項目の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|--|---|-------|
| F X Y | | | |
| 3 00 002 | 0 00 002 0 00 003 | 表A 資料カテゴリ記述、1行目 表A 資料カテゴリ記述、2行目 | |
| | | (F, X, Y記述子の追加又は定義) | |
| 3 00 003 | 0 00 010 0 00 011 0 00 012 | F 記述子の追加又は定義 X 記述子の追加又は定義 Y 記述子の追加又は定義 | |
| 3 00 004 | 3 00 003 0 00 013 0 00 014 0 00 015 0 00 016 0 00 017 0 00 018 0 00 019 0 00 020 | F, X, Y記述子の追加又は定義 要素名, 1行目 要素名, 2行目 単位名 尺度の符号 尺度 参照値の符号 参照値 要素の資料幅 | |
| 3 00 010 | 3 00 003 1 01 000 0 31 001 0 00 030 | F, X, Y記述子の追加又は定義 1 記述子の遅延反復 遅延記述子の反復因子 集約を定義する記述子 | |
| | | (符号表定義) | |
| 3 00 015 | 0 00 030 1 02 000 0 31 002 0 00 024 0 00 025 | Descriptor defining sequence (FX) Delayed replication of 2 descriptors Extended delayed descriptor replication factor Code figure Code figure meaning | |
| | | (フラグ表定義) | |
| 3 00 016 | 0 00 030 1 02 000 0 31 001 0 00 026 0 00 027 | Descriptor defining sequence (FX) Delayed replication of 2 descriptors Delayed descriptor replication factor Bit number Bit number meaning | |

注：

- (1) これらの項目は、表Aの数字符号及び資料記述を更新する手法を示す。
- (2) 座標として考えた気圧と、ある与えられた点における気圧の測定値に対して異なった記述子を用いるのと同様に、定義する要素と定義される要素に対して、クラス00に属する異なった記述子を用いた方がよい。そうしないと、このようなBUFR報を解読するために特別な規則が必要となる。
0 00 010~0 00 012項は、表B及び表DのF, X, Yを定義する。0 00 030項は資料として用いられる記述子であり、表Dの集約を定義するF, X, Yの値を示す。
- (3) 追加のみが可能なので、完全な行のみを認めるべきであると主張されるかもしれない。しかし、

地域的には追加と同様に変更も必要であると考えられるので、フィールドすべてを記述できるようにすることがより適切であり、かつ、いかなる場合にもより明確である。

カテゴリー 0 1 – 位置及び識別の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|------------|----------|--|---------|
| F X Y | | | |
| 3 01 001 | 0 01 001 | (WMOブロック番号, WMO地点番号) WMOブロック番号 | 船舶の呼出符号 |
| | 0 01 002 | WMO地点番号 | |
| 3 01 002 * | 0 01 003 | WMO地区番号/地理的領域 | |
| | 0 01 004 | WMO地区副領域 | |
| | 0 01 005 | ブイ/プラットフォーム識別符 | |
| 3 01 003 | 0 01 011 | (船舶の呼出符号及び移動) 船舶又は地上移動観測所の識別符 | |
| | 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| | 0 01 013 | 移動観測プラットフォームの移動の速さ | |
| 3 01 004 | 0 01 001 | (地表観測所の識別) WMOブロック番号 | |
| | 0 01 002 | WMO地点番号 | |
| | 0 01 015 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| 3 01 005 | 0 01 035 | (作成中枢/副中枢) 作成中枢 | |
| | 0 01 034 | 作成副中枢の識別 | |
| 3 01 011 | 0 04 001 | (年, 月, 日) 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| 3 01 012 | 0 04 004 | (時, 分) 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| 3 01 013 | 0 04 004 | (時, 分, 秒) 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| 3 01 014 | 1 02 002 | (Time period) Replicate 2 descriptors 2 times | |
| | 3 01 011 | Year, Month, Day | |
| | 3 01 012 | Hour, Minute | |
| 3 01 021 | 0 05 001 | (緯度・経度 (高精度)) 緯度 (高精度) | |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| 3 01 022 | 0 05 001 | (緯度・経度 (高精度) , 観測所の標高) | |
| | 0 06 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 07 001 | 経度 (高精度) | |
| 3 01 023 | 0 05 002 | 観測所の標高 | |
| | 0 06 002 | (緯度・経度 (低精度)) | |
| 3 01 024 | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 07 001 | 観測所の標高 | |
| 3 01 025 | 3 01 023 | (緯度・経度 (低精度) , 日/時刻) | |
| | 0 04 003 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 01 012 | 日 | |
| 3 01 026 | 3 01 021 | 時, 分 | |
| | 0 04 003 | (緯度・経度 (高精度) 期間 (日, 時, 分)) | |
| | 0 04 003 | 緯度・経度 (高精度) | } (期間, 日単位) |
| | 0 04 004 | 日 | |
| | 0 04 004 | 日 | } (期間, 時間単位) |
| | 0 04 005 | 時 | |
| | 0 04 005 | 時 | } (期間, 分単位) |
| 0 04 005 | 分 | | |
| 3 01 027 | 0 08 007 | (Description of a feature in 3-D or 2-D) | |
| | 1 01 000 | Dimensional significance | =0 Point, =1 Line, =2 Area, =3 Volume |
| | 0 31 001 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 3 01 028 | Delayed descriptor replication factor (注 (5) 参照) | |
| | 0 08 007 | Horizontal section of a feature described as a polygon, circle, line or point | |
| 3 01 028 | 0 08 040 | Dimensional significance | Set to missing (cancel) |
| | 0 33 042 | (Horizontal section of a feature described as a polygon, circle, line or point) | |
| | 0 07 010 | Flight level significance | |
| | 1 01 000 | Type of limit represented by following value | |
| | 0 31 002 | Flight level | |
| | 3 01 023 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor (注 (6) 参照) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |

| | | | |
|-------------|----------|--|----------------------------|
| | 0 19 007 | Effective radius of feature (注 (7) 参照) | |
| | 0 08 040 | Flight level significance | Set to missing (cancel) |
| 3 01 029 | | (観測所, 日付) | |
| | 0 01 018 | 観測所又は観測地点の名称 (短) | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 日付 (年, 月, 日) | |
| 3 01 030 | | (観測所, 日付—位置情報を含む) | |
| | 0 01 018 | 観測所 (短) 又は観測地点の名称 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 日付 (年, 月, 日) | |
| | 3 010 24 | 緯度・経度 (低精度), 観測所の標高 | |
| 3 01 031 | | (観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (高精度), 観測所の標高) | |
| | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 022 | 緯度・経度 (高精度), 観測所の標高 | |
| 3 01 032 | | (観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (低精度), 観測所の標高) | |
| | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 024 | 緯度・経度 (低精度), 観測所の標高 | |
| 3 01 033 | | (ブイ/プラットフォーム—定置) | |
| | 0 01 005 | ブイ/プラットフォーム識別符 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| 3 01 034 | | (ブイ/プラットフォーム—定置) | |
| | 0 01 005 | ブイ/プラットフォーム識別符 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| 3 01 035 ** | | (ブイ/プラットフォーム—移動) (注 (4) 参照) | |
| | 0 01 005 | ブイ/プラットフォーム識別符 | |
| | 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| | 0 01 013 | 移動観測プラットフォームの移動の速さ | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |

| | | |
|----------|----------|----------------------------|
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 012 | 時, 分 |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) |
| | | (船舶) |
| 3 01 036 | 3 01 003 | 船舶の呼出符号及び移動 |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 012 | 時, 分 |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) |
| | | (高層観測を行う地上観測所) |
| 3 01 037 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 |
| | 0 02 012 | ラジオゾンデ計算法 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 012 | 時, 分 |
| | 3 01 022 | 緯度・経度 (高精度) , 観測所の標高 |
| | | (高層観測を行う地上観測所) |
| 3 01 038 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 |
| | 0 02 012 | ラジオゾンデ計算法 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 012 | 時, 分 |
| | 3 01 024 | 緯度・経度 (低精度) , 観測所の標高 |
| | | (高層観測を行う船舶) |
| 3 01 039 | 3 01 003 | 船舶の呼出符号及び移動 |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 |
| | 0 02 012 | ラジオゾンデ計算法 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 012 | 時, 分 |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) |
| | | (高層観測を行う船舶) |
| 3 01 040 | 3 01 003 | 船舶の呼出符号及び移動 |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 |
| | 0 02 012 | ラジオゾンデ計算法 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 012 | 時, 分 |
| | 3 01 024 | 緯度・経度 (低精度) , 観測所の標高 |
| | | (衛星の識別符、観測機器、資料処理技法、日付/時刻) |
| 3 01 041 | 0 01 007 | 衛星の識別符 |
| | 0 02 021 | 処理に用いた衛星観測機器 |
| | 0 02 022 | 使用した衛星資料処理技法 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 012 | 時, 分 |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| 3 01 042 | 3 01 041 | (衛星の識別符、観測機器、資料処理技法、日付/時刻、位置) | |
| | 3 01 021 | 衛星の識別符、観測機器、資料処理技法、日付/時刻 緯度・経度 (高精度) | |
| 3 01 043 | 0 01 007 | (衛星の識別符、風の測定方法 (衛星)、日付/時刻、位置) | |
| | 0 02 023 | 衛星の識別符 | |
| | 3 01 011 | 風の測定方法 (衛星) | |
| | 3 01 013 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 021 | 時, 分, 秒 緯度・経度 (高精度) | |
| 3 01 044 | 0 01 007 | (衛星の識別符、湿度の測定方法、日付/時刻、位置) | |
| | 0 02 024 | 衛星の識別符 | |
| | 3 01 011 | 平均湿度計算法 | |
| | 3 01 013 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 021 | 時, 分, 秒 緯度・経度 (高精度) | |
| 3 01 045 | 3 01 011 | (衛星の位置及び速度) | |
| | 3 01 012 | 年, 月, 日 | |
| | 2 01 138 | 時, 分 | 1 6ビット長 |
| | 2 02 131 | 資料幅の変更 | 尺度3 |
| | 0 04 006 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 000 | 秒 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 02 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 3 04 030 | 尺度の変更 | 地球の中心に対する相対値 |
| | 3 04 031 | プラットフォームの位置 | 地球の中心に対する相対値 |
| | 3 04 031 | プラットフォームの速度 | |
| 3 01 046 | 0 01 007 | (衛星識別符、移動方向、センサー、モデル関数、ソフトウェア、分解能) | |
| | 0 01 012 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 048 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| | 0 21 119 | 衛星のセンサーの指示符 | |
| | 0 25 060 | 地球物理モデル関数 | |
| | 2 02 124 | ソフトウェアの識別 | |
| | 0 02 026 | 尺度の変更 | |
| | 0 02 027 | クロストラック分解能 | |
| | 2 02 000 | アロングトラック分解能 | |
| | 0 05 040 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 軌道番号 | | |

| | | | |
|----------|-------------|---|-----------------|
| | | (ERSプロダクトの冒頭部分) | |
| 3 01 047 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 25 060 | ソフトウェア識別符 | |
| | 0 01 033 | 作成中枢の識別 | |
| | 0 01 034 | 作成副中枢の識別 | |
| | 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| | 3 01 045 | 衛星の位置及び速度 | |
| | 0 02 021 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 2 01 138 | 資料幅の変更 | 16ビット長 |
| | 2 02 131 | 尺度の変更 | 尺度3 |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | | |
| | | (レーダーパラメータ) | |
| 3 01 048 | 0 02 104 | 空中線の偏波 | |
| | 0 02 121 | 平均周波数 | |
| | 0 02 113 | ルック方位角数 | |
| | 0 02 026 | クロストラック分解能 | |
| | 0 02 027 | アロングトラック分解能 | |
| | 0 02 111 | レーダー投射角 | |
| | 0 02 140 | 衛星レーダービームの方位角 | |
| | 2 02 127 | 尺度の変更 | 尺度-1 |
| | 0 01 013 | 移動観測プラットフォームの移動速度 | レーダープラットフォーム速度 |
| | 2 02 126 | 尺度の変更 | 尺度:-2 |
| | 0 07 001 | 観測所の標高 | レーダープラットフォームの高さ |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 25 010 | クラッター処理 | |
| 0 21 064 | 推定クラッターノイズ | | |
| | | (レーダービーム資料) | |
| 3 01 049 | 0 02 111 | レーダー投射角 | |
| | 0 02 112 | レーダールック角 | |
| | 0 21 062 | 後方散乱 | |
| | 0 21 063 | 放射計の分解能 (ノイズ値) | |
| | 0 21 065 | 欠損パケットカウンター | |
| | | (航空機のフライトナンバー, 航法システム, 日付/時刻, 位置, 飛行状態) | |
| 3 01 051 | 0 01 006 | 航空機のフライトナンバー | |
| | 0 02 061 | 航空機の航法システム | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 08 004 | 航空機の飛行状態 | |
| | | (観測所, 観測所の種類, 日付/時刻, 位置 (高精度), 移動) | |
| 3 01 055 | 0 01 005 | ブイ/プラットフォーム識別符 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| | 0 01 014 | プラットフォームの漂流の速さ (高精度) | |
| | | (Universal lightning event) | |
| | | <i>Date/time of lightning event</i> | |
| 3 01 058 | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 2 01 152 | Change data width | |
| | 2 02 135 | Change scale | |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 02 000 | Change scale | |
| | 2 01 000 | Change data width | |
| | | <i>Horizontal and vertical coordinates of lightning event</i> | |
| | 3 01 021 | Latitude, longitude (high accuracy) | |
| | 0 20 111 | x-axis error ellipse major component | |
| | 0 20 112 | y-axis error ellipse major component | |
| | 0 20 113 | z-axis error ellipse component | |
| | 0 20 114 | Angle of x-axis in error ellipse | |
| | 0 20 115 | Angle of z-axis in error ellipse | |
| | 0 20 116 | Emission height of cloud stroke | |
| | | <i>Emission information</i> | |
| | 0 20 117 | Amplitude of lightning strike | |
| | 0 20 118 | Lightning detection error | |
| | 0 20 119 | Lightning discharge polarity | |
| | 0 25 035 | Decision method for polarity | V or A |
| | 0 20 121 | Threshold value for polarity decision | |
| | 0 20 122 | Threshold value for polarity decision | |
| | 0 20 123 | Minimum threshold for detection | |
| | 0 20 124 | Lightning stroke or flash | |
| | 0 25 175 | Modified residual | |
| | 0 20 023 | Other weather phenomena | Cloud to ground or cloud to cloud identification |
| | | <i>Sensor processing</i> | |
| | 0 25 063 | Central processor or system identifier | |
| | 2 02 136 | Change scale | |
| | 2 01 136 | Change data width | |
| | 0 02 121 | Mean frequency | Define centre |

| | | | |
|----------|----------|--|-----------------------------------|
| | | | frequency, if used |
| | 2 01 000 | Change data width | |
| | 2 02 000 | Change scale | |
| | 0 25 061 | Software identification and version number | |
| | 0 02 184 | Type of lightning detection sensor | |
| | 0 02 189 | Capability to discriminate lightning strikes | |
| | 0 25 036 | Atmospherics location method | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor - number of sensors contributing | Number of sensors contributing |
| | 3 01 059 | Identification of sensor site and instrumentation | |
| | | (Identification of sensor site and instrumentation) | |
| 3 01 059 | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | センサー |
| | 0 07 030 | Height of station ground above mean sea level | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの 甲板) からのセンサーの高さ | Sensor for Lightning |
| | | (レーダーの位置) | |
| 3 01 062 | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | | (ACARS識別) | |
| 3 01 065 | 0 01 006 | 航空機のフライトナンバー (注 (1) 参照) | |
| | 0 01 008 | 航空機登録番号又はその他の識別符 (注 (1) 参照) | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 0 02 002 | 風観測測器の種類 | |
| | 0 02 005 | 温度の観測精度 | |
| | 0 02 062 | 航空機の資料通報システムの種類 | |
| | 0 02 070 | 緯度/経度の元となった位置 | |
| | 0 02 065 | ACARS地上受信局 | |
| | | (ACARS位置) | |
| 3 01 066 | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 02 064 | 航空機の横転角の品質 | |
| | 0 08 004 | 航空機の飛行状態 | |
| | | (オゾン観測機器—ブリューワー分光光度計) | |
| 3 01 070 | 0 02 143 | オゾン測器の種類 | |
| | 0 02 142 | オゾン測器の製造番号/識別符 | |
| | 0 02 144 | ブリューワー分光光度計の光源の種類 | |
| | | (衛星識別符, 作成データの解像度) | |
| 3 01 071 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 01 031 | 作成中枢の識別 | |

| | | | |
|----------|----------|--------------------------|--------------|
| | 0 02 020 | 衛星の分類 | |
| | 0 02 028 | 天底におけるセグメントのX軸方向の大きさ | |
| | 0 02 029 | 天底におけるセグメントのY軸方向の大きさ | |
| | | (衛星の識別) | |
| 3 01 072 | 3 01 071 | 衛星識別符, 作成データの解像度 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度, 経度 (高精度) | |
| | | (オゾン観測機器—ドブソン分光光度計) | |
| 3 01 074 | 0 02 143 | オゾン測器の種類 | |
| | 0 02 142 | オゾン測器の製造番号/識別符 | |
| | 0 02 145 | ドブソン測器の波長調節 | |
| | 0 02 146 | ドブソン測器の光源の状態 | |
| | | (観測の識別) | |
| 3 01 075 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 015 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| | 3 01 024 | 緯度・経度 (低精度), 観測所の標高 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 1 8 (放球時刻) |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | | (オゾンゾンデ観測機器) | |
| 3 01 076 | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 | |
| | 0 02 143 | オゾン測器の種類 | |
| | 0 02 142 | オゾン測器の製造番号/識別符 | |
| | | (国内地点番号の識別) | |
| 3 01 089 | 0 01 101 | 国の識別符 | |
| | 0 01 102 | 国内地点番号 | |
| | | (地表観測所の識別; 時刻, 水平及び鉛直座標) | |
| 3 01 090 | 3 01 004 | 地表観測所の識別 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | | (地表観測所測器) | |
| 3 01 091 | 0 02 180 | 主要現在天気検出システム | |
| | 0 02 181 | 副次現在天気センサー | |
| | 0 02 182 | 視程観測システム | |
| | 0 02 183 | 雲検出システム | |
| | 0 02 184 | 雷検出センサーの種類 | |
| | 0 02 179 | 天空状態アルゴリズムの種類 | |
| | 0 02 186 | 降水現象の検出能力 | |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------------|--------------|
| | 0 02 187 | その他の天気現象の検出能力 | |
| | 0 02 188 | 視程障害現象の検出能力 | |
| | 0 02 189 | 落雷の識別能力 | |
| | | (移動地上観測所, 識別, 時間, 水平及び鉛直座標) | |
| 3 01 092 | 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所の識別符 | |
| | 0 01 003 | WMO地区番号/地理的領域 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | 0 33 024 | 観測所の標高の品質符号 (移動観測所について) | |
| | | (船舶の識別符, 移動, 日時, 水平及び鉛直座標) | |
| 3 01 093 | 3 01 036 | 船舶 | 船舶の識別符 |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | | (放球場所及び風観測用測器の識別) | |
| 3 01 110 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所の識別符 | |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 | |
| | 0 02 014 | トラッキング法/システムの状態 | |
| | 0 02 003 | 使用測器の種類 | |
| | | (放球場所及び気圧, 気温, 湿度及び風観測用測器の識別) | |
| 3 01 111 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所の識別符 | |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 | |
| | 0 02 013 | 日射及び赤外放射の補正 | |
| | 0 02 014 | トラッキング法/システムの状態 | |
| | 0 02 003 | 使用測器の種類 | |
| | | (ドロップゾンデの放球点及び測器の識別) | |
| 3 01 112 | 0 01 006 | 航空機のフライトナンバー | |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 | |
| | 0 02 013 | 日射及び赤外放射の補正 | |
| | 0 02 014 | トラッキング法/システムの状態 | |
| | 0 02 003 | 使用測器の種類 | |
| | | (放球日時) (注 (3) 参照) | |
| 3 01 113 | 0 08 021 | 時間の特定 | = 1 8 (放球時刻) |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | 放球時刻 |

| | | | |
|----------|---------------|------------------------------|-------------------------|
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | 放球時刻 |
| 3 01 114 | | (放球場所の水平及び鉛直座標) | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の地面の高さ | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | 0 07 007 | 高さ | 平均海面からのゾンデの放出 |
| | 0 33 024 | 観測所の標高の品質符号 (移動観測所について) | |
| 3 01 120 | | (ラジオゾンデの簡略ヘッダー及び放球情報) | |
| | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 094 | WBAN番号 | |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 | |
| | 3 01 121 | ラジオゾンデ放球点の位置 | |
| 3 01 121 | | (ラジオゾンデ放球点の位置) | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 3 (気球放球点) |
| | 3 01 122 | 日時 (100分の1秒まで) | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | 0 07 007 | 高さ | 平均海面からのゾンデの放出 |
| 3 01 122 | | (日時 (100分の1秒まで)) (注 (3) 参照) | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 2 01 135 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 130 | 尺度の変更 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| 3 01 123 | | (ラジオゾンデの完全ヘッダー情報) | |
| | 1 02 002 | 2記述子の2回反復 | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 0 (管理官署) = 1 (観測所) |
| | 0 01 062 | ICAO地点略号 (短) | |
| | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 094 | WBAN番号 | |
| | 0 02 011 | ラジオゾンデの種類 | |
| | 0 01 018 | 観測所又は観測地点の名称 (短) | |
| | 0 01 095 | 観測者の識別 | |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 | |
| 0 25 068 | 記録された資料の再計算回数 | | |

| | | | |
|----------|----------|---|-------------|
| | 0 01 082 | ラジオゾンデ観測番号 | |
| | 0 01 083 | ラジオゾンデ放球番号 | |
| | 0 01 081 | ラジオゾンデ製造番号 | |
| | 0 02 067 | ラジオゾンデ運用周波数 | |
| | 0 02 066 | ラジオゾンデ地上受信システム | |
| | 0 02 014 | トラッキング法/システムの状態 | |
| | 0 25 067 | ラジオゾンデ放球点の気圧補正 | |
| | 0 25 065 | 角度補正 (方位角) | |
| | 0 25 066 | 角度補正 (高度角) | |
| | 0 02 095 | 気圧センサーの種類 | |
| | 0 02 096 | 温度センサーの種類 | |
| | 0 02 097 | 湿度センサーの種類 | |
| | 0 02 016 | ラジオゾンデ飛揚機材 | |
| | 0 02 083 | 気球シュルターの種類 | |
| | 0 02 080 | 気球製造業者 | |
| | 0 02 081 | 気球の種類 | |
| | 0 01 093 | 気球ロット番号 | |
| | 0 02 084 | 気球に充填されたガスの種類 | |
| | 0 02 085 | 気球に充填されたガスの量 | |
| | 0 02 086 | 気球とゾンデ間の長さ | |
| | 0 02 082 | 気球の重量 | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 2 (気球製造日) |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | | (ASCAT header information) | |
| 3 01 125 | 0 01 033 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-centre | |
| | 0 25 060 | Software identification | |
| | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 01 012 | Direction of motion of moving observing platform | |
| | | (Sequence for representation of moored buoy identification) | |
| 3 01 126 | 0 01 087 | WMO marine observing platform extended identifier | |
| | 0 01 015 | Station or site name | |
| | 0 02 149 | Type of data buoy | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | |
| | | (Additional information on radiosonde ascent) | |
| 3 01 128 | 0 01 081 | Radiosonde serial number | |
| | 0 01 082 | Radiosonde ascension number | |
| | 0 01 083 | Radiosonde release number | |
| | 0 01 095 | Observer identification | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| | 0 02 015 | Radiosonde completeness | |
| | 0 02 016 | Radiosonde configuration | |
| | 0 02 017 | Correction algorithms for humidity measurements | |
| | 0 02 066 | Radiosonde ground receiving system | |
| | 0 02 067 | Radiosonde operating frequency | |
| | 0 02 080 | Balloon manufacturer | |
| | 0 02 081 | Type of balloon | |
| | 0 02 082 | Weight of balloon | |
| | 0 02 083 | Type of balloon shelter | |
| | 0 02 084 | Type of gas used in balloon | |
| | 0 02 085 | Amount of gas used in balloon | |
| | 0 02 086 | Balloon flight train length | |
| | 0 02 095 | Type of pressure sensor | |
| | 0 02 096 | Type of temperature sensor | |
| | 0 02 097 | Type of humidity sensor | |
| | 0 02 103 | Radome | |
| | 0 02 191 | Geopotential height calculation | |
| | 0 25 061 | Software identification and version number | |
| | 0 35 035 | Reason for termination | |
| | | (J I S X 0 4 1 0 地域メッシュコード) | |
| 3 01 200 | 0 05 240 | 1次メッシュ緯度番号 | |
| | 0 06 240 | 1次メッシュ経度番号 | |
| | 0 05 241 | 2次メッシュ緯度番号 | |
| | 0 06 241 | 2次メッシュ経度番号 | |
| | 0 05 242 | 3次メッシュ緯度番号 | |
| | 0 06 242 | 3次メッシュ経度番号 | |
| 3 01 201 | 0 26 200 | 参照資料の年 | |
| | 0 26 201 | 参照資料の月 | |
| | 0 26 202 | 参照資料の日 | |
| | 0 26 203 | 参照資料の時 | |
| | 0 26 204 | 参照資料の分 | |

* 記述子 3 0 1 0 0 2 は使用すべきではない。

注：

- (1) この値は、実際の値ではなく、作成副中枢 AIRINC から提供された仮の値である。この仮の値と実際の値との関係は AIRINC のみが把握している。
- (2) 記述子 3 0 1 0 4 1 ~ 3 0 1 0 4 9, 3 0 1 0 6 2, 3 0 1 0 7 1 及び 3 0 1 0 7 2 は、伝送のために CREX で用いるべきではない。
- (3) 放球時刻は、可能な限り高い精度で報ずる。もし放球時刻の精度が秒まで得られない場合、秒の項目は 0 で報ずる。
- (4) 移動するブイ/プラットフォームの情報を符号化するためには、記述子 3 0 1 0 3 5 の代わりに 3 0 1 0 5 5 を使用すべきである。
- (5) This replication factor shall have a value of “1” when a 2-D feature is being described, whereas 3-D features may be described via any one of the following methods:
 - (a) Via two or more horizontal sections in successive ascending flight levels. In this case,

each section shall be described by an identical number of latitude/longitude points listed in identical order (i.e. where each point x of section n is to be joined via a straight line to point x of section n+1), in order to ensure that the overall shape of the 3-D feature is unambiguously described. In this case, all values reported for 0 33 042 shall be “missing” .

(b) Via a single horizontal section with an appropriate value reported for 0 33 042, as follows. In all such cases, the corresponding horizontal section description applies throughout the entire region.

(i) A value of “0” to indicate a region above (but not including) the reported flight level and with unspecified upper bound.

(ii) A value of “1” to indicate a region above (and including) the reported flight level and with unspecified upper bound.

(iii) A value of “2” to indicate a region below (but not including) the reported flight level and extending to the surface.

(iv) A value of “3” to indicate a region below (and including) the reported flight level and extending to the surface.

(c) Via two replications of the same horizontal section at the same reported flight level, in order to indicate a region extending both below and above (and including!) the reported flight level. In this case, the values reported for the two replications of 0 33 042 shall be as follows:

(i) Values of “3” and “1” , respectively, to indicate a region beginning from below a reported flight level, but continuing through that level upward to some unspecified point above (e.g. TOP ABV FL100).

(ii) Values of “1” and “3” , respectively, to indicate a region beginning from above a

reported flight level, but continuing through that level downward to some unspecified point below (e.g. CIGS BLW FL010).

(6) This replication factor shall have a value of “1” when a circle or point is being described, and it shall have a value of “2” when a line is being described. A polygon, on the other hand, shall be described via a sequence of three or more contiguous points in accordance with the note to code table 0 08 007.

(7) The value reported for 0 19 007 shall be “missing” unless the horizontal section being described is a circle.

カテゴリー 0 2 - 地表資料に共通な気象要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|----------------------|-------|
| F X Y | | | |
| 3 02 001 | 0 10 004 | (気圧及び3時間気圧変化量) 気圧 | 現地 |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 10 061 | 3時間気圧変化量 | |
| | 0 10 063 | 気圧変化傾向 | |
| | | (高地観測所) | |

| | | | |
|----------|----------|---------------------|--|
| 3 02 002 | 0 10 004 | 気圧 | 現地 気圧面 気圧面 |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 10 061 | 3時間気圧変化量 | |
| | 0 10 063 | 気圧変化傾向 | |
| | | (風, 温度, 湿度, 視程, 天気) | |
| 3 02 003 | 0 11 011 | 風向 (高さ10mにおける) | |
| | 0 11 012 | 風速 (高さ10mにおける) | |
| | 0 12 004 | 気温 (高さ2mにおける) | |
| | 0 12 006 | 露点温度 (高さ2mにおける) | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 0 20 001 | 水平視程 | |
| | 0 20 003 | 現在天気 | |
| | 0 20 004 | 過去天気 (1) | |
| | 0 20 005 | 過去天気 (2) | |
| | | | |
| 3 02 004 | 0 20 010 | 全雲量 | % |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 0 20 011 | 雲量 | |
| | 0 20 013 | 雲底の高さ | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | | (雲層) | |
| 3 02 005 | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 0 20 011 | 雲量 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 20 013 | 雲底の高さ | |
| | | (気圧及び24時間気圧変化量) | |
| 3 02 006 | 0 10 004 | 気圧 | 現地 |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 10 062 | 24時間気圧変化量 | |
| | 0 10 063 | 気圧変化傾向 | |
| | | (低地観測所) | |
| 3 02 011 | 3 02 001 | 気圧及び3時間気圧変化量 | significant cloud layer |
| | 3 02 003 | 風, 温度, 湿度, 視程, 天気 | |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | | (高地観測所) | |
| 3 02 012 | 3 02 002 | 高地観測所 | 気圧及び気圧変化 significant cloud layer |
| | 3 02 003 | 風, 温度, 湿度, 視程, 天気 | |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |

| | | | |
|----------|----------|--|----------|
| 3 02 013 | 3 02 006 | (基本的な地表気象観測報) | |
| | 3 02 003 | 気圧及び2 4時間気圧変化量 | |
| | 1 01 000 | 風, 気温, 湿度, 視程, 天気 | |
| | 0 31 001 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 3 02 005 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | | 雲層 | |
| 3 02 021 | | (波浪) | |
| | 0 22 001 | 波浪の来る方向 | |
| | 0 22 011 | 波浪の周期 | |
| | 0 22 021 | 波浪の高さ | |
| 3 02 022 | | (風浪) | |
| | 0 22 002 | 風浪の来る方向 | |
| | 0 22 012 | 風浪の周期 | |
| | 0 22 022 | 風浪の高さ | |
| 3 02 023 | | (うねり) | |
| | 0 22 003 | うねりの来る方向 | |
| | 0 22 013 | うねりの周期 | |
| | 0 22 023 | うねりの高さ | |
| 3 02 024 | | (風及びうねり) | |
| | 3 02 022 | 風浪 | |
| | 1 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |
| | 3 02 023 | うねり | 2方向のうねり |
| 3 02 031 | | (気圧情報) | |
| | 3 02 001 | 気圧及び3時間気圧変化量 | |
| | 0 10 062 | 2 4時間気圧変化量 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | 指定気圧面 |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| 3 02 032 | | (気温及び湿度資料) | |
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 気温及び湿度観測 |
| | 0 12 101 | 温度/大気温度 | 尺度2 |
| | 0 12 103 | 露点温度 | 尺度2 |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| 3 02 033 | | (視程資料) | |
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ (視程観測) | 視程観測 |
| | 0 20 001 | 水平視程 | |
| 3 02 034 | | (前2 4時間降水量) | |
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 降水量観測 |
| | 0 13 023 | 前2 4時間の総降水量 | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------------------------|
| | | (SYNOPの基本的な瞬間資料) | |
| 3 02 035 | 3 02 032 | 気温及び湿度資料 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 3 02 033 | 視程資料 | |
| | 3 02 034 | 前24時間降水量 | |
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | 1 01 000 | 1記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 02 005 | 雲層 | Individual cloud layer or mass |
| | | (雲底が観測所より下にある雲) | |
| 3 02 036 | 1 05 000 | 5記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称(地表観測) | |
| | 0 20 011 | 雲量 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 20 014 | 雲頂の高さ | |
| | 0 20 017 | 雲頂の記述 | |
| | | (地面の状態, 積雪, 接地気温の最低値) | |
| 3 02 037 | 0 20 062 | 地面の状態(積雪あり又はなし) | 尺度2 |
| | 0 13 013 | 積雪の深さ | |
| | 0 12 113 | 前12時間の接地気温の最低値 | |
| | | (現在天気及び過去天気) | |
| 3 02 038 | 0 20 003 | 現在天気 | 時 |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 20 004 | 過去天気(1) | |
| | 0 20 005 | 過去天気(2) | |
| | | (日照資料(1時間から及び24時間)) | |
| 3 02 039 | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | 時 |
| | 0 14 031 | 日照時間 | |
| | | (降水量観測) | |
| 3 02 040 | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 降水量観測 |
| | 1 02 002 | 2記述子の2回反復 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | 時 |
| | 0 13 011 | 降水量の合計/水当量の合計 | |
| | | (気温の極値資料) | |
| 3 02 041 | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位(注(1)及び(2)参照) | 尺度2 |
| | 0 12 111 | 最高気温(高さ及び期間は別に示す。) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 (注 (2) 参照) | |
| | 0 12 112 | 最低気温 (高さ及び期間は別に示す。) | 尺度 2 |
| | | (風資料) | |
| 3 02 042 | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 風観測 |
| | 0 02 002 | 風観測測器の種類 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 (時間平均) = - 10分又は風に著しい変化があった後の期間 (分) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 欠測 |
| | 1 03 002 | 3 記述子の 2 回反復 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | 分 |
| | 0 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | | (地上気象観測の基本的な期間資料) | |
| 3 02 043 | 3 02 038 | 現在天気及び過去天気 | |
| | 1 01 002 | 1 記述子の 2 回反復 | |
| | 3 02 039 | 日照資料 (1 時間から及び 2 4 時間) | |
| | 3 02 040 | 降水観測 | |
| | 3 02 041 | 気温の極値資料 | |
| | 3 02 042 | 風資料 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (蒸発量資料) | |
| 3 02 044 | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | 時 |
| | 0 02 004 | 蒸発量の測器の種類又は蒸発散量の穀物の種類 | |
| | 0 13 033 | 蒸発量/蒸発散量 | |
| | | (放射資料 (1 時間から及び 2 4 時間)) | |
| 3 02 045 | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | 時 |
| | 0 14 002 | 長波長放射量, 特定期間の合計 | |
| | 0 14 004 | 短波長放射量, 特定期間の合計 | |
| | 0 14 016 | 正味放射量, 特定期間の合計 | |
| | 0 14 028 | 全天日射量 (高精度), 特定期間の合計 | |
| | 0 14 029 | 散乱日射量 (高精度), 特定期間の合計 | |
| | 0 14 030 | 直達日射量 (高精度), 特定期間の合計 | |
| | | (気温変化) | |
| 3 02 046 | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 (注 (3) 参照) | |
| | 0 12 049 | 示された期間の気温変化 | |

| | | | |
|----------|-------------|------------------------|----------------------|
| 3 02 047 | 1 02 003 | (雲の移動方向) 2 記述子の3回反復 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 0 20 054 | 現象又は雲が移動してくる方向 (真方位) | |
| 3 02 048 | | (雲の方向と高さ) | |
| | 0 05 021 | 方位角 | 高度角 |
| | 0 07 021 | 高度角 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 05 021 | 方位角 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 07 021 | 高度角 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 3 02 049 | | (鉛直観測とともに報じられる雲の情報) | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 0 20 011 | 雲量 | 下層雲又は中層雲 N_h |
| | 0 20 013 | 雲底の高さ | h |
| | 0 20 012 | 雲形 | 下層雲 C_L |
| | 0 20 012 | 雲形 | 中層雲 C_M |
| | 0 20 012 | 雲形 | 上層雲 C_H |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | 欠測 |
| 3 02 050 | | (ラジオゾンデの地上観測) | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 5 (放球点からずれた地上気象観測) |
| | 0 05 021 | 方位角 | |
| | 0 07 005 | 高さの増分 | |
| | 2 02 130 | 尺度の変更 | |
| | 0 06 021 | 距離 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 4 (地上気象観測) |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 02 115 | 地上気象観測装置の種類 | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 02 115 | 地上気象観測装置の種類 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| 0 02 115 | 地上気象観測装置の種類 | | |
| 0 11 001 | 風向 | | |

| | | | |
|----------|----------|---|------------------|
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 02 115 | 地上気象観測装置の種類 | |
| | 1 02 002 | 2記述子の2回反復 | |
| | 0 12 101 | 気温/乾球温度 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | 時 |
| | 0 02 115 | 地上気象観測装置の種類 | |
| | 0 12 103 | 露点温度 | |
| | 0 12 102 | 湿球温度 | |
| | 1 01 003 | 1記述子の3回反復 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 20 011 | 雲量 | |
| | 0 20 013 | 雲底の高さ | |
| | 1 01 002 | 1記述子の2回反復 | |
| | 0 20 003 | 現在天気 | |
| 3 02 051 | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | 位置-鉛直軸 |
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 12 004 | 乾球温度 (高さ2 m) | |
| | 0 12 051 | 気温の標準偏差 | |
| | 0 12 016 | 前24時間の最高気温 (高さ2 m) | |
| | 0 12 017 | 前24時間の最低気温 (高さ2 m) | |
| | 0 13 004 | 蒸気圧 | |
| | 1 02 004 | 2記述子の4回反復 | |
| | 0 08 051 | 統計計算における欠測資料に対する修飾子 | |
| | 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | |
| | | (船舶の気温及び湿度資料) | |
| 3 02 052 | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 気温及び湿度観測 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 気温及び湿度観測 |
| | 0 12 101 | 気温/乾球温度 | 尺度2 |
| | 0 02 039 | 湿球温度の観測方法 | |
| | 0 12 102 | 湿球温度 | 尺度2 |
| | 0 12 103 | 露点温度 | 尺度2 |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | | (船舶の視程資料) | |
| 3 02 053 | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 視程観測 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 視程観測 |
| | 0 20 001 | 水平視程 | |
| | | (船舶の瞬間資料) | |
| 3 02 054 | 3 02 052 | 船舶の気温及び湿度資料 | |
| | 3 02 053 | 船舶の視程資料 | |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測 |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------|
| | 3 02 034 | 前2 4時間降水量 | に設定 |
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 02 005 | 雲層 | |
| | | (着氷及び氷) | |
| 3 02 055 | 0 20 031 | 着氷の厚さ | |
| | 0 20 032 | 着氷の速さ (推定) | |
| | 0 20 033 | 着氷の原因 | |
| | 0 20 034 | 海氷の密接度 | |
| | 0 20 035 | 氷の量及び種類 | |
| | 0 20 036 | 氷の状態 | |
| | 0 20 037 | 氷の発達度 | |
| | 0 20 038 | 氷の縁の方位角 | |
| | | (海水温/水温) | |
| 3 02 056 | 0 02 038 | 海水温/塩分の観測方法 | |
| | 0 07 063 | 海面/水面からの深度 (cm単位) | 海面水温観測 |
| | 0 22 043 | 海水温/水温 | |
| | 0 07 063 | 海面/水面からの深度 (cm単位) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (船舶の海洋資料) | |
| 3 02 057 | 3 02 056 | 海水温/水温 | 海面水温, 観測方法及び海面からの深度 |
| | 3 02 021 | 波浪 | |
| | 3 02 024 | 風及びうねり | |
| | | (船舶の気温の極値資料) | |
| 3 02 058 | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 (注 (1) 及び (2) 参照) | |
| | 0 12 111 | 最高気温, 高さ及び期間は別に示す。 | 尺度 2 |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 (注 (2) 参照) | |
| | 0 12 112 | 最低気温, 高さ及び期間は別に示す。 | 尺度 2 |
| | | (船舶の風資料) | |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------------------|
| 3 02 059 | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 風観測 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 風観測 |
| | 0 02 002 | 風観測測器の種類 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 (時間平均) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 1 0分又は風に著しい変化があった後の期間 (分単位) |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 欠測 |
| | 1 03 002 | 3記述子の2回反復 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | 分 |
| | 0 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | | (船舶の期間資料) | |
| | 3 02 060 | 3 02 038 | 現在天気及び過去天気 |
| 3 02 040 | | 降水量観測 | |
| 3 02 058 | | 気温の極値資料 | |
| 3 02 059 | | 風資料 (Ship / or other marine platform wind data) | |
| 3 02 064 | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface | |
| | 0 02 002 | Type of instrumentation for wind measurement | |
| | 0 08 021 | Time significance | = Set to 2, time averaged |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |
| | 0 08 021 | Time significance | Set to missing (cancel) |
| | 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | |
| | 0 11 043 | Maximum wind gust direction | |
| | 0 11 041 | Maximum wind gust speed | |
| | | (Dangerous weather phenomena) | |
| 3 02 066 | 0 20 023 | Other weather phenomena | |
| | 0 20 024 | Intensity of phenomena | |
| | 0 20 027 | Phenomena occurrence | |
| | 0 20 054 | True direction from which a phenomenon or clouds are moving | |
| | 0 20 023 | Other weather phenomena | |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | 0 20 027 | Phenomena occurrence | |
| | 0 20 054 | True direction from which a phenomenon or clouds are moving | |
| | 0 20 025 | Obscuration | |
| | 0 20 026 | Character of obscuration | |
| | 0 20 027 | Phenomena occurrence | |
| | 0 20 040 | Evolution of drift of snow | |
| | 0 20 066 | Maximum diameter of hailstones | |
| | 0 20 027 | Phenomena occurrence | |
| | 0 20 021 | Type of precipitation | |
| | 0 20 067 | Diameter of deposit | |
| | 0 20 027 | Phenomena occurrence | |
| | | (Additional synoptical parameters) | |
| 3 02 067 | 0 01 023 | Observation sequence number | |
| | | <i>Additional "instantaneous" data</i> | |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | = 0 minutes = 0 Manual observation, = 1 Ultrasonic method, = 2 Video camera method, = 3-13 Reserved, = 14 Others, = 15 Missing value |
| | 0 02 177 | Method of snow depth measurement | |
| | | <i>Additional present weather</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 20 003 | Present weather | 960ww, 961ww |
| | | <i>Visibility in different directions</i> | |
| | 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | 981VV-988VV |
| | 0 20 001 | Horizontal visibility | VV |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | Set to missing (cancel) |
| | | <i>Sea data (observations from a coastal station)</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | | | Sea surface temperature, method of measurement, and depth below sea surface |
| | 3 02 056 | Sea/water temperature | |
| | 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 0 33 041 | Attribute of following value | |

| | | |
|----------|---|---|
| 0 20 058 | Visibility seawards from a coastal station | 980VsVs |
| 0 22 061 | State of the sea | 924SVs |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 3 02 022 | Wind waves | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 3 02 023 | Swell waves | |
| | <i>Clouds</i> | |
| 1 04 000 | Delayed replication of 4 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 20 054 | True direction from which a phenomenon or clouds are moving or in which they are observed | Da, Dp |
| 0 20 137 | Evolution of clouds | 940Cn3 |
| 0 20 012 | Cloud type | 941CDp, 943CLDp |
| 0 20 090 | Special clouds | 993CsDa |
| 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 20 054 | True direction from which a phenomenon or clouds are moving or in which they are observed | |
| 0 20 137 | Evolution of clouds | |
| 0 20 136 | Supplementary cloud type | 948C0Da, 949CaDa, 950Nmn3, 951Nvn4 |
| | <i>Additional "period" data</i> | |
| 0 04 025 | Time period or displacement | Reference period of fresh fallen snow |
| 0 13 012 | Depth of fresh snow | |
| | <i>Additional wind data</i> | |
| 0 04 025 | Time period or displacement | = -60 minutes 912ff 902tt |
| 0 11 042 | Maximum wind speed (10-minute mean wind) | 912ff .. mandatory ff>=18 |
| 1 04 000 | Delayed replication of 4 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 08 021 | Time significance | = 30 Time of occurrence, = 17 Start of phenomenon |
| 0 04 025 | Time period or displacement | = -xx 902tt |
| 0 11 042 | Maximum wind speed (10-minute mean wind) | 912ff |
| 0 08 021 | Time significance | Set to missing (cancel) |
| | <i>Significant change in wind speed and/or direction</i> | |
| 1 15 000 | Delayed replication of 15 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 08 021 | Time significance | = 30 Time of occurrence, |

| | | |
|----------|---|---|
| | | = 17 Start of phenomenon |
| 0 04 015 | Time increment | = -xx1 |
| 0 08 021 | Time significance | = 2 Time averaged = -10 minutes, or number of minutes after a significant change of wind |
| 0 04 025 | Time period or displacement | 915dd |
| 0 11 001 | Wind direction | 913ff |
| 0 11 002 | Wind speed | = 22 Time of occurrence of wind shift |
| 0 08 021 | Time significance | = +xx2 |
| 0 04 015 | Time increment | = 2 Time averaged = -10 minutes, or number of minutes after a significant change of wind |
| 0 08 021 | Time significance | 915dd |
| 0 04 025 | Time period or displacement | 913ff |
| 0 11 001 | Wind direction | Set to missing (cancel) |
| 0 11 002 | Wind speed | = 0 minutes |
| 0 08 021 | Time significance | = +(xx1-xx2) Non negative to reset the time to the actual time |
| 0 04 025 | Time period or displacement | |
| 0 04 015 | Time increment | |
| | <i>Additional weather</i> | |
| 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 04 025 | Time period or displacement | = -xx, i.e. from |
| 0 04 025 | Time period or displacement | = -xx, i.e. to 962ww, 963w1w1, 964ww, 965w1w1, 966ww, 967w1w1 |
| 0 20 003 | Present weather | |
| | <i>Additional 9SpSpssp groups</i> | |
| 1 10 000 | Delayed replication of 10 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 04 025 | Time period or displacement | = -xx, i.e. from |
| 0 04 025 | Time period or displacement | = -xx, i.e. to |
| 0 05 021 | Bearing or azimuth | Da, Dp |
| 0 05 021 | Bearing or azimuth | Da, Dp |
| 0 20 054 | True direction from which a phenomenon or clouds are moving | Da, Dp |
| 0 20 024 | Intensity of phenomena | = 1 Light, |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| | | | = 2 Moderate = 3 Heavy = 4 Violent = 5 Severe |
| | 0 20 025 | Obscuration | |
| | 0 20 026 | Character of obscuration | |
| | 0 20 027 | Phenomena occurrence | |
| | 0 20 063 | Special phenomena | |
| | | (視程資料) | |
| 3 02 069 | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| | 0 33 041 | 次の値の属性 | |
| | 0 20 001 | 水平視程 | |
| | | (風資料) | |
| 3 02 070 | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | 0 11 016 | 変動する風向の反時計回りの極値 | |
| | 0 11 017 | 変動する風向の時計回りの極値 | |
| | | (1時間の風資料) | |
| 3 02 071 | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 (時間平均) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分又は風に著しい変化があった後の期間 (分単位) |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 欠測 |
| | 1 03 002 | 3記述子の2回反復 | =最初の反復では-10分, 2回目の反復では-60分 |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分 |
| | 0 11 016 | 変動する風向の反時計回りの極値 | |
| | 0 11 017 | 変更する風向の時計回りの極値 | |

| | | | |
|----------------|----------|---|----------------------------------|
| 3 02 072 | 0 07 032 | (気温及び湿度資料) | 尺度2 尺度2 |
| | | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| | | 0 07 033 水面からのセンサーの高さ | |
| | | 0 12 101 気温/乾球温度 | |
| | | 0 12 103 露点温度 | |
| 3 02 073 | 0 13 003 | 相対湿度 | 尺度2 尺度2 |
| | | (雲資料) | |
| | | 0 20 010 全雲量 | |
| | | 1 05 004 5記述子の4回反復 | |
| | | 0 08 002 鉛直位置の名称(地表観測) | |
| | | 0 20 011 雲量 | |
| | | 0 20 012 雲形 | |
| | | 0 33 041 次の値の属性 | |
| 0 20 013 雲底の高さ | | | |
| 3 02 074 | 0 20 003 | (現在及び過去天気) | 尺度2 尺度2 |
| | | 0 04 025 期間又は時間変位 | |
| | | 0 20 004 過去天気(1) | |
| | | 0 20 005 過去天気(2) | |
| 3 02 075 | 0 08 021 | (降水強度, 降水の要素の大きさ) | = 2 (時間平均) = - 1 0分 欠測 |
| | | 0 04 025 期間又は時間変位 | |
| | | 0 13 055 降水強度 | |
| | | 0 13 058 降水の要素の大きさ | |
| | | 0 08 021 時間の特定 | |
| 3 02 076 | 0 20 021 | (降水, 視程障害及びその他の現象) | 欠測 |
| | | 0 20 022 降水の種類 | |
| | | 0 26 020 降水の期間 | |
| | | 0 20 023 その他の気象現象 | |
| | | 0 20 024 現象の強度 | |
| | | 0 20 025 視程障害現象 | |
| | | 0 20 026 視程障害現象の特性 | |
| 3 02 077 | 0 07 032 | (気温の極値資料) | 尺度2 尺度2 |
| | | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| | | 0 07 033 水面からのセンサーの高さ | |
| | | 0 04 025 期間又は時間変位 | |
| | | 0 12 111 最高気温(高さ及び期間は別に示す) | |
| | | 0 12 112 最低気温(高さ及び期間は別に示す) | |

| | | | |
|----------|----------|---|----------|
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 地面温度 |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 12 112 | 最低気温(高さ及び期間は別に示す) | 尺度2/地面温度 |
| | | (地面の状態及び積雪の深さの観測) | |
| 3 02 078 | 0 02 176 | 地面の状態の観測方法 | |
| | 0 20 062 | 地面の状態(雪の有無によらない) | |
| | 0 02 177 | 積雪の深さの観測方法 | |
| | 0 13 013 | 積雪の深さ | |
| | | (降水の観測方法) | |
| 3 02 079 | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| | 0 02 175 | 降水量の観測方法 | |
| | 0 02 178 | 降水中の液状含有物の観測方法 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 13 011 | 降水量の合計/水当量の合計 | |
| | | (蒸発量の観測) | |
| 3 02 080 | 0 02 185 | 蒸発量観測の方法 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 13 033 | 蒸発量/蒸発散量 | |
| | | (日照時間の合計) | |
| 3 02 081 | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 14 031 | 日照時間の合計 | |
| | | (放射資料) | |
| 3 02 082 | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 14 002 | 長波長放射量, 特定期間の合計 | |
| | 0 14 004 | 短波長放射量, 特定期間の合計 | |
| | 0 14 016 | 正味放射量, 特定期間の合計 | |
| | 0 14 028 | 全天日射量(高精度), 特定期間の合計 | |
| | 0 14 029 | 散乱日射量(高精度), 特定期間の合計 | |
| | 0 14 030 | 直達日射量(高精度), 特定期間の合計 | |
| | | (気圧, 風, 気温及び相対湿度の一次統計量) | |
| 3 02 083 | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 12 101 | 温度/乾球温度 | 尺度2 |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |

| | | | |
|----------|---|---|---------------------|
| 3 02 084 | | (" Instantaneous" data of sequence 3 07 096) | |
| | 3 02 031 | 気圧情報 | |
| | 3 02 072 | 気温及び湿度資料 | |
| | 1 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 1 01 005 | 1 記述子の 5 回反復 | |
| | 3 07 063 | 地面からの深度及び地中温度 | |
| | 0 07 061 | 地面からの深度 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (視程資料) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 3 02 069 | 視程資料 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ (気温及び湿度観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (海洋データ) | |
| | 1 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 0 20 031 | 着氷の厚さ | |
| | 0 20 032 | 着氷の速さ (推定) | |
| | 0 02 038 | 海面水温/塩分の観測方法 | |
| | 0 22 043 | 海水温/水温 | 尺度 2 |
| | 3 02 021 | 波浪 | |
| | | (地面の状態及び積雪の深さの観測) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 3 02 078 | 地面の状態及び積雪の深さの観測 | |
| | 0 12 113 | 前 1 2 時間の接地気温の最低値 | 尺度 2 |
| | | (雲資料) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | 1 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | | |
| 0 20 011 | 雲量 | | |
| 0 20 012 | 雲形 | | |
| 0 33 041 | 次の値の属性 | | |
| 0 20 013 | 雲底の高さ | | |
| 3 02 036 | 雲低が観測所より下にある雲 (雲の移動方向 6 D _L D _M C _H) | | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | | |
| 3 02 047 | 雲の移動方向 | | |
| 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | 前出の記述子を無 | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | | (雲の方向と高さ 5 7 C D _a e _c) | 効にするため欠測 に設定 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 3 02 048 | 雲の方向と高さ | |
| | | (“Period” data of sequence 3 07 096) | |
| | | (現在天気と過去天気) | |
| 3 02 085 | 1 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 0 20 003 | 現在天気 | |
| | 1 03 002 | 3 記述子の 2 回反復 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | = - 1 hour in 1. replication, - x hours in 2. replication, x corresponding to the time period of W ₁ W ₂ in the SYNOP report |
| | 0 20 004 | 過去天気 (1) | |
| | 0 20 005 | 過去天気 (2) | |
| | | (降水強度, 降水の要素の大きさ) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 3 02 175 | 降水強度, 降水の要素の大きさ | |
| | | (降水, 視程障害及びその他の現象) | |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 1 0 分 |
| | 3 02 076 | 降水, 視程障害及びその他の現象 | |
| | | (電光資料) | |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 1 0 分 |
| | 0 13 059 | 電光の数 (雷電) | |
| | | (風資料) | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板 からのセンサーの 高さ | |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ (気温及び湿度観測) | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 (時間平均) = - 1 0 分又は風 に著しい変化があ った後の期間 (分 単位) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 欠測 |
| | 1 03 003 | 3 記述子の 3 回反復 | |

| | | |
|----------|--|--|
| 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10 minutes in 1. replication, = - 60 minutes in 2. replication, = - 60x3 or 60x6 minutes in 3. replication |
| 0 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | |
| 0 11 041 | 最大瞬間風速の風速 | |
| 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 1 0分 |
| 0 11 016 | 変動する風向の反時計回りの極値 | |
| 0 11 017 | 変動する風向の時計回りの極値 (気温の極値資料) | |
| 3 02 077 | 気温の極値資料 | |
| 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ (気温及び湿度観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 3 02 041 | 気温の極値資料 (降水量) | |
| 1 06 000 | 6 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| 0 02 175 | 降水量の観測方法 | |
| 0 02 178 | 降水中の液状含有物 (liquid content) の観測方法 | |
| 1 02 005 | 2 記述子の 5 回反復 | |
| 0 04 024 | 期間又は時間変位 | = - 1 hour in the first replication, = - 3, - 6, - 12 and - 24 hours in the other replications |
| 0 13 011 | 降水量の合計/水当量の合計 | |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ (蒸発量資料) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 1 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| 0 02 185 | 蒸発量観測の方法 | |
| 1 01 002 | 1 記述子の 2 回反復 | |
| 3 02 044 | 蒸発量資料 (日照資料) | |
| 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| 1 01 002 | 1 記述子の 2 回反復 | |
| 3 02 039 | 日照資料 (1 時間から及び 2 4 時間) (放射資料) | |

| | | | |
|----------|----------|---|----------------|
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 1 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |
| | 3 02 045 | 放射資料 (1時間から及び24時間) (気温変化) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 3 02 046 | 気温変化 (P, W, T, U の一次統計資料) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 3 02 083 | 気圧, 風, 気温及び相対湿度の一時統計量 (Locust information) | |
| 3 02 089 | 0 20 101 | Locust (acridian) name | L _n |
| | 0 20 102 | Locust (maturity) color | L _c |
| | 0 20 103 | Stage of development of locusts | L _d |
| | 0 20 104 | Organization state of swarm or band of locusts | L _g |
| | 0 20 105 | Size of swarm or band of locusts and duration of passage of swarm | s _L |
| | 0 20 106 | Locust population density | d _L |
| | 0 20 107 | Direction of movements of locust swarm | D _L |
| | 0 20 108 | Extent of vegetation | v _e |
| | | (海水温/水温 (高精度)) | |
| 3 02 090 | 0 02 038 | 海水温/塩分の観測方法 | 海面水温観測 |
| | 0 07 063 | 海面/水面からの深度 (cm単位) | |
| | 0 22 045 | 海水温/水温 | |
| | | (Sequence for representation of ancillary meteorological observations) | |
| 3 02 091 | 0 20 001 | Horizontal visibility | |
| | 0 04 024 | Time period or displacement | |
| | 0 13 011 | Total precipitation/total water equivalent | |
| | | (降水強度, 降水の要素の大きさ) | |
| 3 02 175 | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 13 155 | 降水強度 (高精度) | |
| | 0 13 058 | 降水の要素の大きさ | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| 3 02 200 | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 0 20 200 | 雲量 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 20 013 | 雲底の高さ | |

注:

- (1) RA-IVにおいては, 1200UTCに前暦日の最高気温が報じられる (すなわち, 期間の終了時刻は, 当該気象報の名目の時刻とは等しくない)。所要の時間範囲を構成するため, 記述子00

4 0 2 4が2回含まれなければならない。もし、期間が当該気象報の名目の時刻に終わるならば、2番目の0 0 4 0 2 4の値は0としなくてはならない。

(2) RA-IIIにおいては、日中の最高気温及び夜間の最低気温が報じられる（すなわち、当該期間の終了時刻は、当該気象報の名目の時刻に等しくないかも知れない）。所要の時間範囲を構成するため、記述子0 0 4 0 2 4が2回含まれなければならない。もし、期間が当該気象報の名目の時刻に終わるならば、2番目の0 0 4 0 2 4の値は0としなくてはならない。

(3) 所要の時間範囲を構成するため、記述子0 0 4 0 2 4は2回含まれなければならない。

カテゴリー03－鉛直観測資料に共通な気象要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|---------------------------|-------|
| F X Y | | | |
| 3 03 001 | 0 07 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | | (気圧面の風) | |
| 3 03 002 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| 3 03 003 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| | 0 12 003 | 露点温度 | |
| 3 03 004 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| | 0 12 003 | 露点温度 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | | (Wind at height) | |
| 3 03 011 | 0 07 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 08 001 | 鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | | (気圧面の風) | |
| 3 03 012 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 08 001 | 鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | | (ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 気圧面の風) | |
| 3 03 013 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 08 001 | 鉛直観測位置の名称 | |

| | | | |
|----------|----------|-----------------------------|--------------|
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 12 001 | 温度／大気温度 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | | (ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 気圧面の風) | |
| 3 03 014 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 08 001 | 鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 12 001 | 温度／大気温度 | |
| | 0 12 003 | 露点温度 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | | (層, 品質) | |
| 3 03 021 | 0 07 004 | 気圧 | 層の定義 |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 2 04 007 | 連結フィールドの付加 | 7ビット長 |
| | 0 31 021 | 連結したフィールドの意味 | |
| 3 03 022 | 3 03 021 | 層, 品質 | 層平均 |
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | |
| | | (層平均気温) | |
| 3 03 023 | 3 03 021 | 層, 品質 | 層平均 |
| | 0 12 001 | 温度／大気温度 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | |
| | | (可降水量) | |
| 3 03 024 | 3 03 021 | 層, 品質 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 13 016 | 可降水量 | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | |
| | | (衛星チャンネル及び輝度温度) | |
| 3 03 025 | 0 02 025 | 計算に用いた衛星チャンネル | 7ビット長 |
| | 2 04 007 | 連結フィールドの付加 | |
| | 0 31 021 | 連結フィールドの意味 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | 前出の記述子を無効にする |
| 3 03 026 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 08 003 | 衛星観測による鉛直位置の名称 | |
| | 2 04 007 | 連結フィールド付加 | 7ビット長 |
| | 0 31 021 | 連結フィールドの意味 | |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------|---------------------|
| | 0 12 001 | 温度／大気温度 | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | 前出の記述子を無効にする |
| 3 03 027 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 2 04 007 | 連結フィールドの付加 | 7ビット長 |
| | 0 31 021 | 連結したフィールドの意味 | |
| | 0 10 003 | ジオポテンシャル | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | 前出の記述子を無効にする |
| | | (内容説明資料, 陸／海の識別, 表皮水温) | |
| 3 03 031 | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 観測の基底 |
| | 0 07 021 | 高度角 | 局所天頂角 |
| | 0 07 022 | 太陽の高度角 | 太陽の天頂角 |
| | 0 08 012 | 陸／海の識別 | |
| | 0 12 061 | 表皮水温 (skin temperature) | |
| | | (雲) | |
| 3 03 032 | 0 20 011 | 雲量 | |
| | 0 20 016 | 雲頂の気圧 | |
| | | (雲) | |
| 3 03 033 | 0 20 010 | 雲量 (合計) | |
| | 0 20 016 | 雲頂の気圧 | |
| | | (ラジオゾンデの飛揚時間と終了に関する情報) | |
| 3 03 040 | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 7 (フライトレベル観測の終了点) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | 分 |
| | 0 04 026 | 期間又は時間変位 | 秒 |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 3 01 122 | 日時 (100分の1秒まで) | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 25 069 | フライトレベル観測点の気圧補正 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 02 013 | 日射及び赤外放射の補正 | |
| | 0 12 101 | 気温／乾球温度 | |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 1 02 002 | 2記述子の2回反復 | |
| | 0 08 040 | フライトレベル観測点の意義 | |
| | 0 35 035 | 観測の終了の理由 | |

| | | | |
|----------|---------------|-----------------------------|--------|
| 3 03 041 | | (風の配列) | |
| | 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 0 02 023 | 風の測定方法 (衛星) | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | |
| | 0 02 154 | 衛星チャンネルのバンド幅 | |
| 0 12 071 | 最も冷たいクラスターの温度 | | |
| 3 03 050 | | (気圧面における風の資料とラジオゾンデの位置) | |
| | 0 04 086 | 期間又は時間変位 (長) | 放球時刻から |
| | 0 08 042 | 拡張鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 05 015 | 緯度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 06 015 | 経度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| 0 11 002 | 風速 | | |
| 3 03 051 | | (気圧面における風のシヤアの資料とラジオゾンデの位置) | |
| | 0 04 086 | 期間又は時間変位 (長) | 放球時刻から |
| | 0 08 042 | 拡張鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 05 015 | 緯度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 06 015 | 経度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 11 061 | 下 1 k m 層内の風のシヤアの絶対値 | |
| | 0 11 062 | 上 1 k m 層内の風のシヤアの絶対値 | |
| 3 03 052 | | (高度面における風の資料とラジオゾンデの位置) | |
| | 0 04 086 | 期間又は時間変位 (長) | 放球時刻から |
| | 0 08 042 | 拡張鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 07 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 0 05 015 | 緯度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 06 015 | 経度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| 3 03 053 | | (高度面における風のシヤアの資料とラジオゾンデの位置) | |
| | 0 04 086 | 期間又は時間変位 (長) | 放球時刻から |
| | 0 08 042 | 拡張鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 07 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 0 05 015 | 緯度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 06 015 | 経度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 11 061 | 下 1 k m 層内の風のシヤアの絶対値 | |
| | 0 11 062 | 上 1 k m 層内の風のシヤアの絶対値 | |

| | | | |
|----------|------------|--|-------------------|
| 3 03 054 | | (気圧面における気温, 露点及び風の資料とラジオゾンデの位置) | |
| | 0 04 086 | 期間又は時間変位 (長) | 放球時刻から |
| | 0 08 042 | 拡張鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 0 05 015 | 緯度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 06 015 | 経度変位 (高精度) | 放球場所から |
| | 0 12 101 | 気温/乾球温度 | 尺度 2 |
| | 0 12 103 | 露点温度 | 尺度 2 |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| 0 11 002 | 風速 | | |
| 3 03 055 | | (Temperature, dew-point, relative humidity and wind data at a height level with radiosonde position) | |
| | 0 04 086 | Long time period or displacement | Since launch time |
| | 0 08 042 | Extended vertical sounding significance | |
| | 0 07 009 | Geopotential height | |
| | 0 05 015 | Latitude displacement (high accuracy) | Since launch site |
| | 0 06 015 | Longitude displacement (high accuracy) | Since launch site |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | Scale: 2 |
| | 0 13 009 | Relative humidity | |
| | 0 12 103 | Dew-point temperature | Scale: 2 |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| 0 11 002 | Wind speed | | |

注:

- (1) 記述子 3 03 021~3 03 027 は, CREX では用いない。
- (2) 時間変位 (長) を示す記述子 0 04 086 は, 放球時刻 3 01 013 からの経過時間 (time offset) を秒で示す。
- (3) 緯度変位 0 05 015 は, 放球場所からの緯度のずれ (latitude offset) を示す。
経度変位 0 06 015 は, 放球場所からの経度のずれ (longitude offset) を示す。

カテゴリ 04 - 衛星観測に共通な気象要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|----------------|-------|
| F X Y | | | |
| 3 04 001 | | (雲頂気圧, 気温, 風) | |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| 0 11 002 | 風速 | | |
| 3 04 002 | | (雲頂気圧, 風) | |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| 0 11 001 | 風向 | | |

| | | | |
|----------|----------|------------------------|---------|
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | | (表面温度) | |
| 3 04 003 | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | |
| | 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| | | (気圧, 全雲量, 気温) | |
| 3 04 004 | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 20 010 | 全雲量 | |
| | 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| | | (層平均の相対湿度) | |
| 3 04 005 | 0 02 024 | 平均湿度計算法 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | 層の定義 |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | | (放射量) | |
| 3 04 006 | 0 14 001 | 長波放射量, 前24時間の合計 | 外向き長波放射 |
| | 0 14 001 | 長波放射量, 前24時間の合計 | 内向き長波放射 |
| | 0 14 003 | 短波放射量, 前24時間の合計 | 外向き短波放射 |
| | | (GOES-I/M情報) | |
| 3 04 011 | 0 02 163 | 高度指定法 | |
| | 0 02 164 | 追跡相関法 | |
| | 0 08 012 | 陸/海の識別 | |
| | 0 07 024 | 衛星の天頂角 | |
| | 0 02 057 | GOES-I/M観測の第1推定情報の作成起源 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | |
| | 1 10 004 | 10記述子の4回反復 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 1 03 010 | 3記述子の10回反復 | |
| | 0 02 163 | 高度指定法 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |

| | | | |
|----------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------|
| | 0 12 001 | 温度／大気温度 | |
| 3 04 030 | | (プラットフォームの位置) | |
| | 0 27 031 | 地球の中心からの経度0° 方向の位置 | |
| | 0 28 031 | 地球の中心からの東経90° 方向の位置 | |
| | 0 10 031 | 地球の中心からの北極の方向の位置 | |
| 3 04 031 | | (プラットフォームの速度) | |
| | 0 01 041 | プラットフォーム絶対速度-第1成分 | |
| | 0 01 042 | プラットフォーム絶対速度-第2成分 | |
| | 0 01 043 | プラットフォーム絶対速度-第3成分 | |
| 3 04 032 | | (雲の細分 (fraction)) | |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | |
| | 0 02 154 | 衛星チャンネルのバンド幅 | |
| | 0 20 081 | セグメントの雲量 | |
| | 0 20 082 | 雲のないセグメントの量 | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| 3 04 033 | | (晴天放射) | |
| | 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 0 02 166 | 放射の種類 | |
| | 0 02 167 | 放射量計算法 | |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | |
| | 0 02 154 | 衛星チャンネルのバンド幅 | |
| | 0 12 075 | スペクトル放射 | |
| | 0 12 076 | 放射 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| 3 04 034 | 1 02 004 | 2記述子の4回反復 | |
| | 0 27 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 28 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 07 022 | 太陽の高度角 | |
| | 0 05 043 | 視野角番号 | |
| | 0 20 010 | 全雲量 | |
| | 0 20 016 | 雲頂の気圧 | |
| | 0 33 003 | 品質情報 | |
| | 0 10 040 | 得られた層の数 | |
| 3 04 035 | | (天空放射輝度資料) | |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | |
| | 0 02 154 | 衛星チャンネルのバンド幅 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 08 001 | 現象 (Meteorological feature) | Pixel type: clear |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | Clear |
| | 0 08 001 | 現象 (Meteorological feature) | Pixel type: cloudy |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | Cloudy |
| 0 08 001 | 現象 (Meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする | |

| | | | |
|----------|------------------------|--|--------------------|
| 3 04 036 | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 下層雲 |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | 下層雲 |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の (衛星観測) | 中層雲 |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | 中層雲 |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 高層雲 |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | 高層雲 |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 前出の記述子を無効にする |
| | | (雲の被覆率) | |
| | 0 20 082 | 雲のないセグメントの量 (Amount segment cloud free) | |
| | 0 08 012 | 陸/海の識別 | 海 |
| | 0 20 082 | 雲のないセグメントの量 (Amount segment cloud free) | 海 |
| | 0 08 012 | 陸/海の識別 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 20 081 | セグメントの雲量 | |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 下層雲 |
| 0 20 081 | セグメントの雲量 | 下層雲 | |
| 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 中層雲 | |
| 0 20 081 | セグメントの雲量 | 中層雲 | |
| 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 高層雲 | |
| 0 20 081 | セグメントの雲量 | 高層雲 | |
| 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 前出の記述子を無効にする | |
| 3 04 037 | | (Allsky radiance data) | |
| | 0 02 153 | Satellite channel centre frequency | |
| | 0 02 154 | Satellite channel band width | |
| | 0 12 063 | Brightness temperature | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Pixel type: clear |
| | 0 12 063 | Brightness temperature | Clear |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Pixel type: cloudy |
| | 0 12 063 | Brightness temperature | Cloudy |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Cancel |
| | 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | Low cloud |
| | 0 12 063 | Brightness temperature | Low cloud |
| | 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | Mid cloud |
| | 0 12 063 | Brightness temperature | Mid cloud |
| | 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | High cloud |
| 0 12 063 | Brightness temperature | | |

注：

記述子 3 04 035 は使用するべきではない。

カテゴリー05－水文観測に共通な気象又は水文要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|------|------|-----|-------|
|------|------|-----|-------|

| F | X | Y | | |
|----------|----------|---|----------------------------|---------------------|
| | | | (SADC-HYCOS 単独測定) | |
| 3 05 001 | 0 11 001 | | 風向 | |
| | 0 11 002 | | 風速 | |
| | 0 13 060 | | 積算総降水量 | |
| | 0 13 071 | | 上流の水位 | |
| | | | (SADC-HYCOS 環境測定) | |
| 3 05 002 | 3 01 012 | | 環境測定の時刻 (時, 分) | |
| | 0 12 001 | | 温度/大気温度 | |
| | 0 13 003 | | 相対湿度 | |
| | 0 14 051 | | 直達日射量, 前1時間の合計 | |
| | 0 13 060 | | 積算総降水量 | |
| | 0 13 072 | | 下流の水位 | |
| | 0 13 080 | | 水のpH値 | |
| | 0 13 081 | | 水の導電率 | |
| | 0 13 082 | | 水温 | |
| | 0 13 083 | | 水中に含まれる酸素の量 | |
| | 0 13 084 | | 混濁度 | |
| | | | (SADC-HYCOS 測定 of 資料配列の定義) | |
| 3 05 003 | 3 01 012 | | 時, 分 | 最初の測定時刻から時間増分を引いた時刻 |
| | 0 04 065 | | 時間増分 (短) | 測定の時間間隔 |
| | 1 01 000 | | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 05 001 | | SADC-HYCOS 単独測定 | |
| | | | (SADC-HYCOS 報) | |
| 3 05 004 | 3 01 030 | | 観測所, 日付—位置情報を含む | |
| | 3 05 002 | | SADC-HYCOS 環境測定 | |
| | 3 05 003 | | SADC-HYCOS 測定 of 資料配列の定義 | |
| | | | (MEDHYCOS 測定) | |
| 3 05 006 | 0 13 072 | | 下流の水位 | |
| | 0 13 082 | | 水温 | |
| | 0 13 019 | | 前1時間の総降水量 | |
| | 0 12 001 | | 温度/大気温度 | |
| | 0 13 073 | | 最高水位 | |
| | 0 13 060 | | 積算総降水量 | |
| | | | (MEDHYCOS 報) | |
| 3 05 007 | 3 01 029 | | 観測所, 日付 | |
| | 3 01 012 | | 時, 分 | 最初の測定時刻 |
| | 0 04 065 | | 時間増分 (短) | 測定間隔 |
| | 1 01 000 | | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 05 006 | | MEDHYCOS 測定 | 個々の測定 |

| | | | |
|----------|----------|------------------------|--------------------|
| | | (AOCHYCOS-チャド測定) | |
| 3 05 008 | 3 05 006 | MEDHYCOS測定 | MEDHYCOS 測定に同じ |
| | 0 12 030 | 地中温度 | 地下50cm |
| | | (AOCHYCOS-チャド報) | |
| 3 05 009 | 3 01 029 | 観測所, 日付 | 最初の測定時刻 測定間隔 |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 05 008 | AOCHYCOS-チャド測定 | 個々の測定 |
| | | (MEDHYCOS測定 その2) | |
| 3 05 010 | 3 05 008 | AOCHYCOS-チャド測定 | AOCHYCOS 測定に同じ |
| | 0 02 091 | エントリーセンサー 4/20mA | No. 1 |
| | 0 02 091 | エントリーセンサー 4/20mA | No. 2 |
| | | (MEDHYCOS報 その2) | |
| 3 05 011 | 3 01 029 | 観測所, 日付 | 最初の測定時刻 測定間隔 |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 05 010 | MEDHYCOS測定 その2 | 個々の測定 |
| | | (水文資料に関する気象要素) | |
| 3 05 016 | 0 14 021 | 全天日射量, 特定期間の合計 | 大気圧 |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 (ガスト) | |
| | 0 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | |
| | | (水質測定) | |
| 3 05 017 | 0 13 080 | 水のpH値 | |
| | 0 13 081 | 水の導電率 | |
| | 0 13 083 | 水中に含まれる酸素の量 | |
| | 0 13 085 | 酸化還元電位 (ORP) | |
| | 0 13 084 | 混濁度 | |
| | | (気象, 水質資料を含むMEDHYCOS報) | |
| 3 05 018 | 3 01 029 | 観測所, 日付 | 最初の測定時刻 測定の時間間隔 |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | 1 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | | | |

| | | | |
|--|----------|----------------|-------------------|
| | 3 05 008 | AOCHYCOSーチャド測定 | AOCHYCOS 測定に同じ |
| | 3 05 016 | 水文資料に関する気象要素 | |
| | 3 05 017 | 水質測定 | |

カテゴリー06ー海洋観測に共通な気象又は海洋要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|---------------------|-------|
| F X Y | | | |
| 3 06 001 | 0 02 032 | (深度, 温度) 数値化の指示符 | |
| | 1 02 000 | 2記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 07 062 | 海面/水面からの深度 | |
| | 0 22 042 | 海水温/水温 | |
| | | (海流) | |
| 3 06 002 | 0 02 031 | 海流測定の期間及び時刻 | |
| | 0 22 004 | 海流の流向 | |
| | 0 22 031 | 海流の流速 | |
| 3 06 003 | | (海上の風, 気温) | |
| | 0 02 002 | 風の観測機器の種類 | |
| | 0 11 011 | 風向 (高さ10mにおける) | |
| | 0 11 012 | 風速 (高さ10mにおける) | |
| | 0 12 004 | 乾球温度 (高さ2mにおける) | |
| 3 06 004 | | (深度, 温度, 塩分) | |
| | 0 02 032 | 数値化の指示符 | |
| | 0 02 033 | 塩分/深度測定法 | |
| | 1 03 000 | 3記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 07 062 | 海面/水面からの深度 | |
| | 0 22 043 | 海水温/水温 | |
| | 0 22 062 | 塩分 | |
| 3 06 005 | 0 02 031 | 海流測定の期間及び時刻 | |
| | 1 03 000 | 3記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 07 062 | 海面/水面からの深度 | |
| | 0 22 004 | 海流の流向 | |
| | 0 22 031 | 海流の流速 | |
| 3 06 006 | | (海面下の測定(任意)パラメータ) | |
| | 3 06 003 | 海上の風, 気温 | |
| | 3 06 002 | 海流 | |
| | 0 22 063 | 総水深 | |

| | | | | |
|----------|----------------------|--|--|------------------------------------|
| 3 06 007 | | (ブイのスペアブロックパラメータ) | | |
| | 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | | |
| | 0 01 014 | プラットフォームの漂流の速さ (高精度) | | |
| | 3 06 008 | ブイ測定装置パラメータ | | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | | |
| | 0 27 003 | 代替緯度 (低精度) | | |
| | 0 28 003 | 代替経度 (低精度) | | |
| 3 06 008 | | (ブイ測定装置パラメータ) | | |
| | 0 02 034 | ドロークの種類 | | |
| | 0 02 035 | ケーブルの長さ | | |
| | 0 02 036 | ブイの種類 | | |
| 3 06 011 | | (Sequence for representation of station identification, method of transmission, time the message is transmitted and reference time for reports in a time series) | | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude(high accuracy) | Alphanumeric ID (5 characters) | |
| | 0 01 075 | Tide station identification | | |
| | 0 02 147 | Method of transmission to collection centre | | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | | |
| 3 01 013 | Hour, minute, second | | | |
| 3 06 012 | | (Sequence for representation of sensor type, significant qualifier for sensor and status of operation) | | |
| | 0 02 007 | Type of sensor for water level measuring instrument | | |
| | 0 08 015 | Significant qualifier for sensor | | |
| | 0 08 032 | Status of operation | | |
| | 3 06 029 | Sequence for representation of sampling information for water levels in the time series report | | |
| 3 06 013 | | (Sequence for representation of water level and residual in the time series) | | |
| | | Sequence for representation of sensor type, significant qualifier for sensor and status of operation | | |
| | | 3 01 011 | Year, month, day | Reference date for the time series |
| | | 3 01 013 | Hour, minute, second | Reference time for the time series |
| | | 0 22 120 | Tide station automated water level check | |
| | | 0 22 121 | Tide station manual water level check | |
| | | 0 04 015 | Time increment | Added to reset the reference time |
| | | 0 04 065 | Short time increment | Added to each |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | | | data value in the time series |
| | 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 22 038 | Tidal elevation with respect to local chart datum | |
| | 0 22 040 | Meteorological residual tidal elevation (surge or offset) | |
| | | (Sequence for representation of water level in the time series, similar to 306013 but with no residual) | |
| 3 06 014 | 3 06 012 | Sequence for representation of sensor type, significant qualifier for sensor and status of operation | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | Reference date for the time series |
| | 3 01 013 | Hour, minute, second | Reference time for the time series |
| | 0 22 120 | Tide station automated water level check | |
| | 0 22 121 | Tide station manual water level check | |
| | 0 04 015 | Time increment | Added to reset the reference time |
| | 0 04 065 | Short time increment | Added to each data value in the time series |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 22 038 | Tidal elevation with respect to local chart datum | |
| | | (Sequence for representation of ancillary meteorological data associated with water level data) | |
| 3 06 016 | 3 01 011 | Year, month, day | Reference date for the time series |
| | 3 01 013 | Hour, minute, second | Reference time for the time series |
| | 0 10 004 | Pressure | Station level |
| | 0 10 051 | Pressure reduced to mean sea level | |
| | 3 02 032 | Temperature and humidity data | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground(or deck of marine platform) | |
| | 0 02 002 | Type of instrumentation for wind measurement | |
| | 0 08 021 | Time significance | = 2 Time averaged |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | E.g. = 1 for 1-minute, = 10 for 10-minute |

| | | | |
|----------|----------|--|--------------------------|
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | In minutes |
| | 0 11 043 | Maximum wind gust direction | |
| | 0 11 041 | Maximum wind gust speed | |
| | 0 25 026 | Battery voltage(large range) | AWS battery voltage |
| | 0 12 060 | AWS enclosure internal temperature | |
| | | (Sub-surface temperature profile (high accuracy/precision) with quality flags) | |
| 3 06 017 | 0 02 032 | Indicator for digitization | = 0 Fixed sensor depths |
| | 0 08 034 | Temperature/salinity measurement qualifier | |
| | 1 06 000 | Delayed replication of 6 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | Number of depths |
| | 0 07 065 | Water pressure | In Pa |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 045 | Sea/water temperature | In K to 3 decimal places |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 08 034 | Temperature/salinity measurement qualifier | Set to missing (cancel) |
| | | (Sub-surface temperature profile (high accuracy/precision) with quality flags) | |
| 3 06 018 | 0 02 032 | Indicator for digitization | = 0 Fixed sensor depths |
| | 0 08 034 | Temperature/salinity measurement qualifier | |
| | 1 09 000 | Delayed replication of 9 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | Number of depths |
| | 0 07 065 | Water pressure | In Pa |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 045 | Sea/water temperature | In K to 3 decimal places |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 064 | Salinity | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 08 034 | Temperature/salinity measurement qualifier | Set to missing (cancel) |
| | | (潮位報の識別, 水位チェック, 時間の増分) | |
| 3 06 019 | 0 01 075 | 検潮所の識別符 | A/N |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |

| | | | |
|----------|----------|---|-----|
| | 0 22 042 | 海水温／水温 | |
| | 0 22 120 | 検潮所自動水位チェック | |
| | 0 22 121 | 検潮所手動水位チェック | |
| | 0 04 015 | 時間増分 (注参照) | 分 |
| | 0 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | | (潮位報の識別, 水位チェック, 時期又は変位, 時間の増分) (注 (1) 参照) | |
| 3 06 020 | 0 01 075 | 検潮所識別符 | A/N |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 22 042 | 海水温／水温 | |
| | 0 22 120 | 検潮所自動水位チェック | |
| | 0 22 121 | 検潮所手動水位チェック | |
| | 0 04 075 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | 0 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | | (検潮所の気象要素) | |
| 3 06 021 | 0 01 075 | 検潮所の識別符 | A/N |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 22 122 | 検潮所自動気象資料チェック | |
| | 0 22 123 | 検潮所手動気象資料チェック | |
| | 0 12 001 | 温度／大気温度 | |
| | 3 03 002 | 気圧面の風 | |
| | | (潮位) | |
| 3 06 022 | 0 01 075 | 検潮所識別符 | A/N |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 22 038 | 地域的な海図基準面に対する潮位 気象潮又は潮位偏差 (高潮又は残差) | |
| | 0 22 039 | (meteorological residual tidal elevation) (surge or offset) | |
| 3 06 023 | 0 01 015 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 22 038 | 地域的な海図基準面に対する潮位 気象潮又は潮位偏差 (高潮又は残差) (meteorological residual tidal elevation) (surge or offset) | |
| | 0 22 039 | (meteorological residual tidal elevation) (surge or offset) | |
| | 0 22 120 | 検潮所自動水位チェック | |
| | 0 22 121 | 検潮所手動水位チェック | |
| | | (時系列の潮位) (注 (2) 参照) | |
| 3 06 024 | 3 06 020 | 潮位報の識別, 水位チェック, 期間又は時間変位, 時間増分 | |
| | 1 02 006 | 2記述子の6回反復 | |
| | 0 22 038 | 地域的な海図基準面に対する潮位 | |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 0 22 039 | 気象潮又は潮位偏差 (高潮又は残差) (meteorological residual tidal elevation) (surge or offset) | |
| | | (時系列の潮位) | |
| 3 06 025 | 3 06 019 | 潮位報の識別, 水位チェック, 時間増分 | |
| | 1 02 006 | 2記述子の6回反復 | |
| | 0 22 038 | 地域的な海図基準面に対する潮位 | |
| | 0 22 039 | 気象潮又は潮位偏差 (高潮又は残差) (meteorological residual tidal elevation) (surge or offset) | |
| | | (Sequence for representation of DART buoy identification, transmitter ID, type of tsunameter and the time the message is transmitted to the ground system) | |
| 3 06 027 | 0 01 005 | ブイ/プラットフォーム識別符 | |
| | 0 01 052 | Platform transmitter ID | |
| | 0 02 047 | Deep-ocean tsunameter platform type/manufacturer | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | Time the message is transmitted to the ground system |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | | (Sequence for representation of time of observation and DART buoy position daily report) | |
| 3 06 028 | 3 06 027 | Sequence for representation of DART buoy identification, transmitter ID, type of tsunameter and the time the message is transmitted to the ground system | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | 観測時刻 |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | | (Sequence for representation of sampling information for water levels in the time series report) | |
| 3 06 029 | 0 25 170 | sampling interval (time) | 秒 |
| | 0 25 171 | sample averaging period | 秒 |
| | 0 25 172 | Number of samples | |
| | | Sequence for representation of DART buoy standard hourly report | |
| 3 06 030 | 3 06 027 | Sequence for representation of DART buoy identification, transmitter ID, type of tsunameter and the time the message is transmitted to the ground system | |
| | 3 06 029 | Sequence for representation of tsunameter sampling information for water column heights in the time series report | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 1 11 000 | 1 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 33 002 | 品質情報 | Message status |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | Reference date/time for the time series |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 0 25 025 | バッテリー電圧 | BPR CPU |
| | 0 25 025 | バッテリー電圧 | Acoustic modem DSP |
| | 0 25 026 | バッテリー電圧 (広域レンジ) | Acoustic modem |
| | 0 22 185 | BPR transmission count | |
| | 0 04 015 | 時間増分 | Added to reset the reference time |
| | 0 04 065 | 時間増分 (短) | Added to each data value in the time series |
| | 1 01 004 | 1 記述子の4回反復 | |
| | 0 22 182 | Water column height | |
| | | Sequence for representation of DART buoy tsunami event reports and extended tsunami event reports | |
| 3 06 031 | 3 06 027 | Sequence for representation of DART buoy identification, transmitter ID, type of tsunameter and the time the message is transmitted to the ground system | |
| | 3 06 029 | Sequence for representation of tsunameter sampling information for water column heights in the time series report | |
| | 0 01 053 | Tsunameter report sequence number triggered by a tsunami event | |
| | 0 33 002 | 品質情報 | Message status |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | Time when tsunami is detected |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | Reference date/time for the time series |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 0 22 185 | BPR transmission count | |
| | 0 22 182 | Water column height | Determination of actual value reported in the time series |
| | 0 04 016 | 時間増分 | Added to reset the reference time |
| | 0 04 066 | 時間増分 (短) | Added to each data value in the time series |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |

| | | | |
|----------|----------|---|-------------------------------|
| | 0 22 184 | Water column height deviation from the reference value | |
| | | (Surface salinity) | |
| 3 06 033 | 0 02 033 | Method of salinity/depth measurement | |
| | 0 07 063 | Depth below sea/water surface(cm) | |
| | 0 22 064 | Salinity | |
| | | (Surface current) | |
| 3 06 034 | 0 02 031 | Duration and time of current measurement | |
| | 0 03 010 | Method of sea/water current measurement | |
| | 0 02 040 | Method of removing velocity and motion of platform from current | |
| | 0 22 005 | Direction of sea-surface current | |
| | 0 22 032 | Speed of sea-surface current | |
| | | (Temperature and salinity profile) | |
| 3 06 035 | 1 12 000 | Delayed replication of 12 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | |
| | 0 07 062 | Depth below sea/water surface | In meter |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 13 Depth at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 07 065 | Water pressure | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 10 Pressure at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 043 | Sea/water temperature | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 11 Temperature at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 064 | Salinity | = 12 Salinity at a level |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | | (Current profile) | |
| 3 06 036 | 1 12 000 | Delayed replication of 12 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | |
| | 0 07 062 | Depth below sea/water surface | In meter |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 13 Depth at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 07 065 | Water pressure | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 10 Pressure at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 031 | Speed of current | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 14 Current speed at a level |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 004 | Direction of current | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 15 Current direction at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | | (Dissolved oxygen profile data) | |
| 3 06 037 | 1 09 000 | Delayed replication of 9 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | |
| | 0 07 062 | Depth below sea/water surface | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 13 Depth at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 07 065 | Water pressure | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 10 Pressure at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | 0 22 188 | Dissolved oxygen | |
| | 0 08 080 | Qualifier for GTSPP quality flag | = 16 dissolved oxygen at a level |
| | 0 33 050 | Global GTSPP quality flag | |
| | | (Sequence for representation of standard surface marine meteorological observations from moored buoys) | |
| 3 06 038 | 0 10 004 | Pressure | |
| | 0 10 051 | Pressure reduced to mean sea level | |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface | Height of air temperature/humidity sensor |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | At observation height |
| | 0 12 103 | Dewpoint temperature | At observation height |
| | 0 13 003 | Relative humidity | With respect to water at all temperatures |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface | Height of wind speed sensor |
| | 0 08 021 | Time significance | = 2 Time averaged |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | Period over which winds are averaged |
| | 0 11 001 | Wind direction | At observation height |
| | 0 11 002 | Wind speed | At observation height |
| | 0 08 021 | Time significance | Set to missing (cancel) |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 0 04 025 | Time period or displacement | Time period over which maximum gust observed |
| | 0 11 041 | Maximum wind gust speed | |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | Set to missing (cancel) |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface | Set to missing (cancel) |
| | 0 02 005 | Precision of temperature observation | |
| | 0 07 063 | Depth below sea/water surface(cm) | |
| | 0 22 049 | Sea-surface temperature | |
| | | (Sequence for representation of basic wave measurements) | |
| 3 06 039 | 0 22 078 | Duration of wave record | |
| | 0 22 070 | Significant wave height | |
| | 0 22 073 | Maximum wave height | |
| | 0 22 074 | Average wave period | |
| | 0 22 071 | Spectral peak wave period | |
| | 0 22 076 | Direction from which dominant waves are coming | |
| | 0 22 077 | Directional spread of dominant wave | |
| | | (Sequence for representation of detailed spectral wave measurements) | |
| 3 06 040 | 0 22 078 | Duration of wave record | |
| | 0 22 082 | Maximum non-directional spectral wave density | |
| | 1 06 000 | Delayed replication of 6 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | Number of frequency bins |
| | 0 22 080 | Waveband central frequency | |
| | 0 22 069 | Spectral wave density | |
| | 0 22 086 | Mean direction from which waves are coming | |
| | 0 22 087 | Principal direction from which waves are coming | |
| | 0 22 088 | First normalized polar coordinate from Fourier coefficients | |
| | 0 22 089 | Second normalized polar coordinate from Fourier coefficients | |
| | | (Depth and Temperature profile (high accuracy/precision)) | |
| 3 06 041 | 0 02 032 | Indicator for digitization | = 0 Fixed sensor depths |
| | 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | Number of depths |
| | 0 07 062 | Depth below sea/water surface | |
| | 0 22 043 | Sea/water temperature | |
| | | (Wind measurement from drifting buoy) | |
| 3 06 042 | 0 02 169 | Anemometer type | e. g. = 2 WOTAN, = 3 Sonic anemometer |

| | | | |
|--|----------|--------------------------------------|--|
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface | Height of anemometer above water surface or effective height for WOTAN |
| | 0 08 021 | Time significance | = 2 Time averaged |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | Averaging period in minutes |
| | 0 11 001 | Wind direction | At measurement height |
| | 0 11 002 | Wind speed | At measurement height |

注:元になるCREX共通集約D 06 019の対応する記述子が2文字だけになっているので、0 04 015の値の範囲は-99~99に制限される。

カテゴリ07-地表通報要素の集約(地上)

| 表参照符 F X Y | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|---------------|----------|---|----------------------|
| 3 07 001 | 3 01 031 | (低地観測所) 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置(高精度), 観測所の標高 | 基本的な地表気象観測報 |
| | 3 02 011 | 低地観測所 | |
| 3 07 002 | 3 01 032 | (低地観測所) 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置(低精度), 観測所の標高 | 基本的な地表気象観測報 |
| | 3 02 011 | 低地観測所 | |
| 3 07 003 | 3 07 001 | (低地観測所) 低地観測所 | 位置(高精度), 基本的な地表気象観測報 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 02 005 | 雲層 | |
| 3 07 004 | 3 07 002 | (低地観測所) 低地観測所 | 位置(低精度), 基本的な地表気象観測報 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 02 005 | 雲層 | |

| | | | |
|----------|----------|---|------------------------------|
| | | (低地観測所) | |
| 3 07 005 | 3 07 001 | 低地観測所 | 位置 (高精度), 基本的な地表気象 観測報 |
| | 1 01 004 | 1 記述子の4回反復 | |
| | 3 02 005 | 雲層 | 4層 |
| | | (低地観測所) | |
| 3 07 006 | 3 07 002 | 低地観測所 | 位置 (低精度), 基本的な地表気象 観測報 |
| | 1 01 004 | 1 記述子の4回反復 | |
| | 3 02 005 | 雲層 | 4層 |
| | | (高地観測所) | |
| 3 07 007 | 3 01 031 | 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (高精度), 観測所の標高 | |
| | 3 02 012 | 高地観測所 | 基本的な地表気象 観測報 |
| | | (高地観測所) | |
| 3 07 008 | 3 01 032 | 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (低精度), 観測所の標高 | |
| | 3 02 012 | 高地観測所 | 基本的な地表気象 観測報 |
| 3 07 009 | 3 01 031 | 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (高精度), 観測所の標高 | |
| | 3 02 013 | 基本的な地表気象観測報 | |
| 3 07 011 | 0 01 063 | (Main part of data for representation of METAR/SPECI code in BUFR) I C A O地点略号 | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | YY |
| | 3 01 012 | 時, 分 | GG, gg |
| | 3 01 024 | 緯度・経度 (低精度), 観測所の標高 | |
| | 0 07 006 | 観測所からの高さ | 風速計の高さ |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 016 | 変動する風向の反時計回りの極値 | |
| | 0 11 017 | 変動する風向の時計回りの極値 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | 0 07 006 | 観測所からの高さ | 温度計の高さ |
| | 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| | 0 12 003 | 露点温度 | |
| | 0 10 052 | アルティメーターセッティング (QNH) | |
| | 0 20 009 | 概括天気指示符 (TAF/METAR) | |
| | | (水平視程) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| 3 07 012 | 1 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | 3回まで 観測された視程の 方向 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 05 021 | 方位角 | |
| | 0 20 001 | 水平視程 (滑走路視距離) | |
| 3 07 013 | 1 06 000 | 6 記述子の遅延反復 | 4回まで |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 01 064 | 滑走路指示符 | |
| | 0 08 014 | 滑走路視距離の修飾子 | |
| | 0 20 061 | 滑走路視距離 (RVR) | |
| | 0 08 014 | 滑走路視距離 (RVR) の修飾子 | |
| | 0 20 061 | 滑走路視距離 (RVR) | |
| | 0 20 018 | 滑走路視距離の変化傾向 (運航上重要な現在天気又は予報天気) | |
| 3 07 014 | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | 3回まで |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 20 019 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 (雲の群) | |
| 3 07 015 | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | N _s N _s N _s , CC, h _s h _s h _s |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 02 005 | 雲層 | |
| | 0 20 002 | 鉛直視程 (運航上重要な過去 (recent) 天気) | |
| 3 07 016 | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | 3回まで |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 20 020 | 運航上重要な過去天気 (滑走路上のウインドシヤー) | |
| 3 07 017 | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | 3回まで |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 11 070 | ウインドシヤーにより影響を受ける滑走路 (全滑走路 (ALL) の場合を含む。) の滑走路番号 (傾向型着陸予報) | |
| 3 07 018 | 0 08 016 | 傾向型予報又は飛行場予報の変化の指示符 | 2回まで FM, TL, AT GG, g g |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 017 | 変化が予想されるとき時刻の指示符 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | 1回まで |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 07 006 | 観測所からの高さ | |
| 0 11 001 | 風向 | | |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | 0 20 009 | 概括天気指示符 (TAF/METAR) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | 1 回まで |
| | 0 20 001 | 水平視程 | |
| | 3 07 014 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 | w'w' |
| | | (略式METAR/SPECI) | |
| 3 07 020 | 3 07 011 | Main part of data for representation of METAR/SPECI code in BUFR | |
| | 3 07 014 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 | w'w' |
| | 3 07 016 | 運航上重要な過去 (recent) 天気 | REw'w' |
| | | (METAR/SPECIの全集約) | |
| 3 07 021 | 3 07 011 | Main part of data for representation of METAR/SPECI code in BUFR | |
| | 3 07 012 | 水平視程 | D _V VVVV |
| | 3 07 013 | 滑走路視距離 | D _R D _R /V _R V _R V _R V _R |
| | 3 07 014 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 (Significant present or forecast weather) | w'w' |
| | 3 07 015 | 雲の群 | |
| | 3 07 016 | 運航上重要な過去 (recent) 天気 | REw'w' |
| | 3 07 017 | 滑走路上のウインドシヤー | |
| | 3 07 018 | 傾向型着陸予報 | |
| | 3 07 015 | 雲の群 | |
| | | (地表GNSS資料) | |
| 3 07 022 | 0 01 015 | 観測所又は観測地点 (site) の名称 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 022 | 緯度・経度 (高精度), 観測所の標高 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 3 (モニタリング期間) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 0 33 038 | 地上GNSSデータの品質フラグ | |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | 使用したGNSS衛星の数 |
| | 1 06 025 | 6 記述子の25回反復 | |
| | 0 02 020 | 衛星の分類 | |
| | 0 01 050 | ARGOSプラットフォーム送信機ID番号 | |
| | 0 05 021 | 方位角 | |
| | 0 07 021 | 高度角 | |
| | 0 15 031 | 衛星信号における大気路程遅延 | |
| | 0 15 032 | 大気路程遅延における推定誤差 | |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 0 08 060 | サンプル走査モード | = 5 (北/南) |
| | 0 15 033 | 走査端の縁辺視野における路程遅延の差 | |
| | 0 15 034 | 路程遅延差における推定誤差 | |
| | 0 08 060 | サンプル走査モード | = 6 (東/西) |
| | 0 15 033 | 走査端の縁辺視野における路程遅延の差 | |
| | 0 15 034 | 路程遅延差における推定誤差 | |
| | 0 15 035 | 水蒸気による天頂路程遅延の成分 | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 13 016 | 可降水量 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 15 011 | 電子密度の対数 (底 1 0) | |
| | | (オゾン資料-単独観測) | |
| 3 07 030 | 0 15 001 | オゾン | |
| | 0 15 002 | 大気路程((optical) air mass) (高度22 k mにおける実際の路程(slant path)) | |
| | | (オゾン資料-平均値) | |
| 3 07 031 | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | 総資料数 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 (平均値) |
| | 0 15 001 | オゾン | Average value of ozone measurement = 9 (Best estimate of standard deviation) |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | Best estimate of standard deviation of the ozone measurement = 1 1 (Harmonic mean) |
| | 0 15 001 | オゾン | Harmonic mean value of the air-mass |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 15 002 | 大気路程((optical) air mass) (高度22 k mにおける実際の路程(slant path)) | |
| | | (地上用ブリュワー分光光度計による単独観測で得られたオゾン全量) | |
| 3 07 041 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 015 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| | 3 01 024 | 緯度・経度 (低精度) , 観測所の標高 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | オゾン観測 |
| | 3 01 012 | 時, 分 | オゾン観測 |
| | 3 01 070 | オゾン観測機器-ブリュワー分光光度計 | |

| | | | |
|----------|----------|--|-----------------|
| | 3 07 030 | オゾン資料ー単独観測 (地上用ブリューワー分光光度計による観測値を平均して得られたオゾン全量) | |
| 3 07 042 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 015 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| | 3 01 024 | 緯度・経度(低精度), 観測所の標高 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | オゾン観測 |
| | 3 01 012 | 時, 分 | オゾン観測 |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 8 (アンサンブル平均) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | 平均計算のための期間(分) |
| | 3 01 070 | オゾン観測機器ーブリューワー分光光度計 | |
| | 3 07 031 | オゾン資料ー平均値 (地上用ドブソン分光光度計による単独観測から得られたオゾン全量) | |
| 3 07 043 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 015 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| | 3 01 024 | 緯度・経度(低精度), 観測所の標高 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | オゾン観測 |
| | 3 01 012 | 時, 分 | オゾン観測 |
| | 3 01 074 | オゾン観測機器ードブソン分光光度計 | |
| | 3 07 030 | オゾン資料ー単独観測 (地上用ドブソン分光光度計による観測値を平均して得られたオゾン全量) | |
| 3 07 044 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 0 01 015 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| | 3 01 024 | 緯度・経度(低精度), 観測所の標高 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | オゾン観測 |
| | 3 01 012 | 時, 分 | オゾン観測 |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 8 (アンサンブル平均) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | 平均計算のための期間(分) |
| | 3 01 074 | オゾン観測機器ードブソン分光光度計 | |
| | 3 07 031 | オゾン資料ー観測値の平均 | |
| 3 07 045 | 0 01 063 | (METAR/SPECIの主要な部分), replacing 307 011 ICAO地点略号 | CCCC |
| | 0 08 079 | Product status | METAR SPECI COR |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | AUTO |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | YY |
| | 3 01 012 | 時, 分 | GG gg |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | = 1 0 m (if the actual value is not available) |
| | 0 11 001 | 風向 | d d d |
| | 0 11 016 | 変動する風向の反時計回りの極値 | d _n d _n d _n |
| | 0 11 017 | 変動する風向の時計回りの極値 | d _x d _x d _x |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | 0 11 083 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - k m / h |
| | 0 11 084 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - k t |
| | 0 11 002 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - m / s |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | 0 11 085 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | f _m f _m - k m / h |
| | 0 11 086 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | f _m f _m - k t |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | f _m f _m - m / s |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | = 2 m (if the actual value is not available) |
| | 0 12 023 | 気温 | T T - 摂氏 |
| | 0 12 024 | 露点温度 | T _d T _d - 摂氏 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 10 052 | アルティメーターセッティング (QNH) | Q P _H P _H P _H P _H |
| | 0 20 009 | 概略天気指示符 (TAF / METAR) | CAVOK |
| | | (METAR / SPECI visibility) | |
| 3 07 046 | 0 20 060 | 卓越水平視程 | V V V V 又は V V V V N D V |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | 2 回まで |
| | 0 05 021 | 方位角 | Direction of minimum visibility observed D _v |
| | 0 20 059 | 最小水平視程 | V _N V _N V _N V _N |
| | | (METAR / SPECI / TAF clouds) , replacing 3 07 015 | |
| 3 07 047 | 1 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 0 20 011 | 雲量 | N _S N _S N _S |
| | 0 20 012 | 雲形 | C C |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 0 20 013 | 雲底の高さ | $h_s h_s h_{s-m}$ |
| | 0 20 092 | 雲底高度 | $h_s h_s h_{s-ft}$ |
| | 0 20 002 | 鉛直視程 | $V V h_s h_s h_{s-m}$ |
| | 0 20 091 | 鉛直視程 | $V V h_s h_s h_{s-ft}$ |
| | | (傾向型予報) , replacing 3 07 018 | |
| 3 07 048 | 0 08 016 | 傾向型予報又は飛行場予報の変化の修飾子 | TTTTT NO SIG |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | 0, 1 又は 2 |
| | 0 08 017 | 変化が予想される時の時刻の修飾子 | TT |
| | 3 01 012 | 時, 分 | GG g g |
| | 1 12 000 | 1 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | = 0 又は 1 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | = 1 0 m (if the actual value is not available) |
| | 0 11 001 | 風向 | d d d |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | 0 11 083 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - k m / h |
| | 0 11 084 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - k t |
| | 0 11 002 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - m / s |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | 0 11 085 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | $f_m f_m - k m / h$ |
| | 0 11 086 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | $f_m f_m - k t$ |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | $f_m f_m - m / s$ |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | 前出の記述子を無 効にするため欠測 に設定 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無 効にするため欠測 に設定 |
| | 0 20 009 | 概略天気指示符 (TAF / METAR) | CAVOK NS W NSC |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | = 0 又は 1 |
| | 0 20 060 | 卓越水平視程 | VVVV |
| | 3 07 014 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 | Weather intensity and phenomena w' w' |
| | 3 07 047 | METAR / SPECI / TAF clouds, replacing 3 07 015 | $N_s N_s N_s h_s h_s$ h_s |
| | | (海の状態) | |
| 3 07 049 | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | = 0 又は 1 |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 0 22 043 | 海水温/水温 | $T_s T_s$ |
| | 0 22 021 | 波浪の高さ | $S \text{ } ^\wedge$ |
| | | (滑走路の状態) | |
| 3 07 050 | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | = 0 又は 1 |
| | 0 20 085 | 全般的な滑走路の状態 | SNOCLO |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 01 064 | 滑走路番号 | $D_R D_R$ |
| | 0 20 085 | 全般的な滑走路の状態 | CLRD// |
| | 1 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 01 064 | 滑走路番号 | $D_R D_R$ |
| | 0 20 086 | 滑走路の堆積物 | E_R |
| | 0 20 087 | 滑走路に悪影響を及ぼすもの (Runway contamination) | C_R |
| | 0 20 088 | 滑走路の堆積物の深さ (Depth of runway deposits) | $e_R e_R$ |
| | 0 20 089 | 滑走路の摩擦係数 (Runway friction coefficient) | $B_R B_R$ |
| | | (METER/SPECIの全集約), replacing 3 07 021 | |
| 3 07 051 | 3 07 045 | METAR/SPECIの主要な部分, replacing 3 07 011 | $V V V V$ or $V V$ |
| | 3 07 046 | METAR/SPECI visibility | V V N D V $V_N V_N V V V_N D$ |
| | 3 07 013 | Runway visual range | $R D_R D_R / V_R V$ $R V_R V_R$ |
| | 3 07 014 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 (Significant present or forecast weather) | Weather intensity and phenomena $w \text{ } ^\wedge w \text{ } ^\wedge$ |
| | 3 07 047 | METAR/SPECI/TAF clouds, replacing 3 07 015 | $N_s N_s N_s h_s h_s$ h_s |
| | 3 07 016 | Significant recent weather phenomena | R E $w \text{ } ^\wedge w \text{ } ^\wedge$ |
| | 3 07 017 | 滑走路上のウィンドシヤー | W S $R D_R D_R$ |
| | 3 07 049 | 海の状態 | W T $s T_s / S S \text{ } ^\wedge$ |
| | 3 07 050 | 滑走路の状態 | $R D_R D_R / E_R C$ $R e_R e_R B_R B_R$ |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | = 0 to 3 normally |
| | 3 07 048 | 傾向型予報, replacing 3 07 018 | |
| | | (Aerodrome forecast identification and time interval) | |
| 3 07 052 | 0 01 063 | I C A O地点略号 | C C C C |
| | 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | = 0 (Issue time of forecast) |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | Y Y |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 3 01 012 | 時, 分 | GG g g |
| | 0 08 079 | Product status | COR CNL AMD NIL = 1 (Time of commencement of period of the forecast) |
| | 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | Y ₁ Y ₁ |
| | 3 01 012 | 時, 分 | G ₁ G ₁ |
| | 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | = 2 (Time of ending of period of the forecast) |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | Y ₂ Y ₂ |
| | 3 01 012 | 時, 分 | G ₂ G ₂ |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | | (Forecast weather at an aerodrome) | |
| 3 07 053 | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からの センサーの高さ | = 1 0 m (if the actual value is not available) |
| | 0 11 001 | 風向 | d d d |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | 0 11 083 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - km/h |
| | 0 11 084 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - k t |
| | 0 11 002 | 風速 (注 (5) 参照) | f f - m/s |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | 0 11 085 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | f _m f _m - km/h |
| | 0 11 086 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | f _m f _m - k t |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 (注 (6) 参照) | f _m f _m - m/s |
| | 0 08 054 | 風速又は突風の識別符 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 20 009 | 概略天気指示符 (TAF/ME TAR) | CAVOK NS W NSC |
| | 0 20 060 | 卓越水平視程 | VVVV |
| | 3 07 014 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 | W' W' |
| | 3 07 047 | METAR/SPECI/TAF clouds, replacing 3 07 015 | N _s N _s N _s h _s h _s h _s |
| | | (気温の極値予報) | |
| 3 07 054 | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | = 2 m (if the actual value is not available) |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| | 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | = 3 (Forecast time of maximum temperature) |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | $G_F G_F$ |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 3 (Minimum) |
| | 0 12 023 | 気温 | $T_F T_F$ - 摂氏 |
| | 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | = 4 (Forecast time of minimum temperature) |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | $G_F G_F$ |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 2 (Maximum) |
| | 0 12 023 | 気温 | $T_F T_F$ - 摂氏 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (Change indicator and forecast changes) | |
| 3 07 055 | 0 33 045 | 次の事象の確率 | $C_2 C_2$ |
| | 0 08 016 | 傾向型予報又は飛行場予報の変化の修飾子 | $T T T T T T$ |
| | 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | = 5 (Time of beginning of the forecast change) |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | $G G g g$ |
| | 0 08 039 | 時間の特定 (航空予報) | = 6 (Time of ending of the forecast change) |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | $G_e G_e$ |
| | 3 07 053 | Forecast weather at an aerodrome | During or after change |
| | | (Aerodrome forecast - full TAF) | |
| 3 07 056 | 3 07 052 | Aerodrome forecast identification and time interval | |
| | 3 07 053 | Forecast weather at an aerodrome | |
| | 3 07 054 | 気温の極値予報 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 07 055 | Change indicator and forecast changes | |
| | | (地中からの深度, 地中温度) | |
| 3 07 060 | 0 07 061 | 地面からの深度 | |
| | 0 12 030 | 地中温度 | |

| | | | |
|----------|---|---|--------------------|
| 3 07 061 | 3 01 031 | 地中温度資料，深度の数は5を越えない（位置は高精度） 観測所，日付及び観測所の種類，位置（高精度），観測所の標高 | |
| | 1 01 005 | 1記述子の5回反復 | |
| | 3 07 060 | 地中からの深度，地中温度 | |
| 3 07 062 | 3 01 032 | 地中温度資料，深度の数は5を越えない（位置は低精度） 観測所，日付及び観測所の種類，位置（低精度），観測所の標高 | |
| | 1 01 005 | 1記述子の5回反復 | |
| | 3 07 060 | 地中からの深度，地中温度 | |
| 3 07 063 | | （地中からの深度，地中温度） | |
| | 0 07 061 | 地面からの深度 | |
| | 0 12 130 | 地中温度 | 尺度 2 |
| 3 07 071 | 3 01 090 | （地上観測所からの月気候値（当月のCLIMAT資料）） 地上観測所の識別；時刻，水平及び鉛直座標（注（1）参照） | |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位（短）（注（1）参照） | =UTC-LST |
| | 0 04 023 | 期間又は時間変位 気圧，気温，気温の極値及び水蒸気圧の月平均値 | 月の日数 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | =4（平均値） |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | 指定気圧面／低地 観測所は欠測 |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | 指定気圧面／低地 観測所は欠測 |
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ（注（3）参照） | |
| | 0 12 101 | 温度／大気温度 | |
| | 0 02 051 | 最高／最低気温の観測方法の指示符 | |
| | 0 04 051 | 日最高気温の主要読み取り時刻 | |
| | 0 12 118 | 前24時間の最高気温（高さは別に示す。） | |
| | 0 04 052 | 日最低気温の主要読み取り時刻 | |
| | 0 12 119 | 前24時間の最低気温（高さは別に示す。） | |
| | 0 13 004 | 蒸気圧 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| 0 12 151 | 日平均気温の標準偏差 | | |
| 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 | |
| 1 02 005 | 2記述子の5回反復 | | |

| | | |
|----------|--|---|
| 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 | 1 : 気圧, 2 : 気温, 4 : 蒸気圧, 7 : 最高気温, 8 : 最低気温 |
| 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) 日照時間 | 日 |
| 0 14 032 | 日照時間の合計 | |
| 0 14 033 | 日照時間の合計 (割合) | |
| 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 | = 6 (日照時間) |
| 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) 発生日数 | 日 |
| 1 02 018 | 2記述子の18回反復 | |
| 0 08 052 | 発生日数の資料に対する条件 | |
| 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) 気温及び風速の極値の発生 | 日 |
| 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 0 : 1日のみ, 1 : 2日以上 |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 12 152 | 日平均気温の最高値 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 0 : 1日のみ, 1 : 2日以上 |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 12 153 | 日平均気温の最低値 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 0 : 1日のみ, 1 : 2日以上 |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | = 2 (最高値) |
| 0 12 101 | 気温/乾球温度 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 0 : 1日のみ, 1 : 2日以上 |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | = 3 (最小値) |
| 0 12 101 | 気温/乾球温度 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ (注(3)参照) | |
| 0 02 002 | 風観測測器の種類 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 0 : 1日のみ, 1 : 2日以上 |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 11 046 | 最大瞬間風速 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 月降水量 | |
| 0 04 003 | 日 (注(2)参照) | = 1 |

| | | | |
|----------|----------|--|----------------------|
| | 0 04 004 | 時 (注 (2) 参照) | = 6 |
| | 0 04 023 | 期間又は時間変位 (注 (2) 参照) | 月の日数 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ (注 (3) 参照) | |
| | 0 13 060 | 積算総降水量 | |
| | 0 13 051 | 降水量の属する 5 分位区分の指示符 | |
| | 0 04 053 | 日降水量 1 mm 以上の日数 | |
| | 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 | = 5 (降水) |
| | 0 08 020 | 欠測資料の日数 (積算又は平均に関する) 発生日数 | 日 |
| | 1 02 006 | 2 記述子の 6 回反復 | |
| | 0 08 052 | 発生日数の資料に対する条件 | |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) 降水量の極値の発生 | 日 |
| | 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 0 : 1 日のみ, 1 : 2 日以上 |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 13 052 | 日降水量の最大値 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ (地上観測所の平年値) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 3 07 072 | 0 04 001 | 年 | 対照期間の開始 |
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の終了 |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 (注 (1) 参照) | = 1 |
| | 0 04 004 | 時 (注 (1) 参照) | = 0 |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) (注 (1) 参照) | = UTC - LST |
| | 0 04 022 | 期間又は時間変位 月平均気圧, 気温, 蒸気圧及び標準偏差の平年値 | = 1 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 (平均値) |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | 指定気圧面 |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | 指定気圧面 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ (注 (3) 参照) | |
| | 0 12 101 | 温度 / 大気温度 | |
| | 0 02 051 | 最高 / 最低気温の観測方法の指示符 | = 2 |
| | 0 04 051 | 日最高気温の主要読み取り時刻 | |
| | 0 12 118 | 前 2 4 時間の最高気温 (高さは別に示す。) | |
| | 0 04 052 | 日最低気温の主要読み取り時刻 | |
| | 0 12 119 | 前 2 4 時間の最低気温 (高さは別に示す。) | |
| | 0 13 004 | 蒸気圧 | |
| | 0 12 151 | 日平均気温の標準偏差 | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | 日照時間の平年値 | |
| | 0 14 032 | 日照時間の合計 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| | | 降水量の平年値 | |
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の開始 |
| | 0 04 001 | 年 | 対象期間の終了 |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 (注 (2) 参照) | = 1 |
| | 0 04 004 | 時 (注 (2) 参照) | = 6 |
| | 0 04 022 | 期間又は時間変位 | = 1 |
| | 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ (注 (3) 参照) | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 (平均値) |
| | 0 13 060 | 積算総降水量 | |
| | 0 04 053 | 日降水量 1 mm 以上の日数 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| | 1 02 008 | 2 記述子の 8 回反復 | |
| | 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 (注 (4) 参照) | 1 : 気圧, 2 : 気温, 3 : 気温の極値, 4 : 蒸気圧, 5 : 降水量, 6 : 日照時間, 7 : 最高気温, 8 : 最低気温 |
| | 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) (注 (4) 参照) | 年 |
| | | (月気候値及び月平年値の CLIMAT 資料) | |
| 3 07 073 | 3 07 071 | 地上観測所の月気候値 (当月の CLIMAT 資料) | |
| | 3 07 072 | 地上観測所の月平年値 | |
| | | (Supplemental daily extreme temperature and precipitation values for monthly climate report) | |
| 3 07 074 | 3 01 001 | WMO block and station numbers | |
| | 0 04 001 | Year | |
| | 0 04 002 | Month | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | |
| | 0 07 030 | Height of station ground above mean sea level | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | |
| | 1 12 000 | Delayed replication of 12 descriptors | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | Set to the number of days in the particular month for which data are being reported |
| | 0 04 003 | Day | |
| | 0 04 004 | Hour | |
| | 0 04 024 | Time period or displacement | Typically set to -24 to denote the time period beginning 24 hours prior to and ending at the specified time |
| | 1 02 003 | Replicate 2 descriptors 3 times | |
| | 0 08 023 | First-order statistics | = 2 Daily maximum temperature, = 3 Daily maximum temperature, = 4 Daily average temperature, |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| | 0 08 023 | First-order statistics | Set to missing (cancel) |
| | 0 04 004 | Hour | |
| | 0 04 024 | Time period or displacement | |
| | 0 13 060 | Total accumulated precipitation | |
| | 0 13 012 | Depth of fresh snow | |
| | 0 13 013 | Total snow depth | |
| | | (Monthly values from a land station in compliance with regional or national reporting practices) | |
| 3 07 076 | 3 01 090 | 地表観測所の識別；時刻，水平及び鉛直座標 | |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位（短） | |
| | 0 04 023 | 期間又は時間変位 | =月の日数 |
| | | <i>Monthly mean values of pressure, temperature, extreme temperatures and vapour pressure</i> | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 平均値 |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | Standard level Set to missing for lowland stations |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | Standard level Set to missing for lowland stations |
| | 0 07 032 | 地面（local ground）（又は海洋プラットフォームの甲板）からのセンサーの高さ | |
| | 0 12 101 | 温度／大気温度 | |

| | | |
|----------|---|---|
| 0 02 051 | 最高／最低気温の観測方法の指示符 | |
| 0 04 051 | 日最高気温の主要読み取り時刻 | |
| 0 12 118 | 前24時間の最高気温 | |
| 0 04 052 | 日最低気温の主要読み取り時刻 | |
| 0 12 119 | 前24時間の最低気温 | |
| 0 13 004 | 蒸気圧 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 0 12 151 | 日平均気温の標準偏差 | |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | <i>Number of days for which values are missing</i> | |
| 1 02 005 | 2記述子の5回反復 | |
| 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 (qualifier) | = 1 気圧 = 2 気温 = 4 蒸気圧 = 7 最高気温 = 8 最低気温 |
| 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) (日照時間) | 日数 |
| 0 14 032 | 日照時間の合計 | |
| 0 14 033 | 日照時間の合計 | |
| 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 (qualifier) | = 6 日照時間 |
| 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) (発生日数) | 日数 |
| 1 02 018 | 2記述子の18回反復 | |
| 0 08 052 | 発生日数の資料に対する条件 for: 風速 ≥ 10 m/s, 風速 ≥ 20 m/s, 風速 ≥ 30 m/s, 最高気温 < 273.15 K, 最高気温 ≥ 298.15 K, 最高気温 ≥ 303.15 K, 最高気温 ≥ 308.15 K, 最高気温 ≥ 313.15 K, 最高気温 < 273.15 K, sss > 0.00 m, sss > 0.01 m, sss > 0.10 m, sss > 0.50 m, 水平視程 < 50 m, 水平視程 < 100 m, 水平視程 < 1000 m, ひょう, 雷電 | |
| 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) (気温の極値の発生と風速) | 日数 |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | = 0 On 1 day only, = 1 On 2 or more days |
| 0 04 003 | 日 | |

| | | |
|----------|--|---|
| 0 12 152 | 日平均気温の最高値 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | = 0 On 1 day only, = 1 On 2 or more days |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 12 153 | 日平均気温の最低値 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | = 0 On 1 day only, = 1 On 2 or more days |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | = 2 Maximum value |
| 0 12 101 | 温度/大気温度 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | = 0 On 1 day only, = 1 On 2 or more days |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | = 3 Minimum value |
| 0 12 101 | 温度/大気温度 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | |
| 0 02 002 | 風観測測器の種類 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | = 0 On 1 day only, = 1 On 2 or more days |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 11 046 | 最大瞬間風速 | |
| 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | (降水量) | |
| 0 04 003 | 日 | = 1 |
| 0 04 004 | 時 | = 0 |
| 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | |
| 0 04 023 | 期間又は時間変位 | =月の日数 |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | |
| 0 13 060 | 積算総降水量 | |
| 0 13 051 | Frequency group, precipitation | |
| 0 04 053 | 日降水量 1 mm以上の日数 | |
| 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 (qualifier) | = 5 降水量 |
| 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | 日数 |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | | (発生日数) | |
| | 1 02 006 | 2 記述子の 6 回反復 | |
| | 0 08 052 | 発生日数の資料に対する条件 | |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | 日数 |
| | | <i>Occurrence of extreme precipitation</i> | |
| | 0 08 053 | 起日に対する修飾子 | = 0 On 1 day only, = 1 On 2 or more days |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 13 052 | 日降水量の最大値 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (Monthly normals for a land station in compliance with regional or national reporting practices) | |
| 3 07 077 | 0 04 001 | 年 | 対照期間の開始 |
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の終了 |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | = 1 |
| | 0 04 004 | 時 | = 0 |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | 0 04 022 | 期間又は時間変位 | = 1 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 平均値 |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | 指定気圧面 |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | 指定気圧面 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 12 101 | 温度/大気温度 | |
| | 0 02 051 | 最高/最低気温の観測方法の指示符 | |
| | 0 04 051 | 日最高気温の主要読み取り時刻 | |
| | 0 12 118 | 前 2 4 時間の最高気温 | |
| | 0 04 052 | 日最低気温の主要読み取り時刻 | |
| | 0 12 119 | 前 2 4 時間の最低気温 | |
| | 0 13 004 | 蒸気圧 | |
| | 0 12 151 | 日平均気温の標準偏差 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 14 032 | 日照時間の合計 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | <i>Normals of precipitation</i> | |
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の開始 |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------|
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の終了 |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | = 1 |
| | 0 04 004 | 時 | = 0 |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | 0 04 022 | 期間又は時間変位 | = 1 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 平均値 |
| | 0 13 060 | 積算総降水量 | |
| | 0 04 053 | 日降水量 1 mm 以上の日数 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 1 02 008 | 2 記述子の 8 回反復 | |
| | 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 (qualifier) for: 気圧, 気温, 気温の極値, 蒸気圧, 降水量, 日照時間, 最高気温, 最小気温 | |
| | 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | 年数 |
| | | (Sequence for representation of monthly values suitable for CLIMAT data in compliance with regional or national reporting practices) | |
| 3 07 078 | 3 07 076 | Monthly values from a land station in compliance with regional or national reporting practices | |
| | 3 07 077 | Monthly normals for a land station in compliance with regional or national reporting practices | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from fixed land stations suitable for SYNOP data and for maritime data from coastal stations) | |
| 3 07 079 | 3 01 090 | 地表観測所の識別, 時刻, 水平及び鉛直座標 | |
| | 3 02 031 | 気圧情報 | |
| | 3 02 035 | SYNOP の基本的な瞬間資料 | |
| | 3 02 036 | 雲底が観測所より下にある雲 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 3 02 047 | 雲の移動方向 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 3 02 048 | 雲の方向と高さ | |
| | 3 02 037 | 地面の状態, 積雪, 接地気温の最低値 | |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の 1 ビット反復因子 | |
| | 0 22 061 | 海面の状態 | |
| | 0 20 058 | Visibility seawards from a coastal station | |

| | | | |
|----------|----------|---|-------------------------|
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 3 02 056 | 海水温/水温 | 海面水温, 観測方法及び海面からの深度 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 3 02 055 | 着氷及び氷 | |
| | 3 02 043 | 地上気象観測の基本的な期間資料 | |
| | 3 02 044 | 蒸発量資料 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 02 045 | 放射資料 (1時間から及び2 4時間) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 3 02 046 | 気温変化 | |
| | | (地上観測所からのSYNOPSIS報) | |
| 3 07 080 | 3 01 090 | 地上観測所の識別; 時刻, 水平及び鉛直座標 | |
| | 3 02 031 | 気圧情報 | |
| | 3 02 035 | SYNOPSISの基本的な瞬間資料 | |
| | 3 02 036 | 雲低が観測所より下にある雲 | |
| | 3 02 047 | 雲の移動方向 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 3 02 048 | 雲の方向と高さ | |
| | 3 02 037 | 地面の状態, 積雪, 接地気温の最低値 | |
| | 3 02 043 | SYNOPSISの基本的な期間資料 | |
| | 3 02 044 | 蒸発量資料 | |
| | 1 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |
| | 3 02 045 | 放射資料 (1時間から及び2 4時間) | |
| | 3 02 046 | 気温変化 | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOPSIS data in compliance with reporting practices in RA I) | |
| 3 07 081 | 3 01 090 | Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates | |
| | 3 02 031 | Pressure information | |
| | 3 02 035 | Basic synoptic "instantaneous" data | |
| | 3 02 036 | Clouds with bases below station level | |
| | 3 02 047 | Direction of cloud drift | |
| | 0 08 002 | Vertical significance (surface observations) | Set to missing (cancel) |
| | 3 02 048 | Direction and elevation of cloud | |
| | 3 02 037 | State of ground, snow depth, ground minimum temperature | |

| | | | |
|----------|----------|--|----------------------------|
| | 0 12 122 | Ground minimum temperature of the preceding night | |
| | 0 13 056 | Character and intensity of precipitation | |
| | 0 13 057 | Time of beginning or end of precipitation | |
| | 0 20 101 | Locust (acridian) name | |
| | 0 20 102 | Locust (maturity) color | |
| | 0 20 103 | Stage of development of locusts | |
| | 0 20 104 | Organization state of swarm or band of locusts | |
| | 0 20 105 | Size of swarm or band of locusts and duration of passage of swarm | |
| | 0 20 106 | Locust population density | |
| | 0 20 107 | Direction of movements of locust swarm | |
| | 0 20 108 | Extent of vegetation | |
| | 3 02 043 | Basic synoptic "period" data | |
| | 3 02 044 | Evaporation data | |
| | 1 01 002 | Replicate next descriptor 2 times | |
| | 3 02 045 | Radiation data (from 1 hour and 24 hour period) | |
| | 3 02 046 | Temperature change | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data in compliance with reporting practices in RA II) | |
| 3 07 082 | 3 01 090 | Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates | |
| | 3 02 031 | Pressure information | |
| | 3 02 035 | Basic synoptic "instantaneous" data | |
| | 3 02 036 | Clouds with bases below station level | |
| | 3 02 047 | Direction of cloud drift | |
| | 0 08 002 | Vertical significance (surface observations) | Set to missing (cancel) |
| | 3 02 048 | Direction and elevation of cloud | |
| | 3 02 037 | State of ground, snow depth, ground minimum temperature | |
| | 0 12 121 | Ground minimum temperature | At the time of observation |
| | 0 12 122 | Ground minimum temperature of the preceding night | |
| | 3 02 043 | Basic synoptic "period" data | |
| | 3 02 044 | Evaporation data | |
| | 1 01 002 | Replicate next descriptor 2 times | |
| | 3 02 045 | Radiation data (from 1 hour and 24 hour period) | |
| | 3 02 046 | Temperature change | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data in compliance with reporting practices in RA III) | |
| 3 07 083 | 3 01 090 | Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates | |
| | 3 02 031 | Pressure information | |
| | 3 02 035 | Basic synoptic "instantaneous" data | |

| | | | |
|----------|----------|---|-----------------------------------|
| | 3 02 036 | Clouds with bases below station level | |
| | 3 02 047 | Direction of cloud drift | |
| | 0 08 002 | Vertical significance (surface observations) | Set to missing (cancel) |
| | 3 02 048 | Direction and elevation of cloud | |
| | 3 02 037 | State of ground, snow depth, ground minimum temperature | |
| | 0 12 122 | Ground minimum temperature of the preceding night | |
| | 3 02 043 | Basic synoptic "period" data | |
| | 3 02 044 | Evaporation data | |
| | 1 01 002 | Replicate next descriptor 2 times | |
| | 3 02 045 | Radiation data (from 1 hour and 24 hour period) | |
| | 3 02 046 | Temperature change | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data in compliance with reporting practices in RA IV) | |
| 3 07 084 | 3 01 090 | Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates | |
| | 3 02 031 | Pressure information | |
| | 3 02 035 | Basic synoptic "instantaneous" data | |
| | 3 02 036 | Clouds with bases below station level | |
| | 3 02 047 | Direction of cloud drift | |
| | 0 08 002 | Vertical significance (surface observations) | Set to missing (cancel) |
| | 3 02 048 | Direction and elevation of cloud | |
| | 3 02 037 | State of ground, snow depth, ground minimum temperature | |
| | 0 20 055 | State of sky in the tropics | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 2 05 001 | Signify character | Character field of 1 character |
| | 3 02 043 | Basic synoptic "period" data | |
| | 3 02 044 | Evaporation data | |
| | 1 01 002 | Replicate next descriptor 2 times | |
| | 3 02 045 | Radiation data (from 1 hour and 24 hour period) | |
| | 3 02 046 | Temperature change | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data in compliance with reporting practices in RA VI) | |
| 3 07 086 | 3 01 090 | Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates | |
| | 3 02 031 | Pressure information | |
| | 3 02 035 | Basic synoptic "instantaneous" data | |
| | 3 02 036 | Clouds with bases below station level | |

| | | | |
|----------|----------|---|----------------------------|
| | 0 08 002 | Vertical significance (surface observations) | Set to missing (cancel) |
| | 3 02 037 | State of ground, snow depth, ground minimum temperature | |
| | 3 02 066 | Dangerous weather phenomena | |
| | 3 02 043 | Basic synoptic "period" data | |
| | 3 02 044 | Evaporation data | |
| | 1 01 002 | Replicate next descriptor 2 times | |
| | 3 02 045 | Radiation data (from 1 hour and 24 hour period) | |
| | | ("Instantaneous" parameters of sequence 3 07 089) (Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates) | |
| 3 07 087 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | I I i i i |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | i x |

| | | |
|----------|---|---|
| 3 01 011 | 年, 月, 日 | YY |
| 3 01 012 | 時, 分 | GG, gg |
| 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ (気圧資料) | |
| 3 02 001 | 気圧及び3時間気圧変化量 | $P_0 P_0 P_0 P_0$, PPPP, ppp, a |
| 0 10 062 | 24時間気圧変化量 | $P_{24} P_{24} P_{24}$ 指定気圧面 a_3 = 925, 850, 700, . . . hPa |
| 0 07 004 | 気圧 | hPa / 低地観測所は 欠測 |
| 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 (気温及び湿度) | 指定気圧面 hh h / 低地観測所は 欠測 |
| 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板 からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| 0 12 101 | 気温/乾球温度 | $s_n T T T$ / 尺度2 |
| 0 12 103 | 露点温度 | $s_n T_d T_d T_d$ / 尺 度2 |
| 0 13 003 | 相対湿度 | |
| 0 07 032 | 地面(local ground)又は海洋プラットフォームの甲板 からのセンサーの高さ (視程) | 前出の記述子を無 効にするため欠測 に設定 |
| 0 20 001 | 水平視程 (雲資料) | VV |
| 3 02 004 | 一般の雲情報 | Cloud cover (total) N: If N = 9, then 0 20 010 = 113, if N = /, then 0 20 010 = missing / Vertical significance: If C_L are observed, then 0 08 002 = 7 / Low cloud: If C_L are not observed and C_M are observed, then 0 08 002 = 8 |

| | | | |
|--|----------|------------|--|
| | | | <p>/ Middle cloud: If only C_H are observed, 0 08 002 = 0, if N = 9, then 0 08 002 = 5, if N = 0, then 0 08 002 = 62, if N = /, then 0 08 002 = missing</p> <p>/ Cloud amount (of low or middle clouds) N_h: If N = 0, then 0 20 011 = 0, if N = 9, then 0 20 011 = 9, if N = /, then 0 20 011 = missing</p> <p>/ Height of base of cloud h: If N = 0 or /, then 0 20 013 = missing</p> <p>/ Cloud type (low clouds) C_L: 0 20 012 = $C_L + 30$, if N = 0, then 0 20 012 = 30, if N = 9 or /, then 0 20 012 = 62</p> <p>/ Cloud type (middle clouds) C_M: 0 20 012 = $C_M + 20$, if N = 0, then 0 20 012 = 20, if N = 9 or / or $C_M = /$, then 0 20 012 = 61</p> <p>/ Cloud type (high clouds) C_H: 0 20 012 = $C_H + 10$, if N = 0, then 0 20 012 = 10, if N = 9 or / or $C_H = /$, then 0 20 012 = 60</p> |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | = - 24 (hours) in the first replication, = - 1 (hour) in the second replication |
| | 0 14 031 | 日照時間の合計 | SSS in the first replication, SS in the second replication |
| | | (降水) | |
| | 1 02 002 | 2 記述子の 2 回反復 | |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | t_R |
| | 0 13 011 | 降水量の合計 / 水当量の合計 | RRR / 0 : 降水無し, - 0. 1 : Trace |
| | | (気温の極値) | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | = - 1 2 時間 |
| | 0 12 111 | 最高気温 (高さ及び期間は別に示す) | $S_n T_x T_x T_x$ |
| | 0 04 024 | 期間又は時間変位 | = - 1 2 時間 |
| | 0 12 112 | 最低気温 (高さ及び期間は別に示す) | $S_n T_n T_n T_n$ |
| | | (風資料) | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 風観測 |
| | 0 02 002 | 風観測測器の種類 | i_w |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 (時間平均) = - 1 0 分又は風に著しい変化があった後の期間 (分単位) |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | dd / If dd = 00 Calm or dd = 99 Variable, 0 11 001 = 0 |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | f f |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data manually encoded in CREX) | |
| 3 07 089 | 3 07 087 | “Instantaneous” parameters of sequence 3 07 098 | |
| | 3 07 088 | “Period” parameters of sequence D 07 089 | |
| | | (移動地上気象観測所からの SYNOP MOBIL 資料を表現するための SYNOP 報の集約) | |

| | | | |
|----------|--------------|---|--|
| 3 07 090 | 3 01 092 | 移動地上観測所, 識別, 時間, 水平及び鉛直座標 | |
| | 3 02 031 | 気圧情報 | |
| | 3 02 035 | SYNO Pの基本的な瞬間資料 | |
| | 3 02 036 | 雲底が観測所より下にある雲 | |
| | 3 02 047 | 雲の移動方向 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 3 02 048 | 雲の方向及び高さ | |
| | 3 02 037 | 地面の状態, 積雪, 接地気温の最低値 | |
| | 3 02 043 | SYNO Pの基本的な期間資料 | |
| | 3 02 044 | 蒸発量資料 | |
| | 1 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |
| | 3 02 045 | 放射資料 (1時間から及び2 4時間) | |
| | 3 02 046 | 気温変化 | |
| | | | (BUFR template for surface observations from one-hour period with national and WMO station identification) |
| 3 07 091 | 3 01 089 | National station identification | |
| | 3 01 090 | 地表観測所の識別 ; 時刻, 水平及び鉛直座標 | |
| | 0 08 010 | 地表面の修飾子 (気温) | |
| | 3 01 091 | 地表観測所測器 | |
| | 3 02 001 | 気圧及び3時間気圧変化量 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | 指定気圧面 |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | 指定気圧面 |
| | 3 02 072 | 気温及び湿度資料 | |
| | 1 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 1 01 005 | 1 記述子の5回反復 | |
| | 3 07 063 | 地面からの深度及び地中温度 | |
| | 0 07 061 | 地面からの深度 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 3 02 069 | 視程資料 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ (気温及び湿度観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 1 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| | 0 20 031 | 着氷の厚さ | |
| 0 20 032 | 推定された着氷の速さ | | |
| 0 02 038 | 海面水温/塩分の観測方法 | | |
| 0 22 043 | 海水温/水温 | 尺度2 | |

| | | |
|----------|---|---------------------|
| 3 02 021 | 波浪 | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 078 | 地面の状態及び積雪の深さの観測 | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 073 | 雲資料 | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 074 | 現在及び過去天気 | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 175 | 降水強度, 降水の要素の大きさ | |
| 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 1 0分 |
| 3 02 076 | 降水強度, 視程障害及びその他の現象 | |
| 3 02 071 | 1 時間の風資料 | |
| 3 02 077 | 気温の極値資料 | |
| 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ (気温及び湿度観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 079 | 降水の観測方法 | |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 080 | 蒸発量の観測方法 | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 081 | 日照時間の合計 | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 082 | 放射資料 | |
| 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 0 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 1 0分 |
| 0 13 059 | 電光の数 (雷電) | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 | |
| 3 02 083 | 気圧, 風, 気温及び相対湿度の一時統計量 | |
| 0 33 005 | 品質情報 (AWS 資料) | |
| 0 33 006 | 内部測定状態情報 (AWS 資料) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| | | (Sequence for representation of SYNOP data with supplementary information on one-hour observations) | |
| 3 07 096 | 3 01 090 | 地表観測所の識別；時刻，水平及び鉛直座標 | |
| | 3 01 089 | National station identification | |
| | 0 08 010 | 地表面の修飾子（気温） | |
| | 3 01 091 | 地表観測所測器 | |
| | 3 02 084 | “Instantaneous” data of sequence 307096 | |
| | 3 02 085 | “Period” data of sequence 307096 | |
| | 0 33 005 | 品質情報（AWS資料） | |
| | 0 33 006 | 内部測定状態情報（AWS資料） （雪の観測） | |
| 3 07 101 | 3 01 089 | 国内地点番号の識別 | |
| | 0 01 101 | 国の識別符 | |
| | 0 01 102 | 国内地点番号 | |
| | 0 01 019 | 観測所又は観測地点の名称(長) | |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年，月，日 | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 3 01 012 | 時，分 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度（高精度） | |
| | 0 05 001 | 緯度（高精度） | |
| | 0 06 001 | 経度（高精度） | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 032 | 地面（local ground）（又は海洋プラットフォームの甲板）からのセンサーの高さ | |
| | 0 12 101 | 温度／大気温度 | |
| | 0 07 032 | 地面（local ground）（又は海洋プラットフォームの甲板）からのセンサーの高さ | |
| | 0 02 177 | 積雪の深さの観測方法 | |
| | 0 20 062 | 地面の状態 （雪の有無によらない） | |
| | 0 13 013 | 積雪の深さ | |
| | | (Road weather information) | |
| | | <i>Station identification</i> | |
| 3 07 102 | 3 01 089 | National station identification | |
| | 0 01 018 | Short station or site name | For identification of the road weather monitoring site |
| | 0 01 015 | Station or site name | |
| | 0 01 104 | State/federal state identifier | |

| | | |
|----------|--|---|
| 0 01 105 | Highway designator | |
| 0 01 106 | Location along highway as indicated by position markers | |
| 0 03 017 | Extended type of station | |
| 0 03 018 | Type of road | |
| 0 03 019 | Type of construction | |
| 3 01 011 | Year, month, day | |
| 3 01 012 | Hour, minute | |
| 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | |
| 0 07 030 | Height of station ground above mean sea level | |
| | <i>Temperature, humidity and visibility data</i> | |
| 0 07 032 | Height of sensor above local ground | |
| 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| 0 12 103 | Dewpoint temperature | |
| 0 13 003 | Relative humidity | |
| 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | Set to missing (cancel) |
| 0 20 001 | Horizontal visibility | |
| | <i>Road temperature and other data</i> | |
| 1 09 000 | Delayed replication of 9 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 03 016 | Position of road sensors | |
| 0 12 128 | Road surface temperature | |
| 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 07 061 | | = 0.30 m in the first replication, |
| | Depth below land surface | = e.g. 0.15 or 0.07 m in the second replication |
| 0 12 129 | Road sub-surface temperature | |
| 0 07 061 | Depth below land surface | Set to missing (cancel) |
| 0 13 116 | Water film thickness | |
| 0 20 138 | Road surface condition | |
| | <i>Precipitation data</i> | |
| 0 04 025 | Time period or displacement | = - 15 minutes |
| 0 20 024 | | Intensity (light, moderate, heavy) |
| | Intensity of phenomena | of precipitation |
| 0 13 055 | Intensity of precipitation | |
| 0 20 021 | Type of precipitation | |
| 0 13 011 | Total precipitation/total water equivalent of snow | |
| | <i>Wind data</i> | |
| 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | |

| | | | |
|----------|-------------------|---|-------------------------|
| 3 07 182 | 0 08 021 | Time significance | = 2 Time averaged |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | = - 10 minutes |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |
| | 0 08 021 | Time significance | Set to missing (cancel) |
| | | <i>Maximum wind gust</i> | |
| | 0 04 025 | Time period or displacement | In minutes |
| | 0 11 043 | Maximum wind gust direction | |
| | 0 11 041 | Maximum wind gust speed | |
| | | <i>State of functionality</i> | |
| | 0 33 005 | Quality information (AWS data) | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data in compliance with reporting practices in RA II) | |
| | 3 01 090 | 地表観測所の識別；時刻，水平及び鉛直座標 | |
| | 3 02 031 | 気圧情報 | |
| | 3 02 035 | SYNOPの基本的な瞬間資料 | |
| | 3 02 036 | 雲底が観測所より下にある雲 | |
| | 3 02 047 | 雲の移動方向 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (= missing to cancel the previous value) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 3 02 048 | 雲の方向と高さ | |
| | 3 02 037 | 地面の状態，積雪，接地気温の最低値（過去12時間） | 過去12時間 |
| | 0 12 120 | 接地気温 | $s T'_{g} T'_{g}$ |
| | 0 12 122 | 前日夜間における接地気温の最低値 | $s T_{g} T_{g}$ |
| | 3 02 043 | SYNOPの基本的な期間資料 | |
| 3 02 044 | 蒸発量資料 | | |
| 1 01 002 | 1記述子の2回反復 | | |
| 3 02 045 | 放射資料（1時間から及び24時間） | | |
| 3 02 046 | 気温変化 | | |

注：

- (1) 時刻の識別は，1か月間の開始時刻とする。
- (2) 降水量観測の場合，1か月とは，同月の初日06UTCから始まり，次の月の初日の06UTCに終わる。
- (3) 示された期間中にセンサーの高さが変更された場合，当該期間中，より長い間センサーが設置されていた高さとする。
- (4) 0 08 050が数字符号3の場合，直後の0 08 020に報じられる気温の極値の欠測年数に加えて，もし可能であれば，最高気温及び最低気温の平年値の両方の算出のため，気温の極値の月平均平年値を算出した参照期間内の欠測年数を示すべきである。
- (5) Within 3 07 045, 3 07 048 and 3 07 053, wind speed shall be reported in the same units as in the original TAC data and: 0 11 083 shall be set to missing, if wind speed is reported in knots or m s⁻¹ in TAC data, 0 11 084 shall be set to missing, if wind speed is reported in km h⁻¹ or m s⁻¹ in TAC data.

- (6) Within 3 07 045, 3 07 048 and 3 07 053, maximum wind speed (gusts) shall be reported in the same units as in the original TAC data and: 0 11 085 shall be set to missing, if maximum wind speed is reported in knots or m s⁻¹ in TAC data, 0 11 086 shall be set to missing, if maximum wind speed is reported in km h⁻¹ or m s⁻¹ in TAC data.
- (7) 3 07 082 は非推奨。
- (8) To represent Intensity of precipitation, type of precipitation and state of functionality, 0 20 024 (Code table), 0 20 021 (Flag table) and 0 33 005 (Flag table) are used, respectively.
- (9) Some more descriptors are required to reduce the workload with respect to the station database, e.g. for identification of the federal state, identification of the highway, etc.
- (10) The majority of stations has only one position on the road and one sub-surface temperature sensor. Delayed replications have been introduced to increase flexibility and volume efficiency.
- (11) Each position of road sensors includes the measurements of
- road surface temperature
 - road sub-surface temperatures
 - water film thickness
 - road surface condition
- (12) Some types of station do not have the ability to identify the surface condition accurately. They can only report conditions such as "not dry" or "glazed". The code table for road surface conditions has been adjusted accordingly.

カテゴリ 08 - 地表通報要素の集約 (海上)

| 表参照符 F X Y | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|---------------|----------|---|---|
| 3 08 001 | 3 01 033 | (ブイ/プラットフォーム-定置) ブイ/プラットフォーム-定置 | 識別符, 観測所の種類, 日付/時刻, 位置 (高精度) 基本的な地表気象観測報 |
| | 3 02 011 | 低地観測所 | |
| | 0 22 042 | 海水温/水温 | |
| 3 08 002 | 3 01 034 | (ブイ/プラットフォーム-定置) ブイ/プラットフォーム-定置 | 識別符, 観測所の種類, 日付/時刻, 位置 (低精度) 基本的な地表気象観測報 |
| | 3 02 011 | 低地観測所 | |
| | 0 22 042 | 海水温/水温 | |
| 3 08 003 | 3 01 035 | (ブイ/プラットフォーム-移動) (注(4)参照) ブイ/プラットフォーム-移動 | 識別符, 移動, 観測所の種類, 日付/時刻, 位置 (低精度) 基本的な地表気象観測報 |
| | 3 02 011 | 低地観測所 | |

| | | | |
|----------|----------|----------------------------------|--|
| | 0 22 042 | 海水温／水温 (船舶) | |
| 3 08 004 | 3 01 036 | 船舶 | 呼出符号及び移動, 観測所の種類, 日付／時刻, 位置 (低精度) 基本的な地表気象観測報 |
| | 3 02 011 | 低地観測所 | |
| | 0 22 042 | 海水温／水温 | |
| 3 08 005 | 3 08 004 | 船舶 | 基本的な船舶気象観測報 |
| | 3 02 024 | 風及びうねり (ブイ第1節 任意パラメータ) | |
| 3 08 006 | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 10 061 | 3時間の気圧変化量 | |
| | 0 10 063 | 気圧変化傾向 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 12 004 | 乾球温度 (高さ2 mにおける) | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 0 22 042 | 海水温／水温 | |
| 3 08 007 | 3 01 055 | 観測所, 観測所の種類, 日付／時刻, 位置 (高精度), 移動 | 基本的な地表気象観測報 |
| | 3 02 011 | 低地観測所 | |
| | 0 07 062 | 海／水面からの深度 | |
| | 0 22 042 | 海水温／水温 | |
| | | (海上観測所からのSHIP報を表現するための集約) | |
| 3 08 009 | 3 01 093 | 船舶の識別, 移動, 日付/時刻, 水平及び鉛直座標 | |
| | 3 02 001 | 気圧及び3時間気圧変化量 | |
| | 3 02 054 | 船舶の瞬間資料 | |
| | 0 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | 3 02 055 | 着氷及び氷 | |
| | 3 02 057 | 船舶の海洋資料 | |
| | 3 02 060 | 船舶の期間資料 | |
| | | (TRACKOB) | |
| 3 08 010 | 0 01 011 | 船舶又は地上移動観測所の識別符 | |
| | 1 13 000 | 13記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度／経度 (高精度) | |
| | 0 04 080 | 次の値の平均時間 | |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | 0 22 049 | 海面水温 | |
| | 0 04 080 | 次の値の平均時間 | |
| | 0 22 059 | 海面塩分 | |
| | 0 04 080 | 次の値の平均時間 | |
| | 0 22 005 | 海面流の流向 | |
| | 0 02 042 | 海面流の流速の指示符 | |
| | 0 22 032 | 海面流の流速 | |
| | 0 02 042 | 海面流の流速の指示符 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 04 080 | 次の値の平均時間 | 前出の記述子を無効にする |
| | | (Monthly values from an ocean weather station - CLIMAT SHIP) | |
| 3 08 011 | 0 01 011 | Ship or mobile land station identifier | Ship' s call sign |
| | 0 02 001 | Type of station | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 (注 (1) 参照) | |
| | 3 01 012 | 時, 分 (注 (1) 参照) | |
| | 3 01 023 | Latitude, Longitude (coarse accuracy) | |
| | 0 07 030 | Height of station ground above mean sea level (注 (3) 参照) | |
| | 0 07 031 | Height of barometer above mean sea level (注 (3) 参照) | |
| | | <i>Monthly mean values of pressure, temperature, vapour pressure and sea/water temperature:</i> | |
| | 0 04 074 | Short time period or displacement (注 (1) 参照) | = UTC - LST |
| | 0 04 023 | Time period or displacement | = Number of days in the month |
| | 0 08 023 | First order statistics | = 4 (Mean value) |
| | 0 10 051 | Pressure reduced to mean sea level | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) (注 (3) 参照) | Temperature measurement |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface (注 (3) 参照) | Temperature measurement |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| | 0 13 004 | Vapour pressure | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | Set to missing (cancel) |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface | Set to missing (cancel) |
| | | | Sea surface temperature, method of measurement, and depth below sea surface |
| | 3 02 056 | Sea /water temperature | |
| | 0 08 023 | First order statistics | Set to missing |
| | | <i>Precipitation</i> | |
| | 0 04 003 | Day (注 (2) 参照) | = 1 |
| | 0 04 004 | Hour (注 (2) 参照) | = 6 |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 04 023 | Time period or displacement (注 (2) 参照) | = Number of days in the month |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) (注 (3) 参照) | |
| | 0 13 060 | Total accumulated precipitation | |
| | 0 13 051 | Frequency group, precipitation | |
| | 0 04 053 | Number of days with precipitation equal to or more than 1 mm | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | Set to missing (cancel) |
| | | (Monthly normals for an ocean weather station) | |
| 3 08 012 | 0 04 001 | Year | Beginning of the reference period |
| | 0 04 001 | Year | Ending of the reference period |
| | 0 04 002 | Month | |
| | 0 04 003 | Day (注 (1) 参照) | = 1 |
| | 0 04 004 | Hour (注 (1) 参照) | = 0 |
| | 0 04 074 | Short time period or displacement (注 (1) 参照) | = UTC - LST |
| | 0 04 022 | Time period or displacement <i>Normals of monthly mean pressure, temperature, vapour pressure and sea/water temperature</i> | = 1 |
| | 0 08 023 | First order statistics | = 4 (平均值) |
| | 0 10 051 | Pressure reduced to mean sea level | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) (注 (3) 参照) | Temperature measurement |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface (注 (3) 参照) | Temperature measurement |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| | 0 13 004 | Vapour pressure | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | Set to missing (cancel) |
| | 0 07 033 | Height of sensor above water surface | Set to missing (cancel) |
| | 3 02 056 | Sea/water temperature | Sea surface temperature, method of measurement, and depth below sea surface |
| | 0 08 023 | First order statistics | 欠測 |
| | 0 04 001 | Year | Beginning of the reference period |
| | 0 04 001 | Year | Ending of the reference period |
| | 0 04 002 | Month | |
| | 0 04 003 | Day (注 (2) 参照) | = 1 |
| | 0 04 004 | Hour (注 (2) 参照) | = 6 |
| | 0 04 022 | Time period or displacement | = 1 |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | | <i>Normals of precipitation</i> | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) (注 (3) 参照) | Precipitation measurement = 4 (平均值) |
| | 0 08 023 | First order statistics | |
| | 0 13 060 | Total accumulated precipitation | |
| | 0 04 053 | Number of days with precipitation equal to or more than 1 mm | |
| | 0 08 023 | First order statistics | 欠測 |
| | | (Representation of CLIMAT SHIP data of the actual month and for monthly normals) | |
| 3 08 013 | 3 08 011 | Monthly values from an ocean weather station - CLIMAT SHIP | |
| | 3 08 012 | Monthly normals for an ocean weather station | |
| | | (Monthly values from an ocean weather station in compliance with regional or national reporting practices) | |
| | | <i>Station identification, date/time, horizontal and vertical coordinates</i> | |
| | | <i>Identification (WAVEOB Section 0)</i> | |
| 3 08 015 | 0 01 003 | WMO Region number/geographical area | A ₁ - First digit of WMO number (e. g. 62024 => 6) |
| | 0 01 020 | WMO Region sub-area | b _w - Second digit of WMO number (e. g. 62024 => 2) |
| | 0 01 005 | Buoy/platform identifier | n _t n _b n _b - Last 3 digits of WMO number (e. g. 62024 => 024) |
| | 0 01 011 | Ship or mobile land station identifier | D...D |
| | 0 01 007 | Satellite identifier | I ₆ I ₆ I ₆ |
| | 0 01 001 | WMO block number | II |
| | 0 01 002 | WMO station number | iii - Iiiii only apply to fixed sea stations |
| | 0 02 044 | Indicator for method of calculating spectral wave data | I _m - Code table 1744 (WAVEOB), 0 02 044 (BUFR) |
| | 0 02 045 | Indicator for type of platform | I _p - Code table 1747 (WAVEOB), 0 02 045 (BUFR) |
| | 3 01 011 | Year, month, day | YYMMJ - Date of observation |
| | 3 01 012 | Hour, minute | GGgg - Time of observation |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | Q _c L _a L _a L _a L _a L _o L _o L _o L _o |
| | | <i>Basic data (WAVEOB Section 0)</i> | |

| | | |
|---|---|---|
| 0 22 063 | Total water depth | 1hhhh |
| 0 22 076 | Direction from which dominant waves are coming | 9d _d d _d - Section 0 |
| 0 22 077 | Directional spread of dominant wave | d _s d _s - section 0 |
| 0 22 094 | Total number of wave bands | 111B _r B _r - Section 1 |
| 0 25 043 | Wave sampling interval (time) | SSSS - Section 1 |
| 0 22 078 | Duration of wave record | D' D' D' D' - Section 1 |
| 1 05 002 | Replicate 5 descriptors 2 times | Replicate over sensor type |
| 0 02 046 | Wave measurement instrumentation | = 1 Heave sensor, = 2 Slope sensor |
| 0 22 070 | Significant wave height | 2H _s H _s H _s or 6H _{se} H _{se} H _{se} H _{se} - Section 0 |
| 0 22 071 | Spectral peak wave period | 3P _p P _p P _p or 7P _{sp} P _{sp} P _{sp} P _{sp} - Section 0 |
| 0 22 073 | Maximum wave height | 4H _m H _m H _m H _m |
| 0 22 074 | Average wave period | 5P _a P _a P _a P _a or 8P _{sa} P _{sa} P _{sa} P _{sa} - Section 0 |
| <i>Spectral data (WAVEOB Section 1 - 5)</i> | | |
| 1 27 000 | Delayed replication of 27 descriptors | Replication over sensor type |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor (注 (5) 参照) | (0, 1, 2) normally 1 |
| 0 02 046 | Wave measurement instrumentation | = 1 Heave sensor, = 2 Slope sensor |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | x - Scale to be applied to following element descriptors |
| 0 22 102 | Scaled maximum non-directional spectral wave density by frequency | C _m C _m C _m - Section 2 or C _{sm} C _{sm} C _{sm} - Section 3 |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | Set to missing |
| 0 22 084 | Band containing maximum non-directional spectral wave density | n _m n _m - Section 2 or n _{sm} n _{sm} - Section 3 |
| 1 20 000 | Delayed replication of 20 descriptors | Replication over bands |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | 111B _r B _r - Section 1 (number of band) |
| 0 22 080 | Waveband central frequency | 1f ₁ f ₁ f ₁ f ₁ x ... - Section 1 |
| 0 22 108 | Spectral wave density ratio | 1c ₁ c ₁ c ₂ c ₂ ... - Section 2 or 1c _{s1} c _{s1} c _{s2} c _{s2} ... - Section 3 |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 22 086 | Mean direction from which waves are coming | $1d_{a1}d_{a1}$ - Section 4 |
| | 0 22 087 | Principal direction from which waves are coming | $d_{a2}d_{a2}$ - Section 4 |
| | 0 22 088 | First normalized polar coordinate from Fourier coefficients | r_1r_1 - Section 4 |
| | 0 22 089 | Second normalized polar coordinate from Fourier coefficients | r_2r_2 - Section 4 |
| | 1 05 000 | Delayed replication of 5 descriptors (注(6)参照) | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | n - Section 5 (number of directions counted); = 0 if $I_b = 1$ (directional) |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | x - Scale to be applied to following element descriptors |
| | 0 22 104 | Scaled non-directional spectral wave density by frequency | $1A_1A_1A_1x \dots$ - Section 5 |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | Set to missing |
| | 0 22 186 | Direction from which waves are coming (注(7)参照) | $1d_1d_1$ - Section 5 |
| | 0 22 187 | Directional spread of wave (注(7)参照) | $d_s d_s$ - Section 5 |
| | 1 05 000 | Delayed replication of 5 descriptors (注(8)参照) | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | n - Section 5 (Number of directions counted); = 0 if $I_b = 0$ (non-directional) |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | x - Scale to be applied to following element descriptors |
| | 0 22 106 | Scaled directional spectral wave density by frequency | $1A_1A_1A_1x \dots$ - Section 5 |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | Set to missing |
| | 0 22 186 | Direction from which waves are coming | $1d_1d_1$ - Section 5 |
| | 0 22 187 | Directional spread of wave | $d_s d_s$ - Section 5 |
| | | <i>Identification (WAVEOB Section 0)</i> | |
| 3 08 016 | 0 01 003 | WMO Region number/geographical area | A_1 - First digit of WMO number (e.g. 62024 => 6) |
| | 0 01 020 | WMO Region sub-area | b_w - Second digit of WMO number (e.g. 62024 => 2) |

| | | |
|----------|--|---|
| 0 01 005 | Buoy/platform identifier | $n_b n_b n_b$ - Last 3 digits of WMO number (e.g. 62024 => 024) |
| 0 01 011 | Ship or mobile land station identifier | D D |
| 0 01 007 | Satellite identifier | $I_6 I_6 I_6$ |
| 0 01 001 | WMO block number | II |
| 0 01 002 | WMO station number | iii - Iiiii only apply to fixed sea stations |
| 0 02 044 | Indicator for method of calculating spectral wave data | I_m - Code table 1744 (WAVEOB), 0 02 044 (BUFR) |
| 0 02 045 | Indicator for type of platform | I_p - Code table 1747 (WAVEOB), 0 02 045 (BUFR) |
| 3 01 011 | Year, month, day | YYMMJ - Date of observation |
| 3 01 012 | Hour, minute | GGgg - Time of observation |
| 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | $Q_c L_a L_a L_a L_a$, $L_o L_o L_o L_o$ |
| | <i>Basic data (WAVEOB Section 0)</i> | |
| 0 22 063 | Total water depth | 1hhhh |
| 0 22 076 | Direction from which dominant waves are coming | $9d_d d_d$ - Section 0 |
| 0 22 077 | Directional spread of dominant wave | $d_s d_s$ - Section 0 |
| 0 22 094 | Total number of wave bands | $111B_r B_r$ - Section 1 |
| 0 25 044 | Wave sampling interval (space) | SSSS - Section 1 |
| 0 22 079 | Length of wave record | D' D' D' D' - Section 1 |
| 1 05 002 | Replicate 5 descriptors 2 times | Replication over sensor type |
| 0 02 046 | Wave measurement instrumentation | = 1 Heave sensor, = 2 Slope sensor |
| 0 22 070 | Significant wave height | $2H_s H_s H_s H_s$ or $6H_{se} H_{se} H_{se} H_{se}$ - Section 0 |
| 0 22 072 | Spectral peak wave length | $3P_p P_p P_p P_p$ - Section 0 |
| 0 22 073 | Maximum wave height | $4H_m H_m H_m H_m$ |
| 0 22 075 | Average wave length | $5P_a P_a P_a P_a$ - Section 0 |
| | <i>Spectral data (WAVEOB Section 1 - 5)</i> | |
| 1 27 000 | Delayed replication of 27 descriptors | Replication over sensor type |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor (注(5)参照) | (0, 1, 2) normally 1 |
| 0 02 046 | Wave measurement instrumentation | = 1 Heave sensor, = 2 Slope sensor |

| | | |
|----------|--|--|
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | x - Scale to be applied to following element descriptors |
| 0 22 103 | Scaled maximum non-directional spectral wave density by wavenumber | $C_m C_m$ - Section 2 or $C_{sm} C_{sm}$ - Section 3 |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | Set to missing |
| 0 22 084 | Band containing maximum non-directional spectral wave density | $n_m n_m$ - Section 2 or $n_{sm} n_{sm}$ - Section 3 |
| 1 20 000 | Delayed replication of 20 descriptors | Replication over band |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | $111B_r B_r$ - Section 1 (number of band) |
| 0 22 081 | Waveband central wave number | $1f_1 f_1 f_1 x \dots$ - Section 1 |
| 0 22 108 | Spectral wave density ratio | $1c_1 c_1 c_2 c_2 \dots$ - Section 2 or $1c_{s1} c_{s1} c_{s2} c_{s2} \dots$ - Section 3 |
| 0 22 086 | Mean direction from which waves are coming | $1d_{a1} d_{a1}$ - Section 4 |
| 0 22 087 | Principal direction from which waves are coming | $d_{a2} d_{a2}$ - Section 4 |
| 0 22 088 | First normalized polar coordinate from Fourier coefficients | $r_1 r_1$ - Section 4 |
| 0 22 089 | Second normalized polar coordinate from Fourier coefficients | $r_2 r_2$ - Section 4 |
| 1 05 000 | Delayed replication of 5 descriptors (注(6)参照) | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | n - Section 5 (number of directions counted); = 0 if $I_b = 1$ (directional) |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | x - Scale to be applied to following element descriptors |
| 0 22 105 | Scaled non-directional spectral wave density by wavenumber | $1A_1 A_1 x \dots$ - Section 5 |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | Set to missing |
| 0 22 186 | Direction from which waves are coming (注(7)参照) | $1d_1 d_1$ - Section 5 |
| 0 22 187 | Directional spread of wave (注(7)参照) | $d_s d_s$ - Section 5 |
| 1 05 000 | Delayed replication of 5 descriptors (注(8)参照) | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | n - Section 5 (number of directions counted); = 0 if $I_b = 0$ (non-directional) |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | x - Scale to be applied to following element descriptors |
| | 0 22 107 | Scaled directional spectral wave density by wavenumber | $1A_1A_1x \dots$ - Section 5 |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | Set to missing |
| | 0 22 186 | Direction from which waves are coming | $1d_1d_1$ - Section 5 |
| | 0 22 187 | Directional spread of wave | $d_s d_s$ - Section 5 |
| 3 08 021 | 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所の識別符 | 船舶の呼出符号 |
| | 0 02 001 | 観測所の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | | <i>Monthly mean values of pressure, temperature, vapour pressure and sea/water temperature</i> | |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | 0 04 023 | 期間又は時間変位 | =月の日数 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 平均値 |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの 甲板) からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 12 101 | 温度/大気温度 | |
| | 0 13 004 | 蒸気圧 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの 甲板) からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無 効にするため欠測 に設定 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無 効にするため欠測 に設定 |
| | 3 02 056 | 海水温/水温 | 海面水温, 観測方 法及び海面からの 深度 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無 効にするため欠測 に設定 |
| | | <i>Precipitation</i> | |
| | 0 04 003 | 日 | = 1 |
| | 0 04 004 | 時 | = 0 |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------|
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | 0 04 023 | 期間又は時間変位 | =月の日数 |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | |
| | 0 13 060 | 積算総降水量 | |
| | 0 13 051 | Frequency group, precipitation | |
| | 0 04 053 | 日降水量 1mm以上の日数 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (Monthly normals for an ocean weather station in compliance with regional or national reporting practices) | |
| | | <i>Normals of pressure, temperature, vapour pressure and sea/water temperature</i> | |
| 3 08 022 | 0 04 001 | 年 | 対照期間の開始 |
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の終了 |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | = 1 |
| | 0 04 004 | 時 | = 0 |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | 0 04 022 | 期間又は時間変位 | = 1 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 平均値 |
| | 0 10 051 | 海面更正気圧 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 気温観測 |
| | 0 12 101 | 温度/大気温度 | |
| | 0 13 004 | 蒸気圧 | |
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 3 02 056 | 海水温/水温 | 海面水温, 観測方法及び海面からの深度 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | <i>Normals of precipitation</i> | |
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の開始 |
| | 0 04 001 | 年 | 対照期間の終了 |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | = 1 |
| | 0 04 004 | 時 | = 0 |
| | 0 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | 0 04 022 | 期間又は時間変位 | = 1 |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------|
| | 0 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からのセンサーの高さ | 降水量観測 = 4 平均値 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 13 060 | 積算総降水量 | |
| | 0 04 053 | 日降水量 1 mm 以上の日数 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | | (Sequence for representation of monthly values suitable for CLIMAT SHIP data in compliance with regional or national reporting practices) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 3 08 023 | 3 08 021 | Monthly values from an ocean weather station in compliance with regional or national reporting practices | |
| | 3 08 022 | Monthly normals for an ocean weather station in compliance with regional or national reporting practices | |

注：

- (1) The time identification refers to the beginning of the one-month period.
- (2) In case of precipitation measurements, the one-month period begins at 06 UTC on the first day of the month and ends at 06 UTC on the first day of the following month.
- (3) If the height of the sensor was changed during the period specified, the value shall be that which existed for the greater part of the period.
- (4) 移動ブイ/プラットフォーム情報の通報には、記述子 3 08 003 ではなく記述子 3 08 007 を使用する。
- (5) Normally 1, may be 2 if both heave and slope sensors are in use, or 0 if no spectral data.
- (6) Non-directional spectra, ($I_b = 0$ in WAVEOB) or partial directional spectra ($I_b = 1$ in WAVEOB with one direction per wavenumber). Count = 0 (full directional spectra) or 1 (non-directional spectra or partial directional spectra). Partial directional spectra have only one direction per wavenumber band.
- (7) Missing for non-directional spectra.
- (8) Full directional spectra ($I_b = 1$ in WAVEOB with more than one direction per wavenumber band). The replication count is the number of directions per wavenumber band which should normally cover the full circle.

カテゴリー 09 - 鉛直観測の集約 (在来型資料)

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|------------------------------|---------------------|
| F X Y | | | |
| 3 09 001 | 3 01 037 | (風の鉛直プロファイル) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 011 | Winds at heights | |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------------|--|
| 3 09 002 | | (風の鉛直プロファイル) | 識別等 (地上観測所, 低精度の位置) |
| | 3 01 038 | 高層観測を行う地上観測所 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 011 | Winds at heights | |
| 3 09 003 | | (風の鉛直プロファイル) | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) |
| | 3 01 037 | 高層観測を行う地上観測所 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 012 | 気圧面の風 | |
| 3 09 004 | | (風の鉛直プロファイル) | 識別等 (地上観測所, 低精度の位置) |
| | 3 01 038 | 高層観測を行う地上観測所 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 012 | 気圧面の風 | |
| 3 09 005 | | (相対湿度を含む鉛直観測) | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) significant cloud layer |
| | 3 01 037 | 高層観測を行う地上観測所 | |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 013 | ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 気圧面の風 | |
| 3 09 006 | | (相対湿度を含む鉛直観測) | 識別等 (地上観測所, 低精度の位置) significant cloud layer |
| | 3 01 038 | 高層観測を行う地上観測所 | |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 013 | ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 気圧面の風 | |
| 3 09 007 | | (露点温度を含む鉛直観測) | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) significant cloud layer |
| | 3 01 037 | 高層観測を行う地上観測所 | |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 014 | ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 気圧面の風 | |
| 3 09 008 | 3 01 038 | (露点温度を含む鉛直観測) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測) |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------------|--|
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | 所, 低精度の位置) significant cloud layer |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 014 | ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 気圧面の風 | |
| | | (風の鉛直プロファイル) | |
| 3 09 011 | 3 01 039 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 011 | Winds at heights | |
| | | (風の鉛直プロファイル) | |
| 3 09 012 | 3 01 039 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 012 | 気圧面の風 | |
| | | (相対湿度を含む鉛直観測) | |
| 3 09 013 | 3 01 039 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | significant cloud layer |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 013 | ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 気圧面の風 | |
| | | (露点温度を含む鉛直観測) | |
| 3 09 014 | 3 01 039 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | significant cloud layer |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 014 | 気圧, ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 気圧面の風 | |
| | | (風の鉛直プロファイル) | |
| 3 09 015 | 3 01 040 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 011 | Winds at heights | |
| | | (風の鉛直プロファイル) | |
| 3 09 016 | 3 01 040 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 012 | 気圧面の風 | |
| | | (相対湿度を含む鉛直観測) | |
| 3 09 017 | 3 01 040 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |

| | | | |
|----------|----------|-----------------------------------|-------------------------|
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | significant cloud layer |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 013 | ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 気圧面の風 | |
| | | (露点温度を含む鉛直観測) | |
| 3 09 018 | 3 01 040 | 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | 3 02 004 | 一般の雲情報 | significant cloud layer |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 014 | 気圧, ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 気圧面の風 | |
| | | (ウィンド・プロファイラー風資料観測) | |
| 3 09 019 | 3 01 031 | 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (高精度), 観測所の標高 | |
| | 0 02 003 | 使用した測器の種類 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 011 | Winds at heights | |
| | | (ウィンド・プロファイラー直交座標系) | |
| 3 09 020 | 3 01 031 | 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (高精度), 観測所の標高 | |
| | 0 02 003 | 使用した測器の種類 | |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 07 003 | ジオポテンシャル | |
| | 0 11 003 | u成分 | |
| | 0 11 004 | v成分 | |
| | 0 11 005 | w成分 | |
| | | (オゾンゾンデの飛揚情報) | |
| 3 09 030 | 0 15 004 | オゾンゾンデ観測補正係数 (CF) | |
| | 0 15 005 | オゾン p | |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 04 015 | 時間増分 | 飛揚時刻から (分) |
| | 0 08 006 | オゾン鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 15 003 | 測定されたオゾン分圧 (ゾンデ観測) | |
| | | (オゾンゾンデ飛揚資料) | |
| 3 09 031 | 0 15 004 | オゾンゾンデ観測補正係数 (CF) | |
| | 0 15 005 | オゾン p | |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 04 025 | 期間又は時間変位 | 放球時刻から (分) |

| | | | |
|----------|----------|--|-------------|
| | 0 08 006 | オゾン鉛直観測の位置の名称 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 15 003 | 測定されたオゾン分圧（ゾンデ観測） | |
| | | （地上の分光光度計により補正されていないオゾンゾンデ観測）（注（2）参照） | |
| 3 09 040 | 3 01 075 | 観測の識別 | |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 030 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| | | （地上のブリュワー分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ブリュワー分光光度計から得られたオゾン全量は単独の値である）（注（2）参照） | |
| 3 09 041 | 3 07 041 | 地上用ブリュワー分光光度計による単独観測で得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 030 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| | | （地上のブリュワー分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ブリュワー分光光度計から得られたオゾン全量は平均値である）（注（2）参照） | |
| 3 09 042 | 3 07 042 | 地上用ブリュワー分光光度計による観測値を平均して得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 030 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| | | （地上のドブソン分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ドブソン分光光度計から得られたオゾン全量は単独の値である）（注（2）参照） | |
| 3 09 043 | 3 07 043 | 地上用ドブソン分光光度計による単独観測から得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 030 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| | | （地上のドブソン分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ドブソン分光光度計から得られたオゾン全量は平均値である）（注（2）参照） | |
| 3 09 044 | 3 07 044 | 地上用ドブソン分光光度計による観測値を平均して得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 030 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------------|
| 3 09 045 | 3 01 075 | (地上の分光光度計により補正されていないオゾンゾンデ観測) 観測の識別 | |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| 3 09 046 | 3 07 041 | (地上のブリューワー分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ブリューワー分光光度計から得られたオゾン全量は単独の値である) 地上用ブリューワー分光光度計による単独観測で得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| 3 09 047 | 3 07 042 | (地上のブリューワー分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ブリューワー分光光度計から得られたオゾン全量は平均値である) 地上用ブリューワー分光光度計による観測値を平均して得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| 3 09 048 | 3 07 043 | (地上のドブソン分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ドブソン分光光度計から得られたオゾン全量は単独の値である) 地上用ドブソン分光光度計による単独観測から得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| 3 09 049 | 3 07 044 | (地上のドブソン分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ドブソン分光光度計から得られたオゾン全量は平均値である) 地上用ドブソン分光光度計による観測値を平均して得られたオゾン全量 | 地上からの観測の記述 オゾンゾンデ観測の識別 |
| | 3 01 075 | 観測の識別 | |
| | 3 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | 3 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |

| | | |
|----------|----------|---|
| | | (鉛直観測として気圧を用いたP I L O T, P I L O T S H I P及びP I L O T M O B I L型観測資料を表現するための集約) |
| 3 09 050 | 3 01 110 | 放球場所及び風観測用測器の識別 |
| | 3 01 113 | 放球日時 |
| | 3 01 114 | 放球場所の水平及び鉛直座標 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 |
| | 3 03 050 | 気圧面における風の資料とラジオゾンデの位置 (with radiosonde position) |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 |
| | 3 03 051 | 気圧面における風のシャアの資料とラジオゾンデの位置 |
| | | (鉛直座標として高度を用いたP I L O T, P I L O T S H I P及びP I L O T M O B I L型観測資料を表現するための集約) |
| 3 09 051 | 3 01 110 | 放球場所及び風観測用測器の識別 |
| | 3 01 113 | 放球日時 |
| | 3 01 114 | 放球場所の水平及び鉛直座標 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 |
| | 3 03 052 | 高度面における風の資料とラジオゾンデの位置 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 |
| | 3 03 053 | 高度面における風のシャアの資料とラジオゾンデの位置 |
| | | (TEMP, TEMP S H I P及びTEMP M O B I L型観測資料を表現するための集約) |
| 3 09 052 | 3 01 111 | 放球場所及び気圧, 気温, 湿度及び風観測用測器の識別 |
| | 3 01 113 | 放球日時 |
| | 3 01 114 | 放球場所の水平及び鉛直座標 |
| | 3 02 049 | 鉛直観測とともに報じられる雲の情報 |
| | 0 22 043 | 海水温 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 |
| | 3 03 054 | 気圧面における気温, 露点及び風の資料とラジオゾンデの位置 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 |
| | 3 03 051 | 気圧面における風のシャアの資料とラジオゾンデの位置 |
| | | (TEMP D R O P型の観測資料を表現するための集約) |
| 3 09 053 | 3 01 112 | ドロップゾンデの放球点及び測器の識別 |
| | 3 01 113 | 放球日時 |

| | | | |
|----------|----------|--|----------------|
| | 3 01 114 | 放球場所の水平及び鉛直座標 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 03 054 | 気圧面における気温、露点及び風の資料とラジオゾンデの位置 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 03 051 | 気圧面における風のシャワーの資料とラジオゾンデの位置 | |
| | | (CLIMAT TEMP及びCLIMAT TEMP SHIP資料を表現するための集約) | |
| 3 09 054 | 3 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | 放球場所の識別 |
| | 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所の識別符 | 船舶の呼出符号 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | 0 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | 0 07 007 | 高さ | 放球地点の平均海面から |
| | | 月平均資料 | |
| | 0 04 023 | 期間又は時間変位 | =月の日数 |
| | 0 04 059 | 通報された平均値を算出するために用いた観測時刻 | |
| | 1 15 000 | 1 5 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 001 | 鉛直観測位置の名称 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 4 (平均値) |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 0 12 101 | 気温/乾球温度 | |
| | 0 12 103 | 露点温度 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 3 2 (ベクトル平均) |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| | 0 11 019 | 風の安定度 | |
| | 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 | = 2 (気温) |
| | 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | 日数 |
| | 0 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 | = 9 (風) |
| | 0 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | 日数 |
| | | (Template for the representation of high resolution radiosonde data with geopotential height as the vertical coordinate) | |
| 3 09 055 | 3 01 111 | Identification of launch site and instrumentation for P,T,U and wind measurements | |
| | 0 25 061 | Software identification and version number | |
| | 0 01 081 | Radiosonde serial number | |

| | | | |
|----------|----------|---|-------------------------|
| | 0 01 082 | Radiosonde ascension number | |
| | 0 02 067 | Radiosonde operating frequency | |
| | 0 02 095 | Type of pressure sensor | |
| | 0 02 096 | Type of temperature sensor | |
| | 0 02 097 | Type of humidity sensor | |
| | 0 02 081 | Type of balloon | |
| | 0 02 082 | Weight of balloon | |
| | 0 02 084 | Type of gas used in balloon | |
| | 0 02 191 | Geopotential height calculation | |
| | 3 01 113 | Date/time of launch (see Note 6) | |
| | 3 01 114 | Horizontal and vertical coordinates of launch site | |
| | 0 10 004 | Pressure | |
| | 3 02 032 | Temperature and humidity data | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | |
| | 0 02 002 | Type of instrumentation for wind measurement | |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |
| | 0 07 032 | Height of sensor above local ground (or deck of marine platform) | Set to missing (cancel) |
| | 0 20 003 | Present weather | |
| | 3 02 049 | Cloud information reported with vertical soundings | |
| | 0 22 043 | Sea/water temperature | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | |
| | 3 03 055 | Temperature, dewpoint, relative humidity and wind data at a height level with radiosonde position (see Notes 7, 8, 9) | |
| | | (ラジオゾンデの完全な記載と地上観測) | |
| 3 09 060 | 3 01 123 | ラジオゾンデの完全ヘッダー情報 | |
| | 3 01 121 | ラジオゾンデ放球点の位置 | |
| | 3 02 050 | ラジオゾンデの地上観測 | |
| | 3 03 040 | ラジオゾンデの飛揚時間と終了に関する情報 | |
| | | (気圧、気温及び湿度の未処理資料) | |
| 3 09 061 | 3 01 120 | ラジオゾンデの簡略ヘッダー及び放球情報 | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 6 (フライトレベル観測) |
| | 3 01 122 | 日時 (100分の1秒まで) | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 25 069 | フライトレベル観測点の気圧補正 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | 気圧 |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 気圧 |

| | | | |
|----------|----------|---------------------|-----------------|
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 気圧 |
| | 0 13 009 | 相対湿度 | |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | 相対湿度 |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 相対湿度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 相対湿度 |
| | 0 02 013 | 日射及び赤外放射の補正 | |
| | 0 12 101 | 気温/乾球温度 | |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | 温度 |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 温度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 温度 |
| | | (GPS非平滑風の未処理資料) | |
| 3 09 062 | 3 01 120 | ラジオゾンデの簡略ヘッダー及び放球情報 | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 6 (フライトレベル観測) |
| | 3 01 122 | 日時 (100分の1秒まで) | |
| | 0 05 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 緯度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 緯度 |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 経度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 経度 |
| | 0 07 007 | 高さ | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 高さ |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 高さ |
| | 0 11 003 | u成分 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | u成分 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | u成分 |
| | 0 11 004 | v成分 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | v成分 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | v成分 |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | GPS非平滑風の未処理資料 |
| | | (GPS平滑風の未処理資料) | |
| 3 09 063 | 3 01 120 | ラジオゾンデの簡略ヘッダー及び放球情報 | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 6 (フライトレベル観測) |
| | 3 01 122 | 日時 (100分の1秒まで) | |
| | 0 05 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 緯度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 緯度 |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 経度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 経度 |
| | 0 07 007 | 高さ | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 高さ |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 高さ |

| | | | |
|----------|----------|---------------------|---------------------|
| | 0 11 003 | u成分 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | u成分 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | u成分 |
| | 0 11 004 | v成分 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | v成分 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | v成分 |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | G P S 平滑風の未 処理資料 |
| | | (気圧, 気温及び湿度の処理済み資料) | |
| 3 09 064 | 3 01 120 | ラジオゾンデの簡略ヘッダー及び放球情報 | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 6 (フライトレ ベル観測) |
| | 3 01 122 | 日時 (1 0 0 分の1秒まで) | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 1 04 002 | 4記述子の2回反復 | |
| | 0 25 069 | フライトレベル観測点の気圧補正 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 気圧 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 気圧 |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 相対湿度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 相対湿度 |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無 効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無 効にする |
| | 1 04 002 | 4記述子の2回反復 | |
| | 0 02 013 | 日射及び赤外放射の補正 | |
| | 0 12 101 | 気温/乾球温度 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 気温 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 気温 |
| | 0 12 103 | 露点温度 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 露点温度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 露点温度 |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | ジオポテンシャル 高度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | ジオポテンシャル 高度 |
| | | (G P S 風の処理済み資料) | |
| 3 09 065 | 3 01 120 | ラジオゾンデの簡略ヘッダー及び放球情報 | |

| | | | |
|----------|----------|--|-----------------|
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 6 (フライトレベル観測) |
| | 3 01 122 | 日時 (100分の1秒まで) | |
| | 0 05 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 緯度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 緯度 |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 経度 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 経度 |
| | 0 07 007 | 高さ | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | 高さ |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | 高さ |
| | 0 11 003 | u成分 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | u成分 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | u成分 |
| | 0 11 004 | v成分 | |
| | 0 33 035 | 手動/自動品質管理 | v成分 |
| | 0 33 015 | 資料品質チェック指示符 | v成分 |
| | | (指定気圧面及び特異点) | |
| 3 09 066 | 3 01 120 | ラジオゾンデの簡略ヘッダー及び放球情報 | |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | = 6 (フライトレベル観測) |
| | 3 01 122 | 日時 (100分の1秒まで) | |
| | 0 08 040 | フライトレベルの意義 | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 25 069 | フライトレベル観測点の気圧補正 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 02 013 | 日射及び赤外放射の補正 | |
| | 0 12 101 | 気温/乾球温度 | |
| | 0 12 103 | 露点温度 | |
| | 0 10 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 0 10 007 | 高さ | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | | (Vertical profile for numerical weather prediction data) | |
| | | (Identification) | |

| | | | |
|----------|-------------------|--|---|
| 3 09 070 | 0 01 035 | Originating Centre | |
| | 0 01 032 | Generating application | |
| | 0 01 015 | Station or site name | |
| | 0 01 063 | ICAO location indicator | |
| | 3 01 001 | WMO block and station number (Location and reference time) | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | Reference time of the forecast (T-zero) |
| | 3 01 021 | Latitude and longitude (high accuracy) | |
| | 2 07 001 | Increase scale, reference value and data width | Increase scale factor by 1; reference value and data width are recalculated in accordance with the Table C specification of operator 2 07 YYY |
| | 0 10 001 | Height of land surface (see Note 2) | Station elevation (non coordinate) |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 08 086 | Vertical significance for NWP | Bit 9 set 1 Virtual station height |
| | 0 07 030 | Height of station above mean sea level | Elevation of model terrain at the lat/lon of station. As qualified by 0 08 084, this value is both station and model specific. |
| | | (Vertical profile metadata) | |
| | 0 25 031 | NWP-generated vertical profile thinning method (see Note 3) | |
| 0 08 021 | Time significance | = 4 Forecast, = 16 Analysis, = 27 First guess | |
| 0 04 014 | Time increment | Validity time of the forecast expressed as a Delta T from reference time. In the case of an analysis or 00 hour forecast, the value is set | |

| | | |
|----------|---|---|
| | (Point data at station height (including column-integrated data)) | to zero |
| 0 10 004 | Pressure | |
| 0 10 051 | Pressure reduced to mean sea level | |
| 0 10 009 | Geopotential Height | |
| 0 20 010 | Cloud cover (total) | |
| 0 13 095 | Total column water vapour (Replication loop for levels) | |
| 1 28 000 | Delayed replication of 28 descriptors | |
| 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | The number of levels used in the vertical profile is determined by this replication. The number of levels is discretionary and comprises all agl levels and pressure levels |
| | (Data on pressure coordinates) | |
| 1 13 000 | Delayed replication of 13 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | = 1 Vertical coordinate is pressure, = 0 Otherwise |
| 0 08 086 | Vertical significance for NWP | Bit 1 set to 0 and other bits as appropriate |
| 0 07 004 | Pressure (see Note 4) | |
| 0 11 001 | Wind direction | Degrees true |
| 0 11 002 | Wind speed | m/s |
| 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| 0 12 102 | Wet Bulb Temperature | |
| 0 12 103 | Dew Point | |
| 0 10 009 | Geopotential Height | |
| 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | = 1 Optional enhanced model data is to be included |
| 0 11 021 | Relative vorticity | |
| 0 11 022 | Divergence | |
| 0 11 005 | w-component <i>Data at 10 metres above ground level</i> | Vertical motion |
| 1 04 000 | Delayed replication of 4 descriptors | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 0 08 086 | Vertical significance for NWP | |
| | 0 07 006 | Height above station | |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |
| | | <i>Data at 2 metres above ground level</i> | |
| | 1 05 000 | Delayed replication of 5 descriptors | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | = 1 Vertical coordinate is 2 metres above ground level, = 0 Otherwise |
| | 0 08 086 | Vertical significance for NWP | |
| | 0 07 006 | Height above station | = 2m |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| | 0 12 102 | Wet Bulb Temperature | |
| | 0 12 103 | Dew Point Temperature | |
| | | (Sequence for representation of PILOT in the area of ASECNA) | |
| 3 09 071 | 3 01 001 | WMO block and station numbers | |
| | 0 02 014 | Tracking technique/status of system used | |
| | 0 02 003 | Type of measuring equipment used | |
| | 3 01 113 | Date/time of launch | |
| | 3 01 114 | Horizontal and vertical coordinates of launch site | |
| | 3 01 023 | Latitude, longitude (coarse accuracy) | |
| | 0 07 030 | Height of station ground above mean sea level | |
| | 0 07 007 | Height | Release of ballon |
| | 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 07 009 | Geopotential height | |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |

注：

- (1) 集約記述子 3 09 030 は、記述子 0 04 015 の使用法が不適切なので使用せず、代わりに 3 09 031 を用いるべきである。
- (2) This sequence is deprecated because it includes deprecated sequence 3 09 030; sequence 3 09 045, 3 09 046, 3 09 047, 3 09 048 and 3 09 049 should be used instead of 3 09 040, 3 09 041, 3 09 042, 3 09 043 and 3 09 044, respectively.
- (3) This value is the official or best estimate of the actual elevation of the station. It is provided for comparison with the model's virtual terrain elevation. The two can be substantially different in rugged terrain. We increased the scale factor to make the value directly comparable with 0 07 030 below.
- (4) In this instance, the term "thinning" refers to a method that may be applied to select a subset of levels from a model that may have many native vertical levels. Selecting only a subset reduces the size of the pseudo-sounding, at the possible cost of informatio

- n loss and extra processing.
- (5) Non-surface levels on the model's native vertical coordinate are transposed to pressure coordinate. This makes the levels more readily intelligible for human interpretation and easier to use by generic display applications. The levels may correspond exactly to native model levels, or be interpolated between model levels to pressure levels chosen by the generating centre.
- (6) Time of launch 3 01 013 in the sequence shall be reported with the highest possible accuracy available. If the launch time is not available with second accuracy, the entry for seconds shall be put to zero.
- (7) Long time displacement 0 04 086 in the sequence represents the time offset from the launch time 3 01 013 (in second).
- (8) Latitude displacement 0 05 015 in the sequence represents the latitude offset from the latitude of the launch site. Longitude displacement 0 06 015 in the sequence represents the longitude offset from the longitude of the launch site.
- (9) If the radiosonde is equipped with a relative humidity sensor, 0 13 009 in the sequence shall be reported as mandatory and dewpoint temperature may be included as a derived value. If the radiosonde is equipped with a dewpoint temperature sensor, 0 12 103 in the sequence shall be reported and 0 13 009 shall be set to a missing value.

カテゴリー 1 0 - 鉛直観測の集約 (衛星資料)

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|--|-------|
| F X Y | | | |
| 3 10 001 | 3 01 042 | (衛星-輝度温度) 衛星の識別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 03 031 | 内容説明資料, 陸/海の識別, 表皮水温 | |
| | 3 03 032 | 雲 | |
| | 1 01 026 | 1 記述子の 2 6 回反復 | |
| | 3 03 025 | 衛星チャンネル, 輝度温度 | |
| 3 10 002 | 3 01 042 | (衛星-低高度) 衛星の識別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 03 031 | 内容説明資料, 陸/海の識別, 表皮水温 | |
| | 3 03 032 | 雲 | |
| | 1 01 009 | 1 記述子の 9 回反復 | |
| | 3 03 023 | 層平均気温 | |
| 3 10 003 | 3 01 042 | (衛星-高高度) 識別, 観測法, 日付/時刻 | |
| | 3 03 031 | 内容説明資料, 陸/海の識別, 表皮水温 | |
| | 3 03 032 | 雲 | |
| | 1 01 006 | 1 記述子の 6 回反復 | |
| | 3 03 023 | 層平均気温 | |
| 3 10 004 | 3 01 042 | (衛星-可降水量) 衛星の識別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 03 031 | 内容説明資料, 陸/海の識別, 表皮水温 | |

| | | |
|----------|----------|---------------------------------|
| | 3 03 032 | 雲 |
| | 1 01 003 | 1 記述子の3回反復 |
| | 3 03 024 | 可降水量 |
| 3 10 005 | 3 01 042 | 衛星の識別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 |
| | 3 03 031 | 内容説明資料, 陸/海の識別, 表皮水温 |
| | 3 03 033 | 雲 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 |
| | 3 03 025 | 衛星チャンネル及び輝度温度 |
| 3 10 006 | 3 01 042 | 衛星の識別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 |
| | 3 03 031 | 内容説明資料, 陸/海の識別, 表皮水温 |
| | 3 03 033 | 雲 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 |
| | 3 03 023 | 層平均温度 |
| 3 10 007 | 3 01 042 | 衛星の識別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 |
| | 3 03 031 | 内容説明資料, 陸/海の識別, 表皮水温 |
| | 3 03 033 | 雲 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 |
| | 3 03 024 | 可降水量 |
| 3 10 008 | | (ATOVS HIRS報) |
| | 3 10 011 | ATOVS視野角変数 |
| | 1 01 019 | 1 記述子の19回反復 |
| | 3 10 012 | ATOVSチャンネル変数 |
| | 0 02 150 | TOVS/ATOVS/AVHRR観測チャンネル番号 |
| | 0 25 079 | アルベド-放射の太陽分光照度 (ATOVS) |
| | 0 25 080 | アルベド-放射の等価分光幅 (ATOVS) |
| | 0 33 032 | チャンネルの品質フラグ (ATOVS) |
| | 0 14 045 | チャンネル放射 |
| 3 10 009 | | (ATOVS AMSU-A報) |
| | 3 10 011 | ATOVS視野角変数 |
| | 1 01 015 | 1 記述子の15回反復 |
| | 3 10 012 | ATOVSチャンネル変数 |
| 3 10 010 | | (ATOVS AMSU-B/MHS報) |
| | 3 10 011 | ATOVS視野角変数 |
| | 1 01 005 | 1 記述子の5回反復 |
| | 3 10 012 | ATOVSチャンネル変数 |
| | | (ATOVS視野角変数) |

| | | | |
|----------|-------------------|---------------------------|--|
| 3 10 011 | 0 08 070 | TOVS/ATOVSプロダクト修飾子 | |
| | 0 01 033 | 作成中枢の識別 | |
| | 0 01 034 | 作成副中枢の識別 | |
| | 0 08 070 | TOVS/ATOVSプロダクト修飾子 | |
| | 0 01 033 | 作成中枢の識別 | |
| | 0 01 034 | 作成副中枢の識別 | |
| | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 048 | 衛星センサーの指示符 | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 0 25 075 | 衛星アンテナ修正バージョン番号 | |
| | 2 01 133 | 資料幅の変更 | |
| | 0 05 041 | 走査線番号 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| | 0 05 043 | 視野角番号 | |
| | 0 25 070 | メジャーフレーム数 | |
| | 0 33 030 | 走査線の状態フラグ (ATOVS) | |
| | 0 33 031 | 走査線の品質フラグ (ATOVS) | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 2 02 131 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 138 | 資料幅の変更 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| | 0 05 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) | |
| | 2 02 126 | 尺度の変更 | |
| | 0 07 001 | 観測所の標高 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| | 0 07 024 | 衛星の天頂角 | |
| 0 05 021 | 衛星の方位角 | 方位角 | |
| 0 07 025 | 太陽の天頂角 | | |
| 0 05 022 | 太陽の方位角 | | |
| 0 33 033 | 視野角の品質フラグ (ATOVS) | | |
| 0 02 151 | 放射計識別符 | | |
| 0 12 064 | 測器の温度 | | |
| 0 02 151 | 放射計識別符 | | |
| 0 12 064 | 測器の温度 | | |
| 0 02 151 | 放射計識別符 | | |
| 0 12 064 | 測器の温度 | | |
| 0 02 151 | 放射計識別符 | | |
| 0 12 064 | 測器の温度 | | |
| | | (ATOVSチャンネル変数) | |
| 3 10 012 | 0 02 150 | TOVS/ATOVS/AVHRR観測チャンネル番号 | |
| | 0 25 076 | 温度-放射の中心波数のlog10 (ATOVS) | |

| | | |
|----------|----------|--------------------------------|
| | 0 25 077 | バンド幅修正係数1 (ATOVS) |
| | 0 25 078 | バンド幅修正係数2 (ATOVS) |
| | 0 33 032 | チャンネルの品質フラグ (ATOVS) |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 |
| | 0 12 063 | 輝度温度 |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 |
| | | (AVHRR (GAC) 報) |
| 3 10 013 | 0 01 007 | 衛星識別符 |
| | 0 05 040 | 軌道番号 |
| | 0 04 001 | 年 |
| | 0 04 002 | 月 |
| | 0 04 003 | 日 |
| | 0 04 004 | 時 |
| | 0 04 005 | 分 |
| | 0 04 006 | 秒 |
| | 0 05 001 | 緯度 (高精度) |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 |
| | 0 05 043 | 視野角番号 |
| | 0 25 085 | H I R S 視野角内のクリアピクセルの数 |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 |
| | 0 02 150 | TOVS / ATOVS / AVHRR 観測チャンネル番号 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 |
| | 0 14 027 | アルベド |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 |
| | 0 14 027 | アルベド |
| | 0 02 150 | TOVS / ATOVS / AVHRR 観測チャンネル番号 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 |
| | 0 14 027 | アルベド |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 |
| | 0 14 027 | アルベド |
| | 0 02 150 | TOVS / ATOVS / AVHRR 観測チャンネル番号 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 |
| | 0 14 027 | アルベド |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 |
| | 0 14 027 | アルベド |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 |

| | | | |
|----------|----------|---------------------------|-----------------------------|
| | 0 02 150 | TOVS/ATOVS/AVHRR観測チャンネル番号 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 02 150 | TOVS/ATOVS/AVHRR観測チャンネル番号 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 02 150 | TOVS/ATOVS/AVHRR観測チャンネル番号 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 08 072 | ピクセルの種類 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| | | (衛星-静止気象衛星の風データ) | |
| 3 10 014 | 3 01 072 | 衛星の識別 | 衛星識別符, 日付 /時刻, 緯度/経 度 |
| | 3 03 041 | 風の配列 | |
| | 3 04 011 | GOES-I/M情報 | |
| | | (METEOSAT放射データ) | |
| 3 10 015 | 3 01 072 | 衛星の識別 | |
| | 0 07 024 | 衛星の天頂角 | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| | 3 03 041 | 風の配列 | |
| | 1 01 003 | 1記述子の3回反復 | |
| | 3 04 032 | 雲の細分 | |
| | 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 0 02 024 | 平均湿度計算法 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 1 01 003 | 1記述子の3回反復 | |
| | 3 04 033 | 晴天放射 | |

| | | | |
|----------|----------|--|-----------------------------|
| | | (METEOSAT第2世代衛星 (MSG) 放射データ) | |
| 3 10 016 | 3 01 072 | 衛星の識別 | |
| | 0 07 024 | 衛星の天頂角 | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| | 3 03 041 | 風の配列 | |
| | 1 01 012 | 1 記述子の1 2 回反復 | |
| | 3 04 032 | 雲の細分 | |
| | 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 0 02 024 | 平均湿度計算法 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 1 01 012 | 1 記述子の1 2 回反復 | |
| | 3 04 033 | 晴天放射 | |
| | | (オゾン資料) | |
| 3 10 018 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 043 | 1月1日から数えた日 (Day of the year) | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 26 030 | 観測時間の合計 | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 33 072 | オゾンの誤差 (Ozone error) | |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 05 022 | 太陽の方位角 | |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 001 | オゾン | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | = 0 (地表) |
| | 2 07 001 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Terrain 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | = 2 (雲頂) |
| | 0 33 042 | 次の値によって表現される境界の種類 | = 0 (Exclusive lower limit) |
| | 2 07 001 | Increase scale, reference value and data width | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------------------|
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 001 | オゾン | below cloud top pressure |
| | 2 07 000 | Cancel increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 20 081 | セグメントの雲量 | cloud fraction |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 20 065 | 積雪 | |
| | 0 08 029 | 地表の種類 | |
| | 2 07 004 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 030 | Aerosol contamination index | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 075 | 昇交/降交 (ascending/descending) 軌道修飾子 | |
| | | (オゾン資料) | |
| 3 10 019 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星の観測機器 | = 6 2 4 (SBU V/2) |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 8 (Start of scan) |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 2 9 (End of scan) |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 08 029 | 地表の種類 (Surface type) | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 0 08 075 | 昇交/降交 (ascending/descending) 軌道修飾子 | |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | = 0 (地表) |
| | 0 10 004 | 気圧 | = Terrain |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 001 | オゾン | |

| | | |
|----------|---|--------------------------------------|
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| 0 33 070 | オゾン全量の品質 (Total ozone quality) | |
| 0 15 030 | Aerosol contamination index | |
| 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| 0 20 081 | セグメントの雲量 | cloud fraction |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | = 2 (雲頂) |
| 0 33 042 | 次の値によって表現される境界の種類 | = 0 (Exclusive lower limit) |
| 0 07 004 | 気圧 | |
| 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| 0 15 001 | オゾン | below cloud top pressure |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 1 13 021 | 1 3 記述子の 2 1 回反復 | |
| 0 07 004 | 気圧 | 層の下部 |
| 0 07 004 | 気圧 | 層の上部 |
| 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| 0 08 021 | 時間の特定 | = 27 (First guess) |
| 0 15 005 | オゾン p | |
| 0 08 021 | 時間の特定 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 0 15 005 | オゾン p | |
| 0 33 007 | 信頼度 (%) | |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| 0 08 026 | Matrix significance | = 0 (Row of averaging kernel matrix) |
| 1 01 020 | 1 記述子の 2 0 回反復 | |
| 0 25 143 | 線形係数 | |
| 0 08 026 | Matrix significance | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 0 08 043 | 大気の化学的もしくは物理的組成の種類 | = 0 (オゾン) |
| 1 09 015 | 9 記述子の 1 5 回反復 | |
| 0 07 004 | 気圧 | |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | |
| 2 07 006 | Increase scale, reference value and data width | |
| 0 15 008 | Significand of volumetric mixing ratio | |
| 2 07 000 | Cancel increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| 0 08 090 | Decimal scale of following significands | 前出の記述子を無効にする |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------|
| | | | 効にするため欠測に設定 |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | |
| | 2 07 000 | Cancel increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 043 | 大気の化学的もしくは物理的組成の種類 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | 0 33 071 | オゾンプロファイルの品質 (Profile ozone quality) | |
| | 1 08 008 | 8記述子の8回反復 | |
| | 2 02 124 | Change scale | |
| | 2 01 107 | Change data width | |
| | 0 02 071 | Spectrographic wavelength | |
| | 2 01 000 | Change data width | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 02 000 | Change scale | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 20 081 | セグメントの雲量 | cloud fraction |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | 前出の記述子を無効にする |
| | | (オゾン資料) | |
| 3 10 020 | 3 10 022 | 衛星識別符, 衛星観測機器, プロダクトの種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 3 04 034 | 緯度・経度, 太陽の高度角, 得られた層の数 | |
| | 3 10 021 | 積分オゾン (O ₃) 密度, 高度 | |
| 3 10 021 | 1 08 000 | 8記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 15 020 | 積分オゾン (O ₃) 密度 | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| 3 10 022 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 | |
| | 0 01 033 | 作成中枢の識別 | |
| | 0 02 172 | 大気ガスプロダクトの種類 | |
| | | (複数チャンネル静止衛星の放射資料) | |

| | | | |
|----------|----------|---------------------|------|
| 3 10 023 | 3 01 072 | 衛星識別符 | |
| | 0 30 021 | 横列に含まれるピクセル数 | |
| | 0 30 022 | 縦列に含まれるピクセル数 | |
| | 0 08 012 | 陸／海の識別 | |
| | 0 07 024 | 衛星の天頂角 | |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| | 1 01 012 | 1 記述子の 1 2 回反復 | |
| | 3 04 032 | 雲の細分 | |
| | 1 05 002 | 5 記述子の 2 回反復 | |
| | 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 0 02 024 | 平均湿度計算法 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 1 01 012 | 1 記述子の 1 2 回反復 | |
| | 3 04 033 | 晴天放射 | |
| | | (3チャンネル静止衛星の放射資料) | |
| 3 10 024 | 3 01 072 | 衛星の識別 | |
| | 0 30 021 | 横列に含まれるピクセル数 | |
| | 0 30 022 | 縦列に含まれるピクセル数 | |
| | 0 08 012 | 陸／海の識別 | |
| | 0 07 024 | 衛星の天頂角 | |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| | 1 01 003 | 1 記述子の 3 回反復 | |
| | 3 04 032 | 雲の細分 | |
| | 1 05 002 | 5 記述子の 2 回反復 | |
| | 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 0 02 024 | 平均湿度計算法 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 003 | 相対湿度 | |
| | 1 01 003 | 1 記述子の 3 回反復 | |
| | 3 04 033 | 晴天放射 | |
| | | (S SM / I S 温度資料記録) | |
| 3 10 025 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 走査開始 |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 2 01 138 | 資料幅の変更 | |

| | | |
|----------|------------------|---------------------------|
| 2 02 131 | 尺度の変更 | |
| 0 04 006 | 秒 | ミリ秒 |
| 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| 2 01 132 | 資料幅の変更 | |
| 0 05 041 | 走査線番号 | 走査番号 |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| 2 01 129 | 資料幅の変更 | |
| 0 05 043 | 視野角番号 | Scene number |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| 0 13 040 | 地表のフラグ | |
| 0 20 029 | 雨のフラグ | |
| 1 04 024 | 4 記述子の 2 4 回反復 | |
| 0 05 042 | チャンネル番号 | |
| 0 12 163 | 輝度温度 | |
| 0 21 083 | ウォームターゲット較正 | |
| 0 21 084 | コールドターゲット較正 | |
| 1 15 003 | 1 5 記述子を 3 回反復 | |
| 0 04 001 | 年 | |
| 0 04 002 | 月 | |
| 0 04 003 | 日 | |
| 2 01 142 | 資料幅の変更 | |
| 2 02 131 | 尺度の変更 | |
| 0 04 026 | 期間又は時間変位 | Ephemeris milliseconds |
| 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| 0 05 001 | 緯度 (高精度) | Ephemeris |
| 0 06 001 | 経度 (高精度) | Ephemeris |
| 2 01 138 | 資料幅の変更 | |
| 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| 0 07 001 | 観測所の標高 | Ephemeris |
| 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| 0 08 021 | 時間の特定 | Orbit start |
| 0 04 001 | 年 | |
| 0 04 002 | 月 | |
| 0 04 003 | 日 | |
| 0 04 004 | 時 | |
| 0 04 005 | 分 | |
| 0 05 040 | 軌道番号 | |
| 1 01 003 | 1 記述子の 3 回反復 | |
| 0 12 070 | ウォームロード温度 | |
| 0 25 054 | SSM/ISサブフレームID番号 | |

| | | | | |
|----------|-------------|----------------------------------|-------------------------------------|--|
| 3 10 026 | 1 01 004 | 1 記述子の4回反復 | | |
| | 0 25 055 | マルチプレクサーハウスキーピング | | |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 線 | |
| | 1 04 028 | 4 記述子の2 8回反復 | | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | | |
| | 0 02 111 | レーダー投射角 | Earth angle | |
| | 0 05 021 | 方位角 | | |
| | | | (衛星の電波源掩蔽(radio occultation)に関する資料) | |
| | 3 10 022 | 衛星識別符, 衛星観測機器及びプロダクトの種類 | | |
| | 0 25 060 | ソフトウェアの識別 | | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | = 1 7 (現象の開始) | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | | |
| | 2 01 138 | 資料幅の変更 | 1 6ビット長 | |
| | 2 02 131 | 尺度の変更 | 尺度3 | |
| | 0 04 006 | 秒 | | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| | 0 33 039 | 電波源掩蔽(radio occultation)資料の品質フラグ | | |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | 電文全体 | |
| | 3 04 030 | プラットフォームの位置 | | |
| | 3 04 031 | プラットフォームの速度 | | |
| | 0 02 020 | 衛星の分類 | | |
| | 0 01 050 | プラットフォーム送信機識別番号 | | |
| | 2 02 127 | 尺度の変更 | 尺度1 | |
| | 3 04 030 | プラットフォームの位置 | | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| | 3 04 031 | プラットフォームの速度 | | |
| | 2 01 133 | 資料幅の変更 | 1 8ビット長 | |
| 2 02 131 | 尺度の変更 | 尺度3 | | |
| 0 04 016 | 時間増分 | | | |
| 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする | | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする | | |
| 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | | | |
| 3 04 030 | プラットフォームの位置 | | | |
| 0 10 035 | 地球の局所曲率半径 | | | |
| 0 05 021 | 方位角 | | | |

| | | |
|----------|----------------------------------|-----------------|
| 0 10 036 | ジオイドの起伏 | |
| 1 13 000 | 1 3 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| 0 05 021 | 方位角 | |
| 1 08 000 | 8 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| 0 02 121 | 平均周波数 | |
| 0 07 040 | 影響パラメータ (impact parameter) | |
| 0 15 037 | 曲げ角度 (bending angle) | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | = 1 3 (二乗平均平方根) |
| 2 01 125 | 資料幅の変更 | 2 0 ビット長 |
| 0 15 037 | 曲げ角度 | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| 0 33 007 | 信頼度 (%) | 現在の反復についての全資料 |
| 1 08 000 | 8 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| 0 07 007 | 高さ | |
| 0 15 036 | 大気屈折度 (atmospheric refractivity) | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | = 1 3 (二乗平均平方根) |
| 2 01 123 | 資料幅の変更 | 1 4 ビット長 |
| 0 15 036 | 大気屈折度 | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| 0 33 007 | 信頼度 (%) | 現在の高さについての全資料 |
| 1 16 000 | 1 6 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| 0 07 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| 0 10 004 | 気圧 | |
| 0 12 001 | 温度/大気温度 | |
| 0 13 001 | 比湿 | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | = 1 3 (二乗平均平方根) |
| 2 01 120 | 資料幅の変更 | 6 ビット長 |
| 0 10 004 | 気圧 | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| 2 01 122 | 資料幅の変更 | 6 ビット長 |
| 0 12 001 | 温度/大気温度 | |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------------|
| | 2 01 000 | 資料幅の復帰 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 123 | 資料幅の変更 | 9ビット長 |
| | 0 13 001 | 比湿 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | 現在の高さについての全資料 = 0 (地表) |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | |
| | 0 07 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | = 1.3 (二乗平均平方根) |
| | 2 01 120 | 資料幅の変更 | 6ビット長 |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 欠測 |
| | 0 33 007 | 信頼度 (%) | 地上資料 |
| | | (All sky radiance product main sequence) | |
| 3 10 027 | 3 01 071 | 衛星識別符, 作成データの解像度 | Product information |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 30 021 | 横列に含まれるピクセル数 | |
| | 0 30 022 | 縦列に含まれるピクセル数 | |
| | 0 10 002 | 高度 | Orbit height |
| | 3 04 036 | 雲の被覆率 (Cloud coverage) | |
| | 0 02 152 | 処理に用いた衛星観測機器 | |
| | 0 02 167 | 放射量計算法 | |
| | 1 01 011 | Replicate 1 descriptor 11 times | |
| | 3 04 035 | 天空放射輝度資料 | |
| | | (All sky radiance product main sequence) | |
| 3 10 028 | 3 01 071 | Satellite identifier/Generating resolution | Product information |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 013 | Hour, minute, second | |
| | 3 01 021 | Latitude / longitude (high accuracy) | |
| | 0 30 021 | Number of pixels per row | |
| | 0 30 022 | Number of pixels per column | |
| | 0 10 002 | Height | Orbit height |
| | 3 04 036 | Cloud coverage | |
| | 0 02 152 | Satellite instrument used in data processing | |

| | | | |
|----------|----------|--|--------------|
| | 0 02 167 | Radiance computational method | |
| | 1 01 011 | Replicate 1 descriptor 11 times | |
| | 3 04 037 | All sky radiance data | |
| | | (層, オゾン, 高さ, 気温及び水蒸気) | |
| 3 10 029 | 1 10 000 | 1 0 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 2 01 138 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 130 | 尺度の変更 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 15 020 | 積分オゾン (O ₃) 密度 | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| | 0 12 101 | 温度/大気温度 | |
| | 0 13 098 | 積算水蒸気密度 | |
| | | (MIPAS又はGOMOS観測機器の報告) | |
| 3 10 030 | 3 10 022 | 衛星の識別符, 衛星観測機器及びプロダクトの種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 3 04 034 | 緯度・経度, 太陽高度角, 層の数 | |
| | 3 10 029 | 層, オゾン, 高さ, 気温及び水蒸気 | |
| | | (Satellite collocated 1C reports with 3 instruments) | |
| 3 10 050 | 3 10 051 | 衛星位置及び機器温度 | |
| | 3 10 052 | 衛星観測機器の種類及び位置 | AIRS |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 10 053 | 拡張チャンネルセットによる衛星チャンネル及び輝度温度 | AIRS |
| | 1 01 004 | 1 記述子の4回反復 | |
| | 3 10 054 | 拡張チャンネルセットによる衛星可視チャンネル及びアルベド | |
| | 0 20 010 | 全雲量 | |
| | 3 10 052 | 衛星観測機器の種類及び位置 | AMSU-A |
| | 1 01 015 | 1 記述子の15回反復 | |
| | 3 10 053 | 拡張チャンネルセットによる衛星チャンネル及び輝度温度 | AMSU-A |
| | 3 10 052 | 衛星観測機器の種類及び位置 | HSB |

| | | | |
|----------|----------|----------------------------------|--------------|
| | 1 01 005 | 1 記述子の5回反復 | |
| | 3 10 053 | 拡張チャンネルセットによる衛星チャンネル及び輝度 温度 | HSB |
| | | (衛星位置及び測器の温度) | |
| 3 10 051 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 2 01 133 | 資料幅の変更 | |
| | 0 05 041 | 走査線番号 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 | |
| | 0 25 070 | メジャーフレーム数 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 02 126 | 尺度の変更 | |
| | 0 07 001 | 観測所の標高 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 05 022 | 太陽の方位角 | |
| | 1 02 009 | 2 記述子の9回反復 | |
| | 0 02 151 | 放射計識別符 | |
| | 0 12 064 | 測器の温度 | |
| | | (衛星観測機器の種類及び位置) | |
| 3 10 052 | 0 02 019 | 衛星観測機器 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 2 02 131 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 138 | 資料幅の変更 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 024 | 衛星の天頂角 | |
| | 0 05 021 | 方位角 | |
| | 0 05 043 | 視野角番号 | |
| | | (拡張チャンネルセットによる衛星チャンネル及び輝度 温度) | |
| 3 10 053 | 2 01 134 | 資料幅の変更 | |
| | 0 05 042 | チャンネル番号 | |

| | | | | |
|----------|-----------------|---|--------------|------|
| 3 10 054 | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| | 0 25 076 | 温度－放射の中心波数の対数（底10）（ATOVS） | | |
| | 0 33 032 | チャンネルの品質フラグ（ATOVS） | | |
| | 0 12 163 | 輝度温度 | | 尺度2 |
| | | (拡張チャンネルセットによる衛星可視チャンネル及びアルベド) | | |
| | 2 01 134 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする | |
| | 0 05 042 | チャンネル番号 | | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | | |
| | 0 25 076 | 温度－放射の中心波数の対数（底10）（ATOVS） | | |
| | 0 33 032 | チャンネルの品質フラグ（ATOVS） | | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | | |
| | 1 02 002 | 2 記述子の2回反復 | | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | | |
| 0 14 027 | アルベド | | | |
| 0 08 023 | 一次統計量 | | | |
| 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする | | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする | | |
| | (衛星放射／チャンネル主成分) | | | |
| 3 10 055 | 3 10 051 | 衛星位置及び測器の温度 | AIRS | |
| | 3 10 052 | 衛星観測機器の種類及び位置 | | |
| | 1 02 020 | 2 記述子の20回反復 | | |
| | 0 25 076 | 温度－放射の中心波数の対数（底10）（ATOVS） | | |
| | 0 25 052 | 資料に即して正規化された主成分の対数（底10） | | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | | |
| | 0 25 050 | 主要コンポーネントスコア (principal component score) | | 衛星放射 |
| | | (CrIS (Cross-Track Infrared Sounder) radiance data) | | |
| 3 10 060 | 0 01 007 | Satellite identifier | | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating center | | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | | |
| | 3 01 011 | Year, Month, Day | | |
| | 3 01 012 | Hour, Minute | | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | | |
| | 0 04 006 | Second | | |

| | | |
|----------|--|---------------------------|
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| 3 04 030 | Location of platform | |
| 3 01 021 | Latitude, Longitude (high accuracy) | |
| 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| 0 05 022 | Solar azimuth | |
| 0 08 075 | Ascending/Descending orbit qualifier | |
| 2 01 133 | Change data width | Increase bit width |
| 0 05 041 | Scan line number | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| 0 05 045 | Field of regard number | |
| 0 05 043 | Field of view number | |
| 0 05 040 | Orbit number | |
| 0 10 001 | Height of land surface | |
| 2 01 129 | Change data width | Increase bit width |
| 0 07 002 | Height or altitude | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| 2 02 127 | Change scale | Increase scale |
| 2 01 125 | Change data width | Increase bit width |
| 0 21 166 | Land fraction | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| 2 02 000 | Change scale | Cancel increase scale |
| 0 08 012 | Land/Sea qualifier | |
| 0 20 010 | Cloud cover (total) | |
| 0 20 014 | Height of top of cloud | |
| 0 02 165 | Radiance type flags | |
| 0 33 075 | Scan-level quality flags | |
| 1 07 003 | Replicate 7 descriptors 3 times | |
| 0 08 076 | Type of band | |
| 0 06 029 | Wave number | Start of range |
| 0 06 029 | Wave number | End of range |
| 0 25 140 | Start channel | |
| 0 25 141 | End channel | |
| 0 33 076 | Calibration quality flags | |
| 0 33 077 | Field of view quality flags | |
| 0 08 076 | Type of band | Set to missing (cancel) |
| 0 33 078 | Geolocation quality | |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------------|
| | 0 33 003 | Quality information | |
| | 1 04 000 | Delayed replication of 4 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | |
| | 2 01 133 | Change data width | Increase bit width |
| | 0 05 042 | Channel number | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| | 0 14 044 | Channel radiance | |
| | | ATMS (Advanced Technology Microwave Sounder) data | |
| 3 10 061 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-centre | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 3 01 011 | Year, Month, Day | |
| | 3 01 012 | Hour, Minute | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 0 05 041 | Scan line number | |
| | 0 05 043 | Field of view number | |
| | 0 33 079 | Granule level quality flags | |
| | 0 33 080 | Scan level quality flags | |
| | 0 33 078 | Geolocation quality | |
| | 3 01 021 | Latitude, Longitude (high accuracy) | |
| | 2 01 129 | Change data width | Increase bit width |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 25 075 | Satellite antenna corrections version number | |
| | 1 11 000 | Delayed replication of 11 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | |
| | 0 05 042 | Channel number | |
| | 2 02 131 | Change scale | Increase scale by 3 |
| | 0 02 153 | Satellite channel centre frequency | |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------------|
| | 0 02 154 | Satellite channel band width | |
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel increase scale |
| | 0 02 104 | Antenna polarization | |
| | 0 12 066 | Antenna temperature | |
| | 0 12 163 | Brightness temperature | |
| | 0 12 158 | Noise-equivalent delta temperature while viewing cold target | |
| | 0 12 159 | Noise-equivalent delta temperature while viewing warm target | |
| | 0 33 081 | Channel data quality flags | |
| | | VIIRS (Visible/Infrared Imager Radiometer Suite) data | |
| 3 10 062 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-centre | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 3 01 011 | Year, Month, Day | |
| | 3 01 012 | Hour, Minute | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 2 01 133 | Change data width | Increase bit width |
| | 0 05 041 | Scan line number | |
| | 0 05 043 | Field of view number | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| | 0 08 076 | Type of band | |
| | 0 33 082 | Geolocation quality flags | |
| | 3 01 021 | Latitude, Longitude (high accuracy) | |
| | 2 01 129 | Change data width | Increase bit width |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 08 072 | Pixel(s) type | |
| | 0 08 029 | 地表の種類(Surface type) | |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------------|
| | 1 05 000 | Delayed replication of 5 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed descriptor replication factor | |
| | 0 05 042 | Channel number | |
| | 0 02 155 | Satellite channel wavelength | |
| | 0 33 083 | Radiance data quality flags | |
| | 0 14 043 | Channel radiance | |
| | 0 15 042 | Reflectance | |
| | | SST (Sea surface temperature) data | |
| 3 10 063 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating center | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-center | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 2 01 133 | Change data width | Increase bit width |
| | 0 05 041 | Scan line number | |
| | 0 05 043 | Field of view number | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| | 0 33 082 | Geolocation quality flags | |
| | 3 01 021 | Latitude, Longitude (high accuracy) | |
| | 2 01 129 | Change data width | Increase bit width |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel increase bit width |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 08 075 | Ascending/descending orbit qualifier | |
| | 0 08 013 | Day/night qualifier | |
| | 0 08 072 | Pixel(s) type | |
| | 0 33 084 | Pixel level quality flag | |
| | 0 07 062 | Depth below sea surface | |
| | 0 33 086 | Quality of pixel level retrieval | |
| | 0 22 043 | Sea/water temperature | |

| | | | |
|----------|----------------------------------|---|-----------------|
| 3 10 064 | 0 07 062 | Depth below sea/water surface | Top of layer |
| | 0 07 062 | Depth below sea/water surface | Bottom of layer |
| | 0 33 086 | Quality of pixel level retrieval | |
| | 0 22 043 | Sea/water temperature | |
| | | AOT (Aerosol optical thickness) data | |
| | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-centre | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 2 01 133 | Change data width | |
| | 0 05 041 | Scan line number | |
| | 0 05 043 | Field of view number | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 33 082 | Geolocation quality flags | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude(high accuracy) | |
| | 2 01 129 | Change data width | |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 2 01 129 | Change data width | |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 08 075 | Ascending/descending orbit qualifier | |
| | 0 08 029 | Surface type | |
| | 0 08 046 | Atmospheric chemical or physical constituent type | |
| | 0 33 085 | Aerosol optical thickness quality flags | |
| | 0 33 086 | Quality of pixel level retrieval | |
| | 0 15 049 | Aerosol Angstrom wavelength exponent | |
| 0 33 086 | Quality of pixel level retrieval | | |
| 1 02 011 | Replicate 2 descriptors 11 times | | |
| 0 02 155 | Satellite channel wavelength | | |
| 0 15 062 | Aerosol optical thickness | | |

| | | | |
|----------|----------|--|--------|
| | | OMPS (Ozone mapping and profiler suite) nadir profile data | |
| 3 10 065 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-centre | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 0 33 082 | Geolocation quality flags | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | |
| | 2 01 129 | Change data width | |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 08 075 | Ascending/descending orbit qualifier | |
| | 0 33 071 | Profile ozone quality | |
| | 0 33 070 | Total ozone quality | |
| | 0 20 021 | Type of precipitation | |
| | 0 15 045 | Sulphur dioxide | |
| | 0 15 046 | Volcano contamination index | |
| | 0 08 065 | Sun-glint indicator | |
| | 0 33 087 | Extent of satellite within South Atlantic anomaly | |
| | 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | |
| | 0 10 004 | Pressure | |
| | 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | |
| | 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 001 | Total ozone | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 1 05 012 | Repliate 5 descriptors 12 times | |
| | 0 10 040 | Number of retrieved layers | |
| | 0 10 004 | Pressure | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 005 | Ozone p | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 08 046 | Atmospheric chemical or physical constituent type | |

| | | | |
|----------|----------|---|----------------------------|
| | 1 07 019 | Replicate 7 descriptors 19 times | |
| | 0 10 040 | Number of retrieved layers | |
| | 0 10 004 | Pressure | |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | |
| | 2 07 006 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 008 | Significand of volumetric mixing ratio | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 08 090 | Decimal scale of following significands | Set to missing (cancel) |
| | | OMPS (Ozone mapping and profiler suite) total column data | |
| 3 10 066 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-centre | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 2 07 003 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 0 33 082 | Geolocation quality flags | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | |
| | 2 01 129 | Change data width | |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 08 075 | Ascending/descending orbit qualifier | |
| | 0 20 081 | Cloud amount in segment | Cloud fraction |
| | 2 07 004 | Increase scale, reference value and data width | |
| | 0 15 030 | Aerosol contamination index | |
| | 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| | 0 20 065 | Snow cover | |
| | 0 15 041 | Sulphur dioxide index | |
| | 0 33 086 | Quality of pixel level retrieval | |
| | 0 33 087 | Extent of satellite within South Atlantic anomaly | |
| | 0 33 088 | Ozone total column quality flag | |
| | 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | = 0 Surface |

| | | |
|----------|--|--|
| 0 07 004 | Pressure | |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | Set to missing (cancel) |
| 0 15 001 | Total ozone | |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | = 2 Cloud top |
| 0 33 042 | Type of limit represented by following value | = 0 Exclusive lower limit(>) |
| 2 07 001 | Increase scale, reference value and data width | |
| 0 07 004 | Pressure | Cloud top pressure |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| 0 15 001 | Total ozone | Below cloud |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |
| 0 08 003 | Vertical significance (satellite observations) | Set to missing (cancel) |
| 0 01 032 | Generating application | = 0 First guess Defined by local generating centre |
| 2 07 002 | Increase scale, reference value and data width | |
| 0 15 001 | Total ozone | First guess total column ozone |
| 2 07 000 | Increase scale, reference value and data width | Cancel |

注：

記述子 3 1 0 0 2 7 は使用するべきではない。

カテゴリー 1 1 - 単層の通報の集約 (在来型資料)

| 表参照符 F X Y | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|---------------|----------|--|-------|
| 3 11 001 | 3 01 051 | (航空機報告) 航空機のフライトナンバー, 航法システム, 日付/時刻, 位置, 飛行状態 | ASDAR |
| | 0 07 002 | 高度又は海拔高度 | |
| | 0 12 001 | 気温/大気温度 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 11 031 | 乱気流の程度 | |
| | 0 11 032 | 乱気流の底の高さ | |
| | 0 11 033 | 乱気流の頂の高さ | |
| | 0 20 041 | 機体への着氷 | |

| | | |
|----------|----------|-----------------|
| | | (ACARS報) |
| 3 11 002 | 3 01 065 | ACARS識別 |
| | 3 01 066 | ACARS位置 |
| | 3 11 003 | ACARS標準通報変数 |
| | 3 11 004 | ACARS付加通報変数 |
| | | (ACARS標準通報変数) |
| 3 11 003 | 0 10 070 | 航空機高度 |
| | 0 11 001 | 風向 |
| | 0 11 002 | 風速 |
| | 0 12 001 | 気温／大気温度 |
| | 0 13 002 | 混合比 |
| | | (ACARS付加通報変数) |
| 3 11 004 | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 |
| | 0 11 034 | 鉛直ガストの速度 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 |
| | 0 11 035 | 鉛直ガストの加速度 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 |
| | 0 11 075 | 乱気流の平均強度 (渦消散率) |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 |
| | 0 11 076 | 乱気流の最大強度 (渦消散率) |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 |
| | 0 33 025 | ACARS内挿値指示符 |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 |
| | 0 31 000 | 遅延記述子の1ビット反復因子 |
| | 0 33 026 | 水分測定のパフォーマンス |
| | | (標準AMDAR報) |
| 3 11 005 | 0 01 008 | 航空機登録番号又は他の識別 |
| | 0 01 023 | 観測一連番号 |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 |
| | 0 07 010 | フライトレベル |

| | | |
|----------|----------|--------------------------------------|
| | 0 08 009 | 飛行状態の詳細 |
| | 0 11 001 | 風向 |
| | 0 11 002 | 風速 |
| | 0 11 031 | 乱気流の程度 |
| | 0 11 036 | 算出した相当鉛直ガストの最大値 |
| | 0 12 101 | 温度／乾球温度 |
| | 0 33 025 | ACARS内挿値 |
| | | (緯度・経度を伴わない1飛行高度のAMDAR観測資料又は航空機観測資料) |
| 3 11 006 | 0 07 010 | フライトレベル |
| | 0 11 001 | 風向 |
| | 0 11 002 | 風速 |
| | 0 02 064 | 航空機の横転角の品質 |
| | 0 12 101 | 温度／乾球温度 |
| | 0 12 103 | 露点温度 |
| | | (緯度・経度を伴う1飛行高度の航空機観測資料) |
| 3 11 007 | 0 07 010 | フライトレベル |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) |
| | 0 11 001 | 風向 |
| | 0 11 002 | 風速 |
| | 0 02 064 | 航空機の横転角の品質 |
| | 0 12 101 | 温度／乾球温度 |
| | 0 12 103 | 露点温度 |
| | | (高度別緯度・経度を伴わない航空機上昇・下降時プロファイル資料) |
| 3 11 008 | 0 01 008 | 航空機登録番号又は他の識別 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) |
| | 0 08 004 | 航空機の飛行状態 |
| | 1 01 000 | 1記述子の遅延反復 |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 |
| | 3 11 006 | 緯度・経度を伴わない1飛行高度のAMDAR観測資料又は航空機観測資料 |
| | | (高度別緯度・経度情報を伴う航空機上昇・下降時プロファイル資料) |
| 3 11 009 | 0 01 008 | 航空機登録番号又は他の識別 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |

| | | | |
|----------|----------|--|----------------------------------|
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 08 004 | 航空機の飛行状態 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 11 007 | 緯度・経度情報を有する 1 飛行高度の航空機観測資料 | |
| 3 11 010 | | (BUFR Template for AMDAR, version 7) | |
| | 0 01 008 | Aircraft identification number or other identification | |
| | 0 01 023 | Observation sequence number | |
| | 0 01 006 | Aircraft flight number | |
| | 0 01 110 | Aircraft tail number | |
| | 0 01 111 | Origination airport | |
| | 0 01 112 | Destination airport | |
| | 2 04 002 | Add associated field | 2 bits long |
| | 0 31 021 | Associated field significance | = 8 Two bits quality information |
| | 3 01 011 | Year, month and day | |
| | 3 01 013 | Hour, minute and second | |
| | 3 01 021 | Latitude and longitude (high accuracy) | |
| | 0 07 010 | Flight Level | Pressure altitude |
| | 0 10 053 | GNSS Altitude | |
| | 0 08 009 | Detailed phase of flight | |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |
| | 0 02 064 | Aircraft roll angle quality | |
| | 0 11 100 | Aircraft true airspeed | |
| | 0 11 101 | Aircraft ground speed (u-component) | |
| | 0 11 102 | Aircraft ground speed (v-component) | |
| | 0 11 103 | Aircraft ground speed (w-component) | |
| | 0 11 104 | Aircraft true heading | |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| | 0 02 170 | Aircraft humidity sensors | |
| | 2 01 144 | Change data width | |
| | 2 02 133 | Change scale | |
| | 0 13 002 | Mixing ratio | |
| | 2 02 000 | Cancel change scale | Cancel |
| | 2 01 000 | Cancel change data width | Cancel |
| | 2 01 135 | Change data width | |
| | 2 02 130 | Change scale | |

| | | |
|----------|--|-------------|
| 0 13 003 | Relative humidity | |
| 2 02 000 | Cancel change scale | Cancel |
| 2 01 000 | Cancel change data width | Cancel |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 12 103 | Dew-point temperature | |
| 0 33 026 | Moisture quality | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 20 042 | Airframe icing | |
| 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 20 043 | Peak liquid water content | |
| 0 20 044 | Average liquid water content | |
| 0 20 045 | Supercooled large droplet (SLD) conditions | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 33 025 | ACARS interpolated values indicator | |
| 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 0 11 075 | Mean turbulence intensity (EDR) | |
| 0 11 076 | Peak turbulence intensity (EDR) | |
| 0 11 039 | Extended time of occurrence of peak EDR | |
| 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 11 037 | Turbulence index | EDR |
| 0 11 077 | Reporting interval or averaging time for EDR | |
| 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 11 034 | Vertical gust velocity | |
| 0 11 035 | Vertical gust acceleration | |
| 0 11 036 | Maximum derived equivalent vertical gust speed | |
| 2 04 000 | Cancel add associated field | Cancel |
| 1 19 000 | Delayed replication of 19 descriptors | |
| 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| 3 01 011 | Year, month and day | |
| 3 01 013 | Hour, minute and second | |
| 3 01 021 | Latitude and longitude (high accuracy) | |
| 0 07 007 | Height | |
| 0 11 105 | EDR algorithm version | |
| 2 04 007 | Add associated field | 7 bits long |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------------|
| | 0 31 021 | Associated field significance | = 7 Percentage confidence |
| | 0 11 076 | Peak turbulence intensity (EDR) | |
| | 0 11 075 | Mean turbulence intensity (EDR) | |
| | 2 04 000 | Add associated field | Cancel |
| | 0 11 106 | Running minimum confidence | |
| | 0 11 107 | Maximum number bad inputs | |
| | 0 11 108 | Peak Location | |
| | 0 11 109 | Number of good EDR | |
| | 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 2 01 130 | Change data width | |
| | 0 11 084 | Wind speed | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| 3 11 011 | | (IAGOS Template for a single observation), version 2 | |
| | 0 01 023 | Observation sequence number | |
| | 0 08 004 | Phase of aircraft flight | |
| | 3 01 011 | Year/Month/Day | |
| | 3 01 013 | Hour/Minute/Second | |
| | 0 05 002 | Latitude (coarse accuracy) | |
| | 0 06 002 | Longitude (coarse accuracy) | |
| | 0 07 004 | Pressure | |
| | 0 11 001 | Wind direction | |
| | 0 11 002 | Wind speed | |
| | 0 12 101 | Temperature/ air temperature | |
| | 1 06 000 | Delayed replication of 6 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 08 046 | Atmospheric chemical or physical constituent type | |
| | 2 01 139 | Change data width | 20 bits long |
| | 2 02 126 | Change scale | Scale: 7 |
| | 0 15 026 | Concentration of pollutant (mol mol ⁻¹) | |
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 1 06 000 | Delayed replication of 6 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 08 046 | Atmospheric chemical or physical constituent type | |
| | 2 01 138 | Change data width | 19 bits long |
| | 2 02 130 | Change scale | Scale: 11 |
| | 0 15 026 | Concentration of pollutant (mol mol ⁻¹) | |

| | | | |
|--|----------|--|--------|
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 15 052 | Log ₁₀ of Number density of aerosol particles with diameter greater than 5 nm | |
| | 0 15 053 | Log ₁₀ of Number density of aerosol particles with diameter greater than 14 nm | |
| | 0 15 054 | Log ₁₀ of Number density of aerosol particles with diameter between 0.25 and 2.5 μm | |
| | 0 15 055 | Non volatile aerosol ratio | |
| | 0 07 004 | Pressure | |
| | 0 07 004 | Pressure | |
| | 0 13 099 | Log ₁₀ of integrated Cloud particle density | |
| | 0 13 100 | Log ₁₀ of integrated cloud particle area | |
| | 0 13 101 | Log ₁₀ of integrated cloud particle volume | |

カテゴリー 1 2 - 単層の通報の集約 (衛星資料)

| 表参照符 F X Y | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|---------------|----------|---------------------------------|-------|
| 3 12 001 | 3 01 043 | 衛星の識別符, 風の測定方法 (衛星), 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 04 001 | 雲頂気圧, 気温, 風 | |
| 3 12 002 | 3 01 043 | 衛星の識別符, 風の測定方法 (衛星), 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 04 002 | 雲頂気圧, 風 | |
| 3 12 003 | 3 01 042 | 衛星識の別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 04 003 | 表面温度 | |
| 3 12 004 | 3 01 042 | 衛星識の別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 04 004 | 雲頂気圧, 雲量, 気温 | |
| 3 12 005 | 3 01 042 | 衛星識の別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 0 20 014 | 雲頂の高さ | |
| 3 12 006 | 3 01 044 | 衛星の識別符, 湿度の測定方法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 04 005 | 層平均の相対湿度 | |
| 3 12 007 | 3 01 042 | 衛星識の別符, 観測機器, 資料処理技法, 日付/時刻, 位置 | |
| | 3 04 006 | 放射 | |
| | | (軌道情報, 第 I 部) | |

| | | |
|-----------------------|---------------------------|------------------------------|
| 3 12 010 | 0 01 007 | 衛星識別符 |
| | 0 05 040 | 軌道番号 |
| | 0 02 021 | 処理に用いた衛星観測機器 |
| | 0 05 041 | 走査線番号 |
| | 0 04 001 | 年 |
| | 0 04 043 | 1月1日から数えた日 (day of the year) |
| (軌道情報, 第II部) | | |
| 3 12 011 | 2 02 131 | 尺度の変更 |
| | 2 01 149 | 資料幅の変更 |
| | 0 04 006 | 秒 |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 |
| | 2 02 126 | 尺度の変更 |
| | 0 10 002 | 高度 |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 |
| | 0 05 043 | 視野角番号のフィールド |
| | 0 05 053 | 視野角の増分のフィールド |
| | (H I R S輝度温度 - チャンネル1~19) | |
| 3 12 012 | 2 02 129 | 尺度の変更 |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 |
| | 1 01 019 | 1記述子の19回反復 |
| | 0 12 063 | 輝度温度 |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 |
| (H I R S輝度温度-チャンネル20) | | |
| 3 12 013 | 0 05 042 | チャンネル番号 |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 |
| | 2 01 135 | 資料幅の変更 |
| | 0 12 063 | 輝度温度 |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 |
| (H I R S衛星資料) | | |
| 3 12 014 | 3 12 010 | 軌道情報, 第I部 |
| | 3 12 011 | 軌道情報, 第II部 |
| | 1 05 056 | 5記述子の56回反復 |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) |
| | 0 05 042 | チャンネル番号 |
| | 0 05 052 | チャンネル番号の増分 |
| | 3 12 012 | H I R S輝度温度-チャンネル1~19 |
| | 3 12 013 | H I R S輝度温度-チャンネル20 |
| (M S U輝度温度-チャンネル1~4) | | |
| 3 12 015 | 1 09 011 | 9記述子の11回反復 |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) |
| | 0 05 042 | チャンネル番号 |
| | 0 05 052 | チャンネル番号の増分 |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------------------|--------------|
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 | |
| | 1 01 004 | 1 記述子の4回反復 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| | | (MSU衛星資料) | |
| 3 12 016 | 3 12 010 | 軌道情報, 第I部 | |
| | 3 12 011 | 軌道情報, 第II部 | |
| | 3 12 015 | MSU輝度温度-チャンネル1~4 | |
| | | (SSU輝度温度-チャンネル1~3) | |
| 3 12 017 | 1 09 008 | 9記述子の8回反復 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度(低精度) | |
| | 0 05 042 | チャンネル番号 | |
| | 0 05 052 | チャンネル番号の増分 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 | |
| | 1 01 003 | 1 記述子の3回反復 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | |
| | | (SSU衛星資料) | |
| 3 12 018 | 3 12 010 | 軌道情報, 第I部 | |
| | 3 12 011 | 軌道情報, 第II部 | |
| | 3 12 017 | SSU輝度温度-チャンネル1~3 | |
| | | (波数(スペクトル)の資料幅を変更した波スキャタロメータープロダクト) | |
| 3 12 019 | 3 01 047 | ERSプロダクトの冒頭部分 | |
| | 3 01 048 | レーダーパラメータ | |
| | 0 15 015 | 正規化前の最大画像スペクトル合成値 | |
| | 0 29 002 | 座標格子の種類 | |
| | 0 21 076 | 強度の表現 | |
| | 1 06 012 | 6記述子の12回反復 | |
| | 2 01 129 | 資料幅の変更 | 14ビット長 |
| | 0 06 030 | 波数(スペクトル) | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 1 02 012 | 2記述子の12回反復 | |
| | 0 05 030 | 方向(スペクトル) | |
| | 0 21 075 | 画像スペクトル強度 | |
| | 0 21 066 | 波スキャタロメータープロダクトの信頼度 | |
| | | (波スキャタロメーターのプロダクト) | |
| 3 12 020 | 3 01 047 | ERSプロダクトの冒頭部分 | |
| | 3 01 048 | レーダーパラメータ | |
| | 0 15 015 | 正規化前の最大画像スペクトル合成値 | |
| | 0 29 002 | 座標格子系の種類 | |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------|-------------------|
| | 0 21 076 | 強度の表現 | |
| | 1 04 012 | 4 記述子の 1 2 回反復 | |
| | 0 06 030 | 波数 (スペクトル) | |
| | 1 02 012 | 2 記述子の 1 2 回反復 | |
| | 0 05 030 | 方向 (スペクトル) | |
| | 0 21 075 | 画像スペクトル強度 | |
| | 0 21 066 | 波スキャタロメーターのプロダクトの信頼度 | |
| | | (風スキャタロメーターのプロダクト) | |
| 3 12 021 | 3 01 047 | ERS プロダクトの冒頭部分 | |
| | 1 01 003 | 1 記述子の 3 回反復 | |
| | 3 01 049 | レーダービーム資料 | |
| | 0 11 012 | 風速 (高さ 10m) | |
| | 0 11 011 | 風向 (高さ 10m) | |
| | 0 21 067 | 風プロダクトの信頼度 | |
| | | (レーダー高度計プロダクト) | |
| 3 12 022 | 3 01 047 | ERS プロダクト冒頭部分 | |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | 平均値算出に使用 した資料数 |
| | 0 11 012 | 風速 (高さ 10m) | |
| | 0 11 050 | 水平方向の風速の標準偏差 | |
| | 0 22 070 | 有義波高 | |
| | 0 22 026 | 有義波高の標準偏差 | |
| | 3 12 041 | 高度 | |
| | 0 10 050 | 高度の標準偏差 | |
| | 0 21 068 | レーダー高度計のプロダクトの信頼度 | |
| | 0 21 071 | peakiness | |
| | 0 21 072 | 衛星高度計の校正の状態 | |
| | 0 21 073 | 衛星高度観測装置のモード | |
| | 3 12 042 | 高度補正 | |
| | 0 21 062 | 後方散乱 | |
| | 0 15 011 | 電子密度の対数 (底 10) | |
| | | (ATSR 海面水温プロダクト) | |
| 3 12 023 | 3 01 047 | ERS プロダクト冒頭部分 | |
| | 1 03 003 | 3 記述子の 3 回反復 | |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | 平均値算出に使用 した資料数 |
| | 0 12 061 | 表皮水温 | |
| | 0 22 050 | 海面水温の標準偏差 | |
| | 0 21 069 | SST プロダクトの信頼度 | |
| | 0 21 085 | ATSR 海面水温アクロストラックバンド数 | |
| | | (波スキャタロメーターのプロダクト (拡充)) | |
| 3 12 024 | 3 12 020 | 波スキャタロメーターのプロダクト | |
| | 0 08 060 | サンプル走査モード | 範囲 |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | サンプル数 |
| | 0 08 060 | サンプル走査モード | 水平 |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | サンプル数 |

| | | | |
|----------|----------|--|-------|
| | 0 25 014 | 方位角クラッター・カットオフ | |
| | 0 22 101 | 低波数での合計エネルギー (波長>7 3 1 m) | |
| | 0 22 097 | 低波数での画像スペクトルの平均波長>7 3 1 m | |
| | 0 22 098 | 低波数での波長分散 (波長>7 3 1 m) | |
| | 0 22 099 | 低波数での平均方向 (波長>7 3 1 m) | |
| | 0 22 100 | 低波数での方向分散 (波長>7 3 1 m) | |
| | | (波数 (スペクトル) のビット幅を変更した波スキャタロメータープロダクト (拡張)) | |
| 3 12 025 | 3 12 019 | 波数 (スペクトル) のビット幅を変更した波スキャタロメータープロダクト | |
| | 0 08 060 | サンプル走査モード | 範囲 |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | サンプル数 |
| | 0 08 060 | サンプル走査モード | 水平 |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | サンプル数 |
| | 0 25 014 | アジマスクラッターカットオフ | |
| | 0 22 101 | 低波数での総エネルギー (波長>7 3 1 m) | |
| | 0 22 097 | 低波数での画像スペクトルの平均波長>7 3 1 m | |
| | 0 22 098 | 低波数での波長分散 (波長>7 3 1 m) | |
| | 0 22 099 | 低波数での平均方向 (波長>7 3 1 m) | |
| | 0 22 100 | 低波数での方向分散 (波長>7 3 1 m) | |
| | | (QUIKSCAT data) | |
| 3 12 026 | 3 01 046 | 衛星識別符, 移動方向, センサー, モデル関数, ソフトウェア, 分解能 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 12 031 | SEAWINDS wind | |
| | 1 01 004 | 1 記述子の4回反復 | |
| | 3 12 030 | Wind, formal uncertainty, likelihood | |
| | 0 21 110 | 内側ビーム σ^0 の数 (衛星の前方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 027 | Radar specification, normalized cross-section, Kp variance coefficient | radar |
| | 0 21 111 | 外側ビーム σ^0 の数 (衛星の前方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 027 | Radar specification, normalized cross-section, Kp variance coefficient | radar |
| | 0 21 112 | 内側ビーム σ^0 の数 (衛星の後方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 027 | Radar specification, normalized cross-section, Kp variance coefficient | radar |
| | 0 21 113 | 外側ビーム σ^0 の数 (衛星の後方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 027 | Radar specification, normalized cross-section, Kp variance coefficient | radar |
| | | (ATSR SSTプロダクト (SADIST-2)) | |
| 3 12 027 | 3 01 047 | ERSプロダクトの冒頭部分 | |

| | | | |
|----------|----------|---|------------------------|
| | 1 05 009 | 5 記述子の 9 回反復 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | 1 0 - arcminセル の位置 |
| | 0 07 021 | 高度角 | 天底観測の投射角 (0とする) |
| | 0 12 061 | 表皮水温 | S S T (天底観測 のみ) |
| | 0 07 021 | 高度角 | 2 方向観測の投射 角 (欠測とする) |
| | 0 12 061 | 表皮水温 | S S T (2 方向観 測による) |
| | 0 21 085 | A T S R海面水温アクロストラックバンド数 | 0 ~ 9 |
| | 0 21 070 | S S Tプロダクトの信頼度 (S A D I S T - 2) | 2 3ビットフラグ |
| | | (SEAWINDS QUIKSCAT data) | |
| 3 12 028 | 3 01 046 | 衛星識別符, 移動方向, センサー, モデル関数, ソフトウェア, 分解能 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 08 025 | 時間差に対する修飾子 | |
| | 2 01 136 | 資料幅の変更 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無 効にする |
| | 3 12 031 | SEAWINDS wind | |
| | 3 12 032 | SEAWINDS precipitation | |
| | 1 01 004 | 1 記述子の 4 回反復 | |
| | 3 12 030 | Wind, formal uncertainty, likelihood | |
| | 1 01 002 | 1 記述子の 2 回反復 | |
| | 3 12 033 | 空中線の偏波, 輝度温度 | |
| | 0 21 110 | 内側ビーム σ^0 の数 (衛星の前方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 028 | Radar specification, SEAWINDS normalized radar cross-section, Kp variance coefficient | |
| | 0 21 111 | 外側ビーム σ^0 の数 (衛星の前方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 028 | Radar specification, SEAWINDS normalized radar cross-section, Kp variance coefficient | |
| | 0 21 112 | 内側ビーム σ^0 の数 (衛星の後方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 028 | Radar specification, SEAWINDS normalized radar cross-section, Kp variance coefficient | |
| | 0 21 113 | 外側ビーム σ^0 の数 (衛星の後方) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 21 028 | Radar specification, SEAWINDS normalized radar cross-section, Kp variance coefficient | |
| | | (Wind, formal uncertainty, likelihood) | |
| 3 12 030 | 2 01 130 | 資料幅の変更 | |

| | | | |
|----------|----------|--------------------------|--------------|
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 11 012 | 風速 (高さ10m) | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 11 052 | 風速の誤差 | |
| | 2 01 135 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 130 | 尺度の変更 | |
| | 0 11 011 | 風向 (高さ10m) | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 11 053 | 風向の誤差 | |
| | 0 21 104 | 風ベクトルの評価関数値 | |
| | | (SEAWINDS wind) | |
| 3 12 031 | 0 05 034 | アロングトラック横列番号 | |
| | 0 06 034 | クロストラック番号 | |
| | 0 21 109 | SeaWinds 風ベクトルセルの品質 | |
| | 0 11 081 | 予報モデルの風向 (高さ10m) | |
| | 0 11 082 | 予報モデルの風速 (高さ10m) | |
| | 0 21 101 | あいまいベクトルの数 | |
| | 0 21 102 | 選択した風ベクトルのインデックス | |
| | 0 21 103 | σ^0 観測の総数 | |
| | | (SEAWINDS precipitation) | |
| 3 12 032 | 0 21 120 | 雨の確率 | |
| | 0 21 121 | SeaWinds NOF雨指数 | |
| | 0 13 055 | 降水の強さ | |
| | 0 21 122 | σ^0 減衰補正 (tBによる) | |
| | | (空中線の偏波, 輝度温度) | |
| 3 12 033 | 0 02 104 | 空中線の偏波 | |
| | 0 08 022 | 総資料数 (積算又は平均に関する) | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 12 065 | 輝度温度の標準偏差 | |
| | | (高度) | |
| 3 12 041 | 2 01 141 | 資料幅の変更 | 28ビット長 |
| | 2 02 130 | 尺度の変更 | 尺度2 |
| | 0 07 001 | 観測所の標高 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | | (高度補正) | |
| 3 12 042 | 0 21 077 | 高度補正 (電離圏) | |

| | | |
|----------|----------|--|
| | 0 21 078 | 高度補正 (乾燥対流圏) |
| | 0 21 079 | 高度補正 (湿潤対流圏) |
| | 0 21 080 | 高度補正 (較正定数) |
| | 0 21 081 | オープンループ補正 (高度-時間ループ) |
| | 0 21 082 | オープンループ補正 (自動減衰制御) |
| | | (A A T S R海面水温) |
| 3 12 045 | 0 01 007 | 衛星識別符 |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 |
| | 0 01 096 | 位置取得 (station acquisition) |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 |
| | 0 05 040 | 軌道番号 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 |
| | 0 12 180 | 全晴天ピクセル (天底) における $1.2 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 |
| | 0 12 181 | 全晴天ピクセル (天底) における $1.1 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 |
| | 0 12 182 | 全晴天ピクセル (天底) における $3.7 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 |
| | 0 12 183 | 全晴天ピクセル (前方) における $1.2 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 |
| | 0 12 184 | 全晴天ピクセル (前方) における $1.1 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 |
| | 0 12 185 | 全晴天ピクセル (前方) における $3.7 \mu\text{m}$ の輝度温度の平均 |
| | 0 02 174 | 平均走査ピクセル数 (Mean across track pixel number) |
| | 0 21 086 | 天底方向のみのピクセル数, 平均値 |
| | 0 12 186 | 平均海面水温 (天底観測) |
| | 0 21 087 | 2方向観測のピクセル数, 平均値 |
| | 0 12 187 | 平均海面水温 (2方向観測) |
| | 0 33 043 | A S T信頼度 |
| | | (M E R I S観測機器の報告) |
| 3 12 050 | 0 01 007 | 衛星識別符 |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 |
| | 0 01 096 | 位置取得 (station acquisition) |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 |
| | 0 05 040 | 軌道番号 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 |
| | 0 05 022 | 太陽の方位角 |
| | 0 10 080 | 観測方向の天頂角 |
| | 0 27 080 | 観測方向の方位角 |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 13 093 | 雲の光学的厚さ | |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 13 095 | 気柱の総水蒸気 | |
| | | (海洋相互スペクトル-WVS) | |
| 3 12 051 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 | |
| | 0 01 096 | 位置取得 (station acquisition) | |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 0 08 075 | 昇交/降交 (ascending/descending) 軌道修飾子 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 0 01 013 | 移動観測プラットフォームの移動速度 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 10 032 | 衛星から地球中心までの距離 | |
| | 0 10 033 | 高さ (プラットフォームから楕円体(ellipsoid)までの距離) | |
| | 0 10 034 | 地球半径 | |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| | 0 08 012 | 陸/海の識別 | |
| | 0 25 110 | 画像処理の概要 | |
| | 0 25 111 | 入力されたデータギャップの数 | |
| | 0 25 102 | データギャップを除く欠線 (missing lines excluding data gaps) の数 | |
| | 0 02 104 | 空中線の偏波 | |
| | 0 25 103 | 方位ビン(directional bin)の数 | |
| | 0 25 104 | 波長ビンの数 | |
| | 0 25 105 | 最初の方位ビン | |
| | 0 25 106 | 方位ビンの間隔 | |
| | 0 25 107 | 最初の波長ビン | |
| | 0 25 108 | 最後の波長ビン | |
| | 0 02 111 | レーダー投射角 | |
| | 0 02 121 | 平均周波数 | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| | 0 02 026 | クロストラック分解能 | |
| | 0 02 027 | アロングトラック分解能 | |
| | 0 21 130 | スペクトル合計エネルギー | |
| | 0 21 131 | スペクトル最大エネルギー | |
| | 0 21 132 | 高解像度格子におけるスペクトル最大の方向 | |
| | 0 21 133 | 高解像度格子におけるスペクトル最大の波長 | |
| | 0 21 064 | 推定クラッターノイズ | |
| | 0 25 014 | 方位角クラッター・カットオフ | |
| | 0 21 134 | 相互共分散スペクトルのレンジ分解能 | |
| | 1 07 018 | 7記述子の18回反復 | |
| | 0 05 030 | 方向 (スペクトル) | |
| | 1 05 024 | 5記述子の24回反復 | |
| | 2 01 130 | 資料幅の変更 | |
| | 0 06 030 | 波数 (スペクトル) | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 21 135 | ビンの相互スペクトルの極格子数の実数部 | |
| | 0 21 136 | ビンの相互スペクトルの極格子数の虚数部 | |
| | 0 33 044 | A S A R品質情報 | |
| | | (R A 2 -レーダー高度計2) | |
| 3 12 052 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 | |
| | 0 01 096 | 位置取得 (station acquisition) | |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 0 25 120 | R A 2のレベル2処理フラグ | |
| | 0 25 121 | R A 2のレベル2処理品質 | |
| | 0 25 124 | マイクロ波放射計のレベル2処理フラグ | |
| | 0 25 125 | マイクロ波放射計のレベル2処理品質 | |
| | 0 25 122 | 無線周波数のハードウェア構成 | |
| | 0 25 123 | 高出力増幅器のハードウェア構成 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| | 0 02 119 | 機器運用 | |
| | 0 33 047 | 測定信頼度資料 | |
| | 0 10 081 | 準拠楕円体上のCOGの高さ | |
| | 0 10 082 | 瞬間高度比 | |
| | 0 10 083 | Squared off nadir angle of the satellite from platform data | |
| | 0 10 084 | Squared off nadir angle of the satellite from waveform data | |
| | 0 02 116 | 320MHz帯域処理の割合 | |
| | 0 02 117 | 80MHz帯域処理の割合 | |
| | 0 02 118 | 20MHz帯域処理の割合 | |

| | | |
|----------|---|------|
| 0 02 156 | 有効なK u 帯海洋リトラッカー(retracker)観測の割合 | |
| 0 02 157 | 有効なS 帯海洋リトラッカー(retracker)観測の割合 | |
| 0 14 055 | 太陽活動指数 | |
| 0 22 150 | K u 帯に対する18Hz有効点の数 | |
| 0 22 151 | K u 帯海洋レンジ (ocean range) | |
| 0 22 152 | 18HzK u 帯海洋レンジ (ocean range) の標準偏差 | |
| 0 22 153 | S 帯に対する18Hz有効点の数 | |
| 0 22 154 | S 帯海洋レンジ (ocean range) | |
| 0 22 155 | 18Hz S 帯海洋レンジ (ocean range) の標準偏差 | |
| 0 22 156 | K u 帯有義波高 | |
| 0 22 157 | 18Hz K u 帯有義波高の標準偏差 | 有義波高 |
| 0 22 158 | S 帯有義波高 | |
| 0 22 159 | 18Hz S 帯有義波高の標準偏差 | |
| 0 21 137 | K u 帯補正済み海洋後方散乱係数 | |
| 0 21 138 | K u 帯補正済み海洋後方散乱係数の標準偏差 | |
| 0 21 139 | A G C に対する K u 帯正味器差補正 | |
| 0 21 140 | S 帯補正済み海洋後方散乱係数 | |
| 0 21 141 | S 帯補正済み海洋後方散乱係数の標準偏差 | |
| 0 21 142 | A G C に対する S 帯正味器差補正 | |
| 0 10 085 | 平均海面の高さ | |
| 0 10 086 | ジオイドの高さ | |
| 0 10 087 | 海洋の深さ/陸地の標高 | |
| 0 10 088 | 地心からの海洋潮汐の高さの合計 (解1) | |
| 0 10 089 | 地心からの潮汐の高さの合計 (解2) | |
| 0 10 090 | 長周期潮の高さ | |
| 0 10 091 | 潮汐荷重の高さ | |
| 0 10 092 | 固体地球潮汐の高さ | |
| 0 10 093 | 地心からの極潮汐の高さ | |
| 0 11 002 | 風速 | |
| 0 25 126 | 乾燥対流圏モデル補正 (model dry tropospheric correction) | |
| 0 25 127 | 逆転気圧計補正 (inverted barometer correction) | |
| 0 25 128 | 湿潤対流圏モデル補正 (model wet tropospheric correction) | |
| 0 25 129 | マイクロ波放射計による湿潤対流圏補正 (MWR derived wet tropospheric correction) | |
| 0 25 130 | K u 帯における R A 2 電離層補正 (RA2 ionospheric correction on Ku band) | |
| 0 25 131 | K u 帯における Doris による電離層補正 (ionospheric correction from Doris on Ku band) | |
| 0 25 132 | K u 帯におけるモデルによる電離層補正 (ionospheric correction from model on Ku band) | |
| 0 25 133 | K u 帯における海面状態のバイアス補正 (sea state bias correction on Ku band) | |
| 0 25 134 | S 帯における R A 2 電離層補正 (RA2 ionospheric correction on S band) | |
| 0 25 135 | S 帯における Doris による電離層補正 (ionospheric | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| | | correction from Doris on S band) | |
| | 0 25 136 | S帯におけるモデルによる電離層補正 (ionospheric correction from model on S band) | |
| | 0 25 137 | S帯における海面状態のバイアス補正 (sea state bias correction on S band) | |
| | 0 13 096 | マイクロ波放射計による水蒸気量 | |
| | 0 13 097 | マイクロ波放射計による雲水量 | |
| | 0 11 095 | 風ベクトルモデルのu成分 | |
| | 0 11 096 | 風ベクトルモデルのv成分 | |
| | 0 12 188 | MWRからの補間された23.8GHz輝度 | |
| | 0 12 189 | MWRからの補間された36.5GHz輝度 | |
| | 0 02 158 | RA2観測機器 | |
| | 0 02 159 | マイクロ波放射計観測装置 | |
| | 0 33 052 | S帯海洋リトラッキングの品質 | |
| | 0 33 053 | Ku帯海洋リトラッキングの品質 | |
| | 0 21 143 | Ku帯降雨減衰 | |
| | 0 21 144 | 高度計降雨フラグ | |
| | | (波浪スペクトル) | |
| 3 12 053 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 | |
| | 0 01 096 | 位置取得 (station acquisition) | |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及バージョン番号 | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 0 08 075 | 昇交/降交軌道修飾子 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 0 01 013 | 移動観測プラットフォームの移動速度 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 10 032 | 衛星から地球中心までの距離 | |
| | 0 10 033 | 高さ (プラットフォームから楕円体(ellipsoid)までの距離) | |
| | 0 10 034 | 地球半径 | |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| | 0 08 012 | 陸/海の識別 | |
| | 0 25 110 | 画像処理の概要 | |
| | 0 25 111 | 入力されたデータギャップの数 | |
| | 0 25 102 | データギャップを除く欠線 (missing lines excluding data gaps) の数 | |
| | 0 02 104 | 空中線の偏波 | |
| | 0 25 103 | 方位ビン(directional bin)の数 | |
| | 0 25 104 | 波長ビンの数 | |
| | 0 25 105 | 最初の方位ビン | |

| | | | |
|----------|----------|--|--------------|
| | 0 25 106 | 方位ビンの間隔 | |
| | 0 25 107 | 最初の波長ビン | |
| | 0 25 108 | 最後の波長ビン | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 0 22 160 | 正規化された逆波齢 | |
| | 0 25 138 | 平均S/N比 | |
| | 2 01 130 | 資料幅の変更 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 0 22 021 | 波浪の高さ | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 33 048 | SAR反転の信頼測度 (confidence measure of SAR inversion) | |
| | 0 33 049 | 風導出の信頼測度 (confidence measure of wind retrieval) | |
| | 0 02 026 | クロストラック分解能 | |
| | 0 02 027 | アロングトラック分解能 | |
| | 0 21 130 | スペクトル合計エネルギー | |
| | 0 21 131 | スペクトル最大エネルギー | |
| | 0 21 132 | 高解像度格子におけるスペクトル最大の方向 | |
| | 0 21 133 | 高解像度格子におけるスペクトル最大の波長 | |
| | 0 25 014 | 方位角クラッター・カットオフ | |
| | 1 06 036 | 6記述子の36回反復 | |
| | 0 05 030 | 方向 (スペクトル) | |
| | 1 04 024 | 4記述子の24回反復 | |
| | 2 01 130 | 資料幅の変更 | |
| | 0 06 030 | 波数 (スペクトル) | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 22 161 | 波のスペクトル | |
| | 0 33 044 | ASAR品質情報 | |
| | | (ASCAT level 1b cell information) | |
| 3 12 055 | 0 05 033 | Pixel size on horizontal-1 | |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 0 06 034 | Cross track cell number | |
| | 0 10 095 | Height of atmosphere used | |
| | 0 21 157 | Loss per unit length of atmosphere used | |
| | | (Scatterometer wind cell information) | |
| 3 12 056 | 0 25 060 | Software identification | |
| | 0 01 032 | Generating application | |
| | 0 11 082 | Model wind speed at 10 m | |
| | 0 11 081 | Model wind direction at 10 m | |

| | | | |
|----------|----------|--|-------------------------------------|
| | 0 20 095 | Ice probability | |
| | 0 20 096 | Ice age ("A" -parameter) | |
| | 0 21 155 | Wind vector cell quality | |
| | 2 01 133 | Change data width | Increase data width by 5 bits |
| | 0 21 101 | Number of vector ambiguities | |
| | 0 21 102 | Index of selected wind vector | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | | (Ambiguous wind data) | |
| 3 12 057 | 2 01 130 | Change data width | Increase data width by 2 bits |
| | 2 02 129 | Change scale | Increase scaling by 10 ¹ |
| | 0 11 012 | Wind speed at 10 m | |
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 2 01 131 | Change data width | Increase data width by 3 bits |
| | 2 02 129 | Change scale | Increase scaling by 10 ¹ |
| | 0 11 011 | Wind direction at 10 m | |
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 21 156 | Backscatter distance | |
| | 0 21 104 | Likelihood computed for solution | |
| | | (ASCAT level 1b data) | |
| 3 12 058 | 3 01 125 | ASCAT header information | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 013 | Hour, minute, second | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | |
| | 3 12 055 | ASCAT level 1b cell information | |
| | 0 21 150 | Beam co-location | |
| | 1 01 003 | Repeat next 1 descriptor 3 times | |
| | 3 21 030 | ASCAT sigma-0 information | |
| | | (Scatterometer wind data) | |
| 3 12 059 | 3 12 056 | Scatterometer wind cell information | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of next 1 descriptor | |
| | 0 31 001 | Delayed replication factor | |
| | 3 12 057 | Ambiguous wind data | |
| | | (Scatterometer soil moisture data) | |
| 3 12 060 | 0 25 060 | Software identification | |
| | 0 25 062 | Database identification | |
| | 0 40 001 | Surface soil moisture (ms) | |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | 0 40 002 | Estimated error in surface soil moisture | |
| | 0 21 062 | Backscatter | Extrapolated backscatter at 40deg incidence angle (sigma0_40) |
| | 0 21 151 | Estimated error in sigma0 at 40 degrees incidence angle | |
| | 0 21 152 | Slope at 40degrees incidence angle | |
| | 0 21 153 | Estimated error in slope at 40degrees incidence angle | |
| | 0 21 154 | Soil moisture sensitivity | |
| | 0 21 062 | Backscatter | Dry backscatter |
| | 0 21 088 | Wet backscatter | |
| | 0 40 003 | Mean surface soil moisture | |
| | 0 40 004 | Rain fall detection | |
| | 0 40 005 | Soil moisture correction flag | |
| | 0 40 006 | Soil moisture processing flag | |
| | 0 40 007 | Soil moisture quality | |
| | 0 20 065 | Snow cover | |
| | 0 40 008 | Frozen land surface fraction | |
| | 0 40 009 | Inundation and wetland fraction | |
| | 0 40 010 | Topographic complexity | |
| | | (ASCAT Level 1b and level 2 data) | |
| 3 12 061 | 3 12 058 | ASCAT level 1b data | |
| | 3 12 060 | Scatterometer soil moisture data | |
| | 3 12 059 | Scatterometer wind data | |
| | | (SMOS data) | |
| 3 12 070 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 | |
| | 0 01 144 | Snapshot identifier | |
| | 0 01 124 | 格子点識別符 | |
| | 0 30 010 | 格子点の数 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 07 012 | 格子点高度 | |
| | 0 15 012 | 1平方メートルあたりの電子計数の合計 | |
| | 0 12 165 | Direct sun brightness temperature | |
| | 0 12 166 | Snapshot accuracy | |
| | 0 12 167 | Radiometric accuracy (pure polarisation) | |
| | 0 12 168 | Radiometric accuracy (cross polarisation) | |
| | 0 27 010 | Footprint axis 1 | |
| | 0 28 010 | Footprint axis 2 | |
| | 0 02 099 | 偏光 | |
| | 0 13 048 | Water fraction | |
| | 0 25 081 | 入射角 | |

| | | | |
|----------|----------|---|-----------------------------|
| | 0 25 082 | 方位角 | |
| | 0 25 083 | ファラデー回転角 | |
| | 0 25 084 | 幾何学的回転角 | |
| | 0 12 080 | 輝度温度 (実部) | |
| | 0 12 081 | 輝度温度 (虚部) | |
| | 0 12 082 | Pixel radiometric accuracy | |
| | 0 25 174 | SMOS information flag | |
| | 0 33 028 | Snapshot overall quality | |
| | | (CryoSat-2 SIRAL altimeter) | |
| 3 12 071 | 0 01 007 | satellite id | |
| | 0 02 019 | Satellite instrument | |
| | 0 02 139 | SIRAL instrument configuration | |
| | 0 01 096 | station acquisition | Acquisition station name |
| | 0 01 040 | Orbit number | |
| | 0 25 061 | Software version | |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 0 05 044 | Satellite cycle number | |
| | 0 08 075 | Ascending flag | |
| | 0 08 077 | Altimeter surface type flag | |
| | 0 04 001 | Year | |
| | 0 04 002 | Month | |
| | 0 04 003 | Day | |
| | 0 04 004 | Hour | |
| | 0 04 005 | Minute | |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 0 10 081 | Altitude of COG above reference ellipsoid | |
| | 0 22 156 | Ku band Significant wave height | |
| | 0 22 142 | Square of significant wave height | |
| | 1 01 020 | Replicate 1 descriptor 20 times | |
| | 0 22 149 | 20 Hz significant wave height squared | |
| | 0 22 143 | Std of 20 Hz SWH-squared | |
| | 0 22 144 | Number of 20Hz valid points for SWH squared | |
| | 0 21 137 | Ku band Corrected ocean backscatter coefficient | |
| | 1 01 020 | Replicate 1 descriptor 20 times | |
| | 0 21 181 | 20 Hz ocean backscatter coefficient | |
| | 0 21 138 | Std Ku band corrected ocean backscatter coefficient | |
| | 0 21 180 | Number of 20 Hz valid points for ocean backscatter coefficient | |
| | 0 21 177 | Corrected OCOG backscatter coefficient | |
| | 0 21 178 | Std of 20 Hz OCOG backscatter coefficient | |
| | 0 21 179 | Number of 20 Hz valid points for OCOG backscatter coefficient | |
| | 0 10 079 | Off nadir angle of the satellite from platform data | |

| | | |
|----------|---|-------------------------|
| 0 10 085 | Mean sea surface height | |
| 0 10 086 | Geoid height | |
| 0 10 087 | Ocean depth/land elevation | |
| 0 10 089 | Total geocentric ocean tide height (solution 2) | |
| 0 10 090 | Long period tide height | |
| 0 10 091 | Tidal loading height | |
| 0 10 092 | Solid earth tide height | |
| 0 10 093 | Geocentric pole tide height | |
| 0 11 097 | Wind speed from altimeter | |
| 0 21 093 | Ku band peakiness | Average of 20 Hz values |
| 1 01 020 | Replicate 1 descriptor 20 times | |
| 0 21 182 | 20 Hz ku band peakiness | 20 values |
| 0 33 053 | Ku band ocean retracking quality | |
| 0 22 151 | Ku band ocean range | |
| 0 22 145 | Std of 20 Hz ocean range | |
| 0 22 148 | Number of 20 Hz valid points for ocean range | |
| 0 22 146 | OCOG range | |
| 0 22 147 | Std of 20Hz OCOG range | |
| 0 25 126 | Model dry tropospheric correction | |
| 0 25 128 | Model wet tropospheric correction | |
| 0 25 127 | Inverse barometer correction | |
| 0 21 176 | High frequency variability correction | |
| 0 25 132 | Ionospheric correction from model on Ku band | |
| 0 25 133 | Sea state bias correction on Ku band | |
| 0 25 182 | L1 processing flag | |
| 0 25 183 | L1 processing quality | |
| 0 25 180 | LRM mode percent | |
| 0 25 184 | L2 product status | |
| 0 25 181 | L2 processing flag | |
| 0 33 080 | Scan level quality flag | L2 processing quality |

注：

- (1) 1層の衛星観測資料を分割してBUFR報に格納することにより、資料の圧縮を助け、伝送及び蓄積を効果的に行うことができる。
- (2) BUFR報は、それぞれ多くの位置の資料を含んでもよい。BUFRの圧縮技法では、不変の資料項目については冗長な部分 (overheads) はごくわずかである。
- (3) 必要であれば、複合BUFR報を資料記述節で記述してもよい (例えば、3 0 1 0 4 1, 3 0 4 0 0 1, 3 0 4 0 0 2, 3 0 4 0 0 3, 3 0 4 0 0 4, 3 0 4 0 0 5, 3 0 4 0 0 6)。

カテゴリー 1 3 - 画像資料に共通な集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|-------|------|------------|-------|
| F X Y | | (レーダーの反射率) | |

| | | | | |
|----------|------------------|-----------------------------------|--|-----------------------|
| 3 13 009 | 0 21 001 | 水平反射率 | | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | | |
| | 0 21 001 | 水平反射率 | | |
| 3 13 010 | | (レーダー降雨強度) | | |
| | 0 21 036 | レーダー降雨強度 | | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | | |
| 3 13 031 | | (ピクセル値 (4ビット)に対する非ランレングス符号化列) | | 第1番目の経度位置から1増分差し引いた経度 |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | | |
| | 0 06 012 | 経度の増分 (低精度) | | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | | |
| 3 13 032 | 0 30 001 | ピクセル値 (4ビット) | 第1番目の緯度位置から1増分差し引いた緯度 符号をもつ値, 極点を超えることはない | |
| | | (ピクセル値 (4ビット) に対する非ランレングス符号化画像資料) | | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | | |
| | 0 05 012 | 緯度の増分 (低精度) | | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| 3 13 041 | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | 第1番目の経度位置から1増分差し引いた経度 | |
| | 3 13 031 | ピクセル値 (4ビット) に対する非ランレングス符号化列 | | |
| | | (ピクセル値 (4ビット) に対するランレングス符号化列) | | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | | |
| | 1 10 000 | 1 0 記述子の遅延反復 | | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | | |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | | |
| | 0 06 012 | 経度の増分 (低精度) | | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| 0 31 012 | 遅延記述子及び資料の拡張反復因子 | | | |
| 0 30 001 | ピクセル値 (4ビット) | | | |
| 0 06 012 | 経度の増分 (低精度) | | | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | | |
| 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | | | |

| | | | |
|----------|--------------|---|--|
| 3 13 042 | 0 30 001 | ピクセル値 (4ビット) (ピクセル値 (4ビット) に対するランレングス符号化画像資料) | 第1番目の緯度位置から1増分差し引いた緯度 符号をもつ値, 極点を超えることはない |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 05 012 | 緯度の増分 (低精度) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| 3 13 043 | 3 13 041 | ピクセル値 (4ビット) に対するランレングス符号化列 (ピクセル値 (4ビット) に対するランレングス符号化画像資料, regular grid) | 第1番目の経度位置から1増分差し引いた経度 第1番目の緯度位置から1増分差し引いた緯度 |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 05 012 | 緯度の増分 (低精度) | |
| | 1 12 000 | 1 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 1 10 000 | 1 0 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 06 012 | 経度の増分 (低精度) | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 011 | 遅延記述子及び資料の反復因子 | |
| | 0 30 001 | ピクセル値 (4ビット) | |
| | 0 06 012 | 経度増分 (低精度) | |
| 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | | |
| 0 30 001 | ピクセル値 (4ビット) | | |

カテゴリー 1 5 - 海洋通報要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|--|---------|
| F X Y | | | |
| 3 15 001 | 0 01 011 | (海面下の測定の典型的な通報 - 任意フィールドなし) 船舶及び地上移動観測所の識別符 | 船舶の呼出符号 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------|
| | 3 06 001 | 深度, 温度 (海面下の測定の典型的な通報ー任意フィールドなし) | |
| 3 15 002 | 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所の識別符 | 船舶の呼出符号 |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 3 06 004 | 深度, 温度, 塩分 (中層フロートにより観測された水温及び塩分プロファイル) | |
| 3 15 003 | 0 01 087 | WMO海洋観測プラットフォーム拡張識別符 | |
| | 0 01 085 | 観測プラットフォームの型式 | |
| | 0 01 086 | 観測プラットフォームのシリアル番号 | |
| | 0 02 036 | ブイの種類 | |
| | 0 02 148 | データ収集及び/又は位置決定システム | |
| | 0 02 149 | データブイの種類 | |
| | 0 22 055 | フロート周期番号 | |
| | 0 22 056 | プロファイルの方向 | |
| | 0 22 067 | 水温プロファイル観測機器の種類 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | |
| | 0 33 050 | 全球G T S P P品質フラグ | |
| | 1 09 000 | 9記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 0 07 065 | 水圧 | |
| | 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | |
| | 0 33 050 | 全球G T S P P品質フラグ | |
| | 0 22 045 | 海水温/水温 | |
| | 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | |
| | 0 33 050 | 全球G T S P P品質フラグ | |
| | 0 22 064 | 塩分 | |
| | 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | |
| | 0 33 050 | 全球G T S P P品質フラグ | |
| | | (X B T水温鉛直プロファイル資料の集約) | |
| 3 15 004 | 0 01 079 | 鉛直プロファイルの識別符 | 1 6進数列 |
| | 0 01 011 | 船舶及び地上移動観測所の識別符 | 船舶の呼出符号 |
| | 0 01 103 | I M O番号, ロイズ登録番号 | 0から9 9 9 9 9 9 9 |
| | 0 01 087 | WMO海洋観測プラットフォーム拡張識別符 (注 (1) 参照) | |
| | 0 01 019 | 観測所又は観測地点の名称(長) | 船舶名 |
| | 0 01 080 | S O O Pの規定による観測ライン番号 | |
| | 0 05 036 | S O O Pの既定による航海通番 (注 (2) 参照) | |
| | 0 01 036 | 観測プラットフォームの運用を担当する機関 | |
| | 0 01 013 | 観測プラットフォームの移動速度 | |

| | | |
|----------|---|----------------------------|
| 0 01 012 | 移動観測プラットフォームの移動方向 | |
| 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| 3 01 012 | 時, 分 | |
| 3 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| 0 07 033 | 海面からのセンサーの高さ | |
| 0 02 002 | 風観測測器の種類 | |
| 0 11 002 | 風速 | |
| 0 11 001 | 風向 | |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | |
| 0 07 033 | 海面からのセンサーの高さ | |
| 0 12 101 | 温度/大気温度 (Temperature/air temperature) | |
| 0 12 103 | 露点温度 | |
| 0 07 032 | 地面 (local ground) 又は海洋プラットフォームの甲板からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 0 07 033 | 海面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 3 02 021 | 波浪 | |
| 0 02 031 | 海流測定の間隔及び時刻 | |
| 0 02 030 | 海流の測定方法 | |
| 0 22 005 | 海面流の向き | |
| 0 22 032 | 海面流速 | |
| 0 22 063 | 水深 | |
| 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | |
| 0 33 050 | 全球G T S P P品質フラグ | |
| 0 22 178 | X B T / X C T D ランチャーの種類 | |
| 0 22 177 | X B T / X C T Dランチャーの高さ | 海面上 ; 0 から 5 0 m, 1 m単位 |
| 0 22 067 | 水温鉛直プロファイル観測機器の種類 | |
| 0 08 041 | 日付の示す意味 | |
| 0 26 021 | 年 | |
| 0 26 022 | 月 | |
| 0 26 023 | 日 | |
| 0 22 068 | 水温鉛直プロファイル記録器の種類 | |
| 0 25 061 | 資料収集ソフトウェアの種類 (又は名称) 及びバージョン | |
| 0 08 041 | 日付の示す意味 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| 0 02 171 | 水温観測機器の製造番号 | |
| 3 02 090 | 海/水温 (高精度) | |
| 0 02 171 | 水温鉛直プロファイル観測機器の製造番号 | |
| 0 02 032 | 通報深度の選び方 (注 (3) 参照) | |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | 3 15 005 | (XBTあるいはブイにより観測された) 水温鉛直プロファイル | |
| | | ((XBTあるいはブイにより観測された) 水温鉛直プロファイル) | |
| 3 15 005 | 1 06 000 | 6 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 0 07 063 | 海面/水面からの深度 (cm単位) | |
| | 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | = 1 3 (各層の水深) |
| | 0 33 050 | 全球G T S P P品質フラグ | |
| | 0 22 043 | 海水温/水温 | |
| | 0 08 080 | G T S P P品質フラグのための修飾子 | = 1 1 (各層の水温) |
| | 0 33 050 | 全球G T S P P品質フラグ | |
| | | (Sequence for representation of data derived from a ship based lowered instrument measuring subsurface seawater temperature, salinity and current profiles) | |
| 3 15 007 | 3 01 003 | Ship's call sign and motion <i>Extended identification</i> | |
| | 0 01 019 | Long station or site name | |
| | 0 01 103 | IMO Number. Unique Lloyd' s register | Values are restricted to between 0 and 9999999 |
| | 0 01 087 | WMO marine observing platform extended identifier | Set to missing, if ship' s call sign is reported. |
| | | <i>Cruise/ship line information</i> | |
| | 0 01 036 | Agency in charge of operating the observing platform | Set to missing, if |
| | 0 01 115 | Identifier of the cruise or mission under which the data were collected | no cruise identifier is reported. |
| | 0 01 080 | Ship line number according to SOOP | |
| | 0 05 036 | Ship transect number according to SOOP | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude (high accuracy) | |
| | | <i>Profile information</i> | |
| | 0 01 079 | Unique identifier for the profile | |
| | 0 01 023 | Observation sequence number | Cast/station number along the line/transect |
| | 0 22 063 | Total water depth <i>Surface pressure</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |

| | | |
|----------|--|-------------------------|
| 3 02 001 | Pressure and 3-hour pressure change <i>Waves</i> | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 3 02 021 | Waves <i>Temperature and humidity data</i> | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 3 02 052 | Ship temperature and humidity data <i>Wind data</i> | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 3 02 059 | Ship wind data <i>Surface temperature, salinity and current</i> | |
| 0 22 067 | Instrument type for water temperature/salinity profile measurement | |
| 0 02 171 | Instrument serial number for water temperature profile measurement | |
| 3 02 090 | Sea/water temperature high precision | Surface temperature |
| 3 06 033 | Surface salinity | |
| 3 06 034 | Surface current | |
| 0 02 171 | Instrument serial number for water temperature profile measurement | Set to missing (cancel) |
| 0 22 067 | Instrument type for water temperature/salinity profile measurement <i>Temperature and salinity profile data</i> | Set to missing (cancel) |
| 0 02 038 | Method of water temperature and/or salinity measurement | |
| 0 22 067 | Instrument type for water temperature/salinity profile measurement | |
| 0 22 068 | Water temperature profile recorder types | |
| 0 02 171 | Instrument serial number for water temperature profile measurement | |
| 0 02 033 | Method of salinity/depth measurement | |
| 0 02 032 | Indicator for digitization | |
| 0 22 056 | Direction of profile | |
| 0 03 011 | Method of depth calculation | |
| 3 06 035 | Temperature and salinity profile <i>Current profile data</i> | |
| 1 07 000 | Delayed replication of 7 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 02 032 | Indicator for digitization | |
| 0 03 010 | Method of sea/water current measurement | |
| 0 02 031 | Duration and time of current measurement | |
| 0 02 040 | Method of removing velocity and motion of platform from current | |
| 0 22 056 | Direction of profile | |
| 0 03 011 | Method of depth calculation | |
| 3 06 036 | Current profile | |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | | <i>Dissolved oxygen profile data</i> | |
| | 1 04 000 | Delayed replication of 4 descriptors | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 0 02 032 | Indicator for digitization | |
| | 0 03 012 | Instrument type/sensor for dissolved oxygen measurement | |
| | 0 03 011 | Method of depth calculation | |
| | 3 06 037 | Dissolved oxygen profile data | |
| | | (Sequence for the representation of data from moored buoys) | |
| | | <i>Buoy identification and location</i> | |
| 3 15 008 | 3 01 126 | Sequence for representation of moored buoy identification | |
| | | <i>Standard meteorological data</i> | |
| | 3 06 038 | Sequence for representation of standard surface marine meteorological observations from moored buoys | For buoys equipped with more than 1 anemometer the height of sensor should relate to the one being used. |
| | | <i>Optional ancillary meteorological data</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 3 02 091 | Sequence for representation of ancillary meteorological observations | |
| | | <i>Optional radiation measurements</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 3 02 082 | Radiation data | |
| | | <i>Optional basic wave measurements</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 3 06 039 | Sequence for representation of basic wave measurements | |
| | | <i>Optional spectral wave measurements</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 3 06 040 | Sequence for representation of detailed spectral wave measurements | |
| | | <i>Optional temperature profile measurements</i> | |
| | 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 0 02 005 | Precision of temperature observation | |
| | 3 06 041 | Depth and temperature profile (high accuracy/precision) | |
| | | <i>Optional temperature and salinity profile measurements</i> | |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 0 02 005 | Precision of temperature observation | |
| | 3 06 004 | Depth, temperature, salinity <i>Optional sub-surface current measurements</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 3 06 005 | Sub-surface current measurements | |
| | | (Sequence for the representation of data from drifting buoys) | |
| 3 15 009 | 0 01 087 | WMO marine observing platform extended identifier | |
| | 0 01 019 | Long station or site name | |
| | 0 02 149 | Type of data buoy <i>Time/date of last known position</i> | |
| | 0 08 021 | Time significance | = 26 Time of last known position |
| | 3 01 011 | Year, month, day | Date of last known position |
| | 3 01 012 | Hour, minute <i>Location and location quality</i> | Time of last known position |
| | 3 01 021 | Latitude/longitude(high accuracy) | |
| | 2 08 016 | Change width of CCITT IA5 field | Change to 16 characters |
| | 1 01 051 | Platform Transmitter ID number | |
| | 2 08 000 | Change width of CCITT IA5 field | Cancel |
| | 0 02 148 | Data collection and/or location system | = 1 Argos, = 8 Iridium and GPS, = 9 Argos-3 |
| | 0 01 012 | Direction of motion of moving observing platform | Platform drift direction |
| | 0 01 014 | Platform drift speed(high precision) | Speed of motion of moving observing platform |
| | 0 33 022 | Quality of buoy satellite transmission | |
| | 0 33 023 | Quality of buoy location | |
| | 0 33 027 | Location quality class(range of radius of 66 % confidence) | |
| | 0 25 026 | Battery voltage(large range) <i>Drogue status</i> | Platform battery voltage |
| | 0 02 034 | Drogue type | |
| | 0 22 060 | Lagrangian drifter drogue status | |
| | 0 07 070 | Drogue depth | |
| | 0 02 190 | Lagrangian drifter submergence(% time submerged) <i>Time/date of observation</i> | |
| | 0 08 021 | Time significance | = 25 Nominal reporting time |
| | 3 01 011 | Year, month, day | Date of |

| | | |
|----------|---|---------------------------------------|
| 3 01 012 | Hour, minute | observation Time of observation |
| | <i>Surface temperature and salinity</i> | |
| 0 02 005 | Precision of temperature observation | |
| 0 22 043 | Sea/water temperature | |
| 0 02 033 | Method of salinity/depth measurement | |
| 0 22 059 | Sea-surface salinity | |
| | <i>Surface type/ice information</i> | |
| 0 08 029 | Surface type | |
| 0 13 115 | Ice thickness | |
| | <i>Optional temperature and salinity profile measurements</i> | |
| 1 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 02 005 | Precision of temperature, observation | |
| 3 06 004 | Depth, temperature, salinity | |
| 0 02 005 | Precision of temperature observation | Set to missing (cancel) |
| | <i>Pressure and air temperature data</i> | |
| 0 10 004 | Pressure | |
| 0 10 051 | Pressure reduced to mean sea level | |
| 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 0 07 033 | Height of sensor above water surface | |
| 0 12 101 | Temperature/air temperature | |
| | <i>Wind data</i> | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 3 06 042 | Wind measurement from drifting buoy | |
| | <i>Wave data</i> | |
| 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| 3 06 039 | Sequence for representation of basic wave measurements | |

注：

- (1) フィールド0-01-011が使われる場合フィールド0-01-087は欠測とし、フィールド0-01-087が使われる場合フィールド0-01-011は使わない。
- (2) 運用者が割り当てた整数値は、新たな航海を実施する度に増分される。(すなわち、船舶が観測ラインの端から別の端へ移動するまでの間、全ての観測は同じ航海通番を持つ。船舶が港に到着し、折り返し直ちに新たな航海を開始した場合、航海通番は増分される。) 同一の観測ラインで同一の船舶による新たな航海は、その都度、前の航海より大きな航海通番を有している限り、航海通番の初期値及びその後の値は問わない。単一の航海が複数のSOOP観測ラインを連続して実施する場合は、航海通番は観測ラインが変わる度に増分されるべきである。
- (3) この記述子は3-15-005で記述された水温鉛直プロファイルの通報深度の選び方を示す。水温が特異点により通報される場合、それらの値は、
 - (a) 鉛直プロファイルの基本的な特徴を十分再現し；
 - (b) 等温層の頂部及び底部を含めなければならない。

カテゴリー 1 6 – 総観規模の擾乱の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|-----------------------------|---------------------------|
| F X Y | | | |
| 3 16 001 | 3 01 011 | 年, 月, 日 | 通常, 15 m s^{-1} |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 01 021 | 総観規模の擾乱の識別符 | |
| | 0 02 041 | 総観規模の擾乱の解析法 | |
| | 0 19 001 | 総観規模の擾乱の種類 | |
| | 0 10 051 | 気圧の海面更正值 | |
| | 0 19 002 | 擾乱の有効半径 | |
| | 0 19 003 | 風速のしきい値 | |
| | 0 19 004 | しきい値を超える風速域の有効半径 | |
| 3 16 002 | | (冒頭) | 資料の時刻 (解析) |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 01 033 | 作成中枢の識別 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | フライトレベル (航空図の層の上面) | |
| 3 16 003 | | (ジェット気流) | ジェット気流 線 |
| | 1 10 000 | 1 0 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| 0 11 002 | 風速 | | |

| | | | |
|----------|----------|-----------------------------|-------------------|
| 3 16 004 | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする |
| | | (乱気流) | |
| | 1 11 000 | 1 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 乱気流 |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 平面 |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | フライトレベル (層の下面) |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | フライトレベル (層の上面) |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 11 031 | 乱気流の程度 (注 (1) 参照) | |
| 3 16 005 | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする |
| | | (擾乱) | |
| | 1 08 000 | 8 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | 擾乱の中心 |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 点 |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 01 026 | WMO熱帯擾乱名 | 砂あらしについては『不明』を用いる |
| | 0 19 001 | 総観規模の擾乱 | 擾乱の種類 |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | 前出の記述子を無効にする |
| | 3 16 006 | | (雲) |
| 1 12 000 | | 1 2 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 001 | | 遅延記述子の反復因子 | |
| 0 08 011 | | 現象 (meteorological feature) | 総観規模の擾乱 (雲) |
| 0 08 007 | | 次元の種類 | 平面 |
| 0 07 002 | | 高さ又は海拔高度 | フライトレベル (層の下面) |
| 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | フライトレベル (層の上面) | |

| | | | |
|----------|----------|--|------------------|
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 20 011 | 雲量 (注 (2) 参照) | |
| | 0 20 012 | 雲形 | |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする |
| | | (前線) | |
| 3 16 007 | 1 10 000 | 1 0 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) (注 (3) 参照) | 前線の種類 |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 線 |
| | 1 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | 0 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする |
| | | (圏界面) | |
| 3 16 008 | 1 11 000 | 1 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 001 | 鉛直観測位置の | 第3ビット (圏界面) をセット |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 点 |
| | 0 08 023 | 一次統計量 (注 (4) 参照) | 圏界面の種類 |
| | 1 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 10 002 | 高度 | |
| | 0 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 001 | 鉛直観測位置の | 前出の記述子を無効にする |
| | | (機体着氷域) | |
| 3 16 009 | 1 11 000 | 1 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 機体着氷 |

| | | | |
|----------|----------|-----------------------------|-------------------|
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 平面 |
| | 0 07 002 | 高さ又は海面高度 | フライトレベル (層の下面) |
| | 0 07 002 | 高さ又は海面高度 | フライトレベル (層の上面) |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 20 041 | 機体着氷 | 機体着氷の種類 |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする |
| | | (現象の名称) | |
| 3 16 010 | 1 07 000 | 7 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 点 |
| | 0 01 022 | 現象の名称 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする |
| | | (火山噴火) | |
| 3 16 011 | 1 17 000 | 1 7 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 特殊な雲 |
| | 0 01 022 | 現象の名称 | 火山の名称 |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 点 |
| | 1 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 噴火の開始時刻 |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 20 090 | 特殊な雲 | 火山噴火による雲 |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | 前出の記述子を無効にする |

| | | | |
|----------|------------------|----------------|---|
| | | | 効にする |
| 3 16 020 | | (熱帯擾乱の識別子) | |
| | 0 01 033 | 作成中枢の識別 | |
| | 0 01 025 | 熱帯擾乱の識別符 | |
| | 0 01 027 | WMO熱帯擾乱名 (長) | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| 3 16 021 | | (解析資料) | |
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 02 041 | 総観規模の擾乱の解析法 | |
| | 0 19 001 | 総観規模の擾乱の種類 | |
| | 0 19 007 | 擾乱の有効半径 | |
| | 0 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | 0 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | 0 19 008 | 擾乱の鉛直方向の広がり | |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | = 1 (擾乱の中心) |
| | 0 10 004 | 気圧 | 前述の有効な擾乱 の中心 |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | = 2 (擾乱のへり) |
| | 0 10 004 | 気圧 | 擾乱のへり |
| | 0 19 007 | 擾乱の有効半径 | 擾乱のへり |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | = 3 (最大風速の 位置) |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 平均時刻 |
| | 0 04 075 | 期間又は時間変位 (短) | 分 |
| | 0 11 040 | 最大風速 (平均) | |
| 0 19 007 | 擾乱の有効半径 | 最大風力 | |
| 1 05 004 | 5記述子の4回反復 | | |
| 0 05 021 | 方位角 | 初め | |
| 0 05 021 | 方位角 | 終わり | |
| 1 02 002 | 2記述子の2回反復 | | |
| 0 19 003 | 風速のしきい値 | | |
| 0 19 004 | しきい値を超える風速域の有効半径 | | |
| 3 16 022 | | (天気予報資料) | |
| | 0 01 032 | 作成処理 | NWPモデルの名 前等。作成中枢に より定義されたコ ード表 |
| | 0 02 041 | 総観規模の擾乱の解析法 | |
| | 0 19 001 | 総観規模の擾乱の種類 | |
| | 0 19 010 | 総観規模の擾乱の中心の追跡法 | |
| | 1 18 000 | 18記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 予報 |
| | 0 04 014 | 時間増分 | 時 |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | Surface synoptic feature |

| | | | |
|----------|----------|--|--------------------------------|
| | 3 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | 0 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | 0 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | 0 10 004 | 気圧 | |
| | 0 11 041 | 最大瞬間風速 | ガスト：例えば、 U. S. で使われている |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | 予報の時間平均 |
| | 0 04 075 | 期間又は時間変位 (短) | 分 |
| | 0 11 040 | 最大風速 (平均) | |
| | 0 19 008 | 循環の鉛直方向の広がり | |
| | 1 05 004 | 5記述子の4回反復 | |
| | 0 05 021 | 方位角 | 始め |
| | 0 05 021 | 方位角 | 終わり |
| | 1 02 002 | 2記述子の2回反復 | |
| | 0 19 003 | 風速のしきい値 | |
| | 0 19 004 | しきい値を超える風速域の有効半径 | |
| | | (熱帯擾乱の解析情報) | |
| 3 16 026 | 3 16 020 | 熱帯擾乱の識別 | |
| | 3 16 021 | 解析資料 | |
| | | (熱帯擾乱の予報情報) | |
| 3 16 027 | 3 16 020 | 熱帯擾乱の識別 | |
| | 3 16 022 | 予報資料 | |
| | | (SIGMET header) | |
| 3 16 030 | 3 01 014 | Time period | For which SIGMET is valid |
| | 0 01 037 | SIGMET sequence identifier | |
| | 0 10 064 | SIGMET cruising level | |
| | 0 08 019 | Qualifier for following centre identifier | = 1 ATS unit serving FIR |
| | 0 01 062 | Short ICAO location indicator | |
| | 0 08 019 | Qualifier for following centre identifier | = 2 FIR, = 3 UIR, = 4 CTA |
| | 0 01 065 | ICAO region identifier | |
| | 0 08 019 | Qualifier for following centre identifier | = 6 WMO |
| | 0 01 062 | Short ICAO location indicator | |
| | 0 08 019 | Qualifier for following centre identifier | Set to missing (cancel) |
| | | (SIGMET, Observed or forecast location and motion) | |
| 3 16 031 | 0 08 021 | Time Significance | = 16 Analysis, = 4 Forecast |
| | 3 01 011 | Year, Month, Day | |
| | 3 01 012 | Hour, Minute | |
| | 3 01 027 | Description of feature in 3-D or 2-D | |
| | 0 19 005 | Direction of motion of feature | |
| | 0 19 006 | Speed of motion of feature | |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 0 20 028 | Expected change in intensity | |
| | 0 08 021 | Time significance | Set to missing (cancel) |
| 3 16 032 | | (SIGMET, Forecast position) | |
| | 0 08 021 | Time Significance | = 4 Forecast |
| | 3 01 011 | Year, Month, Day | |
| | 3 01 012 | Hour, Minute | |
| | 3 01 027 | Description of feature in 3-D or 2-D | |
| | 0 08 021 | Time significance | Set to missing (cancel) |
| 3 16 033 | | (SIGMET, Outlook) | |
| | 0 08 021 | Time Significance | = 4 Forecast |
| | 3 01 011 | Year, Month, Day | |
| | 3 01 012 | Hour, Minute | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 3 01 027 | Description of feature in 3-D or 2-D | |
| | 0 08 021 | Time significance | Set to missing (cancel) |
| 3 16 034 | | (Volcanic Ash SIGMET) | |
| | 0 08 079 | Product status | = 0 Normal issue, =1 Correction |
| | 3 16 030 | SIGMET Header | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | = 17 Volcano |
| | 0 01 022 | Name of feature | |
| | 0 08 007 | Dimensional significance | = 0 Point |
| | 3 01 023 | Latitude/longitude (coarse accuracy) | |
| | 0 08 007 | Dimensional significance | Set to missing (cancel) |
| | 0 20 090 | Special Clouds | = 5 Clouds from volcanic eruptions |
| | 3 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 3 16 032 | SIGMET, Forecast position | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 3 16 033 | SIGMET Outlook | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product status | Set to missing (cancel) |
| 3 16 035 | | (Thunderstorm SIGMET) | |
| | 0 08 079 | Product status | = 0 Normal issue, |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| | 3 16 030 | SIGMET header | = 1 Correction |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | = 21 Thunderstorm |
| | 0 20 023 | Other weather phenomena | Bit 2 = Squalls or all 18 bits = Missing |
| | 0 20 021 | Type of precipitation | Bit 14 = Hail or all 30 bits = Missing |
| | 0 20 008 | Cloud distribution for aviation | = 15 OBSC, = 16 EMBD, = 12 FRQ, = 31 Missing |
| | 3 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product status | Set to missing (cancel) |
| | | (Tropical Cyclone SIGMET) | |
| 3 16 036 | 0 08 079 | Product status | = 0 Normal issue, = 1 Correction |
| | 3 16 030 | SIGMET header | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | = 22 Tropical cyclone |
| | 0 01 027 | WMO long storm name | |
| | 3 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 000 | Short delayed descriptor replication factor | |
| | 3 16 032 | SIGMET, Forecast position | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of 1 descriptor | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 3 16 033 | SIGMET, Outlook | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product status | Set to missing (cancel) |
| | | (Turbulence SIGMET) | |
| 3 16 037 | 0 08 079 | Product status | = 0 Normal issue, = 1 Correction |
| | 3 16 030 | SIGMET header | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | = 13 Turbulence |
| | 0 11 031 | Degree of turbulence | = 10 Moderate, = 11 Severe |
| | 3 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product status | Set to missing (cancel) |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| 3 16 038 | 0 08 079 | (Icing SIGMET) Product status | = 0 Normal issue, = 1 Correction |
| | 3 16 030 | SIGMET header | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | = 15 Airframe icing |
| | 0 20 041 | Airframe icing | = 7 Severe |
| | 0 20 021 | Type of precipitation | Bit 3 = Liquid freezing or all 30 bits = Missing |
| | 3 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Set to missing (cancel) |
| 3 16 039 | 0 08 079 | (Mountain Wave, Duststorm or Sandstorm SIGMET) Product status | = 0 Normal issue, = 1 Correction |
| | 3 16 030 | SIGMET header | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | = 23 Mountain wave, = 24 Duststorm, = 25 Sandstorm |
| | 0 20 024 | Intensity of phenomena | = 3 Heavy, = 5 Severe |
| | 3 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | 0 08 011 | Meteorological feature | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product status | Set to missing (cancel) |
| 3 16 040 | 3 16 030 | (Cancellation of SIGMET) SIGMET header | |
| | 0 08 079 | Product status | = 4 Cancellation |
| | 3 01 014 | Time period | SIGMET to be cancelled |
| | 0 01 037 | SIGMET sequence identifier | SIGMET to be cancelled |
| | 0 10 064 | SIGMET cruising level | SIGMET to be cancelled |
| | 0 08 079 | Product status | Set to missing (cancel) |
| 3 16 050 | 3 01 001 | (RADOBテンプレート (A部: 熱帯低気圧情報)) WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 02 160 | レーダーの波長 | |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | = 1 |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 19 100 | 熱帯低気圧の中心又は眼の動きを測定した時間間隔 | |
| | 0 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | 0 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | 0 19 101 | 熱帯低気圧の中心又は眼の位置の精度 | |
| | 0 19 102 | 熱帯低気圧の眼の形及び解像度 | |
| | 0 19 103 | 熱帯低気圧の眼の直径又は長軸の長さ | |
| | 0 19 104 | 観測時前30分間の眼の特性の変化 | |
| | 0 19 105 | 観測された最も外側のらせんエコーの端と熱帯低気圧の中心との距離 | |
| | | (SAREPテンプレート (A部: 熱帯低気圧情報)) | |
| 3 16 052 | 3 01 005 | 作成中枢/作成副中枢 | |
| | 3 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | 3 01 012 | 時, 分 | |
| | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 25 150 | 衛星資料による熱帯低気圧の強度解析法 | |
| | 1 22 000 | 22記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 01 027 | WMO熱帯擾乱名 (長) | |
| | 0 19 150 | 台風国際共通番号 (台風委員会) | |
| | 0 19 106 | 熱帯低気圧の一連番号 | |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | = 1 |
| | 0 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | 0 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | 0 08 005 | 気象学的な位置の名称 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 19 107 | 熱帯低気圧の動きを測定した時間間隔 | |
| | 0 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | 0 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | 0 19 108 | 熱帯低気圧の中心位置の判定精度 | |
| | 0 19 109 | 熱帯低気圧の雲域の平均直径 | |
| | 0 19 110 | 熱帯低気圧の強度の24時間変化 | |
| | 0 19 111 | 熱帯低気圧の強度 (CI数) | |
| | 0 19 112 | 熱帯低気圧のDT数 | |
| | 0 19 113 | DT数で採用した雲パターン | |
| | 0 19 114 | 熱帯低気圧のMET数 | |
| | 0 19 115 | 前24時間の変化傾向 (+: 発達, -: 衰退) | |
| | 0 19 116 | 熱帯低気圧のPT数 | |
| | 0 19 117 | PT数で採用した雲パターン | |
| | 0 19 118 | 熱帯低気圧の最終T数 | |
| | 0 19 119 | 最終T数で採用したT数の種類 | |
| | | (Definition of squall line (by 3 points: Centre, North, South) and forecasted trajectory and evolution) | |
| 3 16 060 | 3 01 011 | Year, month, day | |

| | | | | |
|----------|----------|---|----------------------------|--|
| | 3 01 012 | Hour, minute | | |
| | | <i>Position of squall line centre</i> | | |
| | 0 05 002 | Latitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 06 002 | Longitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 19 005 | Direction of motion of feature | | |
| | 0 19 006 | Speed of motion of feature | | |
| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point - North point</i> | | |
| | 0 05 002 | Latitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 06 002 | Longitude (coarse accuracy) | | |
| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point - South point</i> | | |
| | 0 05 002 | Latitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 06 002 | Longitude (coarse accuracy) | | |
| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point - Evolution</i> | | |
| | 0 04 074 | Short time period or displacement | Period of validity | |
| | 0 20 048 | Evolution of feature | | |
| | 0 11 041 | Maximum wind gust speed | Maximum burst expected | |
| | 0 13 055 | Intensity of precipitation | Intensity of rain expected | |
| | | (Definition of squall line (by centre and several points: North points and South points) and forecasted trajectory and evolution) | | |
| 3 16 061 | 3 01 011 | Year, month, day | | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | | |
| | | <i>Position of squall line centre</i> | | |
| | 0 05 002 | Latitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 06 002 | Longitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 19 005 | Direction of motion of feature | | |
| | 0 19 006 | Speed of motion of feature | | |
| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point - North points</i> | | |
| | 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | | |
| | 0 05 002 | Latitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 06 002 | Longitude (coarse accuracy) | | |
| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point - South points</i> | | |
| | 1 02 000 | Delayed replication of 2 descriptors | | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | | |
| | 0 05 002 | Latitude (coarse accuracy) | | |
| | 0 06 002 | Longitude (coarse accuracy) | | |

| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point - Evolution</i> | |
|----------|----------|---|--|
| | 0 04 074 | Short time period or displacement | Period of validity |
| | 0 20 048 | Evolution of feature | |
| | 0 11 041 | Maximum wind gust speed | Maximum burst expected |
| | 0 13 055 | Intensity of precipitation | Intensity of rain expected |
| | | (Graphical AIRMET Sierra) | |
| 3 16 071 | 3 01 014 | Time period | For which AIRMET is valid |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 16 075 | GFA IFR Ceiling and Visibility | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 16 076 | GFA Mountain Obscuration | |
| | | (Graphical AIRMET Tango) | |
| 3 16 072 | 3 01 014 | Time period | For which AIRMET is valid |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 16 077 | GFA Turbulence | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 16 078 | GFA Strong Surface Wind | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 16 079 | GFA Low-Level Wind Shear | |
| | | (Graphical AIRMET Zulu) | |
| 3 16 073 | 3 01 014 | Time period | For which AIRMET is valid |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 16 080 | GFA Icing | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 002 | 遅延記述子の拡張反復因子 | |
| | 3 16 081 | GFA Freezing Level | |
| | | (GFA Identifier and Observed/Forecast Location) | |
| 3 16 074 | 0 01 039 | Graphical Area Forecast (GFA) sequence identifier | = 4 Forecast, = 16 Analysis |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | For which hazard is being observed/forecas |
| | 3 01 014 | Time period | |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | 3 01 027 | Description of Feature in 3-D or 2-D | t |
| | 0 08 021 | 時間の特定 | Set to missing (cancel) |
| | | (GFA IFR Ceiling and Visibility) | |
| 3 16 075 | 0 08 079 | Product Status | = 0 Normal, = 1 COR, = 2 AMD, = 3 COR AMD, = 4 CNL = 8 IFR ceiling and visibility |
| | 0 08 041 | 観測資料の意義 | |
| | 3 16 074 | GFA Identifier and Observed/Forecast Location | |
| | 0 20 006 | 飛行方式 (Flight Rules) | = 1 IFR |
| | 0 33 042 | 次の値によって表現される境界の種類 | = 2 Exclusive upper limit, = 7 Missing |
| | 0 20 013 | 雲底の高さ | |
| | 0 33 042 | 次の値によって表現される境界の種類 | = 2 Exclusive upper limit, = 7 Missing |
| | 0 20 001 | 水平視程 | |
| | 0 20 025 | 視程障害現象 | |
| | 0 20 026 | 視程障害現象の特徴 | = 6 Blowing, = 15 Missing |
| | 0 08 041 | 観測情報の意義 (significance) | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product Status | Set to missing (cancel) |
| | | (GFA Mountain Obscuration) | |
| 3 16 076 | 0 08 079 | Product Status | = 0 Normal, = 1 COR, = 2 AMD, = 3 COR AMD, = 4 CNL = 9 Mountain obscuration |
| | 0 08 041 | 観測情報の意義 (significance) | |
| | 3 16 074 | GFA Identifier and Observed/Forecast Location | |
| | 0 20 006 | 飛行方式 (Flight Rules) | = 1 IFR |
| | 0 20 025 | 視程障害現象 | |
| | 0 20 026 | 視程障害現象の特徴 | = 6 Blowing, = 15 Missing |
| | 0 08 041 | 観測情報の意義 (significance) | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product Status | Set to missing (cancel) |
| | | (GFA Turbulence) | |
| 3 16 077 | 0 08 079 | Product Status | = 0 Normal, = 1 COR, = 2 AMD, = 3 COR AMD, = 4 CNL = 13 Turbulence |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| 3 16 078 | 3 16 074 | GFA Identifier and Observed/Forecast Location | = 6 Moderate Set to missing (cancel) Set to missing (cancel) = 0 Normal, = 1 COR, = 2 AMD, = 3 COR AMD, = 4 CNL = 10 Strong surface wind |
| | 0 11 031 | 乱気流の程度 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | |
| | 0 08 079 | Product Status | |
| | | (GFA Strong Surface Wind) | |
| | 0 08 079 | Product Status | |
| | 0 08 041 | 観測情報の意義 (significance) | |
| | 3 16 074 | GFA Identifier and Observed/Forecast Location | |
| 3 16 079 | 0 33 042 | 次の値によって表現される境界の種類 | = 0 Exclusive lower limit Set to missing (cancel) Set to missing (cancel) = 0 Normal, = 1 COR, = 2 AMD, = 3 COR AMD, = 4 CNL = 16 Phenomenon |
| | 0 11 012 | 風速 (高さ10m) | |
| | 0 08 041 | 観測情報の意義 (significance) | |
| | 0 08 079 | Product Status | |
| | | (GFA Low-Level Wind Shear) | |
| | 0 08 079 | Product Status | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) (16=Phenomenon) | |
| | 3 16 074 | GFA Identifier and Observed/Forecast Location | |
| 3 16 080 | 0 20 023 | その他の気象現象 | Bit 12 = Wind shear Set to missing (cancel) Set to missing (cancel) = 0 Normal, = 1 COR, = 2 AMD, = 3 COR AMD, = 4 CNL = 15 Airframe icing |
| | 0 20 024 | 現象の強度 | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | |
| | 0 08 079 | Product Status | |
| | | (GFA Icing) | |
| | 0 08 079 | Product Status | |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | |
| | 3 16 074 | GFA Identifier and Observed/Forecast Location | |
| | 0 20 041 | 機体への着氷 | = 4 Moderate icing Set to missing (cancel) Set to missing (cancel) |
| | 0 08 011 | 現象 (meteorological feature) | |
| | 0 08 079 | Product Status | |
| | | (GFA Freezing Level) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| 3 16 081 | 0 08 079 | Product Status | = 0 Normal, = 1 COR, = 2 AMD, = 3 COR AMD, = 4 CNL = 11 Freezing level, = 12 Multiple freezing level |
| | 0 08 041 | 観測情報の意義 (significance) | |
| | 3 16 074 | GFA Identifier and Observed/Forecast Location | |
| | 0 08 041 | 観測情報の意義 (significance) | Set to missing (cancel) |
| | 0 08 079 | Product Status | Set to missing (cancel) |

注：

(1) MOD OCNL SEVは1 2 (非常に強い) とする。

(2) 雲形がC bの場合,

FRQ = 数文字符号8 (8/8)

OCNL EMBD = 数文字符号6 (6/8)

ISOL = 数文字符号2 (2/8)

(3) 前線の方向 (前線が移動する方向) は, 表示に必要なので常に与えなければならない。前線の移動の速さが0ならば, 前線の方向に前線がゆっくり移動することを示す。符号表には, 停滞前線がある。

(4) 続く圏界面のレベルが最小, 最大又は特定の位置の値であるかは, 統計的に決定する。

(5) Decibel (dB) is a logarithmic measure of the relative power, or of the relative values of two flux densities, especially of sound intensities and radio and radar power densities. In radar meteorology, the logarithmic scale (dBZ) is used for measuring radar reflectivity factor (obtained from the American Meteorological Society Glossary of Meteorology).

カテゴリー 1 8 - 放射能通報要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|--|--|-------|
| F X Y | | | |
| 3 18 001 | 3 01 025 0 24 011 | 緯度・経度 (低精度), 日付/時刻 線量 (dose) | |
| 3 18 003 | 3 01 026 0 24 005 0 24 004 0 24 021 | 緯度・経度 (高精度), 期間 (日, 時, 分) 同位元素量 要素名 大気中濃度 (全β線を含む指定された種類の同位元素) | |
| 3 18 004 | 3 01 025 0 04 023 0 13 011 0 24 005 0 24 004 0 24 022 | 緯度・経度 (低精度), 日付/時刻 期間又は時間変位 降水量の合計/水当量の合計 同位元素量 要素名 降水中の濃度 (指定された種類の同位元素) | |

カテゴリー 2 1 - レーダー通報要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|--------------------------------------|-------|
| F X Y | | | |
| 3 21 001 | 0 02 101 | (ウィンド・プロファイラー-空中線の特性) 空中線の種類 | |
| | 0 02 114 | 空中線の有効表面積 | |
| | 0 02 105 | 最大空中線利得 | |
| | 0 02 106 | 3 dBビーム幅 | |
| | 0 02 107 | サイドローブの抑制 | |
| | 0 02 121 | 平均周波数 | |
| 3 21 003 | | (ウィンド・プロファイラー-モーメント資料) | |
| | 0 21 051 | 1 mWを超える信号出力 | |
| | 0 21 014 | ドップラー平均速度 (動径方向) | |
| | 0 21 017 | ドップラー速度のスペクトル幅 | |
| 3 21 004 | 0 21 030 | 信号対雑音比 (S/N比) | |
| | | (ウィンド・プロファイラー-モーメント資料測定) | |
| | 3 01 031 | 観測所, 日付及び観測所の種類, 位置 (高精度), 観測所の標高 | |
| | 0 02 003 | 使用測器の種類 | |
| | 1 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| 3 21 005 | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 3 21 003 | ウィンド・プロファイラー-モーメント資料 | |
| | | (送受信特性) | |
| | 0 25 004 | エコー処理 | |
| | 0 02 121 | 平均周波数 | |
| | 0 02 122 | 周波数アジリティレンジ(frequency agility range) | |
| | 0 02 123 | 尖頭電力 | |
| | 0 02 124 | 平均電力 | |
| | 0 02 125 | パルス繰り返し周波数 | |
| | 0 02 126 | パルス幅 | |
| 3 21 006 | 0 02 127 | 受信中間周波数 | |
| | 0 02 128 | 中間周波数帯域幅 | |
| | 0 02 129 | 最小受信信号 | |
| | 0 02 130 | ダイナミックレンジ | |
| | 0 02 131 | 時間的感度調整器 (sensitivity time control) | |
| 3 21 007 | | (積分の特性) | |
| | 0 25 001 | レンジゲートの長さ | |
| | 0 25 002 | 平均したゲートの数 | |
| | 0 25 003 | 積分したパルスの数 | |
| 3 21 007 | 0 25 005 | エコー積分 | |
| | | (補正) | |
| | 0 25 009 | 較正法 | |
| | 0 25 010 | クラッター処理 | |
| 3 21 007 | 0 25 011 | 地形除去補正 (スクリーニング) | |
| | 0 25 012 | レンジ減衰補正 | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| | 0 25 013 | ブライトバンド補正 | |
| | 0 25 015 | レドーム減衰補正 | |
| | 0 25 016 | 晴天減衰補正 | |
| | 0 25 017 | 降水減衰補正 | |
| | | (Z-R変換) | |
| 3 21 008 | 0 25 006 | Z-R変換 | |
| | 0 25 007 | Z-R変換係数 | |
| | 0 25 008 | Z-R変換べき指数 | |
| | | (A-Z法則) | |
| 3 21 009 | 0 25 018 | 減衰係数に対するA-Z法則 | |
| | 0 25 019 | 減衰べき指数に対するA-Z法則 | |
| | | (空中線の特性) | |
| 3 21 010 | 0 02 101 | 空中線の種類 | |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | 基台の標高 |
| | 0 02 102 | 基台からの空中線の高さ | |
| | 0 02 103 | レドーム | |
| | 0 02 104 | 空中線の偏波 | |
| | 0 02 105 | 空中線の最大利得 | |
| | 0 02 106 | 3dBビーム幅 | |
| | 0 02 107 | サイドローブの抑制 | |
| | 0 02 108 | 極性 (crosspol) の識別 (軸上) | |
| | 0 02 109 | 空中線の速度 (方位角方向) | |
| | 0 02 110 | 空中線の速度 (高度角方向) | |
| | 0 02 132 | 方位角の指示精度 | |
| | 0 02 133 | 高度角の指示精度 | |
| | | (一般的特性) | |
| 3 21 011 | 0 30 031 | 画像の種類 | |
| | 0 30 032 | 他の資料との合成 | |
| | 0 29 002 | 座標格子系の種類 | |
| | | (空中線の高度角) | |
| 3 21 012 | 1 01 000 | 1記述子の遅延反復 | |
| | 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | |
| | 0 02 135 | 空中線の高度角 | |
| | | (ウィンド・プロファイラー/RASSの基礎情報 (システム/サイトのヘッダー)) | |
| 3 21 021 | 0 02 003 | 使用測器の種類 | |
| | 0 02 101 | 空中線の種類 | |
| | 2 01 130 | 資料幅の変更 | 8ビット長 |
| | 0 02 106 | 3dBビーム幅 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 | 11ビット長 |
| | 2 02 130 | 尺度の変更 | 尺度-6 |
| | 0 02 121 | 平均周波数 | |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------|--------------|
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 133 | 資料幅の変更 | 1 1ビット長 |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | 尺度0 |
| | 0 25 001 | レンジゲートの長さ | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | | (ウィンド・プロファイラー：処理資料一風) | |
| 3 21 022 | 0 07 007 | 高さ | |
| | 2 04 001 | 連結フィールドの付加 | 1ビット長 |
| | 0 31 021 | 連結フィールドの意味 | |
| | 0 11 001 | 風向 | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 11 002 | 風速 | |
| | 2 04 001 | 連結フィールドの付加 | 1ビット長 |
| | 0 31 021 | 連結フィールドの意味 | |
| | 0 11 006 | w成分 | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 21 030 | 信号対雑音比 (S/N比) | |
| | | (ウィンド・プロファイラー：生データー風) | |
| 3 21 023 | 0 07 007 | 高さ | |
| | 0 21 091 | レーダー信号ドップラースペクトル第0モーメント | |
| | 0 21 030 | 信号対雑音比 (S/N比) | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | 尺度2 |
| | 0 21 014 | ドップラー平均速度 (動径方向) | |
| | 2 01 129 | 資料幅の変更 | 9ビット長 |
| | 0 21 017 | ドップラー速度のスペクトル幅 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | | (RASSモード：処理資料-RASS) | |
| 3 21 024 | 0 07 007 | 高さ | |
| | 2 04 001 | 連結フィールドの付加 | 1ビット長 |
| | 0 31 021 | 連結フィールドの意味 | |
| | 0 12 007 | 仮温度 | |
| | 0 11 006 | w成分 | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 21 030 | 信号対雑音比 (S/N比) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| | | (RASSモード：生データ-RASS) | |
| 3 21 025 | 0 07 007 | 高さ | |
| | 0 21 091 | レーダー信号ドップラースペクトル第0モーメント | |
| | 0 21 030 | 信号対雑音比 (S/N比) | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | 尺度2 |
| | 0 21 014 | ドップラー平均速度 (動径方向) | |
| | 2 01 129 | 資料幅の変更 | 9ビット長 |
| | 0 21 017 | ドップラー速度のスペクトル幅 | |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 21 092 | RASS信号に係るRASS信号ドップラースペクトル第0モーメント | |
| | 0 21 030 | 信号対雑音比 (S/N比) | RASS信号に係る |
| | 0 25 092 | 音波の伝播速度 | |
| | 2 01 129 | 資料幅の変更 | 9ビット長 |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | 尺度2 |
| 3 21 026 | 0 21 017 | ドップラー速度のスペクトル幅 | RASS信号に係る |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | | (RASS資料-フラックス) | |
| | 0 10 007 | 高さ | |
| | 2 04 001 | 連結フィールドの付加 | 1ビット長 |
| | 0 31 021 | 連結フィールドの意味 | |
| | 0 12 007 | 仮温度 | |
| | 0 25 091 | 屈折率の構造定数 (c_n^2) | |
| | 0 11 071 | 乱気流鉛直モーメントフラックス | |
| | 0 11 072 | 乱気流鉛直浮揚フラックス | |
| | 0 11 073 | 乱気流運動エネルギー | |
| | 0 11 074 | 消散エネルギー | |
| | 2 04 000 | 連結フィールドの付加 | 前出の記述子を無効にする |
| 3 21 027 | | (Radar specification, normalized radar cross-section, K_p variance coefficient) | |
| | 0 21 118 | σ^0 減衰係数 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 | |
| | 0 02 112 | レーダールック角 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 0 02 111 | レーダー投射角 | |
| 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------------------|
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 効にする 前出の記述子を無効にする |
| | 0 02 104 | 空中線の偏波 | |
| | 0 21 105 | 規格化レーダークロスセクション(σ^0) | |
| | 0 21 106 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (α)) | |
| | 0 21 107 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (β)) | |
| | 0 21 114 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (γ)) | |
| | 0 21 115 | SeaWinds σ^0 の品質フラグ | |
| | 0 21 116 | SeaWinds σ^0 モード | |
| | 0 08 018 | SeaWinds 陸面/氷面の種別 | |
| | 0 21 117 | σ^0 分散の品質管理 | |
| | | (Radar specification, SEAWINDS normalized radar cross-section, Kp variance coefficient) | |
| 3 21 028 | 0 21 118 | σ^0 減衰補正 | |
| | 2 02 129 | 尺度の変更 | |
| | 2 01 132 | 資料幅の変更 | |
| | 0 02 112 | レーダールック角 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 01 131 | 資料幅の変更 | |
| | 0 02 111 | レーダー投射角 | |
| | 2 01 000 | 資料幅の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 2 02 000 | 尺度の変更 | 前出の記述子を無効にする |
| | 0 02 104 | 空中線の偏波 | |
| | 0 21 123 | SeaWinds 規格化レーダークロスセクション | |
| | 0 21 106 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (α)) | |
| | 0 21 107 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (β)) | |
| | 0 21 114 | σ^0 誤差分散係数 (Kp (γ)) | |
| | 0 21 115 | SeaWinds σ^0 の品質 | |
| | 0 21 116 | SeaWinds σ^0 モード | |
| | 0 08 018 | SeaWinds 陸面/氷面の種別 | |
| | 0 21 117 | σ^0 分散の品質管理 | |
| | | (ASCAT sigma-0 information) | |
| 3 21 030 | 0 08 085 | Beam identifier | |
| | 2 02 129 | Change scale | Increase scale by 10^1 |
| | 2 01 131 | Change data width | Increase width by 3 bits |
| | 0 02 111 | Radar incidence angle | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | 0 02 134 | Antenna beam azimuth | |
| | 0 21 062 | Backscatter | |
| | 0 21 063 | Radiometric resolution (noise value) | |
| | 0 21 158 | ASCAT kp estimate quality | |

| | | | |
|--|----------|--|--|
| | 0 21 159 | ASCAT sigma-0 usability | |
| | 0 21 160 | ASCAT use of synthetic data | |
| | 0 21 161 | ASCAT synthetic data quantity | |
| | 0 21 162 | ASCAT satellite orbit and attitude quality | |
| | 0 21 163 | ASCAT solar array reflection contamination | |
| | 0 21 164 | ASCAT telemetry presence and quality | |
| | 0 21 165 | ASCAT extrapolated reference function presence | |
| | 0 21 166 | ASCAT land fraction | |

カテゴリー 2 2 - Chemical and Aerosol sequences

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|------------|----------------|-------|
| F X Y | | | |
| 3 22 028 | | (METOP GOME-2) | |
| | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星の観測機器 | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 04 006 | 秒 | |
| | 0 05 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 27 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 28 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 27 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 28 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 27 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 28 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 27 001 | 緯度 (高精度) | |
| | 0 28 001 | 経度 (高精度) | |
| | 0 10 001 | 地面からの高さ | |
| | 0 14 019 | 地表のアルベド | |
| | 0 07 025 | 太陽の天頂角 | |
| | 0 10 080 | 観測方向の天頂角 | |
| | 0 05 023 | 太陽の衛星に対する方位角差 | |
| | 0 20 010 | 全雲量 | |
| | 0 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) | |
| | 0 07 004 | 気圧 | |
| | 0 14 026 | 雲頂のアルベド | |
| | 0 20 014 | 雲頂の高さ | |
| | 0 13 093 | 光学的雲の厚さ | |
| | 1 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| 0 31 001 | 遅延記述子の反復因子 | | |
| 0 07 004 | 気圧 | | |
| 0 07 004 | 気圧 | | |

| | | | |
|--|----------|--------------------|--|
| | 0 08 043 | 大気の化学的もしくは物理的組成の種類 | |
| | 0 08 044 | CAS登録番号 | |
| | 0 15 021 | 積算質量密度 | |

カテゴリ 40 - 付加的な衛星通報要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|--|---|-----------------------|
| F X Y | | | |
| 3 40 001 | | (IASI Level 1c data) | |
| | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 031 | Identification of originating/generating center | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 0 04 001 | Year | |
| | 0 04 002 | Month | |
| | 0 04 003 | Day | |
| | 0 04 004 | Hour | |
| | 0 04 005 | Minute | |
| | 2 02 131 | Change scale | Add 3 to scale |
| | 2 01 138 | Change data width | Add 10 to width |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 05 043 | Field of view number | |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 2 01 133 | Change data width | Add 5 to width |
| | 0 05 041 | Scan line number | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 2 01 132 | Change data width | Add 4 to width |
| | 0 25 070 | Major frame count | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 2 02 126 | Change scale | Subtract 2 from scale |
| 0 07 001 | Height of station | | |
| 2 02 000 | Change scale | Cancel | |
| 0 33 060 | GqisFlagQual- individual IASI-System quality flag | | |
| 0 33 061 | GqisQualIndex - indicator for instrument noise performance (contributions from spectral and radiometric calibration) | | |
| 0 33 062 | GqisQualIndexLoc- indicator for geometric quality index | | |

| | | | |
|----------|----------|---|----------------|
| | 0 33 063 | GqisQualIndexRad- indicator for instrument noise performance (contributions from radiometric calibration) | |
| | 0 33 064 | GqisQualIndexSpect- indicator for instrument noise performance (contributions from spectral calibration) | |
| | 0 33 065 | GqisSysTecSondQual- output of system TEC (Technical Expertise Centre) quality function | |
| | 1 01 010 | Relicate 1 descriptor 10 times | |
| | 3 40 002 | IASI Level 1c band description | |
| | 1 01 087 | Relicate 1 descriptor 87 times | |
| | 3 40 003 | IASI Level 1c 100 channel | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 25 051 | AVHRR channel combination | |
| | 1 01 007 | Replicate 1 descriptor 7 times | |
| | 3 40 004 | IASI Level 1c AVHRR single scene | |
| | | (IASI Level 1c band description) | |
| 3 40 002 | 0 25 140 | Start channel | |
| | 0 25 141 | End channel | |
| | 0 25 142 | Channel scale factor | |
| | | (IASI Level 1c 100 channel) | |
| 3 40 003 | 1 04 100 | Repeat next 4 descriptor 100 times | |
| | 2 01 136 | Change data width | Add 8 to width |
| | 0 05 042 | Channel number | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 14 046 | Scaled IASI radiance | |
| | | (IASI Level 1c AVHRR single scene) | |
| 3 40 004 | 0 05 060 | Y angular position from center of gravity | |
| | 0 05 061 | Z angular position from center of gravity | |
| | 0 25 085 | Fraction of clear pixels in HIRS FOV | |
| | 1 05 006 | Relicate 5 descriptor 6 times | |
| | 0 05 042 | Channel number | |
| | 0 25 142 | Channel scale factor | |
| | 0 14 047 | Scaled mean AVHRR radiance | |
| | 0 25 142 | Channel scale factor | |
| | 0 14 048 | Scaled standard deviation AVHRR radiance | |
| | | (JASON2 OGDR data) | |
| 3 40 005 | 0 01 007 | 衛星識別符 | |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 | |
| | 0 01 096 | 位置取得 (Station acquisition) | |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 (Software identification and version number) | |
| | 0 05 044 | 軌道番号 | |
| | 0 05 040 | 軌道番号 | |
| | 0 01 030 | Numerical model identifier (時間の情報) | |

| | |
|----------|--|
| 0 04 001 | 年 |
| 0 04 002 | 月 |
| 0 04 003 | 日 |
| 0 04 004 | 時 |
| 0 04 005 | 分 |
| 0 04 007 | 一分中の秒 (Seconds within a minute) (microsecond accuracy) (位置と地上の情報) |
| 0 05 001 | 緯度 (高精度) |
| 0 06 001 | 経度 (高精度) |
| 0 08 029 | 遠隔観測された地表の種類 (Remotely-sensed surface type) |
| 0 08 074 | 高度計エコーの種類 (Altimeter echo type) |
| 0 08 077 | 放射計で観測された地表の種類 (Radiometer sensed surface type) (フラグ) |
| 0 40 011 | Interpolation flag |
| 0 25 097 | ナビゲータ軌道の三次元誤差推定 |
| 0 25 095 | 高度計状態フラグ |
| 0 25 098 | 高度計データの品質フラグ |
| 0 25 099 | 高度計補正の品質フラグ |
| 0 21 144 | 高度計降雨フラグ |
| 0 25 096 | 放射計状態フラグ |
| 0 40 012 | 放射計データの品質フラグ (Radiometer data quality flag) |
| 0 40 013 | Radiometer brightness temperature interpretation flag |
| 0 21 169 | 氷の有無の識別符 (Ice presence indicator) (Altimeter: Ku band) |
| 0 22 151 | Ku band ocean range |
| 0 22 162 | RMS of 20 Hz ku band ocean range |
| 0 22 163 | Number of 20 Hz valid points for Ku band |
| 0 25 160 | Ku band net instrumental correction |
| 0 25 133 | Sea state bias correction on Ku band |
| 0 22 156 | Ku band significant wave height |
| 0 22 164 | RMS 20 Hz Ku band significant wave height |
| 0 22 165 | Number of 20 Hz valid points for Ku band significant wave height |
| 0 22 166 | Ku band net instrumental correction for significant wave height |
| 0 21 137 | Ku band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 21 138 | STD Ku band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 22 167 | Number of valid points for Ku band backscatter |
| 0 21 139 | Ku band net instrumental correction for AGC |
| 0 21 118 | Attenuation correction on sigma-0 |
| 0 21 145 | Ku band automatic gain control |
| 0 21 146 | RMS Ku band automatic gain control |
| 0 21 147 | Number of valid points for Ku band automatic gain control |

| | |
|----------|---|
| | (Altimeter: C band) |
| 0 22 168 | C band ocean range |
| 0 22 169 | RMS of C band ocean range |
| 0 22 170 | Number of 20 Hz valid points for c band |
| 0 25 161 | C band net instrumental correction |
| 0 25 162 | Sea state bias correction on C band |
| 0 22 171 | C band significant wave height |
| 0 22 172 | RMS 20 Hz C band significant wave height |
| 0 22 173 | Number of 20 Hz valid points for C band significant wave height |
| 0 22 174 | C band net instrumental correction for significant wave height |
| 0 21 170 | C band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 21 171 | RMS C band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 22 175 | Number of valid points for C band backscatter |
| 0 21 172 | C band net instrumental correction for AGC |
| 0 21 118 | Attenuation correction on sigma-0 |
| 0 21 173 | C band automatic gain control |
| 0 21 174 | RMS C band automatic gain control |
| 0 21 175 | Number of valid points for C band automatic gain control |
| | (放射計) |
| 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 |
| 0 12 063 | 輝度温度 |
| 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 |
| 0 12 063 | 輝度温度 |
| 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 |
| 0 12 063 | 輝度温度 |
| 0 13 090 | 放射計水蒸気含有量 (Radiometer water vapour content) |
| 0 13 091 | 放射計液体含有量 (Radiometer liquid content) |
| | (風) |
| 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 |
| 0 11 097 | Wind speed from altimeter |
| 0 11 098 | Wind speed from radiometer |
| 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 |
| 0 11 095 | モデル風ベクトルのu成分 |
| 0 11 096 | モデル風ベクトルのv成分 |
| | (Dynamic topography) |
| 0 10 096 | Mean dynamic topography |
| 0 10 081 | 準拋橢円体状のCOGの高度 |
| 0 10 082 | 瞬間上昇率 (Instantaneous altitude rate) |
| 0 10 083 | Squared off nadir angle of the satellite from platform data |
| 0 10 101 | Squared off nadir angle of the satellite from waveform data |
| 0 25 132 | Ku帯におけるモデルによる電離層補正 |
| 0 25 163 | Altimeter ionospheric correction on Ku band |
| 0 25 126 | 乾燥対流圏モデル補正 |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | 0 25 128 | 湿潤対流圏モデル補正 | |
| | 0 25 164 | Radiometer wet tropospheric correction | |
| | 0 10 085 | 平均海面の高さ | |
| | 0 10 097 | Mean sea-surface height from altimeter only | |
| | 0 10 086 | ジオイドの高さ | |
| | 0 10 087 | 海洋の深さ／陸地の標高 | |
| | 0 10 092 | 固体地球潮汐の高さ | |
| | 0 10 088 | 地心からの海洋潮汐の高さの合計一解1 (Total geocentric ocean tide height (solution 1)) | |
| | 0 10 089 | 地心からの海洋潮汐の高さの合計一解2 (Total geocentric ocean tide height (solution 2)) | |
| | 0 10 098 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 1 | |
| | 0 10 099 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 2 | |
| | 0 10 090 | 長周期潮汐の高さ | |
| | 0 10 100 | Non-equilibrium long period tide height | |
| | 0 10 093 | 地心からの極潮汐の高さ (Geocentric pole tide height) | |
| | 0 25 127 | Inverted barometer correction | Sea surface height correction due to pressure loading |
| | 0 40 014 | High frequency fluctuations of the sea surface topography correction | |
| | | IASI Level 1c data (all channels) | |
| 3 40 007 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 031 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 0 04 001 | Year | |
| | 0 04 002 | Month | |
| | 0 04 003 | Day | |
| | 0 04 004 | Hour | |
| | 0 04 005 | Minute | |
| | 2 02 131 | Change scale | Add 3 to scale |
| | 2 01 138 | Change data width | Add 10 to width |
| | 0 04 006 | Second | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| | 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| | 0 05 022 | Solar azimuth | |
| | 0 05 043 | Field of view number | |
| | 0 05 040 | Orbit number | |

| | | |
|----------|--|-----------------------|
| 2 01 133 | Change data width | Add 5 to width |
| 0 05 041 | Scan line number | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| 2 01 132 | Change data width | Add 4 to width |
| 0 25 070 | Major frame count | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| 2 02 126 | Change scale | Subtract 2 from scale |
| 0 07 001 | Height of station | |
| 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| 1 03 003 | Replicate 3 descriptor 3 times | |
| 0 25 140 | Start channel | |
| 0 25 141 | End channel | |
| 0 33 060 | GqisFlagQual - individual IASI-System quality flag | |
| 0 33 061 | GqisQualIndex - indicator for instrument noise performance (contributions from spectral and radiometric calibration) | |
| 0 33 062 | GqisQualIndexLoc- indicator for geometric quality index | |
| 0 33 063 | GqisQualIndexRad - indicator for instrument noise performance (contributions from radiometric calibration) | |
| 0 33 064 | GqisQualIndexSpect- indicator for instrument noise performance (contributions from spectral calibration) | |
| 0 33 065 | GqisSysTecSondQual- output of system TEC (Technical Expertise Centre) quality function | |
| 0 40 020 | GqisFlagQualDetailed - Quality flag for the system | |
| 1 01 010 | Replicate 1 descriptor 10 times | |
| 3 40 002 | IASI Level 1c band description | |
| 1 01 087 | Replicate 1 descriptor 87 times | |
| 3 40 003 | IASI Level 1c 100 channel | |
| 0 02 019 | Satellite instruments | |
| 0 25 051 | AVHRR channel combination | |
| 1 01 007 | Replicate 1 descriptor 7 times | |
| 3 40 004 | IASI Level 1c AVHRR single scene | |
| 0 20 081 | Cloud amount in segment | |
| 0 08 029 | Surface type | |
| 0 20 083 | Amount of segment covered by scene | |
| 0 08 029 | Surface type | |
| 0 40 018 | GIacAvgImagIIS -Average of imager measurements | |
| 0 40 019 | GIacVarImagIIS -Variance of imager measurements | |
| 0 40 021 | Fraction of weighted AVHRR pixel in IASI FOV covered with snow/ice | |
| 0 40 022 | Number of missing, bad or failed AVHRR pixels | |
| | IASI sequence combining PC scores, channel selection and enhanced data | |
| 3 40 008 | <i>Satellite processing information</i> | |

| | | |
|----------|--|-----------------------|
| 0 01 007 | Satellite identifier | |
| 0 01 031 | Identification of originating/generating centre | |
| 0 02 019 | Satellite instruments | |
| 0 02 020 | Satellite classification | |
| | <i>Date and time</i> | |
| 0 04 001 | Year | |
| 0 04 002 | Month | |
| 0 04 003 | Day | |
| 0 04 004 | Hour | |
| 0 04 005 | Minute | |
| 2 02 131 | Change scale | Add 3 to scale |
| 2 01 138 | Change data width | Add 10 to width |
| 0 04 006 | Second | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | <i>Location information</i> | |
| 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| 0 07 025 | Solar zenith angle | |
| 0 05 022 | Solar azimuth | |
| 0 05 043 | Field of view number | |
| 0 05 040 | Orbit number | |
| 2 01 133 | Change data width | Add 5 to width |
| 0 05 041 | Scan line number | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| 2 01 132 | Change data width | Add 4 to width |
| 0 25 070 | Major frame count | |
| 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| 2 02 126 | Change scale | Subtract 2 from scale |
| 0 07 001 | Height of station | |
| 2 02 000 | Change scale | Cancel |
| | <i>Quality information</i> | |
| 1 03 003 | Replicate 3 descriptor 3 times | |
| 0 25 140 | Start channel | |
| 0 25 141 | End channel | |
| 0 33 060 | GqisFlagQual individual IASI-System quality flag | |
| 0 33 061 | GqisQualIndex - indicator for instrument noise performance (contributions from spectral and radiometric calibration) | |
| 0 33 062 | GqisQualIndexLoc - indicator for geometric quality index | |
| 0 33 063 | GqisQualIndexRad - indicator for instrument noise performance (contributions from radiometric calibration) | |
| 0 33 064 | GqisQualIndexSpect - indicator for instrument noise performance (contributions from spectral | |

| | | | |
|----------|----------|--|----------------|
| | | calibration) | |
| | 0 33 065 | GqisSysTecSondQual- output of system TEC (Technical Expertise Centre) quality function | |
| | 0 40 020 | GqisFlagQualDetailed - Quality flag for the system <i>IASI subset of channels</i> | |
| | 1 01 010 | Replicate 1 descriptor 10 times | |
| | 3 40 002 | IASI Level 1c band description | |
| | 1 04 000 | Delayed replication of next 4 descriptors | |
| | 0 31 002 | Extended delayed replication factor | |
| | 2 01 136 | Change data width | Add 8 to width |
| | 0 05 042 | Channel number | |
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 14 046 | Scaled IASI radiance <i>Instrument band definition</i> | |
| | 1 08 003 | Replicate 8 descriptors 3 times | |
| | 0 25 140 | Start channel | |
| | 0 25 141 | End channel | |
| | 0 40 026 | Score quantization factor | |
| | 0 40 016 | Residual RMS in band | |
| | 0 25 062 | Database identification <i>Principal component scores for band</i> | |
| | 1 01 000 | Delayed replication of one descriptor | |
| | 0 31 002 | Extended delayed replication factor | |
| | 0 40 017 | Non-normalised principal component score <i>AVHRR scene analysis</i> | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 25 051 | AVHRR channel combination | |
| | 1 01 007 | Replicate 1 descriptor 7 times | |
| | 3 40 004 | IASI Level 1c AVHRR single scene | |
| | 0 20 081 | Cloud amount in segment | |
| | 0 08 029 | Surface type | |
| | 0 20 083 | Amount of segment covered by scene | |
| | 0 08 029 | Surface type | |
| | 0 40 018 | GIacAvgImagiIS - average of imager measurements | |
| | 0 40 019 | GIacVarImagiIS - variance of imager measurements | |
| | 0 40 021 | Fraction of weighted AVHRR pixel in IASI FOV covered with snow/ice | |
| | 0 40 022 | Number of missing, bad or failed AVHRR pixels | |
| | | (Normalised differential vegetation index (NDVI)) | |
| 3 40 009 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 01 031 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 02 019 | Satellite instrument | |
| | 0 02 020 | Satellite classification | |
| | 3 01 011 | Year, month, day | |
| | 3 01 013 | Hour, minute, second | |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 2 01 136 | Change data width | Add 8 to width |
| | 0 05 041 | Scan linen umber | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------|
| | 2 01 000 | Change data width | Cancel |
| | 0 25 071 | Frame count | |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 1 07 064 | Replicate 7 descriptors 64 times | |
| | 1 06 032 | Replicate 6 descriptors 32 times | |
| | 0 08 012 | Land/sea qualifier | |
| | 0 08 013 | Day/night qualifier | |
| | 0 08 065 | Sun-glint indicator | |
| | 0 08 072 | Pixel(s) type | |
| | 0 13 039 | Terrain type (ice/snow) | |
| | 0 40 015 | Normalised differential vegetation index (NDVI) | |
| | | (JASON-2 OGDR data) | |
| | | <i>Satellite</i> | |
| 3 40 010 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 01 096 | station acquisition | |
| | 0 25 061 | Software identification and version number | |
| | 0 05 044 | Satellite cycle number | |
| | 0 05 040 | Orbit number | |
| | 0 01 030 | Numerical model identifier | |
| | | <i>Datation</i> | |
| | 0 04 001 | Year | |
| | 0 04 002 | Month | |
| | 0 04 003 | Day | |
| | 0 04 004 | Hour | |
| | 0 04 005 | Minute | |
| | 0 04 007 | Seconds within a minute (microsecond accuracy) | |
| | | <i>Location and surface type</i> | |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 0 08 029 | Surface type | |
| | 0 08 074 | Altimeter echo type | |
| | 0 08 077 | Radiometer sensed surface type | |
| | | <i>Flags</i> | |
| | 0 40 011 | Interpolation flag | |
| | 0 25 097 | Three dimensional error estimate of the navigator orbit | |
| | 0 25 095 | Altimeter state flag | |
| | 0 25 098 | Altimeter data quality flag | |
| | 0 25 099 | Altimeter correction quality flag | |
| | 0 21 144 | Altimeter rain flag | |
| | 0 25 096 | Radiometer state flag | |
| | 0 40 012 | Radiometer data quality flag | |
| | 0 40 013 | Radiometer brightness temperature interpretation | |

| | | |
|------|-----|--|
| | | flag |
| 0 21 | 169 | Ice presence indicator |
| 0 40 | 023 | Auxiliary altimeter state flags |
| 0 40 | 024 | Meteorological map availability |
| 0 40 | 025 | Interpolation flag for mean diurnal tide |
| | | <i>Altimeter: Ku Band</i> |
| 0 22 | 151 | Ku band ocean range |
| 0 22 | 162 | RMS of 20 Hz Ku band ocean range |
| 0 22 | 163 | Number of 20 Hz valid points for Ku band |
| 0 25 | 160 | Ku band net instrumental correction |
| 0 25 | 133 | Sea state bias correction on Ku band |
| 0 22 | 156 | Ku band significant wave height |
| 0 22 | 164 | RMS 20 Hz Ku band significant wave height |
| 0 22 | 165 | Number of 20 Hz valid points for Ku band significant wave height |
| 0 22 | 166 | Ku band net instrumental correction for significant wave height |
| 0 21 | 137 | Ku band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 21 | 138 | STD Ku band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 22 | 167 | Number of valid points for Ku band backscatter |
| 0 21 | 139 | Ku band net instrumental correction for AGC |
| 0 21 | 118 | Attenuation correction on sigma-0 |
| 0 21 | 145 | Ku band automatic gain control |
| 0 21 | 146 | RMS Ku band automatic gain control |
| 0 21 | 147 | Number of valid points for Ku band automatic gain control |
| | | <i>Altimeter: C band</i> |
| 0 22 | 168 | C band ocean range |
| 0 22 | 169 | RMS of C band ocean range |
| 0 22 | 170 | Number of 20 Hz valid points for C band |
| 0 25 | 161 | C band net instrumental correction |
| 0 25 | 162 | Sea state bias correction on C band |
| 0 22 | 171 | C band significant wave height |
| 0 22 | 172 | RMS 20 Hz C band significant wave height |
| 0 22 | 173 | Number of 20 Hz valid points for C band significant wave height |
| 0 22 | 174 | C band net instrumental correction for significant wave height |
| 0 21 | 170 | C band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 21 | 171 | RMS C band corrected ocean backscatter coefficient |
| 0 22 | 175 | Number of valid points for C band backscatter |
| 0 21 | 172 | C band net instrumental correction for AGC |
| 0 21 | 118 | Attenuation correction on sigma-0 |
| 0 21 | 173 | C band automatic gain control |
| 0 21 | 174 | RMS C band automatic gain control |
| 0 21 | 175 | Number of valid points for C band automatic gain control |
| | | <i>Radiometer</i> |
| 0 02 | 153 | Satellite channel centre frequency |

| | | |
|----------|--|---|
| 0 12 063 | Brightness temperature | |
| 0 02 153 | Satellite channel centre frequency | |
| 0 12 063 | Brightness temperature | |
| 0 02 153 | Satellite channel centre frequency | |
| 0 12 063 | Brightness temperature | |
| 0 13 090 | Radiometer water vapour content | |
| 0 13 091 | Radiometer liquid content | |
| | <i>Wind</i> | |
| 0 07 002 | Height or altitude | |
| 0 11 097 | Wind speed from altimeter | |
| 0 11 098 | Wind speed from radiometer | |
| 0 07 002 | Height or altitude | |
| 0 11 095 | u component of the model wind vector | |
| 0 11 096 | v component of the model wind vector | |
| | <i>Dynamic topography</i> | |
| 0 10 096 | Mean dynamic topography | |
| 0 10 081 | Altitude of COG above reference ellipsoid | |
| 0 10 082 | Instantaneous altitude rate | |
| 0 10 083 | Squared off nadir angle of the satellite from platform data | |
| 0 10 101 | Squared off nadir angle of the satellite from waveform data | |
| 0 25 132 | Ionospheric correction from model on Ku band | |
| 0 25 163 | Altimeter ionospheric correction on Ku band | |
| 0 25 126 | Model dry tropospheric correction | |
| 0 25 128 | Model wet tropospheric correction | |
| 0 25 164 | Radiometer wet tropospheric correction | |
| 0 10 085 | Mean sea surface height | |
| 0 10 097 | Mean sea surface height from altimeter only | |
| 0 10 086 | Geoid's height | |
| 0 10 087 | Ocean depth/land elevation | |
| 0 10 092 | Solid Earth tide height | |
| 0 10 088 | Total geocentric ocean tide height (solution 1) | |
| 0 10 089 | Total geocentric ocean tide height (solution 2) | |
| 0 10 098 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 1 | |
| 0 10 099 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 2 | |
| 0 10 090 | Long period tide height | |
| 0 10 100 | Non-equilibrium long period tide height | |
| 0 10 093 | Geocentric pole tide height | |
| 0 25 127 | Inverted barometer correction | Sea surface height correction due to pressure loading |
| 0 40 014 | High-frequency fluctuations of the sea-surface topography correction | |
| 0 10 102 | Sea surface height anomaly (SARAL Altika) | |

| | | |
|----------|----------|---|
| 3 40 011 | 0 01 007 | 衛星識別符 |
| | 0 02 019 | 衛星観測機器 |
| | 0 01 096 | 位置取得 (Station acquisition) |
| | 0 25 061 | ソフトウェアの識別及びバージョン番号 |
| | 0 05 044 | 周期番号 |
| | 0 05 040 | 軌道番号 |
| | 0 01 030 | 数値モデル識別符 |
| | 0 04 001 | 年 |
| | 0 04 002 | 月 |
| | 0 04 003 | 日 |
| | 0 04 004 | 時 |
| | 0 04 005 | 分 |
| | 0 04 007 | 1分中の秒 (マイクロ秒精度) (seconds within a minute) |
| | 0 05 001 | 緯度 (高精度) |
| | 0 06 001 | 経度 (高精度) |
| | 0 08 029 | 地表の種類 |
| | 0 08 077 | 放射計で観測された地表の種類 (Radiometer sensed surface type) |
| | 0 40 011 | Interpolation flag |
| | 0 25 097 | ナビゲータ軌道の三次元誤差推定 (three-dimensional error estimate of the navigator orbit) |
| | 0 25 112 | Band specific altimeter data quality flag |
| | 0 25 113 | Band specific altimeter correction quality flag |
| | 0 21 148 | Trailing edge variation flag |
| | 0 21 169 | Ice presence indicator |
| | 0 40 024 | Meteorological map availability |
| | 0 40 025 | Interpolation flag for mean diurnal tide |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 |
| | 0 22 189 | Specific band ocean range |
| | 0 22 191 | RMS of specific band ocean range |
| | 0 22 130 | Number of valid points for specific band |
| | 0 25 167 | Specific band net instrumental correction |
| | 0 25 166 | Sea state bias correction on specific band |
| | 0 22 190 | Specific band significant wave height |
| | 0 22 131 | RMS specific band significant wave height |
| | 0 22 132 | Number of valid points for specific band significant wave height |
| | 0 22 133 | Specific band net instrument correction for significant wave height |
| | 0 21 183 | Specific band corrected ocean backscatter coefficient |
| | 0 21 184 | STD specific band corrected ocean backscatter coefficient |
| | 0 22 134 | Number of valid points for specific band backscatter |
| | 0 21 185 | Specific band net instrumental correction for agc |
| | 0 21 118 | σ^0 減衰補正 |
| | 0 21 186 | Specific band automatic gain control |
| | 0 21 187 | RMS specific band automatic gain control |
| | 0 21 188 | Number of valid points for specific band automatic |

| | | | |
|----------|----------|---|----------------|
| | | gain control | |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | |
| | 0 12 063 | 輝度温度 | |
| | 0 13 090 | 放射計水蒸気含有量 (radiometer water vapour content) | |
| | 0 13 160 | Radiometer liquid content | |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| | 0 11 097 | Wind speed from altimeter | |
| | 0 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| | 0 11 095 | モデル風ベクトルのu成分 | |
| | 0 11 096 | モデル風ベクトルのv成分 | |
| | 0 10 096 | Mean dynamic topography | |
| | 0 10 081 | 準拋橢円体上のCOGの高度 | |
| | 0 10 082 | 瞬間上昇率 (instantaneous altitude rate) | |
| | 0 10 083 | Squared off-nadir angle of the satellite from platform data | |
| | 0 10 101 | Squared off-nadir angle of the satellite from waveform data | |
| | 0 02 153 | 衛星チャンネルの中心周波数 | |
| | 0 25 165 | Ionospheric correction from model on specific band | |
| | 0 25 126 | 乾燥対流圏モデル補正 (model dry tropospheric correction) | |
| | 0 25 128 | 湿潤対流圏モデル補正 (model wet tropospheric correction) | |
| | 0 25 164 | Radiometer wet tropospheric correction | |
| | 0 10 085 | 平均海面の高さ | |
| | 0 10 086 | ジオイドの高さ | |
| | 0 10 087 | 海洋の深さ/陸地の標高 | |
| | 0 10 092 | 固体地球潮汐の高さ | |
| | 0 10 088 | 地心からの海洋潮汐の高さの合計一解1 (total geocentric ocean tide height solution 1) | |
| | 0 10 089 | 地心からの海洋潮汐の高さの合計一解2 (total geocentric ocean tide height solution 2) | |
| | 0 10 098 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 1 | |
| | 0 10 099 | Loading tide height geocentric ocean tide solution 2 | |
| | 0 10 090 | Long period tide height | |
| | 0 10 100 | Non-equilibrium long period tide height | |
| | 0 10 093 | 地心からの極潮汐の高さ (geocentric pole tide) | |
| | 0 25 127 | 逆転気圧計補正 (inverted barometer correction) | |
| | 0 40 014 | High-frequency fluctuations of the sea-surface topography correction | |
| | 0 10 102 | Sea-surface height anomaly (GPM Microwave Imager (GMI)) | |
| 3 40 012 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 08 091 | Coordinates significance | 0 -> Satellite |

| | | | |
|----------|----------|--|------------------------------|
| | | | coordinates |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 0 07 002 | Height or altitude | |
| | 0 05 063 | Spacecraft Roll | |
| | 0 05 064 | Spacecraft Pitch | |
| | 0 05 066 | Spacecraft Yaw | |
| | 0 05 041 | Scan line number | |
| | 0 05 067 | Number of scan lines | |
| | 3 01 011 | Year, moth, day | |
| | 3 01 012 | Hour, minute | |
| | 0 04 007 | Seconds within a minute (microsecond accuracy) | |
| | 0 08 091 | Coordinates significance | 1 -> Observation coordinates |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 1 07 000 | Delayed replication of 7 descriptors | |
| | 0 31 001 | Delayed descriptor replication factor | |
| | 0 05 042 | Channel number | |
| | 0 02 153 | Satellite channel centre frequency | |
| | 0 02 104 | Antenna polarization | |
| | 0 40 028 | GMI quality flag | |
| | 0 07 024 | Satellite zenith angle | |
| | 0 40 027 | Sun glint angle | |
| | | (Atmospheric Laser Doppler Instrument (ALADIN) L2B Data) | |
| 3 40 013 | 0 01 007 | Satellite identifier | |
| | 0 02 019 | Satellite instruments | |
| | 0 01 033 | Identification of originating/generating centre | |
| | 0 01 034 | Identification of originating/generating sub-centre | |
| | 0 04 001 | 年 | |
| | 0 04 002 | 月 | |
| | 0 04 003 | 日 | |
| | 0 04 004 | 時 | |
| | 0 04 005 | 分 | |
| | 0 04 007 | 1分中の秒 (マイクロ秒精度) | |
| | 0 05 068 | Profile number | |
| | 0 05 070 | Observation identifier | |
| | 0 05 069 | Receiver channel | |
| | 0 40 036 | Lidar L2b classification type | |
| | 0 08 091 | Coordinates significance | = 2 Start of observation |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| | 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | |
| | 0 04 016 | Time increment | |
| | 0 08 091 | Coordinates significance | = 3 End of observation |
| | 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |

| | | |
|----------|---|---|
| 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | = 4 Horizontal centre of gravity of observation |
| 0 04 016 | Time increment | |
| 0 08 091 | Coordinates significance | |
| 0 05 001 | Latitude (high accuracy) | |
| 0 06 001 | Longitude (high accuracy) | = 6 Top of observation |
| 0 04 016 | Time increment | |
| 0 08 091 | Coordinates significance | |
| 0 07 071 | Height (high resolution) | |
| 0 05 021 | Bearing or azimuth | = 7 Bottom of observation |
| 0 07 021 | Elevation | |
| 0 40 035 | Satellite range | |
| 0 08 091 | Coordinates significance | |
| 0 07 071 | Height (high resolution) | = 5 Vertical centre of gravity of observation |
| 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| 0 07 021 | Elevation | |
| 0 40 035 | Satellite range | |
| 0 08 091 | Coordinates significance | |
| 0 07 071 | Height (high resolution) | |
| 0 05 021 | Bearing or azimuth | |
| 0 07 021 | Elevation | |
| 0 40 035 | Satellite range | |
| 0 40 029 | Horizontal observation integration length | |
| 0 40 030 | Horizontal line of sight wind | |
| 0 40 031 | Error estimate of horizontal line of sight wind | |
| 0 25 187 | Confidence flag | |
| 0 10 004 | Pressure | |
| 0 12 001 | Temperature/air temperature | |
| 0 40 037 | Backscatter ratio | |
| 0 40 032 | Derivative wind to pressure | |
| 0 40 033 | Derivative wind to temperature | |
| 0 40 034 | Derivative wind to backscatter ratio | |

注：

- (1) Descriptor 3 40 010 should be used in preference to 3 40 005.

BUFR表Bに関連する符号表及びフラグ表

注：要素の内容を定義するため、BUFR表Bに関する符号表を作成するにあたり、次の原則を適用する。

- (a) WMO Manual on Codesにおいて1つの符号で定義された要素の内容を示す符号表は、現行のWMO符号表と整合していなければならない。
- (b) WMO Manual on Codesにおいて一群の符号で定義された要素の内容を示すために、現行のWMO符号表を2つ以上組み合わせた符号表は、関連する符号群の数字符号を組み合わせたものと整合していなければならない。
- (c) WMO Manual on Codesにおいて、異なる符号で定義された要素の内容を示すために、現行のWMO符号表を2つ以上組み合わせた符号表は、関連する符号の数字符号に、適宜、連続した10位又は100位の数値を加算したものと整合していなければならない。
- (d) 符号表及びフラグ表は、定性的情報を通報するためのみに用いるべきである。定量的情報は、表Bの項目を用いて、観測したとおりに報ずるべきである。表Cの『資料記述操作子』は、『尺度の変更』又は『資料幅の変更』が必要な場合に適用すべきである。
- (e) WMO Manual on Codesの現行の規則及び符号表を参照するための対応表を、想定しうる相違点の解説とともに、BUFR表Bに関する符号表の付録として別添の表に示す。

0 0 1 0 0 3

WMO地区番号／地理的地域

数字符号

| | |
|---|--------|
| 0 | 南極大陸 |
| 1 | 第I地区 |
| 2 | 第II地区 |
| 3 | 第III地区 |
| 4 | 第IV地区 |
| 5 | 第V地区 |
| 6 | 第VI地区 |
| 7 | 欠測 |

0 0 1 0 0 7

衛星識別符

(共通符号表C－5参照)

0 0 1 0 2 4

Wind Speed source

数字符号

| | |
|---|------------------------------|
| 0 | No wind speed data available |
| 1 | AMSＲ-E data |
| 2 | TMI data |
| 3 | NWP: ECMWF |
| 4 | NWP: UK Met Office |

| | |
|------|-----------------------|
| 5 | NWP: NCEP |
| 6 | Reference climatology |
| 7 | ERS_Scatterometer |
| 8～30 | 将来の使用のため保留 |
| 31 | 欠測 |

0 0 1 0 2 8

Aerosol optical Depth (AOD) source

数字符号

| | |
|------|-----------------------|
| 0 | No AOD data available |
| 1 | NESDIS |
| 2 | NAVOCEANO |
| 3 | NAAPS |
| 4 | MERIS |
| 5 | AATSR |
| 6～30 | 将来の使用のため保留 |
| 31 | 欠測 |

0 0 1 0 2 9

SSI* Source

数字符号

| | |
|------|-----------------------|
| 0 | No SSI data available |
| 1 | MSG_SEVIRI |
| 2 | GOES East |
| 3 | GOES West |
| 4 | ECMWF |
| 5 | NCEP |
| 6 | UK Met Office |
| 7～30 | 将来の使用のため保留 |
| 31 | 欠測 |

* Surface solar irradiance

0 0 1 0 3 1

作成中枢の識別
(共通符号表C-1参照)

0 0 1 0 3 2

作成処理

| | |
|---------|-----------------------------|
| 数数字号 | |
| 0～100 | 保留 |
| 101 | Quality Indicator (QI) |
| 102 | 予想値を参照しないQI |
| 103 | Recursive Filter Flag (RFF) |
| 104～254 | 保留 |

0 0 1 0 3 3

作成中枢の識別

(共通符号表C-1参照)

0 0 1 0 3 4

作成副中枢の識別

(各中枢が定める—共通符号表C-12参照)

0 0 1 0 3 6

観測プラットフォームの運用を担当する機関

(最初の3桁はISO国名コードを表す)

| | |
|---------------|---|
| 数数字号 | |
| 0～036000 | 保留 |
| 036001 | オーストラリア, 連邦気象局 (BOM) |
| 036002 | オーストラリア, Joint Australian Facility for Ocean Observing Systems (JAFOOS) |
| 036003 | オーストラリア, the Commonwealth Scientific and Industrial Research Organization (CSIRO) |
| 036004～124000 | 保留 |
| 124001 | カナダ, Marine Environmental Data Service (MEDS) |
| 124002 | カナダ, Institute of Ocean Sciences (IOS) |
| 124003～124172 | 保留 |
| 124173 | カナダ, Environment Canada |
| 124174 | カナダ, Department of National Defence |
| 124175 | カナダ, Nav Canada |
| 124176～156000 | 保留 |
| 156001 | 中国, The State Oceanic Administration |
| 156002 | 中国, Second Institute of Oceanography State Oceanic Administration |
| 156003 | 中国, Institute of Ocean Technology |
| 156004～250000 | 保留 |
| 250001 | フランス, Institute de Recherché pour le Développement (IRD) |
| 250002 | フランス, Institute Français de Recherché pour l' Exploitation de la mer (IFREMER) |

| | |
|----------------|--|
| 250003～276000 | 保留 |
| 276001 | ドイツ, Bundesamt fuer Seeschiffahrt und Hydrographie (BSH) |
| 276002 | ドイツ, Institut fuer Meereskunde, Kiel |
| 276003～356000 | 保留 |
| 356001 | インド, National Institute of Oceanography (NIO) |
| 356002 | インド, National Institute for Ocean Technology (NIOT) |
| 356003 | インド, National Center for Ocean Information Service |
| 356004～392000 | 保留 |
| 392001 | 日本, 気象庁 (JMA) |
| 392002 | 日本, 地球観測フロンティア研究システム (FORSGC) |
| 392003 | 日本, 海洋科学技術センター (JAMSTEC) |
| 392004～410000 | 保留 |
| 410001 | 韓国, Seoul National University |
| 410002 | 韓国, Korea Ocean Research and Development Institute (KORDI) |
| 410003 | 韓国, Meteorological Research Institute |
| 410004～540000 | 保留 |
| 540001 | ニューカレドニア, Institute de Recherche pour le Développement (IRD) |
| 540002～554000 | 保留 |
| 554001 | ニュージーランド, National Institute of Water and Atmospheric Research (NIWA) |
| 554002～643000 | 保留 |
| 643001 | ロシア, State Oceanographic Institute of Roshydromet |
| 643002 | ロシア, Federal Service for Hydrometeorology and Environmental Monitoring |
| 643003～724000 | 保留 |
| 724001 | スペイン, Instituto Español de Oceanografía |
| 724002～826000 | 保留 |
| 826001 | イギリス, Hydrographic Office |
| 826002 | イギリス, Southampton Oceanography Center (SOC) |
| 826003～840000 | 保留 |
| 840001 | アメリカ, NOAA Atlantic Oceanographic and Meteorological Laboratories (AOML) |
| 840002 | アメリカ, NOAA Pacific Marine Environmental Laboratories (PMEL) |
| 840003 | アメリカ, Scripps Institution of Oceanography (SIO) |
| 840004 | アメリカ, Woods Hole Oceanographic Institution (WHOI) |
| 840005 | アメリカ, University of Washington |
| 840006 | アメリカ, Naval Oceanographic Office |
| 840007～1048574 | 保留 |
| 1048575 | 欠測 |

0 0 1 0 3 8

Source of Sea Ice Fraction

数字符号

| | |
|------|--|
| 0 | No sea ice set |
| 1 | NSIDC SSM/I Cavalieri et al (1992) |
| 2 | AMSR-E |
| 3 | ECMWF |
| 4 | CMS (France) cloud mask used by Medspiration |
| 5 | EUMETSAT OSI-SAF |
| 6～30 | 将来の使用のため保留 |
| 31 | 欠測 |

0 0 1 0 5 2

Platform transmitter identifier

数字符号

| | |
|---|-----------|
| 0 | Primary |
| 1 | Secondary |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 0 1 0 9 0

初期摂動の作成技術

数字符号

| | |
|---------|---|
| 0 | タイムラグ法 (LAF) (lagged-average forecasting) |
| 1 | BGM法 (breeding) |
| 2 | 単数ベクトル法 (singular vectors) |
| 3 | 複合解析サイクル法 (multiple analysis cycles) |
| 4～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

0 0 1 0 9 2

アンサンブル予報の種類

数字符号

| | |
|---------|------------------|
| 0 | 非摂動型高分解能コントロール予報 |
| 1 | 非摂動型低分解能コントロール予報 |
| 2 | 負摂動予報 |
| 3 | 正摂動予報 |
| 4～191 | 保留 |
| 192～254 | 地域的使用のため保留 |
| 255 | 欠測 |

0 0 1 1 0 1

国の識別符

数数字号

| | |
|------|----------------------------------|
| 0～99 | Reserved |
| 100 | Algeria |
| 101 | Angola |
| 102 | Benin |
| 103 | Botswana |
| 104 | Burkina Faso |
| 105 | Burundi |
| 106 | Cameroon |
| 107 | Cape Verde |
| 108 | Central African Republic |
| 109 | Chad |
| 110 | Comoros |
| 111 | Congo |
| 112 | Cote d'Ivoire |
| 113 | Democratic Republic of the Congo |
| 114 | Djibouti |
| 115 | Egypt |
| 116 | Eritrea |
| 117 | Ethiopia |
| 118 | France (RA I) |
| 119 | Gabon |
| 120 | Gambia |
| 121 | Ghana |
| 122 | Guinea |
| 123 | Guinea-Bissau |
| 124 | Kenya |
| 125 | Lesotho |
| 126 | Liberia |
| 127 | Libyan Arab Jamahiriya |
| 128 | Madagascar |
| 129 | Malawi |
| 130 | Mali |
| 131 | Mauritania |
| 132 | Mauritius |
| 133 | Morocco |
| 134 | Mozambique |
| 135 | Namibia |
| 136 | Niger |
| 137 | Nigeria |
| 138 | Portugal (RA I) |
| 139 | Rwanda |

| | |
|---------------|--|
| 1 4 0 | Sao Tom and Prince |
| 1 4 1 | Senegal |
| 1 4 2 | Seychelles |
| 1 4 3 | Sierra Leone |
| 1 4 4 | Somalia |
| 1 4 5 | South Africa |
| 1 4 6 | Spain |
| 1 4 7 | Sudan |
| 1 4 8 | Swaziland |
| 1 4 9 | Togo |
| 1 5 0 | Tunisia |
| 1 5 1 | Uganda |
| 1 5 2 | United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland (RA I) |
| 1 5 3 | United Republic of Tanzania |
| 1 5 4 | Zambia |
| 1 5 5 | Zimbabwe |
| 1 5 6 ~ 1 9 9 | Reserved for Region I (Africa) |
| 2 0 0 | Afghanistan |
| 2 0 1 | Bahrain |
| 2 0 2 | Bangladesh |
| 2 0 3 | Bhutan |
| 2 0 4 | Cambodia |
| 2 0 5 | China |
| 2 0 6 | Democratic People's Republic of Korea |
| 2 0 7 | Hong Kong, China |
| 2 0 8 | India |
| 2 0 9 | Iran, Islamic Republic of |
| 2 1 0 | Iraq |
| 2 1 1 | Japan |
| 2 1 2 | Kazakhstan |
| 2 1 3 | Kuwait |
| 2 1 4 | Kyrgyz Republic |
| 2 1 5 | Lao People's Democratic Republic |
| 2 1 6 | Macao, China |
| 2 1 7 | Maldives |
| 2 1 8 | Mongolia |
| 2 1 9 | Myanmar |
| 2 2 0 | Nepal |
| 2 2 1 | Oman |
| 2 2 2 | Pakistan |
| 2 2 3 | Qatar |
| 2 2 4 | Republic of Korea |
| 2 2 5 | Republic of Yemen |
| 2 2 6 | Russian Federation (RA II) |

| | |
|-------------|---|
| 2 2 7 | Saudi Arabia |
| 2 2 8 | Sri Lanka |
| 2 2 9 | Tajikistan |
| 2 3 0 | Thailand |
| 2 3 1 | Turkmenistan |
| 2 3 2 | United Arab Emirates |
| 2 3 3 | Uzbekistan |
| 2 3 4 | Viet Nam, Socialist Republic of |
| 2 3 5~2 9 9 | Reserved for Region II (Asia) |
| 3 0 0 | Argentina |
| 3 0 1 | Bolivia |
| 3 0 2 | Brazil |
| 3 0 3 | Chile |
| 3 0 4 | Colombia |
| 3 0 5 | Ecuador |
| 3 0 6 | France |
| 3 0 7 | Guyana |
| 3 0 8 | Paraguay |
| 3 0 9 | Peru |
| 3 1 0 | Suriname |
| 3 1 1 | Uruguay |
| 3 1 2 | Venezuela |
| 3 1 3~3 9 9 | Reserved for Region III (South America) |
| 4 0 0 | Antigua and Barbuda |
| 4 0 1 | Bahamas |
| 4 0 2 | Barbados |
| 4 0 3 | Belize |
| 4 0 4 | British Caribbean Territories |
| 4 0 5 | Canada |
| 4 0 6 | Colombia |
| 4 0 7 | Costa Rica |
| 4 0 8 | Cuba |
| 4 0 9 | Dominica |
| 4 1 0 | Dominican Republic |
| 4 1 1 | El Salvador |
| 4 1 2 | France (RA IV) |
| 4 1 3 | Guatemala |
| 4 1 4 | Haiti |
| 4 1 5 | Honduras |
| 4 1 6 | Jamaica |
| 4 1 7 | Mexico |
| 4 1 8 | Netherlands Antilles and Aruba |
| 4 1 9 | Nicaragua |
| 4 2 0 | Panama |
| 4 2 1 | Saint Lucia |

| | |
|---------------|--|
| 4 2 2 | Trinidad and Tobago |
| 4 2 3 | United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland (RA IV) |
| 4 2 4 | United States of America (RA IV) |
| 4 2 5 | Venezuela |
| 4 2 6 ~ 4 9 9 | Reserved for Region IV (North America, Central America and the Caribbean) |
| 5 0 0 | Australia |
| 5 0 1 | Brunei Darussalam |
| 5 0 2 | Cook Islands |
| 5 0 3 | Fiji |
| 5 0 4 | French Polynesia |
| 5 0 5 | Indonesia |
| 5 0 6 | Kiribati |
| 5 0 7 | Malaysia |
| 5 0 8 | Micronesia, Federated States of |
| 5 0 9 | New Caledonia |
| 5 1 0 | New Zealand |
| 5 1 1 | Niue |
| 5 1 2 | Papua New Guinea |
| 5 1 3 | Philippines |
| 5 1 4 | Samoa |
| 5 1 5 | Singapore |
| 5 1 6 | Solomon Islands |
| 5 1 7 | Tonga |
| 5 1 8 | United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland (RA V) |
| 5 1 9 | United States of America (RA V) |
| 5 2 0 | Vanuatu |
| 5 2 1 ~ 5 9 9 | Reserved for Region V (South-West Pacific) |
| 6 0 0 | Albania |
| 6 0 1 | Armenia |
| 6 0 2 | Austria |
| 6 0 3 | Azerbaijan |
| 6 0 4 | Belarus |
| 6 0 5 | Belgium |
| 6 0 6 | Bosnia and Herzegovina |
| 6 0 7 | Bulgaria |
| 6 0 8 | Croatia |
| 6 0 9 | Cyprus |
| 6 1 0 | Czech Republic |
| 6 1 1 | Denmark |
| 6 1 2 | Estonia |
| 6 1 3 | Finland |
| 6 1 4 | France (RA VI) |

| | |
|-----------------|---|
| 6 1 5 | Georgia |
| 6 1 6 | Germany |
| 6 1 7 | Greece |
| 6 1 8 | Hungary |
| 6 1 9 | Iceland |
| 6 2 0 | Ireland |
| 6 2 1 | Israel |
| 6 2 2 | Italy |
| 6 2 3 | Jordan |
| 6 2 4 | Kazakhstan |
| 6 2 5 | Latvia |
| 6 2 6 | Lebanon |
| 6 2 7 | Lithuania |
| 6 2 8 | Luxembourg |
| 6 2 9 | Malta |
| 6 3 0 | Monaco |
| 6 3 1 | Montenegro |
| 6 3 2 | Netherlands |
| 6 3 3 | Norway |
| 6 3 4 | Poland |
| 6 3 5 | Portugal (RA VI) |
| 6 3 6 | Republic of Moldova |
| 6 3 7 | Romania |
| 6 3 8 | Russian Federation (RA VI) |
| 6 3 9 | Serbia |
| 6 4 0 | Slovakia |
| 6 4 1 | Slovenia |
| 6 4 2 | Spain |
| 6 4 3 | Sweden |
| 6 4 4 | Switzerland |
| 6 4 5 | Syrian Arab Republic |
| 6 4 6 | The Former Yugoslav Republic of Macedonia |
| 6 4 7 | Turkey |
| 6 4 8 | Ukraine |
| 6 4 9 | United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland (RA VI) |
| 6 5 0～6 9 9 | Reserved for Region VI (Europe) |
| 7 0 0～9 9 9 | 保留 |
| 1 0 0 0～1 0 2 2 | 使用しない |
| 1 0 2 3 | 欠測 |

0 0 1 1 9 7

作成種類

数数字号

| | |
|-----|----|
| 1 | 新規 |
| 2 | 訂正 |
| 3 | 解除 |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 1 2 0 2

機関番号

数数字号

| | |
|-------|----------|
| 1 | 気象庁 |
| 2 | 国土交通省河川局 |
| 3 | 国土交通省道路局 |
| 4 | 国土交通省港湾局 |
| 5 | 国土地理院 |
| 6 | 海上保安庁 |
| 7～9 | 保留 |
| 10 | 都道府県 |
| 11～29 | 保留 |
| 30 | その他 |
| 31 | 欠測 |

0 0 1 2 0 3

潮位観測地点番号

数数字号

| 数数字号 | | 数数字号 | |
|--------|---------|--------|----------|
| 101101 | 稚内 | 124602 | 横浜 (山ノ内) |
| 101703 | 網走 | 124402 | 大島 (岡田) |
| 101804 | 根室 (花咲) | 124403 | 三宅島 |
| 101902 | 釧路 | 124409 | 父島 |
| 102201 | 浦河 | 124410 | 南鳥島 |
| 102302 | 函館 | 135002 | 石廊崎 |
| 102402 | 江差 | 135003 | 内浦 |
| 101601 | 小樽 | 135004 | 清水港 |
| 101303 | 留萌 | 135505 | 御前崎 |
| 113106 | 下北 | 135006 | 舞阪 |
| 113101 | 八戸 | 135102 | 武豊 (衣浦) |
| 113301 | 宮古 | 135104 | 名古屋 |
| 113303 | 大船渡 | 135301 | 四日市 |
| 113401 | 鮎川 | 135105 | 赤羽—通常時 |
| 113602 | 小名浜 | 135302 | 鳥羽 |
| 113501 | 酒田 | 135303 | 尾鷲 |

| | | | |
|--------|-----------|--------|------|
| 113203 | 秋田 | 135304 | 熊野 |
| 113105 | 深浦 | 145603 | 金沢 |
| 124501 | 銚子 (銚子漁港) | 145601 | 能登 |
| 124503 | 布良 | 145501 | 富山 |
| 124401 | 東京 (晴海) | 145401 | 新潟西港 |
| 145404 | 佐渡 | 209402 | 与那国 |
| 156501 | 浦神 | 209201 | 南大東 |
| 156502 | 潮岬 (串本) | 124603 | 横須賀 |
| 156503 | 白浜 | 166703 | 広島 |
| 156507 | 御坊 | 102304 | 吉岡 |
| 156505 | 和歌山 | 113104 | 竜飛 |
| 156201 | 淡輪 | 113102 | 大湊 |
| 156206 | 大阪 | 101603 | 紋別 |
| 156302 | 神戸 | 102201 | 浦河 |
| 156304 | 洲本 | 102103 | 室蘭 |
| 156305 | 姫路 (飾磨) | 113302 | 釜石 |
| 166601 | 宇野 | 156103 | 舞鶴 |
| 177303 | 松山 | 166703 | 広島 |
| 177201 | 高松 | 166702 | 呉 |
| 177101 | 小松島 | 188101 | 徳山 |
| 177103 | 阿波由岐 | 188203 | 門司 |
| 177402 | 室戸岬 | 188301 | 大分 |
| 177403 | 高知 (桂浜) | 188403 | 佐世保 |
| 177405 | 土佐清水 | 188412 | 巖原 |
| 177304 | 宇和島 | 188201 | 博多 |
| 166801 | 浜田 | 198809 | 大泊 |
| 166901 | 境 | 198813 | 西之島 |
| 166802 | 西郷 | 198806 | 中之島 |
| 156101 | 舞鶴 | 198807 | 名瀬 |
| 188105 | 下関 (弟子待) | 135010 | 南伊豆 |
| 198701 | 日向白浜 | 124508 | 千葉 |
| 198703 | 油津 | 124411 | 芝浦 |
| 198801 | 鹿児島 | 124406 | 神津島 |
| 198802 | 枕崎 | 124407 | 三宅島 |
| 198805 | 種子島 | 124408 | 八丈島 |
| 198808 | 奄美 | 145412 | 粟島 |
| 188603 | 三角 | 124602 | 横浜 |
| 188204 | 三池 (大牟田) | 124603 | 横須賀 |
| 188501 | 大浦 | 124604 | 油壺 |
| 188401 | 口之津 | 135001 | 伊東 |
| 188402 | 長崎 | 135008 | 田子 |
| 188404 | 福江 | 135009 | 焼津 |
| 188405 | 対馬 | 102002 | 十勝 |
| 209101 | 中城湾港 | 198705 | 細島 |
| 209102 | 那覇 | 145602 | 輪島 |

| | | | |
|--------|------|--------|------|
| 209301 | 平良 | 101603 | 忍路 |
| 209401 | 石垣 | 156508 | 海南 |
| 113108 | 浅虫 | 145651 | 七尾 |
| 113502 | 鼠ヶ関 | 145503 | 新湊 |
| 145402 | 柏崎 | 124003 | 鹿島 |
| 135106 | 鬼崎 | 124509 | 第二海保 |
| 166902 | 田後 | 177404 | 下田 |
| 124502 | 勝浦 | 188103 | 宇部 |
| 145701 | 三国 | 188102 | 三田尻 |
| 177407 | 久礼 | 177181 | 小松島 |
| 113201 | 男鹿 | 177204 | 与島 |
| 198804 | 阿久根 | 198807 | 名瀬 |
| 188109 | 須佐 | 198807 | 志布志湾 |
| 188505 | 仮屋 | 188202 | 苅田 |
| 113601 | 相馬 | 188502 | 唐津 |
| 145406 | 小木 | 188602 | 八代 |
| 209105 | 沖繩 | 188606 | 本渡瀬戸 |
| 102403 | 奥尻 | 198413 | 皇后 |
| 113503 | 飛島 | 198702 | 宮崎 |
| 102401 | 瀬棚 | 088604 | 熊本 |
| 101303 | 留萌 | 188453 | 平戸瀬戸 |
| 102002 | 十勝 | 188454 | 郷ノ浦 |
| 101604 | 小樽 | 209101 | 中城湾 |
| 101402 | 石狩新港 | 166706 | 呉阿賀湾 |
| 102201 | 浦河 | 166707 | 柿浦漁港 |
| 101104 | 杓形 | 166705 | 竹原港 |
| 101102 | 枝幸 | 166708 | 倉橋漁港 |
| 101304 | 羽幌 | 166709 | 大竹港 |
| 101803 | 根室 | 166704 | 福山港 |
| 101903 | 霧多布 | 166710 | 土生港 |
| 101602 | 岩内 | 166711 | 御手洗港 |
| 102402 | 江差 | 166701 | 糸崎港 |
| 102404 | 奥尻 | 166712 | 尾道港 |
| 102305 | 森 | 166713 | 木江港 |
| 102101 | 苫小牧東 | 166714 | 横田港 |
| 102102 | 苫小牧西 | 188151 | 岩国 |
| 102105 | 白老 | 188111 | 久賀 |
| 113382 | 釜石 | 188112 | 安下庄 |
| 113405 | 石巻 | 188113 | 柳井 |
| 113351 | 久慈 | 188114 | 光 |
| 113103 | 青森 | 188110 | 徳山 |
| 145602 | 輪島 | 188115 | 中関 |
| 145603 | 金沢 | 188103 | 宇部 |
| 145501 | 伏木富山 | 188116 | 小野田 |
| 145751 | 敦賀 | 188117 | 木屋川 |

0 0 1 2 1 6

地域番号

数字符号

| | |
|-----|------------|
| 0 | 全国 |
| 1 | 北日本 |
| 2 | 北日本日本海側 |
| 3 | 北日本太平洋側 |
| 4 | 東日本 |
| 5 | 東日本日本海側 |
| 6 | 東日本太平洋側 |
| 7 | 西日本 |
| 8 | 西日本日本海側 |
| 9 | 西日本太平洋側 |
| 1 0 | 南西諸島 |
| 1 1 | 北海道地方 |
| 1 2 | 北海道日本海側 |
| 1 3 | 北海道オホーツク海側 |
| 1 4 | 北海道太平洋側 |
| 1 5 | 東北地方 |
| 1 6 | 東北日本海側 |
| 1 7 | 東北太平洋側 |

数字符号

| | |
|-----|--------|
| 1 8 | 東北北部 |
| 1 9 | 東北南部 |
| 2 0 | 関東甲信地方 |
| 2 1 | 北陸地方 |
| 2 2 | 東海地方 |
| 2 3 | 近畿地方 |
| 2 4 | 近畿日本海側 |
| 2 5 | 近畿太平洋側 |
| 2 6 | 中国地方 |
| 2 7 | 山陰 |
| 2 8 | 山陽 |
| 2 9 | 四国地方 |
| 3 0 | 九州北部地方 |
| 3 1 | 九州南部地方 |
| 3 2 | 九州南部 |
| 3 3 | 奄美 |
| 3 4 | 沖縄地方 |

0 0 1 2 1 8

予測式の識別

数字符号

| | |
|---|---------|
| 1 | 日別予測式 |
| 2 | 期間平均予測式 |

0 0 1 2 4 2

電文の種類

数字符号

| | |
|---------|----|
| 0 | 通常 |
| 1 | 訓練 |
| 2~1 2 6 | 保留 |
| 1 2 7 | 欠測 |

0 0 2 0 0 1

観測所の識別

数字符号

- | | |
|---|--------------|
| 0 | 自動気象観測所 |
| 1 | 有人気象観測所 |
| 2 | 有人観測と自動観測の併用 |
| 3 | 欠測 |

0 0 2 0 0 2

風観測測器の種類

ビット番号 風観測測器の種類及び測定単位（示されていない場合は m s^{-1} 単位）

- | | |
|-------|----------------------------|
| 1 | 検定した測器 |
| 2 | ノット単位による測定 |
| 3 | km h^{-1} 単位による測定 |
| 全4ビット | 欠測 |

0 0 2 0 0 3

使用測器の種類

数字符号

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 0 | 風測定装置に備えられた気圧計 |
| 1 | 光学的経緯儀 |
| 2 | ラジオ経緯儀 |
| 3 | レーダー |
| 4 | V L F - オメガ |
| 5 | ロラン-C |
| 6 | ウィンド・プロファイラー |
| 7 | 衛星航法 |
| 8 | 電波音波観測システム (R A S S) |
| 9 | ソーダー |
| 10~13 | 保留 |
| 14 | 風測定装置に備えられた気圧計, ただし上昇中に気圧を測定できなくなった |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 0 4

蒸発量を測定した測器又は蒸発散量を報じた穀物の種類

数字符号

- | | | |
|---|--------------------|-------|
| | 測器又は穀物の種類 | |
| 0 | USA開放皿型蒸発計 (ふたなし) | } 蒸発量 |
| 1 | USA開放皿型蒸発計 (網ふた付き) | |
| 2 | GGI-3000蒸発計 (埋め込み) | |
| 3 | 20m^2 タンク | |
| 4 | その他 | |

| | | | |
|-------|--------|---|------|
| 5 | 米 | } | 蒸発散量 |
| 6 | 小麦 | | |
| 7 | トウモロコシ | | |
| 8 | モロコシ類 | | |
| 9 | その他の穀物 | | |
| 10～14 | 保留 | | |
| 15 | 欠測 | | |

0 0 2 0 0 7

Type of sensor for water level measuring instrument

数字符号

| | |
|-------|-------------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | Shaft encoder float system |
| 2 | Ultrasonic |
| 3 | Radar |
| 4 | Pressure(single transducer) |
| 5 | Pressure(multiple transducer) |
| 6 | Pressure(in stilling well) |
| 7 | Bubbler pressure |
| 8 | Acoustic(with sounding tube) |
| 9 | Acoustic(in open air) |
| 10～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 0 2 0 1 1

ラジオゾンデの種類
(共通符号表C-2参照)

0 0 2 0 1 2

ラジオゾンデの計算法
(未定義)

0 0 2 0 1 3

日射及び赤外放射の補正

数字符号

| | |
|---|---------------------------------|
| 0 | 補正なし |
| 1 | C I M O 日射補正及びC I M O 赤外放射補正 |
| 2 | C I M O 日射補正及び赤外放射補正 |
| 3 | C I M O 日射補正のみ |
| 4 | ラジオゾンデシステムにより自動的に行われる日射及び赤外放射補正 |
| 5 | ラジオゾンデシステムにより自動的に行われる日射補正 |
| 6 | 国によって規定される日射及び赤外放射補正 |

| | |
|------|----------------|
| 7 | 国によって規定される日射補正 |
| 8～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 1 4
 トラッキング法／システムの状態
 (共通符号表C-7参照)

0 0 2 0 1 5
 ラジオゾンデの構成

数数字号

| | |
|------|------------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 気圧測定用ラジオゾンデ |
| 2 | トランスポンダーを備えた気圧測定用ラジオゾンデ |
| 3 | レーダーリフレクターを備えた気圧測定用ラジオゾンデ |
| 4 | トランスポンダーを備えた気圧測定をしないラジオゾンデ |
| 5 | レーダーリフレクターを備えた気圧測定をしないラジオゾンデ |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 1 6
ラジオゾンデ飛揚器材

| ビット番号 | |
|-------|------------------------|
| 1 | 巻下機 (train regulator) |
| 2 | 発光装置 (light unit) |
| 3 | パラシュート |
| 4 | 屋上放球 (rooftop release) |
| 全5ビット | 欠測 |

0 0 2 0 1 7
Correction algorithms for humidity measurements

| 数字符号 | |
|------|--|
| 0 | No corrections |
| 1 | Time lag correction provided by the manufacturer |
| 2 | Solar radiation correction provided by the manufacturer |
| 3 | Solar radiation and time lag correction provided by the manufacturer |
| 4～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 0 2 0 1 9
衛星の分類
(共通符号表C-8参照)

0 0 2 0 2 0
衛星の分類

| 数字符号 | |
|------|---|
| 0 | N i m b u s |
| 1 | V T P R |
| 2 | T i r o s 1 (T i r o s , N O A A - 6 ~ N O A A - 1 3) |
| 3 | T i r o s 2 (N O A A - 1 4 以降) |
| 10 | E O S |
| 20 | G P M - c o r e |
| 31 | D M S P |
| 61 | E U M E T S A T ポーラーシステム (E P S) |
| 91 | E R S |
| 92 | S e n t i n e l - 3 |
| 121 | A D E O S |
| 122 | G C O M |
| 241 | G O E S |
| 261 | J A S O N |
| 271 | G M S |

| | |
|---------|--|
| 272 | MTSAT |
| 273 | Himawari |
| 281 | COMS |
| 301 | INSAT |
| 331 | METEOSATオペレーショナルプログラム (MOP) |
| 332 | METEOSAT移行プログラム (MTP) |
| 333 | METEOSAT第二世代プログラム (MSG) |
| 351 | GOMS |
| 380 | FY-1 |
| 381 | FY-2 |
| 382 | FY-3 |
| 383~400 | 保留 |
| 401 | GPS |
| 402 | GLONASS |
| 403 | GALILEO |
| 404 | BDS (BeiDou Navigation Satellite System) |
| 405~510 | 保留 |
| 511 | 欠測 |

0 0 2 0 2 1

処理に用いた衛星観測機器

| | |
|-------|------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 高分解能赤外放射計 (HIRS) |
| 2 | マイクロ波探測計 (MSU) |
| 3 | 成層圏温度分布測定器 (SSU) |
| 4 | AMI風モード |
| 5 | AMI波モード |
| 6 | AMI画像モード |
| 7 | レーダー高度計 |
| 8 | ATSR |
| 全9ビット | 欠測 |

0 0 2 0 2 2

衛星資料処理技法

ビットフラグは、処理した観測資料に含まれる要素を示す。

| | |
|-------|------------------------------|
| ビット番号 | 定 義 |
| 1 | 処理技法は、定義されていない |
| 2 | 自動統計回帰 |
| 3 | 晴天域透過 (clear path) |
| 4 | 部分的雲域透過 (partly cloudy path) |
| 5 | 雲域透過 (cloudy path) |
| 6~7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

注：

- (1) 晴天域透過は、実際の晴天域から得た晴天輝度 (clear radiance) から求める観測を意味する。MSU及びSSU資料と同様に、対流圏及び成層圏のHIRS資料を用いる。
- (2) 部分的雲域透過は、部分的雲域から計算した晴天輝度から求める観測を意味する。MSU及びSSU資料と同様に、対流圏及び成層圏のHIRS資料を用いる。
- (3) 雲域透過は、成層圏のHIRS、MSU及びSSU資料のみから求める観測を意味する。対流圏のHIRS資料は、曇った状態では使用しない。

0 0 2 0 2 3
風の測定方法（衛星）

数数字号

| | |
|-------|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | 赤外チャンネルで観測した雲の動きから算出 |
| 2 | 可視チャンネルで観測した雲の動きから算出 |
| 3 | 水蒸気チャンネルで観測した雲の動きから算出 |
| 4 | 分光チャンネルの組み合わせで観測した動きから算出 |
| 5 | 晴天域の水蒸気チャンネルで観測した動きから算出 |
| 6 | オゾンチャンネルで観測した動きから算出 |
| 7 | 水蒸気チャンネルで観測した動きから算出 (曇天域又は晴天域かは明示しない) |
| 8～1 2 | 保留 |
| 1 3 | 二乗平均平方根 |
| 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 0 2 4
平均湿度計算法

数数字号

| | |
|-------|-----------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 層中の湿度変域を網羅した表 |
| 2 | 層中の2つの湿度値からの回帰法 |
| 3～1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 0 2 5

計算に用いた衛星チャンネル

様々な物理パラメータを得るのに用いた観測装置及び／又はチャンネルを示すビットフラグである。パラメータのいずれの群においても、すべてのビット=0は、そのパラメータ又はパラメータの集合について修正(retrieval)は行わなかったことを示す。

| ビット番号 | 観測装置 (チャンネル) |
|--------|---|
| 1 | 保留 第1群—地表～700hPa, 700～500hPa, 及び500～300hPaの各層の層別可降水量 |
| 2 | H I R S |
| 3 | M S U |
| 4～5 | 保留 第2群—圏界面の気温及び気圧 |
| 6 | H I R S |
| 7 | M S U |
| 8～9 | 保留 第3群—オゾン量の合計 |
| 10 | H I R S (1, 2, 3, 8, 9, 16, 17) |
| 11 | H I R S (1, 2, 3, 9, 17) |
| 12 | M S U |
| 13～14 | 保留 第4群—地表～850hPa, 850～700hPa, 700～500hPa, 500～400hPa, 400～300hPa, 300～200hPa, 及び200～100hPaの各層の平均気温 |
| 15 | H I R S |
| 16 | H I R S* |
| 17 | M S U |
| 18 | S K I N T K (海洋のみ) |
| 19～20 | 保留 第5群—100～70hPa, 70～50hPa, 50～30hPa, 30～10hPa, 10～5hPa, 5～2hPa, 2～1hPa, 及び1～0.4hPaの各層の平均気温を得るのに用いたチャンネルの組み合わせ |
| 21 | H I R S* |
| 22 | S S U |
| 23 | M S U (3, 4) |
| 24 | 保留 |
| 全25ビット | 欠測 |

注：H I R S*は次のとおりである。

| | |
|----------------|------------------------------|
| H I R Sチャンネル：1 | (6 6 9 cm ⁻¹) |
| 2 | (6 7 9 cm ⁻¹) |
| 3 | (6 9 0 cm ⁻¹) |
| 4 | (2, 3 5 8 cm ⁻¹) |

0 0 2 0 3 0

海流の測定方法

数字符号

| | |
|----|--------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1* | ADCP (音波ドップラー海流プロファイラ) |
| 2 | GEK (電磁海流計) |
| 3 | 船の偏流による (3~6時間) |
| 4 | 船の偏流による (6時間を超え, 12時間未満) |
| 5 | ブイの漂流による |
| 6 | ADCP (音波ドップラー海流プロファイラ) |
| 7 | 欠測 |

* 数字符号1は使用しないで、代わりに6を使用する。

0 0 2 0 3 1

海流測定の間隔及び時刻

数字符号

| | | |
|-------|--------------------|----------------|
| 0 | 保留 | |
| 1 | 瞬間 | } H-1からHまでの間 |
| 2 | 3分以下の平均 | |
| 3 | 3分を超え6分までの平均 | |
| 4 | 6分を超え12分までの平均 | |
| 5 | 瞬間 | } H-2からH-1までの間 |
| 6 | 3分以下の平均 | |
| 7 | 3分を超え6分までの平均 | |
| 8 | 6分を超え12分までの平均 | |
| 9 | ベクトル法又はドップラー法は用いない | |
| 10 | 保留 | |
| 11 | 1時間以下 | |
| 12 | 1時間を超え2時間まで | |
| 13 | 2時間を超え4時間まで | |
| 14 | 4時間を超え8時間まで | |
| 15 | 8時間を超え12時間まで | |
| 16 | 12時間を超え18時間まで | |
| 17 | 18時間を超え24時間まで | |
| 18 | 保留 | |
| 19 | 漂流法は用いない | |
| 20~30 | 保留 | |
| 31 | 欠測 | |

注:

- (1) 数字符号1~9: 海流測定の間隔及び時刻 (ベクトル法又はドップラー法)
- (2) 数字符号11~19: 海流測定の間隔 (漂流法)
- (3) H=観測時刻

0 0 2 0 3 2

数値化の指示符

数数字号

| | |
|---|---|
| 0 | 選択水深面の資料（資料の水深は観測装置により固定又はその他の方法で選択する。） |
| 1 | 選択水深面の資料（資料の水深は特異点の深さの記録から得る。） |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 0 2 0 3 3

塩分／深度測定法

数数字号

| | |
|-----|--------------------------------------|
| 0 | 塩分は測定しない |
| 1 | in situ sensor, 精度が0.02‰（実用塩分単位）より良い |
| 2 | in situ sensor, 精度が0.02‰（実用塩分単位）より悪い |
| 3 | 試水分析 |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 2 0 3 4

ドロークの種類

数数字号

| | |
|-------|---------------------------|
| 0 | 規定外のドローク |
| 1 | Holey sock |
| 2 | TRISTAR |
| 3 | Window shade |
| 4 | Parachute |
| 5 | Non Lagrangian sea anchor |
| 6～3 0 | 保留（未定義） |
| 3 1 | 欠測 |

0 0 2 0 3 6

ブイの種類

数数字号

| | |
|---|------------|
| 0 | 漂流ブイ |
| 1 | 定置ブイ |
| 2 | 中層フロート（移動） |
| 3 | 欠測 |

0 0 2 0 3 7

潮位の観測方法

数数字号

| | |
|---|---|
| 0 | 保留 |
| 1 | 潮位測定用の標尺 (vertical tide staff) から人手により読み取る |
| 2 | 観測所にある単体の自動記録器から人手により読み取る |
| 3 | 観測所にある複合型の自動記録器から人手により読み取る |
| 4 | 水準参照チェックを行わない観測所にある単体の自動記録器から自動的に読み取る |
| 5 | 水準参照チェックを行った観測所にある単体の自動記録器, 又は複合型の自動記録器から自動的に読み取る |
| 6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 2 0 3 8

海面水温の観測方法

数数字号

| | |
|----|--------------------------------------|
| 0 | インテイク法 |
| 1 | 採水バケツ法 |
| 2 | 船体装着センサー |
| 3 | 転倒温度計 |
| 4 | STD/CTDセンサー |
| 5 | メカニカルBT |
| 6 | XBT |
| 7 | デジタルBT |
| 8 | サーミスタ・チェイン |
| 9 | 赤外線スキャナー |
| 10 | マイクロウェーブ・スキャナー |
| 11 | 赤外線放射計 |
| 12 | 航走用水温塩分計 (in line thermosalinograph) |
| 13 | 曳航体 (towed body) |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 3 9

湿球温度の観測方法

数数字号

| | | | |
|-----|------------|---|----------|
| 0 | 湿球は氷結していない | } | 湿球温度の測定値 |
| 1 | 湿球は氷結している | | |
| 2 | 湿球は氷結していない | } | 湿球温度の計算値 |
| 3 | 湿球は氷結している | | |
| 4~6 | 保留 | | |
| 7 | 欠測 | | |

0 0 2 0 4 0

海流測定におけるプラットフォームの速度及び動揺の除去法

| 数字符号 | 船の動揺の除去法 | 船の速度の除去法 |
|------|--------------|---------------------------------|
| 0 | 平均による | ボトムトラッキング (bottom tracking) による |
| 1 | 運動補正による | |
| 2 | 除去しない | |
| 3 | 平均による | 航法による |
| 4 | 運動補正による | |
| 5 | 除去しない | |
| 6 | ドップラー法は使用しない | |
| 7～14 | 保留 | |
| 15 | 欠測 | |

0 0 2 0 4 1

総観規模の擾乱の解析法

| 数字符号 | 解析法 |
|-------|----------------------------------|
| 0 | マニュアル解析に基づく情報 |
| 1 | コンピュータ解析に基づく情報 |
| 2 | 資料の同化に基づく情報 |
| 3 | コンピュータ解析又はマニュアル修正を行った資料の同化に基づく情報 |
| 4～9 | 保留 |
| 10 | 数値予報に基づく情報 |
| 11～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 0 2 0 4 2

海面流の流速の指示符

| 数字符号 | 指示符 |
|------|---------------|
| 0 | m/s 単位で報じられた値 |
| 1 | ノット単位で報じられた値 |
| 2 | 海流資料が得られない |
| 3 | 欠測 |

0 0 2 0 4 4

波浪スペクトル資料の計算法の指示符

| 数字符号 | 計算法 |
|------|------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | Longuet-Higgins (1964) |
| 2 | Longuet-Higgins (F3法) |
| 3 | 最大尤度法 |

| | |
|------|-----------|
| 4 | 最大エントロピー法 |
| 5～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 4 5

プラットフォームの種類 の指示符

数字符号

| | |
|------|--------|
| 0 | 海上観測所 |
| 1 | ブイロボット |
| 2 | 航空機 |
| 3 | 衛星 |
| 4～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 4 6

波浪計測機器

数字符号

| | |
|------|----------|
| 0 | 保留 |
| 1 | ヒープセンサー |
| 2 | スロープセンサー |
| 3～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 4 7

Deep-ocean tsunameter platform type/manufacturor

数字符号

| | |
|---------|-------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | DART II (PMEL) |
| 2 | DART ETD |
| 3 | SAIC Tsunami Buoy (STB) |
| 4 | GFZ - Potsdam |
| 5 | INCOIS (India) |
| 6 | InaBuoy (Indonesia) |
| 7 | Envirtech |
| 8～99 | 保留 |
| 100～126 | 使用しない |
| 127 | 欠測 |

0 0 2 0 4 8

衛星のセンサーの指示符

数字符号

| | |
|---|---------|
| 0 | H I R S |
|---|---------|

| | |
|-------|-------------------------|
| 1 | MSU |
| 2 | SSU |
| 3 | AMSU-A |
| 4 | AMSU-B |
| 5 | AVHRR |
| 6 | S S M I |
| 7 | N S C A T |
| 8 | S e a W i n d s |
| 9 | P O S E I D O N高度計 |
| 10 | J a s o nマイクロ波放射計 (JMR) |
| 11 | MHS |
| 12 | A S C A T |
| 13~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 4 9

使用した静止衛星資料の処理法

| | |
|-------|--|
| ビット番号 | |
| 1 | 定義されていない処理方法 |
| 2 | 同時物理抽出 (Simultaneous physical retrieval) |
| 3 | 晴天観測 |
| 4 | 曇天域観測 |
| 5~7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

注：

- (1) 晴天観測とは、利用できるすべての晴天放射資料から求めたことを示す。
- (2) 曇天域観測は、観測域内で十分な晴天放射が確認できなかったことを示す。曇天域観測では、雲頂（雲頂高度の気圧780hPa以上）から上方に計算する。

0 0 2 0 5 0

使用した静止衛星観測チャンネル

| ビット番号 | チャンネル | 中央波長 (μm) |
|-------|-------|------------------------|
| 1 | 1 | 14.71 |
| 2 | 2 | 14.37 |
| 3 | 3 | 14.06 |
| 4 | 4 | 13.64 |
| 5 | 5 | 13.37 |
| 6 | 6 | 12.66 |
| 7 | 7 | 12.02 |
| 8 | 8 | 11.03 |
| 9 | 9 | 9.71 |
| 10 | 10 | 7.43 |

| | | |
|--------|-----|---------|
| 1 1 | 1 1 | 7.0 2 |
| 1 2 | 1 2 | 6.5 1 |
| 1 3 | 1 3 | 4.5 7 |
| 1 4 | 1 4 | 4.5 2 |
| 1 5 | 1 5 | 4.4 5 |
| 1 6 | 1 6 | 4.1 3 |
| 1 7 | 1 7 | 3.9 8 |
| 1 8 | 1 8 | 3.7 4 |
| 1 9 | 1 9 | 0.9 6 9 |
| 全20ビット | 欠測 | |

注：第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり，あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて，あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない。

0 0 2 0 5 1

最高／最低気温の観測方法の指示符

数字符号

| | |
|------|----------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 最高／最低温度計 |
| 2 | 自動測器 |
| 3 | 自記温度計 |
| 4～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 5 2

使用した静止衛星画像チャンネル

| ビット番号 | チャンネル | 中央波長 (μm) |
|-------|-------|------------------------|
| 1 | 1 | 0.55－0.75 |
| 2 | 2 | 3.9 |
| 3 | 3 | 6.7 |
| 4 | 4 | 10.7 |
| 5 | 5 | 12.0 |
| 全6ビット | 欠測 | |

注：第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり，あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて，あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない。

0 0 2 0 5 3

GOES-I/M輝度温度の特性

数字符号

| | |
|---|---------------|
| 0 | 観測された輝度温度 |
| 1 | バイアス補正された輝度温度 |

| | |
|------|------------------|
| 2 | 第1推定情報から算出した輝度温度 |
| 3 | 観測値から算出した輝度温度 |
| 4～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 5 4

GOES-I/M観測パラメータの特性

数数字号

| | |
|------|----------------------|
| 0 | 観測された輝度温度から得たパラメータ |
| 1 | 観測された画像輝度温度から得たパラメータ |
| 2 | 第1推定情報から得たパラメータ |
| 3 | NMC解析情報から得たパラメータ |
| 4 | ラジオゾンデ情報から得たパラメータ |
| 5～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 5 5

静止衛星観測の統計パラメータ

数数字号

| | |
|------|-----------------------------|
| 0 | 抽出値とラジオゾンデ観測値との比較から作成した統計 |
| 1 | 抽出値と第1推定値との比較から作成した統計 |
| 2 | ラジオゾンデ観測値と第1推定値との比較から作成した統計 |
| 3 | 観測値と抽出値との比較から作成した統計 |
| 4 | 観測値と第1推定値との比較から作成した統計 |
| 5 | ラジオゾンデと画像装置との比較から作成した統計 |
| 6 | ラジオゾンデと観測装置との比較から作成した統計 |
| 7 | ラジオゾンデについて作成した統計 |
| 8 | 第1推定値について作成した統計 |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 5 6

静止衛星観測の精度の統計

数数字号

| | |
|------|---------|
| 0 | 差の総和 |
| 1 | 差の2乗の総和 |
| 2 | サンプルサイズ |
| 3 | 最小差 |
| 4 | 最大差 |
| 5～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 5 7

GOES-I/M観測の第1推定情報の作成方法

数字符号

| | |
|------|---|
| 0 | ネスト格子モデル (Nested Grid Model (NGM)) |
| 1 | 航空モデル (Aviation Model (AVN)) |
| 2 | 中期予報 (Medium Range Forecast (MRF)) モデル |
| 3 | 全球データ同化システム (Global Data Assimilation System (GDAS)) 予報モデル |
| 4 | 前回の観測 (前3時間以内) |
| 5 | 気候学 |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 5 8

GOES-I/M観測の第1推定情報の有効期間

数字符号

| | |
|------|------------|
| 0 | 12時間及び18時間 |
| 1 | 18時間及び24時間 |
| 2 | 6時間及び12時間 |
| 3 | 12時間以上 |
| 4～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 5 9

GOES-I/M観測の解析情報の作成方法

数字符号

| | |
|------|--|
| 0 | NCEPネスト格子モデル (Nested Grid Model (NGM)) 解析 |
| 1 | NCEP航空モデル (Aviation Model (AVN)) 解析 |
| 2 | NCEP中期予報 (Medium Range Forecast (MRF)) モデル解析 |
| 3 | NCEP全球データ同化システム (Global Data Assimilation System (GDAS)) 予報モデル解析 |
| 4～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 6 0

GOES-I/M観測の地上情報の作成方法

数字符号

| | |
|------|----------------|
| 0 | 現在の毎時地上観測報 |
| 1 | 現在の船舶観測報 |
| 2 | 現在のブイロボット観測報 |
| 3 | 前1時間の毎時地上観測報 |
| 4 | 前1時間の船舶観測報 |
| 5 | 前1時間のブイロボット観測報 |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 6 1

航空機の航法システム

数字符号

| | |
|-----|----------|
| 0 | 慣性航法システム |
| 1 | オメガ |
| 2～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 2 0 6 2

航空機資料通報システムの種類

数数字号

| | |
|------|-------------------------------|
| 0 | ASDAR |
| 1 | ASDAR (ACARSも利用できるが、運用していない。) |
| 2 | ASDAR (ACARSも利用でき、運用している。) |
| 3 | ACARS |
| 4 | ACARS (ASDARも利用できるが、運用していない。) |
| 5 | ACARS (ASDARも利用でき、運用している。) |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 6 4

航空機の横転角の品質

数数字号

| | |
|---|----|
| 0 | 良 |
| 1 | 不良 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

注：現在、鉛直からの横転角が5度を超える場合を不良としている。

0 0 2 0 6 6

ラジオゾンデ地上受信システム

数数字号

| | |
|------|---------------------------------|
| 0 | I n t e r M e t I M S 2 0 0 0 |
| 1 | I n t e r M e t I M S 1 5 0 0 C |
| 2 | S h a n g H a i G T C 1 |
| 3 | N a n J i n g G T C 2 |
| 4 | N a n J i n g G F E (L) 1 |
| 5 | M A R L - A r a d a r |
| 6 | V E K T O R - M r a d a r |
| 7～61 | 保留 |
| 62 | その他 |
| 63 | 欠測 |

0 0 2 0 7 0

緯度／経度の基となった位置

| | |
|-------|------------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 実際の位置, 秒単位 |
| 1 | 実際の位置, 分単位 |
| 2 | 実際の位置, 度単位 |
| 3 | 実際の位置, 1 / 10 度単位 |
| 4 | 実際の位置, 1 / 100 度単位 |
| 5 | チェックポイントを参照した位置, 秒単位 |
| 6 | チェックポイントを参照した位置, 分単位 |
| 7 | チェックポイントを参照した位置, 度単位 |
| 8 | チェックポイントを参照した位置, 1 / 10 度単位 |
| 9 | チェックポイントを参照した位置, 1 / 100 度単位 |
| 10 | 実際の位置, 1 / 10 分単位 |
| 11 | チェックポイントを参照した位置, 1 / 10 分単位 |
| 12～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 0 8 0

気球製造業者

| | |
|------|----------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | K a y s a m |
| 1 | T o t e x |
| 2 | K K S |
| 3 | Guangzhou Shuangyi (China) |
| 4 | ChemChina Zhuzhou (China) |
| 5～61 | 保留 |
| 62 | その他 |
| 63 | 欠測 |

0 0 2 0 8 1

気球の種類

| | |
|------|---------|
| 数字符号 | |
| 0 | G P 2 6 |
| 1 | G P 2 8 |
| 2 | G P 3 0 |
| 3 | H M 2 6 |
| 4 | H M 2 8 |
| 5 | H M 3 0 |
| 6 | S V 1 6 |
| 7～29 | 保留 |
| 30 | その他 |

3 1 欠測

0 0 2 0 8 3

気球シエルターの種類

数字符号

| | |
|-------|---------------|
| 0 | H i g h b a y |
| 1 | L o w b a y |
| 2 | B I L S |
| 3 | 屋上型B I L S |
| 4～1 3 | 保留 |
| 1 4 | その他 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 0 8 4

気球に充填されたガスの種類

数字符号

| | |
|-------|------|
| 0 | 水素 |
| 1 | ヘリウム |
| 2 | 天然ガス |
| 3～1 3 | 保留 |
| 1 4 | その他 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 0 9 5

気圧センサーの種類

数字符号

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 0 | 静電容量式アネロイド気圧計 (capacitance aneroid) |
| 1 | G P S測位から求めた気圧 (derived from GPS) |
| 2 | 抵抗変化式気圧計 (resistance strain gauge) |
| 3 | Silicon capacitor |
| 4 | Derived from radar height |
| 5～2 9 | 保留 |
| 3 0 | その他 |
| 3 1 | 欠測 |

0 0 2 0 9 6

温度センサーの種類

数字符号

| | |
|---|--------------|
| 0 | ロッドサーミスター温度計 |
| 1 | ビーズサーミスター温度計 |

| | |
|------|------------------|
| 2 | 静電容量式ビーズ温度計 |
| 3 | Capacitance wire |
| 4 | Resistive sensor |
| 5 | Chip thermistor |
| 6～29 | 保留 |
| 30 | その他 |
| 31 | 欠測 |

0 0 2 0 9 7
湿度センサーの種類

数数字号

| | | | | | |
|----|--|-------|----|----|-----|
| 0 | VIZ Mark II carbon hygistor | | | | |
| 1 | VIZ B2 hygistor | | | | |
| 2 | Vaisala A-humicap | | | | |
| 3 | Vaisala H-humicap | | | | |
| 4 | Capacitance sensor | | | | |
| 5 | Vaisala RS90 | | | | |
| 6 | Sippican Mark IIA carbon hygistor | | | | |
| 7 | Twin alternatively heated Humicap capacitance sensor | | | | |
| 8 | Humicap capacitance sensor with active de-icing method | | | | |
| 9 | Carbon hygistor | 10～29 | 保留 | 30 | その他 |
| 31 | 欠測 | | | | |

0 0 2 0 9 9
偏光

数数字号

| | |
|-----|--|
| 0 | HH polarisation |
| 1 | VV polarisation |
| 2 | HV polarisation real valued component |
| 3 | HV polarisation imaginary valued component |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 2 1 0 1
空中線の種類

数数字号

| | |
|---|-----------------------|
| 0 | 放物面の中心と放射する中心が一致している |
| 1 | 放物面の中心と放射する中心が一致していない |
| 2 | センターカセグレン放物面 |
| 3 | オフセットカセグレン放物面 |

| | |
|------|------------------------------------|
| 4 | 平面配列 (planar array) |
| 5 | 同軸/同一線配列 (coaxial-collinear array) |
| 6 | 八木素子配列 |
| 7 | マイクロストリップ |
| 8～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 0 3

レドーム

| | |
|-------|----------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | レーダーの空中線はレドームに覆われている |
| 全2ビット | 欠測 |

0 0 2 1 0 4

空中線の偏波

数字符号

| | |
|------|-------------------------------|
| 0 | 水平偏波 |
| 1 | 垂直偏波 |
| 2 | 右回り円偏波 |
| 3 | 左回り円偏波 |
| 4 | 水平及び垂直偏波の合成 |
| 5 | 右回り及び左回り円偏波の合成 |
| 6 | Quasi horizontal polarization |
| 7 | Quasi vertical polarization |
| 8～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 1 5

地上気象観測装置の種類

数字符号

| | |
|------|-----------------------|
| 0 | PDB |
| 1 | RSOIS |
| 2 | ASOS |
| 3 | 乾湿球湿度計 (Psychrometer) |
| 4 | F420 |
| 5～29 | 保留 |
| 30 | その他 |
| 31 | 欠測 |

0 0 2 1 1 9

観測機器の運用

数字符号

| | |
|---|-----------------------------|
| 0 | 中間周波数キャリブレーション・モード (IF CAL) |
| 1 | 内蔵式デジタル試験器 (BITE DGT) |
| 2 | 内蔵式無線周波数試験器 (BITE RF) |
| 3 | プリセット・トラッキング (PSET TRK) |
| 4 | プリセット・ループ・アウト |
| 5 | 取得 (ACQUISITION) |
| 6 | トラッキング |
| 7 | 欠測 |

0 0 2 1 3 1

時間的感度調整器 (STC)

ビット番号

1 STC運用
全2ビット 欠測

0 0 2 1 3 7
Radar dual PRF ratio

数字符号

1 3:2
2 4:3
3 5:4
4～14 保留
15 欠測

0 0 2 1 3 8
Antenna rotation direction

数字符号

1 clockwise rotation
2 counterclockwise rotation
3 欠測

0 0 2 1 3 9
SIRAL instrument configuration

数字符号

0 SIRAL nominal
1 SIRAL redundant
2 Missing value

0 0 2 1 4 3
オゾン測器の種類

数字符号

0 保留
1 ブリュワー分光光度計
2 Caver Teichert
3 ドブソン
4 ドブソン (日本)
5 Ehmet
6 Fecker 望遠鏡
7 Hoelper
8 Jodmeter
9 Filter Ozonometer M-83
10 Mast
11 Oxford

| | |
|-----------|-------------------------|
| 1 2 | Paetzold |
| 1 3 | Regener |
| 1 4 | 保留 |
| 1 5 | Vassy filter Ozonometer |
| 1 6 | Carbon iodide |
| 1 7 | Surface ozone bubbler |
| 1 8 | Filter Ozonometer M-124 |
| 1 9 | ECC sonde |
| 2 0～1 2 6 | 保留 |
| 1 2 7 | 欠測 |

0 0 2 1 4 4

ブリュワー測器の測定方法の種類

数数字号

| | |
|-------|-----------------------|
| 0 | 太陽直射光法 (Direct sun) |
| 1 | 太陽直射光法, アッテネーター# 1 |
| 2 | 太陽直射光法, アッテネーター# 2 |
| 3 | 月光焦点法 (Focussed Moon) |
| 4 | 太陽光焦点法 (Focussed Sun) |
| 5 | 太陽光焦点法, 近接天空の測定による補正 |
| 6 | 天頂光法 (Zenith sky) |
| 7～1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

注: 数数字号1及び2は, 使用すべきではない。

0 0 2 1 4 5

ドブソン測器の波長調節

数数字号

| | |
|-------|------------|
| 0 | 波長AD通常調節 |
| 1 | 波長BD通常調節 |
| 2 | 波長CD通常調節 |
| 3 | 波長CC' 通常調節 |
| 4 | 波長AD焦点像 |
| 5 | 波長BD焦点像 |
| 6 | 波長CD焦点像 |
| 7 | 波長CC' 焦点像 |
| 8～1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 1 4 6

ドブソン測器の光源の状態

| | |
|-------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | 太陽直射光 |
| 1 | 月光直射光 (on direct moon) |
| 2 | 晴天天頂光 (on blue zenith sky) |
| 3 | 曇天天頂光 (on zenith cloud) (一様な明るい層状の雲 (uniform stratified layer of small opacity)) |
| 4 | 曇天天頂光 (一様又は中程度に変化する中程度の明るさの雲 (uniform or moderately variable layer of medium opacity)) |
| 5 | 曇天天頂光 (一様又は中程度に変化する暗い雲 (uniform or moderately variable layer of large opacity)) |
| 6 | 曇天天頂光 (降水を伴うか伴わないにかかわらず変化が激しい雲 (highly variable opacity, with or without precipitation)) |
| 7 | 曇天天頂光 (霧) |
| 8 | 煙霧天頂光 (on zenith haze) |
| 9 | 薄い雲, 霧又は煙霧を透過した太陽直射光 |
| 10～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 4 7

Method of transmission to collection centre

| | |
|-------|---|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | Direct leased circuit |
| 2 | Dialled up connection |
| 3 | Internet ISP |
| 4 | DCP via Satellite(MTSAT, METEOSAT, etc.) |
| 5 | VSAT |
| 6 | GAN, BGAN |
| 7 | Thiss terminal |
| 8 | Iridium satellites |
| 9 | Mobile telephony |
| 10～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 0 2 1 4 8

データ収集及び／又は位置決定システム

数字符号

| | |
|-------|---------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | ARGOS |
| 2 | GPS |
| 3 | GOES DCP |
| 4 | METEOSAT DCP |
| 5 | ORBCOMM |
| 6 | INMARSAT |
| 7 | I r i d i u m |
| 8 | I r i d i u m a n d G P S |
| 9 | A r g o s - 3 |
| 10 | A r g o s - 4 |
| 11～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 0 2 1 4 9

データブイの種類

数字符号

| | |
|----|--|
| 0 | 規定外の漂流ブイ |
| 1 | 標準ラグランジアンドリフター (全球ドリフター計画) |
| 2 | 標準FGGE型漂流ブイ (非ラグランジアン気象漂流ブイ) |
| 3 | 風観測FGGE型漂流ブイ (非ラグランジアン気象漂流ブイ) |
| 4 | アイズドリフター (Ice drifter) |
| 5 | SVPG Standard Lagrangian drifter with GPS |
| 6 | SVP-HR Drifter with high resolution temperature or thermistor string |
| 7 | 保留 |
| 8 | 規定外の海面下フロート (Sub-surface float) |
| 9 | SOFAR |
| 10 | ALACE |
| 11 | MARVOR |
| 12 | RAFOS |
| 13 | PROVOR |
| 14 | SOLO |
| 15 | APEX |
| 16 | 規定外の係留ブイ |
| 17 | N o m a d |
| 18 | 3m円盤 (discus) |
| 19 | 10-12m円盤 (discus) |
| 20 | ODAS30シリーズ |
| 21 | ATLAS (例: TAO海域) |
| 22 | TRITONブイ |
| 23 | FLEX Mooring (e.g. TIP Area) |

| | |
|-------|--|
| 24 | 無指向性ウェイブライダー |
| 25 | 指向性ウェイブライダー |
| 26 | ARGO中層フロート |
| 27 | PALACE |
| 28 | NEMO |
| 29 | NINJA |
| 30 | Ice Buoy/Float (POPS or ITP) |
| 31～33 | 保留 |
| 34 | Mooring Oceanographic |
| 35 | Mooring Meteorological |
| 36 | Mooring Multidisciplinary (OceanSITES) |
| 37 | Mooring Tide Gauge or Tsunami buoy |
| 38 | Ice beacon |
| 39 | Ice mass balance buoy |
| 40～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 0 2 1 5 0

TOVS/ATOVS/AVHRR観測チャンネル番号

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|--------|-------|--------------|
| 0 | 保留 | 28 | AMSU-A1 |
| 1 | HIRS1 | 29 | AMSU-A2 |
| 2 | HIRS2 | 30 | AMSU-A3 |
| 3 | HIRS3 | 31 | AMSU-A4 |
| 4 | HIRS4 | 32 | AMSU-A5 |
| 5 | HIRS5 | 33 | AMSU-A6 |
| 6 | HIRS6 | 34 | AMSU-A7 |
| 7 | HIRS7 | 35 | AMSU-A8 |
| 8 | HIRS8 | 36 | AMSU-A9 |
| 9 | HIRS9 | 37 | AMSU-A10 |
| 10 | HIRS10 | 38 | AMSU-A11 |
| 11 | HIRS11 | 39 | AMSU-A12 |
| 12 | HIRS12 | 40 | AMSU-A13 |
| 13 | HIRS13 | 41 | AMSU-A14 |
| 14 | HIRS14 | 42 | AMSU-A15 |
| 15 | HIRS15 | 43 | AMSU B1/MHS1 |
| 16 | HIRS16 | 44 | AMSU B2/MHS2 |
| 17 | HIRS17 | 45 | AMSU B3/MHS3 |
| 18 | HIRS18 | 46 | AMSU B4/MHS4 |
| 19 | HIRS19 | 47 | AMSU B5/MHS5 |
| 20 | HIRS20 | 48 | AVHRR1 |
| 21 | MSU1 | 49 | AVHRR2 |
| 22 | MSU2 | 50 | AVHRR3a |
| 23 | MSU3 | 51 | AVHRR3b |
| 24 | MSU4 | 52 | AVHRR4 |
| 25 | SSU1 | 53 | AVHRR5 |
| 26 | SSU2 | 54~62 | 保留 |
| 27 | SSU3 | 63 | 欠測 |

0 0 2 1 5 1

放射計識別符

| | |
|---------|------------|
| 数字符号 | |
| 0 | H I R S |
| 1 | MSU |
| 2 | SSU |
| 3 | AMSU-A 1-1 |
| 4 | AMSU-A 1-2 |
| 5 | AMSU-A 2 |
| 6 | AMSU-B |
| 7 | AVHRR |
| 8 | 保留 |
| 9 | MHS |
| 10~2046 | 保留 |
| 2047 | 欠測 |

0 0 2 1 5 2

処理に用いた衛星観測機器

| | |
|--------|-----------------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 高分解能赤外放射計 (H I R S) |
| 2 | マイクロ波観測装置 (MSU) |
| 3 | 成層圏観測装置 (SSU) |
| 4 | AMI 風モード |
| 5 | AMI 波モード |
| 6 | AMI 映像モード |
| 7 | レーダー高度計 |
| 8 | ATSR |
| 9 | 静止衛星イメージャー (Geostationary Imager) |
| 10 | 静止衛星観測装置 (Geostationary Sounder) |
| 11 | 静止衛星地球放射計 (GERB) |
| 12 | 多チャンネル走査放射計 |
| 13 | Polar orbiting imager |
| 14~30 | 保留 |
| 全31ビット | 欠測 |

0 0 2 1 5 8
RA-2観測機器

| ビット番号 | |
|-------|----------------------|
| 1 | RED VEC HPAの不整合 |
| 2 | RED VEC RFSSの不整合 |
| 3 | 320MHz帯域PTRの較正 (Ku帯) |
| 4 | 80MHz帯域PTRの較正 (Ku帯) |
| 5 | 20MHz帯域PTRの較正 (Ku帯) |
| 6 | 160MHz帯域PTRの較正 (S帯) |
| 7 | Ku帯飛行較正パラメーターは有効 |
| 8 | S帯飛行較正パラメーターは有効 |
| 全9ビット | 欠測 |

注: PTR = パルス・ターゲット・レスポンス (Pulse target response)
HPA = 高出力増幅器
RFSS = 無線周波数サブシステム
RED = 冗長性 (Redundancy)

0 0 2 1 5 9
マイクロ波放射計観測装置

| ビット番号 | |
|-------|---|
| 1 | 気温の矛盾 (Temperature inconsistency) |
| 2 | 資料は欠測 |
| 3 | 過剰チャンネル (Redundancy channel) |
| 4 | 電源バス保護 (Power bus protection) |
| 5 | 過電圧/過負荷保護 (Overvoltage/Overload protection) |
| 6 | 保留 |
| 7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

注: MWR - マイクロ波放射計 (Microwave radiometer)

0 0 2 1 6 0

レーダーの波長

| 数字符号 | |
|-------|---------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 10mm以上20mm未満 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 20mm以上40mm未満 |
| 4 | 保留 |
| 5 | 40mm以上60mm未満 |
| 6 | 保留 |
| 7 | 60mm以上90mm未満 |
| 8 | 90mm以上110mm未満 |
| 9 | 110mm以上 |
| 10～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 6 3

高度指定法

| 数字符号 | |
|------|--|
| 0 | 自動編集 |
| 1 | IRW高度指定 |
| 2 | WV高度指定 |
| 3 | H ₂ O切片高度指定 |
| 4 | CO ₂ スライス高度指定 |
| 5 | 低いピクセルの最大勾配 (Low pixel max gradient) |
| 6 | 高いピクセルの最大勾配 (Higher pixel max gradient) |
| 7 | 一次高度指定 (Primary height assignment) |
| 8 | 層厚指定 (Layer thickness assignment) |
| 9 | 累積寄与率関数 (Cumulative contribution function) - 10%高度 |
| 10 | 累積寄与率関数 - 50%高度 |
| 11 | 累積寄与率関数 - 90%高度 |
| 12 | 累積寄与率関数 - 最大勾配高度 |
| 13 | IR/2WVチャンネルレシオニング法 (IR/two WV channel ratioing method) |
| 14 | 合成高度指定 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 6 4

追跡相関法

| 数字符号 | |
|------|---|
| 0 | LP - 最小二乗法のノルム (Norms least square minimum) |
| 1 | EN - 放射相関を持つユークリッドノルム (Euclidean norm with radiance correlation) |
| 2 | CC - 重相関 (Cross correlation) |

3～6 保留
7 欠測

0 0 2 1 6 5
Radiance type flags

ビット番号
1 Clear path
2 Partly cloudy path
3 Cloudy path
4 Apodized
5 Unapodized
6 Reconstructed
7 Cloud cleared
8～14 保留
全15ビット 欠測

0 0 2 1 6 6
放射の種類

数字符号
0 未定義の種類
1 自動統計回帰
2 晴天域透過 (clear path)
3 部分的雲域透過
4 雲域透過 (cloudy path)
5～14 保留
15 欠測

0 0 2 1 6 7
放射量計算法

数字符号
0 未定義の方法
1 1 b 未処理放射量
2 処理済み放射量
3～14 保留
15 欠測

0 0 2 1 6 9
風速計の種類

数字符号
0 風杯型風速計
1 風車型風速計
2 Wind Observation Through Ambient Noise (WOTAN)
3 音響 (sonic)

4～14 保留
15 欠測

0 0 2 1 7 0

Aircraft humidity sensors

数字符号

0 SpectraSensors WVSS-II, Version 1
1 SpectraSensors WVSS-II, Version 2
2 SpectraSensors WVSS-II, Version 3
3～61 保留
62 その他
63 欠測

0 0 2 1 7 2

大気ガスプロダクトの種類

数字符号

0 保留
1 天底観測により生成
2 周縁観測により生成
3～254 保留
255 欠測

0 0 2 1 7 5

降水量の観測方法

数字符号

0 目視観測 (manual measurement)
1 転倒ます法 (tipping bucket method)
2 はかり法 (weighing method)
3 光学法 (optical method)
4 圧力法 (pressure method)
5 フロート法 (float method)
6 落下計数法 (drop counter method)
7～13 保留
14 その他
15 欠測

0 0 2 1 7 6

地表状態の観測方法

数字符号

0 目視観測 (manual observation)
1 ビデオカメラ法 (video camera method)
2 赤外線法 (infra-red method)

| | |
|------|----------------------|
| 3 | レーザー法 (laser method) |
| 4～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 7 7
積雪の深さの観測方法

数数字号

| | |
|------|-------------------------------|
| 0 | 目視観測 (manual observation) |
| 1 | 超音波法 (ultrasonic method) |
| 2 | ビデオカメラ法 (video camera method) |
| 3 | レーザー法 (laser method) |
| 4～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 7 8

降水中の液状含有物の観測方法

数数字号

| | |
|-------|---------------------------|
| 0 | 目視観測 (manual observation) |
| 1 | 光学法 (optical method) |
| 2 | 静電容量法 (capacitive method) |
| 3～1 3 | 保留 |
| 1 4 | その他 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 1 7 9

天空状態アルゴリズムの種類

数数字号

| | |
|-------|---------------------------|
| 0 | 目視観測 (manual observation) |
| 1 | V I S A L Aアルゴリズム |
| 2 | A S O S (FAA) アルゴリズム |
| 3 | A W O S (カナダ) アルゴリズム |
| 4～1 3 | 保留 |
| 1 4 | その他 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 1 8 0

主要現在天気検出システム

数数字号

| | |
|-------|--|
| 0 | 目視観測 (manual observation) |
| 1 | 感雨計と結合した光学的散乱システム (optical scatter system combined with precipitation occurrence sensing system) |
| 2 | 可視光の前方及び／又は後方散乱システム (forward and/or backscatter system of visible light) |
| 3 | 赤外線の前方向及び／又は後方散乱システム (forward and/or backscatter system of infrared light) |
| 4 | 赤外線放出ダイオード (IRED) システム (infrared light emitting diode (IRED) system) |
| 5 | ドップラーレーダーシステム |
| 6～1 3 | 保留 |
| 1 4 | その他 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 2 1 8 1
副次現在天気センサー

| ビット番号 | |
|--------|--|
| 1 | 感雨計 (rain detector) |
| 2 | 着氷性の雨センサー (freezing rain sensor) |
| 3 | 氷検出センサー (ice detection sensor) |
| 4 | ひょう及び凍雨センサー (hail and ice pellet sensor) |
| 5～19 | 保留 |
| 20 | その他 |
| 全21ビット | 欠測 |

0 0 2 1 8 2
視程観測システム

| 数字符号 | |
|------|--|
| 0 | 目視観測 (manual measurement) |
| 1 | トランスミッソメーターシステム (光学的基底2.5m以上) (transmissometer system (base \geq 2.5 m)) |
| 2 | トランスミッソメーターシステム (光学的基底2.5m未満) (transmissometer system (base $<$ 2.5 m)) |
| 3 | 前方散乱システム (forward scatter system) |
| 4 | 後方散乱システム (back scatter system) |
| 5～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 8 3
雲検出システム

| 数字符号 | |
|------|---|
| 0 | 目視観測 (manual observation) |
| 1 | シーロメータシステム |
| 2 | 赤外線カメラシステム |
| 3 | マイクロ波映像カメラシステム (microwave visual camera system) |
| 4 | 天空画像システム (sky imager system) |
| 5 | ビデオタイムラグカメラシステム (video time-lapsed camera system) |
| 6 | マイクロパルスライダー (MPL) システム (micro pulse lidar (MPL) system) |
| 7～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 8 4
雷検出センサーの種類

数字符号

| | |
|------|--|
| 0 | 目視観測 (manual observation) |
| 1 | 電光撮像センサー (lightning imaging sensor) |
| 2 | 電子暴風雨識別センサー (electrical storm identification sensor) |
| 3 | 磁氣的探知センサー (magnetic finder sensor) |
| 4 | 落雷センサー (lightning strike sensor) |
| 5 | 電光計数器 (flash counter) |
| 6 | ATDnet VLF waveform correlated sensor |
| 7～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 8 5
蒸発量観測の方法

数字符号

| | |
|------|------------------------------------|
| 0 | 目視観測 (manual measurement) |
| 1 | 平衡フロート法 (balanced floating method) |
| 2 | 圧力法 (pressure method) |
| 3 | 超音波法 (ultrasonic method) |
| 4 | 水圧法 (hydraulic method) |
| 5～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 0 2 1 8 6
降水現象の検出能力

ビット番号

| | |
|----|-------------------|
| 1 | 降水一種類不明 |
| 2 | 非着氷性の液体降水 |
| 3 | 着氷性の液体降水 |
| 4 | 霧雨 |
| 5 | 雨 |
| 6 | 固体降水 |
| 7 | 雪 |
| 8 | 霧雪 |
| 9 | 雪あられ |
| 10 | 凍雨 |
| 11 | 細氷 (ice crystals) |
| 12 | 細氷 (diamond dust) |
| 13 | 氷あられ |
| 14 | ひょう |

| | |
|--------|------|
| 15 | 雨氷 |
| 16 | 霧氷 |
| 17 | 樹氷 |
| 18 | 粗氷 |
| 19 | 雨氷 |
| 20 | 湿った雪 |
| 21 | 霜 |
| 22 | 露 |
| 23 | 凍露 |
| 24～29 | 保留 |
| 全30ビット | 欠測 |

0 0 2 1 8 7

その他の天気現象の検出能力

| | |
|--------|------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | じん旋風 (dust/sand whirl) |
| 2 | スコール |
| 3 | 砂じんあらし (sand storm) |
| 4 | 砂じんあらし (dust storm) |
| 5 | 電光－雲から地表へ |
| 6 | 電光－雲から雲へ |
| 7 | 電光－遠方 (distant) |
| 8 | 雷電 (thunderstorm) |
| 9 | 地表に到達していないたつ巻雲 |
| 10 | 地表に到達しているたつ巻雲 |
| 11 | しぶき |
| 12～17 | 保留 |
| 全18ビット | 欠測 |

0 0 2 1 8 8

視程障害現象の検出能力

| | |
|-------|-----|
| ビット番号 | |
| 1 | 霧 |
| 2 | 氷霧 |
| 3 | 蒸気霧 |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | もや |
| 8 | 煙霧 |
| 9 | 煙 |
| 10 | 火山灰 |
| 11 | ちり |
| 12 | 砂 |
| 13 | 雪 |

14～20 保留
全21ビット 欠測

0 0 2 1 8 9
落雷の識別能力

ビット番号
1 目視観測 (manual observation)
2 全落雷とも識別なし (all lightning strikes without discrimination)
3 雲から地表へのみの落雷 (lightning strikes cloud to ground only)
4 全落雷とも雲から地表へ及び雲から雲への落雷の識別あり (all lightning strikes with discrimination between cloud to ground and cloud to cloud)
5～11 保留
全12ビット 欠測

0 0 2 1 9 1
ジオポテンシャル高度の算出方法

数字符号
0 気圧から算出したジオポテンシャル高度
1 GPS高度から算出したジオポテンシャル高度
2 レーダー高度から算出したジオポテンシャル高度
3～14 保留
15 欠測

0 0 2 2 0 0
潮位観測機器の種類

数字符号
0 保留
1 フロート式
2 音波管式
3 音波式
4 水圧式
5 電波式
6 リードスイッチ式
7 気泡式
8～13 保留
14 その他
15 欠測

0 0 3 0 1 0

Method of sea/water current measurement

| | |
|-----------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1* | ADCP(Acoustic Doppler Current Profiler) |
| 2 | GEK(Geomagnetic ElectroKinetograph) |
| 3 | Ship' s set and drift determined by fixes 3-6 hours apart |
| 4 | Ship' s set and drift determined by fixes more than 6 hours but less than 12 hours apart |
| 5 | Drift of buoy |
| 6 | ADCP(Acoustic Doppler Current Profiler) |
| 7 | ADCP(Acoustic Doppler Current Profiler) bottom tracking mode |
| 8 | Electromagnetic sensor |
| 9 | Rotor and vane |
| 1 0 | Lowered ADCP |
| 1 1 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠测 |

0 0 3 0 1 1

Method of sea depth calculation

| | |
|------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | Depth calculated using fall rate equation |
| 1 | Depth calculated from water pressure/equation of state |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠测 |

0 0 3 0 1 2

Instrument type/sensor for dissolved oxygen measurement

| | |
|---------|------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | Anderraa oxygen Optode |
| 1 | Winkler bottle |
| 2 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠测 |

0 0 3 0 1 6

Position of road sensors

| | |
|---------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | Fast lane between the wheel tracks |
| 1 | Fast lane between the wheel tracks in the opposite direction |
| 2 | Fast lane in the wheel tracks |
| 3 | Fast lane in the wheel tracks in the opposite direction |
| 4 | Slow lane between the wheel tracks |
| 5 | Slow lane between the wheel tracks in the opposite direction |
| 6 | Slow lane in the wheel tracks |
| 7 | Slow lane in the wheel tracks in the opposite dirction |
| 8 ~ 1 4 | Reserved |
| 1 5 | Missing value |

0 0 3 0 1 7

Extended type of station

ビット番号

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 1 | Automatic |
| 2 | Manned |
| 3 | Event triggered |
| 4 | Longer time period than the standard |
| 5 | Reserved |
| All 6 | Missing value |

0 0 3 0 1 8

Type of road

数字符号

| | |
|-----------|---|
| 0 | Free track without further information |
| 1 | Free track, embankment |
| 2 | Free track, flat relative to surroundings |
| 3 | Free track, water basin(s) in vicinity |
| 4 | Free track, forest |
| 5 | Free track, cleft |
| 6 | Free track, on hilltop |
| 7 | Free track, on hilltop, forest |
| 8 | Free track, in valley |
| 9 | Free track, in valley, forest |
| 1 0 | Free track, north inclination |
| 1 1 | Free track, north inclination, forest |
| 1 2 | Free track, south inclination |
| 1 3 | Free track, south inclination, forest |
| 1 4 ~ 1 9 | Reserved |
| 2 0 | Bridge without further information |
| 2 1 | Bridge across a valley in a urban area |
| 2 2 | Bridge across a valley with forest/meadows/fields |
| 2 3 | Bridge across street/track |
| 2 4 | Bridge across big river/canal |
| 2 5 | Bridge across river/canal of medium size |
| 2 6 | Bridge across a small stream/loading canal |
| 2 7 ~ 3 0 | Reserved |
| 3 1 | Missing value |

0 0 3 0 1 9

Type of construction

数字符号

| | |
|---|---------------------------|
| 0 | Asphalt |
| 1 | Concrete |
| 2 | Concrete construction |
| 3 | Steel-girder construction |
| 4 | Box girder bridge |
| 5 | Orthotropic slab |

| | |
|------|---------------|
| 6 | Drain asphalt |
| 7～14 | Reserved |
| 15 | Missing value |

0 0 4 0 5 9

通報された平均値を算出するために用いた観測時刻

| | |
|-------|-------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 0 0 0 0 UTC |
| 2 | 0 6 0 0 UTC |
| 3 | 1 2 0 0 UTC |
| 4 | 1 8 0 0 UTC |
| 5 | その他の時刻 |
| 全6ビット | 欠測 |

0 0 4 0 8 0

次の値の平均時間

| | |
|-------|-----------|
| 数字符号 | |
| 0 | 瞬間値 |
| 1 | 15分未満 |
| 2 | 15分～45分 |
| 3 | 45分を超える |
| 4～8 | 保留 |
| 9 | 資料が入手できない |
| 10～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 0 5 0 6 9

Receiver channel

| | |
|-------|---------------|
| ビット番号 | |
| 0 | Mie |
| 1 | Rayleigh |
| 2 | Reserved |
| 3 | Missing value |

0 0 8 0 0 1

鉛直観測位置の名称

| | |
|-------|------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 地表 |
| 2 | 指定気圧面 |
| 3 | 圏界面 |
| 4 | 極大風速面 |
| 5 | 気温及び（又は）相対湿度の特異点 |
| 6 | 風特異点 |

全7ビット

欠測

0 0 8 0 0 2

鉛直位置の名称 (地表観測)

数字符号

| | |
|-----------|--|
| 0 | FM1 2 SYNOP及びFM1 3 SHIPの最低雲の雲底の高さ及び雲形に関する観測規則を適用する |
| 1 | 第1非積乱雲特異層 |
| 2 | 第2非積乱雲特異層 |
| 3 | 第3非積乱雲特異層 |
| 4 | 積乱雲層 |
| 5 | シーリング |
| 6 | この後に示す高さより下に雲は認められない |
| 7 | 下層雲 |
| 8 | 中層雲 |
| 9 | 上層雲 |
| 1 0 | 観測所より雲底が下でかつ雲頂が上 |
| 1 1 | 観測所より雲底も雲頂も下 |
| 1 2 ~ 1 9 | 保留 |
| 2 0 | No clouds detected by the cloud detection system |
| 2 1 | First instrument detected cloud layer |
| 2 2 | Second instrument detected cloud layer |
| 2 3 | Third instrument detected cloud layer |
| 2 4 | Fourth instrument detected cloud layer |
| 2 5 ~ 6 1 | 保留 |
| 6 2 | 適用されない値 |
| 6 3 | 欠測 |

0 0 8 0 0 3

鉛直位置の名称 (衛星観測)

数字符号

| | |
|-----------|--------------------------|
| 0 | 地表 |
| 1 | 衛星探測のベース |
| 2 | 雲頂 |
| 3 | 対流圏界面 |
| 4 | 可降水量 |
| 5 | 放射輝度 (sounding radiance) |
| 6 | 平均温度 |
| 7 | オゾン |
| 8 | 下層雲 |
| 9 | 中層雲 |
| 1 0 | 上層雲 |
| 1 1 ~ 6 2 | 保留 |

0 0 8 0 0 4

航空機の飛行状態

数字符号

| | |
|-----|--------------------|
| 0～1 | 保留 |
| 2 | 不安定 (UNS) |
| 3 | 巡航飛行, 定常観測 (LVR) |
| 4 | 巡航飛行, 最大風に遭遇 (LVW) |
| 5 | 上昇 (ASC) |
| 6 | 下降 (DES) |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 0 5

気象学的な位置の名称

数字符号

| | |
|------|-----------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 擾乱の中心 |
| 2 | 擾乱のへり (outer limit or edge) |
| 3 | 最大風速の位置 |
| 4 | 摂動解析による擾乱の位置 |
| 5 | 解析による擾乱の位置 |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 0 6

オゾン観測における鉛直位置の名称

ビット番号

| | |
|-------|---|
| 1 | 地表 |
| 2 | 標準高度 |
| 3 | 圏界面 |
| 4 | 卓越最大高度 (prominent maximum level) |
| 5 | 卓越最低高度 (prominent minimum level) |
| 6 | 最低気圧高度 (minimum pressure level) |
| 7 | 保留 |
| 8 | 規定外の高度 (level of undetermined significance) |
| 全9ビット | 欠測 |

0 0 8 0 0 7

次元の種類

数値符号

| | |
|------|-------------|
| 0 | 点 |
| 1 | 線 |
| 2 | 平面 (area) |
| 3 | 立体 (volume) |
| 4～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

注：線又は多角形を定義するには、2つ以上の位置座標（例えば緯度及び経度の組み合わせ）を連続的に配列する。それぞれの点は、BUFR報中に配列された順序でつなげる。平面は、BUFR報中に与えられた順番で点を結んだ境界線の左側にある。

この定義は、穴がなく、交差しない、単純な多角形を定義するためのものである。

0 0 8 0 0 8

放射の鉛直位置の名称

ビット番号

| | |
|-------|---|
| 1 | 地表 |
| 2 | 標準高度 |
| 3 | 圏界面高度 |
| 4 | 最大 β 放射高度 |
| 5 | 最大 γ 放射高度 |
| 6 | 最低気圧高度 |
| 7 | 保留 |
| 8 | 規定外の高度 (level of undetermined significance) |
| 全9ビット | 欠測 |

0 0 8 0 0 9

飛行状態の詳細

数字符号

| | |
|-----|----------------------|
| 0 | 巡航, 定常観測, 不安定 |
| 1 | 巡航, 最大風に遭遇, 不安定 |
| 2 | 不安定 (UNS) |
| 3 | 巡航, 定常観測 (LVR) |
| 4 | 巡航, 最大風に遭遇 (LVW) |
| 5 | 上昇 (ASC) |
| 6 | 下降 (DES) |
| 7 | 上昇—観測間隔は時間増分による |
| 8 | 上昇—観測間隔は時間増分による, 不安定 |
| 9 | 上昇—観測間隔は気圧増分による |
| 1 0 | 上昇—観測間隔は気圧増分による, 不安定 |
| 1 1 | 下降—観測間隔は時間増分による |
| 1 2 | 下降—観測間隔は時間増分による, 不安定 |
| 1 3 | 下降—観測間隔は気圧増分による |
| 1 4 | 下降—観測間隔は気圧増分による, 不安定 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 8 0 1 0

地表面の修飾子 (気温)

数字符号

| | |
|-----------|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | 裸の土壌 (bare soil) |
| 2 | 裸の岩盤 (bare rock) |
| 3 | 草地 (land grass cover) |
| 4 | 水 (湖, 海) |
| 5 | 氾濫した水の底 (flood water underneath) |
| 6 | 雪 |
| 7 | 氷 |
| 8 | 滑走路又は道路 |
| 9 | 船舶又はプラットフォームの鋼鉄の甲板 (ship or platform deck in steel) |
| 1 0 | 船舶又はプラットフォームの木製の甲板 (ship or platform deck in wood) |
| 1 1 | 船舶又はプラットフォームの部分的にゴムマットで覆われた甲板 (ship or platform deck partly covered with rubber mat) |
| 1 2 | Building roof |
| 1 3 ~ 3 0 | 保留 |
| 3 1 | 欠測 |

0 0 8 0 1 1

現象 (meteorological feature)

| | |
|-------|--------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 地上における停滞前線 |
| 1 | 上層の停滞前線 |
| 2 | 地上における温暖前線 |
| 3 | 上層の温暖前線 |
| 4 | 地上における寒冷前線 |
| 5 | 上層の寒冷前線 |
| 6 | 閉塞前線 |
| 7 | 不安定線 |
| 8 | 熱帯前線 |
| 9 | 収束線 |
| 10 | ジェット気流 |
| 11 | 晴天 (cloud clear) |
| 12 | 雲 |
| 13 | 乱気流 |
| 14 | 擾乱 (storm) |
| 15 | 機体着氷 |
| 16 | 現象 (phenomenon) |
| 17 | 火山 |
| 18 | 空電 |
| 19 | 保留 |
| 20 | 特殊な雲 |
| 21 | 雷電 |
| 22 | 熱帯低気圧 |
| 23 | 山岳波 |
| 24 | 砂じんあらし (DustStrom) |
| 25 | 砂じんあらし (Sandstorm) |
| 26～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 0 8 0 1 2

陸／海の識別

| | |
|------|----|
| 数字符号 | |
| 0 | 陸 |
| 1 | 海 |
| 2 | 海岸 |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 1 3

昼／夜の識別

数数字号

| | |
|---|----------|
| 0 | 夜 |
| 1 | 昼 |
| 2 | Twilight |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 1 4

滑走路視距離の修飾子

数数字号

| | |
|------|--------------------------|
| 0 | 10分間平均値－通常値 |
| 1 | 10分間平均値－RVR測定の上限を超える (P) |
| 2 | 10分間平均値－RVR測定の下限を下回る (M) |
| 3 | 1分間最小値－通常値 |
| 4 | 1分間最小値－RVR測定の上限を超える (P) |
| 5 | 1分間最小値－RVR測定の下限を下回る (M) |
| 6 | 1分間最大値－通常値 |
| 7 | 1分間最大値－RVR測定の上限を超える (P) |
| 8 | 1分間最大値－RVR測定の下限を下回る (M) |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 1 5

Significant qualifier for sensor

数数字号

| | |
|-----|---------------------------|
| 0 | Single sensor |
| 1 | Primary sensor |
| 2 | Secondary sensor (Backup) |
| 3～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 1 6

傾向型予報又は飛行場予報の変化の修飾子

数数字号

| | |
|-----|-------|
| 0 | NOSIG |
| 1 | BECMG |
| 2 | TEMPO |
| 3 | FM |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 1 7

変化が予想されるとき時刻の修飾子

数字符号

| | |
|---|----|
| 0 | FM |
| 1 | TL |
| 2 | AT |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 1 8

Sea Winds 陸面／氷面の種別

ビット番号

| | |
|--------|---------------------|
| 1 | 陸地がある |
| 2 | 地表アイスマップは氷の存在を示している |
| 3～10 | 保留 |
| 11 | アイスマップデータは利用できない |
| 12 | 減衰マップデータは利用できない |
| 13～16 | 保留 |
| 全17ビット | 欠測 |

0 0 8 0 1 9

Qualifier for following centre identifier

数字符号

| | |
|------|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | ATS (Air Traffic Service) unit serving FIR (Flight Information Region) |
| 2 | FIR (Flight Information Region) |
| 3 | UIR (Upper Information Region) |
| 4 | CTA (Control Area) |
| 5 | VAAC (Volcanic Ash Advisory Centre) |
| 6 | MWO (Meteorological Watch Office) issuing SIGMET |
| 7～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 2 1

時間の特定

数字符号

| | |
|---|---------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 時系列 |
| 2 | 時間平均 |
| 3 | 積算 |
| 4 | 予報時間 |
| 5 | 予報の時系列 |
| 6 | 予報の時間平均 |

| | |
|----|--|
| 7 | 予報の積算 |
| 8 | アンサンブル平均 |
| 9 | アンサンブル平均の時系列 |
| 10 | アンサンブル平均の時間平均 |
| 11 | アンサンブル平均の積算 |
| 12 | アンサンブル平均の予報時間 |
| 13 | アンサンブル平均予報の時系列 |
| 14 | アンサンブル平均予報の時間平均 |
| 15 | アンサンブル平均予報の積算 |
| 16 | 解析 |
| 17 | 現象の開始 |
| 18 | ラジオゾンデ放球時刻 |
| 19 | 軌道の開始 |
| 20 | 軌道の終了 |
| 21 | 上昇ノードの時刻 |
| 22 | 風のシフトの開始時刻 |
| 23 | モニタリング期間 |
| 24 | 合意された気象報入電期限 |
| 25 | 公称通報時刻 |
| 26 | 位置を知り得た最後の時刻 (time of last known position) |
| 27 | 第1推定値 |
| 28 | 走査の開始 |
| 29 | 走査の終了 (End of scan or time of ending) |
| 30 | Time of occurrence |
| 31 | 欠測 |

注：

- (1) 『時間平均』は、ある期間内で連続的に平均したことを示す。
- (2) 『アンサンブル平均』は、一組の時間位置 (a set of time locations) に対応した多数の別個な値を平均したことを示す。
- (3) 『時間の特定』には、適切な期間を明示する。

0 0 8 0 2 3

一次統計量

数数字号

| | |
|-----|-------------------------------|
| 0～1 | 保留 |
| 2 | 最大値 |
| 3 | 最小値 |
| 4 | 平均値 |
| 5 | 中央値 (median value) |
| 6 | 最頻値 (modal value) |
| 7 | 絶対誤差の平均 (mean absolute error) |
| 8 | 保留 |
| 9 | 標準偏差の最良推定量 (N - 1) |

| | |
|---------|--------------|
| 1 0 | 標準偏差 (N) |
| 1 1 | 調和平均 |
| 1 2 | 二乗平均ベクトル誤差 |
| 1 3 | 二乗平均平方根 |
| 1 4～3 1 | 保留 |
| 3 2 | ベクトル平均 |
| 3 3～6 2 | 地域的な使用のために保留 |
| 6 3 | 欠測 |

注：すべての一次統計量は元の要素記述子で定義された単位を持つ。

0 0 8 0 2 4

差の統計量

数数字号

| | |
|---------|--|
| 0～1 | 保留 |
| 2 | 観測値－最大値 |
| 3 | 観測値－最小値 |
| 4 | 観測値－平均値 |
| 5 | 観測値－中央値 (median) |
| 6 | 観測値－最頻値 (mode) |
| 7～1 0 | 保留 |
| 1 1 | 観測値－気候値 (偏差) |
| 1 2 | 観測値－解析値 |
| 1 3 | 観測値－初期値化した解析値 |
| 1 4 | 観測値－予報値 |
| 1 5～2 0 | 保留 |
| 2 1 | 観測値－内挿値 |
| 2 2 | 観測値－静力学的計算値 (hydrostatically calculated value) |
| 2 3～3 1 | 保留 |
| 3 2～6 2 | 地域的な使用のために保留 |
| 6 3 | 欠測 |

注：

- (1) 差の統計量は、単位については通報値と同一の次元を持つが、値は0を中心とした範囲をとることを想定している（例：通報値と解析値の差、通報値と予報値の差など）。
- (2) 観測値と予報値の差を表示する場合、クラス0 4に属する適切な記述子により予報期間を示す。

0 0 8 0 2 5

時間差に対する修飾子

数数字号

| | |
|---|-------------------------|
| 0 | 協定世界時 (UTC)－地方標準時 (LST) |
| 1 | 地方標準時 (LST) |
| 2 | 協定世界時 (UTC)－衛星時計 |

| | |
|------|-------------------|
| 3～4 | 保留 |
| 5 | 処理中のセグメントの端からの時間差 |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 2 6
Matrix significance

| 数字符号 | |
|-----------|---|
| 0 | Averaging kernel matrix |
| 1 | Correlation matrix (C) |
| 2 | Lower triangular correlation matrix square root (L from $C=LL^T$) |
| 3 | Inverse of lower triangular correlation matrix square root (L^{-1}) |
| 4 ~ 4 2 | 保留 |
| 4 3 ~ 6 2 | 地域的使用のため保留 |
| 6 3 | 欠測 |

0 0 8 0 2 9
地表の種類

| 数字符号 | |
|-------------|---|
| 0 | 外洋又は準閉鎖海域 (open ocean or semi-enclosed sea) |
| 1 | 閉鎖海域又は湖 (enclosed sea or lake) |
| 2 | 大陸氷床 (continental ice) |
| 3 | 陸地 (land) |
| 4 | 低地 (海拔以下) (Low inland (below sea level)) |
| 5 | 陸地と水域の混合 (Mix of land and water) |
| 6 | 陸地と低地の混合 (Mix of land and low inland) |
| 7 ~ 1 0 | 保留 |
| 1 1 | River |
| 1 2 | Lake |
| 1 3 | Sea |
| 1 4 | Glacier |
| 1 5 | Urban land |
| 1 6 | Rural land |
| 1 7 | Suburban land |
| 1 8 | Sea ice |
| 1 9 ~ 2 5 4 | 保留 |
| 2 5 5 | 欠測 |

0 0 8 0 3 2
Status of operation

| 数字符号 | |
|---------|--------------------------------|
| 0 | Routine operation |
| 1 | Event triggered by storm surge |
| 2 | Event triggered tsunami |
| 3 | Event triggered manually |
| 4 | Installation testing |
| 5 | Maintenance testing |
| 6 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

| | |
|------|--------------------------|
| 8 | 1 分間最大値－RVR測定の下限を下回る (M) |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 3 3
信頼度 (%) の算出方法

数数字号

| | |
|-------|-----------------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 雲片 (fraction) から算出した信頼度 (%) |
| 2 | 気温の標準偏差から算出した信頼度 (%) |
| 3 | 雲混濁の確率から算出した信頼度 (%) |
| 4 | 分布の正規性から算出した信頼度 (%) |
| 5～126 | 保留 |
| 127 | 欠測 |

0 0 8 0 3 4
Temperature / salinity measurement qualifier

数数字号

| | |
|------|--|
| 0 | Secondary sampling: averaged |
| 1 | Secondary sampling: discrete |
| 2 | Secondary sampling: mixed |
| 3 | Near-surface sampling: averaged, pumped |
| 4 | Near-surface sampling: averaged, un-pumped |
| 5 | Near-surface sampling: discrete, pumped |
| 6 | Near-surface sampling: discrete, un-pumped |
| 7 | Near-surface sampling: mixed, pumped |
| 8 | Near-surface sampling: mixed, un-pumped |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 3 5
モニタリング業務の種類

数数字号

| | |
|-----|-----|
| 0 | 全球 |
| 1 | 地区 |
| 2 | 国内 |
| 3 | 特別 |
| 4 | 二国間 |
| 5～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 3 6

モニタリングを実施した中樞又は官署の種類

数字符号

| | |
|---|--------|
| 0 | WMO事務局 |
| 1 | WMO |
| 2 | R SMC |
| 3 | NMC |
| 4 | R T H |
| 5 | 観測所 |
| 6 | その他 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 3 9

時間の特定 (航空予報)

数字符号

| | |
|-------|--|
| 0 | Issue time of forecast |
| 1 | Time of commencement of period of the forecast |
| 2 | Time of ending of period of the forecast |
| 3 | Forecast time of maximum temperature |
| 4 | Forecast time of minimum temperature |
| 5 | Time of beginning of the forecast change |
| 6 | Time of ending of the forecast change |
| 7～6 2 | 保留 |
| 6 3 | 欠測 |

0 0 8 0 4 0

フライトレベルの意義

数字符号

| | |
|-----|--|
| 0 | 高解像度資料サンプル (high-resolution data sample) |
| 1 | 地表から 2 0 hPa以内の観測点 |
| 2 | その他の理由が適用されない場合の 1 0 hPa以下の気圧観測点 (例えば 9, 8, 7 等) (pressure less than 10 hPa (i. e., 9, 8, 7, etc.) when no other reason applies) |
| 3 | 安定度指数のための基底気圧面 |
| 4 | 疑わしい気温, 高度資料の開始 |
| 5 | 欠測層の開始 (全要素) |
| 6 | 相対湿度欠測層の開始 |
| 7 | 気温欠測層の開始 |
| 8 | 着氷又は乱気流により気球が下降する前に到達した最高高度 |
| 9 | 疑わしい気温, 高度資料の終了 |
| 1 0 | 欠測層の終了 (全要素) |
| 1 1 | 相対湿度欠測層の終了 |

- 1 2 気温欠測層の終了
- 1 3 RADATについての0℃レベル交差
(zero degrees C crossing(s) for RADAT)
- 1 4 指定気圧面
- 1 5 観測者が追加した気圧面 (operator added level)
- 1 6 観測者が削除した気圧面 (operator deleted level)
- 1 7 降下した気球が再度上昇して前の最高上昇高度を超えて上昇 (balloon
re-ascended beyond previous highest ascent level)
- 1 8 相対湿度の特異点
- 1 9 相対湿度の観測終了点 (relative humidity level selection terminated)
- 2 0 地上観測点 (surface level)
- 2 1 気温の特異点(significant temperature level)
- 2 2 気温の指定観測点 (mandatory temperature level)
- 2 3 観測終了点 (flight termination level)
- 2 4 圏界面 (tropopause(s))
- 2 5 航空機報告 (aircraft report)
- 2 6 内挿 (生成) 点 (interpolated (generated) level)
- 2 7 風の指定観測点 (mandatory wind level)
- 2 8 風の特異点 (significant wind level)
- 2 9 最大風速面 (maximum wind level)
- 3 0 一定間隔の風観測点 (地区で定める)
(incremental wind level (fixed regional))
- 3 1 一定間隔の高度観測点 (incremental height level (generated))
- 3 2 風の観測終了点 (wind termination level)
- 3 3 1 0 0 から 1 1 0 hPaの間に他の理由による特異点がない場合の観測点
(pressure 100 to 110 hPa, when no other reason applies)
- 3 4 Freezing level base
- 3 5 Freezing level top
- 3 6 Flight level base
- 3 7 Flight level top
- 3 8 Top of wind sounding
- 3 9 Bottom of wind sounding
- 4 0 熱力学的な特異点 (逆転層) (significant thermodynamic level (inversion))
- 4 1 相対湿度の特異点 (NCDCの基準による)
- 4 2 気温の特異点 (NCDCの基準による)
- 4 3 風資料の欠測の開始
- 4 4 風資料の欠測の終了
- 4 5 ~ 5 9 保留
- 6 0 8 0 ノット等風速線の高度面 (ジェット気流より上)
- 6 1 8 0 ノット等風速線の高度面 (ジェット気流より下)
- 6 2 その他
- 6 3 欠測

0 0 8 0 4 1

観測資料の意義

数字符号

| | |
|-------|---|
| 0 | 管理官署 (parent site) |
| 1 | 観測所 (observation site) |
| 2 | 気球製造日 (balloon manufacture date) |
| 3 | 気球放球点 (balloon launch point) |
| 4 | 地上気象観測 (surface observation) |
| 5 | 放球点からずれた地上気象観測 (surface observation displacement from launch point) |
| 6 | フライトレベル観測 (flight level observation) |
| 7 | フライトレベル観測の終了点 (flight level termination point) |
| 8 | IFR Ceiling and Visibility |
| 9 | Mountain obscuration |
| 10 | Strong surface wind |
| 11 | Freezing level |
| 12 | Multiple freezing level |
| 13 | 観測機器製造日 (Instrument manufacture date) |
| 14～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 0 8 0 4 2
拡張鉛直観測位置の名称

| ビット番号 | |
|--------|-------------------------|
| 1 | 地表 |
| 2 | 指定気圧面 |
| 3 | 圏界面 |
| 4 | 極大風速面 |
| 5 | 気温特異点 |
| 6 | 湿度特異点 |
| 7 | 風特異点 |
| 8 | 気温資料欠測の開始 |
| 9 | 気温資料欠測の終了 |
| 1 0 | 湿度資料欠測の開始 |
| 1 1 | 湿度資料欠測の終了 |
| 1 2 | 風資料欠測の開始 |
| 1 3 | 風資料欠測の終了 |
| 1 4 | 風観測の最高点 |
| 1 5 | 地区の決議により定められた指定気圧面 |
| 1 6 | Freezing level |
| 1 7 | もとは鉛直座標として高度により指定された気圧面 |
| 全18ビット | 欠測 |

注：

- (1) Freezing level is the level which temperature first decreases to 0°C. The criteria for the selection of freezing level in Upper Air Observations are:
- (a) If the surface temperature is not lower than 0°C when release the radiosonde, then the lowest level which the temperature first decreases to 0°C will be selected as the freezing level.
 - (b) If the surface temperature is equal to 0°C, then the surface level will be the freezing level.
 - (c) If there is no level which the temperature just equal to 0°C in observation, using closest 2 levels with temperature cross from positive to negative to interpolate the freezing level which temperature equal to 0°C.
 - (d) The following elements will be calculated for the freezing level: time, elevation, pressure, humidity, dewpoint temperature, dewpoint depression, deviation of longitude and latitude.

0 0 8 0 4 3
Atmospheric chemical or physical constituent type

| 数字符号 | | C A S 登録番号 |
|------|--------------------------|------------|
| 0 | オゾン (O ₃) | 10028-15-6 |
| 1 | 水蒸気 (H ₂ O) | 7732-18-5 |
| 2 | メタン (CH ₄) | 74-82-8 |
| 3 | 二酸化炭素 (CO ₂) | 124-38-9 |
| 4 | 一酸化炭素 (CO) | 630-08-0 |
| 5 | 二酸化窒素 (NO ₂) | 10102-44-0 |

| | | |
|---------|----------------------------------|------------|
| 6 | 亜酸化窒素 (N ₂ O) | 10024-97-2 |
| 7 | ホルムアルデヒド (HCHO) | 50-00-0 |
| 8 | 二酸化硫黄 (SO ₂) | 7446-09-5 |
| 9～24 | 保留 | |
| 25 | Particulate Matter < 1.0 microns | |
| 26 | Particulate Matter < 2.5 microns | |
| 27 | Particulate Matter < 10 microns | |
| 28 | Aerosols (generic) | |
| 29 | Smoke (generic) | |
| 30 | Crustal Material (generic dust) | |
| 31 | Volcanic Ash | |
| 32～200 | 保留 | |
| 201～254 | 地域的使用のため保留 | |
| 255 | 欠測 | |

注：

- (1) The last column in the table contains the associated registry number from the Chemical Abstracts Service (CAS) of the American Chemical Society.

0 0 8 0 5 0

統計計算における欠測値数の修飾子

| | |
|-------|-------|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | 気圧 |
| 2 | 気温 |
| 3 | 気温の極値 |
| 4 | 蒸気圧 |
| 5 | 降水量 |
| 6 | 日照時間 |
| 7 | 最高気温 |
| 8 | 最低気温 |
| 9 | 風 |
| 10～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 5 1

統計計算における欠測資料数に対する修飾子

数数字号

| | |
|---|---------|
| 1 | 気圧 |
| 2 | 気温 |
| 3 | 最高／最低気温 |
| 4 | 蒸気圧 |
| 5 | 降水量 |
| 6 | 日照時間 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 5 2

発生日数の資料に対する条件

数数字号

| | |
|-------|---|
| 0 | 10分間平均風速 10 m s^{-1} 以上又は20ノット以上が観測又は記録された |
| 1 | 10分間平均風速 20 m s^{-1} 以上又は40ノット以上が観測又は記録された |
| 2 | 10分間平均風速 30 m s^{-1} 以上又は60ノット以上が観測又は記録された |
| 3 | 最高気温 273.15 K 未満 |
| 4 | 最高気温 298.15 K 以上 |
| 5 | 最高気温 303.15 K 以上 |
| 6 | 最高気温 308.15 K 以上 |
| 7 | 最高気温 313.15 K 以上 |
| 8 | 最低気温 273.15 K 未満 |
| 9 | 最高気温 273.15 K 以上 |
| 10 | 降水量 1.0 k g m^{-2} 以上 |
| 11 | 降水量 5.0 k g m^{-2} 以上 |
| 12 | 降水量 10.0 k g m^{-2} 以上 |
| 13 | 降水量 50.0 k g m^{-2} 以上 |
| 14 | 降水量 100.0 k g m^{-2} 以上 |
| 15 | 降水量 150.0 k g m^{-2} 以上 |
| 16 | 積雪の深さは 0.00 m を超える |
| 17 | 積雪の深さは 0.01 m を超える |
| 18 | 積雪の深さは 0.10 m を超える |
| 19 | 積雪の深さは 0.50 m を超える |
| 20 | 水平視程 50 m 未満 |
| 21 | 水平視程 100 m 未満 |
| 22 | 水平視程 1000 m 未満 |
| 23 | ひょう |
| 24 | 雷電 |
| 25～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 0 8 0 5 3
起日に対する修飾子

数数字号

| | |
|---|------------------|
| 0 | その月において値の起日は1日のみ |
| 1 | その月において値の起日は2日以上 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 5 4
風速又は突風の識別符

数数字号

| | |
|-----|--|
| 0 | 通報された通りの風速又は突風 (Wind speed or gust is as reported.) |
| 1 | 通報よりも大きな風速 (Wind speed is greater than that reported.) |
| 2～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 6 0
サンプル走査モード

数数字号

| | |
|------|-----|
| 0 | 保留 |
| 1 | 範囲 |
| 2 | 方位角 |
| 3 | 水平 |
| 4 | 鉛直 |
| 5 | 北／南 |
| 6 | 東／西 |
| 7～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 6 5
太陽の海面反射指示符 (sun-glint indicator)

数数字号

| | |
|---|----------------------------|
| 0 | 太陽の海面反射ではない (no sun-glint) |
| 1 | 太陽の海面反射である (sun-glint) |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 6 6
半透明度指示符

数数字号

| | |
|---|-----|
| 0 | 不透明 |
| 1 | 半透明 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 7 0
TOVS/ATOVSプロダクト修飾子

| | |
|------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | 保留 |
| 2 | 位置を特定した測器カウント, 較正係数及びハウスキーピング (レベル1 b) (Earth located instrument counts, calibration coefficients and housekeeping) |
| 3 | 位置を特定した較正済みの放射 (レベル1 c) (Earth located calibrated radiances) |
| 4 | 共通のフットプリントの較正済みの放射 (レベル1 d) (Mapped to a common footprint, earth located calibrated radiances) |
| 5~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 0 8 0 7 2
ピクセルの種類

| | |
|------|-----------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 混合 |
| 1 | 晴天 |
| 2 | 曇天 |
| 3 | Probably clear |
| 4 | Probably cloudy |
| 5~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 7 4
高度計エコーの種類

| | |
|------|---|
| 数字符号 | |
| 0 | 外洋又は準閉鎖海域 (open ocean or semi-enclosed sea) |
| 1 | 海洋類ではない (non-ocean like) |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 7 5
昇交/降交軌道修飾子

| | |
|------|------|
| 数字符号 | |
| 0 | 昇交軌道 |
| 1 | 降交軌道 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 0 8 0 7 6

周波数帯の種類

数字符号

| | |
|-------|----------------------|
| 0 | K u |
| 1 | C |
| 2 | Long-wave infrared |
| 3 | Medium-wave infrared |
| 4 | Short-wave infrared |
| 5 | M |
| 6 | I |
| 7 | Day/night |
| 8～6 2 | 保留 |
| 6 3 | 欠測 |

0 0 8 0 7 7

放射計で観測された地表の種類

数字符号

| | |
|---------|--|
| 0 | 陸地 (Land) |
| 1 | 海 (Sea) |
| 2 | 海岸 (Coastal) |
| 3 | 外洋、又は半閉鎖海域 (Open ocean or semi-enclosed sea) |
| 4 | 閉鎖海域、又は湖 (Enclosed sea or lake) |
| 5 | 大陸氷 (Continental ice) |
| 6～1 2 6 | 保留 |
| 1 2 7 | 欠測 |

0 0 8 0 7 9

Product status

数字符号

| | |
|-------|---|
| 0 | Normal issue |
| 1 | Correction to a previously issued product (COR) |
| 2 | Amendment to a previously issued product (AMD) |
| 3 | Correction to a previously issued amended product (COR AMD) |
| 4 | Cancellation of a previously issued product (CNL) |
| 5 | No product available (NIL) |
| 6 | Special report (SPECI) |
| 7 | Corrected special report (SPECI COR) |
| 8～1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 0 8 0 8 0

G T S P P品質フラグのための修飾子

数字符号

| | |
|-------|--|
| 0 | 全水圧プロファイル |
| 1 | 全水温プロファイル |
| 2 | 全塩分プロファイル |
| 3 | 全導電率プロファイル |
| 4 | 総水深 (Total water depth) |
| 5～9 | 保留 |
| 10 | ある観測レベルの水圧 |
| 11 | ある観測レベルの水温 |
| 12 | ある観測レベルの塩分 |
| 13 | ある観測レベルの水深 |
| 14 | sea/water current speed at a level |
| 15 | sea/water current direction at a level |
| 16 | dissolved oxygen at a level |
| 17～19 | 保留 |
| 20 | 位置 |
| 21～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 0 8 0 8 1

機器の種類

数字符号

| | |
|------|------------|
| 0 | 測器 |
| 1 | 送信機 |
| 2 | 受信機 |
| 3 | 観測プラットフォーム |
| 4～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 0 8 0 8 2

測器の高さの補正

数字符号

| | |
|-----|----------------------|
| 0 | 測器の高さは、補正されていない |
| 1 | 測器の高さは、標準レベルに補正されている |
| 2～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

注：記述子0 0 8 0 8 2が1のとき、標準レベルはすぐ後に続くクラス7の記述子によって示される。該当するクラス7記述子に対しこの記述子を前置することによって測器の実際の高さを示すことが可能である。

0 0 8 0 8 3

Nominal value indicator

| ビット番号 | |
|--------|---|
| 1 | Adjusted with respect to representative height of sensor above local ground (or Deck of marine platform) |
| 2 | Adjusted with respect to representative height of sensor above water surface |
| 3 | Adjusted with respect to standard surface roughness |
| 4 | Adjusted with respect to wind speed |
| 5 | Adjusted with respect to temperature |
| 6 | Adjusted with respect to pressure |
| 7 | Adjusted with respect to humidity |
| 8 | Adjusted with respect to evaporation |
| 9 | Adjusted with respect to wetting losses |
| 10～14 | 保留 |
| 全15ビット | 欠測 |

0 0 8 0 8 5

Beam identifier

数字符号

| | |
|-----|-----------|
| 0 | Fore beam |
| 1 | Mid beam |
| 2 | Aft beam |
| 3～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 0 8 0 8 6

Vertical significance for Numerical Weather Prediction

| ビット番号 | |
|--------|---|
| 1 | Model "ground" surface |
| 2 | Standard level |
| 3 | Tropopause level |
| 4 | Maximum wind level |
| 5 | Significant temperature level |
| 6 | Significant humidity level |
| 7 | Significant wind level |
| 8 | Vertically interpolated level (This should be set to 1 for points on the vertical profile that fall between the model's native vertical levels). |
| 9 | Virtual station height |
| 10～11 | 保留 |
| 全12ビット | 欠測 |

0 0 8 0 8 7

Corner position of observation

数字符号

| | |
|-----|-------------|
| 0 | Upper left |
| 1 | Upper right |
| 2 | Lower right |
| 3 | Lower left |
| 4~6 | 保留 |
| 7 | 欠测 |

0 0 8 0 9 1

Coordinates significance

数字符号

| | |
|---------|---|
| 0 | Satellite coordinates |
| 1 | Observations coordinates |
| 2 | Start of observation |
| 3 | End of observation |
| 4 | Horizontal centre of gravity of the observation |
| 5 | Vertical centre of gravity of the observation |
| 6 | Top of the observation |
| 7 | Bottom of the observation |
| 8~2 5 4 | 保留 |
| 2 5 5 | 欠测 |

0 08 198

階級震度の衰弱

数数字号

| | |
|---|-------|
| 0 | なし |
| 1 | 弱 (-) |
| 2 | 強 (+) |

0 08 200

予測階級

数数字号

| | |
|---|---------|
| 1 | 低い又は少ない |
| 2 | 平年並 |
| 3 | 高い又は多い |

0 08 210

航空気象通報式で通報された気象要素

ビット番号

| | |
|--------|-------------------|
| 1 | 最大瞬間風速が通報された |
| 2 | 風向の変動が通報された |
| 3 | CAVOKが通報された |
| 4 | 最小視程又は視程の変動が通報された |
| 5 | 滑走路視距離の変動が通報された |
| 6 | 鉛直視程が通報された |
| 7 | SKCが通報された |
| 8 | ウインドシヤーの情報が通報された |
| 9 | 重要な過去天気が通報された |
| 10~11 | 保留 |
| 全12ビット | 欠測 |

0 08 212

航空機の飛行状態

数数字号

| | |
|------|----------------------|
| 0 | CLR (雲なし) |
| 1 | OTP (雲の上) |
| 2 | BLO (雲の下) |
| 3 | IAO (雲中になったり雲外になったり) |
| 4 | ADJ (隣接した) |
| 5 | BTL (雲層の間) |
| 6 | INC (雲中) |
| 7~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 08 220

潮位データに対する修飾子

| | |
|------|------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 推算潮位 |
| 1 | 実測潮位 (瞬間値) |
| 2 | 実測潮位 (平滑値) |
| 3 | 実測潮位 (最大値) |
| 4 | 実測潮位 (最小値) |
| 5 | 実測潮位 (平均値) |
| 6~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 1 0 0 6 3

気圧変化傾向

数字符号

| | | | |
|------|----------------------------------|---|---------------------------|
| 0 | 上昇後下降—現在の気圧は3時間前の気圧に等しいか又はそれより高い | } | 現在の気圧は 3時間前の気圧 より高い |
| 1 | 上昇後一定, 上昇後緩上昇 | | |
| 2 | 一定上昇, 変動上昇 | | |
| 3 | 下降後上昇, 一定後上昇, 上昇後急上昇 | } | 現在の気圧は 3時間前の気圧 より低い |
| 4 | 一定—現在の気圧は3時間前の気圧に等しい | | |
| 5 | 下降後上昇—現在の気圧は3時間前の気圧に等しいか又はそれより低い | | |
| 6 | 下降後一定, 下降後緩下降 | } | 現在の気圧は 3時間前の気圧 より低い |
| 7 | 一定下降, 変動下降 | | |
| 8 | 一定後下降, 上昇後下降, 下降後急下降 | | |
| 9~14 | 保留 | | |
| 15 | 欠測 | | |

注:

- (1) 自動観測所からの通報において, 気圧変化が正のときは数字符号2を, 負のときは7を, そして気圧が3時間前と同じときは4を用いる。
- (2) 前24時間の気圧変化を報ずる熱帯の観測所からの通報において, 気圧変化が正のときは数字符号2を, 負のときは7を, そして気圧が24時間前と同じときは4を用いる。

0 1 0 0 6 4

SIGMET cruising level

数字符号

| | |
|-----|------------|
| 0 | Subsonic |
| 1 | Transonic |
| 2 | Supersonic |
| 3~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 1 1 0 3 0

Extended degree of turbulence

数字符号

| | | | |
|---|----------|---|--------------|
| 0 | Nil | } | In cloud |
| 1 | Light | | |
| 2 | Moderate | | |
| 3 | Severe | } | In clear air |
| 4 | Nil | | |
| 5 | Light | | |
| 6 | Moderate | } | |
| 7 | Severe | | |

| | | |
|-------|--|---------------------------------|
| 8 | Nil | } Cloud/clear air not specified |
| 9 | Light | |
| 10 | Moderate | |
| 11 | Severe | } |
| 12 | Extreme, in clear air | |
| 13 | Extreme, in cloud | |
| 14 | Extreme, cloud/clear air not specified | |
| 15 | Light, isolated moderate | |
| 16 | Light, occasional moderate | |
| 17 | Light, frequently moderate | |
| 18 | Moderate, isolated severe | |
| 19 | Moderate, occasional severe | |
| 20 | Moderate, frequently severe | |
| 21 | Severe, isolated extreme | |
| 22 | Severe, occasional extreme | |
| 23 | Severe, frequently extreme | |
| 24~62 | 保留 | |
| 63 | 欠測 | |

0 1 1 0 3 1

乱気流の程度

数字符号

| | | |
|----|------------------------|-------------------|
| 0 | なし | } 雲中 |
| 1 | 弱 | |
| 2 | 並 | |
| 3 | 強 | } |
| 4 | なし | } 晴天域 |
| 5 | 弱 | |
| 6 | 並 | |
| 7 | 強 | } |
| 8 | なし | } 雲中又は晴天域かを特定できない |
| 9 | 弱 | |
| 10 | 並 | |
| 11 | 強 | } |
| 12 | 非常に強い, 晴天域 | |
| 13 | 非常に強い, 雲中 | |
| 14 | 非常に強い, 雲中又は晴天域かを特定できない | |
| 15 | 欠測 | |

0 1 1 0 3 7

乱気流指数

| 数字符号 | 渦消散率の平均値 (ave) ($\text{m}^{2/3} \text{s}^{-1}$) | 渦消散率の最大値 (peak) ($\text{m}^{2/3} \text{s}^{-1}$) |
|-------|---|--|
| 0 | ave < 0.1 | peak < 0.1 |
| 1 | ave < 0.1 | $0.1 \leq \text{peak} < 0.2$ |
| 2 | $0.1 \leq \text{ave} < 0.2$ | $0.1 \leq \text{peak} < 0.2$ |
| 3 | ave < 0.1 | $0.2 \leq \text{peak} < 0.3$ |
| 4 | $0.1 \leq \text{ave} < 0.2$ | $0.2 \leq \text{peak} < 0.3$ |
| 5 | $0.2 \leq \text{ave} < 0.3$ | $0.2 \leq \text{peak} < 0.3$ |
| 6 | ave < 0.1 | $0.3 \leq \text{peak} < 0.4$ |
| 7 | $0.1 \leq \text{ave} < 0.2$ | $0.3 \leq \text{peak} < 0.4$ |
| 8 | $0.2 \leq \text{ave} < 0.3$ | $0.3 \leq \text{peak} < 0.4$ |
| 9 | $0.3 \leq \text{ave} < 0.4$ | $0.3 \leq \text{peak} < 0.4$ |
| 10 | ave < 0.1 | $0.4 \leq \text{peak} < 0.5$ |
| 11 | $0.1 \leq \text{ave} < 0.2$ | $0.4 \leq \text{peak} < 0.5$ |
| 12 | $0.2 \leq \text{ave} < 0.3$ | $0.4 \leq \text{peak} < 0.5$ |
| 13 | $0.3 \leq \text{ave} < 0.4$ | $0.4 \leq \text{peak} < 0.5$ |
| 14 | $0.4 \leq \text{ave} < 0.5$ | $0.4 \leq \text{peak} < 0.5$ |
| 15 | ave < 0.1 | $0.5 \leq \text{peak} < 0.8$ |
| 16 | $0.1 \leq \text{ave} < 0.2$ | $0.5 \leq \text{peak} < 0.8$ |
| 17 | $0.2 \leq \text{ave} < 0.3$ | $0.5 \leq \text{peak} < 0.8$ |
| 18 | $0.3 \leq \text{ave} < 0.4$ | $0.5 \leq \text{peak} < 0.8$ |
| 19 | $0.4 \leq \text{ave} < 0.5$ | $0.5 \leq \text{peak} < 0.8$ |
| 20 | $0.5 \leq \text{ave} < 0.8$ | $0.5 \leq \text{peak} < 0.8$ |
| 21 | ave < 0.1 | $0.8 \leq \text{peak}$ |
| 22 | $0.1 \leq \text{ave} < 0.2$ | $0.8 \leq \text{peak}$ |
| 23 | $0.2 \leq \text{ave} < 0.3$ | $0.8 \leq \text{peak}$ |
| 24 | $0.3 \leq \text{ave} < 0.4$ | $0.8 \leq \text{peak}$ |
| 25 | $0.4 \leq \text{ave} < 0.5$ | $0.8 \leq \text{peak}$ |
| 26 | $0.5 \leq \text{ave} < 0.8$ | $0.8 \leq \text{peak}$ |
| 27 | $0.8 \leq \text{ave}$ | $0.8 \leq \text{peak}$ |
| 28 | なし | なし |
| 28~62 | 保留 | 保留 |
| 63 | 欠測 | 欠測 |

0 1 1 0 3 8

渦消散率の最大値の発生時刻

| 数字符号 | 観測時刻からの遡及時間 (分単位) (min) |
|-------|---------------------------|
| 0 | $\text{min} < 1$ |
| 1 | $1 \leq \text{min} < 2$ |
| 2 | $2 \leq \text{min} < 3$ |
| 3 | $3 \leq \text{min} < 4$ |
| 4 | $4 \leq \text{min} < 5$ |
| 5 | $5 \leq \text{min} < 6$ |
| 6 | $6 \leq \text{min} < 7$ |
| 7 | $7 \leq \text{min} < 8$ |
| 8 | $8 \leq \text{min} < 9$ |
| 9 | $9 \leq \text{min} < 10$ |
| 10 | $10 \leq \text{min} < 11$ |
| 11 | $11 \leq \text{min} < 12$ |
| 12 | $12 \leq \text{min} < 13$ |
| 13 | $13 \leq \text{min} < 14$ |
| 14 | $14 \leq \text{min} < 15$ |
| 15 | 時間の情報は得られない |
| 16～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 1 1 0 3 9

渦消散率の最大値の発生時刻 (拡張)

| 数字符号 | 観測時刻までの時間 (分単位) |
|-------|---|
| 0 | 1分未満 |
| 1 | 1分以上2分未満 |
| 2 | 2分以上3分未満 |
| 3 | 3分以上4分未満 |
| 4 | 4分以上5分未満 |
| 5 | 5分以上6分未満 |
| 6 | 6分以上7分未満 |
| 7 | 7分以上8分未満 |
| 8 | 8分以上9分未満 |
| 9 | 9分以上10分未満 |
| 10 | 10分以上11分未満 |
| 11 | 11分以上12分未満 |
| 12 | 12分以上13分未満 |
| 13 | 13分以上14分未満 |
| 14 | 14分以上15分未満 |
| 15～59 | 上記と同様に、59分以上60分未満まで |
| 60 | 時間に関する情報は入手できない (no timing information available) |
| 61～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 1 3 0 3 8
超断熱の指示符

数字符号

| | |
|---|--------------------------|
| 0 | 超断熱 (Superadiabatic) でない |
| 1 | 超断熱 (Superadiabatic) である |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 1 3 0 3 9
地表の種類 (氷/雪)

数字符号

| | |
|-----|-------|
| 0 | 海氷 |
| 1 | 地上の積雪 |
| 2～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 1 3 0 4 0
地表のフラグ

数字符号

| | |
|------|-------|
| 0 | 陸地 |
| 1 | 保留 |
| 2 | 沿岸周辺 |
| 3 | 氷 |
| 4 | 氷の可能性 |
| 5 | 海洋 |
| 6 | 沿岸 |
| 7～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 1 3 0 4 1

Pasquill-Gifford 安定度カテゴリー

| | |
|-------|-----|
| 数字符号 | |
| 1 | A |
| 2 | A-B |
| 3 | B |
| 4 | B-C |
| 5 | C |
| 6 | D |
| 7 | E |
| 8 | F |
| 9 | G |
| 10~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 1 3 0 5 1

降水量の属する5分位区分の指示符

| | |
|------|------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 30年間のいずれの値よりも小さい |
| 1 | 第1区分 |
| 2 | 第2区分 |
| 3 | 第3区分 |
| 4 | 第4区分 |
| 5 | 第5区分 |
| 6 | 30年間のいずれの値よりも大きい |
| 7~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 1 3 0 5 6

Character and intensity of precipitation

| | |
|-------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | No precipitation |
| 1 | Light intermittent |
| 2 | Moderate intermittent |
| 3 | Heavy intermittent |
| 4 | Very heavy intermittent |
| 5 | Light continuous |
| 6 | Moderate continuous |
| 7 | Heavy continuous |
| 8 | Very heavy continuous |
| 9 | Variable - alternatively light and heavy |
| 10~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 1 3 0 5 7

Time of beginning or end of precipitation

| | |
|-----------|------------------------|
| 数数字符号 | |
| 0 | No precipitation |
| 1 | Within the last hour |
| 2 | 1 to 2 hours ago |
| 3 | 2 to 3 hours ago |
| 4 | 3 to 4 hours ago |
| 5 | 4 to 5 hours ago |
| 6 | 5 to 6 hours ago |
| 7 | 6 to 8 hours ago |
| 8 | 8 to 10 hours ago |
| 9 | More than 10 hours ago |
| 1 0 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 1 5 0 2 5

汚染物質の種類

| | |
|-----------|--------------------------|
| 数数字符号 | |
| 0 | オゾン |
| 1 ~ 1 0 | 保留 |
| 1 1 | 微細な粒子状物質 (直径 2.5 ミクロン未満) |
| 1 2 | 微細な粒子状物質 (直径 10 ミクロン未満) |
| 1 3 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 1 9 0 0 1
総観規模の擾乱の種類

| | |
|-------|-------------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 温帯低気圧 |
| 1 | 弱い熱帯低気圧 (tropical depression) |
| 2 | 弱い台風 (tropical storm) |
| 3 | 並の台風 (severe tropical storm) |
| 4 | 強い台風 (typhoon) |
| 5～9 | 保留 |
| 10 | 砂じんあらし |
| 11～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

注：様々な強さの擾乱 (storm) の新しい地域的な名称を、必要に応じて追加する。

0 1 9 0 0 8
循環の鉛直方向の広がり

| | |
|------|---------------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | 浅い (循環の上端は700hPa面未満にある。) |
| 2 | 並 (循環の上端は700hPa面と400hPa面の間にある。) |
| 3 | 深い (循環の上端は400hPa面より上にある。) |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 1 9 0 1 0
総観規模の擾乱の中心の追跡法

| | |
|------|-----------------|
| 数字符号 | |
| 1 | 海面気圧の最小値 |
| 2 | 850hPaの相対渦度の最大値 |
| 3～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 1 9 1 0 0
熱帯低気圧の中心又は眼の動きを測定した時間間隔

| | |
|------|-------|
| 数字符号 | |
| 0～2 | 使用しない |
| 3 | 前15分間 |
| 4 | 前30分間 |
| 5 | 前1時間 |
| 6 | 前2時間 |
| 7 | 前3時間 |

| | |
|-------|--------|
| 8 | 前6時間 |
| 9 | 6時間以上 |
| 10 | 決定できない |
| 11～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 19 101

熱帯低気圧の中心又は眼の位置の精度

| | |
|-------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | 眼はレーダースコープ上に見える, 精度は良い (10km以内) |
| 2 | 眼はレーダースコープ上, 精度は並 (30km以内) |
| 3 | 眼はレーダースコープ上に見える, 精度は悪い (50km以内) |
| 4 | 中心の位置はレーダースコープの領域内にある, 判定は対数らせん図による。精度は良い (10km以内) |
| 5 | 中心の位置はレーダースコープの領域内にある, 判定は対数らせん図による。精度は並 (30km以内) |
| 6 | 中心の位置はレーダースコープの領域内にある, 判定は対数らせん図による。精度は悪い (50km以内) |
| 7 | 中心の位置はレーダースコープの領域外にある, 判定は対数らせん図の補外による |
| 8～9 | 保留 |
| 10 | 精度は決定できない |
| 11～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 19 102

熱帯低気圧の眼の形及び解像度

| | |
|------|--------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 円形 |
| 1 | 楕円形—短軸の長さは長軸の3/4以上 |
| 2 | 楕円形—短軸の長さは長軸の3/4未満 |
| 3 | 二重の眼 |
| 4 | 他の形 |
| 5 | よく識別できない |
| 6 | 決定できない |
| 7 | 欠測 |

} よく識別できる

0 19 103

熱帯低気圧の眼の直径又は長軸の長さ

| | |
|------|-------|
| 数字符号 | |
| 0 | 5km未満 |

| | |
|-------|------------|
| 1 | 5～10 km未満 |
| 2 | 10～15 km未満 |
| 3 | 15～20 km未満 |
| 4 | 20～25 km未満 |
| 5 | 25～30 km未満 |
| 6 | 30～35 km未満 |
| 7 | 35～40 km未満 |
| 8 | 40～50 km未満 |
| 9 | 50 km以上 |
| 10 | 決定できない |
| 11～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 19 104

観測時前30分間の眼の特性の変化

数字符号

| | |
|-------|-----------------------------|
| 0 | 前30分間の間に初めて眼が見えるようになった |
| 1 | 特性又は眼の大きさに重要な変化はない |
| 2 | 特性に重要な変化はないが眼は小さくなった |
| 3 | 特性に重要な変化はないが眼は大きくなった |
| 4 | 眼がはっきりしなくなったが大きさに重要な変化はない |
| 5 | 眼がはっきりしなくなりその大きさは小さくなった |
| 6 | 眼がはっきりしなくなりその大きさは大きくなった |
| 7 | 眼はいっそう明瞭になったがその大きさに重要な変化はない |
| 8 | 眼はいっそう明瞭になりその大きさは小さくなった |
| 9 | 眼はいっそう明瞭になりその大きさは大きくなった |
| 10 | 眼の特性及び大きさの変化は決定できない |
| 11～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 19 105

観測された最も外側のらせんエコーの端と熱帯低気圧の中心との距離

数字符号

| | |
|-----|--------------|
| 0 | 0～100 km未満 |
| 1 | 100～200 km未満 |
| 2 | 200～300 km未満 |
| 3 | 300～400 km未満 |
| 4 | 400～500 km未満 |
| 5 | 500～600 km未満 |
| 6 | 600～800 km未満 |
| 7 | 800 km以上 |
| 8～9 | 保留 |
| 10 | 疑わしい又は決定できない |

11～14 使用しない
15 欠測

0 19 107

熱帯低気圧の動きを測定した時間間隔

数数字号

0 1時間未満
1 1～2時間未満
2 2～3時間未満
3 3～6時間未満
4 6～9時間未満
5 9～12時間未満
6 12～15時間未満
7 15～18時間未満
8 18～21時間未満
9 21～30時間未満
10～14 使用しない
15 欠測

0 19 108

熱帯低気圧の中心位置の判定精度

数数字号

0 中心は通報位置の10km以内
1 中心は通報位置の20km以内
2 中心は通報位置の50km以内
3 中心は通報位置の100km以内
4 中心は通報位置の200km以内
5 中心は通報位置の300km以内
6 中心を決定できない
7 欠測

0 19 109

熱帯低気圧の雲域の平均直径

数数字号

0 1度(緯度)未満
1 1～2度(緯度)未満
2 2～3度(緯度)未満
3 3～4度(緯度)未満
4 4～5度(緯度)未満
5 5～6度(緯度)未満
6 6～7度(緯度)未満
7 7～8度(緯度)未満

| | |
|-------|------------|
| 8 | 8～9度（緯度）未満 |
| 9 | 9度（緯度）以上 |
| 10 | 決定できない |
| 11～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 1 9 1 1 0

熱帯低気圧の強度の24時間変化

| | |
|-------|-----------|
| 数数字号 | |
| 0 | 一層弱まりつつある |
| 1 | 弱まりつつある |
| 2 | ほとんど変化なし |
| 3 | 強まっている |
| 4 | 一層強まっている |
| 5～8 | 保留 |
| 9 | 前の観測なし |
| 10 | 決定できない |
| 11～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 1 9 1 1 3

DT数で採用した雲パターン

| | |
|------|------------------------------|
| 数数字号 | |
| 1 | 湾曲した雲バンド |
| 2 | シアー |
| 3 | 眼 |
| 4 | バンド状の眼 |
| 5 | CDO (Central Dense Overcast) |
| 6 | 埋没した眼 (Embedded Center) |
| 7 | CCC (Center Cold Cover) |
| 8～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 1 9 1 1 7

PT数で採用した雲パターン

| | |
|------|-------------|
| 数数字号 | |
| 1 | A (湾曲したバンド) |
| 2 | B (CDO) |
| 3 | C (シアー) |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 1 9 1 1 9
最終T数で採用したT数の種類

| | |
|------|------|
| 数字符号 | |
| 1 | DT数 |
| 2 | PT数 |
| 3 | MET数 |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 0 0 0 3
現在天気

00～49 観測時に観測所に降水なし

00～19 観測時又は観測時前1時間内（ただし、09及び17を除く）に、観測所に降水、霧、氷霧（11及び12を除く）、砂じんあらし又は地ふぶきがない

| | | | | |
|-----------------------|---|-----------------|---------------------|--|
| | 数字符号 | | | |
| 大気現象 (雲を除く) がない | <ul style="list-style-type: none"> 00 雲の変化不明 01 雲が消散しているか又は衰弱している 02 空模様全般に変化がない 03 雲が発生しているか又は発達している | } 前1時間内の空の状態の変化 | | |
| | | | 煙霧, ちり, 砂 又は煙 | <ul style="list-style-type: none"> 04 煙 例えば野火・山火の煙, 工場の煙, 火山灰等のため視程が悪くなっている (*視程10km未満) 05 煙霧 (*視程10km未満) 06 空中広くちり (dust), 黄砂*が浮遊している (ちり煙霧) (観測時に観測所付近で風に巻き上げられたものではない) (*視程10km未満) 07 観測時に観測所又は観測所付近から風に巻き上げられたちり又は砂 (風じん) はあるが, 発達したじん旋風 (dust whirl(s) or sand whirl(s)) 又は砂じんあらし (duststorm or sandstorm) はない。また船舶の場合は観測点で高いしぶき (blowing spray) がある 08 観測時又は観測時前1時間内に観測所又は観測所付近に発達したじん旋風 (dust whirl(s) or sand whirl(s)) が観測されたが, 砂じんあらし (duststorm or sandstorm) はない 09 観測時に視界内に砂じんあらし (duststorm or sandstorm) あり, 又は観測時前1時間内に観測所に砂じんあらしあり 10 もや (*視程10km未満) 11 観測所に地霧又は低い氷霧があり, 散在している (目の高さ以下, 海上の場合は10m以下) 12 観測所に地霧又は低い氷霧があり, 連続している (目の高さ以下, 海上の場合は10m以下) 13 電光は見えるが, 雷鳴は聞こえない |

- 1 4 視界内に降水があるが、地面又は海面に達していない
- 1 5 視界内に降水あり、地面又は海面に達しているが、観測所から遠い（5 km以上）
- 1 6 視界内に降水あり、地面又は海面に達しているが、観測所にはない（5 km未満）
- 1 7 雷電、観測時に降水なし
- 1 8 観測時又は観測時前1時間内に観測所又は視界内にスコールあり
- 1 9 観測時又は観測時前1時間内に観測所又は視界内にたつまき (funnel cloud (s), tornado cloud or waterspout) あり

2 0～2 9 観測時前1時間内に観測所に降水、霧、氷霧又は雷電があったが、観測時にはない

- | | | |
|--|---|------------|
| <ul style="list-style-type: none"> 2 0 霧雨又は霧雪があった 2 1 雨があった 2 2 雪があった 2 3 みぞれ又は凍雨があった 2 4 着氷性の雨又は着氷性の霧雨があった 2 5 しゅう雨がかった 2 6 しゅう雪又はしゅう雨性のみぞれがあった 2 7 ひょう、氷あられ、雪あられ、又は雨を伴うひょう、氷あられ、雪あられがあった 2 8 霧又は氷霧があった 2 9 雷電があった（降水を伴ってもよい） | } | しゅう雨性でない降水 |
|--|---|------------|

3 0～3 9 砂じんあらし (duststorm or sandstorm) , 地ふぶき (drifting or blowing snow)

- 3 0 砂じんあらし、弱又は並 (*視程5 0 0 m以上) , 観測時前1時間内にうすくなった
- 3 1 砂じんあらし、弱又は並 (*視程5 0 0 m以上) , 観測時前1時間内に変化なし
- 3 2 砂じんあらし、弱又は並 (*視程5 0 0 m以上) , 観測時前1時間内に始まった又は濃くなった
- 3 3 砂じんあらし、強 (*視程5 0 0 m未満) , 観測時前1時間内にうすくなった
- 3 4 砂じんあらし、強 (*視程5 0 0 m未満) , 観測時前1時間内に変化なし
- 3 5 砂じんあらし、強 (*視程5 0 0 m未満) , 観測時前1時間内に始まった又は濃くなった
- 3 6 地ふぶき、弱又は並 (*見かけの視程5 0 0 m以上) , 目の高さより低い (drifting snow)
- 3 7 地ふぶき、強 (*見かけの視程5 0 0 m未満) , 目の高さより低い (drifting snow)
- 3 8 地ふぶき、弱又は並 (*見かけの視程5 0 0 m以上) , 目の高さより高い (blowing snow)
- 3 9 地ふぶき、強 (*見かけの視程5 0 0 m未満) , 目の高さより高い (blowing snow)

4 0～4 9 観測時に霧又は氷霧あり

- 4 0 観測時に離れた所に霧又は氷霧があるが、観測時前1時間内に観測所にはなかった、その霧又は氷霧は観測者よりも高い所まで広がっている
- 4 1 霧又は氷霧が散在している

| | | | |
|-----|----------------------------|---|------------------------|
| 4 2 | 霧又は氷霧, 空を透視できる | } | 観測時前 1 時間内にうすくなった |
| 4 3 | 霧又は氷霧, 空を透視できない | | |
| 4 4 | 霧又は氷霧, 空を透視できる | } | 観測時前 1 時間内に変化はなかった |
| 4 5 | 霧又は氷霧, 空を透視できない | | |
| 4 6 | 霧又は氷霧, 空を透視できる | } | 観測時前 1 時間内に始まった又は濃くなった |
| 4 7 | 霧又は氷霧, 空を透視できない | | |
| 4 8 | 霧, 霧氷 (rime) 発生中, 空を透視できる | | |
| 4 9 | 霧, 霧氷 (rime) 発生中, 空を透視できない | | |

5 0 ~ 9 9 観測時に観測所に降水あり

5 0 ~ 5 9 霧雨

| | | | |
|-----|-------------------------|---|-------|
| 5 0 | 霧雨, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に弱 |
| 5 1 | 霧雨, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 5 2 | 霧雨, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に並 |
| 5 3 | 霧雨, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 5 4 | 霧雨, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に強 |
| 5 5 | 霧雨, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 5 6 | 着氷性の霧雨, 弱 | | |
| 5 7 | 着氷性の霧雨, 並又は強 | | |
| 5 8 | 霧雨と雨, 弱 | | |
| 5 9 | 霧雨と雨, 並又は強 | | |

6 0 ~ 6 9 雨

| | | | |
|-----|------------------------|---|-------|
| 6 0 | 雨, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に弱 |
| 6 1 | 雨, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 6 2 | 雨, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に並 |
| 6 3 | 雨, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 6 4 | 雨, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に強 |
| 6 5 | 雨, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 6 6 | 着氷性の雨, 弱 | | |
| 6 7 | 着氷性の雨, 並又は強 | | |
| 6 8 | みぞれ, 又は霧雨と雪, 弱 | | |
| 6 9 | みぞれ, 又は霧雨と雪, 並又は強 | | |

7 0 ~ 7 9 しゅう雨性でない固形降水 (solid precipitation)

| | | | |
|-----|---|---|----------|
| 7 0 | 雪, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に弱 |
| 7 1 | 雪, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 7 2 | 雪, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に並 |
| 7 3 | 雪, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 7 4 | 雪, 観測時前 1 時間内に止み間があった | } | 観測時に強 |
| 7 5 | 雪, 観測時前 1 時間内に止み間がなかった | | |
| 7 6 | 細氷 | } | 霧があってもよい |
| 7 7 | 霧雪 | | |
| 7 8 | 単独結晶の雪 (isolated star-like snow crystals) | | |
| 7 9 | 凍雨 | | |

80～99 しゅう雨性降水又は雷電を伴う降水

| | | |
|----|---|------------------------------|
| 80 | しゅう雨, 弱 | |
| 81 | しゅう雨, 並又は強 | |
| 82 | しゅう雨, 激しい | |
| 83 | しゅう雨性のみぞれ, 弱 | |
| 84 | しゅう雨性のみぞれ, 並又は強 | |
| 85 | しゅう雪, 弱 | |
| 86 | しゅう雪, 並又は強 | |
| 87 | 雪あられ又は氷あられ, 弱, 雨又はみぞれを伴ってもよい | |
| 88 | 雪あられ又は氷あられ, 並又は強, 雨又はみぞれを伴ってもよい | |
| 89 | ひょう, 弱, 雨又はみぞれを伴ってもよい, 雷鳴はない | |
| 90 | ひょう, 並又は強, 雨又はみぞれを伴ってもよい, 雷鳴はない | |
| 91 | 観測時に雨, 弱 | 前1時間内に雷電 があったが観測時 にはない |
| 92 | 観測時に雨, 並又は強 | |
| 93 | 観測時に雪, みぞれ, 雪あられ, 氷あられ, 又はひょう, 弱 | |
| 94 | 観測時に雪, みぞれ, 雪あられ, 氷あられ, 又はひょう, 並 又は強 | |
| 95 | 雷電, 弱又は並, 観測時にひょう, 氷あられ, 又は雪あられ は伴わないが, 雨, 雪又はみぞれを伴う | 観測時に雷電 |
| 96 | 雷電, 弱又は並, 観測時にひょう, 氷あられ, 又は雪あられ を伴う | |
| 97 | 雷電, 強, 観測時にひょう, 氷あられ, 又は雪あられは伴わ ないが, 雨, 雪又はみぞれを伴う | |
| 98 | 雷電, 観測時に砂じんあらし (duststorm or sandstorm) を伴う | |
| 99 | 雷電, 強, 観測時にひょう, 氷あられ, 又は雪あられを伴う | |

自動気象観測所の現在天気

| | |
|---------|------------------------------|
| 100 | 重要な天気が観測されない |
| 101 | 観測時前1時間内に雲が消散しているか又は衰弱している |
| 102 | 観測時前1時間内に空模様全般に変化がない |
| 103 | 観測時前1時間内に雲が発生しているか又は発達している |
| 104 | 煙霧又は煙, 又はちりが浮遊している (視程1km以上) |
| 105 | 煙霧又は煙, 又はちりが浮遊している (視程1km未満) |
| 106～109 | 保留 |
| 110 | もや |
| 111 | 細氷 |
| 112 | 遠い電光 |
| 113～117 | 保留 |
| 118 | スコール |
| 119 | 保留 |
| 120 | 霧があった |
| 121 | 降水があった |
| 122 | 霧雨又は霧雪があった |
| 123 | 雨があった |

- 1 2 4 雪があった
- 1 2 5 着氷性の霧雨又は着氷性の雨があった
- 1 2 6 雷電があった (降水を伴ってもよい)
- 1 2 7 **地ふぶき又は風じん (blowing or drifting snow or sand)**
- 1 2 8 地ふぶき又は風じん (blowing or drifting snow or sand) (視程 1 km 以上)
- 1 2 9 地ふぶき又は風じん (blowing or drifting snow or sand) (視程 1 km 未満)
- 1 3 0 **霧**
- 1 3 1 霧又は氷霧が散在している
- 1 3 2 霧又は氷霧, 観測時前 1 時間内にうすくなった
- 1 3 3 霧又は氷霧, 観測時前 1 時間内に変化はなかった
- 1 3 4 霧又は氷霧, 観測時前 1 時間内に始まった又は濃くなった
- 1 3 5 霧, 霧氷 (rime) 発生中
- 1 3 6 ~ 1 3 9 保留
- 1 4 0 **降水**
- 1 4 1 降水, 弱又は並
- 1 4 2 降水, 強
- 1 4 3 液体降水 (liquid precipitation), 弱又は並
- 1 4 4 液体降水 (liquid precipitation), 強
- 1 4 5 固形降水 (solid precipitation), 弱又は並
- 1 4 6 固形降水 (solid precipitation), 強
- 1 4 7 着氷性の降水, 弱又は並
- 1 4 8 着氷性の降水, 強
- 1 4 9 保留
- 1 5 0 **霧雨**
- 1 5 1 霧雨, 弱
- 1 5 2 霧雨, 並
- 1 5 3 霧雨, 強
- 1 5 4 着氷性の霧雨, 弱
- 1 5 5 着氷性の霧雨, 並
- 1 5 6 着氷性の霧雨, 強
- 1 5 7 霧雨と雨, 弱
- 1 5 8 霧雨と雨, 並又は強
- 1 5 9 保留
- 1 6 0 **雨**
- 1 6 1 雨, 弱
- 1 6 2 雨, 並
- 1 6 3 雨, 強
- 1 6 4 着氷性の雨, 弱
- 1 6 5 着氷性の雨, 並
- 1 6 6 着氷性の雨, 強
- 1 6 7 みぞれ, 又は霧雨と雪, 弱
- 1 6 8 みぞれ, 又は霧雨と雪, 並又は強
- 1 6 9 保留

- 170 雪
- 171 雪, 弱
- 172 雪, 並
- 173 雪, 強
- 174 凍雨, 弱
- 175 凍雨, 並
- 176 凍雨, 強
- 177~179 保留
- 180 しゅう雨性又は観測時前1時間内に止み間があった降水
- 181 しゅう雨, 又は観測時前1時間内に止み間があった雨, 弱
- 182 しゅう雨, 又は観測時前1時間内に止み間があった雨, 並
- 183 しゅう雨, 又は観測時前1時間内に止み間があった雨, 強
- 184 しゅう雨, 又は観測時前1時間内に止み間があった雨, 激しい
- 185 しゅう雪, 又は観測時前1時間内に止み間があった雪, 弱
- 186 しゅう雪, 又は観測時前1時間内に止み間があった雪, 並
- 187 しゅう雪, 又は観測時前1時間内に止み間があった雪, 強
- 188~189 保留
- 190 雷電
- 191 雷電, 弱又は並, 降水は伴わない
- 192 雷電, 弱又は並, しゅう雨, しゅう雪, 又はしゅう雨性のみぞれを伴う
- 193 雷電, 弱又は並, ひょうを伴う
- 194 雷電, 強, 降水は伴わない
- 195 雷電, 強, しゅう雨, しゅう雪, 又はしゅう雨性のみぞれを伴う
- 196 雷電, 強, ひょうを伴う
- 197~198 保留
- 199 たつまき (tornado)

現在天気 (有人又は自動観測所のどちらかの現在天気の通報に加える)

- 200~203 使用しない
- 204 空中高く浮遊している火山灰
- 205 使用しない
- 206 濃いちり煙霧, 視程1km未満
- 207 観測所に吹き上げられたしぶき (blowing spray)
- 208 低い風じん (drifting dust or sand)
- 209 遠方のちり又は砂の壁 (haboobのようなもの)
- 210 snow haze
- 211 ホワイトアウト (whiteout)
- 212 使用しない
- 213 電光, 雲から地表へ
- 214~216 使用しない
- 217 降水を伴わない雷 (dry thunderstorm)
- 218 使用しない
- 219 観測時又は観測時前1時間内に観測所又は視界内に発生した (破壊的な) トルネード雲

| | | |
|-------------|--|----------------------------------|
| 2 2 0 | 火山灰の付着 | |
| 2 2 1 | ちり又は砂の付着 | |
| 2 2 2 | 露の付着 | |
| 2 2 3 | 湿雪の付着 | |
| 2 2 4 | 樹氷 (soft rime) の付着 | |
| 2 2 5 | 粗氷 (hard rime) の付着 | |
| 2 2 6 | 霜の付着 | |
| 2 2 7 | 雨氷の付着 | |
| 2 2 8 | 氷殻の付着 (ice slick) | |
| 2 2 9 | 使用しない | |
| 2 3 0 | 0℃未満の温度における砂じんあらし (duststorm or sandstorm) | |
| 2 3 1～2 3 8 | 使用しない | |
| 2 3 9 | 高い地ふぶき, 降雪の有無を決定できない | |
| 2 4 0 | 使用しない | |
| 2 4 1 | 海上の霧 | |
| 2 4 2 | 谷間の霧 | |
| 2 4 3 | 北極又は南極の蒸気霧 | |
| 2 4 4 | (海, 湖又は川の) 蒸気霧 | |
| 2 4 5 | (陸上の) 蒸気霧 | |
| 2 4 6 | 氷上又は雪面上の霧 | |
| 2 4 7 | 濃霧, 視程 6 0～9 0 m | |
| 2 4 8 | 濃霧, 視程 3 0～6 0 m | |
| 2 4 9 | 濃霧, 視程 3 0 m 未満 | |
| 2 5 0 | 霧雨, 降雨量 (rate of fall) | 0. 1 0 mm h ⁻¹ 未満 |
| 2 5 1 | | 0. 1 0～0. 1 9 mm h ⁻¹ |
| 2 5 2 | | 0. 2 0～0. 3 9 mm h ⁻¹ |
| 2 5 3 | | 0. 4 0～0. 7 9 mm h ⁻¹ |
| 2 5 4 | | 0. 8 0～1. 5 9 mm h ⁻¹ |
| 2 5 5 | | 1. 6 0～3. 1 9 mm h ⁻¹ |
| 2 5 6 | | 3. 2 0～6. 3 9 mm h ⁻¹ |
| 2 5 7 | | 6. 4 0 mm h ⁻¹ 以上 |
| 2 5 8 | 使用しない | |
| 2 5 9 | 霧雨と雪 | |
| 2 6 0 | 雨, 降雨量 (rate of fall) | 1. 0 mm h ⁻¹ 未満 |
| 2 6 1 | | 1. 0～1. 9 mm h ⁻¹ |
| 2 6 2 | | 2. 0～3. 9 mm h ⁻¹ |
| 2 6 3 | | 4. 0～7. 9 mm h ⁻¹ |
| 2 6 4 | | 8. 0～1 5. 9 mm h ⁻¹ |
| 2 6 5 | | 1 6. 0～3 1. 9 mm h ⁻¹ |
| 2 6 6 | | 3 2. 0～6 3. 9 mm h ⁻¹ |
| 2 6 7 | | 6 4. 0 mm h ⁻¹ 以上 |
| 2 6 8 | 使用しない | |
| 2 6 9 | 使用しない | |

| | | | |
|---------|-----------------------------------|--|--|
| 270 | } 雪, 降雪量 (rate of fall) | } 1.0 cm h ⁻¹ 未満 1.0~1.9 cm h ⁻¹ 2.0~3.9 cm h ⁻¹ 4.0~7.9 cm h ⁻¹ 8.0~15.9 cm h ⁻¹ 16.0~31.9 cm h ⁻¹ 32.0~63.9 cm h ⁻¹ 64.0 cm h ⁻¹ 以上 | |
| 271 | | | |
| 272 | | | |
| 273 | | | |
| 274 | | | |
| 275 | | | |
| 276 | | | |
| 277 | | | |
| 278 | 快晴の空から降る雪又は氷晶 | | |
| 279 | 湿雪, 接触して凍結 | | |
| 280 | 雨 (数字符号=87~99) | } { 数字符号=26~27 68又は69 87~99 } | |
| 281 | 雨, 着氷性 (数字符号=80~82) | | |
| 282 | みぞれ | | |
| 283 | 雪 | | |
| 284 | 雪あられ又は氷あられ | | |
| 285 | 雨を伴う雪あられ又は氷あられ | | |
| 286 | みぞれを伴う雪あられ又は氷あられ | | |
| 287 | 雪を伴う雪あられ又は氷あられ | | |
| 288 | ひょう | | |
| 289 | 雨を伴うひょう | | |
| 290 | みぞれを伴うひょう | | |
| 291 | 雪を伴うひょう | | |
| 292 | 海上のしゅう雨性降水又は雷電 | | |
| 293 | 山のしゅう雨性降水又は雷電 | | |
| 294~299 | 使用しない | | |
| 300~507 | 保留 | | |
| 508 | 通報すべき重要な現象はない, 現在天気及び過去天気は省略する | | |
| 509 | 観測しない, 資料が入手できない, 現在天気及び過去天気は省略する | | |
| 510 | 現在天気及び過去天気は欠測である, しかし推測できる | | |
| 511 | 欠測 | | |

注:

- (1) この符号表の中間部 (数字符号100~199) は, 簡易な測器を備えた自動観測所から複雑な測器を備えた自動観測所まで対応するため, 段階的な項目を含む。
- (2) 総括的な天気を表す項目 (例えば, 霧, 霧雨) は, 天気の種類以外は決定できない自動観測所で用いることを目的としている。
- (3) 降水全般を示す数字符号 (数字符号140~148) は, 数字符号が大きいほど複雑な観測内容を表現するようになっていく。例えば, 降水の有無のみを判断できる非常に簡易な測器を備えた自動観測所では, 数字符号140 (降水) を用いる。次の段階として, 降水量は観測できるが, その種類は識別できない自動観測所では, 141又は142を用いる。降水の種類 (液体, 固形, 着氷性) 及び降水量を観測できる自動観測所では, 数字符号143~148を用いる。実際の降水の種類 (例えば, 霧雨又は雨) を報ずることができるが, 降水量は観測できない自動観測所では, 適切な10の倍数の数字符号 (例えば, 概括的な霧雨は150, 概括的な雨は160) を用いる。

* 我が国でのみ用いる通報基準

0 2 0 0 0 4 / 0 2 0 0 0 5

過去天気 (1) 及び (2)

* 我が国における規定を表す

数数字号

| | |
|-------|--|
| 0 | 全期間を通じて雲量5以下 |
| 1 | 全期間のある時は雲量6以上, ある時は雲量5以下 |
| 2 | 全期間を通じて雲量6以上 |
| 3 | 砂じんあらし (duststorm or sandstorm), 高い地ふぶき (視程1km未満*) |
| 4 | 霧, 氷霧 (視程1km未満*) 又は濃煙霧 (視程2km未満*) |
| 5 | 霧雨 |
| 6 | 雨 |
| 7 | 雪又はみぞれ |
| 8 | しゅう雨性降水 |
| 9 | 雷電—降水を伴っても伴わなくてもよい |
| 10 | 重要な天気が観測されなかった |
| 11 | 視程不良 |
| 12 | 風の現象 (blowing phenomena), 視程不良を伴う |
| 13 | 霧 |
| 14 | 降水 |
| 15 | 霧雨 |
| 16 | 雨 |
| 17 | 雪又は凍雨 |
| 18 | しゅう雨性降水又は観測時前1時間内に止み間があった降水 |
| 19 | 雷電 |
| 20~30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

注: 数数字号10~19においては, さまざまな自動観測所の, 異なるレベルの天気識別能力に合わせて, 漸次複雑な天気を表現している。基本的な識別能力しか持たない観測所では, より小さな数数字号の基本的, 総括的な表現を用いる。より進んだ高い天気識別能力を持った観測所では, より詳細な表現 (より大きな数数字号) を用いる。

0 2 0 0 0 6

飛行方式 (Flight Rules)

数数字号

| | |
|-----|---|
| 0 | Low Instrument Flight Rules - Ceiling < 500 feet and/or Visibility < 1 mile |
| 1 | Instrument Flight Rules - Ceiling < 1000 feet and/or Visibility < 3 miles |
| 2 | Marginal Visual Flight Rules - 1000 feet <= Ceiling < 3000 feet and/or 3 miles <= Visibility < 5 miles |
| 3 | Visual Flight Rules - Ceiling >= 3000 feet and/or Visibility >= 5 miles |
| 4~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 0 0 0 8

雲の分布 (航空)

数数字号

| | | |
|-------|------------------------------------|---|
| 0 | 晴天 (Sky clear) | |
| 1 | 少しの (Few) | |
| 2 | 散在している (Scattered) | |
| 3 | 隙間あり (Broken) | |
| 4 | 全天を覆う (Overcast) | |
| 5 | 保留 | |
| 6 | 散在している／隙間あり | } 多くの予報では、雲形の次に「散在している／隙間あり」又は「隙間あり／全天を覆う」を使う |
| 7 | 隙間あり／全天を覆う | |
| 8 | 孤立している (Isolated) | } 航空図で雲形 C b を表現するために使う |
| 9 | 孤立し埋もれている (Isolated embedded) | |
| 10 | 散在している (Occasional) | |
| 11 | 散在し埋もれている (Occasional embedded) | |
| 12 | 隙間のない (Frequent) | |
| 13 | 濃い (Dense) | 航空図で、視程の急激な変化 (1000m未満) を引き起こす雲を表現するために使う |
| 14 | 層 (Layers) | |
| 15 | 不明瞭 (Obscured (OBSC)) | |
| 16 | 埋もれている (Embedded (EMBD)) | |
| 17~30 | 保留 | |
| 31 | 欠測 | |

0 2 0 0 0 9

概略天気指示符

数字符号

| | |
|------|-----------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | NSC 運航上重要な雲がない |
| 2 | CAVOK |
| 3 | SKC 晴天 |
| 4 | NSW 運航上重要な天気がない |
| 5～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 1 1

雲 量

| 数字符号 | 10分雲量 | 8分雲量 |
|------|--|-----------------|
| 0 | 0 (一点の雲のない) | 0 (一点の雲のない) |
| 1 | 1以下, しかし0ではない | 1/8以下, しかし0ではない |
| 2 | 2~3 | 2/8 |
| 3 | 4 | 3/8 |
| 4 | 5 | 4/8 |
| 5 | 6 | 5/8 |
| 6 | 7~8 | 6/8 |
| 7 | 9以上, しかし10ではない | 7/8以上, 8/8ではない |
| 8 | 10 | 8/8 |
| 9 | 霧及び/又はその他の天気現象により天空不明である | |
| 10 | 霧及び/又はその他の天気現象により天空の一部が不明である | |
| 11 | SCT (scattered) | |
| 12 | BKN (broken) | |
| 13 | FEW | |
| 14 | 保留 | |
| 15 | 霧及び/又はその他の天気現象以外の理由で, 雲量を識別することができない又は雲量を観測しない | |

注:

- (1) 数字符号15の使用については, 規則12.1.4参照。
- (2) 快晴 (clear) 及びOVC (overcast) には, それぞれ数字符号0及び8を使用する。

0 2 0 0 1 2

雲 形

| 数字符号 | |
|------|--|
| 0 | 巻雲 (Ci) |
| 1 | 巻積雲 (Cc) |
| 2 | 巻層雲 (Cs) |
| 3 | 高積雲 (Ac) |
| 4 | 高層雲 (As) |
| 5 | 乱層雲 (Ns) |
| 6 | 層積雲 (Sc) |
| 7 | 層雲 (St) |
| 8 | 積雲 (Cu) |
| 9 | 積乱雲 (Cb) |
| 10 | C _H の雲がない |
| 11 | 巻雲-毛状 (fibratus), 又は巻雲-かぎ状 (uncinus), 空に広がる傾向はない |
| 12 | 巻雲-濃密 (spissatus), 空に広がる傾向はない, 積乱雲からできたものではない, 又は, 巻雲-塔状 (castellanus), 巻雲-ふさ状 (floccus) |
| 13 | 積乱雲からできた巻雲-濃密 (spissatus) |

- 1 4 卷雲－かぎ状，又は卷雲－毛状，又はこれらの共存，次第に空に広がっていく，普通，全体として厚くなっていく
- 1 5 卷雲（しばしば放射状）と巻層雲，又は単に巻層雲，次第に空に広がっていく，普通，全体として厚くなっていくが，連続したベール状の層は地平線上4 5度以上には達していない
- 1 6 卷雲（しばしば放射状）と巻層雲，又は単に巻層雲，次第に空に広がっていき，一般に全体的に厚くなっていく，連続したベール状の層は地平線上4 5度以上に広がっているが，全天を覆ってはいない
- 1 7 巻層雲，全天を覆う
- 1 8 巻層雲，全天を覆ってはいないし，それ以上空に広がる傾向もない
- 1 9 巻積雲のみ，又は C_H の雲の中で巻積雲が卓越している
- 2 0 C_M の雲がない
- 2 1 高層雲－半透明（translucidus）
- 2 2 高層雲－不透明（opacus），又は乱層雲
- 2 3 高積雲－半透明（translucidus）；一層をなし，全天を覆う傾向はない
- 2 4 高積雲－半透明；レンズ状のもの，絶えず形が変化し，また，できたり消えたりする，全天を覆う傾向はない
- 2 5 高積雲－半透明；帯状のもの，又は高積雲－半透明，又は高積雲－不透明，1層又は複数の層をなす；これらの雲は，いずれも次第に空に広がっていく，又は全体が厚くなっていく
- 2 6 積雲又は積乱雲が広がってできた高積雲
- 2 7 高積雲－不透明，又は2層以上の高積雲－半透明；雲が全天に広がる傾向はない，又は高層雲か乱層雲を伴う高積雲
- 2 8 高積雲－塔状（castellanus）又は高積雲－ふさ状（floccus）
- 2 9 混沌とした空の高積雲，一般にいくつかの層になっている
- 3 0 C_L の雲がない
- 3 1 積雲－へん平（humilis），又は悪天候下のものではないときの積雲－断片（fractus），又はそれらの共存
- 3 2 積雲－並（mediocris），積雲－雄大（congestus）又は塔状積雲（towering cumulus（TCU））；雲底が同じ高さにある，積雲－断片，積雲－へん平，層積雲があってもよい
- 3 3 積乱雲－無毛（calvus）；積雲，層積雲，層雲があってもよい
- 3 4 積雲が広がってできた層積雲；積雲があってもよい
- 3 5 層積雲；ただし積雲が広がってできた層積雲を除く
- 3 6 層雲－霧状（nebulosus），悪天候でないときの層雲－断片（fractus），又はこれらの共存
- 3 7 悪天候下の層雲－断片（fractus）又は積雲－断片（ちぎれ雲（pannus），fractus）；通常，高層雲又は乱層雲の下にある
- 3 8 積雲と層積雲；ただし，この層積雲は積雲が広がってできたものではなく，積雲と層積雲の雲底の高さが異なる
- 3 9 積乱雲－多毛（capillatus）（かなとこ状をしていることが多い）；積乱雲－無毛，積雲，層積雲，層雲，ちぎれ雲があってもよい
- 4 0 C_H
- 4 1 C_M
- 4 2 C_L

- 43～58 保留
- 59 雲は、暗闇、霧、砂じんあらし、又は他の類似な現象のため見えない
- 60 C_H の雲は暗くて見えない、霧、風じんなどの現象のために C_H の雲が見えない、低い連続した雲層があつて C_H の雲が見えない
- 61 C_M の雲は暗くて見えない、霧、風じんなどの現象のために C_M の雲が見えない、下の層が連続した雲層をなしているため C_M の雲は見えない
- 62 C_L の雲は暗くて見えない、霧、風じんなどの現象のために C_L の雲は見えない
- 63 欠測

0 2 0 0 1 7

雲頂の記述

- 数字符号
- 0 雲の孤立した断片
 - 1 連続している雲
 - 2 隙間のある雲—小さな裂け目
 - 3 隙間のある雲—大きな裂け目
 - 4 連続している雲
 - 5 隙間のある雲—小さな裂け目
 - 6 隙間のある雲—大きな裂け目
 - 7 連続している又はほとんど連続している波状層で、雲層の頂部に塔状の雲を伴う
 - 8 波状層の群で、雲層の頂部に塔状の雲を伴う
 - 9 異なった高度の2つ以上の雲層
 - 10～14 保留
 - 15 欠測
- } 頂は平らである
- } 頂は波状である

0 2 0 0 1 8

滑走路視距離の変化傾向

- 数字符号
- 0 増加 (U)
 - 1 減少 (D)
 - 2 明瞭な変化なし (N)
 - 3 欠測

0 2 0 0 2 1

降水の種類

| ビット番号 | |
|--------|-----------|
| 1 | 降水一種類不明 |
| 2 | 非着氷性の液体降水 |
| 3 | 着氷性の液体降水 |
| 4 | 霧雨 |
| 5 | 雨 |
| 6 | 固体降水 |
| 7 | 雪 |
| 8 | 霧雪 |
| 9 | 雪あられ |
| 10 | 凍雨 |
| 11 | 氷晶 |
| 12 | ダイヤモンドダスト |
| 13 | 氷あられ |
| 14 | ひょう |
| 15 | 雨氷 |
| 16 | 霧氷 |
| 17 | 柔らかい霧氷 |
| 18 | 固い霧氷 |
| 19 | 透明な氷 |
| 20 | 湿った雪 |
| 21 | 霜 |
| 22 | 露 |
| 23 | 白露 |
| 24～29 | 保留 |
| 全30ビット | 欠測 |

注：混在した降水は、観測したすべての種類の降水のビットを1にして示す。

0 2 0 0 2 2

降水の特性

| 数字符号 | |
|------|-----------|
| 0 | 降水なし |
| 1 | 連続した |
| 2 | 止み間のある |
| 3 | しゅう雨性の |
| 4 | 地面に達していない |
| 5 | 沈着 |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 2 3
その他の気象現象

| ビット番号 | |
|--------|----------------------|
| 1 | じん旋風 |
| 2 | スコール |
| 3 | 砂じんあらし (sand storm) |
| 4 | 砂じんあらし (dust storm) |
| 5 | 電光一雲から地表へ |
| 6 | 電光一雲から雲へ |
| 7 | 電光一遠くの |
| 8 | 雷電 |
| 9 | 地表に達しないろうと雲 |
| 10 | 地表に達するろうと雲 |
| 11 | しぶき |
| 12 | 水上のたつまき |
| 13 | ウインドシアア (Wind shear) |
| 14 | Dust devils |
| 15～17 | 保留 |
| 全18ビット | 欠測 |

0 2 0 0 2 4
現象の強度

| 数字符号 | |
|------|-----------------|
| 0 | 現象なし |
| 1 | 弱 |
| 2 | 並 |
| 3 | 強 |
| 4 | 激しい (violent) |
| 5 | 非常に激しい (Severe) |
| 6 | Very severe |
| 7 | 欠測 |

0 2 0 0 2 5
視程障害現象

| ビット番号 | |
|-------|-----|
| 1 | 霧 |
| 2 | 氷霧 |
| 3 | 蒸気霧 |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | もや |
| 8 | 煙霧 |
| 9 | 煙 |
| 10 | 火山灰 |

| | |
|---------|--|
| 1 1 | ちり |
| 1 2 | 砂 |
| 1 3 | 雪 |
| 1 4 | 雲 (Cloud) |
| 1 5 | 降水 (Precipitation) |
| 1 6 | Impossible to determine whether snow is falling or not |
| 1 7～2 0 | 保留 |
| 全2 1ビット | 欠測 |

0 2 0 0 2 6
視程障害現象の特性

数字符号

| | |
|-----|-----------------------------------|
| 0 | 変化なし |
| 1 | 低い, 地 (霧) (shallow) |
| 2 | 散在している |
| 3 | 部分的 (partial) |
| 4 | 着氷性の |
| 5 | 目の高さより低い (drifting) |
| 6 | 目の高さより高い (blowing) |
| 7 | 増加する |
| 8 | 減少する |
| 9 | 浮遊している (in suspension in the air) |
| 1 0 | 壁状 (wall) |
| 1 1 | 濃い |
| 1 2 | ホワイトアウト |
| 1 3 | Drifting and blowing |
| 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 0 2 7
現象の起時及び発生場所

ビット番号

| | |
|-------|----------------------|
| 1 | 観測時 |
| 2 | 前1時間内 |
| 3 | 過去天気 W_1W_2 の適用期間内 |
| 4 | 明示した期間内 |
| 5 | 保留 |
| 6 | 観測所の高さより下 |
| 7 | 観測所 (注 (1) 参照) |
| 8 | 周辺 (注 (2) 参照) |
| 全9ビット | 欠測 |

注：フラグ表0 2 0 0 2 7の対象となる現象は、降水及び視程障害現象を含むすべての現象である。

注：

(1) In conjunction with the observation of water spouts or funnel clouds i. e. within 3 km of station.

(2) In conjunction with the observation of water spouts or funnel clouds i. e. more than 3 km from station.

0 2 0 0 2 8

Expected change in intensity

数字符号

| | |
|-----|-------------------------------|
| 0 | No change (NC) |
| 1 | Forecast to weaken (WKN) |
| 2 | Forecast to intensify (INTSF) |
| 3～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 0 0 2 9

雨のフラグ

数字符号

| | |
|---|------|
| 0 | 雨はない |
| 1 | 雨 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 0 0 3 2

着氷の速さ

数字符号

| | |
|-----|-------------------|
| 0 | 着氷は進行していない |
| 1 | 緩やかに着氷 |
| 2 | 急速に着氷 |
| 3 | 氷が緩やかに融けるか、又は崩壊する |
| 4 | 氷が急速に融けるか、又は崩壊する |
| 5～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 0 0 3 3

着氷の原因

ビット番号

| | |
|-------|-------------|
| 1 | 海水のしぶきによる着氷 |
| 2 | 霧による着氷 |
| 3 | 雨による着氷 |
| 全4ビット | 欠測 |

0 2 0 0 3 4

海氷の密接度

数値符号

| | | | | |
|-------|--|---------------------|---------------------------|---------------------|
| 0 | 視界内に海氷はない | | | |
| 1 | 船舶は幅1海里を超える開放水路 (open lead) の中にいるか、又は氷域境界を認めることのできない定着氷の中にいる | | | |
| 2 | 海氷の密接度は3/10以下 (3/8未満) ; 開放水面又は分離氷域の流氷 | } 海氷の密接度は観測海域で一様である | } 船舶は水中、又は氷の縁から0.5海里以内にいる | |
| 3 | 海氷の密接度は4/10~6/10 (3/8以上6/8未満) ; 疎氷域の流氷 | | | |
| 4 | 海氷の密接度は7/10~8/10 (6/8以上7/8未満) ; 密氷域の流氷 | | | |
| 5 | 海氷の密接度は9/10以上10/10未満 (7/8以上8/8未満) ; 最密氷域の流氷 | | | |
| 6 | 小氷帯と流氷原があり、間に開放水面を伴う | | | } 海氷の密接度は観測海域で一様でない |
| 7 | 小氷帯と密又は最密氷域の流氷原があり、間により小さな密接度の氷域を伴う | | | |
| 8 | 定着氷があり、氷域境界の海側に開放水面や、分離又は疎氷域の流氷がある | | | |
| 9 | 定着氷があり、氷域境界の海側に密又は最密氷域の流氷がある | | | |
| 10~13 | 保留 | | | |
| 14 | 暗闇、視程不良のため、又は船舶が氷の縁から0.5海里を超えて離れているため報告できない | | | |
| 15~30 | 保留 | | | |
| 31 | 欠測 | | | |

0 2 0 0 3 5

氷の量及び種類

数数字号

| | |
|-------|------------------------------------|
| 0 | 陸氷はない |
| 1 | 氷山が1～5個，氷岩又は氷山片はない |
| 2 | 氷山が6～10個，氷岩又は氷山片はない |
| 3 | 氷山が11～20個，氷岩又は氷山片はない |
| 4 | 氷岩及び氷片が10個以下，氷山はない |
| 5 | 氷岩及び氷片が10個より多い，氷山はない |
| 6 | 氷山が1～5個，氷岩及び氷山片を伴う |
| 7 | 氷山が6～10個，氷岩及び氷山片を伴う |
| 8 | 氷山が11～20個，氷岩及び氷山片を伴う |
| 9 | 氷山が20個より多い，氷岩及び氷山片を伴う—航行に重大な危険を及ぼす |
| 10～13 | 保留 |
| 14 | 暗闇，視程不良のため，又は海氷のみが見えるため報告できない |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 3 6

氷の状態

数数字号

| | |
|-------|--|
| 0 | 船舶は視界内に浮氷を伴う開放水面にいる |
| 1 | 船舶は容易に航行できる氷の中にいる；状態は回復しつつある |
| 2 | 船舶は容易に航行できる氷の中にいる；状態は変化しない |
| 3 | 船舶は容易に航行できる氷の中にいる；状態は悪化しつつある |
| 4 | 船舶は航行が困難な氷の中にある；状態は回復しつつある |
| 5 | 船舶は航行が困難な氷の中にある；状態は変化しない |
| 6 | 船舶は航行が困難な氷の中にあり，状態は悪化しつつある。結氷しつつあり，氷盤が互いに氷結しつつある |
| 7 | 船舶は航行が困難な氷の中にあり，状態は悪化しつつある。弱い圧迫氷 |
| 8 | 船舶は航行が困難な氷の中にあり，状態は悪化しつつある。並の圧迫氷 |
| 9 | 船舶は航行が困難な氷の中にあり，状態は悪化しつつある。船は氷に包囲されて動けない |
| 10～29 | 保留 |
| 30 | 暗闇又は視程不良のため報告できない |
| 31 | 欠測 |

0 2 0 0 3 7

氷の発達度

| | |
|-------|---|
| 数数字号 | |
| 0 | 新成氷のみ (氷晶, グリースアイス, 雪泥, スポンジ氷) |
| 1 | ニラス又は氷殻, 厚さ10cm未満 |
| 2 | 板状軟氷 (薄い板状軟氷, 厚い板状軟氷), 厚さ10~30cm |
| 3 | 大部分は新成氷及び/又は板状軟氷, 一部に一年氷を伴う |
| 4 | 大部分は薄い一年氷, 一部に新成氷及び/又は板状軟氷を伴う |
| 5 | すべてが薄い一年氷 (厚さ30~70cm) |
| 6 | 大部分は並の一年氷 (厚さ70~120cm) 及び厚い一年氷 (厚さ120cmを超える), 一部に薄い一年氷を伴う |
| 7 | すべてが並及び厚い一年氷 |
| 8 | 大部分は並以上の一年氷, 一部分に古い氷 (通常厚さ2m以上) を伴う |
| 9 | 大部分が古い氷 |
| 11~29 | 保留 |
| 30 | 暗闇, 視程不良のため, 陸氷のみしか見えないため, 又は船舶が氷の縁から0.5海里以上離れているため報告できない |
| 31 | 欠測 |

0 2 0 0 4 0

Evolution of drift of snow

| | |
|------|--|
| 数数字号 | |
| 0 | Drift snow ended before the hour of observation |
| 1 | Intensity diminishing |
| 2 | No change |
| 3 | Intensity increasing |
| 4 | Continues, apart from interruption lasting less than 30 minutes |
| 5 | General drift snow has become drift snow near the ground |
| 6 | Drift snow near the ground has become general drift snow |
| 7 | Drift snow has started again after an interruption of more than 30 minutes |
| 8~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 4 1

機体への着氷

| | |
|------|----------|
| 数数字号 | |
| 0 | 着氷はない |
| 1 | 弱い着氷 |
| 2 | 雲中の弱い着氷 |
| 3 | 降水中の弱い着氷 |
| 4 | 並の着氷 |
| 5 | 雲中の並の着氷 |
| 6 | 降水中の並の着氷 |

| | |
|-------|--------------|
| 7 | 強い着氷 |
| 8 | 雲中の強い着氷 |
| 9 | 降水中の強い着氷 |
| 10 | 着氷の痕跡がある |
| 11 | 雲中の着氷の痕跡がある |
| 12 | 降水中の着氷の痕跡がある |
| 13～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 4 2

機体への着氷発生

数数字号

| | |
|---|----------------------|
| 0 | 着氷なし |
| 1 | 着氷発生 (icing present) |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 0 0 4 5

過冷却大型水滴 (SLD) の状態

数数字号

| | |
|---|---|
| 0 | SLD状態にはなっていない (no SLD conditions present) |
| 1 | SLD状態になっている (SLD conditions present) |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 0 0 4 8

Evolution of feature

数数字号

| | |
|------|-----------------|
| 0 | Stability |
| 1 | Diminution |
| 2 | Intensification |
| 3 | Unknown |
| 4～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 5 0

雲インデックス

数数字号

| | |
|---|-------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 第1下層雲 |
| 2 | 第2下層雲 |

| | |
|-------|-------|
| 3 | 第3下層雲 |
| 4 | 第1中層雲 |
| 5 | 第2中層雲 |
| 6 | 第3中層雲 |
| 7 | 第1上層雲 |
| 8 | 第2上層雲 |
| 9~254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

0 2 0 0 5 5

State of sky in tropics

数字符号

| | |
|---|---|
| 0 | Cumulus, if any, are quite small; generally less than 2/8 coverage, except on windward slopes of elevated terrain; average width of cloud is at least as great as its vertical thickness |
| 1 | Cumulus of intermediate size with cloud cover less than 5/8; average cloud width is more than its vertical thickness; towers are vertical with little or no evidence of precipitation, except along slopes of elevated terrain; a general absence of middle and upper clouds |
| 2 | Swelling Cumulus with rapidly growing tall turrets which decrease in size with height and whose tops tend to separate from the longer cloud body and evaporate within minutes of the separation |
| 3 | Swelling Cumulus with towers having a pronounced tilt in a downwind direction; vertical cloud thickness is more than 1 and 1/2 times that of its average width |
| 4 | Swelling Cumulus with towers having a pronounced tilt in an upwind direction; vertical cloud thickness is more than 1 and 1/2 times that of its average width |
| 5 | Tall Cumulus congestus with vertical thickness more than twice the average width; not organized in clusters or lines; one or more layers of clouds extend out from the cloud towers, although no continuous cloud layers exist |
| 6 | Isolated Cumulonimbus or large clusters of Cumulus turrets separated by wide areas in which clouds are absent; cloud bases are generally dark with showers observed in most cells; some scattered middle and upper clouds may be present; individual Cumulus cells are one to two times higher than they are wide |
| 7 | Numerous Cumulus extending through the middle troposphere with broken to overcast sheets of middle clouds and/or Cirrostratus; Cumulus towers do not decrease generally in size with height; ragged dark cloud bases with some showers present |
| 8 | Continuous dense middle clouds and/or Cirrostratus cloud sheets with some large isolated Cumulonimbus or Cumulus congestus clouds penetrating these sheets; light rain occasionally observed from the Altostratus; Cumulonimbus bases ragged and dark with showers visible |
| 9 | Continuous sheets of middle clouds and/or Cirrostratus with Cumulonimbus and |

Cumulus congestus in organized lines or cloud bands; rain is generally observed from Altostratus sheets and heavy showers from Cumulonimbus; wind has a squally character

| | |
|-----------|---|
| 1 0 | State of sky unknown or not described by any of the above |
| 1 1 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

注: In the event of obscuration of clouds due to heavy rain, the observer should use code 5 or 8. Code 5 should be used if the rain is localized or is brief in duration; Code 8 should be used if the rain is widespread or lasts for longer periods of time

0 2 0 0 5 6

雲相

数字符号

| | |
|-------|-------|
| 0 | 不明 |
| 1 | 水 |
| 2 | 冰 |
| 3 | 混在 |
| 4 | Clear |
| 5 ~ 6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 0 0 6 2

地面の状態

| 数字符号 | 地面の状態 | 備考 |
|-------|--|----------------------------|
| 0 | 地表面は乾いている (亀裂がなく, 砂ぼこり (dust or loose sand) はほとんどない) | 積雪又は測定で きる氷で覆われ ていない |
| 1 | 地表面は湿っている | |
| 2 | 地表面は濡れている (表面に大小の水たまりをなす) | |
| 3 | 冠水している | |
| 4 | 地表面は凍っている | |
| 5 | 地表面に雨水がある | |
| 6 | 地表面はさらさらした乾いたちり又は砂で覆われているが, 完全には覆われていない | |
| 7 | 地表面はさらさらした乾いたちり又は砂で薄く完全に覆われている | |
| 8 | 地表面はさらさらした乾いたちり又は砂で並又は厚く完全に覆われている | |
| 9 | 地表面は非常に乾き, 亀裂がある | |
| 10 | 地表面は主に氷で覆われている | 積雪又は測定で きる氷で覆われ ている |
| 11 | 地表面の1/2未満はしまり雪又は湿雪で覆われている (氷はあってもなくてもよい) | |
| 12 | 地表面の1/2以上はしまり雪又は湿雪で覆われているが, 完全には覆われていない (氷はあってもなくてもよい) | |
| 13 | 地表面はしまり雪又は湿雪の様な層で完全に覆われている | |
| 14 | 地表面はしまり雪又は湿雪の様な層でない層で完全に覆われている | |
| 15 | 地表面の1/2未満はさらさらした乾いた雪で覆われている | |
| 16 | 地表面の1/2以上はさらさらした乾いた雪で覆われているが, 完全には覆われていない | |
| 17 | 地表面はさらさらした乾いた雪の様な層で完全に覆われている | |
| 18 | 地表面はさらさらした乾いた雪の様な層でない層で完全に覆われている | |
| 19 | 地表面は雪 (吹き溜まりを含む) で完全に覆われている | |
| 20~30 | 保留 | |
| 31 | 欠測 | |

注:

- (1) 数字符号0~2及び4の定義は典型的な裸地に適用し, 数字符号3, 5, 9及び10~19は典型的な広々とした地域に適用する。
- (2) いかなる場合も, 適用し得る現象のうちでもっとも大きな数字符号を報ずる。
- (3) 上記の符号表において, 氷に関する場合は, 雪以外の固形降水も含んでいる。

特殊現象 (Special phenomena)

| | |
|---------|---|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | Highest wind speed gusts greater than 11.5 m/s |
| 2 | Highest mean wind speed greater than 17.5 m/s |
| 3~5 | 保留 |
| 7 | Visibility greater than 100000 m |
| 8~9 | 保留 |
| [10~19] | Mirage] |
| 10 | Mirage - No specification |
| 11 | Mirage - Image of distant object raised (looming) |
| 12 | Mirage - Image of distant object raised clear above the horizon |
| 13 | Mirage - Inverted image of distant object |
| 14 | Mirage - Complex, multiple images of distant object (images not inverted) |
| 15 | Mirage - Complex, multiple images of distant object (some images being inverted) |
| 16 | Mirage - Sun or moon seen appreciably distorted |
| 17 | Mirage - Sun visible, although astronomically below the horizon |
| 18 | Mirage - Moon visible, although astronomically below the horizon |
| 19 | 保留 |
| [20~22] | Day darkness, worst in direction specified] |
| 20 | Day darkness, bad, worst in direction specified |
| 21 | Day darkness, very bad, worst in direction specified |
| 22 | Day darkness, black, worst in direction specified |
| 22~30 | 保留 |
| [31~39] | Coloration and/or convergence of clouds associated with a tropical disturbance] |
| 31 | Slight coloration of clouds at sunrise associated with a tropical disturbance |
| 32 | Deep-red coloration of clouds at sunrise associated with a tropical disturbance |
| 33 | Slight coloration of clouds at sunset associated with a tropical disturbance |
| 34 | Deep-red coloration of clouds at sunset associated with a tropical disturbance |
| 35 | Convergence of CH clouds at a point below 45° forming or increasing an d associated with a tropical disturbance |
| 36 | Convergence of CH clouds at a point above 45° associated with a tropic al disturbance |
| 37 | Convergence of CH clouds at a point below 45° dissolving or diminishing and associated with a tropical disturbance |
| 38 | Convergence of CH clouds at a point above 45° associated with a tropic al |

| | |
|----------------------|--|
| | disturbance |
| 3 9 | 保留 |
| [4 0~4 3 | Hoar frost or coloured precipitation] |
| 4 0 | Hoar frost on horizontal surfaces |
| 4 1 | Hoar frost on horizontal and vertical surfaces |
| 4 2 | Precipitation containing sand or desert dust |
| 4 3 | Precipitation containing volcanic ash |
| 4 4~4 9 | 保留 |
| [5 0~5 9 | Nature and/or type of squall] |
| 5 0 | Calm or light wind followed by a squall |
| 5 1 | Calm or light wind followed by a succession of squalls |
| 5 2 | Gusty weather followed by a squall |
| 5 3 | Gusty weather followed by a succession of squalls |
| 5 4 | Squall followed by gusty weather |
| 5 5 | General gusty weather with squall at intervals |
| 5 6 | Squall approaching station |
| 5 7 | Line squall |
| 5 8 | Squall with drifting or blowing dust or sand |
| 5 9 | Line squall with drifting or blowing dust or sand |
| [6 0~6 9 | Variation of temperature during the period specified, associated with g |
| laze or rime] | |
| 6 0 | Temperature steady |
| 6 1 | Temperature falling, without going below 0° C |
| 6 2 | Temperature rising, without going above 0° C |
| 6 3 | Temperature falling to a value below 0° C |
| 6 4 | Temperature rising to a value above 0° C |
| 6 5 | Irregular variation, oscillations of temperature passing through 0° C |
| 6 6 | Irregular variation, oscillations of temperature not passing through |
| 0° C | |
| 6 7 | Variation of temperature not observed |
| 6 8 | Not allocated |
| 6 9 | Variation of temperature unknown owing to lack of thermograph |
| [7 0~7 9 | Variation of visibility during the period specified] |
| 7 0 | Visibility has not varied (sun* visible) towards direction specified |
| 7 1 | Visibility has not varied (sun* invisible) towards direction specified |
| 7 2 | Visibility has increased (sun* visible) towards direction specified |
| 7 3 | Visibility has increased (sun* invisible) towards direction specified |
| 7 4 | Visibility has decreased (sun* visible) towards direction specified |
| 7 5 | Visibility has decreased (sun* invisible) towards direction specified |
| 7 6 | Fog coming from direction specified |
| 7 7 | Fog has lifted, without dissipating |
| 7 8 | Fog has dispersed without regard to direction |
| 7 9 | Moving patches or banks of fog |
| [8 0~8 9 | Optical phenomena] |
| 8 0 | Brocken spectre |

| | |
|---------------|--|
| 8 1 | Rainbow |
| 8 2 | Solar or lunar halo |
| 8 3 | Parhelia or anthelia |
| 8 4 | Sun pillar |
| 8 5 | Corona |
| 8 6 | Twilight glow |
| 8 7 | Twilight glow on the mountains (Alpengluhen) |
| 8 8 | Mirage |
| 8 9 | Zodiacal light |
| 9 0 | St. Elmo's fire |
| 9 1 ~ 1 0 2 2 | 保留 |
| 1 0 2 3 | 欠測 |

* Or sky (if sun is low), or moon or stars at night.

0 2 0 0 7 1

空電の位置の精度及び頻度

| 数数字号 | 位置の精度 | 頻 度 |
|-----------|----------------|-----------|
| 0 | 未調査 | 未調査 |
| 1 | 5 0 km未満 | 1 回/秒 未満 |
| 2 | 5 0 ~ 2 0 0 km | 1 回/秒 未満 |
| 3 | 2 0 0 kmを越える | 1 回/秒 未満 |
| 4 | 5 0 km未満 | 1 回以上/秒 |
| 5 | 5 0 ~ 2 0 0 km | 1 回以上/秒 |
| 6 | 2 0 0 kmを越える | 1 回以上/秒 |
| 7 | 5 0 km未満 | 頻度が高く計測不能 |
| 8 | 5 0 ~ 2 0 0 km | 頻度が高く計測不能 |
| 9 | 2 0 0 kmを越える | 頻度が高く計測不能 |
| 1 0 ~ 1 4 | 保留 | |
| 1 5 | 欠測 | |

0 2 0 0 8 5

全般的な滑走路の状態

| 数数字号 | |
|---------|------------------------------|
| 0 | Cleared (CLR D//) |
| 1 | All runways closed (SNO CLO) |
| 2 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 0 8 6

滑走路の堆積物 (Runway deposits)

| 数字符号 | |
|-------|--|
| 0 | Clear and dry |
| 1 | Damp |
| 2 | Wet with water patches |
| 3 | Rime and frost covered (depth normally less than 1 mm) |
| 4 | Dry snow |
| 5 | Wet snow |
| 6 | Slush |
| 7 | Ice |
| 8 | Compacted or rolled snow |
| 9 | Frozen ruts or ridges |
| 10～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 8 7

滑走路に悪影響を及ぼすもの (Runway contamination)

| 数字符号 | |
|-------|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | 滑走路の10%未満が覆われている (Less than 10% of runway covered) |
| 2 | 滑走路の11%から25%が覆われている (11% to 25% of runway covered) |
| 3～4 | 保留 |
| 5 | 滑走路の25%から50%が覆われている (25% to 50% of runway covered) |
| 6～8 | 保留 |
| 9 | 滑走路の51%から100%が覆われている (51% to 100% of runway covered) |
| 10～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 0 8 9

滑走路の摩擦係数 (Runway friction coefficient)

| 数字符号 | |
|-------|-------------------------------|
| 0 | 0.00 |
| 1 | 0.01 |
| 2～88 | 0.02～0.88 |
| 89 | 0.89 |
| 90 | 0.90 |
| 91 | Braking action poor |
| 92 | Braking action medium to poor |
| 93 | Braking action medium |
| 94 | Braking action medium to good |
| 95 | Braking action good |
| 96～98 | 保留 |
| 99 | Unreliable |

100～126 保留
127 欠測

020090
特殊な雲

数字符号

0 保留
1 真珠母雲
2 夜光雲
3 滝によりできる積雲
4 火事による雲
5 火山噴火による雲
6～14 保留
15 欠測

020101
Locust (acridian) name

数字符号

0 保留
1 *Schistocerca gregaria*
2 *Locusta migratoria*
3 *Nomadacris septemfasciata*
4 *Oedaleus senegalensis*
5 *Anracridium* spp
6 Other locusts
7 Other grasshoppers
8 Other crickets
9 *Spodoptera exempt*
10～14 保留
15 欠測

020102
Locust (maturity) color

数字符号

0 Green
1 Green or black
2 Black
3 Yellow and black
4 Straw/grey
5 Pink
6 Dark red/brown
7 Mixed red and yellow

| | |
|-----------|--------|
| 8 | Yellow |
| 9 | Other |
| 1 0 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 1 0 3

Stage of development of locusts

数字符号

| | |
|-----------|--|
| 0 | Hoppers (nymphs, larvae), stage 1 |
| 1 | Hoppers (nymphs, larvae), stage 2 or mixed 1, 2 instars (stages) |
| 2 | Hoppers (nymphs, larvae), stage 3 or mixed 2, 3 instars |
| 3 | Hoppers (nymphs, larvae), stage 4 or mixed 3, 4 instars |
| 4 | Hoppers (nymphs, larvae), stage 5 or mixed 4, 5 instars |
| 5 | Hoppers (nymphs, larvae), stage mixed, all or many instars |
| 6 | Fledglings (wings too soft for sustained flight) |
| 7 | Immature adults |
| 8 | Mixed maturity adults |
| 9 | Mature adults |
| 1 0 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 1 0 4

Organizational state of swarm or band of locusts

数字符号

| | |
|-----------|---|
| 0 | Hoppers only, mainly in bands or clusters |
| 1 | Winged adults in the vicinity more than 10 kilometres from point of observation |
| 2 | Locusts in flight, a few seen at the station |
| 3 | Locusts at the station, most of them on the ground |
| 4 | Locusts, some on ground and others in flight at a height less than 10 metres |
| 5 | Locusts, some on ground and others in flight at a height greater than 10 metres |
| 6 | Locusts, most in flight at a height less than 10 metres |
| 7 | Locusts, most in flight at a height greater than 10 metres |
| 8 | Locusts, all over inflicting severe damage to vegetation, no extermination operation |
| 9 | Locusts, all over inflicting severe damage to vegetation, extermination operation in progress |
| 1 0 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 1 0 5

Size of swarm or band of locusts and duration of passage of swarm

数字符号

| | |
|---|---|
| When 0 20 104 (Organizational state of swarm or band of locusts) = 0 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | Area covered by isolated bands < 10 m ² |
| 2 | Area covered by isolated bands 10 - 100 m ² |
| 3 | Area covered by isolated bands 100 - 1000 m ² |
| 4 | Area covered by isolated bands 1 000 - 10000 m ² |
| 5 | Area covered by isolated bands 1 - 10 ha |
| 6 | Area covered by isolated bands > 10 ha |
| 7 | Area covered by dispersed bands < 100 km ² |
| 8 | Area covered by dispersed bands 100 - 1000 km ² |
| 9 | Area covered by dispersed bands > 1000 km ² |
| 1 0 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠测 |
| When 0 20 104 (Organizational state of swarm or band of locusts) = 1 to 9 | |
| 0 | Small swarm less than 1 km ² or adults in ground, tens or hundreds of individuals visible simultaneously, duration of passage less than 1 hour ago |
| 1 | Small swarm less than 1 km ² or adults in ground, tens or hundreds of individuals visible simultaneously, duration of passage 1 to 6 hours ago |
| 2 | Small swarm less than 1 km ² or adults in ground, tens or hundreds of individuals visible simultaneously, duration of passage over 6 hours ago |
| 3 | Medium swarm or scattered adults, several visible simultaneously, duration of passage less than 1 hour ago |
| 4 | Medium swarm or scattered adults, several visible simultaneously, duration of passage 1 to 6 hours ago |
| 5 | Medium swarm or scattered adults, several visible simultaneously, duration of passage over 6 hours ago |
| 6 | Large swarm or isolated adults, seen singly, duration of passage less than 1 hour ago |
| 7 | Large swarm or isolated adults, seen singly, duration of passage 1 to 6 hours ago |
| 8 | Large swarm or isolated adults, seen singly, duration of passage over 6 hours ago |
| 9 | More than one swarm of locusts |
| 1 0 | Size of swarm and/or duration of passage not determined owing to darkness or similar phenomena |
| 1 1 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠测 |

0 2 0 1 0 6

Locust population density

数字符号

| | |
|---|--|
| 0 | 保留 |
| 1 | Thin density swarm (swarm visible only when near enough for individual |

| | |
|---------|---|
| | locusts to be discerned) |
| 2 | Medium density swarm |
| 3 | Dense swarm (obscuring nearby features, e.g. trees) |
| 4 | Isolated hoppers seen singly |
| 5 | Scattered hoppers, several visible simultaneously |
| 6 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 1 0 7

Direction of movements of locust swarm

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | Generally in the direction NE |
| 2 | Generally in the direction E |
| 3 | Generally in the direction SE |
| 4 | Generally in the direction S |
| 5 | Generally in the direction SW |
| 6 | Generally in the direction W |
| 7 | Generally in the direction NW |
| 8 | Generally in the direction N |
| 9 | Specific direction indeterminable |
| 1 0 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 1 0 8

Extent of vegetation

| | |
|---------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | Bare ground |
| 1 | Dry, presence of few and isolated shrubs |
| 2 | Sparce vegetation (sprouting) |
| 3 | Dense vegetation (sprouting) |
| 4 | Sparce vegetation (growing) |
| 5 | Dense vegetation (growing) |
| 6 | Sparce vegetation in flower |
| 7 | Dense vegetation in flower |
| 8 ~ 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 0 1 1 9

Lightning discharge polarity

数字符号

| | |
|---|-------------|
| 0 | Not defined |
| 1 | Positive |
| 2 | Negative |
| 3 | 欠測 |

0 2 0 1 2 4

Lightning stroke or flash

数字符号

| | |
|---|--|
| 0 | Not defined |
| 1 | Lightning stroke |
| 2 | Lightning flash, by manual observation, or if equipment insensitive to stroke resolution |
| 3 | 欠測 |

0 2 0 1 3 6

Supplementary cloud type

数字符号

[0—7 Nature of clouds of vertical development (Ca - Code table 0531)]

| | |
|-----|---|
| 0 | Isolated cumulus humilis and/or cumulus mediocris of vertical development |
| 1 | Numerous cumulus humilis and/or cumulus mediocris of vertical development |
| 2 | Isolated cumulus congestus of vertical development |
| 3 | Numerous cumulus congestus of vertical development |
| 4 | Isolated cumulonimbus of vertical development |
| 5 | Numerous cumulonimbus of vertical development |
| 6 | Isolated cumulus and cumulonimbus of vertical development |
| 7 | Numerous cumulus and cumulonimbus of vertical development |
| 8~9 | Reserved |

[10—19 Orographic clouds (C₀ - Code table 0561)]

| | |
|-----|--|
| 1 0 | Reserved |
| 1 1 | Isolated orographic clouds, pileus, incus, forming |
| 1 2 | Isolated orographic clouds, pileus, incus, not changing |
| 1 3 | Isolated orographic clouds, pileus, incus, dissolving |
| 1 4 | Irregular banks of orographic cloud, föhn bank, etc., forming |
| 1 5 | Irregular banks of orographic cloud, föhn bank, etc., not changing |
| 1 6 | Irregular banks of orographic cloud, föhn bank, etc., dissolving |
| 1 7 | Compact layer of orographic cloud, föhn bank, etc., forming |
| 1 8 | Compact layer of orographic cloud, föhn bank, etc., not changing |
| 1 9 | Compact layer of orographic cloud, föhn bank, etc., dissolving |

[20—29 Cloud conditions over mountains and passes (N_m - Code table 2745)]

| | |
|-----|---|
| 2 0 | All mountains open, only small amounts of cloud present |
| 2 1 | Mountains partly covered with detached clouds (not more than half the peaks can be seen) |
| 2 2 | All mountain slopes covered, peaks and passes free |

- 2 3 Mountains open on observer' s side (only small amounts of cloud present), but a continuous wall of cloud on the other side
- 2 4 Clouds low above the mountains, but all slopes and mountains open (only small amounts of cloud on the slopes)
- 2 5 Clouds low above the mountains, peaks partly covered by precipitation trails or clouds
- 2 6 All peaks covered but passes open, slopes either open or covered
- 2 7 Mountains generally covered but some peaks free, slopes wholly or partially covered
- 2 8 All peaks, passes and slopes covered
- 2 9 Mountains cannot be seen owing to darkness, fog, snowstorm, precipitation, etc.

3 0 ~ 3 4 Reserved

[3 5 - 3 9 Condensation trails (N_t - Code table 2752)]

- 3 5 Non-persistent condensation trails
- 3 6 Persistent condensation trails covering less than 1/8 of the sky
- 3 7 Persistent condensation trails covering 1/8 of the sky
- 3 8 Persistent condensation trails covering 2/8 of the sky
- 3 9 Persistent condensation trails covering 3/8 or more of the sky

[4 0 - 4 9 Cloud conditions observed from a higher level (N_v - Code table 2754)]

- 4 0 No cloud or mist observed from a higher level
- 4 1 Mist, clear above observed from a higher level
- 4 2 Fog patches observed from a higher level
- 4 3 Layer of slight fog observed from a higher level
- 4 4 Layer of thick fog observed from a higher level
- 4 5 Some isolated clouds observed from a higher level
- 4 6 Isolated clouds and fog below observed from a higher level
- 4 7 Many isolated clouds observed from a higher level
- 4 8 Sea of clouds observed from a higher level
- 4 9 Bad visibility obscuring the downward view observed from a higher level

5 0 ~ 5 1 0 Reserved

5 1 1 欠測

0 2 0 1 3 7
Evolution of clouds

数字符号

- 0 No change
- 1 Cumulification
- 2 Slow elevation
- 3 Rapid elevation
- 4 Elevation and stratification
- 5 Slow lowering

| | |
|-------|-----------------------------|
| 6 | Rapid lowering |
| 7 | Stratification |
| 8 | Stratification and lowering |
| 9 | Rapid change |
| 10～14 | Reserved |
| 15 | Missing value |

0 20 138

Road surface condition

数値符号

| | |
|------|---------------|
| 0 | Dry |
| 1 | Moist |
| 2 | Wet |
| 3 | Rime |
| 4 | Snow |
| 5 | Ice |
| 6 | Glaze |
| 7 | Not dry |
| 8～14 | Reserved |
| 15 | Missing value |

0 20 199

自動観測による現在天気

数値符号

| | |
|------|------|
| 1 | 晴れ |
| 2 | 曇り |
| 3 | 雨 |
| 4 | 雨又は雪 |
| 5 | 雪 |
| 6～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 20 200

雲量

数値符号

| | 10分雲量 | 8分雲量 |
|---|----------------|-----------------|
| 0 | 0 (一点の雲のない) | 0 (一点の雲のない) |
| 1 | 1以下, しかし0ではない | 1/8以下, しかし0ではない |
| 2 | 2～3 | 2/8 |
| 3 | 4 | 3/8 |
| 4 | 5 | 4/8 |
| 5 | 6 | 5/8 |
| 6 | 7～8 | 6/8 |
| 7 | 9以上, しかし10ではない | 7/8以上, 8/8ではない |
| 8 | 10 | 8/8 |

| | |
|----|---|
| 9 | 霧及び／又はその他の天気現象により天空不明である |
| 10 | 霧及び／又はその他の天気現象により天空の一部が不明である |
| 11 | SCT (scattered) |
| 12 | BKN (broken) |
| 13 | FEW |
| 14 | NSC |
| 15 | 霧及び／又はその他の天気現象以外の理由で、雲量を識別することができない又は雲量を観測しない |

注：

- (1) 数数字号15の使用については、規則12.1.4参照。
(2) 快晴 (clear) 及びOVC (overcast) には、それぞれ数数字号0及び8を使用する。

0 2 0 2 1 0
航空機の運航上重要な現象

| | |
|------|---------|
| 数数字号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | 積乱雲 |
| 2 | 火山の噴火等 |
| 3 | トルネード |
| 4 | ろうと雲 |
| 5 | 水上のたつまき |
| 6 | ウインドシヤー |
| 7～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 2 1 1
航空機の運航上重要な現在天気

| | |
|------|-------|
| 数数字号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | 着氷性の雨 |
| 2 | ひょう |
| 3 | 電光 |
| 4 | 霧雨 |
| 5 | 雨 |
| 6 | 雪 |
| 7 | 保留 |
| 8 | 雷電 |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 0 2 1 2
自動観測による天気

数数字号

| | |
|-------|---------------|
| 0 | 晴 |
| 1 | 曇 |
| 2 | 煙霧 |
| 3 | 霧 |
| 4 | 降水又はしゅう雨性の降水 |
| 5 | 霧雨 |
| 6 | 着氷性の霧雨 |
| 7 | 雨 |
| 8 | 着氷性の雨 |
| 9 | みぞれ |
| 10 | 雪 |
| 11 | 凍雨 |
| 12 | 霧雪 |
| 13 | しゅう雨又は止み間のある雨 |
| 14 | しゅう雪又は止み間のある雪 |
| 15 | ひょう |
| 16～29 | 保留 |
| 30 | 天気不明 |
| 31 | 欠測 |

0 2 1 0 6 6

波スキャタロメータープロダクトの信頼度

ビット番号

| | |
|--------|---------------------------|
| 1 | 処理装置休止 |
| 2 | 装置故障 |
| 3 | 画像作成中にPRFコードが変化した |
| 4 | 画像作成中にサンプリングウィンドウが変化した |
| 5 | 画像作成中にゲインが変化した |
| 6 | Chirp replica が特定の値を超えた |
| 7 | 同層及び直角層の入力資料の平均及び標準偏差が範囲外 |
| 8 | ドップラー中心の信頼度 > MMCC 値 |
| 9 | ドップラー中心の絶対値 > PRF / 2 |
| 10 | ドップラーあいまい性の信頼度 < MMCC 値 |
| 11 | 出力資料の平均及び標準偏差 ≤ MMCC 値 |
| 全12ビット | 欠測 |

注：

(1) MMCCは、ミッション管理制御センターのこと。

(2) PRFは、パルス反復周波数のこと。

0 2 1 0 6 7

風プロダクトの信頼度

| | |
|--------|-------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 前ビーム (forebeam) 計算はしない |
| 2 | 中ビーム (midbeam) 計算はしない |
| 3 | 後ビーム (aftbeam) 計算はしない |
| 4 | 前ビームアーク (arcing) が認められた |
| 5 | 中ビームアーク (arcing) が認められた |
| 6 | 後ビームアーク (arcing) が認められた |
| 7 | どのビームノイズ内容もしきい値以上 |
| 8 | 陸地 (セル・フットポイントの中の陸地) |
| 9 | 自立あいまい性除去法は使用しない |
| 10 | 気象学上の背景は使用しない |
| 11 | 最小誤差がしきい値を超える |
| 12 | フレームチェックサムエラーが認められた |
| 全13ビット | 欠測 |

0 2 1 0 6 8

レーダー高度計プロダクトの信頼度

| | |
|-------|---------------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 風速の標準偏差がMMCC限界値を超える |
| 2 | 有義波高の標準偏差がMMCC限界値を超える |
| 3 | 高度の標準偏差がMMCC限界値を超える |
| 4 | 平均ピーク度 (peakiness) がMMCC限界値を超える |
| 5 | フレームチェックサムエラーが認められた |
| 6 | 高度-時間ループ時定数補正が機能しなかった |
| 7 | 十分な測定がされなかった (N < 10) |
| 全8ビット | 欠測 |

注： MMCCは、ミッション管理制御センターのこと。

0 2 1 0 6 9

SSTプロダクトの信頼度

| | |
|--------|---|
| ビット番号 | |
| 1 | 12.0 μ mチャンネルがソースデータ中にある |
| 2 | 11.0 μ mチャンネルがソースデータ中にある |
| 3 | 3.7 μ mチャンネルがソースデータ中にある |
| 4 | 1.6 μ mチャンネルがソースデータ中にある |
| 5 | 雲の識別に1.6 μ mヒストグラム反射率雲テストを使用した |
| 6 | 1.6 μ mヒストグラム反射率雲テストに力学的しきい値を使用した |
| 7 | 1.6 μ mヒストグラム反射率雲テストによって太陽のきらめきが認められた |
| 8 | 海面水温修正に3.7 μ mチャンネルを使用した |
| 9 | 海面水温は昼間の資料を使用して求めた (0ならば夜間) |
| 全10ビット | 欠測 |

0 2 1 0 7 0

SSTプロダクトの信頼度 (SADIST-2)

ビット番号

1～9 3.7μmチャンネルを使用した, 天底のみによるSST (10-arcminセルごとに1ビット)

- 1 セル1 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 2 セル2 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 3 セル3 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 4 セル4 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 5 セル5 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 6 セル6 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 7 セル7 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 8 セル8 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST
- 9 セル9 : 3.7μmチャンネルを使用した, 天底観測のみによるSST

| セル番号 | | |
|------|---|----|
| 北西 | | 北東 |
| 7 | 8 | 9 |
| 4 | 5 | 6 |
| 1 | 2 | 3 |
| 南西 | | 南東 |

10～18 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST (10-arcminセルごとに1ビット)

- 10 セル1 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 11 セル2 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 12 セル3 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 13 セル4 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 14 セル5 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 15 セル6 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 16 セル7 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 17 セル8 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 18 セル9 : 3.7μmチャンネルを使用した, 2方向観測によるSST
- 19 天底観測は昼間の資料による (0ならば夜間)
- 20 前方観測は昼間の資料による (0ならば夜間)
- 21 記録はERSプラットフォームがヨー制御モードでないときに測器の走査で得られたデータからなる
- 22 記録はプロダクトの信用性のデータが品質が低い又は不明のとき測器の走査で得られたデータからなる

| セル番号 | | |
|------|---|----|
| 北西 | | 北東 |
| 7 | 8 | 9 |
| 4 | 5 | 6 |
| 1 | 2 | 3 |
| 南西 | | 南東 |

全23ビット 欠測

0 2 1 0 7 2

衛星高度計の較正の状態

ビット番号

- 1 オープンループ較正の代わりに高度誤差補正を適用した
- 2 対流圏補正にマイクロウェーブ観測器を使用した
- 3 オープンループ較正の代わりにAGC出力補正を適用した

全4ビット 欠測

0 2 1 0 7 3

衛星高度観測装置のモード

ビット番号

- 1 ブランクデータ記録

| | |
|-------|---------------------|
| 2 | テスト |
| 3 | 較正 (クローズループ) |
| 4 | B I T E |
| 5 | 氷で捕捉 (acquisition) |
| 6 | 海洋で捕捉 (acquisition) |
| 7 | 氷を追跡 (tracking) |
| 8 | 海洋を追跡 (tracking) |
| 全9ビット | 欠測 |

0 2 1 0 7 6

強度の表現

数値符号

| | |
|-----|-----------|
| 0 | 線形 |
| 1 | 対数 (底 e) |
| 2 | 対数 (底 10) |
| 3~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 1 1 0 9

Sea Winds ベクトルセルの品質

| ビット番号 | |
|--------|----------------------------------|
| 1 | 風導出のための良質な σ^0 が十分に入手できない |
| 2 | 風導出のための σ^0 間の方位の多様性が乏しい |
| 3～7 | 保留 |
| 8 | 風ベクトルセルの一部は陸上にある |
| 9 | 風ベクトルセルの一部は氷上にある |
| 10 | 風ベクトルセルについて風導出はできない |
| 11 | 通報された風速は30 m/sを超える |
| 12 | 通報された風速は3 m/s以下である |
| 13～16 | 保留 |
| 全17ビット | 欠測 |

0 2 1 1 1 5

Sea Winds σ^0 の品質フラグ

| ビット番号 | |
|--------|--|
| 1 | σ^0 の観測値は使用できない |
| 2 | S/N比は低い |
| 3 | σ^0 は負である |
| 4 | σ^0 は許容範囲外である |
| 5 | 散乱計のパルスの品質は許容できない |
| 6 | σ^0 セルロケーションアルゴリズムは収束しない |
| 7 | 周波数シフトはx要素表の範囲外にある |
| 8 | 衛星の温度は較正係数の範囲外である |
| 9 | 当該 σ^0 に対して適用可能な姿勢記録は見つからない |
| 10 | 内挿されたエフェメリス (ephemeris) データは当該 σ^0 には許容できない |
| 11～16 | 保留 |
| 全17ビット | 欠測 |

0 2 1 1 1 6
SeaWinds σ^0 モード

| | |
|--------|----------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 較正／観測パルスフラグ (1) |
| 2 | 較正／観測パルスフラグ (2) |
| 3 | 外側アンテナビーム |
| 4 | σ^0 セルは衛星の後方である |
| 5 | カレントモード (current mode) (1) |
| 6 | カレントモード (current mode) (2) |
| 7 | 有効ゲート幅－スライスレゾリューション (1) |
| 8 | 有効ゲート幅－スライスレゾリューション (2) |
| 9 | 有効ゲート幅－スライスレゾリューション (3) |
| 10 | 低解像度モード－全パルスデータ |
| 11 | 散乱計電子副システムb |
| 12 | オルタネートスピンレート－19.8rpm |
| 13 | 受信機保護機能作動 |
| 14 | スライス／コンポジットフラグ (1) |
| 15 | スライス／コンポジットフラグ (2) |
| 16 | スライス／コンポジットフラグ (3) |
| 全17ビット | 欠測 |

0 2 1 1 1 9
地球物理モデル関数

| | |
|-------|--------|
| 数字符号 | |
| 0 | 保留 |
| 1 | SASS |
| 2 | SASS2 |
| 3 | NSCAT0 |
| 4 | NSCAT1 |
| 5 | NSCAT2 |
| 6 | QSCAT0 |
| 7 | QSCAT1 |
| 8～30 | 保留 |
| 31 | CMOD1 |
| 32 | CMOD2 |
| 33 | CMOD3 |
| 34 | CMOD4 |
| 35 | CMOD5 |
| 36～62 | 保留 |
| 63 | 欠測 |

0 2 1 1 4 4
高度計降雨フラグ

| | |
|-------|----|
| ビット番号 | |
| 1 | 雨 |
| 全2ビット | 欠測 |

0 2 1 1 4 8
Trailing edge variation flag

| | |
|-------|---------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | Non short scale variation |
| 2 | Short scale variation |
| 3～8 | 保留 |
| 全9ビット | 欠測 |

0 2 1 1 5 0
Beam co-location

| | |
|------|---|
| 数字符号 | |
| 0 | Data from single ground station (no co-location) |
| 1 | Data from multiple ground station (co-located data) |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 1 1 5 5
Wind vector cell quality

| | |
|--------|---|
| ビット番号 | |
| 1 | Not enough good sigma-0 available for wind retrieval |
| 2 | Poor azimuth diversity among sigma-0 for wind retrieval |
| 3 | Any beam noise content above threshold |
| 4 | Product monitoring not used |
| 5 | Product monitoring flag |
| 6 | KNMI quality control fails |
| 7 | Variational quality control fails |
| 8 | Some portion of wind vector cell is over land |
| 9 | Some portion of wind vector cell is over ice |
| 10 | Wind retrieval not performed for wind vector cell |
| 11 | Reported wind speed is greater than 30 m/s |
| 12 | Reported wind speed is less than or equal to 3 m/s |
| 13 | Rain flag for the wind vector cell is not usable |
| 14 | Rain flag algorithm detects rain |
| 15 | No meteorological background used |
| 16 | Data are redundant |
| 17～23 | 保留 |
| 全24ビット | 欠測 |

0 2 1 1 5 8
ASCAT KP quality estimate

数字符号

| | |
|---|----------------|
| 0 | Acceptable |
| 1 | Not acceptable |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 1 1 5 9
ASCAT sigma-0 usability

数字符号

| | |
|---|--------|
| 0 | Good |
| 1 | Usable |
| 2 | Bad |
| 3 | 欠測 |

0 2 1 1 6 9
氷の有無の識別符 (Ice presence indicator)

数字符号

| | |
|---|--------------------------|
| 0 | 氷は存在しない (No ice present) |
| 1 | 氷が存在する (Ice present) |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 2 0 5 6
プロファイルの方向

数字符号

| | |
|---|------------|
| 0 | 上向きのプロファイル |
| 1 | 下向きのプロファイル |
| 2 | 水平 |
| 3 | 欠測 |

0 2 2 0 6 0
ラグランジアン・ドリフター・ドロークの状態
(Lagrangian drifter drogue status)

数字符号

| | |
|---|--------------|
| 0 | ドロークは取り外される |
| 1 | ドロークは取り付けられる |
| 2 | ドロークの状態は不明 |

3～6
7

保留
欠測

0 2 2 0 6 1

海面の状態

| 数字符号 | 説明 | 波高* (m) |
|---------|-----------------------------------|------------|
| 0 | 静穏, 鏡のようになめらかである (calm (glassy)) | 0 |
| 1 | 静穏, さざ波がある (calm (rippled)) | 0 ~ 0.1 |
| 2 | なめらか, 小波がある (smooth (wavelet)) | 0.1 ~ 0.5 |
| 3 | やや波がある (slight) | 0.5 ~ 1.25 |
| 4 | かなり波がある (moderate) | 1.25 ~ 2.5 |
| 5 | 波がやや高い (rough) | 2.5 ~ 4 |
| 6 | 波がかなり高い (very rough) | 4 ~ 6 |
| 7 | 相当荒れている (high) | 6 ~ 9 |
| 8 | 非常に荒れている (very high) | 9 ~ 14 |
| 9 | 異常な状態 (phenomenal) | 14mを超える |
| 10 ~ 14 | 保留 | |
| 15 | 欠測 | |

注:

- (1) *これらの値は, 外洋のよく発達した風浪の波高を示す。説明的な用語を優先する場合には, 風, うねり, 海流, うねりと風のなす角度など, いろいろな要因によって起こる海の荒れた状態を報ずる際, 観測者は波高の値を指標として使用してもよい。
- (2) 波高がある境界の値をとる場合は, 小さい方の数字符号を割り当てる。例えば, 波高4mは5と報ずる。

0 2 2 0 6 7

水温及び塩分濃度プロファイル観測機器の種類
(共通符号表C-3参照)

0 2 2 0 6 8

水温プロファイル記録器の種類
(共通符号表C-4参照)

0 2 2 1 2 0
検潮所自動水位チェック

| 数字符号 | |
|---------|--|
| 0 | 良好 |
| 1 | 最大（最高）水位の限界を超えた |
| 2 | 最小（最低）水位の限界を超えた |
| 3 | 水位の変化率の限界を超えた |
| 4 | 水位のフラット限界を超えた |
| 5 | 観測値から予想される水位を引いた値の限界を超えた |
| 6 | 主水位センサーの観測値からバックアップ水位センサーの観測値を引いた値 |
| 7 | 予想値から特定された許容限界値を超える値 |
| 8 | 水位QAパラメーター（sigmas及び／又はoutliers）の限界を超えた |
| 9 | 予想範囲外の海水温度 |
| 1 0 | 複合QCチェック（上記）はできない |
| 1 1 | 自動水位チェックは実行されない |
| 1 2～3 0 | 保留 |
| 3 1 | 欠測 |

0 2 2 1 2 1
検潮所手動水位チェック

| 数字符号 | |
|-------|----------------------------------|
| 0 | 運用中 |
| 1 | 動作を妨げる問題又はその他の水位資料の品質低下の可能性 |
| 2 | 基準点の移動の可能性（possible datum shift） |
| 3 | 水位センサーの状態不明 |
| 4 | 推定できる又は既知の海水温センサーの問題 |
| 5 | 複合問題の可能性（上記） |
| 6 | 不良資料—通報しない |
| 7 | 手動水位チェックは実行されない |
| 8～3 0 | 保留 |
| 3 1 | 欠測 |

0 2 2 1 2 2
検潮所自動気象資料チェック

| 数字符号 | |
|-------|-------------------|
| 0 | 全センサーからの情報は良好 |
| 1 | 風向は許容範囲外 |
| 2 | 風速は予想範囲外 |
| 3 | 気圧は予想範囲外 |
| 4 | 気温は予想範囲外 |
| 5 | 複合センサーがQCチェックできない |
| 6 | 自動気象資料チェックは実行されない |
| 7～3 0 | 保留 |
| 3 1 | 欠測 |

0 2 2 1 2 3

検潮所手動気象資料チェック

数数字号

| | |
|------|-------------------------|
| 0 | 運用中 |
| 1 | 風向風速計に、推定できる又は既知の問題がある |
| 2 | 気圧計に、推定できる又は既知の問題がある |
| 3 | 気温計に、推定できる又は既知の問題がある |
| 4 | 全センサーの状態不明 |
| 5 | 複合センサーに、推定できる又は既知の問題がある |
| 6 | 不良資料一通報しない |
| 7 | 手動気象資料チェックは実行されない |
| 8～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 2 2 1 7 8

XBT/XCTD ランチャーの種類(launcher type)

数数字号

| | |
|---------|---|
| 0 | 不明 |
| 1 | 甲板に備え付けたLM-2A |
| 2 | 手持ちでのLM-3A |
| 3 | LM-4A Thru-Hull |
| 4～9 | 保留 |
| 10 | AL-12 TSK Autolauncher (up to 12 probes) |
| 11～19 | 保留 |
| 20 | SIO XBT Autolauncher (up to 6 probes) |
| 21～29 | 保留 |
| 30 | AOML XBT V6 Autolauncher (up to 6 Deep Blue probes) |
| 31 | AOML XBT V8.0 Autolauncher (up to 8 Deep Blue probes) |
| 32 | AOML XBT V8.1 Autolauncher (up to 8 Deep Blue&Fast Deep probes) |
| 33～89 | 保留 |
| 90 | CSIRO Devil Autolauncher |
| 91～99 | 保留 |
| 100 | MFSTEP Autolauncher (Mediterranean) |
| 101～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

0 2 2 2 0 0

風浪の階級

数数字号

風浪階級の説明

波の高さ (単位はm)

| | | | |
|---|--------------|---|------------|
| 0 | 鏡のようになめらかである | 0 | |
| 1 | さざ波がある | 0 | を超え 1/10まで |

| | | | |
|-------|-------------|----------|--------|
| 2 | なめらか, 小波がある | 1/10 を超え | 1/2 まで |
| 3 | やや波がある | 1/2 を超え | 5/4 まで |
| 4 | かなり波がある | 5/4 を超え | 5/2 まで |
| 5 | 波がやや高い | 5/2 を超え | 4 まで |
| 6 | 波がかなり高い | 4 を超え | 6 まで |
| 7 | 相当荒れている | 6 を超え | 9 まで |
| 8 | 非常に荒れている | 9 を超え | 14 まで |
| 9 | 異常な状態 | 14 を超える | |
| 10~14 | 保留 | | |
| 15 | 欠測 | | |

0 2 2 2 0 1

うねりの階級

| 数字符号 | うねりの階級の説明 |
|-------|--------------------------|
| 0 | うねりがない |
| 1 | 短く又は中位の |
| 2 | 長く |
| 3 | 短く |
| 4 | 中位の |
| 5 | 長く |
| 6 | 短く |
| 7 | 中位の |
| 8 | 長く |
| 9 | 2方向以上からうねりがきて海上が混乱している場合 |
| 10～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

注：

- (1) 『短く』とは、波長100m未満（周期8.0秒以下）の程度をいう。
- (2) 『中位の』とは、波長100m以上200m未満（周期8.1秒から11.3秒まで）の程度をいう。
- (3) 『長く』とは、波長200m以上（周期11.4秒以上）の程度をいう。

0 2 3 0 0 1

原子力事故の早期通報に関する条約一適用条項

| 数字符号 | |
|------|----------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 第1条及び第2条 |
| 2 | 第3条 |
| 3 | 第5.2条 |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 3 0 0 2

事故に関する活動又は施設

| 数字符号 | |
|-------|------------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 地上の原子炉 |
| 2 | 海上の原子炉 |
| 3 | 宇宙の原子炉 |
| 4 | 核燃料施設 |
| 5 | 放射性廃棄物処理施設 |
| 6 | 核燃料又は放射性廃棄物の輸送 |
| 7 | 核燃料又は放射性廃棄物の貯蔵 |
| 8 | 放射性同位元素の製造 |
| 9 | 放射性同位元素の使用 |
| 10 | 放射性同位元素の貯蔵 |
| 11 | 放射性同位元素の処理 |
| 12 | 放射性同位元素の輸送 |
| 13 | 発電のための放射性同位元素の使用 |
| 14～29 | 保留 |
| 30 | その他 |
| 31 | 欠測 |

0 2 3 0 0 3

放出の種類

| 数字符号 | |
|------|-------------------|
| 0 | 放出なし |
| 1 | 大気中への放出 |
| 2 | 水中への放出 |
| 3 | 大気中及び水中への放出 |
| 4 | 大気中への放出が予想される |
| 5 | 水中への放出が予想される |
| 6 | 大気中及び水中への放出が予想される |
| 7 | 欠測 |

0 2 3 0 0 4

国境付近における対策

| 数字符号 | |
|------|-------------------------------|
| 0 | 対策をとらない (no counter measures) |
| 1 | 疎開 (evacuation) |
| 2 | シェルターに避難する (sheltering) |
| 3 | 病気などの予防 (prophylaxis) |
| 4 | 水 |
| 5～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 3 0 0 5

事故の原因

数字符号

- 0 事故発生国は事故の状況を掌握していない
- 1 事故発生国は事故の原因を把握している
- 2 保留
- 3 欠測

0 2 3 0 0 6

事故の状況

数字符号

- 0 良くならない
- 1 不安定である
- 2 悪化していない
- 3 良くなりつつある
- 4 安定している
- 5 悪化しつつある
- 6 保留
- 7 欠測

0 2 3 0 0 7

放出の状況

数字符号

- 0 放出なし
- 1 放出が止まった
- 2 放出
- 3 放出が継続している
- 4～6 保留
- 7 欠測

0 2 3 0 0 8 / 0 2 3 0 0 9

現在放出している状態又は予想される放出の状態

数字符号

- 0 気体（ガス）状
- 1 微粒子状
- 2 気体と微粒子の混合状態
- 3 欠測

0 2 3 0 1 6

化学的毒性が健康に著しい影響を及ぼす可能性

数値符号

- | | |
|---|--------------|
| 0 | 影響はない |
| 1 | 影響を及ぼす可能性がある |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 3 0 1 8

放出の経過

数値符号

- | | |
|-----|---------------------------|
| 0 | 放出していない |
| 1 | 依然として放出が続いている |
| 2 | 今後6時間以内に放出が増大すると予想される |
| 3 | 今後6時間以内に放出の状況に変化はないと予想される |
| 4 | 今後6時間以内に放出は減少すると予想される |
| 5～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 2 3 0 3 1

事故発生国においてプルーム (plume) が降水に遭う可能性

数値符号

- | | |
|---|------------------------------|
| 0 | 事故発生国においてプルームが降水に遭うことは予想されない |
| 1 | 事故発生国においてプルームが降水に遭うことが予想される |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 3 0 3 2

プルーム (plume) が風向及び／又は風速の変化に遭う可能性

数値符号

- | | |
|---|----------------------|
| 0 | 今後6時間以内に顕著な変化は予想されない |
| 1 | 今後6時間以内に顕著な変化が予想される |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 4 0 0 3
放出された成分

数字符号

| | |
|------|--------|
| 0 | 希ガス |
| 1 | ヨウ素 |
| 2 | セシウム |
| 3 | 超ウラン元素 |
| 4～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 2 5 0 0 4
エコー処理

数字符号

| | |
|---|------------|
| 0 | 非干渉性 |
| 1 | 干渉性（ドップラー） |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 5 0 0 5
エコー積算

数字符号

| | |
|---|-----------|
| 0 | 対数－2.5 dB |
| 1 | 線形 |
| 2 | 特別 |
| 3 | 欠測 |

0 2 5 0 0 6
Z-R変換

数字符号

| | |
|-----|-----------------------------------|
| 0 | ZHからRへの変換 |
| 1 | (ZH, ZDR) から (NO, DO) へ, そしてRへの変換 |
| 2 | (Z (F 1), Z (F 2)) からRへの減衰 |
| 3～5 | 保留 |
| 6 | その他 |
| 7 | 欠測 |

0 2 5 0 0 9

較正法

| | |
|-------|-------------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | なし |
| 2 | 目標物又は信号による較正 |
| 3 | 雨量計に対する較正 |
| 4 | その他の測器に対する較正 (distrometer-減衰) |
| 全4ビット | 欠測 |

0 2 5 0 1 0

クラッター処理

| | |
|------|-------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | なし |
| 1 | 地図 |
| 2 | 標高資料と地図の挿入 |
| 3 | 対数信号の変動の分析 (クラッターの検出) |
| 4 | 線形信号の変動部分に抽出 (クラッターの抑制) |
| 5 | クラッターの抑制—ドップラー |
| 6 | マルチパラメータ分析 |
| 7～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 0 1 1

地形除去補正 (スクリーニング)

| | |
|------|---------------|
| 数字符号 | |
| 0 | なし |
| 1 | 補正因子図 |
| 2 | 内挿 (方位角又は高度角) |
| 3 | 欠測 |

0 2 5 0 1 2

レンジ減衰補正

| | |
|------|----------------|
| 数字符号 | |
| 0 | ハードウェア |
| 1 | ソフトウェア |
| 2 | ハードウェア及びソフトウェア |
| 3 | 欠測 |

0 2 5 0 1 3
ブライツバンド補正

| | |
|-------|-----------|
| ビット番号 | |
| 1 | ブライツバンド補正 |
| 全2ビット | 欠測 |

0 2 5 0 1 5
レドーム減衰補正

| | |
|-------|----------|
| ビット番号 | |
| 1 | レドーム減衰補正 |
| 全2ビット | 欠測 |

0 2 5 0 1 7
降水減衰補正

| | |
|-------|--------|
| ビット番号 | |
| 1 | 降水減衰補正 |
| 全2ビット | 欠測 |

0 2 5 0 2 0
平均速度の推定

| | |
|------|-----------------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | FFT (高速フーリエ変換) |
| 1 | PPP (pulse-pair processing) |
| 2 | VPC (vector-phase change) |
| 3 | 欠測 |

0 2 5 0 2 1
風計算の改善

| | |
|-------|-------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 単純平均 |
| 2 | コンセンサス平均 |
| 3 | 中位数チェック |
| 4 | 鉛直的整合性のチェック |
| 5 | その他 |
| 6~7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

0 2 5 0 2 2
GHRSSST Rejection Flag

| ビット番号 | |
|-------|---|
| 1 | Unprocessed |
| 2 | Land suspected. |
| 3 | Wind speed too large |
| 4 | Ice detected. |
| 5 | Rain detected (Microwave retrievals only) |
| 6 | Cloudy detected (Infra-red retrievals only) |
| 7 | Cosmetic value |
| 8 | SST out of range |
| 全9ビット | 欠測 |

0 2 5 0 2 3
GHRSSST Confidence Flag

| ビット番号 | |
|-------|--|
| 1 | Default confidence value has been used |
| 2 | Default bias and standard deviation has been used |
| 3 | Sun glint suspected |
| 4 | Sea ice retrieval for microwave data |
| 5 | High wind speed retrieval |
| 6 | Inaccurate SST due to low SST (< 285K) (Only applies to the TMI instrument) |
| 7 | Relaxed rain contamination suspected |
| 8 | Potential side lobe contamination |
| 全9ビット | 欠測 |

0 2 5 0 2 4
GHRSSST proximity confidence.

| 数字符号 | |
|------|---|
| 0 | Unprocessed infrared retrieval |
| 1 | Cloudy retrievals |
| 2 | Bad: Data that are probably contaminated by cloud |
| 3 | Suspect data |
| 4 | Acceptable data |
| 5 | Excellent data |
| 6 | Cool skin suspected |
| 7~9 | 保留 |
| 10 | Unprocessed microwave retrieval |
| 11 | Questionable microwave retrieval that may be contaminated |
| 12 | Acceptable microwave retrieval |
| 13 | High probability of diurnal variability |

1 4 保留
1 5 欠測

0 2 5 0 2 9
Calibration method

ビット番号
1 保留
2 Calibration target or signal
3 Against raingauges
4 Against other instruments (distrometer - atenuation)
5 保留
全6ビット 欠測

0 2 5 0 3 0
移動平均した海面水温の使用状況

数字符号
0 使用基準に適合しないため、移動平均した海面水温は使用しない
1 資料が入手できないため、移動平均した海面水温は使用しない
2 予想値として移動平均した海面水温を使用する
3 欠測

0 2 5 0 3 1
NWP-generated vertical profile thinning method

数字符号
0 保留
1 No thinning applied (all native model levels are included from base to top of pseudo-sounding).
2 Native model levels are present only if they are significant levels as per regulations B/C 25 for conventional TEMP soundings
3 A predefined subset of native model levels is present
4 No native model levels are present. All profile levels are interpolated to a predefined set of pressure coordinate levels
5~6 保留
7 欠測

注: None of the code figures exclude the addition of interpolated levels at the discretion of the generating centre.

0 2 5 0 3 2
NOAA ウインド・プロファイラーのモード情報

数字符号
0 保留

- 1 低高度モードによる資料
- 2 高高度モードによる資料
- 3 欠測

0 2 5 0 3 3

NOAAウインド・プロファイラーのサブモード情報

数文字符号

- 0 ウインド・プロファイラーはサブモードAで運用
- 1 ウインド・プロファイラーはサブモードBで運用
- 2 保留
- 3 欠測

0 2 5 0 3 4

NOAAウインド・プロファイラーの品質管理テストの結果

ビット番号

意味 (1 = 正, 0 = 偽)

- 1 テストAを実行したが失敗した
 - 2 テストBを実行したが失敗した
 - 3 テスト結果は確定できない
- 全4ビット 欠測

0 2 5 0 3 5

Decision method for polarity

数文字符号

- 0 Not defined
- 1 Individual voltage deflection
- 2 Current based, above a threshold
- 3 Voltage based, above a threshold
- 4 Consensus of sensors, current above a threshold
- 5 Consensus of sensors, voltage above a threshold
- 6 保留
- 7 欠測

0 2 5 0 3 6

空電位置の決定法

数文字符号

- 0 複数の方位検出器のネットワークにより空電の位置を特定する (network of several direction-finders operating on the same individual atmospheric)
- 1 複数の観測所のネットワークにより到達時間を基に空電の位置を特定する (network of several arrival-time stations operating on the same individual atmospheric)
- 2~5 保留

| | |
|------|---|
| 6 | 単一観測所により距離及び方位から特定する (single station range bearing technique) |
| 7～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 0 4 0
CO₂風プロダクトの作成

数数字号

| | |
|------|---------------------|
| 0 | 不特定モード |
| 1 | 一次推定値 |
| 2 | 雲資料 |
| 3 | 平均ベクトル資料 |
| 4 | 主要資料 (primary data) |
| 5 | 推定値 |
| 6 | ベクトル資料 |
| 7 | トレーサー資料 ; 当該画像 |
| 8 | 次の画像へのトレーサー資料 |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 0 4 1

プラットフォームの移動方向の通報方法

数字符号

| | |
|---|--------------------------------|
| 0 | 移動方向は本来真方位で報じられている |
| 1 | 移動方向は本来FM13の符号表0700に従って報じられている |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

注：本来の通報方法が数字符号1で示される場合、以下の変換表に従って記述子0 0 1 0 1 2に対応する適当な資料値を求めるよう勧められている。

| 通報値 | 資料値 | 通報値 | 資料値 |
|-----|-------|-----|-------|
| 0 | 0 | 5 | 2 2 5 |
| 1 | 4 5 | 6 | 2 7 0 |
| 2 | 9 0 | 7 | 3 1 5 |
| 3 | 1 3 5 | 8 | 3 6 0 |
| 4 | 1 8 0 | 9 | 5 1 1 |

0 2 5 0 4 2

プラットフォームの移動速度の通報方法

数字符号

| | |
|---|------------------------------------|
| 0 | 移動速度は本来 m s^{-1} で報じられている |
| 1 | 移動速度は本来FM13の符号表4451に従って報じられている |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

注：本来の通報方法が数字符号1で示される場合、以下の変換表に従って記述子0 0 1 0 1 3に対応する適当な資料値を求めるよう勧められている。

| 通報値 | 資料値 | 通報値 | 資料値 |
|-----|---------|-----|-----|
| 0 | 0 | 5 | 1 2 |
| 1 | 1 | 6 | 1 4 |
| 2 | 4 | 7 | 1 7 |
| 3 | 7 | 8 | 1 9 |
| 4 | 9 | 9 | 2 1 |
| / | 1 0 2 3 | | |

0 2 5 0 4 5

HIRSチャンネルの組み合わせ

ビット番号

| | |
|------|--|
| 1～20 | 第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり、あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて、あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない |
|------|--|

全21ビット 欠測

0 2 5 0 4 6

MSUチャンネルの組み合わせ

| | |
|-------|--|
| ビット番号 | |
| 1～4 | 第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり，あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて，あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない |
| 全5ビット | 欠測 |

0 2 5 0 4 7

SSUチャンネルの組み合わせ

| | |
|-------|--|
| ビット番号 | |
| 1～3 | 第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり，あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて，あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない |
| 全4ビット | 欠測 |

0 2 5 0 4 8

AMSU-Aチャンネルの組み合わせ

| | |
|--------|--|
| ビット番号 | |
| 1～15 | 第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり，あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて，あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない |
| 全16ビット | 欠測 |

0 2 5 0 4 9

AMSU-Bチャンネルの組み合わせ

| | |
|-------|--|
| ビット番号 | |
| 1～5 | 第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり，あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて，あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない |
| 全6ビット | 欠測 |

0 2 5 0 5 1

AVHRRチャンネルの組み合わせ

| | |
|-------|--|
| ビット番号 | |
| 1～6 | 第1ビットの位置（最上位ビット）から始まり，あるビットが1にセットされていればそのチャンネルは使用されていて，あるビットが0にセットされていればそのチャンネルは使用されていない |
| 全7ビット | 欠測 |

0 2 5 0 5 3

観測の品質

| | |
|--------|-------|
| ビット番号 | |
| 1 | 良好 |
| 2 | 冗長 |
| 3 | 疑問 |
| 4 | 不良 |
| 5 | 実験的 |
| 6 | 降水がある |
| 7～11 | 保留 |
| 全12ビット | 欠測 |

0 2 5 0 6 3

Central processor or system identifier

| | |
|-------|------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | Not defined |
| 1 | Main processor |
| 2 | Backup processor |
| 3～254 | 保留 |
| 255 | 欠測 |

0 2 5 0 6 9

フライトレベル気圧補正

| | |
|-------|---------------------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 平滑化 |
| 2 | 気圧基準値に調整 (baseline adjusted) |
| 3 | 正規化された時間間隔 (normalized time interval) |
| 4 | 外れ値チェック (outlier checked) |
| 5 | 妥当性チェック (plausibility checked) |
| 6 | 矛盾チェック |
| 7 | 内挿 |
| 全8ビット | 欠測 |

0 2 5 0 8 6

深度補正指示符

| | |
|------|-------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 深度は補正されていない |
| 1 | 深度は補正されている |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 2 5 0 9 0

軌道状態のフラグ (Orbit state flag)

数字符号

| | |
|-------|--|
| 0 | Orbit computed during a manoeuvre |
| 1 | Adjusted mission operations orbit |
| 2 | Extrapolated mission operations orbit |
| 3 | Adjusted (preliminary/precise) orbit |
| 4 | (Preliminary/precise) orbit is estimated during a manoeuvre period |
| 5 | (Preliminary/precise) orbit is interpolated over a tracking data gap |
| 6 | (Preliminary/precise) orbit is extrapolated for a duration less than 1 day |
| 7 | (Preliminary/precise) orbit is extrapolated for a duration that ranges from 1 day to 2 days |
| 8 | (Preliminary/precise) orbit is extrapolated for a duration larger than 2 days, or that the orbit is extrapolated just after a manoeuvre |
| 9 | DORIS* DIODE** navigator orbit |
| 10～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

* DORIS stands for "Doppler Orbitography and Radio-positioning Integrated by Satellite".

** DIODE means "Détermination Immédiate d'Orbite par Doris Embarqué" or immediate onboard orbit determination by DORIS. It is part of the DORIS instrument, which calculates the satellite's position and velocity.

0 2 5 0 9 3

RASS計算補正

ビット番号

| | |
|-------|--------|
| 1 | 補正なし |
| 2 | 鉛直速度補正 |
| 3～6 | 保留 |
| 7 | すべての補正 |
| 全8ビット | 欠測 |

0 2 5 0 9 5
高度計状態フラグ

| | |
|-------|------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | 高度計運用 (通常は0, バックアップは1) |
| 全2ビット | 欠測 |

0 2 5 0 9 6
放射計状態フラグ

| | |
|-------|---|
| ビット番号 | |
| 1 | モード指示符 (モード2は0, モード1は1) |
| 2 | モード1連続校正指示符 (モード1又は2のいずれかをとる通常の資料は0, モード1連続校正は1) (mode 1 calibration sequence indicator (0 if normal data taking either mode 1 or 2, 1 if mode 1 calibration sequence)) |
| | ビット3及び4は23.8GHzチャンネルの活動を示す: |
| 3 | チャンネル2 (活動中は0, 停止中は1) |
| 4 | チャンネル3 (活動中は0, 停止中は1) |
| 全5ビット | 欠測 |

0 2 5 0 9 7
ナビゲータ軌道の三次元誤差推定

| | |
|-------|--------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 0~30cmの範囲 |
| 1 | 30~60cmの範囲 |
| 2 | 60~90cmの範囲 |
| 3 | 90~120cmの範囲 |
| 4 | 120~150cmの範囲 |
| 5 | 150~180cmの範囲 |
| 6 | 180~210cmの範囲 |
| 7 | 210~240cmの範囲 |
| 8 | 240~270cmの範囲 |
| 9 | 270cmを越える範囲 |
| 10~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 0 9 8
高度計データの品質フラグ

| | |
|-------|---------------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | Ku band range |
| 2 | C band range |
| 3 | Ku band SWH* |
| 4 | C band SWH* |
| 5 | Ku band backscatter coefficient |

| | |
|-------|--|
| 6 | C band backscatter coefficient |
| 7 | Off nadir angle from Ku band waveform parameters |
| 8 | 保留 |
| 全9ビット | 欠測 |

* SWH stands for “Significant wave height”

0 2 5 0 9 9
高度計補正の品質フラグ

| | |
|-------|---|
| ビット番号 | |
| 1 | Ku band range instrumental correction |
| 2 | C band range instrumental correction |
| 3 | Ku band SWH* instrumental correction |
| 4 | C band SWH* instrumental correction |
| 5 | Ku band backscatter coefficient instrumental correction |
| 6 | C band backscatter coefficient instrumental correction |
| 7～8 | 保留 |
| 全9ビット | 欠測 |

* SWH stands for “Significant wave height”

0 2 5 1 1 0
画像処理の概要

| | |
|--------|--|
| ビット番号 | |
| 1 | 生データの補正に用いた生データ解析 補正には既定値を用いた |
| 2 | 生データの補正に用いた生データ解析 補正には生データ解析の結果を用いた |
| 3 | 空中線高度角パターンによる補正済み |
| 4 | 公称チャープレプリカ(Nominal chirp replica)を用いた |
| 5 | 再生チャープ(Reconstructed chirp)を用いた |
| 6 | スラントレンジ(slant range)からグラウンドレンジ(ground range)への変換を 行った |
| 7～9 | 保留 |
| 全10ビット | 欠測 |

0 2 5 1 1 2
Band specific altimeter data quality flag

| | |
|-------|---------------------------------------|
| ビット番号 | (0 is good, 1 is bad) |
| 1 | Band specific range |
| 2 | Band specific significant wave height |
| 3 | Band specific backscatter coefficient |

| | |
|-------|--|
| 4 | Off nadir angle from band specific waveform parameters |
| 5 | Off nadir angle from platform |
| 6～8 | 保留 |
| 全9ビット | 欠測 |

0 2 5 1 1 3

Band specific altimeter correction quality flag

ビット番号 (0 is good, 1 is bad)

| | |
|-------|---|
| 1 | Band specific range instrumental correction |
| 2 | Band specific significant wave height instrumental correction |
| 3 | Band specific backscatter coefficient instrumental correction |
| 4～8 | 保留 |
| 全9ビット | 欠測 |

0 2 5 1 2 0

RA 2のレベル2処理フラグ

数字符号

| | |
|---|-----------------------------------|
| 0 | レベル2処理において処理エラーのないDSRの割合が許容範囲内である |
| 1 | レベル2処理において処理エラーのないDSRの割合が許容範囲外である |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

注：DSR=Data set record

0 2 5 1 2 2

無線周波数 (RF) のハードウェア構成

数字符号

| | |
|---|------------------|
| 0 | 無線周波数のハードウェア構成はA |
| 1 | 無線周波数のハードウェア構成はB |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

注：RF=Radio frequency

0 2 5 1 2 3

高出力増幅器 (HPA) のハードウェア構成

数字符号

| | |
|---|-------------------|
| 0 | 高出力増幅器のハードウェア構成はA |
| 1 | 高出力増幅器のハードウェア構成はB |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

注：HPA=High power amplifier

0 2 5 1 2 4

マイクロ波放射計 (MWR) のレベル2処理フラグ

数字符号

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 0 | レベル2処理において処理エラーのないDSRの割合が許容範囲内である |
| 1 | レベル2処理において処理エラーのないDSRの割合が許容範囲外である |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

注：DSR=Data set record

MWR=Microwave radiometer

0 2 5 1 5 0

衛星資料による熱帯低気圧の強度解析法

数字符号

- | | |
|------|--|
| 1 | Dvorakの可視画像強度解析 |
| 2 | Dvorakの強調赤外画像 (Enhanced Infrared imagery) 強度解析 |
| 3~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 1 7 4

SMOS information flag

ビット番号

- | | |
|----|---|
| 1 | Pixel is affected by RFI effects |
| 2 | Pixel is located in the hexagonal Alias direction centred on Sun alias |
| 3 | Pixel is close to the border delimiting the extended Alias free zone |
| 4 | Pixel is inside the extended Alias free zone |
| 5 | Pixel is inside the exclusive of Alias free zone |
| 6 | Pixel is located in a zone where a Moon Alias was reconstructed |
| 7 | Pixel is located in a zone where Sun reflection has been detected |
| 8 | Pixel is located in a zone where Sun Alias was reconstructed |
| 9 | Flat target transformation has been performed during image reconstruction of this pixel |
| 10 | Scene has been combined with an adjustment scene in opposite polarisation during image reconstruction to account for cross-polarisation leakage |
| 11 | Direct Moon correction has been performed during image reconstruction of this pixel |
| 12 | Reflected Sun correction has been performed |

1 3 during image reconstruction of this pixel
 Direct Sun correction has been performed during image
 reconstruction of this image
 全14ビット 欠測

0 25 181
 L2 processing flag

数字符号

0 OK
 1 Percentage of L2b records free of processing errors is less than
 acceptable threshold
 2 Missing value

0 25 182
 L1 processing flag

数字符号

0 OK
 1 Percentage of L1b records free of processing errors is less than
 acceptable threshold
 2 欠測

0 25 184
 L2 product status

数字符号

0 OK
 1 Product as a duration shorter than the input product
 2 Missing value

0 25 187
 Confidence flag

数字符号

0 Valid
 1 Invalid
 2-14 Reserved
 15 Missing value

0 25 192

ウィンドプロファイラデータ品質管理情報

ビット番号

1 品質良好
 2 時空間チェック (二次曲面チェック) による品質不良

| | |
|-------|------------------|
| 3 | 鉛直シアーチェックによる品質不良 |
| 4 | 空間比較チェックによる品質不良 |
| 5 | 取得率チェックによる品質不良 |
| 6 | 資料不足による品質不良 |
| 7 | その他の理由による品質不良 |
| 全8ビット | 欠測 |

0 2 5 1 9 9

障害状況識別符

| 数字符号 | 四要素 | 雨 (無線ロボット) | 雨 (有線ロボット) | 積雪 |
|-------|--|-------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 0 | 正常 | 正常 | 正常 | 正常 |
| 1 | 符号送信器異常 | 符号送信器異常 | 符号送信器異常 | 符号送信器異常 |
| 2 | 停電 | 停電 | 停電 | 停電 |
| 3 | 電源回路異常・ヒューズ断 | 送信局試験信号異常 | 電源回路異常・ヒューズ断 | 電源回路異常・ヒューズ断 |
| 4 | 雨量計ヒーター異常 (暖候期) | 電源回路異常・ヒューズ断 | 雨量計ヒーター異常 (暖候期) | 通風筒ファン停止 |
| 5 | 停電, 電源回路異常・ヒューズ断 | 停電, 送信局試験信号異常 | 停電, 電源回路異常・ヒューズ断 | 停電, 電源回路異常・ヒューズ断 |
| 6 | | 停電, 電源回路異常・ヒューズ断 | | 停電, 通風筒ファン停止 |
| 7 | 電源回路異常・ヒューズ断, 雨量計ヒーター異常 (暖候期) | 送信局試験信号異常, 電源回路異常・ヒューズ断 | 電源回路異常・ヒューズ断, 雨量計ヒーター異常 (暖候期) | 停電, 電源回路異常・ヒューズ断, 通風筒ファン停止 |
| 8 | 端末無応答, 回線障害等による欠測 | | | |
| 9 | 話中による欠測 | | | |
| 10 | フォーマットエラーによる欠測 | | | |
| 11 | 計画停止のため閉局した直前のデータの修正報 (雨 (無線ロボット), 積雪) | | | |
| 12~30 | 保留 | | | |
| 31 | 欠測 | | | |

0 2 5 2 0 1

降水量のAQC識別符

| 数字符号 | |
|------|---------------------------|
| 0 | メーター値正常で0.1位値なし |
| 1 | 統計又は10分値AQCエラー |
| 2 | 統計及び10分値AQCでともにエラー |
| 3 | 感部接点不良 |
| 4 | 感部ヒーター断 |
| 5 | メーター値正常で前1時間降水量がRRR-0.5mm |
| 6 | メーター値正常で前1時間降水量がRRR-0.0mm |
| 7 | メーター値正常で前1時間降水量がRRR+0.5mm |
| 8~11 | 保留 |
| 12 | メーター値欠測 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 0 2
風向の論理チェック識別符

数数字号

| | |
|------|----------------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 風向>360 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 感部の回線断 (平成2年度整備以降は北) |
| 4~11 | 保留 |
| 12 | 風向欠測 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 0 3
風速のAQC識別符

数数字号

| | |
|------|--------------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 統計又は10分値AQCエラー |
| 2 | 統計及び10分値AQCでともにエラー |
| 3 | 感部の回線断 (風速はカームとなる) |
| 4~11 | 保留 |
| 12 | 風速欠測 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 0 4
気温のAQC識別符

数数字号

| | |
|------|--------------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 統計又は10分値AQCエラー |
| 2 | 統計及び10分値AQCでともにエラー |
| 3 | 保留 |
| 4 | 通風筒ファン停止 |
| 5~11 | 保留 |
| 12 | 気温欠測 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 0 5

日照の論理チェック識別符

数数字号

| | |
|------|------------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 論理エラー >31 (1時間値) |
| 2 | 論理エラー >6 (10分値) |
| 3~11 | 保留 |
| 12 | 日照欠測 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 0 6

積雪の深さのAQC識別符

数数字号

| | |
|------|--------------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 統計又は10分値AQCエラー |
| 2 | 統計及び10分値AQCでともにエラー |
| 3~11 | 保留 |
| 12 | 積雪の深さ欠測 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 0 7

積雪の深さの差のAQC識別符

数数字号

| | |
|------|--------------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 統計又は10分値AQCエラー |
| 2 | 統計及び10分値AQCでともにエラー |
| 3~12 | 保留 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 0 8

最大瞬間風速のAQC識別符

数数字号

| | |
|-------|-----------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 統計値AQCエラー |
| 2 | 保留 |
| 3 | 感部の回線断 |
| 4~1 1 | 保留 |
| 1 2 | 風速欠測 |
| 1 3 | 要素別障害休止 |
| 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 5 2 0 9

最大瞬間風速の風向のAQC識別符

数数字号

| | |
|-------|---------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 風向>360 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 感部の回線断 |
| 4~1 1 | 保留 |
| 1 2 | 風向欠測 |
| 1 3 | 要素別障害休止 |
| 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 5 2 1 0

自動観測による現在天気のアQC識別符

数数字号

| | |
|-------|----|
| 0 | 正常 |
| 1~1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠測 |

0 2 5 2 1 1
降水量のAQC識別符

数数字号

| | |
|-----|--------------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 統計又は10分値AQCエラー |
| 2 | 統計及び10分値AQCでともにエラー |
| 3 | 感部接点不良 |
| 4 | 感部ヒーター断 |
| 5~9 | 保留 |
| 10 | やや疑わしい |
| 11 | 非常に疑わしい |
| 12 | 感部にヒーター機能がない |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 利用に適さない |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 1 2
日照時間のAQC識別符

数数字号

| | |
|------|-----------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 論理エラー>60 (1時間値) |
| 2 | 論理エラー>10 (10分値) |
| 3~11 | 保留 |
| 12 | 日照時間欠測 |
| 13 | 要素別障害休止 |
| 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 2 5 2 1 3
水位のAQC識別符

数数字号

| | |
|-----|----|
| 0 | 良い |
| 1~2 | 保留 |
| 3 | 悪い |
| 4~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 25 214
流量のAQC識別符

数数字号

| | |
|-----|----|
| 0 | 良い |
| 1～2 | 保留 |
| 3 | 悪い |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 25 215
地域的な基準面に対する潮位のAQC識別符

数数字号

| | |
|-----|----|
| 0 | 良い |
| 1～2 | 保留 |
| 3 | 悪い |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 25 218
検潮所の障害状況識別符

数数字号

| | |
|-------|-----------|
| 0 | 正常 |
| 1～4 | 保留 |
| 5 | 巨大センサー使用中 |
| 6 | 津波観測計エラー |
| 7 | 充電器故障 |
| 8 | 停電 |
| 9 | 検潮儀エラー |
| 10 | 検潮所エラー |
| 11 | 巨大センサーエラー |
| 12 | 巨大津波超10m |
| 13 | 巨大津波超20m |
| 14 | 保留 |
| 15 | 充電器故障+停電 |
| 16～30 | 保留 |
| 31 | 欠測数数字号 |

0 25 219
観測値のAQC識別符

数数字号

| | |
|---|--------------|
| 0 | 正常 |
| 1 | 準正常 (やや疑わしい) |

- 2 非常に疑わしい
- 3 利用に適さない
- 4 観測値は期間内で資料数が不足している
- 5 計画休止のため欠測
- 6 障害のため欠測
- 7 この要素の観測はしていない

0 2 6 0 1 0

含まれる時間

| ビット番号 | |
|--------|---------------|
| 1 | 0 1 0 0 が含まれる |
| 2 | 0 2 0 0 が含まれる |
| 3 | 0 3 0 0 が含まれる |
| 4 | 0 4 0 0 が含まれる |
| 5 | 0 5 0 0 が含まれる |
| 6 | 0 6 0 0 が含まれる |
| 7 | 0 7 0 0 が含まれる |
| 8 | 0 8 0 0 が含まれる |
| 9 | 0 9 0 0 が含まれる |
| 10 | 1 0 0 0 が含まれる |
| 11 | 1 1 0 0 が含まれる |
| 12 | 1 2 0 0 が含まれる |
| 13 | 1 3 0 0 が含まれる |
| 14 | 1 4 0 0 が含まれる |
| 15 | 1 5 0 0 が含まれる |
| 16 | 1 6 0 0 が含まれる |
| 17 | 1 7 0 0 が含まれる |
| 18 | 1 8 0 0 が含まれる |
| 19 | 1 9 0 0 が含まれる |
| 20 | 2 0 0 0 が含まれる |
| 21 | 2 1 0 0 が含まれる |
| 22 | 2 2 0 0 が含まれる |
| 23 | 2 3 0 0 が含まれる |
| 24 | 2 4 0 0 が含まれる |
| 25 | 含まれる時間が不明 |
| 全26ビット | 欠測 |

0 2 9 0 0 1

図法の種類

| 数字符号 | |
|------|-------------------------------|
| 0 | 心射図法 |
| 1 | ポーラステレオ図法 |
| 2 | ランベルト正角円錐図法 |
| 3 | メルカトル図法 |
| 4 | 走査円錐 (scanning cone) (レーダー) * |
| 5 | 保留 |
| 6 | no projection |
| 7 | 欠測 |

* 図法の種類で数字符号4は、レーダーの方位角スイープ (azimuthal sweep) により定義される走査円錐上に直接設けた直角格子系を示す。

0 2 9 0 0 2
座標格子系の種類

数字符号

| | |
|-----|------|
| 0 | 直交座標 |
| 1 | 極座標 |
| 2 | その他 |
| 3～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 3 0 0 3 1
画像の種類

数字符号

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 0 | P P I |
| 1 | 合成 |
| 2 | C A P P I |
| 3 | 鉛直断面 |
| 4 | 英数字資料 |
| 5 | クラッター図 |
| 6 | 地図 |
| 7 | テスト画像 |
| 8 | コメント |
| 9 | 地上遮蔽図 (map of ground occultation) |
| 10 | レーダービーム高図 (map of radar beam height) |
| 11～13 | 保留 |
| 14 | その他 |
| 15 | 欠測 |

0 3 0 0 3 2
他の資料との合成

ビット番号

| | |
|--------|-------------------|
| 1 | 地図 |
| 2 | 衛星 I R |
| 3 | 衛星 V I S |
| 4 | 衛星 W V |
| 5 | 衛星マルチスペクトル |
| 6 | シノプティック観測 |
| 7 | 予報パラメータ |
| 8 | 電光 (lightning) 資料 |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | その他 |
| 全16ビット | 欠測 |

0 3 1 0 2 1
連結フィールドの意味

数字符号

| | | |
|-------|---------------------------------|--|
| 0 | 保留 | |
| 1 | 1ビットの品質指示符 | 0 = 良い 1 = 疑わしい又は悪い |
| 2 | 2ビットの品質指示符 | 0 = 良い 1 = やや疑わしい 2 = 非常に疑わしい 3 = 悪い |
| 3～5 | 保留 | |
| 6 | G T S P Pによる品質管理 クラスの4ビット指示符 | 0 = 不明 (Unqualified) 1 = 良好 (前チェック合格) 2 = 概ね良好だが、統計とは矛盾あり (気候 値との相違) 3 = 概ね不良 (他のテストに合格していても、 スパイク、傾き等の異常あり) 4 = 不良。あり得ない値 (目盛外、鉛直不安定性、値が一定の プロファイル) 5 = 品質管理の過程で修正された値 6～7 = 使用しない (保留) 8 = 内挿値 9 = 欠測値 |
| 7 | 百分率による信頼性 | |
| 8 | 8ビットの品質指示符 | 0 = 資料は疑わしくはない 1 = 資料は疑わしい 2 = 保留 3 = 品質情報は示さない |
| 9～20 | 保留 | |
| 21 | 1ビットの訂正指示符 (注(2)参照) | 0 = 元の値 1 = 訂正值/置換値 |
| 22～62 | 地域的な使用のために保留 | |
| 63 | 欠測 | |

注：

- (1) 『連結フィールドの意味』は、当初は観測資料の品質に関して使用されている。
- (2) 数字符号21は、置換値/訂正值が含まれている訂正報で使用してよい。
- (3) 上記以外にも応用してもよい。

0 3 1 0 3 1
資料存在指示符

| ビット番号 | 値 |
|-------|------------|
| 1 | 0 資料が存在する |
| | 1 資料が存在しない |

0 3 3 0 0 2
品質情報

| 数字符号 | 値 |
|------|------------|
| 0 | 資料は疑わしくはない |
| 1 | 資料は疑わしい |
| 2 | 保留 |
| 3 | 品質情報は示さない |

0 3 3 0 0 3
品質情報

| 数字符号 | 値 |
|------|------------------|
| 0 | 資料は疑わしくはない |
| 1 | 資料はやや疑わしい |
| 2 | 資料は非常に疑わしい |
| 3 | 資料は使用に適さないと考えられる |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 品質情報は示さない |

0 3 3 0 0 5
品質情報 (AWS資料)

| ビット番号 | |
|--------|--|
| 1 | 自動気象資料チェックは行わない |
| 2 | 気圧は疑わしい |
| 3 | 風資料は疑わしい |
| 4 | 乾球温度は疑わしい |
| 5 | 湿球温度は疑わしい |
| 6 | 湿度は疑わしい |
| 7 | 地面温度は疑わしい |
| 8 | 土壌温度 (深度1) は疑わしい |
| 9 | 土壌温度 (深度2) は疑わしい |
| 10 | 土壌温度 (深度3) は疑わしい |
| 11 | 土壌温度 (深度4) は疑わしい |
| 12 | 土壌温度 (深度5) は疑わしい |
| 13 | 雲資料は疑わしい |
| 14 | 視程資料は疑わしい |
| 15 | 現在天気は疑わしい |
| 16 | 電光資料は疑わしい |
| 17 | 氷堆積資料は疑わしい (ice deposit data suspect) |
| 18 | 降水資料は疑わしい |
| 19 | 地面の状態資料は疑わしい |
| 20 | 雪の資料は疑わしい |
| 21 | 水含有物資料は疑わしい (water content data suspect) |
| 22 | 蒸発量/蒸発散量は疑わしい |
| 23 | 日照資料は疑わしい |
| 24~29 | 保留 |
| 全30ビット | 欠測 |

0 3 3 0 0 6
内部測定状態情報 (AWS)

| 数字符号 | |
|------|------------------------|
| 0 | 自己チェック合格 |
| 1 | 少なくとも1つの警報が有効, アラームはなし |
| 2 | 少なくとも1つのアラームが有効 |
| 3 | センサー故障 |
| 4~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 3 3 0 1 5
資料品質チェック指示符

| | |
|---------|---|
| 数字符号 | |
| 0 | 全チェックに合格 |
| 1 | 資料チェックなし |
| 2 | 下降／再上昇気球チェック (descending/reascending balloon check) |
| 3 | 資料妥当性チェック (限度以上) (data plausibility check (above limits)) |
| 4 | 資料妥当性チェック (限度以下) (data plausibility check (below limits)) |
| 5 | 超断熱気温減率チェック (superadiabatic lapse rate check) |
| 6 | 低高度角帯チェック (limiting angles check) |
| 7 | 上昇速度チェック (ascension rate check) |
| 8 | 前回の飛揚からの極端な変化 (excessive change from previous flight) |
| 9 | 気球の天頂通過チェック (balloon overhead check) |
| 1 0 | 風速チェック (wind speed check) |
| 1 1 | 風向チェック (wind direction check) |
| 1 2 | 依存度チェック (dependency check) |
| 1 3 | 資料は有効だが変更された (data valid but modified) |
| 1 4 | 資料外れ値チェック (data outlier check) |
| 1 5～6 2 | 保留 |
| 6 3 | 欠測 |

0 3 3 0 2 0
次の値の品質管理の指示

| | |
|------|---------|
| 数字符号 | |
| 0 | 良好 |
| 1 | 矛盾がある |
| 2 | 疑わしい |
| 3 | 不良 |
| 4 | チェックせず |
| 5 | 変更されている |
| 6 | 推定値 |
| 7 | 欠測 |

0 3 3 0 2 1
次の値の品質

| | |
|------|-----|
| 数字符号 | |
| 0 | 指定内 |
| 1 | 指定外 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 3 3 0 2 2

ブイ-衛星間の通信状態の品質

数数字号

| | |
|---|---------------------|
| 0 | 良好 (複数の同一電文を受信した) |
| 1 | 疑わしい (同一電文を受信しなかった) |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 3 3 0 2 3

ブイの位置情報の品質

数数字号

| | |
|---|--|
| 0 | 信頼できる (2つの衛星軌道により決定された位置) |
| 1 | 前回決定した位置である (観測時の衛星軌道から決定されたものではない) |
| 2 | 疑わしい (1つの衛星軌道から決定された位置である ; ブイの位置が第2解である可能性は, 5%である) |
| 3 | 欠測 |

0 3 3 0 2 4

観測所の標高の品質符号 (移動観測所について)

数数字号

| | |
|------|----------------|
| 0 | 保留 |
| 1 | 非常に良好 - 3m以内 |
| 2 | 良好 - 10m以内 |
| 3 | 普通 - 20m以内 |
| 4 | 不良 - 20mを超える |
| 5 | 非常に良好 - 10ft以内 |
| 6 | 良好 - 30ft以内 |
| 7 | 普通 - 60ft以内 |
| 8 | 不良 - 60ftを超える |
| 9~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 3 3 0 2 5

ACARS内挿値

数数字号

| | |
|-----|----------------------|
| 0 | 緯度及び経度が報じられ, 時刻を内挿した |
| 1 | 時刻が報じられ, 緯度及び経度を内挿した |
| 2 | 時刻, 緯度及び経度を内挿した |
| 3 | 時刻, 緯度及び経度が報じられた |
| 4~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 3 3 0 2 6

水分測定のパフォーマンス

数字符号

| | |
|-----------|---|
| 0 | 正常な運行—測定モード |
| 1 | 正常な運行—非測定モード |
| 2 | 小RH (small RH) |
| 3 | 湿度の要素は湿潤 (wet) |
| 4 | 湿度の要素は被汚染 (contaminated) |
| 5 | ヒーター故障 |
| 6 | ヒーター故障及び湿潤/被汚染湿度要素 (wet/contaminated humidity element) |
| 7 | 混合比の算出に用いた入力パラメータの一つが無効である |
| 8 | 数値エラー |
| 9 | センサーは装備されていない |
| 1 0 | Calculated RH > 100% |
| 1 1 | Input laser power too low |
| 1 2 | Probe WV Temp. out of range |
| 1 3 | Probe WV Press. out of range |
| 1 4 | Spectral line out of range |
| 1 5 | No laser output |
| 1 6 ~ 6 2 | 保留 |
| 6 3 | 欠測 |

0 3 3 0 2 7

位置のパフォーマンス等級

数字符号

| | |
|-------|---|
| 0 | 半径 $\geq 1\,500\text{ m}$ |
| 1 | $500\text{ m} \leq \text{半径} < 1\,500\text{ m}$ |
| 2 | $250\text{ m} \leq \text{半径} < 500\text{ m}$ |
| 3 | 半径 $< 250\text{ m}$ |
| 4 | 半径 $\leq 100\text{ m}$ |
| 5 ~ 6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 3 3 0 2 8

Snapshot overall quality

数字符号

| | |
|---|--|
| 1 | Nominal |
| 2 | Degraded by SW error; any error reported by the algorithms |
| 3 | Degraded by instrument error |
| 4 | Degraded by corrupted /missing ADF |

5～6 保留
7 欠測

0 3 3 0 3 0

走査線の状態フラグ (ATOVS)

| | |
|--------|------------------------------|
| ビット番号 | |
| 1 | プロダクトの作成に走査は使わない |
| 2 | この走査でタイムシーケンスエラーが発生した |
| 3 | この走査前にデータギャップあり |
| 4 | 較正なし |
| 5 | 地上の位置が不明 (no earth location) |
| 6 | 時計較正後の最初の正確な時刻 |
| 7 | この走査で測器の状態が変化した |
| 8～23 | 保留 |
| 全24ビット | 欠測 |

注：ビットが立っていれば、その命題は真である。

0 3 3 0 3 1

走査線の品質フラグ (ATOVS)

| | |
|--------|---|
| ビット番号 | |
| 1 | 時刻データ不良であるが、前回の正確な時刻から推定可能である。 |
| 2 | 時刻データ不良で、前回の正確な時刻からも推定不可能である。 |
| 3 | この記録は前回の時刻に矛盾する時刻から開始した。(時間の不連続) 衛星時刻の較正との関連は不明 (ATOVSの走査線の状態フラグ参照) |
| 4 | 前回受け付けた走査時刻を明らかに繰り返している時刻の開始 |
| 5 | 時刻データ不良のため、走査線は較正されなかった。 |
| 6 | データの開始又は終了に近接しているかデータギャップのため、適切な数よりも少ない走査線を使って較正された。 |
| 7 | PRT (白金抵抗温度計) データ不良 (bad or insufficient) のため、走査線が較正されなかった。 |
| 8 | 走査線は最低限の (marginal) PRTデータで較正された。 |
| 9 | この走査には較正されなかったチャンネルがある。 |
| 10 | 測器モードにより較正されなかった。 |
| 11 | 宇宙を向いた (space view) アンテナの位置エラーによる疑わしい較正結果 |
| 12 | 黒体放射のアンテナ位置エラーによる疑わしい較正結果 |
| 13 | 時刻データ不良のため地表の位置不明 (not earth located because of bad time) |
| 14 | 時刻コードに疑問があり、地表の位置は疑わしい (時刻問題コードビット参照) |
| 15 | 地表の位置は疑わしいー妥当性チェックには下限で合格した。(only marginal agreement with reasonableness check) |
| 16 | 地表の位置は疑わしいー妥当性チェックに不合格 |
| 17 | アンテナ位置チェックにより、地表の位置は疑わしい |
| 18～23 | 保留 |
| 全24ビット | 欠測 |

注：

- (1) ビットが立っているならば、その命題は真である。
- (2) ビット1～4は時刻問題コードを示す。全ビット0は、その走査時刻は予想どおりであることを意味する。
- (3) ビット5～10は較正問題コードを示す。全ビット0は、正常な較正が行われたことを意味する。ビット5, 7, 10のいずれかが立っていれば、二次較正係数が使われている。
- (4) ビット11～17は地表位置の問題コードを示す。全ビット0は、地表の位置が正常であることを意味する。

0 3 3 0 3 2

チャンネルの品質フラグ (ATOVS)

| ビット番号 | |
|--------|----------------------------------|
| 1 | 当該走査線上、品質の良い黒体カウントはなし |
| 2 | 当該走査線上、品質の良いスペースビューカウントはなし |
| 3 | 当該走査線上、品質の良いPRTはなし |
| 4 | 当該走査線上、品質の悪い黒体ビューカウントがある |
| 5 | 当該走査線上、品質の悪いスペースビューカウントがある |
| 6 | 当該走査線上、品質の悪いPRT温度がある |
| 7 | Quality for this scan is reduced |
| 8～23 | 保留 (0に固定) |
| 全24ビット | 欠測 |

注：全ビット0は、良好な較正を意味する。

0 3 3 0 3 3

視野角の品質フラグ (ATOVS)

| ビット番号 | |
|--------|--|
| 1 | 二次較正の場合は立てる |
| 2～21 | チャンネル n^{-1} の輝度温度が物理的に不合理である、又は較正の問題のため計算されなかったならば、ビット n を立てる |
| 22 | 全チャンネルが欠測の場合は立てる |
| 23 | 保留 (0に固定) |
| 全24ビット | 欠測 |

注：

- (1) 全ビット0は、良好な較正を意味する。
- (2) ビット2～21はHIRSで使用するが、ビット2～16のみはAMSU-Aで、ビット2～6のみはAMSU-Bで使用する。

0 3 3 0 3 5

手動/自動品質管理

数字符号

| | |
|------|-----------------------------------|
| 0 | 自動品質管理に合格し、手動ではチェックされなかった |
| 1 | 自動品質管理に合格し、手動でチェックされ合格した |
| 2 | 自動品質管理に合格し、手動でチェックされ削除された |
| 3 | 自動品質管理に合格せず、手動ではチェックされなかった |
| 4 | 自動品質管理に合格せず、手動でチェックされ合格しなかった |
| 5 | 自動品質管理に合格せず、手動でチェックされ再書き込みされた |
| 6 | 疑わしいとされた自動品質管理資料。手動では未チェック |
| 7 | 疑わしいとされた自動品質管理資料。手動でチェックされ合格しなかった |
| 8 | 手動でチェックされ、合格しなかった |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 3 3 0 3 7

風の相関因子

| | |
|--------|---|
| ビット番号 | |
| 1 | U成分の推定値からの隔たり (departure) |
| 2 | V成分の推定値からの隔たり |
| 3 | U及びV成分の推定値からの隔たり |
| 4 | U成分加速度 (acceleration) |
| 5 | V成分加速度 |
| 6 | U及びV成分加速度 |
| 7 | 地形の可能性 (possible land feature) |
| 8 | U成分加速度及び地形の可能性 |
| 9 | V成分加速度及び地形の可能性 |
| 10 | U及びV成分加速度並びに地形の可能性 |
| 11 | 風の推定値不良 |
| 12 | 相関の失敗 |
| 13 | サーチボックスが領域外にある (search box off edge of area) |
| 14 | ターゲットボックスが領域外にある (target box off edge of area) |
| 15 | ピクセル輝度が限界外 (ノイズの多い走査線) |
| 16 | ターゲットが緯度/経度方形の範囲外にある (target outside of lat/lon box) |
| 17 | ターゲットが気圧の最小値/最大値の範囲外にある (target outside of pressure min/max) |
| 18 | オートエディターがスローベクトルにフラグを立てた (autoeditor flagged slow vector) |
| 19 | オートエディターがベクトルにフラグを立てた (autoeditor flagged vectors) |
| 全20ビット | 欠測 |

0 3 3 0 3 8

地上GNSS資料の品質フラグ

ビット番号

| | |
|--------|---|
| 1 | 全天頂遅延の品質は不良と見なされる (total zenith delay quality is considered poor) |
| 2 | GALILEO衛星を使用した |
| 3 | GLONASS衛星を使用した |
| 4 | GPS衛星を使用した |
| 5 | 気象資料を適用した |
| 6 | 大気負荷修正を適用した (atmospheric loading correction applied) |
| 7 | 海洋潮流負荷 (ocean tide loading applied) |
| 8 | 気候品質資料処理 (climate quality data processing) |
| 9 | 準即時資料処理 (near-real time data processing) |
| 全10ビット | 欠測 |

0 3 3 0 3 9

電波源掩蔽 (radio occultation) の品質フラグ

| | |
|--------|---|
| ビット番号 | |
| 1 | 非公称 (non-nominal) の品質 |
| 2 | オフライン・プロダクト |
| 3 | 上昇中の掩蔽観測 |
| 4 | 過剰位相 (excess phase) 処理は非公称 |
| 5 | 交差角度 (bending angle) 処理は非公称 |
| 6 | 屈折度 (refractivity) 処理は非公称 |
| 7 | 気象学的処理は非公称 |
| 8~13 | 保留 |
| 14 | バックグラウンド・プロファイル (background profile) は非公称 |
| 15 | バックグラウンド・プロファイルを有する (retrieved profileではない) |
| 全16ビット | 欠測 |

0 3 3 0 4 1

次の値の属性

数値符号

| | |
|---|--------------------------|
| 0 | 次の値は、真の値である |
| 1 | 次の値は、真の値より高い (測器の下限值である) |
| 2 | 次の値は、真の値より低い (測器の上限値である) |
| 3 | 欠測 |

注：この記述子は、視程又は雲の高さの資料の観測値が、測器の測定限界にあることを示すために用いる。通報する値が真の値であるときは、数値符号は0とする。しかしながら、測定値が測器の測定能力の限界に達することもある。通報値が真の値より高いときは数値符号1を、通報値が真の値より低いときは数値符号2を報ずる。

0 3 3 0 4 2

次の値によって表現される境界の種類

数数字号

| | |
|-----|--------------|
| 0 | 排他的下限値 (>) |
| 1 | 包含的下限値 (>=) |
| 2 | 排他的上限値 (<) |
| 3 | 包含の上限値 (= <) |
| 4~6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 3 3 0 4 3

A S T信頼度

ビット番号

| | |
|-------|---|
| 1 | 海上MDS。3.7 μ mチャンネルの天底観測のみによる海面水温。陸上MDSは保留 |
| 2 | 海上MDS。3.7 μ mチャンネルの2方向観測による海面水温。陸上MDSは保留 |
| 3 | 日付データを含む天底観測 |
| 4 | 日付データを含む前方観測 |
| 5~7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

0 3 3 0 4 4

A S A R品質情報

ビット番号

| | |
|--------|---|
| 1 | 公称レンジフラグ外の入力データ |
| 2 | 公称レンジフラグ外の入力データの標準偏差 |
| 3 | 入力データギャップの数 > 敷居値 |
| 4 | 欠測行の百分率 > 敷居値 |
| 5 | 不確かなドップラー質量中心。信頼指標 < 特定の値 |
| 6 | 不確かなドップラー曖昧概算。信頼指標 < 特定の値 |
| 7 | 公称レンジフラグ外の実出力データの平均 |
| 8 | 公称レンジフラグ外の実出力データの標準偏差 |
| 9 | チャープ復元は失敗または低品質フラグ |
| 10 | データセットの欠測 |
| 11 | 妥当でないダウンリンクのパラメータ |
| 12 | 方位角カットオフ反復回数。方位角カットオフ適用は、最小反復回数以下に限定しない |
| 13 | 方位角カットオフ適用は、最小反復回数以下に限定しない |
| 14 | フェーズ情報の信頼指標。画像スペクトルピークは最小敷居値未満であるか、又はゼロラグシフトが最小敷居値を超える。 |
| 全15ビット | 欠測 |

0 3 3 0 4 7

測定信頼度資料

| | |
|--------|--|
| ビット番号 | |
| 1 | エラー検出及び回復処置 |
| 2 | オンボード資料処理 (OBDH) において検出された異常値 |
| 3 | 超安定発信器処理 (USOP) において検出された異常値 |
| 4 | オンボードコンピューターによって検出されたエラー |
| 5 | 自動利得コントロール (AGC) のレンジ外 |
| 6 | R x 遅延障害。レンジ外のR x 距離 |
| 7 | 波形サンプル障害識別子。エラー |
| 8 | S band anomaly error detected |
| 9~11 | 保留 |
| 12 | レンジ外の輝度温度 (チャンネル1) |
| 13 | レンジ外の輝度温度 (チャンネル2) |
| 14 | 保留 |
| 15 | K u 海洋リトラッキングエラー |
| 16 | S 海洋リトラッキングエラー |
| 17 | K u 氷1リトラッキングエラー |
| 18 | S 氷1リトラッキングエラー |
| 19 | K u 氷2リトラッキングエラー |
| 20 | S 氷2リトラッキングエラー |
| 21 | K u 海水リトラッキングエラー |
| 22 | 計算障害エラー |
| 23 | M e t e o 資料状態 (Meteo data state) 。マップ無し |
| 24 | M e t e o 資料状態 (Meteo data state) 。マップ1 |
| 25 | M e t e o 資料状態 (Meteo data state) 。マップ2 欠落 |
| 26 | M e t e o 資料状態 (Meteo data state) 。マップ2 公称 |
| 27 | 伝搬モードに対する軌道伝搬装置の状態 (Orbit propagator status for propagation mode) 。エラーあり |
| 28 | 伝搬モードに対する軌道伝搬装置の状態。警告検出 |
| 29 | 初期化モードに対する軌道伝搬装置の状態 (Orbit propagator status for initialisation mode) 。エラーあり |
| 30 | 初期化モードに対する軌道伝搬装置の状態。警告検出 |
| 全31ビット | 欠測 |

0 3 3 0 4 8

SAR反転の信頼性指標 (confidence measure of SAR inversion)

| | |
|------|--------------------|
| 数字符号 | |
| 0 | 反転 (inversion) は成功 |
| 1 | 反転は失敗 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 3 3 0 4 9

風導出の信頼性測度 (confidence measure of wind retrieval)

数数字号

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 0 | 外部の風向資料を反転中に (during inversion) 用いた |
| 1 | 外部の風向資料を反転中に用いなかった |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 3 3 0 5 0

全球GTSPP品質フラグ

数数字号

- | | |
|-------|---|
| 0 | 不適格 (unqualified) |
| 1 | 正常値 (全チェックを合格) |
| 2 | たぶん品質は良であるが、統計値と矛盾する (気候値と異なる) |
| 3 | たぶん品質は不良である (他のテストを合格したならば、急激又は段階的な変化があった) (probably bad (spike, gradient, if other tests passed)) |
| 4 | 不良値, 使用不可の値である (目盛り外, 鉛直の不安定, 不変のプロファイル) (bad value, impossible value (out of scale, vertical instability, constant profile)) |
| 5 | 品質チェック中に値が修正された |
| 6~7 | 保留 |
| 8 | 内挿値 |
| 9 | Good for operational use; Caution; check literature for other uses |
| 10~14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 3 3 0 5 2

S帯海洋リトラッキングの品質 (S band ocean retracking quality)

ビット番号

- | | |
|------|--|
| 1~20 | 最下位からのはじめの20ビットは20個の値に対応する (1データブロックにつき0=有意な観測, 1=有意でない) 第1ビットが第20データブロックを示す |
|------|--|

全21ビット

欠測

0 3 3 0 5 3

Ku帯海洋リトラッキングの品質 (Ku band ocean retracking quality)

| | |
|--------|--|
| ビット番号 | |
| 1～20 | 最下位からのはじめの20ビットは20個の値に対応する (1データブロックにつき0=有意な観測, 1=有意でない) 第1ビットが第20データブロックを示す |
| 全21ビット | 欠測 |

0 3 3 0 6 0

QisFlagQual - individual IASI-System quality flag

| | |
|------|------|
| 数字符号 | |
| 0 | Good |
| 1 | Bad |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

0 3 3 0 7 0

オゾン全量の品質 (Total ozone quality)

| | |
|-------|--|
| 数字符号 | |
| 0 | Good retrieval |
| 1 | Bad aerosol information flag or NOAA-16 radiance anomaly |
| 2 | Solar zenith angle greater than 84 degrees |
| 3 | 380nm residue greater than limit |
| 4 | Ozone inconsistency |
| 5 | Difference between profile ozone and step 3 total ozone exceeds threshold (set to 25 DU) |
| 6 | Step 1 ozone iteration did not converge |
| 7 | Any channel residue greater than 16 or bad radiance |
| 8 | Insufficient pixels - not processed |
| 9 | First guess good - ozone forecast data used |
| 10 | High cloud in pixel - not processed |
| 11 | Successful ozone retrieval |
| 12 | Unsuccessful ozone retrieval |
| 13～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 3 3 0 7 1

オゾンプロファイルの品質 (Profile ozone quality)

| | |
|------|---|
| 数字符号 | |
| 0 | Good retrieval |
| 1 | Solar zenith angle greater than 84 degrees |
| 2 | Difference between step 3 and profile total ozone greater |

| | |
|------|--|
| | than limit (25 DU) |
| 3 | Average final residue for wavelengths used in retrieval greater than threshold |
| 4 | Final residue greater than 3 times a priori error |
| 5 | Difference between retrieved and a priori greater than 3 times a priori error |
| 6 | Non-convergent solution |
| 7 | Upper level profile anomaly or stray light anomaly |
| 8 | Initial residue greater than 18.0 N-value units |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 3 3 0 7 2

オゾンの誤差 (Ozone error)

数字符号

| | |
|-------|---|
| 0 | Good retrieval |
| 1 | Reflectivity out of range |
| 2 | Larger Pixels (Number of cross-track pixels less than 32) or backward scans Error |
| 3 | Solar zenith angle greater than 88 |
| 4 | Latitude/longitude out of range |
| 5 | Viewing zenith angle or solar zenith angle out of range |
| 6 | Step-one process failed in general |
| 7 | First guess ozone out of range |
| 8 | Too many iterations (exceed 8) |
| 9 | Step-one residue calculation failed |
| 10 | Step-two process failed in general |
| 11 | First guess ozone profile out of range |
| 12 | Step-two ozone value out of range |
| 13 | Step-two residue calculation failed |
| 14 | Step-three process failed in general |
| 15 | Polarization Correction Accuracy Alert |
| 16 | Radiance or irradiance less or equal to zero |
| 17～30 | 保留 |
| 31 | 欠測 |

0 3 3 0 7 5

Scan-level quality flags

ビット番号

| | |
|---|--|
| 1 | Gap in Raw Data Record (RDR) data detected (i. e., missing scan(s) preceding the current scan) |
| 2 | Recorded time is not in sequence (i. e., the scan start time is out of sequence) |
| 3 | Lamda monitored calculation cannot be updated (注 (1) 参照) |
| 4 | The measured temperatures of any instrument components (e. g., beam-splitter, |

| | |
|--------|---|
| | scan mirror, scan baffle, etc.) are outside the allowable ranges (注 (2) 参照) |
| 5 | At least one of the monitored instrument temperatures has drifted more than a specified tolerance value |
| 6～12 | 保留 |
| 全13ビット | 欠測 |

注：

- (1) Set to 1 if laser wavelength calculation is invalid due to laser diode bias current and/or laser diode temperature measurements being outside the predetermined allowable ranges. These ranges are tunable. In this case Lamda monitored calculation shall have 1 bit per scan.
- (2) These temperatures are used to compute the “environmental” contribution to the Internal Calibration Target (ICT) radiances. When this bit is set to 1, the invalid temperatures shall be replaced with the validated temperature values of the ICT.

0 3 3 0 7 6

Calibration quality flags

ビット番号

| | |
|-------|---|
| 1 | Lunar intrusion on first deep space view (注参照) |
| 2 | Lunar intrusion on second deep space view (注参照) |
| 3～8 | 保留 |
| 全9ビット | 欠測 |

注：

Set to 1 if at least one spectrum in the deep space moving average was invalidated due to a lunar intrusion.

0 3 3 0 7 7

Field-of-view quality flags

ビット番号

| | |
|--------|--|
| 1 | Degraded SDR quality |
| 2 | Invalid SDR quality (注 (1) 参照) |
| 3 | Invalid SDR geolocation information |
| 4 | Degraded radiometric calibration |
| 5 | Invalid radiometric calibration (注 (2) 参照) |
| 6 | Degraded spectral calibration |
| 7 | Invalid spectral calibration (注 (3) 参照) |
| 8 | Fringe count error detected and corrected (注 (4) 参照) |
| 9 | Day/night indicator (注 (5) 参照) |
| 10 | Invalid RDR data (注 (6) 参照) |
| 11 | Significant fringe count error detected (注 (7) 参照) |
| 12 | Bit trim failed |
| 13～18 | 保留 |
| 全19ビット | 欠測 |

SDR = Science Data Record
 RDR = Raw Data Record

注：

- (1) S SDR quality is invalid if bit trim failed (see bit 12), or fringe count error detected (see bit 11), or invalid Raw Data Record (RDR) data (see bit 10), or invalid radiometric calibration (see bit 5), or invalid spectral calibration (see bit 7).
- (2) Radiometric calibration is invalid if radiometric calibration is not performed, or if it is performed with invalid calibration data (e.g., deep space window size = 0).
- (3) Spectral calibration is invalid if fringe count error detected and corrected (see bit 8), or if Neon calibration is suspect and Lamda monitored calculation cannot be updated (see "Scan-level quality flags" (0-33-075) - bit 3).
- (4) Set to 0 if no fringe count error was detected (see bit 11), or a fringe count error was detected but it was not corrected.
- (5) Set to 0 if day (solar zenith angle < 90). Set to 1 if night (solar zenith angle > 90).
- (6) This flag indicates the instrument exhibited operational errors and the associated interferogram(s) is/are excluded from SDR processing.
- (7) This flag indicates a significant number of fringes have been missed, shifting the interferogram ZPD outside of a window monitored by the instrument, and the interferogram is excluded from SDR processing.

0 3 3 0 7 8

Geolocation quality

数字符号

| | |
|--------|---|
| 0 | Nominal - altitude and Ephemeris data available |
| 1 | Missing at most a small gap of altitude and Ephemeris data |
| 2 | Missing more than a small gap of altitude and Ephemeris data, but no more than a granule boundary |
| 3 | Missing more than a granule boundary of altitude and Ephemeris data |
| 4 ~ 14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 3 3 0 7 9

Granule level quality flags

ビット番号

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 1 ~ 5 | 保留 |
| 6 | The No. 1-No.7 health checks failed |
| 7 | The No. 8-No.15 health checks failed |
| 8 | The No. 16-No.23 health checks failed |
| 9 | The No. 24-No.31 health checks failed |
| 10 | The No. 32-No.39 health checks failed |
| 11 | The No. 40-No.47 health checks failed |

| | |
|--------|--|
| 1 2 | The No. 48-No.55 health checks failed |
| 1 3 | The No. 56-No.63 health checks failed |
| 1 4 | The No. 64-No.70 health checks failed |
| 1 5 | Quadratic correction applied to the radiometric transfer function for non-linearity correction |
| 全16ビット | 欠測 |

0 3 3 0 8 0

Scan level quality flags

| | |
|--------|--|
| ビット番号 | |
| 1～6 | 保留 |
| 7 | Divide-by-zero condition or computation loop failed to converge in the K/Ka and V (KAV) Band PRT |
| 8 | Divide-by-zero condition or computation loop failed to converge in the WG Band PRT |
| 9 | Divide-by-zero condition or computation loop failed to converge in the K/Ka, V, W, G Band Receiver Shelf PRT K temperature computation |
| 10 | Out of range condition for the K/Ka and V Band PRT |
| 11 | Out of range condition for the WG Band PRT |
| 12 | KAV PRT temperature inconsistency |
| 13 | WG PRT temperature inconsistency |
| 14 | Time Sequence Error |
| 15 | Data Gap - Missing scan(s) preceding the current scan |
| 16 | KAV PRT Sufficiency - Insufficient KAV PRT data are available |
| 17 | WG PRT Sufficiency - Insufficient WG PRT data are available |
| 18 | Space View antenna position error |
| 19 | Blackbody antenna position error |
| 全20ビット | 欠測 |

0 3 3 0 8 1

Geolocation quality

| | |
|-------|---|
| ビット番号 | |
| 1～2 | 保留 |
| 3 | Moon in space view |
| 4 | Gain error - the lowest black-body count is smaller than or equal to the highest space view count in a scan |
| 5 | Calibration with fewer than preferred samples |
| 6 | Space view data sufficiency check - insufficient space view samples are available |
| 7 | Black-body view data sufficiency check - insufficient black-body view samples are available |
| 8 | Out of range condition for the space view |

| | |
|--------|--|
| 9 | Out of range condition for the black-body view |
| 1 0 | Space view inconsistency |
| 1 1 | Black-body view inconsistency |
| 全12ビット | 欠測 |

0 3 3 0 8 2

Geolocation quality flags

| | |
|--------|---|
| ビット番号 | |
| 1～5 | 保留 |
| 6 | Within South Atlantic anomaly |
| 7 | Invalid Input Data (Indicates that any of the Spacecraft Ephemeris or Attitude Data is Invalid) |
| 8 | Bad Pointing (Indicates that the sensor LOS does not intersect the geoid, is near the limb, has invalid sensor angles or other similar condition) |
| 9 | Bad Terrain (Indicates that the algorithm could not obtain a valid terrain value) |
| 1 0 | Invalid Solar Angles |
| 1 1 | Missing at most a small gap of altitude and Ephemeris data |
| 1 2 | Missing more than a small gap of altitude and Ephemeris data, but no more than a granule boundary |
| 1 3 | Missing more than a granule boundary of altitude and Ephemeris data |
| 1 4 | The number of encoder pulse values per delta time is not as expected |
| 1 5 | Solar Eclipse during Earth view scan |
| 全16ビット | 欠測 |

0 3 3 0 8 3

Radiance data quality flags

| | |
|-------|---|
| ビット番号 | |
| 1～5 | 保留 |
| 6 | Pixel is affected by radio frequency interference |
| 7 | Poor calibration quality due to bad space view offsets, OBC view offsets, etc or use of a previous calibration view |
| 8 | Saturated pixel |
| 9 | Missing data -data required for calibration processing is not available for processing |
| 1 0 | Calibrated pixel radiance out of range |
| 1 1 | Calibrated pixel reflectance or EBBT out of range |
| 1 2 | The moon has corrupted the space view |
| 1 3 | Scan data is not present (no valid data) |
| 1 4 | Quality for this scan-line is reduced. The value is determined by the combined number of steps required to find a replacement for thermistor or calibration source data |

1 5 Bad detector
全16ビット 欠測

0 3 3 0 8 4

Pixel level quality flags

ビット番号

1～5 保留
6 Bulk SST outside of validation range
7 Skin SST outside of validation range
8 Sensor Zenith Angle > 40 Degrees (Pixel is not within 40 degrees of Nadir and therefore is not of high quality)
9 Degradation - Horizontal Cell Size > 1.3km (HCS > 1.3 km, swath width > 1700 km, Sensor Zenith Angle > 50.3 degrees)
10 Exclusion: No Ocean in pixel
11 Degradation: AOT > 0.6 (AOT in horizontal cell > 0.6 on the slant path (AOT @550nm))
12 Exclusion: Aerosol Optical Thickness (AOT) > 1.0 (AOT in horizontal cell > 1.0 on the slant path (AOT @550nm))
13 Sun Glint present in pixel
14 Ice Concentration Threshold Exceeded (SST not retrieved due to ice concentration exceeding threshold in System Spec)
15 Thin Cirrus detected in pixel
全16ビット Missing value

0 3 3 0 8 5

Aerosol optical thickness quality flags

ビット番号

1～3 Reserved
4 Angstrom exponent is outside of the system specification range
5 Excluded, Angstrom exponent for AOT at 550 nm < 0.15
6 Bright surface in cell (if over land), or shallow or turbid water in cell (if over ocean)
7 Low sun, excluded, Solar Zenith Angle > 80 degrees
8 Low sun, degraded, 65 degrees > Solar Zenith Angle <= 80 degrees
9 Fire detected in cell
10 Snow/Ice in cell
11 Cloud shadow in cell
12 Sun glint in cell
13 bad SDR data present in horizontal cell (quality of AOT/APSP degraded or AOT/APSP not retrieved due to bad SDR data in horizontal cell)
14 Cirrus contamination in cell
15 Cloud adjacent to cell
16 Cloud contamination in cell

1 7 AOT id outside of the system specification range
全18ビット Missing value

0 3 3 0 8 6

Quality of pixel level retrieval

数字符号

0 Not Retrieved
1 Excluded
2 Degraded
3 High Quality
4～6 Reserved
7 Missing value

0 3 3 0 8 7

Extent of satellite within South Atlantic anomaly (based on Climatological data)

数字符号

0 Less than or equal to 10%
1 Greater than 10% but less than or equal to 20%
2 Greater than 20% but less than or equal to 30%
3 Greater than 30% but less than or equal to 40%
4 Greater than 40% but less than or equal to 50%
5 Greater than 50% but less than or equal to 60%
6 Greater than 60% but less than or equal to 70%
7 Greater than 70% but less than or equal to 80%
8 Greater than 80%
9～14 Reserved
15 Missing value

0 3 3 0 8 8

Ozone total column quality flag

ビット番号

1～5 Reserved
6 Surface Reflectivity out of range
7 Residual too large
8 Aerosol Index limit exceeded
9 Solar Eclipse present (All or part of the IFOV is affected by a solar eclipse, umbra or penumbra viewing)
10 Sun Glint present within IFOV
11 Snow or Ice Surface is within IFOV
12 Solar Zenith Angle in excluded (night) condition (Solar Zenith Angle \geq 88 degrees)
13 Solar Zenith Angle in degraded condition (80 degrees \leq Solar Zenith Angle

| | |
|--------|---|
| | < 88 degrees) |
| 1 4 | S02 Index > 6 DU (Degraded Condition) |
| 1 5 | Residues are not Consistent (Indicates whether the residues from the 22 wavelengths are consistent) |
| 1 6 | O3 triplet selection is not consistent within retrieval (Ozone Triplet consistency) |
| 1 7 | Input Data Quality is not good |
| 全18ビット | Missing value |

0 3 5 0 0 0

FM及び地区通報式番号

数数字号

| | |
|-------------------|--------------|
| 0 0 0 ~ 0 9 9 | 国際気象通報式 (FM) |
| 1 0 0 ~ 1 9 9 | 第 I 地区通報式 |
| 2 0 0 ~ 2 9 9 | 第 II 地区通報式 |
| 3 0 0 ~ 3 9 9 | 第 III 地区通報式 |
| 4 0 0 ~ 4 9 9 | 第 IV 地区通報式 |
| 5 0 0 ~ 5 9 9 | 第 V 地区通報式 |
| 6 0 0 ~ 6 9 9 | 第 VI 地区通報式 |
| 7 0 0 ~ 7 9 9 | 南極地区通報式 |
| 8 0 0 ~ 9 9 9 | 保留 |
| 1 0 0 0 ~ 1 0 2 2 | 使用しない |
| 1 0 2 3 | 欠測 |

0 3 5 0 0 1

モニタリングのタイムフレーム

数数字号

| | |
|-------|-----|
| 0 | 即時 |
| 1 | 準即時 |
| 2 | 非即時 |
| 3 ~ 6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

0 3 5 0 3 0

資料の入電率における矛盾

数数字号

| | |
|------|------------------------------|
| 0 | 矛盾はない |
| 1 | モニタリングの標準／勧告方式及び実施手順に対応していない |
| 2 | 気象報カタログが適時に更新されていない |
| 3 | ルーティングディレクトリの不正 |
| 4 | ルーティングアレンジメントの柔軟性の欠如 |
| 5 | GTSセンター及び回線の能力不足 |
| 6 | GTSのデータ中継における欠落又は遅延 |
| 7 | データのルーティングが計画と異なる |
| 8 | 様々な不正 |
| 9～14 | 保留 |
| 15 | 欠測 |

0 3 5 0 3 1

モニタリング結果の修飾子

数数字号

| | |
|--------|--|
| 1 | 量は十分あり、かつ品質もすべて許容できる |
| 2 | 量は十分あり、品質も一部は許容できる |
| 3 | 量は十分ないが、品質はすべて許容できる |
| 4 | 量は十分なく、品質もすべて許容できない |
| 5 | 気象報のいくつかは不完全である |
| 6 | 疑わしい又は誤った通報群を正しく解読できなかった |
| 7 | 著しいコーディングエラー (gross coding errors) |
| 8 | 通報の順序が不明 (transmission sequential order not observed) |
| 9 | 気象報は完全に化けて (garbled) いて廃棄された |
| 10 | 欠陥が判明し修正された (deficiencies identified and rectified) |
| 11 | 欠陥が判明したが修正されなかった (deficiencies identified but not rectified) |
| 12 | 欠陥は判明しなかった (deficiencies not identified) |
| 13 | 計数エラー (measuring error) |
| 14 | 相互矛盾 (mutual inconsistency) |
| 15 | 一時的な矛盾 (temporal inconsistency) |
| 16 | 予報誤差 (forecast error) |
| 17 | 傾向 (bias) |
| 18 | 品質管理システムの改良 (improve system of quality control) |
| 19 | 研修計画の拡充 (expand training programmes) |
| 20～98 | 保留 |
| 99～122 | 使用しない |
| 123 | 欠測 |

0 3 5 0 3 2

欠損の原因

| | |
|-------|---|
| 数字符号 | |
| 1 | 資料群は電波の不安定 (radio fading) により欠損 |
| 2 | 資料群は中枢の障害により欠損 |
| 3 | 資料群は回線の障害により欠損 |
| 4 | 必要なRBSN観測密度の実現又は維持がされていない |
| 5 | 有人観測所の熟練者の不足 |
| 6 | 消耗品の不足 |
| 7 | 機器の故障 |
| 8 | 通信手順 (telecommunication procedures) を守っていない |
| 9 | 観測プログラムのいくつかが停止した |
| 10～14 | 使用しない |
| 15 | 欠測 |

0 3 5 0 3 3

観測及び収集した数の不足

| | |
|---------|---|
| 数字符号 | |
| 1 | 不足はない |
| 2 | 定期的な観測は行われない |
| 3 | 正しい時間に観測が行われない |
| 4 | 観測したが通報しなかった |
| 5 | 観測したが正しい利用者に通報しなかった |
| 6 | 気象報の収集ができなかった |
| 7 | 収集した気象報の送信が遅れた |
| 8 | 収集した気象報を送信しなかった |
| 9 | 短波の伝播障害 (propagation) があり、かつ適切な周波数の選択が困難である |
| 10 | 遠隔観測所において送信機の維持に問題がある |
| 11 | 気象報の代替ルートがない |
| 12～99 | 保留 |
| 100～122 | 使用しない |
| 123 | 欠測 |

0 3 5 0 3 4

資料の入電状況の統計的傾向

| | |
|------|-------------------|
| 数字符号 | |
| 1 | 若干の改善 |
| 2 | 顕著な改善 |
| 3 | きわめて顕著な改善 |
| 4 | 一定 |
| 5 | 減少 |
| 6 | 夜間の観測を改善するため努力が必要 |
| 7 | 欠測 |

0 3 5 0 3 5

観測の終了理由

数数字号

| | |
|-----------|---|
| 0 | 保留 |
| 1 | 気球の破裂 |
| 2 | 着氷による気球の降下 |
| 3 | ガス漏れによる気球の浮遊 (leaking or floating balloon) |
| 4 | 電波の減衰 (weak of fading signal) |
| 5 | 電池不良 |
| 6 | 地上施設故障 |
| 7 | 信号の混信 (signal interference) |
| 8 | ラジオゾンデの不良 |
| 9 | 資料の欠測継続期間超過 (excessive missing data frames) |
| 1 0 | 保留 |
| 1 1 | 気温の欠測継続期間超過 (excessive missing temperature) |
| 1 2 | 気圧の欠測継続期間超過 (excessive missing pressure) |
| 1 3 | 観測者による終了 (user terminated) |
| 1 4 | Sudden lost of signal |
| 1 5 | Tracking lost |
| 1 6 ~ 2 9 | 保留 |
| 3 0 | その他 |
| 3 1 | 欠測 |

0 4 0 0 0 5

Soil moisture correction flags

ビット番号

| | |
|-------|---|
| 1 | Soil moisture between -20% and 0% |
| 2 | Soil moisture between 100% and 120% |
| 3 | Correction of wet backscatter reference |
| 4 | Correction of dry backscatter reference |
| 5 | Correction of volume scattering in sand |
| 6 ~ 7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

注 : The nominal range for the surface soil moisture is 0% - 100%. In extreme cases, the extrapolated backscatter at 40 degrees incidence angle may exceed the dry or the wet backscatter reference. In these cases, the value provided by the measurement process of surface soil moisture is, respectively, less than 0% or more than 100%.

0 4 0 0 0 6

Soil moisture processing flags

| ビット番号 | |
|--------|--|
| 1 | Not soil |
| 2 | Sensitivity to soil moisture below limit |
| 3 | Azimuthal noise above limit |
| 4 | Backscatter Fore-Aft beam out of range |
| 5 | Slope Mid-Fore beam out of range |
| 6 | Slope Mid-Aft beam out of range |
| 7 | Soil moisture below -20% |
| 8 | Soil moisture above 120% |
| 9～15 | 保留 |
| 全16ビット | 欠測 |

注: See Note under Flag table 0 4 0 0 0 5.

0 4 0 0 1 1

Interpolation flag

| ビット番号 | |
|-------|---|
| 1 | Mean sea surface (MSS) interpolation flag |
| 2 | Ocean tide solution 1 interpolation flag (0=4 points over ocean, 1=less than 4 points) |
| 3 | Ocean tide solution 2 interpolation flag (0=4 points over ocean, 1=less than 4 points) |
| 4 | Meteorological data interpolation flag (0=4 points over ocean, 1=less than 4 points) |
| 5～7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

0 4 0 0 1 2

放射計データの品質フラグ (Radiometer data quality flag) (0 is good, 1 is bad)

| ビット番号 | |
|-------|---------------------------------|
| 1 | 18.7 GHz brightness temperature |
| 2 | 23.8 GHz brightness temperature |
| 3 | 34 GHz brightness temperature |
| 4～7 | 保留 |
| 全8ビット | 欠測 |

0 4 0 0 1 3

Radiometer brightness temperature interpretation flag

数字符号

| | |
|-----|---|
| 0 | Interpolation with no gap between JMR* data |
| 1 | Interpolation with gaps between JMR* data |
| 2 | Extrapolation of JMR* data |
| 3 | Failure of extrapolation and interpolation |
| 4～6 | 保留 |
| 7 | 欠測 |

* JMR stands for “JASON-1 Microwave Radiometer”

0 4 0 0 2 0

GqisFlagQualDetailed - Quality flag for the system

ビット番号

| | |
|--------|---|
| 1 | NZPD and complex calibration error |
| 2 | Band 3 affected by spike |
| 3 | Band 3 affected by saturation |
| 4 | Band 2 affected by spike |
| 5 | Band 1 affected by spike |
| 6 | Overflow/under flow |
| 7 | On-board processing error |
| 8 | Spectral calibration error |
| 9 | Radiometric calibration error |
| 1 0 | Missing AVHRR data |
| 1 1 | Missing IIS data |
| 1 2 | Missing sounder data |
| 1 3 | GqisFlagQual summary flag for all bands |
| 1 4 | On-ground processing error |
| 1 5 | Inter-calibration error IASI/AVHRR |
| 1 6 | Spare |
| 全17ビット | 欠測 |

0 4 0 0 2 3

Auxiliary altimeter state flags

ビット番号

| | |
|-------|--|
| 1 | Band sequence (0 = 3Ku_1C_3Ku, 1 = 2Ku_1C_2Ku) |
| 2 | C band frequency (0 = 320 MHz, 1 = 100 MHz) |
| 3 | C band status (0 = On, 1 = Off) |
| 4 | Ku band status (0 = On, 1 = Off) |
| 全5ビット | 欠測 |

0 4 0 0 2 4

Meteorological map availability

数字符号

| | |
|-----|------------------------------------|
| 0 | 2 maps available (6 hours apart) |
| 1 | 2 maps available (> 6 hours apart) |
| 2 | 1 map available; data extrapolated |
| 3 | No maps used |
| 4~6 | 保留 |
| 7 | 欠测 |

0 4 0 0 2 5

Interpolation flag for mean diurnal tide

数字符号

| | |
|---|------|
| 0 | Good |
| 1 | Bad |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠测 |

0 4 0 0 2 8

GMI quality flag

数字符号

| | |
|-----|---|
| 0 | Good data |
| 1 | Possible sun glint |
| 2 | Possible radio frequency interference |
| 3 | Degraded geolocation data |
| 4 | Data corrected for warm load intrusion |
| 5 | Scan blanking on |
| 6 | Data is missing from file or unreadable |
| 7 | Unphysical brightness temperature |
| 8 | Error in geolocation data |
| 9 | Data missing in one channel |
| 1 0 | Data missing in multiple channels |
| 1 1 | Lat/lon values are out of range |
| 1 2 | Non-normal status modes |
| 1 3 | Distance to corresponding lf pixel > 7 km |
| 1 4 | 保留 |
| 1 5 | 欠测 (no quality information available) |

0 4 0 0 3 6

Libar 12b classification type

数値符号

| | |
|------|---------------|
| 0 | Clear |
| 1 | Cloud |
| 2～14 | Reserved |
| 15 | Missing value |

0 6 0 1 0 0

センサーの状態

数値符号

| | |
|---|----|
| 0 | 正常 |
| 1 | 切断 |
| 2 | 保留 |
| 3 | 欠測 |

FM95 CREX－文字形式汎用気象通報式

表現型式：

| | |
|-----|-----------|
| 第0節 | 指 示 節 |
| 第1節 | 資 料 記 述 節 |
| 第2節 | 資 料 節 |
| 第3節 | (任 意 節) |
| 第4節 | 終 端 節 |

注：

- (1) FM95 CREXは、気象その他の資料を文字形式で表現及び交換するために用いる。
- (2) CREXは、FM94 BUFR（二進形式汎用気象通報式）の原則の多くを使用する。
- (3) CREXは適切なWMO通報式がない資料の交換に用いてもよい。
- (4) CREX報は、一連の記述子により定義、記述及び表現された1つ以上のデータサブセットから構成される。観測資料では、通常、各データサブセットが、（1地点の）1回の観測に相当する。
- (5) CREX報は、次の節から構成される。

| 節番号 | 名 称 | 内 容 |
|-----|-------|--|
| 0 | 指 示 節 | 『CREX』 |
| 1 | 資料記述節 | CREXマスター表番号、版番号、表バージョン番号、BUFRマスター表番号、ローカル表バージョン番号、資料のカテゴリー及び副カテゴリー、作成中枢及び作成副中枢、メッセージの一連番号、サブセットの数、日付及び時刻、資料節のデータサブセットの形式及び内容を定義する記述子の集合、チェックディジット指示符『E』（任意）。 |
| 2 | 資 料 節 | 第1節で定義された資料項目 |
| 3 | 任 意 節 | 『SUPP』に続く地域的に使用する付加項目 |
| 4 | 終 端 節 | 『7777』 |

- (6) CREXによる表現は、気象その他の資料の人手による符号化や視覚的な表示に適している。
- (7) 台風解析・予報情報（データ種類コード：KFXC70～75）はこの型式にはよらないが、関連する各種記述子、符号表、フラグ表及び略語表については、参考として掲載する。

規則：

95.1

通則

95.1.1

資料の表現形式の冒頭及び末尾は、『CREX』及び『7777』により識別する。

95.1.2

CREXでは、文字形式で情報を表す。

95.1.3

1つの群は、1つの資料記述子に対応する1つ以上の連続する英文字、又は資料値である。群はそれぞれ1つ以上のスペースで区切る。視認性を高める必要がある場合には、複数のスペースを使う。

95.1.4

サブセット終端符は『+』とする。当該サブセットが最終サブセットであるときは、サブセット終端符は使用しない。

95.1.5

節終端符は『++』とする。節終端符は、最終サブセットではサブセット終端符としても機能する。

95.2

第0節—指示節

95.2.1

第0節は、『CREX』の4文字からなる。

95.3

第1節—資料記述節

95.3.1

表指示符

95.3.1.1

資料記述節は、『T』と区切り文字なしでそれに続く10桁の数字 (t t e e v v b b w w) からなるCREX表記記述子で始める。最初の2桁 (t t) は使用したCREXマスター表を示す (標準WMO FM95 CREX表を使用した場合はt t = 00)。次の2桁 (e e) は使用したCREX版番号を示し、次の2桁 (v v) は使用したCREX表のバージョン番号を示し、次の2桁 (b b) は使用したBUFRマスター表のバージョン番号を示し、最後の2桁 (w w) は使用したローカル表のバージョン番号を示す (ただしローカル表の使用についてはCREX表Bの注(6)及び(7)を参照)。

95.3.1.2

第1節では、そのCREX表記記述子及び区切り文字としてのスペースの直後に、『A』を前置した6桁の数字 (n n n m m m) を含めなければならない。最初の3桁 (n n n) は、CREX表Aを参照する資料カテゴリーを定義する。次の3桁 (m m m) は、共通符号表C-13の副カテゴリーを示さなければならない。

95.3.2

その他の指示符

95.3.2.1

第1節では、そのCREX表記記述子及び区切り文字としてのスペースの直後に、『P』を前置した8桁の数字 (o o o o o p p p) を含めなければならない。最初の5桁 (o o o o o) は、共通符号表C-11の作成中枢を示す。次の3桁 (p p p) は、共通符号表C-12の作成副中枢を示さなければならない。

95.3.2.2

第1節では、作成中枢を示すCREX指示符及び区切り文字としてのスペースの直後に『U』を前置した2桁の数字 (u u) を含めなければならない。その2桁の数字 (u u) は、メッセージの一連番号を示す (元のメッセージは00, 更新されたメッセージはu u)。

95.3.2.3

第1節では、一連番号を示すCREX指示符及び区切り文字としてのスペースの直後に、『S』を前置した3桁の数字 (s s s) を含めなければならない。その3桁の数字 (s s s) は、電文に含まれるサブセットの数を示す。

95.3.2.4

第1節では、サブセットの数を示すCREX指示符及び区切り文字としてのスペースの直後に、『Y』を前置した8桁の数字(y y y y m m d d)を含めなければならない。最初の4桁(y y y y)は、CREX報の内容についての最も代表的な年(西暦)を示す。次の2桁(mm)は月を示し、その次の2桁(dd)は日を示す。

95.3.2.5

第1節では、日付を示すCREX指示符及び区切り文字としてのスペースの直後に『H』を前置した4桁の数字(h h n n)を含めなければならない。最初の2桁(h h)はCREX報の内容について最も代表的な時間を示し、次の2桁(n n)は分を示す。

95.3.3

CREXの資料記述法

95.3.3.1

第1節では、CREX報の内容についての最も代表的な時刻を示すCREX指示符の後に、1個以上の資料記述子がなければならない。資料記述子は、区切り文字としてスペースが前置される。資料記述子は、6文字からなる。各記述子は3つの部分に分けられる:F(1文字), x x(2桁), y y y(3桁又は負の尺度にする場合のC 0 2 y y y資料記述操作子では負号を前置した2桁となる(CREX表C参照))。

95.3.3.2

資料記述子の最初の部分(F)はB, C, D又はRである。

95.3.3.3

F=Bならばその記述子は『要素記述子』といい、表BのB x x y y yを参照することによって1つの資料要素を定義する。

95.3.3.4

F=Cならばその記述子は『操作記述子』といい、表CのC x x y y yを参照することによって1つの操作を定義する。

95.3.3.5

F=Rならばその記述子は『反復記述子』という。x xは繰り返す記述子の数を、y y yは反復回数を定義する。y y y=0 0 0ならば、その記述子は遅延反復を定義する。遅延反復とは、例えば観測報からCREX報を作成する際に、実際の観測報の内容に合わせて反復回数を変えられるように、反復回数を資料節に示す資料の反復法である(例:観測した層の数)。遅延反復記述子に対応する資料節の4数字は、資料記述節の遅延反復記述子に続くx x個の記述子に対応する資料値の反復回数を定義する。

95.3.3.6

F=Dならばその記述子は『集約記述子』といい、表DのD x x y y yを参照することによって、要素記述子、反復記述子、操作記述子及び/又は集約記述子の配列一覧を定義する。

95.3.4

CREX表Bは要素記述子を定義する。CREX表B中のある要素とBUFR表B中のある要素の表参照符が同一ならば、要素名は2つの表とも同一とする。CREX表Bには次の項目が含まれている。

- (a) 表参照符(B x x y y y)
- (b) 要素名(最大64文字)
- (c) CREXにおいて資料値を表現するための単位又はその要素が取りうる資料値を定義する符号表若しくはフラグ表

我が国においては、ここに定めるもののほか略号表を含む。

- (d) CREXで通報する資料の精度を規定する尺度因子。資料節では小数点は使わないので、尺

度因子が正ならば、尺度因子に応じた数の小数点以下の数字を含めることを意味する（例えば、尺度＝2は100分位まで報ずることを意味する。高度ではセンチメートル）。尺度因子が負ならば、尺度因子に応じた数の小数点以上の数字を報じないことを意味する（例えば100メートル単位の高度では尺度＝－2）。

(e) CREXで該当する資料値を表現するための文字数（正負の符号は数えない）

(f) CREXでは参照値は常に0であり、CREX表には参照値の欄はない。

注：要素記述子を定義しているCREX表Bの個々の要素は、BUFR表Bに一致させるべきである。それらは、同一の表、BUFR/CREX表Bに掲載する。

95.3.4.1

単位は、SI単位又は作成者と利用者で共通に使用される標準的な単位のいずれかを基本とする。

95.3.4.2

操作記述子は、単位、尺度又は資料幅の変更に使う。変更は、操作記述子の次の要素記述子に対応する要素の資料のみに適用する。操作記述子のyyyは、新たな単位（yyyは、使用可能な単位の一覧である共通符号表C-6で定義される新たな単位の数字符号に等しい）、新たな尺度又は新たな資料幅を定義する。資料記述節において、その後再び当該要素が参照されたときには、CREX表Bの元の単位、尺度又は資料幅に戻り、それは新たな変更が行われるまで有効となる。

注：単位、尺度又は資料幅の変更は可能な限り避け、最終的な手段とすべきである。これらの変更をCREX表Dの集約に含めることは薦められない。変更のための操作記述子は、CREX報の最終的な解釈を人間が行う場合は使用すべきではない。

95.3.4.3

CREX符号表の数字符号は、BUFR符号表と同一である。CREX符号表は通常、対応するBUFR符号表より長い（例えば、63に対し99項目登録できる）ので、欠測に該当する値及びBUFR符号表の範囲を超える値は、CREX符号表では『使用しない』とする。

95.3.4.4

CREXフラグ表は、BUFRフラグ表と同じである。しかし、CREXのフラグ表では、次のように3ビットごとに0～7の8進数で表現する（表では一番左のビットが第1ビットである）。フラグの総数が3の倍数とならないときは、左に0を加えて3の倍数にする。

000=0（ビットはたてない）

001=1（第3ビットをたてる）

010=2（第2ビットをたてる）

011=3（第2及び第3ビットをたてる）

100=4（第1ビットをたてる）

101=5（第1及び第3ビットをたてる）

110=6（第1及び第2ビットをたてる）

111=7（すべてのビットをたてる）

例えば、7桁のフラグ『1100110』は、左に0を2つ加えて『001100110』とする。8進数では『146』となる。フラグ表において欠測値は、資料幅に相当する数の斜線『/』で示す。

95.3.4.5

我が国においては、必要に応じて略号表を定義することができる。略号表は、数字符号又はフラグに代えて、略号を定義するものである。

95.3.5

CREX表Bの次のクラスの要素記述子は、再定義するまで有効である。

クラス

00 保留

- 0 1 識別
- 0 2 観測機器
- 0 3 保留
- 0 4 位置 (時間軸)
- 0 5 位置 (水平軸1)
- 0 6 位置 (水平軸2)
- 0 7 位置 (鉛直軸)
- 0 8 修飾子
- 0 9 保留

注：再定義は、前に配置したこれらのクラスの要素記述子に相反する要素記述子の配置により行う。
同じクラスの2つ以上の要素が互いに相反しないならば、それらをすべて適用する。

9 5. 3. 5. 1

クラス0 4～0 7の2つの同一の要素記述子又は要素記述子の同一の集合の連続な配置により、資料節中の該当する値で区切られる範囲を表す。これにより、層や期間が定義できる。

9 5. 3. 5. 2

線、平面 (area) , 立体 (volume) 及びより複雑な時間を定義する場合、クラス0 4～0 7とクラス0 8の適切な記述子を組み合わせて用いる。

9 5. 3. 5. 3

クラス0 4～0 7の2つ以上の異なる要素記述子を連続に配置する場合、それらが増分を定義するものでなければ、それらはすべて再定義されるまで有効である。

9 5. 3. 5. 4

クラス1 0以降の要素記述子により定義される資料項目は、それ以降の資料に対する座標としては作用しない。

9 5. 3. 5. 5

増分：

クラス0 4～0 7に属し増分を定義する要素記述子が現れたときは、そのクラスに応じた位置が対応するデータ値によって増分されることを示す。同じクラスの増分が続く場合、各増分は先行するすべての増分の効果を残し蓄積していく方法で適用する。

変位：

これに対し、クラス0 4～0 7に属する変位記述子は、そのクラスに応じた位置を再定義をすることではなく、その位置から一時的に変位した位置のみを定義する。同じクラスの変位が続く場合、各変位は独立で非蓄積的な方法によりそのクラスに応じた位置に対し適用する。

9 5. 3. 5. 6

クラス0 4から0 7に属する時間又は位置の増分の記述子は、以下の方法により反復記述子を伴ってもよい。ある増分の記述子の直後に反復記述子が続く場合、又はそれらの間に1つ以上の表C操作記述子がある場合、このような増分は各反復ごとに適用する。増分の適用は、初回を含め、定義された各反復の始まりから有効となる。

9 5. 3. 5. 7

CREX報が2つ以上のデータサブセットからなる場合、各データサブセットは最初のデータサブセットと同様に扱う。

9 5. 3. 6

チェックディジットの利用は任意であり、利用する場合は第1節の末尾に指示符『E』を付加する。

9 5. 4

第2節—資料節

9 5. 4. 1

資料節は、群の集合である1つ以上のデータサブセットからなる。各群は、1つの資料値である。資料値の並びは第1節で定義される記述子の配列に一致し、サブセット終端符で終わるか、最後のデータサブセットならば節終端符で終わる。

9 5 . 4 . 2

各資料値は、第1節の要素記述子又は集約記述子により定義された記述子配列中の要素記述子に合わせて、CREX表Bで定義された文字数又は桁数を用いる。しかしながら、対応するBUFR表Bの欠測値に等しいか超えるCREX表Bの要素の値は、使用してはならない。資料値が、遅延反復(記述子R x x 0 0 0)の数であるならば4桁である。

9 5 . 4 . 3

各数値資料を表現するのに必要な桁数がCREX表Bで定義された桁数に満たない場合、又は数値資料が遅延反復回数である場合、各数値資料の上位桁を不足分の0で埋める。CREX表又は規則で定義された資料幅と常に等しい文字数で資料を表現することにより、資料の整列及び解読を容易にする。

9 5 . 4 . 4

正の数値資料には正の符号『+』は付けない。負の数値資料の場合のみ資料値の直前に負の符号『-』を付ける。

9 5 . 4 . 5

単位が『文字』と定義された各資料値は、資料値を表現するのに必要な文字数がCREX表Bで定義された文字数に満たない場合、資料値の後ろを不足分のスペースで埋める。CREX表で定義された資料幅と常に等しい文字数で資料を表現することにより、資料の整列及び解読を容易にする。

9 5 . 4 . 6

欠測値は、通常その資料値を表現するのに必要な文字数又は桁数に等しい数の斜線『/』の群で表す。

9 5 . 4 . 7

第1節の末尾にチェックディジット指示符『E』がある場合、各資料値の最初の文字の直前にチェックディジットを付加する。チェックディジットは、当該データサブセットの冒頭から数えた各資料値群の順番を1桁(1の位)で表したものである(ディジットは0~9の順番で繰り返し使用する)。資料値が負であれば、チェックディジットは負の符号の直前に付ける。

9 5 . 5

第3節—任意節

9 5 . 5 . 1

第3節は任意節で、各中樞が特定の用途のために定義する付加項目を含む。

9 5 . 5 . 2

第3節は『SUPP』で始まり、節終端符で終わる。

9 5 . 6

第4節—終端節

9 5 . 6 . 1

第4節は『7 7 7 7』の4文字長である。第4節には、節終端符はない。

節の仕様

注：

- (1) 各節は、1つの区切り文字によって区切られる1つ以上の文字群を含む。
- (2) 各群は各節の最初のものから順次、第1群、第2群、・・・とする。

第0節—指示節

| 群番号 | 内容 | 意味 |
|-----|------|---------------|
| 1 | CREX | CREX CREX報の冒頭 |

第1節—資料記述節

| 群番号 | 内容 | 意味 |
|-----|--|---|
| 1 | T t t e e v v b b w w | T : CREX表の指示符 t t : 使用したCREXマスター表(標準WMO FM95 CREX表は00) e e : CREX版番号(現行は02) v v : CREXマスター表バージョン番号(注 (*))参照 b b : BUFRマスター表バージョン番号(BUFR第4版第1節注(5))参照 w w : ローカル表のバージョン番号 |
| 2 | A n n n m m m | A : CREX表Aの要素の指示符 n n n : CREX表Aの資料カテゴリー m m m : 共通符号表C-13の国際資料副カテゴリー |
| 3 | P o o o o o p p p | P : 作成中枢の指示符 o o o o o : 共通符号表C-11の作成中枢 p p p : 共通符号表C-12の作成副中枢 |
| 4 | U u u | U : メッセージの一連番号の指示符 u u : 更新一連番号(未更新の元のCREX報及び遅延レポートのみを含むCREX報を00とし、更新する毎に1を加える) |
| 5 | S s s s | S : サブセット数の指示符 s s s : そのCREX報に含まれるサブセットの数 |
| 6 | Y y y y m m d d | Y : 日付の指示符 y y y y : 年 m m : 月 d d : 日 |
| 7 | H h h n n | H : 時間の指示符 h h : 時 n n : 分 |
| 8~n | B x x y y y , C x x y y y , D x x y y y , 及び/又は | B, C, D : CREX表B, C, Dの要素の指示符 x x y y y : それぞれCREX表B, C, Dの参照を示す5桁数字。 |

そのCREX報の内容の
最も典型的な時間
(注(4)参照)

| | | |
|---------------|---------|--------------------------|
| $R x x y y y$ | R : | 反復の指示符 |
| | x x : | 反復する記述子の数 |
| | y y y : | 反復回数 (y y y = 0 ならば遅延反復) |
| (n + 1) (E) | E : | チェックディジット指示符 (任意) |

注:

(*) マスター表0について、マスター表バージョン番号は次のとおりである。

| | |
|------|---------------------------------|
| 0 | 試験的 |
| 1 | 2000年 5月 3日実施バージョン |
| 2 | 2001年11月 7日実施バージョン |
| 3 | 2003年11月 4日実施バージョン |
| 4 | 2005年11月 2日実施バージョン |
| 5 | 2007年11月 7日実施バージョン |
| 6 | 2009年11月 4日実施バージョン |
| 7 | 2010年 9月15日実施バージョン |
| 8~15 | Not used |
| 16 | 2011年 5月 4日実施バージョン |
| 17 | 2011年11月 2日実施バージョン |
| 18 | 2012年 5月 2日実施バージョン |
| 19 | 2012年11月 7日実施バージョン |
| 20 | 2013年 5月 8日実施バージョン |
| 21 | 2013年11月14日実施バージョン |
| 22 | 2014年 5月 7日実施バージョン |
| 23 | 2014年11月 5日実施バージョン |
| 24 | 2015年 5月 6日実施バージョン |
| 25 | 2015年11月11日実施バージョン |
| 26 | 2016年 5月 4日実施バージョン |
| 27 | 2016年10月13日実施バージョン |
| 28 | 次の改正までの前運用 (pre-operational) 実施 |

(1) 時間精度の関係で明示されない時間単位については、値を0とする(例えば、09時UTCのSYNOP観測報では、分=0とする)。

第2節—資料節

| 群番号 | 内容 | 意味 |
|-----|---------|--|
| 1~m | (d) 資料値 | d チェックディジット (任意) 第1節の記述子に対応する資料値 |

(第3節—任意節)

| 群番号 | 内容 | 意味 |
|-----|-------------|-------------------|
| 1 | SUPP | 付加的な任意節の存在を示すSUPP |
| 2~p | 作成中枢が開発 | 地域的使用のための付加要素 |

第4節—終端節

| 群番号 | 内容 | 意味 |
|-----|------|----------|
| 1 | 7777 | CREX報の終端 |

CREX通報形式のレイアウト

(太文字は固定文字；括弧内は任意)

CREX++

Tttteevvbbww **A**nnnmmm **P**ooooopp **U**uu **S**sss **Y**yyymmdd **H**hhnn

Rxxyy (E) ++

又は **B**xxyy

又は **C**xxyy

又は **D**xxyy

((d) 資料値+)

.....

.....

((d) 資料値+)

(d) 資料値.....++

(**SUPP**地域的に利用する項目.....++)

7777

注：サブセットの数が1を超える場合，最終サブセットを除き，各サブセットの末尾には1つの“+”を付加しなければならない（規則95.1.4，95.1.5及び95.4.1参照）。

CREX表、符号表及びフラグ表

FM95 CREXは、CREX表、符号表、フラグ表の3種類の表を参照する。

CREX表

CREX報の内容を記述、分類及び定義するための情報を含む表を、CREX表という。CREX表には、表A、表B、表C及び表Dの4種類がある。同じ記述子は、CREX表及びBUFR表ともに同じ番号（表参照符）を付ける。表Bの記述子は、共通のBUFR/CREX表Bに掲載する。表Dの記述子は、CREX、BUFR間の相互変換が単純、即ち各記述子のF部の単なる置き換えで変換ができる場合には、両方の表Dに掲載しない。あるCREX表D記述子を、BUFR表Dで定義しないならば、BUFR表Dで使用されていない表参照符を割り当てる。同様に、新規のBUFR表D記述子は、CREX表Dで使用されていない表参照符を割り当てる。

符号表及びフラグ表

CREX表Bにおいて、いくつかの要素は符号表又はフラグ表で定義される。符号表及びフラグ表には、参照される数字符号又はフラグ（特定の基準により、各ビットに対応する説明文が真ならば1、偽ならば0とする）毎に一般的な説明文が明記されている。CREXでは、すべての符号表及びフラグ表はCREX表Bで定義される要素に対応する。それらは、表Bの表参照符のxx及びyyに従って番号が付けられる。

符号表

CREX符号表の数字符号は、BUFR符号表と同一であり収録しない（我が国においては、BUFR符号表と同じCREX符号表は収録しないこととする。）。BUFRの数字符号における欠測値に相当する値及びそれを超える値は、CREXでは使用しない。CREXの符号表では、欠測値は、その要素のデータ幅に相当する数の斜線『/』で示す。

フラグ表

CREXフラグ表は、BUFRフラグ表と同じである。しかし、CREXのフラグ表では、次のように3ビット毎に0～7の8進数で表現する（表では一番左のビットが第1ビットである）。フラグの総数が3の倍数とならないときは、左に0を加えて3の倍数にする。

- 000=0（ビットはたてない）
- 001=1（第3ビットをたてる）
- 010=2（第2ビットをたてる）
- 011=3（第2及び第3ビットをたてる）
- 100=4（第1ビットをたてる）
- 101=5（第1及び第3ビットをたてる）
- 110=6（第1及び第2ビットをたてる）
- 111=7（すべてのビットをたてる）

例えば、7桁のフラグ『1100110』は、左に0を2つ加えて『001100110』とする。8進数では『146』となる。BUFRフラグ表と同じCREXフラグ表は収録しない。CREXでは、フラグ表における欠測値は資料幅に相当する数の斜線『/』で示す。

第1節に関連するCREX表

CREX表A-資料のカテゴリー

| 符 号 | 意 味 |
|---------|------------------|
| 000 | 地表資料-地上 |
| 001 | 地表資料-海上 |
| 002 | 鉛直観測資料 (衛星を除く。) |
| 003 | 鉛直観測資料 (衛星) |
| 004 | 単一面高層資料 (衛星を除く。) |
| 005 | 単一面高層資料 (衛星) |
| 006 | レーダー資料 |
| 007 | 総観規模の擾乱 |
| 008 | 物理/化学的要素 |
| 009 | 拡散及び輸送 |
| 010 | 放射線資料 |
| 011 | CREX表, 全面改訂又は更新 |
| 012 | 地表資料-衛星 |
| 013~019 | 保留 |
| 020 | 状態の情報 |
| 021 | 放射輝度 (衛星観測) |
| 022~030 | 保留 |
| 031 | 海洋資料 |
| 032~100 | 保留 |
| 101 | 画像資料 |
| 102~239 | 保留 |
| 240~254 | 実験的な使用 |
| 255 | その他のカテゴリー |

第2節に関連するCREX表

(現行のBUFR表にないものはイタリック体で示す。)

CREX表B一要素の分類

| F | X | クラス | 備 考 |
|---|----|--------------|---|
| B | 00 | CREX表項目 | |
| B | 01 | 識別 | 資料の作成元及び種類を示す。 |
| B | 02 | 観測機器 | 使用した観測機器を定義する。 |
| B | 03 | 保留 | |
| B | 04 | 位置 (時間軸) | 時間又は時間に関するものを定義する。 |
| B | 05 | 位置 (水平軸1) | クラス06と合わせて、水平位置に関するものを含む、地理的な位置を定義する (水平面の第1次元)。 |
| B | 06 | 位置 (水平軸2) | クラス05と合わせて、水平位置に関するものを含む、地理的な位置を定義する (水平面の第2次元)。 |
| B | 07 | 位置 (鉛直軸) | 高さ、海拔高度、気圧面、その他鉛直位置に関するものを定義する。 |
| B | 08 | 修飾子 | 資料の特別な性質を定義する。 |
| B | 09 | 保留 | |
| B | 10 | 非座標位置 (鉛直軸) | 観測又は測定した高さ、海拔高度及びそれらに関するものを定義する (鉛直位置として定義しないもの)。 |
| B | 11 | 風及び乱気流 | 風速、風向等 |
| B | 12 | 温度 | |
| B | 13 | 湿度及び水文学的要素 | 湿度、降水、降雪等 |
| B | 14 | 放射及び放射輝度 | |
| B | 15 | 物理/化学的構成成分 | |
| B | 19 | 総観規模の擾乱 | |
| B | 20 | 観測された現象 | 現在/過去天気、特殊現象等を定義する。 |
| B | 21 | レーダー資料 | |
| B | 22 | 海洋要素 | |
| B | 23 | 拡散及び輸送 | |
| B | 24 | 放射線要素 | |
| B | 25 | 情報の処理 | |
| B | 26 | 非座標位置 (時間軸) | 座標以外の時間又はこれに関するものを定義する。 |
| B | 27 | 非座標位置 (水平軸1) | クラス28と合わせて、座標以外の地理的位置を定義する。 |
| B | 28 | 非座標位置 (水平軸2) | クラス27と合わせて、座標以外の地理的位置を定義する。 |
| B | 29 | 地図資料 | |
| B | 30 | 画像 | |
| B | 33 | 品質情報 | |
| B | 35 | モニタリング情報 | |

注:

- (1) 符号表又はフラグ表を用いるところでは、単位欄にそれぞれ符号表又はフラグ表と記入している。
我が国においては、略号表を用いるところでは、単位欄に略号表と記入している。
- (2) 表Bに関連する符号表及びフラグ表は、表参照符の x x 及び y y y により番号を付けている。
我が国においては、略号表は、表参照符の x x 及び y y y により番号を付けている。

- (3) 数値を符号化してCREX報を作成するためには、まず資料（単位欄に示した単位による）に 10^{SCALE} （SCALE：尺度因子）を掛けなければならない。
- (4) 単位欄が文字である場合は、資料は文字資料としてフィールド幅の中に左詰めで格納する。
- (5) クラス48～63は、地域的な使用のために保留とする。残りのすべてのクラスは今後の開発に備えて保留とする。
- (6) 各クラスの要素192～255は、地域的な使用のために保留とする。
- (7) 注（5）及び（6）に定義したローカル記述子は、地域的な交換以外又は国際交換のためには使用しないよう強く要望されている。
- (8) 一次統計量（first-order statistics）は、観測システムによって作成されるような場合にのみ表Bに含める。

クラス00からクラス35のCREX表Bは、国際気象通報式・別冊BURF／CREX表Bに統合された。

注：CREXにはクラス31の表は存在しない。

CREX表C—資料記述操作子

| 表参照符 | オペランド | 操作子名 | 操作の定義 |
|----------|-------|--------------------|---|
| F X Y | | | |
| C 01 YYY | YYY | 資料幅置換 | 表Bの各要素記述子の資料幅をYYY (000から999) 文字に置き換える。 |
| C 02 YYY | YYY | 尺度置換 | 表Bの各要素記述子の尺度をYYY (-99から999) に置き換える。 |
| C 05 YYY | YYY | 文字挿入 | スペースを含むYYY (001から999) 文字を資料フィールドとして挿入する。 |
| C 07 YYY | YYY | 単位置換 | 共通符号表C-6で定義された、数字符号YYYの単位に変更する。 例：YYY=040 °C に変更 YYY=741 km h ⁻¹ に変更 YYY=201 ノットに変更 YYY=740 km に変更 |
| C 41 000 | 000 | 事象定義 | この操作子は、事象の定義の開始を示す(注(2)参照)。 |
| C 41 999 | 999 | 事象定義取り 消し | この操作子は、前項の操作子C 41 000により開始された事象定義の終了を示す。 |
| C 42 000 | 000 | 条件事象定義 | この操作子は、条件事象定義の開始を示す(注(2)参照)。 |
| C 42 999 | 999 | 条件事象定義 取り消し | この操作子は、前項の操作子C 43 000で開始された条件事象定義の終了を示す。 |
| C 43 000 | 000 | カテゴリー予 報値 | この後に続く値は、カテゴリー予報値である(注(3)参照)。 |
| C 43 999 | 999 | カテゴリー予 報値取り消し | この操作子は、先行する操作子C 43 000により開始されたカテゴリー予報値定義の終了を示す。 |
| C 60 YYY | YYY | 各国文字挿入 (注(4)参照) | スペースを含む各国文字YYYを資料フィールドとして挿入する。 我が国においては、カタカナ文字とする。 |

注：

- (1) 操作記述子C 41 000, C 42 000及びC 43 000によって指定された操作は、取り消されるか又はデータサブセットの終わりまで定義されたままとなる。規則95.3.4.2は、ここでは適用しない。
- (2) 事象とは、操作子C 41 000及びC 42 000と共に用いて定義されるように、適当な表B記述子とそれに対応する資料値によって記述される1つ又はそれ以上の状況の集合である。このような記述子は単一の「事象」としてグループ化することにより、それらをB 33 045又はB 33 042のような別の記述子の対象としてひとまとめに指定することができる。ある状況を1つの事象の中で定義する場合、表B記述子に従って記述された数値が値範囲の境界であることを示すために記述子B 33 042をその表B記述子に前置して用いてもよい。
- (3) カテゴリー予報値は、関連する(しばしば互いに排他的な)数値やカテゴリーの集合の中で最も確からしいものを表す。操作子C 43 000は、1つ又はそれ以上の数値をカテゴリー予報値として指定するために用いてもよく、また記述子B 33 042は、それらの数値に前置してその値がある数値範囲の境界であることを示すために用いてもよい。

- (4) すべての受信者に対し正確に送信するには、国際アルファベットNo. 2 (ITA2) による文字のみとするのが適当である。

CREX表D—共通集約の一覧

| D | X | 集約のカテゴリー |
|---|----|--------------------------------------|
| D | 00 | CREX表項目の集約 |
| D | 01 | 位置及び識別の集約 |
| D | 02 | 地表資料に共通な気象要素の集約 |
| D | 03 | 鉛直観測資料に共通な気象要素の集約 |
| D | 04 | 衛星観測用（CREXによる資料の通報には使用しない） |
| D | 05 | 水文観測に共通な気象又は水文要素の集約 |
| D | 06 | 海洋観測に共通な気象又は海洋要素の集約 |
| D | 07 | 地表通報要素の集約（地上） |
| D | 08 | 地表通報要素の集約（海上） |
| D | 09 | 鉛直観測の集約（在来型資料） |
| D | 10 | 鉛直観測の集約（衛星資料）（CREXによる資料の通報には使用しない） |
| D | 11 | 単一面の通報の集約（在来型資料） |
| D | 12 | 単一面の通報の集約（衛星資料）（CREXによる資料の通報には使用しない） |
| D | 13 | 画像資料に共通な集約（CREXによる資料の通報には使用しない） |
| D | 14 | 保留 |
| D | 15 | 海洋通報要素の集約 |
| D | 16 | 総観規模の擾乱の集約 |
| D | 18 | 放射能通報要素の集約 |
| D | 21 | レーダー通報要素の集約（CREXによる資料の通報には使用しない） |
| D | 35 | モニタリング情報 |
| D | 50 | 注意報、警報及び情報の集約 |

注：

- (1) 概念上、表Dは必要ない。
 - (a) 資料記述節では、要素記述子、操作記述子及び記述の規則だけを用いて、十分かつ完全に資料を記述できる。
 - (b) このような資料の定義法は、資料記述節の長さの点では、かなりの冗長な部分（overhead）を含む。表Dは、これらを減らすものである。
 - (c) 表Dの各要素には記述子の一覧が含まれている。表Dを参照する各集約記述子は、その要素に該当する記述子の一覧に置き換えることにより『展開』できる。『展開』の過程が十分に定義されているならば、集約記述子は、一組の要素記述子及び操作記述子に『展開』できる。
 - (d) 循環的に繰り返す展開にならないならば、表Dに含まれている記述子は、それ自身が表Dを参照してもよい。
 - (e) 表Dは、本来頻繁に使用されるような記述子の集約に限られてきた。表Dが包括的になりすぎないように様々な試みがなされてきた。観測の種類ごとに1つの記述子に集約することでは、細かな違いのある通報業務には対応できない。実際、資料記述節が3～4個の記述子で構成される場合に、最も柔軟性に富むと考えられる。
- (2) 本来、観測資料を表現することに努力が集中したことに注意すべきである。予報資料、時系列資料、プロダクト等への拡張は、必要に応じて今後適当な時期に追加できる。
- (3) 海面下の観測については、内容が若干異なる資料の記述を容易にするため、いくつかの要素が省略されている。

- (4) カテゴリー48～63は、地域的な使用のために保留とされている。その他のすべてのカテゴリーは、将来的な使用のために保留とされている。
- (5) すべてのカテゴリーのY=192～255は、地域的な使用のために保留とされている。

カテゴリー00-CREX表項目の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|------------|-------------|
| F X Y | | | |
| D 00 010 | D 00 003 | 定義する表Dの記述子 | 9999エントリーまで |
| | R 01 000 | 1記述子の遅延反復 | |
| | B 00 030 | 集約を定義する記述子 | |
| D 00 015 | | (符号表の定義) | |
| | B 00 030 | 集約を定義する記述子 | |
| | R 02 000 | 2記述子の遅延反復 | |
| | B 00 024 | 数字符号 | |
| D 00 016 | B 00 025 | 数字符号の意味 | |
| | | (フラグ表の定義) | |
| | B 00 030 | 集約を定義する記述子 | |
| | R 02 000 | 2記述子の遅延反復 | |
| | B 00 026 | ビット番号 | |
| | B 00 027 | ビット番号の意味 | |

注:

- (1) These entries include the facility to update the Table A code figure and data description.
- (2) It is better to use different Class 00 descriptors for the defining and defined elements, in the same way as different descriptors correspond to pressure considered as a coordinate and pressure measured at a given point; otherwise special rules would be needed to interpret such message. Entries B 00 010 to B 00 012 define F, X and Y for Tables B and D; entry B 00 030 is a descriptor used as data and provides the F, X and Y values defining a sequence for Table D entries.
- (3) It could be argued that, as only additions are possible, only complete lines should be allowed; but it is conceivable that local areas will require changes as well as additions, so it is better and in any case clearer to provide descriptions for all the fields.

カテゴリー01-位置及び識別の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|-------|------|--|-------|
| F X Y | | | |
| | | (Description of a feature in 3-D or 2-D) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| D 01 027 | B 08 007 | 次元の種類 | = 0 Point, = 1 Line, = 2 Area, = 3 Volume |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復(注(1)参照) | |
| | D 01 028 | Horizontal section of a feature described as a polygon, circle, line or point | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | | (レーダーの位置) | |
| D 01 062 | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| D 01 192 | B 05 192 | 緯度(度) | |
| | B 05 193 | 緯度(分) | |
| D 01 193 | B 06 192 | 経度(度) | |
| | B 06 193 | 経度(分) | |
| | | (飛行場警報—標示部) | |
| D 01 194 | B 01 062 | ICAO地点略号 | |
| | D 01 011 | 日付(年, 月, 日) | |
| | D 01 012 | 時刻(時, 分) | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | |
| | B 01 195 | 警報の種類 | |
| | B 01 196 | 発表番号 | |
| | B 01 197 | 作成の種類 | |
| | | (飛行場情報—標示部) | |
| D 01 195 | B 01 062 | ICAO地点略号 | |
| | D 01 011 | 日付(年, 月, 日) | |
| | D 01 012 | 時刻(時, 分) | |
| | B 08 195 | 時間の意味 | |
| | B 26 192 | 日 | |
| | B 26 193 | 時 | |
| | B 26 194 | 分 | |
| | B 01 196 | 発表番号 | |
| | B 01 197 | 作成の種類 | |
| | B 01 205 | 飛行場情報の種類 | |
| | B 01 206 | 飛行場情報の注意事項 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 01 207 | 解除する飛行場情報の発表番号 | |
| | | (洪水予報—標示部) | |
| D 01 196 | B 01 210 | 河川番号 | |
| | B 01 211 | 河川区分番号 | |
| | B 01 212 | 洪水予報種別 | |
| | B 01 196 | 発表番号 | |

| | | | |
|----------|----------|--------------|--|
| | B 04 193 | 年 (J S T) | |
| | B 04 194 | 月 (J S T) | |
| | B 04 195 | 日 (J S T) | |
| | B 04 196 | 時 (J S T) | |
| | B 04 197 | 分 (J S T) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 01 209 | 洪水予報担当官署番号 | |
| | | (洪水予報一対象河川部) | |
| D 01 197 | R 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | B 01 210 | 河川番号 | |
| | B 01 211 | 河川区分番号 | |
| | B 01 212 | 洪水予報種別 | |
| | B 01 196 | 発表番号 | |

注:

- (1) This replication factor shall have a value of “1” when a 2-D feature is being described, whereas 3-D features may be described via any one of the following methods:
 - (a) Via two or more horizontal sections in successive ascending flight levels. In this case, each section shall be described by an identical number of latitude/longitude points listed in identical order (i.e. where each point x of section n is to be joined via a straight line to point x of section n+1), in order to ensure that the overall shape of the 3-D feature is unambiguously described. In this case, all values reported for B 33 042 shall be “missing” .
 - (b) Via a single horizontal section with an appropriate value reported for B 33 042, as follows. In all such cases, the corresponding horizontal section description applies throughout the entire region.
 - (i) A value of “0” to indicate a region above (but not including) the reported flight level and with unspecified upper bound.
 - (ii) A value of “1” to indicate a region above (and including) the reported flight level and with unspecified upper bound.
 - (iii) A value of “2” to indicate a region below (but not including) the reported flight level and extending to the surface.
 - (iv) A value of “3” to indicate a region below (and including) the reported flight level and extending to the surface.
 - (c) Via two replications of the same horizontal section at the same reported flight level, in order to indicate a region extending both below and above (and including!) the reported flight level. In this case, the values reported for the two replications of B 33 042 shall be as follows:
 - (i) Values of “3” and “1” , respectively, to indicate a region beginning from below a reported flight level, but continuing through that level upward to some unspecified point above (e.g. TOP ABV FL100).
 - (ii) Values of “1” and “3” , respectively, to indicate a region beginning from

above a reported flight level, but continuing through that level downward to some unspecified point below (e.g. CIGS BLW FL010).

カテゴリー 0 2 - 地表資料に共通な気象要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|------------|--|---|
| F X Y | | | |
| D 02 013 | D 02 006 | (基本的な地表気象観測報) 気圧及び24時間気圧変化量 | |
| | D 02 003 | 風, 気温, 湿度, 視程, 天気 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 005 | 雲層情報 | |
| D 02 035 | | (SYNOPの基本的な瞬間資料) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 Individual cloud layer or mass |
| | D 02 032 | 気温及び湿度資料 | |
| | D 02 033 | 視程資料 | |
| | D 02 034 | 前24時間降水量 | |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| D 02 036 | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 005 | 雲層情報 | |
| | | (雲底が観測所より下にある雲) | |
| | R 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | B 20 011 | 雲量 | |
| D 02 054 | B 20 012 | 雲形 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | B 20 014 | 雲頂高度 | |
| | B 20 017 | 雲頂の記述 | |
| | | (船舶の瞬間資料) | |
| | D 02 052 | 船舶の気温及び湿度資料 | |
| | D 02 053 | 船舶の視程資料 | |
| | B 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | |
| | D 02 034 | 前24時間降水量 | |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | | |
| D 02 005 | 雲層情報 | | |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------|
| | | (D 07 096の瞬間資料) | |
| D 02 084 | D 02 031 | 気圧情報 | |
| | D 02 072 | 気温及び湿度資料 | |
| | R 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | R 01 005 | 1 記述子の5回反復 | |
| | D 07 063 | 地表面下の地中温度 | |
| | B 07 061 | 地面からの深度 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (視程資料) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 069 | 視程資料 | |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | B 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (海洋データ) | |
| | R 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | B 20 031 | 着氷の厚さ | |
| | B 20 032 | 着氷の速さ (推定) | |
| | B 02 038 | 海水温/塩分の観測方法 | |
| | B 22 043 | 海水温/水温 | 尺度2 |
| | D 02 021 | 波浪 | |
| | | (地面の状態及び積雪の深さの観測) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 078 | 地面の状態及び積雪の深さの観測 | |
| | B 12 113 | 前1 2時間の接地気温の最低値 | 尺度2 |
| | | (雲資料) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | R 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | B 20 011 | 雲量 | |
| | B 20 012 | 雲形 | |
| | B 33 041 | 次の値の属性 | |
| | B 20 013 | 雲底の高さ | |
| | D 02 036 | 雲低が観測所より下にある雲 (雲の移動方向 6 D _L D _M C _H) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 047 | 雲の移動方向 | |
| | B 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | | (雲の方向と高さ 5 7 C D _a e _c) | |

| | | | |
|----------|----------|--|---|
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 048 | 雲の方向と高さ | |
| | | (3 07 096の期間の資料) | |
| | | (現在天気と過去天気) | |
| D 02 085 | R 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | B 20 003 | 現在天気 | |
| | R 03 002 | 3 記述子の2回反復 | |
| | B 04 024 | 期間又は時間変位 | = - 1 hour in the first replication, = - x hours in the second replication, x corresponding to the time period of W ₁ W ₂ in the SYNOP report |
| | B 20 004 | 過去天気 (1) | |
| | B 20 005 | 過去天気 (2) (降水強度, 降水の要素の大きさ) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 175 | 降水強度, 降水の要素の大きさ (降水, 視程障害及びその他の現象) | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分 |
| | D 02 076 | 降水, 視程障害及びその他の現象 (電光資料) | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分 |
| | B 13 059 | 電光の数 (雷電) (風資料) | |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | |
| | B 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | = 2 (時間平均) |
| | B 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分又は風に著しい変化があった後の期間 (分単位) |
| | B 11 001 | 風向 | |
| | B 11 002 | 風速 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 欠測に設定 |
| | R 03 003 | 3 記述子の3回反復 | |

| | | |
|----------|---|--|
| B 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10 minutes in the first replication, = - 60 minutes in the second replication, = - 60x3 or 60x6 minutes in the third replication |
| B 11 043 | 最大瞬間風速の風向 | |
| B 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| B 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分 |
| B 11 016 | 変動する風向の反時計回りの極値 | |
| B 11 017 | 変動する風向の時計回りの極値 (気温の極値資料) | |
| D 02 077 | 気温の極値資料 | |
| B 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| D 02 041 | 気温の極値資料 (降水量の測定) | |
| R 06 000 | 6 記述子の遅延反復 | |
| B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | |
| B 02 175 | 降水量の観測方法 | |
| B 02 178 | 降水中の液状含有物 (liquid content) の観測方法 | |
| R 02 005 | 2 記述子の5回反復 | |
| B 04 024 | 期間又は時間変位 | = - 1 hour in the first replication, = - 3, - 6, - 12 and - 24 hours in the other replications |
| B 13 011 | 降水量の合計/水当量の合計 | |
| B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ (蒸発量資料) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| R 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| B 02 185 | 蒸発量観測の方法 | |
| R 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |
| D 02 044 | 蒸発量資料 (日照資料) | |
| R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| R 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |
| D 02 039 | 日照資料 (1時間から及び24時間) (放射資料) | |
| R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| R 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |

| | | |
|----------|---|--|
| D 02 045 | 放射資料 (1時間から及び2 4時間) (気温変化 (gr. 54g ₀ s _n d _r)) | |
| R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| D 02 046 | 気温変化 (P, W, T, U の一次統計資料) | |
| R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| D 02 083 | P, W, T, U の一次統計資料 | |

カテゴリー05－水文観測に共通な気象又は水文要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|------------------------|-------------------------|
| F X Y | | (SADC-HYCOS測定)の資料配列の定義 | |
| D 05 003 | D 01 012 | 時, 分 | 最初の測定時刻から 時間増分を引いた時刻 |
| | B 04 065 | 時間増分 (短) | 測定の時間間隔 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 05 001 | SADC-HYCOS単独測定 | |
| | | (MEDHYCOS測定) | |
| D 05 006 | B 13 072 | 下流の水位 | |
| | B 13 082 | 水温 | |
| | B 13 019 | 前1時間の総降水量 | |
| | C 07 005 | 単位の変更 | 単位をKに変更 |
| | C 01 004 | 資料幅の変更 | 文字数を4に変更 |
| | B 12 001 | 気温 | |
| | B 13 073 | 最高水位 | |
| | B 13 060 | 積算総降水量 | |
| | | (MEDHYCOS報) | |
| D 05 007 | D 01 029 | 観測所, 日付 | |
| | D 01 012 | 時, 分 | 最初の測定時刻 |
| | B 04 065 | 時間増分 (短) | 測定間隔 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 05 006 | MEDHYCOS測定 | 個々の測定 |
| | | (AOCHYCOS-チャド測定) | |
| D 05 008 | D 05 006 | MEDHYCOS測定 | MEDHYCOS測定 に同じ |
| | C 07 005 | 単位の変更 | 単位をKに変更 |
| | C 01 004 | 資料幅の変更 | 文字数を4に変更 |
| | B 12 030 | 地中温度 | 地下5 0 cm |
| | | (AOCHYCOS-チャド報) | |
| D 05 009 | D 01 029 | 観測所, 日付 | |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| D 05 011 | D 01 012 | 時, 分 | 最初の測定時刻 測定間隔 個々の測定 |
| | B 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 05 008 | AOCHYCOS-チャド測定 (MEDHYCOS報 その2) | |
| | D 01 029 | 観測所, 日付 | |
| D 05 018 | D 01 012 | 時, 分 | 最初の測定時刻 測定間隔 個々の測定 |
| | B 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 05 010 | MEDHYCOS測定 その2 (気象, 水質資料を含むMEDHYCOS報) | |
| | D 01 029 | 観測所又は観測地点の名称 | |
| D 05 018 | D 01 012 | 時刻 (時, 分) | 最初の測定時刻 時間増分 (時) AOCHYCOS測定に同じ |
| | B 04 065 | 時間増分 (短) | |
| | R 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | D 05 008 | AOCHYCOS-チャド測定 | |
| | D 05 016 | 水文資料に関連する気象要素 | |
| D 05 017 | 水質測定 | | |

カテゴリ-06-海洋観測に共通な気象又は海洋要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|-------------------------|-------|
| D 06 001 | B 02 032 | (深度, 温度) 数値化の指示符 | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 07 062 | 海面/水面からの深度 | |
| | B 22 042 | 海水温/水温 | |
| D 06 004 | B 02 032 | (深度, 温度, 塩分) 数値化の指示符 | |
| | B 02 033 | 塩分/深度測定法 | |
| | R 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | B 07 062 | 海面/水面からの深度 | |
| | B 22 043 | 海水温/水温 | |
| | B 22 062 | 塩分 | |
| D 06 005 | B 02 031 | 海流測定の間及び時刻 | |
| | R 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | B 07 062 | 海面/水面からの深度 | |
| | B 22 004 | 海流の流向 | |
| | B 22 031 | 海流の流速 | |

| | | | | |
|--|----------|--|--|----------|
| D 06 019 | B 01 075 | (潮汐報の識別, 水位チェック, 時間増分) | A/N | |
| | | 検潮所の識別符 | | |
| | | D 01 011 年, 月, 日 | | |
| | | D 01 012 時, 分 | | |
| | | B 22 042 海水温/水温 | | |
| | | B 22 120 検潮所自動水位チェック | | |
| | | B 22 121 検潮所手動水位チェック | | |
| | | C 01 002 資料幅の変更 | | 文字数を2に変更 |
| | | B 04 015 時間増分 (注参照) | | |
| B 04 065 時間増分 (短) | | | | |
| D 06 030 | D 06 027 | (Sequence for representation of DART buoy standard hourly report) | Message status Reference date/time for the time series BPR CPU Acoustic modem DSP Acoustic modem Added to reset the reference time Added to each data value in the time series | |
| | | Sequence for representation of DART buoy identification, transmitter ID, type of tsunameter and the time the message is transmitted to the ground system | | |
| | | D 06 029 Sequence for representation of tsunameter sampling information for water column heights in the time series report | | |
| | | R 11 000 1 1 記述子の遅延反復 | | |
| | | B 33 002 品質情報 | | |
| | | D 01 011 年, 月, 日 | | |
| | | D 01 013 時, 分, 秒 | | |
| | | B 25 025 バッテリー電圧 | | |
| | | B 25 025 バッテリー電圧 | | |
| | | B 25 026 バッテリー電圧 (広域レンジ) | | |
| | | B 22 185 BPR transmission count | | |
| | | B 04 015 時間増分 | | |
| | | B 04 065 時間増分 (短) | | |
| | | R 01 004 1 記述子の4回反復 | | |
| | | B 22 182 Water column height | | |
| | | D 06 031 | | D 06 027 |
| Sequence for representation of DART buoy identification, transmitter ID, type of tsunameter and the time the message is transmitted to the ground system | | | | |
| D 06 029 Sequence for representation of tsunameter sampling information for water column heights in the time series report | | | | |
| B 01 053 Tsunameter report sequence number triggered by a tsunami event | | | | |

| | | |
|----------|--|---|
| B 33 002 | 品質情報 | Message status |
| D 01 011 | 年, 月, 日 | Time when tsunami is detected |
| D 01 013 | 時, 分, 秒 | Reference date/time for the time series |
| D 01 011 | 年, 月, 日 | |
| D 01 013 | 時, 分, 秒 | Determination of actual value reported in the time series |
| B 22 185 | BPR transmission count | |
| B 22 182 | Water column height | Added to reset the reference time |
| B 04 016 | 時間増分 | Added to each data value in the time series |
| B 04 066 | 時間増分 (短) | |
| R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| B 22 184 | Water column height deviation from the reference value | |

注:

Range of value for parameter B 04 015 limited from - 99 to 99; CREX common sequence D 06 019 being the original sequence with 2 characters only for the corresponding descriptor.

カテゴリー 07 - 地表通報要素の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|----------------------|-----------------------|
| F X Y | | | |
| D 07 003 | D 07 001 | (低地観測所) 低地観測所 | 位置 (高精度), 基本的な地表気象観測報 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 005 | 雲層情報 | |
| D 07 004 | D 07 002 | (低地観測所) 低地観測所 | 位置 (低精度), 基本的な地表気象観測報 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 005 | 雲層情報 | |
| D 07 012 | R 03 000 | (水平視程) 3 記述子の遅延反復 | 3回まで |
| | B 08 023 | 一次統計量 | |
| | B 05 021 | 方角又は方位角 | |
| | B 20 001 | 水平視程 | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------------------------------|
| D 07 013 | R 06 000 | (滑走路視距離) 6 記述子の遅延反復 | 4回まで |
| | B 01 064 | 滑走路指示符 | $D_R D_R$ |
| | B 08 014 | 滑走路視距離の修飾子 | |
| | B 20 061 | 滑走路視距離(RVR) | $V_R V_R V_R V_R$ |
| | B 08 014 | 滑走路視距離の修飾子 | |
| | B 20 061 | 滑走路視距離(RVR) | $V_R V_R V_R V_R$ |
| | B 20 018 | 滑走路視距離の変化傾向 | i |
| D 07 014 | R 01 000 | (運航上重要な現在天気又は予報天気) 1 記述子の遅延反復 | 3回まで |
| | B 20 019 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 | $w' w'$ |
| D 07 015 | R 01 000 | (雲の群) 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 005 | 雲層情報 | $N_S N_S N_S, C C, h_S$ $h_S h_S$ |
| | B 20 002 | 鉛直視程 | $V V h_S h_S h_S$ |
| D 07 016 | R 01 000 | (運航上重要な過去 (recent) 天気) 1 回記述子の遅延反復 | 3回まで |
| | B 20 020 | 運航上重要な過去天気 | $R E w' w$ |
| D 07 017 | R 01 000 | (滑走路上のウィンドシヤー) 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 11 070 | ウィンドシヤーにより影響を受ける滑走路 (全滑走路 (ALL) の場合を含む。) | $W S R W Y D_R D_R$ |
| D 07 018 | B 08 016 | (傾向型着陸予報) 傾向型予報又は飛行場予報の変化の指示符 | TTTTT |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | 2回まで |
| | B 08 017 | 変化が予想されるとき時刻の指示符 | FM, TL, AT |
| | D 01 012 | 時, 分 | GG, gg |
| | R 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | 1回まで |
| | B 07 006 | 観測所からの高さ | |
| | B 11 001 | 風向 | ddd |
| | B 11 002 | 風速 | ff |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速 | $f_m f_m$ |
| | B 20 009 | 概括天気指示符 (TAF/METAR) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | 1回まで |
| | B 20 001 | 水平視程 | VVVV |
| | D 07 014 | 運航上重要な現在天気又は予報天気 | $w' w'$ |
| | | (METAR又はSPECIの視程) | |

| | | | |
|----------|----------|--|--|
| D 07 046 | B 20 060 | 卓越水平視程 | VVVV又はVVV |
| | R 02 000 | 2記述子の遅延反復 | VNDV |
| | B 05 021 | 方角又は方位角 | 2回まで |
| D 07 047 | B 20 059 | 最小水平視程 | 最小水平視程の方向 D _V V _N V _N V _N V _N |
| | | (METAR/SPECI/TAF clouds), replacing D 07 015 | |
| | R 05 000 | 5記述子の遅延反復 | |
| | B 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | B 20 011 | 雲量 | N s N s N s |
| | B 20 012 | 雲形 | CC |
| | B 20 013 | 雲底の高さ | h s h s h s - m |
| | B 20 092 | 雲底高度 | h s h s h s - f t |
| | B 20 002 | 鉛直視程 | VV h s h s h s - m |
| | B 20 091 | 鉛直視程 | VV h s h s h s - f t |
| D 07 048 | | ((傾向型予報), replacing D 07 018) | |
| | B 08 016 | 傾向型予報又は飛行場予報の変化の指示符 | TTTTT NOS I G |
| | R 02 000 | 2記述子の遅延反復 | = 0, 1 又は 2 |
| | B 08 017 | 変化が予想されるとき時刻の指示符 | TT |
| | D 01 012 | 時, 分 | GG g g |
| | R 12 000 | 1 2記述子の遅延反復 | = 0 又は 1 |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | = 10 m (if the actual value is not available) |
| | B 11 001 | 風向 | d d d |
| | B 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | B 11 083 | 風速 (注 (1) 参照) | f f - k m / h |
| | B 11 084 | 風速 (注 (1) 参照) | f f - k t |
| | B 11 002 | 風速 (注 (1) 参照) | f f - m / s |
| | B 08 054 | 風速又は突風の識別符 | P |
| | B 11 085 | 最大瞬間風速 (注 (2) 参照) | f f - k m / h |
| | B 11 086 | 最大瞬間風速 (注 (2) 参照) | f f - k t |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速 (注 (2) 参照) | f f - m / s |
| | B 08 054 | 風速又は突風の識別符 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | B 20 009 | 概略天気指示符 (TAF / METAR) | CAVOK NSW NSC |
| | R 01 000 | 1記述子の遅延反復 | = 0 又は 1 |
| B 20 060 | 卓越水平視程 | VVVV | |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | D 07 014 | 重要な現在天気/予想天気 | Weather intensity and phenomena w' w' |
| | D 07 047 | METAR/SPECI/TAF clouds, replacing D 07 015 | N _s N _s N _s h _s h _s h _s s h s |
| D 07 049 | R 02 000 | (海の状態) 2 記述子の遅延反復 | = 0 又は 1 |
| | B 22 043 | 海水温/水温 | T _s T _s |
| | B 22 021 | 波浪の高さ | S' |
| D 07 050 | R 01 000 | (滑走路の状態) 1 記述子の遅延反復 | = 0 又は 1 |
| | B 20 085 | 全般的な滑走路の状態 | S N O C L O |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 01 064 | 滑走路番号 | D _R D _R |
| | B 20 085 | 全般的な滑走路の状態 | C L R D // |
| | R 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | B 01 064 | 滑走路番号 | D _R D _R |
| | B 20 086 | 滑走路の堆積物 | E _R |
| | B 20 087 | 滑走路に悪影響を及ぼすもの (Runway contamination) | C _R |
| | B 20 088 | 滑走路上の堆積物の深さ (Depth of runway deposits) | e _R e _R |
| | B 20 089 | 滑走路の摩擦係数 (Runway friction coefficient) | B _R B _R |
| | | ((M E T E R / S P E C I の全集約), replacing D 07 021) | |
| D 07 051 | D 07 045 | M E T A R / S P E C I の主要な部分, replacing D 07 011 | |
| | D 07 046 | M E T A R / S P E C I の視程 | V V V V or V V V V N D V V _N V _N V V V _N D _V |
| | D 07 013 | 滑走路視距離 | R D _R D _R /V _R V _R V _R V _R |
| | D 07 014 | 重要な現在天気/予想天気 | Weather intensity and phenomena w' w' |
| | D 07 047 | METAR/SPECI/TAF clouds, replacing D 07 015 | N _s N _s N _s h _s h _s h _s |
| | D 07 016 | 運航上重要な過去 (recent) 天気 | R E w' w' |
| | D 07 017 | 滑走路上のウィンドシヤー (s) | W S R D _R D _R |
| | D 07 049 | 海の状態 | W T _s T _s /S S' |
| | D 07 050 | 滑走路の状態 | R D _R D _R /E _R C _R e _R e _R B _R B _R |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | = 0 to 3 normally |
| | D 07 048 | 傾向型予報, replacing D 07 018 | |
| | | (Aerodrome forecast - T A F の全集約) | |
| D 07 056 | D 07 052 | Aerodrome forecast identification and time interval | |
| | D 07 053 | Forecast weather at an aerodrome | |
| | D 07 054 | 気温の極値予報 | |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------|
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 07 055 | Change indicator and forecast changes | |
| | | (地面からの深度, 地中温度) | |
| D 07 060 | B 07 061 | 地面からの深度 | |
| | B 12 030 | 地中温度 | |
| | | (地中温度資料, 深度の数は5を越えない(位置は高精度)) | |
| D 07 061 | D 01 031 | 識別, 種類, 日付/時刻, 位置 (高精度), 高度 | |
| | R 01 005 | 1 記述子の5回反復 | |
| | D 07 060 | 地面からの深度, 地中温度 | |
| | | (地中温度資料, 深度の数は5を越えない(位置は低精度)) | |
| D 07 062 | D 01 032 | 識別, 種類, 日付/時刻, 位置 (低精度), 高度 | |
| | R 01 005 | 1 記述子の5回反復 | |
| | D 07 060 | 地面からの深度, 地中温度 | |
| | | (地表面下の地中温度, 尺度は2) | |
| D 07 063 | B 07 061 | 地面からの深度 | |
| | B 12 130 | 地中温度 (尺度=2) | |
| | | (“Instantaneous” parameters of sequence D 07 089) | |
| | | [Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates] | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from fixed land stations suitable for SYNOP data and for maritime data from coastal stations) | |
| D 07 079 | D 01 090 | 地表観測所の識別, 時刻, 水平及び鉛直座標 | |
| | D 02 031 | 気圧情報 | |
| | D 02 035 | SYNOPの基本的な瞬間資料 | |
| | D 02 036 | 雲底が観測所より下にある雲 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 047 | 雲の移動方向 | |
| | B 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 048 | 雲の方向と高さ | |
| | D 02 037 | 地面の状態, 積雪, 接地気温の最低値 | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 22 061 | 海面の状態 | |
| | B 20 058 | Visibility seawards from a coastal station | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 056 | 海水温/水温 | 海面水温, 観測方法及び海面からの深度 |

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 055 | 着氷及び氷 | |
| | D 02 043 | 地上気象観測の基本的な期間資料 | |
| | D 02 044 | 蒸発量資料 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 045 | 放射資料 (1時間から及び2 4時間) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 046 | 気温変化 | |
| | | (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data in compliance with reporting practices in RA IV) | |
| D 07 084 | D 01 090 | 地表観測所の識別 ; 時刻, 水平及び鉛直座標 | |
| | D 02 031 | 気圧情報 | |
| | D 02 035 | SYNOPの基本的な瞬間資料 | |
| | D 02 036 | 雲底が観測所より下にある雲 | |
| | D 02 047 | 雲の移動方向 | |
| | B 08 002 | 鉛直位置の名称 (地表観測) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | D 02 048 | 雲の方向と高さ | |
| | D 02 037 | 地面の状態, 積雪, 接地気温の最低値 | |
| | B 20 055 | State of sky in the tropics | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | C 05 001 | Character insertion | Character field of 1 character |
| | D 02 043 | 地上気象観測の基本的な期間資料 | |
| | D 02 044 | 蒸発量資料 | |
| | R 01 002 | 1 記述子の2回反復 | |
| | D 02 045 | 放射資料 (1時間から及び2 4時間) | |
| | D 02 046 | 気温変化 | |
| | | (D 07 089の瞬間的なパラメーター) | |
| | | <i>Surface station identification, time, horizontal and vertical coordinates</i> | |
| D 07 087 | D 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | I I i i i |
| | B 02 001 | 観測所の種類 | i x |
| | D 01 011 | 年, 月, 日 | YY |
| | D 01 012 | 時, 分 | GG, g g |
| | D 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | B 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | B 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ (気圧資料) | |
| | D 02 001 | 気圧及び3時間気圧変化量 | P ₀ P ₀ P ₀ P ₀ , PPPP, p p p, a |

| | | |
|----------|---|---|
| B 10 062 | 24時間気圧変化量 | P ₂₄ P ₂₄ P ₂₄ |
| B 07 004 | 気圧 | 指定気圧面 a ₃ = 925, 850, 700, . . . hPa / 低地観測所は欠測 |
| B 10 009 | ジオポテンシャル高度 (気温及び湿度) | 指定気圧面 h h h / 低地観測所は欠測 |
| B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からセンサーの高さ | 気温観測 |
| B 12 101 | 温度 / 乾球温度 | s _n T T T / 尺度2 |
| B 12 103 | 露点温度 | s _n T _d T _d T _d / 尺度2 |
| B 13 003 | 相対湿度 | |
| B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からセンサーの高さ (視程) | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| B 20 001 | 水平視程 (雲資料) | VV |

D 02 004 一般の雲情報

Cloud cover (total)
N: If N = 9, then B
20 010 = 113, if N
= /, then B 20 010
= missing |
Vertical significance: If C_L are observed, then B 08 002 =
7 |
Low cloud: If C_L are
not observed and C_M
are observed, then
B 08 002 = 8 |
Middle cloud: If only
 C_H are observed, B
08 002 = 0, if N =
9, then B 08 002 =
5, if N = 0, then
B 08 002 = 62, if N
= /, then B 08 002
= missing |
Cloud amount (of low
or middle clouds)
 N_h : If N = 0, then B
20 011 = 0, if N =
9, then B 20 011 =
9, if N = /, then
B 20 011 = missing
|
Height of base of cloud h: If N = 0 or
/, then B 20 013 =
missing |
Cloud type (low clouds) C_L : B 20 012 =
 $C_L + 30$, if N = 0, then B 20 012 = 30,
if N = 9 or /, then
B 20 012 = 62 |
Cloud type (middle
clouds) C_M : B 20 012
= $C_M + 20$, if N = 0,
then B 20 012 = 2
0, if N = 9 or / or
 $C_M = /$, then B 20 0
12 = 61 |
Cloud type (high clouds) C_H : B 20 012 =
 $C_H + 10$, if N = 0, then B 20 012 = 10,
if N = 9 or / or C_H
= /, then B 20 012
= 60

| | | | |
|----------|----------|---|---|
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 005 | 雲層情報 | Vertical significance: In any Cb layer, B 08 002 = 4, else in the first replication, if N = 9, then B 08 002 = 5, if N = /, then B 08 002 = missing, else B 08 002 = 1, in the other replications B 08 002 = 2, 3, 4 Cloud amount N _s : In the first replication, if N = /, then B 20 011 = missing, else B 20 011 = N _s , in the other replications B 20 011 = N _s Cloud type C: If N = 9 or /, then B 20 012 = missing, else B 20 012 = C Height of base of cloud h _s h _s |
| D 07 088 | | (日照) | |
| | R 02 002 | 2 記述子の2回反復 | |
| | B 04 024 | Time period in hours (In the first replication = - 24, in the second replication = - 1.) | |
| | B 14 031 | 日照時間の合計 (降水) | |
| | R 02 002 | 2 記述子の2回反復 | |
| | B 04 024 | Time period in hours | |
| | B 13 011 | 降水量の合計/水当量の合計 (no precipitation = 0, trace = - 0.1) (気温の極値) | |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) からセンサーの高さ (for temperature measurement) | |
| | B 04 024 | Time period in hours (= - 1 2) | |
| | B 12 111 | 最高気温 (高さ及び期間は別に示す。) | |
| | B 04 024 | Time period in hours (= - 1 2) | |
| | B 12 112 | 最低気温 (高さ及び期間は別に示す。) (風資料) | |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------|
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ (for wind measurement) | |
| | B 02 002 | 風観測器の種類 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 (= 2 (time averaged)) | |
| | B 04 025 | 期間又は時間変位 (= - 1 0) (or number of minutes after a significant change of wind, if any) | |
| | B 11 001 | 風向 | |
| | B 11 002 | 風速 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 (set to missing to cancel the previous value) (Sequence for representation of synoptic reports from a fixed land station suitable for SYNOP data manually encoded in CREX) | |
| D 07 089 | D 07 087 | “Instantaneous” parameters of sequence D 07 089 | |
| | D 07 088 | “Period” parameters of sequence D 07 089 (CREX template for surface observations from one-hour period with national and WMO station identification) | |
| D 07 091 | D 01 089 | National station identification | |
| | D 01 090 | 地表観測所の識別 ; 時刻, 水平及び鉛直座標 | |
| | B 08 010 | 地表面の修飾子 (気温) | |
| | D 01 091 | 地表観測所測器 | |
| | D 02 001 | 気圧, 3 時間気圧変化量 | |
| | B 07 004 | 気圧 | 指定気圧面 |
| | B 10 009 | ジオポテンシャル高度 | 指定気圧面 |
| | D 02 072 | 気温及び湿度資料 | |
| | R 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | R 01 005 | 1 記述子の 5 回反復 | |
| | D 07 063 | 地表面下の地中温度 | |
| | B 07 061 | 地面からの深度 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 069 | 視程資料 | |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | B 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | R 05 000 | 5 記述子の遅延反復 | |
| | B 20 031 | 着氷の厚さ | |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------------|
| | B 20 032 | 推定された着氷の速さ | |
| | B 02 038 | 海面水温／塩分の観測方法 | |
| | B 22 043 | 海水温／水温 | 尺度2 |
| | D 02 021 | 波浪 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 078 | 地面の状態及び積雪の深さの観測 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 073 | 雲資料 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 074 | 現在及び過去天気 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 175 | 降水強度, 降水の要素の大きさ | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分 |
| | D 02 076 | 降水強度, 降水の要素の大きさ | |
| | D 02 071 | 1 時間の風資料 | |
| | D 02 077 | 気温の極値資料 | |
| | B 07 033 | 水面からのセンサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 079 | 降水の観測方法 | |
| | B 07 032 | 地面 (local ground) (又は海洋プラットフォームの甲板) から センサーの高さ | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 080 | 蒸発量の観測方法 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 081 | 日照時間の合計 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 082 | 放射資料 | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 04 025 | 期間又は時間変位 | = - 10分 |
| | B 13 059 | 電光の数 (雷電) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 02 083 | P, W, T, U の一次統計資料 | |
| | B 33 005 | 品質情報 (AWS資料) | |
| | B 33 006 | 内部測定状態情報 (AWS資料) | |
| | | (飛行場警報-風予報) | |
| D 07 192 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 | |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 | |
| | B 04 003 | 時刻1 - 日 | |
| | D 01 012 | 時刻1 - 時分 | |
| | B 04 003 | 時刻2 - 日 | |

| | | |
|----------|----------|------------------|
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 001 | 風向1 |
| | B 11 001 | 風向2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 042 | 最大風速1 |
| | B 11 042 | 最大風速2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速1 (ガスト1) |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速2 (ガスト2) |
| | B 01 199 | その後の見込み |
| | | (飛行場警報-雨予報) |
| D 07 193 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2一日 |
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | R 03 000 | 3記述子の遅延反復 (6回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 13 011 | 降水量1 |
| | B 13 011 | 降水量2 |
| | B 01 199 | その後の見込み |
| | | (飛行場警報-雪予報) |
| D 07 194 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2一日 |
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | R 03 000 | 3記述子の遅延反復 (4回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 13 012 | 降雪量1 |
| | B 13 012 | 降雪量2 |
| | B 01 199 | その後の見込み |
| | | (飛行場警報及び情報-高潮予報) |
| D 07 195 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2一日 |

| | | |
|----------|----------|------------------------|
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | B 08 197 | 潮位の基準 |
| | B 22 192 | 最大潮位 |
| | B 08 195 | 時間の意味 |
| | B 26 192 | 満潮時刻一日 |
| | B 26 193 | 満潮時刻一時 |
| | B 26 194 | 満潮時刻一分 |
| | | (飛行場警報—気象的要因) |
| D 07 196 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | R 04 000 | 4記述子の遅延反復(2回まで) |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 19 213 | 擾乱の位置/移動方向 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 19 214 | 擾乱の活動状況 |
| | | (飛行場警報及び情報—風の定性的表現) |
| D 07 197 | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 11 193 | 風の変化 |
| | | (飛行場警報及び情報—風の定量的表現) |
| D 07 198 | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2一日 |
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 001 | 風向1 |
| | B 11 001 | 風向2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 002 | 風速1(平均) |
| | B 11 002 | 風速2(平均) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 042 | 最大風速1 |
| | B 11 042 | 最大風速2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速1(ガスト1) |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速2(ガスト2) |
| | | (飛行場警報及び情報—雨, 雪の定性的表現) |
| D 07 199 | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 13 192 | 雨・雪の変化 |

| | | |
|----------|----------|---------------------|
| | | (飛行場警報及び情報－雨の定量的表現) |
| D 07 200 | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1－日 |
| | D 01 012 | 時刻1－時分 |
| | B 04 003 | 時刻2－日 |
| | D 01 012 | 時刻2－時分 |
| | B 13 011 | 降水量 |
| | | (飛行場警報及び情報－雪の定量的表現) |
| D 07 201 | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1－日 |
| | D 01 012 | 時刻1－時分 |
| | B 04 003 | 時刻2－日 |
| | D 01 012 | 時刻2－時分 |
| | B 13 012 | 降雪量 |
| | | (飛行場情報－シャーライン観測) |
| D 07 202 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 02 192 | 情報の基となった観測 |
| | D 01 012 | 時刻(時, 分) |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 05 194 | 方位1 |
| | B 06 194 | 距離1 |
| | B 05 194 | 方位2 |
| | B 06 194 | 距離2 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 19 005 | 現象の移動方向 |
| | C 07 741 | 単位の変更 |
| | B 19 006 | 現象の移動の速さ |
| | | (飛行場情報－ウィンドシャー観測) |
| D 07 203 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | R 11 000 | 1 1 記述子の遅延反復(2回まで) |
| | B 02 192 | 情報の基となった観測 |
| | B 02 193 | 情報の基となった観測機器 |
| | D 01 012 | 時刻(時, 分) |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 01 064 | 滑走路番号 |
| | B 05 194 | 方位1 |
| | B 06 194 | 距離1 |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 07 002 | 高度1 |
| | B 07 002 | 高度2 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |

| | | |
|----------|----------|------------------|
| | | (飛行場情報—雷観測) |
| D 07 204 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | R 18 000 | 18記述子の遅延反復(3回まで) |
| | D 01 012 | 時刻(時,分) |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 01 060 | 位置通報点 |
| | B 05 194 | 方位1 |
| | B 06 194 | 距離1 |
| | B 05 194 | 方位2 |
| | B 06 194 | 距離2 |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 07 002 | 高度1 |
| | B 07 002 | 高度2 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類1 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類2 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類3 |
| | B 19 005 | 現象の移動方向 |
| | C 07 741 | 単位の変更 |
| | B 19 006 | 現象の移動の速さ |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 014 | 雲頂高度 |
| | | (飛行場情報—火山観測) |
| D 07 205 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 04 003 | 日 |
| | D 01 012 | 時刻(時,分) |
| | B 01 208 | 火山名 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 20 192 | 噴煙の量 |
| | B 20 193 | 噴石の量 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 10 002 | 高度1 |
| | B 10 002 | 高度2 |
| | B 08 196 | 噴煙の移動方向の修飾 |
| | B 27 192 | 方位1 |
| | B 27 192 | 方位2 |
| | B 20 194 | 空震計の振れ |
| | | (飛行場情報—地上風予報) |
| D 07 206 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1—日 |
| | D 01 012 | 時刻1—時分 |
| | B 04 003 | 時刻2—日 |
| | D 01 012 | 時刻2—時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |

| | | |
|----------|----------|-----------------|
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 001 | 風向1 |
| | B 11 001 | 風向2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 002 | 風速1 (平均) |
| | B 11 002 | 風速2 (平均) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 042 | 最大風速1 |
| | B 11 042 | 最大風速2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速1 (ガスト1) |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速2 (ガスト2) |
| | B 01 199 | その後の見込み |
| | | (飛行場情報—鉛直シヤー予報) |
| D 07 207 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1 一日 |
| | D 01 012 | 時刻1 一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2 一日 |
| | D 01 012 | 時刻2 一時分 |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 01 064 | 滑走路番号 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 001 | 風向1 |
| | B 11 001 | 風向2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 002 | 風速1 (平均) |
| | B 11 002 | 風速2 (平均) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 042 | 最大風速1 |
| | B 11 042 | 最大風速2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速1 (ガスト1) |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速2 (ガスト2) |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 07 002 | 高度1 |
| | B 07 002 | 高度2 |
| | B 02 192 | 情報の基となった観測 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 11 193 | 風の変化 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 001 | 風向1 |
| | B 11 001 | 風向2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |

| | | |
|----------|----------|--------------------|
| | B 11 002 | 風速 1 |
| | B 11 002 | 風速 2 |
| | | (飛行場情報－シャワーライン予報) |
| D 07 208 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻 1 ー日 |
| | D 01 012 | 時刻 1 ー時分 |
| | B 04 003 | 時刻 2 ー日 |
| | D 01 012 | 時刻 2 ー時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 19 213 | 擾乱の位置／移動方向 |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 01 064 | 滑走路番号 |
| | B 08 195 | 時間の意味 |
| | B 26 193 | 時 |
| | B 26 194 | 分 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 001 | 風向 1 |
| | B 11 001 | 風向 2 |
| | B 11 002 | 風速 1 |
| | B 11 002 | 風速 2 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 11 001 | 風向 1 |
| | B 11 001 | 風向 2 |
| | B 11 002 | 風速 1 |
| | B 11 002 | 風速 2 |
| | | (飛行場情報－ウィンドシャワー予報) |
| D 07 209 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻 1 ー日 |
| | D 01 012 | 時刻 1 ー時分 |
| | B 04 003 | 時刻 2 ー日 |
| | D 01 012 | 時刻 2 ー時分 |
| | B 08 194 | 現象の位置の修飾 |
| | B 07 002 | 高度 1 |
| | B 07 002 | 高度 2 |
| | B 01 064 | 滑走路番号 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 19 214 | 擾乱の活動状況 |
| | | (飛行場情報－大雨予報) |
| D 07 210 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻 1 ー日 |

| | | |
|----------|----------|-----------------|
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2一日 |
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | R 03 000 | 3記述子の遅延反復(4回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 13 011 | 降水量1 |
| | B 13 011 | 降水量2 |
| | B 01 199 | その後の見込み |
| | | (飛行場情報—大雪予報) |
| D 07 211 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2一日 |
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | R 03 000 | 3記述子の遅延反復(4回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 13 012 | 降雪量1 |
| | B 13 012 | 降雪量2 |
| | B 01 199 | その後の見込み |
| | | (飛行場情報—気温予報) |
| D 07 212 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 12 001 | 気温 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 13 192 | 雨・雪の変化 |
| | | (飛行場情報—雷雨予報) |
| D 07 213 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1一日 |
| | D 01 012 | 時刻1一時分 |
| | B 04 003 | 時刻2一日 |
| | D 01 012 | 時刻2一時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類1 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類2 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類3 |
| | B 19 214 | 擾乱の活動状況 |

| | | |
|----------|----------|------------------|
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 014 | 雲頂高度 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | R 03 000 | 3記述子の遅延反復 (3回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 13 011 | 降水量1 |
| | B 13 011 | 降水量2 |
| | | (飛行場情報—雷を伴う雪予報) |
| D 07 214 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1—日 |
| | D 01 012 | 時刻1—時分 |
| | B 04 003 | 時刻2—日 |
| | D 01 012 | 時刻2—時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類1 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類2 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類3 |
| | B 19 214 | 擾乱の活動状況 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 014 | 雲頂高度 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | R 03 000 | 3記述子の遅延反復 (3回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 13 012 | 降雪量1 |
| | B 13 012 | 降雪量2 |
| | | (飛行場情報—悪視程予報) |
| D 07 215 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1—日 |
| | D 01 012 | 時刻1—時刻 |
| | B 04 003 | 時刻2—日 |
| | D 01 012 | 時刻2—時刻 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | R 04 000 | 4記述子の遅延反復 (2回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 001 | 視程 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 061 | 滑走路視距離 |
| | | (飛行場情報—低い雲予報) |
| D 07 216 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻1—日 |
| | D 01 012 | 時刻1—時分 |

| | | |
|----------|----------|---------------------|
| | B 04 003 | 時刻 2 ー 日 |
| | D 01 012 | 時刻 2 ー 時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | R 04 000 | 4 記述子の遅延反復 (2回まで) |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 013 | 雲底の高さ |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 002 | 鉛直視程 |
| | | (飛行場情報ー降灰予報) |
| D 07 217 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | B 08 192 | 期間又は時刻の修飾 |
| | B 04 003 | 時刻 1 ー 日 |
| | D 01 012 | 時刻 1 ー 時分 |
| | B 04 003 | 時刻 2 ー 日 |
| | D 01 012 | 時刻 2 ー 時分 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | | (飛行場情報ー補足事項) |
| D 07 218 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 (6回まで) |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 001 | 視程 |
| | B 08 193 | 気象要素の修飾 |
| | B 20 013 | 雲底の高さ (シーリング) |
| | | (飛行場情報ー気象的要因) |
| D 07 219 | B 01 198 | 飛行場警報及び情報の識別 |
| | R 04 000 | 4 記述子の遅延反復 (2回まで) |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 19 213 | 擾乱の位置/移動方向 |
| | B 19 212 | 擾乱又は現象の種類 |
| | B 19 214 | 擾乱の活動状況 |
| | R 28 000 | 2 8 記述子の遅延反復 (1回まで) |
| | B 04 003 | 日 |
| | B 04 004 | 時 |
| | B 01 192 | 台風番号 |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) |
| | B 19 194 | 台風の階級 |
| | B 19 195 | 台風の大きさ |
| | B 19 005 | 擾乱の移動方向 |
| | C 07 741 | 単位の変更 |
| | B 19 006 | 擾乱の移動の速さ |
| | B 08 005 | 総観規模の擾乱中の位置の名称 |

| | |
|----------|------------------|
| B 10 004 | 気圧 |
| B 11 042 | 最大風速 |
| B 19 003 | 風速のしきい値 |
| B 19 009 | しきい値を超える風速域の有効半径 |
| B 19 003 | 風速のしきい値 |
| B 19 009 | しきい値を超える風速域の有効半径 |
| B 08 021 | 時間の特定 |
| B 04 003 | 日 |
| B 04 004 | 時 |
| B 05 002 | 緯度 (低精度) |
| B 06 002 | 経度 (低精度) |
| B 19 206 | 台風の子報円の半径 |
| B 04 003 | 日 |
| B 04 004 | 時 |
| B 05 002 | 緯度 (低精度) |
| B 06 002 | 経度 (低精度) |
| B 19 206 | 台風の子報円の半径 |

注:

(1) Within D 07 045, D 07 048 and D 07 053, wind speed shall be reported in the same units as in the original TAC data and:

B 11 083 shall be set to missing, if wind speed is reported in knots or $m s^{-1}$ in TAC data,

B 11 084 shall be set to missing, if wind speed is reported in $km h^{-1}$ or $m s^{-1}$ in TAC data.

(2) Within D 07 045, D 07 048 and D 07 053, maximum wind speed (gusts) shall be reported in the same units as in the original TAC data and:

B 11 085 shall be set to missing, if maximum wind speed is reported in knots or $m s^{-1}$ in TAC data,

B 11 086 shall be set to missing, if maximum wind speed is reported in $km h^{-1}$ or $m s^{-1}$ in TAC data.

カテゴリ 08 - 地表通報要素の集約 (海上)

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|------------------------------------|-------|
| F X Y | | | |
| D 08 010 | B 01 011 | (TRACKOBテンプレート) 船舶又は地上移動観測所の識別符 | |
| | R 13 000 | 1 3 記述子の遅延反復 | |
| | D 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | D 01 012 | 時, 分 | |
| | D 01 021 | 緯度/経度 (高精度) | |
| | B 04 080 | 次の値の平均時間 | |

| | | |
|----------|------------|--------------|
| B 22 049 | 海面水温 | |
| B 04 080 | 次の値の平均時間 | |
| B 22 059 | 海面塩分 | |
| B 04 080 | 次の値の平均時間 | |
| B 22 005 | 海面流の流向 | |
| B 02 042 | 海面流の流速の指示符 | |
| B 22 032 | 海面流の流速 | |
| B 02 042 | 海面流の流速の指示符 | 前出の記述子を無効にする |
| B 04 080 | 次の値の平均時間 | 前出の記述子を無効にする |

カテゴリー09ー鉛直観測の集約 (在来型資料)

| 表参照符 F X Y | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|---------------|----------------------|--|--|
| D 09 001 | D 01 037 | (風の鉛直プロファイル) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) |
| | R 01 000 D 03 011 | 1 記述子の遅延反復 各高度の風 | |
| D 09 002 | D 01 038 | (風の鉛直プロファイル) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 低精度の位置) |
| | R 01 000 D 03 011 | 1 記述子の遅延反復 各高度の風 | |
| D 09 003 | D 01 037 | (風の鉛直プロファイル) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) |
| | R 01 000 D 03 012 | 1 記述子の遅延反復 各気圧面の風 | |
| D 09 004 | D 01 038 | (風の鉛直プロファイル) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 低精度の位置) |
| | R 01 000 D 03 012 | 1 記述子の遅延反復 各気圧面の風 | |
| D 09 005 | D 01 037 | (相対湿度を含む鉛直観測) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) Significant cloud layer |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | R 01 000 D 03 013 | 1 記述子の遅延反復 ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 各気圧面の風 | |

| | | | |
|----------|----------|-------------------------------|--|
| D 09 006 | D 01 038 | (相対湿度を含む鉛直観測) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 低精度の位置) Significant cloud layer |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 03 013 | ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 各気圧面の風 | |
| D 09 007 | D 01 037 | (露点温度を含む鉛直観測) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 高精度の位置) Significant cloud layer |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 03 014 | ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 各気圧面の風 | |
| D 09 008 | D 01 038 | (露点温度を含む鉛直観測) 高層観測を行う地上観測所 | 識別等 (地上観測所, 低精度の位置) Significant cloud layer |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 03 014 | ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 各気圧面の風 | |
| D 09 011 | D 01 039 | (風の鉛直プロファイル) 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 03 011 | 各高度の風 | |
| D 09 012 | D 01 039 | (風の鉛直プロファイル) 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 03 012 | 各気圧面の風 | |
| D 09 013 | D 01 039 | (相対湿度を含む鉛直観測) 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 Significant cloud layer |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 03 013 | ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 各気圧面の風 | |
| D 09 014 | D 01 039 | (露点温度を含む鉛直観測) 高層観測を行う船舶 | 船舶の識別等 Significant cloud layer |
| | D 02 004 | 一般の雲情報 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 03 014 | ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 各気圧面の風 | |
| | | (風の鉛直プロファイル) | |

| | | | |
|----------|--|---|-----------------------------------|
| D 09 015 | D 01 040 R 01 000 D 03 011 | 高層観測を行う船舶 1 記述子の遅延反復 各高度の風 (風の鉛直プロファイル) | 船舶の識別等 |
| D 09 016 | D 01 040 R 01 000 D 03 012 | 高層観測を行う船舶 1 記述子の遅延反復 各気圧面の風 (相対湿度を含む鉛直観測) | 船舶の識別等 |
| D 09 017 | D 01 040 D 02 004 R 01 000 D 03 013 | 高層観測を行う船舶 一般の雲情報 1 記述子の遅延反復 ジオポテンシャル, 気温, 湿度, 各気圧面の風 (露点温度を含む鉛直観測) | 船舶の識別等 Significant cloud layer |
| D 09 018 | D 01 040 D 02 004 R 01 000 D 03 014 | 高層観測を行う船舶 一般の雲情報 1 記述子の遅延反復 ジオポテンシャル, 気温, 露点温度, 各気圧面の風 (ウィンド・プロファイラー—風資料観測) | 船舶の識別等 Significant cloud layer |
| D 09 019 | D 01 031 B 02 003 R 01 000 D 03 011 | 識別, 種類, 日付/時刻, 位置 (高精度), 高度 使用した測器の種類 1 記述子の遅延反復 各高度の風 (ウィンド・プロファイラー—直交座標系) | |
| D 09 020 | D 01 031 B 02 003 R 04 000 B 07 003 B 11 003 B 11 004 B 11 005 | 識別, 種類, 日付/時刻, 位置 (高精度), 高度 使用した測器の種類 4 記述子の遅延反復 ジオポテンシャル u成分 v成分 w成分 (オゾンゾンデの飛揚情報) (注 (1) 参照) | |
| D 09 030 | B 15 004 B 15 005 R 04 000 B 04 015 B 08 006 B 07 004 B 15 003 | オゾンゾンデ観測補正係数 (CF) オゾン p 4 記述子の遅延反復 時間増分 オゾン鉛直観測位置の名称 気圧 測定されたオゾン分圧 (ゾンデ観測) (オゾンゾンデの飛揚情報) | 飛行場からの時間 (分) |

| | | | |
|----------|----------|---|---------------------|
| D 09 031 | B 15 004 | オゾンゾンデ観測補正係数 (CF) | 放球時刻からの時間 変位 (分) |
| | B 15 005 | オゾン p | |
| | R 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | B 04 025 | 期間又は時間変位 | |
| | B 08 006 | オゾン鉛直観測の位置の名称 | |
| | B 07 004 | 気圧 | |
| | B 15 003 | 測定されたオゾン分圧 (ゾンデ観測) (地上の分光光度計により補正されていないオゾンゾンデ観測) (注 (2) 参照) (地上のドブソン分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測; ドブソン分光光度計から得られたオゾン全量は平均値である) (注 (2) 参照) | |
| D 09 044 | D 07 044 | 地上からの観測の記述 | |
| | D 01 075 | オゾンゾンデ観測の識別 | |
| | D 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | D 09 030 | オゾンゾンデの飛揚情報 (地上の分光光度計で補正していないオゾンゾンデ観測) | |
| D 09 045 | D 01 075 | 識別 | |
| | D 01 076 | 測器 | |
| | D 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 (地上のブリューワー分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測; ブリューワー分光光度計から得られたオゾン全量は単独の値である) | |
| D 09 046 | D 07 041 | 地上からの観測の記述 | |
| | D 01 075 | オゾンゾンデ観測の識別 | |
| | D 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | D 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 (地上のブリューワー分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測; ブリューワー分光光度計から得られたオゾン全量は平均値である) | |
| D 09 047 | D 07 042 | 地上からの観測の記述 | |
| | D 01 075 | オゾンゾンデ観測の識別 | |
| | D 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | D 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 (地上のドブソン分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測; ドブソン分光光度計から得られたオゾン全量は単独の値である) | |
| D 09 048 | D 07 043 | 地上からの観測の記述 | |
| | D 01 075 | オゾンゾンデ観測の識別 | |
| | D 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | D 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |

| | | | |
|----------|----------|--|---------------|
| | | (地上のドブソン分光光度計により補正したオゾンゾンデ観測；ドブソン分光光度計から得られたオゾン全量は平均値である) | |
| D 09 049 | D 07 044 | 地上からの観測の記述 | |
| | D 01 075 | オゾンゾンデ観測の識別 | |
| | D 01 076 | オゾンゾンデ観測機器 | |
| | D 09 031 | オゾンゾンデの飛揚情報 | |
| | | (CLIMAT TEMP及びCLIMAT TEMP S HIP資料を表現するための集約) | |
| D 09 054 | D 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | 放球場所の識別 |
| | B 01 011 | 船舶又は地上移動観測所の識別符 | 船舶の呼出符号 |
| | D 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | D 01 012 | 時, 分 | |
| | D 01 021 | 緯度・経度 (高精度) | |
| | B 07 030 | 平均海面からの観測所の標高 | |
| | B 07 031 | 平均海面からの気圧計の高さ | |
| | B 07 007 | 高さ | 平均海面からのゾンデの放球 |
| | | (月平均資料) | |
| | B 04 023 | 期間又は時間変位 | 月の日数 |
| | B 04 059 | 通報された平均値を算出するために用いた観測時刻 | |
| | R 15 000 | 15記述子の遅延反復 | |
| | B 08 001 | 鉛直位置の名称 | |
| | B 08 023 | 一次統計量 | = 4 (平均値) |
| | B 07 004 | 気圧 | |
| | B 10 009 | ジオポテンシャル高度 | |
| | B 12 101 | 温度/乾球温度 | |
| | B 12 103 | 露点温度 | |
| | B 08 023 | 一次統計量 | = 32 (ベクトル平均) |
| | B 11 001 | 風向 | |
| | B 11 002 | 風速 | |
| | B 08 023 | 一次統計量 | 欠測に設定 |
| | B 11 019 | 風の安定度 | |
| | B 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 | = 2 (気温) |
| | B 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | 日数 |
| | B 08 050 | 統計計算における欠測値数の修飾子 | = 9 (風) |
| | B 08 020 | 欠測資料の総数 (積算又は平均に関する) | 日数 |
| | | (Sequence for representation of PILOT in the area of ASECNA) | |
| D 09 071 | D 01 001 | WMO block and station number | |
| | B 02 014 | Tracking technique/status of system used | |
| | B 02 003 | Type of measuring equipment used | |
| | D 01 113 | Date/time of launch | |
| | D 01 114 | Horizontal and vertical coordinates of launch site | |
| | D 01 023 | Latitude, longitude (coarse accuracy) | |
| | B 07 030 | Height of station ground above mean sea level | |

| | | |
|----------|--------------------------------------|--------------------|
| B 07 007 | Height | Release of balloon |
| R 03 000 | Delayed replication of 3 descriptors | |
| B 07 009 | Geopotential height | |
| B 11 001 | Wind direction | |
| B 11 002 | Wind speed | |

注：

- (1) 集約D 09 030は、記述子B 04 015の使用法が不適切なので使用せず、代わりに集約D 09 031を用いるべきである。

カテゴリー11－単層の通報の集約 (在来型資料)

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|--|-------|
| F X Y | | | |
| D 11 004 | R 01 000 | (ACARS付加通報変数) 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 11 034 | 鉛直ガストの速度 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 11 035 | 鉛直ガストの加速度 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 11 075 | 乱気流の平均強度 (渦消散率) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 11 076 | 乱気流の最大強度 (渦消散率) | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 33 025 | ACARS内挿値 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | B 33 026 | 混合比の品質 | |
| | D 11 008 | B 01 008 | |
| D 01 011 | | 年, 月, 日 | |
| D 01 013 | | 時, 分, 秒 | |
| D 01 021 | | 緯度・経度 | |
| B 08 004 | | 航空機の飛行状態 | |
| R 01 000 | | 1 記述子の遅延反復 | |
| D 11 006 | | 緯度・経度を伴わない1飛行高度の航空機観測資料 | |
| D 11 009 | B 01 008 | (高度別緯度・経度を伴う航空機上昇/下降プロフィール資料) 航空機登録番号 | |
| | D 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | D 01 013 | 時, 分, 秒 | |
| | D 01 021 | 緯度・経度 | |
| | B 08 004 | 航空機の飛行状態 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 11 007 | 緯度・経度を伴う1飛行高度の航空機観測資料 | |

カテゴリー 16 - 総観規模の擾乱の集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|------------|------------------------|---|
| F X Y | | | |
| D 16 003 | R 09 000 | (ジェット気流) 9 記述子の遅延反復 | ジェット気流 線 フライトレベル 前出の記述子を無効にする 前出の記述子を無効にする / End of object |
| | B 08 011 | 現象 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | |
| | R 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 10 002 | 高度 | |
| | B 11 002 | 風速 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | |
| | B 08 011 | 現象 | |
| D 16 004 | R 10 000 | (乱気流) 10 記述子の遅延反復 | 乱気流 平面 フライトレベル (高度) (層の下面) フライトレベル (高度) (層の上面) 前出の記述子を無効にする 前出の記述子を無効にする / End of object |
| | B 08 011 | 現象 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | |
| | B 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| | B 07 002 | 高さ又は海拔高度 | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 11 031 | 乱気流の程度 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | |
| B 08 011 | 現象 | | |
| D 16 005 | R 08 000 | (擾乱) 8 記述子の遅延反復 | 擾乱の中心 点 砂あらしについては『不明』を用いる) 擾乱の種類 前出の記述子を無効にする 前出の記述子を無効にする / End of object |
| | B 08 005 | 気象学的な位置の名称 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 01 026 | WMO 熱帯擾乱名 | |
| | B 19 001 | 総観規模の擾乱 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | |
| B 08 005 | 気象学的な位置の名称 | | |

| | | | |
|----------|----------|------------------|------------------------------|
| | | (雲) | |
| D 16 006 | R 11 000 | 1 1 記述子の遅延反復 | ect |
| | B 08 011 | 総観規模の擾乱 | 雲 |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 平面 |
| | B 07 002 | 高さ又は海拔高度 | フライトレベル (高度) (層の下面) |
| | B 07 002 | 高さ又は海拔高度 | フライトレベル (高度) (層の上面) |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 20 011 | 雲量(注 (2) 参照) | |
| | B 20 012 | 雲形 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 08 011 | 現象 | 前出の記述子を無効にする / End of object |
| | | (前線) | |
| D 16 007 | R 09 000 | 9 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 011 | 現象(注 (3) 参照) | 前線の種類 |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 線 |
| | R 04 000 | 4 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | B 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 08 011 | 現象 | 前出の記述子を無効にする / End of object |
| | | (圏界面) | |
| D 16 008 | R 10 000 | 1 0 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 001 | 鉛直位置の名称 | (第3ビット (圏界面) をセット) |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 点 |
| | B 08 023 | 一次統計量 (注 (4) 参照) | 統計 (圏界面の種類) |
| | R 03 000 | 3 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 10 002 | 高度 | |
| | B 08 023 | 一次統計量 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 08 007 | 次元 | 前出の記述子を無効にする |

| | | | |
|----------|----------|--------------|-----------------------------|
| | B 08 001 | 鉛直位置の名称 | 前出の記述子を無効にする／ End of object |
| | | (機体着氷域) | |
| D 16 009 | R 10 000 | 1 0 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 011 | 現象 | 機体着氷 |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 平面 |
| | B 07 002 | 高さ又は海面高度 | フライトレベル (高度) (層の下面) |
| | B 07 002 | 高さ又は海面高度 | フライトレベル (高度) (層の上面) |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 20 041 | 機体着氷 | 機体着氷の種類 |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 08 011 | 現象 | 前出の記述子を無効にする／ End of object |
| | | (現象の名称) | |
| D 16 010 | R 07 000 | 7 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 011 | 現象 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 点 |
| | B 01 022 | 現象の名称 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 08 011 | 現象 | 前出の記述子を無効にする／ End of object |
| | | (火山噴火) | |
| D 16 011 | R 16 000 | 1 6 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 011 | 現象 | 特殊な雲 |
| | B 01 022 | 現象の名称 | 火山の名称 |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 点 |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 噴火の開始時刻 |
| | B 04 001 | 年 | |
| | B 04 002 | 月 | |
| | B 04 003 | 日 | |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 04 005 | 分 | |
| | B 20 090 | 特殊な雲 | 火山噴火による雲 |

| | | | |
|----------|----------|--|----------------------------------|
| | B 08 021 | 時間の特定 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 08 011 | 現象 | 前出の記述子を無効にする / End of object |
| | | (天気予報資料) | |
| D 16 022 | B 01 032 | 作成処理 | NWPモデルの名前, etc. 作成中枢により定義されたコード表 |
| | B 02 041 | 総観規模の擾乱の解析法 | |
| | B 19 001 | 総観規模の擾乱の種類 | |
| | B 19 010 | 総観規模の擾乱の中心の追跡法 | |
| | R 18 000 | 1 8 記述子の遅延反復 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 予報 |
| | B 04 014 | 時間増分 | 時 |
| | B 08 005 | 気象学的な位置の名称 | Surface synoptic feature |
| | D 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | B 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | B 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | B 10 004 | 気圧 | |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速 | ガスト: 例えば, U. S. で使われている |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 平均した予報時間 |
| | B 04 075 | 期間又は時間変位 (短) | 期間 (分) |
| | B 11 040 | 最大風速 (10分間平均) | |
| | B 19 008 | 擾乱の鉛直方向の広がり | |
| | R 05 004 | 5 記述子の4回反復 | |
| | B 05 021 | 方角又は方位角 | 初め |
| | B 05 021 | 方角又は方位角 | 終わり |
| | R 02 002 | 2 記述子の2回反復 | |
| | B 19 003 | 風速のしきい値 | |
| | B 19 004 | しきい値を超える風速域の有効半径 | |
| | | (SIGMET, Outlook) | |
| D 16 033 | B 08 021 | 時間の特定 | = 4 (予報) |
| | D 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | D 01 012 | 時, 分 | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 01 027 | Description of a feature in 3-D or 2-D | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 前出の記述子を無効にするため欠測に設定 |

| | | | |
|----------|----------------|--|--|
| D 16 034 | | (Volcanic Ash SIGMET) | |
| | B 08 079 | Product status | = 0 Normal issue, = 1 Correction |
| | D 16 030 | SIGMET header | |
| | B 08 011 | 現象 | = 17 Volcano |
| | B 01 022 | 現象の名称 | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | = 0 Point |
| | D 01 023 | 緯度・経度 (低精度) | |
| | B 08 007 | 次元の種類 | 前出の記述子を無効 にするため欠測に設 定 |
| | B 20 090 | 特殊な雲 | = 5 Clouds from vol canic eruptions |
| | D 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 16 032 | SIGMET, Forecast position | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 16 033 | SIGMET, Outlook | |
| B 08 011 | 現象 | 前出の記述子を無効 にするため欠測に設 定 | |
| B 08 079 | Product status | 前出の記述子を無効 にするため欠測に設 定 | |
| D 16 036 | | (Tropical cyclone SIGMET) | |
| | B 08 079 | Product status | = 0 Normal issue, = 1 Correction |
| | D 16 030 | SIGMET header | |
| | B 08 011 | 現象 | = 2 2 熱帯擾乱 |
| | B 01 027 | WMO熱帯擾乱名 (長) | |
| | D 16 031 | SIGMET, Observed or forecast location and motion | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 16 032 | SIGMET, Forecast position | |
| | R 01 000 | 1 記述子の遅延反復 | |
| | D 16 033 | SIGMET, Outlook | |
| | B 08 011 | 現象 | 前出の記述子を無効 にするため欠測に設 定 |
| B 08 079 | Product status | 前出の記述子を無効 にするため欠測に設 定 | |
| D 16 052 | | (SAREPテンプレート (A部: 熱帯低気圧情報)) | |
| | D 01 005 | 作成中枢/作成副中枢 | |
| | D 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | D 01 012 | 時, 分 | |
| | B 01 007 | 衛星識別符 | |

| | | | |
|----------|----------|---|--------------|
| | B 25 150 | 衛星資料による熱帯低気圧の強度解析法 | |
| | R 22 000 | 2 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 01 027 | WMO熱帯擾乱名 (長) | |
| | B 19 150 | 台風国際共通番号(台風委員会) | |
| | B 19 106 | 熱帯低気圧の一連番号 | |
| | B 08 005 | 気象学的な位置の名称 | = 1 |
| | B 05 002 | 緯度 (低精度) | |
| | B 06 002 | 経度 (低精度) | |
| | B 08 005 | 気象学的な位置の名称 | 前出の記述子を無効にする |
| | B 19 107 | 熱帯低気圧の動きを測定した時間間隔 | |
| | B 19 005 | 擾乱の移動方向 | |
| | B 19 006 | 擾乱の移動の速さ | |
| | B 19 108 | 熱帯低気圧の中心位置の判定精度 | |
| | B 19 109 | 熱帯低気圧の雲域の平均直径 | |
| | B 19 110 | 熱帯低気圧の強度の24時間変化 | |
| | B 19 111 | 熱帯低気圧の強度 (C I 数) | |
| | B 19 112 | 熱帯低気圧のD T数 | |
| | B 19 113 | D T数で採用した雲パターン | |
| | B 19 114 | 熱帯低気圧のME T数 | |
| | B 19 115 | 前24時間の変化傾向 (+: 発達, -: 衰退) | |
| | B 19 116 | 熱帯低気圧のP T数 | |
| | B 19 117 | P T数で採用した雲パターン | |
| | B 19 118 | 熱帯低気圧の最終T数 | |
| | B 19 119 | 最終T数で採用したT数の種類 | |
| | | (Definition of squall line (by Centre and several points: North and South points) and forecasted trajectory and evolution)) | |
| D 16 061 | D 01 011 | 年, 月, 日 | |
| | D 01 012 | 時, 分 | |
| | | <i>Position of Squall Line Centre:</i> | |
| | B 05 002 | Latitude | 低精度 |
| | B 06 002 | Longitude | 低精度 |
| | B 19 005 | Direction of motion of feature | |
| | B 19 006 | Speed of motion of feature | |
| | | <i>Amplitude of feature, from most external point to centre point- North points</i> | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | Latitude | 低精度 |
| | B 06 002 | Longitude | 低精度 |
| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point -South points</i> | |
| | R 02 000 | 2 記述子の遅延反復 | |
| | B 05 002 | Latitude | 低精度 |
| | B 06 002 | Longitude | 低精度 |

| | | | |
|----------|----------|---|----------------------------|
| | | <i>Amplitude of feature from most external points to centre point - Evolution</i> | |
| | B 04 074 | 期間又は時間変位 (短) | 有効期間 |
| | B 20 048 | Evolution of feature | |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速 | Maximum burst expected |
| | B 13 055 | 降水強度 | Intensity of rain expected |
| | | (台風指示報-進行方向) | |
| D 16 192 | B 19 210 | 進行方向 | |
| | C 02 128 | 尺度を 10^0 に変更 | |
| | C 07 002 | 単位を km/h に変更 | |
| | B 19 009 | 進行速度 | |
| | C 07 000 | 単位の変更解除 | |
| | C 07 003 | 単位をノットに変更 | |
| | B 19 009 | 進行速度 | |
| | C 07 000 | 単位の変更解除 | |
| | C 02 126 | 尺度を 10^{-2} に変更 | |
| | C 01 004 | 文字数を 4 に変更 | |
| | B 10 004 | 中心気圧 | |
| | C 01 000 | 文字数の変更解除 | |
| | C 02 000 | 尺度の変更解除 | |
| | | (台風指示報-最大風速) | |
| D 16 193 | B 11 192 | 風の程度 (最大風速等) | |
| | C 01 003 | 文字数を 3 に変更 | |
| | C 02 128 | 尺度を 10^0 に変更 | |
| | B 11 042 | 最大風速 (10分間平均) | |
| | C 07 003 | 単位をノットに変更 | |
| | B 11 042 | 最大風速 (10分間平均) | |
| | C 07 000 | 単位の変更解除 | |
| | C 02 000 | 尺度の変更解除 | |
| | C 01 000 | 文字数の変更解除 | |
| | B 19 211 | 最大風速位置の中心からの距離 | |
| | C 01 003 | 文字数を 3 に変更 | |
| | C 02 128 | 尺度を 10^0 に変更 | |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | C 07 003 | 単位をノットに変更 | |
| | B 11 041 | 最大瞬間風速 | |
| | C 07 000 | 単位の変更解除 | |
| | C 02 000 | 尺度の変更解除 | |
| | C 01 000 | 文字数の変更解除 | |
| | | (台風指示報-風の範囲) | |
| D 16 194 | B 11 192 | 風の程度 | |
| | B 19 201 | 領域の広域側の方向 | |

| | | |
|----------|----------|------------------------|
| | B 19 202 | 領域の広域側の半径 |
| | B 19 204 | 領域の狭域側の半径 |
| | B 19 203 | 領域の広域側の半径 (マイル) |
| | B 19 205 | 領域の狭域側の半径 (マイル) |
| | | (台風指示報-実況) |
| D 16 201 | D 16 205 | 解析の時刻, 大きさ・強さ, 地域 |
| | D 16 206 | 解析位置 (緯度, 経度) |
| | B 19 200 | 中心位置の精度 |
| | D 16 192 | 移動方向, 速度, 中心気圧 |
| | | (台風指示報-呼名) |
| D 16 203 | B 01 192 | 台風番号 (国際共通番号) |
| | B 19 209 | 台風の呼名コード |
| | B 01 194 | 台風の呼名 |
| | B 01 193 | 台風毎の電文番号 |
| | B 19 192 | 台風の発生消滅等の連絡記事 |
| | B 19 193 | 予報部の有無及び表示指示フラグ |
| | | (台風指示報-予報円) |
| D 16 204 | B 19 206 | 予報円の半径 |
| | B 19 207 | 予報円の半径 (マイル) |
| | B 19 208 | 予報円に台風が入る確率 |
| | | (台風指示報-台風の大きさ・強さ, 地域) |
| D 16 205 | B 04 192 | 解析/予報期間の識別符 |
| | B 04 003 | 日付 (UTC) |
| | B 04 004 | 時刻 (UTC) |
| | B 19 194 | 台風の階級 |
| | B 19 195 | 台風の大きさ |
| | B 19 196 | 台風の強さ |
| | B 19 197 | 台風の存在地域 |
| | B 19 198 | 台風の存在方向 |
| | B 19 199 | 台風までの距離 |
| | C 60 015 | 台風の存在地域 (カタカナ) |
| | | (台風指示報-解析/予報位置) |
| D 16 206 | D 01 192 | 緯度 (度, 分) |
| | D 01 193 | 経度 (度, 分) |
| | C 02 129 | 尺度を10 ¹ に変更 |
| | C 01 003 | 文字数を3に変更 |
| | B 05 002 | 緯度 (度) (低精度) |
| | C 01 004 | 文字数を4に変更 |
| | B 06 002 | 経度 (度) (低精度) |
| | C 01 000 | 文字数の変更解除 |
| | C 02 000 | 尺度の変更解除 |

| | | | |
|----------|----------|--------------------------------------|--|
| D 16 207 | D 16 208 | (台風指示報-実況) 解析の時刻, 大きさ・強さ, 地域 | |
| | D 16 206 | 解析位置 (緯度, 経度) | |
| | B 19 200 | 中心位置の精度 | |
| | D 16 192 | 移動方向, 速度, 中心気圧 | |
| D 16 208 | B 04 198 | (台風指示報-台風の大きさ・強さ, 地域) 解析/予報期間の識別符 | |
| | B 04 003 | 日付 (UTC) | |
| | B 04 004 | 時刻 (UTC) | |
| | B 19 194 | 台風の階級 | |
| | B 19 195 | 台風の大きさ | |
| | B 19 196 | 台風の強さ | |
| | B 19 197 | 台風の存在地域 | |
| | B 19 198 | 台風の存在方向 | |
| | B 19 199 | 台風までの距離 | |
| | C 60 015 | 台風の存在地域 (カタカナ) | |

注:

- (1) For MOD OCNL SEV code as 12 (extreme in clear air) or 13 (extreme in cloud).
- (2) Code table values:
FRQ = code figure 8 (8 oktas)
OCNL EMBD = code figure 6 (6 oktas)
ISOL = code figure 2 (2 oktas) when the cloud = Cb.
- (3) Front direction (towards which the front is moving) must always be given as it is needed for plotting purposes. A front direction with a front speed of zero would indicate a slow front. A value in the code table exists to represent a quasi-stationary front.
- (4) The statistic is to determine whether the following tropopause levels are minimum, maximum or spot values (missing code value).
- (5) Decibel (dB) is a logarithmic measure of the relative power, or of the relative values of two flux densities, especially of sound intensities and radio and radar power densities. In radar meteorology, the logarithmic scale (dBZ) is used for measuring radar reflectivity factor (obtained from the American Meteorological Society Glossary of Meteorology).

カテゴリ 2 2 - Chemical and aerosol sequences

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|--------------------------|-------|
| F X Y | | | |
| D 22 028 | B 01 007 | (METOP GOME- 2) 衛星識別符 | |
| | B 02 019 | 衛星の観測機器 | |
| | B 04 001 | 年 | |

| | |
|----------|--|
| B 04 002 | 月 |
| B 04 003 | 日 |
| B 04 004 | 時 |
| B 04 005 | 分 |
| B 04 006 | 秒 |
| B 05 001 | 緯度 (高精度) |
| B 06 001 | 経度 (高精度) |
| B 27 001 | 緯度 (高精度) |
| B 28 001 | 経度 (高精度) |
| B 27 001 | 緯度 (高精度) |
| B 28 001 | 経度 (高精度) |
| B 27 001 | 緯度 (高精度) |
| B 28 001 | 経度 (高精度) |
| B 27 001 | 緯度 (高精度) |
| B 28 001 | 経度 (高精度) |
| B 10 001 | 地面からの高さ |
| B 14 019 | 地表のアルベド |
| B 07 025 | 太陽天頂角 (Solar zenith angle) |
| B 10 080 | 視野天頂角 (Viewing zenith angle) |
| B 05 023 | 太陽の衛星に対する方位角差 |
| B 20 010 | 全雲量 |
| B 08 003 | 鉛直位置の名称 (衛星観測) |
| B 07 004 | 気圧 |
| B 14 026 | 雲頂のアルベド (Albedo at the top of clouds) |
| B 20 014 | 雲頂高度 |
| B 13 093 | 光学的雲の厚さ |
| R 05 000 | 5 記述子の遅延反復 |
| B 07 004 | 気圧 |
| B 07 004 | 気圧 |
| B 08 043 | 大気の化学的もしくは物理的組成の種類 (Atmospheric chemical or physical constituent type) |
| B 08 044 | C A S 登録番号 |
| B 15 021 | 積算質量密度 |

カテゴリー 3 5 - モニタリング情報

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|------------------------------|-------|
| F X Y | | | |
| D 35 001 | B 08 035 | (モニタリング地点の特定) モニタリング業務の種類 | |
| | B 35 001 | モニタリングのタイムフレーム | |
| | B 08 036 | モニタリングを実施した中枢又は官署の種類 | |
| | D 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | | (モニタリング中枢の特定) | |

| | | | |
|----------|----------|---------------------------------------|--------------------|
| D 35 002 | B 08 035 | モニタリング業務の種類 | |
| | B 35 001 | モニタリングのタイムフレーム | |
| | B 08 036 | モニタリングを実施した中枢又は官署の種類 | |
| | B 01 033 | 作成中枢の識別 | |
| | | (モニタリング期間の特定) | |
| D 35 003 | B 08 021 | 時間の特定 | 2 3 : モニタリング期間 |
| | B 04 001 | 年 | |
| | B 04 002 | 月 | |
| | B 04 003 | 日 | |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 04 073 | 期間又は時間変位 (短) | |
| | | (モニタリング対象の気象報及び観測地点の特定) | |
| D 35 004 | B 08 021 | 時間の特定 | 2 4 : 合意された気象報受信期限 |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 2 5 : 公称通報時刻 |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 35 000 | FM及び地区通報式番号 | |
| | D 01 001 | WMOブロック番号及び地点番号 | |
| | B 35 011 | 実際に受信した気象報の通数 | |
| | | (モニタリング対象の気象報の種類及びWMOブロック番号の特定) | |
| D 35 005 | B 08 021 | 時間の特定 | 2 4 : 合意された気象報受信期限 |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 2 5 : 公称通報時刻 |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 35 000 | FM及び地区通報式番号 | |
| | B 01 001 | WMOブロック番号 | |
| | B 35 011 | 実際に受信した気象報の通数 | |
| | | (モニタリング対象の気象報の種類及びWMO地区の特定) | |
| D 35 006 | B 08 021 | 時間の特定 | 2 4 : 合意された気象報受信期限 |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | 2 5 : 公称通報時刻 |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 35 000 | FM及び地区通報式番号 | |
| | B 01 003 | WMO地区番号及び地理的領域 | |
| | B 35 011 | 実際に受信した気象報の通数 | |
| | | (モニタリング対象の気象報の種類及び1つのWMOブロックの複数の観測地点) | |

| | | | |
|----------|----------|---|--|
| D 35 007 | B 08 021 | 時間の特定 | 24：合意された気象 報受信期限 25：公称通報時刻 観測地点の数 |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | |
| | B 04 004 | 時 | |
| | B 35 000 | FM番号及び地区通報式番号 | |
| | B 01 001 | WMOブロック番号 | |
| | R 02 000 | 2記述子の遅延反復 | |
| | B 01 002 | WMO地点番号 | |
| D 35 010 | B 35 011 | 実際に受信した気象報の通数 (複数の観測地点からの気象報の種類モニタリング) | |
| | D 35 002 | モニタリング中枢の特定 | |
| | D 35 003 | モニタリング期間の特定 | |
| | D 35 007 | モニタリング対象の気象報の種類及び1つのWMOブロックの複数の観測地点 | |

カテゴリー50－注警報、予報、気象情報に共通な集約

| 表参照符 | 表参照符 | 要素名 | 要素の記述 |
|----------|----------|-----------------------------|-------|
| F X Y | | | |
| D 50 030 | R 12 000 | (洪水予報－雨量情報部) 1 2記述子の遅延反復 | |
| | B 01 213 | 流域雨量地域番号 | |
| | B 01 214 | 流域雨量地域補助番号 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | |
| | B 04 194 | 月 (J S T) | |
| | B 04 195 | 日 (J S T) | |
| | B 04 196 | 時 (J S T) | |
| | B 04 197 | 分 (J S T) | |
| | B 04 194 | 月 (J S T) | |
| | B 04 195 | 日 (J S T) | |
| | B 04 196 | 時 (J S T) | |
| | B 04 197 | 分 (J S T) | |
| | B 13 011 | 降水量 | |
| D 50 031 | R 10 000 | (洪水予報－水位流量部) 1 0記述子の遅延反復 | |
| | B 01 215 | 水位観測地点番号 | |
| | B 08 021 | 時間の特定 | |
| | B 04 194 | 月 (J S T) | |
| | B 04 195 | 日 (J S T) | |
| | B 04 196 | 時 (J S T) | |
| | B 04 197 | 分 (J S T) | |

| | | |
|----------|-------|--|
| B 13 193 | 水位 | |
| B 13 195 | 水位警戒度 | |
| B 13 194 | 流量 | |
| B 13 196 | 流量警戒度 | |

CREX表Bに関連する符号表及びフラグ表

B 01 195

警報の種類

| ビット番号 | | ビット番号 | |
|-------|---------|-------|---------|
| 1 | 飛行場台風警報 | 4 | 飛行場高潮警報 |
| 2 | 飛行場暴風警報 | 5 | 飛行場大雪警報 |
| 3 | 飛行場強風警報 | 6 | 飛行場大雨警報 |

B 01 198

飛行場警報及び情報の識別

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|------------|-------|----------|
| 01 | 実況：シヤーライン | 12 | 予報：気温 |
| 02 | 実況：ウィンドシヤー | 13 | 予報：雷雨 |
| 03 | 実況：雷 | 14 | 予報：雷を伴う雪 |
| 04 | 実況：火山 | 15 | 予報：悪視程 |
| 05 | 予報：風 | 16 | 予報：低い雲 |
| 06 | 予報：地上風 | 17 | 予報：降灰 |
| 07 | 予報：鉛直シヤー | 18 | 予報：高潮 |
| 08 | 予報：シヤーライン | 19 | 補足事項 |
| 09 | 予報：ウィンドシヤー | 20 | 気象的要因 |
| 10 | 予報：雨 | 21～99 | 保留 |
| 11 | 予報：雪 | | |

B 01 199

その後の見込み

| 数字符号 | |
|------|--------------------------|
| 0 | 定性的表現及び定量的表現ともになし (省略する) |
| 1 | 定性的表現 |
| 2 | 定量的表現 |
| 3～9 | 保留 |

B 01 205

飛行場情報の種類

| ビット番号 | | ビット番号 | |
|-------|---------------|-------|-------|
| 1 | 台風から変わった熱帯低気圧 | 7 | 保留 |
| 2 | 熱帯低気圧 | 8 | 大気不安定 |
| 3 | 台風 | 9 | 冬型 |
| 4 | 前線 | 10 | 保留 |
| 5 | 台風から変わった低気圧 | 11 | 火山 |
| 6 | 低気圧 | 12 | 高潮 |

| | | | |
|----|---------|----|-----------|
| 13 | 大雪 | 22 | 低層ウインドシヤー |
| 14 | 大雨 | 23 | ウインドシヤー |
| 15 | 強風 | 24 | シヤーライン |
| 16 | 乱気流 | 25 | 特殊現象 |
| 17 | 雷 | 26 | 低い雲 |
| 18 | 竜巻 | 27 | 悪視程 |
| 19 | 横風 | 28 | 凍結 |
| 20 | 低層乱気流 | 29 | 着氷 |
| 21 | ダウンバースト | 30 | みぞれ |

B 01 206

飛行場情報の注意事項
(フラグ表B 01 205参照)

B 01 208

火山名

| 数字符号 | 火山名 | 数字符号 | 火山名 | 数字符号 | 火山名 |
|------|--------|------|---------|------|-----------------|
| 01 | 知床硫黄山 | 27 | 蔵王山 | 53 | 青ヶ島 |
| 02 | 羅臼岳 | 28 | 吾妻山 | 54 | ベヨネース列岩 |
| 03 | 摩周 | 29 | 安達太良山 | 55 | 須美寿島 |
| 04 | アトサヌプリ | 30 | 磐梯山 | 56 | 伊豆鳥島 |
| 05 | 雌阿寒岳 | 31 | 燧ヶ岳 | 57 | 西之島 |
| 06 | 丸山 | 32 | 那須岳 | 58 | 海徳海山 |
| 07 | 大雪山 | 33 | 日光白根山 | 59 | 噴火浅根 |
| 08 | 十勝岳 | 34 | 赤城山 | 60 | 硫黄島 |
| 09 | 樽前山 | 35 | 榛名山 | 61 | 北福德堆 |
| 10 | 恵庭岳 | 36 | 草津白根山 | 62 | 福德岡ノ場 |
| 11 | 倶多楽 | 37 | 浅間山 | 63 | 南硫黄島南東沖 海底火山 |
| 12 | 有珠山 | 38 | 新潟焼山 | 64 | 鶴見岳 |
| 13 | 北海道駒ヶ岳 | 39 | 妙高山 | 65 | 九重山 |
| 14 | 恵山 | 40 | 弥陀ヶ原 | 66 | 阿蘇山 |
| 15 | 渡島大島 | 41 | 焼岳 | 67 | 雲仙岳 |
| 16 | 恐山 | 42 | 乗鞍岳 | 68 | 霧島山 |
| 17 | 岩木山 | 43 | 御嶽山 | 69 | 桜島 |
| 18 | 八甲田山 | 44 | 白山 | 70 | 開聞岳 |
| 19 | 十和田 | 45 | 富士山 | 71 | 薩摩硫黄島 |
| 20 | 秋田焼山 | 46 | 箱根山 | 72 | 口永良部島 |
| 21 | 八幡平 | 47 | 伊豆東部火山群 | 73 | 中之島 |
| 22 | 岩手山 | 48 | 伊豆大島 | 74 | 諏訪瀬島 |
| 23 | 秋田駒ヶ岳 | 49 | 新島 | 75 | 硫黄鳥島 |
| 24 | 鳥海山 | 50 | 神津島 | 76 | 西表島北北東 海底火山 |
| 25 | 栗駒山 | 51 | 三宅島 | | |
| 26 | 鳴子 | 52 | 八丈島 | | |

| | | | | | |
|----|------|----|--------|-------|-----|
| 77 | 茂世路岳 | 81 | 扱捉焼山 | 85 | 羅臼山 |
| 78 | 散布山 | 82 | 阿登佐岳 | 86 | 泊山 |
| 79 | 指臼岳 | 83 | ベルタルベ山 | 87～99 | 保留 |
| 80 | 小田萌山 | 84 | 爺爺岳 | | |

B 0 1 2 0 9

洪水予報担当官署番号

数数字号

気象庁組織

| | |
|-------|----------|
| 51412 | 札幌管区气象台 |
| 51401 | 稚内地方气象台 |
| 51407 | 旭川地方气象台 |
| 51418 | 釧路地方气象台 |
| 51409 | 網走地方气象台 |
| 51423 | 室蘭地方气象台 |
| 51430 | 函館地方气象台 |
| 52590 | 仙台管区气象台 |
| 52575 | 青森地方气象台 |
| 52584 | 盛岡地方气象台 |
| 52582 | 秋田地方气象台 |
| 52588 | 山形地方气象台 |
| 52595 | 福島地方气象台 |
| 53615 | 宇都宮地方气象台 |
| 53624 | 前橋地方气象台 |
| 53626 | 熊谷地方气象台 |
| 53610 | 長野地方气象台 |
| 53629 | 水戸地方气象台 |
| 53638 | 甲府地方气象台 |
| 53648 | 銚子地方气象台 |
| 53662 | 気象庁予報部 |
| 53670 | 横浜地方气象台 |
| 54604 | 新潟地方气象台 |
| 54607 | 富山地方气象台 |
| 54605 | 金沢地方气象台 |
| 54616 | 福井地方气象台 |
| 55636 | 名古屋地方气象台 |
| 55651 | 津地方气象台 |
| 55656 | 静岡地方气象台 |
| 55632 | 岐阜地方气象台 |
| 56772 | 大阪管区气象台 |
| 56777 | 和歌山地方气象台 |

数数字号

| | |
|-------|----------|
| 56770 | 神戸地方气象台 |
| 57765 | 広島地方气象台 |
| 57746 | 鳥取地方气象台 |
| 57741 | 松江地方气象台 |
| 57768 | 岡山地方气象台 |
| 58891 | 高松地方气象台 |
| 58887 | 松山地方气象台 |
| 58895 | 徳島地方气象台 |
| 58893 | 高知地方气象台 |
| 56761 | 彦根地方气象台 |
| 56780 | 奈良地方气象台 |
| 56759 | 京都地方气象台 |
| 59762 | 下関地方气象台 |
| 59807 | 福岡管区气象台 |
| 59815 | 大分地方气象台 |
| 59813 | 佐賀地方气象台 |
| 59819 | 熊本地方气象台 |
| 59817 | 長崎地方气象台 |
| 60827 | 鹿児島地方气象台 |
| 60830 | 宮崎地方气象台 |

国土交通省組織

| | |
|-------|-----------|
| 81000 | 北海道開発局 |
| 81621 | 札幌開発建設部 |
| 81651 | 小樽開発建設部 |
| 81701 | 旭川開発建設部 |
| 81721 | 留萌開発建設部 |
| 81761 | 帯広開発建設部 |
| 81781 | 釧路開発建設部 |
| 81741 | 網走開発建設部 |
| 81682 | 室蘭開発建設部 |
| 81661 | 函館開発建設部 |
| 82000 | 東北地方整備局 |
| 82741 | 仙台河川国道事務所 |

数数字号

| | |
|-------|------------|
| 82742 | 北上川下流河川事務所 |
| 82721 | 青森河川国道事務所 |
| 82723 | 高瀬川河川事務所 |
| 82731 | 岩手河川国道事務所 |
| 82752 | 湯沢河川国道事務所 |
| 82751 | 秋田河川国道事務所 |
| 82753 | 能代河川国道事務所 |
| 82762 | 新庄河川事務所 |
| 82761 | 山形河川国道事務所 |
| 82763 | 酒田河川国道事務所 |
| 82771 | 福島河川国道事務所 |
| 83000 | 関東地方整備局 |
| 83772 | 京浜河川事務所 |
| 83787 | 甲府河川国道事務所 |
| 83723 | 常陸河川国道事務所 |
| 83712 | 渡良瀬川河川事務所 |
| 83713 | 下館河川事務所 |
| 83722 | 霞ヶ浦河川事務所 |
| 83731 | 江戸川河川事務所 |
| 83732 | 荒川上流河川事務所 |
| 83745 | 高崎河川国道事務所 |
| 84000 | 北陸地方整備局 |
| 84723 | 阿賀川河川事務所 |
| 84741 | 千曲川河川事務所 |
| 84727 | 信濃川下流河川事務所 |
| 84728 | 新潟地域振興局 |
| 84731 | 信濃川河川事務所 |
| 84726 | 阿賀野川河川事務所 |
| 84735 | 高田河川国道事務所 |
| 84724 | 羽越河川国道事務所 |
| 84751 | 富山河川国道事務所 |
| 84752 | 黒部河川事務所 |
| 84761 | 金沢河川国道事務所 |

| | | |
|-------------------|------------------|-----------------|
| 85000 中部地方整備局 | 86772 紀南河川国道事務所 | 88721 徳島河川国道事務所 |
| 85771 天竜川上流河川事務所 | 86735 福知山河川国道事務所 | 88723 那賀川河川事務所 |
| 85722 庄内川河川事務所 | 86748 豊岡河川国道事務所 | 88731 高知河川国道事務所 |
| 85721 豊橋河川事務所 | 86745 姫路河川国道事務所 | 88732 中村河川国道事務所 |
| 85741 三重河川国道事務所 | 87000 中国地方整備局 | 89000 九州地方整備局 |
| 85751 木曾川上流河川事務所 | 87756 三次河川国道事務所 | 89722 遠賀川河川事務所 |
| 85758 木曾川下流河川事務所 | 87761 太田川河川事務所 | 89732 筑後川河川事務所 |
| 85767 静岡河川事務所 | 87755 福山河川国道事務所 | 89751 大分河川国道事務所 |
| 85764 浜松河川国道事務所 | 87725 鳥取河川国道事務所 | 89752 山国川河川事務所 |
| 85766 沼津河川国道事務所 | 87721 日野川河川事務所 | 89753 佐伯河川国道事務所 |
| 86000 近畿地方整備局 | 87726 倉吉河川国道事務所 | 89781 武雄河川事務所 |
| 86781 福井河川国道事務所 | 87736 浜田河川国道事務所 | 89745 八代河川国道事務所 |
| 86751 淀川ダム統合管理事務所 | 87731 出雲河川事務所 | 89741 熊本河川国道事務所 |
| 86754 猪名川河川事務所 | 87741 岡山河川事務所 | 89742 菊池川河川事務所 |
| 86723 琵琶湖河川事務所 | 87775 山口河川国道事務所 | 89784 長崎河川国道事務所 |
| 86753 大和川河川事務所 | 88000 四国地方整備局 | 89772 川内川河川事務所 |
| 86771 和歌山河川国道事務所 | 88711 香川河川国道事務所 | 89774 大隅河川国道事務所 |
| | 88742 大洲河川国道事務所 | 89761 宮崎河川国道事務所 |
| | 88741 松山河川国道事務所 | 89762 延岡河川国道事務所 |

B 0 1 2 1 0

河川番号

| 数字符号 | 数字符号 | 数字符号 |
|---------------|----------------|---------------|
| 札幌管区内 | | |
| 81001001 天塩川 | 81007561 千歳川 | 82017002 旧北上川 |
| 81001070 名寄川 | 81007605 美瑛川 | 82017023 江合川 |
| 81002001 渚滑川 | 81008001 尻別川 | 82017037 砂鉄川 |
| 81003001 湧別川 | 81009001 後志利別川 | 82017041 磐井川 |
| 81004001 常呂川 | 81010001 鶴川 | 82017073 猿ヶ石川 |
| 81004027 無加川 | 81011001 沙流川 | 82017095 雫石川 |
| 81005001 網走川 | 81012001 釧路川 | 82017097 中津川 |
| 81005017 美幌川 | 81013001 十勝川 | 82018001 鳴瀬川 |
| 81006001 留萌川 | 81013019 利別川 | 82018012 吉田川 |
| 81007001 石狩川 | 81013024 札内川 | 82018128 竹林川 |
| 81007020 豊平川 | 81013027 音更川 | 82019001 名取川 |
| 81007027 夕張川 | 仙台管区内 | 82019014 広瀬川 |
| 81007029 幾春別川 | 82014001 岩木川 | 82020001 阿武隈川 |
| 81007054 空知川 | 82014021 平川 | 82020032 荒川 |
| 81007061 雨竜川 | 82015001 高瀬川 | 82021001 米代川 |
| 81007079 忠別川 | 82016001 馬淵川 | 82022001 雄物川 |
| 81007080 牛朱別川 | 82017001 北上川 | 82022023 玉川 |
| | | 82022039 皆瀬川 |

| | | | | | | |
|-----------------------|--------|-------------------------|----------|----------|----------|-----|
| 82023001 | 子吉川 | 合わさった場合は、信濃川下流・中ノ口川となる) | 86061328 | 名張川 | | |
| 82024001 | 最上川 | | 86061336 | 宇陀川 | | |
| 82024031 | 丹生川 | | 86061370 | 柘植川 | | |
| 82024025 | 最上小国川 | | 84035013 | 中ノ口川 | 86061372 | 服部川 |
| 82024020 | 鮭川 | | 83035048 | 魚野川 | 86061486 | 野洲川 |
| 82024055 | 須川 | | 84035082 | 千曲川 | 86063001 | 円山川 |
| 82024199 | 金山川 | | 84035492 | 犀川 | 86063020 | 出石川 |
| 82024206 | 真室川 | | 84036001 | 関川 | 86064001 | 加古川 |
| 82025001 | 赤川 | | 84037001 | 姫川 | 86062002 | 大和川 |
| | | | 84038002 | 黒部川 | 86065001 | 揖保川 |
| | | | 84039001 | 常願寺川 | 86066001 | 紀の川 |
| | | | 84040001 | 神通川 | 86067001 | 熊野川 |
| 東京管区内 | | | 84041001 | 庄川 | 86061174 | 桂川 |
| 83026001 | 久慈川 | 84042001 | 小矢部川 | | | |
| 83027001 | 那珂川 | 84043001 | 手取川 | 87071001 | 千代川 | |
| 83028001 | 利根川 | 84044001 | 梯川 | 87071014 | 袋川 | |
| 83028002 | 江戸川 | 85050001 | 天竜川 | 87072001 | 天神川 | |
| 83028008 | 霞ヶ浦・北浦 | 86068001 | 九頭竜川 | 87072011 | 小鴨川 | |
| 83028028 | 小貝川 | 86068016 | 日野川 | 87072113 | 国府川 | |
| 83028032 | 鬼怒川 | 86069001 | 北川 | 87073001 | 日野川 | |
| 83028041 | 渡良瀬川 | | | 87073011 | 法勝寺川 | |
| 83028325 | 思川 | 85045001 | 狩野川 | 87074001 | 斐伊川 | |
| 83028456 | 巴波川 | 85047001 | 安倍川 | 87074244 | 神戸川 | |
| 83028047 | 烏川 | 85048001 | 大井川 | 87075001 | 江の川 | |
| 83028627 | 鍬川 | 85049001 | 菊川 | 87075048 | 神野瀬川 | |
| 83028594 | 神流川 | 85051001 | 豊川 | 87075049 | 馬洗川 | |
| 83028003 | 中川 | 85052003 | 矢作川 | 87075194 | 西城川 | |
| 83028098 | 綾瀬川 | 85053001 | 庄内川 | 87076001 | 高津川 | |
| 83028500 | 桐生川 | 85053116 | 矢田川 | 87076015 | 匹見川 | |
| 83029001 | 荒川 | 85054001 | 木曾川 | 87077001 | 吉井川 | |
| 83029025 | 入間川 | 85054013 | 飛騨川 | 87077016 | 金剛川 | |
| 83029144 | 越辺川 | 85055001 | 揖斐川 | 87078001 | 旭川 | |
| 83029145 | 小畦川 | 85055011 | 長良川 | 87078002 | 百間川 | |
| 83029152 | 都畿川 | 85056001 | 鈴鹿川 | 87079001 | 高梁川 | |
| 83029155 | 高麗川 | 85057001 | 雲出川 | 87079012 | 小田川 | |
| 83030001 | 多摩川 | 85058001 | 櫛田川 | 87080001 | 芦田川 | |
| 83030018 | 浅川 | 85059001 | 宮川 | 87080012 | 高屋川 | |
| 83031001 | 鶴見川 | | | 87081001 | 太田川 | |
| 83032001 | 相模川 | | | 87081019 | 三篠川 | |
| 83046001 | 富士川 | 大阪管区内 | | 87081116 | 根谷川 | |
| 83046053 | 笛吹川 | 86060001 | 由良川 | 88084001 | 吉野川 | |
| | | 86061006 | 木津川 | 88085001 | 那賀川 | |
| 84033001 | 荒川 | 86061011 | 淀川 | 88086001 | 土器川 | |
| 84034001 | 阿賀野川 * | 86061015 | 猪名川 | 88087001 | 重信川 | |
| * (福島県発表分については阿賀川となる) | | 86061029 | 琵琶湖 | 88088001 | 肱川 | |
| 84035001 | 信濃川** | 86061175 | 宇治川 | 88089001 | 物部川 | |
| ** (河川区分番号02と組み | | 86061273 | 瀬田川 | | | |

| | | | | | |
|----------|------|----------|-----|----------|------|
| 88090001 | 仁淀川 | 89096017 | 巖木川 | 89105001 | 大野川 |
| 88091001 | 四万十川 | 89097001 | 六角川 | 89105003 | 乙津川 |
| | | 89097011 | 牛津川 | 89106001 | 番匠川 |
| 福岡管区内 | | 89097016 | 武雄川 | 89106015 | 久留須川 |
| 87082001 | 小瀬川 | 89098001 | 嘉瀬川 | 89107001 | 五ヶ瀬川 |
| 87083001 | 佐波川 | 89099001 | 本明川 | 89107012 | 大瀬川 |
| 89092001 | 遠賀川 | 89100001 | 菊池川 | 89108001 | 小丸川 |
| 89092015 | 犬鳴川 | 89100025 | 合志川 | 89109001 | 大淀川 |
| 89092019 | 彦山川 | 89101001 | 白川 | 89109017 | 本庄川 |
| 89093001 | 山国川 | 89102014 | 加勢川 | 89110001 | 川内川 |
| 89093200 | 中津川 | 89102015 | 御船川 | 89111001 | 肝属川 |
| 89094001 | 筑後川 | 89102999 | 緑川 | 89111013 | 串良川 |
| 89094002 | 早津江川 | 89102112 | 浜戸川 | 89111015 | 高山川 |
| 89094050 | 玖珠川 | 89103001 | 球磨川 | 89111019 | 始良川 |
| 89094126 | 庄手川 | 89103002 | 南川 | 89110018 | 隈之城川 |
| 89095001 | 矢部川 | 89103003 | 前川 | 89110058 | 長江川 |
| 89096001 | 松浦川 | 89104001 | 大分川 | | |
| 89096013 | 徳須恵川 | 89104014 | 七瀬川 | | |

B 0 1 2 1 1

河川区分番号

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|--------|------|-------|
| 0 0 | (区分なし) | 1 1 | 本川上流部 |
| 0 1 | 上流 | 1 2 | 本川下流部 |
| 0 2 | 下流 | 5 0 | 支川 |
| 0 3 | 中流 | 5 1 | 派川 |
| 0 4 | 上・中流 | 5 2 | 分水路 |
| 0 5 | 中・下流 | 5 3 | 湖岸周辺 |

B 0 1 2 1 2

洪水予報種別

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|----------------------|------|-------------------|
| 4 0 | 予報 | 6 1 | はん濫警戒情報／洪水警報 |
| 5 0 | はん濫注意情報／洪水注意報 (発表) | 7 0 | はん濫危険情報／洪水警報 (発表) |
| 5 1 | はん濫注意情報／洪水注意報 | 7 1 | はん濫危険情報／洪水警報 |
| 5 2 | はん濫注意情報／洪水注意報 (警報解除) | 8 0 | はん濫発生情報／洪水警報 |
| 5 3 | はん濫注意情報解除／洪水注意報解除 | 9 9 | 演習 |
| 6 0 | はん濫警戒情報／洪水警報 (発表) | | |

B 0 1 2 1 3

流域雨量地域番号

| 数字符号 | 数字符号 | 数字符号 |
|------|------|------|
|------|------|------|

| | | | | | |
|----------|---------|----------|---------|--------------------------|---------|
| 札幌管区内 | | 82017097 | 中津川流域 | 83029155 | 高麗川流域 |
| 81000001 | 北海道地方 | 82018001 | 鳴瀬川流域 | 83029145 | 小畔川流域 |
| 81001001 | 天塩川流域 | 82018012 | 吉田川流域 | 83030001 | 多摩川流域 |
| 81001070 | 名寄川流域 | 82018128 | 竹林川流域 | 83030018 | 浅川流域 |
| 81002001 | 渚滑川流域 | 82019001 | 名取川流域 | 83031001 | 鶴見川流域 |
| 81003001 | 湧別川流域 | 82019014 | 広瀬川流域 | 83032001 | 相模川流域 |
| 81004001 | 常呂川流域 | 82020001 | 阿武隈川流域 | 83046001 | 富士川流域 |
| 81004027 | 無加川流域 | 82020032 | 荒川流域 | 83046053 | 笛吹川流域 |
| 81005001 | 網走川流域 | 82021001 | 米代川流域 | | |
| 81005017 | 美幌川流域 | 82022001 | 雄物川流域 | 84000001 | 北陸地方 |
| 81006001 | 留萌川流域 | 82022023 | 玉川流域 | 84033001 | 荒川流域 |
| 81007001 | 石狩川流域 | 82022039 | 皆瀬川流域 | 84033025 | 横川流域 |
| 81007020 | 豊平川流域 | 82023001 | 子吉川流域 | 84034001 | 阿賀野川流域* |
| 81007027 | 夕張川流域 | 82024001 | 最上川流域 | * (福島県発表分については阿賀野川流域となる) | |
| 81007029 | 幾春別川流域 | 82024031 | 丹生川流域 | 84034026 | 早出川流域 |
| 81007054 | 空知川流域 | 82024025 | 最上小国川流域 | 84034052 | 只見川流域 |
| 81007061 | 雨竜川流域 | 82024020 | 鮭川流域 | 84035001 | 信濃川流域 |
| 81007079 | 忠別川流域 | 82024055 | 須川流域 | 84035048 | 魚野川流域 |
| 81007080 | 牛朱別川流域 | 82024199 | 金山川流域 | 84035082 | 千曲川流域 |
| 81007561 | 千歳川流域 | 82024206 | 真室川流域 | 84035492 | 犀川流域 |
| 81007605 | 美瑛川流域 | 82025001 | 赤川流域 | 84036001 | 関川流域 |
| 81008001 | 尻別川流域 | | | 84036011 | 保倉川流域 |
| 81009001 | 後志利別川流域 | 東京管区内 | | 84037001 | 姫川流域 |
| 81010001 | 鹉川流域 | 83000001 | 関東地方 | 84038002 | 黒部川流域 |
| 81011001 | 沙流川流域 | 83026001 | 久慈川流域 | 84039001 | 常願寺川流域 |
| 81012001 | 釧路川流域 | 83027001 | 那珂川流域 | 84040001 | 神通川流域 |
| 81013001 | 十勝川流域 | 83028001 | 利根川流域 | 84041001 | 庄川流域 |
| 81013019 | 利別川流域 | 83028002 | 江戸川流域 | 84042001 | 小矢部川流域 |
| 81013024 | 札内川流域 | 83028008 | 霞ヶ浦・ | 84043001 | 手取川流域 |
| 81013027 | 音更川流域 | | 北浦流域 | 84044001 | 梯川流域 |
| | | 83028028 | 小貝川流域 | 85050001 | 天竜川流域 |
| | | 83028032 | 鬼怒川流域 | 86068001 | 九頭竜川流域 |
| 仙台管区内 | | 83028375 | 思川流域 | 86068016 | 日野川流域 |
| 82000001 | 東北地方 | 83028456 | 巴波川流域 | 86069001 | 北川流域 |
| 82014001 | 岩木川流域 | 83028500 | 桐生川流域 | | |
| 82014021 | 平川流域 | 83028047 | 烏川流域 | | |
| 82015001 | 高瀬川流域 | 83028041 | 渡良瀬川流域 | 85000001 | 東海地方 |
| 82015115 | 赤川流域 | 83028627 | 鑄川流域 | 85045001 | 狩野川流域 |
| 82016001 | 馬淵川流域 | 83028594 | 神流川流域 | 85047001 | 安倍川流域 |
| 82017001 | 北上川流域 | 83028003 | 中川流域 | 85048001 | 大井川流域 |
| 82017002 | 旧北上川流域 | 83028098 | 綾瀬川流域 | 85049001 | 菊川流域 |
| 82017023 | 江合川流域 | 83029001 | 荒川流域 | 85051001 | 豊川流域 |
| 82017037 | 砂鉄川流域 | 83029025 | 入間川流域 | 85052003 | 矢作川流域 |
| 82017041 | 磐井川流域 | 83029144 | 越辺川流域 | 85053001 | 庄内川流域 |
| 82017073 | 猿ヶ石川流域 | 83029152 | 都幾川流域 | 85053116 | 矢田川流域 |
| 82017095 | 雫石川流域 | | | | |

| | | | | | |
|----------|--------|----------|--------|----------|----------------|
| 85054001 | 木曾川流域 | 87074001 | 斐伊川流域 | 89094001 | 筑後川流域 |
| 85054013 | 飛騨川流域 | 87074244 | 神戸川流域 | 89094002 | 早津江川流域 |
| 85055001 | 揖斐川流域 | 87075001 | 江の川流域 | 89094126 | 庄手川流域 |
| 85055011 | 長良川流域 | 87075048 | 神野瀬川流域 | 89095001 | 矢部川流域 |
| 85056001 | 鈴鹿川流域 | 87075049 | 馬洗川流域 | 89096001 | 松浦川流域 |
| 85057001 | 雲出川流域 | 87075194 | 西城川流域 | 89096013 | 徳須恵川流域 |
| 85058001 | 櫛田川流域 | 87076001 | 高津川流域 | 89096017 | 巖木川流域 |
| 85059001 | 宮川流域 | 87076015 | 匹見川流域 | 89097001 | 六角川流域 |
| | | 87077001 | 吉井川流域 | 89097011 | 牛津川流域 |
| 大阪管区内 | | 87077016 | 金剛川流域 | 89097016 | 武雄川流域 |
| 86000001 | 近畿地方 | 87078001 | 旭川流域 | 89098001 | 嘉瀬川流域 |
| 86060001 | 由良川流域 | 87078002 | 百間川流域 | 89099001 | 本明川流域 |
| 86061006 | 木津川流域 | 87079001 | 高梁川流域 | 89100001 | 菊池川流域 |
| 86061011 | 淀川流域 | 87079012 | 小田川流域 | 89100025 | 合志川流域 |
| 86061015 | 猪名川流域 | 87080001 | 芦田川流域 | 89101001 | 白川流域 |
| 86061029 | 琵琶湖流域 | 87080012 | 高屋川流域 | 89102014 | 加勢川流域 |
| 86061175 | 宇治川流域 | 87081001 | 太田川流域 | 89102015 | 御船川流域 |
| 86061174 | 桂川流域 | 87081019 | 三篠川流域 | 89102999 | 緑川流域 |
| 86061273 | 瀬田川流域 | 87081116 | 根谷川流域 | 89102112 | 浜戸川流域 |
| 86061328 | 名張川流域 | | | 89103001 | 球磨川流域 |
| 86061486 | 野洲川流域 | 88000001 | 四国地方 | 89103002 | 南川流域 |
| 86063001 | 円山川流域 | 88084001 | 吉野川流域 | 89103003 | 前川流域 |
| 86063020 | 出石川流域 | 88085001 | 那賀川流域 | 89104001 | 大分川流域 |
| 86064001 | 加古川流域 | 88086001 | 土器川流域 | 89104014 | 七瀬川流域 |
| 86062002 | 大和川流域 | 88087001 | 重信川流域 | 89105001 | 大野川流域 |
| 86065001 | 揖保川流域 | 88088001 | 肱川流域 | 89105003 | 乙津川流域 |
| 86166001 | 船戸流域 | 88089001 | 物部川流域 | 89106001 | 番匠川流域 |
| 86266001 | 五條流域 | 88090001 | 仁淀川流域 | 89106015 | 久留須川流域 |
| 86366001 | 三谷流域 | 88091001 | 四万十川流域 | 89107001 | 五ヶ瀬川・ 大瀬川流域 |
| 86167001 | 成川流域 | | | | |
| | | 福岡管区内 | | 89108001 | 小丸川流域 |
| 87000001 | 中国地方 | 89000001 | 九州地方 | 89109001 | 大淀川流域 |
| 87071001 | 千代川流域 | 87082001 | 小瀬川流域 | 89109017 | 本庄川流域 |
| 87071014 | 袋川流域 | 87083001 | 佐波川流域 | 89110001 | 川内川流域 |
| 87072001 | 天神川流域 | 89092001 | 遠賀川流域 | 89111001 | 肝属川流域 |
| 87072011 | 小鴨川流域 | 89092015 | 犬鳴川流域 | 89111013 | 串良川流域 |
| 87072113 | 国府川流域 | 89092019 | 彦山川流域 | 89111015 | 高山川流域 |
| 87073001 | 日野川流域 | 89093001 | 山国川流域 | 89111019 | 始良川流域 |
| 87073011 | 法勝寺川流域 | 89093200 | 中津川流域 | | |

B 0 1 2 1 4

流域雨量地域補助番号

数数字号

0 0 0

(細分なし)

数数字号

0 1 1

上流部

| | | | |
|-----|-------|-----|-----|
| 012 | 中流部 | 202 | 東部 |
| 013 | 下流部 | 203 | 南東部 |
| 014 | 上・中流部 | 204 | 南部 |
| 015 | 中・下流部 | 205 | 南西部 |
| 101 | 平野部 | 206 | 西部 |
| 102 | 山間部 | 207 | 北西部 |
| 200 | 中部 | 208 | 北部 |
| 201 | 北東部 | | |

B 0 1 2 1 5

水位観測地点番号

| 数字符号 | 数字符号 | 数字符号 | 数字符号 |
|--------------|-------------|--------------|--------------|
| 札幌管区内 | 912127 円山 | 916132 利別 | 824229 涌谷 |
| 910105 九十九橋 | 912131 西越 | 916122 第2大川橋 | 824227 下谷地 |
| 910107 名寄大橋 | 812140 石狩大橋 | 916112 音更 | 824225 荒雄 |
| 910108 美深橋 | 912153 藻岩 | 910150 西神楽 | 824232 和渕 |
| 910111 誉平 | 812154 雁来 | 910145 晝橋 | 824233 大森 |
| 910114 真勲別 | 912158 篠路 | | 824263 鹿島台鳴瀬 |
| 910143 中央橋 | 812138 裏の沢 | 仙台管区内 | 824260 野田橋 |
| 910147 西一区 | 812129 清幌橋 | 822101 上岩木橋 | 824257 三本木橋 |
| 910153 布部 | 812126 西川向 | 822113 幡龍橋 | 824275 鹿島台吉田 |
| 914102 上渚滑 | 812113 赤平 | 822117 五所川原 | 824272 粕川 |
| 914103 渚滑橋 | 812105 多度志 | 822119 繁田 | 824270 落合 |
| 914108 遠軽 | 815105 名駒 | 822110 百田 | 824268 新田橋 |
| 914110 中湧別 | 815104 蘭越 | 822143 櫛引橋 | 824104 名取橋 |
| 914113 置戸 | 816103 住吉 | 822310 小川原湖 | 824103 余方 |
| 914114 北見 | 816104 今金 | 823105 山岸 | 824107 広瀬橋 |
| 914116 上川沿 | 818102 穂別 | 823113 紫波橋 | 824145 岩沼 |
| 914118 北光社 | 818103 栄 | 823118 朝日橋 | 824137 笠松 |
| 914125 津別 | 818104 鶴川 | 823123 男山 | 824135 丸森 |
| 914126 美幌 | 818110 平取 | 823145 妻神 | 826103 糠野目 |
| 914127 本郷 | 818111 富川 | 823225 太田橋 | 826111 小出 |
| 914130 美幌橋 | 818202 穂別 | 823226 明治橋 | 826120 長崎 |
| 912104 天塩大橋 | 818203 栄 | 823227 安野 | 826127 下野 |
| 912117 幌糠 | 818204 鶴川 | 823128 桜木橋 | 826131 大石田 |
| 910136 中愛別 | 818210 平取 | 823134 大曲橋 | 826201 堀内 |
| 910141 旭橋 | 818211 富川 | 823139 狐禅寺 | 826217 古口 |
| 910152 伊納 | 918101 弟子屈 | 823141 釣山 | 060038 岩ヶ袋 |
| 812101 納内 | 918102 標茶 | 823146 諏訪前 | 826204 長者原 |
| 912104 幌加内 | 918105 広里 | 823224 館坂橋 | 826303 臼ヶ沢 |
| 912108 雨竜橋 | 916105 共栄橋 | 824210 飯野川上流 | 826309 下瀬 |
| 812110 橋本町 | 916111 士幌 | 824207 脇谷上流 | 826122 鮭洗 |
| 912116 奈井江大橋 | 916114 帯広 | 824208 柳津 | 826210 平岡橋 |
| 812120 月形 | 916134 茂岩 | 824205 登米 | 826212 真室川 |
| 912124 藤松 | 916131 東橋 | 824204 米谷 | 826215 真木 |

| | | | | | | | |
|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|
| 826318 | 熊出 | 832312 | 野口 | 844102 | 生田 | 856410 | 中ノ町 |
| 826320 | 羽黒橋 | 832313 | 水府橋 | 844103 | 杭瀬下 | 856601 | 大仁 |
| 826322 | 浜中 | 833116 | 西関宿 | 844110 | 小市 | 856607 | 徳倉 |
| 825103 | 椿川 | 833117 | 野田 | 844104 | 立ヶ花 | 856701 | 牛妻 |
| 825113 | 矢島 | 833205 | 寄居 | 857102 | 北殿 | 856703 | 手越 |
| 825115 | 明法 | 833207 | 熊谷 | 857104 | 市田 | 856707 | 神座 |
| 825117 | 鮎瀬 | 833209 | 治水橋 | 857106 | 天竜峡 | 856708 | 細島 |
| 825119 | 二十六木橋 | 833306 | 岩淵水門上 | 857107 | 伊那富 | 855104 | 笠松 |
| 825202 | 岩館 | 837204 | 調布橋 | 857108 | 伊那 | 855117 | 今渡 |
| 825204 | 柳田橋 | 837206 | 田園調布上 | 857109 | 沢渡 | 855118 | 犬山 |
| 825207 | 岩崎橋 | 837209 | 石原 | | | 855135 | 忠節 |
| 825211 | 雄物川橋 | 837232 | 神川橋 | 842401 | 葛籠山 | 855136 | 墨俣 |
| 825215 | 大曲橋 | 838702 | 石和 | 842402 | 上関 | 855142 | 岡島 |
| 825219 | 長野 | 838705 | 船山橋 | 842601 | 馬下 | 855144 | 山口 |
| 825223 | 神宮寺 | 838707 | 清水端 | 842602 | 満願寺 | 855145 | 万石 |
| 825302 | 十二所 | 838710 | 南部 | 842701 | 尾崎 | 855801 | 木曾成戸 |
| 825307 | 鷹巣 | 837221 | 亀の子橋 | 842703 | 保明新田 | 855807 | 長良成戸 |
| 825317 | 二ツ井 | 837223 | 綱島 | 843103 | 十日町 | 855811 | 今尾 |
| 825320 | 向能代 | 831204 | 高津戸 | 843105 | 小千谷 | 852116 | 高橋 |
| 827117 | 伏黒 | 831202 | 広見橋 | 843106 | 長岡 | 852202 | 土岐 |
| 827114 | 福島 | 831119 | 古河 | 843107 | 大河津 | 852203 | 多治見 |
| 827113 | 八木田 | 831120 | 中里 | 843112 | 六日町 | 852204 | 志段味 |
| 827122 | 二本松 | 831107 | 乙女 | 843113 | 小出 | 852205 | 瀬古 |
| 827108 | 本宮 | 832223 | 白浜 | 843114 | 堀之内 | 852206 | 枇杷島 |
| 827106 | 阿久津 | 832213 | 出島 | 842706 | 帝石橋 | 852113 | 岩津 |
| 827102 | 須賀川 | 831307 | 佐貫下 | 843501 | 高田 | 852115 | 米津 |
| 842301 | 山科 | 831312 | 三谷 | 843508 | 山本 | 852126 | 越戸 |
| 842302 | 宮古 | 831311 | 黒子 | 845102 | 大川寺 | 852101 | 石田 |
| 842307 | 馬越 | 831313 | 上郷 | 845106 | 大沢野大橋 | 852104 | 当古 |
| | | 833148 | 吉川 | 845107 | 神通大橋 | 852103 | 放水路第1 |
| | | 833149 | 高砂 | 845108 | 杉原橋 | 854101 | 亀山 |
| | | 833101 | 谷古宇 | 845109 | 熊野橋 | 854103 | 高岡 |
| | | 834102 | 高松 | 845116 | 小牧 | 854111 | 大仰 |
| | | 834101 | 岩鼻 | 845114 | 大門 | 854114 | 雲出橋 |
| | | 834110 | 山名 | 845119 | 津沢 | 854120 | 両郡 |
| | | 834127 | 若泉 | 845120 | 石動 | 854123 | 櫛田橋 |
| | | 833223 | 菅間 | 845121 | 長江 | 854133 | 岩出 |
| | | 833218 | 小ヶ谷 | 845201 | 愛本 | 842711 | 道金 |
| | | 833212 | 八幡橋 | 846101 | 鶴来 | 842712 | 白根橋 |
| | | 833217 | 野本 | 846111 | 埴田 | 845299 | 愛本(下流) |
| | | 833210 | 坂戸 | 868101 | 中角 | | |
| | | 833201 | 入西 | 868102 | 深谷 | | 大阪管区内 |
| | | 837202 | 浅川橋 | 868116 | 高塚 | 867106 | 三谷 |
| | | 832311 | 小口 | | | 867113 | 五條 |
| | | 832305 | 常井橋 | 856401 | 加茂 | 867115 | 船戸 |
| | | 832306 | 機初 | 856409 | 鹿島 | 863503 | 綾部 |

| | | | | | | | |
|--------|------|--------|--------|--------|-----------------|--------|------|
| 863505 | 福知山 | 875610 | 吉田 | 884106 | 出合 | 898146 | 川西橋 |
| 865116 | 模尾山 | 875601 | 栗屋 | 884207 | 大洲第二 | 898147 | 牟田部 |
| 865212 | 枚方 | 875602 | 尾関山 | 883101 | 深瀬 | 898150 | 徳須恵橋 |
| 865201 | 加茂 | 875605 | 南畑敷 | 883109 | 伊野 | 898151 | 中島橋 |
| 865208 | 桂 | 875606 | 神野瀬川 | 883203 | 具同(無堤) | 898401 | 裏山 |
| 862303 | 鳥居川 | 875603 | 大津 | 881105 | 祓川橋(丸 亀区域) | 894102 | 中甲橋 |
| 862310 | 関ノ津 | 873613 | 都賀 | 881106 | 祓川橋(ま んのう区域) | 894103 | 城南 |
| 865304 | 柏原 | 873602 | 谷住郷 | 882110 | 池田(有堤) | 894105 | 御船 |
| 865301 | 板東 | 873601 | 川本 | 882112 | 岩津(有堤) | 894106 | 大六橋 |
| 864806 | 立野 | 873604 | 川平 | 882322 | 古庄(上流) | 894128 | 代継橋 |
| 864502 | 板波 | 875608 | 三次 | 882323 | 古庄(下流) | 894201 | 広瀬 |
| 864503 | 国包 | 873622 | 高角 | 883211 | 具同(有堤) | 894203 | 山鹿 |
| 864512 | 山崎第2 | 873621 | 神田 | | | 894204 | 玉名 |
| 864513 | 龍野 | 873625 | 横田 | | | 894205 | 佐野 |
| 867202 | 成川 | 874103 | 津瀬 | | 福岡管区内 | 894501 | 多良木 |
| 869108 | 名張 | 874105 | 御休 | 877501 | 新橋 | 894502 | 一武 |
| 869104 | 岩倉 | 874110 | 尺所 | 877502 | 堀 | 894503 | 人吉 |
| 865408 | 小戸 | 874123 | 下牧 | 877505 | 漆尾 | 894504 | 渡 |
| 864805 | 弘原 | 874126 | 三野 | 892202 | 川島 | 894505 | 大野 |
| 862302 | 野洲 | 874134 | 相生橋 | 892204 | 日の出橋 | 894507 | 萩原 |
| | | 874135 | 原尾島橋 | 892206 | 中間 | 896102 | 小丸大橋 |
| 872509 | 宮ノ下 | 874141 | 日羽 | 892208 | 伊田 | 896121 | 岳下 |
| 872505 | 行徳 | 874146 | 矢掛 | 892212 | 宮田橋 | 896123 | 樋渡 |
| 872506 | 用瀬 | 874143 | 酒津 | 893223 | 小瀬 | 896124 | 高岡 |
| 872507 | 袋河原 | 875501 | 山手 | 893225 | 荒瀬 | 896126 | 宮崎 |
| 872605 | 河原町 | 875502 | 府中 | 893226 | 恵蘇ノ宿 | 896127 | 嵐田 |
| 872606 | 小田 | 875516 | 御幸 | 893227 | 片ノ瀬 | 896203 | 松山 |
| 872602 | 福光 | 875509 | 矢野原 | 893228 | 瀬ノ下 | 896204 | 三ツ瀬 |
| 872608 | 竹田橋 | 876116 | 矢口第1 | 893229 | 若津 | 897202 | 真幸 |
| 872103 | 溝口 | 876113 | 中野 | 893201 | 船小屋 | 897204 | 栗野橋 |
| 872104 | 車尾 | 876114 | 玖村 | 893202 | 浦島橋 | 897209 | 宮之城 |
| 872109 | 福市 | 876118 | 祇園大橋 | 895102 | 下唐原 | 897212 | 川内 |
| 873113 | 木次 | 876141 | 両国橋 | 895107 | 柿坂 | 897401 | 朝日橋 |
| 873114 | 大津 | 876140 | 小川津 | 895127 | 同尻 | 897402 | 俣瀬 |
| 873115 | 灘分 | 873106 | 馬木 | 895131 | 胡麻鶴 | 897403 | 始良橋 |
| 873117 | 新伊萱 | 873116 | 上島 | 895132 | 府内大橋 | 897404 | 高山橋 |
| 876110 | 土居 | 873119 | 古志橋 | 895152 | 白滝橋 | 897405 | 豊栄 |
| 876107 | 中深川 | | | 895302 | 番匠橋 | 897407 | 王子橋 |
| 876105 | 新川橋 | 882104 | 池田(無堤) | 898101 | 川上 | 896125 | 柏田 |
| 876111 | 加計 | 882102 | 岩津(無堤) | 898121 | 潮見橋 | | |
| 876112 | 飯室 | 882103 | 中央橋 | 898125 | 妙見橋 | | |
| | | 882107 | 第十 | | | | |

注:

(1) 818202 (穂別), 818203 (栄), 818204 (鷓川), 818210 (平取), 818211 (富川) は使用しない。

B 0 2 1 9 2
情報の基となった観測

数数字号

| | |
|-----|-----------|
| 1 | 航空機 |
| 2 | ドップラーレーダー |
| 3 | アメダス |
| 4 | ゾンデ |
| 5～9 | 保留 |

B 0 4 1 9 2
各情報部 (実況部, 予報部等) の識別符

数数字号

| | |
|-----|------------------------|
| 0 0 | 実況部の識別符 |
| 0 1 | 1 時間後の推定位置を表す推定位置部の識別符 |
| 0 3 | 3 時間予報部の識別符 |
| 0 6 | 6 時間予報部の識別符 |
| 0 9 | 9 時間予報部の識別符 |
| 1 2 | 1 2 時間予報部の識別符 |
| 1 5 | 1 5 時間予報部の識別符 |
| 1 8 | 1 8 時間予報部の識別符 |
| 2 1 | 2 1 時間予報部の識別符 |
| 2 4 | 2 4 時間予報部の識別符 |
| 3 3 | 3 3 時間予報部の識別符 |
| 3 6 | 3 6 時間予報部の識別符 |
| 4 5 | 4 5 時間予報部の識別符 |
| 4 8 | 4 8 時間予報部の識別符 |
| 5 7 | 5 7 時間予報部の識別符 |
| 6 0 | 6 0 時間予報部の識別符 |
| 6 9 | 6 9 時間予報部の識別符 |
| 7 2 | 7 2 時間予報部の識別符 |

注: 0, 6, 12, 18時 (中央標準時) には, 前時刻の36, 48, 60, 72時間予報を付加するが, この場合には『33』, 『45』, 『57』, 『69』と表記して, 3時間前に発表した36, 48, 60, 72時間予報を記述する。なお, 当面は36時間予報と60時間予報の発表はしない。

B 0 4 1 9 8
各情報部 (実況部, 予報部等) の識別符

数数字号

| | |
|-------|------------------------|
| 0 0 0 | 実況部の識別符 |
| 0 0 1 | 1 時間後の推定位置を表す推定位置部の識別符 |
| 0 0 3 | 3 時間予報部の識別符 |

| | |
|-----|--------------|
| 006 | 6時間予報部の識別符 |
| 009 | 9時間予報部の識別符 |
| 012 | 12時間予報部の識別符 |
| 015 | 15時間予報部の識別符 |
| 018 | 18時間予報部の識別符 |
| 021 | 21時間予報部の識別符 |
| 024 | 24時間予報部の識別符 |
| 048 | 48時間予報部の識別符 |
| 072 | 72時間予報部の識別符 |
| 096 | 96時間予報部の識別符 |
| 120 | 120時間予報部の識別符 |

B 0 8 1 9 2
期間又は時刻の修飾

数数字号

| | |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 予報期間は、これから <u>時刻1</u> まで |
| 2 | 予報期間は、引き続き <u>時刻1</u> まで |
| 3 | 予報期間は、 <u>時刻1</u> から <u>時刻2</u> まで |
| 4 | 予報期間は、 <u>時刻1</u> から |
| 5 | 予報期間は、 <u>時刻1</u> 頃から |
| 6 | 予報時刻は、 <u>時刻1</u> 頃 |
| 7～9 | 保留 |

B 0 8 1 9 3
気象要素の修飾

数数字号

| | |
|-----|---|
| 0 1 | 風向は、 <u>風向1</u> |
| 0 2 | 風向は、 <u>風向1</u> 又は <u>風向2</u> |
| 0 3 | 風向は、 <u>風向1</u> のち <u>風向2</u> |
| 0 4 | 風速は、 <u>風速1</u> |
| 0 5 | 風速は、 <u>風速1</u> から <u>風速2</u> |
| 0 6 | 風速は、 <u>風速1</u> のち <u>風速2</u> |
| 0 7 | 風の変化前の状態は、 <u>風向1</u> で、 <u>風速1</u> |
| 0 8 | 風の変化前の状態は、 <u>風向1</u> で、 <u>風速1</u> から <u>風速2</u> |
| 0 9 | 風の変化前の状態は、 <u>風向1</u> 又は <u>風向2</u> で、 <u>風速1</u> |
| 1 0 | 風の変化前の状態は、 <u>風向1</u> 又は <u>風向2</u> で、 <u>風速1</u> から <u>風速2</u> |
| 1 1 | 風の変化後の状態は、 <u>風向1</u> で、 <u>風速1</u> |
| 1 2 | 風の変化後の状態は、 <u>風向1</u> で、 <u>風速1</u> から <u>風速2</u> |
| 1 3 | 風の変化後の状態は、 <u>風向1</u> 又は <u>風向2</u> で、 <u>風速1</u> |
| 1 4 | 風の変化後の状態は、 <u>風向1</u> 又は <u>風向2</u> で、 <u>風速1</u> から <u>風速2</u> |
| 1 5 | 最大風速は、 <u>最大風速1</u> |
| 1 6 | 最大風速は、 <u>最大風速1</u> から <u>最大風速2</u> |
| 1 7 | 最大風速は、 <u>最大風速1</u> のち <u>最大風速2</u> |
| 1 8 | 最大瞬間風速は、 <u>最大瞬間風速1</u> |
| 1 9 | 最大瞬間風速は、 <u>最大瞬間風速1</u> から <u>最大瞬間風速2</u> |
| 2 0 | 最大瞬間風速は、 <u>最大瞬間風速1</u> のち <u>最大瞬間風速2</u> |
| 2 1 | 1時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 2 | 2時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 3 | 3時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 4 | 6時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 5 | 9時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 6 | 12時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 7 | 15時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 8 | 18時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 2 9 | 21時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |
| 3 0 | 24時間降水量は、 <u>降水量1</u> から <u>降水量2</u> |

- 3 1 総降水量は、降水量1から降水量2
- 3 2 1時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 3 3 2時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 3 4 3時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 3 5 6時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 3 6 9時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 3 7 12時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 3 8 15時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 3 9 18時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 4 0 21時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 4 1 24時間降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 4 2 降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 4 3 降り始めからの降雪量は、降雪量1から降雪量2
- 4 4 視程は、視程以下
- 4 5 視程は、視程未滿
- 4 6 視程は、一時的に視程以下
- 4 7 視程は、一時的に視程未滿
- 4 8 視程は、連続的に視程以下
- 4 9 視程は、連続的に視程未滿
- 5 0 視程は、断続的に視程以下
- 5 1 視程は、断続的に視程未滿
- 5 2 視程は、ときどき視程以下
- 5 3 視程は、ときどき視程未滿
- 5 4 滑走路視距離は、滑走路視距離以下
- 5 5 滑走路視距離は、滑走路視距離未滿
- 5 6 滑走路視距離は、一時的に滑走路視距離以下
- 5 7 滑走路視距離は、一時的に滑走路視距離未滿
- 5 8 滑走路視距離は、連続的に滑走路視距離以下
- 5 9 滑走路視距離は、連続的に滑走路視距離未滿
- 6 0 滑走路視距離は、断続的に滑走路視距離以下
- 6 1 滑走路視距離は、断続的に滑走路視距離未滿
- 6 2 滑走路視距離は、ときどき滑走路視距離以下
- 6 3 滑走路視距離は、ときどき滑走路視距離未滿
- 6 4 鉛直視程は、鉛直視程以下
- 6 5 鉛直視程は、鉛直視程未滿
- 6 6 鉛直視程は、一時的に鉛直視程以下
- 6 7 鉛直視程は、一時的に鉛直視程未滿
- 6 8 鉛直視程は、連続的に鉛直視程以下
- 6 9 鉛直視程は、連続的に鉛直視程未滿
- 7 0 鉛直視程は、断続的に鉛直視程以下
- 7 1 鉛直視程は、断続的に鉛直視程未滿
- 7 2 鉛直視程は、ときどき鉛直視程以下
- 7 3 鉛直視程は、ときどき鉛直視程未滿
- 7 4 雲の高さは、雲の高さ以下
- 7 5 雲の高さは、雲の高さ未滿

| | |
|-------|---|
| 76 | 雲の <u>高さ</u> は、一時的に <u>雲の高さ</u> 以下 |
| 77 | 雲の <u>高さ</u> は、一時的に <u>雲の高さ未満</u> |
| 78 | 雲の <u>高さ</u> は、連続的に <u>雲の高さ</u> 以下 |
| 79 | 雲の <u>高さ</u> は、連続的に <u>雲の高さ未満</u> |
| 80 | 雲の <u>高さ</u> は、断続的に <u>雲の高さ</u> 以下 |
| 81 | 雲の <u>高さ</u> は、断続的に <u>雲の高さ未満</u> |
| 82 | 雲の <u>高さ</u> は、ときどき <u>雲の高さ</u> 以下 |
| 83 | 雲の <u>高さ</u> は、ときどき <u>雲の高さ未満</u> |
| 84 | 雲頂は、 <u>雲頂高度</u> |
| 85 | 雲頂は、 <u>雲頂高度</u> 以上 |
| 86 | 噴煙の <u>高さ</u> は、 <u>高度1</u> |
| 87 | 噴煙の <u>高さ</u> は、 <u>高度1</u> 以上 |
| 88 | 噴煙の <u>高さ</u> は、 <u>高度1</u> から <u>高度2</u> |
| 89～99 | 保留 |

B 0 8 1 9 4
現象の位置の修飾

数数字号

| | |
|----|---|
| 01 | <u>滑走路番号</u> の滑走路 |
| 02 | <u>滑走路番号</u> の滑走路の最終進入 (Final approach) |
| 03 | <u>滑走路番号</u> の滑走路の末端 (Threshold) |
| 04 | <u>滑走路番号</u> の滑走路の接地帯 (Touchdown zone) |
| 05 | <u>滑走路番号</u> の滑走路の離陸 (Take off) |
| 06 | 滑走路上 |
| 07 | 滑走路上から <u>方位1距離1</u> |
| 08 | 空港の直上 |
| 09 | 空港の直上から <u>方位1距離1</u> |
| 10 | 空港付近 |
| 11 | 空港付近から <u>方位1距離1</u> |
| 12 | 空港の周辺 |
| 13 | 空港の周辺から <u>方位1距離1</u> |
| 14 | 空港の <u>方位1距離1</u> |
| 15 | 空港の <u>方位1距離1</u> から <u>方位2距離2</u> |
| 16 | <u>位置通報点</u> の周辺 |
| 17 | <u>位置通報点</u> の周辺から <u>方位1距離1</u> |
| 18 | <u>位置通報点</u> の直上 |
| 19 | <u>位置通報点</u> の直上から <u>方位1距離1</u> |
| 20 | <u>位置通報点</u> の <u>方位1距離1</u> |
| 21 | <u>位置通報点</u> の <u>方位1距離1</u> から <u>方位2距離2</u> |
| 22 | <u>高度1</u> |
| 23 | <u>高度1</u> 以上 |
| 24 | <u>高度1</u> 付近 |
| 25 | <u>高度1</u> から <u>高度2</u> |
| 26 | 地上 |

| | |
|-------|--------|
| 27 | 下層 |
| 28 | 中層又は下層 |
| 29～99 | 保留 |

B 08 195

時間の意味

数数字号

| | |
|-----|--------|
| 1 | 有効期間 |
| 2 | 観測時刻 |
| 3 | 満潮時刻 |
| 4 | 風の急変時刻 |
| 5～9 | 保留 |

B 08 196

噴煙の移動方向の修飾

数数字号

| | |
|-----|----------------------------------|
| 1 | まっすぐ立ち昇っている |
| 2 | <u>方位1</u> へ流れている |
| 3 | <u>方位1</u> へ拡がっている |
| 4 | <u>方位1</u> から <u>方位2</u> へ流れている |
| 5 | <u>方位1</u> から <u>方位2</u> へ拡がっている |
| 6～8 | 保留 |
| 9 | 不明 |

B 08 197

潮位の基準

数数字号

| | |
|-----|-----|
| 1 | 東京湾 |
| 2 | 那覇湾 |
| 3～9 | 保留 |

B 11 192

風の諸元記述部の識別符

略号

| | |
|------|-------------------------|
| WIND | 最大風速等の記述を示す識別符 |
| STRM | 風速2.5m/s以上の暴風域の記述を示す識別符 |
| GALE | 風速1.5m/s以上の強風域の記述を示す識別符 |
| SWCA | 暴風警戒域の記述を示す識別符 |

B 11 193
風の変化 (定性的表現)

| 数数字号 | |
|-------|------------------------|
| 01 | 風はさらに強まる見込みです。 |
| 02 | 強い風が続く見込みです。 |
| 03 | 風は次第に弱まる見込みです。 |
| 04 | 風速が急に強まることが予想されます。 |
| 05 | 風速が急に弱まることが予想されます。 |
| 06 | 風速が大きく変動することが予想されます。 |
| 07 | 風速が大きく変動する状態が続く見込みです。 |
| 08 | 風向が大きく変動することが予想されます。 |
| 09 | 風向が大きく変動する状態が続く見込みです。 |
| 10 | 風向風速ともに急変することが予想されます。 |
| 11 | 風向風速ともに急変する状態が続く見込みです。 |
| 12 | 気流が大きく乱れることが予想されます。 |
| 13 | 気流が大きく乱れる状態が続く見込みです。 |
| 14～99 | 保留 |

B 13 192
雨・雪の変化 (定性的表現)

| 数数字号 | |
|-------|--------------------|
| 01 | 強い雨は続く見込みです。 |
| 02 | 雨は続く見込みです。 |
| 03 | 雨は弱まる見込みです。 |
| 04 | 雨はやむ見込みです。 |
| 05 | 強い雪は続く見込みです。 |
| 06 | 雪は続く見込みです。 |
| 07 | 雪は弱まる見込みです。 |
| 08 | 雪はやむ見込みです。 |
| 09 | 雨がみぞれに変わる見込みです。 |
| 10 | 雨がみぞれ又は雪に変わる見込みです。 |
| 11 | 雨が雪に変わる見込みです。 |
| 12 | 雨に変わる見込みです。 |
| 13～99 | 保留 |

B 13 195
水位警戒度

| 数数字号 | | 数数字号 | |
|------|-------|------|-----------|
| 0 | (なし) | 5 | 堤防高 |
| 1 | 指定水位 | 6 | 平常水位 |
| 2 | 警戒水位 | 7 | 注意報発表対象水位 |
| 3 | 危険水位 | 8 | 警報発表対象水位 |
| 4 | 計画高水位 | | |

B 13 196

流量警戒度

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|------|------|-----------|
| 0 | (なし) | 6 | 平常流量 |
| 1 | 指定流量 | 7 | 注意報発表対象流量 |
| 2 | 警戒流量 | 8 | 警報発表対象流量 |
| 3 | 計画流量 | | |

B 19 192

台風発生消滅等の連絡記事

| 数字符号 | |
|------|--|
| 00 | 記事なし |
| 01 | 台風発生の通知 |
| 02 | 台風発生の通知 (台風と同等の強さの熱帯低気圧が西経域から入ってきた) |
| 03 | 台風消滅の通知 (台風が温帯低気圧に変わった) |
| 04 | 台風消滅の通知 (台風が最大風速17m/s (34ノット) 未満の熱帯低気圧に変わった) |
| 05 | 台風消滅の通知 (台風が気象庁担当域外に進んだ) |
| 10 | 情報発表時間間隔の変更通知 (1時間毎から3時間毎に変更) |
| 11 | 情報発表時間間隔の変更通知 (3時間毎から1時間毎に変更) |

B 1 9 1 9 3

予報部の有無及び表示指示フラグ

フラグ番号

| | |
|---|--------------------------|
| 1 | 1 2時間予報部の有無及び表示指示 |
| 2 | 2 4時間予報部の有無及び表示指示 |
| 3 | 3 6 (3 3) 時間予報部の有無及び表示指示 |
| 4 | 4 8 (4 5) 時間予報部の有無及び表示指示 |
| 5 | 6 0 (5 7) 時間予報部の有無及び表示指示 |
| 6 | 7 2 (6 9) 時間予報部の有無及び表示指示 |

注：

(1) フラグ番号は、1 2時間予報に関するものを最上位（十万位），7 2（6 9）時間予報に関するものを最下位（一位）に示す。

(2) 各フラグに通報する値及びその意味は次のとおりとする。

- 0 当該時間の予報部は存在しない。
- 1 当該時間の予報部あり。予報表示はしない。
この時刻の予報円，暴風警戒域，予報円を結ぶ接線，予報円中心の×印は表示しない。
- 2 当該時間の予報部あり
この時刻の予報円と予報円を結ぶ接線を表示する（暴風警戒域，予報円中心の×印は表示しない）。
- 3 当該時間の予報部あり
この時刻の予報円，予報円中心の×印，予報円を結ぶ接線を表示する（暴風警戒域は表示しない）。
- 4 当該時間の予報部あり
この時刻の予報円，予報円を結ぶ接線，暴風警戒域を表示する（予報円中心の×印は表示しない）。
- 5 当該時間の予報部あり
この時刻の予報円，予報円中心の×印，暴風警戒域，予報円を結ぶ接線を表示する。
- 6 当該時間の予報部あり
この時刻の予報円，予報円中心の×印を表示し，実況中心（又は予報円中心）から予報円中心に向かって矢印で結ぶ。

例えば、『4 4 0 4 0 1』は、1 2時間，2 4時間，4 8（4 5）時間，7 2（6 9）時間の予報部があり，☒表示は4 8時間予報までで7 2時間予報は表示しないことを意味する。

(3) 3 6，4 8，6 0，7 2に（3 3），（4 5），（5 7），（6 9）と示したのは，協定世界時（UTC）の0 3時，0 9時，1 5時，2 1時には2 4時間先までしか予報を行わないため，2 4時間予報より先の予報については3時間前発表の予報を（ ）内の時間予報として電文に記述するためである。

B 19 194

台風階級

| 略号 | 日本語表現 | 英語表現 | その意味及び利用方法 |
|-----|---------------------|--|--|
| TY | 台風 | Typhoon | 最大風速が33m/s (64ノット)以上の台風 |
| STS | 台風 | Severe Tropical Storm | 最大風速が25m/s (48ノット)以上33m/s (64ノット)未満の台風 |
| TS | 台風 | Tropical Storm | 最大風速が17m/s (34ノット)以上25m/s (48ノット)未満の台風 |
| HR | 発達した 熱帯低気圧 | Hurricane/ Severe Tropical Storm/ Tropical Storm | 西経側に存在する、台風と同等の強さの熱帯低気圧 |
| TD | 熱帯低気圧 | Tropical Depression | 台風が最大風速17m/s (34ノット) 未満の熱帯低気圧に変わった |
| LOW | 低気圧 | LOW | 台風が温帯低気圧に変わった |
| /// | 不明又は 階級を 報じない | Unknown | この項目の予報を行わない場合 |

注：英語報道では、混乱を避けるため、台風を『Typhoon』，『Severe Tropical Storm』，『Tropical Storm』と階級別に使い分ける。

B 19 195

台風の大きさ

| 略号 | 階級表現 | 意味 |
|-----|-----------------|--|
| LG | 大型 | 風速15m/s以上の半径が500km以上800km未満の台風 |
| LL | 超大型 | 風速15m/s以上の半径が800km以上の台風 |
| /// | 不明又は 階級を報じない | 台風から変わって、温帯低気圧若しくは最大風速17m/s (34ノット) 未満の熱帯低気圧となった場合、又は台風の大きさについて階級を報じない場合 (この項目の予報を行わない場合を含む) |

B 19 196

台風の強さ

| 略号 | 階級表現 | 意味 |
|-----|---------------------|---|
| ST | 強い | 最大風速が33m/s (64ノット) 以上44m/s (85ノット) 未満の台風 |
| VS | 非常に強い | 最大風速が44m/s (85ノット) 以上54m/s (105ノット) 未満の台風 |
| VI | 猛烈な | 最大風速が54m/s (105ノット) 以上の台風 |
| /// | 不明又は 階級を 報じない | 台風から変わって、温帯低気圧若しくは最大風速17m/s (34ノット) 未満の熱帯低気圧となった場合、又は台風の強さについて階級を報じない場合 (この項目の予報を行わない場合を含む) |

B 1 9 1 9 7

台風の存在地域

| 番号 | 名称 | 番号 | 名称 | 番号 | 名称 |
|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
| ##50100 | 北海道東部 | 50304 | 黒石市 | ##50600 | 宮城県 |
| 50106 | 釧路市 | 50305 | 五所川原市 | 50601 | 仙台市 |
| 50107 | 帯広市 | 50306 | 十和田市 | 50602 | 石巻市 |
| 50108 | 北見市 | 50307 | 三沢市 | 50603 | 塩釜市 |
| 50111 | 網走市 | 50308 | むつ市 | *50604 | 古川市 |
| 50119 | 紋別市 | 50309 | 深浦 | 50605 | 気仙沼市 |
| 50120 | 士別市 | 50310 | つがる市 | 50606 | 白石市 |
| 50121 | 名寄市 | 50311 | 平川市 | 50607 | 名取市 |
| 50123 | 根室市 | ##50400 | 秋田県 | 50608 | 角田市 |
| ##50200 | 北海道西部 | 50401 | 秋田市 | 50609 | 多賀城市 |
| 50201 | 札幌市 | 50402 | 能代市 | *50610 | 泉市 |
| 50202 | 函館市 | 50403 | 横手市 | 50611 | 岩沼市 |
| 50203 | 小樽市 | 50404 | 大館市 | 50612 | 登米市 |
| 50204 | 旭川市 | *50405 | 本荘市 | 50613 | 栗原市 |
| 50205 | 室蘭市 | 50406 | 男鹿市 | 50614 | 東松島市 |
| 50209 | 夕張市 | 50407 | 湯沢市 | 50615 | 大崎市 |
| 50210 | 岩見沢市 | *50408 | 大曲市 | 50616 | 富谷市 |
| 50212 | 留萌市 | 50409 | 鹿角市 | ##50700 | 山形県 |
| 50213 | 苫小牧市 | 50410 | 由利本荘市 | 50701 | 山形市 |
| 50214 | 稚内市 | 50411 | 潟上市 | 50702 | 米沢市 |
| 50215 | 美唄市 | 50412 | 大仙市 | 50703 | 鶴岡市 |
| 50216 | 芦別市 | 50413 | 北秋田市 | 50704 | 酒田市 |
| 50217 | 江別市 | 50414 | 仙北市 | 50705 | 新庄市 |
| 50218 | 赤平市 | 50415 | にかほ市 | 50706 | 寒河江市 |
| 50222 | 三笠市 | ##50500 | 岩手県 | 50707 | 上山市 |
| 50224 | 千歳市 | 50501 | 盛岡市 | 50708 | 村山市 |
| 50225 | 滝川市 | 50502 | 宮古市 | 50709 | 長井市 |
| 50226 | 砂川市 | 50503 | 大船渡市 | 50710 | 天童市 |
| 50227 | 歌志内市 | *50504 | 水沢市 | 50711 | 東根市 |
| 50228 | 深川市 | 50505 | 花巻市 | 50712 | 尾花沢市 |
| 50229 | 富良野市 | 50506 | 北上市 | 50713 | 南陽市 |
| 50230 | 登別市 | 50507 | 久慈市 | ##50800 | 福島県 |
| 50231 | 恵庭市 | 50508 | 遠野市 | 50801 | 福島市 |
| 50232 | 伊達市 | 50509 | 一関市 | 50802 | 会津若松市 |
| 50233 | 石狩市 | 50510 | 陸前高田市 | 50803 | 郡山市 |
| 50234 | 北広島市 | 50511 | 釜石市 | 50804 | いわき市 |
| 50235 | 北斗市 | *50512 | 江刺市 | 50805 | 白河市 |
| ##50300 | 青森県 | 50513 | 二戸市 | *50806 | 原町市 |
| 50301 | 青森市 | 50514 | 八幡平市 | 50807 | 須賀川市 |
| 50302 | 弘前市 | 50515 | 奥州市 | 50808 | 喜多方市 |
| 50303 | 八戸市 | 50516 | 滝沢市 | 50809 | 相馬市 |

| | | | | | |
|---------|---------|---------|-------|---------|-------|
| 50810 | 二本松市 | 51003 | 栃木市 | 51218 | 深谷市 |
| 50811 | 田村市 | 51004 | 佐野市 | 51219 | 上尾市 |
| 50812 | 伊達市 | 51005 | 鹿沼市 | *51220 | 与野市 |
| 50813 | 南相馬市 | 51006 | 日光市 | 51221 | 草加市 |
| 50814 | 本宮市 | *51007 | 今市市 | 51222 | 越谷市 |
| ##50900 | 茨城県 | 51008 | 小山市 | 51223 | 蕨市 |
| 50901 | 水戸市 | 51009 | 真岡市 | 51224 | 戸田市 |
| 50902 | 日立市 | 51010 | 大田原市 | 51225 | 入間市 |
| 50903 | 土浦市 | 51011 | 矢板市 | *51226 | 鳩ヶ谷市 |
| 50904 | 古河市 | *51012 | 黒磯市 | 51227 | 朝霞市 |
| 50905 | 石岡市 | 51013 | 那須塩原市 | 51228 | 志木市 |
| *50906 | 下館市 | 51014 | さくら市 | 51229 | 和光市 |
| 50907 | 結城市 | 51015 | 那須烏山市 | 51230 | 新座市 |
| 50908 | 龍ヶ崎市 | 51016 | 下野市 | 51231 | 桶川市 |
| 50909 | ひたちなか市 | ##51100 | 群馬県 | 51232 | 久喜市 |
| 50910 | 下妻市 | 51101 | 前橋市 | 51233 | 北本市 |
| *50911 | 水海道市 | 51102 | 高崎市 | 51234 | 八潮市 |
| 50912 | 常陸太田市 | 51103 | 桐生市 | 51235 | 富士見市 |
| *50913 | 勝田市 | 51104 | 伊勢崎市 | *51236 | 上福岡市 |
| 50914 | 高萩市 | 51105 | 太田市 | 51237 | 三郷市 |
| 50915 | 北茨城市 | 51106 | 沼田市 | 51238 | 蓮田市 |
| 50916 | 笠間市 | 51107 | 館林市 | 51239 | 坂戸市 |
| 50917 | 取手市 | 51108 | 渋川市 | 51240 | 幸手市 |
| *50918 | 岩井市 | 51109 | 藤岡市 | 51241 | 鶴ヶ島市 |
| 50919 | つくば市 | 51110 | 富岡市 | 51242 | 日高市 |
| 50920 | 牛久市 | 51111 | 安中市 | 51243 | 吉川市 |
| 50921 | 鹿嶋市 | 51112 | みどり市 | 51244 | さいたま市 |
| 50922 | 潮来市 | ##51200 | 埼玉県 | 51245 | ふじみ野市 |
| 50923 | 守谷市 | 51201 | 川越市 | 51246 | 白岡市 |
| 50924 | 常陸大宮市 | 51202 | 熊谷市 | ##51300 | 東京都 |
| 50925 | 那珂市 | 51203 | 川口市 | 51301 | 八王子市 |
| 50926 | 坂東市 | *51204 | 浦和市 | 51302 | 立川市 |
| 50927 | 稲敷市 | *51205 | 大宮市 | 51303 | 武蔵野市 |
| 50928 | 筑西市 | 51206 | 行田市 | 51304 | 三鷹市 |
| 50929 | かすみがうら市 | 51207 | 秩父市 | 51305 | 青梅市 |
| 50930 | 神栖市 | 51208 | 所沢市 | 51306 | 府中市 |
| 50931 | 行方市 | 51209 | 飯能市 | 51307 | 昭島市 |
| 50932 | 桜川市 | 51210 | 加須市 | 51308 | 調布市 |
| 50933 | 銚田市 | 51211 | 本庄市 | 51309 | 町田市 |
| 50934 | 常総市 | 51212 | 東松山市 | 51310 | 小金井市 |
| 50935 | 小美玉市 | *51213 | 岩槻市 | 51311 | 小平市 |
| 50936 | つくばみらい市 | 51214 | 春日部市 | 51312 | 日野市 |
| ##51000 | 栃木県 | 51215 | 狭山市 | 51313 | 東村山市 |
| 51001 | 宇都宮市 | 51216 | 羽生市 | 51314 | 国分寺市 |
| 51002 | 足利市 | 51217 | 鴻巣市 | 51315 | 国立市 |

| | | | | | |
|---------|-------|---------|-------|---------|--------|
| *51316 | 田無市 | 51431 | 印西市 | *51616 | 更埴市 |
| *51317 | 保谷市 | 51432 | 白井市 | 51617 | 佐久市 |
| 51318 | 福生市 | 51433 | 富里市 | 51618 | 軽井沢 |
| 51319 | 狛江市 | 51434 | いすみ市 | 51619 | 東御市 |
| 51320 | 東大和市 | 51435 | 匝瑳市 | 51620 | 千曲市 |
| 51321 | 清瀬市 | 51436 | 南房総市 | 51621 | 安曇野市 |
| 51322 | 東久留米市 | 51437 | 山武市 | ##51700 | 山梨県 |
| 51323 | 武蔵村山市 | 51438 | 香取市 | 51701 | 甲府市 |
| 51324 | 多摩市 | 51439 | 大網白里市 | 51702 | 富士吉田市 |
| 51325 | 稲城市 | ##51500 | 神奈川県 | *51703 | 塩山市 |
| 51326 | あきる野市 | 51501 | 横浜市 | 51704 | 都留市 |
| 51327 | 羽村市 | 51502 | 川崎市 | 51705 | 山梨市 |
| 51328 | 西東京市 | 51503 | 横須賀市 | 51706 | 大月市 |
| 51350 | 東京23区 | 51504 | 平塚市 | 51707 | 韮崎市 |
| ##51400 | 千葉県 | 51505 | 鎌倉市 | 51708 | 南アルプス市 |
| 51401 | 千葉市 | 51506 | 藤沢市 | 51709 | 甲斐市 |
| 51402 | 銚子市 | 51507 | 小田原市 | 51710 | 北杜市 |
| 51403 | 市川市 | 51508 | 茅ヶ崎市 | 51711 | 笛吹市 |
| 51404 | 船橋市 | 51509 | 逗子市 | 51712 | 上野原市 |
| 51405 | 館山市 | 51510 | 相模原市 | 51713 | 甲州市 |
| 51406 | 木更津市 | 51511 | 三浦市 | 51714 | 中央市 |
| 51407 | 松戸市 | 51512 | 秦野市 | ##51800 | 静岡県 |
| 51408 | 野田市 | 51513 | 厚木市 | 51801 | 静岡市 |
| *51409 | 佐原市 | 51514 | 大和市 | 51802 | 浜松市 |
| 51410 | 茂原市 | 51515 | 伊勢原市 | 51803 | 沼津市 |
| 51411 | 成田市 | 51516 | 海老名市 | *51804 | 清水市 |
| 51412 | 佐倉市 | 51517 | 座間市 | 51805 | 熱海市 |
| 51413 | 東金市 | 51518 | 南足柄市 | 51806 | 三島市 |
| *51414 | 八日市場市 | 51519 | 綾瀬市 | 51807 | 富士宮市 |
| 51415 | 旭市 | ##51600 | 長野県 | 51808 | 伊東市 |
| 51416 | 習志野市 | 51601 | 長野市 | 51809 | 島田市 |
| 51417 | 柏市 | 51602 | 松本市 | 51810 | 富士市 |
| 51418 | 勝浦市 | 51603 | 上田市 | 51811 | 磐田市 |
| 51419 | 市原市 | 51604 | 岡谷市 | 51812 | 焼津市 |
| 51420 | 流山市 | 51605 | 飯田市 | 51813 | 掛川市 |
| 51421 | 八千代市 | 51606 | 諏訪市 | 51814 | 藤枝市 |
| 51422 | 我孫子市 | 51607 | 須坂市 | 51815 | 御殿場市 |
| 51423 | 鴨川市 | 51608 | 小諸市 | 51816 | 袋井市 |
| 51424 | 鎌ヶ谷市 | 51609 | 伊那市 | *51817 | 天竜市 |
| 51425 | 君津市 | 51610 | 駒ヶ根市 | *51818 | 浜北市 |
| 51426 | 富津市 | 51611 | 中野市 | 51819 | 下田市 |
| 51427 | 浦安市 | 51612 | 大町市 | 51820 | 裾野市 |
| 51428 | 四街道市 | 51613 | 飯山市 | 51821 | 湖西市 |
| 51429 | 八街市 | 51614 | 茅野市 | 51822 | 伊豆市 |
| 51430 | 袖ヶ浦市 | 51615 | 塩尻市 | 51823 | 御前崎市 |

| | | | | | |
|---------|-------|---------|-------|---------|------|
| 51824 | 菊川市 | 52002 | 大垣市 | 52208 | 加茂市 |
| 51825 | 伊豆の国市 | 52003 | 高山市 | 52209 | 十日町市 |
| 51826 | 牧之原市 | 52004 | 多治見市 | 52210 | 見附市 |
| ##51900 | 愛知県 | 52005 | 関市 | 52211 | 村上市 |
| 51901 | 名古屋市 | 52006 | 中津川市 | 52212 | 燕市 |
| 51902 | 豊橋市 | 52007 | 美濃市 | *52213 | 栃尾市 |
| 51903 | 岡崎市 | 52008 | 瑞浪市 | 52214 | 糸魚川市 |
| 51904 | 一宮市 | 52009 | 羽島市 | *52215 | 新井市 |
| 51905 | 瀬戸市 | 52010 | 恵那市 | 52216 | 五泉市 |
| 51906 | 半田市 | 52011 | 美濃加茂市 | *52217 | 両津市 |
| 51907 | 春日井市 | 52012 | 土岐市 | *52218 | 白根市 |
| 51908 | 豊川市 | 52013 | 各務原市 | *52219 | 豊栄市 |
| 51909 | 津島市 | 52014 | 可児市 | 52220 | 上越市 |
| 51910 | 碧南市 | 52015 | 山県市 | *52230 | 相川 |
| 51911 | 刈谷市 | 52016 | 郡上市 | 52231 | 阿賀野市 |
| 51912 | 豊田市 | 52017 | 下呂市 | 52232 | 佐渡市 |
| 51913 | 安城市 | 52018 | 本巣市 | 52233 | 魚沼市 |
| 51914 | 西尾市 | 52019 | 飛騨市 | 52234 | 南魚沼市 |
| 51915 | 蒲郡市 | 52020 | 海津市 | 52235 | 妙高市 |
| 51916 | 犬山市 | 52021 | 瑞穂市 | 52236 | 胎内市 |
| 51917 | 常滑市 | ##52100 | 三重県 | ##52300 | 富山県 |
| 51918 | 江南市 | 52101 | 津市 | 52301 | 富山市 |
| *51919 | 尾西市 | 52102 | 四日市市 | 52302 | 高岡市 |
| 51920 | 小牧市 | 52103 | 伊勢市 | *52303 | 新湊市 |
| 51921 | 稲沢市 | 52104 | 松阪市 | 52304 | 魚津市 |
| 51922 | 新城市 | 52105 | 桑名市 | 52305 | 氷見市 |
| 51923 | 東海市 | *52106 | 上野市 | 52306 | 滑川市 |
| 51924 | 大府市 | 52107 | 鈴鹿市 | 52307 | 黒部市 |
| 51925 | 知多市 | 52108 | 名張市 | 52308 | 砺波市 |
| 51926 | 知立市 | 52109 | 尾鷲市 | 52309 | 小矢部市 |
| 51927 | 尾張旭市 | 52110 | 亀山市 | 52310 | 南砺市 |
| 51928 | 高浜市 | 52111 | 鳥羽市 | 52311 | 射水市 |
| 51929 | 岩倉市 | 52112 | 熊野市 | ##52400 | 石川県 |
| 51930 | 豊明市 | *52113 | 久居市 | 52401 | 金沢市 |
| 51931 | 日進市 | 52114 | いなべ市 | 52402 | 七尾市 |
| 51932 | 田原市 | 52115 | 志摩市 | 52403 | 小松市 |
| 51933 | 愛西市 | 52116 | 伊賀市 | 52404 | 輪島市 |
| 51934 | 清須市 | ##52200 | 新潟県 | 52405 | 珠洲市 |
| 51935 | 北名古屋市 | 52201 | 新潟市 | 52406 | 加賀市 |
| 51936 | 弥富市 | 52202 | 長岡市 | 52407 | 羽咋市 |
| 51937 | みよし市 | 52203 | 三条市 | *52408 | 松任市 |
| 51938 | あま市 | 52204 | 柏崎市 | 52409 | かほく市 |
| 51939 | 長久手市 | 52205 | 新発田市 | 52410 | 能美市 |
| ##52000 | 岐阜県 | *52206 | 新津市 | 52411 | 白山市 |
| 52001 | 岐阜市 | 52207 | 小千谷市 | 52412 | 野々市市 |

| | | | | | |
|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
| ##52500 | 福井県 | 52803 | 岸和田市 | 52914 | 西脇市 |
| 52501 | 福井市 | 52804 | 豊中市 | 52915 | 宝塚市 |
| 52502 | 敦賀市 | 52805 | 池田市 | 52916 | 三木市 |
| *52503 | 武生市 | 52806 | 吹田市 | 52917 | 高砂市 |
| 52504 | 小浜市 | 52807 | 泉大津市 | 52918 | 川西市 |
| 52505 | 大野市 | 52808 | 高槻市 | 52919 | 小野市 |
| 52506 | 勝山市 | 52809 | 貝塚市 | 52920 | 三田市 |
| 52507 | 鯖江市 | 52810 | 守口市 | 52921 | 加西市 |
| 52508 | あわら市 | 52811 | 枚方市 | 52922 | 篠山市 |
| 52509 | 越前市 | 52812 | 茨木市 | 52923 | 養父市 |
| 52510 | 坂井市 | 52813 | 八尾市 | 52924 | 丹波市 |
| ##52600 | 滋賀県 | 52814 | 泉佐野市 | 52925 | 南あわじ市 |
| 52601 | 大津市 | 52815 | 富田林市 | 52926 | 朝来市 |
| 52602 | 彦根市 | 52816 | 寝屋川市 | 52927 | 淡路市 |
| 52603 | 長浜市 | 52817 | 河内長野市 | 52928 | 宍粟市 |
| 52604 | 近江八幡市 | 52818 | 松原市 | 52929 | たつの市 |
| *52605 | 八日市市 | 52819 | 大東市 | 52930 | 加東市 |
| 52606 | 草津市 | 52820 | 和泉市 | ##53000 | 奈良県 |
| 52607 | 守山市 | 52821 | 箕面市 | 53001 | 奈良市 |
| 52608 | 栗東市 | 52822 | 柏原市 | 53002 | 大和高田市 |
| 52609 | 甲賀市 | 52823 | 羽曳野市 | 53003 | 大和郡山市 |
| 52610 | 野洲市 | 52824 | 門真市 | 53004 | 天理市 |
| 52611 | 湖南市 | 52825 | 摂津市 | 53005 | 橿原市 |
| 52612 | 高島市 | 52826 | 高石市 | 53006 | 桜井市 |
| 52613 | 東近江市 | 52827 | 藤井寺市 | 53007 | 五條市 |
| 52614 | 米原市 | 52828 | 東大阪市 | 53008 | 御所市 |
| ##52700 | 京都府 | 52829 | 泉南市 | 53009 | 生駒市 |
| 52701 | 京都市 | 52830 | 四條畷市 | 53010 | 香芝市 |
| 52702 | 福知山市 | 52831 | 交野市 | 53011 | 葛城市 |
| 52703 | 舞鶴市 | 52832 | 大阪狭山市 | 53012 | 宇陀市 |
| 52704 | 綾部市 | 52833 | 阪南市 | ##53100 | 和歌山県 |
| 52705 | 宇治市 | ##52900 | 兵庫県 | 53101 | 和歌山市 |
| 52706 | 宮津市 | 52901 | 神戸市 | 53102 | 海南市 |
| 52707 | 亀岡市 | 52902 | 姫路市 | 53103 | 橋本市 |
| 52708 | 城陽市 | 52903 | 尼崎市 | 53104 | 有田市 |
| 52709 | 向日市 | 52904 | 明石市 | 53105 | 御坊市 |
| 52710 | 長岡京市 | 52905 | 西宮市 | 53106 | 田辺市 |
| 52711 | 八幡市 | 52906 | 洲本市 | 53107 | 新宮市 |
| 52712 | 京田辺市 | 52907 | 芦屋市 | 53108 | 紀の川市 |
| 52713 | 京丹後市 | 52908 | 伊丹市 | 53109 | 岩出市 |
| 52714 | 南丹市 | 52909 | 相生市 | ##53200 | 岡山県 |
| 52715 | 木津川市 | 52910 | 豊岡市 | 53201 | 岡山市 |
| ##52800 | 大阪府 | 52911 | 加古川市 | 53202 | 倉敷市 |
| 52801 | 大阪市 | *52912 | 龍野市 | 53203 | 津山市 |
| 52802 | 堺市 | 52913 | 赤穂市 | 53204 | 玉野市 |

| | | | | | |
|---------|-------|---------|-------|---------|--------|
| 53205 | 笠岡市 | 53602 | 鳴門市 | ##54000 | 山口県 |
| 53206 | 井原市 | 53603 | 小松島市 | 54001 | 下関市 |
| 53207 | 総社市 | 53604 | 阿南市 | 54002 | 宇部市 |
| 53208 | 高梁市 | 53605 | 吉野川市 | 54003 | 山口市 |
| 53209 | 新見市 | 53606 | 美馬市 | 54004 | 萩市 |
| 53210 | 備前市 | 53607 | 阿波市 | *54005 | 徳山市 |
| 53211 | 瀬戸内市 | 53608 | 三好市 | 54006 | 防府市 |
| 53212 | 赤磐市 | ##53700 | 香川県 | 54007 | 下松市 |
| 53213 | 真庭市 | 53701 | 高松市 | 54008 | 岩国市 |
| 53214 | 美作市 | 53702 | 丸亀市 | *54009 | 小野田市 |
| 53215 | 浅口市 | 53703 | 坂出市 | 54010 | 光市 |
| ##53300 | 広島県 | 53704 | 善通寺市 | 54011 | 長門市 |
| 53301 | 広島市 | 53705 | 観音寺市 | 54012 | 柳井市 |
| 53302 | 呉市 | 53706 | さぬき市 | 54013 | 美祢市 |
| 53303 | 竹原市 | 53707 | 東かがわ市 | *54014 | 新南陽市 |
| 53304 | 三原市 | 53708 | 三豊市 | 54015 | 周南市 |
| 53305 | 尾道市 | ##53800 | 愛媛県 | 54016 | 山陽小野田市 |
| *53306 | 因島市 | 53801 | 松山市 | ##54100 | 福岡県 |
| 53307 | 福山市 | 53802 | 今治市 | 54101 | 北九州市 |
| 53308 | 府中市 | 53803 | 宇和島市 | 54102 | 福岡市 |
| 53309 | 三次市 | 53804 | 八幡浜市 | 54103 | 大牟田市 |
| 53310 | 庄原市 | 53805 | 新居浜市 | 54104 | 久留米市 |
| 53311 | 大竹市 | 53806 | 西条市 | 54105 | 直方市 |
| 53312 | 東広島市 | 53807 | 大洲市 | 54106 | 飯塚市 |
| 53313 | 廿日市市 | *53808 | 川之江市 | 54107 | 田川市 |
| 53314 | 安芸高田市 | *53809 | 伊予三島市 | 54108 | 柳川市 |
| 53315 | 江田島市 | 53810 | 伊予市 | *54109 | 山田市 |
| ##53400 | 島根県 | *53811 | 北条市 | *54110 | 甘木市 |
| 53401 | 松江市 | *53812 | 東予市 | 54111 | 八女市 |
| 53402 | 浜田市 | 53813 | 四国中央市 | 54112 | 筑後市 |
| 53403 | 出雲市 | 53814 | 西予市 | 54113 | 大川市 |
| 53404 | 益田市 | 53815 | 東温市 | 54114 | 行橋市 |
| 53405 | 大田市 | ##53900 | 高知県 | 54115 | 豊前市 |
| 53406 | 安来市 | 53901 | 高知市 | 54116 | 中間市 |
| 53407 | 江津市 | 53902 | 室戸市 | 54117 | 小郡市 |
| *53408 | 平田市 | 53903 | 安芸市 | 54118 | 筑紫野市 |
| 53420 | 西郷 | 53904 | 南国市 | 54119 | 春日市 |
| 53421 | 雲南市 | 53905 | 土佐市 | 54120 | 大野城市 |
| ##53500 | 鳥取県 | 53906 | 須崎市 | 54121 | 宗像市 |
| 53501 | 鳥取市 | *53907 | 中村市 | 54122 | 太宰府市 |
| 53502 | 米子市 | 53908 | 宿毛市 | *54123 | 前原市 |
| 53503 | 倉吉市 | 53909 | 土佐清水市 | 54124 | 古賀市 |
| 53504 | 境港市 | 53910 | 四万十市 | 54125 | 福津市 |
| ##53600 | 徳島県 | 53911 | 香南市 | 54126 | うきは市 |
| 53601 | 徳島市 | 53912 | 香美市 | 54127 | 宮若市 |

| | | | | | |
|---------|-------|---------|-------|---------|---------|
| 54128 | 朝倉市 | 54410 | 神崎市 | 54717 | 曾於市 |
| 54129 | 嘉麻市 | ##54500 | 熊本県 | 54718 | いちき串木野市 |
| 54130 | みやま市 | 54501 | 熊本市 | 54719 | 南さつま市 |
| 54131 | 糸島市 | 54502 | 八代市 | 54720 | 霧島市 |
| ##54200 | 大分県 | 54503 | 人吉市 | 54721 | 志布志市 |
| 54201 | 大分市 | 54504 | 荒尾市 | 54722 | 奄美市 |
| 54202 | 別府市 | 54505 | 水俣市 | 54723 | 南九州市 |
| 54203 | 中津市 | 54506 | 玉名市 | 54724 | 伊佐市 |
| 54204 | 日田市 | *54507 | 本渡市 | 54725 | 始良市 |
| 54205 | 佐伯市 | 54508 | 山鹿市 | ##54800 | 沖縄県 |
| 54206 | 臼杵市 | *54509 | 牛深市 | 54801 | 那覇市 |
| 54207 | 津久見市 | 54510 | 菊池市 | *54802 | 石川市 |
| 54208 | 竹田市 | 54511 | 宇土市 | *54803 | 具志川市 |
| 54209 | 豊後高田市 | 54512 | 上天草市 | 54804 | 宜野湾市 |
| 54210 | 杵築市 | 54513 | 宇城市 | *54805 | 平良市 |
| 54211 | 宇佐市 | 54514 | 阿蘇市 | 54806 | 石垣市 |
| 54212 | 豊後大野市 | 54515 | 合志市 | 54807 | 浦添市 |
| 54213 | 由布市 | 54516 | 天草市 | 54808 | 名護市 |
| 54214 | 国東市 | ##54600 | 宮崎県 | 54809 | 糸満市 |
| ##54300 | 長崎県 | 54601 | 宮崎市 | 54810 | 沖縄市 |
| 54301 | 長崎市 | 54602 | 都城市 | 54811 | 豊見城市 |
| 54302 | 佐世保市 | 54603 | 延岡市 | 54812 | うるま市 |
| 54303 | 島原市 | 54604 | 日南市 | 54813 | 宮古島市 |
| 54304 | 諫早市 | 54605 | 小林市 | 54814 | 南城市 |
| 54305 | 大村市 | 54606 | 日向市 | #55000 | 地点名 |
| *54306 | 福江市 | 54607 | 串間市 | 55001 | 宗谷岬 |
| 54307 | 平戸市 | 54608 | 西都市 | 55002 | 知床岬 |
| 54308 | 松浦市 | 54609 | えびの市 | 55003 | 納沙布岬 |
| *54309 | 巖原 | ##54700 | 鹿児島県 | 55004 | 襟裳岬 |
| 54310 | 対馬市 | 54701 | 鹿児島市 | 55005 | 積丹半島 |
| 54311 | 壱岐市 | *54702 | 川内市 | 55006 | 津軽半島 |
| 54312 | 五島市 | 54703 | 鹿屋市 | 55007 | 男鹿半島 |
| 54313 | 西海市 | 54704 | 枕崎市 | 55008 | 牡鹿半島 |
| 54314 | 雲仙市 | *54705 | 串木野市 | 55009 | 金華山 |
| 54315 | 南島原市 | 54706 | 阿久根市 | 55010 | 犬吠埼 |
| ##54400 | 佐賀県 | *54707 | 名瀬市 | 55011 | 野島崎 |
| 54401 | 佐賀市 | 54708 | 出水市 | 55012 | 石廊崎 |
| 54402 | 唐津市 | *54709 | 大口市 | 55013 | 御前崎 |
| 54403 | 鳥栖市 | 54710 | 指宿市 | 55014 | 潮岬 |
| 54404 | 多久市 | *54711 | 加世田市 | 55015 | 室戸岬 |
| 54405 | 伊万里市 | *54712 | 国分市 | 55016 | 足摺岬 |
| 54406 | 武雄市 | 54713 | 西之表市 | 55017 | 都井岬 |
| 54407 | 鹿島市 | 54714 | 垂水市 | 55018 | 坊ノ岬 |
| 54408 | 小城市 | 54715 | 薩摩川内市 | 55019 | 佐多岬 |
| 54409 | 嬉野市 | 54716 | 日置市 | 55020 | 奥尻島 |

| | | | | | |
|-------|---------|--------|----------|--------|---------------|
| 55021 | 礼文島 | 55066 | ミッドウェー諸島 | 56037 | 愛媛県 |
| 55022 | 福江島 | 55067 | トラック諸島 | 56038 | 高知県 |
| 55023 | 女島 | 55068 | ヤップ島 | 56039 | 山口県 |
| 55024 | 奄美大島 | 55069 | ポナペ島 | 56040 | 福岡県 |
| 55025 | 沖繩 | 55070 | サイパン島 | 56041 | 大分県 |
| 55026 | 種子島 | 55071 | グアム島 | 56042 | 長崎県 |
| 55027 | 屋久島 | 55072 | ウェーク島 | 56043 | 佐賀県 |
| 55028 | 徳之島 | | | 56044 | 熊本県 |
| 55029 | 沖永良部島 | #56000 | 県名 | 56045 | 宮崎県 |
| 55030 | 与論島 | 56001 | 北海道 | 56046 | 鹿児島県 |
| 55031 | 久米島 | 56002 | 青森県 | 56047 | 沖縄県 |
| 55032 | 宮古島 | 56003 | 秋田県 | | |
| 55033 | 石垣島 | 56004 | 岩手県 | #57000 | 概略地域名 |
| 55034 | 西表島 | 56005 | 宮城県 | 57001 | 日本海 |
| 55035 | 与那国島 | 56006 | 山形県 | 57002 | ボツ海 |
| 55036 | 尖閣諸島 | 56007 | 福島県 | 57003 | 黄海 |
| 55037 | 伊豆大島 | 56008 | 茨城県 | 57004 | 東シナ海 |
| 55038 | 新島 | 56009 | 栃木県 | 57005 | オホーツク海 |
| 55039 | 三宅島 | 56010 | 群馬県 | 57006 | ベーリング海 |
| 55040 | 八丈島 | 56011 | 埼玉県 | 57007 | 南シナ海 |
| 55041 | 青ヶ島 | 56012 | 東京都 | 57008 | 日本の東 |
| 55042 | 鳥島 | 56013 | 千葉県 | 57009 | 日本のはるか東 |
| 55043 | 父島 | 56014 | 神奈川県 | 57010 | 日本の南 |
| 55044 | 硫黄島 | 56015 | 長野県 | 57011 | 対馬近海 |
| 55045 | 南鳥島 | 56016 | 山梨県 | 57012 | 沖縄の南 |
| 55046 | 南大東島 | 56017 | 静岡県 | 57013 | 南大東島近海 |
| 55047 | 沖大東島 | 56018 | 愛知県 | 57014 | 沖ノ鳥島近海 |
| 55048 | 沖ノ鳥島 | 56019 | 岐阜県 | 57015 | 台湾 |
| 55049 | ウルルン島 | 56020 | 三重県 | 57016 | 台湾海峡 |
| 55050 | チェジュ島 | 56021 | 新潟県 | 57017 | 海南島 |
| 55051 | プサン | 56022 | 富山県 | 57018 | トンキン湾 |
| 55052 | モッポ | 56023 | 石川県 | 57019 | 朝鮮半島 |
| 55053 | ソウル | 56024 | 福井県 | 57020 | アリューシャン 近海 |
| 55054 | ピョンヤン | 56025 | 滋賀県 | | |
| 55055 | 青島 | 56026 | 京都府 | 57021 | アリューシャン の南 |
| 55056 | 上海 | 56027 | 大阪府 | | |
| 55057 | 台北 | 56028 | 兵庫県 | 57022 | カムチャツカ半島 |
| 55058 | 香港 | 56029 | 奈良県 | 57023 | カムチャツカの東 |
| 55059 | ウラジオストク | 56030 | 和歌山県 | 57024 | 千島近海 |
| 55060 | ハノイ | 56031 | 岡山県 | 57025 | 千島の東 |
| 55061 | ホーチミン | 56032 | 広島県 | 57026 | サハリン |
| 55062 | シンガポール | 56033 | 島根県 | 57027 | 間宮海峡 |
| 55063 | バンコク | 56034 | 鳥取県 | 57028 | フィリピン |
| 55064 | マニラ | 56035 | 徳島県 | 57029 | フィリピンの東 |
| 55065 | ブルネイ | 56036 | 香川県 | 57030 | ルソン島 |

| | | | | | |
|-------|----------------|-------|----------|-------|--------|
| 57031 | ミンダナオ島 | 57058 | 長江中流域 | 57092 | 三陸沖 |
| 57032 | スル海 | 57059 | 長江下流域 | 57093 | 関東の東 |
| 57033 | カリマンタン島 | 57060 | 日本 | 57094 | 関東の南東 |
| 57034 | マーシャル諸島 | 57061 | 本州 | 57095 | 伊豆諸島近海 |
| 57035 | トラック諸島近海 | 57062 | 四国 | 57096 | 東海道沖 |
| 57036 | ミッドウェー諸島 近海 | 57063 | 九州 | 57097 | 紀伊半島沖 |
| 57037 | ウェーク島近海 | 57064 | 佐渡島 | 57098 | 四国沖 |
| 57038 | マリアナ諸島 | 57065 | 能登半島 | 57099 | 九州の南 |
| 57039 | サイパン島 | 57066 | 北日本 | 57100 | 沖縄本島近海 |
| 57040 | グアム島 | 57067 | 東日本 | 57101 | 先島諸島近海 |
| 57041 | カロリン諸島 | 57068 | 西日本 | 57102 | 九州の西 |
| 57042 | 南鳥島近海 | 57069 | バシー海峡 | 57103 | 山陰沖 |
| 57043 | 小笠原近海 | 57070 | セレベス海 | 57104 | 能登沖 |
| 57044 | シベリア | 57071 | ラオス | 57105 | 佐渡沖 |
| 57045 | 中国東北区 | 57072 | ミャンマー | 57106 | 秋田沖 |
| 57046 | 沿海州 | 57073 | ミンダナオ島の東 | 57107 | 北海道の西 |
| 57047 | 華北 | 57074 | 北海道地方 | 57108 | シベリア西部 |
| 57048 | 華中 | 57075 | 東北地方 | 57109 | シベリア東部 |
| 57049 | 華南 | 57076 | 関東地方 | 57110 | シベリア南部 |
| 57050 | タイ | 57077 | 北陸地方 | 57111 | 奄美群島近海 |
| 57051 | ベトナム | 57078 | 東海地方 | 57112 | 対馬海峡 |
| 57052 | カンボジア | 57079 | 近畿地方 | 57113 | 南シナ海北部 |
| 57053 | マレー半島 | 57080 | 中国地方 | 57114 | 南シナ海南部 |
| 57054 | 黄河中流域 | 57081 | 四国地方 | 57115 | ベンガル湾 |
| 57055 | 黄河下流域 | 57082 | 九州地方 | 57116 | インド |
| 57056 | アムール川中流域 | 57089 | 小笠原地方 | | |
| 57057 | アムール川下流域 | 57090 | 宗谷海峡 | | |
| | | 57091 | 北海道の東 | | |

注：

- (1) 番号に「*」のついている名称は使用しない。
- (2) 57039 (サイパン島) 及び57040 (グアム島) に代えて、57038 (マリアナ諸島) を使用する。
- (3) 50309 (深浦) , 53420 (西郷) は付近に適切な都市名などがいないため、特別地域気象観測所名を利用。

B 19 198

台風の存在方向

| 数字符号 | | 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|-----|------|-----|------|----|
| 0 1 | 北北東 | 0 9 | 南南西 | 1 7 | 付近 |
| 0 2 | 北東 | 1 0 | 南西 | 1 8 | 近海 |
| 0 3 | 東北東 | 1 1 | 西南西 | 1 9 | 東部 |
| 0 4 | 東 | 1 2 | 西 | 2 0 | 南部 |
| 0 5 | 東南東 | 1 3 | 西北西 | 2 1 | 西部 |
| 0 6 | 南東 | 1 4 | 北西 | 2 2 | 北部 |

| | | | | | |
|----|--------------------------------------|----|-----|----|----|
| 07 | 南南東 | 15 | 北北西 | 23 | 中部 |
| 08 | 南 | 16 | 北 | | |
| 00 | 距離を報じないことを示す。(概略の存在地域を示す場合・日本の南海上など) | | | | |

注：台風中心が「台風の存在地域名コード」で指定された地域からどちらの方向に存在するか、又は概略地域のどの領域にあるかを示す。

B 19 200

台風中心位置の決定精度

| 略号 | | |
|------|------|------------------------|
| GOOD | 正確 | 中心決定の確度が30マイル以下 |
| FAIR | ほぼ正確 | 中心決定の確度が30マイル超、60マイル以下 |
| POOR | 不確実 | 中心決定の確度が60マイル超 |
| //// | 不明 | 台風が温帯低気圧又は熱帯低気圧に変わった |

B 19 201

領域の広域側の方向

| 略号 | | 略号 | |
|----|------------------------|----|----|
| NE | 北東 | SW | 南西 |
| E | 東 | W | 西 |
| SE | 南東 | NW | 北西 |
| S | 南 | N | 北 |
| CC | 暴風域等が台風の中心に対して同心円状である。 | | |

注：暴風域、強風域、暴風警戒域の広域側の存在方向を8方位で表記する。『CC』の場合、広域側半径と狭域側半径には同じ数値を表記する。

B 19 209

台風の呼名コード

| 数字符号 | カタカナ表記 | 呼名 | 数字符号 | カタカナ表記 | 呼名 |
|-------|--------|---------|-------|--------|--------|
| 0000 | (名前なし) | /// | 10012 | リサ | LISA |
| 10001 | アン | ANN | 10013 | マーティ | MARTY |
| 10002 | バート | BART | 10014 | ニキ | NIKI |
| 10003 | カム | CAM | 10015 | オーソン | ORSON |
| 10004 | ダン | DAN | 10016 | パイパー | PIPER |
| 10005 | イブ | EVE | 10017 | リック | RICK |
| 10006 | フランキー | FRANKIE | 10018 | サリー | SALLY |
| 10007 | グロリア | GLORIA | 10019 | トム | TOM |
| 10008 | ハーブ | HERB | 10020 | バイオレット | VIOLET |
| 10009 | イアン | IAN | 10021 | ウィリー | WILLIE |
| 10010 | ジョイ | JOY | 10022 | ヤテス | YATES |
| 10011 | カーク | KIRK | 10023 | ゼイン | ZANE |

| | | | | | |
|-------|-------|---------|---------------|-----------|-----------|
| 10024 | アベル | ABEL | 10068 | ヤンニー | YANNI |
| 10025 | ベス | BETH | 10069 | ゼブ | ZEB |
| 10026 | カルロ | CARLO | 10070 | アレックス | ALEX |
| 10027 | デイル | DALE | 10071 | バブス | BABS |
| 10028 | アーニー | ERNIE | 10072 | チップ | CHIP |
| 10029 | ファーン | FERN | 10073 | ドーン | DAWN |
| 10030 | グレッグ | GREG | 10074 | エルビス | ELVIS |
| 10031 | ハンナ | HANNAH | 10075 | フェイス | FAITH |
| 10032 | イサ | ISA | 10076 | ギル | GIL |
| 10033 | ジミー | JIMMY | 10077 | ヒルダ | HILDA |
| 10034 | ケリー | KELLY | 10078 | アイリス | IRIS |
| 10035 | レビ | LEVI | 10079 | ジェイコブ | JACOB |
| 10036 | マリー | MARIE | 10080 | ケイト | KATE |
| 10037 | ネスター | NESTOR | 10081 | レオ | LEO |
| 10038 | オパール | OPAL | 10082 | マギー | MAGGIE |
| 10039 | ピーター | PETER | 10083 | ニール | NEIL |
| 10040 | ロージー | ROSIE | 10084 | オルガ | OLGA |
| 10041 | スコット | SCOTT | 10085 | ポール | PAUL |
| 10042 | ティナ | TINA | 10086 | レイチェル | RACHEL |
| 10043 | ビクター | VICTOR | 10087 | サム | SAM |
| 10044 | ウィニー | WINNIE | 10088 | ターニャ | TANYA |
| 10045 | ユーリー | YULE | 10089 | バージル | VIRGIL |
| 10046 | ジタ | ZITA | 10090 | ウェンディ | WENDY |
| 10047 | アンバー | AMBER | 10091 | ヨーク | YORK |
| 10048 | ビング | BING | 10092 | ジア | ZIA |
| 10049 | カス | CASS | 10093 ~ 10100 | | (保留) |
| 10050 | デビッド | DAVID | | 平成12年1月1日 | |
| 10051 | エラ | ELLA | 10101 | ダムレイ | Damrey |
| 10052 | フリッツ | FRITZ | 10102 | ロンワン | Longwang |
| 10053 | ジンジャー | GINGER | 10103 | キロギー | Kirogi |
| 10054 | ハンク | HANK | 10104 | カイタク | Kai-tak |
| 10055 | イワン | IVAN | 10105 | テンビン | Tembin |
| 10056 | ジョーン | JOAN | 10106 | ボラヴェン | Bolaven |
| 10057 | キース | KEITH | 10107 | チャンチー | Chanчу |
| 10058 | リンダ | LINDA | 10108 | ジェラワット | Jelawat |
| 10059 | モート | MORT | 10109 | イーウィニャ | Ewiniar |
| 10060 | ニコル | NICHOLE | 10110 | ビルリス | Bilis |
| 10061 | オットー | OTTO | 10111 | ケーミー | Kaemi |
| 10062 | ペニー | PENNY | 10112 | プラピルーン | Prapiroon |
| 10063 | レックス | REX | 10113 | マリア | Maria |
| 10064 | ステラ | STELLA | 10114 | サオマイ | Saomai |
| 10065 | トッド | TODD | 10115 | ボーファ | Bopha |
| 10066 | ビッキー | VICKI | 10116 | ウーコン | Wukong |
| 10067 | ワルドー | WALDO | 10117 | ソナムー | Sonamu |

| | | | | | |
|-------|--------|-----------|-------|---------|----------|
| 10118 | サンサン | Shanshan | 10162 | ファンフォン | Phanfone |
| 10119 | ヤギ | Yagi | 10163 | ヴオンフォン | Vongfong |
| 10120 | シャンセン | Xangsane | 10164 | ルーサー | Rusa |
| 10121 | バビンカ | Bebinca | 10165 | シンラコウ | Sinlaku |
| 10122 | ルンビア | Rumbia | 10166 | ハグピート | Hagupit |
| 10123 | ソーリック | Soulik | 10167 | チャンミー | Changmi |
| 10124 | シマロン | Cimaron | 10168 | メグーラ | Megkhla |
| 10125 | チェービー | Chebi | 10169 | ヒーゴス | Higos |
| 10126 | ドリアン | Durian | 10170 | バービー | Bavi |
| 10127 | ウトア | Utor | 10171 | メイサーク | Maysak |
| 10128 | チャーミー | Trami | 10172 | ハイシェン | Haishen |
| 10129 | コンレイ | Kong-rey | 10173 | ポンソナ | Pongsona |
| 10130 | イトウ | Yutu | 10174 | ヤンヤン | Yanyan |
| 10131 | トラジー | Toraji | 10175 | クジラ | Kujira |
| 10132 | マンニィ | Man-yi | 10176 | チャンホン | Chan-hom |
| 10133 | ウサギ | Usagi | 10177 | リンファ | Linfa |
| 10134 | パブーク | Pabuk | 10178 | ナンカー | Nangka |
| 10135 | ウーティップ | Wutip | 10179 | ソウデロア | SoudeIor |
| 10136 | セーパット | Sepat | 10180 | インブードー | Imbudo |
| 10137 | フィートウ | Fitow | 10181 | コーニー | Koni |
| 10138 | ダナス | Danas | 10182 | ハヌマン | Hanuman |
| 10139 | ナーリー | Nari | 10183 | アータウ | Etau |
| 10140 | ヴィーパ | Vipa | 10184 | ヴァムコー | Vamco |
| 10141 | フランシスコ | Francisco | 10185 | クロヴァン | Krovanh |
| 10142 | レキマー | Lekima | 10186 | ドゥーージェン | Dujuan |
| 10143 | クローサ | Krosa | 10187 | マエミー | Maemi |
| 10144 | ハイエン | Haiyan | 10188 | チョーイワン | Choi-wan |
| 10145 | ポードル | Podul | 10189 | コップ | Koppu |
| 10146 | レンレン | Lingling | 10190 | ケツツアーナ | Ketsana |
| 10147 | カジキ | Kajiki | 10191 | パーマア | Parma |
| 10148 | ファクサイ | Faxai | 10192 | メーロー | Melor |
| 10149 | ヴァーメイ | Vamei | 10193 | ニバルタック | Nepartak |
| 10150 | ターファー | Tapah | 10194 | ルピート | Lupit |
| 10151 | ミートク | Mitag | 10195 | スーダエ | Sudal |
| 10152 | ハギビス | Hagibis | 10196 | ニーダ | Nida |
| 10153 | ノグリー | Noguri | 10197 | オーマイス | Omais |
| 10154 | ラマスーン | Ramasoon | 10198 | コンゾン | Conson |
| 10155 | ツァターン | Chataan | 10199 | チャンスー | Chanthu |
| 10156 | ハーロン | Halong | 10200 | ディアンムー | Dianmu |
| 10157 | ナクリー | Nakri | 10201 | ミンドウル | Mindulle |
| 10158 | フンシェン | Fengshen | 10202 | テンテン | Tingting |
| 10159 | カルマエギ | Kalmaegi | 10203 | コンパス | Kompasu |
| 10160 | フォンウオン | Fung-wong | 10204 | ナムセーウン | Namtheun |
| 10161 | カンムリ | Kammuri | 10205 | マーロウ | Malou |

10206 ムーランティ Meranti
 10207 ラナニム Rananim
 10208 マラカス Malakas
 10209 メーギー Megi
 10210 チャバ Chaba
 10211 クードー Kodo
 10212 ソングダー Songda
 10213 サリカー Sarika
 10214 ハイマー Haima
 10215 メアリー Meari
 10216 マーゴン Ma-on
 10217 トカゲ Tokage
 10218 ノックテン Nock-ten
 10219 ムイファー Muifa
 10220 マールボック Merbok
 10221 ナンマドル Nammadol
 10222 タラス Talas
 10223 ノルー Noru
 10224 クラブ Kularb
 10225 ロウキー Roke
 10226 ソンカー Sonca
 10227 ネサット Nesat
 10228 ハイタン Haitang
 10229 ナルガエ Nalgae
 10230 バンヤン Banyan
 10231 ワシ Washi
 10232 マツツァ Matsa
 10233 サンヴー Sanvu
 10234 マーワー Mawar
 10235 グチョル Guchol
 10236 タリム Talim
 10237 ナービー Nabi
 10238 カーヌン Khanun
 10239 ヴェセンティ Vicente
 10240 サオラー Saola

平成14年1月1日

11101~11139 10101~10139と同じ
 11140 ウィパー Wipha
 11141~11153 10141~10153と同じ
 11154 ラマスーン Rammasun
 11155~11167 10155~10167と同じ
 11168 メーカラー Mekkhala
 11169~11181 10169~10181と同じ
 11182 モーラコット Morakot

11183~11210 10183~10210と同じ
 11211 アイレー Aere
 11212~11223 10212~10223と同じ
 11224 クラー Kulap
 11225~11240 10225~10240と同じ

平成18年6月1日

12101~12148 11101~11148と同じ
 12149 ペイパー Peipah
 12150~12154 11150~11154と同じ
 12155 マットウモ Matmo
 12156~12163 11156~11163と同じ
 12164 ニーリ Nuri
 12165~12172 11165~11172と同じ
 12173 ノウル Noul
 12174 ドルフィン Dolphin
 12175~12179 11175~11179と同じ
 12180 モラヴェ Molave
 12181~12186 11181~11186と同じ
 12187 ムジゲ Mujigae
 12188~12194 11188~11194と同じ
 12195 ミリネ Mirinae
 12196~12201 11196~11201と同じ
 12202 ライオンロック Lionrock
 12203~12206 11203~11206と同じ
 12207 ファナピ Fanapi
 12208~12240 11208~11240と同じ

平成20年2月13日

13101 12101と同じ
 13102 ハイクイ Haikui
 13103~13106 12103~12106と同じ
 13107 サンバ Sanba
 13108~13109 12108~12109と同じ
 13110 マリクシ Maliksi
 13111 ケーミー Gaemi
 13112~13113 12112~12113と同じ
 13114 ソンティン Son Tinh
 13115~13119 12115~12119と同じ
 13120 リーピ Leepi
 13121~13124 12121~12124と同じ
 13125 チェービー Jebi
 13126 マンクット Mangkhut
 13127~13152 12127~12152と同じ
 13153 ノグリー Neoguri
 13154~13166 12154~12166と同じ

| | | | | | |
|-------------|----------------|----------|-------|---------|-----------|
| 13167 | チャンミー | Jangmi | 15318 | リノ | Lino |
| 13168~13180 | 12168~12180と同じ | | 15319 | メレ | Mele |
| 13181 | コーニー | Goni | 15320 | ノナ | Nona |
| 13182~13231 | 12182~12231と同じ | | 15321 | オリバ | Oliwa |
| 13232 | パカー | Pakhar | 15322 | パマ | Pama |
| 13233~13236 | 12233~12236と同じ | | 15323 | ウパナ | Upana |
| 13237 | ドクスリ | Doksuri | 15324 | ウエネ | Wene |
| 13238~13240 | 12238~12240と同じ | | 15325 | アリカ | Alika |
| 平成24年1月18日 | | | 15326 | エレ | Ele |
| 14101~14113 | 13101~13113と同じ | | 15327 | フコ | Huko |
| 14114 | ソンティン | Son-Tinh | 15328 | イオパ | Iopa |
| 14115~14181 | 13115~13181と同じ | | 15329 | キカ | Kika |
| 14182 | アッサニー | Atsani | 15330 | ラナ | Lana |
| 14183~14189 | 13183~13189と同じ | | 15331 | マカ | Maka |
| 14190 | チャンパー | Champi | 15332 | ネキ | Neki |
| 14191 | インファ | In-fa | 15333 | オメカ | Omeka |
| 14192~14236 | 13192~13236と同じ | | 15334 | ペバ | Pewa |
| 14237 | トクスリ | Doksuri | 15335 | ウナラ | Unala |
| 14238~14240 | 13238~13240と同じ | | 15336 | ワリ | Wali |
| 平成27年1月14日 | | | 15337 | アナ | Ana |
| 15101~15114 | 14101~14114と同じ | | 15338 | エラ | Ela |
| 15115 | アンピル | Ampil | 15339 | ハロラ | Halola |
| 15116~15206 | 14116~14206と同じ | | 15340 | イウネ | Iune |
| 15207 | ライ | Rai | 15341 | キロ | Kilo |
| 15208~15230 | 14208~14230と同じ | | 15342 | ロケ | Loke |
| 15231 | ハト | Hato | 15343 | マリーア | Malia |
| 15232~15240 | 14232~14240と同じ | | 15344 | ニアラ | Niala |
| 15301 | アコニ | Akoni | 15345 | オホ | Oho |
| 15302 | エマ | Ema | 15346 | パリ | Pali |
| 15303 | ホネ | Hone | 15347 | ウリカ | Ulika |
| 15304 | イオナ | Iona | 15348 | ワラカ | Walaka |
| 15305 | ケリ | Keli | 15401 | アマンダ | Amanda |
| 15306 | ララ | Lala | 15402 | ボリース | Boris |
| 15307 | モケ | Moke | 15403 | クリスティーナ | Cristina |
| 15308 | ノロ | NoIo | 15404 | ダグラス | Douglas |
| 15309 | オラナ | Olana | 15405 | エリダ | Elida |
| 15310 | ペナ | Pena | 15406 | ファウスト | Fausto |
| 15311 | ウラナ | Ulana | 15407 | ジェヌヴィーヴ | Genevieve |
| 15312 | ワレ | Wale | 15408 | ハーナン | Hernan |
| 15313 | アカ | Aka | 15409 | イセル | Iselle |
| 15314 | エケカ | Ekeka | 15410 | フーリオ | Julio |
| 15315 | ヘネ | Hene | 15411 | カリーナ | Karina |
| 15316 | イオラナ | IoIana | 15412 | ローウェル | Lowell |
| 15317 | ケオニ | Keoni | 15413 | マリー | Marie |

| | | | | | |
|-------|---------|-----------|-------|---------|----------|
| 15414 | ノーバート | Norbert | 15458 | ペイン | Paine |
| 15415 | オーディール | Odile | 15459 | ロズリン | Roslyn |
| 15416 | ポーロ | Polo | 15460 | シーモア | Seymour |
| 15417 | レイチェル | Rachel | 15461 | ティナ | Tina |
| 15418 | サイモン | Simon | 15462 | ヴァージル | Virgil |
| 15419 | トゥルーディ | Trudy | 15463 | ウィニフレッド | Winifred |
| 15420 | ヴァンス | Vance | 15464 | エイドリアン | Adrian |
| 15421 | ウィニー | Winnie | 15465 | ビアトリス | Beatriz |
| 15422 | アンドレス | Andres | 15466 | カルヴィン | Calvin |
| 15423 | ブランカ | Blanca | 15467 | ドーラ | Dora |
| 15424 | カルロス | Carlos | 15468 | ユージーン | Eugene |
| 15425 | ドロレス | Dolores | 15469 | フェルナンダ | Fernanda |
| 15426 | エンリケ | Enrique | 15470 | グレッグ | Greg |
| 15427 | フェリシア | Felicia | 15471 | ヒラリー | Hilary |
| 15428 | ギエルモ | Guillermo | 15472 | アーウィン | Irwin |
| 15429 | ヒルダ | Hilda | 15473 | ホヴァ | Jova |
| 15430 | イグナシオ | Ignacio | 15474 | ケネス | Kenneth |
| 15431 | ヘメイナ | Jimena | 15475 | リディア | Lidia |
| 15432 | ケヴィン | Kevin | 15476 | マックス | Max |
| 15433 | リンダ | Linda | 15477 | ノーマ | Norma |
| 15434 | マーティ | Marty | 15478 | オーティス | Otis |
| 15435 | ノラ | Nora | 15479 | ピラー | Pilar |
| 15436 | オラフ | Olaf | 15480 | ラモン | Ramon |
| 15437 | パトリシア | Patricia | 15481 | セルマ | Selma |
| 15438 | リック | Rick | 15482 | トッド | Todd |
| 15439 | サンドラ | Sandra | 15483 | ヴェロニカ | Veronica |
| 15440 | テリー | Terry | 15484 | ワイリー | Wiley |
| 15441 | ヴィヴィアン | Vivian | 15485 | アレッタ | Aletta |
| 15442 | ワルド | Waldo | 15486 | バド | Bud |
| 15443 | アガサ | Agatha | 15487 | カルロッタ | Carlotta |
| 15444 | ブラス | Blas | 15488 | ダニエル | Daniel |
| 15445 | シーリア | Celia | 15489 | エミリア | Emilia |
| 15446 | ダービー | Darby | 15490 | ファビオ | Fabio |
| 15447 | エステル | Estelle | 15491 | ギルマ | Gilma |
| 15448 | フランク | Frank | 15492 | ヘクター | Hector |
| 15449 | ジョージェット | Georgette | 15493 | イリアナ | Ileana |
| 15450 | ハワード | Howard | 15494 | ジョン | John |
| 15451 | アイシス | Isis | 15495 | クリスティ | Kristy |
| 15452 | ハヴィアー | Javier | 15496 | レイン | Lane |
| 15453 | ケイ | Kay | 15497 | ミリアム | Miriam |
| 15454 | レスター | Lester | 15498 | ノーマン | Norman |
| 15455 | マデリン | Madeline | 15499 | オリヴィア | Olivia |
| 15456 | ニュートン | Newton | 15500 | ポール | Paul |
| 15457 | オリーン | Orlene | 15501 | ローザ | Rosa |

| | | | | | |
|-------|--------|------------------|-------|-------|----------------|
| 15502 | セルジオ | <i>Sergio</i> | 15546 | グザイ | <i>Xi</i> |
| 15503 | タラ | <i>Tara</i> | 15547 | オミクロン | <i>Omicron</i> |
| 15504 | ヴィセンテ | <i>Vicente</i> | 15548 | パイ | <i>Pi</i> |
| 15505 | ウィラ | <i>Willa</i> | 15549 | ロー | <i>Rho</i> |
| 15506 | アルヴィン | <i>Alvin</i> | 15550 | シグマ | <i>Sigma</i> |
| 15507 | バーバラ | <i>Barbara</i> | 15551 | タウ | <i>Tau</i> |
| 15508 | コスメ | <i>Cosme</i> | 15552 | ウプシロン | <i>Upsilon</i> |
| 15509 | ダリラ | <i>Dalila</i> | 15553 | ファイ | <i>Phi</i> |
| 15510 | エリック | <i>Erick</i> | 15554 | カイ | <i>Chi</i> |
| 15511 | フロッシー | <i>Flossie</i> | 15555 | プサイ | <i>Psi</i> |
| 15512 | ギル | <i>Gil</i> | 15556 | オメガ | <i>Omega</i> |
| 15513 | ヘンリエット | <i>Henriette</i> | | | |
| 15514 | アイヴォ | <i>Ivo</i> | | | |
| 15515 | ジュリエット | <i>Juliette</i> | | | |
| 15516 | キコ | <i>Kiko</i> | | | |
| 15517 | ロレーナ | <i>Lorena</i> | | | |
| 15518 | マリオ | <i>Mario</i> | | | |
| 15519 | ナーダ | <i>Narda</i> | | | |
| 15520 | オクターヴ | <i>Octave</i> | | | |
| 15521 | プリシラ | <i>Priscilla</i> | | | |
| 15522 | レイモンド | <i>Raymond</i> | | | |
| 15523 | ソーニャ | <i>Sonia</i> | | | |
| 15524 | ティコ | <i>Tico</i> | | | |
| 15525 | ヴェルマ | <i>Velma</i> | | | |
| 15526 | ウォリス | <i>Wallis</i> | | | |
| 15527 | ゼイヴィア | <i>Xavier</i> | | | |
| 15528 | ヨランダ | <i>Yolanda</i> | | | |
| 15529 | ジーク | <i>Zeke</i> | | | |
| 15530 | ジーナ | <i>Xina</i> | | | |
| 15531 | ヨーク | <i>York</i> | | | |
| 15532 | ゼルダ | <i>Zelda</i> | | | |
| 15533 | アルファ | <i>Alpha</i> | | | |
| 15534 | ベータ | <i>Beta</i> | | | |
| 15535 | ガンマ | <i>Gamma</i> | | | |
| 15536 | デルタ | <i>Delta</i> | | | |
| 15537 | イプシロン | <i>Epsilon</i> | | | |
| 15538 | ゼータ | <i>Zeta</i> | | | |
| 15539 | エータ | <i>Eta</i> | | | |
| 15540 | シータ | <i>Theta</i> | | | |
| 15541 | イオタ | <i>Iota</i> | | | |
| 15542 | カッパ | <i>Kappa</i> | | | |
| 15543 | ラムダ | <i>Lambda</i> | | | |
| 15544 | ミュー | <i>Mu</i> | | | |
| 15545 | ニュー | <i>Nu</i> | | | |

B 19 210

進行方向

| 略号 | 略号 | 略号 | 略号 |
|------|-----------------------|-----|-----|
| N | 北 | S | 南 |
| NNE | 北北東 | SSW | 南南西 |
| NE | 北東 | SW | 南西 |
| ENE | 東北東 | WSW | 西南西 |
| E | 東 | W | 西 |
| ESE | 東南東 | WNW | 西北西 |
| SE | 南東 | NW | 北西 |
| SSE | 南南東 | NNW | 北北西 |
| STR | ほとんど停滞 | | |
| //// | 不明又は予報部において進行方向を予報しない | | |

注：『STR』の場合は、速度にかかわらずほとんど停滞とする。

B 19 212

擾乱又は現象の種類

| 数字符号 | 数字符号 | 数字符号 | 数字符号 |
|------|---------------|------|-----------------|
| 01 | 低気圧 | 22 | 気圧の谷 |
| 02 | 発達した低気圧 | 23 | 冬型の気圧配置 |
| 03 | 発達中の低気圧 | 24 | 気圧の傾き |
| 04 | 台風から変わった低気圧 | 25 | 大気の状態 |
| 05 | 台風 | 26 | シヤーライン |
| 06 | 熱帯低気圧 | 27 | 低層ウィンドシヤー |
| 07 | 台風から変わった熱帯低気圧 | 28 | ひょうを伴う低層ウィンドシヤー |
| 08 | 前線 | 29 | 乱気流 |
| 09 | 温暖前線 | 30 | ひょうを伴う乱気流 |
| 10 | 寒冷前線 | 31 | 低層乱気流 |
| 11 | 停滞前線 | 32 | ひょうを伴う低層乱気流 |
| 12 | 閉塞前線 | 33 | ダウンバースト |
| 13 | 雷雲 | 34 | ひょうを伴うダウンバースト |
| 14 | 発達した雷雲 | 35 | マイクロバースト |
| 15 | 発達中の雷雲 | 36 | ひょうを伴うマイクロバースト |
| 16 | 雨雲 | 37 | 並又は強のエコー |
| 17 | 発達した雨雲 | 38 | 強いエコー |
| 18 | 発達中の雨雲 | 39 | 気流の乱れ |
| 19 | 雪雲 | 40 | 風雪 |
| 20 | 発達した雪雲 | 41 | 雨 |
| 21 | 発達中の雪雲 | 42 | 強い雨 |

| | | | |
|----|----------|-------|--------------|
| 43 | 大雨 | 62 | 湿潤大気 |
| 44 | 雷を伴う大雨 | 63 | 噴火 |
| 45 | 雪 | 64 | 噴煙 |
| 46 | 大雪 | 65 | 爆発 |
| 47 | 雷を伴う大雪 | 66 | 高潮 |
| 48 | 雷 | 67 | 航空機被雷 |
| 49 | ひょうを伴う雷 | 68 | 地上風 |
| 50 | ひょう | 69 | 上層風 |
| 51 | 着氷 | 70 | 着氷・着雪 |
| 52 | 竜巻 | 71 | 滑走路凍結 |
| 53 | ひょうを伴う竜巻 | 72 | 落雷 |
| 54 | ろうと雲 | 73 | 突風 |
| 55 | 霧 | 74 | 短時間強雨 |
| 56 | 煙 | 75 | 風向の急変 |
| 57 | 降灰 | 76 | 風速の急変 |
| 58 | みぞれ | 77 | 一時的な視程の悪化 |
| 59 | 霧雨 | 78 | 一時的なシーリングの低下 |
| 60 | 煙霧 | 79～99 | 保留 |
| 61 | 海霧 | | |

B 19 213

擾乱の位置/移動方向

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|-------|--------------|-------|--------------|
| 01 | 空港の北 に近づく | 22 | 空港の北東に移動している |
| 02 | 空港の北東に近づく | 23 | 空港の東 に移動している |
| 03 | 空港の東 に近づく | 24 | 空港の南東に移動している |
| 04 | 空港の南東に近づく | 25 | 空港の南 に移動している |
| 05 | 空港の南 に近づく | 26 | 空港の南西に移動している |
| 06 | 空港の南西に近づく | 27 | 空港の西 に移動している |
| 07 | 空港の西 に近づく | 28 | 空港の北西に移動している |
| 08 | 空港の北西に近づく | 29～30 | 使用しない |
| 09～10 | 使用しない | 31 | 空港の北 に発生する |
| 11 | 空港の北 に停滞する | 32 | 空港の北東に発生する |
| 12 | 空港の北東に停滞する | 33 | 空港の東 に発生する |
| 13 | 空港の東 に停滞する | 34 | 空港の南東に発生する |
| 14 | 空港の南東に停滞する | 35 | 空港の南 に発生する |
| 15 | 空港の南 に停滞する | 36 | 空港の南西に発生する |
| 16 | 空港の南西に停滞する | 37 | 空港の西 に発生する |
| 17 | 空港の西 に停滞する | 38 | 空港の北西に発生する |
| 18 | 空港の北西に停滞する | 39～40 | 使用しない |
| 19～20 | 使用しない | 41 | 空港の北 に発生した |
| 21 | 空港の北 に移動している | 42 | 空港の北東に発生した |

| | | | |
|---------|--------------|---------|----------------|
| 4 3 | 空港の東 に発生した | 6 6 | 空港付近を南西へ通過する |
| 4 4 | 空港の南東に発生した | 6 7 | 空港付近を西 へ通過する |
| 4 5 | 空港の南 に発生した | 6 8 | 空港付近を北西へ通過する |
| 4 6 | 空港の南西に発生した | 6 9～7 0 | 使用しない |
| 4 7 | 空港の西 に発生した | 7 1 | 空港付近を北 へ通過中である |
| 4 8 | 空港の北西に発生した | 7 2 | 空港付近を北東へ通過中である |
| 4 9～5 0 | 使用しない | 7 3 | 空港付近を東 へ通過中である |
| 5 1 | 空港の北 を移動している | 7 4 | 空港付近を南東へ通過中である |
| 5 2 | 空港の北東を移動している | 7 5 | 空港付近を南 へ通過中である |
| 5 3 | 空港の東 を移動している | 7 6 | 空港付近を南西へ通過中である |
| 5 4 | 空港の南東を移動している | 7 7 | 空港付近を西 へ通過中である |
| 5 5 | 空港の南 を移動している | 7 8 | 空港付近を北西へ通過中である |
| 5 6 | 空港の南西を移動している | 7 9～8 0 | 使用しない |
| 5 7 | 空港の西 を移動している | 8 1 | 空港付近に近づく |
| 5 8 | 空港の北西を移動している | 8 2 | 空港付近に停滞する |
| 5 9～6 0 | 使用しない | 8 3 | 空港付近に発生する |
| 6 1 | 空港付近を北 へ通過する | 8 4 | 空港付近に発生した |
| 6 2 | 空港付近を北東へ通過する | 8 5 | 空港付近を通過する |
| 6 3 | 空港付近を東 へ通過する | 8 6 | 空港付近を通過中である |
| 6 4 | 空港付近を南東へ通過する | 8 7～9 9 | 使用しない |
| 6 5 | 空港付近を南 へ通過する | | |

B 1 9 2 1 4

擾乱の活動状況

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|---------|---------|--------|
| 0 1 | 強まる | 0 8 | 不安定になる |
| 0 2 | 弱まる | 0 9 | 安定化する |
| 0 3 | 続く | 1 0 | 活発である |
| 0 4 | 急になる | 1 1 | 活発になる |
| 0 5 | 急になっている | 1 2 | 発生する |
| 0 6 | 緩くなる | 1 3～9 9 | 保留 |
| 0 7 | 不安定である | | |

B 2 0 1 9 2

噴煙の量

| 数字符号 | | 数字符号 | |
|------|----|------|----|
| 1 | 多量 | 4～8 | 保留 |
| 2 | 中量 | 9 | 不明 |
| 3 | 少量 | | |

B 20 193

噴石の量

(符号表B 20 192参照)

第 2 章 二進形式及び文字形式通報式の共通符号表

共通符号表C-1：作成中枢の識別

共通符号表 { F₁F₂—文字形式通報式
F₃F₃F₃—文字形式通報式
第0表—GRIB第1版
符号表0 01 033—BUFR第3版

| 数字符号 | 数字符号 | 数字符号 | 作成中枢 |
|-------------------------------|--|--|--|
| F ₁ F ₂ | F ₃ F ₃ F ₃ | GRIB第1版第1節 第5オクテット BUFR第3版第1節 第6オクテット | |
| 00 | 000 | 0 | WMO事務局 01～09：WMC |
| 01 | 001 | 1 | メルボルン |
| 02 | 002 | 2 | メルボルン |
| 03 | 003 | 3 |) |
| 04 | 004 | 4 | モスクワ |
| 05 | 005 | 5 | モスクワ |
| 06 | 006 | 6 |) |
| 07 | 007 | 7 | アメリカ国家気象局/NCEP 副中枢 1 NCEP再解析プロジェクト 2 NCEPアンサンブルプロジェクト 3 NCEPセントラルオペレーション 4 環境モデルセンター 5 水理気象(hydrometeorological)予報センター 6 海洋予報センター 7 気候予報センター 8 航空気象センター 9 ストーム予報センター 10 熱帯予報センター 11 NWS技術開発研究所 (Techniques Development Laboratory) 12 NESDIS開発応用室 (Office Reserach and Applications) 13 連邦航空庁(Federal Aviation Administration) 14 NWS気象開発研究所 (Meteorological Development Lavoratory) |
| 08 | 008 | 8 | アメリカ国家気象局/NWSTG |
| 09 | 009 | 9 | 米国NWS—その他 10～25：第I地区の中枢 |
| 10 | 010 | 10 | カイロ (RSMC/RAFC) |
| 11 | 011 | 11 |) |
| 12 | 012 | 12 | ダカール (RSMC/RAFC) |

| | | | |
|----|-----|----|--------------------------|
| 13 | 013 | 13 |) |
| 14 | 014 | 14 | ナイロビ (RSMC/RAFC) |
| 15 | 015 | 15 |) |
| 16 | 016 | 16 | カサブランカ (RSMC) |
| 17 | 017 | 17 | チュニス (RSMC) |
| 18 | 018 | 18 | チュニスーカサブランカ (RSMC) |
| 19 | 019 | 19 |) |
| 20 | 020 | 20 | ラス・パルマス (RAFC) |
| 21 | 021 | 21 | アルジェ (RSMC) |
| 22 | 022 | 22 | ACMAD |
| 23 | 023 | 23 | モザンビーク |
| 24 | 024 | 24 | プレトリア (RSMC) |
| 25 | 025 | 25 | レユニオン (RSMC) |
| | | | 26～40 : 第II地区の中枢 |
| 26 | 026 | 26 | ハバロフスク (RSMC) |
| 27 | 027 | 27 |) |
| 28 | 028 | 28 | ニューデリー (RSMC/RAFC) |
| 29 | 029 | 29 |) |
| 30 | 030 | 30 | ノボシビルスク (RSMC) |
| 31 | 031 | 31 |) |
| 32 | 032 | 32 | タシケント (RSMC) |
| 33 | 033 | 33 | ジッダ (RSMC) |
| 34 | 034 | 34 | 東京 (RSMC) /気象庁 |
| 35 | 035 | 35 |) |
| 36 | 036 | 36 | バンコク |
| 37 | 037 | 37 | ウランバートル |
| 38 | 038 | 38 | 北京 (RSMC) |
| 39 | 039 | 39 |) |
| 40 | 040 | 40 | ソウル |
| | | | 41～50 : 第III地区の中枢 |
| 41 | 041 | 41 | ブエノスアイレス (RSMC/RAFC) |
| 42 | 042 | 42 |) |
| 43 | 043 | 43 | ブラジリア (RSMC/RAFC) |
| 44 | 044 | 44 |) |
| 45 | 045 | 45 | サンティアゴ |
| 46 | 046 | 46 | ブラジル宇宙機関－INPE |
| 47 | 047 | 47 | コロンビアNMC |
| 48 | 048 | 48 | エクアドルNMC |
| 49 | 049 | 49 | ペルーNMC |
| 50 | 050 | 50 | ベネズエラNMC |
| | | | 51～63 : 第IV地区の中枢 |
| 51 | 051 | 51 | マイアミ (RSMC/RAFC) |

| | | | |
|----|-----|----|--|
| 52 | 052 | 52 | マイアミ (RSMC) , 国家ハリケーンセンター |
| 53 | 053 | 53 | MSC Monitoring |
| 54 | 054 | 54 | モントリオール (RSMC) |
| 55 | 055 | 55 | サンフランシスコ |
| 56 | 056 | 56 | ARINCセンター |
| 57 | 057 | 57 | アメリカ空軍-空軍全球気象センター |
| 58 | 058 | 58 | 海軍数値気象海洋センター, モンテレー (カリフォルニア) |
| 59 | 059 | 59 | NOAA予報システム研究所, ボルダー (コロラド) |
| 60 | 060 | 60 | アメリカ国立大気研究センター (NCAR) |
| 61 | 061 | 61 | サービスARGOS (ランドバール) |
| 62 | 062 | 62 | アメリカ海軍海洋局 |
| 63 | 063 | 63 | IRI (International Research Institute for Climate and Society) |
| | | | 64~73 : 第V地区の中枢 |
| 64 | 064 | 64 | ホノルル |
| 65 | 065 | 65 | ダーウィン (RSMC) |
| 66 | 066 | 66 |) |
| 67 | 067 | 67 | メルボルン (RSMC) |
| 68 | 068 | 68 | 保留 |
| 69 | 069 | 69 | ウェリントン (RSMC/RAFC) |
| 70 | 070 | 70 |) |
| 71 | 071 | 71 | ナディ (RSMC) |
| 72 | 072 | 72 | シンガポール |
| 73 | 073 | 73 | マレーシアNMC |
| | | | 74~99 : 第VI地区の中枢 |
| 74 | 074 | 74 | イギリス気象局-ブラックネル (RSMC) |
| | | | 副中枢 |
| | | | 21 Agenzia Spaziale Italiana (イタリア) |
| | | | 22 Centre National de la Recherche Scientifique (フランス) |
| | | | 23 GeoForschungsZentrum (ドイツ) |
| | | | 24 Geodetic Observatory Pencyチェコ) |
| | | | 25 Institut d'Estudis Espacials de Catalunya (スペイン) |
| | | | 26 Swiss Federal Office of Topography |
| | | | 27 Nordic Commission of Geodesy |
| 75 | 075 | 75 |) |
| 76 | 076 | 76 | モスクワ (RSMC/RAFC) |
| 77 | 077 | 77 | 保留 |
| 78 | 078 | 78 | オッフエンバッハ (RSMC) |
| 79 | 079 | 79 |) |
| 80 | 080 | 80 | ローマ (RSMC) |

| | | | |
|-------|-----|-----|------------------------------|
| 81 | 081 | 81 |) |
| 82 | 082 | 82 | ノルチェピング |
| 83 | 083 | 83 |) |
| 84 | 084 | 84 | トゥールーズ (RSMC) |
| 85 | 085 | 85 | トゥールーズ (RSMC) |
| 86 | 086 | 86 | ヘルシンキ |
| 87 | 087 | 87 | ベオグラード |
| 88 | 088 | 88 | オスロ |
| 89 | 089 | 89 | プラハ |
| 90 | 090 | 90 | エプスコピ |
| 91 | 091 | 91 | アンカラ |
| 92 | 092 | 92 | フランクフルト/マイン (RAFC) |
| 93 | 093 | 93 | ロンドン (WAFC) |
| 94 | 094 | 94 | コペンハーゲン |
| 95 | 095 | 95 | ロタ |
| 96 | 096 | 96 | アテネ |
| 97 | 097 | 97 | ヨーロッパ宇宙機関 (ESA) |
| 98 | 098 | 98 | ヨーロッパ中期予報センター (ECMWF) (RSMC) |
| 99 | 099 | 99 | デ・ビルト |
| n. a. | 100 | 100 | ブラザビル |
| n. a. | 101 | 101 | アビジャン |
| n. a. | 102 | 102 | リビア・アラブ・ジャマーヒリーヤNMC |
| n. a. | 103 | 103 | マダガスカルNMC |
| n. a. | 104 | 104 | モーリシャスNMC |
| n. a. | 105 | 105 | ニジェールNMC |
| n. a. | 106 | 106 | セーシェルNMC |
| n. a. | 107 | 107 | ウガンダNMC |
| n. a. | 108 | 108 | タンザニアNMC |
| n. a. | 109 | 109 | ジンバブエNMC |
| n. a. | 110 | 110 | 香港, 中国 |
| n. a. | 111 | 111 | アフガニスタンNMC |
| n. a. | 112 | 112 | バーレーンNMC |
| n. a. | 113 | 113 | バングラデシュNMC |
| n. a. | 114 | 114 | ブータンNMC |
| n. a. | 115 | 115 | カンボジアNMC |
| n. a. | 116 | 116 | 朝鮮民主主義人民共和国NMC |
| n. a. | 117 | 117 | イラン・イスラム共和国NMC |
| n. a. | 118 | 118 | イラクNMC |
| n. a. | 119 | 119 | カザフスタンNMC |
| n. a. | 120 | 120 | クウェートNMC |
| n. a. | 121 | 121 | キルギス共和国NMC |
| n. a. | 122 | 122 | ラオス人民民主共和国NMC |

| | | | |
|-------|---------|---------|--|
| n. a. | 123 | 123 | マカオ, 中国 |
| n. a. | 124 | 124 | モルディブNMC |
| n. a. | 125 | 125 | ミャンマーNMC |
| n. a. | 126 | 126 | ネパールNMC |
| n. a. | 127 | 127 | オマーンNMC |
| n. a. | 128 | 128 | パキスタンNMC |
| n. a. | 129 | 129 | カタールNMC |
| n. a. | 130 | 130 | イエメン共和国NMC |
| n. a. | 131 | 131 | スリランカNMC |
| n. a. | 132 | 132 | タジキスタンNMC |
| n. a. | 133 | 133 | トルクメニスタンNMC |
| n. a. | 134 | 134 | アラブ首長国連邦NMC |
| n. a. | 135 | 135 | ウズベキスタンNMC |
| n. a. | 136 | 136 | ベトナム社会主義共和国NMC |
| n. a. | 137-139 | 137-139 | 他のセンターのために保留 |
| n. a. | 140 | 140 | ボリビアNMC |
| n. a. | 141 | 141 | ガイアナNMC |
| n. a. | 142 | 142 | パラグアイNMC |
| n. a. | 143 | 143 | スリナムNMC |
| n. a. | 144 | 144 | ウルグアイNMC |
| n. a. | 145 | 145 | フランス領ギアナ |
| n. a. | 146 | 146 | ブラジル海軍水路センター |
| n. a. | 147 | 147 | Comision Nacional de Actividades Espaciales (CONAE) Argentina |
| n. a. | 148-149 | 148-149 | 他のセンターのために保留 |
| n. a. | 150 | 150 | アンティグア・バーブーダNMC |
| n. a. | 151 | 151 | バハマNMC |
| n. a. | 152 | 152 | バルバドスNMC |
| n. a. | 153 | 153 | ベリーズNMC |
| n. a. | 154 | 154 | 英国領カリブ海センター |
| n. a. | 155 | 155 | サンホセ |
| n. a. | 156 | 156 | キューバNMC |
| n. a. | 157 | 157 | ドミニカNMC |
| n. a. | 158 | 158 | ドミニカ共和国NMC |
| n. a. | 159 | 159 | エルサルバドルNMC |
| n. a. | 160 | 160 | アメリカNOAA/NESDIS |
| n. a. | 161 | 161 | アメリカNOAA/海洋大気研究室 (Office of Oceanic and Atmospheric Research) 副中枢 1 グレートレイク環境研究所 2 予報システム研究所 |
| n. a. | 162 | 162 | グアテマラNMC |

| | | | |
|-------|---------|---------|--|
| n. a. | 163 | 163 | ハイチNMC |
| n. a. | 164 | 164 | ホンジュラスNMC |
| n. a. | 165 | 165 | ジャマイカNMC |
| n. a. | 166 | 166 | メキシコ |
| n. a. | 167 | 167 | オランダ領アンティル諸島及びアルバNMC |
| n. a. | 168 | 168 | ニカラグアNMC |
| n. a. | 169 | 169 | パナマNMC |
| n. a. | 170 | 170 | セントルシアNMC |
| n. a. | 171 | 171 | トリニダード・トバゴNMC |
| n. a. | 172 | 172 | 第IV地区内のフランス領 |
| n. a. | 173 | 173 | US National Aeronautics and Space Administration (NASA) |
| n. a. | 174 | 174 | Integrated System Data Management/Marine Environmental Data Service (ISDM/MEDS Canada) |
| 175 | 175 | 175 | University Corporation for Atmospheric Research (UCAR) – United States |
| n. a. | 176 | 176 | U.S. Cooperative Institute for Meteorological Satellite Studies (CIMSS) |
| n. a. | 177 | 177 | U.S. NOAA National Ocean Service |
| n. a. | 178-189 | 178-189 | 他のセンターのために保留 |
| n. a. | 190 | 190 | クック諸島NMC |
| n. a. | 191 | 191 | フランス領ポリネシア |
| n. a. | 192 | 192 | トンガNMC |
| n. a. | 193 | 193 | バヌアツNMC |
| n. a. | 194 | 194 | ブルネイ・ダルサラームNMC |
| n. a. | 195 | 195 | インドネシアNMC |
| n. a. | 196 | 196 | キリバスNMC |
| n. a. | 197 | 197 | ミクロネシア連邦NMC |
| n. a. | 198 | 198 | ニューカレドニアNMC |
| n. a. | 199 | 199 | ニウエ |
| n. a. | 200 | 200 | パプアニューギニアNMC |
| n. a. | 201 | 201 | フィリピンNMC |
| n. a. | 202 | 202 | サモアNMC |
| n. a. | 203 | 203 | ソロモン諸島NMC |
| n. a. | 204 | 204 | National Institute of Water and Atmospheric Research (NIWA – New Zealand) |
| n. a. | 205-209 | 205-209 | 他のセンターのために保留 |
| n. a. | 210 | 210 | フラスカティ (ESA/ESRIN) |
| n. a. | 211 | 211 | ラニオン |
| n. a. | 212 | 212 | リスボア |
| n. a. | 213 | 213 | レイキャビク |
| n. a. | 214 | 214 | マドリード |

| | | | |
|-------|-----|-----|---|
| n. a. | 215 | 215 | チューリッヒ |
| n. a. | 216 | 216 | サービスARGOS (トゥールーズ) |
| n. a. | 217 | 217 | ブラチスラバ |
| n. a. | 218 | 218 | ブダペスト |
| n. a. | 219 | 219 | リュブリャナ |
| n. a. | 220 | 220 | ワルシャワ |
| n. a. | 221 | 221 | ザグレブ |
| n. a. | 222 | 222 | アルバニアNMC |
| n. a. | 223 | 223 | アルメニアNMC |
| n. a. | 224 | 224 | オーストリアNMC |
| n. a. | 225 | 225 | アゼルバイジャンNMC |
| n. a. | 226 | 226 | ベラルーシNMC |
| n. a. | 227 | 227 | ベルギーNMC |
| n. a. | 228 | 228 | ボスニア・ヘルツェゴビナNMC |
| n. a. | 229 | 229 | ブルガリアNMC |
| n. a. | 230 | 230 | キプロスNMC |
| n. a. | 231 | 231 | エストニアNMC |
| n. a. | 232 | 232 | グルジアNMC |
| n. a. | 233 | 233 | ダブリン |
| n. a. | 234 | 234 | イスラエルNMC |
| n. a. | 235 | 235 | ヨルダンNMC |
| n. a. | 236 | 236 | ラトビアNMC |
| n. a. | 237 | 237 | レバノンNMC |
| n. a. | 238 | 238 | リトアニアNMC |
| n. a. | 239 | 239 | ルクセンブルク |
| n. a. | 240 | 240 | マルタNMC |
| n. a. | 241 | 241 | モナコNMC |
| n. a. | 242 | 242 | ルーマニアNMC |
| n. a. | 243 | 243 | シリア・アラブ共和国NMC |
| n. a. | 244 | 244 | マケドニア旧ユーゴスラビア共和国NMC |
| n. a. | 245 | 245 | ウクライナNMC |
| n. a. | 246 | 246 | モルドバ共和国NMC |
| n. a. | 247 | 247 | Operational Programme for the Exchange of weather RADar information (OPERA) EUMETNET |
| | 248 | 248 | Montenegro (NMC) |
| n. a. | 249 | 249 | Barcelona Dust Forecast Center |
| n. a. | 250 | 250 | COnsortium for Small scale MOdelling (COSMO) |
| | 251 | 251 | Meteorological Cooperation on Operational NWP (MetCoOp) |
| | 252 | 252 | Max Planck Institute for Meteorology (MPI-M) |
| n. a. | 253 | 253 | 他のセンターのために保留 |
| n. a. | 254 | 254 | EUMETSATオペレーションセンター |

| | | | |
|-------|---------|-------|-------|
| n. a. | 255 | 255 | 欠測 |
| n. a. | 256-999 | n. a. | 使用しない |

注：

- (1) 閉じかっこ『)』は、該当する数字符号が直前に挙げられている中枢のために保留されていることを示す。
- (2) 『n. a.』は利用できないことを意味する。
- (3) G R I B又はB U F Rでは、作成中枢が副中枢であるか否かを示すため、G R I B第1節第26オクテット又はB U F R第1節第5オクテットを次の意味で用いる。
 - 0 副中枢ではない。作成中枢は、G R I B第1版第1節の第5オクテット又はB U F R第3版第1節の第6オクテットで定義した中枢である。
 - 1-254 作成中枢となっている副中枢の識別符である。副中枢の識別符は、G R I B第1版の第1節第5オクテット又はB U F R第3版の第1節第6オクテットで定義した中枢が割り当てる。各中枢は、副中枢の識別符を公表のためにWMO事務局へ提出する。
- (4) WMO事務局に提出された副中枢については、共通符号表C-12に記載している。

共通符号表C-2：ラジオゾンデ/観測システム

共通符号表 { 符号表3685-r_ar_a (ラジオゾンデ/観測システム) -文字型式通報式
 { 符号表0 02 011-ラジオゾンデの種類-BUFR

| 数字符号 の割当日 (2007年6月 30日以後 必要) | 数字符号 r _a r _a (符号表3685) | BUFRの 数字符号 (符号表 0 02 011) | |
|--|--|------------------------------------|---|
| 適用しない | 00 | 000 | 保留 |
| 以前 | 01 | 001 | iMet-1-BB (アメリカ) |
| 適用しない | 02 | 002 | ラジオゾンデ以外 -パッシブな目標 (リフレクターを備えた気球など) |
| 適用しない | 03 | 003 | ラジオゾンデ以外 -アクティブな目標 (トランスポンダーを備えた気球など) |
| 適用しない | 04 | 004 | ラジオゾンデ以外-パッシブな気温湿度プロファイラー |
| 適用しない | 05 | 005 | ラジオゾンデ以外-アクティブな気温湿度プロファイラー |
| 適用しない | 06 | 006 | ラジオゾンデ以外-ラジオ音波探測機 |
| 以前 | 07 | 007 | iMet-1-AB (アメリカ) |
| 適用しない | 08 | 008 | ラジオゾンデ以外- (保留) |
| 適用しない | 09 | 009 | ラジオゾンデ以外-規定外又は不明の観測システム |
| 以前 | 10 | 010 | VIZ type A pressure-commutated (アメリカ) |
| 以前 | 11 | 011 | VIZ type B time-commutated (アメリカ) |
| 以前 | 12 | 012 | RS SDC (Space Data Corporation-アメリカ) |
| 以前 | 13 | 013 | Astor (製造中止-オーストラリア) |
| 以前 | 14 | 014 | VIZ MARK I MICROSONDE (アメリカ) |
| 以前 | 15 | 015 | EEC Company type 23 (アメリカ) |
| 以前 | 16 | 016 | Elin (オーストリア) |
| 以前 | 17 | 017 | GRAW G. (ドイツ) |
| 以前 | 18 | 018 | Graw DFM-06 (ドイツ) |
| 以前 | 19 | 019 | GRAW M60 (ドイツ) |
| 以前 | 20 | 020 | Indian Meteorological Service MK3 (インド) |
| 以前 | 21 | 021 | VIZ/Jin Yang MARK I MICROSONDE (韓国) |
| 以前 | 22 | 022 | Meisei RS2-80 (日本) |
| 以前 | 23 | 023 | Mesural FMO 1950A (フランス) |
| 以前 | 24 | 024 | Mesural FMO 1945A (フランス) |
| 以前 | 25 | 025 | Mesural MH73A (フランス) |
| 以前 | 26 | 026 | Meteolabor Basora (スイス) |
| 以前 | 27 | 027 | AVK-MRZ (ロシア) |
| 以前 | 28 | 028 | Meteorit Marz2-1 (ロシア) |
| 以前 | 29 | 029 | Meteorit Marz2-2 (ロシア) |
| 以前 | 30 | 030 | Oki RS2-80 (日本) |
| 以前 | 31 | 031 | VIZ/Valcom type A pressure-commutated (カナダ) |

| | | | |
|----|----|-----|--|
| 以前 | 32 | 032 | Shanghai Radio (中国) |
| 以前 | 33 | 033 | UK Met Office MK3 (イギリス) |
| 以前 | 34 | 034 | Vinohrady (チェコスロバキア) |
| 以前 | 35 | 035 | Vaisala RS18 (フィンランド) |
| 以前 | 36 | 036 | Vaisala RS21 (フィンランド) |
| 以前 | 37 | 037 | Vaisala RS80 (フィンランド) |
| 以前 | 38 | 038 | VIZ LOCATE Loran-C (アメリカ) |
| 以前 | 39 | 039 | Sprenger E076 (ドイツ) |
| 以前 | 40 | 040 | Sprenger E084 (ドイツ) |
| 以前 | 41 | 041 | Sprenger E085 (ドイツ) |
| 以前 | 42 | 042 | Sprenger E086 (ドイツ) |
| 以前 | 43 | 043 | AIR IS-4A-1680 (アメリカ) |
| 以前 | 44 | 044 | AIR IS-4A-1680X (アメリカ) |
| 以前 | 45 | 045 | RS MSS (アメリカ) |
| 以前 | 46 | 046 | AIR IS-4A-403 (アメリカ) |
| 以前 | 47 | 047 | Meisei RS2-91 (日本) |
| 以前 | 48 | 048 | VALCOM (カナダ) |
| 以前 | 49 | 049 | VIZ MARK II (アメリカ) |
| 以前 | 50 | 050 | GRAW DFM-90 (ドイツ) |
| 以前 | 51 | 051 | VIZ-B2 (アメリカ) |
| 以前 | 52 | 052 | Vaisala RS80-57H |
| 以前 | 53 | 053 | AVK-RF95 (ロシア) |
| 以前 | 54 | 054 | GRAW DFM-97 (ドイツ) |
| 以前 | 55 | 055 | Meisei RS-01G (日本) |
| 以前 | 56 | 056 | M2K2 (フランス) |
| 以前 | 57 | 057 | M2K2-P (フランス) |
| 以前 | 58 | 058 | AVK-BAR (ロシア) |
| 以前 | 59 | 059 | Modem M2K2-R 1680 MHz RDF radiosonde with pressure sensor chip (フランス) |
| 以前 | 60 | 060 | Vaisala RS80/MicroCora (フィンランド) |
| 以前 | 61 | 061 | Vaisala RS80/Loran/DigiCora I, II又はMarwin (フィンランド) |
| 以前 | 62 | 062 | Vaisala RS80/PCCora (フィンランド) |
| 以前 | 63 | 063 | Vaisala RS80/Star (フィンランド) |
| 以前 | 64 | 064 | Orbital Sciences Corporation, Space Data Division, transponder radiosonde, type 909-11-XX (XXは機器の型式に対応) (アメリカ) |
| 以前 | 65 | 065 | VIZ transponder radiosonde, 型式番号1499-520 (アメリカ) |
| 以前 | 66 | 066 | Vaisala RS80/Autosonde (フィンランド) |
| 以前 | 67 | 067 | Vaisala RS80/DigiCora III (フィンランド) |
| 以前 | 68 | 068 | AVK-RZM-2 (ロシア) |
| 以前 | 69 | 069 | MARL-A又はVektor-M-RZM-2 (ロシア) |

| | | | |
|-------|---------|-----|--|
| 以前 | 70 | 070 | Vaisala RS92/Star (フィンランド) |
| 以前 | 71 | 071 | Vaisala RS90/Loran/DigiCora I, II又はMarwin (フィンランド) |
| 以前 | 72 | 072 | Vaisala RS90/PCCora (フィンランド) |
| 以前 | 73 | 073 | Vaisala RS90/Autosonde (フィンランド) |
| 以前 | 74 | 074 | Vaisala RS90/Star (フィンランド) |
| 以前 | 75 | 075 | AVK-MRZ-ARMA (ロシア) |
| 以前 | 76 | 076 | AVK-RF95-ARMA (ロシア) |
| 以前 | 77 | 077 | GEOLINK GPSonde GL98 (フランス) |
| 以前 | 78 | 078 | Vaisala RS90/DigiCora III (フィンランド) |
| 以前 | 79 | 079 | Vaisala RS92/Digicora I, II or Marwin (フィンランド) |
| 以前 | 80 | 080 | Vaisala RS92/Digicora III (フィンランド) |
| 以前 | 81 | 081 | Vaisala RS92/Autosonde (フィンランド) |
| 以前 | 82 | 082 | Sippican MK2 GPS/STAR (アメリカ) with rod thermistor, carbon element, and derived pressure |
| 以前 | 83 | 083 | Sippican MK2 GPS/W9000 (アメリカ) with rod thermistor, carbon element, and derived pressure |
| 以前 | 84 | 084 | Sippican MARK II with chip thermistor, carbon element and derived pressure from GPS height |
| 以前 | 85 | 085 | Sippican MARK IIA with chip thermistor, carbon element, and derived pressure from GPS height |
| 以前 | 86 | 086 | Sippican MARK II with chip thermistor, pressure, and carbon element |
| 以前 | 87 | 087 | Sippican MARK IIA with chip thermistor, pressure, and carbon element |
| 以前 | 88 | 088 | MARL-A又はVektor-M-MRZ (ロシア) |
| 以前 | 89 | 089 | MARL-A又はVektor-M-BAR (ロシア) |
| 適用しない | 90 | 090 | 規定外又は不明のラジオゾンデ |
| 適用しない | 91 | 091 | 気圧測定用のラジオゾンデ |
| 適用しない | 92 | 092 | トランスポンダーを備えた気圧測定用のラジオゾンデ |
| 適用しない | 93 | 093 | レーダーリフレクターを備えた気圧測定用のラジオゾンデ |
| 適用しない | 94 | 094 | トランスポンダーを備えた気圧測定をしないラジオゾンデ |
| 適用しない | 95 | 095 | レーダーリフレクターを備えた気圧測定をしないラジオゾンデ |
| 適用しない | 96 | 096 | 降下ラジオゾンデ |
| 以前 | 97 | 097 | BAT-16P (南アフリカ) |
| 以前 | 98 | 098 | BAT-16G (南アフリカ) |
| 以前 | 99 | 099 | BAT-4G (南アフリカ) |
| 利用不可 | 100 | | BUFRのみに保留 |
| | 01 | 101 | 割当不可 |
| 利用不可 | 102-106 | | BUFRのみに保留 |
| | 07 | 107 | 割当不可 |
| 利用不可 | 108-109 | | BUFRのみに保留 |

| | | | |
|------------|-------|---------|---|
| 2008年1月1日 | 10 | 110 | Sippican LMS5 w/Chip Thermistor, duct mounted capacitance relative humidity sensor, and derived pressure from GPS height |
| 2008年1月1日 | 11 | 111 | Sippican LMS6 w/Chip Thermistor, external boom mounted capacitance relative humidity sensor and derived pressure from GPS height |
| 2015年5月6日 | 12 | 112 | Jin Yang RSG-20A with derived pressure from GPS height/GL-5000P (Republic of Korea) |
| 2010年9月15日 | 13 | 113 | Vaisala RS92/MARWIN MW32 (Finland) |
| 2011年11月3日 | 14 | 114 | Vaisala RS92 / DigiCORA MW41 (Finland) |
| 2011年12月1日 | 15 | 115 | PAZA-12M/Radiotheodolite-UL (Ukraine) |
| 2011年12月1日 | 16 | 116 | PAZA-22/AVK-1 (Ukraine) |
| 2012年5月7日 | 17 | 117 | Graw DFM-09 (Germany) |
| | 18 | 118 | 割当不可 |
| 要割当日 | 19 | 119 | 割当可 |
| | 20 | 120 | 割当不可 |
| 2015年5月6日 | 21 | 121 | Jin Yang 1524LA LORAN-C/GL-5000 (Republic of Korea) |
| 2012年5月7日 | 22 | 122 | Meisei RS-11G GPS radiosonde w/thermistor, capacitance relative humidity sensor, and derived pressure from GPS height (日本) |
| 2011年11月3日 | 23 | 123 | Vaisala RS41 / DigiCORA MW41 (Finland) |
| 2011年11月3日 | 24 | 124 | Vaisala RS41 / AUTOSONDE (Finland) |
| 2011年11月3日 | 25 | 125 | Vaisala RS41 / MARWIN MW32 (Finland) |
| 2014年5月7日 | 26 | 126 | Meteolabor SRS-C34/Argus 37 (Switzerland) |
| | 27 | 127 | 割当不可 |
| 2011年9月15日 | 28 | 128 | AVK - AK2-02 (Russian Federation) |
| 2011年9月15日 | 29 | 129 | MARL-A or Vektor-M - AK2-02 (Russian Federation) |
| 2010年1月1日 | 30 | 130 | Meisei RS06G (日本) |
| 2011年11月3日 | 31 | 131 | Taiyuan GTS1-1/GFE(L) (China) |
| 2011年11月3日 | 32 | 132 | Shanghai GTS1/GFE(L) (China) |
| 2011年11月3日 | 33 | 133 | Nanjing GTS1-2/GFE(L) (China) |
| 要割当日 | 34 | 134 | 割当可 |
| 2014年5月7日 | 35 | 135 | Meisei iMS-100 GPS radiosonde w/thermistor sensor, capacitance relative humidity sensor, and derived pressure from GPS height (Japan) |
| 要割当日 | 36 | 136 | 割当可 |
| | 37 | 137 | 割当不可 |
| 要割当日 | 38-40 | 138-140 | 割当可 |
| 2011年11月3日 | 41 | 141 | Vaisala RS41 with pressure derived from GPS height / DigiCORA MW41 (Finland) |
| 2011年11月3日 | 42 | 142 | Vaisala RS41 with pressure derived from GPS height / AUTOSONDE (Finland) |
| 2014年5月7日 | 43 | 143 | NanJing Daqiao XGP-3G(China)* |
| 2014年5月7日 | 44 | 144 | TianJin HuaYunTianYi GTS(U)1(China)* |

| | | | |
|------------|-------|---------|--|
| 2014年5月7日 | 45 | 145 | Beijing Changfeng CF-06(China)* |
| 2014年5月7日 | 46 | 146 | Shanghai Changwang GTS3(China)* |
| | 47 | 147 | 割当不可 |
| 2012年5月7日 | 48 | 148 | PAZA-22M/MARL-A |
| | 49 | 149 | 割当不可 |
| 要割当日 | 50 | 150 | 割当可 |
| | 51 | 151 | 割当不可 |
| 2011年11月3日 | 52 | 152 | Vaisala RS92-NGP/Intermet IMS-2000 (USA) |
| 2015年5月6日 | 53 | 153 | AVK - I-2012 (Russian Federation) |
| | 54-59 | 154-159 | 割当不可 |
| 2015年5月6日 | 60 | 160 | MARL-A or Vektor-M - I-2012 (Russian Federation) |
| 要割当日 | 61 | 161 | 割当可 |
| 2015年5月6日 | 62 | 162 | MARL-A or Vektor-M - MRZ-3MK (Russian Federation) |
| | 63-66 | 163-166 | 割当不可 |
| | 67-72 | 167-172 | 割当不可 |
| 要割当日 | 73 | 173 | 割当可 |
| | 74-76 | 174-176 | 割当不可 |
| 2010年3月15日 | 77 | 177 | Modem GPSonde M10 (France) |
| | 78-81 | 178-181 | 割当不可 |
| | 82 | 182 | Lockheed Martin LMS-6 w/chip thermistor; external boom mounted polymer capacitive RH sensor; capacitive pressure sensor and GPS wind |
| | 83 | 183 | Vaisala RS92-D/Intermet IMS 1500 w/silicon capacitive pressure sensor, capacitive wire temperature sensor, twin thin-film heated polymer capacitive RH sensor and RDF wind |
| 要割当日 | 84 | 184 | 割当可 |
| | 85-89 | 185-189 | 割当不可 |
| | 利用不可 | 190-196 | BUFRのみに保留 |
| | 97-99 | 197-199 | 割当不可 |
| | 利用不可 | 200-254 | BUFRのみに保留 |
| | | 255 | 欠測 |

注：

- (1) かつこ内の国名は、その機器の使用国ではなく、製造者の国を示す。
- (2) 一覧中のラジオゾンデのいくつかは既に使用されていないが、保存データ利用の目的から表中に残しているものである。
- (3) 文字通報式では2桁のみで通報される。BUFRの最初の1桁は日付で識別される。すなわち、当該観測用ラジオゾンデの導入が2007年6月30日より前ならば最初の1桁は0となり、それ以降は1となる。99よりうしろで割当可と宣言された数字符号は、下2桁の数字符号が、もはや使用されていないゾンデに割り当てられているので、新しいラジオゾンデに使用することができる。この方式は、すべてのラジオゾンデ観測の通報にBUFRが使用されるようになるまで、伝統的文字通報式TEMPで通報できるように採用された。
- (4) *すべてのGPSラジオゾンデは、サーミスタ、シリコンピエゾ抵抗型圧力センサ及び静電容量

式相対湿度センサを搭載しており，GPS高度を元に気圧および風向風速を測定している。
(All GPS radiosondes are with thermistor, silicon piezoresistive pressure sensor or
pressure derived from GPS height, capacitive relative humidity sensor and wind
derived from GPS height.)

共通符号表C-3 : 水温プロファイル観測機器の種類

共通符号表 { 符号表1770-I_XI_XI_X (XBTの種類) - 文字形式通報式
 { 符号表0 22 067-水温プロファイル観測機器の種類-B U F R

| 数字符号 I _X I _X I _X | BUFRの数字符号 (符号表0 22 067) | 観測機器 | 水深換算式の係数 | |
|--|----------------------------|------------------------------|----------|---------|
| | | | a | b |
| 001 | 1 | Sippican T-4 | 6.472 | -2.16 |
| 002 | 2 | Sippican T-4 | 6.692 | -2.25 |
| 011 | 11 | Sippican T-5 | 6.828 | -1.82 |
| 021 | 21 | Sippican Fast Deep | 6.346 | -1.82 |
| 031 | 31 | Sippican T-6 | 6.472 | -2.16 |
| 032 | 32 | Sippican T-6 | 6.691 | -2.25 |
| 041 | 41 | Sippican T-7 | 6.472 | -2.16 |
| 042 | 42 | Sippican T-7 | 6.691 | -2.25 |
| 051 | 51 | Sippican Deep Blue | 6.472 | -2.16 |
| 052 | 52 | Sippican Deep Blue | 6.691 | -2.25 |
| 061 | 61 | Sippican T-10 | 6.301 | -2.16 |
| 071 | 71 | Sippican T-11 | 1.779 | -0.255 |
| 081 | 81 | Sippican AXBT (300 m probes) | 1.52 | 0.0 |
| 201 | 201 | TSK T-4 | 6.472 | -2.16 |
| 202 | 202 | TSK T-4 | 6.691 | -2.25 |
| 211 | 211 | TSK T-6 | 6.472 | -2.16 |
| 212 | 212 | TSK T-6 | 6.691 | -2.25 |
| 221 | 221 | TSK T-7 | 6.472 | -2.16 |
| 222 | 222 | TSK T-7 | 6.691 | -2.25 |
| 231 | 231 | TSK T-5 | 6.828 | -1.82 |
| 241 | 241 | TSK T-10 | 6.301 | -2.16 |
| 251 | 251 | TSK Deep Blue | 6.472 | -2.16 |
| 252 | 252 | TSK Deep Blue | 6.691 | -2.25 |
| 261 | 261 | TSK AXBT | | |
| 401 | 401 | Sparton XBT-1 | 6.301 | -2.16 |
| 411 | 411 | Sparton XBT-3 | 5.861 | -0.0904 |
| 421 | 421 | Sparton XBT-4 | 6.472 | -2.16 |
| 431 | 431 | Sparton XBT-5 | 6.828 | -1.82 |
| 441 | 441 | Sparton XBT-5DB | 6.828 | -1.82 |
| 451 | 451 | Sparton XBT-6 | 6.472 | -2.16 |
| 461 | 461 | Sparton XBT-7 | 6.472 | -2.16 |
| 462 | 462 | Sparton XBT-7 | 6.705 | -2.28 |
| 471 | 471 | Sparton XBT-7DB | 6.472 | -2.16 |
| 481 | 481 | Sparton XBT-10 | 6.301 | -2.16 |
| 491 | 491 | Sparton XBT-20 | 6.472 | -2.16 |
| 501 | 501 | Sparton XBT-20DB | 6.472 | -2.16 |

| | | | | |
|-----|-----|---|---------|-------|
| 510 | 510 | Sparton 536 AXBT | 1.524 | 0 |
| 700 | 700 | Sippican XCTD standard | | |
| 710 | 710 | Sippican XCTD deep | | |
| 720 | 720 | Sippican AXCTD | | |
| 730 | 730 | Sippican SXCTD | | |
| 741 | 741 | TSK XCTD /XCTD-1 | 3.42543 | -0.47 |
| 742 | 742 | TSK XCTD-2 | 3.43898 | -0.31 |
| 743 | 743 | TSK XCTD-2F | 3.43898 | -0.31 |
| 744 | 744 | TSK XCTD-3 | 5.07598 | -0.72 |
| 745 | 745 | TSK XCTD-4 | 3.68081 | -0.47 |
| 751 | 751 | TSK AXCTD | | |
| 780 | 780 | Sea-Bird SBE21 SEACAT Thermosalinograph | 適用しない | |
| 781 | 781 | Sea-Bird SBE45 MicroTSG Thermosalinograph | 適用しない | |
| 800 | 800 | Mechanical BT | 適用しない | |
| 810 | 810 | Hydrocast | 適用しない | |
| 820 | 820 | Thermistor Chain | 適用しない | |
| 825 | 825 | 温度（音波）及び圧力プローブ | 適用しない | |
| 830 | 830 | CTD | 適用しない | |
| 831 | 831 | CTD-P-ALACE float | 適用しない | |
| 837 | 837 | ARVOR_C, SBE conductivity sensor | | |
| 838 | 838 | ARVOR_D, SBE conductivity sensor | | |
| 839 | 839 | PROVOR-II, SBE conductivity sensor | | |
| 840 | 840 | PROVOR, 導電率センサーなし | | |
| 841 | 841 | PROVOR, Seabird導電率センサー | | |
| 842 | 842 | PROVOR, FSI導電率センサー | | |
| 843 | 843 | Polar Ocean Profiling System (POPS), PROVOR, SBE CTD | | |
| 844 | 844 | Profiling Float, ARVOR, Seabird conductivity sensor | | |
| 845 | 845 | Webb Research, 導電率センサーなし | | |
| 846 | 846 | Webb Research, Seabird導電率センサー | | |
| 847 | 847 | Webb Research, FSI導電率センサー | | |
| 848 | 848 | APEX-EM, SBE conductivity sensor | | |
| 849 | 849 | APEX-D, SBE conductivity sensor | | |
| 850 | 850 | SOLO, 導電率センサーなし | | |
| 851 | 851 | SOLO, Seabird導電率センサー | | |
| 852 | 852 | SOLO, FSI導電率センサー | | |
| 853 | 853 | Profiling Float, SOLO2 (SCRIPP S), Seabird conductivity sensor | | |

| | | | | |
|---------|---------|---|-------|------------|
| 854 | 854 | S2A, SBE conductivity sensor | | |
| 855 | 855 | プロファイリングフロート, NINJA 導電率センサーなし | 適用しない | |
| 856 | 856 | プロファイリングフロート, NINJA SBE導電率センサー | 適用しない | |
| 857 | 857 | プロファイリングフロート, NINJA FSI導電率センサー | 適用しない | |
| 858 | 858 | プロファイリングフロート, NINJA TSK導電率センサー | 適用しない | |
| 859 | 859 | Profiling Float, NEMO, no conductivity | 適用しない | |
| 860 | 860 | Profiling Float, NEMO, SBE conductivity sensor | 適用しない | |
| 861 | 861 | Profiling Float, NEMO, FSI conductivity sensor | 適用しない | |
| 862 | 862 | SOLO_D, SBE conductivity sensor | | |
| 863 | 863 | NAVIS-A, SBE conductivity sensor | | |
| 864 | 864 | NINJA_D, SBE conductivity sensor | | |
| 865 | 865 | NOVA, SBE conductivity sensor | | |
| 866 | 866 | ALAMO, No Conductivity sensor | | |
| 867 | 867 | ALAMO, RBR Conductivity sensor | | |
| 868 | 868 | ALAMO, SBE Conductivity sensor | | |
| 869-899 | 869-899 | 保留 | | |
| 900 | 900 | Sippican T-12 XBT | 9.727 | -0.0000473 |
| 901 | 901 | Ice-attached Profiler (ITP), SBE CTD | | |
| 902 | 902 | Brooke Ocean Moving Vessel Profiler (MVP) | | |
| 903 | 903 | Seabird CTD | | |
| 904 | 904 | AML Oceanographic CTD | | |
| 905 | 905 | Falmouth Scientific CTD | | |
| 906 | 906 | Ocean Sensors CTD | | |
| 907 | 907 | Valeport CTD | | |
| 908 | 908 | Ocean Science MVP | | |
| 909 | 909 | Idronaut CTD | | |
| 910 | 910 | Seabird SBE38 | | |
| 911-994 | 911-994 | 保留 | | |
| 995 | 995 | Instrument attached to marine mammals | 適用しない | |
| 996 | 996 | Instrument attached to animals other than marine mammals | 適用しない | |
| 997-999 | 997-999 | 保留 | | |

1000-1022 保留

1023 欠測

注：

(1) 水深 z は、係数 a 、 b 及び時間 t を用いて次式により求める。

$$z=at+10^{-3}bt^2$$

(2) 未定義の数字符号は、すべて保留とする。

(3) a 及び b の値は、単なる（参考）情報である。

共通符号表C-4：水温プロファイル記録器の種類

共通符号表 { 符号表4770-X_RX_R (記録器の種類) - 文字形式通報式
 { 符号表0 22 068-水温プロファイル記録器の種類-BUFR

| 数字符号 | BUFRの数字符号 | |
|-------------------------------|---------------|---|
| X _R X _R | (符号表0 22 068) | |
| 01 | 1 | Sippican Strip Chart Recorder |
| 02 | 2 | Sippican MK2A/SSQ-61 |
| 03 | 3 | Sippican MK-9 |
| 04 | 4 | Sippican AN/BHQ-7/MK8 |
| 05 | 5 | Sippican MK-12 |
| 07 | 7 | Sippican MK-8 Linear Recorder |
| 08 | 8 | Sippican MK-10 |
| 10 | 10 | Sparton SOC BT/SV Processor Model 100 |
| 11 | 11 | Lockheed-Sanders Model OL5005 |
| 20 | 20 | ARGOS XBT-ST |
| 21 | 21 | CLS-ARGOS/Protecno XBT-ST Model-1 |
| 22 | 22 | CLS-ARGOS/Protecno XBT-ST Model-2 |
| 30 | 30 | BATHY Systems SA-810 |
| 31 | 31 | Scripps Metrobyte Controller |
| 32 | 32 | Murayama Denki Z-60-16 III |
| 33 | 33 | Murayama Denki Z-60-16 II |
| 34 | 34 | Protecno ETSM2 |
| 35 | 35 | Nautilus Marine Service NMS-XBT |
| 40 | 40 | TSK MK-2A |
| 41 | 41 | TSK MK-2S |
| 42 | 42 | TSK MK-30 |
| 43 | 43 | TSK MK-30N |
| 45 | 45 | TSK MK-100 |
| 46 | 46 | TSK MK-130 Compatible recorder (XBT及びXCTD両用) |
| 47 | 47 | TSK MK-130A XCTD recorder |
| 48 | 48 | TSK AXBT RECEIVER MK-300 |
| 49 | 49 | TSK MK-150 /MK-150N Compatible recorder for both XBT and XCTD |
| 50 | 50 | JMA ASTOS |
| 60 | 60 | ARGOS通信装置, 上昇時のサンプリング |
| 61 | 61 | ARGOS通信装置, 下降時のサンプリング |
| 62 | 62 | Orbcomm通信装置, 上昇時のサンプリング |
| 63 | 63 | Orbcomm通信装置, 下降時のサンプリング |
| 64 | 64 | Iridium 通信装置, 上昇時のサンプリング |
| 65 | 65 | Iridium 通信装置, 下降時のサンプリング |
| 70 | 70 | CSIRO Devil-1 XBT acquisition system |
| 71 | 71 | CSIRO Devil-2 XBT acquisition system |

| | | |
|----|-----|---|
| 72 | 72 | TURO/CSIRO Quoll XBT Acquisition System |
| 80 | 80 | Applied Microsystems Ltd., MICRO-SVT&P |
| 81 | 81 | Sea Mammal Research Unit, Univ. St. Andrews, UK, uncorrected salinity from a sea mammal mounted instrument |
| 82 | 82 | Sea Mammal Research Unit, Univ. St. Andrews, UK, corrected salinity from a sea mammal mounted instrument |
| 99 | 99 | 不明 |
| | 127 | 欠測 |

注：未定義の数字符号はすべて保留とする。

共通符号表C-5：衛星識別符

共通符号表 { I₆I₆I₆—文字形式通報式
符号表0 01 007—BUFR
符号—GRIB第2版

| 数字符号 I ₆ I ₆ I ₆ | BUFRの 数字符号 (符号表0 01 007) | GRIB 2 の数字符号 | |
|--|--------------------------------|-----------------|----------------------|
| 000 | 0 | 0 | 保留 1-99：欧州連合に割り当て |
| 001 | 1 | 1 | ERS1 |
| 002 | 2 | 2 | ERS2 |
| 003 | 3 | 3 | METOP-1 |
| 004 | 4 | 4 | METOP-2 |
| 005 | 5 | 5 | METOP-3 |
| 020 | 20 | 20 | SPOT1 |
| 021 | 21 | 21 | SPOT2 |
| 022 | 22 | 22 | SPOT3 |
| 023 | 23 | 23 | SPOT4 |
| 040 | 40 | 40 | OERSTED |
| 041 | 41 | 41 | CHAMP |
| 042 | 42 | 42 | TerraSAR-X |
| 043 | 43 | 43 | TanDEM-X |
| 044 | 44 | 44 | PAZ |
| 046 | 46 | 46 | SMOS |
| 047 | 47 | 47 | CryoSat-2 |
| 048 | 48 | 48 | AEOLUS |
| 050 | 50 | 50 | METEOSAT 3 |
| 051 | 51 | 51 | METEOSAT 4 |
| 052 | 52 | 52 | METEOSAT 5 |
| 053 | 53 | 53 | METEOSAT 6 |
| 054 | 54 | 54 | METEOSAT 7 |
| 055 | 55 | 55 | METEOSAT 8 |
| 056 | 56 | 56 | METEOSAT 9 |
| 057 | 57 | 57 | METEOSAT 10 |
| 058 | 58 | 58 | METEOSAT 1 |
| 059 | 59 | 59 | METEOSAT 2 |
| 060 | 60 | 60 | ENVISAT |
| 061 | 61 | 61 | Sentinel 3A |
| 070 | 70 | 70 | METEOSAT 11 |
| 071 | 71 | 71 | MSG-1 |

(10位が偶数は極軌道衛星であることを，奇数は静止衛星であることを示す。)

| | | | |
|-----|-----|-----|------------------------|
| 072 | 72 | 72 | MSG-2 |
| 073 | 73 | 73 | MSG-3 |
| | | | 100-199 : 日本に割り当て |
| 120 | 120 | 120 | ADEOS |
| 121 | 121 | 121 | ADEOS II |
| 122 | 122 | 122 | GCOM-W1 |
| 140 | 140 | 140 | GOSAT |
| 150 | 150 | 150 | GMS3 |
| 151 | 151 | 151 | GMS4 |
| 152 | 152 | 152 | GMS5 |
| 153 | 153 | 153 | GMS |
| 154 | 154 | 154 | GMS-2 |
| 171 | 171 | 171 | MTSAT-1R |
| 172 | 172 | 172 | MTSAT-2 |
| 173 | 173 | 173 | Himawari-8 |
| 174 | 174 | 174 | Himawari-9 |
| | | | 200-299 : アメリカ合衆国に割り当て |
| 200 | 200 | 200 | NOAA 8 |
| 201 | 201 | 201 | NOAA 9 |
| 202 | 202 | 202 | NOAA 10 |
| 203 | 203 | 203 | NOAA 11 |
| 204 | 204 | 204 | NOAA 12 |
| 205 | 205 | 205 | NOAA 14 |
| 206 | 206 | 206 | NOAA 15 |
| 207 | 207 | 207 | NOAA 16 |
| 208 | 208 | 208 | NOAA 17 |
| 209 | 209 | 209 | NOAA 18 |
| 220 | 220 | 220 | LANDSAT 5 |
| 221 | 221 | 221 | LANDSAT 4 |
| 222 | 222 | 222 | LANDSAT 7 |
| 223 | 223 | 223 | NOAA 19 |
| 224 | 224 | 224 | NPP |
| 240 | 240 | 240 | DMSP 7 |
| 241 | 241 | 241 | DMSP 8 |
| 242 | 242 | 242 | DMSP 9 |
| 243 | 243 | 243 | DMSP 10 |
| 244 | 244 | 244 | DMSP 11 |
| 245 | 245 | 245 | DMSP 12 |
| 246 | 246 | 246 | DMSP 13 |
| 247 | 247 | 247 | DMSP 14 |
| 248 | 248 | 248 | DMSP 15 |
| 249 | 249 | 249 | DMSP 16 |

| | | | |
|-----|-----|-----|--|
| 250 | 250 | 250 | GOES 6 |
| 251 | 251 | 251 | GOES 7 |
| 252 | 252 | 252 | GOES 8 |
| 253 | 253 | 253 | GOES 9 |
| 254 | 254 | 254 | GOES 10 |
| 255 | 255 | 255 | GOES 11 |
| 256 | 256 | 256 | GOES 12 |
| 257 | 257 | 257 | GOES 13 |
| 258 | 258 | 258 | GOES 14 |
| 259 | 259 | 259 | GOES 15 |
| 260 | 260 | 260 | JASON-1 |
| 261 | 261 | 261 | JASON-2 |
| 262 | 262 | 262 | JASON-3 |
| 281 | 281 | 281 | QUIKSCAT |
| 282 | 282 | 282 | TRMM |
| 283 | 283 | 283 | CORIOLIS |
| 285 | 285 | 285 | DMSP17 |
| 286 | 286 | 286 | DMSP18 |
| 287 | 287 | 287 | DMSP-19 |
| 288 | 288 | 288 | GPM-core |
| 289 | 289 | 289 | Orbiting Carbon Observatory - 2 (OCO-2, NAS A) |
| | | | 300-399 : ロシア連邦に割り当て |
| 310 | 310 | 310 | GOMS1 |
| 311 | 311 | 311 | GOMS2 |
| 320 | 320 | 320 | METEOR2-21 |
| 321 | 321 | 321 | METEOR3-5 |
| 322 | 322 | 322 | METEOR3M-1 |
| 323 | 323 | 323 | METEOR3M-2 |
| 341 | 341 | 341 | RESURS01-4 |
| | | | 400-499 : インドに割り当て |
| 410 | 410 | 410 | KALPANA1 |
| 421 | 421 | 421 | Oceansat-2 |
| 430 | 430 | 430 | INSAT 1B |
| 431 | 431 | 431 | INSAT 1C |
| 432 | 432 | 432 | INSAT 1D |
| 440 | 440 | 440 | Megha-Tropiques |
| 441 | 441 | 441 | SARAL |
| 450 | 450 | 450 | INSAT 2A |
| 451 | 451 | 451 | INSAT 2B |
| 452 | 452 | 452 | INSAT 2E |
| 470 | 470 | 470 | INSAT 3A |

| | | | |
|-----|-----|-----|--------------------------------------|
| 471 | 471 | 471 | INSAT 3D |
| 472 | 472 | 472 | INSAT 3E |
| | | | 500-599 : 中国に割り当て |
| 500 | 500 | 500 | FY-1C |
| 501 | 501 | 501 | FY-1D |
| 502 | 502 | 502 | Hai Yang 2A (HY-2A, SOA/NSOAS China) |
| 510 | 510 | 510 | FY-2 |
| 512 | 512 | 512 | FY-2B |
| 513 | 513 | 513 | FY-2C |
| 514 | 514 | 514 | FY-2D |
| 515 | 515 | 515 | FY-2E |
| 516 | 516 | 516 | FY-2F |
| 517 | 517 | 517 | FY-2G |
| 520 | 520 | 520 | FY-3A |
| 521 | 521 | 521 | FY-3B |
| | | | 600-699 : 欧州連合に割り当て |
| | | | 700-799 : アメリカ合衆国に割り当て |
| 522 | 522 | 522 | FY-3C |
| 700 | 700 | 700 | TIROS M (ITOS 1) |
| 701 | 701 | 701 | NOAA 1 |
| 702 | 702 | 702 | NOAA 2 |
| 703 | 703 | 703 | NOAA 3 |
| 704 | 704 | 704 | NOAA 4 |
| 705 | 705 | 705 | NOAA 5 |
| 706 | 706 | 706 | NOAA 6 |
| 707 | 707 | 707 | NOAA 7 |
| 708 | 708 | 708 | TIROS-N |
| 710 | 710 | 710 | GOES (SMS 1) |
| 711 | 711 | 711 | GOES (SMS 2) |
| 720 | 720 | 720 | TOPEX |
| 721 | 721 | 721 | GFO (GEOSAT follow-on) |
| 722 | 722 | 722 | GRACE A |
| 723 | 723 | 723 | GRACE B |
| 724 | 724 | 724 | COSMIC-2 P1 |
| 725 | 725 | 725 | COSMIC-2 P2 |
| 726 | 726 | 726 | COSMIC-2 P3 |
| 727 | 727 | 727 | COSMIC-2 P4 |
| 728 | 728 | 728 | COSMIC-2 P5 |
| 729 | 729 | 729 | COSMIC-2 P6 |
| 731 | 731 | 731 | GOES 1 |
| 732 | 732 | 732 | GOES 2 |
| 733 | 733 | 733 | GOES 3 |

| | | | |
|-----|-----|-----|--|
| 734 | 734 | 734 | GOES 4 |
| 735 | 735 | 735 | GOES 5 |
| 740 | 740 | 740 | COSMIC-1 |
| 741 | 741 | 741 | COSMIC-2 |
| 742 | 742 | 742 | COSMIC-3 |
| 743 | 743 | 743 | COSMIC-4 |
| 744 | 744 | 744 | COSMIC-5 |
| 745 | 745 | 745 | COSMIC-6 |
| 750 | 750 | 750 | COSMIC-2 E1 |
| 751 | 751 | 751 | COSMIC-2 E2 |
| 752 | 752 | 752 | COSMIC-2 E3 |
| 753 | 753 | 753 | COSMIC-2 E4 |
| 754 | 754 | 754 | COSMIC-2 E5 |
| 755 | 755 | 755 | COSMIC-2 E6 |
| 763 | 763 | 763 | NIMBUS 3 |
| 764 | 764 | 764 | NIMBUS 4 |
| 765 | 765 | 765 | NIMBUS 5 |
| 766 | 766 | 766 | NIMBUS 6 |
| 767 | 767 | 767 | NIMBUS 7 |
| 780 | 780 | 780 | ERBS |
| 781 | 781 | 781 | UARS |
| 782 | 782 | 782 | EARTH PROBE |
| 783 | 783 | 783 | TERRA |
| 784 | 784 | 784 | AQUA |
| 785 | 785 | 785 | AURA |
| 786 | 786 | 786 | C/NOFS |
| 787 | 787 | 787 | CALIPSO |
| 788 | 788 | 788 | CloudSat |
| | | | 800-849 : その他の衛星運用機関に割当て |
| 800 | 800 | 800 | SUNSAT |
| 801 | 801 | 801 | International Space Station (ISS) |
| 810 | 810 | 810 | COMS-1 |
| 811 | 811 | 811 | COMS-2 |
| 820 | 820 | 820 | SAC-C |
| 821 | 821 | 821 | SAC-D |
| 825 | 825 | 825 | KOMPSAT-5 |
| 850 | 850 | 850 | Combination of TERRA and AQUA |
| 851 | 851 | 851 | Combination of NOAA 16 to NOAA 19 |
| 852 | 852 | 852 | Combination of Metop-1 to Metop-3 |
| 853 | 853 | 853 | Combination of METEOSAT and DMSF |
| 854 | 854 | 854 | Non specific mixture of geostationary and low earth orbiting satellites |

| | | | | |
|---------|----|----------|-----------|----|
| 870-998 | | 870-998 | 870-998 | 保留 |
| 999 | 欠測 | 999-1022 | 999-65534 | 保留 |
| | | 1023 | 65535 | 欠測 |

注：

- (1) Within the ranges 000 to 849 and 870 to 998, even deciles indicate polar orbiting satellites and odd deciles indicate geostationary satellites. The range from 850 to 869 shall be used to indicate combinations of satellites, so the aforementioned decile rule does not apply to values in this range.

共通符号表C-6：BUFR表B並びにCREX表B及びCのための単位一覧

| 数字 符号 | S I 基本単位 (1) | 慣習的な 略語 | IA5/ASCII 略語 (5) | IA2略語 (5) | 基本単位によ る定義 (2) |
|----------|--------------|------------|---------------------|-----------|-------------------|
| 001 | メートル | m | m | M | |
| 002 | キログラム | kg | kg | KG | |
| 003 | 秒 | s | s | S | |
| 004 | アンペア | A | A | A | |
| 005 | ケルビン | K | K | K | |
| 006 | モル | mol | mol | MOL | |
| 007 | カンデラ | cd | cd | CD | |

S I 補助単位 (1)

| | | | | | |
|-----|--------|-----|-----|-----|--|
| 021 | ラジアン | rad | rad | RAD | |
| 022 | ステラジアン | sr | sr | SR | |

固有の名称をもつS I 組立単位
(1)

| | | | | | |
|-----|--------|-------------|-----|-----|-----------------------------|
| 030 | ヘルツ | Hz | Hz | HZ | s^{-1} |
| 031 | ニュートン | N | N | N | $kg\ m\ s^{-2}$ |
| 032 | パスカル | Pa | Pa | PAL | $kg\ m^{-1}\ s^{-2}$ |
| 033 | ジュール | J | J | J | $kg\ m^2\ s^{-2}$ |
| 034 | ワット | W | W | W | $kg\ m^2\ s^{-3}$ |
| 035 | クーロン | C | C | C | A s |
| 036 | ボルト | V | V | V | $kg\ m^2\ s^{-3}\ A^{-1}$ |
| 037 | ファラド | F | F | F | $kg^{-1}\ m^{-2}\ s^4\ A^2$ |
| 038 | オーム | Ω | Ohm | OHM | $kg\ m^2\ s^{-3}\ A^{-2}$ |
| 039 | ジーメンズ | S | S | SIE | $kg^{-1}\ m^{-2}\ s^3\ A^2$ |
| 040 | ウェーバー | Wb | Wb | WB | $kg\ m^2\ s^{-2}\ A^{-1}$ |
| 041 | テスラ | T | T | T | $kg\ s^{-2}\ A^{-1}$ |
| 042 | ヘンリー | H | H | H | $kg\ m^2\ s^{-2}\ A^{-2}$ |
| 060 | セルシウス度 | $^{\circ}C$ | Cel | CEL | K+273.15 |
| 070 | ルーメン | lm | lm | LM | cd sr |
| 071 | ルクス | lx | lx | LX | cd sr m^{-2} |
| 080 | ベクレル | Bq | Bq | BQ | s^{-1} |
| 081 | グレイ | Gy | Gy | GY | $m^2\ s^{-2}$ |
| 082 | シーベルト | Sv | Sv | SV | $m^2\ s^{-2}$ |

S I 接頭語 (1) (3) (4)

| | | | | | |
|----|------|-----|-----|-----|--|
| なし | (ヨタ) | (Y) | (Y) | (Y) | |
| なし | (ゼタ) | (Z) | (Z) | (Z) | |
| なし | エクサ | E | E | E | |

| | | | |
|------------|-------|-----|----|
| なし ペタ | P | P | PE |
| なし テラ | T | T | T |
| なし ギガ | G | G | G |
| なし メガ | M | M | MA |
| なし キロ | k | k | K |
| なし ヘクト | h | h | H |
| なし デカ | da | da | DA |
| なし デシ | d | d | D |
| なし センチ | c | c | C |
| なし ミリ | m | m | M |
| なし マイクロ | μ | u | U |
| なし ナノ | n | n | N |
| なし ピコ | p | p | P |
| なし フェムト | f | f | F |
| なし アト | a | a | A |
| なし (zepto) | (z) | (z) | |
| なし (yocto) | (y) | (y) | |

その他，非S I，CGPM公認

単位 (4)

| | | | |
|------------|------|------|-----|
| 110 度 (角度) | ° | deg | DEG |
| 111 分 (角度) | ' | ' | MNT |
| 112 秒 (角度) | " | " | SEC |
| 120 リットル | l又はL | l又はL | L |
| 130 分 (時間) | min | min | MIN |
| 131 時 | h | h | HR |
| 132 日 | d | d | D |
| 150 トン | t | t | TNE |
| 160 電子ボルト | eV | eV | EV |
| 161 原子質量単位 | u | u | U |
| 170 天文単位 | AU | AU | ASU |
| 171 パーセク | pc | pc | PRS |

普及しているため使用が容認されている非S I単位

| | | | |
|--------------|----|----|-----|
| 200 海里 | | | |
| 201 ノット | kt | kt | KT |
| 210 デシベル (6) | dB | dB | DB |
| 220 ヘクタール | ha | ha | HAR |
| 230 週 | | | |
| 231 年 | a | a | ANN |

WMOで使用されているその他の
の単位 (7)

| | | | | |
|-----|-----------------------------|-------------------------------------|-------------|-----------|
| 300 | パーセント | % | % | PERCENT |
| 301 | パーミル | ‰ | 0/00 | PERTHOU |
| 310 | 8分雲量 | okta | okta | OKTA |
| 320 | 真方位 | ° | deg | DEG |
| 321 | 度毎秒 | degree/s | deg/s | DEG/S |
| 350 | セルシウス度 (8) | °C | C | C |
| 351 | セルシウス度毎メートル | °C/m | C/m | C/M |
| 352 | セルシウス度毎100メートル | °C/100 m | C/100 m | C/100 M |
| 360 | ドブソン単位 (9) | DU | DU | DU |
| 430 | 月 | mon | mon | MON |
| 441 | 毎秒 | s ⁻¹ | /s | /S |
| 442 | 毎秒毎秒 | s ⁻² | s-2 | |
| 501 | ノット毎1000メートル | kt/1000 m | kt/km | KT/KM |
| 510 | フィート | ft | ft | FT |
| 511 | インチ | in | in | IN |
| 520 | デシパスカル毎秒 (マイクロバール毎秒) | dPa s ⁻¹ | dPa/s | DPAL/S |
| 521 | センチバール毎秒 | cb s ⁻¹ | cb/s | CB/S |
| 522 | センチバール毎12時間 | cb/12 h | cb/12 h | CB/12 HR |
| 523 | デカパスカル | daPa | daPa | DAPAL |
| 530 | ヘクトパスカル | hPa | hPa | HPAL |
| 531 | ヘクトパスカル毎秒 | hPa s ⁻¹ | hPa/s | HPAL/S |
| 532 | ヘクトパスカル毎時 | hPa h ⁻¹ | hPa/h | HPAL/HR |
| 533 | ヘクトパスカル毎3時間 | hPa/3 h | hPa/3 h | HPAL/3 HR |
| 535 | ナノバール =hPa10 ⁻⁶ | nbar | nbar | NBAR |
| 620 | グラム毎キログラム | g kg ⁻¹ | g/kg | G/KG |
| 621 | グラム毎キログラム毎秒 | g kg ⁻¹ s ⁻¹ | g kg-1 s-1 | |
| 622 | キログラム毎キログラム | kg kg ⁻¹ | kg/kg | KG/KG |
| 623 | キログラム毎キログラム毎秒 | kg kg ⁻¹ s ⁻¹ | kg kg-1 s-1 | |
| 624 | キログラム毎平方メートル | kg m ⁻² | kg m-2 | |
| 630 | 重力加速度 | g | g | |
| 631 | ジオポテンシャルメートル | gpm | gpm | |
| 710 | ミリメートル | mm | mm | MM |
| 711 | ミリメートル毎秒 | mm s ⁻¹ | mm/s | MM/S |
| 712 | ミリメートル毎時 | mm h ⁻¹ | mm/h | MM/HR |
| 713 | ミリメートル ⁶ 毎立方メートル | mm ⁶ m ⁻³ | mm6 m-3 | |
| 715 | センチメートル | cm | cm | CM |
| 716 | センチメートル毎秒 | cm s ⁻¹ | cm/s | CM/S |
| 717 | センチメートル毎時 | cm h ⁻¹ | cm/h | CM/HR |
| 720 | デシメートル | dm | dm | DM |

| | | | | |
|-----|--|------------------------|------------------------|-------|
| 731 | メートル毎秒 | $m s^{-1}$ | m/s | M/S |
| 732 | メートル毎秒毎メートル | $m s^{-1}/m$ | $m s^{-1}/m$ | |
| 733 | メートル毎秒毎1000メートル | $m s^{-1}/1000m$ | $m s^{-1}/km$ | |
| 734 | 平方メートル | m^2 | m2 | M2 |
| 735 | 平方メートル毎秒 | $m^2 s^{-1}$ | m2/s | M2/S |
| 740 | キロメートル | km | km | KM |
| 741 | キロメートル毎時 | $km h^{-1}$ | km/h | KM/HR |
| 742 | キロメートル毎日 | km/d | km/d | KM/D |
| 743 | 毎メートル | m^{-1} | m-1 | /M |
| 750 | ベクレル毎リットル | $Bq l^{-1}$ | Bq/l | BQ/L |
| 751 | ベクレル毎平方メートル | $Bq m^{-2}$ | $Bq m^{-2}$ | BQ/M2 |
| 752 | ベクレル毎立方メートル | $Bq m^{-3}$ | $Bq m^{-3}$ | BQ/M3 |
| 753 | ミリシーベルト | mSv | mSv | MSV |
| 760 | metres per second squared | $m s^{-2}$ | $m s^{-2}$ | |
| 761 | square metres second | $m^2 s$ | m2 s | |
| 762 | square metres per second squared | $m^2 s^{-2}$ | $m^2 s^{-2}$ | |
| 763 | square metres per radian second | $m^2 rad^{-1} s$ | $m^2 rad^{-1} s$ | |
| 764 | square metres per hertz | $m^2 Hz^{-1}$ | m2/Hz | |
| 765 | cubic metres | m^3 | m3 | |
| 766 | cubic metres per second | $m^3 s^{-1}$ | m3/s | |
| 767 | cubic metres per cubic metre | $m^3 m^{-3}$ | $m^3 m^{-3}$ | |
| 768 | metres to the fourth power | m^4 | m4 | |
| 769 | metres to the two thirds power per second | $m^{2/3} s^{-1}$ | $m^{2/3} s^{-1}$ | |
| 772 | logarithm per metre | $\log (m^{-1})$ | $\log (m^{-1})$ | |
| 773 | logarithm per square metre | $\log (m^{-2})$ | $\log (m^{-2})$ | |
| 775 | kilograms per metre | $kg m^{-1}$ | kg/m | |
| 776 | kilograms per square metre per second | $kg m^{-2} s^{-1}$ | $kg m^{-2} s^{-1}$ | |
| 777 | kilograms per cubic metre | $kg m^{-3}$ | $kg m^{-3}$ | |
| 778 | per square kilogram per second | $kg^{-2} s^{-1}$ | $kg^{-2} s^{-1}$ | |
| 779 | seconds per metre | $s m^{-1}$ | s/m | |
| 785 | kelvin metres per second | $K m s^{-1}$ | $K m s^{-1}$ | |
| 786 | kelvins per metre | $K m^{-1}$ | K/m | |
| 787 | kelvin square metres per kilogram per second | $K m^2 kg^{-1} s^{-1}$ | $K m^2 kg^{-1} s^{-1}$ | |
| 788 | moles per mole | $mol mol^{-1}$ | mol/mol | |
| 790 | radians per metre | $rad m^{-1}$ | rad/m | |
| 795 | newtons per square metre | $N m^{-2}$ | $N m^{-2}$ | |
| 800 | pascals per second | $Pa s^{-1}$ | Pa/s | |

| | | | |
|-----|---|---|---|
| 801 | kilopascal | kPa | kPa |
| 805 | joules per square metre | J m ⁻² | J m ⁻² |
| 806 | joules per kilogram | J kg ⁻¹ | J/kg |
| 810 | watts per metre per steradian | W m ⁻¹ sr ⁻¹ | W m ⁻¹ sr ⁻¹ |
| | n | | |
| 811 | watts per square metre | W m ⁻² | W m ⁻² |
| 812 | watts per square metre per steradian | W m ⁻² sr ⁻¹ | W m ⁻² sr ⁻¹ |
| 813 | watts per square metre per steradian per centimetre | W m ⁻² sr ⁻¹ cm ⁻¹ | W m ⁻² sr ⁻¹ cm ⁻¹ |
| 814 | watts per square metre per steradian per metre | W m ⁻² sr ⁻¹ m ⁻¹ | W m ⁻² sr ⁻¹ m ⁻¹ |
| 815 | watts per cubic metre per steradian | W m ⁻³ sr ⁻¹ | W m ⁻³ sr ⁻¹ |
| 820 | siemens per metre | S m ⁻¹ | S/m |
| 825 | square degrees | degree ² | deg ² |
| 830 | becquerel seconds per cubic metre | Bq s m ⁻³ | Bq s m ⁻³ |
| 835 | decibels per metre | dB m ⁻¹ | dB/m |
| 836 | decibels per degree | dB degree ⁻¹ | dB/deg |
| 841 | pH unit | pH unit | pH unit |
| 842 | N units | N units | N units |

注：

- (1) 国際単位系SIは、1960年の第11回国際度量衡総会で制定され、1980年の総会で拡充された。SI単位には、7つの基本単位、2つの無次元の補助単位及び十進スケールを示す1組の接頭語が含まれる。これらの単位は、組み合わせて複合単位としてもよい。いくつかの複合単位には、固有の名称があり、それらは組立単位と呼ばれる。
- (2) 複合SI単位の構成は、各基本単位の記号を空白文字で区切って示した。単位記号と接頭語又は指数の間には空白文字はない。新たな単位は接頭語を含めて定義され、指数はその全体にかかる（例えば、km²=(km)²=10⁶ m²であり、k(m²)=10³ m²ではない。）。その場合、接頭語は明記されなければならない。単位のフルネームは、大文字で始まる必要はない。斜線 (/) は、使うとしても1つを限度とする。斜線の前後には空白文字はない。
- (3) エクサより大きい接頭語及びアトより小さい接頭語は、提案されたがまだ採択されていない。接頭語ヘクト、デカ、デシ及びセンチの使用は認められている。
- (4) 通常、接頭語は、時間及び角度のように10の倍数又は約数を持たない単位、又はノット及び海里とは組み合わせて使うべきではない。
- (5) WMO略号以外のもので、取り扱う文字列に制約のあるシステムのための略号はISO 2955-1983が出典である。その他の略号は、これと矛盾がないようにした。
- (6) デシベルは、ベルの10分の1である。ベルは、2つの電力等 (power) の比の常用対数である。dB (mW) , dBm, dBZ, dBW, dBmW, dB (uV/m) のように、しばしば接尾辞を付加し、対比された量を示す。
- (7) この表は、既存のWMO便覧にある単位の一覧である。これらは、これまで解説されたことは

なかった。

- (8) WMOで使用するセルシウス度の略号，Cは，クーロンと混同しやすい。この場合，アンペア秒を使用すべきである。
- (9) ドブソン単位はDUである。1 ドブソン単位は，大気柱全体が1013hPa，0℃に圧縮された場合の，純粋オゾンの0.01mmの層に対応する。

共通符号表C-7：トラッキング法／システムの状態

共通符号表 { 符号表3872 - $s_a s_a$ - 文字形式通報式
符号表0 02 014 - B U F R

数字符号 B U F R の数字符号

| $s_a s_a$ | (符号表0 02 014) | |
|-----------|---------------|----------------------------------|
| 00 | 0 | 風の測定なし |
| 01 | 1 | 補助光学方向探知を用いた自動式 |
| 02 | 2 | 補助無線方向探知を用いた自動式 |
| 03 | 3 | 補助測距を用いた自動式 |
| 04 | 4 | 使用しない |
| 05 | 5 | 複合VLFオメガ周波数を用いた自動式 |
| 06 | 6 | 自動式クロスチェーンLoran-C |
| 07 | 7 | 補助風プロファイラーを用いた自動式 |
| 08 | 8 | 自動式衛星航法 |
| 09-18 | 9-18 | 保留 |
| 19 | 19 | 規定外のトラッキング法 |
| | | トラッキング法/ASAPシステムの状態 |
| | | 船舶システムの状態 |
| 20 | 20 | 船舶停止 |
| 21 | 21 | 船舶が当初の目的地の方向からそれた |
| 22 | 22 | 船舶の到着が遅れた |
| 23 | 23 | コンテナの損傷 |
| 24 | 24 | コンテナの停電 |
| 25-28 | 25-28 | 保留 |
| 29 | 29 | その他の問題 |
| | | 観測システム |
| 30 | 30 | 主電力の問題 |
| 31 | 31 | UPS運用不能 |
| 32 | 32 | 受信機のハードウェアの問題 |
| 33 | 33 | 受信機のソフトウェアの問題 |
| 34 | 34 | 処置装置のハードウェアの問題 |
| 35 | 35 | 処置装置のソフトウェアの問題 |
| 36 | 36 | NAVAIDシステムの問題 |
| 37 | 37 | 飛揚のためのガス不足 |
| 38 | 38 | 保留 |
| 39 | 39 | その他の問題 |
| | | 放球施設 |
| 40 | 40 | 機械的な欠陥 |
| 41 | 41 | 本質的な欠陥 (material defect) (手動放球筒) |
| 42 | 42 | 停電 |
| 43 | 43 | 制御不全 |

| | | |
|-------|---------|---|
| 44 | 44 | 空気圧/水圧機能の不全 (pneumatic/hydraulic failure) |
| 45 | 45 | その他の問題 |
| 46 | 46 | 圧縮機の問題 |
| 47 | 47 | バルーンの問題 |
| 48 | 48 | バルーン放球上の問題 |
| 49 | 49 | 放球筒の損傷 |
| | | 資料収集システム |
| 50 | 50 | R/S受信機アンテナの欠陥 |
| 51 | 51 | NAVAIDアンテナの欠陥 |
| 52 | 52 | R/S受信機ケーブル (アンテナ) の欠陥 |
| 53 | 53 | NAVAIDアンテナケーブルの欠陥 |
| 54-58 | 54-58 | 保留 |
| 59 | 59 | その他の問題 |
| | | 通信 |
| 60 | 60 | ASAP通信装置の欠陥 |
| 61 | 61 | 通信施設が資料を受け付けない (rejected) |
| 62 | 62 | 送信アンテナの無給電状態 (no power) |
| 63 | 63 | アンテナケーブルの破損 |
| 64 | 64 | アンテナケーブルの欠陥 |
| 65 | 65 | メッセージ送信時電力が通常値に達しなかった |
| 66-68 | 66-68 | 保留 |
| 69 | 69 | その他の問題 |
| 70 | 70 | すべてのシステムが正常作動 |
| 71-98 | 71-98 | 保留 |
| 99 | 99 | 規定外のシステムの状態及び構成 |
| | 100-126 | 保留 |
| | 127 | 欠測 |

共通符号表C-8：衛星観測機器

BUFR符号表 0 02 019

| 数字 符号 | 機関 | 種類 | 測器の略称 | 測器の名称 |
|----------|------|------------------|-----------------------------------|---|
| 1 | ASI | ライダー | Laser cornercube reflectors | |
| 10 | BNSC | 放射計 | AATSR | Advanced along track scanning radiometer |
| 11 | BNSC | 放射計 | ATSR | Along track scanning radiometer |
| 12 | BNSC | 放射計 | ATSR-2 | Along track scanning radiometer-2 |
| 13 | BNSC | 放射計 | MWR | Microwave radiometer |
| 30 | CNES | 通信装置 | ARGOS | |
| 40 | CNES | ライダー | Laser reflectors | |
| 41 | CNES | ライダー | DORIS | Doppler orbitography and radio- positioning integrated by satellite |
| 42 | CNES | ライダー | DORIS-NG | Doppler orbitography and radio- positioning integrated by satellite-NG |
| 47 | CNES | レーダー高度計 | POSEIDON-1 (SSALT-1) | Positioning ocean solid Earth ice dynamics Orbiting navigator (single frequency solid state radar altimeter) |
| 48 | CNES | レーダー高度計 | POSEIDON-2 (SSALT-2) | Positioning ocean solid earth ice dynamics Orbiting navigator (single frequency solid state radar altimeter) |
| 49 | CNES | レーダー高度計 | POSEIDON-3 (SSALT3) | Advanced microwave radiometer |
| 50 | CNES | 画像放射計 | ATSR/M | ATSR/M |
| 51 | CNES | 高解像度光学画像 センサー | HRG | |
| 52 | CNES | 放射計 | HRV | High-resolution visible |
| 53 | CNES | 放射計 | HRVIR | High-resolution visible and infrared |
| 54 | CNES | 放射計 | ScaRaB/MV1 | Scanner for Earth's radiation budget |
| 55 | CNES | 放射計 | POLDER | POLDER |
| 56 | CNES | 画像多重スペクトル 放射計 | IIR | Imaging infrared radiometer |
| 60 | CNES | 分光計 | VEGETATION | VEGETATION |
| 61 | CNES | 分光計 | WINDII | WINDII |
| 62 | CNES | 高度計 | AltiKa | Ka-band Radar Altimeter |
| 80 | CSA | 通信装置 | RADARSAT DTT | |

| | | | | |
|-----|-------|---|--|--|
| 81 | CSA | 通信装置 | RADARSAT TTC | |
| 85 | CSA | レーダー | SAR(CSA) | Syntetic aperture radar (CSA) |
| 90 | CSA | 放射計 | MOPITT | Measurements of pollution in the Troposphere |
| 97 | CSIRO | 放射計 | Panchromatic imager | |
| 98 | CRCSS | 気温・湿度観測装置 (sounder) | GPS受信機 (receiver) | |
| 102 | DARA | 放射計 | CHAMP GPS | GPS turborogue space receiver (TRSR) Sounder |
| 103 | DLR | 放射計 | IGOR | Integrated GPS and Occultation Receiver |
| 116 | DARA | 磁力計 | CHAMP gravity Package (Accelerometer + GPS) | STAR accelerometer |
| 117 | DARA | 磁力計 | CHANP magnetometr y package (1 scalar + 2 Vector magnetometer) | Overhauser magnetometer(OVM) and fluxgate magnetometer (FGM) |
| 120 | ESA | 通信装置 | ENVISAT Comms | Communications package on ENVISAT |
| 121 | ESA | 通信装置 | ERS Comms | Communication package for ERS |
| 130 | ESA | ライダー | ALADIN | Atmospheric laser Doppler instrument |
| 131 | ESA | ライダー | ATLID | Atmospheric lidar |
| 140 | ESA | レーダー | AMI/SAR/image | Active microwave instrumentation image mode |
| 141 | ESA | レーダー | AMI/SAR/wave | Active microwave instrumentation wave mode |
| 142 | ESA | レーダー | AMI/scatterometer | Active microwave instrumentation wind mode |
| 143 | ESA | レーダー | ASAR | ASAR |
| 144 | ESA | 画像マイクロ波レーダー | ASAR | Advanced synthetic aperture radar (image mode) |
| 145 | ESA | 画像マイクロ波レーダー | ASAR | Advanced synthetic aperture radar (wave mode) |
| 146 | ESA | 雲分布・雨レーダー (Cloud profile and rain radars) | CFR | Cloud radar |
| 147 | ESA | レーダー | RA-2/MWR | Radar altimeter-2 |
| 148 | ESA | レーダー | RA/MWR | Radar altimeter |
| 150 | ESA | 散乱計 | SCATTEROMETER | Scatterometer |
| 161 | ESA | 放射計 | MIPAS | Michelson interferometric passive atmosphere sounder |
| 162 | ESA | 画像多重スペクトル放射計 (passive microwave) | MWR-2 | Microwave radiometer-2 |

| | | | | |
|-----|-------------------|--|----------------|--|
| 163 | ESA | 大気化学観測機器 | SOPRANO | Sub-millimetre observation of processes in the absorption noteworthy for ozone |
| 170 | ESA | 大気化学観測機器 | GOME I | Global ozone monitoring experiment |
| 172 | ESA | 分光計 | GOMOS | Global ozone monitoring by occultation of stars |
| 174 | ESA | 分光計 | MERIS | Medium resolution imaging Spectrometer |
| 175 | ESA | 分光計 | SCIAMACHY | Scanning imaging absorption spectrometer for atmospheric cartography |
| 176 | ESA | 放射計 | MIRAS | Microwave imaging radiometer using aperture synthesis |
| 177 | ESA | レーダー高度計 | SIRAL | SAR/Interferometric Radar Altimeter |
| 178 | ESA | Radar altimeter | SRAL | Synthetic aperture radar altimeter |
| 179 | ESA | Moderate resolution OLCI optical imager | | Ocean and land colour imager |
| 180 | ESA | Moderate resolution SLSTR optical imager | | Sea and land surface temperature radiometer |
| 181 | EUMETSAT | 通信装置 | METEOSAT comms | Communications package for METEOSAT |
| 182 | EUMETSAT | 通信装置 | MSG Comms | Communications package for MSG |
| 190 | ESA/ EUMETSAT | 散乱計 | ASCAT | Advanced scatterometer |
| 200 | EUMETSAT | 放射計 | GERB | Geostationary Earth radiation budget |
| 202 | ESA/ EUMETSAT | 放射計 | GRAS | GNSS receiver for atmospheric Sounding |
| 203 | EUMETSAT | 放射計 | MHS | Microwave humidity sounder |
| 205 | EUMETSAT | 放射計 | MVIRI | METEOSAT visible and infrared imager |
| 207 | EUMETSAT | 放射計 | SEVIRI | Spinning enhanced visible and infrared Imager |
| 208 | EUMETSAT | 画像多重スペクトル放射計 (vis/IR) | VIRI | VIRI |
| 220 | ESA/ EUMETSAT | 分光計 | GOME-2 | Global ozone monitoring experiment-2 |
| 221 | CNES/ EUMETSAT | 気温・湿度観測装置 (sounder) | IASI | Infra-red atmospheric sounding Interferometer |
| 240 | CAST | 通信装置 | DCP | Data-collection platform transponder |
| 245 | CAST | 放射計 | CCD | High-resolution CCD camera |
| 246 | INPE | 気温・湿度観測装置 (sounder) | HSB | Humidity sounder/Brazil |
| 248 | INPE | 画像多重スペクトル放射計 (vis/IR) | OBA | Observador Brasileiro da Amazonia |
| 250 | CAST | 放射計 | WFI | Wide field imager |
| 255 | CAST | 分光計 | IRMSS | Infrared multispectral scanner |

| | | | | |
|-----|------|--|---------------------------|---|
| 260 | ISRO | 精密軌道 (Precision orbit) | BSS & FSS transponders | |
| 261 | ISRO | 精密軌道 (Precision orbit) | DRT-S&R | |
| 262 | ISRO | 通信装置 | INSAT Comms | Communications package for INSAT |
| 268 | ISRO | 高解像度光学画像セ ンサー | HR-PAN | High-resolution panchromatic camera |
| 269 | ISRO | 画像多重スペクトル 放射計 (passive Microwave) | MSMR | Multifrequency scanning microwave Radiometer |
| 270 | ISRO | 画像多重スペクトル 放射計 (vis/IR) | VHRR | Very high resolution radiometer |
| 271 | ISRO | 画像多重スペクトル 放射計 (vis/IR) | WiFS | Wide field sensor |
| 275 | ISRO | 高解像度光学画像セ ンサー | AWIFS | Advanced wide field sensor |
| 276 | ISRO | 高解像度光学画像セ ンサー | LISS-I | Linear imaging self scanner-I |
| 277 | ISRO | 高解像度光学画像セ ンサー | LISS-II | Linear imaging self scanner-II |
| 278 | ISRO | 高解像度光学画像セ ンサー | LISS-III | Linear imaging self scanner-III |
| 279 | ISRO | 高解像度光学画像セ ンサー | LISS-IV | Linear imaging self scanner-IV |
| 284 | ISRO | 高解像度光学画像セ ンサー | PAN | Panchromatic sensor |
| 285 | ISRO | 画像多重スペクトル 放射計 (vis/IR) | MOS | Modular opto-electronic scanner |
| 286 | ISRO | 海洋色度観測機器 (Ocean colour instrument) | OCM | Ocean colour monitor |
| 287 | ASI | | ROSA | Radio Occultation Sounder of the Atmo sphere |
| 288 | ISRO | 散乱計 | SCAT | Scatterometer |
| 290 | ISRO | 通信装置 (communications) | MTSAT Comms | Communications package for MTSAT |
| 291 | JMA | 通信装置 (communications) | Himawari Comms | Communications package for Himawari |
| 294 | JMA | 画像多重スペクトル 放射計 | JAMI | Japanese Advanced Meteorological Imager |
| 295 | JMA | 画像多重スペクトル 放射計 | IMAGER/MTSAT-2 | Imager/MTSAT-2 |
| 296 | ISRO | 画像多重スペクトル 放射計 | VISSR | Visible and infrared spin scan Radiometer |

| | | | | |
|-----|------|--|---------------|--|
| 297 | JMA | 画像多重スペクトル 放射計 | AHI | Advanced Himawari Imager |
| 300 | NASA | ライダー | GLAS | Geoscience laser altimeter system |
| 301 | NASA | 精密軌道 (Precision orbit) | LRA | Laser retroreflector array |
| 302 | NASA | ライダー | MBLA | Multi-beam laser altimeter |
| 303 | NASA | ライダー | CALIOP | Cloud-aerosol lidar with orthogonal Polarization |
| 309 | NASA | 雲分布・雨レーダー (Cloud profile and rain radar) | CPR(Cloudsat) | Cloud profiling tadar |
| 312 | NASA | レーダー | NSCAT | NASA scatterometer |
| 313 | NASA | レーダー | SeaWinds | ADEOS II - NASA scatterometer |
| 314 | NASA | レーダー | RapidScat | RapidScat scatterometer |
| 330 | NASA | 地球放射収支放射計 | ACRIM | Active cavity radiometer irradiance Monitor |
| 334 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | BUV | Backscatter ultraviolet instrument |
| 336 | NASA | 高解像度光学画像セ ンサー | ALI | Advanced land imager |
| 347 | NASA | 高解像度光学画像セ ンサー | ASTER | Advanced spaceborne thermal emission and reflection radiometer |
| 348 | NASA | 地球放射収支放射計 | CERES | Cloud and the Earth's radiant energy system |
| 351 | NASA | 気温湿度観測装置 (sounder) | GPSDR | GPS demonstration receiver |
| 353 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | HiRDLS | High-resolution dynamics limb Sounder |
| 354 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | HRDI | High-resolution doppler imager |
| 356 | NASA | 放射計 | LIS | Lightning imaging sensor |
| 358 | NASA | 磁場, オーロラ画像シ ンチレーション境界 (Magnetic field, auroal imagery scintillation boundary) | PEM | Particle environment monitor |
| 359 | NASA | 海洋色度観測機器 (Ocean colour instrument) | SeaWiFS | Sea-viewing wide field-of-view Sensor |
| 360 | NASA | 地球放射収支放射計 | SUSIM (UARS) | Solar ultraviolet irradiance monitor |
| 363 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | SBUV/1 | Solar backscatter ultraviolet 1 instrument |

| | | | | |
|-----|------|--|-----------------|--|
| 365 | NASA | 画像多重スペクトル 放射計 (passive microwave) | TMI | TRMM microwave imager |
| 366 | NASA | (passive microwave) | JMR | JASON microwave radiometer |
| 367 | NASA | 画像多重スペクトル 放射計 | AMR | Positioning ocean solid earth ice dynamics orbiting navigator (double frequency solid state radar altimeter) |
| 369 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | LIMS | Limb infrared monitor of the Stratosphere |
| 370 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | LRIR | Limb radiance inversion radiometer instrument |
| 371 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | EPIC | Earth polychromatic imaging camera |
| 372 | NASA | 地球放射収支放射計 | NISTAR | NIST advanced radiometer |
| 373 | NASA | 磁場, オーロラ画像 シンチレーション境 界 (Magnetic field, auroral imagery scintillation boundary) | Plasma-Mag | |
| 374 | NASA | その他 (other) | XPS | XUV photometer system |
| 375 | NASA | 画像多重スペクトル 放射計 (vis/IR) | VIRS | Visible infrared scanner |
| 376 | CNES | 多方向性/極性放射 計 (Multiple direc- tion/polarisation) | POLDER II | Polarization and directionality of the earth's reflectance - II |
| 377 | NASA | 地球放射収支放射計 | TIM | Total irradiance monitor |
| 379 | NASA | 画像多重スペクトル 放射計 (vis/IR) | WFC | Wide field camera |
| 382 | NASA | 分光輻射計 | CLAES | Cryogenic limb array etalon Spectrometer |
| 383 | NASA | 分光輻射計 | HALOE | Halogen occultation experiment |
| 384 | NASA | 分光輻射計 | ISAMS | Improved stratospheric and mesospheric Sounder |
| 385 | NASA | 分光輻射計 | MISR | Multi-angle imaging Spectroradiometer |
| 386 | NASA | 分光輻射計 | MLS | Microwave limb sounder |
| 387 | NASA | 分光輻射計 | MLS (EOS- Aura) | Microwave limb sounder (EOS- Aura) |
| 389 | NASA | 分光輻射計 | MODIS | MODerate-resolution imaging Spectroradiometer |
| 393 | NASA | 重力 (gravity) | HAIRS | High accuracy inter-satellite ranging system |

| | | | | |
|-----|------|---|---------------------------|--|
| 394 | NASA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 | OMI | Ozone measuring instrument |
| 395 | NASA | 放射計 | Atomospheric corrector | Atomospheric corrector |
| 396 | NASA | 放射計 | Hyperion | Hyperspectral imager |
| 399 | NASA | 分光輻射計 | SAGE I | Stratospheric aerosol and gas experiment-I |
| 400 | NASA | 分光輻射計 | SAGE II | Stratospheric aerosol and gas experiment-II |
| 401 | NASA | 分光輻射計 | SAGE III | Stratospheric aerosol and gas experiment-III |
| 402 | NASA | 分光輻射計 | SAMS | Stratospheric and mesospheric sounder |
| 403 | NASA | 分光輻射計 | SAM-II | Stratospheric aerosol measurement-II |
| 404 | NASA | 分光輻射計 | IRIS | Ingrared interferometer Spectrometer |
| 405 | NASA | 気温・湿度観測装置 (sounder) | GIFTS | Geosynchronous imaging Fourier |
| 420 | NASA | 分光計 | AIRS | Atmospheric infrared sounder |
| 426 | NASA | 分光計 | SOLSTICE | Solar stellar irradiance comparison Experiment |
| 430 | NASA | 分光計 | TES | Tropospheric emission spectrometer |
| 431 | NASA | 分光計 | TOMS | Total ozone mapping spectrometer |
| 432 | NASA | 分光計 | OCO | Orbiting carbon observatory |
| 450 | JAXA | 通信装置 | ADEOS Comms | Communications package for ADEOS |
| 451 | JAXA | 通信装置 | DCS(JAXA) | Data-collection system(JAXA) |
| 453 | JAXA | 通信装置 | GMS Comms | Communications package on GMS |
| 454 | JAXA | 通信装置 | JERS-1 Comms | Communications package for JERS-1 |
| 460 | JAXA | ライダー | RIS | Retroreflector in space |
| 461 | JAXA | レーダー | PR | Precipitation radar |
| 462 | JAXA | 画像マイクロ波レー ダー | SAR | Synthetic aperture radar |
| 470 | JAXA | 画像マイクロ波レー ダー | PALSAR | Phased array type L-band synthetic aperture radar |
| 478 | JAXA | 画像多重スペクトル 放射計 (passive microwave) | AMSR2 | Advanced microwave scanning radiometer 2 |
| 479 | JAXA | 画像多重スペクトル 放射計 (passive microwave) | AMSR-E | Advanced microwave scanning radiometer-EOS |
| 480 | JAXA | 高解像度光学画像セ ンサー (High Resolution optical imager) | PRISM (ALOS) | Panchromatic remote-sensing instrument for stereo mapping |

| | | | | |
|-----|------|--|---------------|---|
| 481 | JAXA | 放射計 | AMSR | Advanced microwave scanning Radiometer |
| 482 | JAXA | 高解像度光学画像センサー (High Resolution optical imager) | AVNIR | Advanced visible and near infrared Radiometer |
| 483 | JAXA | 高解像度光学画像センサー (High resolution optical imager) | AVNIR-2 | Advanced visible and near infrared radiometer type 2 |
| 484 | JAXA | 画像センサー (Imager) | GLI | Global imager |
| 485 | JAXA | 放射計 | MESSR | Multispectral electronic self scanning radiometer |
| 486 | JAXA | 放射計 | MSR | Microwave scanning radiometer |
| 487 | JAXA | 放射計 | OCTS | Ocean color and temperature scanner |
| 488 | JAXA | 放射計 | OPS | Optical sensor |
| 489 | JAXA | 放射計 | VISSR (GMS-5) | Visible and infrared spin scan radiometer (GSM-5) |
| 490 | JAXA | 放射計 | VTIR | Visible thermal infrared radiometer |
| 510 | JAXA | 分光計 | ILAS | Improved limb atmospheric spectrometer |
| 511 | JAXA | 分光計 | ILAS-II | Improved limb atmospheric spectrometer |
| 512 | JAXA | 分光計 | IMG | Inferometric monitor of greenhouse gases |
| 515 | JAXA | オゾン全量及び高度分布観測装置 | SOFIS | Solar occultation Fourier transform spectrometer for inclined orbit satellite |
| 516 | JAXA | 分光計 | TANSO-FTS | Thermal and Near infrared Sensor for carbon Observations (TANSO) Fourier Transform Spectrometer (FTS) |
| 517 | JAXA | 画像センサー (Imager) | TANSO-CAI | Thermal and Near infrared Sensor for carbon Observations (TANSO) Cloud and Aerosol Imager (CAI) |
| 518 | JAXA | Cloud and precipitation radar | DPR | Dual-frequency precipitation radar |
| 519 | NASA | MW imaging/sounding radiometer, conical scanning | GMI | GPM microwave imager |
| 540 | NOAA | 通信装置 (communications) | DCS (NOAA) | Data-collection system (NOAA) |
| 541 | NOAA | 通信装置 | GOES Comms | Communications package on GOES |
| 542 | NOAA | 通信装置 | LANDSAT Comms | Communications package for LANDSAT |

| | | | | |
|-----|------|---------------------------|---------------------------------|---|
| 543 | NOAA | 通信装置 | NOAA Comms | Communications package for NOAA |
| 544 | NOAA | 通信装置 | S&R(GOES) | Search and rescue |
| 545 | NOAA | 通信装置 | S&R(NOAA) | Search and rescue |
| 546 | NOAA | 通信装置 | WEFAX | Weather facsimile |
| 547 | NOAA | 分光計 | SEM(GOES) | Space environment monitor |
| 560 | NOAA | 放射計 | (HIRS/2 + SBUV/2) | High-resolution infrared sounder/2 + solar backscatter ultraviolet instrument/2 |
| 570 | NOAA | 放射計 | AMSU-A | Advanced microwave sounding unit-A |
| 571 | NOAA | 放射計 | AMSU-A1-1 | Advanced microwave sounding unit-A1-1 |
| 574 | NOAA | 放射計 | AMSU-B | Advanced microwave sounding unit-B |
| 580 | NOAA | 放射計 | ATOVS(HIRS/3 + AMSU+AVHRR/3) | Advanced TIROS operational vertical sounder |
| 590 | NOAA | 放射計 | AVHRR/2 | Advanced very high-resolution radiometer/2 |
| 591 | NOAA | 放射計 | AVHRR/3 | Advanced very high-resolution radiometer/3 |
| 592 | NOAA | 放射計 | AVHRR/4 | Advanced very high-resolution radiometer/4 |
| 600 | NOAA | 放射計 | ERBE | Earth's radiation budget experiment |
| 601 | NOAA | 放射計 | ETM+ | Enhanced thematic mapper |
| 605 | NOAA | 放射計 | HIRS/2 | High-resolution infrared sounder/2 |
| 606 | NOAA | 放射計 | HIRS/3 | High-resolution infrared sounder/3 |
| 607 | NOAA | 放射計 | HIRS/4 | High-resolution infrared sounder/4 |
| 615 | NOAA | 放射計 | IMAGER | Imager |
| 616 | NOAA | 画像多重スペクトル 放射計 (vis/IR) | VIIRS | Visible/infrared imager radiometer suite |
| 620 | NOAA | 気温・湿度観測装置 (sounder) | CrIRS/NP | Cross-track infrared sounder/NPOESS |
| 621 | NOAA | 気温・湿度観測装置 (sounder) | ATMS | Advanced technology microwave sounder |
| 622 | NOAA | 放射計 | MSS | Multispectral scanning system |
| 623 | NOAA | 放射計 | MSU | Microwave sounding unit |
| 624 | NOAA | 放射計 | SBUV/2 | Solar backscatter ultraviolet instrument/2 |
| 625 | NOAA | 放射計 | SBUV/3 | Solar backscatter ultraviolet instrument/3 |
| 626 | NOAA | 放射計 | SOUNDER | SOUNDER |
| 627 | NOAA | 放射計 | SSU | Stratospheric sounding unit |
| 628 | NOAA | 放射計 | TM | Thematic mapper |
| 629 | NOAA | 放射計 | TOVS(HIRS/2 + MSU+SSU) | TIROS operational vertical sounder |
| 630 | NOAA | 放射計 | VAS | VISSR atmospheric sounder |

| | | | | |
|-----|-------|-----------------------|------------------------|--|
| 631 | NOAA | 放射計 | SSZ | |
| 645 | NOAA | 分光計 | SEM | Space environment monitor |
| 650 | NRSCC | 放射計 | MVIRSR (10 channel) | Multispectral visible and infrared scan radiometer |
| 651 | NRSCC | 放射計 | MVIRSR (3 channel) | Multispectral visible and infrared scan radiometer |
| 652 | NRSCC | 放射計 | MVIRSR (5 channel) | Multispectral visible and infrared scan radiometer |
| 670 | NSAU | レーダー | RLSBO | Side looking microwave radar |
| 680 | NSAU | 高解像度光学画像センサー | MSU-EU | Multi-spectral radiometer with high resolution |
| 681 | NSAU | 画像多重スペクトル放射計 (vis/IR) | MSU-UM | Visible multi-spectral radiometer |
| 682 | NSAU | 放射計 | RM-08 | Imaging microwave radiometer |
| 683 | NSAU | 高解像度光学画像センサー | SU-UMS | Stereo radiometer with high resolution |
| 684 | NSAU | 高解像度光学画像センサー | SU-VR | Visible radiometer with high resolution |
| 685 | NSAU | 放射計 | TRASSER | |
| 686 | SOA | 散乱計 | SCAT | Scatterometer |
| 687 | SOA | レーダー高度計 | ALT | Radar altimeter |
| 688 | SOA | マイクロ波放射計 | MWI | Microwave radiometer |
| 700 | RSA | 通信装置 | KONDOR-2 | Data-collection and transmission system |
| 701 | RSA | 通信装置 | BRK | |
| 710 | RSA | ライダー | ALISSA | Backscatter lidar |
| 712 | RSA | ライダー | Balkan-2 lidar | |
| 715 | RSA | ライダー | MK-4 | |
| 716 | RSA | ライダー | MK-4M | |
| 730 | RSA | レーダー | Greben | Radar altimeter |
| 731 | RSA | レーダー | SAR-10 | Syntetic aperture radar |
| 732 | RSA | レーダー | SAR-3 | Syntetic aperture radar |
| 733 | RSA | レーダー | SAR-70 | Syntetic aperture radar |
| 740 | RSA | レーダー | SLR-3 | Side looking radar |
| 745 | RSA | レーダー | Travers SAR | |
| 750 | RSA | 放射計 | 174-K | Temperature and humidity profiler |
| 751 | RSA | 放射計 | BTVK | Scanning television radiometer |
| 752 | RSA | 放射計 | Chaika | Scanning IR radiometer |
| 753 | RSA | 放射計 | DELTA-2 | Multispectral microwave scanner |
| 755 | RSA | 放射計 | IKAR-D | Multispectral microwave scanner |
| 756 | RSA | 放射計 | IKAR-N | Multispectral microwave scanner |
| 757 | RSA | 放射計 | IKAR-P | Multispectral microwave scanner |
| 760 | RSA | 放射計 | ISP | |

| | | | | |
|-----|-----|----------------------------------|-----------|--|
| 761 | RSA | 放射計 | KFA-1000 | Photographic camera |
| 762 | RSA | 放射計 | KFA-200 | Photographic camera |
| 763 | RSA | 放射計 | KFA-3000 | Photographic camera |
| 770 | RSA | 放射計 | Klimat | Scanning IR radiometer |
| 771 | RSA | 放射計 | Klimat-2 | Scanning IR radiometer |
| 775 | RSA | 放射計 | MIRAS | |
| 776 | RSA | 放射計 | MIVZA | |
| 777 | RSA | 放射計 | MIVZA-M | Microwave scanning radiometer |
| 780 | RSA | 放射計 | MR-2000 | |
| 781 | RSA | 放射計 | MR-2000M | |
| 785 | RSA | 放射計 | MR-900 | Scanning telephotometer |
| 786 | RSA | 放射計 | MR-900B | Scanning visual band telephotometer |
| 790 | RSA | 放射計 | MSU-E | Multispectral high-resolution electronic scanner |
| 791 | RSA | 放射計 | MSU-E1 | Multispectral high-resolution electronic scanner |
| 792 | RSA | 放射計 | MSU-E2 | Multispectral high-resolution electronic scanner |
| 793 | RSA | 放射計 | MSU-M | |
| 794 | RSA | 放射計 | MSU-S | Multispectral medium-resolution scanner |
| 795 | RSA | 放射計 | MSU-SK | Multispectral medium-resolution conical scanner |
| 796 | RSA | 放射計 | MSU-V | Multispectral high-resolution conical scanner |
| 810 | RSA | 放射計 | MTZA | Scanning microwave radiometer |
| 815 | RSA | 画像多重スペクトル放射計 (passive microwave) | MZAOAS | Scanning microwave radiometer |
| 820 | RSA | 画像多重スペクトル放射計 (passive microwave) | R-225 | Single channel microwave radiometer |
| 821 | RSA | 放射計 | R-400 | |
| 822 | RSA | 放射計 | R-600 | Single channel microwave radiometer |
| 830 | RSA | 放射計 | RMS | Radiation measurement system |
| 835 | RSA | 放射計 | TV camera | |
| 836 | RSA | 放射計 | SILVA | |
| 840 | RSA | 分光輻射計 | SROSMO | Spectroradiometer for ocean monitoring |
| 850 | RSA | 分光計 | BUFS-2 | Backscatter spectrometer/2 |
| 851 | RSA | 分光計 | BUFS-4 | Backscatter spectrometer/4 |
| 855 | RSA | 分光計 | ISTOK-1 | Infrared spectrometer |
| 856 | RSA | 分光計 | SFM-2 | Spectrometer to measure direct solar radiation |

| | | | | |
|-----|-------|----------------------------------|-------------------------|--|
| 857 | RSA | 分光計 | DOPI | |
| 858 | RSA | 分光計 | KGI-4 | |
| 859 | RSA | 分光計 | Ozon-M | |
| 860 | RSA | 分光計 | RMK-2 | |
| 900 | NOAA | 放射計 | MAXIE | Magnetospheric atmospheric X-ray imaging experiment |
| 901 | NOAA | 放射計 | OLS | Operational linescan system |
| 905 | NOAA | 放射計 | SSM/I | Mission sensor microwave imager |
| 906 | NOAA | 放射計 | SSM/T-1 | Mission sensor microwave temperature sounder |
| 907 | NOAA | 放射計 | SSM/T-2 | Mission sensor microwave water vapor sounder |
| 908 | NOAA | 放射計 | SSMIS | Special sensor microwave imager Sounder |
| 910 | NOAA | 放射計 | SXI | Solar X-ray imager |
| 930 | NOAA | 分光計 | EHIC | Energetic heavy ion composition experiment |
| 931 | NOAA | 分光計 | X-ray astronomy payload | |
| 932 | NRSCC | 多重スペクトル放射計 (vis/IR) | IVISSR (FY-2) | Improved multispectral visible and infrared scan radiometer (5 channels) |
| 933 | NRSCC | 気温・湿度観測装置 (sounder) | IRAS | Infrared atmospheric sounder |
| 934 | NRSCC | 気温・湿度観測装置 (sounder) | MWAS | Microwave atmospheric sounder |
| 935 | NRSCC | 気温・湿度観測装置 (sounder) | IMWAS | Improved microWave atmospheric Sounder |
| 936 | NRSCC | 気温・湿度観測装置 (sounder) | MWHS | Microwave humidity sounder |
| 937 | NRSCC | 画像多重スペクトル放射計 (vis/IR) | MVIRS | Moderate resolution visible and infrared imaging spectroradiometer |
| 938 | NRSCC | 画像多重スペクトル放射計 (passive microwave) | MWRI | Microwave radiation imager |
| 940 | RSA | 気温・湿度観測装置 (sounder) | MTVZA-OK | Scanning microwave radiometer |
| 941 | CNES | 気温・湿度観測装置 (sounder) | SAPHIR | |
| 942 | CNES | マイクロ波画像センサー | MADRAS | Microwave Analysis and Detection of Rain and Atmospheric Structures |
| 944 | NOAA | レーダー高度計 | ALT | Altimeter |
| 945 | NOAA | 地球放射収支放射計 | TSIS | Total solar irradiance sensor |
| 946 | NOAA | 画像多重スペクトル | CMIS | Conical-scanning microwave imager |

| | | | |
|-----------|-------|--|--|
| | | 放射計 (passive microwave) | /sounder |
| 947 | NOAA | オゾン全量及び高度 分布観測装置 OMPS | Ozone mapping and profiler suite |
| 948 | NOAA | 宇宙環境気温・湿度 観測装置 (sounder) GPSOS | Global positioning system occultation Sensor |
| 949 | NOAA | 磁場, オーロラ画像 シンチレーション境界 (Magnetic field, auroal imagery scintillation boundary) SESS | Space environmental sensor suite |
| 950 | NRSCC | 画像多重スペクトル 放射計 (vis/IR) VIRR | Multispectral visible and infrared scan radiometer (10 channels) |
| 951 | NRSCC | オゾン全量及び高度 分布観測装置 TOM | Total ozone mapper |
| 952 | NRSCC | オゾン全量及び高度 分布観測装置 OP | Ozone profiler |
| 953 | CMA | Microwave sounding radiometer, crosstrack scanning MWHS-2 | Microwave humidity sounder-2 |
| 954 | CMA | Microwave sounding radiometer, crosstrack scanning MWTS-2 | Microwave temperature sounder-2 |
| 955 | CMA | Cross-nadir scanning IR sounder HIRAS | Hyperspectral infrared atmospheric sounder |
| 956 | CMA | 分光計 SBUS | Solar Backscatter Ultraviolet Sounder |
| 957 | CMA | 分光計 TOU | Total Ozone Unit |
| 958 | CMA | GNSS occultation sounder GNOS | Global Navigation Satellite System Occultation Sounder |
| 958-999 | | 保留 | |
| 1000-2046 | | いずれ使用するために保留 (BUFR通報式のみ) | |
| 2047 | | 欠測 (BUFR通報式のみ) | |

共通符号表C-11：作成中樞

| | | |
|-------------------------|---------------------------|---------------------------------|
| CREX B 01 035 (5 文字) | GRIB 第2版 第1節 第6～7オクテット | |
| CREX第2版第1節3群 | BUFR 0 01 035 (16ビット) | |
| | BUFR第4版第1節第5～6オクテット | |
| 00000 | 00000 | WMO事務局 |
| | | 01-09: 世界気象中樞 |
| 00001 | 00001 | メルボルン |
| 00002 | 00002 | メルボルン |
| 00003 | 00003 |) |
| 00004 | 00004 | モスクワ |
| 00005 | 00005 | モスクワ |
| 00006 | 00006 |) |
| 00007 | 00007 | アメリカ国家気象局, 米国環境予測センター (NCEP) |
| 00008 | 00008 | アメリカ国家気象局通信ゲートウェイ (NWSTG) |
| 00009 | 00009 | アメリカ国家気象局 - その他 |
| | | 10-25: 第 I 地区の中樞 |
| 00010 | 00010 | カイロ (RSMC) |
| 00011 | 00011 |) |
| 00012 | 00012 | ダカール (RSMC) |
| 00013 | 00013 |) |
| 00014 | 00014 | ナイロビ (RSMC) |
| 00015 | 00015 |) |
| 00016 | 00016 | カサブランカ (RSMC) |
| 00017 | 00017 | チュニス (RSMC) |
| 00018 | 00018 | チュニスカサブランカ (RSMC) |
| 00019 | 00019 |) |
| 00020 | 00020 | ラス・パルマス |
| 00021 | 00021 | アルジェ (RSMC) |
| 00022 | 00022 | ACMAD |
| 00023 | 00023 | モザンビーク NMC |
| 00024 | 00024 | プレトリア (RSMC) |
| 00025 | 00025 | レユニオン (RSMC) |
| | | 26-40: 第 II 地区の中樞 |
| 00026 | 00026 | ハバロフスク (RSMC) |
| 00027 | 00027 |) |
| 00028 | 00028 | ニューデリー (RSMC) |

| | | |
|-------|-------|--|
| 00029 | 00029 |) |
| 00030 | 00030 | ノボシビルスク (RSMC) |
| 00031 | 00031 |) |
| 00032 | 00032 | タシケント (RSMC) |
| 00033 | 00033 | ジッタ (RSMC) |
| 00034 | 00034 | 東京 (RSMC), 気象庁 |
| 00035 | 00035 |) |
| 00036 | 00036 | バンコク |
| 00037 | 00037 | ウランバートル |
| 00038 | 00038 | 北京 (RSMC) |
| 00039 | 00039 |) |
| 00040 | 00040 | ソウル |
| | | 41-50: 第III地区の中枢 |
| 00041 | 00041 | ブエノスアイレス (RSMC) |
| 00042 | 00042 |) |
| 00043 | 00043 | ブラジリア (RSMC) |
| 00044 | 00044 |) |
| 00045 | 00045 | サンティアゴ |
| 00046 | 00046 | ブラジル宇宙機関 - INPE |
| 00047 | 00047 | コロンビア NMC |
| 00048 | 00048 | エクアドル NMC |
| 00049 | 00049 | ペルー NMC |
| 00050 | 00050 | ベネズエラ NMC |
| | | 51-63: 第IV地区の中枢 |
| 00051 | 00051 | マイアミ (RSMC) |
| 00052 | 00052 | マイアミ RSMC, 国家ハリケーンセンター |
| 00053 | 00053 | MSC Monitoring |
| 00054 | 00054 | モントリオール (RSMC) |
| 00055 | 00055 | サンフランシスコ |
| 00056 | 00056 | ARINCセンター |
| 00057 | 00057 | アメリカ空軍-空軍全球気象センター |
| 00058 | 00058 | 海軍数値気象海洋センター, 米国カリフォルニア州モンテレー |
| 00059 | 00059 | NOAA予報システム研究所, 米国コロラド州ボルダー |
| 00060 | 00060 | アメリカ国立大気研究センター (NCAR) |
| 00061 | 00061 | サービスARGOS-ランドバー |
| 00062 | 00062 | アメリカ海軍海洋局 |
| 00063 | 00063 | IRI (International Research Institute for Climate and Society) |
| | | 64-73: 第V地区の中枢 |
| 00064 | 00064 | ホノルル (RSMC) |
| 00065 | 00065 | ダーウィン (RSMC) |

| | | |
|-------|-------|---------------------------------|
| 00066 | 00066 |) |
| 00067 | 00067 | メルボルン (RSMC) |
| 00068 | 00068 | 保留 |
| 00069 | 00069 | ウェリントン (RSMC) |
| 00070 | 00070 |) |
| 00071 | 00071 | ナディ (RSMC) |
| 00072 | 00072 | シンガポール |
| 00073 | 00073 | マレーシア NMC |
| | | 74-99: 第VI地区の中核 |
| 00074 | 00074 | イギリス気象局-エクセター (RSMC) |
| 00075 | 00075 |) |
| 00076 | 00076 | モスクワ (RSMC) |
| 00077 | 00077 | 保留 |
| 00078 | 00078 | オッフエンバッハ (RSMC) |
| 00079 | 00079 |) |
| 00080 | 00080 | ローマ (RSMC) |
| 00081 | 00081 |) |
| 00082 | 00082 | ノルチェピング |
| 00083 | 00083 |) |
| 00084 | 00084 | トゥールーズ (RSMC) |
| 00085 | 00085 | トゥールーズ (RSMC) |
| 00086 | 00086 | ヘルシンキ |
| 00087 | 00087 | ベオグラード |
| 00088 | 00088 | オスロ |
| 00089 | 00089 | プラハ |
| 00090 | 00090 | エプスコピ |
| 00091 | 00091 | アンカラ |
| 00092 | 00092 | フランクフルト/マイン |
| 00093 | 00093 | ロンドン (WAFc) |
| 00094 | 00094 | コペンハーゲン |
| 00095 | 00095 | ロタ |
| 00096 | 00096 | アテネ |
| 00097 | 00097 | ヨーロッパ宇宙機関 (ESA) |
| 00098 | 00098 | ヨーロッパ中期予報センター (ECMWF) (RSMC) |
| 00099 | 00099 | デ・ビルト |
| 00100 | 00100 | ブラザビル |
| 00101 | 00101 | アビジャン |
| 00102 | 00102 | リビア・アラブ ジャマーヒリーヤNMC |
| 00103 | 00103 | マダカスカル NMC |
| 00104 | 00104 | モーリシャス NMC |
| 00105 | 00105 | ニジェール NMC |
| 00106 | 00106 | セーシェル NMC |
| 00107 | 00107 | ウガンダ NMC |

| | | |
|----------------|----------------|--|
| 00108 | 00108 | タンザニア NMC |
| 00109 | 00109 | ジンバブエ NMC |
| 00110 | 00110 | 香港, 中国 |
| 00111 | 00111 | アフガニスタン NMC |
| 00112 | 00112 | バーレーン NMC |
| 00113 | 00113 | バングラデッシュ NMC |
| 00114 | 00114 | ブータンNMC |
| 00115 | 00115 | カンボジア NMC |
| 00116 | 00116 | 朝鮮民主主義人民共和国NMC |
| 00117 | 00117 | イラン・イスラム共和国NMC |
| 00118 | 00118 | イラク NMC |
| 00119 | 00119 | カザフスタン NMC |
| 00120 | 00120 | クエート NMC |
| 00121 | 00121 | キルギス共和国 NMC |
| 00122 | 00122 | ラオス人民民主共和国 NMC |
| 00123 | 00123 | マカオ, 中国 |
| 00124 | 00124 | モルディブ NMC |
| 00125 | 00125 | ミャンマー NMC |
| 00126 | 00126 | ネパール NMC |
| 00127 | 00127 | オマーン NMC |
| 00128 | 00128 | パキスタン NMC |
| 00129 | 00129 | カタール NMC |
| 00130 | 00130 | イエメン共和国 NMC |
| 00131 | 00131 | スリランカ NMC |
| 00132 | 00132 | タジキスタン NMC |
| 00133 | 00133 | トルクメニスタン NMC |
| 00134 | 00134 | アラブ首長国連邦 NMC |
| 00135 | 00135 | ウズベキスタン NMC |
| 00136 | 00136 | ベトナム社会主義共和国 NMC |
| 00137 to 00139 | 00137 to 00139 | 他の中枢のために保留 |
| 00140 | 00140 | ボリビア NMC |
| 00141 | 00141 | ギニア NMC |
| 00142 | 00142 | パラグアイ NMC |
| 00143 | 00143 | スリナムNMC |
| 00144 | 00144 | ウルグアイ NMC |
| 00145 | 00145 | フランス領ギアアナ |
| 00146 | 00146 | ブラジル海軍海洋センター |
| 00147 | 00147 | Comision Nacional de Actividades Espaciales (CONAE) Argentina |
| 00148-00149 | 00148-00149 | 他の中枢のために保留 |
| 00150 | 00150 | アンティグア・バーブーダ NMC |
| 00151 | 00151 | バハマ NMC |
| 00152 | 00152 | バルバドス NMC |

| | | |
|-------------|-------------|--|
| 00153 | 00153 | ベリーズ NMC |
| 00154 | 00154 | イギリス領カリブセンター |
| 00155 | 00155 | サンホセ |
| 00156 | 00156 | キューバ NMC |
| 00157 | 00157 | ドミニカ NMC |
| 00158 | 00158 | ドミニカ共和国 NMC |
| 00159 | 00159 | エルサルバドル NMC |
| 00160 | 00160 | アメリカNOAA/NESDIS |
| 00161 | 00161 | アメリカNOAA 海洋大気研究室 |
| 00162 | 00162 | グアテマラNMC |
| 00163 | 00163 | ハイチ NMC |
| 00164 | 00164 | ホンジュラス NMC |
| 00165 | 00165 | ジャマイカ NMC |
| 00166 | 00166 | メキシコ |
| 00167 | 00167 | オランダ領アンティール及びアルバ NMC |
| 00168 | 00168 | ニカラグアNMC |
| 00169 | 00169 | パナマNMC |
| 00170 | 00170 | セントルシア NMC |
| 00171 | 00171 | トリニダード・トバゴ NMC |
| 00172 | 00172 | 第IV地区のフランス領域 |
| 00173 | 00173 | US National Aeronautical and Space Administration (NASA) |
| 00174 | 00174 | Integrated System Data Management/Marine Environmental Data Service (ISDM/MEDS Canada) |
| 00175 | 00175 | University Corporation for Atmospheric Research (UCAR) – United States |
| 00176 | 00176 | U.S. Cooperative Institute for Meteorolo gical Satellite Studies (CIMSS) |
| 00177 | 00177 | U.S. NOAA National Ocean Service |
| 00178-00189 | 00178-00189 | 他の中枢のために保留 |
| 00190 | 00190 | クック諸島 NMC |
| 00191 | 00191 | フランス領ポリネシア NMC |
| 00192 | 00192 | トンガ NMC |
| 00193 | 00193 | バヌアツ NMC |
| 00194 | 00194 | ブルネイ NMC |
| 00195 | 00195 | インドネシア NMC |
| 00196 | 00196 | キリバス NMC |
| 00197 | 00197 | ミクロネシア連邦 NMC |
| 00198 | 00198 | ニューカレドニア NMC |
| 00199 | 00199 | ニウエ |
| 00200 | 00200 | パプアニューギニア NMC |
| 00201 | 00201 | フィリピン NMC |
| 00202 | 00202 | サモア NMC |

| | | |
|-------------|-------------|---|
| 00203 | 00203 | ソロモン諸島NMC |
| 00204 | 00204 | National Institute of Water and Atmospheric Research (NIWA – New Zealand) |
| 00205-00209 | 00205-00209 | 他の中枢のために保留 |
| 00210 | 00210 | フラスカティ (ESA/ESRIN) |
| 00211 | 00211 | ラニオン |
| 00212 | 00212 | リスボア |
| 00213 | 00213 | レイキャビク |
| 00214 | 00214 | マドリード |
| 00215 | 00215 | チューリッヒ |
| 00216 | 00216 | サービス ARGOS トゥールーズ |
| 00217 | 00217 | ブラチスラバ |
| 00218 | 00218 | ブタペスト |
| 00219 | 00219 | リュブリャナ |
| 00220 | 00220 | ワルシャワ |
| 00221 | 00221 | ザグレブ |
| 00222 | 00222 | アルバニア NMC |
| 00223 | 00223 | アルメニア NMC |
| 00224 | 00224 | オーストリア NMC |
| 00225 | 00225 | アゼルバイジャン NMC |
| 00226 | 00226 | ベラルーシ NMC |
| 00227 | 00227 | ベルギー NMC |
| 00228 | 00228 | ボスニア・ヘルツェゴビナ NMC |
| 00229 | 00229 | ブルガリア NMC |
| 00230 | 00230 | キプロス NMC |
| 00231 | 00231 | エストニア NMC |
| 00232 | 00232 | グルジア NMC |
| 00233 | 00233 | ダブリン |
| 00234 | 00234 | イスラエル NMC |
| 00235 | 00235 | ヨルダン NMC |
| 00236 | 00236 | ラトビア NMC |
| 00237 | 00237 | レバノン NMC |
| 00238 | 00238 | リトアニア NMC |
| 00239 | 00239 | ルクセンブルグ |
| 00240 | 00240 | マルタ NMC |
| 00241 | 00241 | モナコ |
| 00242 | 00242 | ルーマニア NMC |
| 00243 | 00243 | シリア・アラブ共和国 NMC |
| 00244 | 00244 | マケドニア旧ユーゴスラビア共和国NMC |
| 00245 | 00245 | ウクライナ NMC |
| 00246 | 00246 | モルドバ共和国 |
| 00247 | 00247 | Operational Programme for the Exchange of weather Radar information (OPERA) |

| | | |
|-------|-------|---|
| | | EUMETNET |
| 00248 | 00248 | Montenegro (NMC) |
| 00249 | 00249 | Barcelona Dust Forecast Center |
| 00250 | 00250 | COntortium for Small scale MOdelling (COSMO) |
| 00251 | 00251 | Meteorological Cooperation on Operational NWP (MetCoOp) |
| 00252 | 00252 | Max Planck Institute for Meteorology (MPI-M) |
| 00253 | 00253 | 他の中枢のために保留 |
| 00254 | 00254 | EUMETSAT オペレーションセンター |
| 00255 | 00255 | 使用しない |
| 00256 | 00256 | アンゴラ NMC |
| 00257 | 00257 | ベナン NMC |
| 00258 | 00258 | ボツワナ NMC |
| 00259 | 00259 | ブルキナファソ NMC |
| 00260 | 00260 | ブルンジ NMC |
| 00261 | 00261 | カメルーン NMC |
| 00262 | 00262 | カーボベルデ NMC |
| 00263 | 00263 | 中央アフリカ共和国 NMC |
| 00264 | 00264 | チャド NMC |
| 00265 | 00265 | コモロ NMC |
| 00266 | 00266 | コンゴ民主共和国 NMC |
| 00267 | 00267 | ジブチ NMC |
| 00268 | 00268 | エリトリア NMC |
| 00269 | 00269 | エチオピア NMC |
| 00270 | 00270 | ガボン NMC |
| 00271 | 00271 | ガンビア NMC |
| 00272 | 00272 | ガーナ NMC |
| 00273 | 00273 | ギニア NMC |
| 00274 | 00274 | ギニアビサウ NMC |
| 00275 | 00275 | レソト NMC |
| 00276 | 00276 | リベリア NMC |
| 00277 | 00277 | マラウイ NMC |
| 00278 | 00278 | マリ NMC |
| 00279 | 00279 | モーリタニア NMC |
| 00280 | 00280 | ナミビア NMC |
| 00281 | 00281 | ナイジェリア NMC |
| 00282 | 00282 | ルワンダ NMC |
| 00283 | 00283 | サントメプリンシペ NMC |
| 00284 | 00284 | シエラレオネ NMC |
| 00285 | 00285 | ソマリア NMC |
| 00286 | 00286 | スーダン NMC |
| 00287 | 00287 | スワジランド NMC |

| | | |
|----------------|----------------|------------|
| 00288 | 00288 | トーゴ NMC |
| 00289 | 00289 | ザンビア NMC |
| 00290 to 65534 | 00290 to 65534 | 他の中枢のために保留 |
| 65535 | 65535 | 欠測 |
| 65536 - 99999 | n. a. | 使用しない |

注：

- (1) 閉じかっこ『)]』は、該当する数字符号が直前に挙げられている中枢のために保留されていることを示す。
- (2) 『n. a.』は利用できないことを意味する。
- (3) GRIB又はBUFRでは、作成中枢が副中枢であるか否かを示すため、次の手順を適用する：
GRIB第1節第2 6 オクテット又はBUFR第1節第5 オクテットを以下の意味で用いる。
 - 0 副中枢ではない。作成中枢は、GRIB第1節の第5 オクテット又はBUFR第1節の第6 オクテットで定義した中枢である。
 - 1-254 作成中枢となっている副中枢の識別符である。副中枢の識別符は、GRIB第2版第1節の第6～7 オクテット又はBUFR第4版第1節の第5～6 オクテットで定義した中枢が割り当てる。各中枢は、副中枢の識別符を公表のためにWMO事務局へ提出する。
- (4) WMO事務局に提出された副中枢については、共通符号表C-1 2を参照せよ。

共通符号表C-12 : 共通符号表C-1又はC-11で定義された作成中枢の副中枢

| 作成中枢 C-1又はC-11又はC-12 | | 副中枢 | |
|--------------------------|--|----------|---|
| | | | BUFR 0 01 034 BUFR第3版第1節 第5オクテット BUFR第4版第1節第7～8オクテット GRIB第1版第1節 第26オクテット GRIB第2版 第1節第8～9オクテット CREX第2版第1節Pooooopp群の p p p |
| 数字 符号 | 名 称 | 数字 符号 | 名 称 |
| | | 0 | 副中枢ではない |
| 第II 地区 | | | |
| 0003 4 | 東京 (RSMC), 気象庁 | 207 | 昭和基地 |
| | | 240 | 清瀬 |
| | | 241 | 再解析プロジェクト |
| 0003 9 | 北京 (RSMC) | 225 | 北京 |
| | | 226 | 広州 |
| | | 228 | Urumuqi |
| 0004 0 | ソウル | 243 | ソウル |
| | | 245 | Jincheon |
| 0011 0 | 香港, 中国 | 229 | 香港 |
| 第II I 地 区 | | | |
| 0004 6 | Brazilian Space Agency-INPE | 10 | Cachoeira Paulista (INPE) |
| | | 11 | Cuiaba (INPE) |
| | | 12 | Brasilia (INMET) |
| | | 13 | Fortaleza (FUNCEME) |
| | | 14 | Natal (Navy Hygrog. Centre) |
| | | 15 | Manaus (SIVAM) |
| | | 16 | Natal (INPE) |
| | | 17 | Boa Vista |
| | | 18-2 | 保留 |
| | | 0 | |
| | | 25 | São Paulo University-USP |
| 0014 7 | Comision Nacional de Actividades Espaciales | 10 | Córdoba |

(CONAE) Argentina

- 15 Ushuaia
- 20 Marambio
- 30 Santiago de Chile
- 40 Punta Arenas
- 50 Base Presidente Frei
- 60 Cotopaxi

第IV
地区

0000 アメリカ国家気象局, NCEP
70

- 1 NCEP 再解析プロジェクト
- 2 NCEP アンサンブルプロジェクト
- 3 NCEP セントラルオペレーション
- 4 環境モデルセンター
- 5 気象予報センター
- 6 海洋予報センター
- 7 気候予報センター
- 8 航空気象センター
- 9 ストーム予報センター
- 10 米国立ハリケーンセンター
- 11 NWS 技術開発研究所
- 12 NESDIS 開発応用室
- 13 連邦航空局
- 14 NWS 気象開発研究所
- 15 North American Regional Reanalysis Project
- 16 Space Weather Prediction Center
- 17 ESRL Global Systems Division

0016 U. S. NOAA/NESDIS
0

- 1 National Climatic Data Centre
- 2 National Geophysical Data Centre
- 3 National Oceanographic Data Centre
- 4 Centre for Satellite Applications and Research (STAR)
- 5 Joint Polar Satellite System
- 10 Tromso (Norway)
- 11 McMurdo (Antarctica)

0016 アメリカ NOAA海洋大気研究室 (NOAA
1 /OAR)

- 1 グレートレイク環境調査研究所
- 2 Earth System Research Laboratory
- 3 Atlantic Oceanographic and Meteorological Laboratory
- 4 Pacific Marine Environmental Laboratory
- 5 Air Resources Laboratory
- 6 Geophysical Fluid Dynamics Laboratory
- 7 National Severe Storms Laboratory

0017 U. S. National Aeronautical and S

- 1 Ames Research Center

| | | | |
|---------------|---|-----|---|
| 3 | pace Administration (NASA) | 2 | Dryden Flight Research Center |
| | | 3 | Glenn Research Center |
| | | 4 | Goddard Space Flight Center |
| | | 5 | Jet Propulsion Laboratory |
| | | 6 | Johnson Space Center |
| | | 7 | Kennedy Space Center |
| | | 8 | Langley Research Center |
| | | 9 | Marshall Space Flight Center |
| | | 10 | Stennis Space Center |
| | | 11 | Goddard Institute for Space Studies |
| | | 12 | Independent Verification and Validation Facility |
| | | 13 | NASA Shared Service Center |
| | | 14 | Wallop Flight Facility |
| 0017 | U.S. Cooperative Institute for M | 10 | Tromso (Norway) |
| 6 | eteorological Satellite Studies (CIMSS) | 11 | McMurdo (Antarctica) |
| | | 12 | Sodankyla (Finland) |
| | | 13 | Fairbanks (USA) |
| | | 14 | Barrow (USA) |
| | | 15 | Rothera (Antarctica) |
| 0017 | U.S. NOAA National Ocean Service | 1 | Centre for Operational Oceanographic Products and Services |
| 7 | | 2 | Coastal Survey Development Laboratory |
| 第 V 地区 | | | |
| 0000 | Melbourne | 201 | Casey |
| 2 | | 203 | Davis |
| | | 210 | Alice Springs |
| | | 211 | Melbourne Crib Point 1 |
| | | 214 | Darwin |
| | | 217 | Perth |
| | | 219 | Townsville |
| | | 232 | Fiji |
| | | 235 | Noumea |
| | | 237 | Papeete |
| | | 250 | Vladivostock |
| | | 251 | Guam |
| | | 252 | Honolulu |
| 0006 | Wellington (RSMC) | 204 | National Institute of Water and Atmospheric Research (NIWA-New Zealand) |
| 9 | | 205 | Niue |
| | | 206 | Rarotonga (Cook Islands) |

0007 Singapore

2

0020 National Institute of Water and
4 Atmospheric Research (NIWA - New
Zealand)

第VI 地区

0007 イギリス気象局, エクセター (RSMC)
4

207 Apia (Samoa)

208 Tonga

209 Tuvalu

210 Kiribati

211 Tokelau

243 Kelburn

249 Singapore

101 Maupia

102 Lauder

1 シャンウィック大洋域管理センター (Shanwick Oceanic Area Control Centre)

2 フチノ (Fucino)

3 ガティノー (Gatineau)

4 マスパロマス (Maspalomas)

5 ESA ERS中心施設
(Central Facility)

6 プリンス・アルバート
(Prince Albert)

7 ウェスト・フロイ (West Freugh)

13 トロムセ (Tromso)

21 イタリア宇宙事業団 (イタリア)
(Agenzia Spaziale Italiana)

22 国立科学研究センター (フランス)
(Centre National de Recherche
Scientifique)

23 地球科学研究所 (ドイツ)
(GeoForschungs Zentrum)

24 Geodetic Observatory Pecny
(チェコ共和国)

25 Institut d'Estudis Espacials de Catalunya
(スペイン)

26 スイス地理院
(Swiss Federal Office of Topography)

27 ノルディック測地委員会 (ノルウェイ)
(Nordic Commission of Geodesy)

28 ノルディック測地委員会 (スウェーデン)
(Nordic Commission of Geodesy)

29 国家測地機関 (フランス)
(Institute de Geodesic National)

30 Bundesamt für Kartographie und Geodäsie

0007 Offenbach (RSMC)
8

0008 Rome (RSMC)
0

0008 Toulouse (RSMC)

- (ドイツ)
- 31 衛星測量及び測地技術機関 (イギリス)
(Institute of Engineering Satellite Surveying and Geodesy)
 - 32 Joint Operational Meteorology and Oceanography Centre (JOMOC)
 - 33 Koninklijk Nederlands Meteorologisch Instituut (Netherlands)
 - 34 Nordic GPS Atmospheric Analysis centre (Sweden)
 - 35 Instituto Geografico Nacional de Espana (Spain)
 - 36 Met Eireann (Ireland)
 - 37 Royal Observatory of Belgium (Belgium)
 - 010 POLARA (Polarimetric Radar Algorithms instance)
 - 064 Bundeswehr Geo Information Office (BGIO)
 - 110 NowCast mobile (Lightning data)
 - 221 Schleswig-Holstein, Traffic Operations Computing Centre
(TOCC) Kiel/Neumünster
 - 222 Hamburg, TOCC Hamburg
 - 223 Niedersachsen, TOCC Hannover
 - 224 Austria (NMC)
 - 225 Nordrhein-Westfalen, TOCC Kamen, Leverkusen
 - 226 Hessen, TOCC Rüsselsheim
 - 227 Rheinland-Pfalz, TOCC Koblenz
 - 228 Baden-Württemberg, TOCC Ludwigsburg
 - 229 Bayern, TOCC Freimann
 - 230 Saarland, TOCC Rohrbach
 - 231 Bayern, Autobahn directorate Nordbayern
 - 232 Brandenburg, TOCC Stolpe
 - 233 Mecklenburg-Vorpommern, TOCC Malchow
 - 234 Sachsen, TOCC Dresden
 - 235 Sachsen-Anhalt, TOCC Halle
 - 236 Thüringen, TOCC Erfurt
 - 237 EasyWay - Meteotrans
 - 254 EUMETSAT
 - 101 Albania (NMC)
 - 102 National Research Council/Institute of Atmospheric Sciences and Climate (CNR-ISAC)
 - 200 Institut National

| | | |
|------|--|---|
| 5 | | de l'Environnement Industriel et des Risques(France) |
| | | 201 Rheinisches Institut für Umweltforschung an der Universität zu Köln E. V. (Germany) |
| 0008 | RTH Prague | 1 Solar and Ozone Observatory Hradec Kralov e |
| 9 | | |
| 0009 | Athens | 1 Cyprus (NMC) |
| 6 | | |
| 0019 | French Polynesia(NMC) | 1 RARS station of Tahiti (French Polynesia) |
| 1 | | |
| 0022 | Belgium (NMC) | 1 Luxembourg (NMC) |
| 7 | | |
| 0025 | COSMO(COnsortium for Small scale MOdelling) | 76 RHM (Russia) |
| | | 78 DWD (Germany) |
| | | 80 USAM (Italy) |
| | | 96 HNMS (Greece) |
| | | 215 MCH (Switzerland) |
| | | 220 IMGW (Poland) |
| | | 242 NMA (Romania) |
| 0025 | EUMETSAT オペレーションセンター | 10 トロムセ (ノルウェイ) |
| 4 | | 20 マスパロマス (スペイン) |
| | | 30 カンゲルルススアーク (グリーンランド) |
| | | 40 エドモントン (カナダ) |
| | | 50 ベッドフォード (カナダ) |
| | | 60 ガンダー (カナダ) |
| | | 70 モンテレー (アメリカ) |
| | | 80 ワロップス島 (アメリカ) |
| | | 90 ギルモアクリーク (アメリカ) |
| | | 100 アテネ (ギリシャ) |
| | | 120 Ewa Beach, Hawaii |
| | | 130 Miami, Florida |
| | | 140 Lannion, France |
| | | 150 Svalbard, Norway |
| | | 170 St Denis (La Réunion) |
| | | 180 Moscow |
| | | 190 Muscat |
| | | 200 Khabarovsk |
| | | 210 Novosibirsk |

共通符号表C-13: BUFR表Aで定義された資料カテゴリーの副カテゴリー

| 資料のカテゴリー BUFR 第11オクテット CREX Annnmmm群の中のnnn | 国際資料副カテゴリー BUFR 第12オクテット (255の場合は、他の副カテゴリー 又は未定義であることを意味する) CREX Annnmmm群の中のmmm |
|--|--|
| 数字符号 名称 | 数字符号 名称 (括弧内は対応する文字形式通報式) |
| 000 地表資料 — 地上 | 000 定置地上観測所による毎時通報観測 (SYNOP) 001 定置地上観測所による中間時刻通報観測 (SYNOP) 002 定置地上観測所による主要時刻通報観測 (SYNOP) 003 地上移動観測所による毎時通報観測 (SYNOP MOBIL) 004 地上移動観測所による中間時刻通報観測 (SYNOP MOBIL) 005 地上移動観測所による主要時刻通報観測 (SYNOP MOBIL) 006 自動観測所による1時間観測 007 AWS (自動気象観測所) によるn分観測 008 Radiation observations from one-hour period 009 Radiation observations from n-minute period 010 定時航空気象観測 (METAR) 011 特別航空気象観測 (SPECI) 014 Ground-based GPS humidity observations (GPSI WV) 020 気候観測 (CLIMAT) 030 空電位置観測 (Sferics locations) 040 水文気象観測報 050 Hourly synoptic observations with supplementary one-hour data 051 Intermediate synoptic observations with supplementary one-hour data 052 Main synoptic observations with supplementary one-hour data |
| 001 地表資料 — 海上 | 000 通報観測 (SHIP) 006 自動観測所による1時間観測 007 AWS (自動気象観測所) によるn分観測 020 気候観測 (CLIMAT SHIP) 025 ブイ観測 (BUOY) 030 潮位計 031 時系列の潮位 (Observed water level time series) |

| | | | |
|-----|---|-----|--------------------------------------|
| 002 | 鉛直観測資料 (衛星を除く) | 001 | 定置地上観測所による高層風観測報 (PILOT) |
| | | 002 | 船舶による高層風観測報 (PILOT SHIP) |
| | | 003 | 地上移動観測所による高層風観測報 (PILOT MOBIL) |
| | | 004 | 定置地上観測所による気温・湿度・風の高層観測報 (TEMP) |
| | | 005 | 船舶による気温・湿度・風の高層観測報 (TEMP SHIP) |
| | | 006 | 地上移動観測所による気温・湿度・風の高層観測報 (TEMP MOBIL) |
| | | 007 | ドロップゾンデによる気温・湿度・風の高層観測報 (TEMP DROP) |
| | | 010 | ウインドプロファイラー観測報 |
| | | 011 | RASS (電波音波併用レーダー) 温度プロファイル |
| | | 020 | ASDAR/ACARSプロファイル (AMDAR) |
| | | 021 | 大気組成濃度プロファイル |
| | | 025 | 定置地上観測所による気候観測 (CLIMAT TEMP) |
| | | 026 | 定点観測船による気候観測 (CLIMAT TEMP SHIP) |
| | | 003 | 鉛直観測資料 (衛星) |
| 001 | TIROS (TOVS) | | |
| 002 | ATOVS | | |
| 003 | AMSU-A | | |
| 004 | AMSU-B | | |
| 005 | HIRS | | |
| 006 | MHS | | |
| 007 | IASI | | |
| 020 | IR temperature/humidity sounding | | |
| 030 | Hyperspectral temperature/humidity sounding | | |
| 040 | MW temperature/humidity sounding | | |
| 050 | Radio occultation sounding | | |
| 004 | 単一面高層資料 (衛星を除く) | 000 | ASDAR/ACARS (AMDAR) |
| | | 001 | 手動 (AIREP, PIREP) |
| 005 | 単一面高層資料 (衛星) | 000 | 衛星風資料 (SATOBS) |
| | | 001 | Cloud properties |
| 006 | レーダー資料 | 000 | 反射率資料 |
| | | 001 | ドップラー風プロファイル |
| | | 002 | ドライブド・プロダクト |
| | | 003 | 地上レーダー気象 (RADOBS) |
| 007 | 総観規模の擾乱 | 000 | EPSによる熱帯低気圧進路予報 |

| | | | |
|-----|---|-----|---|
| | | 001 | スコールライン |
| 008 | 物理／化学的要素 | 000 | 地表でのオゾン観測 (Surface Ozone) |
| | | 001 | オゾンゾンデ観測 |
| | | 002 | Total ozone |
| | | 003 | Acid rain |
| 009 | 拡散及び輸送 | 000 | 流跡線, 解析又は予測 |
| 010 | 放射線資料 | 001 | 観測 (RADREP) |
| | | 002 | 予測 (RADOF) |
| 012 | 地表資料 (衛星) | 000 | ERS-uwa |
| | | 001 | ERS-uwi |
| | | 002 | ERS-ura |
| | | 003 | ERS-uat |
| | | 004 | SSM/I放射計 |
| | | 005 | Quickscat |
| | | 006 | 地表面温度／放射 (SATOBS) |
| | | 007 | SCAT data |
| | | 008 | Soil moisture |
| | | 009 | Normalized differential vegetation index (NDVI) |
| | | 010 | Normalized radar backscatter |
| | | 011 | Surface emissivity |
| | | 012 | Sea surface temperature |
| 021 | Radiances (satellite measured) | 000 | Earth radiation budget |
| | | 005 | Cross-track infrared sounder |
| | | 006 | Advanced technology microwave sounder |
| | | 007 | Visible/infrared imager radiometer suite |
| 022 | Radar (satellite) but not altimeter and scatterometer | 000 | Cloud and precipitation radar |
| | | 001 | Synthetic aperture radar |
| 023 | Lidar (satellite) | 000 | Lidar based missions (for wind, for cloud/aerosol, for water vapour, for altimetry) |
| 024 | Scatterometry (satellite) | 000 | Wind scatterometry |
| 025 | Altimetry (satellite) | 000 | Radar altimetry |
| 026 | Spectrometry (satellite) | 000 | Cross nadir shortwave spectrometry (for chemistry) |
| | | 001 | Cross nadir IR spectrometry (for chemistry) |

| | | | |
|-----|------------------------------------|-----|--|
| 030 | Calibration dataset (satellite) | 002 | Limb sounding shortwave spectrometry |
| | | 003 | Limb sounding IR spectrometry |
| | | 004 | Limb sounding sub-millimetre wave spectrometry |
| | | 000 | Subsetted data |
| | | 001 | Collocated data |
| | | 002 | On-board calibration data |
| | | 003 | Bias Monitoring |
| | | 004 | Near real-time correction |
| | | 005 | Re-analysis correction |
| | | 031 | 海洋資料 |
| 001 | 航路海面観測 (TRACKOB) | | |
| 002 | 波浪スペクトル観測 (WAVEOB) | | |
| 003 | 表層水温観測 (BATHY) | | |
| 004 | 水面下フロート (プロファイル) | | |
| 005 | XBT/XCTDプロファイル (TESAC) | | |
| 006 | 波浪通報 | | |
| 007 | Tsunami data | | |
| 101 | Image data (satellite) | 000 | Multi-purpose VIS/IR imagery |
| | | 001 | Conical scanning MW imagery (intermediate frequencies) |
| | | 002 | Low frequency MW imagery |
| | | 003 | Ocean colour imagery |
| | | 004 | Imagery with special viewing geometry |
| | | 005 | Lightning imagery |
| | | 006 | High-resolution shortwave imagery for land observation |
| | | 007 | SMOS data |

共通符号表C-14 : 大気の化学的もしくは物理的組成の種類

| 数字符号 | 意味 | 化学式 |
|------|-----------------|------------------|
| 0 | Ozone | O ₃ |
| 1 | Water vapour | H ₂ O |
| 2 | Methane | CH ₄ |
| 3 | Carbon dioxide | CO ₂ |
| 4 | Carbon monoxide | CO |

| | | |
|---------|-----------------------|----------------------------------|
| 5 | Nitrogen dioxide | NO ₂ |
| 6 | Nitrous oxide | N ₂ O |
| 7 | Formaldehyde | HCHO |
| 8 | Sulphur dioxide | SO ₂ |
| 9 | Ammonia | NH ₃ |
| 10 | Ammonium | NH ₄ |
| 11 | Nitrogen monoxide | NO |
| 12 | Atomic oxygen | O |
| 13 | Nitrate radical | NO ₃ |
| 14 | Hydroperoxyl radical | HO ₂ |
| 15 | Dinitrogen pentoxide | N ₂ O ₅ |
| 16 | Nitrous acid | HONO |
| 17 | Nitric acid | HNO ₃ |
| 18 | Peroxynitric acid | HO ₂ NO ₂ |
| 19 | Hydrogen peroxide | H ₂ O ₂ |
| 20 | Molecular hydrogen | H |
| 21 | Atomic nitrogen | N |
| 22 | Sulphate | SO ₄ |
| 23 | Radon | Rn |
| 24 | Elemental mercury | Hg (0) |
| 25 | Divalent mercury | Hg ²⁺ |
| 26 | Atomic chlorine | Cl |
| 27 | Chlorine monoxide | ClO |
| 28 | Dichlorine peroxide | Cl ₂ O ₂ |
| 29 | Hypochlorous acid | HClO |
| 30 | Chlorine nitrate | ClONO ₂ |
| 31 | Chlorine dioxide | ClO ₂ |
| 32 | Atomic bromine | Br |
| 33 | Bromine monoxide | BrO |
| 34 | Bromine chloride | BrCl |
| 35 | Hydrogen bromide | HBr |
| 36 | Hypobromous acid | HBrO |
| 37 | Bromine nitrate | BrONO ₂ |
| 38 | Oxygen | O ₂ |
| 39~9999 | 保留 | |
| 10000 | Hydroxyl radical | OH |
| 10001 | Methyl peroxy radical | CH ₃ O ₂ |
| 10002 | Methyl hydroperoxide | CH ₃ O ₂ H |
| 10004 | Methanol | CH ₃ OH |
| 10005 | Formic acid | CH ₃ OOH |
| 10006 | Hydrogen Cyanide | HCN |
| 10007 | Aceto nitrile | CH ₃ CN |
| 10008 | Ethane | C ₂ H ₆ |
| 10009 | Ethene (= Ethylene) | C ₂ H ₄ |
| 10010 | Ethyne (= Acetylene) | C ₂ H ₂ |

| | | |
|---------------|---|-------------------|
| 10011 | Ethanol | C_2H_5OH |
| 10012 | Acetic acid | C_2H_5OOH |
| 10013 | Peroxyacetyl nitrate | $CH_3C(O)OONO_2$ |
| 10014 | Propane | C_3H_8 |
| 10015 | Propene | C_3H_6 |
| 10016 | Butanes | C_4H_{10} |
| 10017 | Isoprene | C_5H_{10} |
| 10018 | Alpha pinene | $C_{10}H_{16}$ |
| 10019 | Beta pinene | $C_{10}H_{16}$ |
| 10020 | Limonene | $C_{10}H_{16}$ |
| 10021 | Benzene | C_6H_6 |
| 10022 | Toluene | C_7H_8 |
| 10023 | Xylene | C_8H_{10} |
| 10024~10499 | reserved for other simple organic molecules | |
| 10500 | Dimethyl sulphide | CH_3SCH_3 (DMS) |
| 10501~20000 | 保留 | |
| 20001 | Hydrogen chloride | |
| 20002 | CFC-11 | |
| 20003 | CFC-12 | |
| 20004 | CFC-113 | |
| 20005 | CFC-113a | |
| 20006 | CFC-114 | |
| 20007 | CFC-115 | |
| 20008 | HCFC-22 | |
| 20009 | HCFC-141b | |
| 20010 | HCFC-142b | |
| 20011 | Halon-1202 | |
| 20012 | Halon-1211 | |
| 20013 | Halon-1301 | |
| 20014 | Halon-2402 | |
| 20015 | Methyl chloride (HCC-40) | |
| 20016 | Carbon tetrachloride (HCC-10) | |
| 20017 | HCC-140a | CH_3CCl_3 |
| 20018 | Methyl bromide (HBC-40B1) | |
| 20019 | Hexachlorocyclohexane (HCH) | |
| 20020 | Alpha hexachlorocyclohexane | |
| 20021 | Hexachlorobiphenyl (PCB-153) | |
| 20022~29999 | 保留 | |
| 30000 | Radioactive pollutant (tracer, defined by originating centre) | |
| 30001 - 30009 | Reserved | |
| 30010 | Hydrogen | H-3 |
| 30011 | Hydrogen organic bounded | H-3o |
| 30012 | Hydrogen inorganic | H-3a |
| 30013 | Beryllium 7 | Be-7 |

| | | |
|-------|---------------------------|---------------------|
| 30014 | Beryllium 10 | Be-10 |
| 30015 | Carbon 14 | C-14 |
| 30016 | Carbon 14 CO ₂ | C-14CO ₂ |
| 30017 | Carbon 14 other gases | C-14og |
| 30018 | Nitrogen 13 | N-13 |
| 30019 | Nitrogen 16 | N-16 |
| 30020 | Fluorine 18 | F-18 |
| 30021 | Sodium 22 | Na-22 |
| 30022 | Phosphate 32 | P-32 |
| 30023 | Phosphate 33 | P-33 |
| 30024 | Sulfur 35 | S-35 |
| 30025 | Chlorine 36 | Cl-36 |
| 30026 | Potassium 40 | K-40 |
| 30027 | Argon 41 | Ar-41 |
| 30028 | Calcium 41 | Ca-41 |
| 30029 | Calcium 45 | Ca-45 |
| 30030 | Titanium 44 | Ti-44 |
| 30031 | Scandium 46 | Sc-46 |
| 30032 | Vanadium 48 | V-48 |
| 30033 | Vanadium 49 | V-49 |
| 30034 | Chrome 51 | Cr-51 |
| 30035 | Manganese 52 | Mn-52 |
| 30036 | Manganese 54 | Mn-54 |
| 30037 | Iron 55 | Fe-55 |
| 30038 | Iron 59 | Fe-59 |
| 30039 | Cobalt 56 | Co-56 |
| 30040 | Cobalt 57 | Co-57 |
| 30041 | Cobalt 58 | Co-58 |
| 30042 | Cobalt 60 | Co-60 |
| 30043 | Nickel 59 | Ni-59 |
| 30044 | Nickel 63 | Ni-63 |
| 30045 | Zinc 65 | Zn-65 |
| 30046 | Gallium 67 | Ga-67 |
| 30047 | Gallium 68 | Ga-68 |
| 30048 | Germanium 68 | Ge-68 |
| 30049 | Germanium 69 | Ge-69 |
| 30050 | Arsenic 73 | As-73 |
| 30051 | Selenium 75 | Se-75 |
| 30052 | Selenium 79 | Se-79 |
| 30053 | Rubidium 81 | Rb-81 |
| 30054 | Rubidium 83 | Rb-83 |
| 30055 | Rubidium 84 | Rb-84 |
| 30056 | Rubidium 86 | Rb-86 |
| 30057 | Rubidium 87 | Rb-87 |
| 30058 | Rubidium 88 | Rb-88 |

| | | |
|-------|--------------------------|---------|
| 30059 | Krypton 85 | Kr-85 |
| 30060 | Krypton 85 metastable | Kr-85m |
| 30061 | Krypton 87 | Kr-87 |
| 30062 | Krypton 88 | Kr-88 |
| 30063 | Krypton 89 | Kr-89 |
| 30064 | Strontium 85 | Sr-85 |
| 30065 | Strontium 89 | Sr-89 |
| 30066 | Strontium 89/90 | Sr-8990 |
| 30067 | Strontium 90 | Sr-90 |
| 30068 | Strontium 91 | Sr-91 |
| 30069 | Strontium 92 | Sr-92 |
| 30070 | Yttrium 87 | Y-87 |
| 30071 | Yttrium 88 | Y-88 |
| 30072 | Yttrium 90 | Y-90 |
| 30073 | Yttrium 91 | Y-91 |
| 30074 | Yttrium 91 metastable | Y-91m |
| 30075 | Yttrium 92 | Y-92 |
| 30076 | Yttrium 93 | Y-93 |
| 30077 | Zirconium 89 | Zr-89 |
| 30078 | Zirconium 93 | Zr-93 |
| 30079 | Zirconium 95 | Zr-95 |
| 30080 | Zirconium 97 | Zr-97 |
| 30081 | Niobium 93 metastable | Nb-93m |
| 30082 | Niobium 94 | Nb-94 |
| 30083 | Niobium 95 | Nb-95 |
| 30084 | Niobium 95 metastable | Nb-95m |
| 30085 | Niobium 97 | Nb-97 |
| 30086 | Niobium 97 metastable | Nb-97m |
| 30087 | Molybdenum 93 | Mo-93 |
| 30088 | Molybdenum 99 | Mo-99 |
| 30089 | Technetium 95 metastable | Tc-95m |
| 30090 | Technetium 96 | Tc-96 |
| 30091 | Technetium 99 | Tc-99 |
| 30092 | Technetium 99 metastable | Tc-99m |
| 30093 | Rhodium 99 | Rh-99 |
| 30094 | Rhodium 101 | Rh-101 |
| 30095 | Rhodium 102 metastable | Rh-102m |
| 30096 | Rhodium 103 metastable | Rh-103m |
| 30097 | Rhodium 105 | Rh-105 |
| 30098 | Rhodium 106 | Rh-106 |
| 30099 | Palladium 100 | Pd-100 |
| 30100 | Palladium 103 | Pd-103 |
| 30101 | Palladium 107 | Pd-107 |
| 30102 | Ruthenium 103 | Ru-103 |
| 30103 | Ruthenium 105 | Ru-105 |

| | | |
|-------|---|---------|
| 30104 | Ruthenium 106 | Ru-106 |
| 30105 | Silver 108 metastable | Ag-108m |
| 30106 | Silver 110 metastable | Ag-110m |
| 30107 | Cadmium 109 | Cd-109 |
| 30108 | Cadmium 113 metastable | Cd-113m |
| 30109 | Cadmium 115 metastable | Cd-115m |
| 30110 | Indium 114 metastable | In-114m |
| 30111 | Tin 113 | Sn-113 |
| 30112 | Tin 119 metastable | Sn-119m |
| 30113 | Tin 121 metastable | Sn-121m |
| 30114 | Tin 122 | Sn-122 |
| 30115 | Tin 123 | Sn-123 |
| 30116 | Tin 126 | Sn-126 |
| 30117 | Antimony 124 | Sb-124 |
| 30118 | Antimony 125 | Sb-125 |
| 30119 | Antimony 126 | Sb-126 |
| 30120 | Antimony 127 | Sb-127 |
| 30121 | Antimony 129 | Sb-129 |
| 30122 | Tellurium 123 metastable | Te-123m |
| 30123 | Tellurium 125 metastable | Te-125m |
| 30124 | Tellurium 127 | Te-127 |
| 30125 | Tellurium 127 metastable | Te-127m |
| 30126 | Tellurium 129 | Te-129 |
| 30127 | Tellurium 129 metastable | Te-129m |
| 30128 | Tellurium 131 metastable | Te-131m |
| 30129 | Tellurium 132 | Te-132 |
| 30130 | Iodine 123 | I-123 |
| 30131 | Iodine 124 | I-124 |
| 30132 | Iodine 125 | I-125 |
| 30133 | Iodine 126 | I-126 |
| 30134 | Iodine 129 | I-129 |
| 30135 | Iodine 129 elementary gaseous | I-129g |
| 30136 | Iodine 129 organic bounded | I-129o |
| 30137 | Iodine 131 | I-131 |
| 30138 | Iodine 131 elementary gaseous | I-131g |
| 30139 | Iodine 131 organic bounded | I-131o |
| 30140 | Iodine 131 gaseous elementary and organic bounded | I-131go |
| 30141 | Iodine 131 aerosol | I-131a |
| 30142 | Iodine 132 | I-132 |
| 30143 | Iodine 132 elementary gaseous | I-132g |
| 30144 | Iodine 132 organic bounded | I-132o |
| 30145 | Iodine 132 gaseous elementary and organic bounded | I-132go |
| 30146 | Iodine 132 aerosol | I-132a |
| 30147 | Iodine 133 | I-133 |
| 30148 | Iodine 133 elementary gaseous | I-133g |

| | | |
|-------|---|---------|
| 30149 | Iodine 133 organic bounded | I-133o |
| 30150 | Iodine 133 gaseous elementary and organic bounded | I-133go |
| 30151 | Iodine 133 aerosol | I-133a |
| 30152 | Iodine 134 | I-134 |
| 30153 | Iodine 134 elementary gaseous | I-134g |
| 30154 | Iodine 134 organic bounded | I-134o |
| 30155 | Iodine 135 | I-135 |
| 30156 | Iodine 135 elementary gaseous | I-135g |
| 30157 | Iodine 135 organic bounded | I-135o |
| 30158 | Iodine 135 gaseous elementary and organic bounded | I-135go |
| 30159 | Iodine 135 aerosol | I-135a |
| 30160 | Xenon 131 metastable | Xe-131m |
| 30161 | Xenon 133 | Xe-133 |
| 30162 | Xenon 133 metastable | Xe-133m |
| 30163 | Xenon 135 | Xe-135 |
| 30164 | Xenon 135 metastable | Xe-135m |
| 30165 | Xenon 137 | Xe-137 |
| 30166 | Xenon 138 | Xe-138 |
| 30167 | Xenon sum of all Xenon isotopes | Xe-sum |
| 30168 | Caesium 131 | Cs-131 |
| 30169 | Caesium 134 | Cs-134 |
| 30170 | Caesium 135 | Cs-135 |
| 30171 | Caesium 136 | Cs-136 |
| 30172 | Caesium 137 | Cs-137 |
| 30173 | Barium 133 | Ba-133 |
| 30174 | Barium 137 metastable | Ba-137m |
| 30175 | Barium 140 | Ba-140 |
| 30176 | Cerium 139 | Ce-139 |
| 30177 | Cerium 141 | Ce-141 |
| 30178 | Cerium 143 | Ce-143 |
| 30179 | Cerium 144 | Ce-144 |
| 30180 | Lanthanum 140 | La-140 |
| 30181 | Lanthanum 141 | La-141 |
| 30182 | Praseodymium 143 | Pr-143 |
| 30183 | Praseodymium 144 | Pr-144 |
| 30184 | Praseodymium 144 metastable | Pr-144m |
| 30185 | Samarium 145 | Sm-145 |
| 30186 | Samarium 147 | Sm-147 |
| 30187 | Samarium 151 | Sm-151 |
| 30188 | Neodymium 147 | Nd-147 |
| 30189 | Promethium 146 | Pm-146 |
| 30190 | Promethium 147 | Pm-147 |
| 30191 | Promethium 151 | Pm-151 |
| 30192 | Europium 152 | Eu-152 |

| | | |
|-------|------------------------|---------|
| 30193 | Europium 154 | Eu-154 |
| 30194 | Europium 155 | Eu-155 |
| 30195 | Gadolinium 153 | Gd-153 |
| 30196 | Terbium 160 | Tb-160 |
| 30197 | Holmium 166 metastable | Ho-166m |
| 30198 | Thulium 170 | Tm-170 |
| 30199 | Ytterbium 169 | Yb-169 |
| 30200 | Hafnium 175 | Hf-175 |
| 30201 | Hafnium 181 | Hf-181 |
| 30202 | Tantalum 179 | Ta-179 |
| 30203 | Tantalum 182 | Ta-182 |
| 30204 | Rhenium 184 | Re-184 |
| 30205 | Iridium 192 | Ir-192 |
| 30206 | Mercury 203 | Hg-203 |
| 30207 | Thallium 204 | Tl-204 |
| 30208 | Thallium 207 | Tl-207 |
| 30209 | Thallium 208 | Tl-208 |
| 30210 | Thallium 209 | Tl-209 |
| 30211 | Bismuth 205 | Bi-205 |
| 30212 | Bismuth 207 | Bi-207 |
| 30213 | Bismuth 210 | Bi-210 |
| 30214 | Bismuth 211 | Bi-211 |
| 30215 | Bismuth 212 | Bi-212 |
| 30216 | Bismuth 213 | Bi-213 |
| 30217 | Bismuth 214 | Bi-214 |
| 30218 | Polonium 208 | Po-208 |
| 30219 | Polonium 210 | Po-210 |
| 30220 | Polonium 212 | Po-212 |
| 30221 | Polonium 213 | Po-213 |
| 30222 | Polonium 214 | Po-214 |
| 30223 | Polonium 215 | Po-215 |
| 30224 | Polonium 216 | Po-216 |
| 30225 | Polonium 218 | Po-218 |
| 30226 | Lead 209 | Pb-209 |
| 30227 | Lead 210 | Pb-210 |
| 30228 | Lead 211 | Pb-211 |
| 30229 | Lead 212 | Pb-212 |
| 30230 | Lead 214 | Pb-214 |
| 30231 | Astatine 217 | At-217 |
| 30232 | Radon 219 | Rn-219 |
| 30233 | Radon 220 | Rn-220 |
| 30234 | Radon 222 | Rn-222 |
| 30235 | Francium 221 | Fr-221 |
| 30236 | Francium 223 | Fr-223 |
| 30237 | Radium 223 | Ra-223 |

| | | |
|-------|-----------------------------|---------|
| 30238 | Radium 224 | Ra-224 |
| 30239 | Radium 225 | Ra-225 |
| 30240 | Radium 226 | Ra-226 |
| 30241 | Radium 228 | Ra-228 |
| 30242 | Actinium 225 | Ac-225 |
| 30243 | Actinium 227 | Ac-227 |
| 30244 | Actinium 228 | Ac-228 |
| 30245 | Thorium 227 | Th-227 |
| 30246 | Thorium 228 | Th-228 |
| 30247 | Thorium 229 | Th-229 |
| 30248 | Thorium 230 | Th-230 |
| 30249 | Thorium 231 | Th-231 |
| 30250 | Thorium 232 | Th-232 |
| 30251 | Thorium 234 | Th-234 |
| 30252 | Protactinium 231 | Pa-231 |
| 30253 | Protactinium 233 | Pa-233 |
| 30254 | Protactinium 234 metastable | Pa-234m |
| 30255 | Uranium 232 | U-232 |
| 30256 | Uranium 233 | U-233 |
| 30257 | Uranium 234 | U-234 |
| 30258 | Uranium 235 | U-235 |
| 30259 | Uranium 236 | U-236 |
| 30260 | Uranium 237 | U-237 |
| 30261 | Uranium 238 | U-238 |
| 30262 | Plutonium 236 | Pu-236 |
| 30263 | Plutonium 238 | Pu-238 |
| 30264 | Plutonium 239 | Pu-239 |
| 30265 | Plutonium 240 | Pu-240 |
| 30266 | Plutonium 241 | Pu-241 |
| 30267 | Plutonium 242 | Pu-242 |
| 30268 | Plutonium 244 | Pu-244 |
| 30269 | Neptunium 237 | Np-237 |
| 30270 | Neptunium 238 | Np-238 |
| 30271 | Neptunium 239 | Np-239 |
| 30272 | Americium 241 | Am-241 |
| 30273 | Americium 242 | Am-242 |
| 30274 | Americium 242 metastable | Am-242m |
| 30275 | Americium 243 | Am-243 |
| 30276 | Curium 242 | Cm-242 |
| 30277 | Curium 243 | Cm-243 |
| 30278 | Curium 244 | Cm-244 |
| 30279 | Curium 245 | Cm-245 |
| 30280 | Curium 246 | Cm-246 |
| 30281 | Curium 247 | Cm-247 |
| 30282 | Curium 248 | Cm-248 |

| | | |
|-------------|---|-----------------|
| 30283 | Curium 243/244 | Cm-243244 |
| 30284 | Plutonium 238/Americium 241 | Pu-238Am-241 |
| 30285 | Plutonium 239/240 | Pu-239240 |
| 30286 | Berkelium 249 | Bk-249 |
| 30287 | Californium 249 | Cf-249 |
| 30288 | Californium 250 | Cf-250 |
| 30289 | Californium 252 | Cf-252 |
| 30290 | Sum aerosol particulates | SumAer |
| 30291 | Sum Iodine | SumIod |
| 30292 | Sum noble gas | SumNG |
| 30293 | Activation gas | ActGas |
| 30294 | Cs-137 Equivalent | EquCs137 |
| 30295~59999 | 保留 | |
| 60000 | HO _x radical (OH+HO ₂) | |
| 60001 | Total inorganic and organic peroxy radicals (HO ₂ + RO ₂) | RO ₂ |
| 60002 | Passive Ozone | |
| 60003 | NO _x expressed as nitrogen | NO _x |
| 60004 | All nitrogen oxides (NO _y) expressed as nitrogen | NO _y |
| 60005 | Total inorganic chlorine | Cl _x |
| 60006 | Total inorganic bromine | Br _x |
| 60007 | Total inorganic chlorine except HCl, ClONO ₂ : ClO _x | |
| 60008 | Total inorganic bromine except HBr, BrONO ₂ : BrO _x | |
| 60009 | Lumped Alkanes | |
| 60010 | Lumped Alkenes | |
| 60011 | Lumped Aromatic Compounds | |
| 60012 | Lumped Terpenes | |
| 60013 | Non-methane volatile organic compounds expressed as carbon | NMVOG |
| 60014 | Anthropogenic non-methane volatile organic compounds expressed as carbon | aNMVOG |
| 60015 | Biogenic non-methane volatile organic compounds expressed as carbon | bNMVOG |
| 60016 | Lumped oxygenated hydrocarbons | OVOC |
| 60017 | NO _x expressed as nitrogen dioxide(NO ₂) | NO _x |
| 60018~61999 | 保留 | |
| 62000 | Total aerosol | |
| 62001 | Dust dry | |
| 62002 | Water in ambient | |
| 62003 | Ammonium dry | |
| 62004 | Nitrate dry | |
| 62005 | Nitric acid trihydrate | |
| 62006 | Sulphate dry | |
| 62007 | Mercury dry | |
| 62008 | Sea salt dry | |

| | |
|-------------|--|
| 62009 | Black carbon dry |
| 62010 | Particulate organic matter dry |
| 62011 | Primary particulate organic matter dry |
| 62012 | Secondary particulate organic matter dry |
| 62013 | Black carbon hydrophilic dry |
| 62014 | Black carbon hydrophobic dry |
| 62015 | Particulate organic matter hydrophilic dry |
| 62016 | Particulate organic matter hydrophobic dry |
| 62017 | Nitrate hydrophilic dry |
| 62018 | Nitrate hydrophobic dry |
| 62019 | 保留 |
| 62020 | Smoke – high absorption |
| 62021 | Smoke – low absorption |
| 62022 | Aerosol – high absorption |
| 62023 | Aerosol – low absorption |
| 62024 | 保留 |
| 62025 | Volcanic ash |
| 62026~65534 | 保留 |
| 65535 | 欠測 |

(余白)

付 録

BUFR通報式において用いられる用語の定義

BUFR：二進形式汎用気象通報式

(Binary Universal Form for the Representation of meteorological data)

BUFRは、資料の交換・蓄積のための二進形式通報式の名称である。

BUFR報 (BUFR message)

1つの完結したBUFR情報

節 (section)

記述及び定義を補助するためのBUFR報の論理的な副区分 (subdivision)

データサブセット (data subset)

BUFR報において、資料記述に対応する資料の1つの集合。観測資料では1つのデータサブセットは通常1回の観測に相当する。

記述子 (descriptor)

資料を記述又は定義するため、資料記述節中に入れられるもの。記述子は、要素記述子、反復記述子、操作記述子、又は集約記述子の形式をとる。

要素記述子 (element descriptor)

BUFR表Bを参照する符号からなる記述子。参照項目 (entry) には、要素とともに、その要素を資料として表現するために用いる単位、スケールファクター、参照値及び資料幅が定義されている。

反復記述子 (replication descriptor)

反復操作を定義するために、特別な記述子が用意されている。これにより、この後に続く、与えられた数の記述子を、与えられた回数だけ繰り返すことができる。

集約記述子 (sequence descriptor)

BUFR表Dにおいて1つの項目を参照する符号として用いる記述子。参照項目は、集約記述子に置き代わる記述子の一覧からなる。

操作記述子 (operator descriptor)

BUFR表Cを参照する符号及びオペランド (operand：操作内容の識別及び操作に関する変数) として用いる資料からなる記述子

資料記述操作子 (data description operator)

反復又はBUFR表C中に記載された操作を定義する操作子

カテゴリー (category)

BUFR表Dにおいて、集約記述子はその適用対象に応じて類別されている。カテゴリーに

は、気象要素以外の集約、様々な種類の気象要素の集約、及び気象報又はその主要な部分集合を定義する集約が規定されている。

クラス (class)

BUFR表Bにおいて、1つの表にまとめられている要素の集合

座標クラス (co-ordinate class)

BUFR表Bにおいてクラス0～9は、その後続くクラスの要素の定義を補助する要素を定義している。これらの各クラスは、座標クラスという。

参照値 (reference value)

BUFR報において、すべての資料は正の整数として表現される。負の値を表現するためには、適当な負の基底値（最小値）を参照値とする。真の値は、表示された資料に参照値を足すことにより得られる。

Backus-Naur 型式による BUFR の定義

1 序説

Backus-Naur 型式 (BNF) は、表示型式を定義する強力で曖昧さのない方法である。使用する表記法は以下のとおり。

| | |
|--------------------|--|
| <通常文字> | 他のエンティティにより構成される 1 つのエンティティ |
| <ゴシック文字> | “アトミック (atomic)” 又は “ターミナル (terminal)” エンティティ、他のエンティティによって定義されないもの |
| ::= | ～から構成される |
| <エンティティ1><エンティティ2> | エンティティ 1 の後にエンティティ 2 が続く |
| <—> <—> | 代替エンティティ |
| <—>(n) | 確実に n 回現れる |
| <—>0 | 任意エンティティ (0 又は 1) |
| <—>* | 含めない、又は 1 回以上現れる |
| <—>+ | 1 回以上現れる |

2 FM94 BUFR の定義

以下のように、BNF により BUFR を上位から下位に向かって (top down approach で) 順次定義する。

2.1 BUFR 報

| | |
|-------------|--|
| <BUFR 報> | ::=<指示節> <識別節> <任意節>0 <資料記述節> <資料節> <BUFR 報の終了> |
| <BUFR 報の終了> | ::=文字列 “7777” |

2.2 指示節

| | |
|---------------|---|
| <指示節> | ::=<BUFR 報の始まり> <BUFR 報全体の長さ> <BUFR の版番号> |
| <BUFR 報の始まり> | ::=文字列 “BUFR” |
| <BUFR 報全体の長さ> | ::=24 ビットの符号なし整数、指示節を含む BUFR 報全体の長さを示す、オクテット単位 |
| <BUFR の版番号> | ::=8 ビットの符号なし整数 |

2.3 識別節

| | | |
|---------------------|---|--------------------------|
| <識別節> | ::=<節の長さ> | |
| | <BUFRマスター表> | |
| | <資料作成中枢番号> | |
| | <更新一連番号> | |
| | <任意節フラグ> | |
| | <保留フラグ>(7) | |
| | <BUFR報の種別> | |
| | <BUFR報の副次種別> | |
| | <使用したマスター表のバージョン番号> | |
| | <使用したローカル表のバージョン番号> | |
| | <西暦年の下2桁> | |
| | <月> | |
| | <日> | |
| | <時間> | |
| | <分> | |
| | <任意部> | |
| | <埋め込み(PADDING)>* | |
| <節の長さ> | ::=24ビットの符号なし整数, 節の長さを示す, オクテット単位 | |
| <BUFRマスター表> | ::=8ビットの符号なし整数, BUFRマスター表を示す | |
| <資料作成中枢番号> | ::=16ビットの数字符号表 | |
| <更新一連番号> | ::=8ビットの符号なし整数, 最初にBUFR報が作成されたときに資料作成中枢で0を割り当て, これが更新される度に1ずつ加算する | |
| <任意節フラグ> | ::=1ビットフラグ, 1:任意節を含む, 0は任意節を含まない | |
| <保留フラグ>(7) | ::=1ビットフラグ, 将来の使用のために保留(0に固定) | |
| <BUFR報の種別> | ::=8ビットの符号なし整数, 表Aにより一般のBUFR報の種類を示す | |
| <BUFR報の副次種別> | ::=8ビットの符号なし整数, 地域的な規定によりBUFR報の副次種別を示す | |
| <使用したマスター表のバージョン番号> | ::=8ビットの符号なし整数 | |
| <使用したローカル表のバージョン番号> | ::=8ビットの符号なし整数 | |
| <西暦年の下2桁> | ::=8ビットの符号なし整数 - 年 | } BUFR報の内容に対してもっとも代表的な日時 |
| <月> | ::=8ビットの符号なし整数 - 月 | |
| <日> | ::=8ビットの符号なし整数 - 日 | |
| <時間> | ::=8ビットの符号なし整数 - 時間 | |
| <分> | ::=8ビットの符号なし整数 - 分 | |
| <任意部> | ::=地域的な規定で定義されたもの | |
| <埋め込み(PADDING)>* | ::=必要に応じて, 節の長さを2オクテットの倍数にするために十分な数の0のビットを含める | |

2.4 任意節

<任意節> ::=<節の長さ>

<保留オクテット>
 <資料自動処理中枢の地域的な使用のためのエンティティ>
 <埋め込み(PADDING)>*
 <保留オクテット> : : = 8ビットの符号なし整数, 0に固定
 <資料自動処理中枢の地域的な使用のためのエンティティ>
 : : = 当該資料自動処理中枢で定義する

2. 5 資料記述節

<資料記述節> : : = <節の長さ>
 <保留のオクテット>
 <BUFR報のデータサブセット数>
 <記述節のフラグ>
 <部分集合の資料記述>
 <BUFR報のデータサブセット数>
 : : = 16ビットの符号なし整数, BUFR報に含まれる資料の部分
 集合数を示す
 <記述節のフラグ> : : = <観測資料フラグ>
 <圧縮資料フラグ>
 <保留フラグ>(6)
 <観測資料フラグ> : : = 1ビットフラグ, 1:観測資料, 0:その他の資料
 <圧縮資料フラグ> : : = 1ビットフラグ, 1:圧縮資料, 0:非圧縮資料
 <保留フラグ> : : = 1ビットフラグ, 将来の使用のために保留(0に固定)
 <データサブセットの資料記述>
 : : = <記述子>+
 <記述子> : : = <要素記述子> | <反復記述子> |
 <操作記述子> | <集約記述子>
 <要素記述子> : : = <表Bの表参照符>
 <反復記述子> : : = <記述子の数字符号>
 <反復の有効範囲>
 <反復回数>
 <表Bの表参照符>
 <記述子の数字符号> : : = 2ビットの符号なし整数, 記述子の種類を定義する一値“1”
 <反復の有効範囲> : : = 6ビットの符号なし整数, 後に続く反復する記述子の数を定
 義する
 <反復回数> : : = 8ビットの符号なし整数, 有効範囲内の記述子の反復回数を
 定義する, 0の場合, この次の要素記述子が反復回数を含む資
 料項目に関連することを示す
 <操作記述子> : : = <表Cの表参照符>
 <資料記述操作子> : : = <反復記述子> | <反復記述子> <要素記述子> |
 <操作記述子> | <操作記述子> <集約記述子>
 <集約記述子> : : = <表Dの表参照符>

2. 6 BUFR表B

| | |
|------------|--|
| <表B> | ::=<表Bの項目>+ |
| <表Bの項目> | ::=<表Bの表参照符> <要素名> <単位> <尺度の符号> <尺度> <参照値の符号> <参照値> <要素の資料幅> |
| <表Bの表参照符> | ::=<記述子の数字符号> <クラス番号> <要素番号> |
| <記述子の数字符号> | ::=2ビットの符号なし整数一値は“0” |
| <クラス番号> | ::=6ビットの符号なし整数, 表Bのクラスを示す |
| <要素番号> | ::=8ビットの符号なし整数, 表Bの要素を示す |
| <要素名> | ::=<要素名の第1行> <要素名の第2行> |
| <要素名の第1行> | ::=<要素名の最初の32文字> |
| <要素名の第2行> | ::=<要素名の次の32文字> |
| <単位> | ::=使用するS I単位の24文字の名称, 資料値が数字符号を参照する場合は“符号表”, 値がフラグを参照する場合は“フラグ表”, 次元なしの値の場合は“数値”, 文字の場合は“CCITT IA5”と記載している |
| <尺度の符号> | ::=1ビット, 尺度の符号(0=正) |
| <尺度> | ::=7ビットの符号なし整数, <単位>で示した単位を持つ元の資料要素に乗じてBUFR報中の値とする10のべき数を示す |
| <参照値の符号> | ::=1ビット, 参照値の符号(0=正) |
| <参照値> | ::=31ビットの符号なし整数, 資料要素の参照値からなる, 尺度により基準化する |
| <要素の資料幅> | ::=8ビットの符号なし整数, 資料のビット幅を示す |

2.7 BUFR表C

| | |
|------------|--|
| <表C> | ::=<表Cの項目>+ |
| <表Cの項目> | ::=<表Cの表参照符> <オペラント> <操作子名> <操作の定義> |
| <表Cの表参照符> | ::=<記述子の数字符号> <操作の数字符号> |
| <記述子の数字符号> | ::=2ビットの符号なし整数一値は“2” |
| <操作の数字符号> | ::=6ビットの符号なし整数, 指定した操作を示す |
| <オペラント> | ::=8ビットの符号なし整数, 操作記述で示すようにオペラントとして使用する |
| <操作子名> | ::=40文字の操作子名 |

<操作の定義> : : =実行する操作を定義する規則

2.8 BUFR表D

<表D> : : =<表Dの項目>+
<表Dの項目> : : =<表Dの表参照符>
<記述子><記述子>+
<表Dの表参照符> : : =<記述子の数字符号>
<カテゴリー番号>
<集約番号>
<記述子の数字符号> : : =2ビットの符号なし整数ー値は“3”
<カテゴリー番号> : : =6ビットの符号なし整数, 表Dのカテゴリーを示す
<集約番号> : : =8ビットの符号なし整数, 表Dの集約の一覧を示す

3 BUFR表の交換型式の定義

3.1 表Bの国際交換のためのフォーマット

<表B> : : =<表Bの項目>+
<表Bの項目> : : =<記述子のフラグ>
<クラス番号>
<要素番号>
<要素名行1>
<要素名行2>
<単位>
<尺度の符号>
<尺度>
<参照値の符号>
<参照値>
<要素の資料幅>
<記述子のフラグ> : : =1桁の数字を1文字で示す
<クラス番号> : : =2桁の数字を2文字で示す
<要素番号> : : =3桁の数字を3文字で示す
<要素名行1> : : =要素名行1を32文字で示す
<要素名行2> : : =要素名行2を32文字で示す
<単位> : : =24文字からなる単位, 又は“CODE TABLE”, “FLAG TABLE”, “NUMERIC”, 又は“CCITT IA5”
<尺度の符号> : : =尺度の符号を1文字で示す
<尺度> : : =3桁の符号なし整数, <単位>で示した単位を持つ元の資料要素に乗じてBUFR報中の値とする10のべき数を3文字で示す
<参照値の符号> : : =参照値を1文字で示す
<参照値> : : =10桁の符号つき整数を10文字で示す
<要素の資料幅> : : =3桁の符号なし整数を3文字で示す

注：

- (1) すべての文字は大文字で，国際アルファベットNo. 5を用いて表す。
- (2) 単位を表すためにFORTRANの表記法を用いる。m²/s²はM**2/S**2として表す。
- (3) 表Bの各項目は，95文字で表す。

3.2 表Dの国際交換のためのフォーマット

| | |
|---------|---|
| <表D> | ::=<表Dの項目>+ |
| <表Dの項目> | ::=<F 記述子> <X 記述子> <Y 記述子> <集約記述子> |
| <F 記述子> | ::=1桁の整数，F記述子を1文字で示す |
| <X 記述子> | ::=2桁の整数，X記述子を2文字で示す |
| <Y 記述子> | ::=3桁の整数，Y記述子を3文字で示す |
| <集約記述子> | ::=6桁の整数，表参照符を6文字で示す |

BUFR表Bに関連する文字形式通報式の符号表

| BUFR 符号／フラグ表 | 関連する符号／符号表／規則 ／文字形式通報式 | 補 足 |
|-----------------|---------------------------|----------------|
| 0 01 003 | A_1 符号表0161 | — |
| 0 01 007 | $I_6 I_6 I_6$ | 共通符号表C-5 |
| 0 01 031 | $F_1 F_2, F_3 F_3 F_3$ | 共通符号表C-1 |
| 0 01 032 | — | 作成中枢が定義する。 |
| 0 01 033 | $F_1 F_2, F_3 F_3 F_3$ | 共通符号表C-1 |
| 0 01 034 | $F_1 F_2, F_3 F_3 F_3$ | 共通符号表C-1 |
| 0 01 036 | — | — |
| 0 01 190 | — | — |
| 0 01 192 | — | — |
| 0 02 001 | i_x 符号表1860 | 注参照 |
| 0 02 002 | i_u 符号表1853 | — |
| 0 02 003 | a_4 符号表0265 | — |
| 0 02 004 | i_E 符号表1806 | — |
| 0 02 011 | $r_a r_a$ 符号表3685 (0-89) | 共通符号表C-2で定義する。 |
| 0 02 012 | — | 未定義 |
| 0 02 013 | s_r 符号表3849 | — |
| 0 02 014 | $s_a s_a$ 符号表3872 | — |
| 0 02 015 | $r_a r_a$ 符号表3685 (91-95) | 共通符号表C-2で定義する。 |
| 0 02 016 | — | — |
| 0 02 019 | — | 共通符号表C-8 |
| 0 02 020 | — | — |
| 0 02 021 | I_3 | — |
| 0 02 022 | I_4 符号表1765 | — |
| 0 02 023 | w_i 符号表4639 | — |
| 0 02 024 | — | 未定義 |
| 0 02 025 | — | — |
| 0 02 030 | k_5 符号表2266 | — |
| 0 02 031 | k_3 符号表2264 | — |
| | k_4 符号表2265 | |
| 0 02 032 | k_1 符号表2262 | 各表の数値は異なる。 |
| 0 02 033 | k_2 符号表2263 | — |
| 0 02 034 | — | — |
| 0 02 036 | — | — |
| 0 02 037 | — | — |
| 0 02 038 | s_s 符号表3850 | — |

| | | | |
|----------|----------------|---------|---|
| 0 02 039 | s _w | 符号表3855 | — |
| 0 02 040 | k ₆ | 符号表2267 | — |
| 0 02 041 | — | | — |
| 0 02 044 | I _m | 符号表1744 | — |
| 0 02 045 | I _p | 符号表1747 | — |
| 0 02 046 | — | | — |
| 0 02 048 | — | | — |
| 0 02 049 | — | | — |
| 0 02 050 | — | | — |
| 0 02 051 | i _y | 符号表1857 | — |
| 0 02 052 | — | | — |
| 0 02 053 | — | | — |
| 0 02 054 | — | | — |
| 0 02 055 | — | | — |
| 0 02 056 | — | | — |
| 0 02 057 | — | | — |
| 0 02 058 | — | | — |
| 0 02 059 | — | | — |
| 0 02 060 | — | | — |
| 0 02 061 | s ₁ | 符号表3866 | — |
| 0 02 062 | s ₂ | 符号表3867 | — |
| 0 02 064 | — | | — |
| 0 02 066 | — | | — |
| 0 02 070 | — | | — |
| 0 02 080 | — | | — |
| 0 02 081 | — | | — |
| 0 02 083 | — | | — |
| 0 02 084 | — | | — |
| 0 02 095 | — | | — |
| 0 02 096 | — | | — |
| 0 02 097 | — | | — |
| 0 02 101 | — | | — |
| 0 02 103 | — | | — |
| 0 02 104 | — | | — |
| 0 02 115 | — | | — |
| 0 02 119 | — | | — |
| 0 02 131 | — | | — |
| 0 02 143 | — | | — |
| 0 02 144 | — | | — |
| 0 02 145 | — | | — |
| 0 02 146 | — | | — |
| 0 02 148 | — | | — |
| 0 02 149 | — | | — |
| 0 02 150 | — | | — |
| 0 02 151 | — | | — |

| | | |
|----------|--|----------------|
| 0 02 152 | — | — |
| 0 02 158 | — | — |
| 0 02 159 | — | — |
| 0 02 163 | — | — |
| 0 02 164 | — | — |
| 0 02 166 | — | — |
| 0 02 167 | — | — |
| 0 02 169 | — | — |
| 0 02 172 | — | — |
| 0 02 175 | — | — |
| 0 02 176 | — | — |
| 0 02 177 | — | — |
| 0 02 178 | — | — |
| 0 02 179 | — | — |
| 0 02 180 | — | — |
| 0 02 181 | — | — |
| 0 02 182 | — | — |
| 0 02 183 | — | — |
| 0 02 184 | — | — |
| 0 02 185 | — | — |
| 0 02 186 | — | — |
| 0 02 187 | — | — |
| 0 02 188 | — | — |
| 0 02 189 | — | — |
| 0 04 059 | — | — |
| 0 08 001 | TEMP/TEMP SHIP | 第2節～第6節 |
| 0 08 002 | SYNOP/SHIP | 規則12. 4. 10. 1 |
| 0 08 003 | — | — |
| 0 08 004 | AMDAR | 規則42. 2 |
| 0 08 005 | — | — |
| 0 08 006 | — | — |
| 0 08 007 | — | — |
| 0 08 008 | — | — |
| 0 08 009 | i _p i _p i _p | AMDAR |
| 0 08 010 | — | — |
| 0 08 011 | F _t | 符号表1152 |
| 0 08 012 | — | — |
| 0 08 013 | — | — |
| 0 08 014 | METAR/SPECI | 規則15. 7. 6 |
| 0 08 016 | METAR/SPECI | 規則15. 14 |
| 0 08 017 | METAR/SPECI | 規則15. 14. 3 |
| 0 08 018 | — | — |
| 0 08 021 | — | — |
| 0 08 023 | — | — |
| 0 08 024 | — | — |

| | | | |
|----------|-------------------------------|---------|-----|
| 0 08 025 | — | | — |
| 0 08 033 | — | | — |
| 0 08 035 | — | | — |
| 0 08 036 | — | | — |
| 0 08 040 | — | | — |
| 0 08 041 | — | | — |
| 0 08 042 | — | | — |
| 0 08 050 | — | | — |
| 0 08 051 | — | | — |
| 0 08 052 | — | | — |
| 0 08 053 | — | | — |
| 0 08 060 | — | | — |
| 0 08 065 | — | | — |
| 0 08 066 | — | | — |
| 0 08 070 | — | | — |
| 0 08 072 | — | | — |
| 0 08 074 | — | | — |
| 0 08 075 | — | | — |
| 0 08 076 | — | | — |
| 0 08 080 | — | | — |
| 0 08 081 | — | | — |
| 0 08 082 | — | | — |
| 0 10 063 | a | 符号表0200 | — |
| 0 11 031 | i | 符号表1800 | — |
| | B _A | 符号表0302 | — |
| 0 11 037 | — | | — |
| 0 11 038 | — | | — |
| 0 11 039 | — | | — |
| 0 13 038 | — | | — |
| 0 13 039 | — | | — |
| 0 13 040 | — | | — |
| 0 13 041 | s _p | 符号表3847 | — |
| 0 13 051 | R _d | 符号表3534 | — |
| 0 15 025 | — | | — |
| 0 19 001 | — | | — |
| 0 19 008 | — | | — |
| 0 19 010 | — | | — |
| 0 20 003 | w w | 符号表4677 | 注参照 |
| | w _a w _a | 符号表4680 | |
| | w ₁ w ₁ | 符号表4687 | |
| 0 20 004 | W ₁ | 符号表4561 | — |
| | W _{a1} | 符号表4531 | |
| 0 20 005 | W ₂ | 符号表4561 | — |
| | W _{a2} | 符号表4531 | |
| 0 20 008 | — | | — |

| | | | |
|----------|---|---------------|-----|
| 0 20 009 | METAR/SPECI | | — |
| 0 20 011 | N | 符号表2700 | — |
| 0 20 012 | C | 符号表0500 | — |
| | C _H | 符号表0509 | |
| | C _M | 符号表0515 | |
| | C _L | 符号表0513 | |
| 0 20 017 | C _t | 符号表0552 | — |
| 0 20 018 | METAR/SPECI | 規則15. 7. 4. 3 | — |
| 0 20 021 | — | | — |
| 0 20 022 | — | | — |
| 0 20 023 | — | | — |
| 0 20 024 | — | | — |
| 0 20 025 | — | | — |
| 0 20 026 | — | | — |
| 0 20 027 | — | | — |
| 0 20 029 | — | | — |
| 0 20 032 | R _s | 符号表3551 | — |
| 0 20 033 | I _s | 符号表1751 | — |
| 0 20 034 | c _i | 符号表0639 | — |
| 0 20 035 | b _i | 符号表0439 | — |
| 0 20 036 | z _i | 符号表5239 | — |
| 0 20 037 | S _i | 符号表3739 | — |
| 0 20 041 | — | | — |
| 0 20 042 | — | | — |
| 0 20 045 | — | | — |
| 0 20 050 | — | | — |
| 0 20 056 | — | | — |
| 0 20 062 | E | 符号表0901 | — |
| | E' | 符号表0975 | |
| 0 20 063 | S _p S _p S _p S _p | 符号表3778 | 未定義 |
| 0 20 071 | — | | — |
| 0 20 090 | C _s | 符号表0521 | — |
| 0 21 066 | — | | — |
| 0 21 067 | — | | — |
| 0 21 068 | — | | — |
| 0 21 069 | — | | — |
| 0 21 070 | — | | — |
| 0 21 072 | — | | — |
| 0 21 073 | — | | — |
| 0 21 076 | — | | — |
| 0 21 109 | — | | — |
| 0 21 115 | — | | — |
| 0 21 116 | — | | — |
| 0 21 119 | — | | — |
| 0 21 144 | — | | — |

| | | | | |
|----------|---------------|---------|----------|---|
| 0 22 056 | — | | — | |
| 0 22 060 | — | | — | |
| 0 22 061 | S | 符号表3700 | — | |
| 0 22 067 | $I_x I_x I_x$ | 符号表1770 | 共通符号表C-3 | |
| 0 22 068 | $X_R X_R$ | 符号表4770 | 共通符号表C-4 | |
| 0 22 120 | — | | — | |
| 0 22 121 | — | | — | |
| 0 22 122 | — | | — | |
| 0 22 123 | — | | — | |
| 0 23 001 | A_a | 符号表0131 | — | |
| 0 23 002 | AA | 符号表0177 | — | |
| 0 23 003 | B_T | 符号表0324 | — | |
| 0 23 004 | P_a | 符号表3131 | — | |
| 0 23 005 | A_c | 符号表0133 | — | |
| 0 23 006 | A_e | 符号表0135 | — | |
| 0 23 007 | E_c | 符号表0933 | — | |
| 0 23 008 | } | E_s | 符号表0943 | — |
| 0 23 009 | | | | |
| 0 23 016 | R_e | 符号表3535 | — | |
| 0 23 018 | E_e | 符号表0935 | — | |
| 0 23 031 | R_p | 符号表3548 | — | |
| 0 23 032 | I_n | 符号表1743 | — | |
| 0 24 003 | R_c | 符号表3533 | — | |
| 0 25 004 | — | | — | |
| 0 25 005 | — | | — | |
| 0 25 006 | — | | — | |
| 0 25 009 | — | | — | |
| 0 25 010 | — | | — | |
| 0 25 011 | — | | — | |
| 0 25 012 | — | | — | |
| 0 25 013 | — | | — | |
| 0 25 015 | — | | — | |
| 0 25 017 | — | | — | |
| 0 25 020 | — | | — | |
| 0 25 021 | — | | — | |
| 0 25 030 | — | | — | |
| 0 25 032 | — | | — | |
| 0 25 033 | — | | — | |
| 0 25 034 | — | | — | |
| 0 25 036 | — | | — | |
| 0 25 040 | — | | — | |
| 0 25 041 | D_s | 符号表0700 | — | |
| 0 25 042 | v_s | 符号表4451 | — | |
| 0 25 045 | — | | — | |

| | | |
|----------|---------------------------------|--------------|
| 0 25 046 | — | — |
| 0 25 047 | — | — |
| 0 25 048 | — | — |
| 0 25 049 | — | — |
| 0 25 051 | — | — |
| 0 25 053 | — | — |
| 0 25 069 | — | — |
| 0 25 086 | — | — |
| 0 25 093 | — | — |
| 0 25 095 | — | — |
| 0 25 096 | — | — |
| 0 25 097 | — | — |
| 0 25 110 | — | — |
| 0 25 120 | — | — |
| 0 25 122 | — | — |
| 0 25 123 | — | — |
| 0 25 124 | — | — |
| 0 26 010 | — | — |
| 0 29 001 | $g_r g_r$ | 符号表1487 |
| 0 29 002 | — | — |
| 0 30 031 | — | — |
| 0 30 032 | — | — |
| 0 31 021 | — | — |
| 0 31 031 | — | — |
| 0 33 002 | — | — |
| 0 33 003 | — | — |
| 0 33 005 | — | — |
| 0 33 006 | — | — |
| 0 33 015 | — | — |
| 0 33 020 | $Q_d, Q_{d1}, Q_{d2}, Q_1, Q_t$ | 符号表3334 |
| 0 33 021 | Q_P, Q_{TW} | 符号表3315-3319 |
| 0 33 022 | Q_N | 符号表3313 |
| 0 33 023 | Q_L | 符号表3311 |
| 0 33 024 | — | — |
| 0 33 025 | — | — |
| 0 33 026 | — | — |
| 0 33 027 | Q_A | 符号表3302 |
| 0 33 030 | — | — |
| 0 33 031 | — | — |
| 0 33 032 | — | — |
| 0 33 033 | — | — |
| 0 33 035 | — | — |
| 0 33 037 | — | — |
| 0 33 038 | — | — |
| 0 33 039 | — | — |

| | | |
|----------|---|---|
| 0 33 041 | — | — |
| 0 33 042 | — | — |
| 0 33 043 | — | — |
| 0 33 044 | — | — |
| 0 33 047 | — | — |
| 0 33 048 | — | — |
| 0 33 049 | — | — |
| 0 33 050 | — | — |
| 0 33 052 | — | — |
| 0 33 053 | — | — |
| 0 35 000 | — | — |
| 0 35 001 | — | — |
| 0 35 030 | — | — |
| 0 35 031 | — | — |
| 0 35 032 | — | — |
| 0 35 033 | — | — |
| 0 35 034 | — | — |
| 0 35 035 | — | — |

注：SYNOP／SHIP i_x—符号表1860のBUFR符号表への符号化／復号化

| 数字符号 | 観測所の運用の種類 | 0 02 001 観測所の種類 | 0 20 003 現在天気 |
|------|--|--------------------|---------------------------|
| 1 | 有人観測所（7 w w W ₁ W ₂ 群を含む） （実際は欠測の場合） | 1 (1) | 00-99(200-299) (510) |
| 2 | 有人観測所（7 w w W ₁ W ₂ 群を省略， 重要な天気現象はない） | 1 | 508 |
| 3 | 有人観測所（7 w w W ₁ W ₂ 群を省略， 観測しない，資料が入手できない） | 1 | 509 |
| 4 | 自動観測所（7 w w W ₁ W ₂ 群を含む， 符号表4677又は4561を使用する） （実際は欠測の場合） | 0 (0) | 00-99(200-299) (510) |
| 5 | 自動観測所（7 w _a w _a W _{a1} W _{a2} 群を省略， 重要な天気現象はない） | 0 | 508 |
| 6 | 自動観測所（7 w _a w _a W _{a1} W _{a2} 群を省略， 観測しない，資料が入手できない） | 0 | 509 |
| 7 | 自動観測所（7 w _a w _a W _{a1} W _{a2} 群を含む， 符号表4680又は4531を使用する） （実際は欠測の場合） | 0 (0) | 100-199(200-299) (510) |

BUFR第3版及びCREX第1版

平成24年11月14日の改正をもって、国際気象通報式・別冊中、FM94 BUFR—二進形式汎用気象通報式第3版及びFM95 CREX—文字形式汎用気象通報式第1版は廃止された。

また、WMO技術規則第II付属書 Manual on Codesでは、BUFR第3版は、2012年11月の第1火曜日をもって廃止され、CREX第1版は、2012年11月の第1水曜日をもって廃止された。なお、1つのBUFR報またはCREX報に異なる版を混用してはならず、内容は単一の版に従っていなければならない。

BUFR第3版及びCREX第1版の廃止された定義を、参考として付録に掲載する。

BUFR第3版

規則：

94.1

通則

94.1.3

(BUFR第3版)

各節の長さは、常に偶数オクテットとする。必要に応じて、その節の末尾に値0のビットを付加して偶数オクテットとする。

オクテットの内容の仕様

第0節—指示節

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|----------------------------|
| 1～4 | 『BUFR』(国際アルファベットNo. 5による。) |
| 5～7 | BUFR報全体の長さ(第0節を含む。) |
| 8 | BUFRの版番号(3) |

第1節—識別節(BUFR第3版)

| オクテット番号 | 内 容 |
|---------|--|
| 1～3 | 節の長さ |
| 4 | BUFRマスター表(標準のWMO FM94 BUFR表を使用する場合は0—注(2)参照) |
| 5 | 作成副中枢の識別(必要に応じて該当する作成中枢が定義する。—共通符号表C-1の注(3)参照) |
| 6 | 作成中枢:符号表0 0 1 0 3 3(共通符号表C-1) |
| 7 | 更新一連番号(未更新の元のBUFR報を0とし、更新するごとに1を加える。) |
| 8 | 第1ビット=0 任意節を含まない。 |

| | | |
|-----|--|--------------------|
| | " = 1 任意節を含む。 | |
| | 第2～第8ビット 保留（各ビットの値を0とする。） | |
| 9 | 資料のカテゴリ（表A） | |
| 10 | 資料の副カテゴリ（地域自動資料処理中枢で定義する。） | |
| 11 | 使用したマスター表のバージョン番号—注（2）及び（4）参照 | |
| 12 | マスター表に加えて使用したローカル表のバージョン番号—注（2）参照 | |
| 13 | 年（当該世紀における年） | } BUFR報の内容の最も典型的な値 |
| 14 | 月 | |
| 15 | 日 | |
| 16 | 時 | |
| 17 | 分 | |
| 18～ | 自動資料処理中枢（ADP）の地域的使用のために必要としない場合は、規則94.1.3により、第18オクテットのみ含め、値を0とする | |

注：

- (1) BUFR報を訂正する場合、更新一連番号を1つ増加させたうえで、訂正報全体を表現する。操作子2 04 YYYは、どの数値を訂正したのかを示すために用いてよい。この場合、訂正の内容は、記述子0 31 021により示す。
- (2) BUFRマスター表は、気象以外の科学分野のために定義することができる。その場合、第4オクテットを0以外の数字にして示す。そのような表は、維持管理するのに必要な専門的知識を有する認定された機関が存在し、次のうち少なくともひとつの状況が存在するときに、WMO/CBSデータ表記及び通報式に関する専門家チームの協力のもとで、開発される。
 - マスター表0を使って要求要件を満たすことができない場合
 - マスター表0の要素との重複が極めて少ないこと
 現行のマスター表と、それらの数字符号（第4オクテット）は、次のとおりである。
 - 0 世界気象機関（WMO）により維持管理される気象学
 - 10 政府間海洋学委員会（IOC）により維持管理される海洋学
 新しいマスター表を開発するときは、常に次の基準を適用する。
 - 表C、及び表Bのクラス00及び31は変更してはいけない。これらは、すべてのマスター表において同一とする。
 - 表Bのクラス01～09（座標クラス）及びクラス33並びに表Dのカテゴリ00及び01は、マスター表0のものと同じ名称で、かつマスター表0と同じ種類の記述子を定義するのに使わなければならない。しかし、これらのクラス及びカテゴリの個々の記述子は、当該マスター表を定義している機関の裁量に委ねられる。
 すべてのマスター表（マスター表0を含む）については、
 - 改訂されたすべてのマスター表には、新しいバージョン番号を与えなければならない。
 - マスター表の地域での使用のために保留されている部分は、ローカル表として定義しなくてはならない。ローカル表のバージョン番号は、作成中枢が随意に変更してよい。
- (3) 西暦2000年は、当節第13オクテット（当該世紀における年）を100として示す。西暦2001年は、当節第13オクテットを1として示す（国際的慣例によれば、西暦2000年1月1日は、20世紀の100年目の最初の日であり、西暦2001年1月1日は、21世紀の最初の年の最初の日である。）。また、西暦2000年はうるう年であり、2000年2月29日があることにも注意すべきである。
- (4) マスター表0については、マスター表バージョン番号は次のとおりである。

| | |
|----|--------------------|
| 0 | 試験的 |
| 1 | 1988年11月 1日実施バージョン |
| 2 | 1993年11月 1日実施バージョン |
| 3 | 1994年11月 2日実施バージョン |
| 4 | 1995年11月 8日実施バージョン |
| 5 | 1996年11月 6日実施バージョン |
| 6 | 1997年11月 5日実施バージョン |
| 7 | 1998年11月 4日実施バージョン |
| 8 | 2000年 5月 3日実施バージョン |
| 9 | 2000年11月 8日実施バージョン |
| 10 | 2001年11月 7日実施バージョン |
| 11 | 2003年11月 5日実施バージョン |
| 12 | 2005年11月 2日実施バージョン |
| 13 | 2007年11月 7日実施バージョン |
| 14 | 2009年11月 4日実施バージョン |
| 15 | 2010年 9月15日実施バージョン |
| 16 | 2011年 5月 4日実施バージョン |
| 17 | 2011年11月 2日実施バージョン |
| 18 | 2012年 5月 2日実施バージョン |

第1節に関連するBUFR表

BUFR表A-資料のカテゴリ

| 符 号 | 意 味 |
|-------|---|
| 0 | 地表資料-地上 |
| 1 | 地表資料-海上 |
| 2 | 鉛直観測資料 (衛星を除く。) |
| 3 | 鉛直観測資料 (衛星) |
| 4 | 単一面高層資料 (衛星を除く。) |
| 5 | 単一面高層資料 (衛星) |
| 6 | レーダー資料 |
| 7 | 総観規模の擾乱 |
| 8 | 物理/化学的要素 |
| 9 | 拡散及び輸送 |
| 10 | 放射線資料 |
| 11 | BUFR表, 全面改訂又は更新 |
| 12 | 地表資料-衛星 |
| 13 | 予報 |
| 14 | 警報 |
| 15~19 | 保留 |
| 20 | 状態の情報 (status information) |
| 21 | 放射輝度 (衛星観測) |
| 22 | Radar (satellite) but not altimeter and scatterometer |
| 23 | Lidar (satellite) |

| | |
|-------------|----------------------------------|
| 2 4 | Scatterometry (satellite) |
| 2 5 | Altimetry (satellite) |
| 2 6 | Spectrometry (satellite) |
| 2 7 | Gravity measurement (satellite) |
| 2 8 | Precision orbit (satellite) |
| 2 9 | Space environment (satellite) |
| 3 0 | Calibration datasets (satellite) |
| 3 1 | 海洋資料 |
| 3 2～1 0 0 | 保留 |
| 1 0 1 | 画像資料 (衛星) |
| 1 0 2～2 3 9 | 保留 |
| 2 4 0～2 5 4 | 実験的な使用 |
| 2 5 5 | 地域的な使用の指示符。副カテゴリーを伴う (BUFR第3版) |

(BUFR第3版に対する注)

注：資料のカテゴリーが2 5 5の場合、地域的な資料のカテゴリーをBUFRの第1節第1 0オクテットで記述してもよい。

BUFR表C－資料記述操作子 (BUFR第3版)

| 表参照符 | | オペラント | 操作子名 | 操作の定義 |
|------|----|-------|--------------|---|
| F | X | | | |
| 2 | 01 | Y | 資料幅変更 | 表Bの各要素記述子の資料幅に (Y-1 2 8) ビットを加える。ただし、単位欄が CCITT IA5 (文字)、符号表又はフラグ表であるものを除く。 |
| 2 | 02 | Y | 尺度変更 | 表Bの要素記述子の尺度に (Y-128) を加える。ただし、CCITT IA5 (文字) データ、符号表及びフラグ表を除く。 |
| 2 | 03 | Y | 参照値変更 | 表Bの該当する欄に、後に続く要素記述子の新しい参照値を定義する。新しい参照値は、それぞれ資料節に Yビットで表す。新しい参照値を元の値に戻すには、この操作子の Yを2 5 5として配置する。負の参照値は、最上位ビットを1とした正の整数で表す。 |
| 2 | 04 | Y | 連結フィールド付加 | 各要素記述子に、Yビットの情報を前置する。この操作により、各要素記述子にYビットの資料フィールド (例えば、品質管理情報) を結合する。 |
| 2 | 05 | Y | 文字表示 | Y個の文字 (国際アルファベットNo. 5) を、長さ Y×8ビットの資料フィールドとして挿入する。 |
| 2 | 06 | Y | ローカル記述子資料幅表示 | 直後の記述子により記述される資料は、Yビットである。 |

| | | | | |
|---|----|-----|--------------|--|
| 2 | 21 | Y | 資料非表示 | この後に続くY個の記述子のうち、第4節（資料節）に資料があるのは、クラス1～9及びクラス31に属するものに限られる。 |
| 2 | 22 | 000 | 品質情報 | この後に続くクラス33の要素記述子の値は、資料存在ビットマップで（品質情報の存在が）定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 23 | 000 | 代替値操作子 | この後に続く代替値（substituted value：品質管理後の資料等）は、資料存在ビットマップで（代替値の存在が）定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 23 | 255 | 代替値標識操作子 | この操作子は、代替値が含まれる1つの資料項目を示す。その代替値に対応する要素記述子は、代替値操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。 |
| 2 | 24 | 000 | 一次統計量 | この後に続く統計量は、資料存在ビットマップで（統計量の存在が）定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 24 | 255 | 一次統計量標識操作子 | この操作子は、一次統計量が含まれる1つの資料項目を示す。一次統計量の種類は、前置した要素記述子008023で示す。その一次統計量に対応する要素記述子は、一次統計量操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。一次統計量は、この要素記述子の定義に従って表示される。 |
| 2 | 25 | 000 | 差の統計量 | この後に続く統計量は、資料存在ビットマップで（統計量の存在が）定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 25 | 255 | 差の統計量標識操作子 | この操作子は、差の統計量が含まれる1つの資料項目を示す。差の統計量の種類は、前置した要素記述子008024で示す。差の統計量に対応する要素記述子は、差の統計量操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。差の統計量は、この要素記述子の定義に従って表示されるが、参照値は $-2n$ 、資料幅は $(n+1)$ となる（ここで n は、元の要素記述子の資料幅である。）。この特別な参照値により、差の統計量は0を中心に分布することになる。 |
| 2 | 32 | 000 | 置換値／保持値 | この後に続く置換値／保持値（replaced/retained value）は、資料存在ビットマップで（置換値／保持値の存在が）定義された要素に対する値である。 |
| 2 | 32 | 255 | 置換値／保持値標識操作子 | この操作子は、置換値により置き換えられた要素の元の値が含まれる1つの資料項目を示す。保持値に対応する要素記述子は、置換値／保持値操作子と連携した資料存在ビットマップを適用して得る。 |

| | | | | |
|---|----|-----|--------------------------|---|
| 2 | 35 | 000 | 逆行参照前出の記述子を無効にする | この操作子は、先に定義したすべての逆行参照（backward reference）を終了させ、先に定義した資料存在ビットマップをすべて無効とする。この結果、次の資料存在ビットマップは、該当する操作子の直前に置かれた要素記述子を参照することになる。 |
| 2 | 36 | 000 | 資料存在ビットマップ定義 | この操作子は、再利用可能な資料存在ビットマップがこの後に続くことを定義する。この操作子と資料存在ビットマップ使用前出の記述子を無効にする操作子之间に定義できる資料存在ビットマップは1つのみである。 |
| 2 | 37 | 000 | 資料存在ビットマップ使用 | この操作子は、定義した資料存在ビットマップを再利用することを示す。 |
| 2 | 37 | 255 | 資料存在ビットマップ使用前出の記述子を無効にする | この操作子は、定義した資料存在ビットマップの再利用を無効にする。 |

注：

- (1) 操作記述子 2 0 1, 2 0 2, 2 0 3 及び 2 0 4 により定義された操作は、それが取り消されるか、そのデータサブセットが終わるまで有効である。
- (2) 尺度の変更をした場合、電文作成者は、適当な参照値及び資料幅を再設定する必要があるかもしれない。
- (3) 再定義した値の使用を無効にする場合、該当する記述操作子のオペランド Y を 0 にして含める。これにより、その値は表 B に示された元の値に戻る。
- (4) 操作記述子を入れ子 (nesting) にする場合、解釈に曖昧さがないようにする。特に、反復する記述子の集合の中で定義される操作子は、その集合内で無効にするか、又は完結する。
- (5) 操作記述子 2 0 4 の入れ子は、次のように定義される。
 - (a) 新しい定義が、それぞれ現在定義されている連結フィールドに付加される。連結フィールドに含まれる情報の順序は、連結フィールドが定義された順番に一致する。
 - (b) 前出の記述子を無効にする (2 0 4 0 0 0) は、それぞれ直前に定義された連結フィールドへの付加だけを無効にする。
- (6) 操作記述子 2 0 4 Y Y Y を使用する場合、それを適用する最初の要素記述子に前置する。
- (7) 記述子 2 0 4 0 0 0 の場合を除き、操作記述子 2 0 4 Y Y Y の直後に記述子 0 3 1 0 2 1 を続け、連結フィールドの意味を示す。
- (8) 資料列の中で、0 3 1 0 2 1 で記述された 6 ビットは、Y ビットに前置する。
- (9) 連結フィールドを設定し、その意味を定義した場合、記述子 0 3 1 0 2 1 を再度適用してその意味を変更してもよい。意味を変更するために、その連結フィールドを取り消す必要はない。さらに、連結フィールドを前出の記述子を無効にする、再度これを設定した場合、注 (5) ~ (8) のとおり、記述子 0 3 1 0 2 1 を使用して適切な意味を定義する。すなわち、連結フィールドを前出の記述子を無効にする場合、先に割り当てた意味はもはや無効である。
- (10) 資料記述操作子は、表 B クラス 3 1 の要素には適用されない。
- (11) 操作 2 0 5 により、平文を含めることができる。
- (12) 操作子 2 0 6 Y Y Y により、それらの連結フィールドとともにローカル記述子を BUFR 報

に含めることができる。これにより、BUFR報の受領者はローカル記述子を無視することができる。これは要素記述子(F=0)にのみ適用できる。

- (13) 置換値/保持値が示される場合、BUFR報の元の位置(original part)にある資料要素がより確からしい値に置き換えられていることを意味する。元の値は、そのBUFR報中の置換値/保持値操作子の後に続けて示される。同一の資料要素に対して複数の置換値を含める場合には、元の値を一番最後に示し、最初の置換値を最後から2番目に、次の置換値をその前に、……という順番で示す。それぞれの(一組の)置換値/保持値を示すごとに、操作子2 3 2 0 0 0を含める。
- (14) 代替値が示される場合、BUFR報の元の位置(original part)にある資料要素の信頼性が低いと考えられることを意味する。しかし、その資料は元のBUFR報に受領したままの状態が残されている。改善された値は、そのBUFR報中の代替値操作子の後に続けて示される。同一の資料要素に対して複数の代替値を含める場合には、最初の代替値を1番目に、次の代替値をその次に、……という順番で示す。このため、最も確からしい値は、代替値の集合の最後に現れる。それぞれの(一組の)代替値を示すごとに、操作子2 2 3 0 0 0を含める。
- (15) 操作子2 2 1 YYYにより、座標(クラス1~9)、遅延反復(クラス31)及び品質管理情報のみを含むBUFR報を構成することができる。2つのBUFR報の座標情報の比較又は地域的には第2節の『データベース』情報を通じて、資料を含む元のBUFR報に当該BUFR報を結合することができる。
- (16) 一次統計量は、該当する通報値と同様の範囲と同一の次元を持った値をとる(例:最大値、最小値、平均値等)。
- (17) 差の統計量は、単位については通報値と同一の次元を持つが、値は0を中心とした範囲をとることを想定している(例:通報値と解析値の差、通報値と予報値の差など)。
- (18) 地域的な使用のために保留されている操作記述子はない。

CREX第1版

表現型式:

| | |
|-----|-----------|
| 第0節 | 指 示 節 |
| 第1節 | 資 料 記 述 節 |
| 第2節 | 資 料 節 |
| 第3節 | (任 意 節) |
| 第4節 | 終 端 節 |

注:

- (1) FM95 CREXは、気象その他の資料を文字形式で表現及び交換するために用いる。
- (2) CREXは、FM94 BUFR(二進形式汎用気象通報式)の原則の多くを使用する。

- (3) CREXは適切なWMO通報式がない資料の交換に用いてもよい。
- (4) CREX報は、一連の記述子により定義、記述及び表現された1つ以上のデータサブセットから構成される。観測資料では、通常、各データサブセットが、(1地点の)1回の観測に相当する。
- (5) CREX報は、次の節から構成される。

| 節番号 | 名 称 | 内 容 |
|-----|-------|-----------|
| 0 | 指 示 節 | 『CREX』 |
| 1 | 資料記述節 | (CREX第1版) |

CREXマスター表番号, 版番号, 表バージョン番号, 資料のカテゴリ, 資料節のデータサブセットの形式及び内容を定義する記述子の集合, チェックディジット指示符『E』(任意)

規則:

9 5. 3

第1節—資料記述節

CREX第1版に対する規則:

9 5. 3. 1

資料記述節は、『T』と区切り文字なしでそれに続く6桁の数字(t t e e v v)からなるCREX表記述子で始める。最初の2桁(t t)は使用したCREXマスター表を示す。(標準WMO FM 9 5 CREX表を使用した場合はt t=0 0)。次の2桁(e e)は、使用したCREX版番号を示し、最後の2桁(v v)は使用したCREX表のバージョン番号を示す。

9 5. 3. 2

第1節ではCREX表記述子及び区切り文字としてのスペースの直後に、『A』を前置したCREX表Aの3桁の参照値が続く。

9 5. 3. 3

CREXの資料記述法

9 5. 3. 3. 1

第1節において、CREX表記述子及びCREX表A記述子の次には、1以上の資料記述子がある。

資料記述子は、分離符号として空白文字が前置される。資料記述子は、6文字からなる。各記述子は3つの部分、F(1文字)、XX(2文字)、YYY(3文字又は負の尺度を持つC 0 2 YYY 資料記述操作子では負号を前置した2文字—CREX表C参照)から構成される。

節の仕様

第1節—資料記述節

(CREX第1版)

| 群番号 | 内 容 | 意 味 |
|-----|---------------|--|
| 1 | T t t e e v v | T t t e e v v |
| | | CREX表の指示符 使用したCREXマスター表(標準WMO FM 9 5 CREX表は0 0) CREX版番号(第1版は0 1) CREXマスター表バージョン番号(注(1)参照) |

| | | | |
|-------|---|---|---|
| 2 | A n n n | A n n n | CREX表Aの要素の指示符 CREX表Aの資料のカテゴリー |
| 3~n | B x x y y y , C x x y y y , D x x y y y 及び/又は R x x y y y | B, C, D x x y y y R x x y y y | CREX表B, C, Dの要素の指示符 CREX表B, C, Dの参照符の5数字 反復の指示符 反復する記述子の数 反復回数 (y y y = 0ならば遅延反復) |
| (n+1) | (E) | E | チェックディジット指示符 (任意) |

注:

(1) マスター表0について、マスター表バージョン番号は次のとおりである。

| | |
|------|--------------------|
| 0 | 試験的 |
| 1 | 2000年 5月 3日実施バージョン |
| 2 | 2001年11月 7日実施バージョン |
| 3 | 2003年11月 4日実施バージョン |
| 4 | 2005年11月 2日実施バージョン |
| 5 | 2007年11月 7日実施バージョン |
| 6 | 2009年11月 4日実施バージョン |
| 7 | 2010年 9月15日実施バージョン |
| 8~15 | Not used |
| 16 | 2011年 5月 4日実施バージョン |
| 17 | 2011年11月 2日実施バージョン |
| 18 | 2012年 5月 2日実施バージョン |

CREX通報形式のレイアウト

(太文字は固定文字；括弧内は任意)

CREX第1版:

CREX++

T t t e e v v A n n n

R x x y y y (E) ++

又は **B x x y y y**

又は **C x x y y y**

又は **D x x y y y**

((d) 資料値+)

.....

.....

((d) 資料値+)

(d) 資料値++

(SUPP地域的に利用する項目++)

7777

第1節に関連するCREX表

CREX表A－資料のカテゴリー

| 符 号 | 意 味 |
|---------|---------------------|
| 000 | 地表資料－地上 |
| 001 | 地表資料－海上 |
| 002 | 鉛直観測資料（衛星を除く。） |
| 003 | 鉛直観測資料（衛星） |
| 004 | 単一面高層資料（衛星を除く。） |
| 005 | 単一面高層資料（衛星） |
| 006 | レーダー資料 |
| 007 | 総観規模の擾乱 |
| 008 | 物理／化学的要素 |
| 009 | 拡散及び輸送 |
| 010 | 放射線資料 |
| 011 | CREX表，全面改訂又は更新 |
| 012 | 地表資料－衛星 |
| 013～019 | 保留 |
| 020 | 状態の情報 |
| 021 | 放射輝度（衛星観測） |
| 022～030 | 保留 |
| 031 | 海洋資料 |
| 032～100 | 保留 |
| 101 | 画像資料 |
| 102～239 | 保留 |
| 240～254 | 実験的な使用 |
| 255 | 地域的な使用の指示符（CREX第1版） |

CREX表C－資料記述操作子（CREX第1版）

| 表参照符 | オペランド | 操作子名 | 操 作 の 定 義 |
|----------|-------|-------|--|
| F X Y | | | |
| C 01 YYY | YYY | 資料幅置換 | 表Bの各要素記述子の資料幅をYYY（000から999）文字に置き換える。 |
| C 02 YYY | YYY | 尺度置換 | 表Bの各要素記述子の尺度をYYY（-99から999）に置き換える。 |
| C 05 YYY | YYY | 文字挿入 | スペースを含むYYY（001から999）文字を資料フィールドとして挿入する。 |

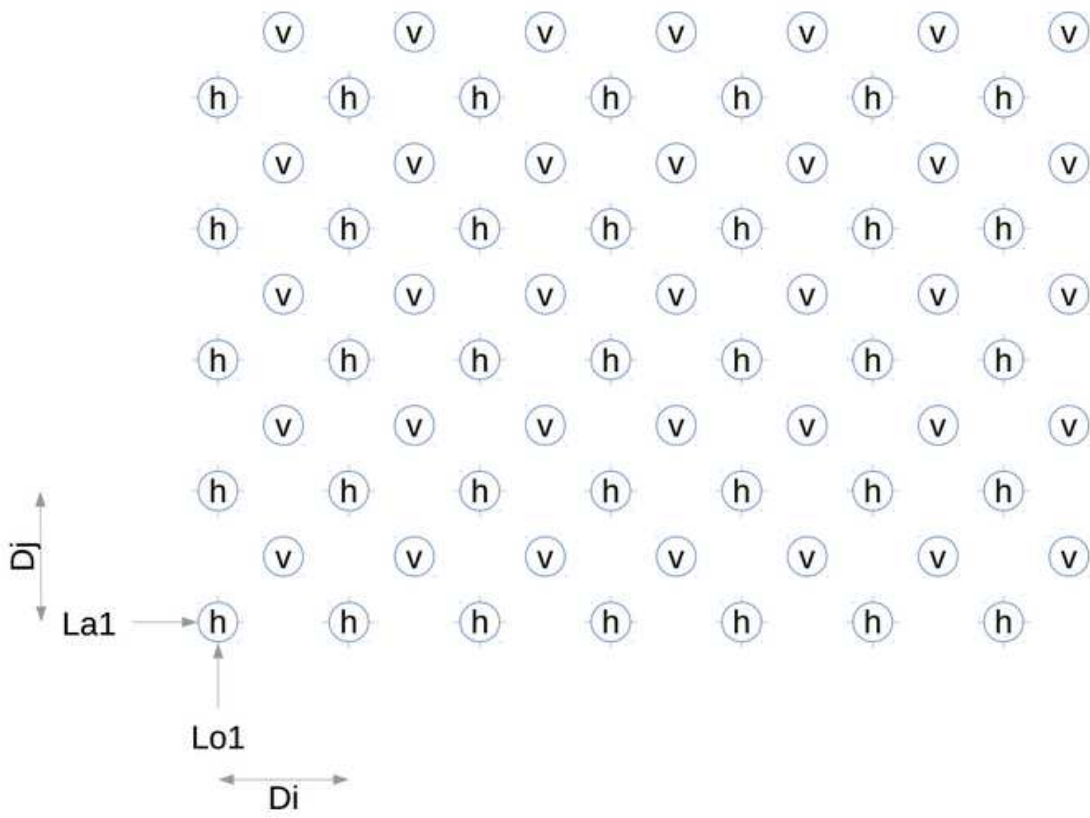
| | | | |
|---------|-----|-----------------|---|
| C 07 YY | YYY | 単位置換 | <p>共通符号表C-6で定義された、数値符号YYYの単位に変更する。</p> <p>例：YYY=040 °C に変更 YYY=741 km h⁻¹ に変更 YYY=201 ノットに変更 YYY=740 km に変更</p> |
| C 60 YY | YYY | 各国文字挿入 (注参照) | <p>スペースを含む各国文字YYYを資料フィールドとして挿入する。</p> <p>我が国においては、カタカナ文字とする。</p> |

注：すべての受信者に正確に送信するには、国際アルファベットNo. 2 (ITA2) による文字が適当である。

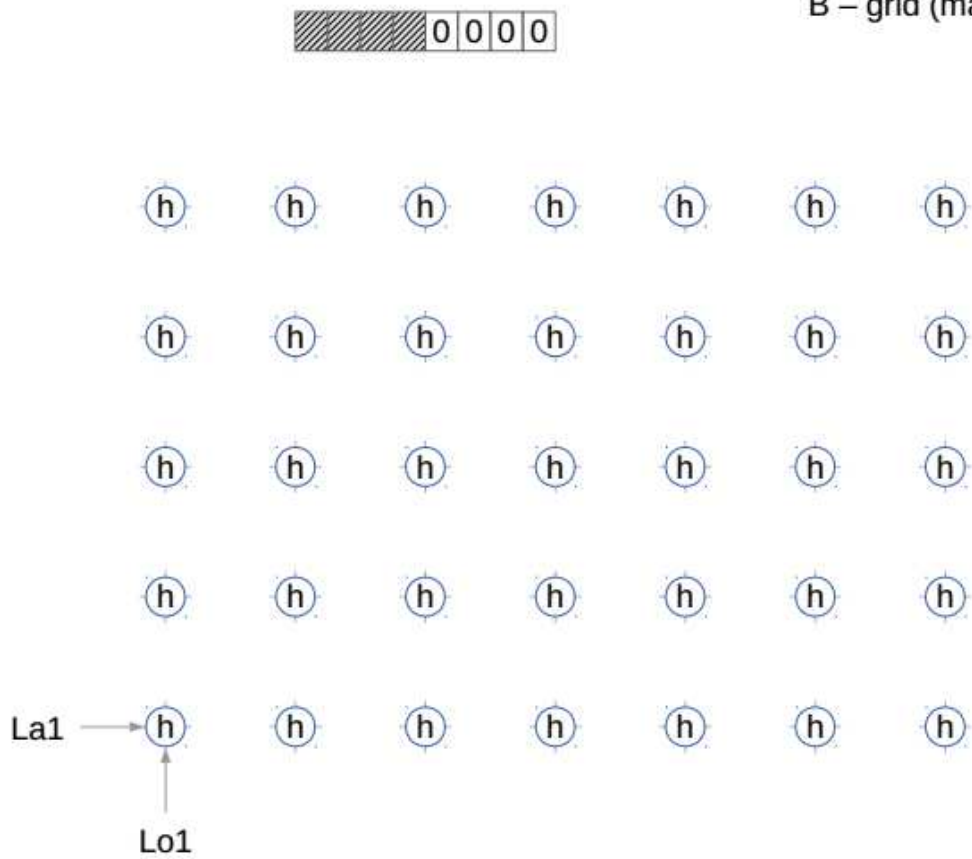
ARAKAWA GRIDS

Arakawa grids were first described in *Arakawa, A ; Lamb, V.R. (1977). "Computational design of the basic dynamical processes of the UCLA general circulation model". Methods of Computational Physics 17. New York: Academic Press. pp. 173-265.* There are several different grids with unique staggers labelled as A, B, C, D and E. The following examples show how many of these grids can be defined in GRIB2 using grid definition template 3.1 along with bits 5 through 8 of Flag table 3.4. The relevant bit settings are noted where applicable.

B – grid (full)

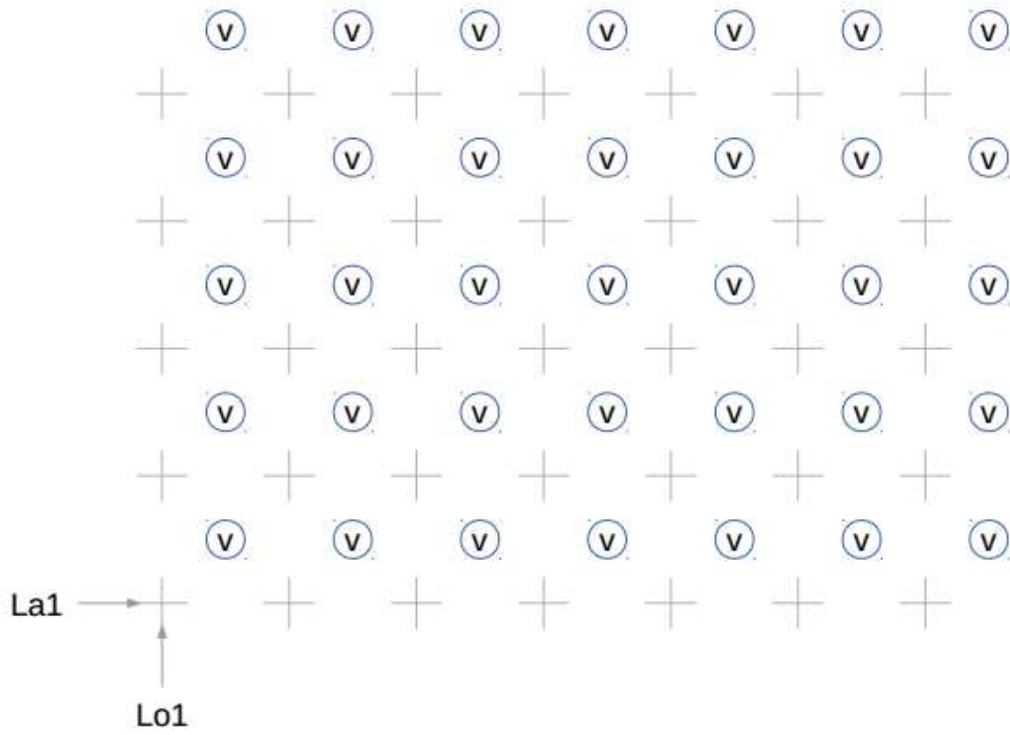


B – grid (mass)



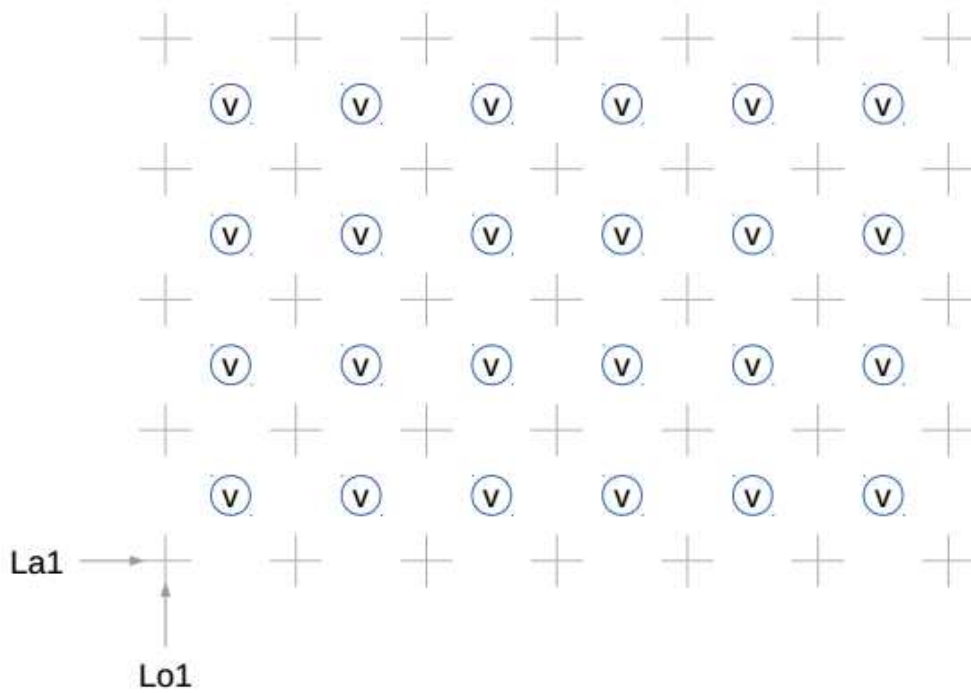
B – grid (wind)

 1 1 1 0

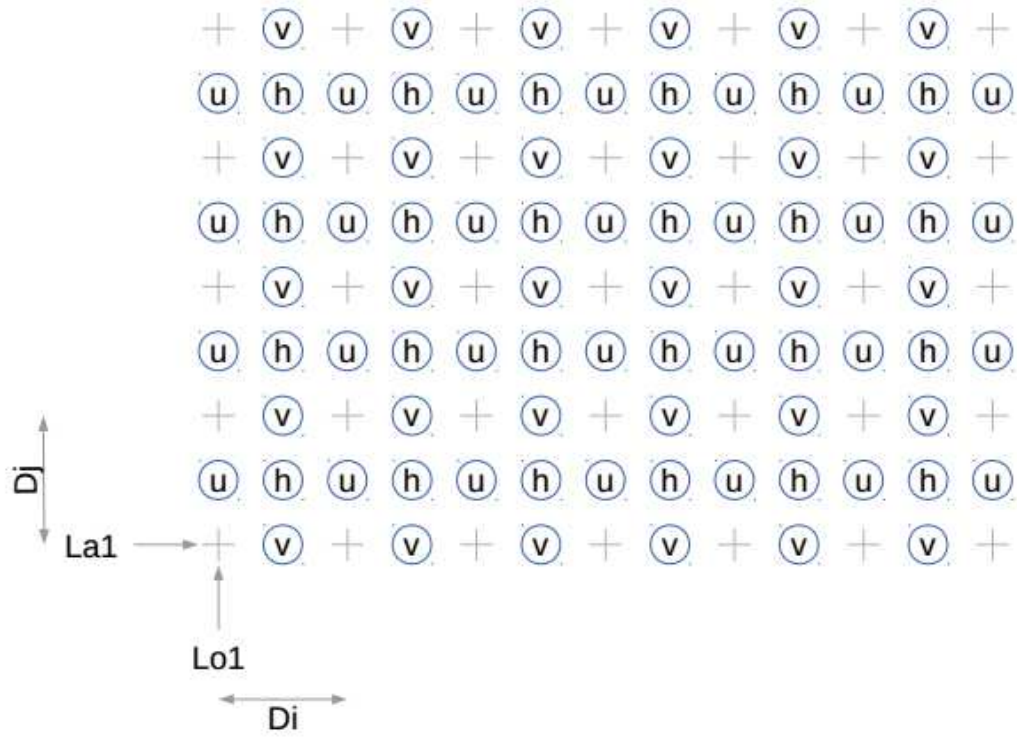


B – grid (wind)

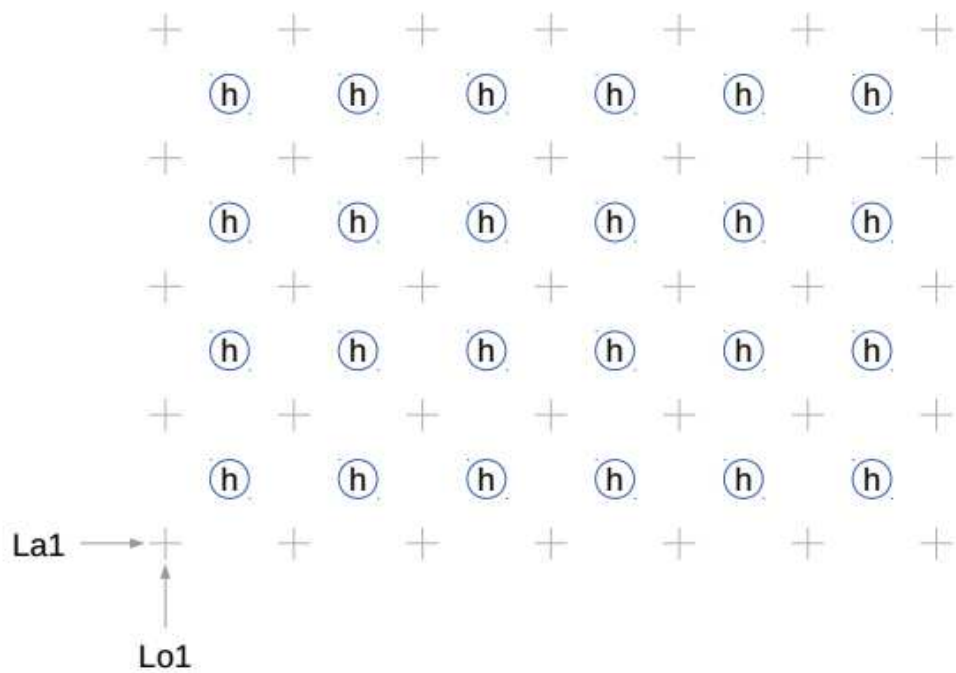
 1 1 1 1



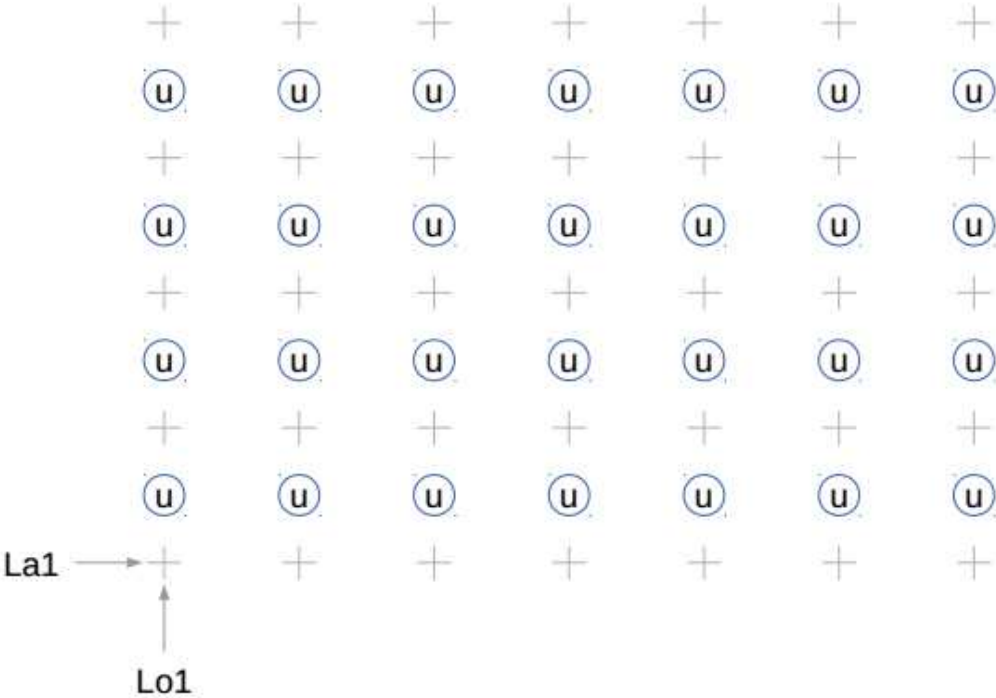
C – grid (full)



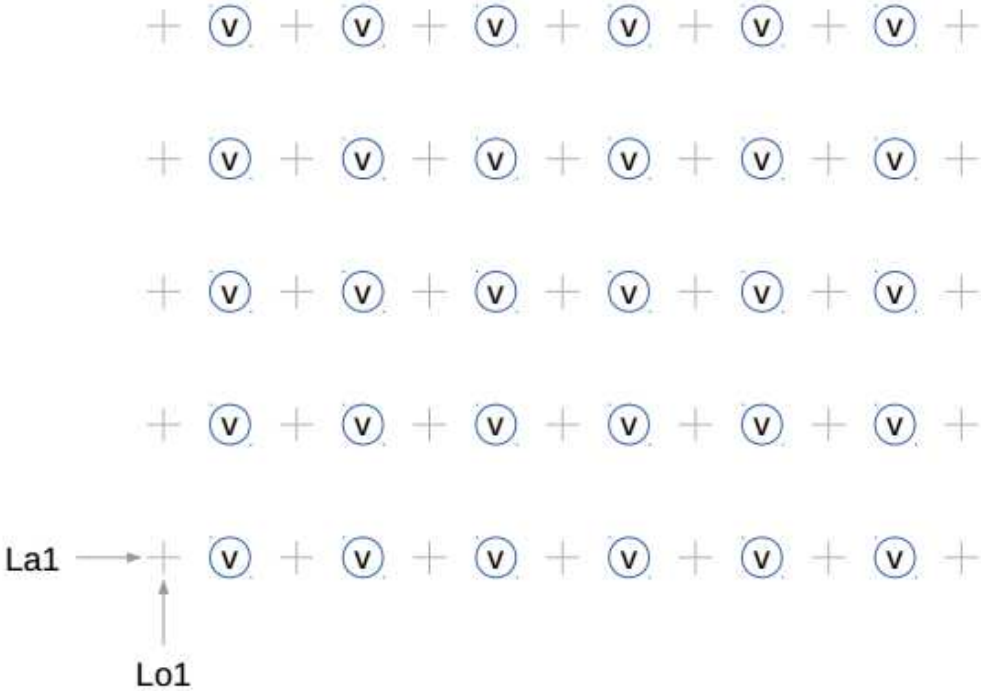
C – grid (mass)



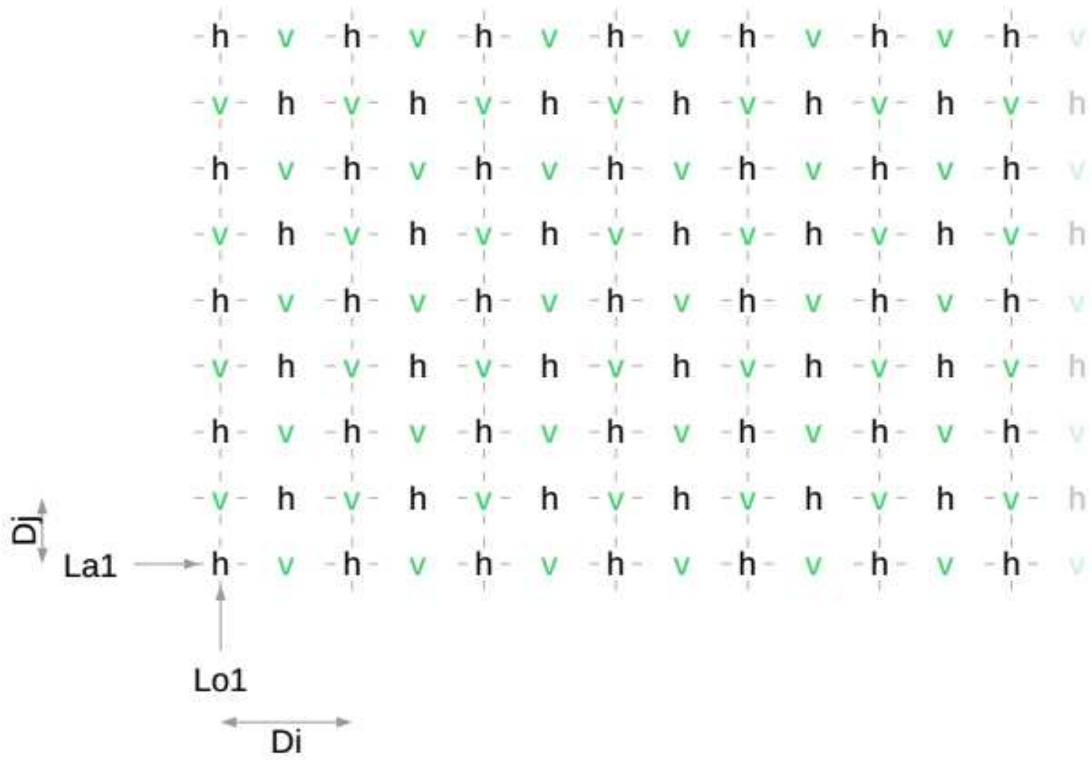
C – grid (wind-u)



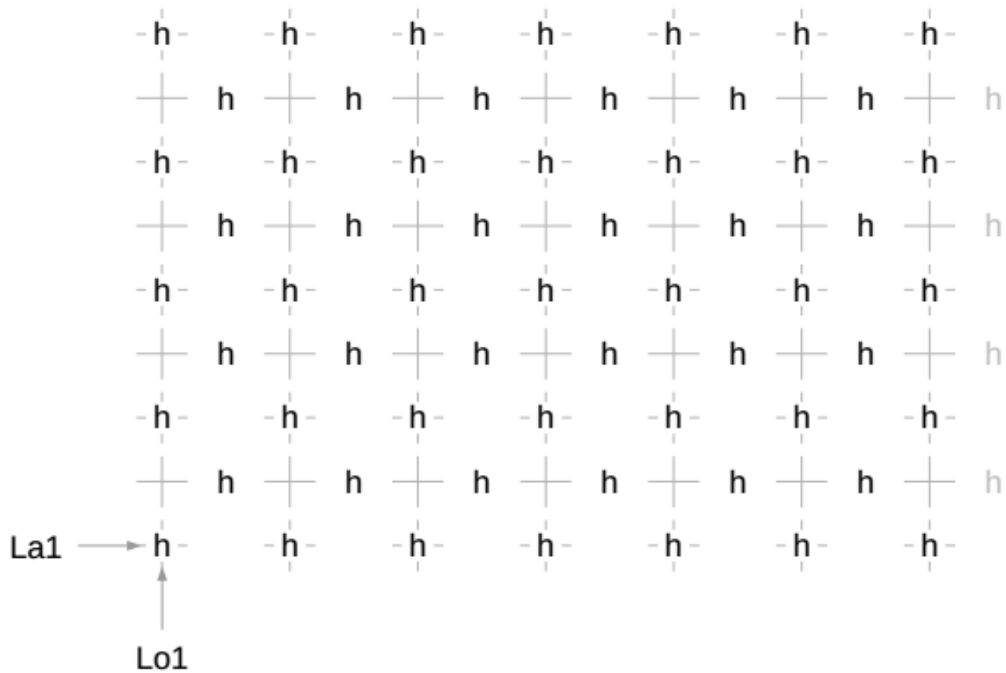
C – grid (wind-v)



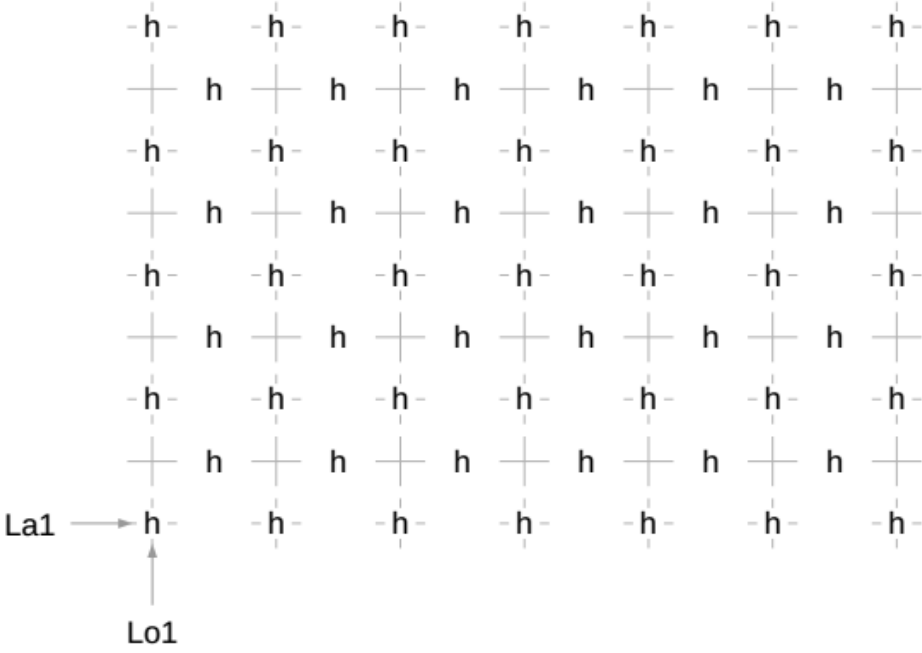
E – grid (full)



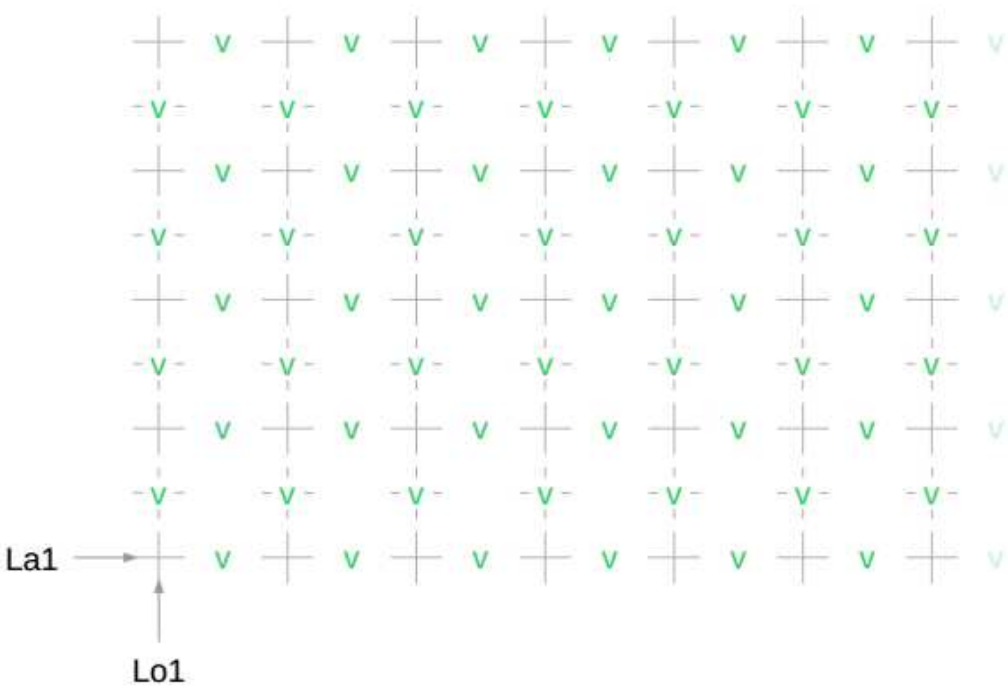
E – grid (mass) full array



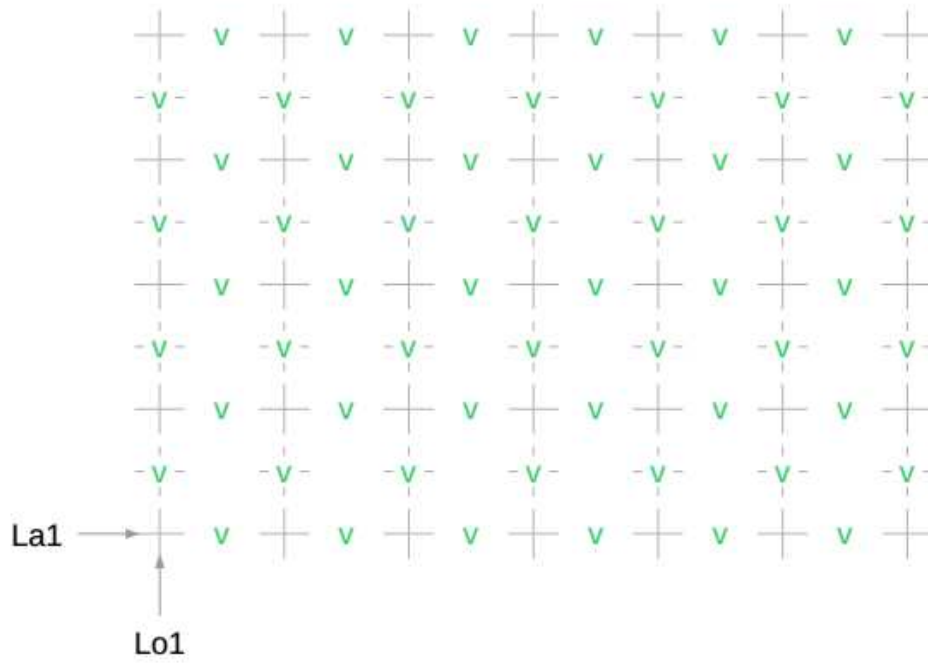
E – grid (mass) jagged array



E – grid (wind) full array



 1 0 0 1



Distribution functions in GRIB

Goal: representation of fields, that depends not only on space and time, but also on an additional continuous parameter, e.g. diameter d or particle mass m . Such fields at the end are (density) distribution functions $f(x, y, z, t; d) \equiv f(\mathbf{r}, t; d)$. They describe e.g. the distribution of particles with different particle sizes in the air. For simplicity, the time variable t is omitted in the following; in GRIB this would be superfluous because times are noted in the PDS (product definition section).

Furthermore, this is an attempt to describe unimodal and multimodal distribution functions in a common GRIB2-framework.

A GRIB file contains one or several fields, which describe the distribution function (concentrations, number densities, ...). The purpose of the GRIB template 4.57-analysis or forecast at a horizontal level or in a horizontal layer at a point in time for atmospheric chemical constituents based on a distribution function is to enable the user to calculate additional interesting variables (mostly integrals) from these fields, if the user knows the underlying distribution function. Examples are the mass density of cloud droplets

$$\rho(\mathbf{r}) = \int_0^{\infty} \frac{1}{6} \pi d^3 \rho_w f(\mathbf{r}, d) dd \quad (1.1)$$

(with the density of water $\rho_w = 1000 \text{ kg/m}^3$) or the radar reflectivity of rain droplet distributions

$$Z(\mathbf{r}) = \text{const.} \int_0^{\infty} d^6 f(\mathbf{r}, d) dd \quad (1.2)$$

These are examples of distribution functions:

1. bin-model with concentrations $c_l(\mathbf{r})$ in the class (or mode) l . A concentration distribution is described by

$$f(\mathbf{r}; d) = \sum_{l=1}^N c_l(\mathbf{r}) \delta(d - D_l) \quad (1.3)$$

In this model, the numbers D_l for the diameter in these N classes are fixed and prescribed.

($D_l = D_l$)

Area of application: bin-models in the cloud microphysics, volcanic ash, ...

2. N-modal concentration distribution function, composed by a Gaussian functions

$$f(\mathbf{r}; d) = \sum_{l=1}^N c_l(\mathbf{r}) \frac{1}{\sqrt{2\pi}\sigma_l} e^{-\left(\frac{d-D_l}{\sigma_l}\right)^2} \quad (1.4)$$

Again, N concentrations $c_l(\mathbf{r})$ must be stored. The N modes are defined by fixed values for diameter D_l and width σ_l .

(therefore $p1 = D_l$ and $p2 = \sigma_l$)

3. N-modal concentration distribution function, composed by Gaussian function, whose diameter and width can vary from grid point to grid point:

$$f(\mathbf{r}; d) = \sum_{l=1}^N c_l(\mathbf{r}) \frac{1}{\sqrt{2\pi}\sigma_l(\mathbf{r})} e^{-\left(\frac{d-D_l(\mathbf{r})}{\sigma_l(\mathbf{r})}\right)^2} \quad (1.5)$$

Now, $3N$ fields $c_l(\mathbf{r})$, $D_l(\mathbf{r})$ and $\sigma_l(\mathbf{r})$ must be stored.

4. N-modal log-normal distribution for the number density

$$f(\mathbf{r}; d) = \sum_{l=1}^N \frac{n_l(\mathbf{r})}{\sqrt{2\pi} \log \sigma_l(\mathbf{r})} e^{-\frac{\log^2 \frac{d}{D_l(\mathbf{r})}}{2 \log^2 \sigma_l(\mathbf{r})}} \quad (1.6)$$

It is described by $3N$ fields $n_l(\mathbf{r})$, $D_l(\mathbf{r})$ and $\sigma_l(\mathbf{r})$.

5. N-modal log-normal distribution for the number density at fixed variance

$$f(\mathbf{r}; d) = \sum_{l=1}^N \frac{n_l(\mathbf{r})}{\sqrt{2\pi} \log \sigma_l} e^{-\frac{\log^2 \frac{d}{D_l(\mathbf{r})}}{2 \log^2 \sigma_l}} \quad (1.7)$$

It is described by $2N$ fields $n_l(\mathbf{r})$, $D_l(\mathbf{r})$ and N fixed numbers σ_l . (therefore, $p1 = \sigma_l$)

6. N-modal log-normal distribution for the number density at fixed variance and the prescription of number density and mass density. Again, equation (1.7) is used. However, the field $D_l(\mathbf{r})$ is not stored, but is expressed via

$$D_l = \left(\frac{m_l(\mathbf{r})}{n_l(\mathbf{r}) \frac{\pi}{6} \rho_{p,l} e^{\frac{9}{2} \log^2 \sigma_l}} \right)^{1/3} \quad (1.8)$$

by the mass density $m_l(\mathbf{r})$.

It is described by $2N$ fields number density $n_l(\mathbf{r})$ and mass density $m_l(\mathbf{r})$, N values σ_l and N values for the particle densities $\rho_{p,l}$.

($p1 = \sigma_l$ and $p2 = \rho_{p,l}$)

(C. Hoose (2004) master thesis, Univ. Karlsruhe)

Application area: aerosol fields

7. N-modal exponential distribution function with prescribed specific mass $q(\mathbf{r})$:

$$f(\mathbf{r}; d) = \sum_{l=1}^N N_{0,l} e^{-\lambda_l(\mathbf{r})d} \quad (1.9)$$

with a fixed intercept-parameter $N_{0,l}$ for the mode l .

For the case of spherical particles and $M = 1$ (cloud droplets, rain droplets) the inverse length $\lambda_l(\mathbf{r})$ depends on the specific mass $q(\mathbf{r})$ and the air density $\rho(\mathbf{r})$ by

$$\lambda_l(\mathbf{r}) = \sqrt[4]{\frac{\pi \rho_{w,l} N_{0,l}}{\rho(\mathbf{r}) q(\mathbf{r})}} \quad (1.10)$$

This formula also contains the density $\rho_{w,l}$ (e. g. density of liquid water. In general this

value is the same for all modes l).

($p1 = N_{0,l}$ and $p2 = \rho_{w,l}$)

Application area: for $N = 1$ an exponential distribution is assumed for most cloud physics particles (cloud ice, graupel, ...)

8. Skew Gaussian function (e.g. for temperature distributions)

$$f(\mathbf{r}; T) = \begin{cases} c_r e^{-\frac{(T-T_0(\mathbf{r}))^2}{\sigma_r^2(\mathbf{r})}} , T > T_0(\mathbf{r}) \\ c_l e^{-\frac{(T-T_0(\mathbf{r}))^2}{\sigma_l^2(\mathbf{r})}} , T \leq T_0(\mathbf{r}) \end{cases} \quad (1.11)$$

with 3 fields $T_0(\mathbf{r})$, $\sigma_r(\mathbf{r})$, $\sigma_l(\mathbf{r})$. The 'left-sided' and 'right-sided' variances $\sigma_{l,r}$ have the same physical dimension (temperature). To distinguish them, it is recommended to define two different GRIB-elements. c_l and c_r are appropriate norms (not given here).

9. . .

Though there is an extremely large amount of possible functional forms of distribution functions, in practice, only a few are used. However, the shown examples indicate that even for the same underlying distribution function, the parameters and fields that are prescribed or derived by others, as well as the independent variable, can differ significantly. In these examples this was the diameter d , the particle mass m could be another. Consequently, this list can become quite large during the lifetime of GRIB2. In the end, this GRIB template is an attempt to deliver a minimum of order together with complete information for users of GRIB data.

Definition of “tiles” with time-dependent attributes

How to code “tiles” with Templates 4.55 and 4.56

The land surface model is evolving and growing more complex. More complex descriptive capabilities are needed to properly describe the representation of land cover types in state of the art weather and climate models.

This includes the sub-grid scale tiling to represent surface heterogeneity. Each grid box with sub-grid variability is divided into a number of tiles, each representing a single surface type. The use of Template 4.53 and 4.54 for partitioned parameters implies that for every chosen partition $PN(1)$, $PN(2)$, ..., $PN(NP)$ a GRIB message exists. All NP partitions are linked by the normalization formula.

The GRIB code representation of this tile approach takes into account the possibility to encode

- (1) only the dominating tiles, which could differ from grid box to grid box,
- (2) tile attributes, considering that tile fractions can be modified according to code table 4.241 (e.g. snow-covered)

Point (1) implies that every grid box has its own subset of tile classes from the land use table
Point (2) allows for the differentiation of tile attributes, the temporal component of this approach.

The fractions f_i of these N (dominant) classes and their attributes are subject to normalization formula:

$$\sum_{i=1}^N f_i = 1$$

In detail, the model grid box is regarded as consisting of a prescribed number of surface types (tiles).

The fractional area of each tile is either given by the geospatial surface data or by one or more prescribed tile attributes (e.g., snow-free and snow-covered). It is important to note that in contrast to the geospatial surface data, the tile attributes according to code table 4.241 could be time dependent.

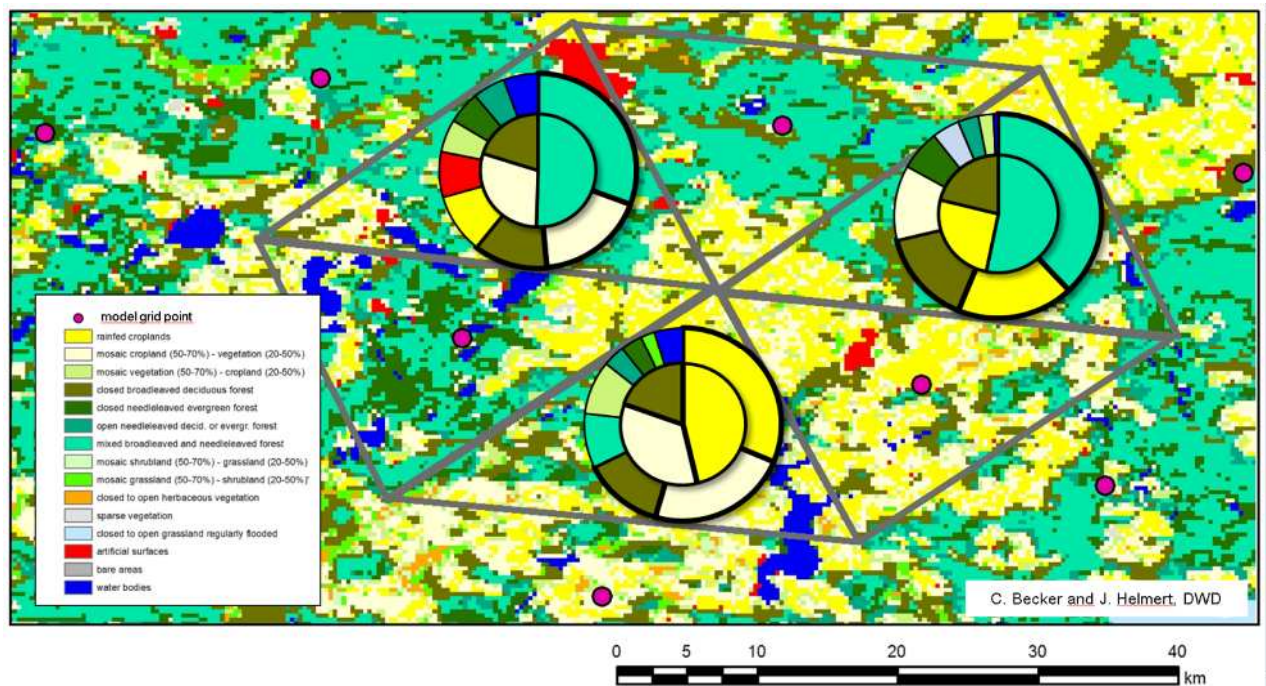


Fig. 1: Generation of the dominating tile structure for $NUT=3$ of a heterogeneous land surface. The outer circle shows the fractional areas covered by the respective land cover classes for a given grid cell. The inner circle shows the selected dominating tiles. Please note the rescaling of the fractional areas performed in the inner circle.

Given the number of land-use surface types from the geospatial land-use data table in a particular grid box, the approach recognizes the most dominant land-use surface types above a prescribed threshold fraction (e. g. 5%) up to the number of used tiles (NUT). Two model grid boxes always use the same number of tiles but could differ in the most dominant land-use surface types (see Fig. 1, outer circles). The fraction of resulting NUT is always rescaled to the total grid box area (see Fig. 1, inner circles).

For grid boxes with nearly homogeneous land-surface types the approach recognizes only the single dominant type and the fractional area of the other used tiles is considered as zero (see Fig. 2).

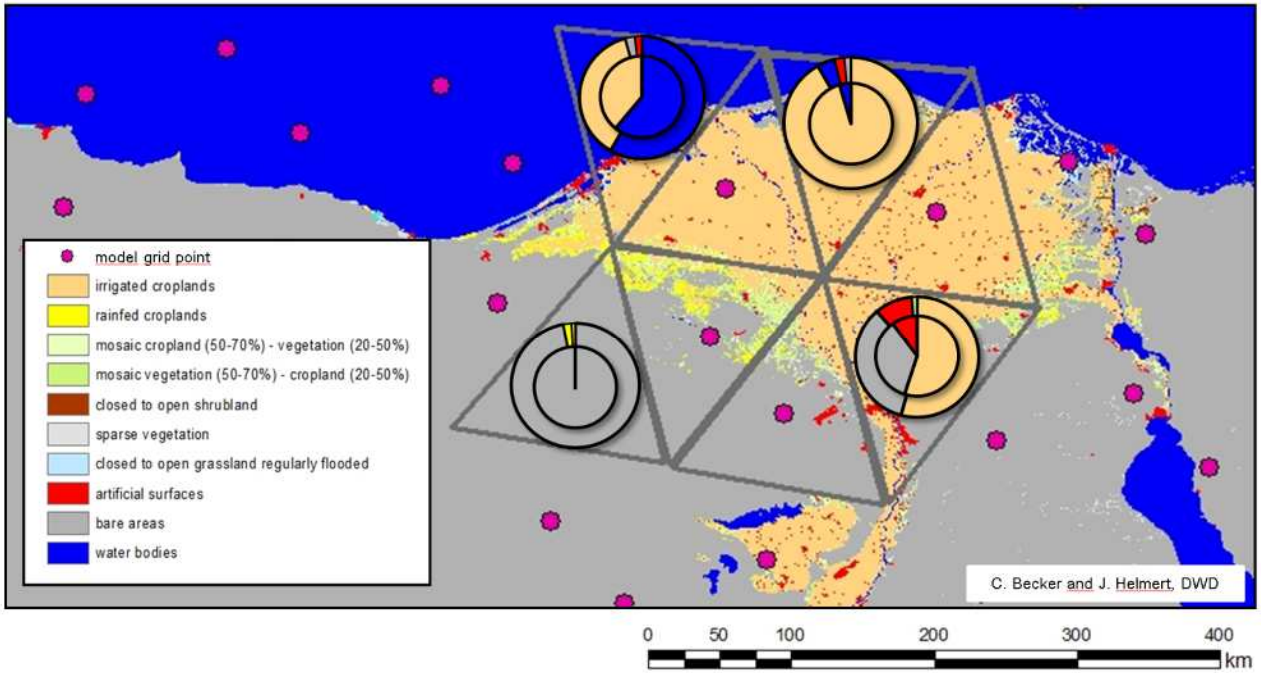


Fig. 2: Generation of the dominating tile structure for NUT=3 of a nearly homogeneous land surface of a coastal region. In this example, area fractions smaller than 5% are not considered when selecting the dominating tiles.

The tile attributes considered in this approach allow for a modification of the tile fractions, e. g. by a temporal evolution of the snow cover (see code table 4.241- tile attributes). Therefore, a subset of the land-use classes from the geospatial land-use data table can be considered for tile attributes.

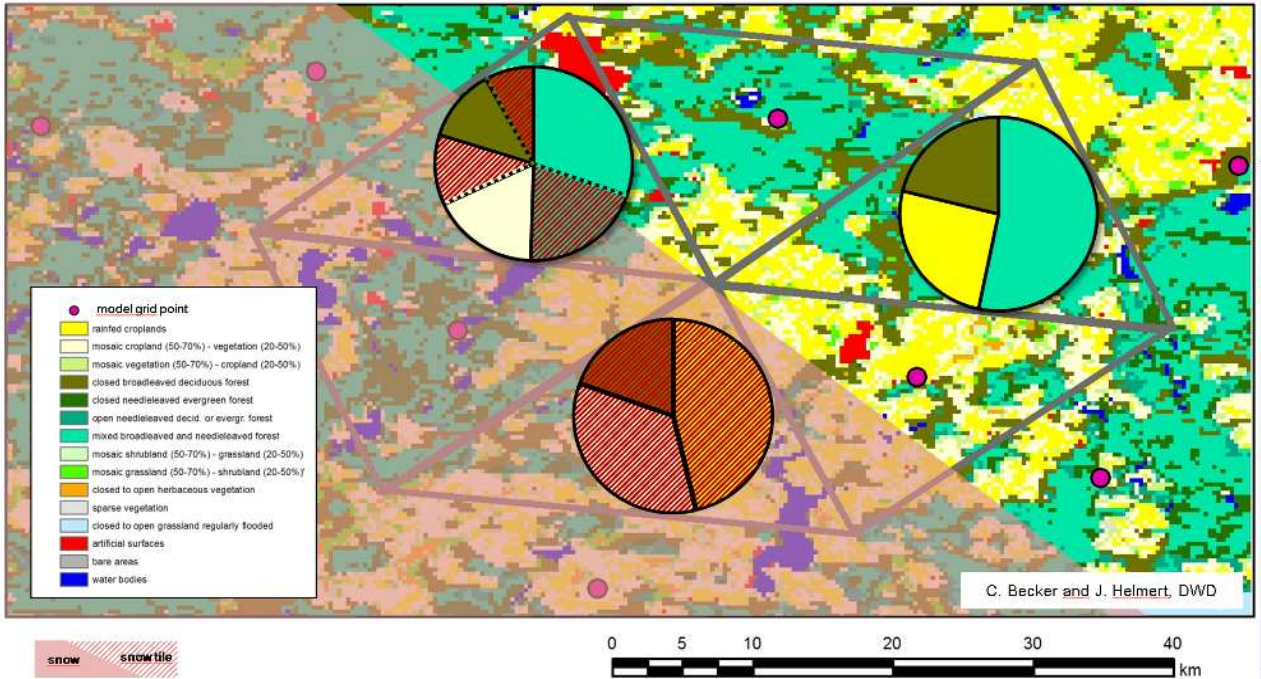


Fig. 3: Generation of the dominating tile structure for NUT=3 with tile attribute “snow-covered”

of a heterogeneous land surface, partly covered with snow. Dominating tiles are equipped with two attributes where applicable: “snow-covered” and ”unmodified”. Shaded areas show the snow-covered tile fractions.

The tiles used in a particular grid box which belong to the attribute are then divided into fractions of the attribute and fractions of the originating dominating tile (see Fig. 3).